

医方类聚

校本点

(第四分册)

人民卫生出版社

醫方類聚

趙採初題



校点本 第四分册

浙江省中医研究所
湖州中医学院 校



出版说明

《医方类聚》原系朝鲜金礼蒙等辑录我国明代以前医方一百五十多种加以分类汇编而成。由于书内有些资料在我国早已散佚，因此，本书对于整理研究祖国医学很有参考价值。但此书在朝鲜也早已散佚，约于1852年间，日本人丹波元坚将家藏的此书残本（原缺十二卷），倩人参考诸书加以补入，并仿朝鲜原本活字铅印，刊于1861年，即江户学训堂本。

《医方类聚》原书共二百六十六卷（现存二百六十二卷，缺卷一五五、卷一五六、卷二〇九、卷二二〇），分为九十二门，收方五万余，约九百五十余万字。本书有论有方，内容极为丰富，除了博引历代各家方书外，并兼收其他传记杂说及道藏佛书等有关医药的内容，故本书收有明代以前广大人民的医疗经验。

由于本书内容系引自他书且又经翻印，故错讹脱漏较多，此次排印前，由浙江省中医研究所、湖州中医院两单位组成了《医方类聚》标点小组，以日本江户学训堂本为底本，旁校各书进行了一些校勘并加以标点。因原书卷帙浩大，为便于阅读，故分十一册陆续出版。

人民卫生出版社

一九七九年十一月

21.3/16

校点说明

《医方类聚》(以下简称《类聚》)原系朝鲜金礼蒙等所编(成书于公元1445年),是辑我国明代以前医籍一百五十多种加以汇编而成,内容极为丰富广博,堪称集医方之大成。但由于本书国内所存为数极少,且有残缺,而原书错讹脱漏较多,又未加标点,给阅读带来一定困难。因此,对本书进行校注刊印,使之“古为今用”,这对于整理研究祖国医学有重大意义。

这次校点,我们是采用日本江戸学训堂活字排印版为底本,全书共二百六十六卷。分九十二门,约有五万余方,九百五十余万字。在保留原书面貌的前提下,根据现有条件,加以校点。具体方法如下:

一、《类聚》本所引用的一百五十多种书籍之中,有些资料在我国早已散佚,因此,只能采取旁校和参校相结合的方法,即有旁校本者,原则上做到逐字逐句进行校讎;若无旁校本可查,则根据文义,尽量参考其他有关书籍,予以参校。为使读者了解校注情况,将所引用书名、版本等,一一列出,附于书末。

二、原书编者在辑他书时,大多节录原文,但由于引用之书,常因辗转传抄,版本不一,以致某些文句,难免有所出入。因此,在校点过程中,凡《类聚》本与旁校本有差异者,根据情况分别处理。若两者文字虽有不同,而意义基本相同,或以《类聚》本义长者,一般不予校注;若《类聚》本有错漏不通之处,并确有实据而无疑义者,或虽有疑义而无旁校本、参校本可据,但按文义可以论证者,均加以校注,说明××书作××,或按义作××等等。

三、《类聚》本在引用他书时,除节录原文外,有些还经过编者一番化裁,甚至综合数家之说为一,虽和旁校本文句有较大出入,但其实质内容无重要差异者,一般不加校注。

四、对少数有疑义之处,一时找不到书籍进行校讎,又无法用中医理论和文义予以论证的,则存疑待考。

五、凡需校注之处,均在该字、该方或该段之下,加以脚码而不改动原文,并按脚码顺序注于页末。

六、原书卷154劳瘵门一、及卷155、156、209、220原阙。少数篇幅如卷149诸虚门七引卫生十全方、神巧万全方,卷154诸虚门十二引御医撮要等仅有目而无正文,这次校点,实难补全,故未加校注。

七、全书添加标点符号以利阅读。

八、原书中引永类铃方、儒门事亲的表格部分,为便于阅读,按本书体例改为文字,并加注说明。

九、原书古体字、异体字不强求统一简化。对于笔划残缺之字,迺予更正。对于错字、漏字则均予补正,并加校注。

十、原书所引用书名,有的用全称,有的用简称,有的甚至将篇名作书名,情况较为复杂,故一律不加书名号。

十一、为了便于查阅,每分册均补加目录。对原散在各卷中目录,重新予以整理,分别编排在每分册目录之中。

十二、本书采取横排形式，书中所有“右件药”、“右咬咀”等“右”字，按现在版式应改为“上”字，但为了保存古书原貌，不予改动，望读者注意。

十三、鉴于原书引用典故较多，而各书在体例上互有差异，因此本书在层次编排上虽力求格式统一，但殊难强求一律。

十四、原书由于受当时历史条件的限制，在内容上掺杂着某些唯心和封建迷信的成分。为保留原书的面貌，除明显之淫秽、符咒等荒诞内容，予以删文存目外，其他一般不作改动。希望读者有分析地加以接受。

本书校点工作，在省卫生局大力支持和所、院领导的直接领导下，成立了《医方类聚》校点小组。参加编写的人员有潘澄濂、朱承汉、凌天翼、陆拯、盛增秀、金泽民、金泽世、李慕期、张焯敏、施仁潮、陈勇毅、王英等同志。由于我们对整理古代文献缺乏经验，加上旁校书不全，难免存在不少问题，请予批评指正。

浙江省中医研究所
湖州中医院

一九七九年十一月

医方类聚

校点本

(第四分册)

浙江省中医研究所 湖州中医院 校

人民卫生出版社出版

(北京市崇文区天坛西里10号)

北京印刷一厂印刷

新华书店北京发行所发行

787×1092毫米16开本 41 $\frac{1}{2}$ 印张 4插页 920千字

1981年12月第1版第1次印刷

印数：1—10,000

统一书号：14048·3879 定价：7.00元

027639-8242/5-7.002

目 录

医方类聚卷之六十四——八十四(第四分册)

眼门一 (原书卷之六十四).....	1	第二十六	4
龙树菩萨眼论	1	第二十七	5
眼疾因起第一	1	第二十八	5
谬误失理第二	1	第二十九	5
应伏宜治第三	1	第三十	5
枳理诚约第四	2	巢氏病源	5
辨诸般眼病疾不同随状所疗		目病诸候	5
三十篇	2	目赤痛候	5
第一	2	目风赤候	5
第二	2	目赤烂毗候	5
第三	2	目数十年赤候	5
第四	2	目风肿候	5
第五	3	目风泪出候	5
第六	3	目泪出不止候	5
第七	3	目肤翳覆瞳子候	5
第八	3	目息肉淫肤候	5
第九	3	目青盲候	5
第十	3	目青盲有翳候	6
第十一	3	目茫茫候	6
第十二	3	目珠子脱出候	6
第十三	3	目不能远视候	6
第十四	4	目涩候	6
第十五	4	目眩候	6
第十六	4	目视一物为两候	6
第十七	4	目偏视候	6
第十八	4	目飞血候	6
第十九	4	目黑候	6
第二十	4	目晕候	6
第二十一	4	眦目候	6
第二十二	4	目眇候	6
第二十三	4	眦目候	6
第二十四	4	目眇候	7
第二十五	4	目蜡候	7

目肥候	7	病目经年	16
目疮疮候	7	十形三疗	16
目封塞候	7	目盲	16
目内有丁候	7	目赤	16
割目后除痛止血候	7	赤目	17
千金方	7	目翳	17
目病	7	治法杂论	17
圣惠方	8	宣明论	17
眼论	8	眼科论	17
眼内障论	9	东垣试效方	18
开内障眼论	10	诸脉者皆属于目论	18
和剂指南	11	兰室秘藏	18
论眼目诸证候	11	内障眼论	18
三因方	11	得效方	19
眼叙论	11	眼科总论	19
断病提纲	12	五轮之图	19
眼证歌	12	八廓之图	20
直指方	12	澹寮方	20
眼目方论	12	眼目	20
严氏济生方	13	卫生宝鉴	21
眼论治	13	解惑	21
严氏济生续方	13	医方大成	21
眼评治	13	眼目	21
修月鲁般经	14	永类铃方	21
五轮应五行	14	杂病眼目	21
八廓	14	五轮无位八廓有名	21
五轮	14	医林方	22
五脏	14	眼目论	22
五行相生	14	施圆端效方	23
肝病十般	14	眼目	23
心主八般	14	玉机微义	23
脾家至眦九般	14	眼目	23
肾主黑睛七般	14	论目为血脉之宗	23
肺主白睛八般	14	论目昏赤肿翳膜皆属于热	23
儒门事亲	15	论眼证分表里治	23
目疾头风出血最急说	15	论目疾宜出血最急	24
治病百法	16	论内障外障	24
两目暴赤	16	论瞳子散大	24
目肿	16	论倒睫赤烂	24

论目不能远视为阴气不足	24
论目疾分三因	24
论偷针眼	24
寿域神方	25
眼部	25
水轮	25
风轮	25
肉轮	25
气轮	25
血轮	25
眼门二 (原书卷之六十五)	26
龙树菩萨眼论	26
疗眼汤丸散煎膏方	26
泻肝汤(26) 退热饮子(26) 洗眼方(26)	
青箱子丸(27) 空青丸(27) 镇肝决明丸(27)	
决明散子(27) 还睛散(27) 七宝散(27)	
摩顶膏(27) 空青丸(28) 补肝散(28)	
还睛丸(28) 空青浆(28) 补肝汤(28)	
泻肝汤(28) 七宝散子(28) 当风散(28)	
清凉散煎(29) 白凉散煎(29) 析冥子	
丸(29) 茺蔚子丸(29) 黄凉散煎(29)	
千金方	29
目病	29
神曲丸(29) 瓜子散(29) 补肝丸(29)	
补肝散(30) 补肝茺蔚子散(30) 补肝	
散(30) 梔子仁煎(30) 泻肝汤(30) 洗	
肝乾蓝煎(31) 大枣煎(31) 洗眼汤(31)	
荡风散(32) 乳汁煎(32) 洗眼汤(32)	
真珠散(33)	
千金翼方	34
眼病	34
真珠散(34) 七宝散(34) 矾石散(34)	
决明洗眼方(34) 兔肝散(35) 补肝汤(35)	
泻肝汤(35) 泻肝汤(35) 补肝汤(35)	
茺蔚子(35) 决明丸(35) 补肝丸(36)	
千金月令	36
空青煎(36) 代茶饮子(37)	
海上仙方	37
眼中流泪	37

夜光眼	38
赤眼	38
眼中翳膜	38
圣惠方一	38
治眼赤诸方	38
羚羊角散(38) 梔子散(38) 石决明丸(38)	
黄连煎(39) 黄连膏(39) 枸杞煎(39)	
乳汁煎(39) 竹叶煎(39) 黄连煎(39)	
鱼胆贴眼膏(39) 地龙粪饼子(39) 竹叶	
汤(39) 槐皮洗眼汤(39)	
治眼风赤诸方	40
玄参散(40) 犀角散(40) 青箱子丸(40)	
龙脑膏(40) 胡黄连煎(40) 青梅	
煎(41) 垂柳枝煎(41) 铜绿膏(41) 蕤	
仁膏(41) 茧卤点眼煎(41) 槐枝汤(41)	
治眼胎赤诸方	41
升麻散(42) 麦门冬散(42) 杏仁膏(42)	
梨汁煎(42) 黄连煎(42) 龙脑膏(42)	
朱砂煎(42) 独圣还睛丸(43)	
治眼暴赤诸方	43
犀角散(43) 洗肝柴胡散(43) 蕤仁散(43)	
石蜜煎(43) 杏仁煎(43)	
治眼赤烂诸方	44
龙脑散(44) 仙灵脾丸(45) 蕤仁膏(45)	
碧云膏(45) 秦皮汤(45) 柏皮汤(45)	
膩粉膏(45)	
治眼赤肿痛诸方	46
羚羊角散(46) 决明子散(46) 防风散(46)	
闭毒散(46)	
治热毒攻眼诸方	47
车前子散(47) 黄连散(47) 泻肝麻仁	
散(47) 石膏散(47) 羚羊角散(47) 升	
麻散(47) 羚羊角丸(47) 甘草散(48)	
秦皮洗眼汤(48) 点眼膏(48) 车前饼	
子(48)	
治风毒攻眼诸方	48
防风散(48) 前胡散(48) 细辛散(48)	
黄芩散(48) 甘菊花丸(48) 车前子丸(49)	
白矾散(49) 朱砂煎(49) 龙脑膏(49)	

蕤仁膏(49) 秦皮汤(49)		治眼睑垂肿诸方	61
治丹石毒上攻眼目诸方	49	羚羊角散(61) 大黄散(61) 秦皮散(61)	
葵子散(49) 犀角散(49) 羚羊角散(49)		茺蔚散(61) 洗眼汤(61) 熨眼药饼子(61)	
车前子散(50) 芒消散(50) 大黄丸(50)		治睑生风粟诸方	61
大黄膏(50) 杏仁膏(50) 柴胡洗眼汤(50)		防风散(61) 茺蔚散(62)	
治远年风赤眼诸方	50	治睑肿硬诸方	62
犀角散(50) 菊花散(50) 龙脑膏(51)		黄耆散(62) 羚羊角散(62) 泻膈散(62)	
麻油膏(51) 黄连煎(51)		细辛散(62)	
治眼生胬肉诸方	52	治眼摩顶膏诸方	62
前胡散(52) 秦皮散(52) 真珠散(52)		摩顶膏(62) 摩顶膏(63) 涂顶油(63)	
七宝点眼方(52) 蕤仁膏(53)		涂顶油(63) 摩顶膏(63) 灌顶油(63)	
治眼风泪诸方	53	治眼内障诸方	63
防风散(53) 犀角丸(53) 龙脑青箱丸(53)		甘菊花散(63) 羚羊角散(64) 藏蕤散(64)	
点眼止冷泪散(53) 鸡舌香丸(54) 杏仁		羚羊角散(64) 石决明丸(64) 补肾丸(64)	
膏(54)		空青丸(64) 羚羊角丸(64) 还暗丸(64)	
治眼生疮诸方	54	石决明丸(65) 阳起石丸(65) 磁石丸(65)	
决明子散(54) 黄连散(54) 秦皮散(55)		曾青膏(65) 朱砂煎(65) 还睛散(65)	
柴胡散(55) 细辛丸(55) 蕤仁膏(55)		通明散(65) 羚羊角散(66) 坠翳决明	
猪胆膏(55) 青钱汤(55)		散(66) 明目人参丸(66) 还睛明目芦荟	
治针眼诸方	55	丸(66) 坠翳丸(66)	
大黄散(55) 玄参散(55) 羚羊角散(56)		治眼青盲诸方	66
牛黄散(56) 炒毒膏(56)		地肤子散(66) 真珠散(66) 牛肝散(66)	
治眼涩痛诸方	56	地肤子丸(66) 柏叶丸(66) 真珠煎(67)	
菊花散(56) 羚羊角散(56) 通膈茺蔚		鱼脑点眼方(67) 神效决明散(67)	
散(56) 玄参散(56) 车前子丸(56) 大		治眼雀目诸方	67
黄丸(57) 黄牛胆煎(57) 枸杞汁点眼		老柏皮散(68) 抵圣散(68)	
方(57)		治眼卒生翳膜诸方	68
治目痒急诸方	57	决明子散(68) 羚羊角散(68) 知母散(68)	
藏蕤散(57) 沙参散(57) 乌蛇散(57)		旋覆花散(68) 蛇蛻皮散(68) 羚羊角	
羚羊角丸(58) 黄连煎(58) 秦皮汤(58)		散(68) 车前子散(68) 真珠散(69) 真	
治眼眉骨及头疼痛诸方	58	珠膏(69) 龙脑膏(69) 鸡子壳散(69)	
菊花散(58) 黄芪散(58) 羚羊角散(58)		治眼生肤翳诸方	69
羌活散(59) 犀角丸(59) 贴炒膏(59)		真珠散(69) 石决明散(69) 曾青散(69)	
眼门三 (原书卷之六十六)	60	青盐膏(69) 龙脑膏(70) 石胆散(70)	
圣惠方二	60	朱砂散(70) 贝齿煎(70) 珊瑚散(70)	
治眼睛疼痛诸方	60	治眼生丁翳诸方	70
细辛散(60) 羌活散(60) 羚羊角散(60)		升麻散(70) 羚羊角散(71) 决明子散(71)	
地骨皮散(60) 梔子散(60) 甘菊花散(60)		远志丸(71) 抵圣散(71) 琥珀煎(71)	
地骨散(60) 通顶抽风散(61)		石决明散(71)	

治眼生花翳诸方	71
羚羊角散(71) 黄芩散(71) 蕤仁散(71)	
马牙消散(71) 龙脑散(72) 朴消散(72)	
龙脑膏(72)	
治眼远年翳障诸方	72
蕤仁散(72) 石决明丸(72) 琥珀散(72)	
贝齿散(73) 石胆散(73) 决明煎(73)	
石胆丸(73) 七宝散(73) 琥珀散(73)	
朴消散(73)	
治眼赤脉冲贯黑睛诸方	73
梔子散(74) 蕤仁散(74) 羚羊角散(74)	
犀角散(74) 真珠散(74) 黄连煎(74)	
蕤仁煎(74)	
治眼血灌瞳人诸方	74
生干地黄散(74) 麦门冬散(74) 没药	
散(75) 真珠散(75)	
治眼生珠管诸方	75
贝齿散(75) 龙脑煎(75)	
治眼白睛肿胀诸方	75
羚羊角散(75) 桑根白皮散(76) 车前子	
散(76) 大黄散(76) 玄参丸(76) 车	
前子丸(76) 贴胁膏(76) 秦皮汤(76)	
朱砂煎(76)	
治目珠子突出诸方	76
羚羊角散(76) 藏蕤散(77) 玄参散(77)	
黄连丸(77)	
治蟹目诸方	77
羚羊角散(77) 黄芩散(77) 防风散(77)	
治眼偏视诸方	78
独活散(78) 甘菊花散(78) 牛黄散(78)	
归睛散(78) 羚羊角散(78) 槐子丸(78)	
治坠睛诸方	78
细辛散(78) 甘菊花散(79) 犀角散(79)	
羌活散(79) 槐子丸(79)	
治眼脓漏诸方	79
黄耆散(79) 玄参丸(79) 白矾煎(80)	
治眼眦眦诸方	80
川升麻散(80) 薯蓣散(80) 调肝细辛	
散(80) 青羊肝散(80) 蓝实丸(80) 青	

箱子丸(80) 石决明丸(80) 龙脑煎(81)	
治眼见黑花诸方	81
羚羊角散(81) 熟乾地黄丸(81) 决明子	
丸(81) 肉苁蓉丸(81) 磁石丸(81)	
治眼昏暗诸方	82
决明子散(82) 冬瓜子散(82) 决明子	
散(82) 兔肝丸(82) 青箱子丸(82) 地	
肤子丸(82) 决明子丸(83) 蔓菁子丸(83)	
磁石丸(83) 车前子丸(83) 驻景丸(83)	
地肤子散(83) 朱砂丸(83) 蔓菁子散(83)	
决明子散(83) 槐子丸(83)	
治眼被物撞打著诸方	84
赤芍药散(84) 生干地黄散(84) 琥珀	
散(84) 三胆点眼方(85)	
治眯目诸方	85
眼门四 (原书卷之六十七)	86
和剂局方	86
治眼目疾	86
锦鸡丸(86) 密蒙花散(86) 羚羊角散(86)	
秦皮散(86) 镇肝丸(86) 菊睛丸(86)	
菩萨散(87) 拨云散(87) 草龙胆散(87)	
蝉花散(87) 春雪膏(87) 流气饮(88)	
洗肝散(88) 菊花散(88) 明睛散(88)	
蝉花无比散(88) 明睛地黄丸(89) 洗眼	
紫金膏(89) 草龙胆散(90) 汤泡散(90)	
还睛丸(90) 曾青散(90) 秘传羊肝	
丸(90)	
大全本草	91
治眼黄连丸(91)	
三因方	93
眼	93
三因证治	93
羌活散(93) 白蒺藜散(93) 洗肝散(93)	
椒红丸(93) 煮肝散(93) 四生散(94)	
驱风散(94) 立胜散(94) 神仙照水膏(94)	
柏竹沥膏(94) 通利膏(94) 通神膏(94)	
蛤粉丸(94)	
卫生十全方	95
神巧万全方	96

眼病	96
八减丸(96) 苍术散(96) 蔓荆子散(96)	
芎藭散(96) 香乳膏(96) 四神散(96)	
菟丝子丸(96) 龙脑膏(96)	
助道方	97
治连夜不眠眼眶赤烂	97
治风热攻冲眼目证	97
治目赤头疼病	97
治老人目昏脑中寒	97
是斋医方	97
目疾	97
退翳散(97) 芎菊散(97) 攻毒散(98)	
明上膏(98) 五退散(98) 金水膏(98)	
五生散(98) 如神饼子(98)	
琐碎录	100
眼目	100
眼杂治	100
简易方	101
眼	101
加减驻景丸(101) 羊肝丸(101) 大明丸(101)	
地黄丸(101) 羚羊角散(101) 楮英散(101)	
银青丸(102)	
直指方	102
眼目证治	102
人参羌活散(102) 菊花散(102) 败毒散(102)	
消风散(102) 磨光散(102) 羌活散(102)	
开明散(102) 海明散(102) 千金漏芦汤(102)	
八珍饮(102) 黄连解毒汤(102) 泻肝散(103)	
消毒麻仁丸(103) 龙胆散(103) 流气饮(103)	
楮实散(103) 远志丸(103) 麦黄汤(103)	
生地黄丸(103) 开障散(103) 杏仁方(103)	
花草膏(103) 夏枯草散(103) 盐术散(104)	
仙术饮(104) 观音丸(104) 羊肝丸(104)	
大仙饮(104) 前麓开翳散(104) 真珠退翳	
散(104) 还睛丸(104) 山药丸(104) 驻	
景丸(104) 明眼地黄丸(104) 菊睛丸(104)	
水淋法(104) 黄连滴眼方(104) 涤风散(105)	
立消膏(105) 姜液膏(105) 南硼砂散(105)	
甘石散(105) 前麓点翳膏(105) 雀盲散(105)	

通关散(105)	
朱氏集验方	105
眼	105
灵应丸(105) 苍术丸(105) 羌活散(105)	
地骨散(106) 祛风散(106) 还光散(106)	
茶调散(106) 柴胡散(106) 黄连汤(106)	
春雪膏(106) 青金散(106) 当归散(106)	
磁石丸(106) 洗眼药(106) 龙胆膏(106)	
严氏济生方	107
眼	107
决明子散(107) 桑白皮散(107) 炉甘石	
散(107) 补肾丸(107) 养肝丸(107)	
严氏济生续方	107
眼	107
太清散(107) 杏连散(108)	
修月鲁般经	108
补虚捷法	108
泻实捷法	108
补泻用药	108
四十字用药妙诀	108
四十药方	108
神拨还光丸(110) 明睛膏(110)	
看眼病法别方	110
后录	111
拜堂散(111) 金光复明散(111) 洗肝散(111)	
羊胆膏(111) 龙胆丸(111) 真料重明散(111)	
三法六门	111
煮肝散(111)	
眼门五 (原书卷之六十八)	112
宣明论	112
眼科	112
黄连膏(112) 涤昏膏(112) 通天散(112)	
神芎散(112) 金丝膏(112) 白药子散(112)	
胡黄连散(112) 碧霞丹(112) 菩萨散(113)	
石膏羌活散(113) 重明散(113) 雷岩丸(113)	
丁香复光丸(113)	
东垣试效方	113
眼	113
拨云汤(114) 冲和养胃汤(114) 泻热黄连	

汤(114) 助阳活血汤(114) 明目细辛汤(114)	
神效明目汤(114) 神效黄芪汤(114) 益气	
聪明汤(115) 补阳汤(115) 连柏益阴丸(115)	
升阳柴胡汤(115) 芎辛汤(115) 人参补胃	
汤(115) 连翹饮子(116)	
论瞳子散大	116
滋阴地黄丸(116) 益阴肾气丸(116) 羌活	
退翳丸(116) 园明膏(117) 百点膏(117)	
吹云膏(117) 复明膏(117) 广大重明汤(117)	
防风饮子(117) 龙胆饮子(117) 碧天丸(118)	
搐药碧云散(118) 地芝丸(118) 定志丸(118)	
绿翳瞳肿治验	118
兰室秘藏	119
眼	119
选奇汤(119) 复明散(119) 园明内障升麻	
汤(119) 黄芩黄连汤(119) 蔓荆子汤(119)	
救苦汤(119) 熟干地黄丸(119) 当归龙胆	
汤(119) 温卫汤(119) 搐药麻黄散(120)	
疗本滋肾丸(120) 加味滋肾丸(120) 退翳	
膏(120) 羌活退翳汤(120) 还睛紫金丹(120)	
御药院方	120
眼目	120
吹鼻碧玉散(120) 七仙丸(120) 通脑散(120)	
菊花散(120) 石膏散(121) 生地黄汤(121)	
金丝膏(121) 白龙散(121) 龙脑硼砂散(121)	
金莲散(121) 青金散(121) 五黄散(121)	
冰池散(121) 五倍丸(121) 地黄丸(121)	
白龙粉(122) 至明膏(122) 决明散(122)	
金髓煎丸(122) 芎蒭丸(122) 荆芥散(122)	
香附散(122) 生潯丸(123) 当归立效散(123)	
通光丸(123) 神仙碧霞丹(123) 还睛汤(123)	
黄连汤(123) 遇明丸(123) 还睛丹(123)	
生地黄汤(123) 杞菊丸(123) 增明丸(124)	
神应散(124) 消毒散(124) 生明丸(124)	
七宝散(124)	
得效方七十二证方	124
内障	124
圆翳第一	124
补肝散(124) 补肾丸(124)	

冰翳第二	124
通肝散(124)	
滑翳第三	125
涩翳第四	125
散翳第五	125
八味还睛散(125)	
横开翳第六	125
浮翳第七	125
沉翳第八	125
偃月翳第九	125
枣花翳第十	125
白翳黄心十一	125
黑花翳十二	125
凉胆丸(125)	
胎患十三	125
五风变十四	125
雷头风十五	125
惊振十六	125
绿风十七	125
羚羊角散(125)	
乌风十八	126
泻肝散(126)	
黑风十九	126
青风二十	126
肝虚雀目二十一	126
高风雀目二十二	126
肝虚目暗二十三	126
外障	126
肝藏积热二十四	126
大决明散(126)	
伤寒热病后目昏二十五	126
混睛二十六	126
地黄散(126)	
胬肉攀睛二十七	126
二黄散(126) 定心丸(126)	
两睑粘睛二十八	126
膜入水轮二十九	126
钉翳根深三十	126
黑翳如珠三十一	127

花翳白陷三十二 127
 水瑕深翳三十三 127
 清凉散(127)
 玉翳浮满三十四 127
 因他病后生翳三十五 127
 顺逆生翳三十六 127
 磨翳膏(127)
 鸡冠蚬肉三十七 127
 决明散(127)
 险生风粟三十八 127
 消毒饮(127)
 胞肉胶凝三十九 127
 漏睛脓出四十 127
 白薇丸(127)
 蟹睛疼痛四十一 127
 突起睛高四十二 127
 风起喎偏四十三 127
 倒睫拳毛四十四 127
 五退散(127)
 风牵睑出四十五 127
 神崇疼痛四十六 128
 施螺尖起四十七 128
 鸬眼凝睛四十八 128
 辘轳转关四十九 128
 天门冬饮子(128) 泻肝散(128)
 被物撞打五十 128
 地黄膏(128)
 撞刺生翳五十一 128
 经效散(128)
 血灌瞳仁五十二 128
 通血丸(128)
 眯目飞尘五十三 128
 天行赤目五十四 128
 暴赤眼后忽生翳五十五 128
 胎风赤烂五十六 128
 风赤疮疾五十七 128
 冲风泪出五十八 128
 白僵蚕散(128)
 暴风客热五十九 129

险硬睛疼六十 129
 痛如针刺六十一 129
 痒极难任六十二 129
 驱风一字散(129)
 起坐生花六十三 129
 瞳仁干缺六十四 129
 黄膜上冲六十五 129
 犀角饮(129)
 赤膜下垂六十六 129
 小眦赤脉六十七 129
 小儿通睛六十八 129
 小儿斑疮入眼六十九 129
 小儿睑中生赘七十 129
 小儿疳眼七十一 129
 小儿青盲七十二 129
 虚证 129
 加味磁朱丸(129) 大补肾丸(129) 养肝丸(129) 锦鸠丸(129) 驻景丸(129) 青盐丸(129) 巴戟丸(129) 花草膏(129) 椒目丸(130) 黑神散(130) 加味参附正气散(130)
 热证 130
 八珍散(130) 圣效散(130) 地黄丸(130) 决明散(130) 败毒散(130) 羊肝丸(130) 五行汤(130) 地黄膏(130) 黄连汤(130) 蔓荆散(130) 春雪膏(130) 穿针散(130) 芎芷香苏散(131) 石决明散(131) 贴药(131)
 风证 131
 消风散(131) 菊花散(131) 白蒺藜散(131) 蝉花无比散(131) 流气饮(131) 菩萨散(131) 驱风散(131) 圣草散(131)
 气证 131
 木香流气饮(131) 分心气饮(131) 石膏羌活散(131)
 翳障 131
 退翳散(131) 观音梦授方(132) 羊肝丸(132) 吕仙翁方(132) 重明散(132) 小五退散(132) 麦门冬丸(132) 还睛丸(132) 龙胆膏(132) 神仙照水膏(132) 照水丹(132)

通治132
 点眼膏子(132) 汤泡散(132) 水淋法(132)
 明上膏(132) 小决明散(132) 浮萍散(133)
 黄连膏(133) 涤昏膏(133) 通天散(133)
 拾遗十六方133
 开明丸(133) 当归丸(133) 明眼地黄丸(133)
 菊花散(133) 搐鼻药(133) 决明丸(133)
 洗药(133) 点药(133) 密蒙花散(133) 点
 眼药(134) 洗眼碧霞散(134) 敷药瞿麦
 散(134) 坠翳丸(134) 磨翳散(134) 空青
 丸(134)
 澹轩方134
 明眼134
 暴赤眼134
 翳眼134
 赤眼后暴翳134
 烂眩眼134
 血风眼134
 眼热昏134
 偷针眼134
 游丝入眼134
 眼突出肉135
 他物伤睛135
 芒刺中睛不出135
 赤眼热臃135
 肘后方135
 治目赤痛暗昧刺诸病方135
 补肝散(135) 洗眼汤(135) 白龙散(135)
 补肝散(135)
 澹寮方136
 眼目136
 四物五子丸(136) 车前子丸(136) 五退
 散(136)
 卫生宝鉴138
 眼目诸病并方138
 金露膏(138) 加味春雪膏(138) 上清散(138)
 重明散(138) 夜光散(138) 碧霞丹(138)
 鱼胆丸(139) 拨云散(139) 还睛散(139)
 甘菊花丸(139) 五秀重明丸(139) 煮肝

散(139)

圣济总录一139

眼目139

凉肝散(139) 苍术散(139) 当归散(139)
 玉柱膏(139) 黄连煎(140) 水龙膏(140)
 黄连丸(140) 神锦散(140) 犀角膏(140)
 通顶散(140) 青箱子丸(140) 寒冰散(140)
 黄连点眼方(140) 祛风退热汤(140) 马牙
 消点眼方(140) 石膏散(140)

目赤肿痛141

羚羊角饮(141) 祛毒散(141) 大黄汤(141)
 竹叶汤(141) 萎蕤汤(141) 前胡汤(141)
 半夏汤(141) 连前子散(141) 退膈莽苳
 汤(141) 大黄汤(141) 甘草汤(141) 地
 肤子散(141) 防风丸(142) 石决明丸(142)
 秦皮汤(142) 大黄膏(142) 地黄膏(142)
 秦皮汤(142) 生犀饮(142) 黄芩汤(142)
 泻肝汤(142) 黄耆汤(142) 洗眼黄连散(142)
 贴眼大黄饼子(143) 洗眼三黄汤(143) 黄
 连点眼方(143) 青莲膏(143)

眼门六 (原书卷之六十九)144

圣济总录二144

目赤烂144

硃砂煎(144) 菊花汤(144) 四物澄波散(144)
 蕤仁膏(144) 柴胡洗眼汤(144) 当归散(144)
 整睫散(144) 胜金丸(144) 一捻金散(144)
 金波膏(145) 黄连散(145) 白龙散(145)
 洗轮散(145)

目积年赤145

柴胡汤(145) 藁本汤(145) 谷精草散(145)
 五参散(145) 菊花丸(145) 决明子丸(146)
 九子丸(146) 松皮汤(146) 决明膏(146)
 雄黄散(146) 胡黄连膏(146) 杏仁膏(146)
 秦皮汤(146) 小黄连膏(146) 决明丸(147)
 黄连膏(147)

目飞血赤脉147

芍药汤(147) 羚羊角汤(147) 苳蓉散(147)
 黄芩丸(147) 菊花散(147) 杏仁膏(147)
 蕤仁膏(147) 黄柏膏(147) 车前草汤(147)

蕤仁洗眼汤(148) 秦皮汤(148) 梔子汤(148)
桦皮洗眼方(148) 鱼胆傅眼膏(148) 猪胆
膏(148) 地黄散(148) 黄连饮(148) 镇
心丸(148)
目血灌瞳人 148
麦门冬汤(148) 人参汤(148) 决明汤(148)
地黄散(149) 没药散(149)
赤脉冲贯黑睛 149
芦根汤(149) 通明汤(149) 黄耆汤(149)
羚羊角汤(149) 前胡汤(149) 黄芩汤(149)
芍药汤(149) 羚羊角丸(149) 明目膏(150)
坠睛 150
决明汤(150) 蕤仁煎(150)
蟹目 150
防风汤(150) 萎蕤犀角散(150) 黄芩羊角
汤(150) 木通饮(150) 杏仁龙脑膏(150)
目珠子突出 150
桔梗汤(150) 门冬茺蔚饮(151) 丹砂膏(151)
黄连汤(151)
白睛肿胀 151
犀角汤(151) 羚羊角汤(151) 大黄丸(151)
木通犀角散(151)
目暴肿 151
前胡汤(151) 玄参汤(151) 决明子汤(152)
竹叶汤(152) 秦皮洗眼方(152) 半夏汤(152)
芦根汤(152) 二黄汤(152) 大黄汤(152)
决明丸(152)
目风肿 152
茵陈蒿散(152) 防风丸(152) 蝉壳散(152)
梔子汤(152) 大黄汤(152) 枳实汤(153)
豉心丸(153) 吹鼻散(153) 秦皮汤(153)
胡黄连散(153) 圆灵丸(153) 黄连丸(153)
祛风散(153)
目睛疼痛 153
蔓荆实汤(153) 玄参散(153) 柴胡散(153)
羚羊角汤(153) 洗肝前胡汤(154) 旋覆花
饮(154) 秦皮洗眼汤(154) 吹鼻碧玉散(154)
目涩痛 154
防风汤(154) 麦门冬汤(154) 羚羊角汤(154)

玄参汤(154) 芦根汤(154) 决明子丸(154)
蝉蜕散(155) 甘菊散(155) 光明散(155)
前胡汤(155) 点眼金华水(155) 青箱子
丸(155) 石决明散(155) 密蒙花散(155)
点眼黄连煎(155) 洗眼玉明散(155) 玄精
石散(155)
目痒急及赤痛 156
绦雪散(156) 防风汤(156) 菊花汤(156)
前胡丸(156) 葛根汤(156) 乌蛇汤(156)
防风丸(156) 麦门冬汤(156)
五脏风热眼 156
犀角汤(157) 梦灵丸(157) 青金散(157)
车前子汤(157) 槟榔汤(157) 蒜薹子丸(157)
决明丸(157) 防风汤(157) 如圣散(157)
秦艽汤(157) 滑石汤(157) 地骨皮汤(157)
人参汤(158) 犀角汤(158) 芦根汤(158)
羚羊角汤(158) 犀角饮(158) 羚羊角汤(158)
白术菊花散(158) 防风丸(158) 决明子
丸(158) 青莲膏(158) 四生散(159)
目偏视风牵 159
天门冬汤(159) 羚羊角汤(159) 黄芩汤(159)
菊花散(159) 防风散(159) 抵圣散(159)
菊花丸(159) 石膏散(159) 苍术丸(159)
芎辛丸(160) 荆芥散(160) 石决明散(160)
目眵瞤 160
泽泻丸(160) 羚羊角散(160) 秦皮汤(160)
曾青散(160) 蕤仁膏(160) 黄柏膏(160)
黄连膏(160)
眯目 160
车前子散(160) 龙盐膏(161)
针眼 161
半夏汤(161) 前胡汤(161) 麦门冬汤(161)
芍药汤(161) 大黄汤(161) 石胆散(161)
蕤仁煎(161) 石胆散(161)
熨烙 162
熨烙法 162
地黄膏(162) 马齿熨(162) 烧针烙法(162)
中指熨法(162) 掌心熨法(162) 汤器熨(162)
居家必用 162

青龙膏(162)
 必用全书 163
 眼目证诸方 163
 沃眼法(163) 龙脑金水膏(163)
 拔粹方 163
 眼 163
 地黄汤(163) 宣毒散(163) 嗜药(163) 当
 归汤(163) 柴胡散(163) 拈痛散(163) 点
 眼药(163)
 眼证 163
 散热饮子(164) 四物龙胆汤(164) 嗜药(164)
 蟾光膏(164)
 瑞竹堂方 164
 眼 164
 乳香当归散(164) 海青膏(164) 黄连膏(165)
 洗头明眼方(165) 双美丸(165) 甘石膏(165)
 大全宝光散(165) 大良膏(165) 青黛散(165)
 重明膏(166) 拨云膏(166) 灵光还睛膏(166)
 王氏集验方 166
 眼目 166
 黄连膏(166) 黄连煮散(167) 当归散(167)
 光明散(167) 地黄丸(167) 玄明散(167)
 回光丸(167)
 医方大成 167
 眼目 167
 七宝洗心散(167) 四生散(167) 卷帘散(167)
 黄连散(167) 升麻葛根汤(168) 杞苓丸(168)
 导赤散(168) 车前散(168) 五味子丸(168)
 袖珍方 168
 眼目 168
 拨云膏(168) 上青丸(168) 助阳和血补气
 汤(169) 四物龙胆汤(169) 五黄膏(169) 圣
 饼子(169) 槐花当归散(169) 密蒙花散(169)
 紫金膏(169) 电掣膏(169) 光明汤(169)
 锦阳膏(170) 珊瑚膏(170) 片脑膏(170)
 永类铃方 170
 杂病眼目 170
 川芎散(171) 白附子散(171) 决明散(171)
 羚羊角汤(171) 决明散(171) 四顺饮(171)

清肺汤(171) 透明丸(171) 天麻丸(171) 磁
 石丸(172) 三仁五子丸(172) 椒红丸(172)
 乳香丸(172) 五乌丸(172) 榛皮散(172)
 青金散(172) 至宝金丝膏(172) 朱砂煎(172)
 郁金散(172) 乳香散(172)

眼门七(原书卷之七十) 173
 经验秘方 173

眼目 173

搐鼻通顶散(173) 六圣散(173) 通神膏(174)
 神明膏(174) 点眼玉屑散(174) 复明丹(174)
 黄连膏(174) 夜光丸(174) 青金膏(174) 青
 金散(174) 遇仙膏(174) 加减四物汤(175)
 还瞳散(175) 还睛丸(175) 复明神效散(176)
 圣僧散(176) 膏子点眼方(176) 光明散(176)
 青金散(176) 千金散(177) 龙珠散(177) 圣
 药丸(177) 鹰疳眼药(177) 救苦丸(177) 神
 仙退云丸(177) 羚羊角散(178) 还睛丸(178)
 神圣复明丸(178) 夜光膏(178) 种空青
 法(179) 光明膏(179) 茯苓正气散(179) 眼
 药(179) 眼药(180) 眼药(180) 四神丸(180)
 眼药(180) 羊肝丸(180)

经验良方 180

眼 180

还睛丹(180) 无比地黄丸(181) 圣效散(181)
 洗眼汤(182)

医林方 182

眼目 182

宣明丸(182) 黑神散(182) 洗眼药(182)
 没药散(182) 拨云散(183)

烟霞圣效方 183

眼目 183

蟾光膏(183) 拨云膏(183) 复明膏(183) 还
 睛丸(183) 决明散(183) 珍珠散(184) 洗
 眼药(184) 春风一醉散(184) 四圣膏(184)
 佛手散(184) 春水散(184) 复明散(184) 赴
 宴散(184) 碧霞散(185) 拜堂散(185) 神
 术散(185) 川芎石膏散(185) 连翘散(185)
 复明散(185)

寿亲养老书 185

川椒丸(185) 木贼散(185) 洗眼药(185) 夜 光育神丸(186)	
施圆端效方	186
眼目	186
蝉青煮肝散(186) 没药乳香散(186) 通神 散(186) 禄袍散(186) 碧霞膏(186) 乳香 散(186) 救苦散(187) 上清龙脑散(187) 凉 顶散(187) 夜明散(187) 合德丸(187) 如 圣散(187) 四圣散(187)	
吴氏集验方	187
羊肝丸(187) 黄连煎(187) 灵光丸(187) 胭脂膏(187)	
神效名方	187
目疾	187
碧霞丹(188) 眼药(188) 视星膏(188) 复 明膏(188) 锭子眼药(188) 黄连散(189) 青金散(189)	
山居四要	189
眼	189
新效方	189
急救仙方	189
生犀复明散(189) 点眼药(190)	
外科精义	190
治眼	190
玉机微义	190
眼目	190
治风之剂	190
密蒙花散(190) 羌活散(190) 明目细辛 汤(190) 四物龙胆汤(190) 防风饮子(190)	
治热之剂	190
洗心散(190) 羊肝丸(190) 泻热黄连汤(190)	
治风热之剂	190
明目流气饮(190) 洗肝散(190) 泻青丸(190) 连翘饮子(190)	
治湿热之剂	190
神芎丸(190) 龙胆饮子(191)	
理血之剂	191
明目地黄丸(191) 加减驻景丸(191) 地芝 丸(191)	

理气之剂	191
定志丸(191) 桑白皮散(191)	
养阳之剂	191
神效黄芪汤(191) 益气聪明汤(191) 人参 补胃汤(191)	
滋阴之剂	191
连柏益阴丸(191) 滋阴肾气丸(191)	
养阳滋阴之剂	191
菊睛丸(191) 滋阴地黄丸(191) 补阳汤(191) 冲和养胃汤(191)	
治障翳诸方	191
还睛丸(191) 蝉花无比散(191) 蝉花散(191) 羊肝丸(191) 拨云退翳丸(191)	
点洗诸方	192
汤泡散(192) 立胜散(192) 金露膏(192) 春雪膏(192) 嗜药(192) 蟾光膏(192)	
耀仙活人心	192
琼液膏(192)	
运化玄枢	192
寿域神方	192
眼部	192
卫生易简方	193
眼目	193
备预百要方	196
眼病及诸物触损方	196
简奇方	197
眼目	197
固本丸(197) 还明丸(197)	
劝善书	197
感应	197
眼门食治	198
圣惠方	198
食治眼痛诸方	198
猪肝羹(198) 马齿实拌葱豉粥(198) 乌鸡 肝粥(199) 苍耳子粥(199) 兔肝粥(199) 梔子仁粥(199) 鸡头实粥(199) 蔓菁子 粥(199) 莲实粥(199) 竹叶粥(199)	
得效方	199
食治方	199

运化玄枢	199	齿音离候	205
孟夏之月服食	199	齿齟候	205
眼门禁忌	199	拔齿损候	205
龙树菩萨	200	千金方	205
疗眼后禁忌慎护	200	齿病	205
巢氏病源	200	圣惠方	206
目青盲候	200	口齿论	206
备预百要方	200	和剂指南	206
眼门针灸	200	论牙齿疼痛	206
龙树菩萨眼论	200	断病提纲	206
开内障眼用针法	200	齿证歌	206
钩割及针镰法	201	直指方	207
千金方	202	齿论	207
十形三疗	202	严氏济生方	207
目盲	202	齿论治	207
圣济总录	202	管见大全良方	207
眼目	202	牙齿疼痛证治	207
钩割针镰	202	十形三疗	208
得效方	203	牙痛	208
眼门导引	203	东垣试效方	208
巢氏病源	203	牙齿论	208
目风泪出候	203	澹寮方	208
目暗不明候	204	牙齿门	208
目青盲候	204	永类铃方	209
目茫茫候	204	齿牙	209
神巧万全方	204	经验秘方	209
眼	204	齿论	209
运化玄枢	204	玉机微义	209
养生	204	牙齿门	209
齿门一 (原书卷之七十一)	205	论牙齿诸痛所因	209
巢氏病源论	205	论牙痛分三因	210
牙齿病诸候	205	论齿痛为风热湿热所致	210
牙齿痛候	205	千金方	210
牙痛候	205	齿病	210
风齿候	205	含漱汤 (211) 漱汤 (212)	
牙虫候	205	千金翼方	212
齿虫候	205	千金月令	213
齿蠹候	205	揩齿散 (213)	
		海上仙方	213

牙齿疼痛213
 牙疼213
 走马牙疳213
 齿痛213
 圣惠方214
 治牙齿疼痛诸方214
 升麻散(214) 细辛散(214) 地骨皮散(214)
 鸡舌香散(214) 麝香丸(214)
 治牙疼诸方214
 莽草散(214) 经效蟾酥丸(215) 啄木舌
 散(215) 插耳皂荚丸(215) 胡椒丸(215) 砒
 霜丸(215) 地龙丸(215) 麝香丸(215) 湿生
 虫丸(215) 白芥子吹鼻散(215) 塞鼻阿魏
 丸(215) 草乌头丸(215) 附子丸(215) 乌
 头丸(215)
 治齿疼诸方216
 白杨皮散(216) 松脂散(216)
 治齿风疼痛诸方216
 芎藭散(216) 蛇蛻皮散(217) 乌头散(217)
 槐白皮散(217) 皂荚散(217) 露蜂房散(217)
 皂荚丸(217) 川升麻散(217)
 治牙齿虫孔有虫诸方217
 莽草散(218) 露蜂房散(218) 莽草散(218)
 虾蟆散(218) 藜芦散(218) 麝香散(218)
 巴豆丸(218) 白矾丸(218) 韭子丸(218)
 治齿龋诸方219
 白矾散(219) 虾蟆散(219)
 治齿齲诸方220
 蔷薇根膏(220) 细辛散(220) 青黛散(220)
 揩齿药(220) 莨菪子散(220) 葶苈煎(221)
 白矾散(221) 臭黄煎(221) 硫黄烙(221)
 治牙齿风疳诸方221
 雄黄散(221) 朱砂散(221) 青黛散(222)
 揩齿散(222) 砒霜散(222) 谷精草散(222)
 鹤虱散(222)
 治牙齿急疳诸方222
 黄矾散(222) 石胆散(223) 虾蟆灰散(223)
 雄黄散(223) 地龙散(223) 麝香散(223)
 青矾散(223) 青黛散(223) 角蒿散(223)

石胆散(223) 乾蟾散(224) 三矾散(224)
 治齿漏疳诸方224
 棘刺散(224) 胡桐泪散(224) 青黛散(224)
 麝香散(224) 丁香散(224) 铜青散(224)
 盐绿散(225) 鲫鱼散(225)
 治牙齿历蠹诸方225
 独活丸(225) 皂荚散(225) 谷精草散(225)
 黄丹散(225) 川升麻揩齿散(225)
 治齿黄黑诸方225
 地骨皮散(225) 龙花蕊散(226) 朱砂散(226)
 治牙齿动摇诸方226
 柳枝汤(226) 芎藭散(226) 地骨皮散(226)
 细辛散(227) 五灵膏(227) 胡桐泪散(227)
 治牙齿挺出诸方
 郁李根皮丸(227) 枸杞根散(227) 当归
 散(227) 蔓荆子散(227) 藜芦散(227) 龙
 齿散(227) 地黄膏(228)
 治齿断肿痛诸方228
 白杨皮散(228) 川椒散(228) 胡桐泪散(228)
 松节散(228) 槐白皮散(228) 柳豆散(228)
 郁李根散(228) 柳枝汤(228) 细辛散(228)
 生地黄散(229)
 治断间血出诸方229
 当归散(229) 地黄汤(229) 黄连散(229)
 白矾散(229) 龙骨散(229)
 治牙齿脱落牢牙诸方230
 铜末散(230) 盐绿散(230) 出牙乌头散(230)
 胡桐泪散(230) 牢牙散(230) 牢牙散(230)
 治牙齿不生诸方230
 治齿齿诸方231
 羌活散(231) 升麻散(231)
 揩齿令白净诸方231
 朱砂散(231) 七宝散(231) 龙脑散(231)
 槐枝散(231) 桑椹散(232) 贝齿散(232)
 升麻散(232) 寒水石散(232) 龙花蕊散(232)
 和剂局方232
 口齿232
 麝脐散(232) 赴筵散(232) 如神散(232)
 玉池散(232) 细辛散(233)

大全本草	233
三因方	234
齿病证治	234
安肾丸(234) 八味丸(234)	
卫生十全方	234
口齿	234
揩牙药(235)	
神巧万全方	235
三枝散(235)	
助道方	235
治老人肾虚牙齿疼	235
治肾虚牙齿浮疼	235
是斋医方	236
乳香膏(236) 升麻地黄散(236) 姜黄散(236)	
立效散(237)	
齿门二 (原书卷之七十二)	238
琐碎录	238
牙齿	238
直指方	238
齿病证治	238
荆芥汤(238) 消风散(238) 温风散(238)	
安肾丸(238) 八味丸(238) 香椒散(238)	
开笑散(238) 皂荚散(239) 二陈汤(239)	
甘露饮(239) 荆槐散(239) 郁金散(239)	
灵脂醋(239) 鹤虱丸(239) 归荆散(239)	
川椒散(239) 麝香散(239)	
朱氏集验方	240
齿	240
二妙丸(240) 嘉禾散(240) 白芷散(240)	
立效散(240) 细辛散(240) 细辛散(240)	
严氏济生方	241
齿	241
牢牙散(241) 莽草散(241) 香盐散(241)	
安肾丸(241)	
严氏济生续方	241
齿	241
必胜散(241) 驱毒饮(241)	
修月鲁般经后录	242
治病百法	242

风肿牙疼	242
宣明论	242
信效散(242) 铅白霜散(242) 麝香散(242)	
红玉挺子(243)	
东垣试效方	243
牙齿	243
羌活散(243) 草豆蔻散(243) 麻黄散(243)	
麝香散(243) 白芷散(243) 治虫散(243)	
益智木律散(243) 蝎梢散(243) 白牙散(243)	
当归龙胆散(244) 牢牙地黄散(244) 细辛散(244)	
立效散(244) 牢牙散(244)	
风热牙疼治验	244
清胃散(244) 神功丸(244)	
兰室秘藏	244
口齿	244
刷牙药(244) 独圣散(245)	
御药院方	245
丁香石燕子散(245) 三物膏(245) 漱口沉香散(245)	
槐枝散(245) 地黄散(245) 胡桐泪散(245)	
一捻金散(245) 生地黄散(245)	
乳香膏(246) 胡桐律散(246) 刷牙药(246)	
莽草散(246) 太和散(246) 甘露饮子(246)	
地黄散(246) 当归散(246) 密陀僧散(246)	
消毒散(246) 麝香散(246) 槐白皮散(247)	
立胜散(247) 石胆散(247) 香附子散(247)	
延龄散(247) 细辛散(247) 一字散(247)	
露蜂房散(247) 细辛汤(247) 革拔散(247)	
牢牙如圣散(247) 宣牙膏(247) 五倍子散(248)	
漱毒散(248) 升麻散(248) 独活散(248)	
革拔散(248) 独活散(248) 青龙散(248)	
五灵膏(248) 血竭散(248) 地骨皮汤(249)	
丁香散(249) 乳香定痛散(249)	
三圣散(249) 玉池散(249) 立效散(249)	
升麻散(249) 补骨脂散(249) 香附子散(249)	
追风散(249) 药酱散(249) 茵草叶散(249)	
地龙散(249) 藁本散(249) 漱风散(250)	
草乌头散(250) 地黄饼子(250) 土蒺藜散(250)	
一字救苦散(250) 二圣丸(250)	
槐枝八仙散(250) 胡桐律散(250) 石胆	

散(250) 二胜散(250) 槟榔散(250) 香
芎散(251) 升麻丸(251) 茯苓散(251) 应
痛散(251) 升麻散(251) 牙药麝香散(251)
清上防风散(251) 地黄膏(251) 牙药麝香
散(251) 石燕子散(251) 牢牙石燕子散(252)
加减牙药麝香散(252) 二色漆牙药(252) 升
麻散(252) 真珠散(252) 白牙药(252) 雄
黄膏(252) 定痛散(252) 生肌桃红散(252)
诃子散(253) 沉香散(253) 玉池散(253)
柳枝汤(253) 雄黄散(253)
得效方253
齿病253
安肾丸(253) 八味丸(253) 蝎附散(253)
甘露饮(253) 双和汤(253) 防风散(254)
消风散(254) 川芎散(254) 揩牙散(254)
甘松香散(254) 小蓟散(254) 芫花散(254)
澹轩方255
牙痛255
虫牙痛255
牙疏255
牙药255
卫生宝鉴255
牢牙散(255) 救苦散(255) 草拨散(255)
麝香散(255) 乳香丸(255)
澹寮方256
牙齿256
透关散(256) 擦牙散(256)
圣济总录256
齿间出血256
乌金散(256) 柳枝散(256) 棘刺散(256)
龙脑散(256) 当归汤(256) 神效散(256)
胡粉散(256) 细辛散(256)
齿断宣露257
升麻散(257) 茜根散(257) 鸡舌香散(257)
地黄散(257) 红绵散(257) 芎蒭散(257)
细辛汤(257) 白杨皮汤(257) 牢牙散(257)
黄矾散(257) 芎蒭散(258) 地黄散(258)
细辛散(258) 松节汤(258) 海蛤散(258)
鸡舌香散(258) 青黛散(258) 白僵蚕散(258)

牛膝散(258) 牢齿膏(258) 地黄散(258)
去风散(258) 藁本散(258)
齿龋259
独活丸(259) 矾石汤(259) 蜀椒汤(259)
藜芦散(259) 白附子散(259) 麝香散(259)
白附子散(259) 雄黄煎(259) 松脂汤(259)
乌头汤(259) 乌头丸(260) 细辛汤(260)
吴茱萸丸(260)
牙齿动摇260
蜀椒散(260) 细辛汤(260) 地骨皮散(260)
防风汤(260) 细辛散(260) 麝脐散(260)
石菖蒲散(261) 地黄丸(261) 草乌头散(261)
芎蒭汤(261) 黑圣散(261) 捍齿膏(261)
棘刺散(261) 矾石散(261) 坚齿散(261)
牙齿黄黑262
龙花蕊散(262) 细辛散(262) 升麻散(262)
石膏散(262) 升麻散(262) 钟乳散(262)
空青散(262) 白芷散(262) 胡桐泪散(262)
牙齿不生262
细辛汤(262) 川升麻散(262) 青矾膏(263)
牙齿挺出263
青黛散(263) 地骨皮汤(263) 甘草膏(263)
郁李根汤(263) 杏仁煮散(263) 细辛汤(263)
细辛汤(263) 紫金散(263)
揩齿264
细辛散(264) 秦椒散(264) 贝齿散(264)
丹砂散(264) 防风散(264) 白芷散(264)
皂荚散(264) 白石英散(264) 细辛散(264)
牛膝散(264) 细辛散(264) 升麻散(265)
金牙散(265) 莲子草散(265) 白芷散(265)
大圣散(265) 皂荚散(265) 胡桃灰散(265)
黑金散(265) 槐枝散(265) 芡实花散(265)
华山石刻散(265) 当归散(266)
居家必用266
长春散(266) 不老汤(266) 还童丸(266)
白牙散(266) 七宝散(266) 固牙药(266)
必用全书266
乌髭药(266) 齿药还丹散(267)
必用之书267

拔粹方	267
红铅散(267) 固真丹(267) 擦牙药(267)	
神应散(267) 善应膏(267)	
瑞竹堂方	268
发齿	268
妙应散(268) 沉香散(268) 追风散(268)	
刷牙药(268) 神仙长春散(268) 葵藜散(268)	
王氏集验方	268
刷牙药(269) 漱口药(269)	
医方大成	269
牙齿	269
金沸草散(269) 雄黄定痛膏(269)	
南北经验方	269
牙齿	269
袖珍方	269
牙齿	269
升麻散(269) 砂糖丸(270) 玉池散(270)	
祛风定痛散(270) 定痛消风散(270) 白牙	
散(270) 七宝散(270)	
永类铃方	270
齿牙	270
齿门三 (原书卷之七十三)	272
经验秘方	272
立效丸(272) 绿袍散(272) 如圣散(272)	
升麻散(272) 香荚散(272) 麝香矾雄散(272)	
止痛散(272) 香椒散(272) 西硼散(272)	
仙桃散(272) 荆芥散(272) 露蜂房散(272)	
圣蟾散(273) 定痛散(273) 失笑散(273)	
立应散(273) 如神散(273) 盛堪散(273)	
乌金散(273) 芎归汤(273) 黑锡丹(273)	
黑圣散(273) 蟾酥散(273) 必胜散(273)	
青牛散(273) 截疳散(273) 刷牙药(273)	
擦牙药(274) 刷牙药(274) 一捻金散(274)	
刷牙药(274) 青丝散(274)	
刷牙乌髭鬓	274
不老方(274) 青丝散(274) 乌髭牢牙散(274)	
刷牙药(275) 刷牙药(275) 妙应散(275)	
茴香散(275)	
经验良方	275

牙	275
扫痛丸(275)	
医林方	275
神仙救苦散(275)	
烟霞圣效方	276
革拨散(276)	
寿亲养老书	276
施圆端效方	277
麝香散(277) 玉粉锭儿(277) 麝香散(277)	
麝香锭子(277) 雄碌散(277) 麝胆散(277)	
雄黄散(277) 沧清散(277) 失笑散(277)	
吴氏集验方	278
捉痛散(278) 撮肿汤(278) 止疼散(278)	
赴筵散(278) 辛豆汤(278)	
神效名方	278
仙人散(278)	
山居四要	279
牙齿	279
新效方	279
急救仙方	279
玉机微义	279
牙齿	279
治风之剂	279
细辛散(279) 玉池散(279) 独活散(279)	
立效散(279) 羌活散(279)	
治寒之剂	280
丁香散(280) 草薢散(280) 白芷散(280)	
治风热之剂	280
胡桐泪散(280) 犀角升麻汤(280)	
治寒热之剂	280
当归龙胆散(280) 益智木律散(280) 麝香	
散(280)	
攻下之剂	280
调胃丸(280) 升麻丸(280)	
清胃凉血之剂	280
清胃散(280) 神功丸(280)	
治虫之剂	280
补剂	280
八味丸(280) 安肾丸(280)	

取牙药	280	喉中生谷贼不通候	286
坚牙药	280	千金方	286
华峰方(281) 麝香间玉散(281) 蒺藜散(281)		咽门论	286
白牙散(281) 香盐散(281)		喉咙论	286
瞿仙活人心	281	圣惠方	286
神功散(281)		咽喉论	286
运化玄枢	281	三因方	287
寿域神方	281	咽喉病证治	287
齿部	281	断病提纲	287
卫生易简方	282	咽喉歌	287
牙齿	282	直指方	287
御医撮要	283	咽喉论	287
细辛汤(283) 荆芥汤(283)		朱氏集验方	287
备预百要方	283	咽喉评	287
齿疳齿蠹	283	严氏济生方	288
简奇方	283	咽喉论治	288
齿	283	严氏济生续方	288
麝香散(283) 青金膏(283)		咽喉评治	288
牙齿禁忌	284	管见大全良方	288
巢氏病源	284	腮颌结核咽喉肿痛证治	288
齿断肿候	284	骨鲠及误吞铜铁竹木刺等证治	288
琐碎录	284	儒门事亲	288
齿针灸	284	喉舌缓急砭药不同解	288
得效方	284	治病百法	290
齿病	284	喉闭	290
经验秘方	284	十形三疗	290
神巧万全方	284	咽喉肿塞	290
寿域神方	284	澹寮方	290
牙齿导引	285	咽喉	290
巢氏病源	285	医方大成	290
齿痛候	285	咽喉	290
风齿候	285	圣济总录	291
齿虫候	285	咽喉统论	291
齿齲注候	285	永类铃方	291
琐碎录	285	杂病咽喉	291
咽喉门一	286	疮科通玄论	292
巢氏病源	286	喉痹疮	292
喉痹候	286	经验秘方	292
马喉痹候	286	咽喉论	292

施圆端效方	292
咽喉	292
神巧万全方	292
咽喉方论	292
玉机微义	293
喉痹门	293
论喉痹为火热所致	293
论喉痹为伤寒所致	293
论喉痹为痰饮所致	293
论喉痹为气逆所致	293
论喉闭为风燥所因	293
千金方	293
喉病	293
小续命汤(293) 乌罌膏(293) 母姜酒(295)	
千金月令	297
海上仙方	298
咽喉	298
双蛾	298
骨鯁	298
圣惠方一	298
治咽喉闭塞不通诸方	298
川升麻散(298) 射干丸(298) 犀角丸(298)	
龙脑散(298) 附子散(298) 升麻丸(299)	
皂荚煎(299) 蛇脱皮散(299)	
治咽喉肿痛诸方	300
桔梗散(300) 络石散(300) 五香散(300)	
铅霜散(300) 升麻丸(301) 地黄煎(301)	
龙脑丸(301)	
治喉痹诸方	301
木通散(301) 犀角散(301) 白矾散(302)	
马牙硝散(302) 升麻散(302) 消石散(302)	
治咽喉不利诸方	303
木通散(303) 犀角散(303) 生乾地黄散(303)	
龙脑丸(303) 射干煎(303) 含化杏仁丸(303)	
治咽喉风毒肿痛诸方	303
犀角散(303) 射干散(303) 牛黄散(304)	
龙脑丸(304) 马牙硝丸(304)	
治咽喉卒肿痛诸方	304
马蔺根散(304) 络石散(304) 龙脑散(304)	

治咽喉疼痛诸方	305
犀角散(305) 射干散(305) 马兜零散(305)	
犀角散(305) 含咽丸(305)	
治咽喉乾痛诸方	305
升麻散(306) 络石煎丸(306) 犀角丸(306)	
治咽喉内生疮诸方	306
黄耆散(306) 生乾地黄散(306) 大青丸(306)	
白药丸(306)	
治咽喉闭塞口噤诸方	307
升麻散(307) 半夏散(307) 玄参散(307)	
咽喉门二 (原书卷之七十四)	308
圣惠方二	308
治咽喉中如有物妨碍诸方	308
木香散(308) 犀角散(308) 诃黎勒散(308)	
半夏散(308) 射干散(308) 大黄散(309)	
龙脑丸(309)	
治尸咽喉痒痛诸方	309
金露丸(309) 朱砂丸(309)	
治马喉痹诸方	309
犀角散(309) 龙脑散(310)	
治咽喉颈外肿痛诸方	310
黄膏(310)	
治悬痛肿方	310
玄参散(311) 硼砂散(311) 白矾散(311)	
松霜散(311)	
治咽喉肿痛语声不出诸方	311
生姜膏(311) 菖蒲丸(312)	
治咽喉生谷贼诸方	312
射干丸(312) 乳香丸(312)	
治咽喉生痛诸方	312
犀角散(312)	
治诸鱼骨鯁诸方	313
治误吞诸物诸方	313
和剂局方	314
咽喉	314
龙石散(314) 如圣汤(314) 硼砂丸(314)	
玉屑无忧散(314) 如圣胜金铤(314) 硼砂	
散(315) 吹喉散(315) 如圣胜金铤(315)	
荆芥汤(315) 解毒雄黄丸(315)	

大全本草	315
三因方	316
咽喉病证治	316
玉钥匙(316) 神效散(316) 麻仁散(316)	
卫生十全方	317
咽喉	317
神巧万全方	317
马牙消散(317)	
助道方	317
治咽喉肿口内疮	317
是斋医方	318
千两金丸(318) 南星防风散(318) 立圣膏(318) 立应丸(318) 佛手散(318)	
琐碎录	320
喉风方	320
咽喉杂治	320
吞杂物方	320
治骨鲠方	321
易简方	321
简易方	321
乌犀膏(321) 一字散(321)	
直指方	322
咽喉证治	322
胆矾散(322) 山豆根丸(322) 青解毒丸(322)	
绛雪散(322) 牛黄凉膈丸(322) 僵蚕丸(322)	
远志散(322) 白药散(322) 七气汤(322)	
半夏桂甘汤(322) 通关散(323)	
朱氏集验方	323
如神散(323) 油膏(323) 藜芦散(323) 吹喉散(323)	
乳香散(323) 白矾散(323) 胆矾散(323)	
蓖麻散(323) 南星散(323) 半夏散(324)	
雄黄散(324) 防风立效散(324)	
郁金散(324) 盐梅丸(325)	
严氏济生方	325
三神汤(325) 牛蒡子汤(325) 二圣散(325)	
射干丸(325)	
管见大全良方	326
咽喉	326
龙脑饮子(326)	

修月鲁般经后录	326
治病百法	326
误吞铜铁	326
鱼刺麦芒	326
兰室秘藏	326
咽喉	326
桔梗汤(326)	
御药院方	327
咽喉	327
利膈散(327) 龙脑散(327) 龙脑破毒散(327)	
天门冬丸(327) 漱口地黄散(327) 硼砂散(327)	
祛毒牛黄膏(327) 春冰散(327)	
消毒宽喉散(327) 咽喉碧玉散(328) 麝香朱砂丸(328)	
龙麝聚圣丹(328) 朱砂膏(328)	
增损如圣汤(328) 发声散(328) 发声散(328)	
玉尘散(328) 青雪散(329) 代针散(329)	
白龙散(329) 青龙散(329) 硼砂散(329)	
人参清肺散(329) 救生散(329) 开关散(329)	
犀角散(329) 鼠粘子散(329) 五痹散(329)	
如圣散(330) 甘桔汤(330) 青金散(330)	
桔梗汤(330) 凉膈甘露丸(330) 消毒犀角饮子(330)	
会仙救苦丹(330) 如圣丸(330)	
吹喉散(330) 青硼砂散(330) 噤药斩邪散(330)	
得效方	331
喉病	331
一十八种喉风证	331
实热	331
虚热	331
胜金散(332) 防风散(332) 玄明粉(332)	
追风散(332) 雄黄散(332) 蓬莱雪(333)	
骨鲠	334
神效解毒丸(334) 备急丸(334)	
澹轩方	334
缠喉风	334
喉痹	334
咽喉肿痛	334
咽喉失音	335
骨鲠	335
鱼骨鲠	335

鱼骨诸药不下	335	石射干汤(343) 五香饮(343) 蓬砂丸(343)	
发鲠	335	真珠丸(343) 龙胆膏(343) 三解汤(343)	
竹蔑鲠	335	附子散(343) 丹砂散(344) 捣薤膏(344)	
误吞针钉之类	335	鹤顶丹(344) 甘露散(344) 通喉散(344)	
误吞钱及食桐油	335	绛雪散(344) 如圣丸(344) 蓬砂散(344)	
肘后方	335	络石叶饮(344) 桔梗汤(344) 黄芩汤(344)	
治卒诸杂物鲠不下方	335	射干丸(344) 乳香丸(345) 射干汤(345)	
治卒误吞诸物及患方	335	一捻金散(345) 五香汤(345) 麻黄汤(345)	
卫生宝鉴	336	喉中生谷贼	345
咽喉	336	升麻汤(345) 射干汤(345) 茯苓散(345)	
发声散(336) 三奇汤(336) 玉粉丸(336)		象牙散(345) 五味子汤(345)	
肺热喉腥治验	336	咽喉肿痛语声不出	346
加减泻白散(336)		沉香汤(346) 竹皮汤(346) 黄耆汤(346)	
澹寮方	336	桔梗汤(346)	
咽喉	336	咽喉卒肿痛	346
一捻金散(337)		龙脑散(346) 恶实散(347)	
咽喉门三 (原书卷之七十五)	338	咽喉生痛	347
圣济总录	338	天门冬煎(347) 射干汤(347) 防风散(347)	
咽喉	338	盐花散(347) 马牙消散(347)	
咽喉闭塞不通	338	咽喉生疮	347
二参汤(338) 泄热汤(338) 升麻汤(338)		黄耆汤(347) 龙胆煎(347) 桃红散(347)	
真珠丸(338) 蓬砂散(338) 茯苓汤(338)		地黄汤(347) 半夏汤(348) 白药丸(348)	
比金散(338) 去毒丸(338) 立通散(338)		苦酒汤(348) 杏仁丸(348) 牛黄金露丸(348)	
喉痹	339	救命散(348) 蔷薇根饮(348) 升麻汤(348)	
射干丸(339) 如圣丸(339) 开关散(339)		黄连汤(348) 桔梗汤(348) 玫瑰丸(349)	
伏龙肝散(339) 比金丸(339) 透关散(339)		蓬砂散(349)	
丹砂酒(339) 如圣散(339) 乌头散(339)		悬壅肿	349
胜金散(339) 万金单方(339) 金消丸(340)		启关散(349)	
二砂丸(340) 散毒汤(340) 射干汤(340)		尸咽喉	349
马喉痹	340	黄柏汤(349) 一捻金散(349)	
生犀丸(340) 龙脑丹砂丸(341) 龙脑丸(341)		狗咽	349
天门冬丸(341) 生银丸(341) 七圣散(341)		昆布丸(349) 马牙消煎(350) 玄参散(350)	
绛雪散(341) 犀角汤(341) 玉液丸(341)		丹砂酒(350) 附子散(350) 二灰散(350)	
胡黄连散(341) 橘皮汤(342) 凝水石散(342)		如圣散(350) 黄白散(350) 石胆散(350)	
咽喉肿痛	342	恶实散(350) 如神丸(350)	
络石汤(342) 丹砂玫瑰丸(342) 消毒丸(342)		咽喉中如有物妨碍	350
射干膏(342) 知母饮(342) 丹砂牛黄丸(342)		桔梗汤(350) 防风散(351) 木香汤(351)	
羚羊角汤(343) 天门冬丸(343) 地骨皮		人参汤(351) 羚羊角汤(351) 射干汤(351)	
汤(343) 竹茹汤(343) 木通汤(343) 络		黄芩射干汤(351) 络石汤(351) 半夏木通	

汤(351) 黄耆甘草汤(351) 人参丸(351)
四味汤(352) 厚朴汤(352) 杏仁丸(352)
杵糠丸(352) 杏仁煎(352) 桔梗汤(352)
麦门冬汤(352) 半夏汤(352)
咽乾 352
龙脑鸡苏丸(352) 甘草汤(352) 射干膏(352)
贝母汤(353) 乾地黄丸(353) 厚朴汤(353)
如雪汤(353) 桔梗汤(353) 贝母丸(353)
鸡苏人参汤(353) 龙脑散(353)
咽喉诸疾 353
苦参丸(353) 犀角汤(353) 天门冬煎丸(354)
紫苑汤(354) 茯苓汤(354) 犀角汤(354)
调中人参丸(354) 大青煎(354) 泻脾大青
汤(354) 桔梗汤(354) 菖蒲汤(354) 赤
茯苓汤(354) 射干汤(355) 禹余粮汤(355)
黄芩汤(355) 通气汤(355) 龙脑丸(355)
玄参丸(355)
骨鲠 355
灵砂散(355) 附子丸(355) 立竹汤(355)
桂香散(355) 半夏散(356) 二白散(356)
半夏白芷散(356)
误吞诸物 356
如圣散(356)
居家必用 356
必用全书 357
咽喉证诸方 357
瑞竹堂方 357
咽喉 357
罗青散(357) 粉香散(357) 一捻金散(357)
拔粹方 358
无比散(358) 备急丹(358) 防风通圣散(358)
医方大成 358
咽喉 358
甘桔汤(358) 荆黄汤(359) 利膈汤(359)
南北经验方 359
咽喉 359
袖珍方 359
咽喉 359
吹喉散(359) 噙化三黄丸(359) 夺命散(360)

三黄丸(360) 夺命丹(360) 夺命筋头散(360)
硼砂散(360)
永类铃方 360
杂病咽喉 360
疮科通玄论 361
锁喉疮 361
经验秘方 361
咽喉 361
胆矾散(361) 夺命丹(361) 菖蒲大丸(361)
川芎丸(361) 通声丸(361) 消毒丸(362)
乌龙膏(362) 铅霜散(362) 吹喉散(362)
人参甘草汤(362) 夺命散(362) 碧玉散(362)
出声清肺散(362) 千槌膏(362) 吹喉散(363)
经验良方 363
缠喉风咽喉肿闭 363
帐头散(363) 吐涎散(364)
骨鲠类 364
医林方 364
烟霞圣效方 364
青金散(364) 利膈散(365)
施圆端效方 365
咽喉 365
备急散(365) 大硼砂散(365) 小硼砂散(365)
吹喉散(365) 如神散(365) 小箸头散(365)
顺气丸(365) 如圣汤(365) 夺命丹(365)
吴氏集验方 366
神捷散(366) 南星饮(366) 金丝散(366)
神效名方 366
咽喉 366
事林广记 366
山居四要 366
咽喉 366
咽喉门 四(原书卷七十六) 367
外科集验方 367
化毒托里散(367) 山豆根汤(367) 吹喉祛
风散(367) 如圣散(367)
新效方 368
急救仙方 368
玉机微义 368

喉痹	368
吹点药	368
二圣散(368) 白矾散(368) 一字散(368)	
玉钥匙(368) 解毒雄黄丸(368)	
治热之剂	368
龙脑鸡苏丸(368) 牛蒡子散(368) 桔梗汤(368)	
治火之剂	368
碧雪(368) 凉膈散(368) 麝香朱砂丸(369)	
龙麝聚圣丹(369)	
治风之剂	369
如圣胜金锭子(369) 利膈汤(369) 半夏汤(369) 蜜附子(369)	
治痰之剂	369
礞石滚痰丸(369) 桔梗半夏汤(369) 玉粉丸(369)	
耀仙活人心	369
咽喉	369
玉关金钥匙(369)	
运化玄枢	369
寿域神方	369
咽喉部	369
骨鲠部	370
误吞诸物部	370
卫生易简方	370
咽喉	370
误吞物	371
骨鲠	371
金匱钩玄	372
备预百要方	372
喉痹及缠喉风方	372
骨鲠方	372
咽喉针灸	372
千金方	372
琐碎录	372
得效方	373
澹寮方	373
神巧万全方	373
咽喉导引	373

巢氏病源	373
喉痹候	373
口舌门	374
巢氏病源	374
唇口病诸候	374
兔缺候	374
耆吃候	374
悬痈候	374
咽喉垂倒候	374
失欠颌车蹉候	374
数欠候	374
失枕候	374
千金方	374
舌论	374
神巧万全方	375
口舌方论	375
唇齿方论	375
断病提纲	375
唇证歌	375
口证歌	375
舌证歌	375
直指方	375
唇舌论	375
严氏济生方	376
口论治	376
唇论治	376
舌论治	376
严氏济生续方	376
口齿评治	376
舌评治	376
管见大全良方	376
口舌生疮证治	376
治病百法	377
口疮	377
十形三疗	377
火形	377
舌肿	377
口疮	377
澹寮方	377

唇口	377
永类铃方	377
杂病口	377
杂病舌	378
杂病唇	378
经验秘方	378
唇论	378
口论	378
舌论	379
千金方	379
口病	379
升麻煎(379) 蔷薇丸(380) 甘草丸(380)	
舌病	381
升麻煎(381)	
唇病	382
润脾膏(382) 甲煎唇脂(382) 甲煎口脂(382)	
炼蜡合甲煎法(383)	
千金翼方	383
千金月令	384
海上仙方	384
口疮发	384
口疮	384
圣惠方	384
治口舌生疮诸方	384
玄参散(384) 升麻泄热散(384) 升麻散(384)	
龙胆煎(384) 止痛散(384) 黄柏煎(385)	
铅霜散(385) 山李子煎丸(385) 石胆丸(385)	
黄柏丸(385) 杏仁丸(385) 石胆丸(385)	
麝香丸(385) 含化丸(385) 杏仁丸(385)	
治口疮久不差诸方	386
升麻散(386) 蔷薇根散(386) 牛蒡子散(386)	
硫黄煎(386) 虾蟆散(386) 白矾散(386)	
浮萍煎膏(387) 芦荟散(387) 含化丸(387)	
石胆膏(387) 含化雌黄丸(387) 石胆散(387)	
乳香含化丸(387) 石胆丸(387) 五灵脂含化丸(387)	
治重舌诸方	388
牛黄散(388) 半夏酒(388)	
治木舌诸方	388

大黄散(388) 玄参散(388) 马牙硝丸(388)	
射干散(388)	
治舌肿强诸方	389
牛黄散(389) 柴胡散(389)	
治口舌干燥诸方	389
杏仁散(389) 栝楼根散(390) 牛黄丸(390)	
甘露丸(390) 甘草丸(390) 生姜煎丸(390)	
含化丸(390)	
治口吻疮诸方	390
杏仁散(390) 黄连散(391)	
治唇疮诸方	391
治紧唇疮诸方	391
硫黄膏(391) 胡粉膏(391)	
治唇生肿核诸方	392
独活散(392) 升麻散(392) 松脂膏(392)	
治唇口面皴诸方	392
生地黄煎(392)	
大全本草	393
三因方	393
唇病证治	393
清脾汤(393) 羌活散(393) 菊花丸(393)	
青灰散(393)	
口病证治	393
龙石散(393) 赴筵散(393) 绿云膏(394)	
兼金散(394) 杏粉膏(394) 生香膏(394)	
舌病证候	394
升麻柴胡汤(394) 金沸草散(394) 薄荷蜜(394) 文蛤散(394)	
卫生十全方	395
神巧万全方	395
助道方	395
是斋医方	395
正舌散(396)	
琐碎录	396
口疮方	396
舌衄方	396
简易方	397
绿云散(397) 清脾汤(397)	
口舌门二 (原书卷之七十七)	398

直指方	398
唇舌证治	398
升麻散(398) 五福化毒丹(398) 生地黄膏(398) 萍草丸(398) 洗心散(398) 四顺清凉饮(398) 甘露饮(398) 牛黄凉膈丸(398) 黄连阿胶丸(398) 硼砂丸(398) 鸡苏丸(398) 蜡苓丸(398)	
朱氏集验方	399
口	399
远志散(399)	
严氏济生方	399
口	399
升麻散(399) 碧雪(399) 芎芷膏(399)	
唇	399
泻黄饮子(399) 薏苡仁汤(399) 橄榄散(399)	
舌	399
玄参升麻汤(399) 小续命汤(399)	
严氏济生续方	400
赴筵散(400) 丁香丸(400) 百草霜散(400)	
必胜散(400) 如神散(400)	
兰室秘藏	400
得效方	400
口病	400
洗心散(400) 四顺清凉饮(400) 甘露饮(400)	
鸡苏丸(400) 黄连阿胶丸(400) 秘传降气汤(400) 换金散(400) 益智散(400)	
唇病	401
白灰散(401)	
舌病	401
金沸草散(401) 五福化毒丹(401)	
澹轩方	401
舌胀	401
舌衄	401
舌生白胎	401
口气	401
舌疮	401
口疮	401
御药院方	402
犀角升麻汤(402) 乌犀汤(402) 黑参丸(402)	

柳花散(402) 如神散(402)	
卫生宝鉴	402
口糜论并治法方	402
胡黄连散(402) 绿袍散(402) 多效散(402)	
红芍药散(402)	
澹寮方	403
唇口	403
二圣散(403) 冰柏丸(403)	
居家必用	403
赴筵散(403)	
拔粹方	403
口糜	403
必效散(403) 赴筵散(403)	
瑞竹堂方	403
王氏集验方	404
医方大成	404
口舌	404
吹喉散(404) 消毒散(404)	
南北经验方	404
永类铃方	404
杂病舌	404
经验秘方	405
甘露饮子(405) 黄连汤(405) 导赤散(405)	
如圣散(405) 贴脐散(405)	
经验良方	405
舌	405
口牙	406
天竺散(406) 凉膈散(406)	
施圆端效方	406
口疮	406
朱粉散(406) 蛾黄散(406) 陀僧散(406)	
赴筵散(406)	
吴氏集验方	406
杏仁铺(406)	
事林广记	407
山居四要	407
新效方	407
急救仙方	407
外科精义	407

玉芝饮子(407) 犀角散(407)	
寿域神方	407
舌部	407
口齿部	408
卫生易简方	408
口吻	408
口气	408
舌颊	408
金匱钩玄	408
备预百要方	408
口唇诸病方	408
重舌木舌方	409
口舌禁忌	409
巢氏病源	409
齲吃候	409
口舌针灸	409
千金方	409
琐碎录	409
口舌	409
口鼻出血方	409
得效方	409
口舌导引法	410
巢氏病源	410
口舌疮候	410
耳门一	410
神巧万全方	410
耳病方论	410
断病提纲	410
耳证歌	410
直指方	411
耳论	411
严氏济生方	411
耳论治	411
严氏济生续方	411
耳评治	411
三因方	412
耳病证治	412
圣济总录	412
耳统论	412

永类铃方	412
杂病耳	412
千金方	412
耳疾	412
赤膏(415)	
千金月令	417
海上仙方	418
耳聋	418
耳间疼痛	418
圣惠方一	418
治耳聋诸方	418
烧肾散(418) 立效塞耳丸(418)	
治耳风聋诸方	419
磁石散(419) 黄耆散(420) 山茱萸散(420)	
苁蓉丸(420) 磁石浸酒(420) 羊肾羹(420)	
治劳聋诸方	420
熟干地黄散(420) 菖蒲散(421) 薯蓣丸(421)	
肉苁蓉丸(421) 羊肾附子丸(421) 补肾磁石丸(421) 菖蒲散(421)	
治耳久聋诸方	421
鱼脑膏(422) 蓖麻丸(422) 磁石丸(422)	
枫香丸(422) 鼠脂(422) 古吊脂(423)	
治暴热耳聋诸方	423
羚羊角散(423) 犀角散(423) 茯神散(423)	
羚羊角散(423) 大黄丸(424)	
治卒耳聋诸方	424
治耳虚鸣诸方	425
乾地黄散(425) 菖蒲浸酒(425) 葱涕丸(425)	
葶苈丸(425)	
治耳疼痛诸方	426
附子丸(426)	
治聾耳诸方	426
胭脂散(426)	
治耳肿诸方	428
木香散(428)	
耳门二 (原书卷之七十八)	429
圣惠方二	429
治耳内生疮诸方	429
黄马散(429)	

治冻耳诸方 429
 治耳聾聾诸方 429
 治百虫入耳诸方 430
 麝香膏(430)
 大全本草 431
 三因方 431
 菖蒲丸(431) 补肾丸(431) 蜡弹丸(432)
 干蝎散(432) 解仓饮子(432)
 卫生十全方 432
 神巧万全方 432
 耳病 432
 鹿茸丸(432)
 是斋医方 433
 红绵散(433)
 琐碎录 433
 治耳聾方 433
 耳朵治 433
 百虫入耳方 434
 简易方 434
 小柴胡汤(434)
 直指方 434
 耳病证治 434
 流气饮(434) 桂星散(434) 加味宣风散(434)
 地黄丸(434) 益肾散(435) 芎芷散(435)
 蔓荆子散(435) 通神散(435) 芎归饮(436)
 朱氏集验方 436
 耳 436
 安肾丸(436) 清神散(436) 磁石羊肾丸(436)
 驴膏(436)
 严氏济生方 437
 塞耳丸(437) 苡蓉丸(437) 犀角饮子(437)
 立效散(437)
 严氏济生续方 437
 胭脂散(437)
 兰室秘藏 437
 耳 437
 柴胡聪耳汤(437)
 得效方 437
 耳病 437

秘传降气汤(437) 小清肺饮(437) 排风
 汤(437) 黄耆丸(438) 雄黄丸(438) 芍
 药散(438)
 澹轩方 438
 耳聾 438
 耳暴聾 438
 耳衄 438
 虫入耳 438
 蜈蚣入耳 438
 聾耳 438
 耳痛 438
 肘后方 439
 治卒耳聾诸病方 439
 菖蒲根丸(439)
 治耳为百虫杂物所入方 439
 卫生宝鉴 439
 通耳丹(439)
 澹寮方 439
 耳疾 439
 青盐下气丸(439) 麝香黑豆丸(439) 透葱
 散(440)
 圣济总录 440
 耳聾 440
 肉苡蓉丸(440) 黄耆丸(440) 桂心汤(440)
 山芋丸(440) 菖蒲酒(440) 磁石酒(441)
 大豆酒(441) 鱼脑膏(441) 木通丸(441)
 劳聾 441
 硫黄散(441)
 久聾 441
 磁石丸(441) 木通丸(441) 鱼脑膏(441)
 山茱萸丸(441) 麒麟竭丸(441) 桂心膏(442)
 五聾 442
 黄耆汤(442) 雄黄散(442) 内补丸(442)
 耳聾有脓 442
 黄耆丸(442) 附子丸(442) 禹余粮散(442)
 蚕香散(443) 矾黄散(443) 二圣散(443)
 速效散(443) 桂骨散(443)
 耳虚鸣 443
 磁石散(443) 保命丸(443) 肉苡蓉丸(443)

石斛丸(443) 补肾黄耆汤(444) 桑螵蛸散(444) 补肾鹿茸丸(444) 龙齿散(444) 牛膝煎丸(444) 地黄丸(444)	
居家必用	444
瑞竹堂方	445
医方大成	445
耳	445
袖珍方	445
耳	445
羊肾煎(445) 煨肾散(445) 烧肾散(445)	
永类铃方	445
杂病耳	445
经验秘方	445
经验良方	446
耳	446
白龙散(446) 地黄汤(446)	
医林方	446
施圆端效方	447
没药散(447)	
吴氏集验方	447
清耳膏(447)	
神效名方	447
山居四要	447
急救仙方	447
运化玄枢	448
寿域神方	448
耳部	448
卫生易简方	448
耳疾	448
金匱钩玄	449
御医撮要	449
耳膏(449)	
备预百要方	449
耳诸病方	449
耳门食治	450
圣惠方	450
食治耳鸣耳聋诸方	450
磁石肾羹(450) 鹿肾粥(450) 白鹅膏粥(450) 乌鸡脂粥(450) 鲤鱼脑髓粥(450) 乾柿	

粥(450) 猪肾粥(450)	
耳门禁忌	451
巢氏病源	451
耳聋候	451
耳针灸	451
千金月令	451
神巧万全方	451
耳病	451
耳门导引法	451
巢氏病源	451
耳聋候	451
鼻门	452
巢氏病源	452
鼻衄候	452
鼻生疮候	452
鼻塞塞气息不通候	452
食诸物误落鼻内候	452
三因方	452
鼻病证治	452
神巧万全方	453
鼻病方论	453
断病提纲	453
鼻证歌	453
直指方	453
鼻论	453
严氏济生方	453
鼻论	453
严氏济生续方	454
鼻评治	454
东垣试效方	454
鼻不闻香臭论	454
澹寮方	454
鼻病	454
圣济总录	454
鼻衄统论	454
千金方	455
鼻病	455
香膏(455) 香膏(455) 通草散(456) 羊肺散(457) 生地黄汤(457)	

千金翼方 458
海上仙方 458
鼻中出血 458
肺风赤鼻 458
鼻门二 (原书卷之七十九) 459
圣惠方 459
治鼻衄诸方 459
伏龙肝散(459) 茜根散(459) 吹鼻散(460)
塞鼻散(460)
治鼻衄不止诸方 460
刺蓊散(460) 子芩散(460) 生麦门冬煎(460)
地黄散(460) 吹鼻散(461) 吹鼻龙骨散(461)
灌鼻青葙汁(461)
治鼻久衄诸方 461
刺蓊散(461) 乱发灰散(461) 阿胶散(461)
滴鼻赤马通汁(462) 吹鼻散(462)
治鼻大衄诸方 462
远志散(462) 苦参散(462) 阿胶散(462)
紫参散(462) 阿胶散(463)
治鼻塞气息不通诸方 463
芎藭散(463) 木通散(463) 涂囟膏(463)
塞鼻皂荚散(463) 塞鼻甘遂散(463) 塞鼻
菖蒲散(464) 塞鼻瓜蒂散(464) 吹鼻通顶
散(464) 灌鼻蒺藜汁(464) 苦葫芦子脑泻
散(464)
治鼻鼈诸方 464
羚羊角丸(464) 内鼻甘草丸(464) 塞鼻雄
黄丸(464)
治鼻中生疮诸方 465
前胡散(465) 滴鼻梔子仁煎(465)
治鼻中生疮肉诸方 465
塞鼻羊蹄葜丸(465) 塞鼻珍珠散(466) 傅
鼻蚯蚓散(466) 傅鼻瓜蒂膏(466)
治鼻痛诸方 466
没药散(466) 芎藭膏(466) 白芷膏(466)
治鼻流清涕诸方 466
河黎勒散(466) 细辛散(466) 白术散(467)
塞鼻桂膏(467)
治鼻干无涕诸方 467

桑根白皮散(467) 木通散(467) 犀角散(467)
吹鼻散(467)
大全本草 467
三因方 468
外因衄血证治 468
桂枝栝楼根汤(468) 麻黄升麻汤(468) 五
苓散(468) 除湿汤(468)
内因衄血证治 468
止衄散(468)
不内外因证治 468
加味理中汤(468) 花蕊石散(468) 白芨
散(468) 细辛膏(469) 粉黄膏(469)
卫生十全方 469
助道方 469
治心经热毒鼻衄 469
治鼻衄整桶流出 469
治多年鼻衄不曾休 469
是斋医方 470
衄血 470
琐碎录 470
鼻衄方 470
简易方 471
三黄散(471) 茜梅丸(471) 醒醐散(471)
抑金散(471) 黄白散(471)
直指方 472
鼻病证治 472
生地黄汤(472) 麦门冬散(472) 川芎三黄
散(472) 败毒散(472) 苏子降气汤(472)
血余散(472) 川椒散(472) 南星饮(472)
芎藭散(472) 通顶散(472) 雄黄丸(472)
人参顺气散(472) 藿香正气散(472) 甘露
饮(473) 黄连阿胶丸(473)
朱氏集验方 473
鼻 473
郁金散(473) 七蒸丸(473) 独胜散(473)
一金散(473) 雄黄散(473)
严氏济生方 474
辛夷散(474) 香膏(474) 梔子仁丸(474)
严氏济生续方 474

苍耳散(474) 生葛散(474)

宣明论 474

鼻渊证 474

防风汤(474)

衄衄证 474

定命散(475)

东垣试效方 475

黄耆芍药汤(475) 人参饮子(475) 丽泽通
气汤(475) 温肺汤(475) 温卫汤(475) 御
寒汤(475) 温卫补血汤(475)

御药院方 476

麝香散(476) 噙化草澄茄丸(476) 通关
散(476) 人参汤(476)

得效方 476

鼻病 476

茶调散(476) 大风油(476) 凌霄花散(476)

硫黄散(477) 白圆散(477) 细辛散(477)

通草膏(477)

澹轩方 477

酒渣鼻 477

鼻痈 477

鼻息肉 477

鼻衄 477

暑衄 477

澹寮方 477

鼻病 477

卫生宝鉴 478

鼻中诸病 478

犀角地黄汤(478) 地黄散(478) 清肺饮
子(478) 寸金散(478) 麦门冬饮子(478)

轻黄散(478) 铅红散(478)

圣济总录 478

鼻衄 478

蒲黄散(478) 比金丸(478) 睡黄散(479)

防己散(479) 乌沙散(479) 地金汤(479)

玉尘散(479) 贴背膏(479) 克效汤(479)

刺蓊汤(479)

衄不止 479

紫参汤(480) 刺蓊汤(480) 麝香散(480)

厚朴丸(480) 蒲槐散(480) 天竺黄散(480)

千针散(480) 玉粉散(480) 鸡苏散(480)

二花散(480) 车前散(480) 柳枝散(480)

参莲散(480) 通神散(480) 栗灰散(480)

黄药散(480) 法纸散(481) 灯心散(481)

当归散(481) 蜗牛散(481) 吹鼻散(481)

鸡苏饮(481)

大衄 481

远志汤(481) 南天竺饮(481) 苦参汤(481)

牡蛎散(481) 莱菔酒(482) 玉浆散(482)

刺蓊饮(482) 黑神散(482) 生地黄饮(482)

久衄 482

桑根白皮丸(482) 阿胶汤(482) 铅丹散(482)

谷楮叶汁(482) 银粉散(482) 吹鼻白矾
散(482)

衄衄 482

竹茹汤(482) 黄柏饮(482) 白药散(483)

紫参散(483) 地黄散(483) 郁金散(483)

地黄竹茹汤(483) 独圣汤(483) 刺蓊汤(483)

必用全书 483

鼻衄 483

三奇散(483)

拔粹方 483

衄血证 483

门冬饮子(483) 五黄丸(483) 生地黄汤(483)

瑞竹堂方 484

画粉散(484) 槟榔散(484)

医方大成 484

鼻 484

辛夷膏(484)

南北经验方 484

鼻 484

袖珍方 484

鼻 484

增损防风通圣散(484)

永类铃方 485

鼻衄 485

天门冬丸(485) 黄芩芍药汤(485)

经验秘方 485

四味理中汤(485) 侧柏散(485)	
经验良方	486
鼻衄	486
天门冬散(486) 黄连散(486) 凉血地黄汤(486) 刺蓂散(486) 地黄散(486)	
鼻	486
赤龙散(486) 川芎丸(487)	
医林方	487
神效名方	487
山居四要	488
急救仙方	488
寿域神方	488
鼻部	488
卫生易简方	488
鼻衄	488
鼻疾	489
金匱钩玄	489
备预百要方	489
鼻诸病方	489
鼻门禁忌	490
巢氏病源	490
鼻衄候	490
鼻针灸	490
是斋医方	490
医林方	490
鼻门导引	490
巢氏病源	490
鼻衄候	490
鼻生疮候	490
鼻疮肉候	490
头面门	491
巢氏病源	491
面疱候	491
面疔候	491
酒皶候	491
嗣面候	491
断病提纲	491
头疼歌	491
严氏济生方	491

头痛论治	491
严氏济生续方	491
头评治	491
治病百法	492
雷头	492
头痛不止	492
十形三疗	492
热形	492
头热痛	492
热厥头痛	492
偏头痛	492
医方大成	493
头痛	493
头面门二 (原书卷之八十)	494
永类铃方	494
杂病头痛	494
事林广记	495
头痛痰雍	495
玉机微义	495
头痛	495
论厥头痛真头痛	495
头痛脉法	495
伤寒头痛	495
诸经内外头痛用药法	495
东垣头痛论	496
论三阳受病头痛	496
论头痛属火热之病	496
千金方	496
面药	496
五香散(496) 面脂(497) 面膏(498) 玉屑面膏(498) 玉屑面脂(498) 炼脂法(499) 治外膏(499) 猪蹄汤(499) 猪蹄浆(499) 鹿角散(499) 松丹散(500) 白杨皮散(500) 桃花丸(500) 白瓜子丸(502) 白膏(502) 梔子丸(502)	
千金月令	504
面膏(504) 七白挺子膏(504) 头膏(504)	
海上仙方	505
头空痛	505

圣惠方	505
治头痛诸方	505
防风散(505) 旋复花散(505) 石膏丸(505)	
恒山散(505) 摩顶散(506)	
治头偏痛诸方	506
神圣散(506) 白雪丸(506) 乌金丸(507)	
通顶散(507)	
治头疮诸方	507
松脂膏(507) 雌黄膏(508)	
治面上生疮诸方	508
松脂膏(509) 易容膏(509)	
治面黥黯诸方	509
白瓜子丸(509) 洗面药(510)	
治面疱诸方	511
白附子散(511)	
治面疔疱诸方	511
玉屑膏(512) 白附子膏(512) 麝香膏(512)	
枸杞子散(512) 羊胆膏(512)	
治酒皴诸方	512
冬瓜子仁散(512) 防风散(512) 木兰皮膏(513)	
治粉刺诸方	513
红膏(513)	
治黑痣诸方	514
治疣目诸方	514
灭瘢痕诸方	515
玉屑膏(515)	
令面光泽洁白诸方	516
钟乳丸(516) 白附子丸(516) 桃花丸(516)	
麝香面膏(517)	
面脂诸方	517
面脂(517) 面脂(518) 面脂(518) 麝香膏(518)	
手膏(519) 手膏(519) 手膏(519)	
澡豆诸方	519
治头风白屑诸方	520
松叶膏(520) 涂顶膏(520) 莲子草膏(520)	
长发膏(520)	
治头疮白秃诸方	521
蛇床子膏(521) 木兰皮膏(522) 松沥膏(522)	

水银膏(522)	
治头赤秃诸方	522
四时纂要	523
大全本草	523
头面门 三 (原书卷之八十一)	524
三因方	524
头痛证治	524
芎辛汤(524) 藿香散(524) 惺惺散(524)	
玉屑散(524) 芎术汤(524) 救生散(524)	
宽中丸(524) 天南星丸(525) 硫朱丹(525)	
葫芦巴散(525) 雄黄丸(525) 搐鼻药(525)	
大附丸(525) 如圣饼子(525)	
卫生十全方	526
治头目	526
神巧万全方	526
头面方论	526
羊胆膏(526) 冬瓜子仁散(526)	
助道方	527
治脑寒并头痛	527
治感寒头目痛	527
治目赤头疼病	527
是斋医方	527
头痛	527
如神丸(527) 都梁丸(527) 点头散(528)	
神效麝香散(528) 十味如神丸(528) 香油(529)	
玉肌还少散(529) 玉盘散(529)	
干洗头药(529)	
琐碎录	530
头面	530
头风方	530
面瘢黯方	530
朱氏集验方	531
头痛	531
附子汤(531) 荜拔散(531) 一字轻金散(531)	
抱婆丸(531) 细辛丸(531) 金花一圣散(531)	
一字散(531) 硫黄丸(531) 硫黄丸(531)	
南荆散(531)	
严氏济生方	532
芎辛汤(532) 菊花散(532) 葱附圆(532)	

三生圆(532) 玉真圆(532) 二芎饼子(532)
 严氏济生续方 532
 蝎附圆(532) 芎乌散(533) 一字散(533)
 易简方 533
 芎辛汤(533)
 宣明论 533
 厥逆头疼证 533
 天南星丸(533)
 东垣试效方 534
 头痛论 534
 半夏白术天麻汤(534) 清空膏(535) 彻清
 膏(535) 川芎散(535) 细辛散(535) 羌
 活汤(535) 安神汤(535) 养神汤(535) 选
 奇汤(536) 嗜药郁金散(536) 麻黄吴茱萸
 汤(536) 太阳经嚏药(536) 红豆散(536)
 羌活附子汤(536)
 兰室秘藏 536
 头痛 536
 白芷散(536) 碧云散(536) 羌活清空膏(536)
 清上泻火汤(536) 补气汤(536) 洗面药(536)
 荣肌如玉散(537) 面油摩风膏(537)
 御药院方 537
 香白芷散(537)
 洗面药 537
 无皂角洗面药(537) 藿香散(537) 檀香
 散(537) 乌头药(537) 七白膏(537) 乌
 头药(537) 淖手药(537) 洗面药(537) 玉
 容散(538) 玉容散(538) 神仙玉女粉(538)
 钟乳粉散(538) 洗面药(538) 倒流油乌髭
 三圣膏(538) 胡桃膏(538) 乌头药(538)
 乌云膏(539) 乌云散(539) 乌髭借春
 散(539) 朱砂红丸子(539) 冬瓜洗面
 药(539) 粘痛散(539) 立马乌(539)
 得效方 539
 头痛 539
 芎芷香苏散(539) 消风散(539) 连须葱白
 汤(539) 葛根葱白汤(539) 茵陈散(540)
 小芎辛汤(540) 防风散(540) 大阳丹(540)
 洗心散(540) 茶调散(540) 芎犀圆(540)

神芎圆(540) 加减辛夷散(540) 大芎辛
 汤(540) 如圣饼子(540) 消风散(540) 大
 附圆(540) 四川圆(540) 硫黄圆(541) 葫
 芦巴散(541) 点头散(541) 附子汤(541)
 革拔散(541) 至灵散(541) 至灵散(541)
 川乌散(541) 天香散(541) 白附子散(541)
 备急圆(541) 四柱散(541) 二陈汤(541)
 瓜蒂散(541) 都梁圆(541)
 面病 541
 柏连散(541) 硫黄膏(541) 滑石散(542)
 洗面药(542)
 澹轩方 542
 头痛 542
 偏正头疼 542
 乾洗头 542
 面上肺风 542
 风刺粉刺 542
 雀斑 542
 肘后方 542
 冬葵散(543) 灭瘢膏(544)
 卫生宝鉴 545
 头痛并治法方 545
 救苦神白散(545) 川芎散(545) 石膏散(545)
 川芎神功散(545) 茯苓半夏汤(545) 乳香
 盏落散(545) 白虎加白芷汤(545) 石膏
 散(545) 如圣散(545) 川芎散(546)
 气虚头痛治验 546
 顺气和中汤(546)
 眉骨痛方 546
 选奇汤(546)
 胃虚面肿方 546
 胃风汤(546)
 面热治法并方 546
 升麻加黄连汤(547)
 面寒治法并方 547
 升麻加附子汤(547)
 升麻汤辨 547
 阴出乘阳治法方 547
 冲和顺气汤(548)

杂方	548
八白散(548) 莹肌如玉散(548) 面油摩风膏(548) 干洗头药(548)	
澹寮方	548
头痛	548
必效散(549) 搐鼻药(549) 白芷散 (549)	
玉真丸(549) 天南星丸(549) 白附子散(549)	
至灵散(549) 搐鼻药(549) 急风散(550)	
居家必用	550
洗面药(550) 夜容膏(550) 玉女粉(550)	
和粉(550) 香蛤粉(550) 碧霞膏(550) 惺头药(550)	
必用全书	551
头风证	551
八味顺气散(551) 珍珠散(551)	
闺阁事宜	551
和粉(551) 和粉(551) 麝香十和粉(551)	
鸡子粉(551) 利汗红粉(551) 涂面药(551)	
八白散(551) 五灰膏(552)	
必用之书	552
闺阁事宜	552
治雀子斑方(552)	
拔粹方	552
嚏药(552) 独活散(552)	
头面门 四 (原书卷之八十二)	553
瑞竹堂方	553
盏落汤(553) 真珠散(553) 飞虎散(553)	
神效散(553) 白附丹(553) 洗面药(553)	
医方大成	553
头痛	553
加减三五七散(553) 川芎茶调散(553) 人	
参顺气散(553) 通关散(554) 芎芷散(554)	
立效散(554)	
南北经验方	554
头痛	554
太阳丹(554) 川芎散(554)	
袖珍方	555
头痛	555
定风饼子(555) 香芎散(555) 川芎丸(555)	

灵砂丹(555) 洗风散(555) 芎辛汤(555)	
豆粉丸(556) 川芎散(556) 九龙丸(556)	
乳香定痛散(556) 二芎饼子(556)	
永类铃方	556
杂病头痛	556
头风散(556)	
杂病面	556
七白散(556)	
头痛	557
定风饼子(557) 羚羊角散(557) 钩藤散(557)	
经验秘方	557
香白芷散(557)	
经验良方	557
偏正头疼	557
茵陈散(557) 韭根丸(557) 茶调汤(557)	
圣效散(558) 点头散(558)	
腮	558
加味消毒饮子(558)	
施圆端效方	558
乌罌散(558)	
吴氏集验方	558
头目	558
麝香散(558) 定痛散(558) 一字散(558)	
半字散(558) 无瑕膏(558)	
神效名方	559
头面风疾	559
猪蹄膏(559) 芎黄汤(559)	
事林广记	559
山居四要	559
面部	559
急救仙方	560
外科精义	560
肺风丸(560)	
玉机微义	560
头痛	560
治风之剂	560
川芎茶调散(560) 澈清膏(560)	
治风寒之剂	560

麻黄汤(560) 桂枝汤(560) 如圣饼子(560)	
羌活附子汤(560) 川芎神功散(560) 芎辛汤(560) 小芎辛汤(560) 加减三五七散(560)	
治风热之剂	560
清空膏(560) 川芎散(560) 细辛散(561)	
石膏散(561)	
治湿之剂	561
芎术汤(561)	
痰厥头痛之剂	561
半夏白术天麻汤(561) 水煮金花丸(561) 玉壶丸(561) 三生丸(561) 茯苓半夏汤(561)	
补气之剂	561
顺气和中汤(561)	
补血之剂	561
四物汤(561)	
搐药	561
搐鼻药(561) 搐鼻郁金散(561) 嚏药(561)	
瓜蒂散(561)	
贴药	562
杂方	562
葱附丸(562) 玉真丸(562)	
寿域神方	562
头疼部	562
生熟汤(562)	
头疮部	562
面疮部	562
洗面药(563)	
卫生易简方	563
头痛	563
头面	563
金匱钩玄	564
清空膏(564)	
备预百要方	564
头面诸病方	564
头面禁忌	565
巢氏病源	565
面疱候	565
面好颧候	565
山居四要	565

运化玄枢	566
头面导引	566
山居四要	566
毛发门一	566
巢氏病源	566
发毛病诸候	566
令生髭候	566
令长发候	566
发黄候	566
须黄候	566
火烧处发不生候	566
赤秃候	566
鬼舐头候	566
千金方	567
石灰酒(567) 沐头汤(567) 摩膏(567) 生发膏(567) 松沥煎(569) 王不留行汤(569) 松脂膏(569)	
千金月令	570
圣惠方	570
治发白令黑诸方	570
甜瓜子散(570) 马肉菟还黑散(570) 一醉乌(571) 一醉乌(571) 地骨皮丸(571) 苣藤丸(571) 柏子仁丸(571) 三倍丸(572) 干地黄丸(572) 川椒丸(572)	
治眉发须不生诸方	573
松叶膏(573) 青莲膏(573)	
生发令长诸方	574
摩发膏(574) 胡麻膏(574) 长发涂香油(574)	
令发润泽诸方	575
零陵香油(575)	
治发黄令黑诸方	575
治须发秃落诸方	576
南烛草煎丸(576) 牛膝丸(576) 蔓荆子膏(576) 莲子草膏(576)	
令生眉毛诸方	576
乌蛇丸(576)	
染髭发及换白变黑诸方	577
换髭法(577) 松梳子(577) 换髭法(577)	
揩齿令髭发黑诸方	578

揩齿药(578) 黑髭揩齿散(579) 揩齿散(579)	
拔白令黑良日法	579
大本本草	580
是斋医方	580
乌髭	580
乌髭药(580) 揩牙药(581) 倒流油(581)	
乌龙髓(581) 揩牙药(581) 揩牙药(581)	
乌髭药(581) 黑锡散(582)	
琐碎录	582
染髭发方	582
发杂治	582
宣明论	582
胆矾丸(582) 一醉乌法(582)	
御药院方	582
犀皮汤(582) 洗发菊花散(582) 长发滋荣	
散(583) 刷牙沉香散(583) 柏叶散(583)	
施饰巫云膏(583)	
毛发门二 (原书卷之八十三)	584
得效方	584
澹轩方	584
发不生	584
肘后方	584
必用全书	585
捻须膏(585) 染髭药(585) 掠鬓膏(585)	
擦牙乌髭药(585) 乌头麝香油(586) 搽头	
竹油(586) 摩风膏(586) 金主绿云油(586)	
长发药(586)	
必用之书	586
掠鬓膏(586) 摩风膏(586) 香发术犀油(586)	
乌云油(587)	
瑞竹堂方	587
丁砂散(587) 三青膏(587) 诃子散(587)	
五神还童丹(587)	
医方大成	587
发髻	587
经验秘方	588
刷牙乌髭髻	588
刷牙药(588) 经进追异玄元丹(588) 青丝	
散(588) 乌髭牢牙散(588) 沉香保生丸(588)	

乌髭发药(589) 香盐散(589) 针砂神效	
散(590) 倒流油(590) 刷牙药(590) 刷牙	
药(590) 妙应散(590)	
寿亲养老书	590
吴氏集验方	591
乌髭	591
神砂膏(591) 神异膏(591) 简妙膏(591)	
神效名方	591
乌头药(591)	
事林广记	592
运化玄枢	592
卫生易简方	592
发髻	592
毛发禁忌	593
巢氏病源	593
须发秃落候	593
毛发导引	593
巢氏病源	593
发毛病诸候	593
须发秃落候	593
白发候	593
身体门	594
巢氏病源	594
蛇身候	594
直指方	594
身体血滞作痛	594
身体胸腹隐热隐疼拘急足冷	594
身疼方论	594
宣明论	595
疼痛论	595
直指方	595
身疼证治	595
人参顺气散(595) 左经丸(595) 麝香丸(595)	
增味五痹汤(595) 加剂除湿汤(595) 生附	
除湿汤(595) 五苓散(595) 黄芪建中汤(595)	
大半夏汤(595) 消痰茯苓圆(595) 天仙	
饮(595) 白圆子(595) 婆蒿根酒(596) 消	
饮圆(596) 倍术圆(596) 沉香鳖甲散(596)	
十补汤(596) 舒筋散(596) 补髓丹(596)	

宣明论	596
神砂壹粒丹(596) 神圣代针散(596) 茴香丸(596) 趁痛丸(596) 六合散(597) 定痛丸(597) 香壳散(597) 金针丸(597) 壹粒金丹(597) 没药散(597)	
东垣试效方	597
身体麻木	597
补气升阳和中汤(598) 冲和补气汤(598)	
得效方	598
身疼	598
乌药顺气散(598) 香葛汤(598) 除湿汤(598)	
五苓散(598) 当归建中汤(598) 舒筋散(598)	
二陈汤(598) 秦艽鳖甲散(598) 十补汤(598)	
拔粹方	599
苍术复煎散(599)	
运化玄枢	599
四肢门	599
巢氏病源	599
四肢病诸候	599
代指候	599
手足发胝候	599
手足逆胪候	599
肉刺候	599
肉裂候	599
手足皴裂候	599
尸脚候	599
足趺候	599
四肢痛无常处候	599
脚跟颓候	600
脚中忽有物牢如石如刀锥所刺候	600
土落脚趾内候	600
脚破候	600
神巧万全方	600
手足方论	600
管见大全良方	600
臂痛证治	600
十形三疗	600
手足风裂	600
代指痛	600

遇寒手热	601
屈膝有声	601
臂麻不便	601
金匱方	601
跌蹶手指臂肿	601
藜芦甘草汤(601)	
千金方	601
海上仙方	602
手足厥冷	602
足筋急痛	602
圣惠方	602
治甲疽诸方	602
虾蟆散(602) 缩肉乾疮白矾散(603)	
治代指诸方	603
治五指筋挛急诸方	604
羚羊角散(604) 淋藺手指附子汤(604) 淋藺防风汤(604)	
治手足皴裂诸方	604
大全本草	605
卫生十全方	605
助道方	605
治脾经受湿背肩手足痛	605
治风吹脚裂疼痛	606
是斋医方	606
琐碎录	607
治脚皴烂方	607
足杂治	607
阙甲方	607
手臂痛方	607
直指方	608
乌梅醋法(608)	
外科精要	608
甲疽代指嵌甲方	608
宣明论	608
结阳证	608
犀角汤(608)	
兰室秘藏	609
柴胡升麻汤(609) 除湿补气汤(609)	
御药院方	609

枯痛散(609)	
得效方	609
臂痛	609
乌药顺气散(609) 五灵脂散(609) 五积散(609) 活络汤(609) 白芥子散(609)	
流气饮子(610) 茯苓丸(610) 芎活汤(610)	
控涎丹(610) 神保丸(610) 舒经汤(610)	
防风通圣散(610) 敷贴药(610)	
手足裂肿	610
白芨膏(610) 傅药(611)	
澹轩方	611
痲	611
脚子肩破	611
脚损痛	611
远行脚肿痛	611
脚汗气	611
肘后方	611
治手足诸病	611
澹寮方	612
肘臂	612
茯苓圆(612) 白术姜黄汤(612)	
四肢门二 (原书卷之八十四)	613
卫生宝鉴	613
肢节肿痛	613
大羌活汤(613) 润肌膏(613)	
圣济总录	613
甲疽	613
苘茹膏(613) 猪蹄汤(614) 乌梅散(614)	
黄芪散(614)	
居家必用	614
必用全书	614

缩莲步捷法(614) 金莲稳步膏(614)	
南北经验方	614
永类铃方	614
指爪	614
杂病臂痛	615
经验良方	615
手脚拆裂	615
神应散(615)	
寿亲养老书	615
虎骨散(615)	
吴氏集验方	615
血竭散(615)	
事林广记	616
山居四要	616
神效名方	616
急救仙方	616
寿域神方	616
足部	616
手疮部	617
卫生易简方	617
手足	617
备预百要方	617
代指疮方	617
四肢针灸	618
十形三疗	618
搐搦	618
东垣试效方	618
偏枯二指	618
肘后方	618
手足诸病方	618

眼 门

龙树菩萨眼论

眼疾因起第一

凡眼疾因起，其状数般，或热或风，有实，时劳乍损，变各不同，所谓医治者，须识元本。夫眼赤肿者，虚热患之。瑛瑛不明，是风并热。黑花乱眼，肝肾俱劳。久视用精，须知乏眼。患后起早，遂乃生花，上下状若蝇飞，散如悬发，并为劳也。内障之眼，元是热多。乌目之初，肝风为主。白中泡肿，毒风所攻。眼涩睛疼，风劳为本。赤眼时发，积热膈中，肝内虚风，因劳便动。睑翻赤胀，风之所牵。珠突出眶，热气相击。眦头息肉，肺家所冲。暴翳忽生，皆从肝热。两头乍痒，客风所侵。赤烂多年，热从脑发。故知水寒冰结，眼热翳生，水得暖气而冰自销，目得凉药而翳自灭，是以物类相召。感应有宜，患状数条，各随所疗，今编次类，是述所宜，谬悟乖方备如说也。

谬误失理第二

夫疗眼者，先须察其元起，寻究初根，案其本条，何患不愈？常见愚医，阙寻经论，唯据古方，冷热虚实不明，虽准一方，何能疗于众疾？或以肝虚更泻实，则不宣^①服冷药，而长添寒性；热即不减温味，暴医将物熨烙疼痛乃傅石胆。粗医眼热妄灸数疮，清盲或将钩割。黑花内发，便拟行针。脑热头旋，权将角撮。睛中小翳，便乃钩之。瞳泡鳞，以物揩刮。唐突损翳，散煎涂之。乍聚凝膏，以计铍决眦头息肉，傅药蚀销。膜入水轮，苦逼牵掣，如此觅效，增剧更深，岂

非不识病源，乏披经论，意切所疗，用手无凭，处置乖违，便成返害，损人眼目。愚医所伤，曾有患者，遇法得除，便即传授称验，递相承用，其疾却增，是为不解，辨病状之数般杪论，岂能精熟？

应伏宜治第三

察理详审，应候集方，备说大宜，分析冷热，虚之与实，补泻具陈，针割浅深，亦论轻重，用药所主，各有相投，编纂者繁，以为规矩。内障之眼，非药能除，头旋眼花，岂行针效。眊眊风暗，宜用镇肝。痛肿翳生，先须泻鬲。沙涩赤脉，乃加青葙、决明，烂痒多年，微添石胆。风冲泪出，细辛主之。有障时多宜驱宿热。眦头息肉，散点难消。膜起连睛，要须钩割。瞳人麸片，傅药可宜。仿佛浮云，时时点煎朱砂、龙脑，明目抽风，琥珀、真珠，巧能磨翳。硃砂性热，乃有烂肉之功，石胆虽寒，方中用少。波斯之法，与汉用药不同，若善调和，功能有验。黄连贯鼻，通得脑凉，丘墟、解溪，似牵肝气。睑多赤肿，必须镰之，突起微高，先须药颺。颺颺疼痛，眦脉可针。睛内刺痛，要须宣泄。瞳人碧绿，何用历方。若绝三光，徒施万法，斑疮及诸损翳，疗亦难除。若取星星，终不全效，风赤或来或去，积疗消，并有泪出翳生，治须数月。黑花忽起，特忌行房，急服汤丸，善宜将息。治肝补肾，须早疗之，日远岁深，变成青暗。风牵喎侧，汤用羚羊。鸬眼凝，无方可救。

^① 宣：按文义应作“宜”。

栞理诚约第四

凡疗眼疾，不同余病，眼体轻薄，疗之尤难，苟或迟延，必当损败，先须细寻冷热，虚实真知，久用经方，明闲药性，看其轻重，候疾其宜，体候察声，随状加减。伤劳长幼，将节各殊。风热不同，衰盛稍异。针钩镰割，悉有所宜。散煎汤丸，应患和合。小儿疗眼，别有条章，若与大人同治，损误尤甚。如此细委，始可施功，所疗必效，万无伤败。眼若有患，须早疗之，不宜伤久。日深月远，根脚渐牢，所苦之人，自须谨慎。内障之日，延日堪治。痛涩有花，最须早疗。此疾元本，皆因风热，并劳所伤，小儿未肯便医治，后发便重，风泪赤痒，亦卒未妨，头旋黑花，须臾，失其双目，依轻救疗，效者益多，若信邪师，必致枉损，见之非一，故录条例，各备正科，所疗不同，具件题目。

开内障眼用针法第五见针灸。

钩割及针镰法第六见针灸。

疗眼后禁忌慎护第七见禁忌。

治小儿眼条例第八见小儿门。

辨诸般眼病疾不同 随状所疗三十篇

第一

眼不痛不痒，端然渐渐不明，遂即失眠，眼形不异，唯瞳人里有隐隐青白色，虽不辨人物，犹见三光者，名曰内障。古方名清盲。非盲，今见其有翳如浆水色者是，瞳人岂得清盲者，以清净为义耳！其眼患者，不觉失明，要须从一眼前患向后，即相牵俱损。若预前服药镇压，不尔终损，为睛不独回自闭，脉带相连，故损之尔？三光者，日月火之光者也；此状皆脑中热风冲脑，脑脂流下灌之然也。亦有黑水自凝结作者，若忽暗二五十日翳，或是脑流，若三五日，渐渐茫茫者，是黑水凝之作者也。觉睛凝者，即服汤丸，禁忌慎护，住其疾势，不如重暗。若翳状已

成，非汤药所及，徒施千方，亦无一效，唯用金针拨之，如拨云见日。又有不中治者，初患时痛兼脑中恶不治。又有虽不痛，拨之不动者，不治，名为死翳。翳作黄赤色不治。或翳状破散，或深浅不等，或不中心加浓厚者，不治也。此是龙树菩萨授法，尽须敬信。必当针不见物，拨了宜服汤丸，断其根际，兼明也。为此是热患，不服冷药镇压，恐热还冲，即不明亮也。

第二

若眼初觉患者，头微旋，额角偏痛，连眼眶骨，及鼻额时时痛，眼涩，兼有花睛时痛，是风兼劳热为主。初患皆从一眼前恶，恶后必相牵俱损。其状妇人患多于男子，皆因产节后，状^①息失度，及细作绣画，用眼力劳损，或有三五年即双暗。有风热盛不经旬月，即俱损之。此是毒热入脑，及肝肾劳，受其热气所致。古方皆为录盲。初觉即急疗之，先服汤丸，将息慎护，针刺依法疗之，即住疾热。宜服羚羊角饮子三五剂、还睛散、通明镇肝丸，及针丘墟、解溪穴，牵引令风气下。忌针眦脉出血，头上并不宜针灸之也。若瞳人开张，兼有青色，绝见三光者，拱手无方可救，皆因谬治，及晚故也。谬治为灸头上，牵热气上及，迟晚不预，治服药之。

第三

眼都无痛痒，亦不头旋，渐渐昏暗，亦无翳，与不患者同，名曰乌风。古名黑风。近觉暗即治之，宜服汤丸，及诸禁忌。若绝三光，亦不可疗，此是明孔不通所致。日久瞳人渐小，如此形状，不在医限。人年老气衰亦尔，即与前稍别：老暗，看读用力即暗，寻常即可，是肝虚兼热风，治之即差；常暗，无变动，即是乌风眼也。

第四

若眼因劳乏，眼即赤痛泪出，或睛痛，有时发动，乍好乍恶，或时生翳者，名为劳

^① 状：按文义疑作“将”。

热。从肝鬲虚热兼风所起。宜急疗之，根脚渐牢，即难驱遣。下俚之人，唯冤神鬼，妄作祈福，遇得效者，此大谬矣！一时虽未大害，冬即成重疾。或一眼前发，已后相牵，必俱损也。宜依经之，先服泻肝汤，后服丸，针去头上热血，磨膏眼中傅，朱砂煎，忌灸即差。其状，初发疏，经后渐加重密，兼障膜不解；治者唯施谬方，终却损也。患眼之人，不能自解，谬者或将杵熨，或以钗钩，或灸数疮，或单方水烙，为谬法也。不识此经，后转损也。

第五

若眼忽被撞打著睛出，眼带未断，当时内入眶中，但勿惊触，可四畔用药摩傅之。勿令外风相侵，摩辟风膏，生地黄细捣，覆之佳。内有恶血汁，引之自出，眼中亦不傅药，眶骨及睛血出，如稍息即差，仍须服去风热饮子，镇养五藏，不尔，恐别热上冲损。若带断睛破，非医眼也。

第六

若眼曾无发动痛痒及花生，或一眼前恶，亦无障翳，瞳人平正如不患者，端然渐暗，名曰青盲。其眼初患，时时微头旋，或见花生，花生便将息，亦即得定。若劳倦患状还来或加重睛，此是风劳为主，兼肝管中热气冲塞不通。所宜急服羚羊角饮子，及诸丸散镇压之，以膏摩之。将息不预，治必双盲也。若绝三光，便无救疗，此欺患日悟也，其眼更无别恶处，唯清净自不见物，此状可名青盲，正得理也，将内障为青盲，大谬说也。

第七

若眼因天行病后，肿痛赤泪出者，宜急服泻肝汤，镰去热血，服冷补药，决明饮子等，勿傅药。如此是五藏虚热，疏毒气未能尽泄，不慎口将息，食饮失度所致。患起食多热毒之食，必损其眼也，菹菜虽冷食，必损上也，速宜疗之。不尔，当生障翳，疼痛不可忍，或生斑疮，即不可治。持不宜傅药，亦勿钩割，大忌之。愚夫不寻经方，未辨宜例，而

将一方以疗众病，枉损他人之目，非也。

第八

若眼头生赤脉，渐向黑珠上，或眼尾上者，名曰息肉眼。肝肺虚热作之，宜先服汤丸，定其热气，然后钩割去之，即傅散煎，仍须火针熨烙之。不尔，已后还长，熨烙，永不能生也。若年月过深远，侵瞳人，霞入水轮，即难去之，须微微轻手向黑珠上渐折起之。

第九

若眼无痛痒，唯见黑花，或如飞蝇悬发者，此为劳眼，水动故也。肾劳谓房，及久视细物也。肝中风，皆患此状，慎房及绣画用睛力，宜服车前汤、空青丸、还睛散。不尔，变青盲。亦因重病后起，劳作之后，亦能作雀目，宜急疗将息，勿欺病自误此者，非好状。

第十

若眼忽然赤痛肿者，此为天行赤眼也。是持疔热气相染作之。患者亦有轻重：性热即重，冷则轻。宜服泻肝汤，针去热血，时与洗眼药。若经久不差，即翳障生，先宜服汤丸，将息忌慎，亦不得钩割及傅痛药，暴翳亦然。将息，冷即翳自消，已后少许不尽，可渐服退翳散煎汤丸也。

第十一

若眼从小即两眦头赤烂，或痒，有时发甚者，名曰胎赤。受及胎时，母服丹石，致令如此。脑中热，兼肝中热风所冲。宜服药洗脑，鼻中灌药，后有此方：针刺镰去血，服汤丸煎，点头上摩膏，将息，慎忌热食等即差，自不慎，治无益。

第十二

若眼常痒，泪出者，名为风眼，服补肝丸，服出热风饮子，眼中傅龙脑煎丸子即差。若冲风即泪出，宜灸悬睛七壮，在当瞳子直入发际寸是。若触热而泪出，不宜灸之也。

第十三

若眼目痛患甚，当黑珠上生黑子，如蟹眼，或如豆者，为损翳。极难治，不可钩割，不得傅诸毒痛药。石胆铜青之辈，并忌之。

加增疾状，唯宜服汤，并冷补丸、决明镇肝之类是也。肝中热退渐，较亦宜忌热食。

第十四

若眼患疼痛突出者，是五藏俱热，兼毒风相击，唯宜先与冷汤泻之，后服丸渐自消。如瞳人胀起，水轮胀也。或如病难卒效，渐渐疗之，即可。终不全惺惺^①，可用气针引之，出恶清汁，当时即消。更来宜再针。

第十五

眼因物撞刺作翳者，难治。翳有相不全尽者也，不得傅药，且宜将息。勿见风，待痛定，始得傅药。如觉有热性，亦即服去热风饮子，恐热上冲加增。

第十六

若因偏风牵引，眼喎邪，上下睑出赤泪，宜傅摩风膏，服去风饮子，并煎点眼药，不在钩割。眼有息肉，钩割无妨。若上下睑赤，动叶叶者，可针睛明穴及承泣，引之。大眦头为睛明穴，瞳人直下二分为承泣，随冷热补泻之。

第十七

眼都不曾患，忽然赤痛如锥刀刺，或如火炙，有热著翕翕者，为神祟眼，须祈祷去之。然后依状疗之，临时候疾处理。或生翳，亦不得钩割，只可点善散煎耳，鬼神眼非久。

第十八

若自白睛中胀起，覆乌珠，及上下睑肿痒或痛者，此是暴风，客入肺所致。渐冲上，可用写之，及服丸散，傅塌毒散，镰去血，眼中傅抽风药即差。或是坐卧处，被风冲击作之，特宜将息，忌房等事。

第十九

若眼无别患，唯至黄昏，即不见物者，名为雀盲。无所长暗，久即伤之，名之鸟目。此疾从肝中虚热，兼风劳作主，亦因患后冲风，兼又肝气不足致然。亦于后变为青盲。可服补肝丸、还睛散，忌房及热步。兼无眼睫毛，即难治也。

第二十

若眼因别患后失明，初不过痛，日久白膜极厚，遍经三五年，中心不黄赤者，疗得效，可用平头锥火烧赤，当翳中烙破，即轻轻下手，然后翳烂，即傅蚀翳药，不得全好耳，宜服明目诸丸散必效。

第二十一

若眼目赤泪出者，渐生翳障，乍恶积久，眼皮渐急小，名为倒睫眼。是热风所牵，便令眼毛倒转，斩著致然，其状是风热逼眼，泪频频拭挹之，即令眼毛向后刺睛涩痛，泪出日久致然，净去毛，勿令出，傅药先须服汤丸，去热风。若生翳厚及赤烂，数数针之，傅朱砂煎相宜也。

第二十二

若眼因患肿出脓已后，大眦头常出脓涎水者，名漏睛眼，甚难疗。亦须时时服热风饮子，即无大害。不尔，渐成大疮，日久眼微点黑色耳！

第二十三

若眼别无所疾，唯蹲坐忽起头旋，暗花生者，是心风及肝肾虚弱所致。宜服镇心丸、补肝丸，去风热即差。

第二十四

若眼因患生翳障疼痛，翳如旋螺，小不可治，纵治微轻耳。为有根，绝不得全效。若时疼痛，是风热未尽，宜服汤药，痛即定，宜去风热，服丸散即定。甚则痛不定，本病突出或陷。

第二十五

若眼生翳，从珠下者，易医，名为顺翳。从珠上生者，难治。纵较即缓，缓名为逆翳。日久服食即损，不可急卒，慎之。为连水睛，切须善将息，忌风热五辛。

第二十六

若眼睑皮里生赤肉，状如蝇许大，或如鸡冠，生此是血脉来凝结所致，兼热毒风作之，眼仍见物，重者都覆黑珠遍障。障者不见一物者，亦可开之；其眼宛然还见物，宜服药，令热定，然后去之，亦然见物。小儿

^① 惺惺：太平圣惠方作“差”。

患者，或如麻米粒，并可割去之。中极多血，须用火熨烙即差。不熨烙，即血出不定。其疾多爱眼下睑中生也。

第二十七

若眼上睑皮里，有核子如米豆粒，渐长，或如梅李大者，此因热生，可针破，捻去物，状如厚脓，或如桃李胶，去之，眼差。须翻眼皮向里，然可针，外针作痕，又恐风入，往往有此疾，不尔，久后流入眼中即难治也。

第二十八

若眼都无异处，忽然瞋暗，不见一物者，细看瞳人中，便见有翳者，作青白色，是脑脂流灌下，遂致厚实，然须开之十全。若薄开者，必见反损，后亦不治。或因劳脂下灌者，治法准前，开了准洗，服冷丸散补之。

第二十九

若眼忽单泪出者，涩痛者，亦如眯著者，

名粟子疾。后上睑生白子如粟粒，极硬，沙刺之然也。可翻眼皮，起针拨去粟子、恶血，服冷药即差。粟子有五色不定，针治同。

第三十

若黑风、缘^①风等，皆从一眼前发者多，已后必相牵俱患，即觉头旋，眼有花，额角如绳缠，疼痛不可堪忍。月日问^②或因食热酒面，发还如旧，则候时时发动，此是恶候。失目定征土土^③急服冷药。治风热毒，宜服羚羊角汤，数服，至愈为度。次及丸散，针开诸穴，散出热风，牵出令宽，不尔，失此眼也。此候总恶，善自将息，细看禁忌慎护之。不可吃生冷、五辛、芸苔、生鸡子、热面、酒、醋、毒鱼、猪肉、油腻、葵、诸香菜，及陈臭等物。若涩开，以轻轻掠之。此疾师治二分，自治八分，如纵性自在之人，不能将摄，瞳人若青色，绝三光者，无烦救疗耳！

巢氏病源

目病诸候

目赤痛候

凡人肝气通于目，言肝气为热，热冲于目，故令赤痛。

目风赤候

目者，肝之窍，风热在内乘肝，其气外冲于目，故见风泪出，目眦皆赤。

目赤烂眦候

此由冒触风日风热之气，伤于目，而眦眦皆赤烂，见风弥甚，世亦云风眼。

目数十年赤候

风热伤于目眦，则眦赤烂，其风热不去，故眦常赤烂，积年不瘥。

目风肿候

目为肝之外候，肝虚不足，为冷热之气所干，故气上冲于目，外复遇风冷所击，冷热相搏，而令睑内结肿，或如杏核大，或如酸枣之状。肿而因风所发，故谓之风肿。

目风泪出候

目为肝之外候，若被风邪伤肝，肝气不足，故令目泪出。

目泪出不止候

夫五脏六腑，皆有津液，通于目者，为泪。若脏气不足，则不能收制其液，故目自然泪出，亦不因风而出不止，本无赤痛。

目肤翳覆瞳子候

此言肝脏不足，为风热之气所干，故于目睛上生翳，翳久不散，渐渐长，侵覆瞳子。

目息肉淫肤候

息肉淫肤者，此出邪热在脏，气冲于目，热气切于血脉，蕴积不散，结而生息肉，在于白睛肤眦之间，即谓之息肉淫肤也。

目青盲候

青盲者，谓眼本无异，瞳子黑白分明，

① 缘：按文义应作“绿”。

② 问：按文义应作“间”。

③ 失目定征土土：文意不明，待考。

直不见物耳！但五脏六腑之精气，皆上注于目，若藏虚，有风邪痰饮乘之，有热则赤痛，无热但内生障，是腑脏血气，不荣于睛，故外状不异，只不见物而已，是之谓青盲。

目青盲有翳候

白黑二睛，无有损伤，瞳子分明，但不见物，名为青盲。更加以风热乘之，气不外泄，蕴积于睛间，而生翳，似蝇翅者，覆瞳子上，故谓青盲翳也。

目茫茫候

夫目，是五脏六腑之精华，宗脉之所聚，肝之外候也。腑脏虚损，为风邪痰热所乘，气传于肝，上冲于目，故令视瞻不分明，谓之茫茫也。凡目病，若肝气不足，兼胸膈风痰劳热，则目不能远视，视物则茫茫漠漠也。若心气虚，亦令目茫茫，或恶见火光，视见蜚蝇黄黑也。诊其左手，尺中脉沉为阴，阴实者，目视茫茫；其脉浮大而缓者，此为逆，必死。

目珠子脱出候

目是脏腑①阴阳之精华，宗脉之所聚，上液之道，肝之外候。凡人风热痰饮，渍于脏腑②，阴阳不和，肝气蕴积生热，热冲于目，使目睛疼痛，热气冲击，其珠子故令脱出。

目不能远视候

夫目不能远视者，由目为肝之外候，腑脏之精华，若劳伤腑脏，肝气不足，兼受风邪，使精华之气衰弱，故不能远视。

目涩候

目，肝之外候也。腑脏之精华，宗脉之所聚，上液之道，若悲哀内动腑脏，则液道开而泣下；其液竭者，则目涩。又风邪内乘其腑脏，外传于液道，亦令泣下而数欠，泣竭则目涩。若腑脏劳热，热气乘于肝，而冲发于目，则目热而涩也，甚则赤痛。

目眩候

目者，五脏六腑之精华，宗脉之所聚也。筋骨血气之精，与脉并为目系，系上属于脑。

若腑脏虚，风邪乘虚，随目系入于脑，则令脑转而目系急，则目眴而眩也。

目视一物为两候

目是五脏六腑之精华。凡人腑脏不足，精虚而邪气乘之，则精散，故视一物为两也。

目偏视候

目是五脏六腑之精华，人腑脏虚，而风邪入于目，而瞳子被风所射，睛不正则偏视。此患亦有从小而得之者，亦有长大方病之者，皆由目之精气虚，而受风邪所射故也。

目飞血候

目，肝之外候也。肝藏血，足厥阴也；其脉起足大趾之聚毛，入连于目系；其经脉之血气虚，而为虚热所乘，故血脉生于白睛之上，谓之飞血。

目黑候

目黑者，肝虚故也。目是脏腑③之精华，肝之外候，而肝藏血，腑脏虚损，血气不足，故肝虚不能荣于目，致精彩不分明，故目黑。

目晕候

五脏六腑之精华，皆上注于目，目为肝之外候。肝藏血，血气不足，则肝虚，致受风邪，风邪搏于精气，故精气聚，生于白睛之上，绕于黑睛之际，精彩昏浊，黑白不明审，谓之目晕。

眦目候

眦，公悬切

眦目者，是风气客于眦眦之间，与血气津液相搏，使眦眦痒而泪出，眦眦恒湿，故谓之眦目。

目眇眇候

目是腑脏之精华，肝之外候。夫目上液之道，腑脏有热气，熏于肝，冲发于眦眦，使液通热涩滞结成眇眇也。

睢目候

目是腑脏血气之精华，肝之外候。然则

① 脏腑：诸病源候论作“腑脏”。

② 脏腑：诸病源候论作“腑脏”。

③ 脏腑：诸病源候论作“腑脏”。

五脏六腑之血气，皆上荣于目也。若血气虚，则肤腠开，而受风，风客于睑肤之间，所以其皮缓纵，垂覆于目，则不能开，世呼为眦目，亦名侵风。

目眦候

目者腑脏之精华，宗脉之所聚，肝之外候也。风邪停饮，在于脏腑，侵于肝气，上冲于眼，则生障翳，珠管息肉。其经络有偏虚者，翳障则偏覆一瞳子，故偏不见物，谓之眦目。

目蜡候

蜡目者，是蝇蛆目眦成疮，故谓之蜡目。

目肥候

肥目者，白睛上生点注，或如浮萍，或如榆荚，有如胡粉色者，有作青黑色者，似羹上脂，致令目暗，世呼为肥目。五脏六腑之精华，皆上注于目，为肝之外候，宗脉所聚，上液之道，此由腑脏气虚，津液为邪所搏，变化而生也。

目疮候

目，肝之候也。五脏六腑之精华，上荣

于目，腑脏有热气，乘于肝，冲发于目，热气结聚，故睛上生疮疮也。

目封塞候

目，肝之外候也。肝气通于目，风邪毒气，客于睑肤之间，结聚成肿，肿而睑合不开，故谓之封塞。然外为风毒结肿，内则蕴积生热。若肿不即消，热势留滞，则变生肤翳息肉白障也。

目内有丁候

目，肝之外候也。脏腑^①热盛，热乘于腑，气冲于目，热气结聚而目内变生，状如丁也。

割目后除痛止血候

夫目生淫肤息肉，其根皆从目眦染渐而起。五脏六腑之精华，上注于目；目，宗脉之所聚，肝之外候也；肝藏血，十二经脉有起内眦兑眦者，风热气乘其脏腑，脏腑^②生热，热气熏肝，冲发于目，热搏血结，故生淫肤息肉。割之而伤经脉者，则令痛不止，血出不住，即须方药除疗之。

千金方

目病

凡人年四十五已后，渐觉眼暗，至六十已后，还渐目明，治之法、五十已前，可服泻肝汤，五十已后，不可泻肝，目中有疾，可傅石胆散药等，无病不可辄傅散，但补肝而已，自有肝中有风热，令人眼昏暗者，当灸肝输，及服除风汤，圆散数十剂，当愈。

生食五辛，接热饮食，热食面食，饮酒不已，房室无节，极目远视，数看日月，夜视星火，夜读细书，月下看书，抄写多年，雕镂细作，博弈不休，久处烟火，泣泪过多，刺头出血过多。千金月令无房室无节四字，有雪下视日、

日中看花、看弄盘铃十二字。

右十六件，并是丧明之本。养性之士，

宜熟慎焉。又有驰骋田猎，冒涉风霜，迎风追兽，日夜不息者，亦是伤目之媒也。恣一时之浮意，为百年之痼疾，可可^③慎欤！凡人少时，不自将慎，年至四十，即渐眼昏，若能依此慎护，可得白首无他。所以人年四十已去，常须瞑目，勿顾他视，非有要事，不宜辄开，此一术护慎之极也。其读书博弈等过度，患目者，名曰肝劳。若欲治之，非三年闭目不视，不可得瘥。徒自泻肝及作诸治，终是无效。人有风疹，必多眼暗，先攻其风，其暗自瘥。

足太阳阳明，手少阳脉，动发目病，黄

① 脏腑：诸病源候论作“腑脏”。

② 脏腑：诸病源候论作“腑脏”。

③ 可：备急千金要方作“不”。

帝问曰：余尝上清冷之台，中陞而顾，匍匐而前，余私异之，窃内怪之，或独冥视，安心定气，久而不解，被发长跪，俯而视复久之，又不已，卒然自止，何气使然？岐伯对曰：五藏六腑之精气，皆上注于目，而为之睛，睛之果者为眼，骨之精为瞳子，筋之精为黑眼，血之精为其络裹，气之精为白眼，肌肉之精为约束裹契，筋骨血气之精，而与脉并为系，系上属于脑，后出于项中，故邪中于项，因逢身之虚，其入深，则随眼系以入于脑，入于脑则转，转则引目系急，急则目眩以转矣，邪中其睛，则其睛所中者不相比，则睛散，睛散则岐，故见两物。目者，五藏六腑之精也，营卫魂魄之所营也，神气之所生也；故神劳则魂魄散，志意乱，是故瞳子黑眼。法于阴，白眼赤脉，法于阳，故阴阳合揣灵枢作俱转。而精明矣。目者心之使也，心者神之舍也，故神分精乱而不专，灵枢作转。卒然见非常之处，精神魂魄，散不相得，故曰惑。帝曰：余疑何其然也？余每之东苑，

未尝不惑，去之则复，余惟独为东苑劳神乎？何其异也？岐伯曰：不然。夫心有所喜，神有所恶，卒然相感，则精乱视误，故神惑神移，乃复是故，间者为迷，甚者为惑。

目眦外决于面者，为兑眦，在内近鼻者，上为外眦，下为内眦，目赤色者，病在心，白色者，病在肺，青色者，病在肝，黄色者，病在脾，黑色者，病在肾，黄色不可名者，病在胸中。

诊目痛，赤脉从上下者，太阳病；从上下者，阳明病；从外走内者，少阳病。

夫鼻洞，鼻洞者，浊下不止，传为眵瞢瞑目，故得之气厥，足阳明有侠鼻入于面者，名曰悬颅。属口对入，系目本，视有过者取之，损有余，益不足，反者益甚。足太阳有通项入于脑者，正属目本，名曰眼系。头目固痛，取之在项中两筋间入脑，乃别阴跷，阴阳相交，阳入阴出，阳交于兑眦，阳气盛则瞑目，阴气绝则眠。

圣 惠 方

眼 论

夫六识之中，双眸为上，所以称为日月，喻若骊珠，托二耀而辨玄黄，藏四气而通瞻视，故得身安名达，规矩全躯，莫不贵乎^①斯也。上士明哲，自调五藏，而能养神，神安则藏和，藏和则眼目清洁，时偶失治，疗之有凭，纵有微病，必易驱遣；中士之类，由明动静，自晓节宣，设使乖违，亦易除愈；下俚之辈，损益既昧，寒暄失宜，凡有疾缠，不能早疗，遂有所伤也。只如眼者，唯轻膜裹水，水性清澄，不耐纤埃，易致其损，皎洁莹净，无不鉴明，贵若宝珠，故号为眼珠也。凡举动瞻视，要假三光，外昧则内视不明，内明则外视而朗，故眼为五藏之候也。瞳人黑水，肾之主也；血轮如环，心之主也；

白睛应肺，总管于肝，眼带虽系于肝，明孔遍通五藏，藏气若乱，目患即生，诸藏既安，何辄有损？是以花衰枝病，根朽叶凋，若内有所伤，则外生疾矣。又曰：目者，精气之余，心之主，肝之官也。五藏之精气，皆上注于目，骨之精为瞳人，筋之精为黑睛，血之精为络脉，气之精为白睛，肉之精为钩束，是以筋骨气血之精，共成其目也。夫意思虑皆会于心，心藏神，肝藏魂，肾藏志，肝为中将，取决于胆，会气于心，而注于目，目者，五藏之精气也。五藏有病，皆形于目，目色赤，病在心，目色白，病在肺，目色青，病在肝，目色黄，病在脾，目色黑，病在肾，不可名者，病在胸中，阳气失则目瞑，阴气

① 平：太平圣惠方作“乎”。

绝则目盲。肝气通于目，肝气通和，则辨五色。肝有病，则目夺精而眩；肝中寒，则目昏而瞳子痛；邪伤肝，则目青黑，瞻视不明；肝实热则目痛如刺；肝虚寒则目眵眵视生花；肝劳寒则目涩闭不开；肝气不足，则目昏暗风泪，视物不明；肝热冲睛，目眦赤痛，生瘰肉，及目睛黄。胆与肝合，胆虚为阴邪所伤，目中生花；肝热则目中多赤痛泪出；肝不利则目昏；肝热中风，则目欲脱而泪出。又曰：目热则内外眦烂，肝久热实，则目赤而生淫肤瘰肉，故目者，五藏之精气所成也。又曰：眼有五轮，风轮、血轮、气轮、水轮、肉轮，五轮应于五藏，随气之王^①也。肝者，在藏为肝，其色青，其味酸，属东方甲乙木也，王于春，肝气通于目，左目属甲为阳，右目属乙为阴，肝生风，眼有风轮也，虽有其名，形状难晓，与水轮相辅也；心者，在藏为心，其色赤，其味苦，属南方丙丁火也，王于夏，心生血，眼有血轮也，血轮与肉轮相连，赤黑色是也，此轮忌针；脾者，在藏为脾，其色黄，其味甘，属中央戊己土也，王于四季十八日，脾生肉，眼有肉轮也，肉轮在外，郁郁黄白色，今俗为白睛也；肺者，在藏为肺，其色白，其味辛，属西方庚辛金也，王于秋，肺生气，眼有气轮也，气轮在肉轮之下，隐而不见也；肾者，在藏为肾，其色黑，其味咸，属北方壬癸水也，王于冬，眼有水轮也，水轮在四轮之内，为四轮之母，能射光明，能视万物，今呼为瞳人也。肝藏病者，应于风轮，风轮病即望风泪出，睹物烟生，夜退昼增，疼痛畏日，或如青衣拂拂，时似飞蝇联联，此是肝藏之疾，宜治肝也；心藏病者，应于血，血轮病，即飞花竞起，散乱纵横，胥肉渐渐沾睛，两眦泪淹赤烂，此是心藏之疾，宜治心也；脾藏病者，应于肉轮，肉轮病即睑内肿疼，眦头涩痛，眼见飞丝缭乱，又如毛发纵横，夜半甚于昏黄，日没增于早起，此是脾藏之疾，宜治脾也；肺藏病者，应于气轮，气轮病，即忽如

云飞遮日，逡巡却渐分明，或如雪影中花，或似飞蝇相趁，此是肺藏之病，宜治肺也；肾藏病者，应于水轮，水轮病即黑花簇簇，雾气昏昏，视一物而见两般，睹太阳如同水底，此是肾藏之疾，宜治肾也。

夫眼目者，法天地日月也，天地清静，日月光明，天地晦冥，日月昏暗，经云：眼应于肝，王春三月，作魂神官，眼为户牖，所通万事，无不亲^②之，好恶是非，自然分别。自少及长，疾状多般，皆是摄养有乖，致使眼目生患。凡人多餐热食，或嗜五辛，喜怒不时，淫欲不节，凌寒冒暑，坐湿当风，恣意叫呼，任情号泣，长夜不寐，永日不眠，极目视山，登高望远，或久处烟火，或博弈经时，抄写多年，雕镂锈画，灯下看字，月中读书，用其眼力，皆失光明也；更有驰骋畋猎，冒涉雪霜，向日迎风，昼夜不息，皆是丧目之因也。恣一时之快意，为百疾之深源，所以疾生眼目也。诸有养性之士，必须慎焉。若能终身保惜，可使白首无患。

眼内障论

夫一身之有双眸，若层霄之有两曜，虽浮云暂起，不妨临照之功，而纤翳或生，便失毫厘之鉴，所以璧瑕珠类^③，必伤希代之珍，神水华池，须固养身之道，故眼通五藏，气贯五轮，肺管白睛，白应庚辛之位，肾关黑水，黑属壬癸之方，血应丙丁，肉轮戊己，眼归甲乙；木乃应肝，心气通而肝气和，眼无其疾。心气滞而肝气乏，目减其光，养气存神，安心惜视，体既继于父母，气悉受于阴阳，其间或处胎中，或乃生下，自幼及长，厥状多般，受疾者莫晓患由，专医者须穷病本，若能审细，无不痊愈。凡^④眼不痛不痒，端然渐渐昏暗，遂至失明，眼状虽如寻常，

① 王：太平圣惠方作“主”。

② 亲：太平圣惠方作“视”。

③ 类：太平圣惠方作“翳”。

④ 凡：太平圣惠方此下有“病”字。

瞳人中潜生障翳，作青白色，渐不辨人物，微见三光，名曰内障也。多从一眼先患，久后相牵，俱成此状，若不预服汤丸，除其根本，不尔为翳，在内肉脉相连，双损故也。此皆热风冲脑，脑脂流下灌睛，亦有黑水凝结而作障也。若忽然而暗，经三五十日翳成者，则是脑脂流下所致。若三五百日之内，渐渐眵眵者，即是黑水凝结所成，才觉急须疗治，驻其疾势。不尔，昏昧，障翳内成，非草石疗之见功，唯金针拨之乃效。又曰：内障之眼，凝滑数种，异象多般，有浮有沉，或滑或涩，或形如皓雪，或状似清冰，或散若梨花，或半分片月，风撮明窍，热攻翳开，缺角无垣，斜喎有异，或翳嫩难见，或翳老粘睛，向阳色之不通，背日闪之不动，更有苍黄非等，灰色殊形，如斯异同，穷论莫尽，其中亦有不可治者，初患之时，脑痛眼疼，又有虽不痛疼，霍之不动者，名曰死翳。其翳作黄赤色，不可治也。又有翳状，或作破散，或深或浅，中心垂布浓厚者，亦不可治也。凡学针开，然须审细，辨其证候，明其浅深，脱或不晓病源，未达机要，妄行针药，遂致损伤，深可戒也。倘或尽穷旨趣，洞别纤微，如启蚌以呈珠，似拨云而见日，则龙上之功，于兹可得矣。

开内障眼论

凡内障之眼，形候甚多，好恶非一，有冰有涩，有滑有散。冰者，拨之不下；滑者，闭之不牢；涩者，收之稍迟；散者，刮之难聚。如此之类，各有浮沉，鉴辨者绝稀，造次者尤甚，偶逢有效，以为功能，忽若不痊，便言分命。是以学者，必须洞明形状，细察根源，穷其是非，间^①不容易，翳状不少，受病多端，或浮或沉，或老或嫩，用针轻重，粗细则^②量，宜浅宜深，宜迟宜疾，患人或冷或热，或实或虚。若热多者，先宜服凉药，令热毒稍除，然始开之，不尔，恐气开吐逆；若有风虚者，先宜以祛风镇心之

药，候四体平和，方始下针，不尔，晕闷惊悸，切在临时消息，随其虚实所宜也。又性热者，脑脂流下，其翳易老，性冷者，其翳难老，老障者可用小针，嫩薄者须用大针，翳浮者去乌珠近下针之，障沉者须远下针，翳若沉，下针近拨之，则其翳不牢，翳若浮，下针远拨之，则翳多破。若妇人妊娠，及新产后，有斯疾者，夫^③宜下针，直候体力安平，方可开之，不尔，则必有所损尔！凡开内障及诸翳膜瘕肉等，并须候天气晴朗无风，仍静处断除喧乱，安心定意，方可行针，随眼左右，宜向小眦头下针，隔鼻开眼者，鼻碍于手，下针不妙，令患人正面坐，手捉医人腰带，勿令放手，先将钝针挂穴令定，使得眼惯，勿令转动，定呼吸气五十息，徐徐进针，勿令过重，亦不可全轻，初且须轻轻，未入，即须稍重，针头若偏，或有伤损，血则随针出，即不可止，亦不得重手按之，恐血更多，可轻轻裹之，又须缓气，徐徐用力逼之，血即自止。若血不止，必见大伤，则待血凝塞，针孔则合也，可依旧法，用药将息，转针不过子午，若针觉紧急者，则是入膜，若放手犹滑，及未得全入，若已入了，其眼觉痛，若痛且住歇少时，更渐渐进之，临欲过膜，痛即更甚，方便用意针过，待痛稍定，即可倒针向瞳人，与瞳人齐平，拨之向下，不得绝重手也，离瞳人微近，开眼便见物，既见物，须捻眼合，缓缓抽针出了，停五十息久，开得明朗，见物分明，即以绵封之，依法将息，勿令失度，稍失其宜，即翳晕却上，准前更开亦得，若拨后有动静，随状止之。若有痛处，以手随处掐之即定。若大痛不定，即以火熨之。凡欲下针，预向人说，忽^④恐下手疾，人惊恶呕吐，亦须熨药止痛，以大黄、木香等为末，

① 间：太平圣惠方作“固”。

② 则：太平圣惠方作“测”。

③ 夫：太平圣惠方作“未”。

④ 忽：太平圣惠方作“虑”。

以醋浆水和如泥，作饼子搗之即定，或吐不定，含白梅咽津，仍预先含之，吐逆盛，即难止。凡诸药须预备拟，不可临时阙也。痛久不可忍，即见损也，开眼后绵封七日，吃鼓粥，仰卧，不得转动侧卧，常须人看，不得离人，勿高声叫唤，大小便缓缓扶起，勿令患人用力，及不得洗面，避风将息，七日后开封，若见物犹白色，或如霜雪，盖是眼嫩故也，亦未可全除封，看物即可时时一开，若看物甚即睛疼，必有所损。二七日后，方可除封，有物状如衣带飞虫，悬针之动，水轮未定，吃药渐渐自己，三七日外，眼忽痒，

无虑也。凡开眼时，患人不得太饱，亦无令饥也，既开见物，或有痛处，随左右针之，及掐捻左右督脉，颞颥风府等穴，若针痕痛，二三日即自定也。一月内不用洗面，恐水入针孔，即有所损，宜以绵渍盐汤，微微拭之。七日内不得吃饭，恐动牙关，应著水轮，故须吃粥，及软烂之物。夫治眼不论障翳，及诸杂状候之眼，皆不得当风看日，及喜怒房事，五辛酒面，炙煨毒物，并宜断之，唯须宽缓情性，慎护调摄，即无不差也。若纵恣乖违，触犯禁忌，则自贻其咎矣。

和剂指南

论眼目诸证候

眼目昏暗，视物不明，不肿，不痛，不赤，亦无翳膜，此内障证候也。或见黑花，或有冷泪者，是肝肾俱虚，不可便服凉药，只可与明眼地黄圆、菊睛圆、驻景圆、还睛圆、锦鸠圆、决明圆。寻常肝有风热，眼痒涩，昏暗有泪，视物不见，只可与菩萨散、决明散、还睛圆、拨云散、菊花散、密蒙花散。肾风眼痒，四生散、秦皮散、汤泡散、紫金膏洗、春雪膏点；管见大全良方无春雪膏点四字。有近人以蝎附散兼嚼如圣饼有效十三字。外障翳膜侵睛，弩肉久病者，空心可与驻景圆、菊睛圆，

食后服决明圆、拨云散、菩萨散、密蒙花散、秘传羊肝圆，点剥膜膏，良久，用紫金膏洗，或春雪膏；暴赤眼昏涩疼痛，羞明下热泪，不可点，亦不可洗，只可与还睛圆、洗心散、洗肝散、八正散、甘露饮、菩萨散、拨云散；睛痛不可忍者，与羌活散、还睛圆，两圆只作一服，立止，并治头风痛神效；良方此下云：或云凡暴赤眼，不可多服洗肝散，只吃四五服则止之，太过则令人眼枯。眦赤烂，视物不明，昏暗有泪者，肝有风也，可与菩萨散、拨云散、洗肝散、菊花散、密蒙花散、决明散，次用紫金膏洗，春雪膏点。

三因方

眼叙论

夫眼者，五脏之精明，一生之至宝。如天之有日月，其可不保护之。然骨之精为瞳子属肾；筋之精为黑眼，属肝；血之精为络果，属心；气之精为白眼，属肺；肉之精为约束，属脾契。筋骨血气之精，与脉并为系，系上属于脑，后出于项中，故六淫外伤，五

脏内郁，饮食房室，远视悲泣，抄写雕镂，刺绣博弈，不避烟尘，刺血发汗，皆能病目，故方论有五轮八廓，内外障等，各各不同，尤当分其所因，及脏腑阴阳，不可混滥。如目决其面者，为兑眦，属少阳；近鼻上为外眦，属太阳；下为内眦，属阳明；赤脉从上下者，太阳病；从下上，阳明病；从外走内者，少阳病，此三阳病不可混也。睛色赤，

病在心；色白，病在肺；色青，病在肝；色黑，病在肾；色黄，病在脾；色不可名者，病在

胃中。此五脏三阳病，不可混也。

断病提纲

眼证歌

瞳子属肾，骨之精，黑眼通肝外应筋，络果血精心所属，气精白眼肺由分，肉精约束为脾契，筋骨血肉精为系，系属脑后出项中，五藏所属论斯备，六淫外伤情内郁，饮食不节劳房室，抄写雕镂刺绣工，远视悲思贪博弈，冒涉烟尘雾露伤，刺血发汗亡津液，皆能损目蔽光明，七十二种三因毕。兑眦决面属少阳，外眦鼻上应膀胱，鼻下内眦阳明胃，

赤脉所起细消详。病在五脏须看色，睛上青红黑白黄，色不可明为在胃，精思详辨乃为良，内郁生涎随气逆，逢脑之虚淫系必，荫注瞳关眇泪生，重为障翳轻昏涩，弩肉白膜忽漫睛，皆是内因情所郁，邪气乘虚入脑中，故生外翳忽昏蒙，论分白翳并黄翳，绿白青红紫黑风，八种不同随证治，风寒暑湿外邪攻，一身至宝为双目，五脏精华皆上育，恣耽游佚丧精神，一失光明难得复。

直指方

眼目方论

眼者，五脏六腑之精华，如日月丽天，著明而不可掩者也。其首尾赤眦属心，其满眼白睛属肺，其乌睛圆大属肝，其上下肉胞属脾，而中间黑睛一点如漆者，肾实主之，是虽五脏，各有证应。然论其所主，则瞳子之关系重焉。何以言之？目者，肝之外候也，肝取木，肾取水，水能生木，子肝母肾，焉有子母而能相离者哉？故肝肾之气充，则精彩光明，肝肾之气乏，则昏蒙晕眩，乌轮赤晕，刺痛浮浆，此肝热也；胆生清泪，枯黄绕睛，此肝虚也，瞳人开大，淡白偏斜，此肾虚也；瞳人焦小，或带微黄，此肾热也，一虚一实，以此验之。然人知肝肾之气，相依而行，孰知心者神之舍，又所以为肝肾之副焉。所谓一而二，二而三者也，何则，心主血，肝藏血，血能生热，凡热冲发于眼，皆当清心凉肝，又不可固执水生木之说，特眼者，轻膜裹水，照彻四方，溯源反本，非天一之水，又果孰为之主宰乎？析而论之，

则拘急牵颞，瞳青胞白，痒而清泪，不赤不疼，是之谓风眼；乌轮突起，胞硬肿红，眇泪湿浆，里热刺痛，是之谓热眼；眼浑而泪胞肿而软，上壅朦眊，酸涩微赤，是之谓气眼。其或风与热并，则痒而浮赤；风与气搏，则痒涩昏沉；血热交聚，故生淫肤粟肉，红缕偷针之类；气血不至，故有眇视胞垂，雀眼盲障之形。淡紫而隐红者为虚热，鲜红而妬赤者为实热。两眦呈露，生弩肉者，此心热血旺；白睛红膜，如纸伞者，此气滞血凝。热证瞳人内涌，白睛带湿色浮而赤也；冷证瞳人青绿，白睛枯槁气沉而浊也。眼热经久，复为风冷所乘则赤烂；眼中不赤，但为痰饮所注则作疼；肝气不顺而挟热，所以羞明；热气蓄聚而伤饱，所以胞合。吁！此外证之大概，然尔五脏不可阙一，脾与肺独无预何耶？曰：白睛带赤，或红筋者，其热在肺；上胞下胞，或目唇间如疥点者，其热在脾。脾主味也，五味之秀养诸中，则精华发见于其外，肺主气也，水火升降，荣卫流转，非气孰能使之？前所谓五脏，各有证应者，于

此又可推矣。虽然，眼之为患，多生于热，其间用药，大抵以清心凉肝，调血顺气为先，有如肾家恶燥，设遇虚证，亦不过以当归、地黄辈，润养之，轻用温药不可也，况夫肺能发燥，肝亦好润，古方率用杏仁、柿乾、饴糖、砂蜜为佐，果非润益之意乎？至于退翳一节，尤关利害。凡翳起于肺家，受热轻则朦胧，重则生翳。真珠翳，状如碎米者易散；梅花翳，状如梅花叶者难消。虽翳自热生，然治法先退翳而后退热者，谓热极生翳，若先去赤热，则血为之水，而翳不

能去，其有赤眼，与之凉药过多，又且涤之以水，不反掌而冰凝，眼特一团水耳！水性清澄，尤不可规，规于点洗，喜怒失节，嗜欲无度，穷役眼力，泣涕过伤，凌寒冲风，当暑冒日，不避烟火，饮啖热多，此皆患生于腑脏者也，专事点洗可乎哉？有能静坐澄神，爱护目力，放怀息虑，心逸日休，调和饮食以养之，斟酌药餌以平之，明察秋毫，断可必矣！谚曰：眼不点不害，耳不聒不聋，请以为戒。风眼肿则软，热眼肿则硬。

严氏济生方

眼 论 治

人之有双眸，若天之有两耀，五脏六腑之精华，宗脉之所聚，洞视万化，肝之外候者也。然骨之精为瞳子，属肾；筋之精为黑眼，属肝；血之精为络果，属心；气之精为白眼，属肺；肉之精为约束，属脾。眼通五脏，气贯五轮。由此观之，人之有生，须固养身之道。善摄生者，养气存神，安心惜视，然心气通畅，肝气和平，精气上注于目，则目无其疾矣。倘将养乖理，六淫外伤，七

情内郁，嗜欲不节，饮食无度，生食五辛，热啖炙煿，久视勤书，忧哀悲泣，皆能病目。目之为病：睛色赤者病在心；色白者病在肺；色青者病在肝；色黄者病在脾；色黑者病在肾。况方论有五轮八廓，内外障等之证，兹不复叙。治疗之法，必须洞明形状，细察根源，穷其是非，若能细审，无不瘥除。然病眼之人，不得当风看日，喜怒房劳，五辛炙煿，酒食毒物，并宜断之；惟须宽缓情性，慎护调摄，即无不瘥也。若纵恣乖违、触犯禁忌，自贻其咎，必致丧明而后已，可不谨欤！

严氏济生续方

眼 评 治

夫眼者，内则属乎五藏，外则应乎五藏。瞳人黑水，肾之主也；血轮如环，心之主也；络裹者，脾之主也；白睛属肺；总管于肝。眼带虽系于肝，明孔遍通五藏，五藏皆有神。善摄生者，调五藏以养神，神安则藏和，藏和则眼目清洁，自无疾矣。凡所

感之由，与夫治疗，悉载前书，兹不复叙，续得三方专治暴风客热，可选而用之，倘或精血衰微，勤书久视，忧哀悲泣而得之者，却于前方中，对证施治。外有胎赤一证，人之初生，洗沐不洁，令秽水浸渍于眼眦，使眶睑赤烂，渐至长大，终不能瘥，故云胎赤。然小儿易虚易实，易寒易热，轻进凉剂，恐伤胃气，止宜用龙脑膏点之，以瘥为度。

修月鲁般经

火一小眦赤主心—血精—络果属心火
土—两胞黄主脾—肉精—约束属脾土
金—四围白主肺—气精—白围属肺金
木—瞳子外青主肝—筋精—黑睛为肝木
水—中央黑主肾—骨精—瞳子为肾水
木—瞳子外青主肝—筋———木
金—两围白主肺—气———金
土—两胞黄主脾—肉———土
火—大眦赤主心—血———火

五轮应五行

金应气轮，四围白轮是也。木应风轮，黑轮之内是也。水应水轮，瞳人之内是也。火应血轮，大小眦头是也。土应肉轮。上下两睑是也。

八 廓

胆之经，清净之廓；肾之经，会阴之廓；膀胱经，津液之廓；胃之经，水谷之廓；大肠经，传送之廓；小肠经，阙泉之廓；肺之经，养化之廓；命门经，抱阳之廓。

五 轮

肝主风，故风轮；心主血，故血轮；脾主肉，故肉轮；肺主气，故气轮；肾主水，故水轮；外应于眼，内主五脏。

五 脏

两眼角属心，火血轮。眼白属肺，金气轮。黑睛属肝，木风轮。眼珠属肾，水水轮。眼皮属脾。土肉轮。

五 行 相 生

肺与大肠为传送，心与小肠为受盛，肝

与胆相连，肾与膀胱相连，脾与命门相连。

肝 病 十 般

散翳内障，主胆。自多羞明，肝虚。睛青内障，胆绝。恶风内障，肝胆气绝。雀目，肝胆虚。混睛内障，肝气绝。中睛大小，胆气恶风。目不分眦，肝胆冷。两大阳疼，肝胆气绝。目黄。肝胆气绝。

心 主 八 般

蟹眼，心气绝。旋螺眼，心气绝。突眼，心家受病邪也。攀睛，心家受病。血灌瞳人，心不足。弩肉侵睛，口病。眼如针刺，心病。睛多赤脉。心热。

脾家至眦九般 眦，上下胞也

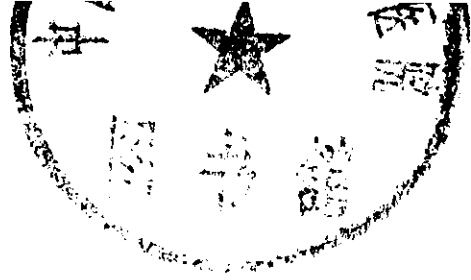
眦生风粟，脾热。眦涩，脾虚。眦肿，脾受热。眦掣，脾家受热。眦紧急，脾气实。眦痒，脾风热。眦生倒睫，脾受风。眦赤。脾主热病。

肾主黑睛七般

黑花，肾虚。睛散失明，肾气绝。冲风多泪，肾冷。视物如雾中，肾寒。视物不明，肾败。冲风多热泪，肾败。起坐生花。肾气绝。

肺主白睛八般

黄膜外障，肺病。赤膜外障，肺热。漏睛脓出，肺气绝。水翳，肺受寒邪。一翳根深，肺绝。赤肺成翳，肺受热。忽然热肿痛，肝肺热攻。暴赤生疮。肺受邪毒。



儒 门 事 亲

目疾头风出血最急说

内经曰：目得血而能视。此一句，圣人论人气血之常也，后世之医，不达其旨，遂有惜血如金之说。自此说起，目疾头风诸证，不得而愈矣，何以言之？圣人虽言，目得血而能视，然血亦有太过不及也。太过则目壅塞而发痛，不及则目耗竭而失睛。故年少之人多太过，年老之人多不及，但年少之人，则无不及，但年老之人，其间犹有太过者，不可不察也。夫目之内眦，太阳经之所起，血多气少；目之锐眦，少阳经也，血少气多；目之上纲，太阳经也，亦血多气少；目之下纲，阳明经也，血气俱多。然阳明经，起于目两傍，交颞之中，与太阳少阳，俱会于目，惟足厥阴肝经，连于目系而已，故血太过者，太阳阳明之实也；血不及者，厥阴之虚也。故出血者，宜太阳阳明，盖此二经，血多故也。少阳一经，不宜出血，血少故也，刺太阳阳明出血，则目愈明，刺少阳出血，则目愈昏，要知无使太过不及，以血养目而已，此内经所谓目得血而能视者此也。凡血之为物，太多则益，太少则枯，人热则血行疾而多，寒则血行迟而少，此常理也。至于目者，肝之外候也，肝主目，在五行属木，然木之为物，太茂则蔽密，太衰则枯瘁，蔽密则风不疏通，故多摧拉，枯瘁则液不浸润，故无荣华。又况人之有目，如天之有日月也，人目之有翳，如日月之有云雾也，凡云之兴，未有不因蒸腾而起者，虽隆冬之时，犹且然耳！况于炎夏之时乎？故目暴赤肿起，羞明隐涩，泪出不止，暴寒目瞤，皆大热之所为也。夫目之五轮，乃五脏六腑之精华，宗脉之所聚，其白人^①属肺金，肉轮属脾土，赤脉属心火，黑水神光属肾水，兼属肝木，此世俗皆知之矣，及有目疾，则而不知病之

理，岂知目不因火则不病，何以言之？白人^②变赤，火乘肺也；肉轮赤肿，火乘脾也；黑水神光被翳，火乘肝与肾也；赤脉贯目，火自甚也。能治火者，一句可了，故内经曰：热胜则肿，治火之法，在药则咸寒，吐之下之；在针则神庭、上星、囟会、前顶、百会。血之翳者，可使立退，痛者可使立已，昧者可使立明，肿者可使立消。惟小儿不可刺囟会，为肉分浅薄，恐伤其骨。然小儿水在上，火在下，故目明。老人火在上，水不足，故目昏。内经曰：血实者，宜决之。又经曰：虚者补之，实者泻之。如雀目不能夜视，及内障，暴怒大忧之所致也，皆肝主目，血少，禁出血，止宜补肝养肾，至于暴赤肿痛，皆宜以排针刺前五穴，出血而已，次调盐油，以涂发根，甚者虽至于再，至于三可也。量其病势，以平为期。少白可黑，落发可生，有此神验，不可轻传。人年四五十，不问男女，目暴赤肿，隐涩难开者，以三棱针，刺前顶百会穴出血，大妙。至如年少发早白落，或白屑者，此血热而太过也。世俗止知发者，血之余也，血衰^③故耳！岂知血热而寒，发反不茂，肝者，木也，火多水少，木反不荣，火至于顶，炎上之甚也。夫^④热病汗后，劳病之后，皆发多脱落，岂有寒耶？故年衰^⑤火胜之人，最宜出血，但人情见出血，皆不悦矣，岂知出血者，乃所以养血也。凡兔、鸡、猪、狗、酒、醋、湿面、动风生冷等物，及忧忿劳力等事，如犯之，则不愈矣。惟后顶、强间、脑户、风府四穴，不可轻用针灸，以避忌多故也。若有误，不幸

① 白人：儒门事亲作“气轮”。

② 白人：儒门事亲作“气轮”。

③ 衰：儒门事亲作“衰”。

④ 夫：儒门事亲作“大”。

⑤ 衰：儒门事亲作“衰”。

令人暗，固宜慎之。其前五穴，非徒治目疾，至于头痛、腰脊强、外肾囊燥痒出血皆愈，凡针此勿深，深则伤骨。唐甄权尤得出血之法，世俗云：热汤沃眼十日明。此言谬之久矣，火方乘目，更以热汤沃之，两热相搏，是犹投贼以刃也，岂知凉水沃之，暂涩而久滑，热水沃之，暂滑而久涩，不然，曷以病目者忌沐浴？或曰：世俗皆言凉水沃眼，血脉不行。余闻大笑之：眼药中用黄连、硼砂、朴硝、龙脑、熊胆之属，皆使人血脉不行耶？何谬之甚也！又若头风之甚者，久则目昏，偏头风者，少阳相火也，久则目束小，大肠秘涩者，目必昏何也？久病滑泄者，目眦^①明，惟小儿利久，反疳眼^②，盖极则反，

与此稍异，其余皆宜出血，而大下之。余尝病目赤，或肿或翳作止无时，偶至亲息帅府间，病目百余日，羞明隐涩，肿痛不已，忽眼科姜仲安云：宜上星至百会，速以排针，刺四五十，刺攒竹穴、丝竹穴，上兼眉际一十刺，及鼻两孔内，以草茎弹之出血，三处出血如泉，约二升许，来日愈大半，三日平复如故。余自叹曰：百日之苦，一朝而解。学医半出^③尚阙此法，不学可乎？惟小儿疮疱入眼者，乃余热不散耳！止宜降心火，写肝风，益肾水，则愈矣。若大人目暴病者，宜汗下吐，以其血在表，故宜汗，以其火在上，故宜吐，以其热在中，故宜下，出血之与发汗，名虽异而实同，故录铜人中五穴照用。

治病百法

两目暴赤

夫两目暴赤，发痛不止，可以长流水煎盐汤吐之，次服神芎丸、四物汤之类。内经曰，暴病皆属火也；又曰，治病有缓急，急则治其标，缓则治其本。标者，赤肿也；本者，火热也。以草茎鼻中出血最妙。治法杂论云：盐汤咸寒，所以制火。

目肿

目盲

戴人女僮，至西华，目忽暴盲，不见物，戴人曰：此相火也。太阳阳明气血俱盛，乃刺其鼻中攒竹穴，与顶前五穴，大出血，目立明。

目赤

李氏^④范，目常赤，至戊子年，火运，

夫两目暴赤肿痛，不能开者，以青金散鼻内嚏之，鼻中出血更捷。治法杂论云：嚏之，嚏之，真气上涌，邪气自出。

病目经年

夫病赤目经年不愈者，是头风所加之，加之头痛，可用独圣散、八正散之类，赤目肿作，是足厥阴肝经有热，利小便能去肝经风热也。

十形三疗

君火司天，其年病目者，往往暴盲，运火炎烈故也。民范是年目大发，遂遇戴人，以瓜蒂散涌之，赤立消。不数日，又大发。其病之来也，先于左目内眦，赤发牵睛，状如铺麻，左之右次锐眦发，亦左之右赤贯瞳子，再涌之，又退。凡五次发，亦五次，皆涌，

① 眦：儒门事亲作“皆”。

② 眼：儒门事亲此下有“昏”字。

③ 出：儒门事亲作“世”。

④ 氏：儒门事亲作“民”。

又刺其手中出血，及头上鼻中皆出血，上下中外皆夺，方能战退，然不敢观书及见日。张云：当候秋凉，再攻则愈，火方王而在皮肤，虽攻其里无益也，秋凉则热渐入里，方可擒也，惟宜暗处闭目，以养其神水，暗与静属水，明与动属火，所以不宜见日也。盖民范因初愈后，曾冒暑出门，故痛连发不愈，如是涌泄之后，不可常攻，使服黍粘子，以退翳，方在别集中。

赤目

安喜赵君玉，目暴赤肿，点洗不退，偶思戴人语曰，凡病在上者，皆宜吐，乃以茶调散涌之，一涌赤肿消散。君玉叹曰：法之

妙，其迅如此，乃知法不远人，人自远法也。

目 翳

清州王之一子，年十余岁，目赤多泪，众工无效，戴人见之曰：此儿病目翳，当得之母腹中被惊。其父曰：妊娠时，在临清被围。戴人令服瓜蒂散，加郁金，上涌而下泄，各去涎沫数升。人皆笑之，其母亦曰：儿腹中无病，何吐泻如此。至明日，其目耀然爽明，李仲安见而惊曰：奇哉！此法戴人。其日又与头上出血，及眉上鼻中皆出血，吐时次用通经散二钱，舟车丸七十粒，自吐却少半，又以通经散一钱投之，明日又以舟车丸三十粒投之，下一入^②行，病更不作矣。

治法杂论

凡目有泪出，俗言作冷泪者，非也。内经曰：肝泪不禁，此大热薰蒸于肝也。热极生风，风冲于外，火发于内，风热相搏，此大泪出也。内外皆治，可以愈也。治外以贝母一枚，白腻者佳，胡椒七枚，不犯铜铁，研细临卧点之；治内者，去风散热之剂，可用当归饮子服之，阳热极甚者，目睛发痛，不可忍者，可用四物汤，加汉防己、草龙胆，送下神芎丸五七十丸，利三五行，则愈。

凡赤目经年不愈，是谓头风所注，更加

头痛，可用独圣散吐之，次服洗心散、八正散之类；赤目肿作，是足厥阴肝经有热，用利小便，泻肝经，除风热之寒药则愈矣。

凡风冲泣下，俗呼为冷泪者，谬也。内经曰：太阴不能禁固。因风冲于外，火焚于内，风热相搏，由此泣下。内经曰：热则五液皆出。热甚则泪出，治之以贝母一枚，白腻者佳，胡椒七枚，不犯铜铁，研细点之，临卧。治法曰：风宜辛散，寒宜甘发，气遇寒则凝，血得热则散。

宣明论

眼科论

素问云：目得血而能视，手得血而能握，其证足厥阴之经络所主，肝脏受虚，而即补肾，实而即泻心。

夫人之眼目者，似天地之日月也，若人无双目，岂能别辨贤愚？天无日月，万物安得照耀？是以眼通五脏，气贯五轮，外应肝

候，肝脏虚而风邪郁，风邪郁而热蕴冲，火炎上行，故攻目昏，渗涩疼痛，赤丝毗发，荣卫实则能视，荣卫虚则昏暗。凡人多餐热物，或嗜五辛，坐湿当风，凌寒冒暑，将息失度，皆丧目之源也。

① 戴：儒门事亲作“救”。

② 一入：儒门事亲作“十八”。

东垣试效方

诸脉者皆属于目论

阴阳应象论云：诸脉者，皆属于目，目得血而能视，黄帝内经九卷，大惑论第八。五脏六腑精气，皆上注于目，而为之精，精之窠为眼，骨之精为瞳子，筋之精为黑眼，血之精为络，其窠气之精为白眼，肌肉之精则为约束，里握筋骨，血气之精，而与脉并，为系上属于脑，后出于项中，故邪中于项，因逢其身之虚，其入深则即随眼系，入于脑，则脑转，脑转则引目系急，目系急则目眩以转矣。邪中其精，其精所中，不相比也。则精散，精散则视岐，故见两物。目者，五脏六腑之精，营卫魂魄之所常营也，神气之所主也，故神劳则魂魄散，志意乱，是故瞳子黑眼，法于阴，白眼赤脉，发于阳，故阴阳合传而为精明也。目者，心之使也；心者，神之舍也。

故精神乱而不转，卒然见非常之处，精神魂魄散，不相得，故曰惑也。夫十二经脉，三百六十五络，其血气皆上走于面，而走空窍，其精阳气上散于目，而为之精；其气走于耳，而为之听。因心事烦冗，饮食失节，劳役过度，致脾胃虚弱，心火大盛，则百脉沸腾，血脉逆行，邪害空窍，天明则日月不明矣。夫五脏六腑之精气，皆秉受于脾，上贯于目，脾者，诸阴之首也，目者，血脉之宗也，故脾虚则五藏之精气，皆失所司，不能归明于目矣。心者，君火也，主人之神，宜静而安，相火化行，其令相火者，包络也，主百脉，皆荣于目，既劳役运动，势乃妄行，又因邪气所并，而损血脉，故诸病生焉。凡医者不理脾胃，及养血安神，治标不治本，是不明正理也。

兰室秘藏

内障眼论

凡心包络之脉，出于心中，以代心君之行事也，与少阳为表里。瞳子散大者，少阴心之脉，挟目系，厥阴肝之脉，连目系，心主火，肝主木，此木火之势盛也。其味则宜苦，宜酸，宜凉，大忌辛辣热物，是泻^①木火之邪也，饮食中常知此理可也。泻^②辛主散，热则助火，故不可食。诸酸主收心气，泻木火也，诸苦泻火热，则益水也，尤忌食冷水大寒之物，此则能损胃气不行，则元气不生，元气不行，胃气下流，胸中三焦之火，及心火乘于肺上，入脑灼髓，火主散溢，瞳子开大，大热之物，又助火邪，此盖不可食验也。药中云：茺蔚子一味辛，及主益睛，睛^③者，是助火也，故去之，乃知^④黄芩黄连，

泻中焦之火，芩能泻上焦肺中之火，以酒洗之，乃寒因热用也，又去青箱子，为助阳火也，加五味子，以收瞳人开大，且火之与气，势不两立，故内经曰：壮火食气，气食少火，少火生气，壮火散气。诸酸之物，能助元气。孙真人云：五月常服五味，助五藏气，以补西方肺金。法云：以酸补之，以辛泻之，辛泻气则明矣。或曰：药中有当归，其味亦辛而甘，其不去者何？此辛甘一味，以其和血之胜药，况有甘味，又欲以为乡导，为诸药之使甘^⑤。

① 是泻：兰室秘藏作“以助”。

② 泻：兰室秘藏作“夫”。

③ 睛：兰室秘藏作“辛”。

④ 知：兰室秘藏作“加”。

⑤ 甘：兰室秘藏作“耳”。

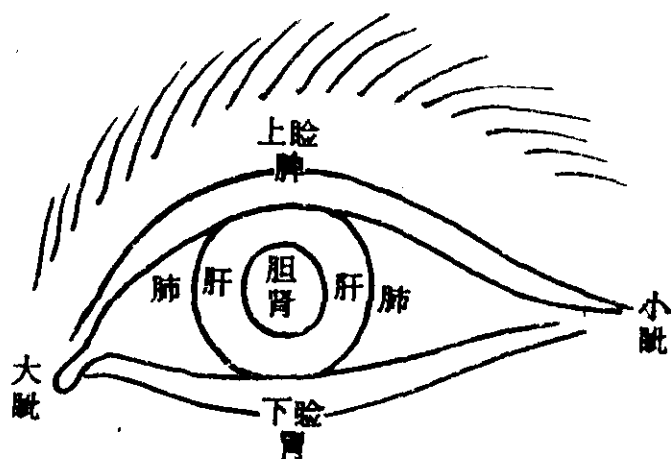
得效方

眼科总论

人有双眸，如天之有两曜，乃一身之至宝，聚五脏之精华。其五轮者，应五行，八廓者，象八卦。凡所患者，或因生食五辛，多啖炙煖，热食面食，饮酒不已，房室无节，极目远视，数看日月，频视星火，夜读细书，月下观书，抄写多年，雕镂细作，博弈不休，久处烟火，泣泪过多，刺头出血多若此者，俱丧明之本。复有驰骋田猎，冲冒尘沙，日夜不息者，亦伤目之媒。又于少壮之时，不自保惜，逮至四十，以渐昏蒙。故善卫养者，才至中年，无事常须瞑目，勿使他视，非有要事，勿宜辄开，则虽老而视不衰。大抵荣卫顺，则斯疾无由而生，荣卫衰则致病多矣。且伤风冷则泪出，虚烦则昏蒙，劳力则眦赤，白肿则脾家受毒，生疮则风热侵肺，黄乃酒伤于脾，血灌瞳仁及赤色，俱是心家有热，羞明见红花，为肝冷，黑花则肾虚，青花胆有寒，五色花为肾虚兼热，不可一概为治。若虚不补，而实不泻，亦难收效。然上虚乃肝虚，下虚乃肾虚，肝虚则头晕、耳聋、目眩，肾虚则虚壅生花，耳作蝉鸣，大^①宜补肝益肾。其有热泪交流，两睑赤痛，乃肝之极热；迎风有泪，为肾虚客热，凉肝泻肾，必得其宜。至于五藏，各以类推，虚则生寒，实则生热，补泻之用，须在参详，毫厘之差，千里之谬，余则无非有所触动。或大病之后，所患不一，至如暴赤一证，多因泛热冲上，或眠食失时，饱食近火得之，加以劳役，失于调摄，过食毒物，变成恶证。医者不原本始，但知暴赤属阳，或以散血之剂，或以凉心之药，纵使退散，遂致脾经受寒，饮食不进，头目虚浮，五脏既虚，因成内障。亦有见其不进饮食，俾更服热药，遂致三焦暴燥，热气上攻，昏涩眵泪；或犯盛怒，辛苦重劳，

遂生胬肉；心气不宁，风热交并，变为攀睛，证状不一，是为外障。又若读书博弈等过度而致疾者，名曰肝劳。不可但投以治肝之剂，及作他证治之，卒于莫效，惟须闭目珍护，不极远视，庶乎可瘳。若夫患风疹者，必多眼暗，先攻其风，则暗自去，妇人胎前产后，用药亦须避忌。小儿所患，切宜善治，惟略加淋洗，披镰针灸，端不可施，犹须戒其用手频揉，或因兹睛破，至于莫救。以上诸证，专是科者，宜留意焉。

五轮之图



白属肺——气之精气轮
黑属肝——筋之精风轮
上下睑属脾胃——肉之精肉轮
大小眦属心——血之精血轮
瞳仁属肾——骨之精水轮

风轮病，因喜怒不常，作劳用心，昼凝视远物，夜勤读细书，眼力既劳，风轮内损，其候眦头尤涩，睛内偏疼，视物不明，胞眩紧急，宜去风^②。

血轮病，因忧愁思虑，悲喜烦劳，内动于心，外攻于目，其候赤筋缠眦，自^③障侵睛，胞瞳难开，昏暮多涩，日久不治，失明愈深，宜洗心凉血药。

肉轮病，因多食热物，好吃五辛，远道

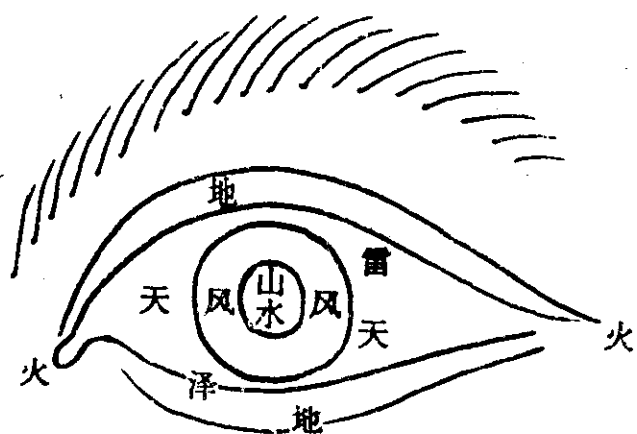
① 大：世医得效方作“尤”。
② 风：世医得效方此下有“药”字。
③ 自：世医得效方作“白”。

奔驰，驻睛骤骑，食饱耽眠，积风痰壅，其候胞胬赤肿，暴赤昏蒙，眼泪常盈，倒睫涩痛，瘀血侵睛，宜疏醒脾药。

气轮病，因凌寒冒暑，爱饮寒浆，肌体虚疏，寒邪入内，或痛或昏，传在白睛，筋多肿赤，视日如隔雾，观物似生烟，日久不治，变成白膜，黑暗难开。

水轮病，因劳役不止，嗜欲无厌，大惊伤神，大怒伤志，加之多食酒面，好啖咸辛，因动肾经，通于黑水，冷泪镇流于脸上，飞蝇相趁于睛前，积聚风虚，或涩或痒，结成翳障，多暗多昏，宜补肾药。

八廓之图



天廓——传道——肺大肠
地廓——水谷——脾胃
火廓——抱阳——心命门
水廓——会阴——肾

风廓——养化——肝
雷廓——关泉——小肠
山廓——清静——胆
泽廓——津液——膀胱

天廓病，因云中射雁，月下看书，多食腥膻，侵冒寒暑，致天廓有病内动，视物生烟，眦疼难开，不能辨认。

地廓病，因湿渍头上，冷灌睛眸，致令有病，眼眩紧急，瘀血生疮。

火廓病，因心神恐怖，赤脉侵眦，血灌瞳仁，热泪如倾，其证睑头红肺^①、睛内偏疼，热泪难开。

水廓病，因大劳，努力争斗，击棒开弓，骤骑强力，致令生病，常多暗昏，睛眩泪多。

风廓病，因枕边窗穴有风，不能遮闭，坐卧当之，脑中邪风，攻于风廓，以致黑睛多痒，两睑常烂，或昏多泪。

雷廓病，因失枕睡卧，酒后行房，血脉溢满，精宜闭滞，风虚内聚上攻，故令眦头赤肿，睑内生疮，倒睫拳毛，遮睛翳肉。

山廓病，因撞刺磕损，致令肉生两睑，翳闭双睛，若不早治，永沉昏暗，瘀血侵睛。

泽廓病，因春不宣解，冬聚阳毒，多吃脂肥，过步热物，致令脑脂凝聚，血泪攻潮，有如雾笼，复见飞蜂缭绕，黑花常满，难于瞻视。

澹寮方

眼目

人有双眸，如天之有两耀，乃一身之至宝，聚五脏之精华，可不保爱之乎！且骨之精为瞳子，属肾；筋之精为黑眼，属肝；血之精为络裹，属心；气之精为白眼，属肺；肉之精为约束，属脾。契筋骨血肉气之精，与脉并为系，系上属于脑，后出于项中，故六淫外伤，七情内郁，以至房室、饮食、悲泣、抄写、雕镂、刺绣、不避烟尘，皆能病目，故有五轮八廓，及内外障等，各各不同，尤当

分别。如目向其面，为兑眦，属少阳；近鼻上为外眦，属太阳；下为内眦，属阳明。赤脉从上下者，太阳病；从下上者，阳明病；从外走内者，少阳病。又睛色赤则病在心，白则病在肺，青则病在肝，黑则病在肾，黄则病在脾，黄色不可名者，病在胃中，此五脏三阳病之大概也。知此则可以推而治之。

① 肺：世医得效方作“肿”。

卫生宝鉴

解惑

省郎中张子敬，六十七岁，病眼目昏暗，唇微黑色，皮肤不泽，六脉弦细而无力，一日，出示治眼二方，问予可服否？予曰：此药皆以黄连大苦之药为君，诸风药为使，且人年五十，胆汁减而目始不明，内经云：土位之主，其泻以苦。诸风药亦皆泻土，人年七十，脾胃虚而皮肤枯，重泻其土，使脾胃

之气愈虚，而不能营运营卫之气，滋养元气，胃气不能上行，膈气吐食，诸病生焉。又已年高衰弱，起居皆不同，此药不可服，只宜慎言语，节饮食，惩忿窒欲，此不治之治也。子敬以为然，明年春，除关西路按察使，三年致仕，还精神清胜，脉遂平和，此不妄服寒药之效也。内经曰：诛罚无过，是谓大惑，解之可也。

医方大成

眼目

人之有两眼，犹天之有两曜，视万物，察纤毫，何所不至，日月有一时之晦者，风云雷雨之所致也，眼之失明者，四气七情之有害也。大抵眼目为五脏之精华，一身之至要，故五脏分五轮，八卦名八廓。五轮者，肝属木，曰风轮，在眼为乌睛；心属火，曰血轮，在眼为二眦；脾属土，曰肉轮，在眼为上下胞；肺属金，曰气轮，在眼为白睛；肾属水，曰水轮，在眼为瞳子。至若八廓，无位有名。胆之腑为天廓，膀胱之腑为地廓，命门之腑为水廓，小肠之腑为火廓，肾之腑为风廓，脾胃之腑为雷廓，大肠之腑为山廓，三焦之腑为泽廓，此虽为眼目之本根，而又

藉血为之包络。五脏或蕴积风热，或有七情之气，郁结不散，上攻眼目，各随五脏所属而见，或肿而痛，羞涩多泪，或生障膜，昏暗失明，其证七十有二，治之须究其所因，风则驱散之，热则清凉之，气结则调顺之，切不可轻用针刀点割。偶得其愈，出乎侥幸，倘或不然，为终身之害。又且不可过用凉剂，恐冰其血脉，凝而不流，亦成固疾，当量人老少，气体虚实用药。又有肾虚者，亦能令人眼目无光，或生冷翳，止当补暖下元，益其肾水。北方之人，患眼最多，皆是日冒风沙，夜卧热炕，二气交蒸使然，治之多用凉药，北方稟受，与南方不同故也。疹豆之后，毒气郁于心肝二经，不能自己，发于眼目，伤于瞳人者，素无治法。

永类铃方^①

杂病眼目

人有两目，如天之有日月，五脏六腑之精华，宗脉之所聚，洞视万化，肝之外候者也。

五轮无位八廓有名

属肝木，曰风轮，为黑睛，筋之精，冷

则时时下泪羞明，热则弩肉侵睛痛。

属心火，曰血轮，为二眦，血之精，大眦传肝，小眦传胆。冷则目昏不明，气闷，热则血贯瞳人，赤不散。

属脾土，曰肉轮，在眼。为上下胞，肉之

^① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

精，上属脾，下属胃。冷则目不能开，闭塞昏蒙，热则上下胞肿，眩烂生翳。

属肺金，曰气轮，为白睛，气之精，冷则目昏多泪，睛无光润，热则睛疼，赤肿刺痛。

属肾水，曰水轮，为瞳子，肾之精，冷则瞳人不能远视，羞明生黑花，热则睛疼肿痛。

胆为清净廓，亦名天廓。冷则睛浮睑涩，视物不真，热则睛生翳障。

小肠为关泉廓。火廓。

脾胃水谷廓。电廓。

大肠为传导廓，山廓。热眩赤烂生疮，或多赤脉，冷则多昏沉。

膀胱为津液廓，亦名地廓。冷则倒睫拳毛，目多昏暗，热则血贯瞳人。

肾为会阴廓。风廓。

命门为抱阳廓。水廓。

三焦为养化廓。泽廓。

眼科七十二证。石人坪曾氏以眼疾皆始于风热。

风热二十五证，虚兼风热十六证。

小眦赤脉，清肺；暴赤生翳，洗；风兼热，局方明目流气饮、洗心散、洗肝散、菊花散。

浮翳内障，针；痛如针刺，宜针；曾氏川芎散、羚羊角散、透明丸、清肺汤。

赤膜下垂，镰针；旋螺突起，针；决明散、柴胡散、四顺散。

天行赤眼，宜镰；血灌瞳人，针；实热，局方洗肝散、密蒙花、拨云散、蝉花散。

惊振内障，搐；被物打撞，针；曾氏羚羊角散、透明丸、清肺汤、柴胡散、四顺饮。

撞刺生翳，点；突起睛高，针；虚冷内障，局方明目地黄丸、济生补肾丸。

弩肉侵睛，剪点；蟹睛疼痛，搐；曾氏白附子散、天麻丸、磁石丸、四物五子丸。

睑生风粟，针洗；鸡冠菟肉，镰；气结不可针割，疏风理气，少用凉药，曾氏五乌丸。

眯目飞尘，点洗；暴风客热，针；简易驻景丸、曾氏天麻丸、椒红丸、香附北艾加减。

混睛外障，镰针；肝藏积热，宜针；肾虚，半补下丸，益其肾水，行升降之法。

神崇疼痛，搐矣；小儿疳眼，点；局方菊睛丸、地黄丸、肾风四生散、本事川芎丸。

逆顺生翳，逆上垂下，顺下生上，宜点针；济生补神丸、简易驻景丸、千金神曲丸。

小儿豆疮翳障，柴胡散点洗，曾氏杞苓丸、地黄丸、磁石丸、磁朱丸、三仁五子丸。

胎风赤烂，洗点；妇人血风，局方洗气饮、曾氏五乌丸、乳香丸。

黑风内障，白附散；坐起生花，白附散；小儿豆眼，解毒为元。

绿风内障，白附散；冲风泪出，洗；曾氏柴胡散、黄芩散、地黄散。

因他病生翳，点；肝虚雀目，初发，用干胭脂蜜水调涂眼眶，又黄柏三钱重。

倒睫拳毛，夹点；乌风内障，绿豆四钱重，甘草一钱，红花半两仲，为末油调涂眼。

漏睛脓出，洗；黄翳上冲，点；曾氏点眼方、金丝膏、朱砂煎、姜连散，治暴赤。

圆翳内障，痒涩难任，洗，洗眼方、秦皮散、青金散、搐用雄黄散。

伤寒后眼昏，膜入水轮，点，贴眼方、郁金散、乳香散。

医 林 方

眼 目 论

夫人之眼目者，象天地有日月也。若人

无双目，岂能分别明晦，天无日月，安能照耀乾坤，是以眼通五脏，气贯五轮，内应肝，外属于目，肝藏虚而风邪郁，风邪郁而热蕴

冲，火气炎上，行衡^①于目，轻则昏涩疼痛，赤丝眦发，重则翳膜侵遮，光明不睹，治则

但分内外，勿令差互，养生之家，慎之慎之。

施圆端效方

眼目

眼目者，五脏六腑之精华，四体百骸之户牖，气血和冲，经络流通，九窍皆利，二

目昭明，阴阳偏胜毫丝，而五脏分争，升降不前，六腑而外壅九窍，人目失明，如天丧曜，斯以清身为治，净虑为功，调其肝木，方玄缓以法要其中，动为障昧，净则明生。

玉机微义

眼目

论目为血脉之宗

内经曰：诸脉者，皆属于目云云，不明正理也。详见东垣试效方^②。

按：此论目为腑脏血脉精气之宗，至为详悉，岂但世俗拘之于五轮八廓而已也。

论目昏赤肿翳膜皆属于热

原病式曰：目昧不明，目赤肿痛，翳膜眦疡，皆为热也。及目膜俗谓之眼黑，亦为热也，或平日目无所见者，热气郁之甚也，或言目昧为肝肾虚冷者误也，是以妄谓肝生于目，肾主瞳子，故妄言目昧为虚而冷也。然肾水、冬阴也，虚则当热，肝木、春阳也，虚则当冷，肾阴肝阳，岂能同虚，而为冷者欤？或通言肝肾之中，阴实阳虚，而无由目昧也，俗妄谓肝肾之气衰少，而不能至于目也，不知经言热甚，目瞑眼黑也，岂由寒尔。又如仲景言，伤寒病，热极则不识人，乃目盲也。正理论曰：由热甚佛郁于目，而致之然也。若目无所见，耳无所闻，悉由热气佛郁，玄府闭塞，而致气液血脉，荣卫精神，不能升降出入故也，各随郁结微甚，而有病之轻重也，故知热郁于目无所见也，故目微昏者，至近则转难辨物，由目之玄府闭小也，隔帘视物之象也，或视如蝇翼者，玄府有所闭合者也，或目昏而见黑花者，由热气甚而

发乏^③于目，亢则害，承乃制，而反出其泣，气液昧之，以其至近，故虽微而亦见如黑花也。及冲风泣而目暗者，由热甚而水化制之也，故经言厥则目无所见。夫人厥则阳气并于上，阴气并于下，阳并于上则火独光也，阴气并于下则足阴^④，足阴^⑤则胀也。夫一水不胜五火，故目眦而盲，是以冲风泣下而不止。夫风之中于目也，阳气内守于睛，是火气燔目，故见风泣下。

按：此论热甚佛郁，阴阳并厥，玄府闭塞，致目病之由为详，盖一主于火热之化也，若由饮食辛热，七情所动，六气淫郁，气血虚实，则东垣、子和、陈无择辈，论亦已详，然亦有痰热湿热，与夫服食金石燥热之药致者，或久病后，荣卫虚弱，肝气肾阴不足，或元气精气虚衰，及脱营为病，皆有虚热实热之殊，并宜分治。

论眼证分表里治

机要曰：在腑则为表，当除风散热，在脏则为里，宜养血安神；暴发者为表而易治，久病者在里而难愈。

① 衡：按文义应作“冲”。

② 东垣试效方：见本卷引东垣试效方。

③ 乏：玉机微义作“之”。

④ 阴：玉机微义作“寒”。

⑤ 阴：玉机微义作“寒”。

论目疾宜出血最急

子和曰：圣人虽言，目得血而能视云云，量其病势，以平为期。详见儒门事亲。

按：此谓目疾，出血最急，于初起，热痛暴发，或久病郁甚，非三棱针宣泄不可，然年高之人，及久病虚损，并气郁者，宜从毫针补泻之则可，故知子和亦大略言尔，于少阳一经，不宜出血，无使太过不及，以血养目而已，斯意可见。

论内障外障

龙木论曰：眼疾有七十二般，内障二十三候，外障四十九候，病状一一不同，据其疾状，认识既不差错，治疗必有所凭。

谨按：诸候详见本论，然内障为黑水神光昏翳，外障则有翳膜者，是今论中，虽具诸候，而所用药，多本风热，故并略去，然内障有因于痰热气郁，血热阳陷，阴虚脱营所致，种种病因，皆略之不议，况外障之翳，有起于内眦外眦，睛上睛下睛中，当视其翳色，从何络而来。如东垣治例：魏邦彦夫人，目翳从下而上，病自阳明来也，绿非五色之正位，肺肾合而为病也。乃就画家以墨调腻粉，合成色，谛视之，与翳色同矣，肺肾为病者无疑，乃泻肺肾之邪，而以入阳明之药为之使，既效，而他日复病作者三，其所从来之经，与翳色各异，因询此必经络不调，目病未已，问之果然，如所论治之，疾遂不作。若此凭其色，究其所，兼所本之因，处治而不愈者，盖邪蕴日久而实，元气阴气不足所致也。当以王道论治庶可，但世俗不能守此理，遂致失明者多矣。悲夫！

论瞳子散大

东垣曰：瞳子散大者，由食辛热之物太甚故也云云，以收耗散之气则愈矣。详见本方。

论倒睫赤烂

东垣曰：夫眼生倒睫拳毛者云云，以泻湿热而愈。详见本方。

按：已上所论，可谓深达病情，然是证亦多是血热，阴虚火动所致，盖血所以滋经脉养毛发者也，故当外治，以泻其瘀热，内治以杜绝其源可也。

论目不能远视为阴气不足

东垣曰：能远视不能近视者云云，如巨川之水不可遏。详见本方。

谨按：阳气者，犹日火也，阴气者，金水也，先儒所谓金水内明而外暗，目火内暗而外明者也。然人目眼备腑脏五行，精华相资而神明，故能视，即此理之常也。虽经曰目得血而能视，殊不言气者，盖血得气为水火之交，而能神明之也，否则，阴虚不能视远，阳乏不能视近，是为老人桑榆之渐，然学者于自病能求诸此，则思过半矣。

论目疾分三因

陈无择云：病者喜怒不节云云，皆不内外因治之。详见三因方。

按：论中所言致证之因，至为详悉，惜乎其方多本于风热，及水脏阳虚处治而未备，学者当自为通变矣。

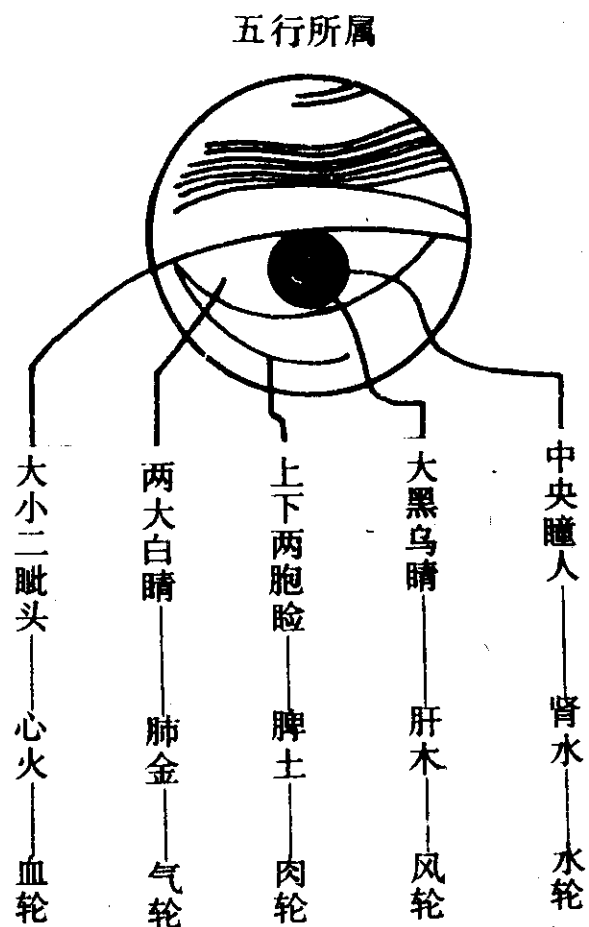
论偷针眼

巢氏曰：凡眼内眦头，忽结成胞，三五日间，便生脓汁，世呼为偷针。此由热气客有眦间，热搏于津液所成，但其势轻者，小小结聚，汁溃热歇乃瘥。

谨按：世传眼眦初生小胞，视其眦上，即有细红点如疮，以针刺破眼时即瘥，故名偷针。实解太阳经之结热也，人每试之有验，然巢氏但其所因而更不分经络，其诸名实所过者多矣。

寿域神方

眼部



水轮

在内属肾，外应瞳人，名为水轮，本经虚损，疾见于眼，其睛则昏暗，久则失视，空心宜温药补之，食后用凉药清之，青盐、山药之类，与之妙。羞明见青色者，肾家虚。

风轮

在内属肝，外应乌睛，名为风轮，肺内相克，乃生翳膜，用大黄、黄连与之。如黑暗黄色，因酒伤气，赤黄色者，肝家久受风热之故。

肉轮

在内属脾，外应两睑，上下两胞，名为肉轮，脾经受热，见疾则肿，用梔子、淡竹叶、沙糖与之。如眼胞赤肿，肝脾有热，两睑风粟涩痒者，热生风也。

气轮

在内属肺，外应白睛两睑，名为气轮，乃肺经受热，克于肝经，渐成翳膜，用桑白皮之属。及白仁生疮，风涎壅盛，白仁肿，因食毒热之物故也。

血轮

在内属心，外应两眦，名为血轮。五脏壅热，则患疾见于两眦头赤涩者是，用梔子仁、大黄、连翘、灯心、苦竹叶等治之。血灌瞳人，肾脏虚热，若白仁黄色，热酒伤于脾也，气顺则光明，风冷则泪出，虚烦则昏暗，劳役则赤色。

眼 门二

龙树菩萨眼论

疗眼汤丸散煎膏方

初患眼赤肿痛，生障翳，热昏暗等，泻肝汤。六月、七月、八月不多用此方。

柴胡三两 决明子三两，捣破 青葙子二两 桂心二两 升麻二两 梔子三十枚 芒硝二两，汤成下 淡竹叶一小升，切 芍药二两

右件药，粗锉，以水八升，浸一宿，早煮，取三升，去滓，为三服，泻三度，则冷饮止。患眼热痛，后生障翳，热昏暗，并头旋风等。眼属肝，肝属木，六月、七月、八月此三月，肝死绝，故不宜泻，宜服补药。

又方：

羚羊角二两 茯苓二两 芍药三两 决明子三两，捣破 车前子二两 枳壳三两 乌头一两，炮 大黄二两，别浸 芒硝一两，汤成下

右以水八升，煮取三升，分温三服。痢三四行，则与冷饮止之。

又连头刺骨痛，不可忍，生障，泪出等方：

羚羊角二两 柴胡二两 芍药三两 石膏五两 黄芩二两 芎藭二两 淡竹叶一握，切 大黄三两，别浸 芒硝二两，汤成下

右以水八升，煮取三升，为三服，泻五行。已前三方，大同小异，汤皆宿浸药，空腹服之，相去如人行三二十里。

又小单方，眼暴热痛生障，用此药：

大黄三两，别浸 黄芩二两 梔子二十枚 枳壳三两，炙 芍药三两 芒硝三两，汤成下

右以水七升，煮取二升半，空腹分温三服，痢五六行。

疗眼生黑花，或头旋暗变，欲成青盲，瞳人微开等饮子：

羚羊角二两 羌活六分 黄芩四分 车前子四分 人参四分 决明子八分，捣 防风六分 玄参六分 细辛二分 升麻四分

右以水六升，煮取二升半，每食竟分温三服，一服晚间亦得，仰卧。

又黑花劳热即发，用此药：

甘草 柴胡 茯苓已上各二两 防风 升麻各六钱 葳蕤三两 黄芩二两

右以水七升，煮取二升半，分为三服。服了久支腰卧，此药食后服。

因患后起早劳冲风，眼暗生花，体弱，退热饮子方：

人参六分 地骨皮六分 羚羊角六分 升麻四分 玄参八分 防风八分 黄芩四分 决明子八分，捣 茯苓六分

右以水七升，煮取二升半，分温三服。服了皆须仰卧，高支腰卧，食后服。

洗眼方：疗眼赤肿痛，开不得，及涩泪，并宜洗。

苦竹叶一握 柴胡二两 黄连二两 细辛一两 蛇衔二两 芒硝二两，后下

右以水四升，煮取二升，去滓，冷洗日三四度，洗之。

又方：

秦皮 黄连 盐少许 柴胡 蛇衔草 右以水三升，煮洗。

又方：

秦皮 竹叶 芒硝 通草

右以水煮，洗之，随药多少用之。

眼热肿痛闭翳毒方：

大黄三两 玄参 芒硝 白敛 青木香
夜干 黄芩已上各二两

右捣为散，鸡子白和如泥，搭上下睑，
乾即易之，不限度数。

疗眼诸热，不得见日，泪出，生翳，或
时散动，青箱子丸方：

青箱子四分 决明子六分 葶苈子五分 车
前子五分 细辛四分 五味子四分 麦门冬五分，
去心 茺蔚子四分 桂心四分 生乾地黄六分 枸
杞子四分，小火熬 兔丝子五分，酒浸 兔肝一具，炙
黄芩五分 防风五分 泽泻五分 地肤子五分

右捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，
每日食了，米饮下二十丸，日再，服四十丸。

疗青盲昏后，或生翳见花等，空青丸：

空青八分，别研 地肤子六分 青箱子六分
茺蔚子五分 细辛五分 五味子五分 兔丝子五
分，酒浸 蔓荆子五分 柏子五分 防风五分 决
明子八分 蒺藜子五分 枸杞子五分 石龙芮五分
生乾地黄十二分

右捣为丸，如梧桐子大，每日食后，白
米饮下二十丸，渐加至四十丸。

疗虚热眼暗，镇肝决明丸方：

决明子十二分 地肤子八分 茯苓陆分 远
志陆分 青箱子陆分 茺蔚子 蔓荆子 薯蓣
各陆分 玄参八分 车前子八分 地骨皮六分 柏
子仁陆分 大黄六分 细辛四分 人参六分 黄芩
六分 甘草四分 黄连十分 防风六分

右捣为丸，如梧桐子大，食后饮下二十
丸，渐加至四十丸，忌如常法。

疗赤眼生翳，头面多风，泪出，酒服决
明散子方：

决明子八分 圣惠方一两，微妙 车前子五分 圣
惠方一两 茺蔚子四分 圣惠方一两 黄连陆分 圣惠方
一两，去须 防风四分 圣惠方一两，去芦头 茯苓四分
圣惠方赤茯苓一两 人参四分 圣惠方一两，去芦头 玄参
四分 圣惠方一两 析冥子四分 圣惠方一两 远志四分
圣惠方一两，去心 蔓荆子四分 圣惠方一两 甘菊花四
分 圣惠方一两 白芷四分 圣惠方一两 秦皮四分 圣惠

方一两 枳壳五分，炙 圣惠方一两，麸炒微黄，去瓢 细
辛四分 圣惠方一两 蕤仁四分 圣惠方一两，汤浸，去赤皮
右捣为散，食后酒下二钱，圣惠方一钱。渐
加至三钱，酒不得过一盏。

疗眼赤风泪，烂痒，积久翳障，主息肉
等，通用丸子方：

秦皮二分 鸡舌香一分 龙脑一分 决明子
二分 细辛二分 乾姜一分

右件药，各须州土，新净如法，捣为散，
更细研之，煎白蜜为丸，如麻子大，内眦头
别三两度，以意加减用之。

还睛散： 疗盲障翳积热，但瞳人未破，
即得。

人参四分 细辛 决明子 车前子 防风
芎藭 丹参 升麻 覆盆子 地肤子 黄连
远志 桂心 槐子 茺蔚子 蒺藜子 厚朴
白芷 蜀漆 茯苓 麦门冬去心 柏子仁去外皮
通草 麻黄去节 黄芩 附子 五味子 析冥
子去根 枸杞子 禹余粮各四分

右件药，捣筛为散，每日食后，饮调下
二钱，渐加至三钱。

七宝散： 疗眼翳障，赤痒热烂方。

石决明七孔者，叁分 龙脑叁分 真朱砂叁分
琥珀叁分 象胆一分 乌贼鱼骨二分 曾青二分

右件为散，极细研之，点眼，看大小轻
重不一，概用之。

摩顶膏： 通明润脑，疗积年青盲，眼
带闭塞，非诸汤药针灸不达者，头皮肿痒，
风屑热毒，风在脑头旋击，痛连鼻颊，痛不
可忍，治疗不差者，此方甚可疗之。合和之
时，必须志心清净，断除薰血秽污鸡犬等，
见其功效，不可尽说。

乌头十分 蔓荆子八分 黄芩十分 玄参八分
龙脑一分，后入 底野迦陆分，西番者，状如骆驼 青
木香六分 附子七分 细辛陆分 芎藭八分 杏仁
八分 防风八分 光明盐八分 蒲州盐方咸者八分
菊花八分 羌活六分 大黄八分 升麻六分 槐
子十二分 乳苏四大两 猪脂半大斤，如无，用油，麻油
数用，油特胜如猪

右细锉药，以苦酒渍，令没，明日下苏油煎，依诸膏法膏了，下龙脑，搅至凝，住手，每一摩如两枣大，致著热，手揩之，令入肉，勿极乾，乾即更转之，妙。

疗眼赤烂，宜洗方：

黄芩 秦胶 蕤仁 升麻 黄柏 梔子 黄连 苦竹叶 蜚实已上各六分

右件药，九味，细锉，用水五升，煎取一升，洗，立验。

疗眼痛泪出，或肿痛无定，其疾因肝热所致，宜服空青丸：

空青十四分 人参十分 沙参二十分 苦参二十分 玄参十五分 石胆十分 矾石八分 茯神十五分 黄连十分 黄柏十分 石决明十分 细辛十分 羚羊角十分 白蒺藜十五分

右捣罗为末，炼蜜为丸，每服二十丸，加至四十丸，饭饮下，不用枕头卧。

疗诸眼疾，补肝散：

决明子 防风 芎藭 秦皮 人参 茯苓 乾地黄 枳壳 蕤仁 石膏 黄连 青葙子 生姜 甘草 黄芩 麦门冬已上各五分 竹沥五合 青羊肝一具，并胆

右以水一斗二升，煮取三升，去肝，内一十七味药，各五分，煎取一升，去滓，入竹沥，入羊肝，更煎五沸，分温三服，如人行十里，再服之。

补暖还睛丸：

石决明 白阳起石 黄连 磁石 麦门冬 槐子 升麻 人参 青葙子 茯苓 白芷 黄芩 防风 桂心 杏仁 橘皮 梔子花 肉苁蓉 长里石细研，蒸用 黄柏 厚朴 甘草 乳头香已上各二两 车前子 苦参 乾地黄已上各叁两 蕤仁四两 乾姜半两 龙脑一两 乌贼鱼骨一两，醋炙 石南叶一两

右件药，捣罗细，蜜和为丸，如梧桐子大，空腹十丸，食后二十丸，煎乳饮下。忌五辛、生冷、陈藏热面一百日，驴、马、吐①羊、兔肉并忌之，后点眼，甚妙。

疗一切眼，点之立差方：

熟铜末一两。如无，用白秋皮用叶亦得 熟艾二两 蕤仁一两 黄连四两 石盐一分 乌鸡肝一分 鲤鱼胆一分

右用好醋二升，煎诸药，去滓，入鱼胆，于日中铜器盛之，取槐枝一茎，搅，勿令住手，如汤即住，夜间于眦头点，能去息肉赤烂等眼。

疗青盲等眼，空青浆方：

空青□两 龙脑一分 细辛一分 蕤仁一分 伏翼血一分 光明砂一分

右件药，细研，时时点之，眼无所见，悉能疗之。

疗虚风，见物若花蝇者。

青羊肝一具，新瓦盆中焙乾入 决明子 车前子 地肤子 茺蔚子 天门冬 乾葛 菊花 防风 地骨皮 龙胆 人参 青葙子 柏子仁 茯神 桂心

右件药，捣罗蜜丸，每日空心十五丸，食后三十丸。

疗眼补肝汤方：

桃仁三分，去皮 茯苓一两 防风一两半 柏子仁一两半 细辛一两 桂心 山茱萸 甘草炙各一两 大枣三十颗

右用水五升，煎取二升，去滓，分温五服。

泻肝汤方：

人参一两 梔子二两 黄芩二两 甘草一两，炙 右以水二升，煎取八合，分温三服。

七宝散子：治外障眼翳膜渐生。

真珠 龙脑 琥珀 朱砂各少许 紫贝烧过 乌贼鱼骨 石决明烧过等

右件药，并细研，夜卧时，傅眼中，翳尽为度。

治冲风泪出，宜用当风散：

龙脑 雄黄并少许 面乾姜暖水净，捣 细辛 玄明粉 马牙硝烧，等分

右件药，各修事，细绢罗过，后入乳钵中，研极细，每用时以手拨开眼傅之，又以

① 吐：按文义疑无此字。

扇子扇之，频用之。

清凉散煎：治眼昏暗，生暴翳，宜用此方。

宣莲一斤，粗捣，用水二斗，铜银器煮一宿 马牙硝半两，烧过

右二味相和，煎，临熟时，即下蕤仁、龙脑，可作丸，如弹子大。有患者，即用一丸，猪胆熟水调，频点。

白凉散煎：治浮翳障。

蕤仁 膩粉等分 龙脑 少许

右三味，研极细，以儿孩儿乳调，傅眼中。

治眼昏暗，夜视不明，宜服析冥子丸：

析冥子十二分 蔓荆子五分 兔肝一具并胆 车前子 决明子 黄连各八分 防风 羖羊角

紫芩各陆分

右件药，捣筛为散，蜜丸，食上温浆水下四十丸。

茺蔚子丸：治热疾后，眼翳及疼痛方。

茺蔚子 泽泻各陆分 枸杞子 石决明 青箱子 枳壳 地黄各四分 细辛三分 宣莲十二分 吴麦门冬十分

右件药，捣筛为散，蜜丸，食上浆水下四十丸。

黄凉散煎：

人参 茯苓各一两 梔子仁二两 宣莲二两 黄柏一分

右件药，捣筛为散，每日食后，用熟水调，二钱服之。

千金方

目 病

神曲丸：主明目，百岁可读注书方。

潘豪方，一曰磁朱丸，补心肾，明眼目，服之百岁，可读细书

神曲四两 诸方或炒，或熬 磁石二两。诸方煨，醋淬七次，或烧研 光明砂一两。 千金月令、神巧万全方研

右三味，为末，炼蜜为丸，如梧子，饮服，烟霞圣效方米饮服。三丸，日三。 万全方每服二丸，以粥饮服之，日二。不禁。常服益眼力，圣效方益眼力，助精神。众方不及。学者宜知。此方神验不可言，当秘之。 月令：右捣罗曲和磁石、光明砂匀，以蜜为丸，以饮下，日三丸，常服益眼。

三因方：右为末，炼蜜为丸，梧子大，米饮服五丸，食前，日三服。 潘豪方同。

医方大成：右为末，炼蜜丸，如梧桐子，每服二十丸，食后米饮下。 医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。 简易方：神曲炒四

两 瑞竹堂方经验秘方四十两 辰砂研二两 堂方秘方一十两另研 磁石二两，火煨，醋淬七次。 堂方秘方二十两 右末，炼蜜丸， 堂方秘方用神曲打糊为丸。如梧桐子大，米饮下二十丸，常服益眼力。 丹砂畏磁石，

犹火之畏水也，今合用之，砂法火而入心，磁法水而入肾，心肾各得其养，则目自然明。神曲倍于二品者，无他，目疾多因脾胃有痰饮，渍浸于肝，久则昏眩，用以建脾胃，消痰饮，极有神效，众方不及。 直指方：升降水火，明眼目，益心智。磁石烧红，淬去醋，以碎为度，研细无声，二两。 朱砂一两，研细，神曲炒，二两。加沉香半两，右细末，别用生神曲，水调浓煮糊丸，桐子大，每服三十粒，空心盐汤下。磁石法水入肾，朱砂法火入心，济以沉香，是则升降水火。

瓜子散：补肝，治眼漠漠不明，亦名十子散方。

冬瓜子 青箱子 茺蔚子 枸杞子 牡荆子 蒺藜子 菟丝子 茺菁子 决明子 地肤子 柏子仁各二合 牡桂 蔓萸根各二两 蕤仁一合。一云二两 细辛半两。一云一两半 车前子一两

右十六味，治下筛，食后，以酒服方寸匕，日二，神验。

补肝丸：治眼暗方。

青箱子 桂心 葶苈子 杏仁 细辛
羌藟子 枸杞子 五味子各一两 茯苓 黄芩
防风 地肤子 泽泻 决明子 麦门冬 蕤
仁各一两陆铢 车前子 菟丝子各二合 乾地黄
叁^①两 兔肝一具

右二十味，为末，蜜丸，饮下二十丸，
如梧子，日再，加至三十丸。

又方： 治眼暗，眵眵不明，寒则泪出，
肝痹所损方。

兔肝二具 柏子仁 乾地黄 茯苓 细辛
蕤仁 枸杞子各一两陆铢 防风 芎藭 薯蓣各
一两 车前子二合 五味子十八铢 甘草半两 菟
丝子一合

右十四味，为末，蜜丸，酒服如梧子
二十丸，日再服，加至四十丸。

补肝散： 治目失明漠漠方。 千金月
令疗目暗，及膜上方。

青羊肝一具，去上膜，薄切之，以新瓦瓶子未用者，净拭，
内肝于中，炭火上炙之，令极乾，汁尽末之。月令一斤 决明
子半升 月令半斤 蓼子一合，熬令香

右三味，合治下筛，以粥饮食后服方寸
匕，日二，月令三日服，神巧万全方日三 稍加至三
匕，不过两剂。万全方过两剂。能一岁服之，可夜
读细书。

又方： 治三十年失明方。

钟乳粉 云母粉各炼成者 细辛 茯苓 远
志 五味子等分

右六味，治下筛，以酒服五分匕，日三，
加至一钱匕。

补肝羌藟子散： 常服明目方。

羌藟子三升，净淘，以清酒三升，煮令
熟，曝乾，治下筛，以井花水和服方寸匕，
稍加至三匕，无所忌，可少少作服之，令人
充肥，明目洞视，水煮酒服亦可。 千金翼方同
用水煮，三易水。 卫生易简方治目疾，但瞳子
不坏者，十疗九愈，用羌藟子三升，苦酒三
升，煮熟，日乾为末，井花水服方寸匕，加
至三匕，日二服，无所忌。常服，明目洞视、
肥肠。

又方： 寿域神方治眼昏不见物，冷泪漫淫不止，及青盲，
天行目暗。

胡麻一斗 神方一石 蒸三十遍，治下筛，每
日酒服一升。

又方： 服小黑豆，每日空心吞二七粒。

又方： 肘后方、烟霞圣效方、寿域神方治虚劳眼暗。
三月三日 诸方无三日二字。采蔓菁花，阴乾，治下
筛，空心井花水服方寸匕。 诸方调下二钱匕。卫生易
简方食后服。久服长生明目，可夜读细书。

补肝散： 治男子五劳七伤，明目方。

地肤子一斗，阴乾为末 生地黄十斤，捣取汁
右二味，以地黄汁和散，曝乾，更为末，
以酒服方寸匕，日二。

又方： 白瓜子七升，绢袋盛，搅沸汤
中三遍，曝乾，以酢五升，浸一宿，曝乾，
治下筛，酒服方寸匕，日三服之，百日可夜
写细书。

梔子仁煎： 治肝实热，目眦痛如刺方。

梔子仁 决明子千金月令碎 蕤仁各一两 车
前叶月令车前子三合 秦皮各一两陆铢。 月令五分 石
膏二两，碎如小豆大 苦竹叶二合 月令三合，切 细辛
半两 月令二两 赤蜜叁合

右九味，咬咀，以井花水三升，煮取七
合，去滓下蜜，更煎取四合，以绵滤之，乾
器贮，密封，勿使草芥落中，以药汁细细仰
卧以傅目中。

泻肝汤： 治眼赤，漠漠不见物，急肉
生方。

柴胡 芍药 大黄各四两 决明子 泽泻
黄芩 杏仁各叁两 升麻 枳实 梔子仁 竹
叶各二两

右十一味，咬咀，水九升，煮取二升七
合，分三服。热多体壮，加大黄一两；羸老，
去大黄加梔子仁五两。

又方： 治眼风赤暗方。

前胡 芍药各四两 生地黄十两 芒硝 黄
芩 茯苓 白芷 枳实各叁两 人参 白术
梔子仁 泽泻各贰两 甘草 细辛各一两 竹叶

① 叁：备急千金要方作“二”

五升

右十五味，㕮咀，以水一斗二升，先煎竹叶，取九升，去滓，下诸药，煮取三升半，分三服。

洗肝乾蓝煎：治肝热不止，冲眼，眼眦赤，赤脉息肉痛，闭不开，热势彭彭不歇，及目睛黄方。

乾蓝 车前叶 苦竹叶 各叁升 细辛 秦皮 蕤仁 梔子仁 芍药 各叁两 决明子 四两 升麻 貳两

右十味，㕮咀，以水二斗，先煮乾蓝、车前竹①，取一斗，去滓，澄清，取八升，内药，煮取三升，分三服，须利，加芒硝二两。

大枣煎：治目热眦赤，生赤脉侵睛，息肉急痛，闭不开，如芥在眼碜痛方。

大枣 七枚，去皮核 黄连 貳两，碎，绵裹 淡竹叶 切，五合

右三味，以水二升，煮竹叶，取一升，澄清，取八合，内枣肉、黄连，煎取四合，去滓令净，细细以傅目眦中。

治目中息肉方：

驴脂 石盐 末

右二味，和合令调，注目两眦头，日三，夜一，瘥。

又方：五加，不闻水声者，根去土，取皮，捣末一升，和上酒二升，浸七日外，一日两时服之，禁醋二七日，遍身生疮。若不出，未得药力，以生熟汤浴之，取毒疮出，瘥。

洗眼汤：治热上出攻目，生障翳，热痛汁出方。

秦皮 黄柏 决明子 黄连 黄芩 蕤仁 各十八铢 梔子 七枚 大枣 五枚

右八味，㕮咀，以水二升浸，煮取六合，澄清，仰卧洗②日一。

治目生翳方：

贝子十枚，烧灰，治下筛，取如胡豆，著翳上，日二，正仰卧，令人傅之，炊久，乃拭之，息肉者，加真珠如贝子等分。

治目赤及翳方：

乌贼骨 铅丹 大小等分

右二味，合研细，和白蜜如泥，蒸之，半食久冷，著眼四眦③。

又方：白羊髓傅之。

又方：熟羊眼睛，曝乾，治下筛，傅目两角。

又方：新生孩子胞衣，曝乾，烧末，傅目眦中。

又方

古钱一枚 盐 方寸匕

右二味，合治下筛，傅目眦中。

治目风泪出，浮翳多脓烂眦方：

乾姜 决明子 矾石 蕤仁 细辛 黄连 戎盐 各陆铢 铜青 叁铢

右八味，㕮咀，以少许水，浸一宿，明旦以好白蜜八合和之，著铜器中，绵盖器上，著甑中，以三斗麦屑蒸之，饭熟药成，绞去滓，以新死大雄鲤鱼胆二枚，和内药中，又以大钱七枚，常著药底，兼常著铜器中，竹簪绵裹头，以注目眦头，昼夜三四，不避寒暑，数著药乾，又以鱼胆和好，覆药器头，勿令气歇。

治热翳漫睛方：

以羊筋漱口，熟嚼，夜卧开目内之，即闭目睡，去膜明目④即瘥。千金翼以治眯目不明。

治风翳方：

取死猪鼻，烧灰，治下筛，日一，向日水服方寸匕。

治目热生肤 圣惠方生淫肤。赤白膜方：烟霞圣效方治翳障白膜，卫生易简方治眼中生翳。

取雄雀尿细 圣效方作白。直者，人乳 大本草首生男子乳。和熟，研以傅之，当渐消烂，易简方又云：弩肉白膜，若赤脉贯瞳人，及青盲，点之极效。

又方：以蝻虫烧为末傅。

① 竹：备急千金要方此下有“叶”字。

② 洗：备急千金要方此下有“目”字。

③ 眦：备急千金要方此下有“日一”二字。

④ 目：备急千金要方作“日”。

治人马白膜漫睛方：

以鸡翎截之，近黑睛及当白睛嚙之，膜自聚，钩针钩挽之，割去即见物，以绵当眼上着血断，三日瘥。

荡风散：治目白肤风泪下方。删繁方名真朱散。

光明朱砂半两 贝齿五枚，炭上熟烧，为末 衣中白鱼七枚 乾姜叁铢，一方用生姜自然汁澄粉，代乾姜 右四味，于新磁钵内研之，厚帛三下为散，仰卧，令人取小指爪，挑少许，傅目中，取瘥为度。千金翼名真珠散，主目翳覆瞳，睛不见物。

治目中生息肉，肤翳稍长欲满目，闭瞳子，及生珠管方：

贝齿七枚，烧为末 真珠等分

右二味，合治如粉，以注翳肉止①，日三度甚良，亦治目中眵不出。

治目生珠管方：

滑石一作冷石 手爪甲烧 龙骨 贝齿 丹砂各等分

右五味，治下筛，以新笔点取，当珠管上，日三度，良。

治毒病后，目赤痛，有翳方：

以青布掩目上，以冷水渍青布，数易之。

治热疾后生翳方：

豉二七枚，烧为末，内管中，以吹目中。

治热病后，眼暗失明方：

以羊胆傅之，旦暮各一。

治风眼烂眦方：

竹叶 黄连各一两 柏白皮一两半

右三味，咬咀，以水二升，煮取五合，稍用滴目两眦，日三四度。

治胎赤眼方：

取槐木枝，如马鞭大，长二尺，齐头，油麻一匙，置铜钵中，旦使童子以木研之，至瞑止，夜卧时洗目，傅眦，日三良。

治目烂赤方：

取三指，撮盐，置古文钱上，重重火烧赤，报少醋中，足淹钱，以绵沾汁，注目眦中。

乳汁煎：治目中风冷泪出，眦赤痒方。

黄连十八铢 蕤仁半两 乾姜一两

右三味，咬咀，以人乳汁一升，浸药一宿，明旦以微火煎取三②合，绵绞去滓，取如黍米许，内目眦头，日再。张文仲方三味等分。肘后方同。

治目中风肿痛，除热揉眼方：

矾石三两，烧令汁尽，以枣膏和，如弹丸，揉眼上下，食顷，日三，止。

洗眼汤：治目赤痛方。

甘竹叶七③枚 乌梅 古钱各叁枚

右三味，以水二升，渍药半日，东向灶煮三④沸，三上三下，得二合，临欲眠，注目眦。

治目卒肿方：

以酢浆水，作盐汤洗之，日四五度。

治目卒痒痛方：

削乾姜，令圆滑，内眦中，有汁拭却，复内姜，味尽易之。

治五藏客热，上冲眼，内外受风冷，目痛不明方：

地肤子 瓜子仁 青箱子 蒺藜子 茺蔚子 蓝子 菟丝子 蕤仁千金翼作车前子各贰合 柏子仁半合⑤ 决明子五合 细辛一两六铢 桂心一两十八铢 大黄二两 萤火陆铢 黄连一两半

右十五味为末，蜜丸如梧子，每服三十丸，食后服，日三。千金翼无柏子仁。

治目赤痛方：

雄黄一铢 细辛 黄连 乾姜各二铢

右四味，合治如粉，以绵裹钗股，唾濡头，注药末，内大眦头，急闭目，目中泪出，须臾止，勿将手近，勿将帛裹，勿洗之。

又方：

雄黄 乾姜 黄连 矾石各陆铢

右四味，合治，并如前方。一方加细辛

① 止：备急千金要方作“上”。

② 三：备急千金要方作“二”。

③ 七：备急千金要方作“二七”。

④ 三：备急千金要方作“二”。

⑤ 半合：备急千金要方作“一合半”。

六铢。

治眼赤暗方：

古青钱叁枚 青盐一两陆铢 杏仁杏未熟时，取仁，捣汁一合

右三味，合内埴器中，封头，勿泄气，百日后出，着目四眦头，日二三，避风冷。

治眼暗赤冷泪方：

蕤仁 波斯盐

右二味，等分，治下筛，以驴生脂和，每夜傅目四角，以一粟大，密室中将息一月，日瘥，忌五辛，失明者，三十日傅之。

治目痛，及泪出不止方：

削附子作蚕屎大，内目中，卧良。

治目不明泪出方：

以乌鸡胆，临卧傅之。

治雀盲方：

地肤子五两 决明子一升

右二味，为末，以米饮汁和丸，食后服二十丸至三十丸，日二，尽即更合，瘥止。

治雀目术，令雀盲人，至黄昏时，看雀宿处，打令惊起，雀飞，乃咒曰：紫公紫公，我还汝盲，汝还我明。如此日日瞑三过作之，眼即明，曾试有验。神巧万全方同。肘后云：删繁载支太医法。

真珠散：治肝气虚寒，眼青，眵眵不见物方。

真珠一两，研 白蜜貳合 鲤鱼胆 鲤鱼脑各一枚

右四味，和合，微火煎两沸，绵裹内目中，当汁出，药歇，更为之。

治目眵眵无所见方：

青羊肝一具，细切，以水一斗，内铜器中煮，以曲饼覆上，上钻两孔如人眼，正以目向，就熏目，不过再熏，即瘥。千金翼若①眼暮无所见，不用曲饼。

治眼暗方：

以铜器盛大酢三四升，煎七八日，覆器湿地，取铜青一合，以三月杏白人一升，取汁，和铜青傅之，日不过三四度，大良。

又方：

古钱七枚 铜青 乾姜 石盐 胡粉② 薪蕤子各中③ 枣大 乌头枣核大 黄连叁铢 细辛五铢 蕤仁一百叁十④枚 酢二合 清酒五合 楸叶一把取汁

右十二味，治下筛，合煎，取三分，去一，盛瓷器中，若燥，取人乳和，傅目，慎风冷。

又方：每朝含黄柏一爪甲许，使津，置掌中拭目沕，以水洗之，至百日眼明，此法乃可终身行之，永除眼疾，神良。神巧万全方同。

又方：

柴胡陆铢 决明子十八铢

右二味，治下筛，人乳汁和傅目，可夜书，见五色。

治眼暗方：

七月七日，生苦瓠中白，绞取汁一合，以酢一升浸，古文钱七枚，微火煎，减半，以米许大，内眇中。

治眼漠漠无所见方：

蕤仁 秦皮 黄连各十八铢 萤火七枚 决明子一合

右五味，咬咀，以水八合，微火煎，取三合，冷以绵注洗目，日三度。

芜菁子常服，主轻身益气，明目方：

芜菁子一升，以水四升，煮令汁尽出，曝乾，复以水四升煮，如前法，三煮三曝，治下筛，饮服方寸匕。千金翼云：百日身热疮出，不久自瘥。

明目令发不落方：

十月上巳日，收槐子，内新净瓮中，以盆密封口，三七日发封，洗去皮，取子，从月一日服一枚，二日二枚，日别加，计十日服五十五枚。大本本草至十日十枚，还从一枚始，大良。一月日服一百六十五枚。一年服一千九百八十枚。小月减六十枚。此药主补脑，早服之，

① 若：千金翼方作“治”。

② 胡粉：备急千金要方此下注有“各中枣大”四字。

③ 各中：备急千金要方无此二字。

④ 一百叁十：备急千金要方作“一百十”。

发不白，好颜色，长生益寿，先病冷人，勿服之。肘后云扁鹊方。

又方：圣惠方治劳伤肝气、眼暗，明目。肘后方明目，黑发。寿域神方治眼昏不见物，冷泪，浸淫不止，及青盲，天行目暗。

牛胆中渍槐子，阴乾百日，食后，吞一枚。神方津液咽下。十日圣惠方二十日。身轻，神方明目。三十日，白发再黑，圣惠方此下有夜可细书四字。至百日通神。

治目中眯不出方：

以蚕砂一粒，吞下。圣惠方、备预百要方以水吞之。即出。圣济总录：蚕沙拣令净，右空用新汲水吞下十枚，勿嚼破。

治稻麦芒等入目中方：

取生蛭蟥，以新布覆目上，将①蛭蟥从布上摩之，芒出，着布良。圣惠方、圣济总录同。

治沙石草木入目中不出方：

以鸡肝注之。圣惠方治杂物眯目不出方：鸡肝血，注目中，神效。圣济总录治云母等入眼方：鸡肝中血少许，滴目中，即出。

又方：

以书中白鱼，和乳汁，注目中。圣惠方同。

治目中眯法：

旦起，对门户跪拜云：户门狭小，不足宿客。乃便瘥。

治目为物所伤，触青黑方：

煮羊肉令热，熨，勿令过热，猪肝亦得。

治目痛不得睡方：

暮灸②新青布熨，并蒸大豆，袋盛枕之，夜常令热。

千金翼方

眼病

真珠散：主目翳覆瞳，睛不见物方。

上光明朱砂半两 贝子五枚，炭火烧，末之 白鱼七枚，炙 乾姜末，半分

右四味，研之如粉，以熟帛三筛为散，仰卧，遣人以小指爪挑少许，付眼中差，亦主白肤翳。

七宝散：主目翳经年不愈方。

琥珀一分 白真珠一分 珊瑚一分 紫贝一分 马珂一分 朱砂二分 蕤仁半两 决明子一分 石胆一分

右九味，下筛极细，付目中，如小豆，日三，大良。

矾石散：主目翳及胬肉方。

矾石上上白者，末，内如黍米大，于翳上及胬肉上，即令泪出，以绵拭之，令得恶汁尽，旦③其病逐恶汁出尽，日日渐自薄，便差好。上上矾石无，过绛矾色明净者，慎如疗眼当法也。

去翳方：

贝子十枚，烧末

右一味，捣筛，取如胡豆，著翳上，日再，正仰卧，令人傅之，如炊一石米久，乃拭之。息肉者，加真珠如贝子等分，研如粉。

治目漠漠④，决明洗眼方：

决明子二十五枚 蕤仁 秦皮 黄连 宣州者佳。各半两 萤火虫七枚

右五味，切，以水八合，微火煎取三合，令⑤绵注洗目，日二⑥度。

治五藏客热上熏，一作冲。眼外受风寒，令眼病不明方：

地肤子半两 蕤仁二合 柏子仁一合半 大黄二两 决明子五合 蓝子二合 瓜子二合 萤火一合 青箱子二合 蒺藜子二合 菟丝子二合 黄连一两半，宣州者 茺蔚子二合 细辛五分⑦ 桂心

① 将：备急千金要方作“持”。

② 炙：备急千金要方作“灸”。

③ 旦：千金翼方作“日”。

④ 目漠漠：千金翼方作“眼漠漠无所见”。

⑤ 令：千金翼方作“冷以”。

⑥ 二：千金翼方作“三”。

⑦ 分：千金翼方作“合”。

七分

右一十五味，捣筛，炼蜜和丸，如梧子，每服①五丸②，日三服。

治肝膈上大热，目暗不明方：

升麻 叁两 大青 叁两 射干 四两 黄柏 叁两
生玄参 四两 薔薇根白皮 四两 蜜 一升

右七味，㕮咀，以水七升，煮取一升半，去滓，下蜜两沸，细细含咽之。

治眼暮无所见方：

猪肝一具

右细切，以水一斗，煮取熟，置小口器中，及热，以目临上，大开勿闭也，冷复温之，取差为度。

治热病差后，百日内，食五辛，目暗方：以鲫鱼作臛熏之，加③前法良。

兔肝散：主失明方。

兔肝一分，炙 石胆一分 贝齿一分 芒硝一分 蕤仁一分 黄连一分 矾石一分，烧 松叶一分 萤火一分 菊花一分 地肤子一分 决明子一分

右一十二味，食后为散，服半钱匕，不知，稍稍加，服药不可废。若三日停，则与不服等。愈后，仍可常服之。

治风痰胸满，眼赤暗方：

决明子 叁两 竹叶 叁两 防风 叁两 枳实 叁两，炙 泽泻 叁两 细辛 二两 芍药 四两 杏仁 叁两，去尖皮两仁，熬 柴胡 四两，去苗 李④子仁 四两，一方无 芒硝 二两 黄芩 叁两

右一十二味，㕮咀，以水九升，煮取二升半，去滓，分三服。

眼暗方：

蔓菁子一斗

右一味，净淘，以水四斗，煮，自旦至午，去汁，易水，又煮至晚，去汁易水，又煮至旦，暴乾，以布袋贮之，一度捣三升，以粥汁服三方寸匕，日三服，美酒等任性所便。

补肝汤：主肝气不足方。

甘草 二两，炙 黄芩 二两 人参 二两 桂心 二两

右四味，㕮咀，以水六升，煮取二升，去滓，分三服。

泻肝汤：主藏中痰实热冲，眼漠漠暗方。

苦竹根 八两 半夏 四两，洗 乾姜 叁两 茯苓 叁两 枳实 三兩，炙 白术 叁两 杏仁 叁⑤两，去皮尖两仁 细辛 二两 乾地黄 一两 甘草 二兩，炙

右一十味，㕮咀，以水一斗二升，煮取二斗⑥七合，去滓，分三服。

泻肝汤：主眼漠漠无所见，或时痛赤，腹有痰饮，令人眼暗方。

大黄 二两 白术 二两 甘草 炙 芍药 当归 茯苓 各一两半 生姜 五⑦两，切 桂心 人参 各一两半 半夏 四兩，洗 黄芩 细辛 各一两半

右一十貳味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分为四服。

补肝汤：主肝气不足，两胁拘急痛，寒热，目不明，并妇人心痛，乳痛，膝胫热，消渴，爪甲枯，口面青𪚗方。

甘草 三兩，炙 柏子仁 二兩 防风 三兩 大枣 二十枚，擘 乌头 二兩，炮 细辛 二兩 茯苓 一两 蕤仁 一两 桂心 一两

右九味，㕮咀，以水八升，煮取三升，分为三服。

芜菁子：主明目病，益肌肤方。

芜菁子 三升

右一味，淘高著水煮二十沸，出，著水盆中淘之，令水清，接取以别釜煮之，水尽即添，益时尝看味美，漉出暴乾，捣筛，酒饮等任意和服三方寸匕，日惟服七合，饱食任性酒服，服无限时，慎生冷百日，身热疮出，不久自差。

治青盲方：

长尾蛆，净洗，暴乾，作末，内眼中差。

决明圆：主眼风虚劳，热暗运内起方。

① 服：千金翼方此下有“十”字。

② 丸：千金翼方此下有“食后”二字。

③ 加：千金翼方作“如”。

④ 李：千金翼方作“梔”。

⑤ 叁：千金翼方作“一”。

⑥ 斗：千金翼方作“升”。

⑦ 五：千金翼方作“三”。

石决明烧 石胆 光明砂 芒硝 燕 空青
黄连不用渍 青箱子 决明子以苦酒渍，经三日，暴乾
蕤仁 防风 鲤鱼胆 细辛

右一十二味等分，捣，密绢筛，石研令极细，以鱼胆和圆如梧子，暴乾，研碎，铜器贮之，勿泄，每服黄米粒大，内眦中，日一夜一，稍稍加，以知为度。

补肝丸：主明目方。

地肤子二合 蓝子二合 蒺藜子二合 细辛五合 桂心五分 车前子二合 菟丝子二合 瓜子二合 萤火虫五合 黄连一两半 茺蔚子二合 青箱子二合 丝①黄二两 决明子五合

右一十肆味，捣筛，炼蜜和，饮服，如梧子十五丸，可加至二十丸，慎热面食、生冷、酢、滑、油、蒜、猪、鸡、鱼、荞面、黄米，眼暗神方也。

治目赤痛方：

雄黄一铢 细辛一铢 乾姜一铢 黄连四铢

右四味，细筛绵裹，以唾濡头注药，内大眦，必闭目，目中泪出，须臾自止，勿手近，勿用冷水洗。

又方：

雄黄一分 乾姜一分 黄连一分 矾石一分，

烧半日

右四味，合用之，如前方，可加细辛一分。

治目赤口乾唇裂方：

石膏一斤，碎 生地黄汁一升 赤蜜一升 淡竹叶切，五升

右四味，以水一斗二升煮，竹叶②七升，去滓，澄清，煮石膏，取一升半，去滓，下地黄汁两沸，下蜜取三升，细细服之。

治赤眼方：

取杏仁四十九颗，末之，绢袋裹，饭底

蒸之，热绞取脂，以铜青、胡粉各如大豆，乾姜、盐各如半大豆，熟研之，以鸡毛沾取掠眼中眦头，日二，不过三差。

赤目方：

杏仁脂一合 盐绿如枣核大 印成盐三颗

右三味，取杏仁脂法，先捣杏仁如脂，布袋盛，蒸热，绞取脂，置密器中，内诸药，直坐著其中，密盖二七日，夜卧，注目四眦，不过七度，差，止。

治赤眼不问久远方：

硃砂 叁两

右一味，以酢浆埒器中浸，日中暴之，三日，药著器四畔乾者，取如粟米大，夜著两眦头，不过三四度，永差。并石盐、石胆等尤佳。

治眼赤运，白膜翳方：

麻烛一尺，薄批猪脂裹使匝，然烛以铜器承取脂，内蕤仁三十枚，研胡粉少许，合和令熟，夜内两眦中。

又方：

枸杞汁，洗目，日五度良，煮用亦得。

治赤眼方：

石胆 蕤仁 盐绿 细辛各一两 生驴脂一合

右五味为末，以乳汁和，夜点两眦。

治眯目不明方：

椎羊鹿筋，擘之如披筋法，内筋口中，熟嚼，擘眼内，著瞳子脸上，以手当脸上，轻按之，若有眯者，二七过按，便出之，视眯当著筋出来即止，未出者，复为之。此法常以平旦，日未出时为之，以差为度。出讫，当以好蜜注四眦头，鲤鱼胆亦佳。若数按目痛，可间日按之。

千金月令

主一切目疾，空青煎方：

空青研 马蹄决明子 黄连各四分 蕤仁 黄柏 车前子 黄芩各三分 细辛二分 乾姜一

分 白蜜二升

① 丝：千金翼方作“大”。

② 叶：千金翼方此下有“取”字。

右已上皆须好者，药粗捣，和蜜铜器中盛，以密封于五升米饭下蒸之，饭熟即休，绵绞取汁，内新瓷瓶中，以蜡封口，旋旋出，以铜筋点之，三日一度，忌如常法。

主一切眼痛方：此方神人梦中所传。

黄连二大斤，宜州者 羊子肝三十二具，阴乾

右捣筛为散，蜜和为丸，食后服二十丸，加至三十五丸，暖淡浆水下，日再服。但是疾即治，忌冷水、猪肉，酥中恐有猪脂者，亦不可食。

主眼翳膜，及天行赤，因即渐暗，年老目暗，及风暗，乃诸疳疮流泪不绝，应缘眼疾，悉疗之方：

黄连 黄柏 梔子 蕤仁已上各二小两 车前叶 淡竹叶 各一握 白蜜一升，清好者

右已上药，并须州土上好者，细切，吹去末，总内蜜中，以铜器盛之，更一铜器盖头，内米中蒸，可五斗米熟，药成去滓，绵滤澄清，还以小口铜器盛之。欲点药，先仰卧，以小铜筋点于眦头连睫处三五度，令药流满眼即良。久有热泪，拭却，少时又点，极明止。仍每日平旦明未语前，取少盐花指①齿，取汁洗眼。忌荤辛热面，及须少饮酒，避其风尘。

又方：

兔丝子半斤，取煮汁，研，去滓 羊肾一具，分为两服，亦得

右取兔丝子汁和面、将为饅飴，切羊肾和之，每日空腹服。

主洗眼方：

黄连四分，研 防风一分 蕤仁二分，去皮，研入 当归三分 细辛一分 秦皮三分 辛夷一分

右细切，绵裹，以水一升，悬于铛中，

煮取半升，去滓，微温洗眼，昼日欲卧时，点两眼角讫，又更点夜卧准上，两度点，即瘥。

又方：

蓝实六分 茺蔚子四分 马蹄决明子八分 赤茯苓六分 枳实六分，炒 玄参六分 黄芩陆分 车前子六分 地肤子陆分 苦参陆分

右捣筛为散，蜜和为丸，每温浆水下二十丸，食上服，渐加至二十五丸。

又新竹筒，盛上好朴消，纸糊筒口，炊饭处蒸之，冷乾点眼，妙。

主眼有翳方：

右取芒消一大两，置铜器中，急火上炼之，冷后，以生绢细罗点眼角中，每夜欲卧时，一度点。

主眼有大本草有白翳。息肉方：

右取马齿一大握，洗净，急捣，和少朴消，以生绢裹，安眼上，数易。

代茶饮子方：有眼疾，不宜多吃茶

玄参 柴胡 乾葛 通草 芍药 麦门冬去心 梔子熬 枳壳炒 防风

右各等分，切细，捣末，以水煎如茶法，啜之。

主误眯眼者方：

右烧甑带灰，以水少少饮之，又以少盐并豉，置水中，视之立出。

主麦芒入目方：

右煮大麦汁洗之。 圣惠方治麦芒入目不出方：右煮大麦汁，洗注目中良。备预百要方同，神巧万全方此下云：推而广之，凡为物眯目，俱以此法，取所眯目物治之。 圣济总录治杂物眯目不出方：新大麦半合 右一味，煮汁，渐注目中，即出。

海上仙方

眼中流泪

迎花②冷泪听根源，腊月寻桑不等闲，

觅取梢头不落叶，煎汤洗了③自安然。

① 指：按文义应作“指”。

② 花：孙真人海上方作“风”。

③ 洗了：孙真人海上方作“频洗”。

夜 光 眼

眼睛内瘴泪涟涟，好把心来捡药篇，但把鲤鱼寻脑胆，和调相伴贴安然。

赤 眼

赤眼开不得，宣州好黄连，驴奶淹来点，

其法不虛言。

眼 中 翳 膜

眼中生膜翳，肝脏梁成虚^①，兰香七箇子，煎服立除之。

圣 惠 方 一

治眼赤诸方

夫眼目者，一身^②□精明，五藏之日月，若肝气通和，则诸疾不生也。若藏腑壅滞，不能宣通，风邪积热，在于肝胆，上冲于目，故令眼赤痛也。

治肝藏久积风热，两眼赤痛，上焦壅滞，头重心烦，四肢不利，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑 三分 神巧万全方一两 茯神 三分 车前子 三分 甘菊花 三分 万全方一两 决明子 三分 万全方一两 防风 三分，去芦头 羌活 叁分 赤芍药 叁分 蔓荆子 叁分 万全方一两 黄芩 叁分 川升麻 叁分 栀子仁 叁分 麦门冬 叁分，去心 柴胡 叁分，去苗 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 万全方无枳壳有秦皮一两 甘草 叁分，炙微赤，锉

右件药，捣筛万全方作焙，捣。为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。忌炙煨、热面、油腻。

治眼赤，风泪出，痒及胎赤障，翳险急痛，栀子散方：

栀子仁 半两 秦皮 叁分 蔓荆子 叁分 白芷 叁分 细辛 叁分 玄参 叁分 决明子 叁分 蒺藜子 叁分 防风 叁分，去芦头 车前子 叁分 赤茯苓 叁分 枳壳 叁分，麸炒微黄，去瓢 蕤仁 叁分，汤浸，去赤皮 甘菊花 叁分 黄芩 叁分

右件药，捣细罗为散，每于食后，煎竹叶汤，调下一钱。忌炙煨、油腻、生果、热面。

治肝藏热极，目赤，涩痛泪不止，风湿

痒，心膈壅滞，头日常疼，宜服石决明丸方：

石决明 一两，捣细研，水飞过 黄连 三分，去须 玄参 叁分 地骨皮 叁分 防风 叁分，去芦头 栀子仁 叁分 子芩 叁分 独活 叁分 茯神 叁分 甘菊花 叁分 车前子 叁分 青葙子 叁分 枳壳 叁分，麸炒微黄，去瓢 秦艽 叁分，去苗 五加皮 叁分 决明子 叁分，微炒 蕤仁 叁分 沙参 叁分，去芦头 蕤仁 叁分，汤浸，去赤皮 川大黄 叁分，锉碎，微炒 茺蔚子 叁分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以薄荷汤下二十丸。

治眼赤涩痛方：

蜜 四两 黄丹 二两 黄连 一两，去须，别捣罗为末 蕤仁 半两，汤浸，去赤皮，细研 杏仁 半两，汤浸，去皮尖双人，细研 膩粉 半两 龙脑 一分，细研 铜绿 二两，水一茶碗，浸七日，用绢滤过，用水去滓 麝香 一分，细研

右件药，除龙脑、麝香外，拌和令匀，入瓷瓶中，用油单密封，以重汤煮一日，入龙脑、麝香，以铜筋子搅令匀后，滴在水碗内，如琥珀色，药成，并如常法点眼。

治眼赤，及风赤眼肿痛方：

黄连 一两，去须，别捣罗为末 杏仁 二七枚，汤浸去皮尖双人，细研 胆子矾 半分，细研 膩粉 一钱 黄丹 半分，罗过

右件药，都研令匀，入少许粟米粥和，稀稠得所，涂于瓷合子中，别用艾一两，烧令烟出，合合子于上面熏之，候烟尽为度，

① 肝脏梁成虚：孙真人海上方作“肝经蕴热虚”。

② 身：此下脱字，太平圣惠方作“之”。

丸如鸡头实大，每用壹丸，以绵裹，用井华水少许，浸点眼中。

治热毒眼赤生翳，黄连煎水药方：

黄连 半两，去须 蕤仁 半两，汤浸去赤皮，研杏仁 四十九枚，汤浸去皮尖双仁，研 黄柏 半两，锉 腻粉 二钱 青盐 半两 龙脑 一钱，细研

右件药，除龙脑外，并捣细罗为散，入生绢袋盛，用雪水二大盏，浸药二七日，取出袋子，将药汁灌于竹筒子内，密封，坐在汤中，以慢火煮一复时，掘地坑子深三尺，埋一宿，取出，入龙脑搅令匀，以瓷瓶盛，要点，即旋取点之。

治眼赤痛 圣济总录治眼赤涩疼痛 不开，黄连膏点眼方：

黄连 一两，去须 黄柏 半两 川升麻 半两 蕤仁 一两，去赤皮，研 细辛 一两 石胆 一豆许，别研

右件药，细锉，以水三大盏，煎至一盏半，绵滤去滓，入白蜜四两，相和，煎令汁稠，入研了石胆，拌令匀，每日点少许，于两目眦头。

治眼赤痛，昼夜不开，圣济总录作不定。点眼枸杞煎方：

枸杞叶 半斤，研取汁， 总录半升 杏仁 七枚，去皮尖，研 总录去皮尖双仁 黄连 一分，去须，捣罗为末 腻粉 一钱 青盐 半钱 总录研

右件药，除枸杞汁外，以新绵裹，内净瓷合中，将枸杞汁浸一复时，绞滤去滓，以铜筋头取少许，点目中，日三五度。

治肝热眼赤痛，点乳汁煎方：

人乳汁 半合 古字钱 十枚

右以乳汁，于铜器中，磨钱令变色，煎稀稠成煎即住，内瓷瓶中盛，每以铜筋头取少许，点目眦头，日三五度。圣济总录、备预百要方同。

治眼赤痛，点竹叶煎方：

竹叶 二握，洗净，切 大枣 五枚，擘破 古字钱 七枚 黄连 半两，去须，捣为末

右件药，合和，内铜器 圣济总录铜石器 中，以水壹盏，总录一升 煎至五分，总录五合 绵滤去滓，

又重煎取三分， 总录三合 内瓷瓶子中盛，每以铜筋头取少许，点目眦头，日三五度。

治眼赤痛，点黄连煎方： 圣济总录

治肝心热上冲，飞血赤脉。

黄连 半两，去须 总录为末 马牙消 一分 总录研蜜 半匙

右件药，取大梨两枚，剝作坑子，留蒂作盖子，用绵裹诸药末，内梨中，以盖子覆之，冬月一伏时，总录一昼夜 夏月从旦至暮即得，勿令有尘污，取其汁，每日三五度，点之。

治眼赤痛，鱼胆贴眼膏方：

鲤鱼胆 七枚 黄连 半两，去须，捣为末 川大黄 半两，捣罗为末

右件药，取鱼胆汁调药末，以瓷瓶盛，于饭下蒸之，以饭熟为度，取出，如乾，即入少许熟水，调似膏，涂于帛上，贴在眼睑。

治眼赤痛，搗地龙粪饼子方：

地龙粪 半两，研 梔子仁 半两，末 牛蒡根 叁两，生者

右件药，捣令熟，硬软得所，捏作饼子，闭目卧，以搗眼上，时时易之。

治眼赤痛，洗眼竹叶汤方： 圣济总录治眼飞血赤脉。

淡竹叶 净洗，三握 黄连 一两，去须 青钱 二七① 文 大枣 十枚，擘破，去核 梔子仁 半两 车前叶 切，五合 总录车前子，加秦皮去皮一两

右件药，都锉， 总录粗捣，筛。以水三升，煎取一半，滤去滓，微热，淋洗眼，冷重暖，不勒度数，以差为度。

治眼赤痛，槐皮洗眼汤方：

槐皮 二两，锉 秦皮 一两 黄连 半两，去须 淡竹叶 一握 蕤仁 半两，汤浸，去赤皮 梔子仁 半两 黄柏 半两，锉 马牙消 半两 青盐 一分

右件药，捣粗罗为散，每用药壹两，以水三大盏，入古子② 钱十四文，煎至两盏，去滓，每暖三合，洗眼，日三度，宜避风。

治眼赤肿，疼痛不可忍，洗眼方：

① 七：太平圣惠方作“十”。

② 子：太平圣惠方作“字”。

黄连一两，去须 秦皮一两 大枣七枚

右件药，锉，用水二大盏，煎至壹盏，去滓，放温，日三度，洗眼。

治眼赤痛，点眼方：

鹅梨一枚大者，捣绞取汁 黄连半两，捣为末 腻粉一字

右以绵裹黄连、腻粉，内梨汁中，浸一日，每取少许，点之。

又方：

黄连半两，去须，捣罗为末

右以生竹筒壹个，留节，可长六七寸，以水二大合，将黄连末用新绵裹，内竹筒中，著青钱一枚，以蜡纸密封筒口，于炊饭中蒸之，待下饭即出，以绵滤过，内瓶中，每以铜筋头取少许，点目眦头，日三四度。

又方：

右以消石研令极细，每夜临卧，以铜筋取如黍米大，点目眦头，至明旦，以盐浆水洗。

又方：

右取野狐浆草，捣取汁，点之，立差。

治眼风赤诸方

夫肝气通于目，目者，肝之窍。若气血壅滞，风热相并，伏留于心肝二藏，心主于血脉，其肝舍①于血，相引上注于目，故令目赤痛也。

治眼风赤痛，生障翳，乍好乍恶，多有泪出，见日不得，涩肿疼痛，心神烦热，宜服玄参散方：

玄参一两 麦门冬一两，去心 防风一两，去芦头 地骨皮一两 远志一两，去心 川大黄一两，锉碎，微炒 车前子一两 茺蔚子一两 决明子一两 蔓荆子一两 细辛一两 黄芩一两 黄连一两，去须 犀角屑一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水壹中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。忌炙煖、热面。

治风赤眼涩痛，泪出，睛疼，心膈烦热，

四肢不利，宜服犀角散方：

犀角屑一两 防风叁分，去芦头 羚羊角屑叁分 车前子叁分 川升麻叁分 蔓荆子叁分 甘菊花叁分 细辛叁分 黄芩叁分 玄参叁分 甘草叁分，炙微赤，锉 朱砂半两，细研 琥珀半两，细研 龙脑一分，细研

右件药，捣细罗为散，都研令匀，每于食后，煎麦门冬汤，调下壹钱。

治眼风赤，昏暗，泪出，青箱子丸方：

青箱子一两 决明子一两 黄连一两，去须 人参一两，去芦头 苦参一两，锉 神巧万全方各半两 防风叁两，去芦头 万全方一分半 地骨皮一两 白鲜皮一两 川升麻一两 玄参一两 车前子一两 万全方微炒 川大黄一两，锉碎，微炒 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 梔子仁一两 秦艽一两，去苗 茯神一两 万全方茯苓，已上十味各半两 龙胆叁分，去芦头 万全方一两半 黄芩一两 万全方半两

右件药，捣罗万全方作焙，捣为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以温浆水下二十丸。

治眼风赤，冷泪，翳膜，龙脑点之膏②方：

龙脑一分，细研 麝香一分，细研 腻粉一分 郁李仁一分，汤浸，去皮 蕤仁一分，汤浸，去皮 黄连一分，去须 古字钱二③文 消石一分

右件药，捣细罗为散，都研令匀，以白蜜四两，同入在一瓷瓶中，密封头，于炊饭甑内蒸，饭熟为度，如患者，以铜筋不计时候点之。

治眼风赤痛烂，怕见风日，疼不可忍，胡黄连煎点眼方：

胡黄连一分，末 黑豆一分，去皮 黄柏一分，末 龙脑一钱，细研 麝香一钱，细研 熊胆一分，细研 牛黄一分，细研 鹅梨汁一升

右件药，先将前三味相和，于银器中，以水二大盏，煎至一半，滤去滓，入梨汁及

① 舍：太平圣惠方作“含”。

② 点之膏：太平圣惠方作“膏点之”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

研了药，以文火熬成煎，倾于瓷瓶内盛，密封，入地坑内，埋四十九日，取出，每以铜筋头取少许，点之。

治眼风赤痛，青梅煎点眼方：

青梅二十枚，洗令净，拍破，三月三日取上好者 古文钱四十九文 白盐花一两 川朴消二两 马牙消半两

右件药，都以浆水二大盏，内入新瓷瓶中盛，密①封头，埋净地一月后，取出可用，每点少许，日三五度。

治风赤眼，垂柳枝煎点眼方：

垂柳枝长二寸，七茎 桃枝长二寸，七茎 枸杞枝长二寸，七茎 马牙硝一分，细研 桑枝长二寸，七茎 竹叶四十九片 黄连半两去须 决明子半两 龙脑半钱，细研

右件药，除消及龙脑外，以浆水二大盏，于铜器中，煎至一半，去滓，重以绵滤令净，入消及龙脑，搅令匀，更煎令稠，每以铜筋头，取如小豆许，点目中，日三五度。

治风赤眼，及痒痛，点眼铜绿膏方：

铜绿半两 龙脑半钱 麝香半钱 乌贼鱼骨一分 马牙消一分 蕤仁一分，汤浸去皮 水银②两豆大

右件药，都研如粉，每用药一字，入人乳汁中，调和如膏，每以铜筋头，取少许点之，日三五度。

治风赤眼，点眼蕤仁膏方：

蕤仁半两，汤浸去皮 腻粉二钱 驴脂一分

右件药，先将蕤仁研细，又下腻粉，以驴脂匀调如膏，盛于瓷合内，勿令风土入，每夜卧时，以铜筋取少点目中。

治眼风赤，热泪，虚肿，赤涩痛，蚩卤点眼煎方：

蚩卤一升，青香者 青梅二十七枚 古文钱二十一文

右件药，以新瓷瓶盛，密封，于汤中煮一炊久，取出，经三日后，每以铜筋头取少许，点目中，日三五度。

治眼风赤疹涩，生赤脉及膜，热泪出不

止，洗眼槐枝汤方：

槐枝 柳枝 青嫩如小指大者。各一大握③，□叁寸，切 青钱叁十文 青盐半分 生朴消一分 酢④ 淡得所浆水叁升

右件药，于铜器中，以慢火煎，不得令火急，常微沸，如鱼眼，又别以槐柳枝，如筋长十数茎，以线缠，用搅药，两头俱使，看色变，复换新者，待浆水色加⑤绿苔，减半，即澄滤，于瓷器中盛，候微温，洗眼，不限时节用之，避风。

治风赤眼肿痛方：

青盐一分 决明子一两 柴胡一两，去苗 秦皮一两 防风一两，去芦头 蛇衔草一两 生乾地黄二两

右件药，细锉，和匀，以水三大盏，煎取两盏，滤过，每暖三合，洗眼了避风，即差。

又方：

腻粉半两 铜绿一分，细研

右件药，以酥调如膏，每临卧，先用盐汤洗眼，拭乾，涂眼赤处。

治风赤眼方：

黄连半两，去须，捣为末 獐猪胆一枚，取汁

右相和作团，却入在胆内，于屋檐下悬令乾，净去尘土，捣罗为末，炼蜜和丸，如黄米大，每服，夜临卧时，以黄连汤下五丸。

又方：

地龙十条炙乾

右捣细罗为散，夜临卧时，以冷茶调下二钱⑥。 琐碎录、肘后方、清寮方同。

治眼胎赤诸方

夫胎赤者，是人初生，洗目不净，令秽水浸渍于眼眦，使脸赤烂，渐至长大，终不能差，故云胎赤也。

① 密：太平圣惠方作“密密”。

② 银：太平圣惠方此下注有“一”字。

③ 握：此下脱字，太平圣惠方作“长”。

④ 酢：太平圣惠方作“醋”。

⑤ 加：太平圣惠方作“如”。

⑥ 钱：太平圣惠方此下有“服之”二字。

治眼胎赤 风毒上攻，肿痛，宜服升麻散方：

川升麻 一两 黄耆 一两，锉 犀角屑 一两 蕤仁 半两 玄参 一两 防风 一两，去芦头 甘草 半两，炙微赤，锉 黄连 半两，去须 杏仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入竹沥半合，更煎一两沸，每于食后温服。忌炙煨、热面、毒、鱼、肉。

治眼胎赤肿痛，上焦壅热，宜服麦门冬散方：

麦门冬 一两，去心 犀角屑 一两 旋复花 一两 川芒消 一两 防风 一两，去芦头 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼胎赤肿痛，杏仁膏方：

杏仁 叁分，汤浸去皮尖双仁 秦皮 半两 细辛 半两 白芷 半两 黄柏 三分，锉 当归 半两

右件药，捣筛为散，先于银器中，熔猪脂五两，酥三两，入药煎，令药色赤，以绵滤过，更煎，时时取药，于冷处，滴如稠膏，即离火，更研，入乳香半两，膩粉半两，急用槐木杖搅令匀，入瓷合内盛，三日后取药，不计时候，涂于赤处即差。

治眼胎赤肿痛方：

人中白 一分 郁李仁 一分，汤浸，去皮，研 膩粉 一分 定粉 一分 龙脑 一钱 盐绿 半分

右件药，同研令细，于瓷合子内盛，用蜜少许，调匀，先净洗眼，后傅药少许，一宿不得，洗却药，夜傅之，以差为度。

治眼胎赤，及生疮，怕见风日，点眼方：

蜜 半斤 曾青 一分 马牙消 一两 石胆 半钱 乳香 一分 蕤仁 一分，汤浸去赤皮 龙脑 一钱 麝香 半钱

右件药，同研如粉，先将蜜倾在瓷瓶内，便倾入药末，其瓶口用乾柳木楔子勘定，上便以布子油单裹口，以麻绳紧系，安在汤锅

内，锅口上安一横木，悬药瓶子，不令到底，自平明煮至日午，取出候冷，去其布单楔子，以新绵滤过，用龙脑一钱，细研，内在瓶中，如有患者，以铜筋少少点在眼两眦，若有胞睑，及周回赤烂，以药少许涂之，神验。

治眼胎赤，宜点梨汁煎方：

鹅梨 捣绞取汁，一大盏 古字钱 二七枚 胡黄连 一两，末 青盐 半两 龙脑 半钱

右件药，先将重重著盐隔，每一重钱，著一重盐，叠之填满钱孔中，入火烧令通赤，去灰尘，投入前梨汁中，浸一复时，去钱，将汁煎三五沸，以新绵滤入瓷瓶子内，以绵裹胡黄连末，浸七日，去黄连，内龙脑末，搅令匀，每用少许，以铜筋点两目眦头。

治眼胎赤，有障膜侵睛，不见物，宜点黄连煎方：

黄连 一两，去须 蕤仁 二两，去赤皮 地骨皮 一两 青盐^① 古字钱 十文 曾青 半两，细研 蜜 一斤

右件药，捣碎，以蜜渍，安新瓷瓶中，以重汤煮一复时，后以重绵滤去滓，其药汁复内瓶子中，著露地两宿，后每以铜筋取少许，点目中，日三五度。

治胎赤眼，严氏济生续方治胎赤，眦眦赤烂。宜点龙脑膏方：

白龙脑 一钱，细研 蕤仁 一分，去赤皮 续方二钱半 杏仁 七枚，汤浸，去皮尖双仁

右件药，都研如膏，用人乳汁调和令匀，瓷合中盛，每以铜筋点少许，着目眦头，日三两度。

治胎赤，兼生翳膜疼痛等，宜点朱砂煎方：

朱砂 一两，细研 白蜜 半斤 黄丹 一两

右件药，相和令匀，入有油瓷瓶内，用柳木楔子，紧塞瓶口，又以生布一片，油单两重，蜜裹瓶口，勿令透气，便安瓶于大鼎内，座用一杖子，横著鼎口，以绳子系瓶口

① 盐：此下注文脱字，太平圣惠方作“一分”。

悬之，用水常令至瓶项，以文火煮，如鼎内水耗，旋旋添汤，勿入冷水，从寅时煮至酉时，住火候冷，取出，以新绵滤过，用白龙脑一钱研入，以一新瓷瓶盛之，常令封闭，候三日外用之，以铜筋头，黏药如绿豆大点之，每一复时，祇得一度。

治眼胎赤，及风赤先洗后点眼方：

酃浆水一升 青盐三两

右件药，用熟铜器中，贮浆水，投青盐在内，浸七日后，即盐绿出，以物刮入浆水中，数看之，又七日后，取其水洗眼，点盐绿于眦中，永除根本。

又方：

秦皮一两 甘草一两，炙微赤 细辛一两 黄芩一两 防风一两半，去芦头

右件药，细锉，和匀，每用药一两，以水二大盏，煎至一盏，去滓，放温，洗眼，每日三度，洗了避风。

又方：

马牙消半两，细研

右取腊月猪胆二枚，内消入胆中浸之，阴乾，以少许龙脑同研，点之立差。

治眼胎赤，兼生翳膜疼痛，独圣还睛丸方：

苦葶苈半斤，净去尘土

右件药，用木杵臼捣烂如饴糖，取醋粟米饭，内净布巾中，乾拭，去水尽，少少入臼中，与药同捣，令可丸即丸，如绿豆大，每日早晚食后，以温水下十丸。

治眼暴赤诸方

夫暴赤眼者，由肝藏风热，心气壅实，实即心热，热则血注于肝，肝受血而不已，热与血相搏，上行攻注于目，故令目暴赤痛也。

治暴赤眼肿涩疼痛，宜服犀角散方：

犀角屑三分 梔子仁一两 木通一两，锉 子芩三分 川大黄一两，锉碎，微炒 蓬麦三分 车前子一两 黄连三分，去须 川芒消一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，每于食后温服。御药院方同。

治眼暴赤，洗肝柴胡散方：

柴胡二两半，去苗 川升麻一两 黄芩一两 决明子二两 羚羊角屑一两 川大黄一两，锉碎，微炒 石膏二两 地骨皮一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后服。

治眼暴赤，蕤仁散方：

蕤仁二两，去赤皮 黄芩二两 梔子仁一两 黄连一两，去须 秦皮①两，锉 犀角屑一两 甘草半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏半，入竹叶七片，同煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼暴赤，石蜜煎点眼方：

石蜜叁两半 朱砂半两，细研 石盐半两，细研 川芒消半两，研 盐绿一分，研 蕤仁一两半，去赤皮，细研 黄连一两，去须，捣为末 细辛半两，末 石决明半两，细研，水飞过 乌贼鱼骨半两，细研

右件药，都研如粉，以蜜调成煎，瓷器中盛，每点如绿豆大，内眼两大眦中，宜避风日。

治眼暴赤宜点杏仁煎方：

杏仁半两，汤浸去皮，研如膏 黄连半两，去须，捣罗为末 膩粉一钱 白蜜半合 古字钱五文 消梨汁叁合

右件药，相和于铜器中，以慢火煎，令沸，可减至一半，以绵滤令净，却入器中，渐渐火逼如膏，瓷器中盛，每以铜筋头，取如半小豆大，点目中。

治眼暴赤肿痛方：

白蜜四两 黄连半两，去须，捣罗为末 蕤仁半两，汤浸去赤皮，细研 龙脑半钱，细研

右件药，都研令匀，与蜜相和，入铜器中，以慢火熬如稀饴，用新绵滤过，候药稍冷，入龙脑搅令匀，以瓷器中盛，用铜筋点药于眼两眦头，日三五上，神验。

① 一：太平圣惠方作“二”。

又方：

粗黄连^①比患人手中指长短三节，小儿以父母手中指一节比之 青州枣^②三枚

右件药，用河水一中盏，令患人自含水，嚼黄连，吐于铍子内，有苦汁，即咽之，勿得吐也，其枣擘破，去核，同煎至三分，绵滤澄清，入少许儿孩子^③，烺汁相和，点之。

治眼毒风暴赤，羞明不差方：

鹅梨^④叁颗，取汁 黄丹^⑤一两，细罗 硃^⑥砂 半分，研，为末 蜜 二两

右件药，入于竹筒内盛，坐在汤锅内煮，一日为度，后取出，绵滤过，以瓷器盛，用铜筋点之，大效。

治暴赤眼，涩痛神效方：

鲤鱼胆^⑦五枚 黄连 三分，去须，槌碎

右件药，相和令匀，以瓷合子盛，于炊饭甑内，蒸一炊久，以新绵滤去滓，点之。

治风毒暴赤眼，肿涩痛方：

龙脑^⑧半钱 秦皮^⑨半两，锉 黄连^⑩半两，去须 甘草^⑪半两，生锉 马牙消^⑫半两，炼过，细研

右件药，捣筛，用水一大盏，浸药一宿，以银铍子煎五分，用新绵滤过，入龙脑，搅令匀，瓷器中盛，以铜筋点之。

又方：

黄柏^⑬一两，去粗皮，碎擘，水洗过 桑条^⑭三握，洗过，细锉，备预百要方^⑮二握

右件药一处，于银铍子内，以水一大盏，慢火煎至半盏，新绵滤去滓，于净器中，折一两度，以水拔药令冷，点之，以多数为妙。百要方^⑯右二物，以水三升，煎取二升，绵滤去滓，待冷点之，以多为妙。

又方：

黄连^⑰二截，各长三寸，去须 杏仁^⑱叁颗，汤浸，去皮尖，研 腻粉^⑲半钱 青盐^⑳半钱

右件药，同以绵裹，系定，用井华水二合，浸药一两宿，去滓，夜临卧时点眼，候口中苦为度，却用温水洗眼。

又方：

黄连^㉑一分，去须为末， 蕤仁^㉒半两，汤浸，去赤皮，

细研， 青古钱^㉓七文

右件药，以甜淡浆水一大盏，于银器中，用文火熬如稀汤，以新绵滤过，入净瓷瓶中，密封，有患者，以铜筋点之。

治眼暴赤，热肿痛涩方：

秦皮^㉔一两 蕤仁^㉕一两，汤浸，去赤皮，研 甘草^㉖一两 细辛^㉗半两 梔子仁^㉘半两 竹叶^㉙五十片 青盐^㉚二分

右件药，锉，以水四大盏，煮取二盏，去滓，每温用三合，洗之。

又方：

鲤鱼胆^㉛十枚，取汁 腻粉^㉜一钱

右件药，相和，令匀，瓷合中盛，每取少许，点之。

治暴赤眼疼痛，碇涩方：

右取荠菜根，捣绞取汁，以点目中。琐碎录同。

又方：

右用马牙消，研为末，安于照上，以铜钞^㉝铍盛，照稍侧照，夜露之，令露滴消下，入钞^㉞铍中，收取，点眼中绝妙，八月半白露下时，可合之。

治眼赤烂诸方

夫眼赤烂者，皆是风热所生也。初患赤眼，经久不差，外则因风冷所伤，内则以肺脾积热，内外为疾，渐加成疮，故令眼赤烂也。

治肝藏风热，眼目赤烂肿痛，宜服龙脑散方：

龙脑^㉟一分，细研 牛黄^㊱一分，细研 朱砂^㊲一分，细研 天竹黄^㊳半两，细研 赤芍药^㊴半两 玄参^㊵半两 犀角屑^㊶一两 羚羊角屑^㊷一两 细辛^㊸一分 甘菊花^㊹半两 车前子^㊺半两 决明子^㊻半两 胡黄连^㊼半两 柴胡^㊽半两，去苗 川升麻^㊾半两 川大黄^㊿一两，锉碎，微炒 甘

① 儿孩子：太平圣惠方作“免丝子”。

② 丹：太平圣惠方作“连”。

③ 硃：太平圣惠方作“礞”。

④ 柏：太平圣惠方作“连”。

⑤ 盐：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑥ 钞：太平圣惠方作“沙”。

⑦ 钞：太平圣惠方作“沙”。

草三分，炙，微赤，锉

右件药，捣细罗为散，都研令匀，每于食后，煎竹叶汤调下一钱。忌炙煨、热面，毒，滑、鱼、肉。

治眼暴热冲上，疼痛，赤肿生翳，仙灵脾丸方：

仙灵脾二两 圣济总录一两 甘菊花一两 黄芩一两 车前子一两 石膏一两，细研，水飞过 玄参一两 决明子一两 蛇蛻皮一分，烧灰 羚羊角屑一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以温水下二十丸。

治肝肺壅热，眼目赤烂肿痛，或生翳方：

胡黄连半两 甘草半两，炙，微赤，锉 黄连半两，去须 黄柏半两，锉 蜜二两 灯心二束 淡竹叶一握，用水洗过 龙脑一钱，细研

右件药，除龙脑，蜜外，捣筛为散，用雪水三大盏，入蜜于银锅内，煎至一中盏，滤去滓，候冷，入龙脑，用瓷瓶子盛，不计时候点之。

治赤眼久患不差、赤烂，时痒，肿痛，视物不明方：

黄连半两，去须 黄柏半两，锉 古钱七文 蕤仁三七枚，汤浸去赤皮，细研

右件药，以水二大盏，煮取半中盏，绵滤去滓，以铜筋点之。

又方：

黄连一两，去须，捣为末 古钱二七枚 龙脑半钱 杏仁二七枚，汤浸去皮尖双仁，细研 蜂粉一两细研 蜜一两 不食井水一大盏

右件药，都浸三七日，每日搅一遍，日足点之。

又方：

淡竹叶一两 黄连一两，去须 黄柏一两半

右件药，细锉，以水三大盏，煎取一中盏，绵滤去滓，日三四度，点之效。

治眼风泪，赤烂肿痛，积久生障翳，宜用此方：

青石脂一分 硃砂一分 石决明一分，细研，水

飞过 青盐一分 龙脑一分，细研 决明子一分 乾姜一分，炮裂，锉 乌贼鱼骨半两 盐绿半两 黄连半两，去须 秦皮半两 细辛半两

右件药，捣罗为末，入龙脑，都研令匀，炼蜜和丸，如麻子大，每取一丸，以少温水化，点大毗头，日三两度。

治眼赤肿烂痛，风痒泪出，宜点此方：

雄黄半两，细研 细辛一分，末 龙脑半钱，细研

右件药，同研令匀，每至夜卧时，以铜筋点之。

治眼风热赤烂，宜点蕤仁膏方：

蕤仁半两，去赤皮 石胆一钱 膩粉半钱^① 黄蜡半两

右件药，除蜡外，一处细研如粉，后以蜡入油少许，煎如面脂，内药中，搅为膏，每取如豆大，点目中。

治眼赤烂，涂碧云膏方：

腊月猪脂五两 铜绿一两，细研 膩粉^② ①两

右件药，都入一通油瓷瓶子内，以篦子搅令匀后，冷凝结为膏，每^③□，先以^④□□浆水洗眼后，涂一大豆许，于赤烂处^⑤□三用之。

治眼赤烂，洗眼秦皮汤方：

秦皮一两 蕤仁一两 甘草一两半 细辛一两 梔子仁一两 苦竹叶二握 印成盐一分

右件药，捣粗罗为散，以水三升，煎取一升，去滓，稍热洗目，不计度数，冷即重暖用之。

治眼赤烂，痒痛不止，洗眼柏皮汤方：

柏白皮一两 黄连三分，去须 黄柏一两 苦竹叶二握 蕤仁一两

右件药，细锉，以水三升，煎取二升，去滓，稍热淋洗，冷即重暖用之。

治眼赤烂，开不得，宜点膩粉膏方：

膩粉一两

① 钱：太平圣惠方作“两”。

② 粉：此下注文脱字，太平圣惠方作“半”。

③ 每：此下脱字：太平圣惠方作“用”。

④ 以：此下脱字，太平圣惠方作“热盐”。

⑤ 处：此下脱字，太平圣惠方作“日”。

右件药，以口脂调如膏，每日于大眦上，点三五度。

又方：

右取马牙消一两，内于猪胆中，悬于霜露中，旋旋掠取上面霜点眼，或入蕤仁、黄连末少许，点之极效。琐碎录同。

又方：

右取青盐一两，以水二升，煎至一升半，滤去滓，微热，频洗眼。冷即重暖，不勒度数点^①之。

又方：取鸡冠血，点目中，日三五度。

治眼赤肿痛诸方

夫风邪毒气，客于足厥阴之经，而又心肺壅滞，久有积热，蕴蓄不除，风热相搏，上攻于目，及两睑之间，故令赤肿痛不开也。

治肝藏风毒上冲，眼赤肿痛，开张不得，头额疼痛，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑一两 蕤蕤三^②分 防风半两，去芦头 甘菊花叁分 牛黄十^③分，细研 细辛一分 芎藭叁分 玄参三分 赤芍药半两 黄芩半两 梔子仁半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，入牛黄，研令匀，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服，忌炙煖热面。

治眼赤肿，痛不可忍，欲生翳者，宜服决明子散方：

决明子一两 川升麻一两半^④ 梔子仁一两 地肤子一两 茺蔚子一两 蓝叶一两 石膏二两 川朴消一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入苦竹叶二七片，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼赤肿痛，并白翳，去肝肺热毒，宜服此方：

羚羊角屑一两 蕤蕤一两 甘菊花^⑤□两 泽泻一两 川大黄一两，锉碎，微炒 木通一两，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱至四钱，水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼赤肿痛，多眵泪，宜服退上焦壅热，止痛消肿，防风散方：

防风半两，去芦头 芎藭半两 川升麻半两 犀角屑半两 羚羊角屑半两 赤芍药半两 细辛一分 牛黄二钱，细研 前胡半两，去芦头 秦皮一分 朱砂一分，细研 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，入牛黄、朱砂，都研令匀，每于食后，煎地黄汤，调下一钱。

治眼赤肿痛方：

蜜四两 黄连半两，去须，捣为末 蕤仁半两，汤浸，去赤皮，细研 龙脑半钱，细研

右件药，捣细罗为散，与蜜相和，入铜器中，以慢火熬如稀汤，用新绵滤过，候药稍冷，入龙脑，搅令匀，以瓷器盛，用铜筋点药于眼大眦，日三五上。

治眼赤肿痛，热涩泪出，宜用洗眼方：

苦竹叶一两 柴胡一两，去苗 黄连二^⑥两，去须 细辛一两 川芒消一两 蛇衔草一两

右件药，细锉，和匀，每用药二两，以水三大盏，煎取一盏半，绵滤去滓，每暖三合，洗之，日二三度，洗了避风。

又方：

秦皮一两 竹叶一握 川芒消一两 木通一两

右件药，细锉和匀，每用药一两，以水二大盏，入青盐一钱，煎取一盏，绵滤去滓，每暖三合，洗眼，日二三度，洗了避风。

治眼赤肿痛，闭毒散方：

川大黄半两 玄参半两 川芒消半两 白敛半两 射干半两 木香半两 黄芩半两

右件药，捣细罗为散，用鸡子白和如泥，作饼子，搭在眼睑上，乾即易之。

治眼昏赤肿痛方：

车前草二握 牛蒡根二握 地龙粪二两 青盐一钱 川大黄半两，生末

① 点：太平圣惠方作“洗”。

② 三：太平圣惠方作“二”。

③ 十：太平圣惠方作“一”。

④ 半：太平圣惠方无此字。

⑤ 花：此下注文脱字：太平圣惠方作“一”。

⑥ 二：太平圣惠方作“一”。

右件药，相和，捣作饼子，仰卧，贴在眼上，乾则易之。

治眼赤肿痛，洗眼方：

秦艽一两，去苗 防风一两，去芦头 甘菊花三分 竹叶四十片 蕤仁七枚，汤浸去赤皮，研 栀子仁三分 葳蕤一两

右件药，细锉，以水三大盏，煎取一盏半，绵滤去滓，每暖三合，洗眼，日二三度，洗了避风。

治眼卒患赤肿疼痛，洗眼方：

秦艽一两，去苗 蕤仁一两，汤浸去赤皮，研 黄连一两，去须 细辛一两 乾桑叶一两

右件药，捣筛为散，每用药一两，以水三大盏，入青盐一钱，煎至两盏，绵滤去滓，每暖三合，洗眼，日二三度，洗了避风。

又方：

甘草一两 细辛一两 黄连一两，去须

右件药，锉，和匀，每取一两，以水一大盏半，入青盐一钱，煎至一盏，绵滤去滓，每暖三合，洗眼，日二三度，洗了避风。

治热毒攻眼诸方

夫藏腑气血之精，皆上荣于目。若肝胆壅实，荣卫不行，则心肺俱热，毒热之气，伏留不散，乃上攻于眼也。

治热毒攻眼，疼痛，发歇不定，心神烦渴，不得睡卧，宜服车前子散方：

车前子一两 麦门冬一两半，去心，焙 黄芩一两 黄连一两，去须 决明子一两 玄参一两 甘草一两 炙微赤，锉 黄耆一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服，忌炙煨、酒、面、毒、鱼肉。

治热毒攻眼赤痛，心神烦躁，大小便难，宜服黄连散方：

黄连一两，去须 木通一两，锉 黄芩一两 黄柏一两，锉 甘草一两，炙微赤，锉 川朴消二两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治热毒攻眼涩痛，宜服泻肝麻仁散方：

大麻仁二两 玄参一两 秦皮一两 诃梨勒皮一两 黄连①□两，去须 车前子一两，微炒 川大黄一两，锉碎，微炒 决明子一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治肝藏壅热毒攻，眼赤，头痛，烦渴，宜服石膏散方：

石膏二两 犀角屑一两 川升麻一两 甘草半两，炙微赤，锉 柴胡一两，去苗 葛根一两 黄芩一两 麦门冬一两半，去心，焙

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治热毒上攻眼目，烦闷，头热心躁，小便不利，羚羊角散方：

羚羊角屑半两 防风一两，去芦头 赤芍药一两 木通一两，锉 玄参②□两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 甘草半两，炙微赤，锉 栀子仁半两 马牙消一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治肝藏热毒冲眼，生赤脉肿，或生白翳，或涩痛，视物不明，宜服升麻散方：

川升麻一两 赤芍药一两 秦皮一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 前胡一两，去芦头 黄连一两，去须 栀子仁三分 川大黄一两，锉碎，微炒 川芒消一两 决明子一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，每服③食后温服。

治一切风热攻眼赤痛，心神烦躁，大小便难，宜服羚羊角丸方：

羚羊角屑三分 圣济总录一两半 蔓荆子三分 总录去皮④，□两半 防风一两，去芦头 总录去叉，二两半 梔

① 连：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 参：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 服：太平圣惠方作“于”。

④ 皮：此下脱字，圣济总录作“一”。

子仁三分 总录一两半 赤芍药一两 总录三两 葳蕤一两 总录蕤人去壳，三两 甘菊花三分 总录微炒，一两半 麻仁一两 总录研，三两 麦门冬一两半，去心，焙 总录三两 川朴消一两 总录研，三两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以温水下二十丸。总录三十丸。

治热毒攻眼，胸膈壅闷，烦喘，宜服甘草散方：

甘草三分，炙，微炒，锉 葛根三分，锉 桔梗三分，去芦头 玄参三分 车前子三分 前胡三分，去芦头 贝母三分，煨令微黄 犀角屑三分 川升麻三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治热毒风上攻，眼睛疼痛，宜用秦皮洗眼汤方：

秦皮二两 秦艽一两，去苗 细辛一两 防风一两，去芦头 甘草半两，炙

右件药，细锉，和匀，每用一两，以水一大盏半，煎至一盏，绵滤去滓，每暖三合，洗了避风。

治眼热毒所攻，肿涩痛，点眼膏方：

白蜜一十二两，慢火熬，去沫，滤过 朱砂一分，细研 黄丹三分，细罗过 蕤仁一分，去赤皮，别研 黄连半两，去须，细研 黄柏半两，细锉 马牙消三分，细研

右件药，与蜜熟搅令匀，入于青竹筒内，安于釜汤中煮，自早至夜，不得住火，水少，别暖水更添，时时用槐杖子搅之，至来日早晨取之，以绵滤三两度，取清者，用瓷瓶子盛之，铜筋点之。

治眼热毒上攻，赤肿疼痛，宜贴车前饼子方：

车前叶一握 牛蒡叶一握 地龙粪三两 盐一分 秦皮一两，锉

右件药，都捣令烂，捏作饼子，仰卧贴上，乾即易之。

治风毒攻眼诸方

夫眼者，肝气所通，阴阳所注，若风邪

毒气在于藏腑，积蓄日久，不能消散，传注于肝，肝受风邪，上焦壅滞，乃攻于眼也。

治风毒攻眼，睫落肿痛，宜服防风散方：

防风一两，去芦头 甘菊花三分 黄连一两，去须 决明子一两 黄芩一两 甘草一两，炙微赤，锉 赤芍药一两半 川大黄一两，锉碎，微炒 木通一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服，忌毒、鱼、肉、炙、煖、热面。

治肾藏风毒冲眼，赤痛及紫色，宜服前胡散方：

前胡三分，去芦头 防风一两，去芦头 决明子一两 木通一两，锉 茯神三分 羖^①羊角屑三分 玄参半两 川升麻三分 地骨皮半两 川朴消一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治风毒攻两眼紧小，羞明，风泪，视物昏暗，宜服细辛散方：

细辛三分 甘菊花三分 犀角屑一两 牛黄半两，细研 羚羊角屑半两 立^②脑一分，细研 天竹黄一分，细研 琥珀三分，细研 朱砂三分，细研 蜜蒙花半两 防风三分，去芦头 蔓荆子半两 赤芍药半两 酸枣仁三分，微炒 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，入研了药，都研令匀，每服不计时候，以温酒调下一钱。

治风毒攻眼，疼不可忍，黄芩散方：

黄芩一两 防风一两，去芦头 石膏一两，细研，水飞过 知母一两 石决明一两，捣细研，水飞过 地骨皮一两 梔子仁一两 细辛一两 赤芍药一两 黄连半两，去须

右件药，捣细罗为散，每于食后，及夜临卧时，以温水调下一钱。

治风毒攻眼，涩痒肿痛，久赤不差，宜服甘菊花丸方：

甘菊花壹两 决明子二^③两半 车前子二两

① 羖：太平圣惠方作“羚”。

② 立：太平圣惠方作“龙”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

防风二两，去芦头 蕤仁一两半，汤浸，去赤皮 黄连二两，去须 川升麻一两 子芩一两 川大黄三两，锉碎微炒 玄参一两 葳蕤二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以温浆水下二十丸。

治一切风毒攻眼，赤涩疼痛，视物不得，宜服车前子丸方：

车前子二两 牵牛子壹^①两，微炒 石决明一两，捣，细研，水飞过 青箱子二两 甘菊花一两 川升麻一两 木香一两 秦皮一两 石膏二两，细研，水飞过 槐子二两，炒令香 麦门冬二^②两半，去心，焙 真珠末^③□两 犀角屑一两 芎藭一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，煎竹叶汤，下二十丸。

治风毒攻眼肿痛，时发时差，或生赤脉，宜点白矾散方：

白矾一两 马牙消一两 黄丹一两

右件药，都细研，先固济一瓷瓶子，候乾，入药末在内，以文火歇口烧，出阴气尽，后用大火断^④令通赤，候冷，入地坑内，埋七日，取出细研，每取少许，点之。

治风毒攻冲，两眼赤痛，点朱砂煎方：

朱砂半两 蕤仁三分，去皮，细锉 胡粉如棋子大，二枚 龙脑半钱

右件药，都研如粉，取真酥调如膏，令匀，用油帛裹，以铜合子盛之，勿令泄气，每用点眼，如黍米大，日二三度。

治风毒攻眼，昏暗赤热肿痛，宜点龙脑膏方：

龙脑半分，细研 马牙消一分，细研

右件药，以羊胆一枚，内入龙脑等，浸二复时，于瓷合内，摘破，研匀成膏，每日三度点之。

治风毒冲眼赤痛，晕翳不退，宜点蕤仁膏方：

蕤仁三分，去赤皮，细研 膩粉半分 龙脑半分

右件药，都细令匀，每日三度点之。

治风毒冲眼，洗眼秦皮汤方：

秦皮二两 黄连二两，去须 蕤仁一两，去赤皮，研 淡竹叶一握 古钱十文

右件药，都细锉，和钱以水三大盏，煮取一大盏，去滓，适寒温，洗之，日二三度。

治丹石毒上攻眼目诸方

夫丹石钟乳硫黄之类，皆有大毒，药性刚盛^⑤，服饵无方，藏腑气虚，丹石发动，热毒攻于肝膈，眼目遂致患生，射破瞳人，眼睛高突，头疼面赤，心躁口乾，目赤疼痛，障翳泪出，若不早治，便至失明也。

治眼丹石毒，先面赤口乾，目黄，赤睛疼痛^⑥，□□生翳障，宜服葵子散方：

葵子一两 豉一两，微炒 犀角屑一两 地榆一两，锉 川升麻一两 露蜂房一两，微炒 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服，忌炙搏热面。

治丹石毒，上攻眼目，赤肿疼痛，宜服犀角散方：

犀角屑三分 川升麻三分 黄芩二^⑦分 梔子仁三分 甘菊花三分 玄参三分 川大黄三分，锉碎，微炒 麦门冬一两半，去心，焙 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治丹石毒，上攻眼目，涩痛肿赤，心神烦躁，唇口乾燥，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑一两 地骨皮三分 黄芩三分 麦门冬一两半，去心，焙 秦艽半两，去苗 柴胡半两，去苗 梔子仁半两 车前子三分 葳蕤半两 川升麻半两 甘草半两，炙微赤，锉

① 壹：太平圣惠方作“二”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 末：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

④ 断：太平圣惠方作“煨”。

⑤ 盛：太平圣惠方作“猛”。

⑥ 痛：此下脱字，太平圣惠方作“恐变”。

⑦ 二：太平圣惠方作“三”。

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治丹石毒上攻，眼黑白睛肿胀疼痛，开张不得，心神烦闷，宜服车前子散方：

车前子一两 川升麻一两 羚羊角屑一两
赤芍药一两 黄芩一两 麦门冬一两半，去心，焙 川
大黄一两，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治丹石毒攻眼，疼痛肿生翳，心神躁乱，芒消散方：

川芒消一两 黄连一两，去须 黄芩一两 枳
壳一两，麸炒微黄，去瓢 梔子仁一两 钩藤三钱，
锉 川大黄三分，锉碎，微炒 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每于食后，以乌豆汤调下二钱。

治丹石毒上攻，眼目赤肿，开眼不得，涩痛生障翳，心神烦躁，宜服大黄丸方：

川大黄一两，锉碎，微炒 玄参三分 黄芩三分
麦门冬一两半，去心，焙 决明子三分 车前子三分
青箱子三分 黄连三分，去须 马牙消三分 梔子
仁三分 蕤仁三分，汤浸，去赤皮 犀角屑三分 寒水
石三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，煎竹叶汤下二十九。

治丹石毒，眼肿痛，热泪出，宜用大黄膏方：

川大黄二两，锉，生用 木香半两

右件药，捣细罗为散，以生地黄汁，调如稀膏，傅于肿处，乾即换之，以差为度。

治丹石毒冲目，赤痒，及生浮膜，点眼杏仁膏方：

杏仁② 二分，去皮尖 膩粉半钱

右件药，合研如膏，每取少许，点浮膜上，不过四五度差。

治丹石毒，上攻眼目，赤痛微肿，毗烂，柴胡洗眼汤方：

柴胡③ 二分，去苗 蕤仁④ 二分 黄连一两，去须
川升麻⑤ 二分 玄参⑥ 二分

右件药，捣粗罗为散，以水三大盏，煎取一大盏半，滤去滓，微热淋洗，不勒度数，冷即重暖用之。

治丹石攻眼 瑱碎录服丹石攻眼赤肿者。方：

右以生地黄汁，澄清，用瓷合子盛，频频点之。

治远年风赤眼诸方

夫肝胆积有风热，脾肺常多壅滞，邪热之气，伏留在藏，不能消散，乃上攻于目，则令赤痛，怕见风日，或痒或涩，多泪睛疼，风冷外伤，因兹不差，则经年眼及脸常赤痛也。

治远年风赤眼，肿痒涩痛，晕翳，宜服犀角散方：

犀角屑一两 梔子仁一两 木通一两，锉 子
芩一两 川大黄一两，锉碎，微炒 蓬麦一两 决明子
一两 黄连一两，去须 车前子一两 甘菊花一两
甘草半两，炙微赤，锉 防风⑦ 三分，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后，温服，忌毒、鱼、肉、热面。

治风赤眼，积年不差，肿涩疼痛，心神虚烦，宜服菊花散方：

甘菊花一两 前胡一两，去芦头 防风一两，去
芦头 羌活一两 生乾地黄一两 决明子一两 木
通一两，锉 茯神一两 车前子一两 羚羊角屑一
两 麦门冬一两，去心 地骨皮一两 甘草半两，炙
微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治远年风赤眼，宜用此方：

① 三：太平圣惠方作“一”。

② 仁：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 胡：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

④ 仁：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑤ 麻：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑥ 参：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑦ 三：太平圣惠方作“二”。

古字钱 四十九文，字号分明者，先捣青盐二两，作末，一行钱上，用一行盐末，如此排尽钱盐为度，安于一净搏^①上，以火烧令通赤，吹去灰尘 蕤仁一分，汤浸，去赤皮 黄连一分，去须 黄柏一分，锉

右件药，捣粗罗为散，取前件，盐钱一处，用水二大盏，煎至一中盏，去滓，更以绵滤过，不计时候点之。

治远年风赤眼肿痛方：

硃砂一分 青盐一分 石胆一分

右件药，用醋浆水一小盏，于瓷器中浸，日中曝之，候其药著于瓷器四畔，乾刮取如粟米大，夜卧时著眼两眦，不过三四度，差。

治远年风赤眼，肿涩痛方：

杏仁一合，汤浸去皮尖双仁 盐绿一分，细研 印成盐一分，细研

右件药，取杏仁，先捣如膏，用瓷器内盛，次入盐绿，并印盐相和，密封，至二七日后，每夜卧时，取少许点眼四眦上，每日亦三两度用之。

治远年风赤胎^②烂，及热毒等，点龙脑膏方：

龙脑半钱，细研 空青半分，细研 马牙消一分，细研 川大黄半两，捣末 黄连三分，去须，捣末 野驼脂三两，炼去滓 鹅脂半两，炼去滓 熊胆一分，细研

右件药，先将牙消、黄连、大黄三味末，内入脂中，于微火上煎五七沸，滤去滓，次将龙脑、熊胆、空青末，研令极细，入前脂中，搅和令匀，内瓷瓶中盛，每用以铜筋取如黍米大，点目眦头，日两三度用之。

治三二十年风赤胎赤眼，宜点麻油膏方：

生乌麻油半鸡子许，著铜器内，以细砺石磨之，使浓不能流乃止 熟艾二升 杏仁一升 黄连一两 鸡粪一升 盐一合 乱发如半碗许大

右件药，并不修事，穿地作一坑子，其形如瓶口，外小里大，先以火烧令乾，于别处开一小风孔，以前六味药，一重重布著坑中，状如灸炷，用火烧之，却将前所磨铜器盖坑口，候烟尽，即取铜器，刮取烟脂，研令极细，内瓷合中盛，每夜临卧，以铜筋点

如黍米大，着目眦头，甚妙。

治眼远年风赤，宜点黄连煎方：

黄连二两，去须 蕤仁二两，去赤皮，研 硃^③砂一分

右件药，先取黄连，以水三大盏，煎取一大盏，绵滤去滓过，又取蕤仁，以绢裹，别以水一盏，揉令浆尽，却和前黄连汁同煎，似稀膏，又以浆水半合，浸硃^④砂化尽，去夹石，入前药中，更以慢火煎如稠膏，刮取，摊于瓷合中，然^⑤以新砖一口，上安艾如鸡子大，烧之，以药合覆盖，勿令烟出薰之，以艾尽为度，复研令匀，每以铜筋取如绿豆大，点之。

治眼风赤，经年不差，蕤仁点眼方：

蕤仁半两，去赤皮，细研 膩粉一分 青盐一钱

右件药，相和，细研如粉后，以乳汁少许，和研如膏，遍涂于茶碗中，以熟艾一团，如小鸡子大，掘地作坑子，安艾团于坑内烧之，以药茶碗盖，候烟尽为度，取出，再入乳汁研成膏，每以铜筋取少许点之。

又方：

石胆一两，细研 蕤仁半两，汤浸，去赤皮，细研 盐绿一两，细研 细辛一两，末

右件药，都研令匀，用生驴脂三两，研如膏，内诸药相和，以瓷合盛，不计时候，取少许点之。

治远年风赤眼不差方：

蛔虫五条，须是小儿吐出者，曝乾，捣罗为末 膩粉一钱 石胆半钱

右件药，都细研如粉，日二三度，旋取少许点之。

治远年风赤眼，洗眼方：

青盐半两 决明子一两半 柴胡一两半，去苗 秦皮一两 防风一两，去芦头 蛇衔草一两 生地黄一两半

① 搏：太平圣惠方作“搏”。

② 胎：太平圣惠方作“眼”。

③ 硃：太平圣惠方作“硃”。

④ 硃：太平圣惠方作“硃”。

⑤ 然：太平圣惠方作“后”。

右件药，细锉，以水五大盏，煎至二盏半，用绵滤过，每取三合，暖令温洗眼，日二三度。

治远年风赤眼方：

右取长明灯盏内油少许，以一箇青铜钱，于乳钵内，细细磨之，令油凝在钵底，却以艾如鸡子大，烧烟微微薰之，夜卧时，用铜筋点少许，神效。琐碎录同。

又方：

右用构树皮，随多少，左搓合作绳子，盘著，悬在南墙下阴乾后，于瓷碗内，烧为白灰，纸贴内收，勿令灰尘入，不计大小人患，日二三度，取米粒大点之。

治眼生胬肉诸方

夫邪热之气，在于藏腑，熏蒸于肝，攻冲于目，热毒既盛，并于血脉，蕴积不散，结聚而生胬肉也。

治肝藏壅热，风毒所攻，眼赤肿痛，生胬肉侵睛，宜服前胡散方：

前胡_{去芦头} 防风_{去芦头} 独活 玄参 梔子仁 车前子 黄芩 甘菊花 甘草_{炙微赤} 桔梗_{去芦头} 地肤子_{已上各一两} 细辛_{一两半}

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服，忌炙煖热面。

治眼生赤脉胬肉，急痛不开，如芥子在眼方：

黄连_{一两，去须，槌碎} 淡竹叶_{五十片}

右件药，以水三大盏，入枣五枚，煎至一盏半，去滓，食后，分温四服。

治眼赤肿痛有翳，胬肉，多泪难开，宜服秦皮散方：

秦皮_{三两} 防风_{一两半，去芦头} 黄连_{一两半，去须} 甘草_{一两半，炙微赤，锉}

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼生胬肉，翳膜，赤脉风赤，涩痛难

开，宜服真珠散方：

真珠_{一两，细研，水飞过} 琥珀_{一两，细研，水飞过} 犀角屑_{一两} 羚羊角屑_{一两} 朱砂_{一两，细研，水飞过} 茺蔚子_{二两} 车前子_{一两} 地肤子_{一两} 川升麻_{一两半} 薺蓂子_{二两} 胡黄连_{半两} 细辛_{半两} 甘菊花_{一两} 甘草_{一两，炙微赤，锉}

右件药，捣细罗为散，每于食后，以竹叶汤调下二钱。

治眼生胬肉，七宝点眼方：

水精_{半两，捣细研，水飞过} 真珠_{半两，细研，水飞过} 石决明_{三分，捣细研，水飞过} 琥珀_{一两，细研} 贝齿_{半两，烧} 龙脑_{一钱，细研} 珊瑚_{一分，细研}

右件药，同研如面，瓷合内盛，每用以铜筋，取如黍米大，日三两度，及夜临卧时点之。

治眼生胬肉，睛上有翳，宜用此方：

石决明_{一枚，捣细研，水飞过} 龙脑_{半钱} 膩粉_{一钱} 黄丹_{一钱} 麝香_{半钱}

右件药，同研令极细，每于夜卧时，取少许点之。

又方：

寒水石_{一分} 马牙消_{一分} 铜绿_{一分} 龙脑_{一钱}

右件药，同研令极细，夜临卧时，取少许点之。

治眼中胬肉方：

蕤仁_{一分，汤浸去赤皮} 膩粉_{半钱} 黄牛酥_{一分} 熟艾_{如鸡子大}

右件药，将前三味，于乳钵内细研，稀稠得所，令药著在乳钵底，然后取艾烧令烟出，却将乳钵合烟上熏之，候艾烟出尽，以槐木捶细研，令烟气相入，每用时，取少许，点眼大眦头，极效。

治眼赤胬肉，睑内生疮，日多泪出，宜用此方：

獾猪胆_{一枚} 川朴消_{一分} 黄连_{一分，去须，捣为末} 龙脑_{三大豆大}

右件药，都细研为散，与胆汁相和，浸经一②，日二三度点之。

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 一：太平圣惠方此下有“宿”字。

治眼生胬肉，宜点此药方：

龙脑一分 珊瑚一分 真珠末一分 石决明一分，捣，细研，水飞过

右件药，都细研如面，以白蜜一合相和，更研令匀，以瓷器盛，不计时候，将用点之。

治眼生胬肉，赤瘀遍睛不退方：

杏仁一百枚，新者，于饭甑内蒸之，候冷，去皮尖，研，
擦取汁 硃砂一分，用白汤淋，熬乾

右件药，相和，研令匀，每用少许，点三五匕^②，胬肉自消。

治眼生胬肉，赤脉贯瞳人，蕤仁膏方：

蕤仁一两，汤浸去赤皮，研如膏 膩粉一分 胡粉一分 青盐一分

右件药，都入乳钵内，研令极细，每用粳米大，点于胬肉上，每点时，切宜避风。

治眼中生胬肉欲满，及生珠管方：

贝齿一分，烧 黄丹一分

右件药，同研，令极细，每用时取少许，点于胬肉上，日三四度。

治眼中胬肉出，兼赤脉贯上瞳人方：

右用雄雀粪 琐碎录雄雀粪立者。细研，以乳汁调，频点即消。琐碎录又云：目上膜及青盲，亦可用此方。

治眼因筑损，生胬肉出方：琐碎录眼中胬肉赤脉贯瞳人者。

右用杏仁 肘后方、卫生易简方生杏仁。二七枚，肘后方、易简方、寿域神方七枚。去皮尖，生嚼，吐于掌中，承^③暖，绵缠筋头，点胬肉上，不过三四度，肘后方、神方五度，易简方四五夜。差。

治眼风泪诸方

夫五藏六腑，皆有津液，通于眼者为泪。若肝气不足，风热所乘，则不能收制其液，故眼泪出也。

治眼 圣济总录治目偏视。冲风多泪，防风散方：

防风壹两，去芦头 梔子仁三分 黄芩一两 蕤仁一两 黄连一两，去须 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每于食后，煎竹叶汤，调下一钱，忌油腻、热酒、湿面。

治肝藏风虚，目视眈眈，常多泪出方：

芎藭一两 细辛一分 白芷一分 桂心一分 甘菊花一两 乌蛇一两，酒浸，去皮骨，炙微黄

右件药，捣细罗为散，每于食后，以温酒调下一钱。

又方：

酸枣仁一两 五味子一两 蕤仁一两，汤浸去赤皮

右件药，捣细罗为散，每于食后，以温酒调下一钱。

治肝藏壅毒，眼目昏暗，热泪出不止，宜服犀角丸方：

犀角屑半两 玄参三分 苦参三分 丹参半两 沙参半两，去芦头 甘菊花三分 旋复花半两 车前子一两 槟榔三分 牵牛子一两半，微锉 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒，微黄 川大黄一两，锉碎，微炒 前胡叁分，去芦头 黄柏根皮一两，微炙 知母半两 白鲜皮叁分 槐子一两，微炒 赤芍药一两 芎藭叁分

右件药，捣罗为末，炼蜜和，捣三三百杵，丸如梧桐子大，每于食后，煎淡竹叶汤，下二十丸。

治肝藏风虚，时多冷泪，眼目昏暗，宜服龙脑青箱丸方：

龙脑半两，细研 青箱子一两 人参一两，去芦头 车前子一两 牛黄半两，细研 白茯苓一两 旋复花三分 芎藭一两 羌活一两 细辛一两 天麻一两 麝香一两^④，细研 防风一两，去芦头 黄耆一两，锉 石决明一两，捣，细研，水飞过 曾青半两，烧过，细研

右件药，捣罗为末，入研了药，都研令匀，炼蜜和，捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，煎羌活汤，嚼下十丸。

点眼上^⑤冷泪散方：

雄黄一分 龙脑一钱 曾青一分 白矾一分，烧灰 细辛一分，为末 乾姜一分，烧灰

① 硃：太平圣惠方作“礞”。

② 匕：太平圣惠方作“上”。

③ 承：太平圣惠方作“乘”。

④ 两：太平圣惠方作“分”。

⑤ 上：太平圣惠方作“止”。

右件药，同研如粉，每至夜卧时，取少许，点在眼大眦头，至来日早朝，用热水洗眼，神效。

治眼风泪昏暗，视物不见方：

朱砂半两，细研，水飞过 贝齿^①枚，烧令白 衣中白鱼七枚 乾姜一分，用甘草水煮半日，曝乾，为末

右件药，同研令极细，每度用一麻子大，点眼中，其泪立止。

治肝藏风虚，泪出不止方：

蕤仁半两，汤浸去赤皮 杏仁半两，汤浸去皮尖双仁

右件药，于乳钵内，细研，令药著在乳钵底，然后掘一地坑子，以熟艾半升，内在地坑中，烧令烟出，却将乳钵合烟上熏之，候艾烟尽，良久取出，熟研匀细，每用时，取麻子大点之。

治眼昏暗，赤涩泪多出方：

蕤仁一分，汤浸去赤皮 盐绿一分

右件药，一处熟研，入好酥一分，更研令匀，每夜卧时，取麻子大点之。

治眼痛赤肿，眦角多眵泪，洗眼方：

当归一两 葳蕤半两 川升麻一两 黄连一两，去须

右件药，捣粗罗为散，每用半两^②，以水三大盏，煎至一盏半，绵滤去滓，每暖三合，日二三度洗之。

治眼冲风多泪，昏暗方：

乾姜半两，用甘草水煮半日，曝乾为末 雄黄一两，细研 细辛一两

右件药，捣细罗为散，入雄黄更研令匀，每取少许，日三五度，点之，至来日早晨，嚼青盐津洗眼，如此十日，泪止。

治眼风泪，冷泪，鸡舌香丸点眼方：

鸡舌香二钱 黄连三钱，去须，捣末 乾姜二钱末 蕤仁一百枚，去赤皮，研 白矾二钱，烧灰

右件药，捣细罗为散，以枣瓢和，丸如鸡距，以注眦头。

治眼风泪，点杏仁膏方： 圣济总录治目偏神^③，冲风泪出。

杏仁四十九枚，汤浸去皮尖，细研，以绢袋盛饭甑中蒸，

承热绞取脂 铜青一大豆许 胡粉一大豆许 乾姜末一大豆许 青盐一大豆半^④许

右件药，合研如粉，以杏仁脂调如膏，贮瓷合中，每以铜筋，取如麻子大，点目眦中，日二三上。

又方：

杏仁一合^⑤，去皮尖，研如膏 盐绿枣核大，细研 印成盐三大豆许，细研

右件药，合研如膏，瓷合子盛，每夜卧时，以铜筋取如麻子大，点三五度。

治目中如烟，泪出，赤暗不得开方：

右以石盐一分，细研为散，以铜筋取如麻子大，内眦头，日三度。

又方：

右以乌鸡胆汁，日三五度点之。

治眼生疮诸方

夫风热毒气，在于藏腑，蕴积日久，不能宣通，而又多食五辛，或饵热药，脾肺壅滞，邪热之气，稽留不除，上冲眼目，故令生疮也。

治客热冲眼赤，多泪出，生疮，决明子散方：

决明子一两 川升麻一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 柴胡一两，去苗 细辛三分 梔子仁一两 车前子一两 防风三分，去芦头 黄连三分，去须 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服，忌炙煨、热酒、面。

治肝热冲眼生疮，宜服黄连散方：

黄连一两半，去须 赤芍药一两 蕤仁一两，汤浸，去赤皮 木通一两，锉 决明子一两 梔子仁一两 黄芩一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水

① 叁：太平圣惠方作“五”。

② 两：太平圣惠方作“钱”。

③ 神：圣济总录作“视”。

④ 半：太平圣惠方无此字。

⑤ 合：太平圣惠方作“分”。

一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治一切风赤眼，生疮，秦皮散方：

秦皮三两 辛夷二两 黄柏五两，锉 黄连二两，去须 玄参一两 莽草一两，微炙 甘草二两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治肝藏风热，眼中生疮，肿痛，宜服柴胡散方：

柴胡一两去苗 川升麻①□两 黄芩一两 黄连一两，去须 梔子仁一两 车前子一两 决明子一两 防风一两，去芦头 羚羊角屑一两 马牙消一两 甘草一两，炙微赤，锉 玄参一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼赤生疮，宜服细辛丸方：

细辛半两 黄连半两，去须 蕤仁二两，汤浸，去皮 芦荟半两 桑根白皮一两，锉 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 龙脑一钱，细研

右件药，捣罗为末，入龙脑同研，令匀，炼蜜和，捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以温浆水下二十丸。

治眼眦脸风赤，两角生疮，肿烂痒痛，宜点蕤仁膏方：

蕤仁一两，去赤皮，研如泥 白龙脑一钱，细研 膩粉一分 黄连一分，去须，捣末 胡粉一钱，细研 紫贝烧灰，一钱，细研 牛酥三两

右件药，于银器中，先溶酥，即下蕤仁等，搅散，煎数沸，便以绵滤去滓，入龙脑匀和，于密器中盛，每日二三度，以铜筋取一麻子大，于目大小眦中点之。

治眼中有疮，及胬肉，日夜不开，疼痛，宜点猪胆膏方：

猪胆一枚，取汁 川朴消半分 膩粉一钱 龙脑一字

右件药，细研，与猪胆相和，经一宿，每用一小豆大，点之。

治目眦烂作疮，宜用青钱汤洗眼方：

青钱三十文 盐半合

右件药，相和，以纸裹，又著盐泥裹，于猛火中，烧一复时，取出，剥去泥，以汤二大盏，搅滤去滓，承热淋洗，冷即重暖用之。

治眼睑里生风疮，或痒或痛，愈而复生，宜用此方：

蕤仁一分，去赤皮

右熟研令细，以好酥和匀，每用麻子大，日三四度点，时时暖盐浆水洗之。

治针眼诸方

夫人有眼内眦头，忽结成疱，三五日间，生脓汁，世呼为偷针，此由热气客在眦间津液所成。但其热势轻，故止小结聚汁，溃②热歇乃差，亦可针破捏去之。凡针，须翻眼皮里针之，若于外畔，恐作瘢痕，又虑风入，往往有此状也。

治风热毒气，忽冲眼睑，生如米豆，名曰针眼，或白睛似水泡，疼痛不可睡卧，宜服大黄散方：

川大黄一两，锉碎，微炒 川升麻三分 决明子二③分，微炒 黄芩三分 黄连一两，去须 梔子仁三分 蓝叶一两 川朴消一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后，及夜临卧温服，忌炙煨、油腻、面、生果。

治针眼赤肿，心躁，风热壅滞，眼开即涩痛，宜服玄参散方：

玄参一两 甘菊花三分 防风一两，去芦头 羚羊角屑三分 蔓荆子三分 赤芍药三分 马牙消一两 子芩一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服，临卧再服。

① 麻：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 溃：太平圣惠方作“温”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

治肝膈虚热，生针眼肿赤，羚羊角散方：

羚羊角屑三分 茯神一两 防风一两，去芦头
麦门冬一两半，去心，焙 地骨皮一两 枳实三①分，
麸炒微黄 蕤仁三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，入生地黄汁半合，更煎一沸，每于食后温服。

治针眼，睑内生疮如豆大，隐睛肿痛，宜服牛黄散方：

牛黄一分，细研 黄连一两，去须 玄参一两 犀角屑一两 川升麻一两 柴胡二两，去苗 决明子一两 郁金一两 梔子仁一两

右件药，捣细罗为散，入牛黄研匀，每于食后，以竹叶汤调下一钱，夜临卧再服。

治针神巧万全方作赤。眼，疹涩肿痛，熨毒膏方：

川大黄三两 木香一两 玄参二两 白敛二两 射干二两 川芒消二两

右件药，捣细罗为散，以鸡子白调如膏，贴熨眼睑上，乾即易之。

治针眼暴赤成疮，疼痛羞明熨眼方：

玄参一两 黄芩一两 黄连一两，去须

右件药，捣细罗为散，以猪胆汁和令稠，剪帛子，可眼大小，匀摊药，贴睑上，乾即易之。

治针眼疼痛方：

黄连半两，去须 杏仁半两，汤浸，去皮尖 黄柏半两

右件药，捣令碎，以绵裹，内生地黄汁中浸，频频点目中。

治眼涩痛诸方

夫藏腑之精华，上注于目，精气化为液泪，若悲哀内动，液道开而泣下，其液枯竭，则目涩痛也。

治肝心壅热，眼涩痛，宜服菊花散方：

甘菊花一两 防风一两，去芦头 决明子一两 梔子仁一两 黄芩一两 车前子一两 川升麻一两 玄参一两 地骨皮一两 柴胡一两，去苗 麦门冬②

□两，去心 生乾地黄③ 甘草一两，炙微赤，锉 羚羊角屑一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，每于食后温服，忌炙煨、油腻、热面、生果等。

治眼目涩痛，渐渐昏暗，羚羊角散方：

羚羊角屑 赤芍药 蕤仁汤浸，去赤皮 赤茯苓 甘草炙，微赤，锉 地骨皮 麦门冬去心，焙乾了，秤。已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼疹涩，心胸烦闷，宜服通膈芥苳散方：

芥苳一两 石膏④两 地骨皮一两 葛根一两，锉 甘草半两，炙微赤，锉 柴胡一两，去苗 黄芩一两 蕤仁半两⑤

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入竹叶七片，煎至六分，去滓，每于食后温服，夜临卧再服。

治眼涩痛，连头额偏疼，肝心风热壅滞所致，宜服玄参散方：

玄参半两 甘菊花三分 防风一两半，去芦头 羚羊角屑一两 子芩一两 蔓荆子三分 赤芍药三分 马牙消三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服，夜临卧时再服。

治肝中久热，目常涩痛，宜服车前子丸方：

车前子半两 决明子半两，微炒 梔子仁半两 黄连三分，去须 牵牛子一两，炒令熟 枸杞子半两 甘草三分，炙微赤，锉 熊胆半两 牛胆汁一合 猪胆五枚，取汁

右件药，除胆外，捣罗为末，以三味胆

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 冬：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 生乾地黄：太平圣惠方此药用量为“一两”。

④ 一：太平圣惠方作“二”。

⑤ 锉：太平圣惠方作“两”。

汁中熬，可丸即丸，如梧桐子大，每于食后，以温水下十丸。

治上焦积热，眼赤涩痛，大黄丸方：

川大黄二两，锉碎，微炒 梔子仁二两 黄芩二两
黄连二两，去须 车前子二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食后，以温浆水下三十丸，夜临卧时再服。圣济总录同。

治眼涩痛，宜点黄牛胆煎方：

黄牛胆汁半合 鲤鱼胆汁半合 猪胆汁半合
羊胆汁半合 熊胆一分 胡黄连一分，捣末 黄连①
□□去须捣末 秦皮一分，捣末 白蜜②两

右件药，将黄连、秦皮、胡黄连等末，入白蜜，并胆汁拌和，入瓷瓶子内，以油单封头，牢系，坐饭甑中蒸，以饭熟为度，用新绵滤过，每以铜筋取如麻子大，点眦头，日二三度，

治一切眼昏暗，赤涩疼痛，怕见风日，难开方：

龙脑一钱 雄黄一分 黄丹半两 蕤仁一分，
汤浸，去赤皮 铜绿一分 青盐一分 膩粉一分

右件药，都细研如粉，用白蜜半斤相和，以瓷瓶盛，内于釜中，重汤煮一复时，取出候冷，即用点三五度，相次用热盐汤洗之，切宜避风。

治眼赤疹痛，兼痒，洗眼方：

秦艽一两，去苗 防风一两，去芦头 甘菊花半两
竹叶一握 蕤仁半两，汤浸，去赤皮 梔子仁三分
蕤蕤半两

右件药，细锉，以水三大盏，煎取一盏半，绵滤去滓，每暖三合，洗眼，洗了避风。

治眼无时赤涩痛，洗眼方：

秦皮二两 黄连二两，去须 细辛③两 黄柏二两 青盐一两

右件药细锉，用水五大盏，煎至二盏半，绵滤去滓，每暖三合洗眼，洗了避风。

治眼涩痛，兼有翳者，宜用枸杞汁点眼方：

枸杞叶二两 车前叶二两

右件药，熟授之，使汁欲出，又别取大桑叶三两，重裹之，悬于阴地，经宿，乃轻压取汁，点目中，不过三五度，差。

治五藏积热冲眼，乾涩难开方：

青蒿花五月五日采，阴乾

右捣细罗为散，每空心以井华水调下二钱。若能久服，目明，可夜看书。

又方：

右取熟羊眼睛白珠子，以坚细石磨如膏，每取麻子大，点目，日夜各两度，不过三五日，差。琐碎录同。

治目痒急诸方

夫目痒急者，是风气客于眦之间，与血气津液相搏，使眦痒而泪出，目眦恒赤湿④，亦谓之眦音緡目也。

治眼赤湿痒急，宜服葳蕤散方：

葳蕤一两 黄连一两半，去须 秦皮一两，锉 决明子一两半 甘菊花一两 防风一两，去芦头 梔子仁一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服，夜临卧时再服。

治风气攻眦，致眼痒急，似赤不赤，宜服沙参散：

沙参一两，去芦头 防风一两，去芦头 甘菊花一两 赤芍药一两 地骨皮一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 黄耆一两半，锉 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治眼风热赤痒急，日夜不止，乌蛇散方：

乌蛇二两，酒浸去皮骨，炙令黄 藁本一两 防风一两，去芦头 赤芍药一两 羌活一两 芎藭一两半 细辛半两 甘菊花半两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温水调下二钱。

① 连：此下注文脱字，太平圣惠方作“壹分”。

② 一：太平圣惠方作“三”。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

④ 湿：太平圣惠方作“涩”。

治肝风气，上热下冷，眼睑瞳人痒急，揉之不止，宜服羚羊角丸方：

羚羊角屑一两半 赤茯苓一两 细辛一两 地肤子一两 防风一两，去芦头 桂心一两 独活一两 枸杞子一两半 车前子二两 兔丝子一两半，酒浸三宿，曝乾，别捣为末 秦艽一两，去苗 蓝实① 一两 芎藭一两 葳蕤一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于空心，以粥饮下三十丸，晚食前再服。

治赤眼涩痒急，日夜不可忍方：

河梨勒仁十枚，捣末 蛇蛻皮五寸，净洗 黄连半两，去须，细锉 大枣五枚，去核 淡竹叶二十片，细锉

右件药，以水一大盏，煎至三分，绵滤去滓，澄清，逐夜重汤暖如人体，以铜筋点之，每点可至二三度②筋子为度。

治眼风痒赤急，黄连煎点眼方：

黄连半两，去须，捣为末 丁香一分，捣为末 黄柏半两为末 蕤仁半两，去赤皮，研烂 古钱七枚

右件药，以水一大盏半，煎取半盏，去滓，更以绵滤，重熬成煎，每日三五度点之。

又方：

黄连半两，去须 蕤仁半分③，去赤皮 秦皮半两

右件药，捣碎，以绵裹于铜器中，用乳汁一合半，浸一复时，挾去滓，每日三五度，点目眦头。

又方：

盐花一两 乌贼鱼骨半两，细研

右件药，以清醋浆水二大盏，煎取一小盏，绵滤取清，每以铜筋头，取如麻子大，日点三五上，至夜卧时，又点，平旦以温淡浆水洗之。

治眼痒急，赤涩，秦皮汤洗眼方：

秦皮一两 蕤仁一两，去赤皮 甘草一两半 细辛一两 梔子仁一两 苦竹叶三握，洗净 井盐一分

右件药，细锉，以水三大盏，煎取一半，去滓，热洗，冷即重暖，频频洗之。

又方：

煨金盐一两

右以浆水一大盏，煎取半盏，澄清，时时点目中，良。

又方：

右取犬胆汁，注目中，良。肘后方、寿域神方同。

治眼眉骨及头疼痛诸方

夫肝胆充实，腑藏壅滞，风邪毒气，伏留于心胸，不能宣泄，而又脾肺久积风热，上冲肝膈，攻于头目，故令眼眉骨及头疼痛也。

治眼眉骨连头疼痛不止，宜服此方：

羌活半两 甘菊花半两 芎藭半两 旋复花半两 石膏二两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服，忌炙煨热面。

治眼风毒攻眉骨及目睛，疼痛如欲破，眵涩泪出，目不能开，菊花散方：

甘菊花一两 羌活一两 枳壳一两半，麸炒黄，去瓢 蔓荆子一两 石膏二两 半夏一两，汤洗七遍，去滑 赤芍药一两 芎藭一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治风热所攻，眉骨及眼睛鼻颊偏疼，眼生赤脉，及翳晕，宜服黄耆散方：

黄耆二两，锉 甘草二两，炙微赤，锉 旋复花二两 白菊花二两 川大黄二两，锉碎，微炒 茺蔚三两 石膏三两 羚羊角屑壹两 枳壳二两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治肝壅风热，眼眉骨连头疼痛，心神烦躁，大小便难，宜服羚羊角散方：

① 实：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 度：太平圣惠方作“十”。

③ 分：太平圣惠方作“两”。

羚羊角屑三分 柴胡一两，去苗 赤芍药三分
黄芩三分 石膏二两 芍药三分 川芒消三分 枳
壳一两，麸炒微黄，去瓢 川大黄三分，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治肝风热，眼眉骨连头疼痛，胸膈烦满，不欲食，宜服羌活散方：

羌活一两 防风三分，去芦头 甘菊花一两 藁
本二①分 旋复花半两 蔓荆子半两 石膏二两
甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼眉骨偏痛，及头疼心躁，小便赤黄，四肢烦热，不得睡卧，宜服犀角丸方：

犀角屑半两 羚羊角屑半两 麦门冬一两半，
去心，焙 甘草半两，炙微赤，锉 黄耆一两，锉 玄参

一两 牛黄一分，细研 天竹黄半两，细研 郁金半两
川芒消一两 柴胡一两，去苗

右件药，捣罗为末，入牛黄、天竹黄同研，令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，煎甘豆汤下二十丸。

治眼热毒所攻，眉骨及头疼，壮热不止，贴熨膏方：

田中鼯鼠土三升 木香一两 川大黄三②两
白敛三③两 寒水石六两

右件药，捣细罗为散，用酒调如稠饧，匀摊于帛上，贴熨之。

又方：

川大黄三分 鲜④毒子三分 木香三分

右件药，捣细罗为散，以浆水调为膏，于生绢上匀摊，贴熨，乾即易之。

① 二：太平圣惠方作“三”。
② 三：太平圣惠方作“五”。
③ 两：太平圣惠方作“分”。
④ 鲜：太平圣惠方作“解”。

眼 门 三

圣 惠 方 二

治眼睛疼痛诸方

夫肝气通于目，目者肝之官。眼有五轮，内应五藏，若肝胆气实，心膈壅滞，风邪毒气，上攻于目，则令眼睛疼痛也。

治肝气上壅，攻注眼睛疼痛，及腹胁滞闷，宜服细辛散方：

细辛 半两 川升麻 三分 芎藭 一两 当归 一两 圣济总录去芦头 丹参 三分 赤芍药 一两 总录锉 黄芩 一两 总录去腐 槟榔 一两 川大黄 一两，锉碎，微炒 甘草 半两，炙微赤，锉 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。忌炙煨热面。

治眼睛疼痛，连头偏疼，宜服羌活散方：

羌活 一两 蔓荆子 一两 石膏 三两 甘菊花 一两 芎藭 一两 防风 一两，去芦头 黄芩 一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治肝膈壅热，眼睛赤涩疼痛，心神烦热，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑 一两 茯神 一两 防风 一两，去芦头 石膏 二两 黄芩 三分 麦门冬 一两半，去心，焙 甘草 三分，炙微赤，锉 地骨皮 一两 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓢 蕤仁 三分^①，汤浸，去赤皮 犀角屑 三分 川芒消 三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，入地黄汁半合，更煎一两沸，每于食后温服。

治肝藏壅毒，气上攻，眼睛赤涩疼痛，

心躁，体热，宜服地骨皮散方：

地骨皮 一两 川升麻 一两 玄参 一两 甘草 一两，炙微赤，锉 赤茯苓 二两 防风 一两，去芦头 羌活 三分 桑根白皮 二两，锉 决明子 二两半 石膏 三两 黄芩 一两 柴胡 二两半，去苗

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二七片，黑豆五十粒，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治上焦壅热，眼睛疼痛，大小便秘涩，心神烦躁，不得眠卧，宜服梔子散方：

梔子仁 二^②两 黄连 一两，去须 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓢 龙胆 一两，去芦头 赤芍药 一两 甘草 三分，炙微赤，锉 川大黄 一两，锉碎，微炒 柴胡 一两半，去苗 大青 一两

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治诸风毒攻头目，睛中如针刺痛，及欲成障翳，宜服甘菊花散方：

甘菊花 一两 川升麻 一两 芎藭 一两半 细辛 一两 防风 三分，去芦头 石膏 二两 羚羊角屑 一两半 黄连 一两，去须 川大黄 一两，锉碎，微炒 甘草 三分，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼睛疼痛，睡卧不得，宜服地骨^③散方：

地骨皮 二两 石膏 二两，细研，水飞过 圣济总录 三两 甘草 半两，炙微赤，锉 川大黄 二两，锉碎，炒

① 分：太平圣惠方作“两”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 骨：太平圣惠方此下有“皮”字。

井泉石 圣两二^①

右件药捣细罗为散，入石膏更研令匀，每于食后，以白米泔调下二钱。

治眼睛如针刺疼痛，通顶抽风散方：

消石 二两

右以新瓷瓶，内盛消石，渐以火熔成汁，以生萝卜子，时时投三二十粒入于消内，候烟出尽，又投，直候萝卜子、消石无声，消已伏火，去火放冷，敲破瓶取出研如粉，用萝卜子一两，去皮，楝净，只取半两，麝香半钱，合研令细，每用半字，内笔管中，猛用力吹入鼻内，随左右痛处，当有清涕水出，其疼痛立止。

治眼睑垂肿诸方

夫肝胆之中，久积风热，邪毒之气，上蒸于睑，遂令上睑自然垂下，盖合不开，此皆风热相搏，故令结聚垂下。若久不治，其眼睑不归上也。

治眼睑垂肿，口乾，心躁，头疼，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑 三分 蕤蕤 一两 黄连 三分，去须 木通 三分，锉 赤芍药 三分 防风 三分，去芦头 梔子仁 半两 黄芩 三分 麦门冬 一两半，去心，焙 甘草 三分，炙微赤，锉 石膏 二两

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，每于食后温服。忌炙煨油腻、热酒面、毒鱼肉。

治眼睑垂肿疼痛，大黄散方：

川大黄 三分，锉碎，微炒 梔子仁 三分 井泉石 三分 秋桑叶 三分 决明子 三分 甘草 三分，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治热毒攻眼，睑垂肿痛，秦皮散方：

秦皮 一两 黄连 一两，去须 梔子仁 三分 川大黄 半两，锉碎，微炒 细辛 半两 蛇衔草 三分 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，竹叶二七片，煎至六分，

去滓，每于食后温服。

治眼睑风毒所攻，下垂覆盖瞳人，宜服茺蔚散方：

茺蔚子 一两 防风 一两，去芦头 羌活 一两 蔓荆子 一两 甘菊花 一两 玄参 一两 细辛 一两 车前子 一两 黄芩 一两 川大黄 一两，锉碎，微炒 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼热毒，睑肿垂遮睛，洗眼汤方：

苦竹叶 一两 蕤仁 半两，汤浸，去赤皮 黄连 一两，去须 黄柏 一两 梔子仁 一两

右件药细锉，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，澄清，温温洗眼，日五七度洗之。

又方：

川大黄 一两，锉碎，微炒 苦竹叶 一握 甘草 一两，锉 郁金 一两 腻粉 二钱

右件药，先捣三味为散，后入腻粉、竹叶，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，澄清，温温洗眼，日三五度洗之。

治眼肿生翳，睑垂，疼痛难开，熨眼药饼子方：

川大黄 一两 郁金 一两 黄连 一两，去须

右件药，捣罗为末，用醋粟米饭^②和^③药五钱，捏如饼子，用手帕子裹，不住手熨之妙。

治睑生风粟诸方

夫眼痛状如眯者，名曰粟眼。此皆因心肺壅毒，肺藏积热，肝家有风，致令眼睑皮肉上下，有肉如粟粒，或赤或白，泪出涩痛，如眯隐睛，可翻眼皮起，以针拨之，兼服汤散，宣其风热，频镰出血，可以永除根本也。

治睑生风粟，及生珠管，防风散方：

防风 二两，去芦头 犀角屑 二两 羚羊角屑 二两 川大黄 二两，锉碎，微炒 前胡 一两，去芦头 黄

① 圣两二：太平圣惠方作“二两”，无“圣”字。

② 饭：太平圣惠方作“饴”。

③ 疹：太平圣惠方作“捣”。

芩一两 玄参一两 地骨皮一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏半，煎至五分，去滓，每于食后温服。

治眼生风粟疼痛，时有泪出，茺蔚散方：

茺蔚子一两 防风一两，去芦头 羚羊角屑一两 赤茯苓一两 川大黄一两，锉碎，微炒 黄芩一两 杏仁一两，去皮尖双仁，麸炒微黄 车前子一两

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，入川芒消半分，搅匀，每于食后温服。

治眼睑垂肿，生风粟磨隐睛痛方：

蜜少许 水银半^①□大，以津液研令星尽 龙脂^②半钱，细研

右件药相和研匀，每用少许，日三五上点之。

治睑肿硬诸方

夫眼睑肿硬者，由藏腑壅滞，肝肺中久^③有积热，热气上冲于眼，兼^④为外风所伤，风热留结于睑，故令肿硬。久不差，多成睑疮，脓水出不止，淹损眼目，宜早镰洗，去其毒血，然后服药攻治，必可瘥也。

治眼睑硬赤肿痛，黄耆散方：

黄耆一两半，锉 茺蔚子一两半 麦门冬一两半，去心 地骨皮一两 玄参一两 黄芩一两 知母一两 犀角屑半两

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏半，煎至六分，去滓，每于食后温服。忌炙搏热面。

治眼风热，毒气上攻，两睑肿硬如桃李，目开不得，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑一两 防风一两，去芦头 羌活一两 人参一两，去芦头 赤茯苓一两 细辛半两 川升麻一两 川大黄一两，锉碎，微炒 梔子仁半两 玄参一两 黄芩一两 车前子一两

右件药捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼睑肿硬，隐睛疼痛，视物不得，泻

膈散方：

麦门冬一两，去心 车前子一两半 川大黄一两，锉碎，微炒 茺蔚子一两半 黄芩一两半 川芒消一两

右件药捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼睑肿硬，刺痛不开，细辛散方：

细辛半两 人参一两，去芦头 赤茯苓一两 车前子一两 藁本一两 赤芍药一两 川大黄^⑤□两，锉碎，微炒 玄参一两 甘草一分，炙微赤，锉

右件药捣细罗为散，每于食后，用竹叶汤调下二钱。

治眼摩顶膏诸方

治一切眼疾，及生发，退热毒风，摩顶膏方：

生油二升 黄牛酥三两 莲子草汁一升 淡竹叶一握 大青一两半 葳蕤一两半 曾青一两，细研 石长生一两半 吴蓝一两 圣济总录吴盐 槐子一两半 川朴消一两半 总录用蕤仁一两半 青盐二两 梔子仁一两半

右件药，细锉，绵裹，于铛中，先下油酥及连^⑥子草汁^⑦，后下诸药，以文火煎半日，即以武火煎之。候莲子草汁尽，其膏即成，去滓，更细澄滤讫，通^⑧油瓷瓶盛。每欲用时，夜间临卧时，以铁匙取少许，涂顶上，细细以匙摩之，令稍^⑨散入发孔中，顿觉清凉。轻者不过五六度，重者用膏半剂即差。摩膏之法，每隔三夜一度摩之，甚妙，并日，恐药驱风毒太急，乍有触动。其膏治肾虚眼暗，及五藏毒风气，上冲入脑，脑脂

① 半：此下脱字，太平圣惠方作“枣”。

② 脂：太平圣惠方作“脑”。

③ 久：太平圣惠方作“又”。

④ 兼：太平圣惠方此下有“又”字。

⑤ 黄：此下脱字，太平圣惠方作“一”。

⑥ 连：太平圣惠方作“莲”。

⑦ 汁：此下太平圣惠方有“然”字。

⑧ 讫通：太平圣惠方作“过”。

⑨ 稍：太平圣惠方作“消”。

流下为内障，方书所不治者，此能疗之。偏^①除眼暗映翳，赤眼风毒，冷热泪出，眼睛如针刺痛无不差者，摩膏后，三两月便能生发，风毒自散也。合药取莲子草汁，须是八月九月采之，其汁方浓有力，余时不堪也。总录右一十三味，粗捣筛一十味，以绢袋盛之，先于净铛中，下油酥二味，然后入莲子草汁及药袋，以文武火微养半日，即渐加火急煎，以莲子草汁尽，不沸为度，候冷，绵滤过，以通油瓷瓶收盛，每候夜间欲卧时，将铁匙取半匙，涂顶上，细以铁匙摩顶中，药力消散入顶发孔中，渐入脑内，顿觉两太阳穴凉从大眦中入眼，其黑风热毒气自然退，不过十日差，其膏仍隔三夜一度摩。其膏又治肾藏风毒，上冲脑户，脑脂流下变为内障者；又治眼暗、赤眼、风眼、冷热泪久不差者。

治脑热眼睛，头旋发落，心中烦热，宜用摩顶膏方：

青盐三两 吴蓝二两 葳蕤二两 梔子仁二两 莲子草三两 竹叶两握 槐子二两 石长生^②一两 犀角屑二两 络石二两 玄参二两 川朴消二两，别研 大青二两 牛酥三两 空青二两，细研入

右件药，以油三升，先微火煎熟，次下诸药，添火煎炼二^③十余沸，布绞去滓，拭铛，更文火炼之，入酥及盐、朴消、空青等末，炼如稀饧，又以绵绞，内瓷器中盛，欲卧时，用摩顶上。

治眼，养发补心，除顶热明目，涂顶油方：

生麻油二升 沉香半两 白檀香半两 苏合香一两 蔓荆子半两 防风半两，去芦头 余甘子半两 木香半两 川朴消一两半 甘松子一分 零陵香一分 丁香一分 白茅香一分 犀角屑一分 龙脑一分，细研 空青三分，细研 石膏^④三两，捣研 生铁三两 莲子草汁半^⑤升

右件药，除汁药外，细锉，以新绵裹，于不津铁器中盛，以前麻油、莲子草汁，浸经七日后，取涂头顶上，甚良。

治脑热风目暗，涂顶油方：

麻油二合 消石一两，细研 川朴消一两，细研 莲子草汁半合 白蜜半两^⑥

右件药，同研令匀，以瓷合中盛之，每取一匙，涂于顶上，甚良。

治眼前见花，黄黑红白不定，摩顶膏方：

附子一两，炮裂，去皮脐 木香一两 朱砂一分 龙脑半钱 青盐一两半 牛酥二两 鹅脂^⑦四两

右件，附子、木香捣罗为末，入朱砂下五味，同研令匀，以慢火熬成膏，每用少许，不计时候，顶上摩之。

治脑中热毒风，除眼中障翳，镇心明目，大食国胡商灌顶油法：

生油二升^⑧ 故铍铁五两，打碎择洗 消石^⑨半两 寒水石一两 马牙消半两 曾青一两

右件药，以绵裹，入油中浸一七日后，可用一钱，于顶上摩之，及滴少许入鼻中，甚妙。

治眼内障诸方

夫眼生内障者，不疼不痛，无泪无眵，细观如薄雾之形，久视若轻烟之状，飞蝇散乱，悬蟾虚^⑩空。本因肝藏之中，停留风热，致使瞳人之内，结聚昏朦，累日加增，经年转盛，或乃心神惊恐，情绪悲愁，脑脂下结于乌轮，翳障渐生于黑水，一目先患，两眼通牵。早觉则便服汤丸，无不痊愈，稍缓则结成翳障，须假针开，若能专医，必获奇效也。

治肝藏风毒，上攻眼目，始则昏暗，久成内障，宜服甘菊花散方：

① 偏：太平圣惠方作“遍”。

② 生：此下脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

④ 半：太平圣惠方作“二”。

⑤ 两：太平圣惠方作“合”。

⑥ 脂：太平圣惠方作“酥”。

⑦ 升：太平圣惠方作“斤”。

⑧ 消石：太平圣惠方无此药。

⑨ 虚：太平圣惠方作“处”。

甘菊花一两 旋复花半两 人参一两，去芦头
川升麻三分 防风半两，去芦头 车前子半两 石膏
一两 羚羊角屑半两 黄芩半两 决明子一两 杏
仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草一分，炙微赤，锉

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食后温服。忌炙煨热面。

治乌风内障，昏暗不见物，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑一两 防风一两，去芦头 芎藭一两
赤芍药一两 黄芩一两 甘菊花一两 细辛一两
枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 黄连一两，去须 石膏二两
甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治青风内障，瞳人虽在，昏暗渐不见物，状如青盲，宜服葳蕤散方：

葳蕤三分 羚羊角屑一两 蕤仁半两，汤浸，去赤皮
蔓荆子三分 甘菊花半两 羌活三分 玄参三分
芎藭三分 甘草半两，炙微赤，锉 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣罗为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，每服①食后温服。

治眼远视不明，常有黑花，欲成内障方：

青羊胆一枚 黄牛胆汁一合 熊胆一分 鲤鱼胆三分 乌鸡胆五枚 牛黄半两，细研

右件药，先将诸胆相和，次入牛黄，调搅令匀，入银器内，以文②火熬成膏，以瓷器内盛之，每于食后，以温酒调下半钱。

治眼浮花散，渐渐昏矇，成③青风内障，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑 人参去芦头 羌活 玄参 地骨皮 车前子 防风去芦头，已上各三分 决明子一两

右件药捣细罗为散，每服食后，煎竹叶汤调下二钱。

治眼乌风内障，宜服石决明丸方：

石决明一两，捣细研，水飞过 茺蔚子二两 防风一两，去芦头 车前子一两 细辛一两 桔梗二两，

去芦头 人参一两，去芦头 白茯苓一两 薯蓣一两
右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于空心及晚食前，以盐汤下二十丸。

治眼昏暗，瞳人不分明，成黑风内障，宜服补肾丸方：

磁石二两，烧醋淬七遍，捣碎细研，水飞过 兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 五味子一两 细辛一两 熟乾地黄一两半 泽泻一两 茺蔚子一两半 薯蓣一两 覆盆子一两半 肉苁蓉一两半，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 车前子一两

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于空心及晚食前，以盐汤下三十丸。

治黑风内障，肝肾风虚，上焦客热，昏暗不见物，宜服空青丸方：

空青半两，烧过细研 赤茯苓二两 甘菊花半两 覆盆子一两 枸杞子一两 羚羊角屑半两 羌活三分 人参三分，去芦头 槐子三分，微炒 车前子三分 玄参三分 楮实一两，水淘去浮者，微炒 决明子一两

右件药捣罗为末，入空青，研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食后，以竹叶汤下二十丸。

治绿风内障，肝肺风热壅滞，见红白黑花，头额偏疼，渐渐昏暗，不见物者，宜服羚羊角丸方：

羚羊角屑一两 石决明三④分，捣细研，水飞过 决明子三分 独活半两 防风半两，去芦头 蔓荆子半两 甘菊花半两 吴蓝子半两 车前子三分 甘草半两，炙微赤，锉 犀角屑三分 梔子仁半两

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以温浆水下二十丸。御药院方此下云：日用二服。

治高风雀目，渐成内障，还暗⑤丸方：

① 服：太平圣惠方作“于”。

② 文：太平圣惠方此下有“武”字。

③ 成：太平圣惠方作“或”。

④ 三：太平圣惠方作“二”。

⑤ 暗：太平圣惠方作“睛”。

槐子一两，微炒 人参一两，去芦头 细辛一两
石决明二两，捣细研，水飞过 白茯苓一两 防风一两，
去芦头 覆盆子二两 甘菊花一两 柏子仁一两
芎藭一两 茺蔚子二两

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，每于空心及晚食前，以温水
下二十丸。

治眼昏暗，渐成内障，宜服石决明丸方：

石决明一两 桂心半两 槐子一两 阳起石
一两，酒煮半日，细研，水飞过 磁石一两半，烧醋淬七遍，
细研，水飞过 兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别杵为末 肉
苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾 熟乾地黄一两

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼
蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，
以盐汤下二十丸，渐加至三十丸。

治肝肾久虚，眼目昏暗，渐成内障，宜
服阳起石丸方：

阳起石一两，酒煮半日，细研，水飞过 乌犀角屑
三分 防风三分，去芦头 羚羊角屑三分 石决明
一两，捣细研，水飞过 麦门冬一两，去心，焙 虎睛
一对，酒浸一宿，微炙 真珠末 甘菊花 川升麻
空青 细研 葳蕤 细辛 车前子 蔓荆子 人
参 去芦头 芎藭 赤芍药 青箱子 槐子 微炒
蕤仁 汤浸，去赤皮 黄芩 前胡 去芦头 决明子
汉防己 黄连 去须 茺蔚子 枳实 麸炒微黄 川
大黄 锉碎，微炒 甘草 炙微赤，锉。已上各半两

右件药捣罗神巧万全方作焙捣。为末，入研了
药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，
每于食后，以麦门冬汤下三十丸。

治眼因患后起早，元气虚弱，目无翳膜，
视物昏暗，欲成内障，宜服磁石丸方：

磁石二两，烧醋淬七遍，杵碎细研，水飞过 肉苁蓉
一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾 兔丝子二两，酒浸三日，
曝乾，别杵为末 熟乾地黄一两 石斛一两，去根，锉
巴戟一两 五味子半两 补骨脂一两，微炒 木香
半两 桂心半两 远志一两，去心 甘草半两，炙微
赤，锉

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼
蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，

以温酒下三十丸。

治风内障，消决^①明目，及除青盲，胎
风赤烂，曾青膏方：

曾青一两，细研 决明子一两 蕤仁一两，汤浸，
去赤皮 乾姜一两，炮裂，锉 黄芩三分 车前子
半两 黄连一两，去须 黄柏三分，锉 蜜二升

右件药，捣碎，入蜜拌和，于铜器中盛，
以油单密封，勿漏气，于五斗饭中蒸，米熟
为度，以新绵绞取汁，如此二度，每度换绵，
入铜瓶中盛，入曾青搅令匀，以蜡纸封七日
方用，每点，以铜箸取药内眦中，每日不限
早晚点之。

治内障针开后，眼经年热涩痛，及治一
切眼障晕，点眼朱砂煎方：

朱砂一分，细研 琥珀一分，细研 黄丹一钱 黄
柏生一分 黄连末一分 蕤仁一分，汤浸，去赤皮，细研
马牙消半两，细研

右件药，同研如粉，后用白蜜三两煎^②，
滤去滓，入诸药更研令匀，入一竹筒盛，内
重汤煮之半日，著柳杖^③子，时时搅之，候
色如紫，以绵再滤过，每日三四度，以铜箸
取少许点之。

治风内障，惊振针后，还睛散方：

车前子一两 人参一两，去芦头 细辛一两 桔
梗一两，去芦头 防风一两，去芦头 茺蔚子二两 芎
藭一两 甘菊花一两 熟乾地黄二两

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一
中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治风内障，黑水凝翳，恐绝三光，针后，
宜服此通明散方：

柏子仁二两 防风一两半，去芦头 茺蔚子一两
车前子二两 前胡一两，去芦头 人参一两，去芦头
白茯苓一两 蔓荆子一两 黄耆一两，锉 甘草半
两，炙微赤，锉

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中
盏，煎至六分，去滓，每于食后及临卧温服。

① 决：太平圣惠方作“翳”。

② 煎：太平圣惠方作“并”。

③ 杖：太平圣惠方作“枝”。

治眼内障，针开后，宜服补肝安心、消翳明目，羚羊角散方：

羚羊角屑一两 犀角屑一两 胡黄连半两 石决明半两，捣细研，水飞过 朱砂半两，细研，水飞过 车前子半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣细罗为散，入朱砂研令匀，每于食后及临卧时，以温水调下二钱。

治眼内障针后，宜服坠翳决明散方：

石决明一两，捣细研，水飞过 车前子一两 茺蔚子二两 人参一两，去芦头 防风二两，去芦头 甘菊花一两 槐子一两 熟乾地黄一两

右件药捣细罗为散，每服食后，以粥饮调下二钱，夜临卧再服。

治眼内障，用针后，肝虚眼昏，宜服明目人参丸方：

人参一两半，去芦头 决明子一两半 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 黄耆二两，锉 覆盆子二两 兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如绿豆大，每于空心，以温酒下三十丸。

治眼内障，针开后，宜服还睛明目芦荟丸方：

芦荟半两 人参半两，去芦头 柏子仁一两 羚羊角屑二两 细辛一两 茺蔚子一两 车前子一两 青箱子一两 乾牛胆半两，细研

右件药捣罗为末，入牛胆研令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于空心，以盐汤下三十丸。

治眼内障，针开后，宜服坠翳丸方：

石决明一两，捣细研，水飞过 甘菊花一两 细辛半两 熟乾地黄二两 人参一两，去芦头 地肤子一两 五味子一两半 兔肝一具，炙乾 防风二两，去芦头

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于空心及晚食前，以盐汤下二十丸，渐加至三十丸。

治眼青盲诸方

夫眼者，轻膜裹水也，其性静，其鉴明，

瞻视分别，物无不瞩也。至如气清神爽，藏乃安和，稍有一藏气伤，风邪竟作，目无痛痒，卒然而失明，为肝胆风邪毒气所伤，毒气不散，上注于目，故令目青盲也。

治眼青盲，明目地肤子散方：

地肤子一两 石决明一两半，捣细研，水飞过 玳瑁① 羊角屑一两半 芎藭一两 车前子一两 酸枣仁一两，微炒

右件药捣细罗为散，每服一钱，以黑豆汤调下，不计时候服。

治眼青盲，真珠散方：

真珠末三分 胡黄连三分 石决明二两，捣碎细研，水飞过 地肤子一两 琥珀三分 天灵盖三分，烧灰 母猪肝半两，切，炙乾

右件药捣细罗为散，每服空心，以温水调下二钱，夜临卧再服。

治眼青盲，积年不差。宜服牛肝散方：

黄牛肝一具，细切，曝乾 土瓜根三两 羚羊角屑二两 蕤仁一两，汤浸，去赤皮 细辛一两 车前子二两

右件药，捣细罗为散，每于空心，以温酒调下二钱。

治眼青盲，无所见物，地肤子丸方：

地肤子半两 蓝子半两，微炒 白蒺藜半两，微炒，去刺 细辛一两 桂心一两 车前子二两 冬瓜子二两，微炒 黄连一两，去须 青箱子一两 川大黄一两，锉碎，微炒 决明子一两 茺蔚子一两 萤火虫一两，微炒，去翅足 兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以温水下二十丸。

治青盲，明目柏叶丸方：

柏叶一两，微炙 夜明砂一两，以糯米炒令黄

右件药，捣罗为末，用牛胆汁拌和，丸如梧桐子大，每夜临卧时，以竹叶汤下二十丸，至五更初，以粥饮下二十丸。

治眼青盲，不见物，多泪，宜点此方：

① 玳：太平圣惠方作“玳”。

雄黄一两，细研 细辛一两 乾姜一分，炮裂，锉
黄连一两，去须 蕤仁三十枚，汤浸，去赤皮

右件药捣筛为散，入雄黄拌令匀，以蜜二两和，内于瓷瓶中，油单密盖，于饭甑内蒸一炊久，新绵滤过，以瓷合子内盛，每夜卧时，取如麻子大点之。

治眼青盲，不见物，宜点真珠煎方：

真珠末一两 白蜜二合

右件药，合和，微火煎两沸，绵滤取汁，日三四度点之。

治眼青盲，鱼脑点眼方：

鲤鱼脑一枚 鲤鱼胆一枚 备预百要方二枚

右件药，相和调匀，日三四度点之。

治积年失明，成青盲，神效决明散方：

决明子三两 备预百要方二两 蔓菁子三两，蒸三炊久，每服①晒乾 百要方三两

右件药捣细罗为散，每于食后，以温水调下二钱。

治眼青盲不见物者，宜服此方：

天灵盖二两，多年烂者，净洗了，涂酥炙令黄 龙胆二两，去芦头 白龙脑一钱，细研

右件药，捣罗为末，入龙脑研令匀，取黑豆五升净淘，以水煮令豆烂，滤取汁，却炼成煎拌药，丸如梧桐子大，每服，以温水下二十丸，日三服，频用新汲水洗头面。凡欲服药时，先令患者净沐浴，及剃却顶心发，静一室，泥饰不得通明，令安止，自在供食，慎护将息，不计昼夜，不得见明；若供汤药及食，恐室内黑，看治人不见时，先以帛子系患者眼，即可点烛，候供食及药毕，便出房外，兼不得在房内吹灯烛，忌闻灯油烟气。如此忌慎一百日，若至五十日、七十日，内便开一明窍，试令患者看，当便见明，却闭明处，令满百日渐看，明即②已见物也。缘眼气力弱，不得全似寻常看物，更能且于室内将息，直待好安甚妙。切忌羊血杂肉，及动风壅滞热物，喜怒房室等。

治眼青盲，瞳子不坏者，治十得九方：

右取蔓菁子三斤，蒸之看气上，以釜汤

中淋之，曝乾，还蒸淋，如此三遍，曝乾，捣细罗为散，每服，以温酒调下二钱，渐加至三钱，空心及晚③后服之。 卫生易简方治目疾，但瞳子不坏者，十疗九愈。用蔓菁子六升，蒸气遍，以甑下热汤淋，曝乾，还淋，如是三遍，为末，食上清酒服二寸匕，日再服。

治眼青盲方：

右取猪胆五枚，取汁于铜器中，慢火煎令可丸即丸，如黍米大，内眼中有验。 琐碎录、备预百要方同。

治眼雀目诸方

夫人有昼而精明，至瞑则不见物者，世谓之为雀目。言其如鸟雀之瞑，便无所见也。

治雀目，不计大人小儿，久患不差方：

天南星一枚大者，炮裂 防风半两，去芦头 黄芩半两 黄连半两，去须 谷精草半两 甘草一分，炙微赤，锉

右件药捣细罗为散，每服一钱半，神巧万全方一大钱。用羊子肝一片，用竹刀子批开两处，入药末在内，于铍子中，用米泔一中盏，以盏子合，候煮尽泔为度，放温食之。忌猪肉炙煨热面。

又方：

黄芩半两 谷精草半两 蛤粉半两 羚羊角屑半两

右件药捣细罗为散，每于食后，以温水调下一钱。

又方：

细辛二两 地肤子二两 决明子二两 松脂二两

右件药捣细罗为散，每于食后，以竹叶汤调下一钱。

又方：

决明子二两 地肤子一两

① 服：太平圣惠方作“度”。

② 即：太平圣惠方无此字。

③ 晚：太平圣惠方此下有“饭”字。

右件药捣细罗为散，每于食后，以清粥饮调下一钱。

治眼雀目，至暮无所见。宜服老柏皮散方：

老柏白皮二两，锉 乌梅肉一两，微炒 细辛
—①两 地肤子二两

右件药捣细罗为散，每于食后，以温水调下二钱。

又方：

猪肝一具，细切

右以米泔一斗，煮令熟，置一小口器内，及热，开目就上熏之，甚效。

又方： 七月七日，九月九日，取地衣草净洗阴乾，捣细罗为散，每于食后，以温酒调下二钱。

治雀目不计日月，抵圣散方：

苍术二两

右捣细罗为散，每服一钱，不计，肘后万不计时。猪羊子肝肘后方好羊子肝。一箇，用竹刀子批破，掺药在内，却用麻线缠定，用粟米泔一大盞，煮熟为度，令患人先熏过眼后，药气绝即吃②之，每日未发前服。肘后方云：简要济众方治小儿雀目。

治眼卒生翳膜诸方

夫眼卒生翳膜者，辯其所由，皆因藏腑壅塞，不能宣通，风邪热毒传于肝肺，攻注眼目，结成翳膜，渐侵睛也。

治眼卒生翳膜，视物昏暗，及翳覆裏瞳人，宜服决明子散方：

决明子 一两 黄连 一两，去须 川升麻 一两 枳
壳 一两，麸炒微黄，去瓢 玄参 一两 黄芩 三分 车前
子 半两 梔子仁 半两 地肤子 半两 人参 半两，去
芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼卒生白翳膜，宜服羖^③羊角散方：

羖^①羊角屑 半两 泽泻 半两 甘菊花 一两 葳
 蕤 半两 兔丝子 半两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治眼卒生赤翳膜，侵睛下垂，知母散方：

知母三分 川升麻三分 川大黃半兩，銼碎，
微炒 甘草半兩，炙微赤，銼 大青三分

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼从下生赤翳膜，上黑睛，宜服旋复花散方：

旋复花⁵□两 桑根白皮一两，锉 黄连半
两，去须 羚羊角屑一两 赤芍药一两 甘草半两，
炙微赤，锉 川升麻三分 黄芩三分

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。忌炙煨猪肉。

治眼卒生翳膜，侵睛不退，宜服此蛇蛻皮散方：

蛇蛻皮 一条，烧灰 仙灵脾 一两，蒸过 蝉壳
半两，微炒 甘草 半两，炙微赤，锉 川大黄 半两，锉碎，
微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼卒生浮翳膜，昏暗，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑一两 芎藭半两 车前子半两 黄连半两，去须 葳蕤一两 茺蔚子半两 石决明一两⑥，细研，水飞过 甘草半两，炙微赤，锉 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢

右件药捣细罗为散，不计时候，以竹叶汤调下一钱。忌炙煨热面猪肉。

治眼卒生翳障，疼痛，宜服车前子散方：

车前子一两 决明子三⑦分 秦皮三分，锉 黄
连三分，去须 赤芍药三分 芎藭一两半 川大黄

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 吃：太平圣惠方作“洒”。

③ 段：太平圣惠方作“斡”。

① 殷：太平圣惠方作“羚”。

⑤ 花：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑥ 两：太平圣惠方此下有“捣碎”二字。

⑦ 三：太平圣惠方作“二”。

二分，锉碎，微炒 甘草 半两，炙微赤，锉 梔子仁 一分^①

右件药捣细罗为散，每于食后，以竹叶汤调下二钱。

治眼忽生翳膜，赤涩疼痛，宜服真珠散方：

真珠末 半两 石决明 一两，捣碎细研，水飞过 黄芩 二两 甘菊花 一两 青葙子 二两 芎藭 一两 甘草 一两，炙微赤，锉 人参 一两，去芦头

右件药捣细罗为散，每服食后，以温浆水调下一钱。

治^②□□□□□□□□□□昏暗，宜点真珠膏方：

真珠末 一两 贝齿 五枚，烧灰 麝香 一分 朱砂 一分 胡粉 一分 鲤鱼胆 二枚 白蜜 四两，煎^③

右件药，除鱼胆、蜜外，都研如粉，以鱼胆汁、蜜，于铜器中调令匀，用慢火煎成稀膏，每以铜箸取少许点之，日三四上。

治眼赤痛，卒生浮白膜，宜点龙脑膏方：

龙脑 一分 雄雀粪 一分

右件药，研如粉，以人乳汁一合，相和，调匀成膏，每以铜箸取少许点之。

治眼卒生翳膜，宜点鸡子壳散方：

鸡子壳 抱子者去膜，取白壳皮研一分 贝齿 三枚，烧灰

右件药，同研令细，入瓷合中盛，每取少许，日三五度点之。

又方：

乌贼鱼骨 一分 黄丹 一分 白矾 一分，烧灰

右件药，同研如粉，入炼过白蜜二两，用竹筒盛之，于饭甑上蒸，候饭熟为度，以瓷瓶中盛，日三四度，取少许点之。

又方：

盐绿 半两 盐花 一钱 龙脑 一豆大

右件药，研如粉，以瓷合盛，每以半梗米^④点之。

治眼卒生翳膜方：

贝齿 一两，烧灰 龙脑 半钱

右件药，同细研，旋取点著翳上，日再用。

治眼热毒，卒生翳，及赤白膜方：备预百要方眼生赤白翳。

用雄雀粪，细研，以人乳汁和，点之自消。

治眼生肤翳诸方

夫阴阳之气，皆上注于目。若风邪痰气，乘于腑藏，腑藏之气，虚实不调，故气冲于目，久不能散，变生肤翳。肤翳者，眼睛上有物如蝇翅者是也。

治眼生肤翳，宜服祛风毒，消翳障，真珠散方：

真珠末 一两 蕤仁 三分，汤浸，去赤皮 秦皮 三分，锉 石决明 一两，细研，水飞过 车前子 一两 细辛 三^⑤分 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 羚羊角屑 一两 甘草 三分，炙微赤，锉

右件药捣细罗为散，每于食后，以甘豆汤调下二钱。忌炙煨油腻热面。

治眼生肤翳，昏暗，头额疼痛，宜服石决明散方：

石决明 一两，捣碎细研，水飞过 蕤仁 一两 黄连 三分，去须 薤白子 一两 决明子 三分 秦皮 三分 川升麻 三分 犀角屑 一两 梔子仁 三分 甘菊花 一两 细辛 半两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每于食后，以竹叶汤调下二钱。

治眼生肤翳，及消赤脉，宜点曾青散方：

曾青 一两 贝齿 半两，烧 乌贼鱼骨 一两 铜绿 一分 轻粉 一分 蕤仁 三分，汤浸，去赤皮 龙脑 一分 马牙消 半两

右件药，并细研如粉，每取少许点翳上，日可二度点之。

治眼生肤翳，及赤脉努肉，宜点青盐膏方：

① 分：太平圣惠方作“两”。

② 治：此下脱字，太平圣惠方作“眼虚热目赤痛卒生翳膜”。

③ 煎：此下脱字，太平圣惠方作“滤过”。

④ 米：太平圣惠方此下有“大日三度”四字。

⑤ 三：太平圣惠方作“一”。

青盐一分 轻粉三^①两 蕤仁三分，汤浸，去赤皮
硃^②砂一分，以浆水化净，拭青铜照子，并^③硃^④砂水在上，
却穿地作坑子，可容照子，悬面向下，上以物盖，如此七日满取
出之，当有青绿，刮取细研 雄鸡粪一分 乌贼鱼骨
半分 贝齿一分，烧灰 龙脑一分

右件药相和，研令极细，以牛酥调如硬膏，每用丸如黍米大，点安翳上，合目便卧，候药化尽，以盐汤洗之。

治眼生肤翳，明目，龙脑膏方：

龙脑 半分 硃砂 一大豆大 蕤仁三颗，汤浸，去赤皮 出子鸡子壳一枚，以乾砂土磨鸡子壳上面斑点，令滑为度，去鸡子膜，用文火炙令乾熟，研如粉

右件药，同研令细，用牛酥和铜箸搅匀，以瓷瓶盛，每日三四度，取少许点之。

治眼生肤翳，目赤痛，痒涩，宜点石胆散方：

石胆 半两 石盐 一两 朱砂 一两 盐绿 半两
龙脑 一分 膩粉 半^⑤钱

右件药，同研如粉，每以铜箸头，取如小豆大，点目中，日三四度。

治眼生肤翳，目赤，时痛风泪，宜点此朱砂散方：

朱砂 半两 贝齿 五枚，烧灰 衣中白鱼二十^⑥枚
乾姜 半分 膩粉 半分

右件药，同研如粉，每以铜箸头，取如小豆许，点目中。

治眼生肤翳，宜点贝齿煎方：

贝齿 五枚，烧灰 豆豉 三十粒，微炒为末 三年醋 二合

右件药，先以前二味，同研为粉，以醋相和令匀，微火煎，稀稠得所，以瓷瓶盛，每夜卧时，以铜箸取如小麦许，点于眦头，明即以盐汤洗之，十日当愈。

治眼赤痛，后生肤翳，远视不明，痒涩，宜点珊瑚散方：

珊瑚 三分 龙脑 半钱 朱砂 一分

右件药，先研珊瑚、朱砂如粉，次入龙脑，更研令匀，每以铜箸取一米许，日三四度点之。

又方：

马珂 三分 白龙脑 半钱 白矾灰 一钱

右件药，同研如粉，每以铜箸取如米许点之。

又方：

龙脑 二钱 乌贼鱼骨 一钱

右件药，入铜器中研如粉，每日三四度，以铜箸取少许点之。

治眼热生淫肤赤白翳，点眼方：

右取生蜗牛二枚，去其麤子，内少许朱砂末于中，微火上炙人^⑦沸，以绵拭取，以傅眦上，数傅，其翳自消。

治眼生肤翳，及积年翳不退方：

右取著风乌驴^⑧大^⑨肚内虫三七枚，曝乾，入石胆半钱，同研令细，于瓷合内盛之，勿令见风，每日于翳上点三五上，其翳自消。

治眼生丁翳诸方

夫丁翳初发之时，眼中疼痛，发歇作时，赤涩泪出，怕见风日，忽睛上有翳，如银丁子头，故谓之丁翳。此皆风热上攻于目，致使然也。不宜钩割熨烙，必有所损，唯宜服药点傅，可以见效也。

治肝膈中风热，眼生丁翳，宜服升麻散方：

川升麻 黄耆 锉 犀角屑 蕤仁 汤浸，去赤皮 玄参 各一两 川芒消 半两

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入竹沥半合，搅令匀，每于食后温服。忌炙煨热面。

治眼生丁翳，风热上攻，泪出赤涩，宜

① 三：太平圣惠方作“半”。

② 硃：太平圣惠方作“珊”。

③ 并：太平圣惠方作“涂”。

④ 硃：太平圣惠方作“珊”。

⑤ 半：太平圣惠方作“一”。

⑥ 十：太平圣惠方作“七”。

⑦ 人：太平圣惠方作“令”。

⑧ 驴：太平圣惠方此下有“马”字。

⑨ 大：太平圣惠方作“犬”。

服羚羊角散方：

羚羊角屑 防风去芦头 川升麻 茯神 蕤仁汤浸，去赤皮 麦门冬去心，焙 地骨皮 决明子各两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治肝膈热毒，眼生丁翳，宜服决明子散方：

决明子 川升麻 地骨皮 柴胡去苗。各一两 萎蕤 玄参 犀角屑 甘草炙微赤，锉。各半两

右件药捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼生丁翳，日月深久，宜服远志丸方：

远志去心 人参去芦头 白茯苓 柏子仁各一两 车前子一两半 决明子二两 细辛半两 茺蔚子二两

右件药捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于空心及夜临卧时，以粥饮下二十丸。

治眼生丁翳，抵圣散方：

乌贼鱼骨 马牙消 定粉各半两 食盐一两 蕤仁一两，去赤皮，别研如膏 白龙脑一分

右件药，同研令细，每以铜箸头取如半小豆大，日三四度点之。

治眼生丁翳，久治不差，宜点琥珀煎方：

琥珀一分 贝齿半分 朱砂半分 龙脑一分 马牙消三分，炼过者

右件药，同研如面，以水一大盏，别入白蜜一两，搅和，入通油瓷瓶子中，用重汤煮，以柳木篦搅，煎取一合已来即住，以绵滤于不津瓶子中盛之，或铜器亦得，每取少许点之。

治眼生丁翳，根脚极厚，经久不差，宜点石决明散方：

石决明三分，捣碎细研，水飞过 乌贼鱼骨半两 龙脑一钱 真珠末三分 琥珀三分

右件药，同研令细，每以铜箸取如大豆大，日三度点之。

又方：

马牙消一分 贝齿一两，烧灰

右件药，同研如面，以青驴乳三合，调入铜器中，以慢火炒乾，又细研，以瓷合中盛，每取少许点之。

治眼生花翳诸方

夫花翳初发之时，眼中发歇疼痛，泪出赤涩，睛上忽生白翳，如枣花，砌鱼鳞相似，此为肝肺积热，藏腑壅实，而生此疾，宜速治疗，不尔失时，遂有所损也。

治眼生白翳，点点如花，宜服羖^①羊角散方：

羖^②羊角屑一两 川大黄一两，锉碎，微炒 桑根白皮一两，锉 黄连一两，去须 决明子一两 黄芩一两 甘菊花一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼生花翳不退，宜服黄芩散方：

黄芩一两 木通一两，锉 黄连一两，去须 犀角屑半两 羚羊角屑一两 地肤子三分 葳蕤三分 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入竹叶七片，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼生花翳，宜服蕤仁散方：

蕤仁三分 决明子三分 黄连一两，去须 柴胡一两，去苗 葳蕤一两 川大黄三分，锉碎，微炒 黄耆一两，锉 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼生花翳侵睛，向明不得，宜点马牙消散方：

马牙消半两 黄连末一两 硃砂半分 芦荟末一分 真珠末一分 龙脑半分

右件药，同研如粉，每以铜箸取如麻子

① 羖：太平圣惠方作“羚”。

② 羖：太平圣惠方作“羚”。

大点之。

治眼生花翳，龙脑散方：

龙脑 一钱 川朴消 半两

右件药，同研如粉，每以铜箸取如大豆大点之。

治眼生花翳，宜点朴消散方：

川朴消 半两，炒熟 朱砂 一分，细研，水飞过 龙脑 半钱，细研 乌贼鱼骨 半两，细研 黄柏 一两 黄连 一两，去须

右件药，先取黄柏、黄连捶碎，以水三盏，煎取浓汁一盏，去滓，于日中煎令乾，然以诸药相和，细研如面，每以铜箸取如绿豆大点之。

治眼生花翳，涩痛，宜点龙脑膏方：

龙脑 半钱 麝香 半钱 膩粉 二钱 黄连末 半两 蕤仁 一两，汤浸，去赤皮，细研 井盐 一钱，细研

右件药，细研，先以野驼脂二两，于瓷碗内，煨令消，滤过，以前药合研如膏，每以铜箸取米粒大点之。

又方：

右取贝齿一两，烧灰，研如粉，每取少许点翳上。

又方： 书中白鱼七枚，研令细，每取少许点于翳上。

又方： 楮白皮不限多少，曝乾，合作一绳子如钗股，烧作灰，待冷，细研，每取少许点于翳上，日三五度，渐渐消退。

又方： 兰香子一两，捣罗为末，更研令细，每取如米大点于眦头。

又方： 景天草捣绞取汁，日三五度点之。

又方： 人自落牙齿，烧灰，细研如粉，每取少许点于眦头。

又方： 乌贼鱼骨，细研，每取少许，日三五度点之，效。 卫生易简方治眼中生翳，用乌贼鱼骨细研，和蜜点之。备预百要方同。寿域神方云：又治眼中泪。亦治牛马眼中翳。

治眼远年翳障诸方

夫眼生翳障者，是风热毒气，在于藏腑，

不能宣通，蕴积日久，渐上冲于目也。初即目赤，次加涩痛，热毒之气，积而不散，结成翳障，因循若不早治，其翳渐渐粘睛，久而难差也。

治眼障翳，多年不退，宜服蕤仁散方：

蕤仁 一两，汤浸，去赤皮 赤茯苓 一两半 秦艽 一两，去苗 柴胡 一两，去苗 川大黄 半两，锉碎，微炒 枳壳 一两半，麸炒微黄，去瓤 车前子 三分 青箱子 三分 赤芍药 三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。忌炙煨热面毒滑鱼肉。

治眼障翳，经年不消，远视不明，宜服石决明丸方：

石决明 半两，捣碎细研，水飞过 决明子 半两 酸枣仁 半两，微炒 葳蕤 半两 蕤仁 半两，汤浸，去赤皮 胡黄连 半两 蓝叶 半两 龙胆 半两，去芦头 青箱子 半两

右件药，捣罗为末，用羊胆汁和捣百余杵，丸如梧桐子大，每于食后，以清粥饮下二十丸。

治眼中一切翳障不消，风热毒气上攻，眼常漠漠不见物者，不计年远，翳膜厚者，此药频点极效方：

石胆 一两，细研 波斯盐绿 一两 石盐 半两 硃砂 半两 乌贼鱼骨 三分 蕤仁 三两，汤浸，去赤皮 秦皮 三两 细辛 一两 决明子 二两 石决明 一两，捣碎细研，水飞过 防风 三两，去芦头 铅丹 一两 黄连 三两，去须 贝齿 一两，烧灰

右件药，捣罗为末，都研令匀，炼蜜和捣五七百杵，收于瓷合中，每减少许，更用蜜调如稀饧，点黍米大于大眦头，日三两度点之。

治积年瘀肉翳障，宜点琥珀散方：

琥珀 半两 真珠末 一两 珊瑚 半两 朱砂 半两 硃砂 半两，白者 马牙消 半两 乌贼鱼骨 半两，先于粗石摩去其涩，用好者一钱

右件药，都入乳^①钵内，研三日，令极

^① 乳：太平圣惠方作“新”。

细，每日三五上^①点之。

治眼久翳障不差，宜点贝齿散方：

贝齿一分 琥珀一分 朱砂半两 龙脑半分
马牙消三^②分

右件药，细研如粉，每用少许点之，磨尽翳障为度。

治眼生翳膜，经年不愈，宜点石胆散方：

石胆半分 琥珀一分 真珠末一分 珊瑚一分
紫贝一分 马珂一分 朱砂半两 蕤仁半两，
汤浸，去赤皮 决明子一分

右件药，捣细罗为散，更入乳钵内，研令匀细，每用药小豆大，点大眦头，日二三次效。

治眼远年翳障，宜点决明煎方：

马蹄决明一两 蕤仁一两半，汤浸，去赤皮 芦
荟^③□两 秦皮一两，捣碎 黄柏一两，去粗皮 波
斯盐绿三分，细研 马珂一两，研 鲤鱼胆四枚 乌
贼鱼骨一两，研 紫贝一两，烧熟研

右件药，先将前决明等五味，以水三大盏，煎至一盏，净滤去滓，次下盐绿等五味，更煎至一小盏，于生铜器中盛，勿令泄气，每取一大豆许，以人乳调点之，闭目良久，令泪出，日二三次。

治眼生翳障，远年不差，风泪出痒烂，及生瘰肉，宜点石胆丸方：

石胆一分，细研 硃砂一分，细研 石决明半
两，细研，水飞过 乌贼鱼骨半两 盐绿一分 黄连
一两，去须 秦皮半两，去粗皮 细辛半两 乾姜一分，
炮裂，锉 决明子三分 龙脑一分，细研 鸡舌香
半两 波斯盐一分，细研

右件药，捣罗为末，入研了药，更研令匀，炼蜜和丸，如麻子大，夜临卧，于大眦头各一丸。

治眼翳障，年月深久，不能消散，宜点七宝散方： 圣济总录治风热上冲，目赤疼，久不差。

珊瑚 琥珀 玉屑 曾青 紫贝 朱砂
总录已上并细研，鸡子壳去白膜。已上各半两

右件药，研令极细，每用时，仰卧，以

铜箸取如绿豆大，点于翳上，一食久乃起，日三五上点之。

治眼生翳障，粘睛牢固，经年不愈，宜点琥珀散方：

琥珀半两 真珠一两 珊瑚一分 贝齿一分，
烧灰 马珂一分 朱砂一分 蕤仁一分，汤浸，去赤皮
决明子一分 龙脑一分 零^④石半两

右件药，捣罗为末，入乳钵内，研如面，每以铜箸取少许点之。

治眼久积顽翳，盖覆瞳人，宜点朴消散方：

川朴消二两 硃^⑤砂半分，通明者 白矾半两，
通明者

右件药，相和研为末，将小瓷瓶子，以慢火炙令热，然后抄药末，徐徐入在瓶内，旋以柳杖子搅拨，不令著瓶子四边；又入药末，续续添火，候药尽，良久，断烟，以乾瓦子盖口，更以大火烧，经一炊久去火，候瓶冷。其药如雪轻肥便成，即埋在湿土内七日，出火毒讫，取出细研，每以铜箸，日四五度，取少许点之。

又方：

真珠一两 地榆二^⑥两，锉

右件药，以水二大盏，同煮至水尽，取出真珠，以醋浸五日后，用热水淘令无醋气，即研令极细，每以铜箸取少许点翳上，以差为度。

治眼赤脉冲贯黑睛诸方

夫眼者，肝之候，作五藏之日月，为一身之精明也。若藏腑壅滞，风热相搏，毒热之气，积而不散，攻眼上下，故生赤脉冲黑睛也。

治眼小眦生赤脉，冲贯黑睛昏暗，宜服

① 上：太平圣惠方作“度”。

② 三：太平圣惠方作“一”。

③ 荟：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

④ 零：太平圣惠方作“云”。

⑤ 硃：太平圣惠方作“珊”。

⑥ 二：太平圣惠方作“三”。

梔子散方： 圣济总录治目飞血赤脉冲贯黑睛，视物昏暗，隐涩疼痛。

梔子仁一两 木通一两，锉 黄芩半两 甘草半两，炙微赤，锉 羚羊角屑一两 决明子半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。忌炙煨热面。

治眼大眦生赤脉， 圣济总录治目飞血赤脉。冲贯黑睛，宜服此蕤仁散方：

蕤仁一两，汤浸，去赤皮 甘草半两，炙微赤，锉 黄芩半两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 地肤子半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼 圣济总录治目飞血。赤脉，上下冲贯黑睛，腑藏壅闷，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑一两 黄连一两，去须 芦根二两，锉 木通一两，锉 旋复花三分 川芒消二两 桑根白皮一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，每于食后温服。总录温服日三。

治眼赤脉冲贯黑睛，热毒肿痛，心躁烦乱，宜服犀角散方：

犀角屑一两 黄芩一两 麦门冬一两半，去心，焙 黄连一两半，去须 葳蕤一两 防风一两，去芦头 地肤子一两 羚羊角屑一两 甘草一两，炙微赤，锉 马牙消一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。圣济总录、神巧万全方同。

治风热眼中生赤脉，冲贯黑睛，及有花翳，宜点真珠散方：

真珠末一分 龙脑半分 琥珀一分 朱砂半分 硃①砂 两豆大

右件药，同细研如粉，每日三五度，以铜箸取少许，点大②眦上。圣济总录同。

治肝藏壅热，目中生赤脉，冲贯黑睛，赤痛不止，宜点黄连煎方：

黄连一分，捣罗为末，研 白矾灰一分 膩粉

一钱 井盐半两，研 硃③砂一钱，研 胡黄连半两，捣罗为末，研 白龙脑一分，细研

右件药，以淡浆水一大盏，古子④钱二十文，内瓷瓶中，封闭，悬于净舍内，经二七日，绵滤去滓，入龙脑在药中，每日三五度，以铜箸取少许点之。

治眼风热疹涩，生赤脉，冲注瞳人，热泪疼痛，宜点蕤仁煎方：

蕤仁一两，汤浸，去赤皮，研 青盐三分 黄连一两，去须，捣碎

右件药，以醋浆水一中盏，煎取一小盏，去滓，内一铜器中，别取鲤鱼胆、乌鸡胆各一枚，取汁入前药汁中，用槐枝如指大，长一尺，去皮作捶，研之勿住手，自昼研至夜，以绵滤过，于瓷合中盛，每以铜箸取少许，点眼眦中。慎风。

治眼血灌瞳人诸方

夫眼血灌瞳人者，由肝心久积热毒所致也。心主血，人卧血归于肝，若为风热伏留，胸膈壅滞，则血上行，灌注于目也。亦有因用针失度，恶血不消，流渍于眼，则疼痛难忍，宜早疗之，免有所损故也。

治眼肝心积热，血灌瞳人，肿痛，宜服生乾地黄散方：

生乾地黄一两 蒲黄三分 犀角屑三分 黄连三分，去须 黄芩一两 玄参一两 川升麻一两 川大黄一两，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。忌炙煨热面。

治眼血灌瞳人，昏涩赤痛，宜服此麦门冬散方：

麦门冬一两半，去心，焙 川大黄一两，锉碎，微炒 黄芩一两 地骨皮一两 玄参一两 葳蕤一两 犀角屑半两 甘草半两，炙微赤，锉

① 硃：太平圣惠方作“礞”。

② 大：太平圣惠方作“在”。

③ 硃：太平圣惠方作“礞”。

④ 子：太平圣惠方作“字”。

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，入马牙消半钱，每于食后温服。

治眼血灌瞳人，疼痛不可忍，宜服此没药散方：

没药一两半 骐驎竭一两 川大黄一两，锉碎，
微炒 川芒消一两 生乾地黄一两

右件药，捣细罗为散，每于食后，以温水调下二钱。

治眼血灌瞳人，生障膜，宜点真珠散方：

真珠末半两 水精半两 琥珀末半两 朱砂
一两 圣济总录已上并研 马牙消半两 总录用石决明捣末
半两 龙脑一分 总录研

右件药，同研如粉，每以铜箸取如半小豆大点之。总录点之日再良。

又方：

生地黄五两，烂研 川大黄一两，捣罗为末

右件药，相和，以帛子剪作片子，如两
三指长阔，匀摊药于上，以铜器中盛，仰卧
擗眼，觉热即更换冷者。

又方：

右以生地黄汁，每温服一小盏，频服，
以差为度。琐碎录同。

治眼生珠管诸方

夫眼者，是五藏六腑之精华，宗脉之所聚，肝之外候也。肝藏血，若腑藏气血调和，则目有精彩眼净，若风热痰饮，渍于上焦，使肝藏血气蕴积，冲发于眼，则令眼津变生结聚，状如珠管也。

治眼生珠管，宜点贝齿散方：

贝齿半两，烧灰 手爪甲半两，烧灰 龙骨半两

右件药，同研令极细，每用少许点珠管上，日三四度，甚妙。

治眼中生肤翳，稍满瞳人，及生珠管方：

朱砂半两 贝齿一枚，烧灰

右件药，都研令极细，每日三四度，以少许点珠管上，日三四度，甚效。

治眼中生肤翳，垂生珠管，宜点龙脑煎方：

龙脑一钱 膩粉一钱 马牙消一两 秦皮
一两 防风一两，去芦头 黄连一两，去须

右件药，先捣马牙消、秦皮、防风、黄连令碎，用新汲井水两碗，浸药两复时后，煎取一小盏，用绵滤去滓，澄清，却于瓷瓶内盛之，然后入龙脑、膩粉，候一宿，每用点之。

又方：

铜青一两 细墨半两

右件药，捣罗为末，用头醋和丸，如白豆大，每用一丸，以儿乳汁少许，新汲水少许，浸化后，以铜箸点之。

治眼卒生珠管，点眼方：

黄丹半两 鲤鱼胆五枚，取汁

右件药，相和如膏，每日三五度，以铜箸取少许点眦中。

又方：

滑石一分 龙骨一分 手爪甲半分^①，烧灰

右件药，同研如粉，以新笔染药，点珠管上，日三五度点之。

又方：

牛膝并叶 不计多少 备预百要方茎叶

右捣绞取汁，日三五度点之。

治眼白睛肿胀诸方

夫眼白睛中胀起，盖覆瞳人者，此由肺藏有暴风客热故也。肺色白，主于气轮，应于白睛，若肺气壅滞，肝膈不利，为邪热所乘，不得宣泄，则毒气上攻于目，故令白睛肿胀，或疼痛也。宜快利藏腑及镰去恶血及傅熨肿药，无不差也。

治眼白睛肿胀，日夜疼痛，心胸多闷，洗^②肺利肝，羚羊角散方：

羚羊角屑一两 赤茯苓三分 圣济总录三两 木

① 分：太平圣惠方作“两”。

② 洗：太平圣惠方作“清”。

通 三分，锉 甜葶苈 半两，隔纸炒令紫色 郁李仁 一两，汤浸，去皮，微炒 防风 三分，去芦头 桑根白皮 一两，锉 甘草 半两，炙微赤，锉 赤芍药 三分 黄芩 三分 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓢 汉防己 一两 川大黄 一两，锉碎，微炒 杏仁 三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服，夜临卧再服。忌炙煨热面油腻。

治眼忽然白睛肿胀，如水泡者，宜服桑根白皮散方：神巧万全方云：肺气壅滞，毒气上攻目，故令白眼胀，或痛疼也。

桑根白皮 锉 木通 锉 犀角屑 黄芩 旋复花 茯神 玄参 川大黄 锉碎，微炒。已上各一两 甘菊花 半两 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服，以差为度。

治眼白睛肿胀裹瞳人，宜服车前子散方：

车前子 赤茯苓 玄参 防风 去芦头 黄芩 川大黄 锉碎，微炒 犀角屑 甘草 炙微赤，锉 栀子仁 已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服，夜临卧再服。

治肝肺大热，白睛肿胀，盖覆瞳人，疼痛，宜服大黄散方：

川大黄 锉碎，微炒 大青 羚羊角屑 栀子仁 桑根白皮 锉。各一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入生地黄汁半合服之，日三四度。

治肺藏积热，白睛肿胀，遮盖瞳人，开张不得，赤涩疼痛，宜服玄参丸方：

玄参 羚羊角屑 川升麻 汉防己 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 沙参 去芦头 车前子 桑根白皮 锉 栀子仁 已上各一两 大麻仁 一两半 川大黄 一两半，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以温水下二十丸，

夜临卧时再服。

治眼白睛肿胀，宜服车前子丸方：

车前子 决明子 栀子仁 黄连 去须 牵牛子 微炒 羚羊角屑 木通 锉。已上各一两 川大黄 一两半，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，以牛胆汁和丸，如梧桐子大，每于食后，以温水下三十丸。

治眼白睛肿胀，赤涩热痛，宜用贴熨^②方：

川大黄 玄参 川朴消 已上各一两

右件药，捣细罗为散，以生地黄汁调令稠，摊于帛上，贴眼上下睑。

治眼白睛肿起，赤疹痛痒，洗眼秦皮汤方：

秦皮 一两，去粗皮 桑根白皮 一两 玄参 半两 葳蕤 一两 川大黄 半两 竹叶 一握 栀子仁 半两 青盐 半两，末，成汤下

右件药，粗锉，以水二大盏，煎至一盏半，入盐，滤去滓，微热淋洗，冷即再暖用之。

治眼白睛肿起，赤涩疼痛，宜点朱砂煎方：

朱砂 一分，细研 马牙消 半两，细研 黄连末 半两 杏仁 一分，汤浸，去皮 青盐 一分

右件药，都研令匀，以绵裹，用雪水三合，浸之一宿，更以绵滤过，于瓷合中盛，每以铜箸取少许点之。圣济总录同。

治目珠子突出诸方

夫人风热痰饮，渍于藏腑，则阴阳不和。肝气蕴积生热，热冲于目，使睛疼痛，热气冲击其珠子，故令突出也。唯宜先服冷药泻肝，利其肠胃，然后调理，渐渐自消。凡瞳人胀起者，水轮胀也，或如悬珠，难为卒效，疗之有据即渐微瘳，终不可全差，宜用气针引之，出恶浊汁以消毒气，如再发，亦宜更针之。

① 五：太平圣惠方作“六”。

② 熨：太平圣惠方作“贴膏”。

治眼热毒所攻，目珠子突出，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑 桑根白皮^① 木通^② 赤茯苓 旋复花 葳蕤 川升麻 川芒消^③ 已上各一两半 甘草 半两，炙微赤，^④

右件药，捣粗罗为散，每服三^①钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食后温服，临卧时再服。

治眼黑睛突出，风热壅滞上攻，疼痛，宜服葳蕤散方：

葳蕤一两半 桔梗一两，去芦头 羚羊角屑一两 木通一两，^② 子芩一两 麦门冬一两半，去心，焙 黄耆一两，^③ 梔子仁一两 甘草 半两，炙微赤，^④

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，入朴消一钱，食后温服，临卧再服。

治眼忽然突出睛高，宜服玄参散方：

玄参一两半 桔梗^② 一两，去芦头 川大黄一两，^③ 羚羊角屑一两 赤芍药一两 防风一两，去芦头 黄芩一两 茺蔚子二两 甘草 半两，炙微赤，^④

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食后温服，临卧再服之。

治热毒攻眼，目珠子肿，突出，宜服此黄连丸方：

黄连^① 犀角屑 地肤子 决明子 黄芩 苦参^② 玄参 车前子 已上各一两 川朴消二两 龙胆 二两，去芦头

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食后，以温水下二十丸，临卧再服。

治眼睛无故突出一二寸者方：

右急以冷水灌注目上，数数易水，须臾睛当自入，平复如故。神巧万全方、肘后方、圣济总录、寿域神方、备预百要方同。卫生易简方治眼睛无故翳出一二分，用冷水注竹筒内，灌渍之，数数自然内入，平复如故。

治蟹目诸方

夫蟹目者，由藏腑壅滞，肝有积热，上冲于目，令目痛甚。当黑睛上生黑珠子，如蟹之目，故以为名尔。或有如豆者，名曰损翳，极是难治；不可钩割，及傅诸毒药石胆、铜青之类，益加为害，唯宜服药，宣其热毒，若得热退，即便差矣。

治眼生蟹目黑睛，疼痛，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑一两半 黄连一两，去须 赤芍药一两 芦根一两半，^② 木通一两半，^③ 旋复花一两半 桑根白皮一两半，^④ 川大黄一两，^⑤ 甘草 半两，炙微赤，^⑥

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入竹叶七片，煎至六分，去滓，食后温服，临卧再服。

治眼生蟹目，宜服黄芩散方：

黄芩 梔子仁 黄连^① 去须 葳蕤 川升麻 蕤仁^② 汤浸，去赤皮 犀角屑 半两^③ 甘草 炙微赤，^④ 已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食后温服，临卧再服之。神巧万全方同。

治蟹睛疼痛，泻肝补胆防风散方：

防风一两半，去芦头 远志^① 去心 人参^② 去芦头 桔梗^③ 去芦头 细辛 赤芍药 羚羊角屑^④ 甘草 半两，炙微赤，^⑤ 黄芩 半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼中生蟹目，及胬肉，日夜难开，疼痛，宜点此方：

猪胆^① 乾者如枣大 杏仁七枚，汤浸，去皮 成炼朴消一钱 龙脑 二钱

右件药，先将杏仁入乳钵中研令细，次下诸药同研，以瓷合盛，每以铜箸取如黍米

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 梗：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 犀角屑半两：太平圣惠方此药排列于最后一味。

④ 屑：太平圣惠方此下注有“已上各一两”五字。

大，点目眦中，即眼中冷泪出，十日后自差。其药蜜^①覆，勿令见风。

治眼偏视诸方

夫人肝气虚，风邪入于目，而瞳子被风所射，睛不正则偏视。此患亦有从小而得之者，亦有长大方病之者，皆由目之精气虚，为风邪所牵，故令偏视也。

治眼偏视，风邪攻肝，牵射瞳人，致目不正，宜服独活散方：

独活一两 防风一两，去芦头 羚羊角屑一两 细辛三分 甘菊花三分 蔓荆子三分 决明子三分 神巧万全方已上四味各三两 酸枣仁一两，微炒 前胡三分，去芦头 桑根白皮三分，锉 万全方已上二味各三两 茯神一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。忌毒鱼肉。

治风邪入目，致瞳子不正，眼常偏视，宜服甘菊花散方：

甘菊花一两 旋复花三分 犀角屑三分 防风三分，去芦头 赤箭一两 白鲜皮三分 白芷三分 细辛三分 沙参三分，去芦头 酸枣仁一两，微炒 羌活三分 甘草三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治心肝藏风热，致眼偏视，宜服牛黄散方：

牛黄一钱，细研 犀角屑半两 甘菊花半两 天麻半两 槐子半两 人参半两，去芦头 芎藭半两 防风半两，去芦头 车前子半两 决明子半两 朱砂一分，细研 黄耆半两，锉 蔓荆子半两 龙脑一钱，细研 羚羊角屑半两 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，入研了药，同研令匀，每于食后，以竹叶汤调下一钱，临卧再服。

治眼偏视，宜服归睛散方：

防风一两，去芦头 青箱子一两 细辛半两 决明子一两 独活一两 芎藭半两 赤茯苓三分 车

前子一两 黄连一两，去须 地肤子一两 蕤仁一两，汤浸，去赤皮 赤芍药半两 甘菊花半两 茺蔚子半两 生乾地黄半两 槐子半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每于食后，以竹叶汤调下一钱，临卧再服。

治眼风邪所攻，瞳人不正，顾视常偏，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑一两半 犀角屑一两 龙脑一分，细研 牛黄一分，细研 朱砂半两，细研 赤芍药 甘菊花 细辛 防风去芦头 酸枣仁微炒 沙参去芦头 蔓荆子 玄参 人参去芦头 蕤仁去赤皮。各三两 天竹黄半两，细研 密蒙花一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，入研了药，更研令匀，每于食后，以竹沥汤调下二钱。

治肝虚风邪所攻，致目偏视，宜服此槐子丸方：

槐子仁二两 覆盆子一两 酸枣仁一两，微炒 柏子仁一两 车前子一两 蔓荆子一两 茺蔚子一两 牛蒡子一两，微炒 蒺藜子一两，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，晚食前再服。

治坠睛诸方

夫坠睛眼者，由眼中贼风所吹故也。风寒入贯瞳人，攻于眼带，则瞳人牵拽向下，名曰坠睛也。眼为五藏之候，头为众阳之府，若阴阳不和，风邪所搏，则令眼有斯疾；若日数渐多，即拽破瞳人，两眼俱陷；无津液精华者，则不见物也。

治坠睛眼，风热牵瞳人向下，宜服此细辛散方：

细辛一两 赤茯苓一两 黄芩一两 麦门冬一两半，去心，焙 木通一两半 黄连一两半，去须 川大黄二两，锉碎，微炒 葳蕤一两半 甘草半两，炙微赤，锉

^① 蜜：太平圣惠方作“密”。

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一盞，煎至六分，去滓，食后温服，临卧再服。忌炙煨油腻、毒滑鱼肉。

治坠睛，风毒牵瞳人向下，眼带紧急，视物不明，宜服甘菊花散方：

甘菊花一两 旋复花三分 生乾地黄半两 羚羊角屑一两 海桐皮半两 秦艽半两，去苗 白附子半两，炮裂 防风二分，去芦头 蔓荆子三分 决明子半两 芎藭半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盞，煎至六分，去滓，食后温服，临卧再服之。

治坠睛眼失明，眼睛牵陷，或时发疼，视物散乱，宜服犀角散方：

犀角屑半两 羚羊角屑半两 车前子一两 枸杞子一两 槐子 五味子 青箱子 牛蒡子 微炒 羌蔚子 胡黄连已上各三分 兔肝一具，微炙

右件药，捣细罗为散，每于食后，煎槐子汤，调下二钱，临卧再服。

治坠睛久不差，宜服羌活散方：

羌活二两 秦艽去苗 防风去芦头 桂心 牛蒡子炒 胡黄连 茯神已上各一两 白附子炮裂 犀角屑 酸枣仁微炒。各三分 龙脑一分，细研入

右件药，捣细罗为散，每服空心，以盐汤调下二钱，晚食前，煎麦门冬熟水，再调服之。

治眼风邪所攻，睛坠向下，渐渐失明，宜服槐子丸方： 圣济总录治坠睛失明，眼睛牵陷。

槐子一两半 天麻一两半 独活一两半 总录去芦头 地肤子一两半 沙参一两半，去芦头 人参一两半，去芦头 羖①羊角屑一两半 决明子二两 防风一两，去芦头 总录去叉 甘菊花一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以淡浆水下三十丸，夜临卧再服。

治坠睛风热所攻，宜用此点眼方：

猪肝一具 黑豆花曝乾 槐花曝乾 地黄花

曝乾。已上各一两

右件药，除猪肝外，捣细罗为散，和猪肝内铛中，以水二斗，缓火煎，候上有凝脂，似酥片子，此是药矣，已物掠尽为度，以瓷合中盛，每以铜箸取如黍米大，点眦中，日三四度。

治眼脓漏诸方

夫目是肝之外候，上液之道，风热客于眦之间，热搏于血液，令眦内结聚，津液乘之下上，故成脓；血汁不尽谓脓漏，俗呼为漏睛是也。又有眼因患疮，出脓血后，大眦头常有脓涎，亦名漏睛。若不早治，日久眼生黑点，微有黯色，侵损于目，即难治也。

治眼脓漏不止，宜服黄耆散方：

黄耆二两，锉 防风二两，去芦头 地骨皮一两 远志一两，去心 人参一两，去芦头 赤茯苓一两 子芩二两 川大黄二两，锉碎，微炒 漏芦一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盞，煎至六分，去滓，食后温服，神巧万全方同。临卧再服。忌炙煨油腻、毒滑鱼肉。

治眼脓漏，眦头赤痒，日夜出脓水不止，宜服玄参丸方：

玄参 决明子 黄耆 锉 黄连去须 青箱子 露蜂房微炙 漏芦 羚羊角屑已上各一两 蕤仁一两半，汤浸，去赤皮 真珠粉 雄黄细研 朱砂细研。已上各半两

右件药，捣罗为末，入研了药，一时研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以温浆水下二十丸，临卧再服之。

治眼脓漏，视物不明，点眼方：

雄黄细研 石决明捣碎，细研，水飞过 马牙消 细研。已上各一两 青盐半两，细研 蜜三合 青羊胆三枚

右件药，用生绢袋盛，以蜜并羊胆汁中，浸两复时，挹取汁，于瓷合子内盛，点之，不用更掠。

① 羖：太平圣惠方作“羖”。

治眼脓漏久不止，宜点白矾煎方：

白矾一分，烧灰 黄柏末三分 黄连末一分 雄黄一分 神巧万全方研 熊胆一钱 朱砂一分 万全方研

右件药，都细研令匀，以水二大盏，调令匀，内瓷瓶中，以重汤煮一日，药成待冷，用绵滤过，每以铜箸取少许，点目眦头。

治漏睛脓汁出，经年不绝，熨眼方：

马齿苋子半两 人苋子半合

右件药，捣罗为散，入铜器中，于饭甑上蒸，以绵裹熨眼大眦头泪孔有脓水出处。凡熨眼之时，须药热熨，透睛三五十度，脓水自绝。

治眼眵眵诸方

夫藏腑虚损，风邪痰热所乘，传注于肝，上冲于目，故令瞻视不分明也。皆由肝气不足，心气虚伤，胸膈风痰，劳热所攻，则不能远视，视物昏暗，则谓之眵眵也。

治肝藏中痰实，热毒冲眼，远视眵眵，宜服川升麻散方：

川升麻一两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 赤茯苓三分 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 黄芩一两 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 细辛半两 羚羊角屑半两 生乾地黄一两 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，苦竹叶二七片，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治肝藏风虚，眼目昏暗眵眵，视物不明，宜服薯蓣散方：

薯蓣 防风去芦头 山茱萸 枳壳麸炒微黄，去瓤 人参去芦头 枸杞子 茯神 芎藭 覆盆子已上各一两 甘菊花三分 细辛三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服空心，以枣汤调下二钱，夜临卧再服。

治肝气虚乏，视物眵眵，欲成青盲，面目青，眼中多泪，调肝细辛散方：

细辛一两 蕤仁二两，汤浸，去赤皮 柏子仁二两，微炒 甘草一两，炙微赤，锉 羊子肝二具，细切，

炙乾

右件药，捣细罗为散，每服空心，以温酒调下二钱，晚食前再服。

治眼视物眵眵，青羊肝散方：

青羊肝一具，去胆膜，切 决明子五两，微炒 蓼子二两，微炒

右件药，先将羊肝于新瓦盆中，慢火上焙乾，同^①诸药，捣细罗为散，每服食前，以粥饮调下二钱，夜临卧再服。

治肝藏风热，两目眵眵，视物不明，宜服蓝实丸方：

蓝实半两 决明子半两 青箱子半两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤 黄连半两，去须 地肤子半两 川大黄半两，锉碎，微炒 甘菊花半两 甘草半两，炙微赤，锉 茺蔚子半两 车前子半两 蕤仁半两，汤浸，去赤皮 羚羊角屑半两 兔肝一具，曝乾 鲤鱼胆七枚，曝乾 防风半两，去芦头 生乾地黄半两 细辛半两 赤茯苓半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以清粥饮下二十丸。

治风热壅滞，眼不得见日，泪出眵眵，不见物，宜服青箱子丸方：

青箱子半两 决明子半两 甜葶苈半两，隔纸炒令紫色 车前子半两 细辛半两 五味子半两 麦门冬一两，去心，焙 生乾地黄半两 枸杞子半两 茺蔚子半两 防风半两，去芦头 兔肝一具，炙乾 泽泻半两 地肤子半两 桂心半两 兔丝子半两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以粥饮下二十丸。

治眼视物漠漠，似隔绢看物，宜服石决明丸方：

石决明一两，捣碎细研，水飞过 黄连三分，去须 秦皮三分 细辛半两 茺蔚子一两 蕤仁三分，汤浸，去赤皮 车前子三分 甘草半两，炙微赤，锉 羚羊角屑三分

^① 同：太平圣惠方作“纳”。

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以温水下二十丸。

治眼眵眵昏暗，赤涩怕日，泪出难开，宜点龙脑煎方：

龙脑 一分 雄黄 一分 黄丹 半两 玄人^① 一分，汤浸，去赤皮 铜绿 一分 青盐 一分 腻粉 一分

右件药，都研三两日，即可用，然后取白蜜半斤，搅令匀，内于一细长项瓷瓶内，以重汤煮一复^②时，候冷取出，每以铜箸取药，如绿豆大，每一只眼内点三点，相次用热盐汤洗掠之。

治眼眵眵不明，点眼方：

右取乌鸡胆汁，夜临卧时点之。

又方：

右取生兔肝，研绞取汁，以绵裹，人^③乳汁中渍，滴目中。

又方：

右以鼠胆汁点之。

又方：

右以空青或曾青，水渍露一宿，以水点之效。

治眼见黑花诸方

夫眼见黑花，皆起于藏腑，为阳气不实，阴气竞生故也。凡人阴阳安和，精气上注于目，故能令目明也。若肝胆劳伤，气血不足，而更注目强视，看读细书，劳动所伤，承虚致患；或有因患起早，荣卫气虚，恣食五辛，而伤正气；摄养既已失度，眼目于此患生，睹物或如飞蝇，或如乱发。因兹岁久，渐变多般，黑白象龙蛇之形，远近如烟雾看物。针药宜补于五藏，保养须在于十全，不值良医，疾状弥笃，立成内障也。

治眼见黑花，或眼暗后，变为青盲，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑 三分 羌活 半两 黄芩 半两 人参 半两，去芦头 决明子 半两 车前子 三分 防风 三分，去芦头 玄参 半两 细辛 三分 甘菊花 半两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治眼中见黑花者，从肾虚而起，诊右手尺脉，当沉而数者，是其候也，宜服熟乾地黄丸方：

熟乾地黄 石斛 去根，锉 兔丝子 酒浸三日，曝乾，别捣为末 防风 去芦头 黄耆 锉 车前子 茺蔚子 覆盆子 肉苁蓉 酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 磁石 烧醋淬七遍，细研，水飞过 地肤子 已上各一两 兔肝 一两半，炙乾

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于空心，以盐酒下三十丸，晚食前再服。

治肝肾风虚攻上，眼见黑花不散，宜服决明子丸方：

决明子 一两 车前子 半两 甘菊花 一两 防风 半两，去芦头 蔓荆子 半两 芎藭 半两 生乾地黄 三分 梔子仁 半两 细辛 半两 白茯苓 半两 玄参 半两 薯蓣 半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，煎桑枝汤下二十丸。

治眼昏，翳赤涩，远视似有黑花，及内障不见物，宜服肉苁蓉丸方：

肉苁蓉 一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 雀儿 一十箇，去毛嘴爪翅足，存肠胃，去骨，烂研 神巧万全方 一只 磁石 一两，烧醋淬七遍，细研，水飞过 兔丝子 二两，酒浸三日，曝乾别捣为末 万全方 三两 神曲 一两，炒微黄 青盐 一两

右件药，捣罗为末，以好酒二升，入少炼熟蜜，入雀肉及盐，研令极烂成膏，和诸药，丸如梧桐子大，每于空心及晚食前，以温酒下二十丸。

治眼见黑花，冲风泪出，远视不明，宜服磁石丸方：

磁石 二两，烧醋淬七遍，细研，水飞过 柏子仁 一两

① 玄人：太平圣惠方作“葵仁”。

② 复：太平圣惠方作“饭”。

③ 人：太平圣惠方作“入”。

黄耆一两，锉 防风二①两，去芦头 乾姜半两，炮裂，锉
白茯苓一两 远志三分，去心 桂心三分 附子
一两，炮裂，去皮脐 地骨皮半两 巴戟一两 牛膝
一两，去苗 熟乾地黄一两 覆盆子二两 鹿茸二
两，去毛，涂酥，炙微黄 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱
皮，炙令乾

右件药，捣罗为末，入磁石，研令匀，
炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于空
心及晚食前，以温酒下三十丸。

治肝肾风虚，眼生黑花，宜服此方：

磁石二两，烧醋淬七遍，捣碎细研，水飞过 神曲四
两，微炒 朱砂一两，细研，水飞过

右件药，捣罗为末，研令匀，炼蜜和捣
一二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以温
酒下二十丸，粥饮下亦得。

治眼昏暗诸方

夫眼者，五藏六腑阴阳之气，皆上注于
目，若血气充实，则瞻视分明；若血气虚竭，
则风邪所侵，故令昏暗不明也。

治肝藏风热，眼目昏暗，并加涩痛，宜
服决明子散方：

决明子一两 甘菊花一两 青箱子一两 羚羊
角屑一两 芎藭一两 犀角屑一两 玄参一两
黄芩一两 茯神一两 梔子仁一两 甘草半两，炙
微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，水一中
盏，入竹叶七片，煎至六分，去滓，食后温
服。

治眼昏暗，漠漠不明，宜服冬瓜子散方：

冬瓜子一两 青箱子三分 牡荆子三分 地
肤子三分 蔓菁子三分 决明子三分 车前子
三分 茺蔚子三分 白蒺藜二②分，微炒，去刺 松
子仁三分 桂心三分 蔓萸根三分 蕤仁三分，汤
浸，去赤皮 细辛三分 兔丝子三分，酒浸二日，曝乾，
别捣为末

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温
水调下一钱。

治眼昏暗，祛风止泪，决明子散方：

决明子三两 柏子仁二两 防风二两，去芦头
川椒四两，去目及闭口者，微炒去汗 地肤子三两 细
辛三两 白芷三两 桂心三两 车前子三两

右件药，捣细罗为散，每于空心及晚食
前，以温酒调下二钱。

治肝肾风虚，眼昏暗，久视无力，宜服
兔肝丸方：

兔肝二两，炙乾 防风一两，去芦头 玄参一两
决明子三分 车前子一两 茯神一两 地骨皮
三分 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 龙齿一两 甘菊花
半两 苦参半两 川大黄二两半，锉碎，微炒 麦门
冬一两半，去心，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，每于食后，以温浆水下二十
丸。

治肝风多泪，眼目昏暗，宜服青箱子丸
方：

青箱子一两 甜瓜子仁一两 兔丝子一两，酒
浸三日，曝乾，别捣为末 白蒺藜一两，微炒，去刺 面
曲一两，炒令微黄 乌梅肉一两，微炒 川大黄二③两，
锉碎，微炒 桂心一两 蔓荆子一两 决明子一两
蕤仁二两，汤浸，去赤皮 牡荆子一两 茺蔚子一两
枸杞子一两 萤火虫一两，微炒，去翅足 地肤子一两
细辛二两 柏子仁一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，
丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下二
十丸。

治眼补肝祛暗明目，能令远视，地肤子
丸方：

地肤子三分 蓝子一分 白蒺藜三分，微炒，去刺
车前子半两 甜瓜子半两 茺蔚子一分 青箱子
三分 细辛半两 萤火虫一分，微炒，去翅足 决明子
二④分 黄连三分，去须 覆盆子三分 生乾地黄
一两 兔丝子三分，酒浸三宿，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下二十丸。

治肝明目，祛风除暗，决明子丸方：

决明子 槐子 覆盆子 青箱子 地肤子 车前子 已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心，以温酒下二十丸，晚食前再服。

治眼昏暗，不能远视，宜服蔓菁子丸方：

蔓菁子 五味子 枸杞子 地肤子 青箱子 决明子 楮实 水淘，去浮者，微炒 茺蔚子 兔丝子 酒浸三日，曝乾，别捣为末。各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于空心，以温酒下一①十丸，晚食前再服。

治肝肾风虚，眼目昏暗，四肢无力，宜服磁石丸方：

磁石 三两，烧赤，醋淬七遍，捣碎细研，水飞过 兔丝子 二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 桂心 黄耆 羚羊角屑 车前子 薯蓣 已上各一两 细辛 半两 熟乾地黄 一两半

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，加至四十丸。

治眼目昏暗，宜服补肝明目，车前子丸方：

车前子 羚羊角屑 防风 去芦头 兔丝子 酒浸三日，曝乾，别捣为末。已上各二②两 决明子 一两半

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温水下三十丸，夜临卧再服。

治肝肾俱虚，眼常昏暗，宜服驻景丸方：和剂局方治肝肾俱虚，眼常昏暗，多见黑花，或生障翳，视物不明，迎风有泪，久服补肝肾增目力。简易方、管见大全良方、御医撮要同。

兔丝子 五两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 得效方炒车前子 三③两 熟乾地黄 三两 增注净洗，酒酒蒸，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于空心，以温酒下三十丸，得效方五十

丸。晚食前再服。直指方右末炼蜜丸，桐子大，每五十粒食前盐汤下，或白茯苓、石菖蒲煎汤下。本方加枸杞子一两半，尤佳。

治肝虚目昏，补肝地肤子散方：

地肤子 二斤，阴乾，捣罗为末 生地黄 五斤，净洗，捣绞取汁

右件药，相拌，日中曝乾，捣细罗为散，每服空心，以温酒调下二钱，夜临卧，以温水调再服之。

治眼昏暗，能令彻视见远，朱砂丸方：

朱砂 半两，细研 青羊胆 一枚

右以朱砂末入胆中，悬屋西北角，阴乾，百日取出，丸如小豆大，每于食后，以粥饮下十丸。

治眼补肝气明目，延年益寿，蔓菁子散方：

蔓菁子 一斤，以水淘净 黄精 二斤，和蔓菁子九蒸九曝乾

右件药，捣细罗为散，每服空心，以粥饮调下二钱，日午晚食后，以温水再调服。

治眼补肝，除暗明目，决明子散方：

决明子 一升 蔓菁子 二升，用好酒五升，煮酒尽，曝乾

右件药，捣细罗为散，每服以温水调下二钱，食后及临卧服。

治眼热目暗，明目槐子丸方：

槐子 黄连 去须。已上各二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食后，以温浆水下二十丸，夜临卧再服。

又方：

地肤子 二④两 枸杞子 二⑤两 营实 二⑥两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 三：太平圣惠方作“一”。

④ 二：太平圣惠方作“一”。

⑤ 二：太平圣惠方作“一”。

⑥ 二：太平圣惠方作“一”。

以温酒调下二钱。

治劳伤肝气，眼目昏暗，宜服此方：

地肤子五两，末 生地黄汁一中盏

右件药，相和，却曝令乾，再捣细罗为散，每服不计时候，以温酒下一钱。

治劳伤肝气眼暗，明目方：

萤火虫二七枚 白犬胆一枚

右件药，阴乾，捣细罗为散，每取如黍米大点之。

又方：

萤火虫七枚

右用鲤鱼胆二枚，内萤火^②于胆中，阴乾百日，捣罗为末，每用少许点之，极妙。

又方：

右以白瓜子一升，绢袋盛，于沸汤中蘸三遍，曝乾，却以醋五升渍三宿，又曝乾，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下一钱。

又方：

蔓菁子二升，淘令净，蒸曝三五遍

右件药，捣细罗为散，每服，以清粥饮调下一钱，日三四服。

又方：

右以黑豆紧小者，净择，布擦，内于牛胆中，系缚，悬净室，令阴乾，每日食后，温水下三七粒。

又方：

车前子十两

右捣细罗为散，用蜜调和，蒸令香熟，每于食后，以清粥饮调下小弹子大。

又^③：

兔丝子三两，酒浸三日，曝乾

右捣罗为末，用鸡子白和丸，如梧桐子大，每服空心，以温酒下三十丸。

又方：

鹰眼睛一对，炙乾，捣末

右研令极细，以人乳汁再研，每以铜箸取少许，点于瞳人上，日夜三度，可以夜见物。或取腊月鸬鹚眼睛，依上法用效。

又方：

右以决明子，每日空心，以粥饮下三十粒，渐加至四十粒，取意久服，不限多少。

治眼被物撞打著诸方

夫眼忽被物撞打著，睛出眼带未断，当时^④□入睑中，但勿惊触，可四畔摩膏，及以生^⑤□黄，细捣厚傅之，无令外风侵袭。若内有^⑥□血，以针引之自出，眼中亦不用傅药；若^⑦□及睛血出，亦依此将理。至差后，须长服^⑧□风热药，镇养五藏，不尔，则热冲^⑨□，如眼^⑩□断睛损，即不可治也。

治眼撞打著疼痛，宜服赤芍药散方：

赤芍药一两 芫蔚子一两 防风去芦头 芎藭 藁本 桂心 黄耆锉 枳壳麸炒微黄，去瓢 白芷已上各三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治眼忽被撞打著，肿胀疼痛，宜服生乾地黄散方：

生乾地黄 芎藭 羚羊角屑 川大黄 锉碎，微炒。已上各一两 赤芍药 枳壳麸炒微黄，去瓢 木香已上各三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治眼撞打著，瞳人不损，白睛有瘀血不散，疼痛不可忍，宜服琥珀散方：

琥珀一两，细研 当归一两，锉，微炒 赤芍药 桃仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 羚羊角屑 突厥白 生乾地黄 藁本已上各三分^⑪ 川大黄一两，锉碎，微炒

① 七：太平圣惠方作“二七”。

② 火：太平圣惠方此下有“虫”字。

③ 又：太平圣惠方此下有“方”字。

④ 时：此下脱字，太平圣惠方作“纳”。

⑤ 生：此下脱字，太平圣惠方作“地”。

⑥ 有：此下脱字，太平圣惠方作“恶”。

⑦ 若：此下脱字，太平圣惠方作“骨”。

⑧ 服：此下脱字，太平圣惠方作“治”。

⑨ 冲：此下脱字，太平圣惠方作“上”。

⑩ 眼：此下脱字，太平圣惠方作“带”。

⑪ 分：太平圣惠方作“两”。

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温水调下二钱。

治眼为他物所伤，三胆点眼方：

羊胆二^①枚 鸡胆三枚 鲤鱼胆二枚

右件药，摘破调合令匀，频频点之。

治眼为物所伤，或肉努，宜用此方：

生地肤苗五两，净洗 备预百要方拭去水气

右捣绞取汁，瓷合中盛，以铜箸频点目中。冬月煮乾者，取汁点之。

又方：

右以杏仁烂研，以人乳汁浸，频频点。

备预百要方同。

治眯目诸方

夫眯目者，是飞鸢诸物，尘埃之类，入于眼中，粘睛不出，遂令疼痛难开也。

治眯目涩痛不明方：

右捶羊鹿筋，擘之如被弓法，内筋口中，熟嚼，细擘眼内著瞳子脸上，以手当脸上轻按之；若有眯者，按二七过便出之，视眯当著筋出来即止。未出者，复为之。如此法，恒以平旦日未出时为之，以差为度。出讫，当以好蜜注四眦头，鲤鱼胆亦佳。若数按目痛，可间日按之。 备预百要方眯目涩痛方：搥羊鹿筋头，熟嚼，入目按之。出讫，当以清蜜注目眦，鲤鱼胆注之亦佳。无筋，桑根白皮亦佳。

治物落眼内不出者， 琐碎录作或物入眼，及虫入眼。取好清水研细墨，以铜箸点之，经验秘方、急救仙方，简奇方点角。即出。 神效名方好墨清水研，倾入眼中烹之，即出。卫生易简方同。 山居四要浓研好墨点眼，自出。

治一切物眯目中，妨痛不可忍方：

右取猪脂，去筋膜，于水中煮，待有浮上如油者，掠取，贮于别器中，又煮，依前再取之，仰卧去枕，点于鼻中，不过三两度，其脂自入眼角中，流出眯物即差。 圣济总录治杂物眯目不出方：猪脂一分 右一味，取塞鼻，随左右用之出。

治杂物眯目不出方：

右取桑根白皮一片，新者，如箸大，削一头令薄，捶令软滑，渐渐令入于目中，粘之，须臾自出。 圣济总录同。

又方： 圣济总录治云母等 入眼方。神巧万全方治麦芒入目不出方。 豆豉三七粒，著水中浸，洗目，视之即出。

又方： 圣济总录治云母等 入眼方。 酥少许，内鼻中，随目总录随眯目。左右，垂头卧，总录此下有少时二字。令流入目中，有泪，即眯物当逐泪出。

又方： 鲍鱼头二枚，地肤子半合，以水煮令烂，取汁，以注目中，即出。

又方： 白藁荷根， 圣济总录云取心。捣绞取汁，注目中，即出。 备预百要方草芒沙石眯目方：捣藁荷心，取汁，注眦即出。

又方： 东^②墙头马齿苋，烧灰， 圣济总录烧灰，细研。少少点眦头，即出。

又方： 备预百要方草芒沙石眯目方。甑带烧灰，水调服一钱。 圣济总录甑带烧灰。细研，每服二钱匕，水调服之，即出。

又方：

蓬麦一分 乾姜一分，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每服，以井华水调下二钱。 圣济总录治眯目不出，生肤翳，瞿麦散方：瞿麦穗 乾姜炮。各半两 右二味，捣罗为细散，食后，以井华水调服二钱匕，日二。

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 东：太平圣惠方作“拣”。

眼 门四

和 剂 局 方

治眼目疾

锦鸠丸：治肝经不足，风邪内乘上攻，眼暗泪出，怕日羞明，隐涩痒痛，瞻视茫茫，多见黑花，或生翳膜，并皆治之。

甘菊花^①拣净 黄连去须 防风去芦 细辛去苗 杜蒺藜炒，去尖角 牡蛎火煨，取粉用 管见大全良方去土，取粉用 官桂去粗皮。各五两 瞿麦 草决明子得效方二两 羌活去芦 蕤仁去皮。各三两 白茯苓去皮，四两 蔓菁子二升，淘洗，绢袋盛，饭甑蒸一伏时，晒 班鸠一只，去皮毛肠嘴爪，用文武火连骨炙乾 羯羊肝一具，薄批，炙乾令焦

右为末，炼蜜和，杵五百下，丸如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，以温水或温酒下，空心、日午、临卧，日三服。如久患内外障眼，服诸药不效者，渐加服五十丸，必效。暴赤眼疼痛，食后用荆芥汤下二十丸。

密蒙花散：治风气攻注，两眼昏暗，眵泪羞明，睑生风粟，隐涩难开，或痒或痛，渐生翳膜，视物不明，及久患偏头疼，牵引两眼，渐觉细小，昏涩隐痛，并暴赤肿痛，并皆治之。

密蒙花拣净 石决明^②微妙 一本及诸方，用盐同东流水煮一伏时，漉出，研粉 羌活去芦 菊花去土 诸方去枝 杜蒺藜炒，去尖 永类铃方去刺 木贼各等分 管见大全良方挫

右为细末，每服一钱，腊茶清调下，食后，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。日二服。经验秘方：蜜蒙花筛，拣净 石决明磨去粗皮，微妙，净秤 羌活去芦 菊花去枝茎 杜蒺藜去尖芦 木贼去节秤 右为细末，各等分两，每服，抄

二钱，腊茶清调下，食后，日进二服，各二两。玉机微义：羌活 白蒺藜炒 木贼 密蒙花 石决明各一两 菊花二两 右为末，每服二钱，茶清食后调下。

羚羊角散：治大人小儿一切风热毒，上冲^③眼目，暴发赤肿，或生疮疼痛，隐涩羞明。

羚羊角镑 车前子 甘草^④微炙 黄芩 川升麻各十两 决明子二十两，炒 草龙胆去芦 山梔取仁。各五两

右为细末，每服一钱，食后温熟水调下，日进三服，小儿可服半钱。

秦皮散：治大人小儿风毒，严氏济生方暴风客热。赤眼肿痛，痒涩眵泪，昏暗羞明。

滑石桂府者捣碎 黄连去须 秦皮各十两

右为细末，每用半钱，沸汤泡，去滓，温热频洗。

镇肝丸：治肝经不足，内受风热，上攻眼目，昏暗痒痛，隐涩难开，推^⑤眵多泪，怕日羞明，时发肿赤，或生障翳，并宜服之。

决明子炒 地肤子 远志去心 防风去芦及叉 蔓荆子去白皮 羌蒺藜子 茯苓白者，去皮 人参去芦。各一两 青箱子 柏子仁炒 玄参 甘草炙 车前子 地骨皮一本及增注和剂去土 山药柴胡去芦，甘菊花各半两 细辛去苗，一分

右为细末，蜜水煮糊为丸，如梧桐子大，每服二十丸，用米饮下，食后，日二服。

菊睛丸：治肝肾不足，眼目昏暗，瞻

① 官：太平惠民和剂局方作“肉”。

② 冲：太平惠民和剂局方作“攻”。

③ 推：太平惠民和剂局方作“堆”。

视不明，茫茫漠漠，常见黑花，多有冷泪。久服补不足，强目力。

甘菊花四两 一本及诸方拣 巴戟去心，一两 苁蓉酒浸，去皮炒，切，焙，二两 玉机微义一两 枸杞子三两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三十丸至五十丸，温酒或盐汤下，空心，食前服。管见大全良方同。医方大成：右为末，炼蜜丸，如梧桐子，每服五十丸，温酒盐汤食后下。微义作食远任下。杨氏家藏方：加五味子三两。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。直指方治肝肾气虚，目暗黑花：苁蓉酒浸，洗，焙，二两 右细末，炼蜜丸，桐子大，每五七十粒，食前盐汤下。余太宰方：加熟地黄二两，净或用驻景丸对交服。

菩萨散：治男子妇人风气攻注，两目昏暗，眵泪羞明，睑毗肿痒，或时赤痛，耳鸣头眩。

白蒺藜炒 防风锉炒 一本三两 苍术米泔浸一宿，去皮，锉炒。各二两 荆芥穗一两半 甘草炙，一两 右为末，不拘时，入盐少许，沸汤或酒调下一大钱，神效。得效方治风毒攻眼，昏泪臃痒：苍术①日换童便，浸二宿，锉，晒 防风二两 白蒺藜炒，捣去刺，二两 荆芥穗一两半 甘草盐水炙，七钱半 右为末，每服二钱，直指方一钱。入盐少许，沸汤点服，或用消风散②夹和尤佳。方见诸风门。

拨云散：治男子妇人风毒上攻，眼目昏暗，翳膜遮障，怕日羞明，眼多热泪，隐涩难开，眶痒赤痛，睑毗红烂，瘀肉侵睛。但是一切风毒眼疾，并皆治之。

羌活 防风 甘草炒 柴胡各一斤

右为细末，每服二钱，水一中盏③，煎至七分，食后、临睡时服，薄荷茶调，菊花苗汤下亦得。忌醃藏、酢酱、湿面、及炙煨、发风毒等物④。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。永类铃方右细末，每二钱，薄荷茶调，临卧服。忌炙煨，酢面等。

草龙胆散：治上焦受于风热，气毒攻

冲，眼目暴赤，眵涩羞明，肿痛多眵，迎风有泪，翳膜攀睛，胥肉隐痛，并治之。

龙胆草洗去土⑤ 一本及增注和剂去芦 菊花去梗 木贼洗，去节 草决明子微炒 甘草炙。各二两 香附子炒去毛 川芎不见火。各四两 袖珍方 各二两

右为细末，每服二钱，用麦门冬熟水，入砂糖少许同调，食后服，或米泔调，或食后⑥临睡服。又方见后。

蝉花散：治肝经蕴热，风毒之气内搏，上攻眼目，翳膜遮睛，赤肿疼痛，昏暗视物不明，隐涩难开，多生眵泪，内外障眼。医方大成治肝经蕴热，毒气上攻，眼目赤肿，多泪羞明，一切风毒伤肝 玉机微义作风热昏翳者，并宜服之。

草决明炒 甘菊花去梗 川芎不见火 蝉退洗去土 山梔子去壳 谷精草去土 防风不见火 诸方去芦 黄芩去土 蔓荆子去皮 木贼草净洗 羌活不见火 荆芥穗去梗 密蒙花去枝 白蒺藜炒，去土 诸方去刺 甘草炒。各等分

右为末，每服二钱，用茶清调服，或用荆芥汤入茶少许调服亦得，食后及临卧时服。大成右为末，每服二钱，食后用茶清调服，微义同。或荆芥汤调亦可。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。直指方治风眼热眼，昏涩肿疼，渐生翳膜：蝉壳洗晒 甘菊 川芎 防风 羌活 山梔仁 白蒺藜炒，去刺 草决明炒 荆芥穗 蔓荆子 谷精草洗晒 密蒙花 木贼去节，童尿浸晒 苍术米泔浸，焙 甘草炙。等分 右末，每二钱，食后米泔茶清恁下。

春雪膏：治肝经不足，内受风热，上攻头⑦目，昏暗痒痛，隐涩难开，昏眩管见大全良方、袖珍方作推眵。赤肿，怕日羞明，不能远视，迎风有泪，多见黑花⑧。

① 术：世医得效方此下注有“二两”二字。

② 消风散：方见本书卷十九诸风门七。

③ 一中盏：太平惠民和剂局方作“一盏半”。

④ 毒等物：太平惠民和剂局方作“毒物等”。

⑤ 土：太平惠民和剂局方作“芦”。

⑥ 或食后：太平惠民和剂局方作“食后或”。

⑦ 头：太平惠民和剂局方作“眼”。

⑧ 花：太平惠民和剂局方此下有“并皆疗之”四字。

脑子二钱半，研 蕤仁去皮壳，压去油，二两 袖珍方细研

右用生蜜六钱，将脑子、蕤仁同知^①母^②用铜筋^③或金银钗股，大小眦时复少许点之^④，治连眶赤烂，以油纸涂药贴。

流气饮： 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义名明目流气饮。治肝经不足，内受风热，上攻眼目，昏暗视物不明，常见黑花，当风多泪，怕日羞明，推^⑤眦赤肿，隐涩难开，或生障翳，倒睫拳毛，眼眩赤烂，及妇人血风眼，及时行暴赤肿眼，眼胞紫黑，应有眼疾，并宜服之。

牛蒡子炒 荆芥去梗 木贼去根节 细辛去苗 白蒺藜炒，去刺 玄参去芦 菊花去枝 大黄炮 蔓荆子去白^⑥ 黄芩去芦 微义用黄芪 甘草炙 防风去芦^⑦ 山梔子去皮 川芎各一两 草决明一两半 苍术二两，米泔浸洗 一本三两，诸方米泔浸炒

右为细末，每服二钱半，大成、集成、经验方、袖珍方、永类铃方、微义二钱。临卧用冷酒微义温酒。调下。如牙^⑧儿有患，只令乳母服之。 直指方治风热攻眼赤肿：荆芥穗 梔子仁 牛蒡子炒 蔓荆子 甘菊 细辛 甘草炙 防风 白蒺藜炒，去刺 玄参 川芎 大黄 黄芩 木贼去节，童尿浸，晒 草决明各一两 苍术米泔浸一宿，焙，二两 右末，每服二钱，食后临卧紫苏煎汤调下，或蜜汤下。得效方同。

洗肝散： 治风毒上攻，暴作赤目，肿疾^⑨难开，隐涩眦泪，昏暗羞明，或生翳膜。直指方：肝盛，风热攻眼，赤肿眦泪，浮雾蔽明。

山梔取仁 川芎 防风去芦 薄荷去梗 当归去芦 大黄煨 羌活去芦 甘草炙。各二两

右为末，每服二钱，冷水或熟水调下，食后简易方同。日三服 管见大全良方日三四服。见效。直指方：右末，每服二钱，食后荆芥泡汤调下。医方大成：右为末，每服二钱，食后熟水调下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义同。

菊花散： 理肝气风毒，眼目赤肿，昏

暗羞明，癢涩难开，攀睛瘀肉，简易方作努肉。或痒或痛，渐生翳膜，及治暴赤肿痛^⑩。 医方大成理肝受风毒，眼目赤肿，昏暗羞明，多泪涩痛。

白蒺藜炒，去尖 蝉退去头足翅 羌活去芦，不见火 木贼草去根节。各三两 菊花去梗，六两

右为细末，每服二钱，食后临卧，茶清调下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。常服明利头目，洗肝去风。忌发风，腌藏、炙煨等物。 管见大全良方同。 直指方治肝受风毒，眼目昏矇，渐生翳膜：蝉壳去足 木贼去节，童尿浸一宿，晒 白蒺藜炒，捣去刺 羌活各三两 甘菊去萼，四两 荆芥穗 甘草炙。各二两 右末，每二钱食后茶清下。得效方同。

明睛散： 能治外障，退翳膜，疗风毒上攻，眼疼赤肿，或睑眦痒烂，时多热泪昏涩。

赤芍药 当归去芦，洗，焙 黄连去须 滑石细研。各五两

右为细末，入研滑石拌匀，每用半钱，沸汤点，澄清去滓，热洗。忌一切腌藏、鱼酢、酒面等毒物。 管见大全良方同。

蝉花无比散： 治大人小儿远年近日，一切风眼、气眼攻注，眼目昏暗，睑生风粟，或痛或痒，渐生翳膜，侵睛遮障，视物不明。医方大成治大人小儿，风毒伤肝，或为气攻，一切眼目昏暗，渐生翳膜。及久患偏正头风，牵搐两眼，渐渐细小，连眶赤烂，及小儿疮疹入眼，白膜遮睛，赤涩隐痛^⑪常服祛风、退翳、明目。

石决明用盐同东流水煮一伏时，漉出，研细^⑫ 当

① 知：太平惠民和剂局方作“搜和”。

② 母：太平惠民和剂局方作“每”。

③ 筋：太平惠民和剂局方此下有“子”字。

④ 之：太平惠民和剂局方此下有“及”字。

⑤ 推：太平惠民和剂局方作“堆”。

⑥ 白：太平惠民和剂局方此下有“皮”字。

⑦ 芦：太平惠民和剂局方作“苗”。

⑧ 牙：太平惠民和剂局方作“嬰”。

⑨ 疾：太平惠民和剂局方作“痛”。

⑩ 痛：太平惠民和剂局方此下有“并皆治之”四字。

⑪ 痛：太平惠民和剂局方此下有“并皆治之”四字。

⑫ 细：太平惠民和剂局方作“如粉”。

归洗，焙 川芎 羌活各三两 蛇脱微炙，一两 简易方
无 防风去叉枝 诸方去芦 茯苓去皮 简易方白茯苓 甘
草各四两 一本及诸方炙，袖珍方各三两 蒺藜炒，去刺，半
斤 蝉退去头足翅，二两 简易方微炒，一两 芍药赤者，
十三两 玉机微炙十两，炒 苍术浸去皮，炒，十二两

右为细末，每服三钱，食后米泔调服，
茶清亦得。忌食发风毒等物。医方集成、南北经验
方、永类铃方与大成同。直指方治风眼、气眼，
昏泪痒翳膜，或头风牵引，眼小胞烂：石决
明用东流水，入盐煮一伏时，捣研加粉 当归 防风 羌
活各三两 蝉壳洗晒 甘草炙。各二两 蛇皮皂角，水
洗，新瓦焙 荆芥 细辛各一两 茯苓四两 蒺藜炒，
去刺，八两 芍药 苍术童尿浸二宿，去皮，切，晒。各十
两 右细末，每二钱，食后米泔茶清恣下。得
效方同。

明眼①地黄丸：治男子女人肝藏积热，
肝修月鲁般经作肾。虚目暗，膜入水轮，漏睛眵泪，
眼见黑花、视物不明，混睛冷泪，翳膜遮障，
及肾藏虚急，肝鲁般经心肝。受虚热，及远年日
近暴热赤眼，风毒气眼，并治之。兼治乾湿
脚气，消中消渴，及诸风气等疾由肾气虚败
者，但服此，能补肝益肾，驱风明目，神效②。
医方大成治男子妇人肝虚积热上攻眼目，
翳膜遮睛，羞涩多泪。此药多治肝肾两经俱
虚，风邪所乘，并治暴赤热眼。

牛膝去芦，酒浸，三两 生乾地黄 熟乾地黄
各洗，焙，一斤 永类铃方各半斤 石斛去苗 防风去芦叉
枳壳去瓢，麸炒。各四两 杏仁去皮尖，麸炒黄，细研去油，
二两 大成四两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每
服三十丸，空心食前温酒下。医方集成、南北经
验方、袖珍方、铃方、玉机微义与大成同。澹家方以豆淋酒下。或
饭饮、盐汤亦得。忌一切动风毒等物。简易方、
管见大全良方、得效方同。简易方又云：唐相李
恭扈从，在蜀患眼或涩、或疼、或生翳膜、
或见黑花如豆大，累累数十不断、或见如飞
虫翅羽，百方不效。僧智深云：相公此病，
缘受风毒。盖五脏实则泻其子，虚则补其母，
母能令子实，子能令母虚，肾是肝母，今肾

受风毒，故令肝虚，肝虚则目视眈眈，用药
与上地黄丸同，但为末，不许犯铁器，空心，
豆淋酒下五十丸。豆淋酒法：用黑豆半升，
炒令烟出，以酒三升沃之，去豆用酒。鲁般
经生地黄 熟地黄并酒洗，焙。各一斤 牛膝去芦，
酒浸 苁蓉酒浸。各二两 杏仁去皮尖，麸炒，研细，去油
膜 石斛去苗根 枳壳麸炒 防风各四两 右为末，
蜜丸桐子大，每服三十丸，空心，酒或用黑
豆淋酒尤妙。是斋医方唐丞相李恭公扈从，
在蜀中日云云。同上。肝虚则目中恍惚，五脏
亦然，脚气，消中消渴，诸风等，皆由肾虚
也，地黄丸经验秘方、简奇方名经验地黄丸。悉主之。
生乾地黄 熟乾地黄各一斤 秘方、简奇方各四两 石
斛去苗 防风去芦 枳壳麸炒，去瓢。各四两 秘方、简奇
方各一两 牛膝酒浸 秘方、简奇方去芦，八钱 杏仁去皮
尖，麸炒黄，为末，入瓦器中研，去油 秘方、简奇方五钱 右
为细末，不许犯铁器，炼蜜丸如桐子大，空
心，以豆淋酒下五十丸。豆淋酒法：同上。用
此酒煮独活，即是紫汤也。直指方明眼生熟
地黄丸，治肾气衰弱，肝受虚热，眼生黑花：
生地黄 熟地黄各一斤半 净石斛炒 枳壳麸炒。
各六两 羌活 防风 牛膝各四两 甘菊去萼，一斤
杏仁去皮，焙，十两 右末，炼蜜丸桐子大，每
五十粒，空心食前盐汤下，或蒺藜煎汤下。

洗眼紫金膏：治远年日近，翳膜遮障，
攀睛努肉，昏暗泪多，瞻视不明，或风气攻
注，睑生风粟，或连眶赤烂，怕日羞明，隐
涩难开，并治之。

朱砂 硼砂 乳香各别研 芍药赤者 当
归去苗，洗。各一分 雄黄研飞，二钱 麝香别研，半钱
黄连去须，半两

右为末，入研药拌匀，再搗，炼蜜搜和
为丸，如皂荚子大，每次用一丸，安净盏内，
以沸汤泡开，于无风处洗，药冷，闭目少时，
候三两时，再煨令热，依前洗，一贴可洗三
五次，不得犯铜铁器内洗，如暴赤眼肿者，
不可洗之。

① 眼：太平惠民和剂局方作“睛”。

② 神效：太平惠民和剂局方作“其效不可具述”。

草龙胆散：治眼暴赤肿痛，风气热上冲，睛疼连眶，眦眦赤烂，瘀肉侵睛，时多热泪，及因叫怒，逆损肝气，久劳瞻视役损眼力，风砂尘土入眼涩痛，致成内外障翳，及一切眼患。

草龙胆 去苗 蒺藜子，去刺。各六两 茯苓 去皮，四两 菊花 去枝，半两 赤芍药 半斤 防风^① 又甘草炙 羌活 各三两

右为末，每服二钱，食后临卧时，温酒调下。袖珍方同。

汤泡散：简易方名黄连汤。治肝经不足，受客热风壅上攻，眼目赤涩，睛疼眦烂，怕日羞明，夜卧多泪，时行暴赤，两太阳穴疼，头旋昏眩，视物不明，渐生翳膜，并皆治之。

赤芍药 当归洗，焙 黄连去须。各等分

右为末，每用二钱，是斋医方半钱。极究^②汤泡，乘热熏洗，冷即再温洗，一日三五次洗，以差为度。简易方此下云：又方加滑石，细研，治外障退翳膜，名明睛散。忌腌藏毒物。其说云，凡眼目之病，皆以血凝滞使然，故以行血药合黄连治之，血得热即行，故乘热洗用，无不效验。直指方治肝虚，风热攻眼赤肿羞明，渐形翳膜：当归 赤芍药 黄连去须。等分 右末，每用二钱，极沸汤泡，乘热先熏后洗，冷则再暖用，日两三次。又方：沸汤入白盐少许，闭目沃洗。盐亦散血。医方大成治肝经不足，风热上壅，眼目赤涩，睛疼多泪：赤芍药 当归洗，焙 黄连去须。各等分 右为末，每服二钱，用极滚汤，乘热熏洗，冷即再温，日三五次。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同，玉机微义此下云，御药院方加荆芥。

还睛丸：治男子女人风毒上攻，眼目赤肿，怕日羞明，多饶眵泪，隐涩难开，眶痒赤痛，眦眦红烂，瘀肉侵睛，或患暴赤，眼睛疼不可忍者，并服立效。

白术生用 兔丝子酒浸，别研 白蒺藜炒，去刺 木贼去节 羌活去苗 青箱子去土 密蒙花 防风去芦 甘草炙。各等分

右为末，炼蜜丸如弹子大，每服一丸，

细嚼，白汤下，空心食前，日三服。又治偏正头痛，头风，头目眩运。

曾青散：治一切风热毒气，上攻两眼，多生眵泪，怕日羞明，隐涩难开，眶烂赤肿，或痒或痛，及时行暴赤眼，睛昏涩痛。

曾青四两 蔓荆子去皮，二两 防风去芦 白姜炮。各一两

右为细末，每用少许末，搐入鼻中，立有功效。

秘传羊肝丸：治丈夫妇人肝经不足，风毒上攻，眼目昏暗，泪出羞明，怕日隐涩难开，或痒或痛，又治远年日近，内外障眼，攀睛努肉，瑞竹堂方、卫生易简方瘀肉。箴刮不能治者，此药治之。

黄连去须，为末 白羊子肝^③ 净洗，去膜 一本及增注和剂、简易方、经验秘方一具。堂方、易简方一介。

右将羊肝，先入沙盆内杵烂，旋次入黄连末拌播，乾湿得所，为丸如梧桐子大，每服十四丸，简易方三十丸，秘方、堂方、易简方四十丸。食后以温浆水下，连作五剂差。但是诸般眼疾及障翳青盲者皆主之。禁食猪肉堂方、易简方有蒜、生葱菹四字。及冷水。治目方用黄连者多矣！此方最为奇异。刘禹锡云：有崔承元者，因官治一死罪囚而活出之，囚后数年以病自^④致死。一旦崔忽为内障所苦，丧明逾年，后半夜叹息独坐，时闻阶除间悉窣之声，崔问为谁？曰：是昔所蒙活囚，今故报恩至此，遂以此方告讫而没。崔依此方合服，不数月眼复明，因传于世。严氏济生续方羊肝丸：治肝经有热，目赤睛疼，视物昏涩。羯羊肝一具，生用 黄连去须，别研，为末 右先将羊子肝去筋膜，于砂盆内搗烂，入前黄连末，杵和为丸，如梧桐子大，每服五十丸，熟水送下，不拘时候。得效方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义同。肘后方治目方用黄连多矣！而羊肝丸尤奇异。取黄连末一大两，白羊子

① 风：此下注文脱字，太平惠民和剂局方作“去”。

② 究：太平惠民和剂局方作“滚”。

③ 肝：太平惠民和剂局方此下注有“一具”两字。

④ 自：太平惠民和剂局方作“目”。

肝一具，去膜，同于砂盆内，研令极细，众手捻为丸，如梧子，每食以暖浆水吞二七枚，连作五剂差。但是诸眼目疾，及障翳青盲，皆主之。禁食猪肉及冷水。经验良方治内

障。羊肝丸又治翳障青盲。黄连末一两 白羯羊肝一两，去膜 右砂盆内同研极细，为丸，每服以温水下三十丸。忌猪肉冷水。

大 全 本 草

孙真人食忌主眯眼者，以少盐并豉置水，视之立出。

越砥石极细，磨汁滴目，除障暗。

药性论：东壁土，削末细筛，点目中翳。

陈藏器云：戎盐，主眼赤毗烂风赤，细研水和，点目中。

崔元亮海上方疗眼热痛，泪不止，以薺蕒子一物捣筛为末，欲卧以铜筋点眼中，当有热泪及恶物出，并夫胬肉，可三四十夜点之甚佳。

外台秘要治目卒痒且痛，末黄连，乳汁浸，点眦中止。

胜金方治眼黄连丸：

宣连不限多少，槌碎，用新汲水一大碗，浸至六十日，后用绵滤过，取汁入元碗内，却以重汤上熬，不住以匙荡搅，候乾为度，即穿地坑子，可深一尺，以瓦铺底，将熟艾四两，坐在瓦上，以火然如炙法，然后以药碗覆上，四畔封泥，开孔，令烟出尽即止。取出刮下，丸如小豆大，每服十丸，甜竹叶汤下。

抱朴子黄连乳汁煎之，治目中百病。

食疗云：决明子主人患热毒气，风眼赤泪，每日取一匙，掇去尘埃，空腹水吞之。百日后，夜见物光也。

外台秘要治积年失明不识人，决明子二分，杵散，食后以粥饮服方寸匕。

又方：治目痛及眯，忽中伤因有热瞋者，取地肤子白汁注目。

药性论云：贝母末点眼，去肤翳。

经验方治疮子入眼，以仙灵脾、葳灵仙

等分，为末，食后米汤下二钱匕，小儿半钱匕。

药性论云：枸杞主患眼风障，赤膜昏痛，取叶捣汁，注眼中妙。

兵部手集疗眼暴赤痛神效。枸杞汁点眼，立验。

外台秘要疗眼暴天行① 肿痒痛，地骨皮三升②，水三升③，煮取三升，绞去滓，更内盐二两，煎取二④升，傅目，或加乾姜二⑤两。

又方：点眼翳，取楮白皮暴乾，合作一绳子如钗股大，烧作灰，待冷，细研如面，每点于翳上，日三五度，渐消。

陈藏器序，五加皮花者治眼瞳人，捣末，酒调服，自正。

古今方惟用蕤核治眼，刘禹锡传信方所著法最奇。云：眼风泪痒，或生翳，或赤眦，一切皆主之。宣州黄连捣筛末，蕤核人去皮，碾为膏，缘此性稍湿，末不得故耳，与黄连分和合，取无虫病乾枣三枚，割头少许，留之，去却核，以二物满填于中，却取所割下枣头依前合定，以少绵裹之，惟薄绵为佳，以大茶碗量水半碗，于银器中，文武火煎取一鸡子以来，以绵滤，待冷点眼，万万不失，前后试验数十人皆应，今医家亦多用得效，故附之。

抱朴子鸡舌香、黄连乳汁煎，治目中之病。

经验方治青盲，此一法当依而用之，视

① 暴天行：外台秘要作“天行暴”。

② 升：外台秘要作“斤”。

③ 升：外台秘要作“斗”。

④ 二：外台秘要作“一”。

⑤ 二：外台秘要作“一”。

物如鹰鹞，有此效。正月八、二月八、三月六、四月四、五月五、六月二、七月七、八月二十、九月十二、十一月二、十二月晦，每遇上件神日，用桑柴灰一合，以煎汤沃之，于瓷器中澄令极清，以药汁稍热洗之。如觉冷，即重汤煮令得所，不住手洗。遇上件日，不得不洗，缘此神日，本法也。

梅师方治目赤毗痛如刺，不得开，肝实热所致，或生障翳，苦竹沥五合，黄连二分，绵裹入竹沥内，浸一宿，以点目中数度，令热泪出。

秦皮一升，水煎澄清，冷洗赤眼极效。

外台秘要治赤眼及睛上疮。秦皮一两，清水一升，于白碗中浸，春夏一食时以上，看碧色出，即以筋头缠绵，仰卧，点所患眼，仍先从大眦中，满眼著，微痛不畏，良久，三五饭间，即侧卧，沥却热汁，每日十度已上著，不过两日差。卫生易简方同。

又方：治眼因赤差后翳晕，秦皮一两，切，水一升五合，煮取七合，澄清用，渍目中。

药性论云：青羊肝服之明目，胆点眼中，主赤障白膜风泪。卫生易简方同。

唐本注云：羊肝疗肝风虚热，目赤，暗无所见，生食子肝七枚，神效。

陈藏器本草云：羊肝主明目。薄切，日乾为末，和决明子、蓼子，并炒香，捣筛为丸，每日服之，去盲暗。

食疗治肝风虚热，目赤暗痛，热病后失明者，以青羊肝或子汗^①，薄切，水浸传^②之，极效。生子吞之尤妙。主目失明，取羖羊肝一斤，去脂膜，薄切，以未著水新瓦盆一口，揩令净，铺肝于盆中，置于炭火上，焙令脂汁尽，候极乾，取决明子半升，蓼子一合，炒令香，为末，和肝杵之为末，以白蜜浆下方寸匕，食后服之；日三，加至三匕止，不过二剂，目极明，一年服之妙，夜见文字，并诸物。常患眼痛涩，不能视物，及看日光，并灯火光不得者，取熟羊头眼睛中

白珠子二枚，于细石上，和枣汁研之，取如小麻子大，安眼睛上，仰卧，日二夜二，不过三四度差。

陈藏器本草云：狗乳汁主青盲，取白犬生子，目未开时，乳汁注目，疗十年盲，狗子目开即差。

食疗：上伏日采狗胆以酒调服之，明目去眼中脓水。

孟洗云：兔肝主明目，和决明子作丸服之。

外台秘要治翳如重者，取猪胆白皮曝乾，合作小绳子如粗钗股样大小，烧作灰，待冷，便以灰点翳上，不过三五度即差，甚验。肘后方、寿域神方同。

孟洗云：治目泪出不止者，以三年乌雄鸡冠血传^③目睛上，日三度。

药性论云：治目赤痛，鸡子黄和常山末为丸，竹叶煎汤下。

图经曰：诃梨勒取其核人，白蜜研，注目中，治风赤涩痛神良。

陈藏器本草云：伏翼取其血滴目，令人不睡，夜中见物。

药性论：鹰眼睛和乳汁研之，夜三注眼中，三日见碧霄中物。忌烟熏。

陈藏器云：鸬鹚目睛和乳汁研，滴目瞳子，能见云外物。

食疗：慈鸦目睛汁注眼中，则夜见神鬼。

集验方治雀目如神。黄蜡不以多少，器内熔成汁，取出，入蛤粉，相和得所，成球，每用以刀子切下二钱，以猪肝二两，批开，掺药在内，麻绳扎定，水一碗，同入铍子内，煮熟取出，乘热熏眼至温冷。并肝食之，日二，以平安为度。

食疗：鲤鱼胆主除目中赤，及热毒痛，点之良。卫生易简方治眼赤肿翳。

药性论云：蛭蟾汁主滴目中，去翳障。

① 汗：大观本草卷十七兽部羖羊角条作“肝”。

② 传：大观本草卷十七兽部羖羊角条作“傅”。

③ 传：大观本草卷十七兽部乌雄鸡条作“傅”。

经验方治疳眼。乌贼鱼骨、牡蛎并等分，为末，糊丸如皂子大，每服用猪子肝一具，药一丸，清米泔内煮肝熟为度，和肝食用煮肝泔水下三两服。

外台秘要主眼翳。白鱼末注少许于翳上。

海螺百一云：治目痛累年，或三四十年方，取生螺一枚洗之。内燥抹，螺口开以黄连一枚内螺口中，令其螺饮黄连汁，以绵注取汁，著毗中。

图经曰：蓬蘽按叶绞汁滴目中，去肤赤，有虫出如丝线便效。

又方：治卒患赤目胥肉，坐卧痛者，取好梨一颗，捣绞取汁，黄连三枝碎之，以绵裹，渍令色变，仰卧注目中。卫生易简方同。

抱朴子大醋煮芜菁子令熟，日乾为末，并花水服方寸匕，日三，尽一斗，能夜视有所见。

范汪治目中风肿痛，取薤白截，仍以肤上冷遍膜皆差，头卒痛者止之。

乌贼鱼骨镂为钿研细水飞，澄下比，去水，日乾之，熟蜜和得所，点目中翳，缓取效。

三 因 方

眼

三因证治

病者喜怒不节，忧思兼并，致脏气不平，郁而生涎，随气上厥。逢脑之虚，侵淫眼系，荫注于目，轻则昏涩，重则障翳，眵泪努肉，白膜漫睛，皆内所因；或数冒风寒，不避暑湿，邪中于项，乘虚循系以入于脑，故生外翳，医论中所谓青风、绿风、紫风、黑风、赤风、白风、白翳、黄翳等，随八风所中，变生诸证，皆外所因；或嗜欲不节，饮酒无时，生食五辛，热啖炙煿，驰骋田猎，冒涉烟尘，劳动外精，丧明之本，所谓恣一时之游佚，为百岁之固愆，皆不内外因。治之各有方。

羌活散：治风毒气上攻，眼目昏涩，翳膜生疮，及偏正头疼，目生①黑花累累者。

羌活 川芎 天麻 旋覆花 青皮 天南星炮 藁本各一两

右为末，每服二钱，水一盏，姜三片，薄荷七叶，煎玉机微义同。七分，食后服。一法，入牵牛末二两，以生姜汁煮糊，丸如梧子大，酒任下二三十丸。

白蒺藜散：治肾脏风毒上攻，眼目赤肿，热泪昏涩，胥肉攀睛。

白蒺藜炒，去角 防风 甘草生 僵蚕去丝。各一两，直者 天南星一两半，两②豆二合，青盐半两，水煮透，取出，焙研，不用盐豆 甘菊花三两，生

右为末，每服二钱，煎甘草汤下，食后服。忌炙煿。直指方治肾经风毒攻眼，昏泪涩痒：白蒺藜炒，捣去刺 防风 甘草生 直僵蚕炒，去丝。各一两 白南星一两半，用黑豆二合，青盐半两，水煮透，焙，去盐豆 甘菊去萼，一两半 右末，每二钱，沸汤少盐点下。得效方同。

洗肝散：治肝热，赤脉贯精③，涩痛，冲风泪下，兼治热血攻心。

白蒺藜一两半 防风 羌活各半两 马牙硝二两 甘草一分

右为末，每服一④钱，白汤调下，食后服。

椒红丸：明目，暖水脏，补虚方，久服驻颜缩小便。

川椒取红，四两 巴戟去心 金铃子锉炒 茴香炒 附子炮，去皮脐。各二两

右为末，山药三两，为末，酒煮糊，搜为丸梧子大，空心，盐汤下三五十丸。

煮肝散：治眼赤，有耳痒证，则用四

① 生：三因极一病证方论作“小”。

② 两：三因极一病证方论作“黑”。

③ 精：三因极一病证方论作“睛”。

④ 一：三因极一病证方论作“二”。

生散，入羊子肝煮，甚妙。 澹寮方治眼赤，耳亦从而痒，乃肾脏风也，当用四生散入羊子肝煮熟，添药蘸吃，仍间以少许，入猪腰或羊腰子内煨熟，又添药入酒内调服，并嚼药腰子。

四生散^①：方见诸疮门。 每服四钱匕，盐酒入羊子肝煮，空心温服。羊子肝即羊肝上小片子者是。

驱风散：治风毒上攻，眼肿痒涩，痛不可忍，或上下眦赤烂，翳肉侵睛。简易方作浮翳瘀血侵睛。

五倍子一两，去尘土 蔓荆子一两半，洗

右为锉散，每服三钱，简易方二钱。水二盏，铜石器内煎及一盏，澄清热洗，留滓二服再煎。 卫生十全方：右为末，每服二钱，水二盏，铜石器内煎及一盏，澄清，热洗，大能明目，去涩痒。肘后方同。是斋医方洗风赤烂眩眼：五倍子搗碎，去蛀末 蔓荆子拣净 右二味煎洗。琐碎录、经验良方同。得效方右用水煎，澄清，温热洗，或用桑枝灰淋水洗亦效。永类铃方烂弦风痛痒有虫，五倍子、蔓荆子拣净，煎汤，澄清热洗。烟霞圣效方神效驱风散，治风毒上攻，眼目涩痒，眦眦卫生易简方作赤烂。浮翳，瘀肉侵睛，并皆治之。五倍子一两，搗碎，去土 蔓荆子一两半，不用粗皮 右件为粗末，每服一钱，水二盏，煎至一半，去滓，旋旋热洗。

立胜散：治风毒攻眼，及时眼隐涩，羞明肿痛。

黄连 黄柏 秦皮去粗皮 甘草等分

右为锉散，每服四钱，水一盏，枣一枚，灯心七茎，煎数沸，去滓，以新羊毫笔蘸刷眼，候温，即用手沃之。一法，不用黄柏、甘草，有黄芩、防风。 玉机微义治风热攻眼，隐涩羞明，肿痛。黄连 秦皮 防风 黄芩等分 右咬咀，水煎热，用新羊毫笔蘸刷洗眼。

神仙照水膏：治瘴翳。

蜡一两 黄丹一两，水飞 蛇蛻一分，烛烧 水银一钱 初生乌鸡壳一个

右用柳木槌研细，滴蜡为饼，临卧用之，候天明，将水照眼，药堕水中，膜尽去。得效方同。

柏竹沥膏：治一切赤眼障翳。 澹寮方治风赤眼。

慈竹一段去两头节 黄柏去粗皮，刮细者，满填竹内

右用砖对立，置竹砖上，两头各安净碗，以乾竹火，烧令沥出，尽收之，以钗股铜筋点。澹寮方点入眼中。

通利膏：治眼赤涩，翳膜遮障，时多热泪。

杏仁二十一个，去皮尖，嚼 乳香皂子大 轻粉一字

右旋入口中都嚼，候津液满口，吐出瓷器中，置火上，令四边沸，以绵滤别盏中，入生脑子如皂子大，研匀，再滤过，以铜筋点之。

通神膏：治眼生翳膜，赤脉努出，涩痒，疼痛，有泪。

沙蜜四两 青盐 麝香各一字 乳香 硃砂 滴淋过 枯矾各半字 当归半钱 黄连一钱

右件乳钵内研破，同蜜入青竹筒内，密封阁定，煮半日，厚绵滤过，点眼。

蛤粉丸：治雀目，不拘久近，但日落便不见物。

上色蛤粉细研 黄蜡等分

右溶蜡搜粉为元，如枣大，每用猪肝一片，二两许，披²开，裹药一圆，麻线缠，瓮器内，水一碗，煮熟取出，乘热熏眼，至温，吃肝，以知为度。

① 四生散：见本书卷一百八十九诸疮门二。

② 披：三因极一病证方论作“批”。

卫生十全方

治暴赤眼肿痛。用陈生姜一味，净洗，切七片，水一盏，煎三五沸，乘热沃洗，初洗差疼，少顷痛止即清快。

治暴赤眼疼痛：

杏仁大者二枚，去皮尖，乳钵内研细 砂糖一块，如钱大 膩粉一块，如半钱大 朴消研二钱半，研

右同为细末，新汲水一盏，调匀，去滓沃洗，日五六次，热汤调洗亦可。仍须吃药，老人以酒煎四物汤服，小儿煎四顺饮服。

治赤眼疼痛：

黄连 当归 升麻 黄精

右四味等分，先拣择净，各锉如豆大，每用一大匙，以新绵包定，于砂铫中，入水一大盏，慢火煎至六分，带热点洗，如冷即再温，使一日别换新药，煎如前。

治赤眼及退翳障：

当归 芍药 黄连 秦皮

右四味等分，以水煎取浓汁，去滓，乘热沃洗，不拘时，以较①为度。

治眼生浮翳，及风毒赤眼疼痛：

川黄连净择，筛末 蕤核仁去皮，研细如膏

右二味等分，和匀，令极细，取不蛀大枣五枚，割头少许，留之，取去核，以前药填满枣中，却取所割下枣头，依前合定，以薄绵裹之，用水一盏，银器内，慢火煎取小半，入研了冰片脑子一钱，搅匀，候冷，以铜筋点之，功效甚应。

明目消赤肿退浮翳：

五铢钱一百二十文，净洗了

右用青盐二两，滴米醋，研如膏，厚涂钱上，收贮铜器内，五日了，用野水一斗，清者，大瓶盛之，取青盐所涂钱，同入净乾窝子内，以瓦片盖之，火煨通赤，莫令灰入，趁红淬入野水瓶内，用三四重纸封闭，自腊月合至元正日取用。凡是暴翳暴赤，并以铜筋点之，如久患翳膜，及昏暗黑花甚者，逐

日取一盂沃洗，洗了再倾入瓶内，如要候澄清再倾洗，至次年腊月，别取五铢钱并青盐，依前法，用其水只用旧水，但澄去滓，添野水用之。

除外障眼：

乌蛇退一两，用蜜炙焦黄，研细 雄黄好者半两，别研 真脑子一钱，别研 真麝一钱，研

右四味，为细末，每服半钱，食后用新汲水调下，累验。

治肝虚视物不明，常服养肝明目。

生乾地黄三两 家菊花二两 枸杞子二两 巴戟半两，去心 川椒取红三分 羌活三钱

右为细末，炼蜜为丸，如梧子大，每服三十丸，食前米饮下。

治风毒，眼昏暗，翳膜疼痛：

荆芥穗 乌蛇退炙黄 蝉退 白蒺藜炒，去刺 羌活 木贼

右各等分，同为细末，每服二大钱，食后以茶清及清米泔调下，日三四服。

治肝肾俱虚，精血不足，眼昏黑花，迎风有泪，头晕耳鸣，眼多眵动，或肾藏风毒下疳，腰脚沉重，筋骨痠疼，步履无力，阴汗盗汗，湿痒生疮。常服延年益寿，耐寒暑，进饮食，黑髭鬓，润肌肤，壮筋骨。

牛膝去芦，秤二两，酒浸三日 石斛去根，秤一两半 苁蓉二两，酒浸一日一宿，炙，切用 兔丝子洗净，酒浸三日，蒸，研细，一两半 当归去芦，洗一两半，切炒 续断去芦，秤一两半 川巴戟一两半 白茯苓一两半 山茱萸槌取皮，秤一两半 枸杞子一两半 五味子拣去梗，炒，秤一两半 防风去芦，一两半 杜仲去粗皮，蜜水炙去丝，秤一两半 肉桂去粗皮，一两半，不见火 熟乾地黄二两 川芎二两 覆盆子二两

右件为细末，炼蜜为丸，如桐子大，每服五六十粒，空心、食前，盐汤或温酒吞下。

治斑疮入眼，用粟米和粥，饲黑白犬，

① 较：按文义应作“效”。

收犬通，水淘洗，寻元粟米收之，晒乾，脑麝令香。每用二十粒，食后一时许，用米泔饮吞下，日二服，旬日见效。

治初觉斑疮入眼，右用燕窠内泥，去草

了，为细末，以新汲水调匀，捻成长饼子，先以净纱片隔眼了，却以饼顿眼上睡，如此数日愈，但病久者，不用此法。

神巧万全方

眼 病

八减丸： 补暖元脏，明目去风毒。

椒红八两 甘菊花七两 大附子 旋覆花五两
苍术米泔浸，去黑皮，四两 决明子三两 芎藭二两
紫巴戟去心，一两

右件捣罗为末，枣肉和，再杵三五百，丸如梧桐子大，每服三十丸，食前盐汤下，渐加至四十丸。

治眼苍术散：

苍术四两，肥实者，用银石器内以河水煮一日，煮时入皂角一寸许，煮了不用皂角，取苍术以铜刀子刮去黑皮，切过暴乾，取三两 甘菊花 京芎各一两半 荆芥穗 木贼 旋复花 草决明温水洗三遍，晒乾 薺蕒子上音锡，下音觅。各一两 甘草炙 细辛各三分

右件十味，焙捣为末，用不津器内盛，每服一钱，入真腊茶半钱，同点服。

治肝藏壅热，风毒所攻，眼赤肿痛，生胬肉侵睛。宜服蔓荆子散方：

蔓荆子 防风 独活 黑参 梔子仁 车前子 黄芩 甘菊花 甘草炙 秦皮 地肤子各一两 细辛一两半

右件药，杵罗为末，每服三钱，水一中盏，煎至六分，去滓，食后温服。

治肝藏风虚，目视眈眈，常多泪出，芎藭散方：

芎藭 甘菊花 乌蛇酒浸，去皮骨，炙黄。各一两 细辛 白芷 桂心各一两

右件药，焙捣为散，每服一钱，食后温酒调下。

治目中努肉，并赤脉贯瞳人，香乳膏方：

生龙脑 白丁香 各一分

右件药，细研如面，以男首子乳和如泥，点目中神效。

四神散：洗一切热毒眼。

黄连 黄蘗各半两 胆矾 朴硝各一分

右以矾硝一处于铤内，熬过令枯，却同黄柏同杵细，罗为末，每用一字，于净盏内，汤投澄清洗。赤烂加膩粉、麝香，障翳加龙脑、硃砂，各少许。

治眼赤脉冲贯黑睛，热毒肿痛，心躁烦乱：

生地黄五两，烂研 川大黄一两，末

右件药，相和，以帛子剪作片子，如二三指长阔，匀摊药于上，以铜器中盛，仰卧揔眼，觉热即便换冷者。

治眼青盲无所见物，菟丝子丸：

菟丝子酒浸三日，曝乾，别研为① 车前子 冬瓜子微炒。已上各二两 细辛 桂心 黄连 青箱子 川大黄锉，炒 决明子 茺蔚子 萤火虫微炒，去翅足 茺藺已上各一两 地肤子 蓝子微炒 白蒺藜已上各半两

右件药焙，捣为末，炼蜜和，杵三五百，丸如梧桐子大，每服二十丸，食后以温水下。

治眼赤及风赤眼肿痛方：

黄连一两，去须，别为末 杏仁二七枚，去皮尖，细研 胆矾半两，细研 膩粉一钱 黄丹半分，罗过

右件药，都研令匀，入少许粟米粥和，稀稠得所，涂于瓷合中，别用艾一两，烧令烟出，却将合子于上面熏之，候烟尽为度。丸如鸡头大，每用一丸，以绵裹，以井花水少许浸点眼。

治胎赤风赤眼，龙脑膏方：

① 为：此下脱字，按文义应作“末”。

白龙脑一钱，细研 蕤仁一分，去皮 杏仁七枚，
去皮尖双仁 马牙消半分，研 膩粉一钱
右件药，都研如膏，用生男妇人乳汁

调和令匀，入瓷合贮之，每点时以角篋点^①
□粟米粒大，著目眦头。

助道方

治连夜不眠眼眶赤烂

连夜不眠病宿眼，见灯强视眶欲烂，但将汤浸当归洗，血气调和无此患。

往往连旬不睡，强视灯烛，目损光明，眼眶赤烂。盖目者五脏六腑之精华，一身之珍宝。若用眼药，多令目昏者十有八九，今按道藏经云：当归活血，今用当归一寸，泡汤洗眼，奇效，甚妙。先洗去土用之。

治风热攻冲眼目证

风热攻冲眼目间，炉甘重煨末为良，黄连细末同合和，热汤浸洗便为强。

夫眼者五脏六腑之精华，一身之珍宝。风热攻冲，令人眼目昏暗，可用炉甘石二两，火煨一昼夜，须是真者，研令极细，又用黄连二两，拣净，同为细末，每用白汤浸药洗眼，更用青末搐鼻，列之于后。

治目赤头疼病

目赤头风疼且痒，良姜藿香各一两，螺青麝香并朴消，搐入鼻中痛必减。

头风之病，皆因风邪注于脑户，冷^②人眼目昏疼，羞明怕日，或肿或痒，每用晋矾、藿香各一两，螺青、朴硝各三钱，同瓦细末，入麝香半钱，又研令匀，每用少许，搐入鼻中，其效必减。又方入良姜三钱妙甚。

治老人目昏脑中寒

老人目昏多脑寒，先因凉药损肝间，每日面汤将眼豁，目明脑暖自痊安。

老人目昏暗，皆因先用凉药过度，损于肝经，以致眼目昏暗，脑冷寒泪，可于每日洗面之际，先用汤豁眼，自然明矣！此法胜服药，更不尽述。

是斋医方

目疾

退翳散：治目内翳障，或疮疹后余毒不散。得效方此下云：目生翳膜。孙盈仲云：凡患疮疹，不可食鸡鸭子，必生翳膜。钱季华之女，年数岁，疮疹后两眼皆生翳，只服此药，各退白膜三重，瞳子方瞭然也。

真蛤粉一两，别研细 谷精草一两生，令为细末
右二味，同一处拌匀，每服二钱，用生猪肝一片，三指大，批开，掺药在上，卷定，再用麻线扎之，浓米泔一碗，煮肝熟为度，取出放冷，食后临卧细嚼，却用元煮肝米泔

送下。简易方同。忌一切毒物。得效方炙煨毒物。经验良方此下云：如斋素只用白柿同煎煎药令乾，去药食白柿。直指方治眼中翳膜疮豆翳眼，通用：真蛤粉研，一两，细谷精草日乾，细末，一两 右夹和，每服二钱，生猪肝三指大，竹刀切开，藏药卷束，麻绳扎，米泔一碗，煮肝熟，食后临卧，细嚼以汁下。

治暴赤眼，黄连、杏仁同研，以水调，滤汁，调轻粉点之，汤上顿热，或冷洗皆可。
芎菊散：

① 点：此下脱字，按文义疑作“如”。

② 冷：按文义应作“令”。

薄荷二两 菊花一两 甘草一两 川芎一两
防风七钱重 白芷半两

右为细末，食后，茶少许，沸汤点服。
如伤风，用酒调服，其效尤速。

治赤目后暴翳，孙盈仲方，淮西韩参议
元脩，亲曾用一日退两翳。鹅不食草，塞鼻
中立瘥。琐碎录，得效方、袖珍方同。经验良方注云：其草即
人养蟋蟀食者。

又方：独生鼓槌头草，以绵裹塞鼻。
琐碎录同。

攻毒散：治风毒上攻两眼，暴赤肿，
隐涩难开，初发便洗。

乾姜不以多少，洗净

右一件，咬咀，每用二钱，以薄绵紧裹，
沸汤泡，乘热洗之，如冷再荡，更洗一次。

冀州郭家明上膏：治远年日近，不睹
光明，内外障眼，攀睛瘀肉，连睑赤烂，隐
涩难开，怕日羞明，推眦有泪，视物茫茫，
时见黑花，或睑生风粟，或翳膜侵睛，时发
痒疼，并皆治疗。此药神妙无比，不可尽述。
兼治口疮，涂之立愈。吉宰曾合甚奇。

白沙蜜一斤 黄丹四两 硃砂别研 乳香别研
青盐别研 轻粉别研 硼砂别研。各二钱 麝香别研，
半钱 金星石 银星石 井泉石 云母石 各一两
黄连去须 乌贼鱼骨 各半两 脑子二钱 别研

右件药，于净室中，不得令鸡犬妇人见，
用银石器内，慢火先炒黄丹，令紫色，次下
蜜，候熬得沫散，其色皆紫，次入腊月雪水
三升，再熬二十余沸，将其余药碾成末，一
处同熬，用箸滴在指甲上成珠不散为度，
以厚纸三张，铺在笊箕内，倾药在纸上，滤
过，再用瓶子盛，放在新水内浸三昼夜，
去火毒，其水日一易之，看病眼轻重，临晚
用箸蘸药点大眦头，以眼涩为度。若治内障
眼，用面水和成条，捏作圈子，临睡置眼上，
倾药在内，如此用之，一月见效。得效方同。

咒偷针眼，已结赤肿未成脓者，神验。
取患人衣衫角，以手紧捻定，于所患眼大眦
上搥之，每一搥即念一声，云：移甚底移概

眼。如此一气念七遍，搥七搥讫，即随声就
手 捻令紧打一结，结定自然便退，直候眼
安方解。切在志诚，不须令病人知咒语，或
欲自咒自移亦可。澹寮方此下云：继洪尝自咒果效。

治眼疾五退散：治内障得效。 澹
寮方专退翳障。

龙退蛇皮 蝉退 凤凰退 乌鸡卵壳 佛退 蚕纸
人退 男子退发

右等分，不以多少，一处同烧作灰，研
为细末，每服一钱，用熟猪肝吃，不拘时候，
日进三服。 直指方五退散，得效方名小五退
散。治内障眼：蝉退 蛇退 蚕纸 乌鸡卵壳
男子发等分 右夹烧存性，研细末，每一钱，
和羊肝汤吃，不时常服。

金水膏：钱寿叔施此药，亲见数人两
目厚翳皆磨去。甚妙。

乳香半字，研 硃砂半字，研 白矾半字，飞过，
研 当归半钱 麝香一字，研 黄连一钱，去须 白
沙蜜四两 青盐一字，透明者，研

右上件药，除蜜外，先研令极细，却同
蜜一处拌匀，入新竹筒内，用油纸数重，以
线紧扎，勿令水入于净锅内，用水煮，自早
至午，水乾则添，取出，倾药以绵绢滤去滓，
入净器中，埋地上一宿，取出点之，点毕，以
温水洗眼，翳薄者，点三五次，即随药下。点
药箸若用金为之最妙，多点则取效尤速。亦
见陆氏续方叙述颇详。

五生散：治目赤，去头风，退昏。钱
文子传。

天雄半两 附子尖半两 防风一两 天南星
一两 川续断一两，并生用

右为饮子，每服二钱，重水一盏半，生
姜七片，酒少许，煎至陆分，食后温服，因
头风而病目者，服之必效。

如神饼子：治目生翳膜。

朱砂一钱，水飞 乌鱼骨去皮，一钱，细研 木贼
去节，一钱为末 南硼砂四皂子大，细研

右四味，同研三千遍，汤溶腊少许，以
柳枝子搅四十九遍，入脑子少许，更多尤妙。

于五月五日，合丸作饼子如此“○”大，每用一饼子，临卧安于目眦内，来早以净水于盏内洗，自见取下者病也，临卧再用，一饼子可使三次。

眼药旧日京师 太庙相对铁汤瓶家方：

蕤仁 四十九粒，细研，竹纸裹，压去油 羌黄仁新者 四十九粒，细研，竹纸裹，压去油 透明硼砂如指大，细研，如磨翳多用之，赤目少用 生龙脑如硼砂大，细研，少著不妨

右四味，同研匀，将沙糖如指大，先筛极细，须夹绢筛过，与前药再研极细，银瓷合子收之，以铜箸点。凡眼中百疾皆治之。

伤寒后，青盲日近者可治：

仙灵脾一两 淡豆豉四十九粒

右二味，水一碗半，煎至一碗，露冷，令病人顿饮之，即差。

治赤眼后生翳膜，兰香子洗净眼乾，每用一粒，以箸点大眦头，闭目即觉药在目内，团圆旋转，药力过即不转，须臾，自随眵泪出。惹翳膜在上如鱼眼然，再易一粒，以病退为度。庐州彭知录，名大辩，番阳人，渠乃尊提举，顷在临安，暴得此疾，一医僧以此药治之，坐间瞭然，酬僧百千，因遂传得，屡以治人。

治烂眩眼，传季万其兄养正家婢，曾用有效。

右以覆盆子叶，揅熟，将汁搵眼上，今人谓之园钩子，或云用纱帛子覆眼上，用药揩之，少顷，纱上小虫子无数。 经验良方治烂眩眼，冷泪出，暗昏青盲，医说潭州赵大尉母，曾患此疾二十余年方愈，后用此药，不过三五日，视物如少年。覆盆子叶不拘多少，日曝乾 右用前叶，捣令极烂如粉，以薄绵裹之，须用男孩所饮乳汁，浸踰时，令患人仰卧，用铜筋点目中。忌酒面油腻等。 又：或用覆盆子叶，捣取自然汁，却令患人仰卧，

用青纱片遮盖眼上，用新笔蘸自然汁，涂纱片上良久，其虫即死于纱片上，如此不过三五次即愈。医林方治赤眼：覆盆子叶不以多少。 右揉碎，自然汁滴在眼中，虫出为效。

治风眩赤眼：

防风一寸许 铜青一块，黑豆大 杏仁二个，去尖，不去皮

右各细切于盏中，新汲水浸，汤瓶上顿令极热，乘热洗之，如痛者，加当归数片尤妙。

治烂眩风眼：田螺一个，寿域神方十介。以水养数日，去尽泥沙，候靛开，以铜绿一豆许，入在内，即化成水，以鹅毛蘸水，刷眼眩上数次，即愈。不可以余药治它人眼，即再发也。

又方： 陈行之传，用小儿吐下蛔虫，阴乾生用，碾为末，轻粉和匀，如湿乾掺，如乾以津唾调傅。

治烂眩风眼，两眦痒痛。陆景渊之子曾苦此，泪渍两颊皆成疮，百药不效，因理故书，得此方，试点之，须臾，药泪俱下，循疮中流出，其间有小虫，自此遂愈甚妙。

黄连一两 淡竹叶一两 柏树皮乾用一两半，湿用二两 经验良方二两，半乾半湿用

右三味，咬咀，以水二升，煎至五合，稍冷，用滴目两眦，及洗烂处，日三四用。卫生易简方治烂眩风眼，目痒痛，时常出泪，用黄连淡竹叶各一两，柏树皮二两，一半生一半乾，锉细，水二升，煎至五合，稍冷，洗烂处。

治目睛为物伤，以牛尿备预百要方作尿。日两次点之，避风，虽黑睛破者亦可疗。 经验秘方、肘后方、简奇方同。 韜光传邵州刊行清源居士备急方同。

琐 碎 录

眼 目

风赤眼方：

凡赤眼，用鹰爪黄连五六茎，古钱一介，各净洗，大枣一枚，皮不破者。同煎半盏水取三分，去二为度，去黄连及钱，只留枣浸药中，候冷，只取枣滴药点眼中，频频用之，立效。其药怕尘。

治赤眼，玄胡索为细末，右赤左搐，左赤右搐，眼珠垂外，急用新水浣洗，再换再洗，自然收上，为热极故也。

赤眼用生蜜点之即愈。生姜汁亦得。

治风赤眼，取车前草洗净，捣烂，摊向眼上，帛系之，时顷即差。寿域神方用车前草不拘多少，洗净捣烂，涂眼上妙。

治暴赤眼，四物汤四钱，入水一盏，酒半盏，煎八分服。

治赤眼，采冬青叶洗净，入盐少许，浓煎，乘热洗之。山居四要用热汤豁洗，或浓煎冬青叶，入盐煎洗。卫生易简方用冬青叶浓煮汤，入盐少许，热洗之。

暴赤眼，以自小便洗眼妙。

眼翳膜久年不散，每日三次，以舌舐其膜，渐下，缘人真气使然。

凡病赤眼，以水调大黄末，搽脚心，一夕即愈。

治赤眼，用水浸黑豆，至夜连皮研细，置眼睡。一说用豆腐贴睡，亦佳。

又方：用马牙硝泡汤洗之。

又以四物汤加熟大黄一块，如栗子大，同煎食愈。

治烂风眼，百药煎研细，沸汤泡，澄清汁，熬作稀膏，入轻粉，先用盐汤洗，涂上。

风毒上攻，两眼赤肿隐涩，取乾姜净洗，咬咀，每用二钱，以薄绵系裹，沸汤泡，乘热洗之，如冷再荡，更洗。

治眼生花及翳者，以刀刮指甲屑，滴翳上即退。

眼 杂 治

明目，车前草自然汁，调朴硝末，临睡涂眼胞上，来早洗去。

治诸患眼疾。夜含萝卜一片，数次易之，收诸毒气。

治眼热，用薄荷煎一元，入青黛一指甲，和水调开，取清者洗之，或调成膏，以脑子掺其上，贴太阳。

一士人幼年，好灯下编写文字，及壮两目昏涩，累医不验，或语之野菊花极佳，可作枕，遂用其法，至老而目明甚妙。

糖霜泡汤，大治眼昏涩。

治内障，苍术米泔水浸透，竹刀薄切，怀乾为末，用熟猪肝点食一月，日见效，断房色。

飞丝入人眼，令人睛涨，白突出，痛不可忍，即以新漉囊方此下有羊毫二字。笔二三管，濡好墨，得效方、经验良方此下有更换频三字。运睛上，则飞丝缠笔而出，即安。

凡涉长途及当风行晚，必以铅石之器贮沸汤，候通手洗目，可无目疾。盖沸汤以散其血，或有目疾，断不可用药点，亦不可以冷水熨，久必为害。

獭皮擦眼，能去眼中尘，枕头能治赤目，以爪爬喉间治骨鲠。

治皂荚浆入眼，痛不可忍，即将衬衣角揩之愈。

治眼偷针，以布针一条，对井以目睛睨视之，已而折为两段投井中，眼即愈，勿令人见。

明眼袋，邓绍八月旦入华山，见童子执五彩囊，盛柏叶上露，曰赤松先生取以明目，今人八月旦，作明眼袋是也。

简 易 方

眼

加减驻景丸：治肝肾气虚，视物眵眵，血少气多，两目渐暗。

车前子略炒，三两 熟地黄洗 当归去尾。各五两 楮实子无翳膜则勿用 川椒炒，出火毒。各一两 五味子 枸杞子各二两 兔丝子酒煮软漉干，焙九分乾，秤，半斤

右末，蜜糊丸，梧子大，每三十丸，空心食前，温酒盐汤任下。医方大成治肝肾气虚，两目昏暗，视物不明：车前子炒，二两 熟地黄洗 当归去尾。各五两 医方集成去须 楮实子无翳膜则勿用 玉机微义无此六字 川椒炒，出火毒。各一两 五味子 枸杞子各二两 兔丝子酒制，半斤 右为末，蜜糊丸，永类铃方蜜丸。如梧桐子，每服三十丸，食前，温酒盐汤任下。集成、南北经验方、袖珍方同。

本事方羊肝丸：镇肝明目。

熟地黄一两半，洗 兔丝子酒浸，别研 车前子略炒 防风 地肤子去壳 决明子略炒 五味子 桂心 枸杞子 茺蔚子 青箱子 黄芩 苦葶苈略炒 白茯苓 北细辛去叶 蕤仁 麦门冬去心 大杏仁炒 泽泻各一两 白羯羊肝只用于肝一片，薄切，新瓦上焙乾

右为末，炼蜜丸，如梧子大，温水下三四十丸，日三玉机微义同。服，不拘时。张台卿尝苦目暗，京师医士令灸肝俞，遂转不见物，得此方服之，遂明。有一男子内障，医治无效，因以余药遗之，一夕灯下语其家曰，适偶有所见，如隔门缝见火者，及旦视之，眼中翳膜，且裂如线，张云此药灵异，勿妄与人，忽之则无验，予溢之，且欲广其传也。

张武经大明丸：治一切混沌眼疾。

川芎 当归洗 羌活 防风 荆芥穗 甘草炙 白芷 菊花 独活 仙灵脾 陈皮 青皮 柴胡去芦 木贼去节 白附子 石膏煨 蒺

藜炒，去刺 苍术泔浸一宿 蝉蜕去足 枸杞子 全蝎去毒，炒 远志去心 楮实子炒 青箱子炒 决明子炒。各等分

右末，炼蜜丸，弹子大，每一丸，薄荷茶清嚼下，食后服。

本事方地黄丸，素问云：久视伤血。血主肝，故勤书则伤肝而目昏，肝伤则自生风，则得效方作而。热气上凑，目昏益盛，不宜专服补药，当益得效方此下有血字。镇肝而目自明。医方大成治肝经风热上攻，眼目涩痛，不可用补药者。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

熟地黄半两 黄连去须 决明子各一两 防风 甘菊花 羌活 桂心 铃方肉桂 朱砂研 没药研。各半两

右为末，炼蜜丸如梧子大，食后熟水下三十丸，日三服。

羚羊角散：治大人小儿一切眼疾深重，头疼作热，虚肿生翳，障眼，睛突出，攀睛努肉。肾脏风、烂弦风、妇人血风、气毒、时行赤眼，脸肿睛疼，沙涩疼痛，不问久远深浅，累医不效者，并宜服之。周显伯助教方。

北黄芩 川芎洗 当归 地骨皮 山茵陈去梗，不火 独活 人参 土白芷 旋覆花去梗 荆芥 桔梗 车前子隔纸炒 青箱子 甘草 石膏煨 香附子炒去毛，河水浸 草决明微炒 乾葛 木贼 何首乌 泽兰叶 蝉蜕去土 夏枯草泡砂糖 水浸一夕，洗去糖 淡竹叶 地扁竹去根 龙脑 薄荷各一两 羚羊角镑屑，二钱重 羌活 防风各一两

右细末，每一大钱，百沸汤点服，日三夜一。

本事方楮英散：治一切眼疾。

川芎 羌活 防风 旋覆花各半两 楮实 蝉蜕 木贼去节 甘菊花各一分 楮叶 桑叶并八月采，阴乾 甘草 苍术泔浸一夕，去皮，日乾，不见火。各一两。

右不见火，木臼中杵为末，每二钱，茶清调下，早晚食后临卧服。亦治暴赤眼，惟忌热面及酒。黄五居士云：治一切瘴翳有效，予观此方，取楮叶必无实者，盖阴阳二物相匹配耳。有实者阳也，无实者阴也，所以楮叶不得其真无实者，诸药悉无效。

银青丸：洗诸眼患。

直指方

眼目证治

人参羌活散：治风眼热眼，涩痒昏朦。

羌活 独活 柴胡 人参 川芎 枳壳
麸炒 茯苓各半两 前胡 北梗 天麻 地骨皮
甘草炙。各二钱半

右末，每服一钱半，荆芥煎汤调下。

菊花散^①：方见和剂局方。夹和亦得。

败毒散^②：方见诸寒门。加荆芥性效同。

消风散^③：方见诸风门。治眼风痒昏涩，荆芥煎汤下。

治眼壅热赤肿方：

山茵陈 车前子

右煎汤下，本门川芎茶调散通用，食后临卧服。

磨光散：治诸风攻眼，消磨翳膜。

沙苑蒺藜形如羊肾，慢火略炒，杵去刺 防风 羌活 甘菊 甘草盐水炙 石决明捣碎，研，水飞过 草决明 蝉蜕去足 蛇皮剪碎，和麻油，新瓦炒 川芎各半两

右末，每一钱半，用麦门冬去心煎汤下，食后临卧服。

羌活散：治风气攻眼，昏涩泪花。

羌活 川芎 天麻 旋覆花 甘菊 藁本 防风 蝉壳洗，晒 细辛 杏仁浸去皮。各一两 甘草半两，炙

右为末，每二钱，新水略煎服。

开明散：风毒气眼，朦涩障膜通用。

蒺藜炒，去刺 防风 羌活 川芎 天麻

铜青半两，细研 川姜一两，洗为末 炉甘石不以多少，煨研

右研和，滴水丸如龙眼大，以纱袋盛，于当风处，每一粒沸汤泡洗，再温再洗，可得五次，用一方洗眼收泪，用铜青白垩土，水丸鸡头大，沸汤泡洗，名青金丸。

茯苓 蝉壳去足 苍术童尿浸一宿，焙。各半两 华阴细辛 荆芥 茺蔚子 甘草炙。各一分 甘菊去萼，二两

右末，每二钱，盐一点，食后，沸汤调下。

海明散：治风眼昏泪翳膜。

川芎一两 苍术童尿浸一宿，去皮，焙 木贼去节，童尿浸^④ 蝉壳洗晒 蛇皮皂角水洗，新瓦焙 羌活 防风 茺蔚 楮实 地骨皮 荆芥穗 旋覆花 白蒺藜炒，去刺 烂石膏 细辛 杏仁浸去皮，晒 甘草盐水炙。各半两 全蝎五枚

右细末，每服一钱半，食后临卧服，或秦皮煎汤下。

千金漏芦汤：治热眼赤肿朦雾。

白及 漏芦 黄芩 麻黄去节 川升麻 芍药 白薇 枳壳面炒 大黄 甘草各^⑤等分

右粗末，每三钱，新水煎，热服，以通利为度。

八珍饮：治热眼肿痛。

车前子 龙胆草 谷精草 仙灵脾 葳灵仙 藁本各半两 荆芥穗 秦皮 甘草炙。各二钱半

右细锉，每服二钱，食后煎服。

黄连解毒汤：治诸热眼赤肿羞明，冒暑饮酒，患眼通用。

① 菊花散：方见本卷引和剂局方。

② 败毒散：方见本书卷二十五诸寒门。

③ 消风散：方见本书卷十九诸风门七。

④ 浸：仁斋直指附遗方论此下有“晒”字。

⑤ 各：仁斋直指附遗方论作“炙”。

黄连去须，捣碎，色红者，随意，新水浸半日

右以磁碗盛，重汤炖，食后服，滓再炖。

泻肝散：治肝热赤眼肿痛。

梔子仁 荆芥 大黄 甘草等分

右锉，每服二钱，水煎，食后服。

治眼痛方：

当归须 木贼 草拔

右末，茶水调，舌浸出涎。

消毒麻仁丸：治肝热风毒，攻眼赤痛。

大黄生五两 山梔仁十两 杏仁去皮，晒，二两

右末，炼蜜丸桐子大，每服三四十丸，

临卧温汤下。

龙胆散：治肝热乌睛浮肿，赤晕昏疼。

龙胆草 梔子仁各二钱 防风 川芎 玄参 荆芥 山茵陈 甘菊去萼 楮实 甘草各一钱

右末，每服一钱半，食后，茶清调下。

和剂流气饮^①：加川芎治气眼，浮软上壅，眵眊；加蒺藜，治风眼牵拽，昏泪涩痒。

方见胀满门。调消风散^②尤佳。方见诸风门。

楮实散：治肝热生翳，亦治气翳细点者。

楮实子 研细

右以蜜汤调下，食后服，亦治小儿翳眼。

远志丸：清心益肝，明目退翳。

人参 茯神去木 芦荟研 琥珀 蔓荆子各半两 川芎 生地黄 熟地黄洗，焙 茺蔚子 蝉壳洗晒。各一两 车前子 细辛 白蒺藜炒，去刺 远志水浸去心，晒乾，姜汁蘸，焙。各七钱半 全蝎五枚

右细末，炼蜜丸桐子大，每五十丸，空心粥饮下，临卧石菖蒲汤下。

麦黄汤：治热眼赤痛。

车前子 麦门冬去心 生地黄洗晒。等分

右锉，每服三钱，新水入蜜同煎，食后服，加川芎尤好。

生地黄丸：明目活血，消去瘀肉。

人参 防风各半两 当归 川芎 生地黄 乾白蒺藜炒，去刺。各一两 全蝎五尾

右晒为末，炼蜜丸桐子大，每五十丸，

食后薄茶下，加羚羊角半两尤佳。

朱僧热翳方：

蝉壳洗晒，半两 蒺藜炒，捣去刺，半两 防风 羌活 木贼去节，童尿浸一宿，晒 川芎 细辛 秦皮 楮实 荆芥 藁本 甘菊 甘草各二钱半 右末，每服一钱，薄茶调下。

道人开障散：治诸障翳。

蛇退洗焙，剪细 蝉退洗焙 黄连去须。各半两 绿豆一两 甘草生，二钱

右锉细，每服二钱，食后临卧，新水煎服。

杏仁方：治肝肾风虚，瞳人带青，润泽脏腑，洗垢开光，能驱风明目。

真杏仁水浸，五枚，去皮尖

右五更初就床端坐，勿言勿睡，息虑澄神，嚼杏仁一粒，勿咽，逐一细嚼至五粒，俟津液满口，分为三咽，直入肝肾，惟在久而成功。

花草膏：治患眼肿痛，涩痒，昏泪羞明。

羯羊胆一枚，饭上蒸熟

右以冬蜜研和，入朱砂末少许，频研成膏，食后临卧，匙抄少许含咽，亦可点目。

得效方同。

夏枯草散：治眼痛痒翳膜。

夏枯草 大香附杵净，童尿浸一宿，晒 木贼去节，童尿浸，晒 蚕退纸炒焦存性 细辛 连翘 川芎 当归须 赤芍药 蝉壳洗晒。各半两 甘草微炙 脑荷各二钱半

右末，每二钱，茶清米泔恁下，无蚕纸以夜明砂代用。

神授钱太师方：治一切眼疾昏翳，通用。

木贼去节，童尿浸一宿，晒 甘草生 川芎 谷精草 蒺藜炒，杵去刺 蝉壳洗晒 荆芥 羌活 防风 旋覆花 密蒙花等分

右末，每二钱，秦皮煎汤调下。

① 和剂流气饮：方见本书卷八十七诸气门二。

② 消风散：方见本书卷十九诸风门七。

盐术散： 治内外障。

苍术四两，日换米泔浸七日，刮去皮，细切，入青盐一两，同炒黄，去盐不用 木贼去节，二两，童尿浸一宿，晒 肘后方、备预百要方淘，焙色黄

右捣为末，每一钱，温米泔调下，或渗入饮食中恣服。

仙术饮： 治眼中翳膜。

苍术童尿换浸二宿，洗净晒干，一两一分 木贼去节，童尿浸一宿，晒 蝉壳去土 白蛇皮皂角水洗，焙 白蒺藜炒，去刺 谷精草 防风 羌活 川芎 杏仁去皮 甘草生焙。各一分

右末，每一钱，食后蜜汤调下。

观音丸： 治内外障失明，或欲结青光内障，或赤脉疼痛，悉疗之。

血竭 熊胆研。各二钱 人参 蛇退皂角水洗，新瓦焙。各半两 木贼去节，童尿浸，晒 苍术童尿浸二宿，晒 威灵仙 鹰爪黄连去须 地骨皮洗晒 蔓荆子 茺蔚子 车前子 川芎 当归 羌活 蝉退洗晒 石决明煨存半生。各一两 蚕退纸二十幅，炒焦

右细末，用羯羊肝一具，去筋膜，慢火煮半生熟，带血性和药同捣，以粟米粉用肝汁煮，糊丸桐子大，每七八十丸，温米泔下，或石菖蒲煎汤下，食后常服。

羊肝丸： 解热消血明目。

黄连净为末，二两 杏仁去皮，半两 白羊子肝一具去筋膜

右件，臼内捣细，众手丸桐子大，每七十粒，食后临卧温米泔下，日三服。

大仙饮： 治内外障翳，目睛疼痛。

石决明煨存半生 明烂石膏生 川芎 木贼去节，童尿浸一夜，晒。各一两 杏仁浸去皮，半两 甘草炙，二钱

右细末，每二钱，灯心薄荷少许煎服，食后临卧。

前麓开翳散： 治眼生翳障神效。

白蒺藜炒，捣去刺 苍术洗，童尿换浸二宿，晒。各一两 蝉壳洗晒 蛇退去头尾 及脊上一线皮不堪用，皂角水洗，新瓦焙 菜花蛇皮 好川芎 杏仁水浸去皮

防风 羌活 白芷各半两 华阴细辛 独活各四钱 白附子生 明烂石膏 荆芥穗 真蚌粉各三钱

右细末，每服一钱半，沸汤点茶清调。以舌浸于药中，良久，毒涎自出，又别换药，食后临卧服，仍用点翳膏。

真珠退翳散：

白泽石膏 乌贼骨 真蚌粉等分 小珠少许

右细末，每一钱，第二米泔调，食后临卧常服。

还睛丸： 治眼目昏翳。

蝉壳洗晒 苍术童尿换浸二宿，焙 熟地黄洗焙 川芎、白蒺藜炒，杵去刺。各一两 茺蔚子 羌活、防风 木贼去节，童尿浸一宿，晒 甘菊 荆芥 蔓荆子得效方无 杏仁浸去皮，焙 菟丝子研，酒浸 石决明煨存半生 蛇皮酒浸洗净，焙。各半两

右细末，炼蜜丸弹子大，每一丸，食后细嚼，薄茶下。

山药丸^① 方见赤白浊门。 驻景丸^② 方见圣惠方。 明眼地黄圆 菊睛圆^③ 方并见和剂局方。

右肆药夹和，每服百粒，食前盐汤下，或大流气饮下，治肾虚瞳人开大，淡白昏朦。凡人五更初，肾气开，才一言语咳唾，肾气即合，当肾开时，静默进前药百粒，功效胜常。

水淋法： 治眼睛肿胀突出，新汲水沃眼中，频数换水，眼睛自入，仍以麦门冬、桑白皮、山梔仁煎汤，通口服之。

黄连滴眼方： 治热眼赤肿疼痛。

鹰爪黄连净，二钱 乾艾叶少许 杏仁一个，去皮

右同捣碎，新汲水浸一日夜，滤清汁，仰卧以帛蘸滴入眼中，鼻内见苦味即药透也。或新水浸黄连，磁器盛，重汤煨浓汁，以熟艾烧存性入药用。

① 山药丸：方见本书卷一百三十三赤白浊门一。

② 驻景丸：方见本书卷六十六眼门三。

③ 明眼地黄丸、菊睛丸：方见本卷引和剂局方。

涤风散： 治风毒攻眼，赤肿痒疼。

黄连去须 蔓荆子各半两 五倍子三钱

右锉细，分三次，新水煎，滤清汁，以手沃洗效。

立消膏： 治浮翳粟翳，雾膜遮睛。

雪白盐 净器中生研少许

右以灯草蘸盐，轻手指定浮翳就点，凡三次，不疼痛，勿惊恐，屡效。

姜液膏： 治眼风痒，冷泪烂眦有虫。生姜母一块以银筋插入即拔出，点眼头尾效。

南硼砂散： 治胬肉瘀突。

南硼砂 色黄 脑子 少许，研细

右以灯草蘸点其上，玄参、麦门冬煎汤，调洗心散服。

烂眦方： 治烂眦风。绿色炉甘石烧红，淬，童尿凡三次，出火毒一日夜，研细末，夹黄连末，用童尿浸，取清汁点眼胞，仍取覆盆子软叶，入男儿乳汁研，为丸，置眼眦头引虫自出。

甘石散： 治风眼流泪不止。

绿炉甘石 乌贼骨 等分

右细末，入脑少许点目井口，泪自收二药燥脑和之。

前麓点翳膏：

朱砂二钱 南硼砂一钱半 蕤仁二十一粒，用抄纸去油乾为度 真珠 烂石膏 各半钱 熊胆一字 翳少许

右细末，用冬蜜研和，于硃内蒸，得粘，入角罐收，用时煎秦皮汁调，铜筋点于眼眦头，泪出为效。

傅眼方： 治患眼赤肿闭合。

土朱二分 烂石膏一分

右末，新水入蜜调，傅眼头尾及太阳处，仍以山梔煎汤调治眼流气饮服，一泄而愈。方见前。

雀盲散： 治遇夜目不能视，建昌军螺儿蚌粉三钱，为末，雄猪肝一叶，竹刀披开，纳蚌粉于中，麻线扎，第二米泔煮七分熟，又别蘸蚌粉细嚼，以汁送下。无蚌粉以夜明砂代用，夜明砂治内外障缠，入猪肝煮，带主和汁，细嚼效。

治偷针方： 脾间积热，兼宿食不消则偷针。秦皮锉细，夹砂糖水煎调大黄末少许，利之。

鳝血方： 治小儿豆疮入眼生翳。鳝鱼系其尾而垂之，从项下割破些少，取生血点翳。白鳝尤佳。若翳已凝，即用南硼砂，以灯心蘸点，仍用威灵仙、仙灵脾，洗晒等为末，每一钱，第二米泔调服。

通关散：

细辛 川芎 脑荷 蔓荆子 等分

右为末，每半钱搐入鼻。又头风门，消风散加细辛皆可通关。小儿疳眼不开，诸疳方论在小儿门诸疳。

朱氏集验方

眼

灵应丸： 治内外障眼。

黄连大者 蕤仁各二两 太阴玄精石 阴阳火煨石决明 草决明各一两 羊子肝七个，去膜，竹刀切右用多年粟米饮为丸，如梧桐子大，每服二十丸，临卧时用腊茶吞下。翳膜厚者，不过一月，近者不过十日。服主七日，烙顶以助药，此方因宋公琪丞相早岁知绵州，有

典史黄仁鹄，患赤眼丧明，梦得神人惠之。

苍术丸： 治内障。

苍术 半斤

右一味，切作片，黑豆一小升，用水二碗，煮干，焙，研为末，糊丸，每服三十丸，空心，盐汤下。

羌活散： 治一切风热上攻头目，赤肿疼痛，昏涩眵泪，怕日羞明，赤脉翳膜。

羌活 独活 柴胡 川芎 黑参 赤芍

药 桔梗 地骨皮 荆芥 薄荷 桑白皮各半两 大黄 山梔子仁 黄芩各一两

右件，各生用，为咬咀，每服重三钱，水一盏半，煎一盏，去滓，无时服。如有翳膜加蝉退、蜜蒙花各半两，泪多则加木贼半两。

地骨散： 治大人小儿眼赤，或生翳膜，此心经受热所致。

地骨皮 生地黄 黑参 甘草 木通 黄芩

右等分，粗末，白水煎服。以上二方，系何统制智大用之有效。

祛风散： 治一切风热上攻眼目，赤肿羞明。

大黄 黄芩 地骨皮 山梔子仁。各半两 柴胡 玄参 赤芍药 荆芥 薄荷 防风 甘草 桑白皮各二钱半

右为咬咀，每服三大钱，水一盏半，赤肿加生地黄煎。如大小便秘涩，心胸满闷，加枳壳。

还光散： 治一切男女暴生赤白翳膜。

菊花炒 羌活 防风 蝉退去足翅 蒺藜炒 川芎 当归 甘草炙

右等分，细末，食后茶调下。

茶调散： 治男女颤①风攻注，眼目昏暗，最治睛疼。

藿香 香附子各半两 甘草二钱半

右为细末，食后葱茶调下。此三方系潘德夫常用有效。

柴胡散： 治眼目暴赤肿痛。

柴胡 苍术 甘草等分

右为末，白水煎。如头疼壮热，则用生姜葱煎。已验。

黄连汤： 治火眼。广西镇幹何清之方。

鹰爪黄连七茎，去毛节 杏仁七粒，去皮尖 北枣七枚，大枣

右用新瓦盆存贮，入水八分，以纸覆盖，慢火熬存二三分，放在地上，去火毒，候冷，存在汤瓶上，蒸温不要热，病者仰卧，

令人滴药汁在眼尖角近鼻者，候口中有苦味，即是药透，如未知苦，则一面滴数次即安，其效如神。得效方同。

春雪膏： 治眼目赤肿翳得效翳障。羞明。

硼砂三钱 脑子一钱 通明朴硝半两

右细末，入乳钵研，再用细绢罗过，每用小钱，光弦者点津液，沾药末入目中，闭霎时，令药匀，方开眼，泪出为度。

青金散： 治眼目四季发动。

羌活 甘草 荆芥 生熟地黄 川芎 郁金 地骨皮 桑白皮各一两

右咬咀，每服三钱，水一盏，煎八分，食后热服。

当归散： 治一切眼病。

川芎 菊花 当归尾 荆芥 羌活 生熟地黄 防风 乾葛 北芍药各等分

右粗末，白水煎，候熟，入生地黄汁数点。

磁石丸： 明目清神。

磁石煨，醋淬七次 白术 神曲 枸杞子 麦蘖 当归 人参 熟地黄 辰砂 牛膝 白茯苓 乾菊花

右等分，为末，酒糊为丸，白汤吞下五十粒。伪山初老方。

洗眼药： 黄助教方。

韶粉 防风 马牙硝 饼子铜青

右细末，每用一字，温汤调，无时洗，立效。

龙胆膏： 治远年日近，翳膜遮障，攀睛瘀肉，连眶赤烂，视物昏暗，不睹光明，隐涩多泪，迎风难开，治之神妙。

卢甘石不以多少，拣粉红花色者为妙，用甘锅子盛，火煨七次，入黄连淬七次 黄连不以多少，搥碎，以水浸一宿，滤去黄连滓，将煨红卢甘石淬足七次了，同黄连水细研，飞过，候澄在下，去上面水，暴乾，再用乳钵以蜜细嚼，罗过方可用，平秤三钱 龙胆草不以多少，洗净日乾，不见火，细研为末，平秤一钱 桑柴灰罗过，平秤二钱 好黄丹罗过，平秤半钱 右件药味，同白蜜四两，一处入在一紫

① 颤：朱氏集验方作“头”。

黑瓷器内，文武火慢熬，以竹篦子搅如漆色不粘手为度。切勿犯生水，仍不可用铁器熬药，药成依旧用瓷器盛顿。每服如皂角子大，

新冷水半盏化开，洗三日不用，每日洗数次无碍，药盏须用纸盖，不可犯灰尘，截赤目极有神验。得效方同。

严氏济生方

眼

决明子散：治风热毒气上攻，眼目肿痛，或卒生翳膜，或赤脉^①胥肉，或痒或涩，羞明多泪，或始则昏花，渐成内障，但是一切暴风客热，皆宜服之。

黄芩 甘菊花去枝梗 木贼 决明子 石膏 赤芍药 川芎 川羌活去芦 甘草 蔓荆子 石决明各一两

右为细末，得效方锉散。每服三钱，水一中盏，得效方一盞半。生姜五片，煎至六分，食后服。

医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

桑白皮散：治肺气壅塞，毒热上攻眼目，白睛肿胀，日夜疼痛，心胸烦闷。

玄参 桑白皮 枳壳去瓢麸炒 川升麻 杏仁去皮尖，炒 旋复花去枝梗 防风去芦 赤芍药 黄芩 甘菊花去枝梗 甘草炙 甜葶苈炒。各一两

右咬咀，每服四钱，玉机微义半两。水一盞半，医方大成一盞。生姜三片，煎至八分，去滓，食后温服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

炉甘石散：治一切目疾，不问得病之因，悉皆治之。

炉甘石 半斤，用黄连四两，如豆大，于银石器内煮一伏

时，去黄连，取石研 脑子别研，二钱半

右件和匀，每用半字，白汤泡，放温，时时洗之。

补肾丸：治肾气不足，眼目昏暗，瞳人不分明，渐成内障。

磁石火煨，醋浸^②七次，水飞 兔丝子淘净，酒浸蒸，别研。各二两 五味子 熟地黄酒蒸^③焙 枸杞子 楮实子 覆盆子酒浸 肉苁蓉酒浸，焙 车前子酒蒸 石斛去根。各一两 沉香别研 青盐别研。各半两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心，得效方空心食后。盐汤送下。清家方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

养肝丸：治肝血不足，眼目昏花，或生眵泪，久视无力。

当归去芦，酒浸 车前子酒蒸，焙 防风去芦 白芍药 蕤仁别研 熟地黄酒蒸，焙 川芎 楮实子各等分 经验良方无川芎、楮实子

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服七十丸，良方每服五六十丸。用温熟水送下，不拘时候。得效方、清家方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。

严氏济生续方

眼

太清散：治暴风客热，目赤睛疼，翳涩难开。

铜青半两，别研 姜粉米二钱半

右二件和均^④，每用少许，沸汤泡，放

温频洗之。造姜粉法：腊月间用生姜，洗，切碎，于砂盆内搗烂，以新麻布裂汁澄脚，

① 赤脉：济生方作“毗出”。

② 浸：济生方作“淬”。

③ 蒸：济生方作“浸”。

④ 均：济生方作“匀”。

取粉阴乾。

杏连散：治风热上攻，羞明涩痛。

黄连去须，一钱，搥碎 碎杏仁七粒，搥碎

右用水半盏，以二药在内，安饭上蒸一时久，澄清，放温，洗了用纸盖覆，安顿汤瓶上，频频洗之。

脩月鲁般经

补虚捷法

风黑眼属肝，肝虚宜补。青盲眼属肺。肺虚宜补。

冷泪眼赤属肝，宜用去风补肝。见物烟尘属胆。宜用生气暖胆。

见一作两属肝，见直作曲属心，看书泪出属肾，悬睛悬绳属肾，朝明暮昏属胆，见物如隔纱属肾，不痛不痒昏雾属肝肾。

泻实捷法

血灌瞳人热，属肝。浮翳障超，属肝。胥肉悬眼，属肝。头眩，属脾。眼眩肿赤，属脾。眼睑垂下，属肾。眼痛如刺，属肝。面赤风盛，属心。热泪羞明，属心。

补泻用药

赤眼路 疼痛路 上翳残、鸚 寺 有花竹、寺、鸚 瞳毫、鸚 冷泪少、竹 头疼通、寺、竹、少 翳障残、山 久翳山、鸚 昏睛鸚、竹、寺 火眼脉、细 烂眼纤、方、路 目涩里、园 内障寺、鸚、竹 青盲山 赤眼园 雀目山、少 青风寺、鸚、竹 绿风竹、寺、鸚 烂眩翳方、纤 眼眶肿人、金 血灌瞳人路、悬 有翳痛残、僧、少、悬 有翳赤少、晚、路、射 瞳赤翳悬、少、鸚 小儿班疮牢、残 头痛下泪通、少 妇人血风纤、方、路 血膜侵睛石、鸚、路 偷针金、人 瞳人上翳鸚、残、园 黑珠有翳山、鸚 脸生赤烂纤、人、路

四十字用药妙诀

野去赤寺 除昏残去热僧定痛少止泪 山磨翳园去赤脉 细去胥肉路活血高顺气 麝泻肝香泻心眠泻心石泻肺竹补肾 鸚补肝、治眠多流泪 鸚磨 啄起倒捷金消

肿桃去风 乱散血水止痛通头风人退血消肿过发光明 悬护睛瞳，无令损坠突起睛高，瞳痛崖宜肺置去胥肉屋天行赤眼及伤寒余毒肿眼牢治班疮痘眼 上常点方常洗烂治风重常播通关散，去头风一切翳障阁治翳膜晚洗眼翳膜通用 百摘去一切翳障通用里治昏下泪翳膜通用 见通用凉雨去翳膜纤通用毫治肿

四十药方

野： 山梔去壳，一两 大黄二钱，半生半熟 甘草三钱，炙 当归半两，酒浸 生地黄 槐角 赤芍药 牡丹皮 白芷 黄芩 红内消各一两

右件咬咀，每服三钱，煎七分服。

寺： 黄连 夜明沙去石，酒浸 枸杞子 青箱子炒 防风 羌活 蝉退去头足，半两 菊花三钱 石决明一两，煨

右为细末，面糊丸如梧桐子大，每服三十丸，食后盐汤下。

残： 龙胆草 黄芩 山梔去壳 甘草炙。各半两 大黄 莲肉三钱

右为末，每服二钱，麦门冬去心，薄荷沙糖煎汤调下。

僧： 汉防己 苦葶苈 荆芥 甘草各一两 当归 黄芩 鼠粘草炒。各半两 川芎 白芷 防风

右锉，每服二钱，水一盏半，煎至一盏，食后服，二服并粗。

少： 苍术一两半，米泔煮 木贼二两，去节 香附 夏枯草 龙胆草各一两

右为末，糊丸，每服三四十丸，食后盐汤下。

山： 生地黄 熟地黄 白蒺藜去刺。各半两 黄连半两 蝉退去头足 甘菊 楮实子炒 青箱子炒。各一两

右炼蜜为丸，桐子大，每服三四丸，麦汤下。

园： 赤芍药 熟地黄 当归 川芎 蒺藜 升麻 甘草 白芷各半两 山梔一两

右锉，每服三钱，水一碗，煎八分，通口服。

细： 白丁香 五钱，约二十一介 片脑一分 焰硝二分

右研细，蜜元成膏，合子盛，纸捻点鬻肉处。

路： 当归 苏木各一两 泽兰 白芷 甘草各半两

右为末，每服三钱，食后白汤调下。

高： 人参 白术 甘草 茯苓 乌药 香附 枳壳 藿香

右末，每服三钱，水一盞，枣二介，煎七分服。

麝： 大黄 甘草 防风 草决明炒 薄荷各半两 荆芥一两

右为末，每服三钱，食后，热汤点服。

香： 大黄二两生 黑牵牛半生，半熟 车前子各二两 瞿麦半两

右为末，同煎，食后热汤点服。

眠： 泽泻 山梔 防风 羌活各半两 黄芩 黄连 甘草各一两

右末，每服三钱，灯心汤下。

石： 桑白皮 黄芩 甘草 牛蒡子 防风 薄荷 苦葶苈 荆芥各等分

右为末，每服三钱，灯心汤下。

竹： 夜明沙洗去沙 苍术煨 香附子 熟地黄 葫芦巴 破古纸炒 兔丝子炒 巴戟去心。各一两 青盐半两

右为细末，蜜丸桐子大，每服三十丸，空心，盐汤送下。

鸚： 黄连半两 苍术 熟地黄 木贼 夏枯草各一两

右末，蜜丸桐子大，每服三四十丸，食后，木通汤下。

鵲： 南硼砂皂角子大 片脑一分 马牙消

半钱，皂角子大 麝香 紫葳仁二枚，去壳油膜

右研细，银箸点之。

啄： 石燕用□石足磨水点之

右洗，先用乌卷，倒垂生根者，煎汤洗了却，用镊子摘出倒者，却用石燕药涂伺乾，半日，乾了，却用黄连汤洗，又涂，如此用七遍即安，不复再倒。一方以石燕研细，水浸，火焙乾，再以乳钵再研，以乳汁同油调，摘毛同水笔填入毛孔中，三日一次，永不再生。

金： 南星三钱 生地黄 牡丹皮 赤芍药 细辛 红内消 白芷各一两

右研为膏，点太阳穴，肿自消。

桃： 荆芥 蔓荆子各一两 甘草 川芎 防风 细辛 全蝎一钱 白芷三钱

右末，每服二钱，茶清调下。

乱： 生地黄 山梔子 泽泻 白芷 当归 泽兰 天粉各半两 赤芍药一两

右为细末，每服三钱，酒水各一盞调，温服。

水： 防风一两 防己 川芎 甘草炙。各半两 当归 乳香 没药各三钱

右细末，每服二钱，食后米泔水调下。

通： 川乌一个，去皮尖 全蝎三个，或一薄荷微炒 细辛 荆芥 防风 僵蚕去丝 白芷 粉草 石膏煨，一两

右为细末，滴水丸如樱桃大，每服一丸或二丸，食后茶清下。

人： 大黄 川芎 防风各一两 红花 当归各半两 连翘 红内消 甘草 赤芍药

右为末，每服三钱，食后。

过： 防风 甘草 菊花 枸杞子 川芎 羌活各半两 白蒺藜 蛇退烧存性 蝉退去头足 石决明煨。各一两，一方有蝎三个

右为末，每服三钱，荆芥汤下。

悬： 黄连 当归 赤芍药 升麻 谷精草 蒿本 蒺藜 牛蒡炒。各一两。一方有甘草三钱

右锉，每服三钱，水一盞半，加麦门冬

二十粒，同煎至一盞，食后温服。

崖： 槐花炒 桑白皮 甘草 牛旁 木通 去粗皮

右锉，每服三钱，水一盞半，加麦门冬二十，同煎一盞，食后温服。一方有麦门冬一两去心。

置： 白丁香 朴消 皂角子大 硼砂 同上 芫荽七粒，去皮 麝一文

右研极细，铜箸点齁肉处，用三日消。

屋： 青黛子 草决明炒 槐花炒。各一两 黄连 黄皮 花粉各半两

右为细末，糊丸，青黛为衣，梧桐子大，每服三十丸，食后熟水下。

牢： 防风 滑石 蚌粉 薄荷各半两 龙胆 枳壳 蝉退各一两 甘草炙，五钱 绿豆皮一两 或三两

右为末，每服三钱，米泔水调下。

上： 片脑一两字 鹏砂一钱 麝香一钱 蕤仁二粒，去壳油 芫荽五粒，去皮油

右乳千余匝，入片脑研，用好蜜二钱调，磁合收，点一切翳膜。此即春王膏。

方： 黄连 黄皮 蔓荆子 当归各一两 铜青 五倍 青盐各一钱。一方梔子半两

右为末，每用半分，沸汤泡，澄清，日洗十次，宜半热洗之。

重： 细辛 全蝎 踯躅花二钱 川芎半钱 防风 白芷 零陵香各半两 石胡妥三钱。一方有薄荷半两，川芎小许

右为末，每一字，噙水一口，搐鼻中。要喷嚏加椒皮、猪牙皂角末些少。

阁： 猪胰去青膜 白丁香 朴硝各一钱 鹏砂二钱 片脑三钱

右为末，烂研为膏，收合中，用些少。点治一切翳膜，极有神效。

晚： 黄丹半钱 海螵蛸半两，去壳 硝石一两 轻粉些少

右为末，每一钱，热汤洗，日五七次。又治风热赤烂眼。

百： 川芎 薄荷根 防风 甘草各一两

甘松 零陵香各二钱 鹅不食草二钱半

右为末，每先噙水一口，后搐鼻中。

里： 川芎 甘菊 枸杞各一两 香附子 蝉退 防风 羌活各半两 草决明四两，炒

右为细末，用砂糖水煎化，为丸弹子大，每服一丸，食后噙化。

见： 蚌粉一两 牛蒡子炒 大黄 山梔各半两 槐花一两 甘草三钱

右为末，每服二钱，米泔水调下。

纤： 生地黄 白芍药 川芎 当归 蒺藜炒。各一两 蜜蒙花 楮实子炒

右锉，每服二钱，水一大盞，煎九分，通口服。

毫： 赤小豆生 南星 白芷 赤芍药 右各二钱，为末，姜汁调膏子贴太阳穴上。

神拨还光丸： 治男子妇人一切眼疾。

龙胆□两，去皮 汉防己 砂仁 胡麻子去土 黄芩 川芎各二两 枳实 木贼 甘草 车前子各一两 甘菊三两 薄荷一两半

右为末，蜜丸弹子大，每服一丸，食后细嚼，茶清下。

明睛膏别方：

炉甘石一两，火煅，水飞，第一 熊胆半两，去皮，蜜浸一宿，与蜜同熬，去粗 好蜜半两，铤内溶，去粗，共熊胆浸一宿，炉甘石入白丸半钱，飞，同黄丹入，第二 黄连半两，为细末，当归同入，第二 当归半两，洗净为末 青盐一钱，择净别研，与硼砂入，第三 硼砂一钱，去土，细研，同青盐入，第三 蜜陀僧一钱半，生研，滑石同入，第四 滑石半两，别研 朴硝一钱，去土 牙硝一钱，煅，研细，朴硝入，第四 鹏砂一钱半，别研，石决明同入，第四 石决明半两，火煅 乳香一钱，用蛤粉为衣，铤内慢火炒，候成块，出火性十分冷，细研，同胆丸入，第五 胆丸一钱，生用 麝香半钱，药入第六 片脑半钱 轻粉半钱，药完，备方入

右熬成膏子，点亦得，洗亦得。

看眼病法别方

不疼不痒不赤，昏睛者气眼。 眼眩痒，

二睛微赤者风眼。 血灌瞳人，名火眼。
白膜遮睛外障。 青光遮睛内障眼。 眼弦
常赤烂弦风眼。 常流冷泪虚眼。 眼常发
气风眼。 万应膏点烂弦风眼。

后 录

拜堂散： 专治烂风眼。

铜青二钱 五倍子 黄连各半两

右碾乳极细，贴于烂皮上，立效。

金光复明散： 昔滕州张相公，患双目
不明半年余，于自宅内打墙，掘出一石碑，
上有此方，名曰：善治男子妇人，远年近日，
内外风毒，一切眼昏之疾，名曰金光复明散。
每日早晚，食后二服，半月之后，见效神验，
不可言也。

密蒙花 甘草 木贼去节 蔓荆子 细辛
枸杞 僵蚕 薄荷叶 甘菊花 苍术 荆芥
穗 香白芷 石膏 蒿本 黄连

共二十六味，各等分，为细末，每服三
钱，蜜水或茶清调服立效。

洗肝散：

大黄三两，去皮炒 甘菊二两 枸杞二两 瞿
麦二两 槟榔半两 扁蓄半两 荆芥半两 茴香半
两 麦蘖半两 香附子半两

右为末，炼蜜丸，桐子大，每服五六十
丸，食前茶汤任下。

治倒睫，以茺名异为末，掺卷在纸中作
捻子，火点著到药处吹杀，以烟熏，倒睫自

起。

羊胆膏： 治眼目昏花，用羯羊胆一介，
入蜜在内，扎住，入砂器内煮半日，取阴放
净地半日，点眼神效。

治痘风翳眼，用大萝卜十数介，掏空，
每介入有雄鸡子在内，种于泥土中，待萝卜
结子之时取出，打破鸡子水清点之。有雄的
鸡子化为清水，无雄者坏了。

龙胆丸： 眼药秘方。

草龙胆 当归 黄连各等分

右锉，煎熬成膏，入绿豆粉，和剂为细
条，以竹刀切剂，丸极细丸，眼乾以筒盛贮，
点目加脑麝尤妙。

点眼方： 以黄牛胆腊月者，满装朴硝，
吊通风处，待硝自透出，扫下以磁石罐盛之，
点眼用。

真料重明散： 江北徐先生。

炉甘石一两，黄连三钱，童便浸三日，流出黄连为末，
汁淬石 井泉石四钱，山梔五钱，搗碎，浸水一盏，淬乾，又
用乳汁一蛤蚧许淬 石燕子二钱，用好醋二合 蚬壳许淬乾
金星石二钱 银星石二钱

右五味，石别制过，共为极细末。

南明砂二钱 海螵蛸 白丁香 雄雀屎 硃砂
青盐 枯矾 铜青 胆矾 焰硝 片脑 乳
香已上十一味各一钱 芒硝 半夏 麝香少许 轻
粉

右十五味，别研极细，入前药研匀，每
用少许点眼中。

三 法 六 门

煮肝散： 治雀目。

青蛤粉 夜明砂 谷精草已上各等分

右为细末，每服五七钱，猪肝内煮熟，
细嚼，茶清下。

眼 门 五

宣 明 论

眼 科

黄连膏：治一切眼目，瘀肉攀睛，风痒泪落不止。

朴硝一斗，以水半罐，淘净去土，炕乾用 得效方一升，以水半盏，淘去土，阴乾用 白丁香五升，以水半罐，淘净去土^①搅细用 得效方半升，以水半盏，淘去土，搅细用 黄连半斤 得效方二两，为末

右取水，入硝香，釜内熬至七分，淘出令经宿，水面浮牙者，取出控乾，以纸袋子盛，风中悬至风化。将黄连细末熬清汁，晒乾。硝用猪羊胆和，加蜜妙，点之效矣。南北经验方、袖珍方同。

涤昏膏：治一切风眼，疼痛不可忍者，洗之妙矣。

好崖蜜一斤 得效方半斤 黄丹一两，炒紫色 得效方用钱炒药色 黄连一两 得效方五钱 没药半两 得效方二钱半

右入蜜同熬黑，煎黄连成稠汁，入二味药内，煎熬稠，更入没药末，同熬数沸，滤去滓，洗之，妙哉！后更用通天散搐^②鼻。

通天散：治偏正头疼，并夹脑风，通一切壅滞明目。

赤芍药 川芎 黄连 黄芩 玄胡索 草乌头 当归 乳香 别研。各等分

右为细末，每服少许，纸捻子蘸药，任之鼻嚏，神效。得效方同。

神芎散：治风热上攻，头目眩痛，上壅，鼻塞眼昏，并牙齿闷痛。

川芎 郁金各二钱 荆芥穗一分 薄荷叶一分 红豆一钱。已上为细末，后入盆消 盆消二钱

右研匀，鼻内嚏三两剎耳，力慢加药，病甚者，兼夜嚏之。凡热多风少，随证选用诸药。

金丝膏：治一切目疾，昏暗如纱罗所遮，或疼或痛。

宣黄连半两，锉碎，水一盏浸一宿，取汁，再添水半盏浸滓，经半日许，取汁，与前滓^③放，别用水半盏 蜜一两 白矾一字 井盐一分，如无以青盐代之 山梔子二钱，好者捶碎，与黄连滓同煮五七十沸，取尽力末，滤去滓，与前黄连汁一处，入余药

右用银瓷器内，同熬十余沸，用生绢上细纸数重，再滤过，用时常点。

白药子散：治一切疳眼赤烂，目生翳膜，内外障疾，并小儿吐利疳泻。

白药子一两 甘草半两

右为末，用猪肝一叶，批开掺药五钱，水一大盏，煮熟，食后服。卫生易简方同。

胡黄连散：治一切久新赤目，疼痛，不能坐卧，并大小人口疮。

胡黄连 槟榔各半两 麝香少许，别研

右为细末，研细点之。如口疮，每服半钱，麝香一字，匀口疮大小贴之。忌食鱼猪油腻物。卫生易简方同。

碧霞丹：点一切恶眼风赤者。

龙脑 麝香 硃砂各二钱 血竭一钱 没药一钱 乳香一钱 铜青一钱 硼砂二钱

右为末，滴水和丸，如梧桐子大，用一丸，新水化开点之，立效。南北经验方、袖珍方同。

① 去：宣明论作“土”。

② 搐：宣明论作“嚏”。

③ 滓：宣明论作“汁”。

菩萨膏^①：治远年近日，一切眼疾。

菩萨石 金精石 银精石 太阴石 太阳石 雨余石 洛河^②石 矾广^③石 云母石 卢甘石 井泉石 白滑石 紫英石 寒水石 阳起石 猪牙石 代赭石 碧霞石 乌鱼骨 青盐已上各一两 硃砂半两 蜜陀僧一两 铜青一两 黄丹四两 麝香 脑子一钱 轻粉一钱半 硼砂三钱 乳香二钱 白砂蜜二斤 雄胆二斤^④

右为细末，以井花水九大碗，熬就作四碗，点水内，落下钱许大，不散可，如散者，再熬滤滓，过露放^⑤点。

石膏羌活散：治久患双目不睹光明，远年近日，内外气障风，得效方风翳。昏暗，拳毛倒睫，一切眼疾。

羌活治脑热头风 蜜滕花治羞明怕日 木贼退翳^⑥ 香白芷清利头目 细辛得效方去叶，疏风 乾菜子二味起倒睫 得效方萝卜菜子 麻子起拳毛 川芎治头风 苍术明目暖水藏 甘菊花 荆芥穗治目中生疮 黄芩洗心积^⑦热 石膏二味 得效方清头目，坠痰 藁本治偏正头痛 甘草解诸药毒。各等分 得效方无苍术、甘菊花、荆芥穗

右为末，每服一钱至二钱，食后临卧，用蜜水一盏调下，或茶清，或淘米第二遍泔，亦得，日进三服，至十日渐明，服至二十日大验。此方医数十官^⑧人。

重明散：治一切风热，内外障气眼疾。

川芎 川独活 得效方去芦 川羌活 得效方去芦

吴射干 仙灵脾 防风得效方去芦 甘草 苍术 井泉石各半两 丹参 白术 石决明 草决明 各三分

右为末，每服二钱，得效方三钱。水一盏半，煎至一盏，温服，日进三服，食后。必用全书之书同。

雷岩丸：经验秘方、简奇方名电岩丸。治男子妇人，肝经不足，风邪内乘上攻，眼暗泪出，羞明怕日，多见黑花生瘰，翳膜遮睛，脸生风粟，或痒或痛，隐涩难开，兼久患偏正头疼，牵引两目，渐觉细小，视物不明，皆因肾水不能溉济于肝木，此药久服大补。

秘方、简奇方大补肾藏，益添目力，昔人得之于峨嵋石壁间。

肉苁蓉一两 牛膝一两 芭戟一两，浸一宿，去皮心 菊花二两 黑附子青粉二钱，以河水三升，同煮为度，去皮脐，一两 秘方、简奇方青粉作青盐 枸杞子二两 川椒三两，去目

右为末，元浸药酒，煮面糊为丸，如桐子大，每服十丸，秘方、简奇方每服十丸至十五丸空心酒下。世人服药，不知多少根源，往往不效耳。

丁香复光丸：治一切远近目疾。

丁香二钱 芭豆一钱，去皮油 半夏二两 乌梅半两，去舌^⑨ 南硼砂三钱 脑子二厘 盆消半两 缩砂仁一^⑩钱半 甘草半两 荆芥穗二钱

右为末，醋生^⑪面糊为丸，如绿豆大小，每服十丸至十五丸，米泔下，食后，日三服。

已上诸方，系先生亲验可录。

东垣试效方

眼

戊申六月，徐总管患眼疾，于上眼皮下，出黑白翳二箇，癰涩难开，两目紧缩，无疼痛，两手寸脉细紧，按之洪大无力。足太阳膀胱为命门相火煎熬，逆行作寒水翳，及寒膜遮睛证，呵欠善悲，健忘，嚏喷眵泪，时自泪下，面赤而白，能食不大便，小便数

① 膏：宣明论作“散”。

② 洛河：宣明论作“河洛”。

③ 广：宣明论作“矿”。

④ 二斤：宣明论作“一斤”，普济方卷八十五眼目门一切眼疾杂治作“一个”。

⑤ 放：宣明论作“旋”。

⑥ 晖：宣明论作“障”。

⑦ 积：宣明论作“退”。

⑧ 官：宣明论作“余”。

⑨ 舌：宣明论作“核”。

⑩ 一：宣明论作“二”。

⑪ 生：宣明论作“煮”。

而欠，气上而喘，以拨云汤治之。

拨云汤方：

黄耆一分 细辛叶半钱 柴胡七分 生姜五分 荆芥穗一钱 羌活一钱半 防风一钱半 藁本一钱 生甘草一钱 升麻一钱 葛根五分 川芎半钱 知母一钱 黄柏一钱半 当归身一钱

右咬咀，都作一服，水二大盏，煎至一盏，去滓，稍热服，食后。

冲和养胃汤：兰室秘藏名圆明内障升麻汤。治内障眼，得之脾胃元气衰弱，心火与三焦俱盛，饮食失节，形体劳役，心不得休息，故上为此疾，服之神效。

柴胡七钱 羌活一两半 防风半两 炙甘草一两半 秘藏一两 当归酒制 白术 升麻各一两 白芍药六钱 乾姜一钱 五味子二钱 人参 葛根各一两 黄芪一两半 白茯苓三钱

右咬咀，每服五六钱，秘藏五七钱。水三大盏，煎至二盏，入黄芩、黄连二钱 玉机微义各七钱。同煎至一盏，去滓，稍热服，食后。

泻热黄连汤：玉机微义治眼暴发赤肿疼痛。

黄芩酒制，炒 黄连酒制，炒 草龙胆酒制 生地黄酒制。各一两 升麻五分 微义半两 柴胡一两

右件咬咀，每服二钱，将先煎药水，内入泻热黄连汤，再煎至一盏，去滓，于日午饭间热服之。午后服之，则阳道不行，临卧休服，反助阴故也。微义：右咬咀，每四钱水煎，去滓，于日午前，饭后热服。

助阳活血汤：兰室秘藏名助阳和血汤。治眼发之后，犹有上热，白睛红上壅，无疼痛，翳涩难开，多秘藏睡多。眵泪。卫生宝鉴此下云：因服苦寒药过多，真气不能通九窍也，故眼昏花而不明，宜助阳和血补气。

防风宝鉴七分 黄芪宝鉴二钱，按粹方一钱 炙甘草各半钱 宝鉴一钱 蔓荆子二分 宝鉴一钱 按粹方三分 当归身酒制，半钱 白芷三分 按粹方二分 升麻七分 宝鉴各五分 柴胡五分

右咬咀，都作一服，水一盏半，煎至一盏，秘藏、宝鉴八分。去滓，稍热服，临卧。秘藏此下

云：避风寒处睡。宝鉴云：忌风寒、食冷物，避风处睡。

明目细辛汤：治两目发赤微痛，羞明畏日，怯风寒怕火，眼睫成纽，眵糊多，翳涩难开，眉攒肿闷，鼻塞，涕唾稠粘，大便微硬。

麻黄兰室秘藏麻黄根 羌活各三钱 防风二钱 藁本一钱 川芎半钱 细辛少许 玉机微义半钱 白茯苓一钱 蔓荆子六分 微义半钱 荆芥穗一钱二分 微义钱半 当归尾一钱 生地黄六分，酒制 微义一钱 椒八箇 桃仁二十箇 红花少许

右咬咀，分作四服，每服水二盏煎至一盏，去滓，稍热服之，临卧。秘藏云：忌酒醋湿面。微义：右咬咀，分作四服，每服水煎，食后热服。

神效明目汤：治眼棱紧急，致倒睫拳毛损目，及上下睑皆赤烂，睛赤疼痛，昏暗，则兰室秘藏昼则。冷泪常流，夜则眼涩难开，而眵泪满眼。

葛根一钱半 甘草炙，二钱 防风一钱 蔓荆子半钱 细辛二分 一法加黄芪一钱

右咬咀，作二服，秘藏一服。每服，水二盏，煎至一盏，去滓，稍热服，临卧。

神效黄芪汤：治浑身麻木不仁，或右或左身麻木，或头面，或只手臂，或只腿脚，麻木不仁，并皆治之。如两目紧急缩小，及羞明畏日，或翳涩难开，或视物无力，睛痛，兰室秘藏睛痛，昏花。手不得近，或目少睛光，或目中如火。秘藏或目中热如火，服五六次可效。

黄芪二两 人参八钱 炙甘草一两 蔓荆子一钱 玉机微义三钱 白芍药一两 橘皮半两 如小便淋涩，每服中加泽泻半钱；如有大热证加黄蘗三分，酒制炒

右同咬咀，每服五钱，水一大盏八分，煎至一盏，去滓，稍热服，临卧。如麻木不仁，虽有热，不用黄柏，更加上黄芪一两，通三两也。秘藏：右咬咀，每服五钱，水二盏煎至一盏，去滓，临卧，稍热服。如小便淋涩，加泽泻五分，一服去则止；如有大热证，每服加酒洗黄柏三分；如麻木不仁，虽

有热，不用黄柏，止加黄芪一两，通三两也；如眼缩急，去芍药，忌酒醋面大料物，葱韭蒜辛物；如麻木甚者，加芍药一两，通用二两。微义：右咬咀，每五钱水煎，临卧热服。

益气聪明汤：治饮食不节，劳役形髓^①，脾胃不足，得内障，耳鸣，或多年目昏暗，视物不能。此药能令目广大，久服无内外障、耳鸣、耳聋之患；又令精神过倍，元气自益，身轻体健，耳目聪明。

黄芪 甘草各半两 人参半两 升麻 葛根各三钱 蔓荆子一钱半 芍药一钱 黄柏一钱，酒制，性，炒黄

右咬咀，每服秤三钱，水二盏煎至一盏，去滓，热服，临卧，近五更再煎服之，得肿^②更妙。如烦闷，或有热，渐加黄柏。春夏加之，盛暑夏月倍之，若此一味多则不效。玉机微义同。如脾胃虚去之，有热者，少用之，如旧有热，麻木，或热上壅头目，三两服之后，其热皆除。治老人腰已下沉重疼痛如神。此药久服，令人上重，乃有精神。两足轻浮，不知高下，若如此空心服之，或少加黄柏，轻浮自减；若治倒睫，去黄柏、芍药，及忌烟火酸物。

补阳汤：治阳不胜其阴，乃阴盛阳虚，则九窍不通，今青白翳见于大眦，乃足太阳少阴经中郁遏，足厥阴肝经气不得上通于目，故青白翳内阻也。当于太阳少阴经中九原之下，以益肝中阳气，冲天上行，此乃先补其阳，后于足太阳太阴标中，标者头也。泻足厥阴肝经火，下伏于阳中，乃次治也。内经云：阴盛阳虚，则当先补其阳，后泻其阴，此治法是也。每日清晨，以腹中无宿食服补阳汤，临卧服益兰室秘藏作泻。阴丸。若天色变大寒、大风，并劳役预日，饮食不调，精神不足，或气弱，俱不得服，候时秘藏作待体。气和平，天气如常服之。乃先补其阳，使阳气上升，通于肝经之末，利空窍于目矣。

羌活 独活 甘草 人参 熟地黄 黄

芪 白术各一两 泽泻研为末 陈皮各半两 秘藏各三分 生地黄炒 秘藏酒炒 白茯苓去皮 知母炒。各三钱 柴胡去苗，三两 秘藏二两 防风 白芍药半两 肉桂去皮，一钱 当归身去芦，酒制，三钱

右同为粗末，每服半两，水三盏秘藏二盏。煎至一盏，去滓，空心，宿食消尽服之。玉机微义同。

连柏益阴丸：兰室秘藏名泻阴火丸。

羌活 独活 甘草 当归尾依前制 防风去芦 五味子各五钱 石决明烧存性，三钱 玉机微义炒草决明 细黄芩 黄柏 知母 黄连酒内先制或酒拌润，炒。各一两

右件为细末，炼蜜为丸，如绿豆大，每服五十丸，渐加至百丸止，微义此下有食远二字。茶清送下。常多服补阳汤，少服此药，为不可胜补阳汤，恐妨饮食。

升阳柴胡汤：

羌活 独活 甘草根 当归身 熟地黄各一两 人参 黄芪 白术各半两 泽泻三钱 白芍药一两 陈皮 白茯苓 防风各三钱 生地黄五钱，酒炒 肉桂半钱 柴胡去苗，一钱半 楮实半两，酒拌 兰室秘藏酒炒，微润 知母三钱，酒制，夏月加五钱 秘藏酒炒，如大者加作五钱

右咬咀，每服五钱，水二盏煎至一盏，去滓，稍热服，食后。秘藏食远服。另合一料，炼蜜为丸，如桐子大，食远，茶清送下五十丸，每日与前药各一服。秘藏此下云：食远不可饱服。如天气热甚，加五味子三钱，或半两，天门冬去心半两，更加芍药半两，楮实半两。

芎辛汤：治两目昼夜隐涩难开，羞明畏日，目赤，视物昏暗，神效。

芎藭 蔓荆子各半钱 细辛二分 防风一钱半 甘草 香白芷各一钱

右咬咀，都作一服，水一盏八分兰室秘藏二盏。煎至一盏，去滓，稍热服，临卧。

人参补胃汤：治劳役所伤，饮食不节，内障昏暗。

① 髓：东垣试效方作“体”。

② 肿：玉机微义作“睡”。

黄芪 人参各一两 炙甘草八分 蔓荆子
一钱 白芍药三钱 黄柏酒拌湿四遍，一钱

右咬咀，每服三四钱，水二盏煎至一盏，
去滓，玉机微义此下有食远二字。稍热服，临卧。三
五服后，两目广大，视物如童时，惟觉两脚
踏地不知高下，盖冬天多服，升阳药故也。
病减住服，候五七日再服。此药春间服，乃
时药也。微义前黄芪汤，减陈皮、芪，再减半，加黄柏一两，
酒拌透。

连翹饮子：兰室秘藏名归葵汤。治目中溜火，
恶日与火，癰涩，秘藏癰涩难开。小角紧，久视昏
花，迎风有泪。

蔓荆子 生甘草 连翹各三分 柴胡二分
黄芩酒制，半钱 生地黄 当归秘藏当归身 红葵花
人参各三分 黄芪半钱 升麻一钱 防风 羌活
各半钱

右件每服五钱，水二盏，煎至一盏，去
滓，稍热服，食后。玉机微义：右咬
咀作一服，水煎，食后热服。

论瞳子散大

戊戌初冬，李叔和至西京，朋友待之，
以猪肉煎饼，同蒜醋食之后，复饮酒大醉，
卧于暖亢，翌日病眼，两瞳子散大于黄睛，
视物无的，以小为大，以短为长，卒然见非
常之处，行步踏空，多求医疗而莫之愈，至
己亥春求治于先师曰：内经有云五脏六腑
之精气，皆上注于目而为之精，精之窠为眼，
骨之精为瞳子。又云：筋骨气血之精，而为
脉并为系，上属于脑。又瞳子黑眼法于阴，
今瞳子散大者，由食辛热之物太甚故也。所
谓辛主散，热则助火，上乘于脑中，其精故
散，精散则视物亦散大也。夫精明者，所以
视万物者也，今视物不真，则精衰矣。盖火
之与气，势不两立，故经曰：壮火食气，壮
火散气，手少阴足厥阴所主。风热连目系，
邪之中人，各从其类，故循此道而来攻，头
目肿闷，而瞳子散大，皆血虚阴弱故也，当
除风热，凉血益血，以收耗散之气，则愈矣。

滋阴地黄丸：

熟地黄一两 生地黄一两半，酒制，焙乾 柴胡
八钱 天门冬去心，焙 炙甘草 枳壳各三钱 人
参二钱 黄连三钱 地骨皮二钱 五味子三钱 黄
芩半两 当归身五钱，水洗净，酒拌，焙

内经云：热淫所胜，平以咸寒，佐以苦
甘，以酸收之，以黄连、黄芩大苦寒，除邪
气之盛为君；当归身辛温，生熟地黄苦甘寒，
养血凉血为臣；五味子酸寒，体轻浮，上收
瞳子之散大；人参、甘草、地骨皮、天门冬、
枳壳苦甘寒，泻热补气为佐；柴胡引用为使
也。

右件为细末，炼蜜为丸，如绿豆大，每
服百丸，温茶清送下，食后，日进三服，玉机
微义作二次 制之缓也。大忌食辛辣物，而助火
邪，及食寒冷物，损胃气，药不能上行也。

益阴肾气丸：此壮水之主，以镇阳光。

熟地黄三两 兰室秘藏、拔粹方二两 牡丹皮五钱
生地黄四两，酒制，炒 秘藏、拔粹方五钱 泽泻二钱半
玉机微义二两半 当归尾生去土，酒制 山茱萸各半两
茯苓二钱半 微义二两半 柴胡 五味子 乾山药
各五钱

右件为细末，炼蜜为丸，如桐子大，朱
砂为衣，每服五七十丸，盐汤送下，空心。
微义：右件于石臼中，杵为细末，炼蜜为丸，
如桐子大，每服五七十丸，盐汤空心服。

羌活退翳丸：治内障，右眼小眦青白
翳，大眦微显白翳，脑痛，瞳子散大上热
恶热，大便涩，时难，小便如常，遇天热暖
处，头痛，睛胀，兰室秘藏此下云：服此药，翳在大眦加
葛根、升麻，翳在小眦加柴胡、羌活是也。能食。日没后，
天阴则昏暗，此证，亦可服滋阴地黄丸。

熟地黄八钱 生地黄酒制 当归身酒制，焙
黄柏各半两，酒制 川芎三钱 芍药一两三钱 防己
二钱，酒制 知母三钱，酒制 丹参半两 羌蔚子
半两 牡丹皮三钱 寒水石一钱，生用 柴胡半两
羌活三钱 黑附子一钱，炮

右为细末，炼蜜为丸，如小豆大，秘藏如
梧桐子大。空心，每服五七十丸，白汤送下，如

消食未尽，候饥时服之。忌语言。随后以食压之。

圆明膏：治内障生翳，及瞳子散大，皆劳心过度，因饮食失节之所致也。兰室秘藏此下云：此方收睛圆明。

柴胡五钱 麻黄微捣，五钱，去节 当归身三钱 生地黄半两 黄连五钱 甘草二钱 诃子皮二钱，湿纸裹煨

右七味，先以水二碗，熬麻黄至一碗，掠去沫，外六味，各咬咀如豆大，筛去末，秤毕入在内同熬，滴入水中不散，入去沫蜜秘藏熟蜜少许，再熬动如常，点之。

百点膏：张济明眼病翳六年，以至遮瞳人，视物不明，如觉云气遮障，时值暑热大作，点此药五七日，翳退去一半。

黄连拣净二钱，锉麻豆大，以水一大碗熬至半碗，入下项药

当归身 甘草各六分 防风八分 蕤仁去皮尖，三分 右件，各锉如麻豆大，蕤仁另研如泥，同熬，滴水中不散，入去沫蜜少许，再熬少时为度。令病人心静点之，至目微痛为度，日点五七次，临卧，尤疾效。名之曰百点膏，但欲多点，使药力相继也。兰室秘藏、拔粹方同。

吹云膏：治视物睛困无力，隐涩难开，睡觉多眵，目中泪下，及迎风寒泣下，羞明畏日，常欲闭目，喜在暗室，塞其户牖，翳膜岁久遮睛，此药久^①点神效。

黄连三钱 生地黄一钱半 生甘草六分 青皮四分 柴胡五分 升麻三分 荆芥穗一钱，微取浓汁 当归身六分 蕤仁三分 连翘四分 细辛叶一分 防风四分

已上药，锉如麻豆大，除连翘外，用澄净水二碗，先熬余药去兰室秘藏作至。半碗，入连翘同熬至一大盏许，去滓，以银盏内，秘藏银石器内。以文武火熬至水滴成珠不散，入炼去沫熟蜜少许，熬匀点之。

复明膏：兰室秘藏名羌活退翳膏。治足太阳寒水，膜子遮睛，白翳在上，视物不明。

椒树西北根东南根各二分 正麻黄去根节，三分 羌活七分 黄连三分 当归身六分 防风

三分 生甘草四分 柴胡 升麻 生地黄各三分 蕤仁六箇 藁本 汉防己各二分

右用净水一大碗，先煎汉防己、黄连、生甘草、当归、生地黄，煎至一半下余外药，再煎至一盏，去滓，入银盏内，秘藏银石器中。再熬之，有力为度。

广大重明汤：治两目睑赤，肿楞生疮，目多眵泪，隐涩难开，及热肿痛并稍赤，及眼睑痒极，抓之至破烂赤肿，痛不可忍。

草龙胆 防风 生甘草 细辛各一钱

右件，咬咀，如麻豆大，内甘草不锉，只作一定，先以水一碗半，煎草龙胆一味至一半，再入余三味，煎至少半碗，滤去滓，用清带热洗，以重汤坐令热，日用五七次，但洗毕，少合须臾许，兰室秘藏合眼一时。开，努肉泛长，及痒亦验。

防风饮子：治倒睫拳毛。

黄芪兰室秘藏用黄连 炙甘草 人参各一钱 葛根半钱 防风半钱 当归身七分半 细辛叶 蔓荆子各三分 玉机微义各半钱

右件锉如麻豆大，都作一服，水二盏，煎至一盏，去滓，温服，食后，秘藏食远。避风寒服之。

夫眼生倒睫拳毛者，两目紧急，皮缩之所至也。盖内复热，致阴气外行，当去其内热并火邪，眼皮缓，则眼毛立出，翳膜亦退，用手法攀出内睑向外，速以三棱针出血，以左手爪甲迎其针锋，立愈。

治目眶岁久赤烂，俗呼为赤睛是也。当以三棱针刺目眶外，以泻湿热，立愈。

龙胆饮子：治疳玉机微义作肝。眼流脓，生疳翳，湿热为病神效，不治寒湿为病。

炒黄芩三钱 卫生宝鉴二钱 蛇退皮半钱 麻黄一钱半 宝鉴二三^②半 青蛤粉宝鉴半两 羌活 草龙胆各三钱 谷精草半钱 宝鉴半两 升麻二钱 川郁金 炙甘草各半钱

① 久：东垣试效方作“多”。

② 三：卫生宝鉴作“钱”。

右细末，每服二钱，食后，芩^①调服。宝鉴

忌辛热物，兰室秘藏同。

碧天丸：治目疾累服寒凉药不愈。两眼蒸热，有如火熏，赤而不痛，红系血脉，满目贯睛，瞽闷昏暗，羞明畏日，或上下睑赤烂，或不伏风土，兰室秘藏作或冒风沙。而内外眦皆破，洗之大有神效。

瓦粉炒，一两 秘藏炒黑 铜绿七分，为末 枯三矾二分 秘藏白矾

右先研白矾、铜绿令细，旋旋入粉，同研匀，熟水和之，共为百丸，每用一丸，熟汤半盏，浸一两时辰，洗至觉微涩为度，合半时许洗毕，秘藏合半时辰许，临卧洗之。瞑目便睡又妙。又名一井珠丸，一丸可洗十日，秘藏十遍。如再用，汤内坐令热，此药治其标，为里热以去矣；若里实者，此药不宜。

搐药碧云散：

青黛一钱半 蔓荆子 川芎各一钱二分 郁金一钱 石膏一钱三分 细辛一钱 薄荷叶二钱 芒砂^②一钱 红豆一箇

右为细末，口擒水，鼻内搐之。

能远视，不能近视者，阳气不足，阴气有余也，乃气虚而血盛也。血盛者，阴火有余，气虚者，气弱也，此老人桑榆之象也。能近视不能远视者，阳气有余，阴气不足也，

乃血虚气盛。血虚气盛者，皆火有余，元气不足。火者，元气、谷气、真气之贼也。元气来也徐而和，细细如线；邪气来也，紧而强，如巨川之水，不可遏。

地芝丸：治目不能远视，能近视，或亦妨近视^③，及大厉风成癩，悉皆治之。

生地黄四两，焙乾，秤 天门冬四两，去心，秤 枳壳二两，麸炒，去穢，秤 甘菊花二两，去枝，秤

同为细末，炼蜜为丸，如桐子大，茶清送下百丸，温酒亦可，食后。玉机微义同。

定志丸^④：治眼不能近视，反能远视者。方见诸虚门。

绿翳瞳肿治验

五峰学士魏那彦夫之，目翳暴生，从下而起，其色绿，肿痛不可忍。先师曰：翳从下而上，病从阳明来也，绿非五色之正色，殆肺肾合而为病耶。乃就画家以墨调腻粉合成色，谛视之曰：与翳色同矣。肺肾为病者无疑矣！乃泻肺肾之邪，而以入阳明之药为之使，既效，而他日复病作者三，其所从来之经与翳色各异，乃以意消息之。曰诸脉者皆属于目，脉病则目从之，此必经络不调，即目病未已也。问之果然，因如所论者治之，疾遂不作。

① 芩：东垣试效方作“茶”。

② 砂：东垣试效方作“硝”。

③ 或亦妨近视：东垣试效方同。普济方卷八十三眼目门引东垣试效方作“或赤肿痛”。

④ 定志丸：方见本书卷一百四十八诸虚门六。

兰室秘藏

眼

选奇汤：治眉骨痛不可忍。

炙甘草夏月生用 羌活 防风已上各三钱 酒黄芩一钱，冬月不用。此一味，如能食，热痛倍加之。

右咬咀，每服五钱，水二盏煎至一盏，去粗，食后服之。

复明散：治内障。

青皮三分 橘皮 川芎 苍术已上各五分 炙甘草 生地黄 连翘 柴胡已上各一钱 黄芪一钱五分 当归身二钱

右锉如麻豆大，都作一服，水二大盏煎至一盏，去粗，稍热服之，食后。忌酒醋湿面辛热大料物之类。

圆明内障升麻汤：一名冲和养胃汤¹。治内障眼，得之脾胃元气衰弱，心火与三焦俱盛，饮食不节，形体劳役，心不得休息，故亦为此疾。方见东垣试效方。

黄芩黄连汤：

黄芩酒洗，炒 黄连酒洗，炒 草龙胆酒洗四次，炒四次 生地黄酒洗。已上各一两

右咬咀，每服二钱，水二盏，煎至一盏，去粗，热服。按粹方同。

蔓荆子汤：治劳役饮食不节，内障眼病，此方如神效。

蔓荆子二钱五分 黄柏酒拌，炒四遍 白芍药已上各三钱 炙甘草八钱 黄芪 人参已上各一两

右咬咀，每服三钱或五钱，水二盏煎至一盏，去粗，临卧温服。按粹方、袖珍方同。

救苦汤：治眼暴发赤肿，睑高，苦疼不任者。

桔梗 连翘 红花 细辛已上各一分 当归身夏月减半 炙甘草已上各五分 苍术 草龙胆已上各七分 羌活太阳 升麻阳明 柴胡少阳 防风藁本 黄连已上各一钱 生地黄 黄柏 黄芩知母已上各一钱五分 川芎三钱

右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去粗，食后温服。若苦疼，则多用苦寒者，兼治本经之药，再行加减，如睛昏加知母、黄柏一倍。

熟乾地黄丸：治血弱阴虚，不能著心，致心火旺，阳火甚，瞳子散大。少阴为火，君主无为不行其令，相火代之，兼心包络之脉，出心系，分为三道，少阳相火之体无形，其用在其中矣，火盛则令母实，乙木肝旺是也。心之脉挟于目系，肝连目系，况手足少阳之脉，同出耳中，至耳上角，斜起于目外眦，风热之盛，亦从此道而来，上攻头目，致偏头肿闷，瞳子散大，视物则花，此目血虚阴弱故也，法当养血、凉血、益血，收火之散，大除风之热，则愈矣。

人参二钱 炙甘草 天门冬汤浸，去心 地骨皮 五味子 枳壳炒 黄连已上各三钱 当归身酒洗，焙乾 黄芩已上各五钱 生地黄酒洗，七钱五分 柴胡八钱 熟乾地黄一两

右件同为细末，炼蜜丸，如梧桐子大，按粹方绿豆大。每服一百丸，茶汤送下，食后，日进二服。

当归龙胆汤：治眼中白翳。

防风 石膏已上各一钱五分 柴胡 羌活 五味子 升麻已上各二钱 甘草 酒黄连 黄芪已上各三钱 酒黄芩炒 酒黄柏炒 当归身酒洗 草龙胆酒洗 芍药已上各五钱

右咬咀，每服五钱，水二盏，煎至一盏，去粗，入酒少许，临卧热服，忌言语。

温卫汤：治鼻不闻香臭，目中流火，气寒血热，冷泪多，脐下冷，阴汗，足痿弱。

陈皮 青皮 黄连 木香已上各三分 人参 甘草炙 白芷 防风 黄柏 泽泻 已上各五分 黄芪 苍术 升麻 知母 柴胡 羌活已上各一钱 当归身一钱五分

¹ 冲和养胃汤：方见本卷引东垣试效方。

右都作一服，水二盏，煎至一盏，去粗，食远服之。

嗜药麻黄散：治内外障眼。

麻黄一两 当归身一钱

右二味，同为粗末，炒黑色，入麝香、乳香少许，共为细末，含水，鼻内嗜之。

疗本滋肾丸：

黄柏酒炒 知母酒炒。已上各等分

右为细末，滴水为丸，如梧桐子大，每服一百丸至一百五十丸，空心，盐白汤下。

加味滋肾丸：

肉桂三分 黄连一钱 姜黄一钱五分 苦参三钱 苦苈酒洗，炒 石膏觉肚冷，勿用 黄柏酒炒 知母酒炒。已上各五钱

右为极细末，打薄面糊为丸，如梧桐子大，每服一百丸，空心服，白汤下，食压之。

退翳膏：治黑白翳。

蕤仁 升麻已上各三分 连翘 防风 青皮已上各四分 甘草 柴胡已上各五分 当归身六分 荆芥穗一钱，水半盏别浸 生地黄一钱五分 黄连三钱

右用水一碗，入前药煎至半碗，去粗，更上火煎至半盏，入荆芥水两匙，入蜜少许，再上火熬匀，点之。

羌活退翳汤：治太阳寒水，翳膜遮睛，不能视物。

羌活一两五钱 防风一两 荆芥穗煎成药加之 薄荷叶 藁本以上各七钱 酒知母五钱 黄柏四钱 川芎 当归身已上各三钱 酒生地黄一钱 小椒五钱 细辛少许 麻黄二钱，用根

右咬咀，每服三钱，水二大盏，煎至一盏半，入荆芥穗，再煎至一盏，去粗，稍热服，食远。忌酒、醋、湿面等物。

还睛紫金丹：治目眶岁久赤烂，俗呼为赤瞎是也。当以三棱针刺目眶外，以泻湿热，如眼生倒睫拳毛，两目紧盖，内伏火热，而攻阴气，法当去其热内火邪，眼皮缓，则毛立出，翳膜亦退，用法攀出内睑向外，以针刺之出血。

白沙蜜二十两 甘石十两，烧七遍，碎，连水浸拌之 黄丹六两，水飞 拣连三两，小便浸，碎为末 南乳香 当归已上各三钱 乌鱼骨二钱 硃砂小盏内，放于瓶口上熏乾 麝香已上各一钱 白丁香直者五分 轻粉一字

右将白沙蜜于沙石器内，慢火去沫，下甘石，次下丹，以柳枝搅，次下余药，以粘手为度，作丸，如鸡头大，每用一丸，温水化开洗。

御药院方

眼目

吹鼻碧玉散：治邪热攻冲，目睛疼痛。

消石二钱半 龙脑 青黛各一钱

右三味，合研令细，每用一豆许，嗜两鼻内。

七仙丸：治肝肾俱虚，眼常昏暗，多见黑花，或生翳障，视物不明，迎风有泪，久服补肝肾增目力。

菟丝子酒浸，另研为末，五两 苁蓉酒浸，去皮，炒切，焙乾，二两 芭戟去心，一两 车前子 熟乾地黄 枸杞子各三两 甘菊花拣净，四两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每

服三十丸至五十丸，温酒送下，盐汤亦得，空心食前。

通脑散：治目赤脑热

寒水石烧通赤过研细，二钱 脑子另研细，一钱 南鹏砂另研，半钱 盆硝另研细，半钱

右件再一处研匀极细，每用少许，鼻内嗜，无时用。

菊花散：治眼目暴赤生疮，赤肿疼痛，目自泪出。

薄荷去土，三两 甘草微炒，二两 大黄去粗皮 芒硝各一两 甘菊花去枝枝并土 缩沙仁各半两

右为细末，每服三钱，茶清调服，和滓，食后。

石膏散：治脑热鼻塞，头目昏重。

石膏水飞，三钱 龙脑一钱，另研

右二味细研，每用少许，鼻内啗之。

生地黄汤：治眼暴赤才发，或经一二日赤痛，涩隐不开。

淡竹叶 草决明 黄芩各一两 生乾地黄二两 赤芍药半两

右为粗末，每用五钱，水三盏，煎五七沸，绢滤去滓，乘热洗眼，冷即止，日用二次。

金丝膏：治内外障眼赤筋，瘀肉瘀血，翳膜遮障，昏涩多泪，及治一切病眼。

宣黄连 川黄连并用竹刀去须 黄柏去粗皮。各半两 黄丹罗过，二钱匕，秤重三钱 青盐二钱 明乳香研，一分 没药 硃砂各半钱 灯心长白者三百根 青州大枣二十四个 新丁香四十九粒，重一钱 真白蜜四两，炼滤过

右件除蜜外，并锉碎，温汤急浴过控乾，仍不得犯铜铁器，内井花水一升，银石器或砂铍子内，慢火熬，慎勿火紧，候熬至一盏以来，以生绢滤去滓，放冷入蜜，再入银石器或砂铍子内，熬至七分，再滤入于乾净磁器中密封，勿令透气，于檐下滴漏处，掘深一尺埋之，用水一桶，照滴漏檐，于埋处坑子上猛倾下，次日取出再入。

生龙脑 好麝香各半钱 南硼砂 马牙消各一皂子大

右四味，同研极细，入前膏中，每点一粟米大。

白龙散：去翳膜昏涩，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方去翳膜明眼目。每用少许，鼻内啗，如点少用，大有神效。

川芒消五两

右除黑黄脚不用，用真白如雪者，用销金银锅子内成^①，用新瓦盖口，又有熟炭火，约及秤^②，用一小砖，火内存放，先烧砖热，然后下药在锅，砖上四面有火，慢慢微微近前至锅，撒盖良久，锅内有声，定，先去顶上火并瓦，锅中觑不沸显清明汁，外用

铁器或金银器亦得，用铁铃铃出锅，倾药汁在器中，凝洁如玉色者成也，若用时少少研细腻，入片白龙脑各等分，任用通顶点眼。

龙脑硼砂散：治头目风热。

龙脑半两 南硼砂一两

右研极细，每用少许，两鼻内啗之。

金莲散：治风热攻眼，目赤眵泪，昏涩。

黄连去须 当归去芦头 赤芍药各一两

右咬咀，每用三钱，水三盏，煎三两沸，绵滤去滓，澄清热洗眼，不以时候。

青金散：治风热，清脑明目。

龙脑 青黛各一钱 薄荷叶 盆消各二钱 乳香一字

右为细末，用半字，鼻内啗。

五黄散：治目赤。

黄柏一两 黄连 黄芩 黄丹 大黄已上各半两

右为细末，每用一钱，水蜜调成膏，摊在绢花子上，随目赤贴于太阳穴。

冰池散：治眼目赤。

黑豆去皮生捣，一两，为末 马牙消研，一两 脑子研，一钱少许 青黛研，一两

右件研为细末，如粉，每用半钱，凉蜜水调如面糊相似，摊于圆绢帛上，贴两太阳穴，凉水时时频润。

五倍丸：治眼见黑花儿，去翳明目。

巴戟去心，一两 枸杞二两 甘菊花拣三两 旋覆花拣四两 蜀椒去目及闭口者，五两

右将椒入银石器中，入青盐四两，醋三升，慢火煮乾，如器小旋添醋煮，候乾，只将椒与前四味焙乾杵为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心、日午、夜卧温酒送下，或盐汤亦可。

地黄丸：补肾气治眼。昔李揆相公患眼时，生翳膜，或即疼痛，或见黑花如虫形

^① 成：御药院方作“盛”。

^② 秤：御药院方同。普济方卷八十眼目门引御药院方作“沸”。

翹羽之狀。僧智深請謁云：此乃腎毒風也。凡虛則補其母，實則瀉其子，緣腎是肝之母，今腎積風毒，故令肝虛，非但目疾，丈夫所患乾濕脚氣，消中、消渴及諸風氣等，皆腎之虛急，但服此補腎地黃丸，无不神效，此藥微寒，量人性服之。

地黃二斤，一斤生曬乾，一斤于甑中蒸一頓飯間，取出曬乾杏仁半斤，去皮尖，炒黃色，搗為末，用紙三兩重裹，壓去油，又換紙壓四五度 金釵石斛 牛膝 防風 枳殼各四兩

右件于石臼中，木杵搗為末，煉蜜為丸，如梧桐子大，每日空心，用無灰豆淋酒下三十丸。

白龍粉：亦名玄明粉。治腎水衰虛，肝經邪熱，視物不明，或生障翳，胥肉攀睛，或迎風淚出，眼見黑花，或如蠅翳^①，或如油星，或睛涩腫痛，或痒不可忍，并皆治之。

消三斗

右于二九月，造一大罐，熱水浸開，以絹濾過，入銀器或石鍋內，煎至一半已上，就鍋內放溫，傾銀盆內，于露地放一宿，次日結成塊子，于別水內淨洗，再用小罐熟水化開，熬入萝卜二个，一切作片同煮，以萝卜熟為度，傾在磁器，同撈出萝卜不用，于露地露一宿，次日結成塊子，去水，于^②中曬一日，去盡水光^③入好紙袋成^④放，于透風日處掛曬，至風化開成^⑤用，逐旋于乳鉢內，煞^⑥研極細，點眼如常法。

至明膏：治暴赤疼痛，淚出眇多，熱氣上攻，視物昏花。

黃連一兩，銼 當歸二錢，銼 蕤仁去皮秤，一錢

已上三味，用水一大碗，浸一時辰，慢火熬至半碗，澄濾去滓，入白蜜半兩，再重湯煮成膏，重綿濾過，出火毒，入后藥。

龍腦二錢 南鵬砂一錢 青鹽一字

右三味，研極細，与前藥一处同研令勻，每用黃米粒大，或一绿豆许，每日点一次，两眼各点一筋

决明散：治眼目昏花，远视不明。

川芎 井泉石 仙灵脾 槐花各一两 川椒二钱半 蛤粉水飞 石决明水飞 防风 荆芥 羌活 苍术米泔浸 甘菊花 黄芩 杜蒺藜炒 木贼去节 地骨皮 薄荷 甘草炙。已上各一两

右件一十八味，事持毕称，为细末，每服二钱，热茶清调温服，食后，日进一二服。

金髓煎丸：治眼目昏花，远视不明，久视乏力，常服滋血益水，去风助目力。

生乾地黃一斤 熟乾地黃一斤 金釵石斛去根銼，四兩 杏仁半斤，去皮尖，炒黃黑，搗為末，用紙三兩重裹，壓去油用 牛膝切，酒浸，焙 防風去芦頭 枳殼 當歸各四兩

右件藥，并用石臼中搗羅為末，煉蜜和丸，如梧桐子大，每服四五十丸，空心溫酒下，粥飲亦可。

芎勞丸：治远视不明，常見黑花，久服增明目力。

芎勞 菊花 荆芥 薄荷 甘草各一两 苍术二兩，泔浸 醫方集成、袖珍方三兩

右為細末，蜜煉^⑦為丸，如梧桐子大，每服五十丸至六七十丸，食后茶清送下，日进一服或二服。醫方大成、南北經驗方、永類鈴方同。

荆芥散：治肝塞滯，熱毒不可宣通，目急痒痛。 醫方大成治肝經蘊熱，眼目赤腫。

荆芥穗 當歸 赤芍藥各一两半 黃連一两 永類鈴方各等分

右為粗末，每用三錢，水二盞大成□盞煎三沸，濾去滓，熱洗眼。 醫方集成、南北經驗方、袖珍方，與大成同。

香附散：治眼赤腫痛，眇泪生疮。

① 翳：御藥院方同。普濟方卷八十一眼目門引御藥院方作“飛”。

② 于：御藥院方同。普濟方卷八十一眼目門引御藥院方作“日”。

③ 光：御藥院方作“先”。

④ 成：御藥院方同。普濟方卷八十一眼目門引御藥院方作“盛”。

⑤ 成：御藥院方同。普濟方卷八十一眼目門引御藥院方作“盛”。

⑥ 煞：御藥院方同。普濟方卷八十一眼目門引御藥院方无此字。

⑦ 蜜煉：御藥院方作“煉蜜”。

香附子炒 槐花炒。各一两 大黄半两

右为细末，每服三钱，入沙糖少许，冷水调下，食后服。

生溼丸：散赤肿痛隐涩，止眵泪生疮。

荆芥穗 大黄各一两 甘草 川芎各半两 薄荷叶七钱

右为细末，炼蜜和丸，每两作十丸，每服二丸，细嚼，温水送下，食后服。

当归立效散：凉血，定眼睛疼痛。

当归 大黄各一两 乳香少许，定到一钱

右件三味，锉碎，分作三服，每服七钱，水二盏煎至一盏半，袖珍方每服八钱，水一盏半煎至八分去滓温服，食后临卧，看虚实加减服之。

通光丸：清神水，退翳膜昏晕，赤隐难开。

苍术去黑皮 黄芩去烂心 朴消各二两 甘草七钱半

右为细末，乾柿为丸，每两作五丸，每服二丸，细嚼，冷水送下，食后服。

神仙碧霞丹：内障点之遂愈。

铜绿二两半，去衣 当归 没药各二钱 白丁香 血竭 片脑 鹏砂 麝香各一钱 马牙消南乳香各半钱 黄连三钱

右件为细末，熬黄连膏子为丸，如鸡头大，每用新汲水半盏，于磁盒子内浸，常用每一丸可洗四十日，大病不过一月，小病半月，冷泪三日见效。此方不可乱传。

还睛汤：治风赤暴赤眼，退浮翳眯目，胎赤眦烂，涩痒肿痛。

山梔子 黄柏去粗皮 黄连各一两 杜仲去皮，炒 细辛去土 草龙脑各二两 秦皮四两 甘草炙，半两

右为粗末，每用五钱，水三大盏，竹叶七片，灯草二十茎，煎一二十沸，绵重滤去滓，闭目洗了避风少时，每日三两次洗，冷即再暖。

黄连汤：治目赤肿痛，及散头面热。

黄连去须 秦皮 苦竹叶切 薄荷叶各一两 右件，锉如麻豆，每用五钱，以水三盏，

煎至五七沸，绵滤去滓，就热淋洗，不计度数。

遇明丸：治风痰，头目昏眩，视物眊眊，目见黑花飞蝇，常服，清神水，行滞气，下流饮。

皂角三斤，二斤烧成灰，机¹在新瓷罐内，用瓷碟盖口，勿令出烟，不用碟子，后用纸二张，水湿过盖罐口，纸乾罐冷为度 何首乌去粗皮，六两 牵牛头末二²两，黑白各半 薄荷叶去土，三两

右件为细末，后用皂角一斤，热水浸软，去皮弦子，用穰酒二升，搓揉成浓汁，用新布滤去滓，入面二匙，同熬成膏子，入上四味和丸，如小豆大，每服二十丸，煎生姜汤下，日进二服，食后渐加至三十丸。

还睛丹：治肾虚眼见黑花飞蝇，见花或黑或白或红，久不已将变内障。

苳蓉酒浸一伏时，切，焙乾 葳灵仙拣去土 青箱子拣净去土 芭戟去心 蝉壳去土 甘菊花拣净 蜜蒙花 旋覆花 防风去芦头并叉 枸杞子 天麻酒浸一宿，焙乾 地骨皮各二两 蛇蛻皮一两半，酒浸一宿，炒黄 香白芷一两半 桑花 蒜子³炒香 麻子水淘去浮者，炒香。各一两

右件为细末，炼蜜为丸，如菟豆大，每服五十丸，空心食前，温酒白汤粥饮任意下。

生地黄汤：治男子妇人小儿暴赤眼，涩隐肿痛不开，洗眼。

生地黄乾者 决明子 黄芩心去 竹叶各二两 川黄连 芍药各半两

右为粗末，大人用十钱匕，水三盏煎五七沸，绵滤去滓，乘热洗眼，冷即止，再暖，再洗，日二三次，只用一日，次日换药。小儿约量岁数。

杞菊丸：治内外障眼，有翳晕或无翳，视物不明。

甘菊花拣净 枸杞各二两 川芎 薄荷叶各一两 苍术六两，米泔浸三日，一日一换水，去皮，晒乾

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服

1. 机：御药院方作“几”。

2. 二：御药院方作“三”。

3. 蒜子：御药院方无此药。

一丸，细嚼，茶清下，食后，日进二服。

增明丸：治一切眼目昏暗，翳膜遮睛，或眼见黑花，热泪时出，视物不明，并皆治之。

当归 芍药 川芎 熟乾地黄 木香 连翘 甘草 槟榔各一两 山梔子 薄荷叶 黄芩各半两^① 大黄二两 芒消七钱半 牵牛轻炒，取头末，一两半

右件同为细末，烧饭为丸，如梧桐子大，每服三四十丸，不拘时候，茶清下，或荆芥汤下，诸饮亦得，日进一二服，服经月余，自觉功效。

神应散：治眼暴赤疼痛。

玄明粉生用风化，水飞便是 炉甘石烧通赤为度。各等分

右同研极细，每用药一粟米粒大，用新水一匙，调药点无时，日服^②。

消毒散：治眼赤肿，疼痛不定，兼治疮肿不消。

黄芩袖珍方茯苓 黄柏各一两 大黄生用，半两 右为细末，每用生蜜水调药，如稀稠糊，摊在绯绢花子上，随目赤左右贴于太阳穴，如乾用温水频润。袖珍方右为末，蜜调和水，摊纸，左右贴太阳穴。

生明丸：治眼目暴赤，睛痛肿赤。

薄荷叶 川芎各七钱半 缩砂仁 甘菊花 各半两

右为细末，炼蜜和丸，每二两作一十五丸，每服一丸至二丸，细嚼，温水送下，噙化亦得。

七宝散：治目不明，昏涩难开。

南炉甘石一斤，用木炭火烧令熟，为细末 枯白矾一钱 黄连二两，去须，拣净锉碎，用水一大碗，煎三五沸，绢滤去滓

右件，将黄连水，于前项炉甘石末内，用纸糊三两重，坐于灰池内，渗令乾，次用枯白矾一钱，同研为细末，每点一黄米大，于大眦头，渐加至一绿豆许，每日只点一筋^③。

得效方七十二证方

内 障

圆翳第一

圆翳者，黑珠上一点圆，日中见之差小，阴处见之则大白，或明或暗，视物不明，医者不晓，以冷药治之，转见黑花暗^④，此因肝肾俱虚而得也，宜服后药。

补肝散：

熟地黄 白茯苓去皮 家菊 细辛各半两 芍药三分 柏子仁一分 甘草半钱，炙 防风一分 北柴胡一两，去芦

右锉散，每服三钱，水一盏半煎，食后服。

补肾丸：

巴戟去心 山药 破故纸炒 茴香 牡丹皮各半两 肉苁蓉一两，洗 枸杞子一两 青盐一分，后入

右为末，炼蜜丸，梧桐子大，每服三十丸，空心盐汤下。

冰翳第二

冰翳者，如冰冻坚实，傍观自^⑤透于瞳人内，阴处及日中看之，其形一同，疼而泪出，此因胆气盛，遂使攻于肝而得之，宜服后药。

通肝散：

山梔子 蒺藜炒去尖 枳壳去白 荆芥各半两 车前子 牛蒡子各一分，炒 甘草五钱，炙

右为末，每服二钱，苦竹叶汤调，食后服。

① 各半两：御药院方同。普济方卷八十五眼目门引御药院方作“各一两半”。

② 日服：御药院方无此二字。

③ 筋：御药院方同。普济方卷八十一眼目引御药院方作“度”。

④ 暗：世医得效无此字。

⑤ 自：世医得效方作“目”。

滑翳第三

滑翳有水银珠子，但微含黄色，不疼不痛，无泪，遮绕瞳人。

涩翳第四

涩翳微如赤色，或聚或开，两傍微光，瞳人上如凝脂色，时复涩痛，而无泪出。

散翳第五

散翳形如鳞点，或睑下起粟子而烂，日夜痛楚，瞳人最疼，常下热泪。

前件三证，并是肝肺相传，停留风热，宜服八味还睛散：

白蒺藜炒去尖 防风 粉草炙 木贼 山梔炒，去壳，各半两 草决明一两，炒 青箱子一分，微炒 蝉退一分

右为末，麦门冬去心煎汤，食后调下。

横开翳第六

此证上横如剑脊，下面微微甚薄，不赤不痛，病此稀少。

浮翳第七

此疾上如冰光白色，环绕瞳仁，初生自小眦头至黑珠上，不痛不痒，无血色相潮。

沉翳第八

此病白藏在黑水下，向日细视，方见其白，或两眼相传，疼痛则早轻夜重，间或出泪。

僵月翳第九

此疾膜如凝脂，一边厚，一边薄，如缺月，其色光白无瑕疵。

前件诸证，并不可治，皆是宿生注受，当有此病，纵强用药，终无安日。

枣花翳第十

此候周回如锯齿，四五枚相合，赤色，刺痛如针，视物如烟，晨轻而昼则痛楚，迎风多泪，昏暗不见。

白翳黄心十一

此候四边皆白，但中心一点黄，大小眦头微赤，时下涩泪，团团在黑珠上。

前件亦是肝肺相传，停留风热，宜服前还睛散，后坠翳圆。

黑花翳十二

此候其状青色，大小眦头涩痛，频频下泪，口苦，不喜饮食，盖胆受风寒，宜服凉胆丸：

黄连洗，不见火 荆芥 黄芩 草龙胆各半两 芦荟 防风各一两 黄柏去皮 地肤子一分

右为末，蜜丸，梧桐子大，每服三十丸，薄荷汤下。

胎患十三

此候初生二三岁，观物则近看，转睛不快，至四五岁瞳仁洁白，昏蒙不见，延至年高，无药可治，盖胎中受热，致损其目，莫能治之。

五风变十四

五色变为内障，其候颜色相间，头疼甚，却无泪出，兼毒风脑热所致，日中如坐暗室，常自忧叹。

雷头风十五

此候热毒之气，冲入眼睛，中年牵引瞳仁，或微或大或小，黑暗全不见。

惊振十六

此候因病目再被撞打，变成内障，日夜疼痛，淹淹障子，赤膜绕目，不能视三光，亦如久病内障。

前件四证，设有患者，俱不可治。所谓针刀难下手，药力并无功，若强治之，不过服还睛散，然终难愈。

绿风十七

此病初患则头旋，两额角相牵瞳仁，连鼻鬃皆痛，或时红白花起，或先左而后右，或先右而左，或两眼同发，或吐逆，乃^①肺之病。肝受热则先左，肺受热则先右，肝肺同病则齐发，先服羚羊角散，后服还睛散^②。方见前。

羚羊角散：

家菊 防风 川芎 羌活 车前子 川乌炮，去皮尖。各半两 半夏泡 羚羊角 薄荷叶

① 乃：世医得效方此下有“肝”字。

② 还睛散：方见本卷引御药院方。

各一分 细辛一两

右锉散，生姜煎，或为末，食后荆芥茶清调下。

乌风十八

此眼虽痒痛，而头不旋，但渐渐昏暗，如物遮定，全无翳障，或时生花，此肝有实热，宜服泻肝散：

郁李仁 荆芥各一分 甘草炙 大黄各半两

右锉散，每服三钱，水一盏半煎，食后温服。

黑风十九

此眼与绿风候相似，但时时黑花起，乃肾受风邪，热攻于眼，宜凉肾。

青风二十

此眼不痛不痒，瞳仁俨然如不患者，但微有头旋，及见生花，或劳则转加昏蒙。

前件二证，宜服还睛散^①。方见前

肝虚雀目二十一

雀目者，肝脏虚劳，时时花起，或时头疼，年深则双目盲，小儿患者，因疳得之。

高风雀目二十二

雀目二证，病状虽同，中有异处，盖高风才至黄昏便不见，经年瞳子如金色，所谓黄风者，即此也。

前件二证，均不可治。

肝虚目暗二十三

此病远视不明，眼前花子频起，眦目皆赤，痛有时，看一成二，此乃肝虚。宜服补肝散^②，稍稍加凉剂与之。方见前

外 障

肝藏积热二十四

眼先患赤痛肿疼，怕日泪涩难开，忽生翳膜肿，或初患一日不见，以致两目齐患，此因作劳用力，肝膈热劳，宜服大决明散：

石决明一两，炒 草决明炒 羌活 山栀子各半两 木贼五钱 大黄煨 荆芥各一分 青箱子炒 芍药各五^③钱

右为末，每服二钱，麦门冬去心煎汤调，

食后服。

伤寒热病后目昏二十五

伤寒病安后，眼目疼痛红肿，或食毒物过多，壅热上冲，热泪交流，涩痛难开，兼生翳膜，宜服前决明散，后春雪膏点之。

混睛二十六

此候白睛先赤而后痒痛，迎风有泪，闭涩难开，或时无事，不久又发，年深则睛变成碧色，满目如凝脂，赤路横赤如丝，此毒风积热，宜服地黄散：

生地黄一两 芍药半两 土当归半两 甘草^④

右锉散，每服三钱，水一盏半煎，食后温服。

胥肉攀睛二十七

此证或先赤烂多年，肝经为风热所冲而成，或用力作劳，有伤肝气而得，或痒或痛，自两眦头胥出，心气不宁，忧虑不已，遂乃攀睛，或起筋膜，宜服二黄散：

黄芩 大黄 防风 薄荷各半两

右锉散，每服三钱，水一盏半，蜜少许煎，食后临睡温服。

定心丸：

石菖蒲 甘菊 枸杞子各半两 辰砂二钱 远志一分，去心 麦门冬一两，去心

右为末，蜜丸，梧桐子大，每服三十丸，食后熟水下。

两睑粘睛二十八

此乃烂眩风是也，双目赤烂粘滞，经年不安，或痒或痛，宜服消风散^⑤，桑白皮煎汤调下。方见诸风门仍用驱风散洗。

膜入水轮二十九

此因黑珠上生疮稍安，其痕疤不没，侵入水轮，虽先未绝，终亦难治。

钉翳根深三十

此因心肝滞留偏热，致使眼疼痛生翳膜，

① 还睛散：方见本卷引御药院方。

② 补肝散：方见本卷引得效方。

③ 五：世医得效方作“半”。

④ 草：世医得效方此下注有“半两”二字。

⑤ 消风散：方见本书卷十九诸风门七

经久其色如银钉钉入黑睛，此证不可治。

黑翳如珠三十一

此起在黑水上，如小黑豆，疼痛而泪出，不可用点药，此乃肾虚受风热而得之，宜先服羚羊角散¹，后服补肾丸²。方见前。

花翳白陷三十二

此白翳旋绕瞳仁，点点如花白鳞砌者，乃因肝肺伏藏积热，又吃热物，遂而得之，宜膏药点，后服前羚羊角散。

水瑕深翳三十三

此乃黑水内横深瑕盘，青色沉沉深入，痛楚无时，盖五脏俱受风热，宜服清凉散：

蔓京子 荆芥 苦竹叶 甘草各半两 山梔子一分，去皮

右锉散，每服三钱，水一杯半，薄荷七叶煎，温服。

玉翳浮满三十四

此证黑珠上浮玉色，不疼不痛，翳根不红，不宜针割，但服前还睛散，磨翳膏点之即愈。方见后。

因他病后生翳三十五

眼内他病得时渐渐不见，初则微生翳膜，后则遍睛俱白，若此者无可治矣。

顺逆生翳三十六

翳自上而生下者为逆，自下生上者为顺，逆则难治，顺则易安，宜用点药。

磨翳膏：

空青二钱 片脑三钱 蕤仁一两，口含，去皮壳
右于乳钵内研合，盛旋点之。

鸡冠蚬肉三十七

翳生在睑内，如鸡冠蚬肉，或青或黑，须翻出看之，阻碍痛楚，怕日羞明，盖脾经先受热，后有所传，宜服决明散。

睑生风粟三十八

两睑上下初生如粟米大，渐渐大如米粒，或赤或白，不甚疼痛，坚硬者，盖肝壅瘀血所成，宜服消毒饮：

大黄半两，煨 牛蒡子一分，炒 甘草一分 荆芥半两

右锉散，每服三钱，水一盏半煎，食后温服。

胞肉胶凝三十九

眼胞皮肉有似胶凝，肿高如桃李者，时时出热泪，乃风毒所注，宜消风散³，方见诸风门。及花草膏⁴点之。方见直指方。

漏睛脓出四十

眦头结聚生疮，流脓汁，或出如涎水，粘睛上下不痛，仍无翳膜，此因心气不宁，并风热停留在睑中，宜服白薇丸：

白薇半两 防风 白蒺藜去角，炒 石榴皮羌活各三钱

右为末，米粉糊丸，如梧桐子大，每服二十丸，白汤下。

蟹睛疼痛四十一

此证如大豆出黑珠上，疼痛不可忍，又名损翳，亦不可用点药，宜服前决明散。

突起睛高四十二

风毒流注五脏，不能消散，忽然突起，痒痛热极所致，宜服前泻肝散。

风起眵偏四十三

偏风牵引，双目眵斜，泪出频频，却无翳膜，不痒不痛，宜服消风散⁵，用荆芥汤下。方见诸风门

倒睫拳毛四十四

此疾泪出涓涓，翳膜渐生，乍愈乍发，多年不安，眼皮渐急，睫倒难开，如刺刺样痛，瞳仁不安。此乃脾受风热，先服泻肝散，后服五退散。

蝉退洗 蛇退醋煮 荆芥 猪蹄退一分，微妙
穿山甲烧存性 川乌炮，去皮 粉草各半两 蚕退二钱半

右为末，盐汤调下二钱。

风牵睑出四十五

上下睑俱赤，而或翻出一睑在外，此亦

1 羚羊角散：方见本卷引世医得效方。

2 补肾丸：方见本卷引世医得效方。

3 消风散：方见本书卷十九诸风门七。

4 花草膏：方见本书卷六十六眼门三。

5 消风散：方见本书卷十九诸风门七。

脾受风毒，宜服前五退散。若患年深，睑内俱赤，则不可治之。

神祟疼痛四十六

旧无根，因忽然疼痛，或如针刺，或如火炙，及太阳穴掣痛，早轻晚重，先宜求福，却服决明散。方见前。

旋螺尖起四十七

目疼痛生翳膜，尖起而赤似旋螺，宜服前通肝散，次服前决明散。

鹞眼凝睛四十八

轮硬而不能转侧，此为鹞眼凝睛，此不可治。

辘轳转关四十九

此乃睛藏上下睑，不能归中，所以言之为辘轳也，其证亦难治，然当且服后药。

天门冬饮子：

天门冬 茺蔚子 知母各二两 五味子 防风各一两 人参 茯苓 羌活各半两^①

右锉散，每服三钱，水一盏煎，食后服。

泻肝散：

麦门冬去心二两 大黄 黄芩 细辛 芒硝各一两 黑参 桔梗各半两^②

右锉散，每服三钱，水一盏煎，食后服。

被物撞打五十

目被撞打，疼痛无时，瞳仁被惊，昏暗濛濛，眼眶停留瘀血，用地黄膏贴去血，次服前决明散。

地黄膏：

生地黄一合 黄连一两 黄柏 寒水石各半两

右地黄研自然汁，和药成饼子，要用时以纸贴目上，非但是撞打可用，凡风热赤目，热泪出等眼皆可用，以其性凉，能逐去热毒耳。

撞刺生翳五十一

因撞刺生翳，疼痛无时，经久不安者，复被物撞之，兼为风热所攻，转加痛楚，昏暗不见，宜服经效散：

大黄 当归 芍药各半两 北柴胡一两，去芦 粉草 连翘各一分 犀角一分，后入

右锉散，每服三钱，水一盏煎，食后服。仍用后^③磨翳膏点之。

血灌瞳仁五十二

瞳仁为血灌注，其痛如锥刺，皆无翳膜，睹物不明者，或因有损，或由肝气闭，血无所归而得，宜引血归肝。

通血丸：

生地黄焙 赤芍药各半两 川芎一两 甘草五钱 防风 荆芥 当归尾各一两

右为末，炼蜜丸，如弹子大，食后荆芥薄荷茶嚼下。血既散而归肝，又恐眼自^④生花，须再用前还睛散服之。

眯目飞尘五十三

尘埃飞扬入目，粘睛不脱，或被飞丝所侵，或被沙石所苦，疼痛引涩，揩碎不开，宜用后瞿麦散敷。

天行赤目五十四

目忽然赤肿，晨昏痛涩，此天行时疾，或长幼传染不安，虽因热气相传，方有轻重，宜服前泻肝散即安，虚人则用后五行汤洗。

暴赤眼后忽生翳五十五

此证轻则无妨，重则疼痛，而白睛红花，乃生翳膜者，是五脏积热，宜先用前地黄膏，次服前泻肝散。

胎风赤烂五十六

小儿初生下便有此证，至三四岁双目红而眦^⑤边赤烂，时复痒痛，经年不安，先服消风散，桑白皮煎汤调下，仍以后汤泡散洗。

风赤疮疾五十七

眼两睑似朱砂涂而生疮，黑珠端然无所染，此因风热生于脾脏，若经久不治，则生翳膜，宜服前五退散，次汤泡散洗。

冲风泪出五十八

风证至冬月极甚，发作不休，此因肺虚受风，遇风冷发，宜服白僵蚕散：

① 各半两：世医得效方作“各两半”。

② 各半两：世医得效方作“各两半”。

③ 后：世医得效方作“前”。

④ 自：世医得效方作“目”。

⑤ 眦：世医得效方作“眦”。

白僵蚕^{直者去丝嘴，炒} 粉草 细辛各半两 旋覆花^{蒸熟，焙。半两} 荆芥^{一分} 木贼^{半两} 黄桑叶^{一两，嫩者}

右锉散，每服三钱，水一盏半煎，食后温服。

暴风客热五十九

眼为暴风热所攻，白睛起障覆黑珠，睑肿痒痛，宜服前药。

睑硬睛疼六十

睑中红赤而坚硬，眼睛疼痛，而泪出无时，怕日羞明，宜服前通肝散，若有障膜，用后春雪膏点之。

痛如针刺六十一

睛忽然疼痛如针刺，双目根紧急，坐卧不安，此因热毒在心，服洗心散^①，方见积热门。次服前还睛散。

痒极难任六十二

眼痒极甚，瞳子连眦头皆痒，不能收睑，此因清净腑先受风热得之，宜服驱风一字散：

川乌^{半两，炮，去皮尖} 羌活 防风各一分 川芎 荆芥

右为末，每服二钱，食后，薄荷汤调下。

起坐生花六十三

凡起坐生花，或觉头旋而闷，耳内蝉鸣，此乃肾虚兼受客热，不节房事，宜多服补肾丸。

瞳仁乾缺六十四

此证其睛乾涩，全无泪液，或白或黑，始则疼痛，后来稍定，而黑不见，此证不可治疗。

黄膜上冲六十五

黑睛从下生，其黄膜上冲，疼痛至甚，闭涩难开，此乃脾经受风，食毒伤胃而得之，宜服犀角饮：

犀角^{二两} 黄芩^{半两} 白附子^{一分，炮，去皮尖} 麦门冬^{一分，去心} 车前子 羌活^{各半两}

右锉散，每服三钱，水一盏半煎，食后温服。

赤膜下垂六十六

眼中有膜，目^②上垂下遮黑睛，或名垂帘膜，望风泪出，怕日羞明，此乃客热上冲，用后明上膏点之，次服前通肝散。

小眦赤脉六十七

小眦中生赤脉，渐渐冲眼，急宜早治，此盖三煎^③积热得之，宜服前犀角饮，兼戒忌辛酸热毒等物及房事方安。

小儿通睛六十八

小儿斑疮入眼六十九

小儿睑中生赘七十

小儿疳眼七十一

小儿青盲七十二^{方并见小儿门眼。}

虚 证

加味磁朱丸：丹砂之畏磁石，犹火之畏水，今合用之，砂法火入心，磁法水入肾，心疾^④各得其养，则目自然明。盖目疾多因脾胃有痰饮溃^⑤侵于肝，久则昏眩。神曲倍于二味，用以建脾胃消痰饮，极有方效。

神曲^{四两} 辰砂^{一两} 磁石^{二两，煅醋淬七次}

右为末，炼蜜丸，梧桐子大，每用五七^⑥丸，食前米饮日进三服，常服益眼力，一方加夜明沙。

大补肾丸 养肝丸^{⑦方并见严氏济生方} 锦鸪丸^{⑧方见和剂局方。}

驻景丸^⑨：治肝肾俱虚，眼常黑暗，多见黑花，或生障翳，视物不明。方见圣惠方。

青盐丸 巴戟丸^⑩：治并同上。方并见诸虚门。

锦鸪、驻景、青盐、巴戟四件合和，盐汤吞下二三十丸，久服除昏花，增目力大。

花草膏^{⑪方见直指方。}

① 洗心散：方见本书卷一百五十七积热门。

② 目：世医得效方作“自”。

③ 煎：世医得效方作“焦”。

④ 疾：世医得效方作“肾”。

⑤ 溃：世医得效方作“渍”。

⑥ 七：世医得效方作“十”。

⑦ 大补肾丸、养肝丸：方见本书卷六十七眼门四。

⑧ 锦鸪丸：方见本书卷六十七眼门四。

⑨ 驻景丸：方见本书卷六十五眼门二。

⑩ 青盐丸、巴戟丸：方见本书卷一百四十五诸虚门三。

⑪ 花草膏：方见本书卷六十七眼门四。

椒目丸：治久年眼生黑花不可者。

椒目炒，一两 苍术二两，炒

右为末，醋糊丸，梧桐子大，每服二十丸，醋茶下，十日可效。

黑神散^①：治血壅赤肿，临卧酒调服。

方见妇人门产后。

加味参附正气散^②：治男子妇人痛不生粪^③，此便是元气急，肾经虚，夜间小便二三次，耗伤阳气，致生内障，脑中有风，致鼻流清涕，或脑脂流下，或瞳仁开用^④，此皆肾急黑水散也，加炮附子、枸杞子去生^⑤炒，拣菊花蕊，生姜红枣煎，食前空心服。仍以锦鸠、青盐、山药八味等丸，对和，食前温酒服；及四柱散，十全大补汤^⑥去熟地黄，加附子、枸杞子、菊花蕊、藿香正气散^⑦并用，姜枣煎服。妇人服冷药过多，或崩，或白带，致令眼昏不见，亦可服此急救。方见诸气门，余方见伤寒门及诸虚门。

热 证

八珍散^⑧：治心热冲眼，赤肿涩痛，热泪羞明。每服三钱，水一盏半，灯心二十茎、苦竹叶七皮、生地黄二根、桑白皮七寸煎，食后临睡服。方见积热门，即八正散。

圣效散：治诸般风热，风痒热毒，大人小儿生翳生膜，生血筋，但是外障热眼，并可服。若内障是虚，则不宜服。

黄芩 北细辛 甘草 熟地黄 大黄 山梔子 赤芍药 当归尾极细者 牛蒡子 桑白皮各二两，有翳膜加一两用 菊花五两，去梗

右锉散，每服四钱，水一盏半煎，温冷服，合滓煎，早食午食晚虎^⑨临卧各一服。忌鸡、鱼、酒、面、糯米、咸、酸、热油，诸般毒物。眼乃一身之主，如不能忌口，药亦无功，自陷此身也，每日凡白煮精猪肉咽饭，或山药、萝卜、菜、果核、枣子、柿子、银杏、土瓜、榧子、生葛可吃。

地黄丸^⑩方见简易方。 决明散^⑪方见严氏济生方。

败毒散^⑫：治热眼涩痒昏蒙。每服三钱，加薄荷、桑白皮煎。方见伤寒门。

羊肝丸^⑬：方见和剂局方。

五行汤：治眼暴赤时行，赤肿作痛。

黄柏用力略去粗皮，取内皮，不以多少。

右以湿纸裹，黄泥包煨，候泥乾取出，每用一弹子大，纱帛包，水一盏浸，饭上蒸熟，乘热熏洗极效。此方有金木水火土，故以名，一圆可用二三次。

地黄膏：治赤眼。

右用生地黄肥者洗净研细，绢帛包之，仰卧，以药搭在眼上，初似碍而痛，少顷清凉。小儿赤眼，黄连为末，水调贴脚心，其赤自退。

又方：治血灌瞳仁，生障膜。

右用生地黄研细，和大黄末成膏，以帛铺二寸，掞在眼上，可再易之。

黄连汤^⑭方见朱氏集验方。

蔓荆散：又名小洗肝散。治赤肿涩痛多泪。

瓜根 蔓荆子 荆芥 梔子 甘草

右锉散，每服三钱，水一盏煎，先熏后服，食后用之。

春雪膏^⑮：治眼目赤肿，翳障羞明。

方见朱氏集验方。

穿针散：治同前。

木贼半两，去黑，不用陈者 香附子去毛 细辛 净洗，日乾 菊花去梗蒂 羌活各半两

右为末，每服二钱，用好茶少许同点，

① 黑神散：方见本书卷二百三十五妇人门产后六。

② 加味参附正气散：方见本书卷八十八诸气门三。

③ 痛不生粪：世医得效方作“眼昏暗不生眵粪”。

④ 用：世医得效方作“阔”。

⑤ 生：世医得效方作“梗”。

⑥ 四柱散、十全大补汤：方均见本书卷一百五十三诸虚门十一。

⑦ 藿香正气散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑧ 八珍散：方见本书卷一百五十七积热门。

⑨ 虎：世医得效方作“食”。

⑩ 地黄丸：方见本书卷六十七眼门四。

⑪ 决明散：方见本书卷六十七眼门四。

⑫ 败毒散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑬ 羊肝丸：方见本书卷六十七眼门四。

⑭ 黄连汤：方见本书卷六十七眼门四。

⑮ 春雪膏：方见本书卷六十七眼门四。

食后服。

又方：治眼有血红，或有红线，及生翳，此是热眼，服前经效散。

又方：治眼开不得，羞明怕日，此是风热牵闭所致，芎芷香苏散^①加前胡、连根葱白三茎煎服。若脏腑闭加大黄；小儿翳障及疮疹不得开，加生桑白皮七寸同煎。根新能泻肺，膜不生翳便退。方见伤寒门。

石决明散：治眼生外障，不问男女小儿皆治，先服经效散不退，却进此药。

石决明一两，火煨 蒺藜炒去刺，秤，二两 荆芥穗二两 薄荷叶一两 人参蜜炙，半两

右各于地上出火毒，研末，每服二钱，沙糖冷水调，食后。

贴药：治眼肿痛十分大者。

右以生姜自然汁调飞过白矾贴眼胞上，痛即止。

又方：治风热上冲，弩肉攀睛。

右用青萍少许研烂，入片脑子少许，贴眼上，顿效。

风 证

消风散^②：治昏涩风痒，加荆芥煎汤服。方见诸风门。菊花散^③方见和剂局方。白蒺藜散^④方见三因方。

蝉花无比散 流气饮 菩萨散^⑤方并见和剂局方。

驱风散：治烂弦风赤浮翳，弩肉攀睛，涩痒眵泪。

防风去芦 龙胆草各五钱 铜青三钱 五倍子二钱 淡竹叶一握，去根

右为末，每服半钱，热汤一合泡，停冷澄清洗，捷效。

圣草散：治烂弦风，此眼有虫，细如丝，色赤而长，滋生不已。

覆盆子叶不以多用

右洗净研自然汁，以皂纱帛蒙在眼上，以笔蘸药汁，于上下眼眶，当有细虫出于纱上，或研细著药于纱上便睡^⑥亦可。此方治

眼暗不见物，冷泪浸淫不止，乃青盲者，其法捣取自然汁澄，阴乾入饮，男子乳化开，点入目中，即仰卧，更入少许脑子尤好，三四日间，视物如年少。

偶得方：治烂弦风眼痒痛，泪渍两眦皆成疮，百药不效，用此点之，须臾泪下，从疮中流出，其间有小虫立愈。

黄连 淡竹叶各一两 相树皮半湿用

右锉散，以二升水煎至五合，稍冷用，滴目内两眦及洗烂处，日三四次。

洗方：治烂弦风赤眼。方见三因方驱风散^⑦。

又方：青矾火煨研，出火毒，每用半匕，热汤一盞泡，温洗烂筋及拳毛倒睫效。

经验良方同。

又方：治眼痒，多因布巾拭破了眼眦，致成烂弦风，不得乾好。

白矾一两，煨过 铜青三钱 经验良方二钱或三钱

右同研细和匀，如色白，再加铜青，每用半钱，热汤一合泡，澄清，以手蘸开眼，如法洗，必涩，不可拭乾，但闭目坐待涩止，自然眼开，如药冷，将纸盖盞面，于汤瓶上坐温又洗，一日洗四五次，即效。

气 证

木香流气饮：治因怒气，或食热物，或饮酒而致目赤，眼胞紫，内生赤脉，加大黄煎服，复加川芎治气眼浮软，上壅朦胧。

分心气饮^⑧：治同上，挟热者服之特效。方并见诸气门。石膏羌活散^⑨方见宣明论。

翳 障

退翳散^⑩方见是斋医方。

① 芎芷香苏散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

② 消风散：方见本书卷十九诸风门七。

③ 菊花散：方见本书卷六十七眼门四。

④ 白蒺藜散：方见本书卷六十七眼门四。

⑤ 蝉花无比散、流气饮、菩萨散：方并见本书卷六十七眼门四。

⑥ 睡：世医得效方作“睡”。

⑦ 驱风散：方见本书卷六十七眼门四。

⑧ 分心气饮：方见本书卷八十七诸气门二。

⑨ 石膏羌活散：方见本卷引宣明论方。

⑩ 退翳散：方见本书卷六十七眼门四。

观音梦授方：治内障及因病赤眼，食咸物而得者。

夜明沙^①洗净 当归去尾 蝉退去足翼 木贼去节。各三两

右为末，用白羯羊肝四两汤煮烂，捣如泥，入药末，圆如梧桐子大，食后温熟水下五十圆，百日眼如故矣。 澹寮方：明州定海人徐道亨，奉母甚孝，因患赤眼而食蟹，遂成内障，暗诵般若经，出丐市里，所得钱米仍持归养，历五年，忽夜梦一僧，长眉大鼻，托一钵盂，盂中有水，令徐掬以洗眼，复告之曰：汝此去当服羊肝圆百日。徐知为佛罗汉，喜而拜愿，乞赐良方。僧曰：净洗夜明砂一两，当归一两，蝉壳一两，木贼去节一两，共碾为末，买羊肝四两，水煮烂，捣如泥，入前药拌和圆，梧子大，食后温熟水下五十圆服之，百日复旧。类说、永类铃方、经验良方同。

羊肝圆^①：治翳障青盲，服之眼可复明。方见和剂局方。

点药：治外障眼。亦名磨。

右以猪胆一枚，用银石铍煎成膏，入冰片脑子少许，点入眼中，微觉翳轻，又将猪胆白膜皮阴乾，合作小绳，如钗大小，止用一头烧作灰，待冷，点翳，数日后，翳退如旧。经验良方同。

吕仙翁方：治内障有效。经验良方云：昔有江陵傅氏家，敬奉吕仙翁勤谨不息，傅氏忽然患眼疾，用药不效，一日有客来，方巾布袍，语曰可用治内障。

生熟地黄切，焙 川椒去目及闭口者，微炒

右等分为末，炼蜜圆，梧子大，空心盐汤米饮下五十圆。

重明散^②方见宣明论。 小五退散^③方见是斋医方。

麦门冬丸：治内障眼。

熟地黄 麦门冬 车前子

右等分，旋焙旋研，炼蜜圆，用酒送下二三十丸，屡效。

还睛丸：方见直指方。 龙胆膏方见朱氏集验方。 神仙照水膏^④方见三因方。

照水丹：神验点翳

朱砂半钱 海螵蛸一钱

右入乳钵内同研细，水飞过，澄取，又用少许黄腊溶，旋入药，待要用时，就火旋圆，如萝卜子大，临卧用一圆点入眼角，紧合眼睡着，次日用温汤洗下，未全退者，更用一服极妙。

通 治

点眼膏子：治眼目诸疾。

右用羊胆一枚，入蜜一钱在内，线扎定，甘锅内满入水煮熟，冷水内浸，取出候乾，倾入角罐内，竹筴点眼四角效。

洗方汤泡散：治肝虚风热攻眼，赤肿羞明，渐生翳障。

当归尾 赤芍药 黄连去须 杏仁各五钱 铜青二钱 薄荷叶三钱 防风五钱

右锉散，每用二钱，极沸汤泡，乘热先熏后洗，冷则再暖用，日两三次。又方沸汤白盐入少许，闭目沃洗，盐亦散血。

水淋法：治眼睛肿胀突出，新汲水沃眼中，数换水，睛自入，仍以麦门冬、桑白皮、山梔仁煎汤，通口服之。

明上膏^⑤：方见是斋医方。

治赤眼后，生翳膜方：

右以兰香子净洗晒乾，每用一粒，以筴点大眦头，闭目即觉药在目内团圆旋转，药力过，即不转，须臾自随眵泪出，若翳膜在上如鱼眼然，再易一粒，以病退为度。

洗眼方：

韶粉 防风 马牙消 饼子铜青

右为末，每用一字，温汤调，不拘时洗立效。

小决明散：治斑疮入眼。

① 羊肝圆：方见本书卷六十七眼门四。

② 重明散：方见本卷引宣明论。

③ 小五退散：方见本书卷六十七眼门四引是斋医方。

④ 还睛丸、龙胆膏、神仙照水膏：方并见本书卷六十七眼门四。

⑤ 明上膏：方见本书卷六十七眼门四。

草决明 青箱子 乾葛 槐花 败荷叶

水上者，一皮

右为末，食后米泔水调下二钱，如四五十日病，只此药，若半年日久，则眼老睛悬，宜合后药。

香白芷 香附子 连翘 甘草 蝉退

右锉散，每服二钱，水一盏煎，去滓调前药服，仍忌热味。

浮萍散： 治斑疮入眼，大人小儿皆可用之。

净萍阴乾为末

右每服二钱，以生羊子肝半个，入盏内以杖子刺碎，没水半合，绞取肝汁调下，食后，不甚者一服差，已伤目者，十服见效。

黄连膏 涤昏膏 通天散^① 方并见宣明论。

飞丝入眼肿痛方：

右用青菜汁点如神。

刮指甲上细屑，筋头点津液，点爪屑入眼中，其丝自聚拔去。

又方：

飞丝害左目，以石菖蒲推破，塞右鼻中，右目即塞左鼻中，百发百中。

拾遗十六方

开明丸： 治年深日近翳障昏蒙，寂无所见，一切目疾。

熟地黄两半，酒洗 兔丝子酒洗 车前子 麦门冬去心 蕤仁去皮 决明子 地肤子 茺蔚子 枸杞子 黄芩 五味子 防风去芦 泽泻 细辛去叶，不见火 杏仁炒，去皮尖 北葶苈炒 青箱子各一两 桂皮半两 羊肝须用白羊者，只用肝，薄切瓦上焙乾子^②，作末，或只以肝煮研烂为丸，庶可久留，少则以蜜渍之。

右为末，丸如梧桐子大，每服三十丸，热水下，日三服。仍戒忌生姜糟酒炙煨等热物。

当归丸： 治头疼脑虚，眼目昏蒙。

生犀 人参 白术 当归 芍药 木香 茯苓 丁香 牛膝酒炒 苻蓉 天麻各半两 脑

麝少许

右为末，好酒三升，生羊胆一枚，熬成膏，丸如梧桐子大，每服三十丸，麝香酒下。

明眼地黄丸^③： 方见和剂局方。

菊花散： 治目赤肿，麻豆伤寒后，服热药并毒食，肿痛如桃李大不得开者。

黄芩 大黄 菊花 甘草 防风各一两 土当归半两

右锉散，十岁已下每服二钱，水一盏煎，空心服。

搐鼻药： 治风热，肿赤难开。

雄黄水透过 辰砂各二钱 细辛半两 脑麝少许

右^④末，口含水以少许，搐鼻中。

决明丸： 治诸般眼患，因热病后，毒气攻目，生翳膜遮障，服此渐渐消退，免使针刀。

青箱子炒 防风 枳壳各一两 茺蔚子 细辛各半两 枸杞子 泽泻 生乾地黄 石决明烧。各半两 土当归酒浸，二两 宣连半两，去须 车前子炒 麦门冬去心。各二两

右为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服三十丸，食后，麦门冬煎汤送下。

洗药： 治目生翳膜，内外障。

海螵蛸 生龙胆草少许

右为末极细，用热汤浸起，以铜筋点洗五七次。

点药： 暑月行路眼昏涩者。

生龙胆草汁一合 黄连三寸，切烂

右用生绢捫出汁，点入目中。

密蒙花散： 治十六般内障，多年昏暗，或近日不明，泪出眩烂，一切目疾，并皆治之。

羚羊角一两，水煮，锉，炒乾 人参一两 密蒙花二两 覆盆子 蛭蟾醋浸，各一两 茺蔚子 析^⑤

① 黄连膏、涤昏膏、通天散：方并见本卷引宣明论。

② 子：世医得效方作“了”。

③ 明眼地黄丸：方见本书卷六十七眼门四。

④ 右：世医得效方此下有“为”字。

⑤ 析：世医得效方作“决”。

明子各半两 地肤子 甘草 枸杞子各一两 菊花 槐花各半两

右为末，食后，用饭饮调下二钱点眼药：

右用大田螺一个，净养去泥，然后入瓦合中，以脑麝少许，入田螺内拚¹中，封起，候十日余开，即便成水点之。

洗眼碧霞散：

铜青三钱 滑石一钱 土膏半两 轻粉 麝香各少许

右为末，每用少许，汤泡洗。

敷药瞿麦散：

右以瞿麦炒令黄色，为末，用鹅涎调，逐时涂眦头即开。

坠翳丸：

青羊胆 青鱼胆 鲤鱼胆各七枚 熊胆一分 牛胆半两 麝香少许 石决明一两

右为末，面糊丸，梧桐子大，空心茶下十丸。

磨翳散：

龙脑 曾青 水晶各半两 真珠末 琥珀各一分

右为末，夜后以少许点，立效。

空青丸： 治沉翳细看方见，其病最深。

空青二钱 五味子 车前子 细辛各一两 防风 生乾地黄 知母各二两 石决明一两，别研

右为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服十丸，空心茶送下。

澹 轩 方

明 眼

二磁四曲一朱砂，淬醋烧磁七次佳，炼蜜为丸日三服，食前米饮去昏花。

暴 赤 眼

车前草子捣令烂，绵包赤眼移时散。自取小便洗亦佳，豆腐盒眼须密换。

翳 眼

眼翳惟将木贼治，怀乾细末最相宜，生羊肝和为丸子，食后米汤常服之。

有草得名鸦鹊饭，消除眼翳叶为奇，摘来研取自然汁，铜筋蘸头时点之。

赤眼后暴翳

眼赤之余翳忽生，草中鹅不食为名，塞于耳内频频换，三日之间复旧明。

烂 眩 眼

烂眩百药煎为佳，研细汤澄莫带滓，熬作稀膏入轻粉，盐汤洗眼蜜涂搽。

田螺养净掩开舒，铜绿轻投一豆如，化作水来鹅羽蘸，刷涂烂眼弃无余。

血 风 眼

日换三四次洗。

古文钱二白梅三，少水浸留经宿间，洗经一番三二滴，井泉侵用莫留残。

血风肿眼涩无光，问药须还四物汤，煎熟莫教容易服，调消风散是良方。

眼 热 昏

肝热睛昏末朴硝，车前草汁捣来调，临眠涂付眼胞下，便是清凉过一宵。

偷 针 眼

眼上偷针热毒攻，移穰作咒间无功，不如姜汁揩入眼，热泪通流自不浓。

游 丝 入 眼

游丝落眼涩如何，好墨浓将净水磨，新笔点来涂入眼，绵包指撚尽收罗。

¹ 拚：世医得效方作“磨”。

飞丝墨取又未彻，水研取汁薄荷叶，口含竹管吹莫歇，能随鼻气去如辙。

眼突出肉

眼中出肉痛难禁，小犬儿毛烧取熏，更服治肝消血药，肝平血散自归元。

他物伤睛

伤睛牛溺最为奇，一日之间两点之，谨

避冲风莫轻出，黑睛虽破也能医。

芒刺中睛不出

刺睛寻取倒推蛭，数介生生捣碎良，绵帛裹包缠眼上，仰眠一夕刺俱亡。

赤眼热臃

箬包九里光草煨，希热将来捏汁搽，滴汁眼中三四点，却将滓泡洗明开。

肘后方

治目赤痛暗昧刺诸病方

华佗禁方：寿域神方禁眯眼。令病人自用手两指，擘所患眼，垂空咒之曰：匹匹屋舍狭窄，不容宿客，即出也。

范汪方主目中泪出，不得开，即刺痛寿域神方作刺痛不得开。方：以盐如大豆许，内目中，习习去盐，以冷水数洗目，差。

简要济众治肝虚目睛疼，冷泪不止，筋脉痛，及眼羞明怕日，补肝散。夏枯草半两，香附子一两，共为末，每服一钱，腊茶调下，无时。寿域神方、卫生易简方同。

圣惠方治伤寒热毒气攻眼，生白翳。用乌贼鱼骨二两，不用大皮，杵末，入龙脑少许，更研令细，日三四度，取少许点之。

又方：治久患内障眼。车前子、乾地黄、麦门冬等分，为末，蜜丸如梧桐子大，服屡效。卫生易简方每服三五十丸，临卧茶清服。

又方：今医家洗眼汤。以当归、芍药、黄连等分，停细，以雪水或甜水煎浓汁，乘热洗，冷即再温洗，甚益眼目，俱是风毒赤目花翳等，皆可用之。其说云：凡眼目之病，皆以血脉凝滞使然，故以行血药，合黄连治之，血得热即行，故乘热洗之，用者无不神效。澹寮方云：本草黄连注。

梅师方治目暗寿域神方治雀盲。黄昏不见物者，以青羊肝切，淡醋食之，煮亦佳。

崔元亮海上方著此三名，一名西国草，一名毕楞伽，一名覆盆子，治眼暗不见物，冷泪浸淫不止，及青盲，天行目暗等。取西国草，日暴乾，捣令极烂，薄绵裹之，以饮男乳汁中浸，如人行八九里久，用点目中，即仰卧，不过三四日，视物如少年。禁酒油面。

千金方点小儿黑花，眼翳涩痛。用贝齿一两，烧作灰，研如面，入少龙脑，点之妙。

又方：常服明目洞视。胡麻一石，蒸之三十遍，末，酒服，每日一升。

孙真人食忌，主眼有翳。取芒消一大两，置铜器中，急火上炼之，放冷后，以生绢细罗，点眼角中，每夜欲卧时，一度点妙。寿域神方作点眼角中差。卫生易简方作欲卧时，二度点之。

经验方退翳明目白龙散：马牙消光净者，用厚纸裹，令按实，安在怀内著肉处，养一百二十日，取出，研如粉，入少龙脑同研细，不计年岁深远，眼内生翳膜，渐渐昏暗，远视不明，但瞳仁不破散，并医得，每点用药末两米许，点目中。卫生易简方同。

外台秘要主目翳及胬肉。用硃石最白者，内一黍米大于翳上及胬肉上，即冷泪出，绵拭之，令恶汁尽，寿域神方此下云：日点一次。其疾日日减，翳自消薄，便差。硃石须真白好者，方可使用。

又补肝散：治三十年失明。蒺藜子七

月七日收，荫乾捣散，食后，水服方寸匕。

又疗盲：烟霞圣效方疗青盲。猪胆一枚，寿域神方此下有以铜器三字。微火上煎之，可丸如黍米大，内神方内一粒。眼中，食顷良。

又方：轻身、益气、明目。芜菁子一升，水九升，煮令汁尽，日乾，如此三度，捣末，水服方寸匕，日三。

斗门方治火眼。用艾烧令烟起，以碗盖

之，候烟上碗成煤，取下，用温水调化洗火眼，即差，更入黄连甚妙。寿域神方同。

药性论云：空心用盐揩齿，少时吐水中，洗眼，夜见小字，良。寿域神方同。

顾含养嫂失明。含尝药视膳，不冠不食，嫂目疾，须用蚺蛇胆，含计尽求不得，有一童子，以一合授含，含开乃蚺蛇胆也。童子出门，化为青鸟而去，嫂目遂差。

澹 寮 方

眼 目

四物五子丸：治心肾不足，眼目昏暗。

当归去芦，酒浸 川芎 熟地黄酒蒸，焙 白芍药 覆盆子酒浸 枸杞子 地肤子 兔丝子酒淘净，浸蒸，别研 车前子酒蒸，分两以虚实斟酌

右为末，炼蜜为丸，服三十丸，盐汤吞下。

车前子丸：肝脏虚，下元不足，眼目常昏，或生翳障。

车前子一两 兔丝子酒浸，研，取末，一两 蔓荆子炒 决明子拣浮，炒 白茯苓去皮 黄连去须 白芍药各一两半 地骨皮净洗去土 牛膝酒浸一宿，焙乾 黄芪各一两二钱半 附子去皮，炮，一两

右炼蜜丸，每五十丸，温酒盐汤下。

五退散：治眼中翳障。

蝉退 蛇退 蚕退壳 猪退蹄 连里退甲① 菊花 防风 草决明 石决明 甘草等分

右末二钱，薄荷数叶，水小盏煎服。

治暴赤眼。

右取肥壮生地黄，洗净捶碎，生绢袱盛之，令病人仰卧，以袱搭子眼上，良效。或曰熟纱为袱，尤妙。一曰只用布拭净生地黄，凡用之气味尤专，药初到眼上，或似碍塞而痛，少顷便清凉。

读书之苦，伤肝损目。诚然，晋范宁尝苦目痛，就张湛求方，湛戏之曰：古方宋阳

子少得其术，以授鲁东门伯，次授左丘明，遂世世相传，以及汉杜子夏、左太冲，凡此诸贤，并有目疾，得此方云：用损读书一，减思虑二，专内视三，简外观四，旦起晚五，早夜眠②六。凡此六物，熬以神火，下以气篴，蕴于胸中七日，然后纳诸方寸修之。一时近能数目睫，远视尺箠之余，长服不已，洞见墙壁之外，非但明目，乃亦延年，审如是而行之，非可谓之嘲戏，亦奇方也。本事方。

凡眼疾不可浴，浴则病甚，至有失明者。承直郎白彦良云：未壮岁之前，岁岁患赤眼，一道人劝但能断沐头，则不复病，此彦良自此不沐，今七十余，更无眼病。泊它编。

有人患赤眼肿痛，脾胃虚弱，吃饮食不得，诊其肝脉盛，脾脉弱。服凉药以治肝，则损脾愈，吃饮食不得；服暖药以益脾，则肝愈盛而加病，何以治之？但以温平药中，倍加肉桂，不得用茶调，恐损脾也。肉桂杀肝而益脾，故一治而两得之。传曰：木得桂而死。医余。

有人患眼疾，每睡起则眼赤肿，良久却无事，百方治之无效。师曰：此血热也，非肝病也，卧则血归于肝，热血归肝，故令眼赤肿也。良久便无事者，人睡起，血复散于四肢故也。遂用地黄汁浸粳米半升，候胀捞起，曝乾，透骨。凡三浸三乾，用瓷瓶子煎

① 连里退甲：普济方卷七十八眼目门引澹寮方作“鯪鲤甲”。

② 早夜眠：普济本事方作“夜早眠”。

汤一升，令沸，下地黄米四五匙，煎成薄粥汤，放温，食半饱后啜一两盏，即睡，如此两日遂愈。生地黄汁凉血故也。医余。

凡眼疾，有上实下虚者，有上虚下实者。虚者宜服补肾药，补其母也；实者宜服凉心经药，泻其子也。眼科所谓补药者，非硫黄、附子、鹿茸、苁蓉之类，是朱砂、磁石之类也；泻药者，门冬、地黄之类也。治眼而补泻，当用眼药故也，兹为至理。同上。

郭太尉真州人，久患目盲，有白翳膜，吃药无效。有荐到张翳龙视之云：此眼缘服热药过多，及生外障，视物不明，朝朝昏黑，若补其肝肾，则眼愈盲，请太尉将药点眼，仍服之一月，须安。如其言，果翳退，双目如旧。因求其方，乃只用猪胆，微火银铤内煎成膏，入冰脑，粒如黍米大，点入眼中，微觉翳轻，后又将猪胆白膜皮，曝乾合作小绳，如钗大小，烧作灰，待冷点，翳盛者，亦能治之。名医钱。

熟地黄、麦门冬、车前子相杂，治内障眼有效，屡试信然。其法：细捣蜜丸，梧子大，三药皆难捣，细罗和合，异常甘香，真奇方也。大全集。

潭州宗室赵太尉家乳母，苦烂缘风眼，近二十年。有卖药老妪过门云：此眼有虫，其细如丝，色赤而长，久则滋生不已，吾能谈笑除之。入山取药，晚下当为治疗，赵使仆阴尾之，见妪沿道掇丛蔓木叶，以手掇碎，送口中咀嚼，而溜滓汁于小筒内，俄复用索皂纱蒙乳母眼，取笔画双眸于纱上，然后滴药汁渍眼下缘，转盼间，虫从纱中出，其数十七，状如先所云。数日再至，下缘肉乾如常人，复用前法滴上缘，又得虫十数，家人大喜，后传与医者上官彦诚，遍呼邻侧村妇病此者验试，无不立差。其药乃覆盆子叶一味。著于本草陈藏器云：治眼暗不见物，冷泪浸淫不止，及青盲者，取此草，日曝乾，捣令极烂，薄绵裹之，以男子所饮乳汁浸，如人行八九里久，用点目中，即仰卧，不过

三四日，视物如少年。但禁酒面油，治眼妙品也。永类铃方云：或以根，洗捣如泥，澄，日乾，用蜜和点。

福州人病目，两睑间赤湿流泪，或痛或痒，昼不能视物，夜不可近灯光，兀兀痴坐。其友赵谦子春语之曰：是为烂缘血风，我有药正治，此名曰二百味花草膏。病者惊曰：药品如是多，世上方书所未有，岂易遽辨？君直相戏耳！赵曰：我适见有药，当以与君，明日携一钱匕，至坚凝成膏，使以匙抄少许入口，一日泪止，二日肿消，三日痛定，豁然愈。乃往谒赵致谢，且扣其名物，笑曰：祇用羯羊胆，去其中脂，而满填好蜜拌均蒸之，候乾即入瓶，研细为膏，以蜂采百花，羊食百草，故隐其名，以眩人云。观音洗眼偈，台州僧处瑫，中年病目，尝特诵大悲咒，梦观音传授法偈，令每旦昼咒水七遍，或四十九遍，用以洗眼，凡积年翳障，近患赤目，无不获痊。处瑫跪授，而寤悉用记忆，如说诵行之，不逾年平愈，寿至八十八。其偈曰：救苦观世音，施我大安乐，赐我大方便，灭我愚痴暗，贤劫诸障碍，无明诸罪恶，出我眼室中，使我视物光，我今说是偈，洗忏眼识罪，普放净光明，愿睹微妙相。医说、永类铃方同。

连夜不眠病宿眼，见灯强视眶欲烂，但将汤浸当归洗，血气调和无此患。往往连旬不睡，强视灯烛，目损光明，眼眶赤烂。盖目者，五脏六腑之精华，一身之至宝，若用眼药多冷，目昏者，十有八九。今按道藏经云：当归活血，今用当归一寸，泡汤洗眼，奇效甚妙。先洗去土用之。温氏方。

赤眼方^①：

玄参 枳壳 升麻 杏仁 防风 旋覆花 赤芍药 黄芩 菊花 甘草 葶苈 黄连

以上咬咀，煎服。

点服^②赤眼药：

^① 赤眼方：普济方卷七十四眼目门引潘家方作“暴赤眼方”。

^② 服：普济方卷七十三眼目门引潘家方无此字。

黄连去须

为细末，用鸡子清调于瓦盏内，或云铜盏。以

薄皮纸盖定，次用铜钱一两枚，压纸上，候药汁渗出①纸上，却以鸡翎洗净，蘸药刷入眼中。

卫生宝鉴

眼目诸病并方

上命周都运德甫，诸路求医治眼名方，得金露膏于济南刘太医，用之多效。此药除昏退翳，截赤定痛，治一切眼，神效。

淄州黄丹 蕤仁捶碎，各一两 黄连半两 蜜六两

右先将黄丹铁锅内炒紫色，入蜜搅匀，下长流水四升，以嫩柳枝五七条，把定搅之，次下蕤仁，滚十数沸，又下黄连，以柳枝不住手搅，熬至二升，玉机微义熬至升七八合。箠拔粹方，微义作罩。篋内倾药在纸上，慢慢滴之，无令尘污，如有瘀肉，加硃砂末一钱，上火煨开，入前膏子内，用此药多效，故录于此。微义此下云：龙木论云患伤寒热病后，切不可点，恐损眼也，斯言可以为药禁云。

加味春雪膏：治风热上攻眼目，昏暗痒痛，癰涩难开，多泪玉机微义多眵泪羞明。疼痛，或生翳膜。

黄连四两，洗净用童便二升，浸一宿，去粗用汁，淬炉甘石汁尽，留石为用。南炉甘石十二两 微义淬便汁浸好黄丹六两，水飞 乌鱼骨烧存性 乳香 当归 各三钱 白丁香半钱 麝香 轻粉各少许 硃砂一钱，研细，水调盏内，放汤瓶中，候乾为度。

右十味，各为末，另裹起，微义作先。用白砂蜜二十两，炼去腊，下炉甘石末，不住手搅，次下黄丹及诸药末，不住手搅，至紫色不粘手为度，搓作挺子，每用一粒，新汲水少许化开，时时点洗之。忌酒湿面猪肉荞面。

上清散：治上热鼻塞，头目不清利，此二方予从军征南数年，有病眼者，用之多效。

川芎 薄荷 荆芥穗各半两 盆硝 石膏 桔梗各一两

右为末，每服一字，口噙水，鼻内搐之神效，加龙脑三分尤妙。

重明散：治一切风热之毒，上冲眼目，暴发赤肿疼痛，或生翳膜瘀肉，癰涩羞明，两睑赤烂。

炉甘石一斤，火烧，用黄连水淬为末 川椒二钱，熬膏子，入炉甘石末，以火焙乾为度 黄连 铜绿各半两 硃砂三钱 蒲黄半两 雄黄二钱 绿豆粉四两

右上六味，同炉甘石末，密罗罗过乳细，齿上嚼不掺为度，后用脑子一钱，南硼砂一钱，研细，用大豆养之，每用少许，以骨筋乾点，卧少时。忌酒湿面诸杂鱼肉辛热等物。此方得之路大夫家，数口为生。

夜光散：拔粹方夜光丸。治赤眼翳膜昏花。

宣黄连 诃子各二两 拔粹方去穢 当归一两 铜绿一钱

右咬咀，以河水三升，同浸两昼夜，于银石器熬取汁，约一大盏，内八分来得所，看粗黑色为度，生绢纽取汁，再上文武火熬，槐柳搅，滴水成珠为度②。

猪胰子二个，先去脂，以禾稗叶稍裹，于水内催洗，令脂尽，细切，入黄连膏内，煮黑色，取出用之 炉甘石一两，童便一大碗，炭火烧红淬之，令小便尽，甘石粉白为度，研细末 黄丹四两，新水淘净，飞细，焙乾 鹅梨十个，竹刀切，去皮心，生布取汁用 青盐六钱，研细 拔粹方六两 蜜一斤，炼去蜡粗，一沸止 拔粹方十沸止

右将梨汁、甘石膏子内熬五七沸，入青盐，以杨柳枝拔粹方槐柳枝。搅至褐色，倾入磁瓮，冷冰水浸，拔去火毒，腊月合为妙，正月十一月次之，余月各不可合，每用铜筋蘸药，点入眼大眦内。

碧霞丹：治目赤肿，癰涩难开。

① 出：普济方卷七十三眼目门引澹寮方作“去”。

② 度：卫生宝鉴此下尚有“入后膏和剂”等五字。

铜绿三钱 枯白矾三钱 乳香一钱

右为末，将黄连熬成膏子，入药，丸如鸡头大，水浸开洗之。

鱼胆丸：太医太史齐正臣传，大效。

黄连 秦皮 当归^①

右以三味，净水洗去泥土，锉碎，用温水二升，瓷盆浸药一宿，于净室中，用铁锅内熬到一少半，药力尽在水中，新绵滤去粗，换绵滤二遍，再熬至盏半，如稀糊状，取出银器中，炭火上熬成膏子，入脑子药、绿豆粉，和成剂，用盏盖之，旋丸豆大，用净几上搓成细条子，竹刀切如米大，点之。

拨云散：治眼因发湿热不退，而作翳膜，遮睛，昏暗羞明，癢涩难开。

川芎 楮实 龙胆草 羌活 薄荷 石决明 苍术 大黄 荆芥穗 甘草 木贼 蜜蒙花 连翘 川椒 草决明 桔梗 石膏 甘菊花 白芷 地骨皮 白蒺藜各半两 槟榔 石燕一对，各半两

右净为末，每服三钱，茶清调下，食后，日三服。忌杂鱼猪马荞面辛热之物。

还睛散：治眼翳膜，昏涩泪出，瘀肉攀睛。

龙胆草 川芎 草决明 石决明 楮实 荆芥穗 野菊花 甘草炙 野蒜子^② 白茯苓 川椒炒去目 仙灵脾 白蒺藜 木贼 茵

陈蒿各半两

右为末，每服二钱，食后，茶清调下，日三服。忌杂鱼肉及荞面热物。

甘菊花丸：治男子肾脏虚弱，眼目昏暗，或见黑花，常服明目活血，驻颜，暖水脏。

甘菊花二两 枸杞子四两 熟地黄三两 乾山药半两

右为末，蜜丸桐子大，每服三十丸至五十丸，空心食后各一服，温水送下。

五秀重明丸：治翳膜遮睛，癢涩昏花，常服清利头目。

菊花开头者，五百个 荆芥穗五百穗 木贼去节，五百茎 楮实五百个 川椒五百粒，炒去目

右为末，炼蜜丸，如弹子大，每服一丸，细嚼，时时咽下，噙化亦得，食后。忌酒面热物。

煮肝散：治小儿疳眼，翳膜羞明不见物，服十日必退下，大人雀目，一服取效。

夜明砂 青蛤粉 谷精草各一两

右为末，每服一钱，五七岁以上二钱，猪猪肝一匙大一片，批开药在内摊匀，麻札定，米泔水半碗，煮肝熟，取出肝，倾汤碗内，熏眼，分肝作三次嚼吃，却用肝汤下，一日三服，不拘时候。大人雀目，空心服，至夜便见物，如患多时不效，日二服。

圣济总录

眼 目

治赤眼肿痛，退晕，凉肝散方：

芎藭 梔子仁 槐蛾炒。各一两 荆芥穗 二两 甘草炙，半两

右五味，捣罗为散，沙糖水，调下一钱或二钱匕，食后服。

治目赤痛，苍术散方：

苍术一两 蝉蜕 木贼锉 黄芩去黑心。各半两

右四味，生捣为散，每服一钱匕，新汲

水调下，食前服，服后仰卧少时。

治赤眼疼痛不可忍者，当归散方：

当归切，焙，一分 防己 龙胆各半两

右三味，捣罗为散，每服一钱匕，温水调下，食后服。

治赤眼肿痛，玉柱^③方：

蓬砂 龙脑 马牙消 青盐 轻粉 雄

① 当归：卫生宝鉴此下注有“等分”两字。

② 野蒜子：卫生宝鉴作“野麻子”。

③ 柱：圣济总录此下有“膏”字。

胆各一钱，并研令极细 杏仁汤浸，去皮尖双仁出油，五枚
蕤仁四十九粒，去皮出油

右八味，一处再研细，炼蜜为膏，每点粟米大目眦上。

治目赤痛，黄连煎点眼方：

黄连去须，捣末，半分 大枣三枚，擘破 灯心
擘碎，一握

右三味，以水一盏半，银石器内，煎至五分，以新绵滤去滓，内瓷合中，每用铜筋点少许目眦头，日三五上，临卧再点。

治赤眼肿痛，退翳膜，水龙膏方：

黄连去须，一分 当归切，焙 乳香研 青盐研
蓬砂研。各一钱 硃砂皂子大一块 枯矾皂子大一块
龙脑

右九^①味，捣研为末，一处和匀，炼蜜四两与药共入竹筒内，以蜡纸密封，重汤内煮令蜜熟，取出，以绵滤过，点粟米大目眦头，不拘时。

治肝热，眼目赤痛，黄连丸方：

黄连一斤，去须，水洗净，细锉，用水五升浸五宿，用绵滤过，银石器熬成膏 龙脑研，一钱 蓬砂研，一分

右三味，后二味细研，入前黄连膏内，旋丸，如绿豆大，每用一丸，新汲水浸过，点目眦内。

治赤眼昏涩肿痛，神锦散方：

桑灰一两 黄连半两

右二味为末，每用一钱匕，沸汤浸，澄清清洗之。

治赤眼肿痛，犀角膏方：

犀角末半两 秦艽去苗土，二两 黄连去须 滑石碎 马牙消各一两 杏仁汤浸去皮尖双仁，半两^②

右六味，捣研为末，和匀，以沙糖水一处，入药熬成膏，每用皂子大，沸汤化洗之。

治赤眼肿痛，通顶散方：

苦葫芦子四十九粒 谷精草一钱 瓜蒂十四枚，
烧灰 乳香研，半钱 薄荷叶一钱

右五味，捣研为末，入龙脑少许，鼻内搐一字，立效。

治目赤热痛，羞明泪出，或生翳障，青

箱子丸方：

青箱子 五味子 兔丝子酒浸，别捣为末 地骨皮 生乾地黄焙 决明子炒 葶苈子隔纸炒。
各三两 车前子 麦门冬去心，焙 地肤子 萎蕤
赤茯苓去黑皮 子芩 泽泻 防风去叉。各二两半
兔肝一具，炙乾 杏仁去皮尖双仁，炒，研 细辛去苗叶
桂去粗皮。各一两

右一十九味，捣研为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，食后，米饮下，日三服。

治目赤多眵，碜痛，寒冰散方：

马牙消三两，研入新竹筒中，密封，入地埋四十九日，
取出，更研

右一味，每用一字，用黑豆末少许，以水调如糊，后同药调匀，摊纸花子上，贴太阳穴，及半月其目差。

治目赤热痛，障翳不退，黄连点眼方：

黄连去须，四两 铅丹研，二两 蜜四两

右三味，同和先蒸一次，再暴一日，绵裹鸡头实大，冷水浸，点眼。

治目脉暴赤，邪热攻睑膜，隐肿瘀成疮，眦烂，乍差乍发，祛风退热汤方：

防风去叉 当归锉，焙乾，去土 芍药 甘草炙
人参各一两 山栀子仁半两 大黄半两，炙 茈胡
去苗，一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏煎至七分，去滓温服，不计时候。

治眼赤涩，障翳侵睛，碜痛，马牙消点眼方：

马牙消研，半两 蕤仁去皮，研，七粒 杏仁去皮尖
双仁，炒，研，三七枚 石胆研，两绿豆大 乌贼鱼骨去
甲，研，半分 赤石脂研，一绿豆大 黄连去须，为末 象
胆研。各一分 真珠十粒，黄泥裹烧去泥，研

右九味，同研极细，瓷合内盛，每取黍米许大旋用清水和点。

治上焦壅热，目赤口乾，石膏散方：

石膏碎 甘菊花 羌活去芦头 白附子炮

① 九：圣济总录作“八”。

② 两：圣济总录此下有“出油”二字。

白僵蚕炒 玄参 黄连去须

右七味等分，捣罗为散，研匀，每服二钱匕，生姜茶清调下。

目赤肿痛

目赤肿痛者，以心肺壅滞，积热不散，风邪毒气干于足厥阴之经，风热交作，上攻于目及两睑间，故其色赤肿痛，宜祛风邪，蠲热气，疏滯壅滞。

治肝脏风毒上冲，眼赤肿痛难开，头额偏疼，羚羊角饮方：

羚羊角屑一两 细辛去苗叶，一分 甘菊花 萎蕤 芎藭 人参各三分 赤芍药 黄芩去黑心 栀子仁 防风去叉 甘草生。各半两

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞煎至六分，去滓，食后温服。

治赤眼，及目睛肿痛，不得眠睡，祛毒散方：

射干 山栀子去皮 当归去苗，切 防己 龙胆 黄芩去黑心 芎藭 黄连去须 石决明各一两

右九味，捣罗为散，每服一钱匕，温酒调下，食后，茶调亦得。

治肝经邪热攻眼，赤涩肿痛，畏日羞明，大黄汤方：

大黄銼，炒 山栀子去皮 黄连去须 龙胆 郁金 黄柏各半两 甘草一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入竹叶七片，同煎至六分，去滓，放温食后服。

治眼暴赤肿痛，竹叶汤方：

茈胡去苗 蛇衔去根。各二两 黄连去须 细辛去苗叶。各一两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入竹叶七片，煎取七分，去滓，投芒消一字，食后温服，如利去消。

治眼赤肿疼痛，萎蕤汤方：

萎蕤去皮 桔梗炒 羚羊角屑 木通銼碎 黄芩去黑心 黄耆銼碎。各三分 麦门冬去心，焙，一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎七分，去滓，投芒消一字，空心放温服，食后再服，得利去芒消。

治眼赤肿痛，前胡汤方：

前胡去芦头，二两 芍药 青葙子 决明子 微炒 细辛去苗叶 车前子 栀子仁各一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入竹叶七片，煎取八分，去滓，入芒消一字，食后放温服，临卧再服，取利为度，既利即去芒消。

治眼赤肿疼痛，半夏汤方：

半夏汤洗七遍，去滑 细辛去苗叶。各一两 枳壳去瓢，麸炒令黄 前胡去芦头。各二两 乌梅肉细切，半两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜一枣大拍碎，同煎七分，去滓，食后，临卧再服。

治目赤肿痛，车前子散方：

车前子 决明子微炒 薺萸子 枳壳去瓢，麸炒。各一两

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，温水调下，食后，临卧再服。

治目赤痛及涩肿，通膈茅苳汤方：

茅苳四两 石膏 地骨皮 甘草微炙。各二两 葛根銼，三两 黄芩去黑心，一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入竹叶七片，煎至六分，去滓，放温食后，临卧再服。

治眼赤肿痛，大黄汤方：

大黄銼，炒令香 细辛去苗叶 甘草炙 黄芩去黑心。各一两 芍药二两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半煎七分，去滓，食后，临卧再服。

治眼赤肿痛，甘草汤方：

甘草炙 甘竹茹细切。各一两 芦根二两，銼 新粟米三合

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半煎七分，去滓，食后，临卧再服。

治风热目赤肿痛，地肤子散方：

地肤子二升，焙过，捣末 生地黄十斤

右二味，捣地黄绞汁，和地肤末，日暴令乾，更捣罗为散，每服三钱匕，空心酒调，临卧再服。

治目肿赤痛，防风丸方：

防风去叉 决明子 人参 车前子各一两半
黄连去须 菊花 槐实炒 蓝实各一两

右八味，捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服食后，温浆水下二十丸，临卧再服，渐加至三十丸。

治眼肿赤痛，石决明丸方：

石决明刮削，净洗 地肤子 黄连去须 青
箱子 大黄锉，炒 茺蔚子各一两 皂荚去黑皮，涂酥炙
人参 黄芩去黑心 甘草炙。各三分

右一十味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服食后，淡浆水下三十丸，临卧再服。

治眼赤肿热疼痛，秦皮汤方：

秦皮 蕤仁各一两半 甘草炙 细辛去苗叶。
各一两 梔子七枚，去皮 苦竹叶五十片 青盐一分

右七味，锉碎，以淡浆水四升，煎取二升，去滓，每用一合，微温洗眼，避风少时。

治目赤肿痛，翳膜遮障，时多热泪方：

杏仁二十一枚，口中去皮，细嚼 乳香一块，皂子大
蓬砂一块，皂子大 轻粉炒一钱匕

右四味，旋入口中，细嚼候满口生津，吐于瓷盏中，坐灰火中，熬令四边皆沸，即用熟绢，滤于别盏中盛，入生龙脑一皂子许，细研，再滤过，以小瓷瓶贮，遇眼昏赤，泪涩生翳，频频以银铜筋点之。

治眼赤肿疼，大黄膏方：

大黄三两 玄参 芒消 黄芩去心 白薇
木香 射干各二两

右七味，捣罗为末，以鸡子清和如膏，贴眼上下睑，乾易之，不计度数。

治目赤肿痛，地黄膏方：

生地黄 粟米饭淀极醋者

右二味等分，烂研相和如膏，匀摊于薄纱绢上，方圆可二寸，用贴熨眼，乾热即换。

治目赤肿痛，秦皮汤方：

秦皮一两 黄连去须，两半 苦竹叶三握

右三味，锉碎，以水三升，煮取一升半，滤过，微热淋洗，不计度数。

治目赤侵黑睛，热毒眼，生犀饮方：

犀角镑 黄芩去黑心 菱蕤 防风去叉 地
肤子 羚羊角镑 甘草炙，锉。各一两 麦门冬
去心，焙 黄连去须。各一两半

右九味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏煎取七分，去滓，入马牙消半钱匕，食后温服。

治赤眼，涩痛不可忍，点眼方：

诃子核中仁十粒，以浆水研如粉 蛇蛻皮三寸许，
净洗，细锉 黄连去须，细锉 淡竹叶细锉。各一分
青州枣去核，三枚

右五味，用水七合，银石器内煎取二合，绵滤去滓，重汤内暖令如人体，以铜筋点眼中，夜卧再用。

治热毒攻眼，小眦偏赤，黄芩汤方：

黄芩去黑心 枳壳去瓢，麸炒。各一两 菱蕤 木
通 甘草炙。各一两半

右五味，锉如麻豆，每五钱匕，水一盏半煎至一盏，入地黄汁半合，芒消一钱匕，再煎取沸，去滓，食后良久，分温二服。

治积热不散，目赤肿痛，或生障翳，泻肝汤方：

茺胡去苗 芍药 决明子微炒 青箱子 桂
去粗皮 升麻各二两 梔子仁一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入竹叶七片，煎取七分，去滓，入芒消半钱匕，放温，食后服，取利为度。

治热毒攻眼，黑睛通赤，黄耆汤方：

黄耆锉 芍药 知母 升麻 犀角镑。各
一两半 苦竹叶五十片

右六味，锉如麻豆大，每五钱匕，水一盏半煎至一盏，入芒消一钱匕，再煎至沸，去滓，食后温服。忌炙煨热面。

治眼赤肿痛，洗眼黄连散方：

黄连一两，去须 蕤仁一两，去皮 甘草一两半

细辛一两 梔子仁一两 苦竹叶二握 生乾地黄
一两 青盐一分

右八味，捣罗为散，以水三升煎取一升，
去滓，稍热细细洗眼，不计时度数，冷即暖
用之，妙矣。

治眼热毒赤肿，所攻眉骨，及头痛，壮
热不止，贴眼大黄饼子方：

大黄一两三分 大麦面半合 鸡子五枚，去黄
右三味，捣罗二味为末，以鸡子白和作
饼子，傅肿上，乾即易之。

治眼痛赤微肿，眦烂多眵，洗眼三黄汤
方：

黄柏去粗皮 黄连去须。各一两半 梔子仁七枚
右三味，咬咀如麻豆大，以淡浆水二升，

煎取六合，去滓，微温少少洗眼。

治目赤肿痛，烦热昏暗，并障翳等，黄
连点眼方：

黄连宣州者去须，一分，捣末 马牙消研，一钱 蜜
绵滤过，半匙，与上二味和匀

右三味，取消梨一颗，割顶作盖，去核
如瓮子，将诸药内于梨中，以盖子覆之，冬
月半月，夏月一日，倾出，以绵绞去滓，以
汁点之。

明目凉脑，青莲膏方：

莲子草七月七日拣，锉捣，绞取汁一斗，煎取一升 生
麻油一升 胡桐泪一两，绵裹

右三味，以火煎取一升二合，去胡桐泪
瓷¹。

¹ 瓷：圣济总录此下有“器盛七日后用，每夜以铜筋点鼻中，
每孔三点，去枕仰头卧良久，如此一月日目明发生脑凉”等字。

医方类聚卷之六十九

眼 门_六

圣 济 总 录_二

目 赤 烂

目赤烂者，睑眦俱赤且烂，见风益甚，又谓之风赤眼，此由冲冒风日，风热之①□□□眦，与津液相搏，故令赤烂也，迎风②□□□泪出，遇热则伤烂眦多，治宜镇平肝气，涤洗睑肤，则清净之窍，自然明了矣。

治眼赤风泪烂痒翳膜，硃砂煎方：

硃砂 半分，研 石决明 为末 盐绿 研 乌贼鱼骨 为末 马牙消 研 石蟹 为末 龙脑 研 曾青 研 硝石 研。各一分

右九味，以腊月水两碗，浸二七日，每日搅一度，候日满，以绵滤去滓，用银石器盛，日点三两度。

治风毒气攻，眼生疮烂痛，菊花汤方：

菊花 升麻 黄连 去须 防风 去叉 木通 锉 白茯苓 去黑皮 姜蕤 地骨皮 各一两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，以水一盏半，入竹叶十片，煎至八分，滤去滓，放温③。

治眼连睑赤烂，涩痛羞明，四物澄波散方：

胆矾 走水洗去沙土，四钱 乾姜 炮裂，半两 滑石 研 秦皮 去粗皮。各一两

右四味捣研为散，每用半钱匕，以沸汤浸，澄清洗之。

治风眼两睑赤烂，蕤仁膏方：

蕤仁 二七枚，去皮 杏仁 十枚，汤浸，去皮尖双仁 膩粉 一钱匕 龙脑 半钱

右四味，同研令极细，入好酥少许，再研成膏，每临卧先以温浆水洗眼，拭乾用药，

如面油涂之。

治眼赤痛微肿，眦赤烂多时，柴胡洗眼汤方：

柴胡 去苗 蕤仁 去皮，研 黄连 去须 升麻 各一两

右四味，粗捣筛，以水三升，煎取一升半，滤去滓，微热淋洗，如冷再暖，洗三两遍。

治风毒气攻，眼目连睑赤烂，及暴赤眼疼痛不可忍者，当归散方：

当归 洗，锉，焙乾 赤芍药 洗，锉 黄连 去须，锉。各一两

右三味，捣罗为散，每用一钱匕，沸汤浸，去滓，乘热洗，如冷，用石器内再暖，洗④。

治睑烂风眼疾，整睫散方：

白善土 胆矾 各半钱匕

右二味，生为散，沸汤浸，洗眼睑，不要洗入眼里。

治风毒眼痒痛，连睑赤烂，并暴赤眼，胜金丸方：

铜绿 白矾 各等分

右二味，以炭火烧令烟尽为度，细研如粉，用沙糖和为丸，如豌豆大，于南粉末内滚过，每用二丸，热汤半盏浸化，洗眼，如冷，更暖，洗三五次。

治风赤障眼，四边肉烂，冷泪常出不止，一捻金散方：

① 之：此下脱字，圣济总录作“气伤于”。

② 风：此下脱字，圣济总录作“则作痒”。

③ 温：圣济总录此下有“空心，日午临卧服”七字。

④ 洗：圣济总录此下有“两三遍”三字。

朴硝 半两

右一味，细研，调水点之。

治睑眦赤烂，迎风泪出，或痒或痛，金波膏方：

黄连 四两 黄柏皮 三两。二味椎碎，以水二碗，浸一宿，于银器内熬取^① 蕤仁 去皮，研，半两 杏仁 去皮尖双仁，炒黄，研，四十九粒

右四味，以蕤仁、杏仁入前药汁内同熬，及一大盏，更滤过，入好蜜及药九分，更入麝香一钱，白矾、硃砂各一字，並飞研，空青三钱，如无只以生青代之，略椎碎，龙脑二钱，以绢袋子盛，在药内又熬及一半，箸滴少许于冷水内，不散即止，用小瓶子密封，再于饭甑上蒸三遍，逐次于井内沉过，令冷，银器内收，如常点之。

治目赤眦烂生疮，冲风泪出，黄连散方：

黄连 去须 雄黄 研。各一两半 细辛 去苗叶 黄柏 去粗皮。各三分 乾姜 一分

右五味，捣罗为散，研令至细，以密器盛，每取二黍米许，点两目眦，日二度。

治目赤眦烂，痒痛不可忍，白龙散方：

马牙硝 光精者，一两 龙脑 一字

右二味，用纸一张，裹叠牙硝，按实^②，内衣下，养一百二十日为度，取出，细研如粉，取四钱，龙脑同研令细，不计年岁深远，眼内或生翳膜，渐渐昏暗，远视不明，但瞳仁不破散者，並皆治之，每用两米大点之。

治风毒攻眼，眦赤烂，见风泪出痒痛，洗轮散方：

仙灵脾 秦皮 锉 黄连 去须 槐花 等分 犀角 镑，少许

右五味捣罗为散，每用半钱匕，以新水调，澄清洗之。

治久患赤眼，眦烂痒痛，泪下不止，视物昏暗，点眼方：

铅丹 研，罗过，一分 朴硝 细研，半两 蜜 五两

右三味，于铜器内慢火煎三十沸，不住手搅，乘热以绵滤过，候冷点眼。

目积年赤

风热毒气发于目眦，则令目脉赤^③，□□则眦头烂，眵泪疹痛，风热不退，虽积年月，亦莫能差。

治积年风毒瘀热攻，目赤时痛，柴胡汤方：

柴胡 去苗，二两 黄芩 去黑心，一两 芍药 二两 芍药 三两 大黄 锉碎，炒香，二两 石膏 五两 羚羊角 镑，二两 茯神 去木，二两

右八味粗捣筛，每服五钱匕，以水一盏半，入竹叶七片，煎至一盏，去滓，投芒硝半字，放温，空心顿饮，以利为度，如利频，去芒硝，以粥止之，如秋月肝弱时，不宜泻肝，宜加补药，即不用此方。

治积年风毒，眼赤痛，多热泪，岁月浸久，藁本汤方：

藁本 去苗，一两 白芷 半两 车前子 半两 石决明 刮洗，捣如粉 芍药 天麻 防风 去叉 细辛 去苗叶。各一两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，以水一盏半，煎取一盏，去滓，食后温服，临卧再服。

治风毒赤眼，无问久新，谷精草散方：

谷精草 去根，一两 井泉石 净洗，研，半两 豉 焙乾，一合 井中苔 焙乾，半两

右四味，捣罗为细散，每服二钱匕，空心以井花水调服。

治风毒眼赤痛，久患不差，五参散方：

苦参 沙参 枳壳 去瓢，麸炒 丹参 玄参 紫参 各一两 蒺藜子 炒去角，二两

右七味，捣罗为细散，每服二钱匕，空心，以温酒调服，疾甚者，日可三服。

治风毒冲眼，久赤不差，菊花丸方：

甘菊花 一两 黄芩 去黑心，一两 玄参 一两 决明子 炒，一两半 升麻 一两 蕤仁 去^④ □□□□ 车

① 取：圣济总录此下有“半碗，去滓”四字。

② 实：圣济总录此下有“藏在著”三字。

③ 赤：此下脱字，圣济总录作“不治”。

④ 去：此下脱字，圣济总录作“皮一两半”。

前子二两 防风去叉,二两 黄连①二两 萎蕤二两
大黄锉,炒令香,三两

右一十一味,捣罗为细末,炼蜜丸如梧桐子大,每服三十丸,食后,温浆水下。

治风毒眼赤痛,久患及虚热眼暗,决明子丸方:

决明子微炒,一两 地肤子 麦门冬去心,焙
玄参 车前子各半两 赤茯苓去黑皮 远志去心,焙
青葙子 茺蔚子 蔓荆实 地骨皮 柏子仁
山芋 人参 黄芩去黑心 防风去叉 大黄细锉,
炒令香。各一两 细辛去苗叶,半两 甘草炙,锉,一两
黄连去须,一两

右二十味,捣罗为细末,炼蜜丸如梧桐子大,每服二十丸,食后以米饮下,加至三十丸。

治久患风毒眼赤,日夜昏暗,九子丸方:

蔓菁子 五味子 枸杞子 地肤子 青
葙子 决明子② 枳实麸炒黄 茺蔚子 菟
丝子酒浸一宿,焙乾,别捣为末。各一两

右九味,捣罗为末,炼蜜丸如梧桐子大,每服二十丸,空心温酒下,夜食前再进一服。

治风热久目赤,脑中积热,松皮汤洗头方:

老松白皮去粗皮 白鲜皮 甘菊花择 荆
芥穗 细辛去苗叶 蔓荆实 防风去叉 荷叶蒂
玄参 苦参 桑根白皮各一两 雄黑豆二升

右十二味,除豆并荆实外,细锉,同以水三斗,煎至一斗五升,去滓,投朴硝一两半,搅,热洗头,余滓重煎,亦入朴硝,如此三度洗之。

治风热目赤翳,积年疹痛,决明膏方:

石决明一两半 蕤仁去皮,一两半 芦荟一两
秦皮捣碎,一两 黄柏去粗皮,锉,一两 盐绿别研,③
马珂研,一两 鲤鱼胆四枚,生用 乌贼鱼骨④
紫贝烧熟,研,一两

右一十味,以水三升,煎决明、蕤仁、芦荟、秦皮、黄柏五味,至一升,净滤去滓,却入紫贝、鱼胆、乌贼鱼骨、马珂、盐绿,更煎约三合,于瓷器中盛,不令泄气,每取一豆许,人乳调匀点眼,闭目良久,日三两

次。

治风毒赤痛,眦烂生疮,冲风有泪,点眼雄黄散方:

雄黄研,一两半 细辛去苗叶,三分 黄连去须,
一两半 乾姜炮,三分 黄柏去粗皮,一两半 菊花一
两,三月三日未出时收之

右六味,捣罗极细,于瓷器中盛,每取黍米许,点目眦,闭目良久。

治风毒久赤痛烂怕风,疹痛不可忍,胡黄连膏方:

胡黄连末,一分 牛黄研,一分 黄柏去粗皮为⑤
龙脑研,一钱 麝香研,一钱 熊胆研,一分
黑豆去皮,一分,为末 梨汁一升

右八味,除梨汁、牛黄、龙脑、麝香外,用银器中以水二升,煎及一半,滤去滓,入梨汁并牛黄、龙脑、麝香,以文武火煎成膏,倾出,瓷器内盛,密封,入地坑内,埋四十九日,出火毒,取出,每以少许点眼。

治风毒积年赤,兼翳膜,点眼杏仁膏方:

杏仁汤浸去皮尖双仁,研,一分 腻粉一钱 盐绿
研,一分 黄连去须,为末,一分

右四味,合和重研令匀,以真酥调如膏,于铜碗中研匀,于碗内,以熟艾如鸡子大,掘小坑子内烧艾,烟出,便覆铜碗于坑子上熏,勿令泄气,候烟尽为度,重研,每取少许,以绵裹,用人乳汁浸一宿,点眼,日三度。

治风热上冲,目赤痛,久患不差,点眼秦皮汤方:

秦皮锉碎,三两 青五铢钱七文 黄连去须,一
两 蕤仁去皮,半两 淡竹叶洗切,三十片

右五味,用水一升半,煎至七合,去滓,临卧时用净绵渍点眼中,或洗眼亦得。

治风毒赤烂,不以年日久近,发歇频,并视物泪出不止,点眼小黄连膏方:

黄连去须,捣末 芦荟研,各一两 龙脑别研,半钱

① 连:圣济总录此下注有“去须”两字。

② 子:此下注文脱字,圣济总录作“微”。

③ 一:此下脱字,圣济总录作“分”。

④ 骨:圣济总录此下注有“研一两”三字。

⑤ 为:此下脱字,圣济总录作“末一分”。

右三味，先将黄连，芦荟末，以新绵裹，用水二盏，于银器中，以重火煮取汁三分减二，即绵滤去药，入龙脑，以瓷瓶子内收，每日三、两上点之。

治风毒赤眼久不差，决明丸方：

石决明一两，研，水飞 甘菊花一两 细辛半两 熟乾地黄二两 人参一两，去芦头 地肤子一两 五味子一两半 兔肝一具，炙乾 防风二两，去芦头

右九味，捣罗为细末，炼蜜和，再捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚后食前煎盐汤下二十丸，或竹叶白汤亦得，即①加至三十丸。

治积年风热毒气不散，目眦赤烂疼痛，点眼黄连膏方：

黄连去须，椎碎，半两 马牙硝研，一钱

右二味，将黄连用水浸，于日内暴令色浓，以绵滤过，后下硝末于黄连汁中，准前日内暴，取乾细研，每以一豆许，水调点注目眦。

目飞血赤脉

飞血者，谓赤脉散于白睛之上是也。由肝藏气虚，为风热所乘，致血飘溢，散络白睛，势若飞驰，故谓之飞血，治法宜镇肝气，平心火，则飞血自除。

治风热上攻眼目，飞血赤脉，涩痛难开，芍药汤方：

芍药 白茯苓去黑皮 决明子 玄参 羚羊角镑 前胡去芦头 萎蕤 秦皮 甘草炙 人参 苦参各一两

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，入生地黄汁少许，再煎沸，放温，食后临卧服。

治风热攻目，飞血赤脉，羚羊角汤方：

羚羊角镑 五味子 萎蕤 茯神去木 远志去心 蔓荆实去白皮 黄连去须 甘草炙。各一两 细辛去苗叶，半两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎取七分，去滓，放温，食后临卧服。

治目赤飞血，苳蓉散方：

肉苳蓉酒浸，切焙，一两 滑石一分 黄连去须，三分 井泉石一两 土马鬃一两，俗呼墙上青衣 豉炒，半两

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，以猪肝半两，烂研相和，冷水调下，临卧再服。

治热毒上冲，目赤飞血，头旋恶心，坐卧不得，精神恍惚，宜服黄芩丸方：

黄芩去黑心，二两 人参 芍药锉 郁金 大黄锉，炒 甘草炙。各一两

右六味，捣罗为末，炼蜜丸和梧桐子大，每服食后，煎黄芩汤下三十丸，临卧再服。

治肝膈风壅，上攻眼目，飞血赤脉，菊花散方：

菊花一两 蒺藜子炒，去角 芎藭 防风去叉。各半两 木香 甘草炙。各一分

右六味，捣罗为末，每服一钱匕，沸汤调下，不拘时。

治肝热飞血赤脉，点眼杏仁膏方：

杏仁汤浸去皮尖，研，半两 黄连去须，一两 轻粉半钱

右三味，以新绵裹，水一盏，浸一复时，每日三五度点之。

治风热眼飞血赤脉，仍痒痛无定，点眼蕤仁膏方：

蕤仁去皮，细研，半两 好酥一栗子大

右二味，将蕤仁与酥相和，研匀，摊碗内，后取艾一小团，烧令烟出，即将碗子覆烟上熏之，待艾烟尽即止，重研令匀，每以麻子大点两眦头，日两度。

治眼飞血赤痛昏暗，黄柏膏方：

黄柏去粗皮，半两 黄连去须，一两 升麻锉，半两 蕤仁去皮，研，一两 细辛去苗叶，半两

右五味，捣罗为末，水三大盏，煎取一半，入白蜜四两相和，煎令药汁尽，以绵绞去滓，入石胆一豆许，细研和匀，每夜卧时点少许于两目眦头。

治目痛飞血赤脉，车前草汤洗眼方：

① 即：此下脱字，圣济总录作“渐”。

车前草 切，半升 乾蓝叶 切，二升 淡竹叶 净洗，锉，三握

右三味，以水四升，煎取二升，滤去滓，微热洗眼，冷即重暖，以差为度。

治飞血赤脉及发痛，蕤仁洗眼汤方：

蕤仁 去皮，研，一两 苦竹叶 洗，细切，三握 细辛 去苗叶，半两

右三味，以水二升，煎取一升，滤去滓，微洗眼，冷即再暖，以差为度。

治飞血赤脉及痛涩，秦皮汤洗眼方：

秦皮 去粗皮 蕤仁 去皮，研 甘草 生，锉 细辛 去苗叶 梔子仁 苦竹叶 洗净，切。各一两 盐 一分

右七味，细锉，以水三升，煎取一半，去滓，热洗，冷即重暖。

治飞血赤脉及痛肿，梔子汤方：

梔子仁 黄连 去须 黄柏 去粗皮。各一两

右三味，各细锉，以浆水一升，煎取七合，滤去滓，乘热洗眼，冷则重暖。

治飞血赤脉，桦皮洗眼方：

桦皮 去粗皮，切，二两 古钱 七文

右二味，以水一升半，煎取七合，去滓，热洗，冷则再暖。

治飞血赤脉及痛，鱼胆傅眼膏方：

鲤鱼胆 五枚 黄连 去须，捣为末，半两

右二味，取胆汁调黄连末，内瓷合盛，于饭上蒸一次，取出如乾，即入少许蜜，调似膏，日五七度，涂傅目眦。

治飞血赤脉疼痛，漠漠昏暗，兼热泪眇涩，点眼单方：

河梨勒 去核，两枚

右一味细锉，以绢裹，用水半盏，渍一宿，次日频点。

治飞血赤脉及疼痛，点眼猪胆膏方：

猪胆 不拘多少，取汁

右一味，入银石器中，慢火熬，以少浆水调如膏，每点少许，日三五度。

治飞血赤脉，及血灌瞳人疼痛，地黄散方：

生乾地黄 焙 大黄 锉，炒 朴硝 研。各二两

没药 研，半两

右四味，捣罗为散，每服一钱匕，温水调下，食后临卧服。

治眼生赤脉痛涩，推眇黄连饮方：

黄连 去须，一两 淡竹叶 五十片 芦根 羚羊角 镑 木通 旋复花 桑根白皮 各一两半

右七味，锉如麻豆大，以水六盏，煎至三盏，下芒硝一两，再煎至两盏，去滓，食后良久，分温三服。

明目，镇保心气，宁养神志，宣畅气血，解诸邪壅，黄疸、鼻衄、小水淋痛，服之並效，镇心丸方：

黄芩 去黑心 大黄 各一两。炙熟 荆芥穗 龙脑薄荷 去梗 甘草 炙 芍药 山梔子 各二两

右七味为末，煮面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，温熟水下，不计时候。

目血灌瞳人

目属肝，肝受血而能视，则目之瞻视必资血，苟因物损伤，致血脉散乱，则败血侵睛，灌注瞳人，害于瞻视，不早治，或致丧明，故谓之血灌瞳人。

治血灌瞳人，昏涩疼痛，麦门冬汤方：

麦门冬 去心，焙 大黄 锉，炒 黄芩 去黑心 桔梗 锉，炒 玄参 各一两 细辛 去苗叶，半两 芒硝 研，半两

右七味，除芒硝外，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎取七分，去滓，下芒硝末少许，食后临卧温服。

治血灌瞳人涩痛，人参汤方：

人参 赤茯苓 去黑皮 细辛 去苗叶 桔梗 炒 车前子 各一两 五味子 防风 去叉。各半两

右七味粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎取七分，去滓，温服，食后临卧。

治血灌瞳人，决明汤方：

石决明 人参 芎藭 细辛 去苗叶 五味子 各一两 赤茯苓 去黑皮，二两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至七分，去滓，温服，食后临卧。

治血灌瞳人，疼痛不可忍，地黄散方：

生乾地黄 焙 大黄 铤，炒 朴硝 研。各二两 没药 研，半两

右四味，捣罗为散，每服一钱匕，温水调下，食后临卧。

治血灌瞳人，没药散方：

没药 一两半 麒麟竭 大黄 铤，炒 芒硝 各一两

右四味，捣研为细散，每服三钱匕，熟水调下，空心，食后，日三。

赤脉冲贯黑睛

眼者五藏之精华，若风邪热毒内干藏府，则随其经络上冲于目，故令赤脉冲贯黑睛也。上下左右各有部分，不可不察，其从大眦侵睛而痒者，肺胃热也；其从小眦起者，手少阳脉动虚热也；其自上而下者，足太阳脉动邪热也；其自下冲上者，足阳明脉动邪热也。其源不同，当察其部分，依经以治之。

治脾肺热，目眦痒，生瘀肉翳晕，芦根汤方：

芦根 铤 木通 铤。各一两半 梔子仁 桔梗 黄芩 去黑心 甘草 炙。各一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓，入地黄汁少许，再煎沸，温服，不拘时候。

散三焦热，治小眦偏赤，赤脉射黑睛，通明汤方：

木通 铤 萎蕤 甘草 炙。各一两半 黄芩 去黑心 枳壳 去瓢，麸炒。各一两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓，下芒硝、地黄汁各少许，再煎沸，温服，食后。

治眼上下赤脉贯黑睛，黄耆汤方：

黄耆 铤 芍药 知母 升麻 犀角 屑。各一两半 苦竹叶 五十片

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓，下芒硝少许，再煎沸，温服，不拘时候。

治眼自下冲上，赤脉攻黑睛，羚羊角汤方：

羚羊角 屑 芦根 铤 旋复花 桑根白皮 铤 木通 铤。各一两半 黄连 去须，一两 淡竹叶 五十片

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓，下芒硝一钱匕，再煎沸，空心，食后各一。

治肝实热，赤脉冲睛，前胡汤方：

前胡 去芦头 升麻 各二两 菊花 一两半 细辛 去苗叶 梔子仁 大黄 铤碎，炒熟。各一两 秦皮 去粗皮 决明子 微炒 蕤仁 去皮，研如膏。各二两 苦竹叶 洗 芒硝 汤成下

右一十一味，除硝、竹叶外，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，入竹叶七片，煎至一盏，去滓，入芒硝一钱匕，放温，食后临卧服。

治风热目赤痛，赤脉贯黑睛，生翳，黄芩汤方：

黄芩 去黑心 木通 铤 枳壳 去瓢，麸炒 萎蕤 甘草 微炙，铤 山梔子仁 生乾地黄 各一两 芒硝 汤成，下

右八味，除芒硝外，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，煎取一盏，去滓，入芒硝一钱匕，食后温服，临卧再服。

治目小眦赤脉，利心肺，芍药汤方：

芍药 芍药 黄芩 去黑心 大黄 铤，炒熟 甘草 微炙，铤。各半两 黄连 去须，一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓，食后临卧温服。

治肝肺壅热，眼生胬肉，赤脉涩痛，及赤眼障翳，目睛痒痛羞明，及小儿风疳，烁阳眼赤，羚羊角丸方：

羚羊角 铤末 昨叶何草 纱绢内洗去土。各一两 生乾地黄 洗，焙 郁金 炮，地上出火毒。各二两 甘草 生，铤 何首乌 白者，去皮。各一两

右六味。细铤，曝乾，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十五丸，浓煎淡竹叶黑豆汤，放冷下，食后临卧服。小儿丸如绿豆大，每服七丸至十丸。

治风热冲目，赤脉胬肉，摩顶明目膏方：

生麻油 二升 真酥 五两 车前叶 淡竹叶
洗，锉。各半两 吴蓝 大青 黄连 去须 山 梔子
仁 黄芩 去黑心 甘草 炙 麦门冬 去心 槐白皮
柳白皮 马牙苋实 研 生犀角 镑 马牙硝 别研
朴硝 别研。各一分 盐花 研，半两

右一十八味，除硝、盐、油、酥外，细
锉，绵裹，取通油瓷瓶中，绵塞口，重汤煮
三服时，挾去滓，更新绵滤过，置生铁器中，
每日饭后及卧时，开发滴顶心，以生铁熨斗
子摩顶一二千下，兼去目中热毒，昏障痛涩。

坠 睛

治坠睛，视物失明，洗眼决明汤方：

决明子 柴胡 去苗 秦皮 防风 去叉 蛇
衔草 各一两 生乾地黄 二两

右六味，锉令匀细，每用一两，以水三
盏，煎取二盏，去滓，再用绵滤过，每暖适
温热，洗汔，避风即差。

治坠睛风毒所攻，点眼蕤仁煎方：

蕤仁 去皮，研，二两 黄连 去须，锉 地骨皮 取
白者用 曾青 研如粉。各一两 青盐 一分 古钱 十文
蜜 二盏

右七味，以新绵裹六味，安新瓷瓶中，与
蜜相和，煮一复时后，以重绵滤去滓，令尽，
依前安瓶子中，著露地两宿，去毒，日点黍
米大，日三五次。

蟹 目

藏府壅滞，肝经积热上冲于目，令人目
痛睛疼。若毒气结聚，甚则黑睛上生黑珠子，
如蟹目状，故以名之。或有如豆者，名曰损
翳，或曰离睛，又曰蟹睛。病极难治，不可
钩割及傅诸毒药，唯宜服宣泄之剂，使邪热
退即差。

治蟹目疼痛，泻肝补胆防风汤方：

防风 去叉，一两半 远志 去心 黄芩 去黑心 人
参 桔梗 锉，炒 细辛 去苗叶 芍药 各一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏

半，煎至八分，去滓，食后临卧温服。

治眼生蟹目，黑睛疼痛，萎蕤犀角散方：

萎蕤 犀角 镑 蕤仁 汤浸去赤皮 黄连 去须
黄芩 去黑心 梔子仁 甘草 炙，锉 升麻 各等分

右八味，捣罗为散，每服三钱匕，水一
盏，煎至六分，不去滓，食后临卧温服。

治蟹睛疼痛，泻肝黄芩羊角汤方：

黄芩 去黑心 羚羊角 镑 赤芍药 细辛 去苗
叶 桔梗 锉，炒 人参 远志 去心 甘草 炙，锉。各
半两 防风 去叉，一两半

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏
半，煎至八分，去滓，食后温服，日再。

治目生蟹眼，黑睛疼痛，木通饮方：

木通 锉 羚羊角 镑 旋复花 芦根 桑根
白皮 锉。各一两半 黄连 去须 赤芍药 大黄 锉，炒，
各一两 甘草 炙，锉。半两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏
半，入竹叶七片，切，煎至七分，去滓，食后
临卧温服。

治眼中生蟹目及胬肉，杏仁龙脑膏方：

杏仁 去皮尖双仁，七粒 龙脑 二钱，研 朴硝 炼成
一钱 獾猪胆 阴乾，用一枣许

右四味，先研杏仁如膏，次下三味，同
研极细，以瓷合收，密覆勿见风，每用铜箸
取，点眦中，泪出则差。

目珠子突出

人因风热痰饮，攻渍府藏，阴阳不和，
肝气蕴积，热毒之气上冲于目，使目睛疼痛，
甚者突出，治宜先服寒药以泻肝气，然后调
治，勿求卒效，惟渐治之，仍须微针引出恶
汁也。

治眼睛突起，桔梗汤方：

桔梗 锉，炒 大黄 锉，炒 玄参 芍药 防
风 去叉 黄芩 去黑心。各一两 茺蔚子 二两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏
半，煎至七分，去滓，入芒硝末半钱匕，食
后临卧温服。

治风热攻目赤痛，目睛欲凸出者，门冬

茺蔚饮方：

麦门冬 去心，焙 茺蔚子 各二两 桔梗 锉，炒
防风 去叉 玄参 知母 焙，各一两 黄芩 去黑心 天
门冬 出心，焙，各一两半

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，食后临卧温服。

治目卒珠子脱出，并有青翳，点眼丹砂膏方：

丹砂 研 乾姜 炮，捣 越燕屎 研，各一分

右三味，合研如粉，以人乳调点目中，日三。又一方：乾姜用燕屎之半，仍无丹砂。

治风毒冲眼，赤肿，睛欲突出，洗眼黄连汤方：

黄连 去须 秦皮 去粗皮 黄柏 去粗皮，各一两 蕤仁 三分 乾枣 十枚，去核

右五味，咬咀如麻豆，拌匀，每用一两半，以水四盞，煎至二盞半，去滓，稍热抄洗，冷即重暖，日三度。

白睛肿胀

白睛肿胀者，肝肺之候也。目者肝之外候，白睛者，肺气之所主也。若肺气壅滞，肝经不利，为邪热所乘，不得宣泄，则毒气上攻于目，故白睛肿起，或疼痛也。治宜宣利藏府，外傅憎肿药，及镰去恶血，无不差也。

治肝肺风热，白睛肿胀，侵盖黑睛，犀角汤方：

犀角 生者，镑 黄芩 去黑心 萎蕤 防风 去叉
地肤子 羚羊角 镑 甘草 炙，锉，各半两 麦门冬 去心，焙 黄连 去须，各三分

右九味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，入马牙消末半钱匕，食后临卧温服。

治肝肺热毒攻眼，白睛肿起，羚羊角汤方：

羚羊角 镑 桑根白皮 锉 木通 锉 旋复花 萎蕤 升麻 各一两半 茯神 去木，一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，下芒硝末半钱匕，食后临卧温服。

治白睛肿胀，痛不可忍，大黄丸方：

大黄 锉，炒 蔓荆实 去皮 丹参 吴蓝 土瓜根 锉 防风 去叉 甘菊花 秦皮 去粗皮 黄连 去须 萎蕤 陈橘皮 去白，焙 前胡 去芦头，各一两 决明子 微炒 冬瓜子 青箱子 地肤子 车前子 各① 一两半

右一十七味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，食前温酒下，日再。

治白睛肿起，如水泡者，木通犀角散方：

木通 锉 犀角 镑 桑根白皮 锉 黄芩 去黑心 大黄 锉，炒 玄参 茯神 去木 旋复花 各一两 甘菊花 半两 甘草 炙，锉，一分

右一十味，捣罗为散，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，不去滓，食后温服。

目暴肿

风胜则动，热胜则肿，目暴肿者，风热邪气客于藏府。盖五藏六府之精气，皆上注于目，既为风热邪气所客，气血不得宣通，使毒气冲发于目，是为暴肿。

治目暴肿生翳，前胡汤方：

前胡 去芦头 赤芍药 青箱子 各一两半 山梔子仁 细辛 去苗叶 车前子 各一两 淡竹叶 洗 朴硝 汤成下 柴胡 去苗，一两半 甘草 微炙，锉，三分

右一十味，除硝、竹叶外，粗捣筛，每服四钱匕，水一盞半，竹叶五片，煎至八分，去滓，入硝一钱匕，放温，食后临卧服。

治目暴赤肿，心躁，风热壅，玄参汤方：

玄参 一两 菊花 三分 防风 去叉，一两 羚羊角 镑，三分 蔓荆实 三分 芍药 三分 马牙硝 汤成下 黄芩 去黑心，一两

右八味，除硝外，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎取七分②，滓，入硝一钱匕，食后临卧温服，如利，即去硝。

① 各：此下脱字，圣济总录作“一”。

② 分：圣济总录此下有“去”字。

治目暴赤毒痛，欲生翳，决明子汤方：

决明子 一升 石膏 研，四两 升麻 四两 山梔子仁 肥者，一升 地肤子 茺蔚子 各一升 苦竹叶 切，二升 乾蓝叶 切，一升 芒硝 二两 车前草汁 一升二合 冬瓜子 为末，三升

右一十一味，以水二斗，煮竹叶，取七升二合，去滓，内诸药，煮取四升，分为四服，每服相去可两食间，再服为度，小儿减药，以意裁之。

治目暴肿痛，竹叶汤方：

苦竹叶 切，一升 柴胡 去苗，二两 蛇衔 二两 黄连 去须 芒硝 研 细辛 去苗叶，各一两

右六味，锉如麻豆，每服钱五①匕，水二盏，煎至一盏，去滓，食后温服。

治目暴肿痛，秦皮洗眼方：

秦皮 黄连 去须，各一两 苦竹叶 切，一升

右三味，锉如麻豆，以水三升，煮取八合，滤去滓，洗眼。

治目暴肿痒痛，半夏汤方：

半夏 汤洗七遍，焙，五两 前胡 去芦头，四两 枳实 炒，二两 细辛 去苗叶，一两 乌梅 七枚

右五味，锉如麻豆，每用五钱匕，水二盏，入生姜五片，煎取一盏，去滓，食后温服，日三。

治目暴肿，芦根汤方：

芦根 五两 甘草 炙，一两 粟米 三合 甜竹茹 鸡子大

右四味，锉如麻豆，每用五钱匕，水二盏，煎取一盏，去滓，食后温服，日三。

治两目暴热痛，二黄汤方：

大黄 锉，炒，四两 芍药 五两 细辛 去苗叶 甘草 炙，各四两 黄芩 去黑心，二两

右五味，锉如麻豆，每用五钱匕，水二盏，煎取一盏，去滓，食后温服，日三。

治目热痛，大黄汤方：

大黄 蒸过

右一味，锉如麻豆，每用五钱匕，水二盏，渍之一宿，明旦绞汁服之，以利为度。

治目暴肿疼痛，决明丸方：

石决明 半两 车前子 黄连 去须，各二两

右三味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服十五丸，米饮下，食后，日二服。

目 风 肿

肝气有热，冲发眦眦，则令人眦肉暴肿，风冷乘之，则凝结不散，甚则长大，肿若梅李核，故谓之风肿。

治一切目风肿痛，茵陈蒿散方：

茵陈蒿 荆芥穗 羌活 去芦头 木贼 锉 旋复花 蔓荆实 甘草 炙，锉 芎藭 苍术 米泔浸一宿，切，焙 蒺藜子 微炒，去角 石决明 草决明 等分

右一十二味捣罗为散，每服一钱匕，新汲水调下，不拘时，日三。

治目风肿痛，防风丸方：

防风 去叉，二两 细辛 去苗叶，一两半 五味子 一两半 茺蔚子 二两 黄芩 去黑心，一两 桔梗 锉，炒，一两 车前子 二两 知母 二两 人参 一两 玄参 一两

右一十味，捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服三十丸，米饮下，食后服。

治眼目风肿，兼生翳膜等疾，蝉壳散方：

蝉壳 地骨皮 黄连 宣州者，去须 牡丹 去心 白术 苍术 米泔浸一宿，切，焙 菊花 各一两 龙胆 半两 甜瓜子 半升

右九味，捣罗为散，每服一钱半匕，荆芥煎汤调下，食后临卧各一服。大治时疾后余毒上攻眼目。

治风热毒气忽冲，眼肿，白睛似水泡，疼痛不可睡卧，梔子汤方：

山梔子仁 升麻 决明子 微炒 黄芩 去黑心，各三分 黄连 去须 乾蓝叶 大黄 锉，炒，各一两

右七味粗捣筛，每服五钱匕，以水一盏半，煎至八分，去滓，入朴硝末半钱匕，再煎沸，放温服，临卧再服。

治眼风肿热痛，大黄汤方：

大黄 锉，炒，四两 麻黄 去根节，二两 旋复花 二两 甘草 炙，锉，一两 山梔子仁 二两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，以水一

① 钱五：圣济总录作“五钱”。

盏半，煎取八分，去滓，入朴硝末半钱匕，食后服，临卧再服。

治目风肿赤胀痛，大毒热泪出，枳实汤方：

枳实 去瓢，麸炒 苦参 车前子 各一两 黄连 去须半两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，以水一盏半，煎取八分，去滓，食后服，临卧再服。

治热风目肿，豉心丸方：

豉心 二两 黄连 去须，三两

右二味，捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服三十丸，食后温水下。

治眼风肿，吹鼻散方：

枸杞白皮 鸡子白皮 等分

右二味，捣罗为散，又研令极细，每日三上吹鼻内。

治风热目赤肿痛，洗眼秦皮汤方：

秦皮 蕤仁 甘草 各一两半 细辛 去苗叶，一两 梔子仁 七枚 苦竹叶 五十片 青盐 少许

右七味，咬咀如麻豆大，以淡浆水四升，煎取二升，去滓，微温一合洗眼，慎风。

治目风眦暴肿，日渐长大，如梅李核，或胬肉疼痛，或小儿疳障，胡黄连散方：

胡黄连 菊花 各二两 黄芩 去黑心 大黄 锉 井泉石 各一两

右五味，捣研为散，每服二钱匕，用猪子肝二两，竹刀细锉，以新汲水三合，搅和，滤取汁，调下，小儿每服一钱匕。

治目风肿，攀睛肤翳，赤脉肿焮，圆灵丸方：

苍术 四两 甘草 一两 荆芥穗 二两 牵牛子 用四两，捣取末一两 黄柏 去粗皮，一两

右五味，並生捣罗为末，用蒸饼去皮，以蜜水蘸，令乾湿得所，杵和丸如弹子大，每服一丸，食后以荆芥茶嚼下，日三服。

治肝藏壅热上冲眼目，令睑肉风肿，黄连丸方：

黄连 去须，一两半 防风 去叉，一两 恶实 炒，二两

右三味，焙过，捣罗为末，炼蜜和丸，

如梧桐子大，每服三十丸，食后温水下，临卧再服。

治目风眼眦暴肿，凝结不散，甚则如梅李核，祛风散方：

五倍子 椎碎，去土，一两 蔓荆实 去白皮，一两半 右二味，捣罗为散，每服二钱匕，水二盏，银石器内煎及一盏，去滓，乘热淋洗。

目睛疼痛

肝气通于目，目者肝之官，又五藏六府之精气，皆上注于目。然目有五轮，内应五藏，而骨之精为瞳人，筋之精为黑睛，若肝肾热实，或上膈壅滞，风邪毒气上攻于目，皆令目睛疼痛也。

治目睛疼痛，上连头疼，蔓荆实汤方：

蔓荆实 去皮 甘菊花 羌活 去芦头 黄芩 去黑心 芎蒭 防风 去叉，各一两 石膏 三两 甘草 炙，锉，半两

右八味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，煎至七分，去滓，食后、临卧温服。

治上膈壅滞，风邪毒气攻目，令目睛疼痛，玄参散方：

玄参 大黄 锉，炒，各二两半 决明子 炒 菊花 车前子 升麻 黄连 去须 枳壳 去瓢，麸炒，各二两 梔子仁 炒 防风 去叉，各一两半 苦参 锉，半两

右一十一味，捣罗为散，每服三钱匕，食后、临卧蜜水调下，日三。

治风邪攻目，令目睛疼痛，柴胡散方：

柴胡 去苗 蛇衔 各一两 黄连 去须 芒硝 研，各三分 细辛 去苗叶 竹叶 焙，各半两

右六味，捣研为散，每服二钱匕，水一盏，煎至六分，去滓，食后、临卧温服。

治目睛痛，上连头并颊骨俱痛不可忍，生障泪出，羚羊角汤方：

羚羊角 镑 黄芩 去黑心 芎蒭 石膏 碎 大黄 锉，炒 芒硝 研，各一两 芍药 一两半 柴胡 去苗，三两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，

入淡竹叶十片，煎至七分，去滓，食后、临卧温服。

治目睛疼痛如脱，洗肝前胡汤方：

前胡 去芦头 升麻 枳壳 去瓢，麸炒。各二两 决明子 炒 防风 去叉 车前子 各一两 甘菊花 黄连 去须。各半两 细辛 去苗叶 苦参 各三两

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，投芒硝末半钱匕，食后、临卧温服。

治风毒攻冲，目睛疼痛，旋覆花饮方：

旋覆花 升麻 秦艽 去苗土 防风 去叉 羚羊角 姜蕤 黄柏 去粗皮 甘草 炙，锉。各一两 黄连 柴胡 去苗。各一两半

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，食后温服。

治热毒风上攻，目睛疼痛，秦皮洗眼汤方：

秦皮 一两 秦艽 一两 甘草 半两 玄参 一两 柴胡 去苗。三分

右五味，粗捣筛，每用一两，以水三盞，煎取一盞半，绵滤去滓，微热淋洗，冷即再暖用。

治邪热攻冲，目睛疼痛，吹鼻碧玉散方：

硝石 一分 龙脑 一钱 青黛 一钱

右三味，合研令细，每用一豆许，搐两鼻内。

目 涩 痛

诸脉皆属于目，目者血之府，故人卧则血归于肝，肝受血而能视，血气和调，则上助于目力而能瞻视。若肝藏有热，血脉壅燥，则津液不能荣润，故目中乾痛而碇涩也。圣惠方论悲哀内动，液道开而泣下，其液枯燥则致目涩痛者，亦一证①。

治肝藏风热冲，目赤涩痛，风泪肿合，防风汤方：

防风 去叉 甘菊花 姜蕤 旋复花 升麻 决明子 微炒 秦皮 去粗皮，锉 黄连 去须 栀子仁 麦门冬 去心，焙 甘草 炙令赤，锉。各一两

右一十一味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，食后、临卧温服。

治目睛如针刺疼痛，目系急，碇涩疼痛，麦门冬汤方：

麦门冬 去心，焙 旋复花 木通 锉 黄芩 去黑心 茯神 去木。各一两 大黄 锉，炒。三分

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至六分，去滓，投地黄汁一合，更煎三两沸，放温，入芒硝半钱匕，食后、临卧服。

治肝肺风热壅，目涩痛，羚羊角汤方：

羚羊角屑 玄参 甘菊花 黄芩 去黑心。各一两 蔓荆实 三分 赤芍药 一两半 防风 去叉。一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，入芒硝半钱匕，放温，食后、临卧服。

治风目痛赤碇涩，玄参汤方：

玄参 二两 升麻 一两 防风 去叉。一两 羚羊角 镑。一两半 秦艽 去苗土。一两半 紫苑 去苗土。一两半 赤芍药 一两半 茯神 去木。二两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，食后、临卧温服。

治脾肺热，目赤痒，小毗赤碇涩痛，芦根汤方：

芦根 锉 木通 锉。各一两半 栀子仁 桔梗 锉，炒 黄芩 去黑心 甘草 炙，锉。各一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，入地黄汁半合，芒硝半钱匕，放温，食后服。

治目赤昏暗涩痛，心躁恍惚，决明子丸方：

决明子 炒。一两半 秦皮 去粗皮，锉。一两 甘菊花 一两 升麻 一两半 黄芩 去黑心。一两 车前子 一两半 白茯苓 去黑皮。一两半 秦艽 去苗土。一两 赤芍药 地骨皮 山栀子仁 黄连 去须 青箱子 姜蕤 牵牛子 炒 蕤仁 去皮。各一两半 大黄 锉，炒。一两 甘草 炙，锉。一两

右一十八味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，食后温水下，临卧再服。

① 证：圣济总录此下有“也”字。

治目赤肿涩痛，或生翳膜，兼时疾后余毒攻目，蝉蜕散方：

蝉蜕 地骨皮 黄连 去须 牡丹 去心 白术 苍术 米泔浸一宿，切，焙 菊花 各一两 龙胆 半两 甜瓜子 半升

右九味，捣罗为散，每服一钱半匕，甜瓜子、荆芥同煎汤调下，食后服。

治风毒气攻，眼昏涩疼痛，甘菊散方：

甘菊花 羌活 去芦头 木贼 荆芥穗 芎藭 各四两 甘草 炙，锉 防风 酒浸一宿 黄耆 切 附子 炮过用 蝉壳 洗 蛇蜕 一条，卷在青竹上炙 白蒺藜 去角 旋复花 石决明 泥裹，三烧令通赤，别研，以上各一两

右十四味，内除附子、蛇蜕、决明外，余皆锉碎，于新瓦上焙，令燥，一时捣罗为细散，每服二钱匕，用第二米泔煎熟后调下，空心、白午、夜卧各一服，此药神效无比。

治眼目涩痛诸疾大效，光明散方：

苍术 一斤，半^① 泔浸七日，去皮，切，焙乾 蛤粉 四两，臑者 木贼 四两

右三味，捣罗为末，每服一钱匕，茶酒调下。

治风毒上攻，眼目赤涩，或胥肉侵睛，头旋心闷，前胡汤方：

前胡 去芦头 旋复花 各二两 桔梗 锉，炒 犀角 镑 羌活 去芦头 杏仁 去皮尖双仁，炒黄 玄参 生乾地黄 焙 半夏 为末，生姜汁制作饼，曝乾 黄芩 去黑心 甘草 炙，锉 防风 去叉。各一两

右一十二味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盂半，生姜一分，拍碎，煎至八分，去滓，食后温服。

治肝藏有热，血脉壅滞，津液不荣，目中乾涩疼痛，点眼金华水方：

黄连末 一分 杏仁 七枚，去皮尖双仁，细研 硃砂 豌豆大一块，研 乳香 黑豆大一块，研 铜绿 一字，煨过 膩粉 半^② 钱匕，研 青古老钱 三文，与诸药同浸 龙脑 半钱匕，研 滑石 半钱匕，研 艾灰 半钱匕，研

右一十味，细研九味令匀，与古老钱入在绵子内，用井华水浸三七日后，点目眦

头。

治目赤涩痛，青箱子丸方：

青箱子 蕤仁 人参 地骨皮 麦门冬 去心，焙 赤茯苓 去黑皮。各半两 泽泻 前胡 去芦头 枳壳 去瓢，麸炒 甘草 炙，锉 菊花 防风 去叉。各一两半 黄连 去须，二两

右一十三味，捣罗为末，炼蜜和捣一千下，丸如梧桐子大，每服三十丸，食后温汤下。

治肝藏热壅，目赤涩痛，石决明散方：

石决明 井泉石 石膏 碎。各一两 黄连 去须 菊花 各二两 甘草 生锉，一两

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，浓煎竹叶熟水调下。

治肝热目涩疼痛，昏暗视物不明，密蒙花散方：

密蒙花 一两 楮实 蒺藜子 炒，去角 甘菊花 防风 去叉 蛇蜕 各半两 甘草 炙，锉，一分

右七味，捣罗为散，每服一钱匕，临卧食后温水调下，日三。

治肝热目赤，乾涩疼痛，点眼黄连煎方：

黄连 去须，半两

右一味，锉如麻豆，分作二分，一分瓷器内炒紫色，一分生用，同和，别以木炭灰二钱匕，与黄连同用沸汤半盂浸，良久，以细熟绢滤取汁，瓷器盛就，冷水内沉，令极冷，点眼中，或更细研，少龙脑相和尤佳。

治眼多泪疼痛，洗眼玉明散方：

秦皮 刮锉作片子，温水中浴四十九遍，捣二千杵 白滑石 打碎 青盐 二味用研如粉

右三味等分，再同研匀，每用一字，热汤浸，放温洗眼，切避风少时。

治眼赤涩，玄精石散方：

玄精石 半两，研如粉，无以马牙硝代之 黄柏 去粗皮，炙，捣末一两

右二味，和研令极细，点两眦头。

① 半：圣济总录作“米”。

② 半：圣济总录作“一”。

目痒急及赤痛

肝经虚而风邪乘之，则目痒；心热盛而血行涌溢，则目赤。二者各有所本，今赤且痒，而睑又急，则以风热交作于内，而又外冒寒冷之气，故其证如此。亦有痒而复痛者，盖邪毒方炽，气血不得流通，故时痛也。

治肝心风热，邪毒上攻，目赤痒，绛雪散方：

红雪 半两 生麦门冬 去心 萎蕤 秦皮 去粗皮 赤茯苓 去黑皮 各一两半 升麻 一两 淡竹叶 五十片

右七味，除红雪外，捣罗为散，每服三钱匕，水二盏，煎至一盏，抄红雪半钱匕，调匀，食后温服。

治风热眼赤，痛痒不定，防风汤方：

防风 去叉 甘菊花 各三分 芎藭 赤芍药 各半两 黄芩 去黑心 一两 羚羊角 镑，半两 细辛 去苗叶，三分 枳壳 去瓢，麸炒，半两 黄连 去须，三分 甘草 炙，半两 石膏 碎，一两 人参 半两

右一十二味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，食后临卧温服。

治肝风邪热冲眼，色赤，痛痒不定，菊花汤方：

甘菊花 择 地骨皮 去土 升麻 防风 去叉 黄连 去须 赤茯苓 去黑皮 各半两 萎蕤 柴胡 去苗 木通 锉 各一两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏半，入竹叶七片，煎至一盏，去滓，入芒硝末一钱匕，食后临卧温服。如腹藏易利，即少用芒硝。

治眼痒难任，补胆前胡丸方：

前胡 去芦头 人参 马兜零 赤茯苓 去黑皮 各一两半 桔梗 炒 细辛 去苗叶 柴胡 去苗 玄参 各一两

右八味，捣罗为细末，炼蜜丸如梧桐子大，每服三十丸，米汤下。

治眼痒险急，葛根汤方：

葛根 锉 木通 锉 桑根白皮 地骨白皮 各

一两半 白鲜皮 一两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，食后临卧温服。

治眼风热赤痒，乌蛇汤方：

乌蛇 酒浸，去皮骨，炙 藁本 去苗土 防风 去叉 芍药 羌活 去芦头 各一两 芎藭 一两半 细辛 去苗叶，半两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎取一盏，去滓，食后临卧温服。

治眼生翳，目系急，其翳生瞳人上，及睑肿合，痛如针刺，防风丸方：

防风 去叉 山芋 各一两半 萎蕤 二两 赤芍药 一两半 车前子 三两 秦皮 去粗皮 泽泻 各一两 芎藭 二两 山梔子仁 白茯苓 去黑皮 各一两半 独活 去芦头 白槟榔 煨，锉 甘菊花 择 羚羊角 镑 各一两

右一十四味，捣罗为细末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，空心临卧煎苦竹叶汤下。

治眼睛中如针刺痛，目系急，碜痛涩，多眵泪，麦门冬汤方：

麦门冬 去心，焙 旋复花 木通 锉 黄芩 去黑心 茯神 去木 各一两 大黄 锉，炒，三分

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，投生地黄自然汁少许，更煎^①。

治眼眦肿痒，点眼方：

乌麻油 三合

右一味，炼滤去滓，内蜡二两，青柳枝一尺，两指大和皮，搅油蜡勿停手，候柳枝焦，旋截去，余三寸，内油中煎，良久，去柳枝，膏成，用点眼眦。

治目痒急，及赤痛，点眼方：

黄连 去须，锉碎，半两

右一味，以人乳浸，点目眦中。

五藏风热眼

凡人目中泪孔属肝，白睛属肺，赤脉属

^① 煎：圣济总录此下有“三两沸，放温，入朴硝末少许，食后临卧服”等十六字。

心，四眦属脾，瞳人属肾。盖目者，五藏六府皆相连属。若风热毒气攻搏藏府，壅滞经络，悉致目疾，其候不一，要当审其疾之所由起，不可拘于肝也。

治五藏风热气壅，眼乾涩痛赤，犀角汤方：

犀角 镑 木通 锉 玄参 防风 去叉 芍药 青箱子 大黄 锉，炒 甘草 炙。各一两 山梔子仁 三分 枳壳 去瓢，麸炒，半两

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入竹叶七片，煎至七分，去滓，再入马牙硝一钱匕，放温，食后临卧服。

治五藏积热，目昏不见物，梦灵丸方：

黄连 粗者，去须 太阴玄精石 石决明 净刮洗。各一两 羊子肝 七具，去皮膜，切，并曝乾 蕤仁 去皮，研，半两

右五味，捣罗为末，粟米粥和丸，如梧桐子大，临卧茶清下三十丸。

治五藏积热，眼乾涩难开，青金散方：

青蒿花 三月三日采，阴乾

右一味，捣罗为散，每服三钱匕，空心，井华水调下，久服长生明目，可夜读细书。

治肝热目乾涩昏痛，车前子汤方：

车前子 决明子 微妙 青箱子 黄连 去须 防风 去叉 菊花 甘草 炙。各一两 芎藭 萎蕤 各一两半

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，温服，食后临卧。

治肝风热，目赤乾涩，眵痛难开，槟榔汤方：

槟榔 十枚，煨，锉 赤茯苓 去黑皮 陈橘皮 汤浸去白，焙 桔梗 炒 白术 各一两 桂 去粗皮 防风 去叉。各半两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，空心日晚温服。

治肝心风热，目昏赤，蒺藜子丸方：

蒺藜子 一两半 兔肝 一具，细切，炙 细辛 去苗叶 蔓荆实 车前子 羚羊角 镑 防风 去叉 黄连 去须 黄芩 去黑心 决明子 炒。各一两

右一十味，捣罗为末，炼蜜和丸如梧桐子大，每服三十丸，食后浆水下。

治肝肺热毒风目昏，决明丸方：

决明子 微妙 蕤仁 去皮，研 茯神 去木 桔梗 炒 麦门冬 去心，焙 黄连 去须。各一两 青箱子 枳壳 去瓢，麸炒 防风 去叉 玄参 犀角 镑 槟榔 煨，锉 升麻 生乾地黄 焙 龙胆 沙参 紫苑 去苗土。各三分 百合 半两

右一十八味，捣罗为末，炼蜜和丸如梧桐子大，每服三十丸，食后米饮下。

治肝肾风气久积，客于目不散，目乾涩痛，防风汤方：

防风 去叉 白鲜皮 独活 去芦头 陈橘皮 汤浸去白。各一两 芎藭 一两半 甘草 炙，锉 细辛 去苗叶。各半两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，食后临卧温服。

治上焦壅热，一切眼疾，如圣散方：

桂 去粗皮 郁金 各半两 马牙硝 二两 甘草 一分

右四味，捣罗为散，每服一钱匕，临卧新汲水调下，服药毕，去枕卧，少时令药行到眼中，觉痛泪出为度。小儿十岁半钱匕，五岁以下一字。

治心膈气痰烦躁，寒热头痛，眼赤痛昏暗，秦艽汤方：

秦艽 去苗土 枳实 去瓢，麸炒 升麻 柴胡 去苗 知母 焙 当归 切，焙 芍药 各一两 芎藭 半两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，食后临卧温服。

治心经蕴热，眼乾涩痛，心躁口乾，滑石汤方：

滑石 碎 黄连 去须 芎藭 芍药 羚羊角 镑 梔子仁 各一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，食后温服，日三。

治心肺风热，目乾涩痛痒，地骨皮汤方：

地骨皮 一两半 甘菊花 升麻 黄连 去须 防风 去叉 木通 锉 萎蕤 大黄 锉，炒 甘草 炙。

蒺藜 仁 去皮。各一两

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，食后临卧温服。

治心肺风热，目乾涩赤痛，人参汤方：

人参 芫蔚子 细辛 去苗叶 桔梗 炒 防风 去叉 黄芩 去黑心 大黄 铤，炒。各一两 赤茯苓 去黑皮，半两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，食后临卧温服。

治脾胃热毒，眼生障翳，犀角汤方：

犀角 镑 芦根 铤 大黄 铤，炒 麦门冬 去心，焙。各一两半 甘草 炙，一两 石膏 碎，一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入竹叶七片，煎至七分，去滓，入芒硝一钱匕，生地黄汁半合，重煎三五沸，食后临卧温服。

治脾肺热熏，目赤痒，肉翳，芦根汤方：

芦根 铤 木通 铤。各一两半 山梔子仁 桔梗 炒 黄芩 去黑心 甘草 炙。各一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，入生地黄汁半合，再煎三两沸，食后临卧温服。

治肝肺实热，目生白翳，羖羊角汤方：

羖羊角 镑 蒺藜 木通 铤。各一两半 甘菊花 泽泻 大黄 铤，炒各一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，入芒硝一钱匕，空心临卧温服。

治五藏风热，眼赤并黑睛上生黄翳，隐涩疼痛，犀角饮方：

犀角 镑 石膏 芦根 大黄 铤，炒 生麦门冬 去心。各一两半 甘草 炙，一两 淡竹叶 五十片 生地黄 二两

右八味，咬咀如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，下芒硝末半钱匕，更煎令沸，食后温服。

治肝肺热毒攻眼，白睛肿起，羚羊角汤方：

羚羊角 镑 桑根白皮 铤 木通 铤 旋复花

蒺藜 升麻 各一两半 茯神 去木，一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，下芒硝末半钱匕，更煎令沸，温服，不拘时候。

治风热眼，白术菊花散方：

白术 一斤，米泔浸一宿，去皮，切，焙 菊花 焙，半两 荆芥穗 四两 威灵仙 去土 薄荷 焙。各二两 木贼 去节，焙 黄连 去须 黄芩 去黑心 黄耆 铤，焙 细辛 去苗叶 仙灵脾 羌活 去芦头 独活 去芦头。各一两半

右一十三味，捣罗为散，每服二钱匕，食后夜卧，米饮调下，熟水亦得。

治五藏风热，毒气攻目，或赤，或涩，或昏，或痛，翳障不明等疾，防风丸方：

防风 去叉 玄参 决明子 炒 车前子 茯神 去木 地骨皮 枳壳 去瓤，麸炒 龙齿 甘菊花 苦参 大黄 铤，炒 麦门冬 去心，焙。各一两

右一十二味，捣罗为末，炼蜜和丸如梧桐子大，每服二十丸，食后温浆水下，临卧再服。

治风热上冲眼目，或外受风邪，眼痛视物不明，决明子丸方：

决明子 炒 细辛 去苗叶 青箱子 蒺藜子 炒，去角 芫蔚子 芎藭 升麻 独活 去芦头 羚羊角 镑 防风 去叉。各半两 菊花 一两 黄连 去须 玄参 枸杞子 各三两

右一十四味，捣罗为末，炼蜜和丸如梧桐子大，每服二十丸，淡竹叶熟水下，加至三十丸。

治五藏风毒上攻，眼目障翳，兼能生发，摩顶青莲膏方：

生麻油 二升 酥 曾青 研。各一两 大青 梔子叶 长理石 蒺藜 朴硝 吴蓝 各一两半 槐子 一两一分 淡竹叶 一握 空青 研。二两 盐花 三两 莲子汁 一升

右一十四味，除油、酥汁外，粗捣筛，以绵裹之，先于净铛中下酥油①□味，后下诸药，以文武火煎半日，次下莲子汁同煎，汁

① 油：此下脱字，圣济总录作“二”。

尽膏成，滤去滓，澄清，收入通油瓶内，每夜临卧以小铁匙，挑一钱许涂顶上，细细用铁匙摩之，令消入毛孔中，即脑中清凉。轻者不六七度，重者摩至半剂，隔二五夜一次用，每摩须至三千余遍。兼理肾虚眼暗，五藏毒风上冲入脑，脑脂流下为内障，及眼暗、障膜、睛斜，无不效者，亦能生发。八月九月取莲汁。

治肾藏风，上攻眼目，四生散方：

白附子^① □注脚生疮用黑附子 沙苑蒺藜 黄耆 羌活 去芦头。各等分

右四味，皆生捣散，每服二钱匕，盐酒调下，空腹猪肾中煨服尤善。沉括为河北察访使时，病赤目，四十余日，尽夜痛楚，郎官丘革云曾耳中痒，即是肾藏风，有四生散，只二三服，初一服，目反大痛，再服即愈。

目偏视风牵

目偏视者，以府藏虚而风邪牵睛，其睛不正，则瞳子亦斜侧，故其视偏也。固有自幼小而得之，亦有长大方病者。率由气血亏而复受风邪也。龙木论有去风热及摩点之剂，又云：有息肉则用钩割，若上下睑赤而动者，又著针穴，不可不审也。

治眼风牵睑硬，睛疼，视物不正，凉膈天门冬汤方：

天门冬 去心 大黄 铤，炒。各一两 车前子 茺蔚子 黄芩 去黑心。各一两半

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，食后临卧温服。

治风牵眼偏斜，羚羊角汤方：

羚羊角 镑 防风 去叉 赤茯苓 去黑皮 人参 五味子 各一两 知母 焙 茺蔚子 黄耆 铤。各一两半

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，去滓，食后临卧温服。

治眼风牵痛如针刺，视物不能回顾，黄芩汤方：

黄芩 去黑心 大黄 铤，炒 桔梗 炒 知母 焙。

各一两 玄参 马兜零 各一两半 防风 去叉，二两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，去滓，食后临卧温服。

治风邪牵睛，目偏视，睹物不正，菊花散方：

菊花一两 苍术 五两，肥实者，就银石器，入皂荚一寸，以河水煮一日，去皂荚，取术，以铜刀刮去黑皮，切，暴乾，取三两 荆芥穗 草决明 温水洗 木贼 旋复花 甘草 炙。各一两 蝉蜕 温水洗，三分 蛇蜕 微炙，一分

右九味，捣罗为细散，每服一钱匕，入腊茶半钱匕，点服，空心临卧。

治肝风目睛不正，视物偏斜，防风散方：

防风 去叉，二两 菊花 四两 蒺藜子 炒，去角 恶实 各一两，炒

右四味，捣罗为散，每服三钱匕，食后以熟水调服。

治目偏风牵疼痛，抵圣散方：

荆芥穗 二两 芎藭 羌活 去芦头 木贼 楮实 麸炒。各一两 甘草 炙，半两

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，茶清调下，食后服。

治一切风眼，及风攻头系，菊花丸方^②：

甘菊花 人参 白茯苓 去黑皮 山芋 各等分 右四味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，食后临卧熟水下三十丸。

治目风眼寒，及偏头痛，夹脑风，鼻出清涕，眼目冷疼，石膏散方：

石膏 二两，火煨过 芎藭 一两 甘草 炙，铤，半两 右三味，捣罗为细散，每服一钱匕，点生葱，好茶调下，食后，日二服。

治目风眼寒等疾，明目苍术丸方：

苍术 去黑皮 白蒺藜 木贼 各二两 旋复花 五两 楮实 半升 蔓菁子 一升 大豆 二合

右七味，生捣罗为末，炼蜜和丸，如弹子大，每服一丸，烂嚼，冷熟水下，不拘时候。

① 子：此下注文脱字，圣济总录作“下”。

② 菊花丸方：自本方至石决明散方，圣济总录系列为“目风眼寒”节中。

治目风眼寒，头目昏疼，芎辛丸方：

芎藭 苍术 米泔浸三日，竹刀子刮去黑皮，切 细
辛 去苗叶 蝉壳 去土 荆芥穗 菊花 各一两 蕤仁
三分，和皮

右七味，捣罗为末，炼蜜和丸如弹子大，
每服一丸，细嚼，酒下或盐汤下，不拘时候。

治风毒上攻头目，荆芥散方：

乾荆芥穗 五两 乾薄荷叶 三两 木贼 二两
蝉壳 二两，洗去尘土，焙乾 蛇蛻皮 一钱，炒黄，别研为细
末

右五味，先捣前四味，次入蛇蛻皮末，
拌匀，每服一钱匕，腊茶或酒调下，不拘时
候。

治风毒气攻入头系，眼昏暗，及头目不
利，石决明散方：

石决明 羌活 去芦头 草决明 菊花 各一两
甘草 炙，锉，半两

右五味，捣罗为散，每服二钱匕，水一
盏，煎至六分，和滓，食后临卧温服。

目 眇 瞍

目者府藏之精华，肝之外候，津液之道
也。若府藏挟热，内熏于肝，冲发于目，使
液道热涩，结滞于眦睑，则成眇瞍。

治藏府挟热，冲发于目，津液结滞而成
眇瞍，泽泻丸方：

泽泻 茺蔚子 菟丝子 酒浸，别捣 石斛 去
根 地肤子 五味子 生乾地黄 焙。各一两 山
芋 一两半 细辛 去苗叶，半两

右九味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐
子大，每服二十丸，空心温热水下，临卧再
服。

治风热冲肝，上熏于目，结成眇瞍，羚
羊角散方：

羚羊角 镑，二两 犀角 镑，一两 防风 去叉 牛
膝 去苗 羌活 去芦头 桑根白皮 锉 五味子 生
乾地黄 焙 白蒺藜 炒，去角 芍药 各三分

右一十味，捣罗为散，每服二钱匕，水
一盏，煎至六分，不去滓，食后临卧温服。

治目生眇瞍，淋洗秦皮汤方：

秦皮 去粗皮 柴胡 去苗 黄柏 去粗皮 黄连 去
须 蛇衔 各二两 苦竹叶 二握 细辛 去苗叶，一两

右七味，粗捣筛，拌匀，每用二两，以
水六盏，煎取三盏，去滓，热淋，冷即再暖。

治目生眇瞍，曾青散点方：

曾青 水精 各一两 龙脑 真珠 各等分 琥
珀 半两

右五味，研如粉，以铜器收盛，临卧用
铜箸点如黍米许。

治目生眇瞍，蕤仁膏点方：

蕤仁 研 马蹄决明 捣末 黄连 去须，捣末。各一
两 黄柏 去粗皮，捣末，三分

右四味，各为细末，用白蜜清者二升和
匀，入铜器中，以油单密封，于饭上蒸之，
饭熟为度，取出，以绵绞去滓，后入轻粉二
钱，龙脑末一分，搅和，再入铜器中，以蜡
封口，旋取如麻子大点眦头，日再。

治风热冲目，多生眇瞍，黄柏膏点方：

黄柏 去粗皮，锉，一两 蕤仁 半两 大枣 青州者，
三枚，擘

右三味，以水三升，同内瓷器中，慢火
煎至一升，去滓，取清汁再以净瓷瓶子收，
每用铜箸点眼，日三五度。

治目多眇瞍，黄连膏点方：

黄连 去须，为末 蕤仁 研。各三分 乾姜 为末 膩
粉 各一分

右四味，除膩粉外，以牛乳三合，渍之
一宿，明旦于微火上煎取一合，去滓，取清
汁入膩粉搅和，每用铜箸点如黍米许，安眦
头，日三。

眯 目

眯目者，簸糠飞尘等物入于目中也，治
宜亟出之，久不出著于眦眦，因而伤动，则
为涩痛泪出，古方初眯时，令以绵裹箸，擦
去之，或以墨汁，或以鸡血，浮出之，皆良。

治飞尘眯目，因此生翳晕，车前子散方：

车前子 洗，焙 五味子 炒 芍药 各一两半 细

辛 去苗叶 白茯苓 去黑皮 玄参 人参 大黄 锉，炒 桔梗 锉，炒。各一两

右九味，捣罗为散，每服三钱匕，食后临卧温米泔调服。

治沙土入眼，痛不可忍，肿赤者，龙盐膏方：

盐 龙脑 蓬砂 研 马牙硝 研 硃砂 研，飞过 蕤仁 各一分 杏仁 去皮尖双仁，二七枚

右七味，各研细，再同研匀，以生蜜和，稀稠得所，新瓷合盛，用竹箸卧点之。

治杂物眯目不出方：

生粟米 七颗

右一味，烂嚼，并唾洗之，即出。

治云母等入眼方：

好墨

右一味，研为细末，用新笔蘸点眼大小眦头，即时随墨出。备预百要方磨好墨，以新笔深注瞳子上。

又方：

衣中白鱼

右一味，曝乾，研为末，点眦中，即出。

又方：

羊筋

右一味，取粗者，椎开梢头，口中熟嚼过，轻按脸上，来往开眼，拭二七遍，眦随手出，以平旦日未出时用。

针 眼

针眼者，以邪热搏于血脉，上攻眼目，发于眦眦，结焮肿痛，赤根白头，包裹脓汁，痛如针刺，治法当详其外证，随宜砭刺，决泄邪毒，后以消肿败热之剂，断其根本。

治热客目眦，结成肿疱，俗呼偷针者，半夏汤方：

半夏 汤洗七遍，去滑 细辛 去苗叶。各一两 前胡 去芦头 枳壳 去瓢，麸炒。各二两 乌梅肉 半两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜一枣大，拍碎，同煎至六分，去滓，食后临卧温服。

治热气客目，内眦肿起，前胡汤方：

前胡 去芦头。二两 芍药 青箱子 决明子 微炒 细辛 去苗叶 车前子 梔子仁 各一两

右七味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，入竹叶七片，煎至七分，去滓，入芒硝末一钱匕，再煎一沸，食后临卧温服，微利为度。

治目内眦成疱，三五日间生脓汁者，麦门冬汤方：

麦门冬 去心，焙 旋覆花 木通 锉 大青 各一两半 茯神 去木 黄连 去须。各一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，入生地黄汁半合，芒硝末半钱匕，更煎三二沸，食后临卧温服。

治热毒攻目，眦肿起有脓汁者，芍药汤方：

赤芍药 一两半 羚羊角 镑 玄参 防风 去叉 黄芩 去黑心。各一两 蔓荆实 甘菊花 各三钱

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，入马牙硝一钱匕，食后临卧温服。

治眼暴热痛，眦头肿起，大黄汤方：

大黄 锉，炒 枳壳 去瓢，麸炒 芍药 各三两 山梔子仁 黄芩 去黑心。各二两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，食后临卧服。

治针眼暴肿，痛不得开，点眼石胆散方：

石胆 研如粉，一分 黄连 去须，捣 黄柏 去粗皮，捣。各三分 蕤仁 去皮，研 铜青 研 芒硝 各半两

右六味末，更入乳钵中，重研令极细匀，每取如黍米大，点目眦头。

治热毒攻注，目眦肿结赤痛，点眼蕤仁煎方：

蕤仁 去皮，研 秦皮 去粗皮 黄柏 去粗皮 青竹茹 洗，切。各一两 梔子仁 半两

右五味，锉碎拌匀，以水三升，入铜器内，煎取一升，以绵滤，取清汁点眼，日三五度。

治眼忽结肿，洗眼石胆散方：

石胆 煨令白，去火毒 滑石 研。各一两 秦皮 半两，
为末 膩粉 二钱匕

右四味，同研匀，每用一字，汤浸候温，
闭目洗两眦头，以冷为度。

熨 烙

血气得温则宣流，得寒则凝泣，肝藏血
上注于目，若肝经虚寒，则目多昏暗泪出之候，
古方用温熨之法。盖欲发散血气，使之宣流
尔。若翳膜顽厚，熨法所不能去者，又宜烙
之。

熨 烙 法

治目赤肿，贴熨地黄膏方：

生地黄 粟米饮淀 极酸者

右二味等分，烂研如膏，匀摊于薄绢上，
方圆二寸许，贴熨目上，乾即易之。

治目泪出，或有脓出者，马齿熨方：

马齿子 人苋子 各半合

右二味，捣罗为末，入铜器中，于火上
蒸熟，以绵裹熨人① 眦头脓水出处，仍乘热

熨之，令透睛，每熨三五十度，脓水自绝。

治热病后失明，或生白膜极厚者，烧针
烙法：

右取平头针可翳大小者，烧赤，当翳中
烙之，须轻下手，若烙后翳已破，即少傅除
翳药。

治目昏暗，中指熨法：

右东向坐，不息再过，以两手中指，口
唾之二七，相摩拭，熨目眦佳。

治目暗，掌心熨法：

右鸡鸣时，以两手相摩极热，熨目三遍，
仍以指② 甲掐两眦头，觉有神光，妙。

治目赤痒涩，及一切目疾，汤器熨方：

右盛热汤满器，铜器尤佳。用以熨目，仍闭
目勿开，亦勿以手揉目，次掬器中汤淋目，
候稍冷即止，一日三四次为之。若无目疾者，
亦可间用此法。

治逆顺翳法：

凡五藏虚劳风热上冲于肝，从上生向下，
名曰逆翳；从下生向上，名曰顺翳。此疾宜
用熨烙法。

居 家 必 用

治赤眼暴发，疼痛不可忍者：

四物汤 四钱 汉防己 草龙胆 各一钱

右为咀咀，只作一服，水酒各一钱，煎
至七分，去渣，温服，后点青龙膏，用之屡
有神效，不可尽述。

青龙膏：

冬青子 于冬初浓霜后采，去梗蒂，杵烂，入腊水熬至三
分之一，去渣，于一分汁内再熬至一半。

右用熟绢帛，以绵衬，滤净，于铜器内，
慢火熬为膏子，净瓷器收贮封闭，如无腊水，
只用山泉水亦可，如时月不对，急速要用，
子未成熟结实，只采嫩叶杵碎，依上熬为膏
子亦妙，终不及子者好。

治风赤眼生疮者，以好肥生姜洗净，捣
烂滤汁，再用绢帛衬，滤净，澄粉阴乾，煎
浓黄连膏子，入脑子少许，和作剂，捻成细
锭子，如灯草样，点之泪出为度，如不用，
于脑子内养之。

治眼内胬肉突出者，用白丁香白者研细，
以儿乳汁调点之。

飞丝入眼，用好江茶浓点，水一碗，伸
舌浸之，顷刻有酸涎涎出，再换，如此三四
次，涎尽即愈。

① 人：圣济总录作“大”。

② 指：圣济总录作“指”。

必用全书

眼目证诸方

沃眼法： 每夜临卧盥漱毕，温热浆水口漱沃眼洗面，早晨亦然，最能明目散血去风，光泽面颜，尤治刺翳，每日不可阙此。

必用之书同。

龙脑金水膏： 治风热上壅，赤目翳障，两眼筋膜胥肉攀睛，迎风多泪，视物昏花，倒睫拳毛，热泪不止，常点亦妙，驱风凉血

明目通神。

蕤仁 十个，纸裹，研去油，如霜极细 朱砂 二钱，光明者，另研极细 硃砂 一钱，光净者，另研极细 乾胭脂 一钱，好者，研为细末 龙脑 一钱，片子者，另研极细 麝香 半钱，真者，另研极细

右件六味，各依制度极细末，用好蜜六两重罗，或重纱滤过，将六味药乳钵中同研，渐渐下蜜四两匀，用磁器封合，用度点之。

必用之书此下云：市肆蜜有假，子细辨认无误。

拔粹方

眼

地黄汤： 治眼久病昏涩，因发而久不愈者。

防风 羌活 黄芩 黄连 地黄 当归 人参 茯苓 各等分

右为粗末，水煎食后服。袖珍方等分，水一盞半，煎至八分，去滓，通口食后临卧服。

宣毒散： 治目发赤肿痛，毒气侵睛胀痛。

盆硝 雄黄 乳香 没药 各等分

右研细末，每服少许，鼻内嚏之。

嚏药：

薄荷叶 二钱 青黛 一钱 石膏 一钱 芒硝 川芎 各半钱 细辛 二钱 蔓荆子 三分

右为细末，鼻内嚏之。

当归汤： 治肾水补益及瞳子散。

当归身 二钱 黄连 酒洗 黄芩 各二钱 生地黄 三钱、酒洗阴乾 炙甘草 三钱 柴胡 一两 白芍药 二钱

右咬咀，水煎，临卧服。

柴胡散： 明目益肾水。

柴胡 羌活 防风 生地黄 芍药 甘草 各等分

右咬咀，水煎，临卧服之。

拈痛散： 治两额角痛，目睛痛，时见黑花，及目赤肿痛，脉弦，欲作内障也，得之于饥饱劳役。

柴胡 一两半 炙甘草 七钱半 栝蒌根 二两 当归 黄芩 四两，一半锉，炒火色，一半酒湿过，日乾 生地黄 一两

右咬咀，每服三钱，水一盞半，生姜三片，枣一枚，临卧热服，如小便不利，加茯苓、泽泻各半两。

点眼药： 除昏、退翳、截赤、定疼。

当归 二钱 黄连 一两 防风 一钱半 细辛 半钱 生甘草 一钱

右锉如豆大，水一大碗，文武火熬，滴水中不散为度，入去沫，熟蜜少许点用。

眼稍赤药：

黄连 三钱 白矾 三钱，飞 铜绿 半钱 蜜陀僧 一钱 轻粉 少许

右为极细末，少少贴之。

又方：

黄丹 白矾 各等分

右为末，如前方用。

眼 证

眼之为病，在府则为表，当除风散热；

在藏则为里，宜养血安神。暴发者为表而易治；久病者在里而难愈。除风散热者，泻青丸主之；养血安神者，定志丸。妇人则熟乾地黄丸主之。

治眼暴赤暴肿，散热饮子：

防风 羌活 黄芩 袖珍方茯苓 黄连 以上各一两

右咬咀，水煎，袖珍方等分，水一盞半，煎至八分，去滓。食后温服，如大便秘涩，加大黄一两；如痛甚者，加当归、地黄各一两；如烦躁不得眠睡，加梔子一两。

四物龙胆汤^①：治目暴发。方见妇人入门通治。

嗜药：治偏头疼眼疾。

苍耳道人头 薄荷叶 盆硝 石膏 各一钱，乱纹者，水飞 乳香 华细辛 贯芎 各半钱

右为极细末，晨午夕三时嗜之。玉机微义此下云：宝鉴方无苍耳、乳香、细辛，有荆芥、桔梗。

蟾光膏：治远年病目，不通道路，退去云膜，须用腊月成开日合。

白砂蜜 四两，色白者妙，用隔年葱一根，去须皮，切短，与蜜一同熬，去白膜，煎葱软熟为度，以绵搥滓，放定，用纸取蜡面 黄丹 三钱，水飞，生用 蜜陀僧 三钱，水飞，生用 炉甘石 火煨过，秤五钱，水飞。以上三味，晒研极细，重罗，贼末倾入前蜜中，桃柳无节病者各一枝，搅匀 当归 赤芍

药 杏仁 汤去皮尖。以上三味各五钱 黄连 去芦头并炭，净，秤二两 川芎 半两 秦皮 诃子皮 防风 石膏 玄精石 龟背文者，妙 井泉石 无名异 玄参 代赭石 石决明 以上十味各三钱，咬咀，用雪水或长流河水五升，于银器内熬至二升，搥去滓，净，再熬至一升，将一十五味熬至一升，药水内才倾入放下的药蜜，一同银器内慢火熬药紫金色时，再添加后药，勿令过火 乳香 没药 琥珀 朱砂 另飞 蕤仁 带皮，秤三钱，去皮用仁

以上五味，各三钱，前四味先乾研烂，后入蕤仁，水飞，一同研细，折澄，有滓再水飞，澄清，再水飞，才倾入前紫色药内，一同复熬一二沸，以箸点药滴于水中不散为度，大抵勿令过与不及。取下于土中埋七日，取出，置于银器盒中，或器磁中，如法收贮，便再添加后细药，倾入药时，亦用桃柳枝搅匀。

南硼砂 珍珠 龙脑 珊瑚枝 以上四味各一钱 麝香 半钱

右件五味，晒研极细，亦以桃柳枝搅匀，倾入前药中，复搅匀，然后以纸封器盒口，旋旋取用，元盛药器盒中，如有取不尽药，用净水斟酌洗渲，却将渲药水熬三五沸，另行收拾，或洗点眼，或膏子药稠了时倾入，步小调解。玉机微义同。右用桑柴烧。计二十九味。

瑞竹堂方

眼

乳香当归散：治内障眼，伤风伤寒，攀睛瘀肉，多年眼中倒睫拳毛。

凤凰台 当归 薄荷叶 荆芥穗 藁本 谷精草 石膏 煨 没药 研 白葛根 兔丝子 淘去沙，酒蒸 蔓荆子 自然铜 火煨，醋淬七次，研 苦丁香 汉防己 川芎 赤小豆 乳香 研 百^② 节菖蒲 去毛，炒 香白芷 火龙爪 郁金 以上各一钱 雄黄 研 定风子 细辛 各一钱半

右为极细末，每日三次，早晨、午时、

临卧，鼻内嗜之。

海青膏：点眼，一切昏翳内障眼疾。

黄丹 四两，水飞 诃子 八个，去核，为细末 乌鱼骨 三钱，白者 青盐 一两，另研 白沙蜜 净者，一斤

右件将蜜滚去白沫，先下黄丹，用槐条四十九根，少时下余药，不住用手一顺搅，直搅蜜紫色，滴水中不散者为度，后用黄连二两为末，用水三大碗，倾于熬药锅内，熬数沸，将锅并槐条洗净上药，别用磁器内收

① 四物龙胆汤：方见本书卷二百一妇人入门六。

② 百：瑞竹堂方作“九”。

之，澄清，专洗风赤冷泪等眼。先熬出膏子药，点云翳白膜等疾。昔人曾以此药专以救人。

黄连膏： 治一切眼疾。刀提领传得效方。

黄连 十两，去须 蕤仁 三钱，去壳，研 杏仁 七十个，汤去皮尖 木贼 七钱，去节 草龙胆 二两，去土

右将药各择洗净，用水一斗浸之，春秋三日，夏二日，冬五日，入锅内熬至半升，滤出，再用水七升，熬至小半升，滤出，再用水五升，熬至不到半升，取出，用重绢滤过，熬至半升，倾于碗内，重汤煮为膏子，盛于磁器内，每用米粒大于盏内，用水一滴浓化开，以钗头点之，三五遍，口内觉苦，立效。卫生易简方、简奇方同。

洗头明眼方：

风眼草 即椿树上固固翅也。烧灰，淋水，洗头，依日洗之，经一年，眼如童子眼明，及加椿皮灰尤佳 卫生易简方即椿树上丛生荚也

右用正月七日 二月八日 三月四日 四月五日 五月二日 六月四日 七月七日 八月三日 九月二十日 十月二十三日 十一月二十九日 十二月十四日 经验秘方同。

双美丸： 治眼目昏花。

甘菊花 一斤 红椒 去目，六两

右研为细末，用新地黄汁为丸，如梧桐子大，每服五十丸，临卧茶清送下。经验秘方、简奇方同。

甘石膏： 点眼昏花，视物不明。乌马儿监司经验方。

炉甘石 研 代赭石 煨，醋淬七次，研 黄丹 各四两，水飞 白沙蜜 半斤

右将二石，碾为极细末，次与黄丹和合，用铜锅将蜜炼去白沫，更添水五六碗，熬沸下煎药，以文武火熬用经验秘方作至一碗，用铜器搅，试将药滴水中沉下为度，方可住火，熬成，用夹纸四重，四①滤过，净磁器盛贮密封，不要透下尘土，恐点时瘾眼，如眼昏花，不时点之有验。卫生易简方同。

大全宝光散： 治远年日近风眩烂眼，

除昏退翳，止泪截赤定疼。

黄连 半斤，去须 当归 二两二钱② 蕤仁 一两六钱，去皮油 生白矾 二两二钱 甘草 二两三钱③ 杏仁 二两四钱，去皮尖 草龙胆 四两八钱④ 乾姜 二两四钱⑤ 赤芍药 三两三钱

右用骨刀子锉细黍米大，不捣，每用二钱，水一大盏，煎数沸，去滓，热洗。

大良膏： 治眼目昏花。

井盐 五钱，无，青盐代之 诃子 一对，去核 黄连 去须，五钱 乌贼鱼骨 二钱半，去甲 黄丹 三两，水飞 右为细末，用好蜜一十两，熬去白沫，滤净，入前药末于银铜器内，用文武火慢熬，用槐柳条搅成膏，紫色为度，用净磁器盛贮，于地内埋一伏时，去其火毒，取出，每用豆大一块，温水化开，洗眼。

青黛散： 治眼倒睫极效。

猬刺 枣树上黄直 棘针 香白芷 青黛 研 右各等分，为细末，左眼倒睫，口噙水，左鼻内嚙之；右眼倒睫，右鼻嚙之。卫生易简方同。

治远年风眼：

杏仁 一⑥ 十一个，去尖，分作三分 粉草 一⑦ 寸，分作三分 袖珍方三寸。卫生易简方一寸

漱口净，将杏仁一分，甘草一分同嚼烂如泥，吐于磁盏内，三分俱如此嚼烂，用铜绿二钱，研为极细末，与前药和匀，用新⑧井水一盞，将水漱口，吐于药内，如法搅匀，以帛滤过，澄清，于眼大角点之，立效，勿令尘坐⑨于药内。

治近年风眼：

铜绿 研 寒水石 研

右各等分，碾为细末，用五七沸滚水，

① 四：卫生易简方无此字。

② 二两二钱：瑞竹堂方作“二两”。

③ 钱：瑞竹堂方作“分”。

④ 钱：瑞竹堂方作“分”。

⑤ 钱：瑞竹堂方作“分”。

⑥ 一：瑞竹堂方作“三”。

⑦ 二：瑞竹堂方作“一”。

⑧ 新：瑞竹堂方此下有“汲”字。

⑨ 坐：瑞竹堂方作“生”。

浸在药内，搅匀，澄清，将水面上药膜掠去，将清药水于眼大角点之，勿令尘坐①于药内，立效。卫生易简方同。

截恶眼立效方：

好明矾 如黑豆大一块 山梔子 一个，剥去皮

右将二味咬碎，用无絁绢帛包定，用井花水半小盏浸之，候水浸透，水黄，洗眼，三二十次，一宿，次早无事，立效。

重明膏： 治眼内云翳，无问远年不退者，及诸般眼疾昏花。鞏真人提点眼内生白翳十二三年，治不效，得此方点退翳，即日安痊复故，只内障不治。

白沙蜜 半斤 黄丹 二两，水飞过 诃子 四个，沉水者，用去核 柳枝 东南向者，四十九条

右将蜜炼净，用绢滤过，盛于磁器内，将诃子、黄丹入蜜内，于风炉上熬，用手一顺搅之，文武火不许太过，熬成金丝膏，用手捻，不粘手为度。又用东南上槐条，手折寸长，一白碗用水三大碗，熬至一碗，将前膏子用槐条水解，稀稠得所，用净磁器收贮，密盖封，于地上顿放三日，令去火毒，再用绢滤过方用，熬药时鸡犬妇人皆避之。经验秘方同。

拨云膏： 治男妇人诸般眼患，不问年远日近。

黄丹 四两，细研，水飞 经验秘方二两 炉甘石 四两，用童子小便煨淬五七次，研细，黄连水洗五七次 青盐 硃砂 乳香 雄黄 川芎末 黄连末 枯白矾

轻粉 甘草末 蜜陀僧 麝香 龙脑 当归末 白丁香 以上各半钱，研 硼砂② 朱砂 各三钱，研 没药 海螵蛸 各二钱，研，去甲

右件，修合各如法研细，用白沙蜜一十五两，慢火熬，初沸，下黄丹，二沸，下炉甘石，三沸，下诸药末，不粘手为度，用③磁盏内，热水泡开，热点眼，不拘时候。

灵光还睛膏： 治一切眼疾。

川黄连④ 二两，锉如大豆许，用童子小便浸一宿，滤去滓，晒乾，为末 炉甘石 六两，炭火在铁片上烧红透，于黄连汁内蘸之，依前烧七遍⑤，研为末 黄丹 三两，水飞净 当归 二钱，净末 乌鱼骨 末 白丁香 末 硃砂 另研 轻粉 各一钱，另研 麝香 另研 乳香 各半钱，另研

右件一十味，俱为细末，用白沙蜜一十两，银器内或沙锅内亦可，先熬五七沸，以净纸搭去面上腊，取净，除黄丹外，下余药，用湿柳干子搅匀，次下黄丹，再搅匀，于慢火内徐徐搅至紫色不粘手为度，急丸如皂角子大，以纸裹之，每用一丸，新汲水于小盏内化开，时时洗之，其效不可尽述。经验秘方，简奇方同。

治赤眼头风等证，此方名为神圣。

乳香、没药、川芎、石膏、雄黄二钱，同半两盆硝共用。

右件将为细末，专治赤眼冷泪头风耳聋耳痒鼻塞声重，一搐牙疼便住。经验秘方、卫生易简方同。

王氏集验方

眼 目

黄连膏： 治暴赤眼肿痛赤涩。

黄连 五两 秦皮 五两，去粗皮 当归 去芦 赤芍药 各三两

右细锉，用腊水浸七日，细绢滤过，去滓，用浸药水重汤煮至水乾，又以药滓再浸再熬成膏，地坑内出火毒，却入麝香、脑子

各一钱，以磁合子盛，每用银箸点之，合眼片时药化，即好。病大者，勤勤点之，如药乾，则用温水化开。

① 坐：瑞竹堂方作“生”。

② 硼砂：瑞竹堂方无此药。

③ 用：瑞竹堂方作“贮”。

④ 一：瑞竹堂方作“四”。

⑤ 炭火在铁片上烧红透，于黄连汁内蘸之，依前烧七遍：瑞竹堂方作“放铁片上，炭火内烧红透，黄连汁淬之，烧淬七次”。

又方黄连煮散：

马牙硝 五两重 黄连 五两重，细锉，煮汁，入马牙硝，日乾，又添黄连汁，又晒，又添，汁尽为度

右候硝乾为末，每用银箸蘸药于目眦内点之。此药最治瘀血瘀肉侵睛，勤点立效。如瘀肉甚者，加白丁香少许。

当归散： 洗暴赤眼。

黄连 去须 当归 去芦 赤芍药 杏仁 去皮尖 右等分，同煮，绢帛滤过，乘热洗，冷即再温，勤洗立效。

光明散： 洗翳障，及久年老眼不明，一洗便光。

白矾 枯 宣连 铜青 杏仁 去皮尖 当归 右等分，为粗散，用净绢袋张盛，五更初取井花水一碗，浸十日，用指甲常点洗目眦头，如合得药多，用罐子盛浸，经年不坏。

地黄丸： 治风热眼。

黄芩 生地黄 决明子

右等分为细末，蜜丸如梧子大，用苦竹叶煎汤，入沙糖少许，同送下五七十丸，食后睡时。

玄明散： 治翳障。

蕤仁 去油，三钱 硼砂 明者，五钱 乌贼鱼骨 去骨 玄明粉 各五钱 朱砂 去石，二钱

右为极细末，入脑麝各少许，再搗，用磁合盛，每用银箸点之。

又方：

炉甘石 半两，火煅，童便淬七次 硼砂 乌贼鱼骨 各三钱

右为极细末，每点一黍米大于眼眦内。

治烂弦风眼： 炉甘石拣蜂窠者，不拘多少，炭火煅，童便淬七次，再煅，用黄连水淬一次，研细，点上目弦。

治赤眼后，生翳膜，兰香子洗净，日乾，每用一粒，以银箸点大眦头，闭目，即觉药在目内圆转，药力过，即不转。须臾，自随眵泪出，药沾翳膜在上如鱼眼。如病未退，再易一粒。

回光丸： 治眼赤肿涩疼痛。

九里光花 菊花 二件，蒸 黄连 黄柏 当归 玄参 苦参

右为末，糊丸如梧子大，青黛为衣，每服五十丸，食后茶清下。

医方大成

眼 目

和剂方七宝洗心散①： 治风壅痰滞，心经积热，邪气上冲，眼涩睛痛，或肿或赤，迎风多泪，怕日羞明，並皆治之。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见积热门。

和剂方四生散②： 治肝肾风毒上攻，眼赤痒痛，不时羞明多泪。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见诸风门。

杨氏家藏方卷帘散： 治久新病眼昏涩难开，翳膜遮睛，或成胬肉，或暴发赤眼肿痛，並皆治之。

炉甘石 四两，碎 黄连 七钱，捶碎，水一碗，煮数沸，滤去滓 朴硝 半两，细研

以上先将炉甘石末入甘锅内，开口煅令外有霞色为度，次入黄连朴硝，水中浸飞过，候乾，又入黄连半钱，水飞过，候乾。次入：青盐 胆矾 铜青 各半钱 医方集成、袖珍方各七钱。南北经验方两半 硼砂 别研 膩粉 别研 白丁香 别研 乳香 别研 铅白霜 各一字 黄连末 半两 白矾 二钱，一半生用，一半飞过

右为末，同前件药合和令匀，每用少许点眼。

杨氏家藏方黄连散： 治肝受风热，眼弦赤烂。

乳香 一钱半，别研 黄连 去须，半两 荆芥 去百穗

① 七宝洗心散：方见本书卷百五十七积热门。

② 四生散：方见本书卷十九诸风门七。

医方集成、袖珍方六百卷。永类铃方一百卷 灯心 一百茎

右咬咀，每用二钱，水二盏，煎至一盏，滤去滓，热洗。南北经验方同。

本事方治肾经虚冷，水候不升，不能上荫肝木，致合眼目昏暗，或赤或涩，痛痒无时。

川芎 荆芥 天麻 茯苓 川乌 乌药 牵牛 当归 金钗石斛 各等分

右为末，炼蜜丸如豆大，朱砂为衣，每服一丸，薄荷茶嚼下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

经验方治烂弦风眼，目痒痛，时常出泪。

黄连 淡竹叶 各一两 柏树皮 二两，一半生，一半乾 袖珍方枝

右咬咀，水二升，煎五合，稍冷，用滴洗两目烂处。医方集成、南北经验方、永类铃方同。

经验方治烂弦风，用覆盆子叶，不拘多少，日乾，捣烂如粉，以绵裹之，须用男孩乳汁浸少时，点眼中。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

秘方治暴赤眼，初发用升麻葛根汤三贴，每贴加蝉蜕七个，作三服。如未退，用败毒散加大黄。又不退，却用五膈宽中散，酒调，坠下气，气顺则平矣。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

石人屏曾帅干家藏杞苓丸： 专治男子肾脏虚耗，水不上升，眼目昏暗，远视不明，

渐成内障。

白茯苓 八两，去皮 真枸杞 四两，酒浸蒸 当归 二两，酒洗 青盐 一两，别研 兔丝子 二两，酒浸蒸

右为细末，炼蜜丸如梧桐子，食前汤下七十丸。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

曾帅干家传导赤散： 治心脏积热，上攻眼目，两眦浮肿，血侵白睛，羞明洒泪。

槐子 炒 牛蒡子 炒 榆子 生乾地黄 黄芩 各等分

右为末，食后麦门冬汤调二钱服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

曾帅干家传车前散： 治肝经积热，上攻眼目，逆顺生翳，血灌瞳人，羞明多泪。

密蒙花 去枝叶 羌活 菊花 去枝叶 白蒺藜 炒，去刺 粉草 草决明 车前子 各炒 黄芩 龙胆草 净洗。各等分

右为细末，每服二钱，食后饭汤调服。

医方集成、南北经验方、袖珍方同。

曾帅干家传五味子丸： 治心肝二经蕴积风邪，并肾脏虚耗，眼目昏暗，或生翳膜。

阿胶 蚌粉炒 熟地黄 洗。各一两 白茯苓 去皮 山药 五味子 炒。各二两 贝母 炒 柏子仁 百部 茯神 去皮木 远志 去苗，取根上皮 防风 去芦 人参 各一两 麦门冬 去心，半两 杜仲 去皮，二两，姜汁浸炒，去丝

右为细末，炼蜜丸如弹子大，食前姜汤嚼下一丸。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

袖珍方

眼 目

拨云膏：

炉甘石 黄丹 一两 川乌 七钱半 犀角 乳香 没药 硃砂 轻粉 各一钱 铜绿 麝香 各一钱二分半 青盐① 血竭② 片脑 半钱 射香 蕤仁 各七钱半 当归 二钱半 黄连 一两五钱 蜜 一斤

右件修合各如法，研细，用白沙蜜十五两，慢熬，初沸下黄丹，二沸下炉甘石，三

沸下诸药末，不粘手为度，用磁盏内热水泡开，热点，不拘时候。

上青丸： 治风热上壅，眼目昏花，迎风冷泪，羞明赤烂。

羚羊角 犀角 各一两 牛黄 五钱 黄连 厚朴 各一两 黄芩 川芎 羌活 蝉退 白芷 各五钱 菊花 大黄 防风 草决明 地肤子 滑

① 青盐：袖珍方此下注有“一钱二分半”。

② 血竭：袖珍方此下注有“七钱半”。

石^① 各一钱 生地黄 七钱 熟地黄 七钱 牵牛 八钱半

右为末，炼蜜丸，茶清下，每服三五十丸，临卧食后服。

助阳和血补气汤： 治眼发后上热，白睛红，多眵泪，无疼痛而隐涩难开，此眼若^②寒药太过，而真气不能通九窍也，或昏花不明，宜助阳和血补气。

防风 七钱 黄芪 一钱 甘草 半钱 蔓荆子 三分 当归身 半钱 白芷 二分 升麻 七分 柴胡 五钱

右咬咀，每服八钱，水一盞半，煎至八分，去渣，通口临卧服。

四物龙胆汤： 治目赤暴发，作云翳，疾^③痛不可忍。

当归 川芎 芍药 地黄各五钱 羌活 三钱 草龙胆 二钱 防风 三钱 防己 二钱

右咬咀，每服八钱，水一盞半，煎至八分，去滓，通口食后服 玉机微义右咬咀，作数服，水煎。

五黄膏： 治目赤。

黄柏 一两 黄连 茯苓^④ 黄丹 大黄各五钱

右水蜜调，贴太阳穴。

圣饼子： 治眼昏花。

木贼草 甘草 菊花 川芎 川椒 连翘

右等为末，蜜丸弹大，服一饼，细嚼，茶清送下，食后。

槐花当归散： 治眼目血灌瞳人如大眼睛，胀痛。

槐花 炒，四两 何首乌 二两 川芎 二两 当归 二两 甘草 少许

右为末，每服二钱，米泔调下，食后临卧服。

治雀目不睹光明：

石决明 烧存性，二两 苍术 三两，去皮

右为末^⑤，猪肝切^⑥掺药^⑦内，缚，砂罐煮香，汤熏眼，吃肝，妙。

治冷泪，用刺猬胆，点三四次。

密蒙花散^⑧：

料内加茯苓 五斤 甘草 二斤半 薄荷 二十两 川芎 十两 当归 十两 砂仁 二两半

右为末，每服二钱，茶清调下，日二服，食后。

紫金膏： 治一切眼疾。

好白蜜 一斤，洁净 黄丹 四两，飞 诃子 八个，水试，沉^⑨ 东南槐柳枝 各四十九根，一握长

右将诃子捶碎，同槐柳枝，水二碗，煎至一碗以下八分了，密绢滤过，下蜜熬，用长槐柳枝搅匀，旋下丹，至茶褐色，稀稠得所，倾在磁罐内盛之，油绢密封其口，于井水中浸一宿，取出。每用黍米大，津化开，铜箸点。井水花^⑩洗眼亦可。

电掣膏^⑪：

宣黄连 四钱 大艾叶 二钱

右以宣黄连、艾叶火烧作灰，二味合和，以细生绢作筛，于盞上新汲水滤如淋灰汁状，候得一中盞许，除去渣，以清澄药水，用铜盞坐热汤中，通手洗，临卧点此^⑫两眦。

诸般风热流泪等眼，用土硝一味，以乾净碗盛贮，却以百沸汤泡过，用青帛一片盖碗口，至晚以井花水嗽口，水洗患眼，后用青帛囊蘸药水洗患眼，频频洗之，不须揭起所盖青帛泡妙。

光明汤： 治一切暴眼。

白矾 一字，捶 铜绿 一钱，捶 乾姜 三分，捶 杏仁 一钱，嚼 甘草 一钱，嚼

右件用生绢袋盛贮，顿放于磁器内，以沸汤浸，用纸封盖定，待冷，临卧洗之。

① 滑石：袖珍方作“硝石”。

② 眼若：袖珍方作“服苦”。

③ 疾：袖珍方作“疼”。

④ 茯苓：袖珍方作“黄芩”。

⑤ 末：袖珍方此下有“以”字。

⑥ 切：袖珍方此下有“碎”字。

⑦ 药：袖珍方此下有“在”字。

⑧ 密蒙花散：袖珍方本方中无甘草。

⑨ 水试沉：袖珍方作“水拭洗净”。

⑩ 井水花：袖珍方作“井花水”。

⑪ 电掣膏：袖珍方此下有“点眼方”三字。

⑫ 此：袖珍方作“眼”。

赤眼方：

鸡爪黄连 铜绿^{半饼} 大艾叶

将黄连铜绿碾末，用净水调膏，摊于磁盏内，却将艾揉软为丸，烧艾烟熏盏内，药乾，用沸汤泡，澄清，以银簪蘸药点。

治倒睫眼：

石斛 贯芎

右等分，细末，口含水，鼻内嚅，依左右。

锦阳膏： 治诸般患眼。

炉甘石^{二两} 木杈花条^{一握} 杨柳枝^{一握}
杨条^{一握}

右将枝条锉粗末，水一碗，煎五分，去粗用汁，将石炭火煎，洗眼无时。

珊瑚膏： 治远年近日不睹光明，一切杂患病眼，五轮不损者，並皆治之。新患眼克日见效，每用皂角子一大块，冷水半^①鸡子壳^②许，于小盏内浸化研开，点眼，或洗眼亦得，临卧点用奇效，不可具陈。除内障气眼不治。

片脑膏： 治暴赤眼，肿痛隐涩难开，怕日羞明，推眵泪出，视物不明，每用豆许点眼大角内，少时连点数筋，大有神效，今具药味下项。

玄精石^{一斤，为粗末} 桂府滑石^{一斤，为粗末} 黄连^{十两} 秦皮^{十两，细切} 龙胆草^{十两} 苦楝根^{十两}
五倍子^{十两} 当归^{五两} 赤芍药^{五两} 大梔子^{五两}
杏仁^{五两} 蕤仁^{五两，捣破} 槐枝^{二斤，切三寸许} 柳枝^{二斤，切三寸许}

玄精石至五倍子七味，用大锅盛水二大桶，煎至二半，去滓，将细生绢滤过，磁器盛放。又当归至柳枝七味，亦用水二桶，煎至一半，去滓，再将细生绢滤过，亦用磁器盛放。白沙蜜五斤，先用小油擦锅内慢火炼蜜，紫色为度，将前二次煎成药水，同煎数沸，再用生绢滤过，再熬至一半，入铜锅内，下硼砂五两，猪胆大者五个，慢火煎，用铁铲不住手搅，熬成稀膏，除二斤于磁器内盛放一宿，将上等片脑六钱研细，入药内搅匀，用油纸封固一宿，名为片脑膏。下虚^③炉甘石六两，黄丹六两，用水飞过，硃砂九钱，搅盐九钱，盆硝九钱，铜绿九钱，轻粉二^④钱，粉霜三^⑤钱，俱研细，用水一碗，用细生绢滤过，尽入前熬成三斤药内，将铁铲不住手搅，慢火再熬成稀膏，又除二斤半，用磁器内盛放一宿，再用上等片脑一钱，射香二钱，研细，入药内搅匀，将油纸封固一宿，名为紫金膏，同珊瑚膏治证。每遇病眼，用药如绿豆许，点眼大角内，点五七遍，看病大小用之。珊瑚半两为粗末，用水一大碗，煎数沸，去滓不用^⑥，又下炉甘石二两，黄丹二两，用水飞过，将铁铲不住手搅，煎成稠膏，下上等片脑一钱，射香一钱，研细，入药内搅匀，于磁器内盛放，为珊瑚膏。

修炼炉甘石黄丹之法： 炉甘石不拘多少，砂器盛顿，木炭火炼通赤，用黄连水蘸七次，水飞，淘澄为尘用之；黄丹不拘多少，铁铤内炒紫色，用水飞过，淘澄为尘用之。

永类铃方

杂病眼目

暴赤眼，以鸡子清，铤宣连浸置地下一宿，次早滤过，用鸡毛蘸滴眼内。

又宣连一两，熬浓汁，入好明净朴硝一两，火熬乾，研细，入白羯羊胆中，悬之檐头，用纸袋一个，放宽笼之，候朴硝渗出胆

上成霜，扫以为末，研烂，入射少许，入角筒中。

① 半：袖珍方此下有“盞”字。

② 壳：袖珍方此下有“少”字。

③ 虚：袖珍方无此字。

④ 二：袖珍方作“三”。

⑤ 三：袖珍方作“二”。

⑥ 不用：袖珍方此下有“入前熬成稀膏半斤于内”等字。

又生姜自然汁滤过，器中澄，令细嫩，用宣连锉浸一七日，令透，用绵绡滤，所澄粉日乾，点眼，诸证皆佳。

又苦竹两头留节，一头开小孔，入锉宣连半两，以纸塞孔，置井中浸一宿，次早出竹节中水洗，加少脑子尤妙。曾氏黑龙膏见本方，尤妙。

又杏仁三文去皮尖，研，宣连三文为末，砂糖熬羔，地上出火毒，井花水化开点，并治小儿疳眼。

又青矾火煨，出火毒，热汤泡洗，并治倒睫拳毛。

又煨白矾一两，铜青三钱，研细，热汤泡，澄清，手爪点洗。

明目去昏翳，大利老眼，得补益之方：海盐随多少，拣净，用磁器盛，以百沸汤泡，去不净，滤取清汁，于银石器内熬，取雪白盐花，用新瓦器盛，每早用一大钱，作牙药揩擦，以水嗽动，用左右手指背递互口内，点盐津洗两眼大小眦内，闭目良久，却用水洗面，名洞视千里法，明目坚齿，极有妙法。

东坡手录：目赤不可具汤浴，并忌用汤泡足，汤驱体中热并集于头目，丧明必矣。

石人屏曾氏家藏川芎散：治眼睛疼，头痛，沙涩流泪，眩烂风痒，障膜遮睛，及治积年头风。

川芎 羌活 防风 菊花 荆芥穗 姜蚕洗，炒 抚芎 苍术制 白芷 石膏煨 细辛 芎须水洗 香附炒。各一两 川乌炮 淮乌黑豆煮。各半两，去皮尖

右细末，食后茶清调一大钱服，头痛葱白汤调，常服薄荷茶调，羞明加朴硝。

白附子散：发散初起黑花昏蒙内障。

荆芥穗 四两 菊花 防风 木贼去节。各三两 白蒺藜炒去刺，一两 粉草炙，一两 苍术制 人参 羌活 各半两

右咬咀，每三钱煎，食后。

决明散：治障膜。

石决明煨 枸杞子酒浸一宿 木贼去节 荆

芥穗 晚桑叶 羌活 谷精草去根 粉草炙 旋覆花 蛇蛻蜜炙 苍术制 菊花各等分

右细末，每二钱，茶清调，食后。

羚羊角汤：治眼赤肿沙涩，羞明流泪，翳膜侵睛，雀目等证。

大黄二两 黄芩 山梔仁炒 石决明煨 草决明炒 木贼去节 桔梗 蜜蒙花 蝉蛻洗沙土，去嘴足 蒺藜炒，去刺 赤芍药 青箱子炒 龙胆草 粉草炙 羚羊角炒。各一两，制焙

右为末，每二钱，食后服。心热，灯心汤下；后生昏花米饮下，常服麦门冬汤；雀目，猪羊肝蘸吃；肺热，桑白皮汤；洒泪，夏枯草汤；小便不通，车前子汤下。

决明散：治热泪如汤，肿痛羞明，五藏积热，肿塞不开。睛疼加没药、当归、川芎。

大黄 黄芩 木贼去节 赤芍药 山梔仁 菊花 粉草炙

右等分，二钱服，生地黄水煎，食后。

四顺饮：治积热赤肿，大便不通。

大黄一两半 川芎 山梔仁炒 赤芍药 朴硝各一两 当归 枳壳制 甘草炙。各半两

右咬咀，每二钱，加生地黄三寸煎。兼气加香附子；痛加没药煎。

清肺汤：治肺气壅盛，白云赤肿，弩肉侵睛，多泪。

大黄 当归 木通去节 赤芍药 桑白皮炙 地骨皮 茵陈 麻黄去根 乾葛 粉草炙 杏仁去皮尖，炒 知母炒，等分

右咬咀，每三钱，水煎食后。

透明丸：治外障热肿，腑脏实热不过。

苦参四两 黄柏二两，去粗皮 寒水石二两 芎须一两，洗 升麻一两 山梔仁一两

右为末，面糊丸，青黛为衣，麦门冬汤下，食后。

天麻丸：治肝肾俱虚，眼昏或生黑花，乱飞如蝇虫翅羽，长流冷泪。

天麻酒浸 枸杞子酒浸，蒸 巴戟泡，去心 苻蓉酒浸 白术煨 黑牵牛炒 破故纸炒 白蒺藜

炒 当归 酒洗。各一两 兔丝子 酒蒸 白茯苓 各二两。
虚加附子 枸杞子 疑重见 菊花 各一两 青盐 半两，别
研 川乌 草乌 各一两 雄黑小乌豆 半升。以前十四

味为末，以三乌用水先煮一日，烂为度，焙乾，作末，同前末

右酒糊丸，梧子大，空心盐汤下。

磁石丸： 治肝肾不足，体弱眼昏，内障生花，不计远近。

磁石 三两，醋淬、水飞 牛膝 酒浸 巴吉 去心，酒
浸 肉桂 远志肉 乾姜 炮 附子 炮 黄芪 蜜炙
防风 覆盆子 炒 柏子仁 炒，别研 地骨皮 各制
净，取一两 鹿茸 酒炙 白茯苓 兔丝 酒蒸 生乾
地黄 当归 各二两

右为末，炼蜜丸梧子大，空心盐酒汤下。

三仁五子丸： 治同前。

兔丝子 制 五味子 枸杞子 酒蒸 覆盆子
酒浸 车前子 酒浸 酸枣仁 去壳 薏苡仁 炒 柏
子仁 炒 鹿茸 苁蓉 当归 熟地黄 沉香
茯苓 各等分

右为末，蜜丸，空心盐酒下。 澹寮
方加川芎、白芍药，除五味子，用地肤子，
名四物五子丸。

椒红丸： 治肝肾俱虚，眼昏渐成内障，
而兼气者。

花椒 去目 苍术 制 白术 煨 白茯苓 黑
牵牛 炒 川乌 枸杞子 酒浸 巴吉 泡，去心 防
风 羌活 各等分

右细末，蜜丸梧子大，人参汤下。

乳香丸： 治男子妇人，血不舒活，内
外翳障。

乳香 没药 别研 五灵脂 麻黄 去节 附子
炮 当归 川乌 炮 草乌 炮 牛膝 酒浸 川芎 肉
桂 羌活 全蝎 去稍，盐水炙 防风 姜蚕 洗炒。等分

右为末，酒糊丸梧子大。身热痛，薄荷
汤下；冷痛，炒姜酒下；损，松节酒下；头痛，
葱茶下；妇人血风，当归酒下，常服盐汤下。

五乌丸： 治老人妇人眼昏。

细辛 何首乌 乌药 各一两 川乌 炮 淮
乌 炮 五月雄小乌豆 防风 粉草 炙。各半两

右以乌豆煮熟，焙乾，入众末，同为末，

米糊丸，弹大，茶清食后嚼一丸。

榛皮散： 治暴赤肿障，疼痛洒泪。

当归 黄芩 川芎 荆芥穗 宣连 山梔
仁 羌活 赤芍药 榛皮 黄柏 蔓荆子 各等分
右细锉，用新水漉去沙灰，用二大钱煎，
温热泡洗。

青金散： 治烂弦风，赤肿热痒。

铜青 滑石 蚌粉 等分 轻粉 少许

右为末，桑叶煎汤泡洗，加少青盐更好，
去弩肉翳膜，加少真白矾。

至宝金丝膏： 治暴赤客热，一切外障。

当归 羌活 生地黄 黄柏 榛皮 蔓
荆子 川芎 黄芩 赤芍药 山梔仁 宣连
大黄 细辛

右逐味修制洗择，秤各等分，入净铜锅
内，用净水浸过药寸许，煮令透，去滓，取
见①在浓汁，以上等结沙好蜜，与浓药汁相
停和，入铜锅内，再煮令沸，以两重绵绢滤
过，锅器内熬成膏如线，四季加减火色。续
入没药、国丹②飞过如面，更加脑、射，随多
少尤佳，系点眼膏，或用汤泡溶洗亦可。

朱砂煎： 治外障顽翳赤脉。

明朱砂 研细，水飞 硼砂 蕤仁 去内外心壳膜油
海螵蛸 去壳 脑子

右研令极细如粉，无瑕，入少射香同研，
乾点，障白厚重，加马牙硝少许，同研。

郁金散： 治赤肿疼痛。

大黄 荆芥穗 薄荷叶 郁金 朴硝 等分
右为末，用鸡子清，或嫩苈根白者，打烂，
调贴眼眶上及肿处，加生地黄尤好，痛加乳没调。

乳香散： 治睛疼。

乳香 没药 青皮 陈皮 草乌

右为末，茶清或鸡子清调贴眼眶上。

周益公阴德录： 有贵宦患气障，眼不
见光明，梦观音授方：取官局蜜蒙花散、拨
云散、菊花散和匀，茶清调，日三服，光
明复初。

① 见：普济方卷七十四眼目门引永类铃方作“现”。

② 国丹：普济方卷七十四眼目门引永类铃方作“水”。

眼 门 七

经 验 秘 方

眼 目

治眼枕头方：

薄荷 荆芥 羌活 北细辛 甘菊花
川芎

右为粗末，枕头内装。简奇方同。

搐鼻通顶散：治头风眼疾。乔总管常用。

金头蜈蚣两个 全蝎两个 滑石五钱 盆硝
二钱半 乳香 没药 川芎 石膏各一钱 细辛
霍香叶各半钱

右为极细末搐，或芦管贮之，以鼻吸上。
专治男子妇人偏正头痛，及眼目昏暗，暴赤
甚者，日三五服，立效。治眼加青黛、薄荷
叶各一钱。

六圣散：搐鼻。治头风眼疾。

乳香 没药 雄黄 川芎末 石膏末
草龙胆末 防己末 以上七味各一钱 硝三钱，另研
全蝎末一钱

治眼云翳拥热：

苍术一斤，净 木贼四两，去节 黑豆三升

右用于沙器内，河水三两碗，煎得所，
于碗瓶内盛之，时时食后服黑豆子，不拘多
少。

明目退翳：徐伯桓经验症可。

甘菊花四两 枸杞子二两 苁蓉酒浸 一两
芭戟一两

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服
一丸，茶清送下，食后，日进二服。

治热拥眼疾：

苍术一两，净 木贼一两，去节 黑豆二升

右用河水三升，熬数沸，磁器内盛，每
日温洗。

洗眼药方：汴梁李主簿年七十岁，患
其眼目不见，于二月间，遇一道人得此方，用
熟皮硝六钱重，温水洗，澄清，洗至一年，
目如童子。此方治可一千余人，大有神效。
每月至日洗十遍。

正月初七日 二月初八日 三月初四日
四月初五日 五月初二日 六月初四日 七
月初五日 八月初六日 九月十三日 十月
十五日 十一月十五日 十二月十五日 闰
月依前洗之。

治恶眼：

鸡爪黄连 生姜

右将生姜擘开，放黄连在内，纸裹水湿
过，慢火烧，量久，取去姜不用，只将黄连
锉碎，用无裯青纱裹，热水泡，淋洗眼内。

眼药大效：耿太监相公经验。

白蜜一斤，炼过，滤去滓 好黄丹四两，水飞 好
诃子八个 东南槐柳枝一握，煎汤一大盏

右四味，同于铜器中，慢火熬，同东南
槐柳枝搅，至大半再用重绢滤去滓，再熬
成膏，于磁盒中，油绢裹，放井中一宿出，用
点眼，临卧点，大有神效。

治眼明目去风泪等疾。大效。

川芎三两 羌活二两 夏枯草 蝉壳一两
白芷三两 甘菊花二两 防风二两 香附末二两

右件如前，各碾为末，不须见火，用茶
汤调服，食后服之，每日凡三服，此疾立效。

① 同：按文义应作“用”。

郭文卿相公催煎至海州，为眼热花运，司胡奏差亲验方传，得大效。

仙方通神膏： 治眼生翳膜，赤脉努出，涩痒，疼痛有泪，除昏退翳，一切眼疾并皆治之。

乳香一字，研 硃砂一字，研 白矾一字，飞研
当归一钱 麝香半钱，研 黄连二钱，去须 白砂蜜半斤 青盐半钱，透明者，研

右药除蜜外，先研令极细，却同蜜一处拌匀，入新筒内，用油纸数重，两头裹住，以线紧扎，勿令水入，于净锅内于新水，立悬竹筒口向上，入离筒口可争一寸半。煮药自早至午，水少即添，可煮三时，取出；倾药以绵绢滤去滓，入净磁器内，埋于地上一宿，取出，用金银箸蘸药点眼大角，提眼上皮揉眼太阳穴，少合，自然开快，再点再合，点三五次合透，用温水洗之，其病自下，大有神效。

御用神明膏： 治攀睛痿肉奇妙。

黄连半斤，锉碎 诃子三十个，去核 蕤子仁半斤，杵碎 当归四两，锉碎 密陀僧四两，水飞 黄丹二十两，水飞，取一斤 好蜜三斤四两，去蜡，用净蜜二斤 乳香四两，研 没药二两，研。二味同以水飞 血竭四钱，研 炉甘石炼，童子小便淬，水飞过，半斤 槐柳条各一大把，锉碎

右五味，锉，药用河水一桶浸一宿，入砂锅内熬至两碗以下，取前汁一处滤去滓，别用铤炼蜜，开搭去蜡，以葱白搅去粘性，先入丹熬，至先武后文，以槐柳条常搅，次下陀僧、甘石，直至药欲成，入乳、没、竭三味，搅要手巧妙者。既成膏子，或倾油绢上，或倾豆粉盘上，每用或以温水化点，或杵罗为末点之，尤妙。谯人贾通者传，久用极验，可秘之。

点眼玉屑散： 去冷泪，截赤定痛，截恶眼，拣好净朴硝二斗，用河水二桶，用萝卜二个，切作如指厚大片，同下釜内，滚七分，取出萝卜不用，将硝脚盆内盛顿，冷定，将清水澄去，次日硝定，另纸袋用针遍刺窍，

装硝在内，悬于通风处，至三月后化开，若白雪，细绢罗过点之。不通道路者，点两个月后明如初。修制依十一月、十二月盛寒之时。

复明丹： 治眼不通道路，此一料药必然如初，及治外障气眼。

乌梢蛇 甘草 薄荷叶 防风 荆芥穗 何首乌各一两 天麻二两

右为细末，炼蜜如弹子大，每服一丸，食后临卧细嚼，茶清送下。简奇方同。

黄连膏： 治眼痛不可忍者。

白矾 黄连 甘草 乳香 杏仁

右等分，同于口内嚼烂，以绵滤过，以指头粘于眼皮上，洗之即愈。

夜光丸： 治男子肾虚血弱，风毒上攻眼目，视物昏花不明，久而渐成内障，常服降心火、益肾水、除昏退翳，可认细字。

周祥卿传成之经验，郭文卿相公亦经验。

天门冬去心，火焙 麦门冬去心，焙 熟地黄 生地黄怀者佳 新罗参去须 白茯苓去皮 乾山药各二两 枸杞子拣净 金钗石斛酒浸 牛膝酒浸 甘菊花 草决明炒 羚羊角另捣。以上各一两半 肉苁蓉酒浸 五味子 白蒺藜炒去刺 防风去芦 甘草 黄连 枳壳去瓢，麸炒 贯川芎 生犀角另捣 青箱子各一两 兔丝子一两半，酒浸

另加下项药：元方内无加。 谷精草一两 当归二两 密蒙花一两

右为细末，炼蜜为丸，如桐子大，每服五十丸，空心盐汤温酒下，俱效。郭文卿相公亲服屡效。

青金膏： 治风眼。

乳香一钱 龙脑少许 青黛一钱 薄荷一钱 盆硝二钱

右为极细末，鼻内啗之。

青金散： 治眼目头风。嚏鼻男左女右。

薄荷一两 盆硝三钱 川芎三钱 青黛三钱 龙脑少许

遇仙膏： 孙嘉卿母病目，此方治痊。

芦甘石七两，用黄连锉碎，又用童子小便一大碗，浸黄连一宿，用砂锅一片，坐于火上，置甘石，上再用锅一片盖，以煨

红，时时蘸连水，水尽，取甘石细研如腻粉，秤五两。黄连用三两
当归一两 乳香三钱 轻粉二钱 麝香半钱 黄丹
水飞，乾，秤二钱 乌鱼骨去皮，秤半两 硃砂四钱，
温水半盏化开，澄去滓垢，用水煮乾，刮药下，秤二钱 白丁
香粉一两

右为极细末，用好蜜二斤，于铜锅内熬
数沸，去蜡，秤二十两，再下锅，速令人以
竹片搅，至赤色下甘石，次下丹，俟药相合，
时时下药尽，成膏子倾银器内，每用皂角子
大一块，水半盏，化开温洗。

加减四物汤： 截赤眼。

四物汤半两 草龙胆六钱 汉防己三钱

右作一服，水一盏，煎至五七沸，去滓
热服。

又方： 治赤眼痛甚。

当归半两 赤芍药半两 牛膝半两 乳香
三钱 没药二钱 麻黄三钱 甘草二钱 陈皮三钱
御米壳半两，蜜炒

右为咬咀，每服半两，水一碗，煎至七
分，去滓，临卧温服。

洗眼截赤定痛：

杏子五个，去皮 梔子一枚 甘草一寸，去皮 白
矾

右先嚼杏仁，与唾津同吐于磁碗内，次
嚼梔子如前，次甘草亦嚼，次入白矾半个枣
儿大一块，新汲水二大盏，用柳枝搅，澄清
洗。

还瞳散：

炉甘石七烧七蘸 青盐一钱 脑子半钱 铜青
一钱 硃砂半钱 麝香半钱

右同碾极细末，点眼两角，一两时辰，
用汲井水洗之。

治眼法： 先嚼黄连数茎极细，嗽于盏
内，次嚼杏子十枚，去尖皮依前。又嚼甘草。一根。

右三般添水，银器或沙石器，重汤数沸，
入白矾一块，洗眼热妙。如冷再煨热洗。

神效仙方： 治眼昏暗等。

苻蓉 牛膝 巴戟各一两，三味用酒浸一宿，曝乾
黑附子一两 枸杞子一两 甘菊花二两 川椒

二两，微炒 苍术净，二两 茴香二两 熟地黄二两
青盐三钱，用河水三升，同附子砂锅内煮，候水尽，将附子去皮
脐，切作片子

右为末，酒糊为丸，如桐子大，每服三
十丸，空心，温酒或盐汤下，乾物厌之。

洗眼方：

乳香三钱 铜绿一两 铜钱开元或半两钱一百文
杏仁一两 甘草 黄连 赤芍药 当归以上四味
各一两

右用新磁罐，腊八日，六月六日水浸，
用铜匙箸一枚顺搅，用水五升，上寅日东流
水妙。并食药于后：

当归 羌活 独活 防风以上各一两 荆芥
五钱 蛇蜕五钱 蝉蜕半钱 川芎一两 香白芷
一两 菊花五钱 甘草五钱 薄荷五钱

右件为粗末，口嚼食后。

点眼方：

龙脑一钱 朱砂二钱 蕤仁半两，净去油壳，秤
杏仁去油，秤取二钱 硼砂一两 海螵蛸一钱 轻粉
一贴 真珠一钱半 马牙硝一钱

右乳钵研细，点眼。如有翳膜，用牙硝、
轻粉；如无翳膜，只用七味；目有白膜，再可
加白矾、青盐、麝香些少。

治赤眼肿痛冷泪： 金陵马太医经验大效。

黄芩五钱 当归三钱 赤芍药二钱 甘草
三钱 杏仁十个 北枣六个 铜钱六文 明白矾
少许

右咬咀，一料分作两处，以绢袋装在内，
水一大盏，煎至五七沸，澄清热洗，银砂石
器熬。

还睛丸：

柏叶 白芝麻 椒目 邓菊花 荆芥穗
以上各等分

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服
一丸，茶清，清米泔汤亦可，食后服。 川
椒一斤，拣净，闭目者不用，拣净地，以桑柴
火烧地红，用新水洒，烧地有气，随即将白纸
二张铺，椒摊于纸上，新瓦盆合定，周围黄
土泥封半日，去火毒，乘汗晒乾，木臼内捣

去白皮，取细出为末，以生蜜为丸，如桐子大，以生绢袋盛，于通风处挂。每日空心，茶酒下十丸至十五丸，半年加至二十五丸，并无忌。

复明神效散：截赤眼定痛。郭文卿亲验大效。

肥黄连二两 铜青半两

右二味为粗末，用碗一口，以少水温前药，铺于碗内，用艾约小钱大，快烧烟薰一时辰，全黑色，略晒乾用。

当归洗净 赤芍药 防风去芦各半两 滑石三钱 枯矾三钱 乳香半两 没药半两

右为粗末，每用二钱重，用净磁瓶煎三四沸止，用无灰皮纸盖，开一窍薰之。郭文卿任浮梁州知州，目疾，彼中秀才林太初传，亲用如神，服此即愈。

洗眼月日：

正月初八日 二月初一日 三月初五日
四月初八日 五月十三日 六月初一日 七月初七日 八月初三日 九月初一日 十月二十一日 十一月二十四日 十二月二十八日

右用桑柴烧灰，滚水泡澄极清，滤净，通手水洗之，屡有效验。柴灰不以多寡泡之。

治眼洗头月日方：泗州李察判年七十岁，患双目二十余年，于滁州，陈公茂传得此方，每月用桑柴灰一合，滚水三大碗簪，再澄清洗头，一周岁两目如童眼。洗头日期于后：

正月初八日 二月初八日 三月二十四日 七月初七日 八月二十日 九月二十一日 十月二十三日 十一月二十六日 十二月二十九日

右件洗头日，要戒慎酒、内^①、葱、韭。此方大有神功，可医千万人。

圣僧散：吕九山总管安抚经验方。

青盐三钱 铜青二钱 真胆丸三钱 黄丹三钱 南硼砂三钱 硃砂二钱半以下。已上六味纸衬略见火 麝香一钱 片脑 轻粉一钱 白矾 蕤仁半两，

净去壳，碾细七次去油 炉甘石二两，净，煨七次，每一次童子小便内淬，七次了，然后捻极细，并花水飞过，取净末，令乾，不见火，方入众药

右十二味，于内坚硬者，各研细了，然后合和一处，研极细，用三重花纸罗过，收入砂合内，勿令透气。每用少许，于温汤内绵滤过，仰卧就，以绵沾药汁滴于眼中，勿令漏出药汁，然后起身。

膏子点眼方：吕三总管经验方。

韶粉一两 蜜十两 黄丹一两 麝香一两 脑子少许

右三件药同煎，如药熟，入麝香、脑子，每一点如绿豆大，点于眼角。若有昏膜便退，风眼冷泪眼，一点便效。

眼药光明散：江浙省通事王和卿郎中传，可为至宝。

甘菊花去枝梗 荆芥穗去梗 黄连去土 密蒙花 木贼草去节 香白芷 细辛 川芎 地肤子 麻子 羌活 甘草 苍术去粗皮 石膏生用 藁本去土 薄荷去梗

右一十六味等分，为细末，每服二钱，用蜜水调下，或茶清、米泔水调亦得，临卧服之。其功甚速，大有神效。

治明目不渴。夫人心生血，血生气，气生精，血气相合，令人鬓发不白，颜色不衰。为人多服热药而夭阏者，有纵知服二地黄，而不知用天麦二门冬为引也！天门冬引入生血之地，麦门冬引入补血之地，又以人参主通心气，诚不可忽。

生地黄净洗 熟地黄净洗，再蒸 天门冬去皮 麦门冬去心。各四两 人参重二两

右五味，为细末，炼蜜为丸，如桐子大，每日空腹，临睡，沸汤送下五十丸。令人不渴，可济长生，名固本丸。

青金散：治眼目暴发，赤脉侵睛，风毒肿疼不可忍者。

黄连去须，净，五钱 当归去芦头，净，五钱 乾生姜二钱 甘草二钱 芍药去皮，净，三钱 草龙胆

① 内：按文义应作“肉”。

去芦头，净，三钱 铜绿一钱半 杏仁去皮尖，七十个
白矾一钱

以上九味，咬咀，每用三钱，水一盞，煎三五沸，重绵滤去滓，温洗。如疼不可忍者，加生姜三片，白矾加一倍，同煎神效。此方济南眼科太医院刘副使男刘总管任瑞州路泰定二年正月吉日抄录。

千金散： 治一切偏正头风，及眼疾暴发，上焦风热。此方尚左丞传与答刺罕丞相常用。

百节菖蒲 石膏 顽荆叶 藜芦耳 川芎 白芷 谷精草 薄荷叶

右各等分，为极细末，口含水，鼻喘之。

龙珠散： 点眼截赤定痛。安吉路镇守万户亲经验。

真珠五钱，别研 南硼砂五钱，另研 乳香五两，另研 川芎五钱，另研 荆芥五钱，另研 雄黄五钱，另研 炉甘石桑柴火煨七遍，水飞过，五钱 乾菊五钱，另研 薄荷五钱，另研 甘草五钱，另研 乾山药五钱，另研 蔓荆子三钱，另研 轻粉四钱 粉霜四钱 龙脑四钱 麝香少许

右件一十六味，晒，研极细末，点眼大效。

圣药丸： 治眼疾，食后服。治远年近日诸般内障，风暗气血，一切眼疾。

川芎一两 当归一两 栝蒌根六钱，生用 蝉壳五钱 川椒七钱，去子 蛇蛻皮三钱 甘草浸洗 蔓荆子二两 楮实子五钱 密蒙花一两 枸杞子一两 木贼二两重，去节，用童子小便浸一宿 地骨皮一两 薄荷叶五钱 羌活一两 白蒺藜一两半，炒 乾菊花一两 川黄连三两 荆芥穗一两

右一十九味，为细末，炼蜜为丸，一两分作十丸。每服一丸，细嚼，食后服之，日进二服。有翳者，清米泔水下；睛暗者，当归汤下；气昏瘴者，木香汤下；如妇人血昏者，当归、薄荷汤下。吉安刘万户自经验方。

鹰疳眼药： 兼治大人小儿赤眼暴发，痛不可忍者，用此药神效。林州郭家修合，董金事传。

净黄连半斤 玄精一两，槌碎

右二味，用水一桶，于砂锅内，熬至一碗另放，盖，再用水一大桶，依前熬至一碗，另放，用纸盖，如此四五遍，连净为度。将前药同一处砂锅内滤，熬至一碗，再用净纸新绵滤滓极净，用白磁碗盛，加真片脑一钱重，研极细，入药搅匀，以重汤煮药碗，渐至稠浓，于碗边旋刮下，丸如绿豆大。若药粘难丸，以清油蘸指，用油蜡纸花盛放，腊月修合大妙。每用半丸，儿孩儿乳汁化开点眼。临时忌鸡、犬、妇人。

救苦丸： 治大人小儿，赤目暴发，肿痛不可忍，恶翳遮睛。

黄连一两，净 当归身三钱 甘草好者，一钱 右同锉细，用雪水半碗浸一宿，以慢火熬，约至一半，以绵滤去滓，再用水一碗，熬至半碗，滤净，同先取汁，银石器内慢火熬作稠膏子为度，摊在碗内底上，倒合一物盖之，用艾一二大弹大许，底下燃之，用艾烟薰膏子，艾尽为度，再入下项药：朱砂一钱，水飞 脑子半钱 乳香 没药各半两

右同研极细，入黄连膏内搜和为丸，如粟米大，真绿豆粉为衣，每用二丸，点眼大角内，仰面卧，药化则起，熬此药如无雪水，河水亦得。 医林方治目赤疼痛不可忍，点之。黄连一两 当归三钱 甘草一钱 右件锉如麻豆大，水半碗，浸一日，来日熬煮去一半，去了滓，又熬成膏子，其膏子摊在碗内，倒合过碗用物支起，用熟艾弹子大一块，其艾在碗下薰，令烟尽为用。再下没药半钱，乳香半钱，龙脑半钱，朱砂一钱，水飞为末，与前药同和如鱼胆丸，绿豆粉为衣。

神仙退云丸：

白蒺藜一两半，炒 川椒一两半，炒 川芎一两半 当归一两半 楮实半两 黄连半两 蝉壳半两 薄荷叶半两 栝蒌根六钱 地骨皮一两 甘草花 荆芥 密蒙花 蛇蛻以上四味各三钱，用甘草先熬，水浸过，乾焙 蔓荆子二两，炒 木贼二两，去节，用童子小便浸两宿，焙乾 白蒺藜一两半 川椒一两半，炒，闭目者不用

右件十六味为细末，炼蜜为丸，每两作一十丸，每服一丸，日进二服。各用下项饮子：眼睛青盲者，当归汤下；气障眼，木香汤下；眼常昏，好酒下；头风眼昏，茶汤下；小儿豆疮成翳，谷精草汤下；妇人血音眼，当归煎薄荷荷叶汤下。

羚羊角散：治久患双目不睹光明，远年近日，内外气障，风毒昏暗。

羚羊角^锉为细末，二钱半 羌活 密蒙花 木贼^{去根节} 香白芷 细辛^{去苗叶} 川芎 甘菊花^{拣净} 荆芥穗 藁本^{去苗土，净洗} 甘草^{炙，去皮} 黄芩^{三钱，去黑心} 苍术^{各一两。米泔水浸，切，炒}

右为细末，每服二钱，温熟茶清调服，食后。

还睛丸：治内外障眼，服^①有肾晕，或无肾晕，视物不明。

枸杞子^{洗净，炒} 甘菊花^{各二两} 川芎^{一两} 薄荷叶^{一两} 苍术^{六两，米泔浸，夏秋三日，冬浸五日，去皮切作片，晒乾，微炒}

右为细末，炼蜜和丸，每两作一十丸，每服一丸，细嚼，温茶清送下，食后。

神圣复明丸：专治青濛遮暗，内外障，不见分明。中统元年七月十三日，驸马扎撒赤儿忽患眼疾，不通道径。至元二年正月旦日拜年，圣旨问：驸马扎撒赤儿不见，那里去？回奏患眼三年。圣旨道，教天下医人，医者兴元府太医马太医一年服效大明，赐银五十两、金十五两、珠子十二两。用药下项：

羌活 独活 羚羊角 石决明 草决明 当归 生地黄 熟地黄 细辛 密蒙花 川芎 木贼 白蒺藜 枳实^{以上各半两重} 苍术^{一两} 赤芍药 川椒^{各二钱半} 甘菊花^{半两}

右为细末，炼蜜为元，如桐子大，每服三十丸，茶清送下，食后服。简奇方同。

夜光膏一料：

黄连拣黄色肥者，去须，秤四两，折碎，走水淘洗净，用槐柳枝拨出，控稍乾，近腊月中气，用腊水三升，浸于瓷罐内，封盖七日，放暖处。用雪水妙，冰水亦可。当归身半两，

折碎，淘洗如上，与黄连同浸。诃子一对，即诃梨勒也。打破去核，将皮淘净，与黄连同浸。棕猪胰子二个，掐去脂膜，以秆草叶裹，清水内搓洗至净，细拣去草叶，用刀作切小片，腊水内濯去腥，槐柳枝漉出别放。甘石取药末四两，白色微黄者佳，置甘锅内，炭火围烧，上用砂锅片盖锅口上，一放熟火煨至锅红，用钳取出，倾于童子小便内，沸定为度，依前再烧蘸，通七遍，乳钵内研极细无声，少添水再研，再添水飞，不尽者再研，倒水再如此数次，去沉底滓，待细药沉底，将碗慢侧去水，药上铺净绢帛，上铺净纸二重，上摊桑柴灰渗水，纸并灰频换至水乾，日中晒，或暖炕上盖放至乾为度，用净纸收裹。若得隆德官所出者，名曰京石，为最良。黄丹细腻，掷于壁上不落者良，飞，乾秤四两。铜绿若用开元钱硃砂撞者，又名峒青，更妙，不须水飞，种法在后。用雄黄二钱半，色如鸡冠，不挟石而不臭者良，研飞如甘石法。青盐半两，走水淘去泥，漉出吹去水，控乾，研为极细。麝香一字，真者，手捻著指细腻。又云味苦者良。轻粉二钱半，与麝香同研。硃砂二钱半，先净，微青者良。瓷盏盛水，将硃砂放水中，汤瓶盛水置火上，瓶口上坐盏，待硃砂滚开，水向上有凝结者，用铍儿挑出，待乾秤，不须研。马牙硝二钱半，研细。以上飞研药味，除甘石、黄丹各另收裹，其余细药一同和匀。鹅梨十个，用水洗净，控乾，竹瓜篱内捺碎，用净生绢纽。蜜一斤，陈者良。

右件淘浸、飞研药味，并洗涤器皿，俱用腊水极妙。煎熬，并用度法，上项浸药至七日，洁净房舍内，用净砂锅，文武炭火，旋添碎炭，将先浸黄连等三味倾于锅内，每添炭时用板盖锅，以防灰尘，黄连等滚数沸，下猪胰，用滚猪胰化，用绵隔去渣，滤于元浸

① 服：按文义疑作“眼”。

药罐内，将蜜下锅，用细槐柳嫩枝各一条，夹去须葱一枝，细线系定，搅蜜，滚数沸，蜜红色，以绵隔去渣，滤于净碗内，重热汤内浸碗，取不凝也，将先滚过药汁，再用绵滤于锅内，滚数沸下梨汁，滚数沸下蜜，滚数沸下甘石，搅匀，下研细药味，搅匀，下黄丹。用小指大长尺许带皮槐柳枝各二条，下削作马蹄状，挡底及四边，始终不住，慢慢左手顺搅，熬至不粘手为度。杖上粘药用竹刀刮下锅内，乘热倾于瓷盖钵内，凉处收藏；锅内粘住药，火上坐锅，少添腊水，用槐柳枝刷濯三五次，锅净即止。药水瓷罐内收盖，天寒窝藏。先洗眼用，无瘀肉翳晕，不用麝香、轻粉、雄黄、硃砂，马牙硝亦可。每用大如鸡头仁，净磁盏内，用温水二杓浸开，重温药盏，钗头夹净绵少许蘸药，临卧热洗，眼涩为度。病大者，日洗二三次，十日一次换药，先用热水洗眼净，随后用药甚效。忌湿面、杂肉、酒、蒜、姜、醋发病之物。如乾点，将药另作如鼠粪状，一头置于眼大角内及上下睑，觉行性，去药亦可。黄连等先滤下药渣，晒乾收藏。若有眼新发者，用多半抄水二大盏，同煎数沸，若渣澄清者，重汤内温热洗眼浊，服之亦效。

种空青法：

朴硝半两 草龙胆二钱 白蒺藜一钱 仙灵脾一钱 旋覆花头一钱

右件五味为细末，和净黄土一碗，并花水和成稠泥作块，板面上摊，抹圆平作饼。净室中掘小坑，方圆深各约尺许，将药泥饼铺于坑内，将洗净开元钱四十九文，背上对，前面亦写开字，所书之字向上，字头向北，字脚向南，摆于泥上，用净硃砂碎如绿豆大，每钱背四面，每面各放一块，用净小盆盖定，周围净黄土泥封，盆边上喷水令湿，盖覆勿令透风气，亦忌妇人、鸡犬见之。春秋待五日，冬待七日，开盆，钱上露珠，青如翡翠，用竹篦拨于净瓷碗内，钱上有粘住青绿，待少时凝定，或炙火上炙乾，用竹篦刮下，其

青绿约重六七钱，眼药一料，内宜尽用之。若钱再用，出青较少，宜加钱数，下锅自开，不须研细。

光明膏：治男子妇人远年日近，赤涩翳膜遮障，泪多羞明，及时行赤眼，肿痒涩痛，悉皆治之，常用明目增光。

生姜一斤净洗，搯取自然汁，澄淀粉膏，去清汁不用 片脑一字 通明糖霜半两

右三味，入乳钵内和匀成膏，凡用时，输箸点些子在眼，大效。

飞丝入眼，赤肿等状，百药试之不效，宜用捷法，可珍爱之。筒子硬炭煨红，候成白衣，不拘多少，男左女右手，用大母指指甲刮少许，同泡汤，候清，盛热洗之，虫翳膜随落盏中立效。简奇方同。

治赤烂眼冷泪方：李叔固丞相常用大效。

京甘石

右用童子小便煨七次，三两重碾细，水飞，黄丹一两重，和匀，眼角赤烂冷泪，于眼上搽之数次大效。无童子小便，黄连汁煨甘石亦可，水亦可搽。

治眼疼赤肿方：

九节黄连一斤

右用水五碗，文武火熬成膏，滤去滓，再用蜜半斤，煎一沸，滤去滓，入前药，再用梅花片脑些少入前药，用罐盛，密封之，旋用立效。

茯苓正气散：明目暖水脏，退云翳，亦治头风。

加茯苓白者三两 苍术五两，米泔水浸三日，去皮 枸杞子二两，盐炒 简奇方三两 川椒二两，去子 乾熟地黄二两

右件为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，盐汤送下，不拘时候。

眼药：

铜青一钱 灯心三寸 朴硝二钱 杏仁三个，去皮尖

右件为细末，用久年霜梅为丸，用无根水化开，洗二三次，立效。

眼药：

右用萝卜，生蜜敷其上，火炙，如此四五度，空心服三五枚。简奇方同。

眼药：

用好北枣二枚，擘开去核，将白明矾填于枣内，灰火焙化矾，却用枣，将凉水解蜜小半盏于磁器内，煮沸三二度，候冷点眼大效。简奇方同。

四神丸：治肾经虚损，眼目昏花，补虚益损，及云翳遮睛者。

甘州枸杞子一斤，拣去白醭青烧者，分作四分，一分四两用川椒一两炒，一分四两用小茴香一两炒，一分四两炒，一分四两用芝麻一合炒，及炒时先用好酒润过，不然恐炒过药性也。

右件炒过，将川椒等三味筛去不用，止用枸杞子，加熟地黄、白术、白茯苓、甘菊花各一两，同枸杞为细末，炼蜜为元，如梧桐子大，每服五七十丸，空心，温酒送下。

眼药：

木贼二百节 荆芥穗二百个，新者 川椒二百粒 楮实子七个，新红者

右为细末，炼蜜为饼，或作如此大丸，茶清下二丸，不拘时，食后。简奇方同。

治赤眼及昏痛，紧闭眼勿开，一器急救仙方、卫生易简方成熟汤一器。以手掬沃之，不用手揩，汤冷则止，日频沃即安。妙处在闭目。备预百要方眼风赤方：铜器中盛热汤，以手掬熨，坚闭勿开，不以手揉眼，汤冷则易。此法能治三十年疾。

诸般眼疾：

当归尾 防风 羌活 荆芥穗 菊花 甘草 车前子 黄芩 大黄 草决明 赤芍

药 牛蒡子 薄荷叶 山梔子 生乾地黄 右等分，为散子，水煎服，为末蜜丸亦可。

治眼神方：武陵张元老尝患眼失明，得观音洗眼方，用谷树枝尖即造纸楮树。不问长短，晒乾，或焙乾，去皮毛，烧存性，汤泡澄清频洗。仍要密绢滤过，不要滓浊，要至诚宁耐，久日自验。有妇人患眼三十年，用此一年而安。如盲人可择日斋戒用之。简奇方同。

点眼翳障及诸疾，每料朴硝十两，明净者，汤泡，以笏箕盛，好纸滤过，将瓷碗盛，以炭火熬乾，置地上一宿，国丹二两，飞过，麝香半钱重，同研，绢罗过，以点眼内。急救仙方绢罗过，加脑子，再研，点眼内。

眼药方：

青盐 甘草 古老钱一百二十文

右用腊水浸四十九日，洗眼为妙。

赤眼暴发：

菖蒲细嚼，手帕裹，置于眼内即愈。

治眼住痛：

当归尾 黄连 荆芥 汉防己 赤芍药 甘菊花 木通 龙胆草 谷精草 桔萎根 大黄 川芎 连翘 生地黄各等分

右咬咀，每服二钱，水一盞半，煎至七分，去滓，食后温服，二滓并煎。

治眼暴痛：

黄连一两，净，打碎 秦皮二钱 当归尾三钱 杏仁一钱，去皮尖 牙硝一钱 片脑二钱，研细

右锉碎，水煎，绵子滤去滓，入脑子点洗。

羊肝丸：治眼疾，去脏毒。鸡爪黄连五钱，为细末，白羯羊子肝捣烂为泥，同丸，每服三十丸，温浆水食后送下。

经验良方

眼

还睛丹：治远年日近，久患双目不睹

光明，内外气障，拳毛倒睫，一切眼疾，并皆治之。

羌活治脑热头风 密蒙花治羞明怕日 白芷清头

乾菜子起倒睫 细辛起倒睫 苍术明目暖水脏 川芎
治头风 火麻子起拳毛 防风去叉 藁本治头风 当
归 栀子仁 黄连 桔梗 甘草解药毒 菊花
薄荷 连翘 石膏治头痛 川椒 枸杞 天麻
乌药 荆芥穗治头痛 木贼退翳障 黄芩退心热。各
一两五钱

右为末，蜜丸如弹子大，每服二丸，细嚼，食后，温酒化下。宣明论为末，每服二钱，蜜水调下，或茶清或米泔调亦得，日进三服，十日渐明，二十日大验。此方救人甚验。

无比地黄丸：大能明目，补益肝肾，及治眼生黑花，乍结内障，目力损亏，逢风有泪，久服神效。

肉苁蓉四两，酒浸 枸杞子四两 当归 川芎 防风去芦。各二两 菊花 楮实拣，焙 巴戟去心 荆芥穗 白蒺藜各一两半 决明炒，一两 生乾地黄四两

右为末，炼蜜为丸，如梧子大，每服三十丸，空心，盐汤下，或温无灰小酒下。

予往年到临江樟树镇宝金山，僧傅院主修建华光阁，见有问僧求疗眼药者众，其僧借此药资助日计，及修造用度。一日谈间因言内障，僧云：金针拨去翳障万中无一，缘眼属肾，肾惫方见此病，莫若才见眼无赤无粪而昏者，即是肾惫，须服补药，不致瞳人有亏。予数年后，在都会随朝眼科章太医云叟者，曾云，内障无针拨之法，瞳人属肾连胆，讲议亦同。尝得宝金山傅院主亲笔传授之方，予不敢隐，及他有已验方，并述于后。

圣效散：治诸般风热，风痒热毒，大人小儿生翳生膜，生血筋，但是一切外障眼疾并可服，如内障却不可服。

黄芩 北细辛 甘草 熟地黄 大黄 山栀子 赤芍药 当归尾极细者 牛蒡子 桑白皮各二两。有翳膜多加一两，无翳膜止依等分 菊花五两，去梗

右为粗末，每服四钱，水一盂半，煎八分，去滓，临卧温冷服。两滓再煎，早食一

服，午食一服，晚食一服，临卧一服。忌鸡、鱼、酒、面、糯米、碱、酸、热油，诸般生冷毒物。眼乃一身之主，如不能忌口，药亦无功，自陷此身生入地狱。每日只白煮精猪肉咽饭，或山药萝卜白菜，亦不可用热油，更可吃枣子、柿子、生银杏、土瓜、榧子、生葛。

治眼有血红，或有红线，及眼生粪，此便是热眼，可服前圣效散。

治眼开不得，或羞明怕日，此是风热牵闭，所以不得开，服万安散^①加前胡、芎、芷，香苏散^②加葱连须三根，煎服。方并见伤寒门。若脏腑紧涩，加大黄煎。若小儿翳障，及疮疹不得开，加新掘桑白根三钱重同煎，根新能泻肺，膜不生，翳便退。

治眼生外障，不问男女小儿，并皆治之。先服圣效散，不退，却服此药：

石决明一两，火煨 蒺藜炒，去刺秤 荆芥穗各二两 薄荷叶一两 人参半两，蜜炙

右各于地出火毒，研为末，食后，砂糖冷水调服。

男子妇人眼昏暗不生粪，此便是元气惫，肾经虚，夜间小便二三次，耗伤阳气，致生内障，脑中有风，或鼻流清涕，或脑脂流下，或瞳人开阔，此皆肾惫，黑水散也。可服参附大正气散加枸杞子，去梗炒，拣菊花蕊同姜枣，煎八分盏，去滓，食前空心服，合滓煎，仍服。锦鸠丸、青盐丸、山药丸、八味丸打和，食前温酒服，及四柱散、十味正气散、十全大补汤去熟地黄加附子、枸杞子、菊花蕊、姜、枣，煎服。

妇人服冷药过多，或崩，或白带，致令眼昏不见，亦可服前药急救。

治闷气血虚，气虚，肝虚，眼白俱赤，日夜如鸡啄，生浮翳等经月不愈，服之立愈。

老蚌壳烧灰 木贼草焙，锉为末，等分

右每服三钱，仲用姜枣同煎，和滓通口

① 万安散：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

② 香苏散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

服，当时有效应。诸般眼病皆可服，其药无毒，最妙。

治暴赤，洗眼汤：

当归尾极细者 黄连 赤芍药 防风各等分
杏仁七粒，去尖，男孩乳汁蒸过

右水半盏同蒸，乘热洗，冷则于热汤内坐热，又洗。

治眼赤肿。有人患此，每睡起赤，逾时又白，此血热，非肝病也。

右生地黄汁，用粳米半升，三次浸，三次曝乾，用磁瓶煎汤一升令沸，下地黄及米于内，煎成薄粥，半饱饥饮一两盏即睡，如此三次，立效。

治眼肿痛，十分大者：

生姜连皮用，切，勿令药入眼内

右生姜取自然汁，调飞过白矾末，贴放眼包上，痛止。

治胎风烂眩风眼：

蕤仁肉 杏仁各一两。汤泡去皮尖

右同研，入膩粉少许为丸，热汤化洗。

治盐擦眼，用茺蔚烧灰，淋汁洗之，久久可效。

治烂眩风眼：

右用山樊叶三十叶，扯碎，老姜三四片，二味用水饭上蒸，洗患处，立愈。

治肝血不足，眼目昏花，或生眵泪，久视不明，用笋蕹包九里尖草煨熟，捻入眼中，极妙。

医 林 方

眼 目

治倒睫拳毛：

蝟刺微妙 地龙去土。各一钱 火龙爪倒挂刺针是也。五个

右为细末，每服一字，含水，鼻内嚏之。

宣明丸： 治眼赤痛，大热上壅，目肿疼。

黄连 当归 赤芍药 大黄各等分

右为细末，炼蜜为丸，如桐子大，每服三十丸，加至一百丸，已利为效。

黑神散： 治目赤疼痛，不可忍者。

麻黄根四两，烧尽烟，七分有性，用盆硝二两，水少许化开，蘸一遍，水尽为度 自然铜二两，烧红，小便蘸 诃子肉半两 雄黄二两 红豆一钱 没药一两 乳香一两 萝卜子一两 良姜一钱 马兜苳二两，去隔

右件同为细末，噙水，鼻内嚏之，立效。

治拳毛倒睫：

川山甲炒黄色 蛇蛻皮 地龙去土。各等分

右为细末，噙水，鼻内嚏之。

治眼倒睫拳毛，不犯刀子并竹甲子，其

药在眼胞上，用草蓍尖微画动，泥药在上。

花碱二钱 石灰一钱

右醋调，泥眼胞上，自起，大有神效。

治赤烂风眼：

炉甘石不以多少，用木炭火烧七次，童子小便蘸七遍，为细末 轻粉少许

右将眼破处贴上药，大效。

洗眼药：

炉甘石烧七遍，黄连水蘸七遍 黄连一两 当归赤芍药各半两

右件，锉如麻豆大，水熬成膏子，与炉甘石末同和，如皂角子大，每用一丸，水化开洗之。其药治赤眼疼痛大效。

没药散： 治鬼症眼，疼痛不定，或一时疼，或一时止，名鬼症眼。

没药 乳香 川芎 细辛 川乌头各三钱 蜈蚣二个，另研

右五味，同为细末，每服半钱，食后温酒调下。

又方： 治目赤疼痛。

地龙去土，不以多少

右为细末，每服三钱，温酒或白汤调下。

点冷泪：

贝母三个 乾姜烧灰少许

右为细末，点之，大有神效。

拨云散：

连花白贝母一两 胡椒一字。三味另同研细 硃

砂一字 青盐一字 轻粉一字 麝香少许

右件，同为极细末，细罗，罗过去滓，点一切病眼，大有效。

烟霞圣效方

眼目

蟾光膏：专退翳膜，去瘀肉攀睛，多年日近，不睹光明，一切病眼，点者神效。许肇子先生传此的方。

黄连一两，去须 当归半两 红芍药一两 诃子半两，槌碎，去核 石膏四两，打碎 杏仁一两，去皮尖 金精石二两，打碎 花蕊石二两，打碎 无名异二两半

右先将前药九味，用河水先洗净，后用水一斗，浸药一宿，银石砂器内熬成水一碗为度，新绵滤净，去其药滓，再入下项 黄丹五两，水飞，另研细 密陀僧二两半，水飞 炉甘石三两，炒粉，水飞，研细 真珠末一钱半，研碎，水飞 白沙蜜四斤 葱熟为度，去其葱滓，用纸揭取腊净，绵子滤过。右件前药，定水同蜜下黄丹等四味，于砂锅内，文武火熬，桃柳粗枝杖子二条，慢慢搅至八分成时后下：没药三钱，水飞 乳香三钱，水飞 右同熬得紫金色，稀稠得所为度，离火再搅，药冷时分盛在磁器内，埋在地下数十日，去其毒，取出，再入：南硼砂一钱半，隔一宿添脑子一钱，麝香半钱，同烧过，寒水石粉一钱，研细，俱入药内，搅匀 右将药膏子，隔三五日，再搅得匀，便用此药。

拨云膏：治一切昏暗眼疾。

蜜十斤，先烧挑热，倾上蜜，用葱五七枝，擘开，滚一两沸，用绵子滤过，磁器另盛 黄连一斤，用雪水三四碗，熬成膏，滴水不散，绵子滤过，磁器粗药另盛 黄柏一斤 薄荷五两 荆芥三两 马牙硝二两 柳皮五七片 槐皮三五片 蛾观石一两 杏子仁一两 红赤石半两 乌鱼骨三两 金晶石二两 银晶石二两 菩萨石二两 夜明砂二两 炉甘石二斤，用桑柴火烧，小童小便

三碗，烧蘸七遍 呵子三两 白丁香一两直 细药片脑半钱 南硼砂二两 麝香少许 黄丹半斤，水飞 硃砂半斤 青盐半斤 密陀僧四两 铜碌五两 乳香三两 鸭嘴矾二两 白矾三两 井泉石半斤 绿矾一两

右将粗药前十七味，用雪水一桶，熬成滴水不散，用生绢滤过，磁器内澄定。来日去滓，取清，用磁瓶一个，先下黄连蜜膏子，次下后十五味细药，在下粗药膏子，盛不了不妨，觑稀稠下。次用大锅内甜水煮黑豆七八升，放瓶在内，休渰。自瓶口不住柳枝搅之，豆烂为度，取出，药埋在地，去火毒，使用验，药料减除修合。

复明膏：点远年近日云翳，瘀肉攀睛，一切病眼治之。

黄连一两，去须土 诃子一对，去核用皮 防风一两，去芦头 白丁香二两，水飞 桃柳枝四两，槌碎 黄丹一两，水飞 蜜一斤，用旧葱同熬，去滓

右件先将黄连等五味，用水四升，砂锅内熬至水欲药平，绵滤过，同蜜再熬数沸，后下黄丹，滴水不散，土内埋一二日，去其火毒，曾经散施。

还睛丸：久服退翳膜，除昏暗，服百日见效。

苍术去粗皮，生用 木贼去节 小椒去子 竹叶拣净 甘菊花拣净 黍粘子以上各等分，二两

右件为细末，熟枣肉为丸，如桐子大，每服二十丸至三十丸，食后，用绿豆汤送下，日进二服。忌醋、湿面、酸、碱，发眼之物，不可服之。

决明散：

荆芥穗 甘菊花各等分 地骨皮不以多少，去土
右同为细末，每服三钱，盐汤，食后送下，百日效。

珍珠散： 清利头目，截赤定痛。

白膩滑石一两 乳香二钱，另研 盆硝七钱
右件研极细末，噙水啗之，每用一字即愈。

洗眼药：

铜绿不以多少

右为细末，用儿孩儿乳汁，在薄盏儿里底头，用艾烟熏乾，研细，每用一字，温水调洗。累曾经验，用药者莫疑。

春风一醉散： 治赤眼暴发，疼痛不可忍者，一服可。

汉防己 草龙胆 当归去芦头 赤芍药
以上各等分 木通减半，去粗皮

右件为细末，每服三钱，临卧，酒一大盏，温服。

点冷泪：

取枯矾霜 枯成尖头便是为霜

右极细末，临卧，点在眼角内，三两次，更不生冷泪。

四圣膏： 治远年近日，赤眼暴发，一切病眼。

呵子一对，去核 黄丹四两，水飞，细罗 蜜四两
右将二味，同为细末，蜜著水一瓯化开，文武火同熬，细柳枝一握，不住勤搅，颠倒使用，约成膏子，滴水不散稠，用时温水化开，便洗。

治雀目夜不睹光明：

黄芩不以多少

右为细末，每服三钱，猓猪肝五六两，竹篾批开，掺药在内，麻环系定，砂锅内淘米泔煮，就汤熏眼三两遍，肝熟取出，和汤都作一服，仰面露搭其眼，次日后明，累经神验。

治内障眼，远年近日，并皆治之。

草乌头白实者，去皮尖、脐，生用 木贼去节 羌活 川芎 天麻 槐角以上各等分

右为细末，炼蜜为丸，每两作二十丸，食后，茶清下。虚，酒下。

佛手散： 治眼暴发如十日痛者，服药一服，可解。

汉防己 草龙胆 川芎 当归 黄连
右件各等分，锉碎，每服秤五钱，水酒各一盏，浸一日，同煎五七分，去滓，热服，临时加減。

瘀肉方： 韩先生传。

枯白矾一两一钱 黄丹一两，水飞，乾用银铤儿搅
没药一钱 乳香二钱 鹰条一钱半 麝香少许 血竭二分 轻粉二分

右件，先枯矾、丹，银器内搅，文武火熬，次下没药、乳香，一处枯定，研细末，入四味药，同极细，初点痛，三五日可任药约量点上，不转睛，守药尽不伤睛，瘀肉自下。

治拳毛倒睫：

五苓脂半两，去石 川山甲二片，火炮黄色

右件，同为细末，每用一字，随倒左右，用银铤理定，噙水啗之，每日啗三五次，半月见效。

春水散： 除昏退医，截赤定痛。临清张先生传此方。

青盐 白矾 花碱 盆硝 朴硝以上各一两
右五味，取生姜自然汁一两，和匀，铁器内枯乾。

黄丹二钱 绿豆粉二两 薄荷半斤，取霜

右将前药同为细末，入龙脑少许，点之大妙。

治昏暗眼目：

白蒺藜 甘菊花各四两 头油糝一斤，捣细

右同为细末，炼蜜丸如弹子大，食后早辰临卧，一丸细嚼，白汤送下。

复明散： 治一切病眼。

青盐一两 井盐一两 北盐炒，不饱用，二两 雄黄一钱

右四味，同为极细，点之。

赴宴散： 治一切病眼。

麸仁不以多少，去心，芽儿是心也

右涩乳钵内研极细，烂摊在碗底，艾烟熏之乾为度，再研极细末，用头首儿孩乳汁，就和如膏子，绵子滤过，点一切病眼疾。如赤瞎眼，麸仁艾烟熏乾末半两，同炉甘石一两，儿童小便烧蘸七遍，二味同极细末，害赤瞎临卧贴之。

碧霞散：治连眶赤烂，退翳。

青黛一两 铜绿三钱 硃砂一钱

右件为细末，每服半钱，滚水调，临卧洗之。

拜堂散：治风赤眼：

五倍子

右为细末，乾贴赤处便可。施圆端效方同。

疗眼盲脑痛：出肘后方。

右鲤鱼脑并胆各等分，调注目内眦，日三，良。

治目泪出：

苦酒一斗 古钱一百五十文

右以苦酒渍钱，微火熬取二升，去钱，滤取汁，更煎取七合，渐渐点，甚良。出崔氏方。

治眼眶赤瞎方：

拣甘草一两 铜绿半两

右二味，为细末，纸捻上药一宿方可。

神术散：治雀目。抱朴张先生传方。

苍术 夜明砂

右等分，为细末，每服二钱，豮猪肝竹刀批开，放药在内，线扎，米泔煮熟，食后，和汤服之，神效。

点冷泪：

草乌头尖滑净，近火炙，烙大眦五七次，更无。

川芎石膏散：治一切头风，攻注眼目。夫人之眼目，皆因偏正头风攻注，渐渐生翳，昏暗，不通光明。贫道因云游到益都，收此三方，每日相兼一，第一服，常用勿要断绝，其头风止，昏翳退，复生明矣。累经神效，抄录在世，不可隐匿。

川芎 白茯苓 薄荷 防风 石膏 白芷

右件等分，川芎减半，炮裂，同为细末，每服三钱，茶清调下，食后。如无茶，煎地骨皮汤，次服。

连翹散：退一切昏暗，不睹光明。

连翹 川椒 青箱子 木贼去节 甘菊 甘草

右件等分，为细末，每服三钱，清米泔调，食后服。

复明散：点瘀肉攀睛，两眼昏暗。

上等白矾磁器中枯，刮去黑，秤四钱 蕤仁去粗皮，去膜，秤净白仁二钱

右件二味，同研如粉，入铜绿少许，如淡青色为度，多者生痛，目逐常点，如痛歇定再点。

寿亲养老书

补益疗眼有黑花，明目川椒圆：

川椒一斤，每用盐一斤，拌淹一宿，三度换盐，淹三夜，取出晒乾，去盐用 黑参半斤，锉

右二味为末，炼蜜为元，如梧桐子大，每日盐汤下三十元，食后临卧服之。

治肾藏虚冷，肝膈浮热，上冲两目，生翳黑花，风毒，久不治者。

青盐一两，生研 苍术一两，先用米泔水浸洗三日，焙乾，切 木贼草一两，小便浸三日，焙乾

右为末，空心，熟水调下一钱，如大段青白不见物者，不过十服，小可只三二服。

治眼有冷泪，木贼散：吴氏集验方名失泪散。

木贼一两，为末 木耳一两，烧为黑灰

右件二味，同研令匀，每用二钱，以清米泔煎熟，放温调下，食后临卧各一服。

治一切眼，洗眼药：

胆矾一两，煨令白，去火毒用 滑石一两，研 秦皮半两 膩粉二钱匕

右二味，一处研令匀，粟米粥为元，如桐子大，空心，用生地黄汁下三十元，当日止，一月除根。亦可久服，助下元，除风气，补益藏府。

治眼昏夜光育神丸：养神明，育精气，主健忘，益智聪心补血，不壅燥，润颜色，远眎移时目不眈眈，脏腑调适，久服目光炯然，神宇泰定，语音清彻，就灯永夜，眼力愈壮，并不昏涩，不睡达旦亦不倦怠，服两三月后愈，觉神清眼明，志强力盛，步履轻快，体气舒畅，是药之效。常饵如饮食，一日不可辍。惟在修合，洗濯洁净，药材须件件正当，不宜草率。

熟地黄洗，晒乾，酒浸 远志净洗，就砧上槌碎，取皮去骨木 牛膝去芦 兔丝子净洗，晒乾，以酒浸，别研如泥 枳壳净洗，去穢，麸炒赤色 地骨皮须自取净，洗净，砧上槌打，取皮 当归净洗，晒乾，焙亦得

以上七味，各等分，逐一秤过，分两平，

除地黄、兔丝子，别器用酒浸，其余五味，同锉细，共入一钵内，或瓷瓮内，若每件十两，都用第一等无灰浓酒六升，同浸三宿，取出，文武火焙乾。须试火令得所，不可太猛，恐伤药性。十分焙乾，捣罗为末，以两手拌令十分匀，炼蜜为丸，如梧桐子大。每服，空心，盐酒下三十丸，加至四五十丸亦不妨。若不饮酒，盐汤亦得，但不如酒胜。

炼蜜法：冬五滚，夏六七滚，候冷，以纸贴惹去沫，丸后都入微火焙少顷，入瓮收。陈书

林云：黄牧仲司谏常服此药，晚年目视甚明，因传其方。

李守愚取黑豆紧小而圆者，侵晨以井花水吞二七粒，谓之五藏谷，到老视听不衰。

本草云：熟地黄、麦门冬、车前子相杂，治内障眼有效，屡试信然。其法，细捣罗，蜜丸如桐子大，三药皆美，捣罗和合，异常甘香，真奇药也。

施圆端效方

眼目

蝉青煮肝散：治小儿疳气，斑疹，云昏翳膜，一切病眼。涇川张君王方。

谷青草去土 蝉壳去嘴脚土 定粉 石决明 蛇蛻皮长二尺

右为细末，每服二钱，猪肝二两，竹刀批开，掺药了，卷麻扎定，米泔煮熟，分三五次，就盐细嚼，煮肝汤送下。如泻，加定粉半两。

没药乳香散：治眼疼赤肿，神效方。

郁金半两 盆硝二钱 雄黄 没药 乳香 各一钱

右为细末，鼻内搐少许，三次疼止。

通神散：治小儿斑疹，毒气入眼，云翳失明。涇川张君王方。

石决明烧粉，一分 硼砂一钱 粉霜一钱 片脑一字 朱砂半钱

右研匀，每用一字，乳汁调，随左右耳灌之，日用三次。

绿袍散：治风毒，眼连眶赤烂，拳毛倒睫。甘罗张晋卿方。

蝎尾二十五个，去毒用 铜碌 青盐各二钱 轻粉一字

右为细末，每用一钱，浆水一盞调洗，日三次。

碧霞膏：治大人小儿，赤眼肿疼，生疮，一切目疾。仙岩王文福方。

黄丹二两 枯白矾一两 净蜜半斤

右先将黄丹炒紫色，入枯白矾、蜜内熬紫色，入水一盞，再煎稀稠合宜，磁器内盛，每用皂子大，白汤半盞化开，热洗眼，冷即再温再洗，八九次，不用。

乳香散：治偏正头疼损眼，目赤痛睛疼。朝歌狄殿试方。

乳香 盆硝 青黛各半两 加脑子

右研匀，疼边鼻内嗜一字。

救苦散：治眼睛疼不堪忍。

川芎 当归 防己 防风各半两

右为细末，每服二三钱，热酒调下。

上清龙脑散：治赤眼肿疼，渐生云膜。

渡船李公方。

川芎 郁金 广苓苓 盆硝各三钱 谷青
半钱 龙骨 麝香各一分 乳香一钱半

右为细末，研匀，鼻内少嗜，效。

凉顶散：治赤眼疼肿，刺著生翳。箭杨
二方。

川芎 薄荷各一两 郁金一两 盆硝一两半
乳香三钱 或加龙脑尤佳

右为细末，鼻内嗜之。次用黄连一味为
末，煎浓汁，热渫渍搭沤浸目上，渗半钱汁，
口中觉苦，疼痛自消，昏翳渐退甚佳。

夜明散：治雀目久昏。涇川马公方。

谷青草 甘草 夜明沙 青蛤粪 苍术

各等分

右为细末，每服三钱，猪肝二两，批开，
掺药在内，麻扎定，米泔煮，薰眼：至熟，
分三五次，细嚼肝汤下，日均一剂。

合德丸：补虚活血，健骨轻身，聪耳
明目，除昏。保德州刘子文方。

苍术 去皮，泔浸二日，薄切，晒乾，四两 熟地黄
细切，焙乾，二两

右为细末，酒糊为丸，如桐子大，每服
三五十丸，温酒或米泔下，食前，日进三服。

如圣散：治睛痛不止。苑山人方。

青黛一两 盆硝 牙硝各七钱 井盐半两 片
脑少许

右研匀，鼻内嗜少许。

四圣散：治赤眼。

当归一两 甘草四两 芍药二两 黄连三两

右为细末，水煎洗目，并吃，大妙。

吴氏集验方

羊肝丸：治眼生翳膜白粟。

大木贼草一两，去节 九节黄连一两，去须 南
康蚌粉一两

右为末，以生羊肝一小具，切半开，入
药末在内，以麻皮缚定，净碗盛，甑蒸熟，
再捣细，丸如桐子大，食后，茶清下七十丸，
日三服。

黄连煎：治赤眼。以黄连净洗，阴乾，
细研为末，水澄取细者，于汤瓶头煎乾，冷，

然后用点。

灵光丸：治班疮眼。

夜明砂一两，去土 蝉蜕廿一个，生，洗去土 木
贼廿一条，去节

右为末，砂糖丸如弹子大，每服一丸，
嚼，木贼煎汤下。

胭脂膏：治目内睛上有瘴及白星。以
上等好胭脂乳十分细，用新汲井水调成膏，
银钗点上，疼甚不必疑。忌发风之物。

神效名方

目疾

治倒睫拳毛，将川山甲以竹篦子刮去肉，
用羊腰窝脂去皮膜，仍将川山甲于炭火上炙
令黄色，用脂擦去山甲上，如此数遍，令
苏为末，随左右眼，噙水，鼻内嗜一字，一

月馀见效。卫生易简方同。

又方：

木鳖子三个□炒^② 卫生易简方酥炙 木贼一百二
十节 地龙二条，去土 赤龙爪一百二十个，倒勾针也

^① 擦去：普济方卷八十四眼目门引儒门事亲方作“搽在”。
^② 三箇□炒：普济方卷八十四眼目门引儒门事亲方作“二个
令炒”。

右为细末，摘去倒睫，易简方先摘去卷毛。每日以纸捻蘸药噤之，一日三五次。

又方：

穿山甲炮 地龙去皮 卫生易简方去土 蝉壳
五倍子以上各等分

右为细末，如用药时，先将拳毛摘尽，后用药一字，随左右鼻内噤之。次日目下如线样微肿，是验也。

贴赤眼：取青泥中蛆淘净，晒乾为末，赤眼上乾贴之，甚妙。卫生易简方同。

贴赤睛：

炉甘石二两 密陀僧一两 黄连 朴硝卫
生易简方各一两

右方先将黄连用水熬成汁，入童子小便再同熬，后下硝，又熬少时，用火煅炉甘石红，黄连汁内淬七次，与密陀僧末同为末，临卧贴之。

贴赤眼：

铜碌 轻粉 牙硝 脑子少许 麝香
研细末，乾贴之。卫生易简方同。

截赤眼方：卫生易简方治赤眼。

黄连 绿凡 杏子 甘草 铜碌各等分
右为粗末，水煎洗，甚效。

碧霞丹：治赤眼暴发，并治赤睛。

铜碌 白土 芒硝

右件各等分，为细末，丸如皂子大，每用白汤研化一丸洗之，立效。卫生易简方。

汾州郭助教家神圣眼药：

蕤仁一两 金精石二两 银精石二两 炉甘
石四两，烧 赤石脂二两 滑石二两 密陀僧二两
高良姜三两 秦皮一两 黄丹一两，飞过 铜碌三钱
硃砂三钱 硼砂一钱半 乳香三钱 盆硝少用 青
盐 脑子 麝香以上并少用之

右用东流水三升，先入蕤仁，次下九味，等白沙蜜一斤熬至二升，以绵绢细滤过，澄清，入全药，搅之匀，点。

视星膏：

白沙蜜一斤，炼去蝎滓，可秤十四两 密陀僧一两，
金色者。研极细，水淘，可得六七钱 新柳筭¹子四两，去

皮心，半乾半沙^②

右用腊雪水五升，与蜜熔，调入药，与柳筭子同贮于瓷瓶中，以柳木塞瓶口，油绢封勒，于黑豆锅中熬，从朝至暮，仍用枇棒阁瓶防倾侧，用文武火。另添一锅，豆水滚，下旋旋于另锅中，取水添之，熬成，用重绵滤净，却入瓶中，用井水浸三两日，埋在雪中更妙，频点为上。

复明膏：治外障。卫生易简方治内障。

白丁香腊月收者尤佳，水飞，秤八钱 拣黄连一两
防风去芦，锉一指许，一两 新柳枝方一寸者，三片

右好四味，用新水一升半，雪水更妙。

春秋卫生易简方此下有浸字。两三时，冬月一宿，以银石器内熬至六分，滤去滓，另用蜜一斤，密陀僧研极细末，三字，入蜜搅匀，另熬，以无漆匙撩点，下蜜中急搅，候沸汤定，一人搅蜜，一人旋旋搅药汁，都下在内，搅匀，再熬三两沸，色稍变，用新绵三两重，滤去滓，盛器中，点眼如常。本方每药半合，用片脑一麦粒大，不用亦可。

锭子眼药：

黄丹一两，飞 黄柏半两，去皮 黄连半两，去须
枯白矾半两 炉甘石半两，用黄连制 铜碌半两 硃
砂三钱 川乌三钱，炮 乾姜二钱 蝎稍一钱 信
半钱，火烧 乳香少许 没药少许

右为细末，入豆粉四两，烧蜜就，如大麦许锭子，于眼大毗头放，较行取之。

治冷泪目昏：

密蒙花 甘菊花 杜蒺藜 石决明 木
贼去节 白芍药 甘草

右件各等分，为细末，茶清调下一钱，服半月后，加至二钱。卫生易简方同。

又方：乾姜，肥者，为末，每用一字，沸汤点洗。卫生易简方同。

又方：贝母一枚，臙白者，胡椒七粒，为末，点之。卫生易简方同。

① 筭：普济方卷八十六眼目门引瑞竹堂方视星膏作“条”。

② 沙：普济方卷八十六眼目门引瑞竹堂方视星膏作“炒”。

单治目昏：

荆芥穗 地骨皮 楮实以上各等分

右为细末，炼蜜为丸，桐子大，每服二十丸，米饮下。卫生易简方同。

治一切目昏：

川椒一斤，微炒，捣取椒红，约取四两 甘菊花四两，末之 生地黄一斤，取新者，杵作泥，极烂

右将地黄泥与前药末，同和作饼子，透风处阴乾，再为末，以蜜为丸，桐子大，每服三十丸，食后，茶清送下。卫生易简方同。

洗眼黄连散：

当归 赤芍药 黄连 黄柏各等分

右细锉，以雪水或甜水浓煎汁，热洗，治一切风毒赤目。卫生易简方同。

点攀睛瘀肉：

黄丹一两二钱，水飞过，泣乾 白矾一两，银器内化成汁

右将白矾于银器内化成汁，入黄丹末在内，以银铤儿搅匀，更入乳香、没药各一钱，慢火不住手搅，令枯乾，为粉，候冷，研极细，熟绢罗过后，入鹰条一钱半，血竭二分，麝香少许，轻粉三分，粉霜二分，共研极匀如粉，再以熟绢罗过，为细末，点之，大有神效。卫生易简方同。

青金散：

芒硝一两 螺青 没药 乳香以上各少许

右为细末，每用少许，鼻内搐之。卫生易简方同。

治雀目：

真正蛤粉炒黄色，为细末

右油蝎就热，和为丸，如皂子，内于猪腰子中，麻缠，蒸熟食之，可配米粥。卫生易简方同。

山居四要

眼

赤眼用九节黄连、秦皮，粗末等分，加滑石一块，煎汤洗。卫生易简方同。

眼赤痛，卫生易简方肿痛。用艾灰、黄连各半两，研匀，入少龙脑，汤点一钱，温洗。

风泪眼，九节黄连和槐树皮灰，粗末，

熬汤，澄清，频洗之。卫生易简方用黄连、槐树皮，或烧灰，共熬汤，澄清洗之。

物落眼中，用新笔蘸水缴出。卫生易简方同。

风土入眼，自以手擘开，唾连之。

眼毛倒睫，拔去拳毛，用虱子血点入眼内，数次愈。卫生易简方同。

新效方

治眼赤肿，或眼眶久烂，或外翳遮睛。

炉甘石四两，甘黄色者，炭火烧红，淬黄连汁中七次，就放汁中，重汤煮乾，研细如粉，无声，舌舐无砂砾为度，粗则作疼 大黄连四两，去芦，洗净，锉碎，净水浓煎，取汁 龙脑少许，另研 辰砂二钱，水飞细 硼砂一钱，研细如粉，此

二味另置，有翳则用

右为极细末，瓷合收之，每将温水洗眼净，次以灯心草于口中沾津液，搵药少许，点眼四角，点罢，合眼少顷开，日夜频点效。

急救仙方

治诸般眼疾，生犀复明散：

赤芍 黄芩各二两 木通 桑白皮 龙胆

草去芦 防风 羌活 当归尾各二两 大黄八钱 枳壳去瓢，六钱

右咬咀，每服五钱，水一盏半，新取桑白皮少许，同煎至八分，食后服。如目赤障厚者，加生蚌粉，痛肿者，加生地黄效。

点眼药：宣黄连洗净，锉碎，不拘多少，以瓦器水煎至半，滤去滓，用瓦盏盛在汤瓶上，蒸之至汁少，却入脑子少许，用净器或角筒收贮，点眼内，或点烂眩亦妙。熬药时，须用密绢绵子滤，毋令尘屑在内。

治暴赤烂眩眼：

黄连 五钱 当归尾 三分 朴硝 三分 板杏 二分 黄柏 二分 川续断 一分

右锉碎，以盏子盛，在汤瓶上浓蒸，乘热蘸汁，点入眼内。

熏暴赤眼，用瓦瓶子煎薄荷、荆芥、防风汤，乘热气熏之，仍以手沃洗。

外科精义

治眼

治昏涩退翳膜：

椒 四两，去子，合者不用 甘菊花 二两五钱 熟乾

地黄 二两，酒浸，九蒸九曝

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三十丸，食后，细嚼，新折米十余粒送下。

玉机微义

眼目

治风之剂

局方密蒙花散^① 方见本方。 三因羌活

散^② 方见本方。

按：以上并足太阳、厥阴药也。

东垣明目细辛汤^③ 方见本方。

按：此足太阳、厥阴，手少阴药也。

机要四物龙胆汤^④ 方见袖珍方。

按：此足厥阴、太阴、太阳药也。

防风饮子^⑤ 方见东垣试效方。

按：此足太阳、阳明，手足太阴药也。

治热之剂

局方洗心散^⑥ 方见伤寒门。 济生羊肝丸^⑦

方见和剂局方。

按：此手少阴，足太阴、厥阴药也。

东垣泻热黄连汤^⑧ 方见本方。

按：此手少阴、太阴，足阳明、少阳、少阴药也。

治风热之剂

局方明目流气饮^⑨ 方见本方。

按：此手足三阴，足阳明、太阴药也。

洗肝散^⑩ 方见和剂局方。

按：此足太阳、厥阴，手足太阴药也。

钱氏泻青丸^⑪： 治目暴发赤肿疼痛。

方见伤寒门。

按：此足太阳、少阳、太阴、厥阴药也。

东垣连翘饮子^⑫ 方见本方。

按：此足三阳、少阴、厥阴药也。

治湿热之剂

神芎丸^⑬： 治湿热内甚，目赤肿，或白睛黄色。 方见火门。

① 局方密蒙花散：方见本书卷六十七眼门四。

② 三因羌活散：方见本书卷六十七眼门四。

③ 东垣明目细辛汤：方见本书卷六十八眼门五。

④ 机要四物龙胆汤：方见本书卷六十九眼门六。

⑤ 防风饮子：方见本书卷六十八眼门五。

⑥ 局方洗心散：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

⑦ 济生羊肝丸：方见本书卷六十七眼门四。

⑧ 东垣泻热黄连汤：方见本书卷六十八眼门五。

⑨ 局方明目流气饮：方见本书卷六十七眼门四。

⑩ 洗肝散：方见本书卷六十七眼门四。

⑪ 钱氏泻青丸：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

⑫ 东垣连翘饮子：方见本书卷六十八眼门五。

⑬ 神芎丸：方见本书卷一百五十八火门。

按：此足阳明、厥阴药也。

东垣龙胆饮子^① 方见本方。

按：此足太阳、阳明，手足太阴药也。

已上六方，宜随表里而轻重之，亦不可例用。

理血之剂

局方明目地黄丸^② 方见本方。

按：此出太阳例，又气药也。

简易加减驻景丸^③ 方见本方。

谨按：肝为相火，有泻无补，况阴水虚而阳火实，病目者多，故此二方，盖补肝之阴虚也，颇有理，故收入。

地芝丸^④ 方见东垣试效方。

理气之剂

局方定志丸： 治眼不能近视，反能远视者。

白茯苓 人参各三两 远志 去心 菖蒲 各二两

右为细末，炼蜜丸，如桐子大，以朱砂为衣，每服七丸至二三十丸，温米饮下，食后，日三服。

按：以上二方，手太阴、少阴药也。

济生桑白皮散^⑤ 方见本方。

按：此又治风热之剂也，出太阳例。

养阳之剂

东垣神效黄芪汤^⑥ 方见本方。 益气聪明汤^⑦
人参补胃汤^⑧ 方并见东垣试效方。

按：以上手足太阴、少阴药也。

滋阴之剂

东垣连柏益阴丸^⑨ 方见本方。 滋阴肾气丸^⑩
方见东垣试效方。

按：以上并少阴药也。

养阳滋阴之剂

局方菊睛丸^⑪ 方见本方。 东垣滋阴地黄丸^⑫ 方见本方。

按：此二方足少阴之剂也，前方主右肾，此主左肾之药，故亦异尔。

补阳汤^⑬ 冲和养胃汤^⑭ 方并见东垣试效方。

按：已上足三阳、手足太阴药也。

治障翳诸方

龙木论还睛丸： 治眼内赤涩有花，或

黑、或白、或红，皆因肝脏积热，肺受风邪，初患之时，宜令针治诸穴，内服此：

人参 桔梗 黄芩 熟地黄 防风 羌
蔚子 车前子 知母 各二两 细辛 五味子
各二两半 玄参 半两

右为末，炼蜜丸，如梧子大，空心，茶下十丸。

按：本论治内障诸方，与此相类者甚多，姑存此一法。

局方蝉花无比散^⑮ 方见本门。

按：此足三阳、太阴、厥阴药也。

蝉花散^⑯ 方见和剂局方。

按：此足太阳、少阳、厥阴，手太阴药也。

本事方羊肝丸^⑰ 方见简易方。

按：此足太阳、少阴，手太阴、少阴药也。

秘方拨云退翳丸： 皇统年间，医官刘昌祖传于世。

瓜蒌根 枳实 甘草 炙 蔓荆子 焙 薄
荷 各五钱 川芎 木贼 浸一宿，焙 密蒙花 荆芥穗
地骨皮 羌活 白蒺藜 甘菊花 各一两 蛇蜕
黄连 各三钱 川椒 七钱半，炒，去目 当归 一两半，酒浸，
焙乾 蝉蜕 三钱

右为细末，炼蜜丸，每两作十丸，每服一丸，食后，临卧，日进三服。翳者米泔水

① 东垣龙胆饮子：方见本书卷六十八眼门五。

② 局方明目地黄丸：方见本书卷六十七眼门四。

③ 简易加减驻景丸：方见本书卷六十七眼门四。

④ 地芝丸：方见本书卷六十八眼门五。

⑤ 济生桑白皮散：方见本书卷六十七眼门四。

⑥ 东垣神效黄芪汤：方见本书卷六十八眼门五。

⑦ 益气聪明汤：方见本书卷六十八眼门五。

⑧ 人参补胃汤：方见本书卷六十八眼门五。

⑨ 东垣连柏益阴丸：方见本书卷六十八眼门五。

⑩ 滋阴肾气丸：方见本书卷六十八眼门五。

⑪ 局方菊睛丸：方见本书卷六十七眼门四。

⑫ 东垣滋阴地黄丸：方见本书卷六十八眼门五。

⑬ 补阳汤：方见本书卷六十八眼门五。

⑭ 冲和养胃汤：方见本书卷六十八眼门五。

⑮ 局方蝉花无比散：方见本书卷六十七眼门四。

⑯ 蝉花散：方见本书卷六十七眼门四。

⑰ 本事方羊肝丸：方见本书卷六十七眼门四。

下，睛暗当归汤下，内障木香汤下。

按：此足太阳、厥阴，手少阴药也。然翳膜之疾，有气血虚实，或夹痰热，七情六淫，或阴虚火动湿热致者，种种不同，皆宜求责。但以上法，不能以尽病情之变，学者宜扩充焉。

点洗诸方

局方汤泡散^① 方见本方。 三因立胜散^②
方见本方。 金露膏^③ 方见卫生宝鉴。
宝鉴春雪膏^④ 方见本方。 拔萃方嗜药^⑤
蟾光膏^⑥ 方并见拔粹方。

瞿仙活人心

眼药 宋真宗皇帝勅封琼液膏： 治远年近日一切不疗眼疾，其功速应如神。

熊胆一钱 牛黄一钱 龙脑半钱，为末 蕤仁一钱，去皮 硼砂一钱，为末 黄连一两 蜂蜜二两

右熊胆、牛黄、蕤仁、黄连四味，用长流水二大碗，于磁器内熬至半碗，用重绵滤

过，去滓，入蜜，再用文武火熬至紫色，蘸起牵丝为度，不可太过不及，取出，入硼砂、龙脑末，和匀，磁瓶内封固，入土埋七日，出火气。每用铜箸少许点于患目内，瞑目片时，候药性过，日点三次，仍忌动风热物。

运化玄枢

仲夏之月初五日，目盲者，以红绢盛榴花，凡红赤之物，以拭目而弃之，谓之代受其病。

孟秋之月初七日，取苦瓠瓢白，绞取汁

一合，以醋一升，古铜钱七枚，和渍，用微火煎之减半，以沫点眼眦中，治眼暗。

仲秋之月初一日，取柏叶下露珠洗目，甚明。

寿域神方

眼 部

治眼昏不见物，冷泪浸淫不止，及青盲天行，目暗，取覆盆子，日乾，捣烂，薄绢裹之，取男儿饮乳汁浸之，如人行八九里路久，却仰卧，用乳汁点目中，不过三四日，视物如少年。忌酒、油、面。

治火眼，用川山甲一片，为末，铺纸上，捻绳烧烟熏之，妙。

一方： 用乌饭叶尖，同鸡蛋清捣烂，绢帛滤过，点之，愈。

治眼赤肿痛，用硝石细研，临卧，以铜箸卫生易简方以铜箸取黍米大。蘸点目眦中，至明日以盐水易简方盐浆洗之，妙。

治目中障瘀血，有患暴赤目痛肿，数日不能开者，用生姜一块，洗净去皮，古青铜钱刮取姜汁，就钱边上点之，初甚者，热泪箴面，始终无损，一点一遂愈。

治卒患赤目胥肉，坐卧痛者，用石胡荽，又名鹅不食草，熟搗内鼻中妙。亦治目中翳膜。 卫生易简方治眼中生翳，用石胡荽熟按，内鼻中，翳自落，俗名鹅不食草。

治害眼生翳，用五倍子煎汤，以厚纸中

① 局方汤泡散：方见本书卷六十七眼门四。

② 三因立胜散：方见本书卷六十七眼门四。

③ 金露膏：方见本书卷六十八眼门五。

④ 宝鉴春雪膏：方见本书卷六十八眼门五。

⑤ 拔萃方嗜药：方见本书卷六十九眼门六。

⑥ 蟾光膏：方见本书卷六十九眼门六。

剪一大孔如眼，覆汤盏上，以眼就孔，令汤气蒸眼，冷则再热，蒸数遍妙。卫生易简方同。

一方：枸杞子捣汁洗之，日五七次，妙。

治雀盲黄昏不见物者，卫生易简方治青盲。用新生白犬未开眼者，取乳汁点之，日三次，半月，其目自明。备预百要方积年青盲方，取白犬子未开目时，乳汁注目。十年盲者，亦治。

一方：用珍珠四分，白蜜二合，鲤鱼胆一枚，同煎三两沸，以绵裹杖，少少点之，半月见效。卫生易简方同。

一方：用苍术二两，为末，取猪肝，或羊肝一子叶，以竹刀批开，掺末于内，线扎定，用米泔水一碗，煮熟，先熏后吃。

治暴害眼，取早朝露水，用磁器收，或桑叶盛之，仰卧，注入眼内，即差。

治赤眼，用地钱草，研水点之。

治风赤眼，用生鸡蛋一个，打破，倾清于磁器内，去黄，以黄连、白芷、焰硝三味，各等分，入于壳内，仍以清浸药一宿，用铜钱蘸点。七日后，再将前药，取于小磁器内盛之，勿令近火，候乾，碾为细末，点诸般眼皆可。凡物入眼不止，以清水磨好墨，同前药点之。

一方：用羊胆七个，割破，倾汁于磁

器内，入蜂蜜调匀，蒸九次为度，点之妙。

治风泪眼，用桑树腊月不落叶，煎汤洗之妙。卫生易简方同。

治眼目昏花，用晚蚕沙不拘多少，煎汤，澄清，再温，蘸洗。

治暴赤火眼，用白矾一钱，滚水泡溶，将粉草二寸许，槌碎，一头于矾水中，搅令黄为度，用绢帛蘸水于眼上妙。

治火眼烂眼，风湿痒痛之疾，用地龙粪一块，如弹子大，密陀僧研末半钱，以沙糖和作饼子，贴于眼角鱼尾穴边。

治烂弦风湿眼，用五倍子为末，汤泡洗之，妙。

治眼眉边生毒者，取独生菖蒲根，同盐研烂，傅之妙。

治拳毛倒睫眼，用石燕子一雌一雄，圆大者为雌，长小者为雄，磨水，点擦眼内，先以镊子摘去目睫，次用药擦点，常用黄连水洗之。

一方：用无名异不以多少，为末，铺在纸上，捻紧，灯上点著，吹灭，于眼上熏五七次。

治天丝入眼，用鸡窝草烧灰，淋清洗之妙。

凡洗眼，用新软羊毫笔洗查，头不可尖。以手翻眼，蘸药洗之。

卫生易简方

眼目

治目暴肿痒痛，用地骨皮三斤，水三斗，煮三升，去滓，内盐二两，煎二升，傅目。

治目痛及眯伤有热瞋者，用地肤子白汁注目中。

治当风眼泪，用大枸杞子二升，捣破，绢袋盛，置罐中，酒一斗浸讫，密封三七日，每旦，任性服。

治暴赤眼，碜涩疼痛，用荠菜根研汁，

点目中。子明目，去翳障，久食视物鲜明。四月八日收实良，花捋放席下，辟虫。

治赤眼，用黄连锉细，以驴奶淹浸良久，点之。

治眼赤肿痛，用大梔子一个，去皮，明矾黑豆大一块，以生绢包定，滚汤少半盏，浸一时辰，点之。

又方：用腊月羯羊胆一个，更加蜂蜜灌满，挂令自乾，有患者，取米粒大一颗，放眼内，疼痛即愈。

又方：用赤小豆、南星末、生姜自然汁，调成膏，贴太阳穴。

又方：用头垢少许，放眼内，微疼，泪出愈。

又方：用石青、乳香各一钱，别研，枯白矾半钱，乾姜末三捻，共研细，以铜箸点之。

又方：用生姜一块，捣烂，生绢绞汁，于磁器凝粉，去上面清水，乾研细，以雄猪胆浸，拌匀，阴乾，再研细，点眼。

治风烂眼，用铜碌不拘多少，以生姜一大块，切作两片，剜孔，铜碌在内，仍前合定，以线扎住，湿纸包三四重，灰火内煨一二时，取出去姜，出火毒，研细，先用温盐汤洗眼净，传之甚效。

治一切眼疼，用鸡子一个，剜窍去黄，留清封窍，以大萝卜一枚，剜空，入鸡子在内，闭窍封固，仍种在地，待结子后取出，用清点眼极妙，萝卜并苗为末，亦可治膈气。

又方：用防风、五倍子等分，煎汤，频频温洗。

治眼中生翳，用兰香子七枚，煎汤一盏服。

又方：用珊瑚为末，每日稍点之即愈。

又方：用石决明去外面粗皮，细研，水飞，点磨亦可，渍水洗眼。若青盲内障，肝肺风热，宜服七孔九孔者良。

又方：用白沙蜜半斤，黄丹水飞过二两，诃子四个，沉水者，去核，柳枝东南向者四十九条，置蜜内炼，滤过，盛瓷器内，将诃子、黄丹入蜜内，风炉上熬，顺搅，不许太过，熬成金丝膏，用手捻不粘为度。又用东南槐条折寸长一碗，水三碗，熬一碗，将前膏解稀，用瓷器收贮，密盖，顿放地上三日，去火毒，再用绢滤过方用。忌鸡、犬、妇人见。不问远年皆效，及治诸般眼疾昏花，惟内障不治。

又方：于上药内加青盐半两，别研，乌鱼骨二钱，同熬成膏，兼治内障眼，及用

黄连末一两，水三碗，就于熬药锅内，熬数沸，将锅并槐柳条洗净，上药别用磁器收之，专洗赤冷泪等眼。

治目中肤赤，或烂弦风痒痛，用覆盆子叶绞汁，滴目中，有虫出如丝线即效，或日乾为末，绵裹，用男孩乳汁浸少时，点眼中。

治目花翳膜涩痛，用贝子一两，烧灰细研，入少龙脑点之。

又方：专去翳，用贝子十枚，烧灰细研，取豆大著翳上，卧如炊一石米久乃灭，有瘰肉者加真珠末，与贝子等分点。

治眼泪出不止，用黄连浓煎汁，渍绵乾拭目。

治目热昏暗，用黄连浓煎汤，夜间点洗并服。

又方：用黄蘗方寸，去粗皮，新汲水一碗，蜜少许同熬浓，绵滤过，日夜频频点洗。

治眼两眦赤烂，用轻粉夜夜傅之自差。

又方：用沥油于青膩石子上，以古钱一文，札杖上磨令油清，入膩粉调和，涂在磁碗内，以艾如鸡子大一块，碗合勿著地，烧烟薰之半日，取出，少涂于赤烂眦上，永差。

治目多冷泪者，用乌鸡胆内汁点之。

治眼昏，用蔓菁子三升，酸酒三升，同煮熟，曝乾为末，以井花水服方寸匕，日三服，无忌。

治眼日落不见物者，名雀目。用定粉、黄蜡各一两，消开入粉，放定，每用一钱，以猪羊肝二片，切破，入药在内，麻丝缠，米泔内入茅根同煮熟食之。

又方：用黄蝎不拘多少，消开取出，入蛤粉和匀，丸成球子，每用刀刮一二钱，以猪羊肝二两，批破掺药，麻缠定，水一碗，煮熟取出，乘热薰眼，至温，冷食之烦，临卧服，不过再三。

又方：用苍术为末，每服一钱，不拘时候。

治眯物入眼内不出，用酥油少许，随眼左右内鼻中，低头令流入眼中，泪出，其眯物自无。

治内障眼，用鲤鱼胆，同脑子研匀，贴太阳穴。

治眼目昏花，用甘菊花一斤，红椒去目六两，为末，以新地黄汁丸如桐子大，每服五十丸，临卧，茶清下。

治眼内胬肉，用白矾为细末，仰卧，少少点之。

治目风眼寒，乃偏正头疼夹脑风，鼻出清涕，目泪疼痛，用石膏二两，炭火烧，研细，川芎一两，甘草半两，炙。为末，每服一钱，葱白好茶煎汤调下，日二服，食后。

治一切眼目瘀肉攀睛，风痒，泪落不止。用朴硝一斗，以水半罐，淘净，去土，阴乾；白丁香五升，以水一罐，淘净，去土，搅细；黄连半斤，为末。以水将硝、香熬至七分，淘出，令经宿，水面浮牙取出，控乾，以纸袋盛，悬风中至风化。将黄连细末，熬清汁晒乾，硝用猪胆和，加蜜点之效。

治一切风眼疼痛不可忍者，用崖蜜一斤、黄连一两、没药半两、黄丹一两炒紫色，入蜜同熬黑，煎黄连成稠汁，入二味药内熬稠，更入没药末，同熬数沸，滤去滓洗，甚妙。

治眼昏翳膜遮睛，怕日羞明，一切风毒眼，用羌活、防风、柴胡、甘草炒等分，为末，每服二钱，水一盏煎，食后服，或薄荷、茶清、菊花苗煎汤，皆可服。忌诸毒物。

治眼昏常见黑花，多有冷泪，用枸杞子三两，苁蓉酒浸炒二两，巴戟去心一两，甘菊花四两为末，炼蜜丸，如桐子大，每服五十丸，食后，温酒盐汤下。

治去翳膜明目，用洁白芒硝五两，置硝银锅内，以新瓦盖，用炭火慢慢熬，熔清汁钳出锅，倾汁在别器中凝，洁如玉者方好，研极细，入龙脑等分，点或吹鼻中，立效。

治肝经蕴热，眼目赤肿，用荆芥穗、当归、赤芍药各一钱，黄连七分，水一盏，煎

三沸，去滓洗。

治风热眼弦赤烂，用乳香一钱半，别研，黄连半两，荆芥、灯心一百茎，每用二钱，水二盏，煎一盏，滤去滓，热洗。

治男子肾虚，目昏，视远不明，渐成内障，用白茯苓八两，去皮，枸杞四两，酒浸，蒸当归二两，酒洗，青盐一两，别研，兔丝子酒浸蒸，为末，炼蜜丸，如桐子大，食前，汤下七十丸。

治眼上晕，用川芎、连翘、槐角各二两，白芝麻，生，去皮四两，为末，每服三钱，新汲水调下，日三服，勿间断，即效。

治风赤眼痛，用盆莠草捣膏为丸，每用一丸，浸汤洗之，不过五七次，立效。

治眼昏，活血明目，用瓢摇豆为末，每服一二钱，浓煎甘草汤调服。

治眼目昏暗，用水银草每服三钱，入木贼少许，水一盏，煎八分，去滓，通口服，不以时。

治目中赤肤，用覆盆草叶绞汁，滴目中，有虫出如丝便效。又汁合膏涂髮不白。

治积年失明不识人，用决明子为末，食后，以粥饮服方寸匕。亦治青盲、白膜，赤痛泪出。肝热，取叶作菜食之。

治赤眼，用皱面五叶草并龙胆草同为末，每服一钱，以熟羊肝蘸嚼服。

治赤眼疼痛，用乾姜为末，水调半钱服。

治赤眼肿，用梔子、铜碌、飞矾、杏仁等分，为末，水调，澄清洗之。

治眼昏，用四月内收风落小胡桃，每日午时，食饱，以无根水吞一双下，偃卧睡觉，鼻孔内有泥腥气为度。忌发眼热物。

又方：用羯羊胆，以珍珠末填入，悬屋西北角，阴乾百日，丸如小豆大，一日服一丸，久则能视远。

又方：用美酒五升，以朱砂五两浸五宿，曝乾，研细，蜜丸小豆大，每服二十丸，久则明目，轻身，去三尸，除疮癰。

又方：用杏仁七个，铜青三钱，研细，

蜜调，贴碗内，以艾一团，烧薰之，用浆水浸洗：治一切眼疾。

治目昏不见物，用楮、桃、荆芥穗各五百枚，为末，炼蜜丸，如弹子大，食后嚼一丸，日三服，薄荷汤下。

治风泪眼，用秋王瓜一枚，竹刀去瓢，以盆硝装在瓜内，悬背阴处，下用瓷器接滴下硝水，及每日扫取瓜上霜，亦用瓷器收贮，点眼，亦治风赤。

治火眼赤肿并翳，用黄连捶碎，黄柏去粗，锉细，各二两，水七碗，于银铜器内，熬至三碗，去滓，再熬成膏，入少龙脑，磁器内收贮，点眼。

治风烂眼，用铜青水调涂碗底，以艾薰成膏，刮下涂烂处。

又方：用黄连不拘多少，瓦器水煎减半，绵绢滤去滓，以瓦盏盛，姜汤瓶上蒸之，至汁少，却入脑子少许，净器收贮，点一切眼疾。

治暴赤眼，用瓦瓶煎薄荷、荆芥、防风汤，乘热气薰之，仍以手沃洗。

治障翳诸眼，用朴硝十两，汤泡，滤过，碗盛，炭火熬乾，置地上一宿，用黄丹二两，

飞过，麝香半钱，研细，加脑子再研，点眼内。

治打伤眼血浸睛，用桃柳嫩枝、生地黄、猪肉，同槌烂，贴眼上。

治心间积热，眼有赤筋头瞳人，用玄参为末，以米泔煮猪肝，蘸药末细嚼，就以煮肝汁咽下。

治诸般眼疾，用黄连、当归、赤芍药、滑石为末，汤泡洗；若翳障加石膏、乳香、秦皮；风烂赤加蔓荆子、五倍子去瓢，汤泡洗。

治眼胬肉，用腊月雄猪胆，入马牙硝在内，风吹乾为末，入脑麝少许点之。

又方：用铜青、白墙粉、五倍子同为末，热汤泡，闭目热洗，冷再热洗之。烂弦者最效。

治热赤眼，用桑叶、大黄、荆芥、朴硝等分，为末，蜜调，贴两太阳穴上，退热血。

治眼生翳障，用栝楼根、甘草、赤芍药、草决明等分，为末，每服一二钱，临卧，蜜汤调下。

备预百要方

眼病及诸物触损方

眼风赤方：

黄柏皮 竹叶 古铜钱五枚

右用水煎，内盐少许，浓煮，绵滤去滓，洗熨。

眼热赤痛，白膜，暗见昏花方：

黄连末三钱 艾叶如鸡子大烧存性 古铜钱一文

右三，内瓷器中，沸汤水一盞，注于药器，良久，放冷洗之。

眼赤肿痛方：

榛皮汤常洗之 又黄柏皮汤常洗 又芥根叶煎亦洗 又枸杞汁点之。

眼黑睛莹薄□疮翳眦方①：

榛皮一两 梔子二七枚 淡竹叶一握

右三，各切，绵裹，以水一大盞，置铜器中，煎三五沸，去滓，洗之。

眼翳膜方：

决明壳，细砺磨，内光焰处常点之。

眼风赤涩痒方：

枫叶不以多少

右以水烂煎，去滓，停冷洗之，不过两三度差。出慎尚书方。

眼暗方：

① 眼黑睛莹薄□疮翳眦方：此句文意不明，普济方卷八十六眼目门“一切眼疾杂治”栏中有秦皮汤“治黑睛及瞳人有疮翳，一切眼疾皆宜洗之”，药味均同本方，可资参证。

每旦含黄柏皮一片，黄液唾掌中，洗之。

又方：

生地黄切一升 糯米三升

右二，烂蒸，苦酒渍服。

目盲方：

将盲时，取长流川中小石烧之，投童子尿，热气入目。

又方：

附子去皮为末，如蝇头许，点目中。

眼睛突出方：

眼睛忽被撞著出眼外，带不断，即当纳入脸中，但勿惊触，可四畔磨膏，以生地黄捣，厚傅之，不令风侵。若内有恶血，以针引之，将理差后，长服理风热药。

眼为物伤痛方：

胡粉和人乳注目，单乳亦可。

栗壳落眼刺入眸方：

熟煮栗壳汁洗之，尽出为度，虽眇还如旧。

简 奇 方

眼 目

固本丸：明目不渴。

生地黄 净洗 熟地黄 净洗，再蒸 天门冬 去皮
麦门冬 去心。各四两 人参 重二两

右为细末，蜜丸如梧子大，每日空心，临睡，沸汤送下五十丸。

还明丸：

柏叶 白芝麻 椒目 邓菊花 荆芥穗

以上各等分

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，茶清清米泔汤下，食后。

治赤肿痛冷泪：

黄芩 五钱 当归 三钱 赤芍药 二钱 甘草 三钱
杏仁 七介 北枣 六介 铜钱 六文 明白矾 少许

右咬咀，一料分作两处，以绢袋装在内，水一大盏，煎至五七沸，澄清热洗眼，沙石器熬。

劝 善 书

感 应

宋饶州民郭端友，精意事佛，绍兴乙亥之冬，募众纸笔，缘自出力，以清旦净念书华严经，期满六部乃止。癸未之夏，五染时疾，忽两目失光，翳膜障蔽。医巫救疗皆无功，自念惟佛力可救。次年四月晦，誓心一日三时，礼拜观音，愿于梦中赐药或方书，五月六日梦皂衣人，告曰：汝要眼明，用獼猴掌散、熊胆丸，则可明目。诣市访二药，但得獼猴掌散，点之不效。二十七夜，梦赴荐福寺饭，饭罢，归及天庆观前，闻其中，佛事钟磬声，入观之，及门，见妇女三十余人，中一人长八尺，著皂春罗衣，两耳垂肩，青头绿鬓，戴木香花，冠如五斗器大。郭心知

其异，欲候回面瞻礼，俄紫衣道士执笏前揖曰：我乃都正也，专为华严来迎，请归舍啜茶。郭随以入，过西廊两殿，垂长黄幡，一女跪炉，礼观音，帘外青布幙下十六僧，对铺坐具而坐，又见一道士下阶，取茶器，未及上，郭不告而退，迳趋法堂，似有感遇，夜分乃觉明目。告其妻黄氏云：熊胆圆方乃出道藏，可急往觅。语未了，而甥朱彦明至曰：昨夜于观中，偶获观音治眼熊胆圆方。举室惊异，与梦相符，即依方市药，旬日乃成，服之，二十余日，药尽眼明，至是年十月，平复如初。即日，便书增为千部乃止，后眸子瞭然。外人病目疾者，服其药多愈。药用十七品，而熊胆一分为主，黄连、密蒙花、羌活皆一两半 防己二两半 草龙胆、蛇蛻、

地骨皮、大木贼、仙灵脂皆一两 瞿麦、旋覆花、甘菊花皆半两 蕤仁一钱半 麒麟竭一钱 蔓菁子一合。同为细末，以羯羊肝一具，煮其半，焙乾，杂于药中，取其半生者，去膜，乳烂，入上药杵而圆之，如桐子大，饭后，用米饮下三十粒。诸药修治无别法，唯木贼去节，蕤仁用肉，蔓菁水淘，蛇蛻炙之。郭生自记其本末，但所谓法堂感遇，不以语人。

唐寿州刺史张士平，中年以来，夫妇俱患瞽疾，求方术不能致，遂退居别墅，杜门自责，唯祷醮星辰，以祈所祐。岁久，家业渐虚，精诚不退。元和七年壬辰八月十七日，有书生诣门请谒，家人曰：主公夫妇抱疾不接宾客久矣！书生曰：吾虽书生，亦攻医术，闻使君有疾，故来此耳！家人入白士平，士平欣然曰：久病不接宾客，脱有方药，愿垂相救。书生曰：但一见使君，自有良药。士平闻之，扶疾相见。谓士平曰：此疾不假药

饵，明日请丁夫十人，锹锬之属，为开井一眼，当自然立愈。如其言而备焉！书生即选胜地，自晨穿井至夕，见水，士平眼疾顿轻，及得新水洗眼，即时明净，平复如初。数年之疾，一旦豁然。夫妇感而谢之，厚遗金帛，书生曰：吾非世间人，太白星官也。以子抱疾数年，不忘于道，精心祷醮，上感星晨五帝，星君使我降授此术，以祛重疾，答子修奉之心，金帛之遗非吾所要也。因留此法，令转教世人，以救疾苦，用增阴德。其要曰：子午之年五月戊酉，十一月卯辰为吉；丑未之年六月戌亥，十一月辰巳；寅申之年七月亥子，正月巳午；卯酉之年八月子丑，二月午未；辰戌之年九月申未，三月寅丑；巳亥之年十月申酉，四月寅卯，取其方位，年月日時即为福地，浚井及泉，必有良效矣！士平再拜受之，言讫，升天而去。

眼 门 食 治

圣 惠 方

食治眼痛诸方

夫目者肝之官，肝脏于血，营养于目，腑脏劳伤，血气俱虚，不能营养于目，故目暗也。若风热之气，在于脏腑，虚实不调，故上冲于目，则令赤痛，久不能差，变生肤翳者，眼睛上有物如蝇翅是也，宜以食疗之。

治必用全书、之书、寿亲养老书治老人。肝脏虚弱，远视无力，补肝，猪肝羹方：

猪肝一具，细切，去筋膜 葱白一握，去须，切 鸡子三枚 养老书二枚

右以豉汁中煮作羹，临熟打破鸡子投在内，食之。神巧万全方同。

又方：

青羊肝一具，细切，水煮熟，漉乾

右以盐、酱、醋调和，食之立效。神巧万

全方、必用全书、之书、寿亲养老书同。

又方：

葱子半升，炒熟 寿亲养老书半斤

右捣细，罗为散，每服一匙，以水二大盏，煎取一盏，去滓，下米煮粥食之。必用全书、之书同。

治必用全书、之书、寿亲养老书治老人。青盲白翳，明目除邪气，利大肠，去寒热，马齿实拌葱豉粥方：

马齿实一升

右件，捣罗为末，每服一匙，煮葱豉粥，和搅食之，马齿菜作羹粥吃，并明目极佳。

治必用全书、之书、寿亲养老书治老人。肝脏风虚，眼暗，乌鸡肝粥方：

乌鸡肝 一具，细切

右以豉汁中，和米作羹粥食之。神巧万全方同。

治必用全书、寿亲养老书治老人。目暗耳无耳字。不^①明，苍耳子粥方：

苍耳子 半两^② 粳米 半两 全书半升，养老书三合

右捣苍耳子烂，以水二升，绞滤取汁，和米煮粥食之，或作散煎服亦佳。神巧万全方同。必用之书与全书。

治目暗青盲，明目兔肝粥方：

兔肝 一具，细切

右以豉汁中作粥，空心食之，以效为度。

治寿亲养老书治老人。热发眼赤涩痛，梔子仁粥方：

梔子仁 一两

右捣罗为末，分为四分，每服，用米三合，煮粥，临熟时，下梔子末一分，搅令匀，食之。

益精气，强志意，聪利耳目，鸡头实粥方：寿亲养老书食治老人，益精气云云。

鸡头实 三合

右煮令熟，去壳，研如膏，入粳米一合，煮粥，空腹食之。

补中明目，利小便，蔓菁子粥方：寿亲养老书食治老人补中云云。

蔓菁子 二合 粳米 三合

右捣碎，入水二大盏，绞滤取汁，著米煮粥，空心食之。

益耳目聪明，补中强志，莲实粥方：

嫩莲实 半两，去皮，细切 粳米 三合

右先煮莲实令熟，次以粳米作粥，候熟，入莲实搅令匀，热食之。必用全书治老人益耳目云云，莲实粥方：莲实三两，去皮 必用之书、寿亲养老书半两 糯米 三合 右先以煮莲实令熟，漉出，次入糯米煮粥，候熟入莲实，搅令匀，热食。

治必用全书治老人。膈上风热，头目赤痛，目视眈眈，竹叶粥方：

竹叶 五十片，洗净 石膏 三两 沙糖 一两 浙粳米 二两 全书三合

右以水三大盏，煎石膏等二味，取二盏，去滓，澄清，用煮粥，粥熟入沙糖，食之。

必用之书、寿亲养老书与全书同。

得效方

食治方

治眼赤肿，及治每睡起时赤，须臾又白，名血热，非肝病也。

右以生地黄自然汁，以粳米半斤，三次浸，三次曝乾，用磁瓶煎汤一升，令沸，下地黄及米煮成薄粥，半饱饥饮一两盏即睡，三次立效。

运化玄枢

孟夏之月服食

十六日宜服新衣，宜进温食宜服暖药，宜食羊肾羹，其法以兔丝子一两，研，煮取

汁，滤之，溲面服之，仍以羊肾一具，切，炒作羹服之，尤疗眼暗及赤痛。

① 不：太平圣惠方无此字。

② 两：太平圣惠方作“分”。

眼 门 禁 忌

龙 树 菩 萨

疗眼后禁忌慎护

开内障眼将息前，说讫有痛处，随左右针之，及捻掐之等，左右为督脉，颞颥、风府等穴。若针痕痛三两日即痒无苦用手触，如此一月，不得水洗面，可盐汤绵微微拭之

耳。七日内不得吃硬饭，恐动牙关，应眼水动，故须吃粥及烂软者也，大^①治眼不论障翳及诸杂状，唯须将息，慎风热劳用眼力为益，房^②大忌之，五辛酒面终身而断，唯宽缓养性，万无一失，若不禁诸热毒食，暴性自在，不行此法。

巢 氏 病 源

目 青 盲 候

目盲。

养生方云：勿塞故井及水渎，令人耳聋

备 预 百 要 方

男女老少眼疾所忌：一者房室；二者酒面；三冲风冷霜雪，向日远视；四哭泣嗔于；

五吃生五辛木麦葵等；六烟熏。

眼 门 针 灸

龙树菩萨眼论

开内障眼用针法

凡内障眼，形证极多，善恶差殊，非一状，有涩、有滑、或散^③。冰者拨之必^④下，滑者闭之不牢，涩翳收之稍迟，散者乱^⑤之难聚，如此四者，又有沉浮，识者全稀，唯知下手，忽然有效，将为其能成值不疗^⑥，

安言措意。学开内障，必洞别其床^⑦，识辨浮沉冰滑，要知看翳老嫩，用针粗细，轻重

① 大：普济方卷七十九眼目门作“夫”。

② 房：普济方卷七十九眼目门作“房事”。

③ 有涩，有滑，或散：太平圣惠方、普济方均作“有冰，有涩，有滑，有散”。

④ 必：太平圣惠方、普济方均作“不”。

⑤ 乱：太平圣惠方、普济方均作“刮”。

⑥ 成值不疗：太平圣惠方作“忽若不痊”。

⑦ 洞别其床：太平圣惠方作“洞明形状”。

须匀，宜深补泻，随其冷热。凡欲拨眼，先看患人冷热虚实。若热多者，先宜服治热气药令定，然后开之，不尔，恐气闷或变吐，将息不著。直须四体平调，始可行法耳！有热风心虚人，下针必晕闷惊悸，又须服镇心丸去风热。伤欲或多，又吃金银膏甚妙，亦随患人所宜服药。其内障有老有嫩，遂患气性，热盛人及脑流障易差，实气性冷又痒难差，老翳障用小针亦得，如薄嫩须人①针，障浮去乌珠下针近，闭翳不牢。浮翳下针远，拨翳多破。若妇人有娠及新产后虚弱血下，未得下手，待将息无妨，可疗之。为难将息，恐虚弱不憊。开眼之日，须天气晴朗，风净明亮，断除昏乱，安心定意，而乃行针。随眼左右，用手向小眦不②下针。如隔鼻开眼，不多好，碍鼻也。令患人正南坐，捉师腰带，勿遣③放手先将别钝柱穴令定，使得④眼惯，恐忽转动，定穴已讫⑤，徐徐进针，勿令过重，亦不得全轻，初且须轻，未入即重，针头必偏有损伤，若针损血轮，血随针出，不得止，血出不得重手按之，血出更多，可轻轻挹之。又须暖气，用力过⑥之血则⑦止，未可住气。若血不止，必见大败，待血凝塞针孔合，始得放气，依法将息，准旧无妨损也。转针不过其子午，若觉针坚急者，即是瞳⑧；若放手犹滑，仍未痊⑨，若以入子⑩，其眼即痛；若痛即停，少时待痛歇，更渐渐进之。临过膜，痛即更甚，方便用意针过，自觉待痛定，可倒针向瞳人与瞳人齐平，拨之向下，不得过重手也。离瞳人微后⑪近，闭之⑫眼便见物。眼既见物，意须捻眼合，缓缓拔针出。针出停五⑬息，久开总宛然明净见物，即绵封之，依法将息。或将息失度，一日后更开亦得，失度为翳却上准前。若拨后有诸动静，随状止之也。忽若有痛处，以手随病痛处掐之即定，有止⑭可火熨之。若针熨预向病人道，欲忽针然下针⑮，人惊却为不好。有颞药止，用醋浆手淀和大黄青木香等散作饼子傅之亦得定。若吐石⑯止，可以白梅含

咽之，欲如吐，即预含白梅咽汁，盛⑰即难止。诸药必须预备之，不可临时。自此七日，始得致也。不可久忍⑱，即见有损也。门⑲眼了，绵封七日，仰卧不得转动，人常看，勿高声叫唤，觅物，欲大小便，人缓缓扶起，勿令痛⑳人用力，从开了一月，不得洗面，恐水入针孔中即损眼也。不得当风视日及房事，诸禁忌，不得吃五辛，一年内亦不可吃酒面等，又不得苦用力，唯须将息，即益。后七日后开封，虽见物，物犹带白色，或如霜云，非㉑是眼嫩，自然渐渐自好。七日仍未得全除全㉒，看物只可时时一开，若看物睛即痛有损，二七日以后，始可全除封耳。若有花㉓状如衣带飞虫，是针孔水未息，更宜将息，忌诸毒物，渐即自消，三月㉔外眼勿忧之。开眼不得过饱，亦不可全饥。

钩割及针镰法

若眼两眦有赤脉及息肉者，宜钩钩起，将气㉕针开取看㉖尽，未尽重取之，开尽，

- ① 人：太平圣惠方作“大”。
- ② 不：太平圣惠方作“头”。
- ③ 遣：太平圣惠方作“令”。
- ④ 别钝柱穴令定使得：太平圣惠方作“钝针柱穴令定，使得眼惯”，普济方作“先将钝针柱穴令定使得”。
- ⑤ 定穴已讫：太平圣惠方作“定呼吸气五十息”。
- ⑥ 过：太平圣惠方作“逼”。
- ⑦ 则：太平圣惠方作“即自”。
- ⑧ 瞳：太平圣惠方作“入膜”。
- ⑨ 仍未痊：太平圣惠方作“及未得全入”。
- ⑩ 子：太平圣惠方作“了”。
- ⑪ 后：太平圣惠方无此字。
- ⑫ 闭之：太平圣惠方作“开”。
- ⑬ 五：太平圣惠方作“五十”。
- ⑭ 有止：太平圣惠方作“若大痛不定”。
- ⑮ 欲忽针然下针：太平圣惠方“虑恐下手疾”。
- ⑯ 石：太平圣惠方作“不”。
- ⑰ 盛：太平圣惠方作“吐逆盛”。
- ⑱ 不可久忍：太平圣惠方作“痛久不可忍”。
- ⑲ 门：太平圣惠方作“开”。
- ⑳ 痛：太平圣惠方作“患”。
- ㉑ 非：太平圣惠方作“盖”。
- ㉒ 全：太平圣惠方作“封”。
- ㉓ 花：太平圣惠方作“物”。
- ㉔ 三月：太平圣惠方、普济方均作“三七日”。
- ㉕ 气：太平圣惠方作“铍”。
- ㉖ 开取看：太平圣惠方作“割去令”。

衣带绽线穿取^①，口衔线头牵引起，将别钝柱拨起^②，令离乌珠，向日中割却去之，割了火针熨之，令断其生势，不尔，三二年准前还生，重生者，剥之极难，为重皆粘睛之不落，须细审之。若过后^③入水轮，用圆^④

头篦子拆起，勿令击损瞳人，大须慎之。瞳人极薄，不禁苦牵掣。若钩割及针，并不得空腹，五脏虚即运倒，弱人亦逐人性，有疾病人见钩割亦运闷之，镰眼及行气针并然，浮暴肿赤，并针前随具说，无烦重言也。

千金方

目病

目痛泣出，甚者如脱，前谷主之。

瞳目眵眵，少气，灸五里，右取左，左取右。

眼暗，灸大椎下数节，第十当脊中，安灸二百壮，惟多为佳，至验。

肝劳邪气眼赤，灸当容百壮，两边各尔，穴在眼小眦近后当耳前，三阳三阴之会处，

以两手按之，有上下横脉则是，与耳门相对是也。

眼急痛不可远视，灸当瞳子上入发际一寸，随年壮，穴名当阳。

风翳患右目，灸右手中指本节头骨上五壮，如小麦大，左手亦如之。

风痒赤痛，灸人中近鼻柱二壮，仰卧灸之。

十形三疗

目盲

戴人女僮至西华，目忽暴盲不见物，戴

人曰：此相火也。太阳阳明气血俱盛，乃刺其鼻中、攒竹穴与顶前五穴，大出血，目立明。

圣济总录

眼目

钩割针镰

内经曰：血实宜决之。难经曰：肿热宜砭射之。盖邪毒结聚，其势盛实，有药力所未能去者，决射之法不可废也。凡自生息肉、肿核、黄膜之类，皆以脏腑风热毒气熏发于肝，血气结滞所成也。治宜先钩割镰，洗去恶毒，次以汤散荡涤，膏剂点傅之。

凡眼上肿，睑皮里有核如米豆大，渐长如梅李大者，内有物如脓，或似桃胶，此皆风热所致也，可针破，捏去之即差。仍翻眼皮向里针之，恐引风毒，又恐睑外成痕。

凡风毒热肿结于两睑内，妨痛日久渐大，往往隐损瞳人，宜用针刀去之乃差。

又脾风热壅上攻眼睑，热痛不止，其眼肿合者，宜翻眼睑，视其黑睛上下有黄翳，根脚连睑，则以法针去之，次以药傅。

又风险毒热，结成肿如捻，世俗呼为眼捻，其风热毒气，常在睑下唇边，缘睑唇中空卷，遇肝肺热，即依前结成，宜针去结脓。

① 衣带绽线穿取：太平圣惠方作“或以缝衣细针以线穿取”。

② 将别钝柱拨起：太平圣惠方作“别以铍针折起”。

③ 过后：太平圣惠方作“绝厚”。

④ 圆：太平圣惠方作“曲”。

凡目赤肿硬，泪出难开，疼痛不可忍，先患一目，次相牵引，渐生翳膜，不能见物，此是膈中积热，肝脏风毒上冲故也。宜先镰洗除去毒血，次服药攻治。

凡目赤兼黑睛中，忽从下向上生黄气疼痛者，是脾胃热毒气熏攻，如此，宜先镰上下睑散去瘀血，次服诸药。

凡目生顽翳者，可用火烧铜针轻点，傅波斯国银矿，名悉蔴脂。点之不痛，勿用别法。

凡目生黄膜上直覆瞳人者，初患之时，疼痛赤涩，发歇不定，泪出难开，渐生翳膜，直覆黑睛，不辨人物。盖因脾脏风热，熏发于目，其证如此，宜先钩割镰洗，次服荡涤脾脏风热之药。

凡目忽然赤涩，泪出痛痒，渐生障翳，赤膜下垂，直覆睛珠，如朝霞之色者，宜急镰洗，去其瘀血，次用点药及服诸药。

凡目胞内胶凝者，是脾胃积热，膈内风

冲，入于胞睑，初如麻米，久则渐长，状如桃李，摩隐瞳人，后必生翳，宜针破出血，次镰洗去瘀血，加汤药攻治。

凡目风牵睑者，初患之时，乍好乍恶，发歇不定，泪出不止，此是胃气受风，肝膈积热，风热毒气，熏发睑眦，甚者，目皮翻出，急宜镰之，散去瘀血，及熨烙，服药治疗。

凡睑生风粟者，因心肺壅毒，肝家有风，故令睑皮上下，有肉如粟粒，泪出涩痛，久生翳膜，宜镰出恶血，除去根本。

凡目痛如针刺者，初患之时，微觉头痛目眩，目系常急，夜卧涩痛，泪出难开，久则发痛，时如针刺，此是心脏潜伏毒热，风壅在于膈中，久则渐生障翳，两目俱损，急宜镰洗出血，及针阳白穴。

凡目忽被物撞打，睛出，但眼带未断者，当时肉^①入睑中，勿令惊触，四畔摩辟风膏，及捣生地黄傅之，其窍内有恶血，以针引之。

得效方

赤眼，挑耳后红筋，针攒竹穴即安。

眼门导引

巢氏病源

目风泪出候

养生方导引法云：踞，伸右脚，两手抱左膝头，生腰，以鼻内气，自极七息，除难屈伸拜起，去胫中痛痹，风目耳聋。

又云：踞，伸左脚，两手抱右膝，生腰，以鼻内气，自极七息，展左足著外，除难屈伸拜起，去胫中疼。一本云：除风目暗耳聋。

又云：以鼻内气，左手持鼻，除目暗泣出。鼻内气口闭，自极七息，除两胁下积血气。

又云：端坐生腰，徐以鼻内气，以右手持鼻，除目暗，泪若出，闭目吐气，鼻中息肉耳聋亦然，除伤寒头痛洗洗，皆当以汗出为度。

^① 肉：圣济总录作“内”。

目暗不明候

养生方云：恣乐伤魂魄，通于目，损于肝，则目暗。

养生方导引法云：蹲踞，以两手举足五趾头自极，则五脏气遍，主治耳不闻人语声，目不明，久为之，则令发白复黑。

又云：两足指五息止，引腰背痹偏枯，令人耳闻声，久行，眼耳诸根无有挂碍。

又云：伸左胫屈右膝内压之，五息止，引肺，去风虚，令人目明，依经为之，引肺中气，去风虚病，令人目明，夜中见色，与昼无异。

又云：鸡鸣以两手相摩令热，以熨目，三行，以指抑目，左右有神光，令目明不病痛。

又云：东向坐，不息再通，以两手中指口唾之二七，相摩拭目，令人目明；以甘泉漱

之，洗目，去其翳垢，令目清明。上以内气洗身中，令内睛洁；此以外洗，去其尘障。

又云：卧引为三，以手爪项边脉五通，令人目明，卧正偃头下却亢引三通，以两手指爪项边大脉为五通，除目暗患，久行令人眼夜能见色。为久不已，通见十方，无有剂限。

目青盲候

正月八日沐浴除目盲。

目茫茫候

养生方导引法云：鸡鸣欲起，先屈左手嗽盐，指以指相摩，咒曰：西王母女名曰益愈，赐我目受之于口。即精摩形，常鸡鸣二七著唾，除目茫茫，致其精光，彻视万里，遍见四方，咽二七唾之，以热指摩目二七，令人目不瞑。

神巧万全方

眼

导引：五更初仰卧，以两手掌相摩令热，急熨两眼三十遍，又大呵三十遍。呵法：鼻中引气入口，呵气出，令声相逐，呵字出之，但人年四十以去，慎须冥目，初他视，非有

要事不肯辄开。此之一术，护慎之极也。其读书博奕等过度患目者，名曰肝劳，若欲治之，非三年闭目不视，不可得差，徒自泻肝及作诸治，终是无效。人有风疹，多必眼暗，先攻其风，其暗自差。

运化玄枢

养 生

孟冬之月，夜卧宜被盖覆，用暖睡觉，

睁目转睛，呵出心气，永无眼疾。

齿 门 一

巢氏病源论

牙齿病诸候

牙齿痛候

牙齿痛者，是牙齿相引痛，牙齿是骨之所终，髓之所养，手阳明之支脉入于齿，若髓气不足，阳明脉虚，不能荣于牙齿，为风冷所伤，故疼痛也。又有虫食于牙齿，则齿根有孔，虫居其间，又传受余齿，亦皆疼痛，此则针灸不瘥，傅药虫死乃痛止。

牙痛候

牙齿皆是骨之所终，髓气所养，而手阳明支脉入于齿，脉虚髓气不足，风冷伤之，故疼痛也。又虫食于齿，则根有孔，虫于其间，又传受余齿，亦痛掣难忍，若虫痛，非针灸可瘥，傅药虫死乃痛止。

风齿候

手阳明之支脉入于齿，头面有风，阳明之脉虚，风乘虚髓脉流入于齿者，则令齿有风，微肿而根浮也。

牙虫候

牙虫是虫食于牙，牙根有孔，虫在其间，亦食^①牙疼痛。食一牙尽，又度食余牙。

齿虫候

齿虫是虫食于齿，齿根有孔，虫在其间，亦全^②齿疼痛，食一齿尽，又度食余齿。

齿蠹候

齿蠹者，是虫食齿至断，脓烂汁臭，如屯之收^③，故谓之蠹齿。

齿音离候

齿音离者，是风冷客于齿断间，令齿断落而脓出，其齿则疏，语则齿间有风过之声，世谓齿音离也。

齿断候

齿者，骨之所终，髓之所养，髓弱骨虚，风气客之，则齿断。

拔齿损候

手阳明足阳明之脉，并入于齿，拔齿而损脉者，则经血不止，藏虚而眩闷。

千 金 方

齿 病

凡齿断宣露，多是疳蠹及月蚀，以角蒿灰夜傅断间，使满，勿食油，不过二三夜瘥，食油及乾枣即发，所以患齿者，忌油、乾枣及桂心。每旦以一捻盐，内口中，以暖水含，揩齿及叩齿百遍，为之不绝，不过五日，口齿即牢密。凡人齿断不能食果菜者，皆由齿

根露也，为此盐汤揩齿叩齿法，无不愈也，神良。凡人好患断^④病，多由月蚀夜食饮之所致也，识者深宜慎之。所以日月蚀未平时，特忌饮食，小儿亦然。

① 食：诸病源候论作“令”。

② 全：诸病源候论作“令”。

③ 如屯之收：诸病源候论作“如蚀之状”。

④ 断：备急千金要方作“齿”。

圣惠方

口 齿 论

夫口齿者，为脏腑之门户，呼吸之机关，纳滋味以充胃肠，通津液以润经脉。故口为脾之应候，齿作骨之荣华，在乎一身，实为大要。是以黄庭经云：口为玉池太和宫，漱咽灵液，灾不干齿，治之坚牢白净，即津液美而无病矣。或揩洗无方^①，招风致病，性有疏懒^②，不能矜持，滋蔓既深，损蠹朽尤甚。又经曰：唇为飞门，齿为户门，宣发五音，摧伏诸谷，凡有病起，因口所成，含恶气以咽津，益痰癖而在膈，使心胸壅滞，毒气攻蒸，久而熏之，焉得不损？究其病本，

实有多般，且疳蠹者，其齿断，虚软而无脓血；又口^③蠹者，其齿断，触著即脓血出；又口疳，其断不触，自然脓血出；又风疳者，其齿断^④，上齲，有小乳^⑤形如蜂窠之状；又齿疳，其齿骨脆烂；又齿断，唇口忽变白色，或作青黑色者，是急疳之状也，死不过旬日，宜急治之。先看唇颊里，有紫赤或青黑脉处，即须针去恶血，不然，烙之亦好。附齿有黄黑色物，似烂骨之状者，名为齿床。凡治齿者，先看有此物，即须用疳刀掠去之，附齿有物如蝉翼，或如鸡子膜，或如丝缠著齿根，亦须用疳刀掠去之，不尔，则齿断永不附著齿根也。

和 剂 指 南

论牙齿疼痛

牙齿疼痛，其证不一，有热痛者，满口齿浮，因上膈有热而痛者。有虚痛者，皆因肾经虚惫，虚热之气上攻而痛。有风虫牙痛者，须用仔细详证，方可服药。齿龈浮肿，口内气热，满口齿浮而动，此热证也，可与四顺饮、甘露饮、洗心散、龙脑饮、清心饮子、八正散，次煎升麻葛根汤，灌漱吐去，

兼吃些小不妨。肾经虚惫，虚热之气上攻齿痛，及老弱人齿痛者，可与黄耆丸、安肾丸、鹿茸丸、八味丸，次用赴筵散擦之，以升麻葛根汤灌漱。风疳牙齿疼痛，后生壮实者，可与细辛散、赴筵散揩擦，去风吐出痰，良久，以升麻葛根汤灌漱即吐，次与黑神丸、乳香丸、白龙丸。饮酒齿痛者，以井^⑥水洗漱，或百药煎泡汤冷含咽，或缩砂嚼傅可^⑦用。

断 病 提 纲

齿 证 歌

齿为肾候骨之余，号曰关门见古书。精固齿坚齐白密，肾衰齿豁动摇疏，大肠支脉循龈内，灌注于牙胃一如，浮肿知因肠胃壅，若还宣露责中虚，肿连头面兼风气，疳蠹齲脱还成痔，诸证皆由气郁生，用意斟量为主

治。

- ① 无方：太平圣惠方作“所劳”。
- ② 性有疏懒：太平圣惠方作“性为疏懒”。
- ③ 口：太平圣惠方作“日”。
- ④ 断：太平圣惠方此下有“上断齿”三字。
- ⑤ 乳：太平圣惠方作“孔”。
- ⑥ 井：和剂指南此下有“华”字。
- ⑦ 可：和剂指南作“通”。

直指方

齿论

齿者，骨之所终，髓之所养，肾实主之。经云：肾衰则齿豁。精固则齿坚，诚哉！是言也。或曰：手阳明之支脉入齿。手阳明者，大肠经也，于齿夫何预？不思大肠传送，气道行焉，壅则齿浮，虚则宣露，挟风则上攻头面，疳蠹则变成齲脱，不相为而实相关也。夫齿之为痛者五，一曰风热，二曰风冷，三曰毒痰，四曰恶血，五曰虫蚀。风气袭虚，客于齿间，乘于血气，故令断肿，热气加之，脓汁遗臭，此风热之为齿痛，一也；血气不足，骨髓乃虚，风冷凑入，停于齿根，不肿不蛀，日渐动摇，此风冷之为齿痛，二也；热则生痰，毒气上攻，灌注经络，最能发痛，

外证壅盛，咳唾交冲，此毒痰之为齿痛，三也；头面有风，挟热攻断，热搏于血，故令血出，瘀滞不消，掣痛钻刺，此恶血之为齿痛，四也；凡人饮食甘肥，不能洁齿，腐臭之气，淹渍日久，齿根有孔，虫在其间，蚀一齿尽，又度其余，至如疳蠹，皆其种类，必虫杀而后痛止，此非五曰虫蚀之证乎？前是数者，痛有自来，治各随证，条列于后。虽然，百物养生，莫先口齿，不漱不洗，损蠹之媒，是不惟患生宿腐而暑毒酒毒，常伏于口齿之间，莫若时时洗漱之为愈也。临睡洗毕，至于晨兴灌漱，一口吐出掌中，就掌涤眼，自觉光明，终身行之，真可为终身受用。

严氏济生方

齿论治

夫齿乃骨之余气，骨乃肾之所至^①，呼吸之户门者也。精气强则齿自坚，肾气衰则齿自豁，且手阳明大肠之脉入于齿，灌注于

牙，倘风寒壅热之气，郁滞心胸，冲发于口，则齿为之病矣。轻者为宣露，断颊浮肿，甚则为疳蠹齲脱之证也。亦有肾气虚壅，齿痛宣露，当进补肾药，其诸随证，施以治法。

管见大全良方

牙齿疼痛证治

夫牙齿疼痛，其证不一，有热痛者，有虚而痛者，有风虫牙疼者；须仔细详证，方可与药。若齿龈浮肿，口中气热，满^②□齿浮而动，此因上膈有热而痛也，可与甘露饮、龙脑饮煎服，次煎升麻葛根汤灌漱。若大便秘，小便赤者，与八正散、四顺饮、洗心散，选而用之。若风虫牙齿疼痛者，如后生壮实者，可与细辛散、赴筵散，止痛去风，与黑

神丸、乳香丸、白龙丸，亦可煎升麻葛根汤、荆芥散灌漱。若肾经虚惫，虚热之气上攻齿痛，及老弱人齿痛者，与黄耆丸、安肾丸、鹿茸丸、八味丸，可选而用之，近人用冷水空心吞黑锡丹一贴，作两服，次以赴筵散擦之，亦可用荆芥散、升麻葛根汤，煎成，乘热灌漱。

① 至：济生方作“主”。

② 满：此下脱字，管见大全良方作“口”。

十形三疗

牙 痛

泽州李继之，忽病牙痛，皱眉不语，栾景先见之曰：何不乐也？曰：牙痛。栾曰：曾记张戴人云，阳明经热有余也，宜大下之。

乃付舟车丸七十粒，服毕，遇数知交留饮，强饮热酒数杯，药为热酒所发，尽吐之，吐毕而痛止。李大服曰：戴人神仙也。不二^①五日，又痛，再服前药百余粒，大下数行，乃愈。

东垣试效方

牙 齿 论

夫齿者肾之标，口者脾之窍，诸经多有会于口者，其牙齿是也。手足阳明之所过，上断隶于坤土，乃足阳明胃之脉贯络也，止而不动，下断嚼物，动而不休，手阳明大肠之脉所贯络也。手阳明恶寒饮而喜热，足阳明喜寒饮而恶热，其病不一。牙者，肾之标，亦喜寒，寒者坚牢，为病不同，热甚则齿动，断断袒脱^②，作痛不已，故所治疗不同也。有恶寒而作痛者，有恶热而作痛者，有恶寒又恶热而作痛者，有恶寒饮少热饮多而作痛者，有恶热饮少寒饮多而作痛者，有牙齿动摇而作痛者，有齿祖而为痛者，有齿断为疳所蚀缺少，血出为痛者，有齿断肿起为痛者，有脾胃中有风邪，但觉风而作痛者，又有牙上多为虫所蚀，其齿缺少而色变，为虫牙痛

者，有胃中气少不能于寒，袒露其齿作痛者，有牙齿疼痛，而秽臭之气不可近者，痛既不一，岂可一药而尽之哉？刘经历之内，年三十余，病齿痛不可忍，须骑马外行，口吸凉风则痛止，至家则其痛复作。家人以为祟神，祷于巫师而不能愈，遂求治于先师。师闻其故，曰：此病乃湿热为邪也。足阳明贯于上齿，手阳明贯于下齿，况足阳明多血多气，加以膏粱之味，助其湿热，故为此痛。今立一方，不须骑马，常令风寒之气生于牙齿间，以黄连、胡桐泪之苦寒，新薄荷叶、荆芥穗之辛凉，四味相合而作风寒之气，治其湿热为主，以新升麻之苦平，行阳明经为使，牙齿骨之余，以羊胛骨灰补之为佐，麝香少许，入肉为引用，为细末擦之，痛乃减半，又以调胃承气汤，去硝加黄连，以治其本。服之，下三两行，其痛良愈，遂不复作。

澹 寮 方

牙 齿 门

夫齿乃骨之余，肾主营养，呼吸之门户也。故肾衰则齿豁，精盛则齿坚。又手阳明大肠脉入于齿，灌于牙，大肠壅则齿亦浮肿，虚则宣露，挟风则上攻面目，疳蠹则龋^{丘禹反}牙蛀^{牙蛀}。脱为痔，皆当随证而施治之。

叶景夏家一妾，为病齿所苦，遇痛作时，

爬床刮席连夕，叫呼彻旦，勺饮不可入口，医者无药不用，经年不瘥。或授一方，取附子尖、天雄尖、全蝎七箇，皆生，碾细拌和，以纸捻蘸少许，点痛处，随手痛止。林元礼云：是未足为奇，旧得一法，捕蚶蚌大者一枚，削竹篦子刮其眉，即有汁粘其上，约所

① 二：儒门事亲作“三”。

② 断断袒脱：玉机微义作“断断袒脱”。

取已甚则放之，而以汁点痛处。凡疳蚀痛肿，一切齿痛，悉可用。药到痛定，仍不复作。侄孙僩云：此名蟾酥膏，先以篦掠眉下，汁

未出时，当以细杖，鞭其背及头，候作怒鼓胀，则流注如涌，然后把以绵，径塞痛处。

永类铃方^①

齿 牙

资身之器，齿为最劳，自能食至于终身无少钝，此亦神奇。古人每旦，盐汤嗽涤扣啄，亦卫生之道也。内丹诀云：任督二脉，为一身阴阳之海，五气真元，此为机会，而断交二^②穴，在唇内齿上缝，为任督二脉之会，一身之要，人罕知之。仙经云：一物舍五彩，永作仙人禄。言其备五行之英华，总二脉之交会，古真人每秘其旨。针经云：足阳明之脉，入上齿缝中，手阳明之脉，入下齿缝中，是以胃气虚则上齿卒痛，大肠壅则下齿忽浮，胃有流热则齿肿、大肠经虚则齲

宣，二经之脉，俱循于齿，故病如是。

脉弱。

冷：怕热水。如圣饼，黑锡丹。

热：怕冷水。人参败毒散，三因金沸草散，御院独活散。

风：不怕冷热，或腮肿。人参消风散，御院定痛散。

虚：摇动，小便数，耳鸣。安肾丸，黑锡丹，选奇铁翁先生交感丹，楷牙散。

虫：有虫窍。赴筵散，椒末、雄黄、石灰沙糖丸塞，葱子、韭子安瓶中烧烟熏出虫。

肿：大黄末和消风散、复通散、姜汁调，敷贴。

经验秘方

齿 论

齿为关门，肾之荣，骨^③余也。肾衰齿豁，精固齿坚。齿落不生者，血气虚耗也；齿脱复生者，骨髓强盛也；色黄黑者，由其枯燥也；根摇动者，不能荣润也；脓臭侵断者，齲齿之证，齿漏亦如之；根浮微肿者，

风齿之形，断肿亦如之。齿齲则虫食断烂，齿挺则脓腐根露。齿血出者，风热搏血之所致；齿音离者，风冷客断之所生。血损牙黯黑，谓之历蠹；夜睡齿磨切，谓之齲齿。至如大肠支脉，属在牙断，故灌注于牙，大肠或壅，牙必浮动，大肠或虚，牙必宣露，证既不同，治各有法。

玉机微义

牙 齿 门

论牙齿诸痛所因

东垣曰：夫齿者，肾之标，口者，脾之窍云云，岂可一药而尽之哉？详见本方^④。

按：此论齿恶寒热等作痛，本手足阳明，动摇断脱，本足少阴，故此三经所主为多。

然齿袒虫疳，湿热断肿，血出作痛，痛而秽臭者，皆胃热火盛所致，亦有诸经错杂之邪，与夫外因者，故已上病机，现证甚详，学者宜究其机而处治焉。

① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

② 二：按文义疑作“之”，针灸大成卷七断交系单穴。

③ 骨：按文义此下应有“之”字。

④ 详见本方：见本卷引东垣试效方。

论牙痛分三因

陈无择云：齿为关门，肾之荣，骨之余也云云，不同治之。详见后三因方^①。

谨按：头面外冒风寒，或口吸寒冷，所致牙痛者，皆外因也，实热或阴虚火动骨蒸所致，气郁血热虫蛀，皆内因也，硬物所支打击等致，皆不内外所因也，故诸证不同治之，陈止言经病，而不具三因者，恐传梓时脱简尔。

论齿痛为风热湿热所致

东垣曰：刘经历之内，年三十余云云，

千金方

齿 病

治龋齿及虫痛方：

白附子 知母 细辛 各六铢 芎藭 高良姜 各十二铢

右五味，为末，以绵裹少许，著齿上，有汁吐出，一日两度含之，亦治口气。

又方：切白马悬蹄，如米许，以绵裹，著痛处孔中，不过三度。

治龋齿、虫齿，积年不瘥，从少至老方：

雀麦草一名杜姥草，似牛毛草，以若^⑤瓠叶四十枚，大本本草三十枚。净洗，露一宿，平旦取草，屈长二寸、广一寸，厚五分，以瓠叶裹缚之，作五六十裹子，取^⑥□年醪醋浸之，至日中取两裹，内火中，炮令极热，内口中齿外边熨之，冷则易之，取铜器以水内中解裹，于水中洗之，得虫长三分，老者黄赤色，少者白色，多者得三四十枚，少者得一二十枚。

治虫齿方：

莨菪子三合，如无，葱子、韭子并得，以青钱七文，烧令赤，取小口罌子，令可口含得者，将钱内罌子中，取一撮许莨菪子安钱上，令炮炆声，仍与半合许水淋，令气上从罌出，将口含罌口，令气莫出，用熏齿，冷

遂不复作。详见本方^②。

按：此论实热例，而合辛凉风剂。盖风能胜湿，苦以泄热也，今世俗有以大戟、芫花、小麦^③、椒、细辛、苍耳，熬汤热嗽，而牙痛立止者，正同此例。大抵人之牙齿致病，实多，内则气郁血热，骨蒸等因，外则咀炙热，受寒水，咸酸辛辣之味适口，岂不渍搏耶？且如以醋沃石，则石为苏，况人之骨余者乎，然虽经络之喜寒热气各不同，所受病异者，则岂全在慄^④尔。

复更作，取三合，药尽为剂，非止虫齿得瘥，或风齿、龋齿、齿中病悉主之，口中多津，即吐之。圣惠方治龋齿虫腐方，莨菪子三合，于瓶子内盛，将青铜钱七文，烧令通赤，投于瓶中，候烧莨菪子作声，有烟出，以笔管引烟气于虫痛处，有虫出痛止，即差。

又方：白杨叶，切一升，水三升，煮取一升，含之。

又方：大醋一升，煮枸杞根白皮一升，取半升含之，虫立出。

又方：取桃仁少许，以钗头穿向灯上烧之，烟出，经少时，吹灭，即内入口安虫齿上咬之，不过五六度。一方作胡桃仁。

治疳虫蚀齿根方：

地龙置石上，著一撮盐，须臾化为水，以面展取，却待凝厚，取以内病上。又以皂荚去皮涂上，虫即出。

又方：纯麻子烛炆研，以井花水涂之。又方：黑羖羊脂、莨菪子各等分，先烧铁锄斧釜令赤，内其中，烟出，以布单覆头，令烟气入口熏之。

① 详见后三因方：见本卷引三因方。

② 详见本方：见本卷引东垣试效方。

③ 麦：玉机微义此下有“蜀”字。

④ 慄：玉机微义作“慄”。

⑤ 若：备急千金要方作“苦”。

⑥ 取：此下脱字，备急千金要方作“三”。

治齿断肿痛及虫痛方：

黄芩 甘草 桂心 当归 细辛 蛇床子各一两

右六味咬咀，以醋浆水七升，煮取三升，去滓含之，日三夜二。

治齿有孔不得食，面肿方：

莽草七^①叶 猪椒附根皮长四寸者，七枚

右二味，咬咀，以浆水三^②升，煮取一升，满口含，倦即吐却，日二三度。

治齿根肿方：

松叶一把，切 盐一合

右二味，以酒三升，煮取一升，神巧万全方四合。含之。千金翼方同。

治齿根动，欲脱落方：

生地黄绵裹，著齿上咋之。又咬咀，以汁渍齿根，日四五度著之，并咽汁十日，大佳。千金翼方生地黄大者一寸，绵裹著牙上，嚼咽汁，汁尽去之，日三即愈，可十日含之，更不发也。神巧万全方取生地黄肥者，绵裹，圣济总录细切，以绵裹，如弹丸大。所患处嚼之，咽汁尽，更含三日。总录咽汁尽，即更用，日三度。卫生易简方治牙齿动摇，用生地黄绵裹，咋其汁渍齿根，并咽津，三五度差。

治齿根动且痛方：

生地黄 独活各三两

右二味咬咀，以水一升，千金翼方以酒。渍一宿，取^③含之。

治齿断间津液血出不止方：

生竹茹二两，醋煮神巧万全方四两，酢浸一宿。含之。卫生易简方，用生竹茹四两，醋浸一宿，小少含之，不过三度，血止。

又方：

细辛二两 甘草一两

右二味咬咀，以醋二升，煎取一升，日夜旋含之。

又方：矾石一两，烧水三升，煮取一升，先拭血，乃含之，已后不用，朽人牙根，齿落不用之可也。

治齿间血出方：

以苦竹叶浓煮，与盐少许，寒温得所含之，冷即吐。备预百要方同。经验秘方竹叶汤治牙缝出血，苦竹叶锉散，水浓煎服。

又方：温童子小便半升，取三合含之，其血即止。

治齿出血不止方：

刮生竹皮二两，苦酒浸之，令其人解衣坐，使人含嚼其背上三过，仍取竹茹神巧万全方茗草。浓煮汁，勿与盐，适寒温，含漱之，万全方漱口。竟日为度。千金翼方同。

治酒醉牙齿涌血出方：

当归二两 矾石六铢 桂心 细辛 甘草各一两

右五味，咬咀，以浆水五升，煮取三升含之，日五六夜三。

又方：烧钉令赤，注血孔中，止。神巧万全方同。

治头面风，口齿疼痛，不可忍方：

蜀椒二合 莽草十叶 雀李根 独活各二两 细辛 芎藭 防风各一两

右七味，咬咀，以酒二升半，煮三五沸，去滓含之，冷吐，更含之，勿咽汁。张文仲有白术二两。

又方：鸡屎白烧灰，以绵裹，置齿痛上，咬咋之。备预百要方同。

又方：煮枸杞汁含之。

又方：鸡屎白以醋渍煮，稍稍含之。

又方：生地黄一节 蒜一瓣

右二味，熟捣，绵裹著痛上，咬之，勿咽汁，汁出吐之，日为之，瘥止。

又方：含驴尿，须臾止。

含漱汤：治齿痛方。

独活 当归各三两 黄芩千金翼方三两 细辛翼方一两 芎藭翼方三两 葶拔各二两翼方一两 丁香一两

右七味，咬咀，以水五升，煮取二升半，去滓含漱^④，须臾闷乃吐，更含之。古今录验同，有甘草二两。

① 七：备急千金要方作“十”。

② 三：备急千金要方作“二”。

③ 取：备急千金要方作“以”。

④ 漱：备急千金要方此下有“之”字。

又方：含白马尿，随左右含之，不过三五口。千金翼方同。圣惠方右以白马尿热暖，随病左右，含浸齿根，冷即吐之，神效。

漱汤：治齿痛方。卫生易简方治齿虫腐烂。

腐棘刺二百枚，以水二升，圣惠方二大盏，备预百要方三升。煮取一升，圣惠方一盏。旋旋含之，圣惠方去滓，热含冷吐。日四五度，以瘥止。千金翼方同。

又方：

芎藭 细辛 防风 矾石 附子 藜芦 莽草

右七味各等分，作末，绵裹如弹丸大，酒浸，安所患处含之，勿咽，日三，刺破极佳。

又方：神巧万全方治齿出血不止，卫生易简方治齿断宜

露。蚯蚓粪水和，作稠泥团，以火烧令极赤如粉，以腊月猪膏和，傅齿断上，万全方此下有不过十度四字。日三两度，永瘥。

又方：取自死蚯蚓乾者，捣末著痛处，即止。千金翼方同。

治齿断痛，不可食生果方：

生地黄 桂心

右二味合嚼^①，令味相得，咽之。

又方：马齿一把，嚼之，即瘥。

治牙痛塞，口噤不开方：

附子大者一枚 黄连十八铢 矾石一两

右三味为末，内管中，强开口吹之，入喉间，细细吹之。

千金翼方

治齿痛方：

夜，向北斗，手拓地，灸指，头地咒曰：蝎虫所作断木求，风虫所作灸便休，疼痛疼痛北斗收，即差。

治牙疼方：

苍耳子五升

右一味，以水一斗，煮取五升，热含之，疼则吐，吐复含，不过二剂愈，无子，茎叶皆得用之。

又方：

莽草五两

右一味，切，以水一斗，煮水五升，含漱之，一日令尽。

又方：内藜芦末，于牙孔中，勿咽汁，神良。

又方：取门上桃橛，烧取脂汁，少少内孔中，以蜡固之。

治虫食齿疼痛方：

闭气细书曰南方赤头虫，飞来入某姓，名裂齿裹令^②得蝎虫孔，安置耐居止，急急如律令。小笺纸内著屋柱北边蝎虫孔中，取水一杯，禹步如禁法，还诵上文，以水沃孔，以净黄土泥之，勿令泄气，永愈。

治虫食齿根肉黑方：

烧腐棘取脂涂之十遍，雄黄末傅即愈。若齿黑者，以松木灰揩之，细末雄黄涂断百日，日再，涂之七日，慎油猪肉，神效。

治齿虫方：

以檐一枚，令病人存坐，横檐于膝上，引两手寻使极，住手伸中指，灸中指头檐上三壮，两头一时下火，病人口诵咒曰：啖牙虫，名字鹞，莫啖牙，莫啖骨，灸人亦念之。

治齿根空肿痛，困弊无聊赖方：

独活四两 酒三升

右二味，于器中渍之，煆火煨之，令暖，稍稍沸得半，去滓，热含之，不过四五度。

又方：取地黄如指大，长一寸，火炙令大热，著木椎之，以绵裹，著齿上嚼之，咽汁尽，即三易，差止。

又方：烧松柏槐枝令热，柱病齿孔，须臾，虫缘枝出。

治牙断疼痛方：

杏仁一百枚，去皮尖两仁者 盐末方寸匕

① 嚼：备急千金要方此下有“之”字。

② 令：千金翼方作“今”。

右二味，以水一升，煮令沫出，含之，
味尽，吐却更含，不过再三，差。

治牙车急，口眼相引，舌不转方：

牡蛎熬 伏龙肝 附子炮，去皮 矾石烧

右四味，等分末之，以白酒和为泥，傅
其上，乾则涂之，取差，止。

治齿齲方：

切白马悬蹄，可孔塞之，不过三度。

千金月令

治牙齿疼方：

右取柳枝一握，细锉，入少盐花，以浆
水煎，含之。备预百要方同。

又方：

右烧牛膝根灰，置牙齿间。卫生易简方，备预
百要方同。

治齿宣疼方：

芎藭 当归各二两 独活 细辛 白芷各
一两

右以水五升，煎取二升，热含之。

又方：

右全取一鲫鱼，内盐花肚中，烧作灰，
细捣罗，附齿根，良。

治牙痛方：

茱萸半两，一半煎水尽杵末 胡椒一分，细杵末

右用枣穰为丸，如胡椒立大，以绵子裹
含，不得咽津。

揩齿散：

母丁香一两 藟叶三分 断艸皂荚两挺 茜
一两

右已上并于银铤子中，炒令黄，不得过
焦，皂荚即去皮及子，炙令黄，同杵如面，
如用，即先以冷水漱口了，著生姜，又揩，
又用盐花揩，然后用药揩，津液多，即咽之，
忌大蒜。

疗牙疼：

右取苧萝根捣取汁，半合已来，左边
牙疼即点右鼻，右鼻与左同，溜到口中极苦，
三五遍，即差。

海上仙方

牙齿疼痛

牙疼齿痛不堪言，得法尤如遇列仙，大
戟烧来疼处咬，名方留下不虚传。

牙疼

一撮黑豆数枝葱，熟艾川椒一路同①，半
碗水煎噙共嗽②，牙疼立止显神通。

牙疼鹤虱共细辛，白芷甘松等分匀，细
末少许搽牙上，煎来灌嗽痛安宁③。

走马牙疳

走马牙疳黄柏皮，红枣抱信火中飞，细
研为末贴牙上，患处立效免灾疑④。

齿痛

雪花寒菊花，捣来饭为丸，鼻中吹一粒，
齿痛立时蠲⑤。

① 一路同：孙真人海上方作“共有功”。

② 噙共嗽：孙真人海上方作“勤自漱”。

③ 牙疼鹤虱共细辛，白芷甘松等分匀，细末少许搽牙上，
煎来灌嗽痛安宁：孙真人海上方作“牙疼鹤虱共甘松，白芷细辛
分两同，为末少将牙上擦，煎汤灌漱自安宁”。

④ 走马牙疳黄柏皮，红枣抱信火中飞，细研为末贴牙上，
患处立效免灾疑：孙真人海上方作“走马牙疳齿动摇，枣中包信
火中烧，更将黄柏同为末，患处捻些立便消”。

⑤ 雪花寒菊花，捣来饭为丸，鼻中吹一粒，齿痛立时蠲：
孙真人海上方作“寒菊花儿五七团，雪花同捣饭为丸，搐入鼻中
如枣大，去疼真似手来拈”。

圣惠方

治牙齿疼痛诸方

夫牙齿疼痛者，是牙齿相^①引痛，牙齿是骨之余，髓之所养，手阳明之支脉入于齿。若髓气不足，则阳明确，不能荣于牙齿，为风冷所伤，故疼痛也。

治牙齿疼痛，升麻散方：

川升麻半两 莽草一分 桑寄生一分 地骨皮半两 槐白皮半两，锉 防风半两，去芦头 藁本一分 柳枝一握，锉

右件药，捣筛为散，每用五钱，以水二大盏，入盐末一钱，荆芥五穗，煎至一盏，去滓，热含冷吐，日三用之。

治牙齿发歇疼痛不止，细辛散方：

细辛一两 独活一两半 芎藭一两 当归一两 荜茇半两 鸡舌香半两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每用半两，以水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

治牙齿连颊骨，相引疼痛，地骨皮散方：

地骨皮一两 独活一两 莽草半两 细辛半两 附子一枚，生^②，去皮脐 杏仁半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每用半两，以酒一^③升，浸一宿，于铜器中，慢火煎之，稍热含之^④，冷吐，勿咽，日三用之。

治牙齿风毒所攻，疼痛不止，鸡舌香散方：

鸡舌香半两 细辛半两 附子半两，生，去皮脐 独活半两 川椒一分，去目及闭口者，微炒去汗 麝香半两，细研

右件药，捣罗为末，绵裹，如枣核大，含之，有涎即旋吐却，含三五度瘥。

治牙齿疼痛麝香丸方：

麝香半钱，细研 胡椒一分 甘松香一分 雄黄半分，细研

右件药捣罗为末，都研令匀，以木^⑤蜜

和丸，如梧桐子大，每以新绵裹一丸，安在患处咬之，立效。

治牙齿疼痛方：

槐白皮一握 荆芥穗半两

右件药，以醋一升，煎至五合，入盐少许，热含冷吐，以差为度。

又方：

防风一两，去芦头 附子一两^⑥，生用，去皮脐 莽草半两 川椒一两，去目及闭口者，微炒，去汗

右件药，捣筛为散，每用三钱，以酒一大盏，煎三五沸，去滓，热含冷吐。

治牙齿疼痛，不可忍方：

芎藭一两 细辛一两 防风一两，去芦头 附子一两，生，去皮脐 藜芦一两，去芦头 莽草一两

右件药，捣筛为散，以绵裹，热酒浸，熨所患处，兼绵裹豇豆大咬之，勿咽其汁。

又方：

猪牙皂荚一挺，炙，去皮子 川椒七粒^⑦

右件药，捣罗为散，每用一钱，以绵裹，于痛处咬之，有涎吐却。

治牙疼诸方

夫牙齿者，肾之所主也。若经络充实，骨髓强盛，则牙齿无病也。若气血不足，风邪所乘，则令断颊浮肿，成虫蚀其间，疼痛不可忍，故谓之牙疼也。

治牙疼连颊肿。宜用莽草散方：

莽草一两 细辛一两 枳壳半两，去瓢 附子一两^⑧，生用，去皮脐 川椒一分，去目及闭口者，微炒去汗

右件药捣筛^⑨，每用半两，以水二大盏，

① 相：太平圣惠方作“根”。

② 生：太平圣惠方此下有“用”字。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

④ 之：太平圣惠方无此字。

⑤ 木：太平圣惠方作“生”。

⑥ 两：太平圣惠方此下有“半”字。

⑦ 粒：太平圣惠方此下有“去目及闭口者”六字。

⑧ 两：太平圣惠方作“钱”。

⑨ 筛：太平圣惠方此下有“为末”二字。

神巧万全方二盏半。煎至一盏，去滓，热含冷吐，不得咽之。

治牙疼掣痛不止方：

地骨皮一分 硃砂一分，研 细辛一分 生地黄一分

右件药捣，以水二盏，煎至一盏，去滓，入硃砂末，热含冷吐。

治牙疼不可忍，经效蟾酥丸方：

蟾酥一字 生附子角二豆大 得效方、瘡瘻方为末 巴豆一枚，去皮研 得效方、瘡瘻方去壳，去油 麝香少许

右件药，都研令匀，用蒸饼和丸，如粟米大。以新绵裹一丸，咬得效方、瘡瘻方作噙。之，有涎即吐却。严氏济生方同。

治牙疼啄木舌散方：

啄木舌一枚 巴豆一枚

右件药，先捣啄木舌为末，入巴豆，同研为散，用猪鬃一茎，点药于牙根下，立差。

治牙疼插耳皂荚丸方：

皂荚一挺 豉一合 蒜一头去皮 巴豆七枚，去皮，麸炒微黄

右件药，捣研为散，每用一字，绵裹如梧桐子大，随病左右内耳中，立验。神巧万全方同。

治牙疼胡椒丸方：

胡椒末一钱 蟾酥一字，水浸过

右件药，同研令相得，丸如麻子大，以绵裹于痛处咬之，有涎即吐却。

治牙疼砒霜丸方：

砒霜半钱 乾地龙三钱，末 巴豆六枚，去壳

右件药，同研令细，以猪胆汁和丸，如麻子大，绵裹一丸，于病处咬之，有涎即吐。

治牙疼地龙丸方：

乾地龙一分，末 麝香一分

右件药，细研，以黄蜡消汁和丸，如粟米大，每用一丸，于虫孔中，咽津无妨。

治牙疼麝香丸方：

麝香大豆许 巴豆一粒子 细辛末半钱

右件药，同研令细，以枣瓢和丸，如粟

米大，以新绵裹一丸，于疼处咬之，有涎即吐却，有虫孔即内一丸，立止。

治牙疼，湿生虫丸方：

湿生虫一枚 胡椒十颗 巴豆一枚，去壳

右件药，先研胡椒令细，次下巴豆、湿生虫等，研令匀，用软饭和丸，如绿豆大，以绵裹一丸咬之，有涎即吐却，立效。

治牙疼，白芥子吹鼻散方：

白芥子 舶上苧萝 芸台子各一两

右件药，捣细罗为散，每用一字，如患左边疼，即吹右鼻中，如患右边，即吹左鼻中，仍先净洗鼻中，吹药即验。

治牙疼塞鼻阿魏丸方：

阿魏 臭黄 砒黄各一两 雄黄一字

右件药，细研为散，以端午日粽子和丸，如梧桐子大，如牙疼在左^①边，即内右^②边鼻中，以纸捻子塞之，合口闭气，良久即定，如是^③虫牙，内一丸，有涎即吐却。

治牙疼，草乌头丸方：

草乌头半两，炮裂 踯躅花二钱

右件药，捣罗为末，以黄蜡消汁和丸，如绿豆大，绵裹一丸，于痛处咬之，有涎即吐却。

治牙疼附子丸方：

附子半两，生用 马夜眼一枚，炙令乾

右件药捣罗为末，以糯米饭和丸，如绿豆大，绵裹一丸，于痛处咬之，有涎吐却。

治牙疼，乌头丸方：

川乌头一分，生用 附子一分，生用

右件药，捣罗为末，用面糊和丸，如小豆大，以绵裹一丸，于痛处咬之，以差为度。

又方：

蟾酥一字，汤浸，研 麝香一字

右件药，和研为丸，如麻子大，每用一丸，以绵裹于痛处咬之，有涎即吐却。

又方：

① 左：太平圣惠方作“右”。

② 右：太平圣惠方作“左”。

③ 是：太平圣惠方作“患”。

阿魏 臭黄^① 各一分

右件药，同研如粉，以面糊和丸，如绿豆大，每用一丸，以绵裹，随患处左右，插在耳门内，立效。

又方：

右以巴豆一粒，煨至黄熟，去壳，用蒜一瓣，切一头作盖，剝去中心，可安巴豆在内，以盖子合之，用新绵裹，随患处左右塞耳中。王氏集验方、寿域神方、卫生易简方同。

又方：

右以萝卜子二七粒，去赤皮，细研，以人乳和，左边牙疼，即于右鼻中点少许，如右边牙疼，即左鼻中点之，立效。备预百要方同。

治齿疼诸方

夫手阳明之支脉，入于齿，齿是骨之余，髓之所养，若风冷客于经络，伤于骨，冷气入齿根，则齿疼也。虫若蚀齿而疼者，须敷药，虫死则痛止也。

治齿疼白杨皮散方：

白杨树皮一握 细辛半两 露蜂房半两

右件药，捣筛为散，每用三钱，以水一大盏，浸一宿，煎令三五沸，去滓，热含冷吐。

治齿疼及风痛松脂散方：

松脂 麝盐各一分^② 皂荚一挺，不蛀者，去皮子，炙令黄色

右件药，捣筛为散，每用三钱，以水一大盏，煎五七沸，去滓，热含冷吐。

治齿疼立效方：

生附子角十枚，为末 蟾酥绿豆大 麝香一字

右件药，都研令细，用粳米饭和丸，如黍米大，以绵裹一丸，于痛处咬之，有涎即吐却。

又方：

右以独头蒜煨热，以刀切头少许，熨痛处，冷则^③易之，亦治虫痛，以差为度。卫生易简方同。

又方：

右以川椒一两，去目，捣罗为末，以好白面，溲丸如皂荚子大，烧令热，于所痛处咬之，不过三五度，即差。

又方：

右以皂荚子为末，以帛裹，如弹丸大，于酸^④醋中煮热彻，即于齿病处咬之，冷即易之，神效。备预百要方同。

治齿风疼痛诸方

夫手阳明之支脉，入于齿，齿是骨之所终，髓之所养。若风冷客于经络，伤于骨髓，冷气入齿根，则齿痛也。若虫蚀齿而痛者，齿根有孔穴，虫在其间，则针灸不差，若傅药则虫死，其痛乃止也。

治齿风疼痛极效方：

川升麻一两 防风一两，去芦头 细辛一两 芎藭一两 当归一两 白芷一两 地骨皮一两 独活一两 木香一两 甘草半两

右件药，捣粗罗为散，每用五钱，以水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

治齿风疼痛，及口臭，芎藭散方：

芎藭一两 当归一两 独活二两 细辛半两 白芷半两

右件药，都捣粗罗为散，每用药半两，以水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

治头面风，口齿疼痛，不可忍方：

川椒一分，去目及闭口者，微炒去汗 莽草十片，微炙 李根皮半两 独活半两 芎藭半两 细辛一分 防风一分，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每用五钱，以酒一大盏，煎五七沸，去滓，热含冷吐，勿咽，如齿断血出，用生雀血涂之，便愈。

治齿风及虫牙，疼痛不可忍方：

狼牙草根半两 槐枝半两 柳虫屑一两 皂荚一分，去黑皮，炙令焦黄 葇荑子半分，水淘去浮者，炒黄黑色

① 黄：太平圣惠方作“豆”。

② 分：太平圣惠方作“两”。

③ 则：太平圣惠方作“即”。

④ 酸：太平圣惠方作“酸”。

右件药，细锉和匀，分为三度，每度以浆水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

治齿风疼痛不可忍，蛇蛻皮散方：

蛇蛻皮半两，炙黄 蚕沙一两，微炒 柳枝一两
吴茱萸半两，洗三遍 槐枝一两

右件药细锉，每用五钱，以水一大盏，煎至七分，净盥漱，稍热含之，冷即吐却，神效。

治风齿疼痛，乌头散方：

川乌头半两，炮裂，锉 独活一两 郁李根白皮四两，切①

右件药，捣筛为散，每用五钱，以绵裹用酒一升，浸一宿后，煎五七沸，去滓，热含冷吐，无问风虫齿痛皆验。

治齿风疼痛不止，槐白皮散方：

槐白皮一两 地骨皮一两 松节二②两，锉

右件药，捣筛为散，每用五钱，以浆水二中盏，煎五七沸，去滓，热含冷吐。

治齿风虫疼痛不可忍，皂荚散方：

皂荚炙黄焦 荆芥 胡椒各一两

右件药，捣筛为散，每用三钱，以水一大盏，煎至七分，去滓，热含冷吐。

治齿风疼痛露蜂房散方： 圣济总录，治牙齿不生。

露蜂房炙黄 荆芥 川椒去目，及闭口者，微炒去汗 地骨皮 松节锉 青盐 白矾灰各一分。
总录各一两

右件药，捣细罗为散，每用半钱，以绵裹于痛处咬之，有涎即吐却。

治齿风疼，或虫痛不可忍，根下有孔，皂荚丸方：

猪牙皂荚三挺，去皮子 汉椒七枚，去目 莽草半两

右件药捣罗为末，以枣肉和丸，如芥子大，每用一丸，内虫孔中，有涎即吐却。

治牙③齿风，连面疼痛不可忍方：

细辛一两 白芷一分 芎藭一分 露蜂房一分

右件药捣碎，以水一碗④煎十余沸，去滓，热含冷吐。

治齿风连面疼痛不可忍方：

细辛一两 黑豆一合

右熬⑤豆令熟，然后以好酒二大盏，同煎至一盏，去滓，热含冷吐。

治齿风宣露，川升麻散方：

川升麻一两 白附子一两，炮裂

右件药，捣细罗为散，以生地黄汁调，贴在齿根，立效。

又方：

独活一两

右锉碎，以水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

又方：

鼠黏子一合

右件药，烂捣，以水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

治牙齿虫孔有虫诸方

夫牙齿虫者，是虫蚀于牙齿，而令疼痛也。皆牙齿根有孔穴，虫居其内，蚀一牙齿尽，又度蚀余牙齿也。

治牙齿虫孔内有虫，疼痛不可忍方：直指方名椒盐散。

露蜂房一枚，新者 直指方炒 川椒五十粒，去目盐一分

右件药，捣碎直指方等分，每服二钱。以醋浆水二大盏，煎至一盏，直指方以井水葱白煎。去滓，热含冷吐。

治牙齿虫孔内有虫，疼痛及齿断肿痒方：

肥松节三两，锉 皂荚一挺，不蛀者，去黑皮，炙焦黄 石盐一分

右件药，捣筛为散，每用半两，以水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

治牙齿虫孔疼痛，兼有虫方：

李树根白皮三两，锉 细辛三两 盐半合

① 切：太平圣惠方作“锉”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 牙：太平圣惠方无此字。

④ 碗：太平圣惠方作“杯”。

⑤ 熬：太平圣惠方此下有“黑”字。

右件药，捣筛为散，每用半两，以水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

治牙齿虫蚀，蛀孔疼痛，不能食，面肿，莽草散方：

莽草^①□分 猪椒根皮半两

右件药锉，以浆水二中盏，煎十余沸，去滓，热含冷吐。

治牙齿疼痛，露蜂房散方：

露蜂房半两 川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗 白盐一钱

右件药，捣筛为散，每用五钱，以醋浆水二大盏，煎十余沸，去滓，热含冷吐。

治牙齿虫蚀有蛀孔，莽草散方：

莽草半两 山椒皮一握

右件药，捣粗罗，每用三钱，以酒水各半盏，煎五七沸，去滓，热含冷吐。

治牙齿蛀痛有虫，虾蟆散方：

虾蟆端午日者，一枚，烧灰 青黛半两，细研 柑^②子皮半两，微炙 乾姜半两，末 麝香一分，细研 薰黄半两，细研

右件药，都研令细，每用绵裹，可虫孔大小，内蛀孔^③，以差为度。

治牙齿蛀痛，日夜不止，藜芦散方：

藜芦一分 川椒半两，去目及闭口者，微炒 去汗 麝香一分，细研 附子半两，去皮，生用

右件药捣罗为末，消黄蜡和丸，如粟米大，每用一丸，内虫孔中，有津即吐却。

治牙齿蛀痛，日夜不止，齿断臭烂^④，麝香散方：

麝香一分 雄黄一分 白矾^⑤□分，烧灰 石胆一分 川升麻一分

右件药，捣细罗为散，绵裹一字，内蛀孔中，并以乳汁调少许，涂齿断烂处。

治牙齿虫蚀有蛀孔，疼痛不可忍，巴豆丸方：

巴豆一枚，醋煮令熟，去皮 硫黄一字 乾姜末一字 麝香一字

右件药，都研令匀，消黄蜡和丸，如粟米大，绵裹一丸，内蛀孔中。

治牙齿被虫蚀，有蛀孔疼痛，牙齿根朽烂，白矾丸方：

白矾灰 黄丹各一钱 蝙蝠粪二十粒 巴豆一粒，微炒，去皮^⑥

右件药，同细研，以软粟米饭和丸，如粟米大，晒乾，凡有蛀孔，疼痛不可忍者，以一丸于痛处咬之，立定。

治牙齿有蛀虫，疼痛甚者，韭子丸方：

韭子一两 乳香一分 臭黄一分 乾蝎半两

右件药，捣罗为末，消黄蜡成汁，和丸如弹子大，即以瓷瓶子内，先著灰火烧一丸，用纸盖，以笔管引烟出，薰牙蛀孔处，其虫尽出，或将药瓶于水碗中安著，其虫尽下，扑在水中。

治牙被虫蚀，有蛀孔，痛不可忍方：

猪牙皂荚一挺 川椒一七粒 莽草叶七片

右件药，捣罗为末，以枣肉和丸，如黍米粒，每用一丸，以绵裹，内蛀孔中，痛定后去药。

治牙齿蛀孔有虫，疼痛不可忍方：

硃砂一分 雄黄一分 石灰一分，炒令黄 巴豆五枚，去皮心，纸裹，压去油 虾蟆头^⑦灰，一分 神巧万全方无头字

右件药，先研巴豆如面糊，次入诸药，细研，以水浸蒸饼和丸，如绿豆大，有蛀孔者，以新绵裹一粒，致于蛀孔中，有涎即吐却，其痛立止。如要牙落，者轻^⑧以刀子拨破牙根，令血出，取丸子两粒，研揩在齿根下，一宿即落也。

又方：

乳香一分 直指方滴乳香一钱 白矾一分，烧灰 直指方明矾煨，二钱

右件药，细研，饭和丸如绿豆大，每用

① 草：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 柑：太平圣惠方作“柑”。

③ 孔：太平圣惠方此下有“中”字。

④ 臭烂：太平圣惠方作“烂臭”。

⑤ 矾：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑥ 微炒去皮：太平圣惠方作“麸炒微黄”。

⑦ 头：太平圣惠方此下注有“烧”字。

⑧ 者轻：太平圣惠方作“轻者”。

一丸，以绵裹，内蛀孔中。

治牙齿蛀孔，疼痛不可忍，兼有虫方：

乾地龙一分 麝香一分，细研 蜡一两

右件药，捣罗为末，化蜡和丸，如梧桐子大，用一丸安在蛀孔中，痛甚者便止。

又方： 圣济总录治齿根出露，摇动疼痛。

右莽草总录不以多少。捣罗为末，以绵裹，内蛀孔中，或于痛处咬之，低头吐津，勿咽之，卫生易简方同。其疼痛便定。

治牙齿被虫蚀，有蛀孔疼痛方：

附子半两，生，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和每①，有疼痛时，看蛀孔大小著之，如有涎，即旋旋吐却。

又方：

雄黄末，一两 神巧万全方一分

右以枣瓤和，用少许塞于蛀孔中，更以枣瓤泥塞蛀孔子以上②铁筋烙之令热，便愈。

又方：

右以石胆细研，以人乳汁和，傅齿根蛀痛处，日三五度傅之，即差。

又方：

右以藜芦为末，以松脂和丸，如粟米大，每用一丸，内虫孔中立差。

又方：

右以薰陆香少许，嚼咽津，即差。卫生易简方同。

又方：

右取松脂，捏令头尖，注虫孔中，有虫出即效。 卫生易简方治龋齿，用松脂如锥，注孔内，须臾虫缘脂出。备预百要方同。

又方：

右以蓖苳子，内蛀孔中，以蜡塞之，立定③。

又方：

右以蜘蛛壳一枚，绵裹，安痛处，咬之，有涎即吐却。直指方：蜘蛛壳一个，揉软，以薄绵包裹，痰吐之。

又方：

右以马夜眼，如米许大，绵裹，内蛀孔

中，立差。

又方：

右以湿生虫一枚，绵裹于蛀疼处咬之，勿令患人知，立差。

又方：

右以蜂窠蒂，绵裹，于疼处咬之。

又方：

右以啄木鸟舌尖，绵裹于疼处咬之。

治齿齲诸方

夫手阳明支脉入于齿，足太阳脉，入于颊，偏于齿。若其经虚，风气客之，结搏齿间，与血气相乘，则断肿，热气加之，则脓出而臭，侵蚀齿断，谓之齲齿。巢氏病源此下有亦曰风齲四字。也。

治齲齿断肿出脓汁，白矾散方：

白矾一分，烧灰 蟾酥半分 乾虾蟆一枚，炙灰 麝香半分 雄黄半分 熊胆一分

右件药④，同研令细，每用半钱，傅牙齿根。圣济总录同。

治齲齿疼痛，虾蟆散方：

乾虾蟆一枚，炙焦 圣济总录烧灰 青黛一分，细研 柑子皮半两 细辛半两 总录去苗叶 白鸡粪一分，烧灰 麝香半分⑤，细研 总录半钱 乾姜半⑥分，炮裂 雄黄⑦一分，细研 总录雄黄

右件药，捣细罗为散，同研令匀，绵裹如黍米大，内虫孔中，无虫孔者，以一字傅于患处，有涎即吐却。

又方：

川椒半两，去目 白矾半两，烧令汁尽

右件药，以水三盏，煮取二盏，去椒，含吐之。

又方：

葫芦子半升

① 每：太平圣惠方作“丸”。

② 以上：太平圣惠方作“上以”。

③ 定：太平圣惠方作“愈”。

④ 件药：太平圣惠方无此二字。

⑤ 分：太平圣惠方作“钱”。

⑥ 半：太平圣惠方作“一”。

⑦ 薰黄：太平圣惠方作“芦荟”。

右以水五升，煮取三升，去滓，含漱吐之，茎叶亦可用，神良，不过二剂，差。

又方：

白附子一分，生使^① 莽草一分 细辛一分 芎藭一分 高良姜一分，锉

右件药，捣细罗为散，以绵裹少许，著龋齿上，有汁勿咽。

治龋齿方： 圣济总录治牙齿风龋疼痛，解骨槽毒气，牛膝散方。

牛膝一两，烧为灰

右细研为末，以少许著齿间，含之。

治龋齿痛有虫孔方：

雄雀粪

右以绵裹塞于虫孔中，日一^②易之。卫生易简方一二次。

治龋齿虫腐方：

棘针三两，朽烂者

右捣碎，每用半两，以水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

又方：

右取郁李根一握，切，以水一大盏，煎至六分，去滓，热含之，当吐^③出虫，长六七分，皆黑头，虫出即差。圣济总录同。 卫生易简方治风蛀龋齿，用郁李根白皮，水煮浓汁含之，冷即易，吐出虫。备预百要方同。

治齿龋诸方

夫齿龋者，由人饮食甘肥，不能揩理，宿食在于齿根，腐臭之气，淹渍于齿也。而又脏腑壅滞，上焦积热，久而不散，毒气熏蒸，则令齿根宣露坏烂，虫蚀疼痛，故谓之齿龋也。

治齿龋蔷薇根膏方：

蔷薇根二两 地骨皮一两 葱根一两 胡粉一两 蜡一分

右件药，前三味都锉，以水二大盏，煎至半盏，以重抄纸半张浸之，曝乾更浸，汁尽为度，乾了以粉蜡涂之于上，剪作条子，夜卧贴之，神效。

治齿龋齿根腐烂，细辛散方：

细辛二两 川升麻二两 地骨皮二两 角蒿二两 牛膝三两，去苗 生地黄五两

右件药，都烧为灰，细研，每夜临卧傅齿根，或以蜡纸上贴之，至旦即去之。

治齿龋日夜疼痛不止，青黛散方：

青黛一两 柑子皮一两 乾虾蟆一枚，五月五日者，烧灰

右件药，捣细罗为散，以生地黄汁调，贴断上，日二换之。

治齿龋熨烙方：

臭黄半两，细研 猪脂一两 槐枝五茎

右煎猪脂，入臭黄末，及热，以绵裹槐枝，点取药，熨烙齿断缝上。

治齿断疳龋方：

芦荟末半两

右以少许盐同研匀，揩齿，或夜卧时，用少许傅之，良。 卫生易简方治牙虫，用芦荟末，先以盐揩齿令净，然后傅少末于上。

治齿龋宣露，宜用此方：

角蒿灰一两 胡桐律一两 麝香一钱

右件药，都细研令匀，夜后傅于齿根，令满，来日早以盐汤漱口。

治齿龋，揩齿药方：

硫黄一分 白矾一两

右件药相和，铤子中熬，令黄烟尽，研为末，每日未洗面，先捻少许，揩齿，含著，洗面毕，即漱口。神巧万全方同。

又方：

猪牙皂荚一两，烧灰 麝香一钱，细研

右件药，相和细研，将用揩齿，夜卧时，即贴于断上。

治齿龋作孔，有虫疼痛，苋荇子散方：

苋荇子一分，水淘去浮者，微炒 细辛一分 鲫鱼一分，烧灰 黄连一分 人粪灰一两 乾虾蟆半两，

① 使：太平圣惠方作“用”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 吐：太平圣惠方作“时”。

烧灰 石胆半两，细研 甘草半两 麝香半分，细研

右件药，捣罗为散，每取少许，以绵裹内虫孔中，日三度换之，即差。

治齿齲，葶苈煎方：

苦葶苈末一分 地龙末一分 麝香半钱，细研 腊月猪脂三两

右件药，先煎猪脂令化，去滓，次入诸药，煎十余沸，于瓷合中盛，以柳枝点药于火上炙令热，烙牙齿缝中，十余度，日三五遍，如此烙之，即差。

治齿齲，断肿有脓血出，白矾散方：

白矾灰 杏仁二七^①枚，汤浸去皮尖，研 蚬蛇胆一钱

右件药细研，先以生布揩齿断，令血出，嚼令血尽，即用散药掺于湿纸上，可患处贴之，日三两上，以差为度。

治齿齲臭黄煎方：

臭黄煎^②半两 猪脂二两，腊月者

右件药，先煎猪脂，去滓，入臭黄末，以绵裹槐枝，点取热药，熨烙齿断缝中十余度，即差。

治齿齲生疮，硫黄烙方：

右以硫黄一分，以旧铁铧头一枚，于炭火中烧令赤，捻硫黄著上，更入少许猪脂相和，熬令沸，以柳枝子绵裹头，搨药，承^③热烙齿缝，三五遍，即愈。

治齿齲并有虫方：

右取蜗牛壳三十枚，烧灰细研，每用揩齿，即差。

治齿齲方：

苦参三两，锉

右件药，以水三中盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

治牙齿风疳诸方

夫风疳者，由脏腑壅滞，久积风热，脾肺不利，心胸痰饮，邪毒之气，冲注上焦，熏蒸牙齿，则令齿断浮肿，动摇脱落，损烂，脓血俱出，虫蚀齿根，口内常臭，面色青黄，

唇颊肿痛者，则是风疳之候也。

治牙齿风疳，疼痛颊肿，龋腐口臭方：

附子半两，炮裂去皮脐 莽草半两 当归半两 独活半两 芎藭半两 防风半两，去芦头 细辛半两 李树根皮半两 川椒一百粒，去目

右件药，细锉和匀，每用半两，以水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

治牙齿风疳，疼痛不止，宜用此方：

李树根白皮二两 柳枝二两 川椒一两，去目 棠梨枝一两 郁李仁一两 槐枝一两

右件药，细锉和匀，分为八度，每度用水二碗，煎至一碗，去滓，热含冷吐。

治齿风疳，根与肉离，疼痛吃食不得方：

枸杞根三两 东引槐枝三两 东引柳枝三两 黑豆半升，炒熟^④，和皮使^⑤

右件药，细锉，入于铜铛中，微火炒令黄，下炒了黑豆相和，以水三大盏，煎十余沸后，入酒一升，更煎一两沸，滤取汁，热含冷吐。

治牙齿风疳，断烂齿痛，雄黄散方：

雄黄一分，细研 麝香一分，细研 熊胆一分 天雄一分，生，去皮脐 细辛一分 当归一分 附子一分，生，去皮脐 乾姜一分，锉^⑥ 苦参一分，锉 生乾地黄一分 芦荟一分 甘草一分，锉

右件药，捣细罗为散，同研令匀，以绵裹一钱，安于齿根含之，有汁勿咽。

治牙齿风疳，及有虫孔，疼痛不止，宜用此方：

藜芦一分，去芦头 川椒半两，去目 附子半分，生，去皮脐 麝香半两，细研 雄黄半两，细研

右件药，捣细罗为散，傅于断上，若有虫孔疼痛，即绵裹内于孔上。

治牙齿风疳，及一切疳虫，朱砂散方：

朱砂半两，细研 雄黄半两，细研 乾姜一分，炮

① 七：太平圣惠方作“十”。

② 煎：太平圣惠方无此字。

③ 承：太平圣惠方作“乘”。

④ 熟：太平圣惠方作“热”。

⑤ 和皮使：太平圣惠方作“锉皮”。

⑥ 锉：太平圣惠方作“炮”。

裂铤 晚蚕子纸一张 莨菪子一两，炒令黑黄色 甘草半两 蜘蛛七枚，乾者 麝香半两 猪脂如鸡子大，炼了者 麻仁脂二合 犁铧上铁皮为末，半两

右件药，除脂油外，捣罗为末，后用猪脂油等和匀，旋取涂于疮上，一宿即差，一日^①不得食醋。又有内疳者，夜含半枣大，细细咽之。

治牙齿风疳，齿及断朽烂欲尽，根出有虫，疼痛不可忍，青黛散方：

青黛半两 细辛半两 棘针半两，微炒 当归半两 香附子半两 菖蒲一分 木香半两 乾姜一分，炮裂^② 胡桐律一分 青箱子半两 麝香一分，细研

右件药，捣细罗为散，每用半钱，以绵裹含，日四五度，夜二度，此无毒，兼宜以温水调一钱服。

治牙齿风疳，血出疼痛，牙齿浮虚，揩齿散方：

细辛半两 白蒺藜半两，微炒去刺 露蜂房半两，微炙 川升麻半两 槐柳枝如筋^③粗者，长二寸，各三七茎烧，勿令过火 黄柏半两，铤 白矾半两，一半烧研令尽^④，一半生用，研令细

右件药，捣细罗为散，研令匀，用^⑤瓷合盛，使时，先以热盐水漱口三五度后，一如^⑥揩齿药用之，揩断上，微觉痛即止，有津即吐之。

治牙齿风疳，骨槽风，及口气，砒霜散方：

砒霜一钱 麝香半钱 川升麻末半钱 诃梨勒皮半钱，末 乾虾蟆灰半^⑦□

右件药，细研，以皂荚五挺，水浸，掇取汁，熬成膏，调散子涂于纸上，剪作片子贴之，吐下恶涎，立效。

治牙齿风疳，齿断宣露，谷精草散方：

谷精草一分，烧灰 白矾灰一分 蟾酥一片，炙 麝香少许

右件药，同细研为散，每取少许，傅患处。

治牙齿风疳，脓血出，牙根有虫，鹤虱

散方：

鹤虱半两 细辛半两 圣济总录去苗叶 露蜂房半两，烧灰 总录一枚，烧灰，研 膩粉一分 总录二钱 麝香一分，细研 总录一钱

右件药，捣罗为散，入研了药令匀，临卧时，以湿帛上掺药半钱，可^⑧患处贴之。

又方：

乾蟾一枚，烧灰 胡桃十枚，烧灰 砒霜一分 莽麦面三合，烧灰

右件药，同研令细，每用一字，于患处掺。

又方：皂荚去黑皮，涂酥炙为末，每用半钱傅患处，入少^⑨麝香亦得。

又方：

右以蚺蛇胆傅之，效。

又方：

右以砒黄三钱，用浆水三大盏，于石锅内煎如稀汤，入墨汁三合，滴搅匀，摊向好纸上，净漱口，夜后剪作片子贴之。

治牙齿急疳诸方

夫急疳者，由风热蕴积，脾肺壅滞，邪毒之气，冲注口齿，遂成疳也。其候唇口忽变青^⑩□，□断肿满，脓血俱出，朽烂疼痛，唇颊边有赤白色，或有黑脉，即须针却恶血，不然烙之，若不早疗，死于旬日，故名急疳也。

治急疳蚀齿断，唇口坏烂肿痛，黄矾散方：

黄矾半两 青矾半两 白矾半两，烧令汁尽 白狗粪灰半两 石胆一分，细研 莽草半两 莨菪子一分，炒令黑色 雄黄半两，细研 乾地龙一分，微炒

① 日：太平圣惠方作“月”。

② 裂：太平圣惠方此下有“铤”字。

③ 如筋：太平圣惠方作“用”。

④ 研令尽：太平圣惠方作“令汁尽”。

⑤ 用：太平圣惠方作“分”。

⑥ 一如：太平圣惠方作“取”。

⑦ 半：此下脱字，太平圣惠方作“钱”。

⑧ 可：太平圣惠方作“于”。

⑨ 少：太平圣惠方此下有“许”字。

⑩ 青：此下脱字，太平圣惠方作“白齿”。

麝香一钱，细研 人粪灰一分

右件药，捣罗为末，都研令匀，先以盐浆水漱口三两度，于上贴^①之，日三用，有涎勿嚥。

治急疳，唇口赤疮出者，用石胆散方：

石胆 半两 鲫鱼 一枚，长三寸者，开肚，满填盐，烧灰 雄黄 一分

右件药，都研如面，先以泔汤洗口及疮上，用散贴之，每日三五上，夜后漱口复贴之，其疮便差。

治急疳，齿断肿痛有虫，齿根朽烂疼痛。宜用虾蟆灰散方：

虾蟆灰 一分，细研 青黛 一分，细研 柑子皮 一分 细辛 一分 白鸡粪 一分 麝香 一分，细研 乾姜 一分 薰陆 香 一分

右件药，捣罗为末，都研令匀，以绵裹如杏仁大，安于肿痛处，日三换之，神效，有涎旋吐却。

治急疳，齿根、唇颊、腭上疮出渐多，宜用雄黄散方：

雄黄 一分 石胆 半两 乱发 半两^②，□灰 人粪灰 一分 麝香 一钱 鲫鱼 三寸鱼，^③肚内满著盐，烧灰

右件药，都细研为散，先用盐汤漱三五口，后于疮上贴之，有涎即旋吐却。

治急疳，虫蚀牙齿，连牙床骨，损坏疼痛，地龙散方：

乾地龙 烧灰 黄矾 白矾 烧令汁尽 青矾 巴豆 去皮心研，纸裹，压去油 石胆 人粪灰 细研。已上各一分

右件药，都细研为散，以绵裹少许，内于虫孔中，如孔子小，以针内药，一日一度换之，待恶物碎骨出尽为度。

治急疳，口中及齿断肿，并口鼻有疮，麝香散方：

麝香 一分，细研 雄黄 一分，细研 人乳 一合 白矾 半两，烧尽令汁^④ 石胆 莲子大，细研 川升麻 一分，末

右件药，都研令匀，以绵裹，如杏仁大含之，如有肿烂处涂之。

治急疳，虫蚀牙齿彻骨碎，宜用青绵^⑤散方：

青矾 一分 黄矾 一分 石胆 一分 乾地龙 烧灰，一分

右件药，都研为末，以绵裹，内在虫孔中，每日一度换，得恶血及碎骨出尽为度。

治牙齿急疳，蚀颊骨，疼痛不可忍，宜用青黛散方：

青黛 二两，细研 雄黄 一两，细研 青矾 一两 黄矾 一两 白矾 一两 蓖苰子 一两，炒令黑色 附子 一两，生去皮脐 苦参 一两，锉 甘草 一两，锉 细辛 一两 藜芦 一两，去芦头 麝香 一分，细研

右件药，捣罗为末，都入乳钵内，研令匀，每取一小豆许，点于齿疳上，有汁勿咽。

治牙齿急疳，出脓血不止，角蒿散方：圣济总录治齿痛宜露，血出不止。

角蒿 半两 细辛 半两 总录去苗叶 川升麻 半两 地骨皮 一分 总录去土 牛膝 一分，去苗

右件药，总录此下有 藏 蚌 内 烧灰 存性 七 字。捣细罗为散，每用半钱，总录一钱匕。掺于湿纸片上贴之，以差为度。

治牙齿急疳疼痛，齿断生疮，石胆散方：

石胆 三分，细研 雄黄 一分 乱发灰 一分 人粪灰 一分 鲫鱼 一枚，长三寸者，开腹，内盐，烧为灰

右件药，捣细罗为散，先以甘草汤洗疮后，即傅此药半钱于疮上，日三四度，有涎即吐却。

治走马疳，蚀落牙齿，断肿有脓水，宜用药绵方：

麝香 一钱 砒霜 少许 莽草末 半钱 蛤粉 一两 蟾酥 一字 螺子青黛^⑥ □字

右件药，都研为末，别用故绵半分，剪长一寸，碎擘，以药掺在绵内，时入水少许相和，揉令匀，阴乾，有患者，先用盐浆水

① 贴：太平圣惠方作“点”。

② 两：此下脱字，太平圣惠方作“烧”。

③ 鱼：太平圣惠方作“者”。

④ 烧尽令汁：太平圣惠方作“烧令汁尽”。

⑤ 绵：太平圣惠方作“矾”。

⑥ 黛：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

指^①漱三五度，用少许药绵，塞在牙根，以针按绵子，入齿缝中，三两度即差。

治牙齿走马疳，乾蟾散方：

乾蟾一枚，烧灰 龙柏花一分 地骨皮一分 没药一分 麝香^②□钱

右件药，捣细罗为散，每有口齿疳疮蚀破者，先以消石少许掺之，相次以此药半钱，傅于患处，日三两度。

治急疳三矾散方：

青矾半两 黄矾半两 白矾灰一分 麝香一钱

右件药，同细研如粉，每用半钱，傅于疮上，有涎即吐却。

又方：

牛膝 烧灰 石胆 麝香 各一分

右件药，同研如粉，临卧时先漱口，后掺药于牙缝上，不过三两上，效。

又方：

天灵盖一分，末 羊荠花一分，乾者，捣为末

右件药，同研令细，先以绵拭去脓水，然后以散掺之，以差为度。

又方：

右用砒霜半两，以醋调稀如糊，于茶碗子内慢火熬搅，令不著底，待醋乾，即刮下，每用如粟米大，用绵裹，安齿缝内，来日取出，有虫自死，久患者不过三上。

治齿漏疳诸方

夫手阳明支脉，入于齿，风邪客于经脉，流滞齿根肿，脓汁出，愈而更发，谓之齿漏疳也。

治齿漏疳，脓血出，齿断宣露，气臭，不能饮食，棘刺散方：

棘刺半两，烧灰 当归一两 青箱子三两 乾姜一两，炮裂 菖蒲一两 香附子一两 鸡舌香一两 细辛一两 川升麻一两

右件药，捣细罗为散，每用半钱，以绵裹于患处咬之，咽津，以差为度。

治齿漏疳，断上生疮肿痛，胡桐泪散方：

胡桐泪一两，烧赤，细研 石胆一两，细研 黄

矾一两，烧灰，研 芦荟一两，细研 光明砂半两，细研 麝香一分，细研 川升麻一两 细辛三分 乳发灰一分 神巧万全方乳作乱 当归半两 牛膝半两，去苗 芎藭半两

右件药，捣细罗为散，入研了药，更研令匀，每用先以甘草汤洗漱令净，后用药傅之，有涎即吐却，日三度，即差。

治齿漏疳，出脓水不止，青黛散方：

青黛半两 虾蟆一枚，烧灰 胡桐泪半两 麝香一分 胡黄连半两 芦荟半两

右件药，于乳钵内，同研为散，每用半钱，傅于患处。是斋医方同。

治齿漏疳，虫蚀齿断臭烂，麝香散方：

麝香一分 芦荟半分^③ 青矾一分，烧赤 黄矾一分，烧赤 白矾一分，烧灰 虾蟆灰半两

右件药，同于乳钵内，细研为散，先以绵拭断上恶血出，即用湿纸片子，掺药贴。

是斋医方同。是斋方右二方下云：富次律有女，年数岁，齿上忽生一黑点，后数日，龈烂成走马疳，用前方即愈，自后屡有奇效。

治齿漏疳宣露，及骨槽风，脓血出不止，丁香散方：

丁香一分 生地黄五两，以竹刀子切，于铜器内炒令黑色 乾虾蟆一分，炙 苋荬子半两，炒黑 麝香一钱，细研

右件药捣细罗为散，每至夜间，用湿纸片子上掺药，可齿断患处大小贴之，有涎即吐，以差为度。

治齿漏疳，铜青散方：

铜青末两字 谷精草末两钱 砒霜半钱 马齿苋灰两字

右件药，都于乳钵内，研令细，临卧时，先以热浆水漱口三五度，后以手指取药少许，揩于齿断上，便合口，候良久，满口津即吐之，依前漱三五度，又揩药，每日夜五三^④度用之，以差为度。

治齿漏疳，虫蚀齿疼痛，出脓水不绝，

① 指：太平圣惠方作“指”。

② 香：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 分：太平圣惠方作“两”。

④ 五三：太平圣惠方作“三五”。

盐绿散方：

盐绿一分 麝香一分，细研 黄连一分，去须
石胆一钱

右件药，同于乳钵内，细研为散，每用一字，掺于湿纸片子上贴之，日三两度，不过十日即差，忽患口疮者，绵裹半钱含。

治齿漏瘡宣露，脓血出，鲫鱼散方：

大鲫鱼一枚 砒霜一分 乾地黄末①□两

右件药，先割破鲫鱼腹，去肠，入砒霜及地黄末，以纸裹鱼，入火烧绝烟②取出，去其纸灰，更入白矾灰、麝香少许，细研为散，每用半钱，掺湿纸片子上，贴患处。

治牙齿历蠹诸方

夫牙齿者，是骨之所养也。手阳明，足太阳之脉，皆入于齿，风冷乘之。其经脉虚，则髓骨血损，不能荣润于牙齿，故令齿黯黑历蠹也。

治牙齿历蠹，齿根黯黑，独活丸方：

独活一两 防风一两，去芦头 芎藭一两 细辛一两 当归一两 沉香一两 鸡舌香半两 零陵香半两 生乾地黄一两 川升麻半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，以化了蜡和丸，如豇豆大，绵裹常含一丸，咽津。

治牙齿历蠹黯黑，皂荚散方：

皂荚一挺，去皮，炙令赤色 川升麻一分 白矾一分，烧灰 槐白皮半两 甘松香一分 细辛一分，洗去苗土 盐花半两

右件药，捣细罗为散，以盐揩齿后，用散半钱，匀傅之，以差为度。

治牙齿历蠹，谷精草散方：

谷精草一两，烧灰 马齿苋半两，乾者 甜瓜蔓苗半两 川升麻半两 白矾一分，烧灰 乾漆一分 猪牙皂荚一两 乾虾蟆三两，烧灰

右件药，捣细罗为散，更入钵，细研令匀，每用半钱，傅于患处，有涎即吐却，日三度用之。

治牙齿历蠹色黑，宜用黄丹散方：

黄丹半两 白矾一两 川升麻一分，末 细辛一分，末 麝香一钱，细研

右件药，先研白矾、黄丹令细，于生铁铤子内，炒如火色，取出，于地上，用纸一重衬，以物盖之，出火毒，一宿后，入川升麻等三味，同细研为散，每用半钱，掺于患处，效。

治牙齿历蠹，齿根黯黑，川升麻揩齿散方：

川升麻半两 白附子一分，炮裂 蜜陀僧一分 露蜂房一分 槐枝灰半两

右件药，捣罗为末，别入地黄汁一合，拌令匀，每用揩齿，神效。

又方：

胡桐泪一两 朱砂半两 麝香一分

右件药，于乳钵内，同研为末，每用揩齿，不过三五度，光白。

又方：

硫黄一分 白矾一分

右件药相和，于铤子中熬令黄烟尽为度，细研为散，每日早晨及夜卧时，点少许揩齿，有涎即吐却，后以暖水漱口，以差为度。

又方：

右烧腐棘取艺③涂之，十遍后，以雄黄末贴之，即愈。

又方：备预百要方齿蚀蜡。

右以松节烧灰，揩之神效。

治齿黄黑诸方

夫齿者，骨之所终，髓之所养，若肾气虚，风邪冷气，客于经络，髓虚血弱，不能荣养，故骨枯燥无润泽，令齿黄黑也。

治齿黄黑，枯燥无光泽，地骨皮散方：

地骨皮一两 郁李仁一两，汤浸去皮尖，微炒 生乾地黄一两 川升麻一两半 藁本半两 露蜂房半两 杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，每用一钱，以绵

① 末：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 绝烟：太平圣惠方作“烟绝”。

③ 艺：太平圣惠方作“沥”。

裹常含咽津。

治齿黄黑，龙花蕊散方：

龙花蕊 二两，出安南者 川升麻 一两 郁李根 一两，切 生乾地黄 一两 地骨皮 一两 白蒺藜 一两 细辛 半两 龙脑 半钱，细研 麝香 半钱，细研 杏仁 一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每欲贴时，先以柳枝净揩齿，以新汲水漱口，更以盐花于齿断内外揩之，有涎即吐却，不要漱口，便取白薄纸，剪作片子，阔如薤叶，以水蘸纸，掺药末少许，贴齿断上，便闭口勿语，有药汁咽之。

治齿黄黑，令白净，揩齿朱砂散方：

朱砂 一两，细研 海蛤 二两，细研 石膏 二①两 寒水石 三②两 细辛 二两 川升麻 二两 芎藭 一两 防风 二两，去芦头 槟榔 二两 生乾地黄 二两半

右件药，捣罗为散，都研令匀，每日早晨、夜临卧时，先以暖水漱口三五度，用药揩齿，或以薄纸贴药于断上便睡，不用漱口②。

又方：

盐 四两，烧过 杏仁 一两，汤浸去皮尖双仁

右件药，都研成膏，每用揩齿，甚佳。

又方：

右取桑根白皮，擘作片子，如指大，以醋浸三日，常用两头，揩齿甚效。

治牙齿动摇诸方

夫手阳明支脉入于齿，足太阳之脉，又遍于齿，为骨之所终，髓之所养。若经脉虚，风邪乘之，血气损少，不能荣润，故令动摇也。

治齿根出露，摇动疼痛，宜含柳枝汤方：圣济总录治牙齿风齲，隐痛动摇，齿断宣露。

柳枝 一握，切 地骨皮 一两 细辛 一两 防风 一两，去芦头 杏仁 一两，汤浸去皮尖双仁 盐 半两 御药院方青盐 生地黄 一升，切 院方、总录一两 蔓荆子 一两

右件药，都细锉和匀，每用一两，以水一大盏，酒一盏，总录水大一盏半，无酒。同煎至

一盏，去滓，热含就于患处良久，倦即吐之，含尽为度，日二，尽此一剂，永差。

治风冲牙齿摇动方：

李根白皮 三两 苍耳子 三合

右件药，捣碎，分为五度用，每度用水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

治牙齿动摇，疼痛，芎藭散方：

芎藭 二两 细辛 一两 防风 一两，去芦头 薏苡仁 二两 地骨皮 一两 柳枝 一两，锉

右件药，捣筛为散，每用半两，以水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

治牙齿动摇疼痛，齿断宣露，咬③物不得，宜用此方：

细辛 二两 柳枝皮 四两

右件药，细切，于铛中炒令黄，内大豆一升，和柳④皮更炒，候爆声绝，于瓷器中盛，用好酒五升，浸经一宿，暖一大盏，热含冷吐，以差为度。

治齿风动摇，捍齿牢牙方：

腊月猪脂 二⑤两 朱砂 一两，细研 青矾 一两 绿矾 一两 白矾 一两，烧令汁尽 马牙消 一两 防风 一两，去芦头 细辛 一两 蜡 二两 松脂 二两 黄耆 二两⑥ 当归 ⑦ ⑧ 两 麻油 三两

右件药，捣罗为末，先煎油令沸，次下猪脂及蜡，次下药末，煎三上三下止，每夜卧时，厚贴于患处。

治牙齿动摇，吃食不稳，地骨皮散方：

地骨皮 一两 当归 半⑧两 川升麻 半两 寒水石 半两 桂心 半两 芎藭 半两 黄药 一两 沉香 一两 麝香 一分，细研入

右件药，捣罗为末，用贴齿根，重者以绵裹含，如弹子大，日二三丸。

治牙齿疼痛，摇动欲落，疳虫脓血，臭

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 口：太平圣惠方此下有“甚佳”二字。

③ 咬：太平圣惠方作“吃”。

④ 柳：太平圣惠方此下有“枝”字。

⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

⑥ 两：此下脱字，太平圣惠方作“炒”。

⑦ 归：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑧ 半：太平圣惠方作“一”。

气，黑恶，不能食，细辛散方：

细辛一两 莽草一两，微炙 曲头棘针一两
墙衣一两，烧灰 盐花^①□两半 荞麦面三兩

右件药，捣罗为末，以醢^②醋和荞麦面，裹上件药，以炭火烧令赤，又以醋淋，更烧，如此三遍止，研令极细，每日将用揩齿，如根动摇，揩不得者^③，即以绵裹，贴齿根上，咽津无妨，用十日后，齿牢，患十年者皆效。

治牙齿风毒动摇，宜用牢牙驻齿，五灵膏方：

五灵脂半两 松脂一两 黄蜡一两 黄丹一分
蟾酥少许

右件药，同于瓷器中，以慢火煎成膏，用白熟绢，上摊候冷，剪作片子，每夜贴于断上，吐咽无妨。

治牙齿根动摇宣露，生肌胡桐泪散方：

胡桐泪一两 波斯盐绿一分 石胆半两 丁香一两 生乾地黄二兩

右件药，捣细罗为散，每取一字，涂傅齿根下，神效。

治牙齿挺出诸方

夫手阳明支脉，入于齿头面，有风冷传入其脉，令齿间津液化为脓汁，血气虚竭，不能荣于齿，故齿根露而挺出也。

治齿根宣露挺出，皆由风热所为，宜服郁李根皮丸方：

郁李根白皮二兩 熟乾地黄二兩 防风一两，去芦头 独活一两 青箱子一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食后，以粥饮下三十丸。

治牙齿宣露挺出，皆由风热毒气所为，疼痛不可忍，宜用此方：

蔓荆子二兩 桑寄生二兩 郁李根白皮一^④兩，銼 生乾地黄二兩 防风二兩，去芦头 独活一两 青箱子一两 当归一两

右件药，捣粗罗为散，每用半兩，以水二大盞，入盐一钱，煎至一盞，去滓，热含冷吐，日二^⑤用之。

治牙齿断宣露，脓血口臭，枸杞根散方：

枸杞根二兩 槐白皮一^⑥兩 胡桐泪一两 细辛一两 川椒一分，去目及闭口者，微炒去汗

右件药捣筛为散，每用半兩，以水二大盞，煎至一盞，去滓，热含冷吐。

治牙齿宣露挺出，齿断肿痒，当归散方：

当归半兩 细辛半兩 防风一分，去芦头 藁本一分 川升麻半兩 白杨枝一两 莽草一分 芎藭一分

右件药，捣筛为散，每用五钱，以水一大盞，煎至七分，去滓，热含冷吐。

治牙齿根宣露挺出，皆是积热风毒所为，蔓荆子散方：

蔓荆子一两 生乾地黄一两 郁李根皮二兩 地骨皮一两 角蒿一两

右件药，捣粗罗为散，每用半兩，以水二大盞，煎至一盞，去滓，热含冷吐。

治牙齿根宣露挺出，脓血口气方：

枸杞根一升，切 胡桐泪一两

右件药，和匀，分为五度用，每度以水二大盞，煎至一盞，去滓，热含冷吐。

治牙齿宣露，齿根挺出，疼痛疳蠃，藜芦散方：

藜芦半兩，去芦头 细辛半兩 莽草半兩 青盐一两 生地黄一两 牛膝一两 曲头棘针四十九枚

右件药，捣罗为末，用荞面溲作饼子，可药末裹之，烧令通赤，于醋中略焯，过漉出后，曝乾，研为细散，每用以纸片子，可牙齿患处大小，水中蘸过，掺药末贴之，有涎即吐却，后用热水漱口，日三^⑦度用之。

治牙齿根宣露挺出，烂肉，黑血不止，疼痛摇动，臭气，欲脱落，龙齿散方：

龙齿二兩 黄矾二兩 白石脂二兩 桂心一分

① 花：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 醢：太平圣惠方作“醋”。

③ 者：太平圣惠方作“时”。

④ 一：太平圣惠方作“二”。

⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

⑥ 一：太平圣惠方作“二”。

⑦ 三：太平圣惠方此下有“四”字。

芎藭半两 皂荚刺一两，锉，微炒

右件药，捣罗为末，不津器中盛之，每食后用少许贴之，甚效，有津勿咽。

治牙齿宣露，齿根挺出，时出脓血不止，地黄膏方：

生地黄一斤，取汁 胡桐泪半两，细研 麝香一分，细研 白矾半两，烧灰，细研

右件药，先于银器中，煎地黄汁，欲凝下诸药，搅勿住手，膏成，于瓷合内盛，每用少许，涂齿根下。

治牙齿挺出，齿断宣露，痒痛不止方：

牛膝一两，去苗 细辛半两

右件药，捣罗为散，以化了蜡和丸，如莲子大，以绵裹一丸，于痛处咬之。

治牙齿宣露挺出方：

生地黄一斤，木臼捣碎，入盐二合和之，上用白面裹，可厚半寸已来，于糖①火中烧，断烟始成，去焦面，入麝香一分，备预百要方少许。同研为末，每用少许，贴于齿根上。

又方：

乾地龙一分，为末 麝香半钱，细研

右件药，同研令匀，每取一字，掺于齿根。

治齿断肿痛诸方

夫手阳明支脉，入于齿，若头面有风，风气流入于阳明之脉，与断间血气相搏，故成肿也。

治齿断疼痛，白杨皮散方：

白杨皮一握 地骨皮一两 苍耳子 细辛一两 川椒②□□去目及闭口者，微炒去汗 盐半合 生地黄③两 杏仁一分，汤浸去皮尖双仁

右件药，捣筛为散，每用半两，以水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

治齿断肿痛不可忍，川椒散方：

川椒三十粒，去目及闭口者，微炒去汗 莽草半两 细辛半两 菖蒲半两 牛膝半两，去苗 枳壳根皮半两

右件药，捣筛为散，每用半两，以水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

治骨槽疼痛，断肿齿疏，胡桐泪散方：

胡桐泪一两 槐树根五两 白蔷薇根五两 垂柳梢五两 李树根五两 神巧万全方各三两

右件药，捣粗罗为散，每用半两，以水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

治齿断疼痛，肿痒宣露，松节散方：

肥松节一两，锉 细辛半两 胡桐泪④□两 蜀椒一分，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，捣碎，分为五度用，每度以酒二盏，煎十余沸，去滓，热含冷吐，余者再煎，含之。

治齿断风，连腮肿痛，槐白皮散方：

槐白皮二两 枸杞根⑤□两 附子一两，炮裂 防风一两，去芦头 芎藭一两 川椒一百粒，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，捣筛为散，每用三钱，以水一大盏，煎至七分，去滓，热含冷吐。

治齿断风肿，去齿根下热毒，柳豆散方：

赤小豆二合，炒熟 黑豆二合，炒熟 御药院方各一合 柳枝一握，锉 地骨皮一两 柳蠹末半合

右件药，捣筛为散，每用四钱，以水一大盏，煎至七分，去滓，热含冷吐。

治齿断肿痛宣露，郁李根散方：

郁李根一两 川椒一分 柳枝二两，锉 槐枝二两，锉 苋苁子半两 蔷薇根二两，锉

右件药，捣筛为散，每用四钱，以水一大盏，煎至七分，去滓，热含冷吐。

治齿断肿连耳脑肿痛，柳枝汤方：

垂柳枝 槐白皮 桑白皮 白杨皮 各一握

右件药，细锉，每用半两，以水一大盏，煎至七分，去滓，入盐一钱，搅令匀，热含冷吐。

治齿断连颌肿疼，频发动无时，细辛散方：

细辛半两 露蜂房半两 槐枝二两，细锉 盐

① 糖：太平圣惠方作“糖”。

② 椒：此下注文脱字，太平圣惠方作“一分”。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

④ 泪：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑤ 根：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

花一两

右件药，捣筛为散，每用五钱，以水一大盏，煎至七分，去滓，热含冷吐。

又方：

莽草二两 独活二两

右件药，细锉，分为五度，每用水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

又方：

细辛一两 芎藭二两 附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣筛为散，每用一两，以水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

治热毒风攻头面，齿断肿痛不可忍，生地黄散方：

生地黄汁五合 当归一分 白芷一分 细辛一分 盐花一分

右件药，捣细罗为散，相和令匀，于银器中，都煎成膏，临时以药于牙断上厚涂，有津即咽之，日三夜二用。

又方：牛蒡根一斤，熟捣绞取汁，入盐花一钱，于银器中，熬成膏，每用涂齿根下，重者不过三五度差。备预百要方同。

又方：

右取露蜂房，稍大者一枚，每孔中著椒一颗，及盐少许，即以手按，令相入，以淡浆水一大碗，煎至强半，去滓，热含冷吐，甚妙。

治断间血出诸方

夫手阳明支脉入于齿，头面间有风，而阳明脉虚，风挟热乘虚入于齿断，搏于血，故血出也。

治牙齿缝忽然出血，当归散方：

当归半两 桂心半两 白矾一两，烧令汁尽 甘草半两

右件药，都捣粗罗，分为三度用，每度以浆水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

治齿断血出，地黄汤方：

生地黄二两，切 柳枝锉，一合 黑豆二合 圣济总录大豆三合，炒香熟

右件药，将豆及柳枝炒令焦，以无灰酒二盏总录四盏。沃之，即下地黄，更煎五六沸，去滓，热含冷吐，以差为度。

治齿断间血出，吃食不得，黄连散方：

黄连一两 白龙骨一两 白矾一分 马牙消一两 龙脑一钱

右件药，捣细罗为散，研入龙脑令匀，每用半钱，傅齿根下。

治齿根血出，白矾散方：

白矾三分，烧灰 蛎蛇胆一钱

右件药，细研为散，先以布揩齿，令血尽，每用半钱，以湿纸上掺药，可①患处贴之。

治齿断血出不止方：

乾地龙末一钱 白矾灰一钱 麝香末半钱

右件药，同研令匀，于湿布上涂药，贴于患处。

治齿断血出不止，龙骨散方：

白龙骨一两 生乾地黄一两 乾姜半两，炮裂，锉 曲头棘针一分 白矾一分，烧灰

右件药捣罗为末，每用半钱，揩傅齿断下，即差。

治齿缝忽然血出不止方：

胡桐泪半两

右件药，研罗为末，用贴齿缝，如血出不定，再贴神效。

治无故口齿间血出不止方：

右以竹叶琐碎录淡竹叶。浓煎汤，热含冷吐。

治齿浮动，断肿出血方：

右以屋下尘煤②，细罗为散，揩傅齿根下。

又方：

右以白矾一两，烧研为末，每用半钱，傅齿根下。琐碎录同。

又方：

右烧铜箸，烙血出处，以白矾灰傅之。

① 可：太平圣惠方作“于”。

② 煤：太平圣惠方此下有“面”字。

治牙齿脱落牢牙诸方

夫牙齿脱落者，由肾气虚弱，骨髓枯竭^①，不能荣润也。而又风邪之气，搏于经络，上注于齿间，故令动摇而脱落也。

治牙齿非时脱落，令牢定，铜末散方：

熟铜末一两 当归一分 地骨皮一分 御药院方
一分 细辛一分 防风一分，去芦头

右件药，捣罗为末，和铜末，同研如粉，以封齿^②，日夜三度，院方二三度。三五日后牢定，一月内不得咬著硬物。院方又云：封齿是先涂药在患处，用蜡纸封之。

治齿虫蚀，不觉片片自落，齿痒痛，盐绿散方：

盐绿一分 黄连一分 麝香^③ 二分，细研 石胆 半分

右件药，都研为散，绵裹，当齿痛处咬之。

治牙齿动摇，终不牢固者，宜用出牙乌头散方：

川乌头一分 巴豆一七枚，去皮 大硼砂一字 硃砂一字 大蜘蛛一枚，炙乾 膩粉半钱 神巧万全方
半两

右件药，捣细罗为散，研入巴豆令匀，不用少许著牙根，一食间牙即自出。

治牢牙止^④痛，胡桐泪散方：

胡桐泪一分 细辛 半分 独活 半分 川升麻
一分 白矾灰一分 麝香 半分，细研 当归 半分 附子 半分，炮裂，去皮脐 白芷 半分

右件药，捣细罗为散，夜临卧时，先揩齿，漱口令净，用少许贴之。

治牙齿脱落，牢牙散方：

麝盐半两 白矾半两

右都炒令乾，为末，每以槐枝点药，傅齿上，有涎即吐之。

治牙齿动摇欲^⑤牢牙散方：

五倍子半两 乾地龙半两，微炒

右件药，捣罗为末，先用生姜揩牙根，后以药末傅之。

治牙齿动摇，却令坚固，贴齿方： 备预百

要方，牙齿宜露挺出方。

右以皂荚，不限多少，烧为灰，圣济总录黑灰色。研令细，然后以生地黄汁溶团如鸡子，又烧令通赤，候冷，捣罗为末，又以^⑥地黄汁溶，又烧，如此三遍，入乳钵中，研令细，每用湿纸片子，掺药贴齿，神效。

治齿痛及落方：

石胆一分

右以人乳汁研如膏后，净漱口傅药，当便觉差。凡治齿，先须除却食床，用针刺尽黑血，然后涂雄黄末入齿缝中，细看之。齿根下若虚软，即以^⑦针热通齿根下，若痛，即出却恶物，然后傅膏，膏乃行也，少年即易治，老者难痊。

治牙齿动摇不稳，须出牙神验方：

右取马齿菜粗大者，烧作灰，研为末，入少砒霜，同研令匀，每用少许著齿根下，问患人觉热，即令轻漱，便动以手拈出，后傅止血药，神效。神巧万全方同。

治牙齿不生诸方

夫牙齿皆是骨之所终，髓之所养，手阳明足太阳之脉，并入于齿，若血气充实，则骨髓强盛，其齿损落，犹能更生，若虚弱者，血气衰耗，风冷乘之，致令齿或龋或虫落者，不能复生也。

治牙齿久不生，十数年未出者，贴此药，无不便生方： 圣济总录名雄雌散。

雌鸡粪一分，头圆者是 雄鸡粪一分，头尖者是 总
录各十四颗

右同细研，总录焙乾，同研如粉，入麝香少许。于齿不生处，先以针刺破，令血出，贴药于上，老人二十日，少者十日，当出。备预百要方同。总

① 枯竭：太平圣惠方作“衰损”。

② 齿：太平圣惠方此下有“上”字。

③ 香：此下脱字，太平圣惠方作“一”。

④ 止：太平圣惠方作“齿”。

⑤ 欲：太平圣惠方此下有“落”字。

⑥ 以：太平圣惠方此下有“生”字。

⑦ 十：太平圣惠方作“小”。

录又云：不拘伤损及自堕落者皆生。

治牙齿不生方：

牛粪中黑豆备预百要方无黑字。烧为灰，细研。

右先以针刺齿不生处，令血出，即以灰涂之，神效。神巧万全方同。

又方：

雄鼠粪三七枚 麝香半钱

右件药，合研令细，用之揩齿，勿食酸咸物，效。

又方：

右取路傍遗却稻粒，于齿落处点二七下，其齿自生。神巧万全方同。

治齧齿诸方

夫断^①齿者，是睡中而齿相切也。皆由血气虚，风邪客于牙车筋脉之间，故因喘息，而风邪动引其筋脉，故上下齿相切也。巢氏病源：上下齿相磨切有声，谓之齧齿。

治睡中齧齿，宜服羌活散方：

羌活一两 地骨皮一两 防风一两，去芦头 酸枣仁一两 蔓荆子一两 杏仁一两，汤浸去皮尖 生地黄三两

右件药，都捣筛为散，每用半两，以水一大盏，酒一盏，同煎至一盏，去滓，食后温服。

治风邪客于牙车，睡中齧齿，升麻煎^②方：

川升麻一两 当归半两 防风半两，去芦头 藁本半两 杏仁一分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 酸枣仁一分 细辛一分 白芷一分 芎藭一分

右件药，捣细罗为散，每用一钱，以绵裹，常含咽津。神巧万全方同。

治睡中齧齿方：

右密取患人卧荐下尘一捻，内口中，勿令知之即差。神巧万全方同。

揩齿令白净诸方

揩齿令白净，朱砂散方：

朱砂一两，细研 丁香皮一两 藿香一两 茆^③

香^④，□□ 香附子一两 甘松一两 白芷一两 川升麻一两 黄丹^⑤□两 白檀香半两，锉 猪牙皂荚二两 石膏四两 寒水石半斤^⑥ 零陵香半两

右件药，捣细罗为散，都研令匀，每日常用揩齿，甚佳。

揩齿令白净，七宝散方：

海蛤 琥珀 真珠 白石英 玛瑙 光明砂各一两 麝香一分

右件药，捣罗为散，于乳钵内，重研令细，每日取柳枝打碎一头，点药揩齿，甚良。

圣济总录此下云：及咽津无碍。

揩齿龙脑散方：

龙脑一分，细研 寒水石一两 圣济总录半两 盐花半两 石膏一两，细研 藁本半两 总录去苗土 白芷半两 芎藭半两 川升麻一两 细辛半两 总录已上六味各一分 龙花蕊半两 总录龙葵花，无花，以海蛤代之。

右件药，捣细罗为散，于乳钵中，研入龙脑，以瓷器中盛，别用生地黄，肥好者三斤，以竹刀子细切，晒乾，入盐花水拌过，于铜器中，炒令黑色，又取苣荬子三两，总录五两。炒令黑色，猪牙皂荚半斤，总录三斤。以盐水浸一宿，炙黑色，次用胡桐泪半两，牛膝三两，总录半斤。并捣罗为散，入前散药中，搅令匀，每日早晨，及夜临卧揩齿，总录以指点揩齿上。益牙齿甚效。

揩齿去风令白净，槐枝散方：

槐枝一两 皂荚^⑦挺，长一尺，不蛀者 苣荬子一两，炒令黑色 青盐^⑧一两 生乾地黄一两

右件药，并细锉，入一新瓷瓶中盛，固济于瓶口上，只留一窍，如钱孔大，然后以文火圣济总录文武火。烧，候瓶内药烟绝为度，便

① 断：太平圣惠方作“齧”。

② 煎：太平圣惠方作“散”。

③ 茆：太平圣惠方作“苗”。

④ 锉：此下脱字，太平圣惠方作“一两”。

⑤ 丹：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑥ 斤：太平圣惠方作“两”。

⑦ 两：太平圣惠方作“一”。

⑧ 青盐：太平圣惠方无此药。

取出，捣细罗为散，每用揩齿甚良。

揩齿常令光润白净，桑椹散方：

乾桑椹子一两 川升麻一两 皂荚一两，盐水中浸一宿，焙乾 生乾地黄一两 槐白皮一两

右件药，细锉，用糯米饭搜为团，以炭火烧令通赤，候冷，入麝香一分，圣济总录无麝香。都研令细，每日早晨，及夜临卧，先以浆水漱口后，揩齿。总录云：以指点搃药揩齿，令光润黑髭。

揩齿令光白，贝齿散方：

贝齿一两 文蛤一两 海蛤一两 石决明一两 光明砂半两 龙脑一分

右件药，捣细罗为散，于乳钵中，研入龙脑令匀，每日早晨及夜卧，常用揩齿，去口气，益牙齿甚验。

揩齿去风，辟口气，令白净，升麻散方：

川升麻三分 吴白芷一分 藁本一分 细辛一分 沉香一分 寒水石一两 石膏一分 贝齿一分 麝香一分

右件药，捣细罗为散，研入麝香令匀，每用揩齿。

揩齿令光白，寒水石散方：

寒水石二两 白石英二两 石膏二两 细辛半两 川升麻一两 朱砂半两，细研 麝香一分，细研 丁香一分 沉香半两 钟乳一两，细研

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每早晨夜间，常用揩齿。

揩齿龙花蕊散方：

龙花蕊二两 圣济总录龙葵花是 寒水石四两 总录捣研 生乾地黄二两 总录焙

右件药，捣细罗为散，常用揩齿，甚佳。

和剂局方

口 齿

麝脐散：治牙齿动摇，风虫疼痛，断肉宣露，涎血臭气，常用令牙齿坚牢，解骨槽毒气。

郁李仁二十两 木律四十四两 麝香空皮子一百箇，细锉 黄茄二十箇，细切 牛膝去芦，十斤

已上五味，捣碎，入罐子内，上用瓦子盖口，留一小窍，用盐泥固济，烧令通赤，候烟白色，即住火取出，以新土罨一伏时，取出，后入下项药：

细辛去苗 升麻各十斤

右为细末，每用少许，揩患处，须臾，温水漱口，临卧更贴少许，咽津亦不妨。

赴筵散：治风牙虫牙，攻疰疼痛，昼夜不止，痛不可忍，睡卧不安，牙断宣露，动摇欲脱，或腮颌浮肿，断烂血出。

良姜去芦 草乌去皮 荆芥去梗 细辛去土叶。各二两

右为末，每用少许，于痛处擦之，有涎吐出，不得吞咽，良久，用温盐汤灌漱，其

痛即止，常使揩牙，用腐炭末一半相和，常用医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。止牙宣，辟口气，永无牙疾。

如神散：治风牙虫牙，攻疰疼痛，日夜不止，睡卧不安，或牙断动摇，连颊浮肿，不拘久近，并皆治之。

露蜂房微炙 川椒去目及闭口者，微炒出汗

右为末^①，每服一钱，水一盏，入盐少许，同煎八分，乘热漱之，冷即吐出，一服立效。拔粹方治牙寒痛。露蜂房 小椒去目炒。各等分 右为粗末，煎漱，禁语言。

玉池散：治风蛀牙疼，肿痒动摇，牙龈溃烂，宣露出血，口气等疾。

当归去芦 甘草炙 御药院方生 川芎 防风 白芷 槐花炒 藁本院方去土 地骨皮 细辛去苗 升麻各等分

右为末，每用少许 三因方、简易方、得效方、玉机微义 每用一字。揩牙，痛甚即取二钱，水一盏半，黑豆半合，生姜三片，煎至一盏，稍温漱口，候冷吐之。卫生宝鉴同。得效方此下有服亦无方，或用金沸

^① 为末：太平惠民和剂局方作“捣罗为细末”。

草取①煎漱亦佳十四字，三因方同。但无服亦无方四字。 院
方右件为粗散，每用抄三钱，水一盏，入生
姜三片，黑豆三十粒，同煎至七分，去滓，
漱，冷吐。

细辛散： 治风虫牙疼，或牙断宣烂，
牙齿摇动，腮颌浮肿。

红椒 一本 去目炒 玉机微义二两 缩砂 去壳 鹤

虱 牙皂 革拨② 各半两 荆芥 去梗 细辛 去苗。
各一两 白芷 草乌 各二两

右为细末，每用少许，于痛处擦之，有
涎吐出，不得咽，少时用温水嗽口，频频擦
之，立有神效。得效方、简易方、医方大成、集成、南北经
验方、袖珍方同。

大 全 本 草

食療以皂荚两挺，盐半两，同烧令通赤，
细研，夜夜用揩齿，一月后有动者，齿及血
龋齿并差，其齿牢固。

文潞公治牙齿风，上攻肿痛。独活、地
黄各三两，末，每服三钱，水一盏煎，和
滓温服，卧时再用。

外台秘要救急疗齿风动痛。苍耳一握，
以浆水煮，入盐含。

千金翼治牙痛，以苍耳子五升，水一斗，
煮取五升，热含之，疼即吐，吐后复含，不
过三剂差，茎叶亦得。

史记淳于意，医齐中大夫病龋齿，灸左
手阳明脉，苦参汤日漱三升，出入，五六日
病已。

经验后方治骨槽风牙疼肿。桔梗为末，
枣穰和丸，如皂子大，绵裹咬之，肿则荆芥
汤嗽之。

外台秘要凡齿断宣露，多是疳，角蒿取
灰，夜涂断上使。戒油腻、沙糖、乾枣，切
忌之。

灵苑方治虚气攻牙齿痛，血出，牙断痒
痛。骨碎补二两，细锉，炒令黑色，杵末，
依常盥漱后，揩齿根下，良久吐之，临卧，
用后睡，咽之无妨。

千金翼治虫食齿根，齿黑者。以松木灰
揩之，末雄黄，涂断上百日。

广济方疗牙齿疼痛，取槐树白皮一握，
切，以酢一升，煮去滓，著盐少许，适寒温
含之，日三易之。

外台秘要疗龋齿方： 煮鸡舌香汁，含
之差。

食疗齿痛。食茱萸酒煎含之。

孟洗云：齿痛，秦椒醋煎含之。

外台秘要龋齿方：

捣皂角去皮，炙为末，涂齿上，吐之。

古今录验治齿痛，以杨柳白皮，卷如指
许大，含嚼之，以汁渍痛齿根，数过即差也。

又方： 治牙齿风龋，以柳枝锉一升，
大豆一升，合炒，豆炮尽，于瓷器盛之，清
酒三升渍之，经三日含之，频吐。

耳珠先生固牙齿法，良。杀牛，齿三十
枚，固济瓶中，煨令通赤，取细研为末，水
一盏，末二钱匕，煎令热，含浸牙齿，冷即
吐却，永坚牢，或有损动者，末揩之。

有人病齿缝中血出，以纸衄子蘸乾蟾酥
少许，于血出处按之，立止。世有人收三足
枯蟾以罔众，但以水沃半日，尽见其伪，盖
本无三足者。

陈藏器序：雄鼠脊骨，末长齿，多年不生
者良。

齿根宣露，蚺蛇胆和麝香末傅之，其胆
难识，多将诸胆代之，可细切，于水中走者，
真也。又猪及大虫胆亦走，迟于此胆。

千金翼治裂齿痛，取死曲蟾末傅之，止。
灰藁烧为灰，口含及内齿孔中，杀齿
龋。

① 取：世医得效方作“散”。

② 按：太平惠民和剂局方此下注有“古方治牙疼为要药”八
字。

三 因 方

齿 病 证 治

齿为关门，肾之荣，骨之余也。肾衰则齿豁，精固则齿坚。又大肠支脉在牙断，主灌注于牙，大肠壅则齿为之浮，大肠虚则宣露，挟风则攻目头面，疳蠹则龋脱为痔，皆气郁而生，诸证不同，治之各有方，安肾丸、八味丸，并治虚壅，牙齿疼痛浮肿。

安肾丸^① 方见腰脚明^②。 八味圆^③ 方见脚气门。

西岳莲华峰神传齿药方：御药院方：陈希夷刷牙药，牢牙齿，乌髭鬃。

猪牙皂角及生姜，西国升麻熟地黄，木律早莲槐角子，细辛荷叶院方、澹轩方作蒂。要相当，剪荷叶心用。青盐等分同烧煨，研细将来使最良，揩齿瑞竹堂方、经验秘方作明目。牢牙髭鬃黑，谁知世上有仙方。玉机微义同。院方右件十味各二两，除青盐一味外，其余药味，并锉碎，用一新瓦罐儿内尽成其药，又用瓦子盖合罐儿口子，以麻索子系定，上用盐泥固济，约厚半寸许，晒乾，穿一地坑子，方阔二尺，约深七寸，先放一新方砖，后安放药罐子，以口向下坐，用木炭火一和，烧令透后，青烟出，稍存其性，去火，放经宿，取药出，熬研为细末，每用刷牙子蘸药少许，刷上下牙齿，次用温水漱之，每日早晨临卧时用一次。于内早莲叶如马齿花，如星宿升麻，形如鸡骨，其色青绿，此二味药，本出京兆府奴婢，高邦才谨言，牢牙乌髭鬃之药，古今方论甚多，少有曾经验者，奴婢在私家之日，

实缘此药，常是与人修合使用，亲经效验，略言如后。一有祐德观景碧虚先生，常用此药，年至八十以上，面若童子，髭鬃甚黑，齿落重生，仪师颜亦识此人。一明昌二年，有统军司书表姓，大年纪五十岁已上，髭发本生来黄色，因患牙疼，用此药两月，髭发皆变黑色，更不脱落。一贞祐二年，陕西安抚事老瓦，患牙疼数月，用此药痊可，至今常用。一曾经效验者，历历甚多，不敢尽言。医方大成陈希夷刷牙药，猪牙皂角 生姜 升麻 熟地黄 木律 早莲 槐角子 细辛 荷叶并锉 青盐各等分 右用新瓦罐盛药，合口，以麻系定，盐泥固济，日乾，穿一地坑，先放新砖，后放药，以罐口向下，用炭火烧令青烟出，稍存性，去火，经宿，取为末，每用刷牙，温水漱去。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

常用齿药，牢牙，去风冷，虫螬宣露，澹寮方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方 此下有一切齿疾四字。不问老少，用之甚效。御药院方柳枝散治牙齿诸疾，常用牢牙，去风甚效。

槐枝 柳枝 各长四寸，一握，切碎 经验方、袖珍方、卫生易简方 各截四十七茎、锉细 皂角 不种者，七茎 盐 四十文重，院方四两。永类铃方四十九文重

右同入瓷瓶内，黄泥固济，糠火烧一夜，候冷，取出研细，院方此下有擦牙二字。用如常法，有石佛庵主，年七十余云：祖上多患齿疼脱落，得此方效，数世用之，齿白齐密，乃良方也。

卫生十全方

口 齿

治风虫牙疼，众药不效者，先以荆芥、草拔、细辛等分，煎浓汤，热含冷吐，四五

次了，即用下药，取大蛇蛻一枚，以针刺眉

① 安肾丸：方见本书卷九十五腰脚门二。

② 明：按文义应作“门”。

③ 八味圆：方见本书卷九十七脚气门二。

上取脂，不使针具，以手弹取亦可，以新绵些子染其脂，令通湿了，圆作小球子，塞痛牙内，痛立止。

治风肿牙疼，用猪牙皂角一条，去子，入巴豆七粒，去壳者，用湿纸裹，慢火煨过，却取去巴豆不用，只以皂角为细末，入胡椒末少许，和匀，揩患处，立效。

治风牙疼痛：

良姜一块，三寸许 全蝎一枚，瓦上焙乾

右为末，以手指点药，如齿药，用须擦令热彻，须臾吐出涎，以荆芥盐汤灌嗽，甚效。

是斋医方逡巡散，治风牙疼痛，不拘新久，一服立效。高良姜一块，约二寸 全蝎一枚，瓦上焙乾 右为末，以手指点药，如齿药，用须擦令热彻，须臾，吐出少涎，以盐汤漱口，大妙，亦治腮颊肿痛。得效方、清家方同。

揩牙药：

槐枝 柳枝 荷叶取中心用 生姜和皮用 地黄 升麻 猪牙皂角已上各四两

右细锉，入藏瓶内，炭火煨存性，候冷，入细辛三两，青盐二两，二味不煨，同研为末，早晨常用揩牙，牢牙槽，黑须发。

神巧万全方

治齿出血不止方：

每旦以一捻盐，内口以暖水含，叩齿百遍，常以为不绝，不过五日，且口齿即牢密，凡人患齿不能食果菜者，皆齿露也，为此盐汤叩齿法，神效。

又方：

生地黄一斤，取汁 胡桐律研 白矾火煨。各半两 麝香少许

右件，以地黄汁，入银器中，熬欲凝，下诸药成膏，收瓷合中，用涂齿断上。

治早米欠盖车蹉不得张口方： 一人以

两手牵其颈，以渐推则后入矣，当疾出指，恐误咬人。 得效方辅车开不可合，一人以手指牵其颐，以渐推之，则复入矣，推①当疾出其指，恐齿伤。

三枝散： 牢牙去疳气。

槐枝 柳枝 桑枝 各锉寸长，计□斗

右件，用水三斗，煮耗，留一斗许，却引用升麻、细辛末各二两，胡桐泪二两，青盐细研入四两，各同入三枝汁中，熬乾，于瓷器内收贮，每日如齿药使，其槐柳桑枝，仍先滤去，方入众药熬就。

助道方

治老人肾虚牙齿疼

老人肾虚齿浮疼，多用凉药擦牙根，肥皂藏盐火煨黑，揩牙常用白如银。

老人齿疼，皆因肾气虚弱，或因常用凉药，擦于牙根，但用肥皂一枚，去核，入盐在内，用铁线扎合，以盐泥固济，于炉内火煨令黑，研为细末，每日于晨朝常用揩牙，固齿定疼，其效如神。

治肾虚牙齿浮疼

牙齿浮疼肾气虚，每回发作不能除，桑君黑锡排风送，固齿牢牙痛即祛。

牙齿浮疼者，皆因血气衰弱，阳明脉虚，用局方排风汤一贴，水二盖②，入生姜三片，煎至一盞，去滓，分作二服，送下局方黑锡丹半贴，甚效。

① 推：世医得效方无此字。

② 盖：按文义应作“盞”。

是 斋 医 方

治蚰牙疼。 屨仙活人心一笑散治风虫牙疼痛不可忍，此药神效。汉椒为末，以巴豆一粒，同研成膏，饭为丸，如绿豆大， 寿域神方、活人心如蛀孔大。以绵裹，安在蚰牙孔处，立效。昔有为乐清簿者，蚰牙痛不可忍，号呼之声，彻于四邻，用药不效，有丐者献此方，用之即安。

治牙疼不可忍。

乌头尖生用

右为末，擦疼处，用药后，以竹叶或细辛、荆芥煎汤漱口。

乳香膏： 治蚰牙痛。钱参政家方。

光明白矾 枯过 滴乳香 各等分

右二味，为细末，溶腊，量多少，和成膏，旋丸，看蚰牙孔子大小填之，其痛立止，神效。又方：入染胭脂少许，和令深桃红色，只作散，遇牙疼痛，用一字，以指揩擦良久，用温盐汤漱口。 得效方同。

治风蚰牙疼，肿不可忍。每用少许，揩患处，吐涎，虽咽津亦不妨，甚妙。

青盐 四两 川乌头二两，去尖，劈碎，如骰子大

右入甘锅内，用熟炭火煨，候烟出尽，存性，取出埋地内三日，碾细，揩患处，如煨时，以木杖子搅之，不得犯铁，却将一盏盖甘锅子口上，或用瓷罐子煨亦可，每揩药先用荆芥汤漱口，揩了亦然。

治风热上攻齿痛。余顷任淮西幕府，已西冬，被檄来和州，至含山县齿痛大作，忽于一刀镊人处，得草药一捻许，以汤泡少时，冷暖随意，以手指蘸水，浸痛处即定，明日若失，去归，余因传得其方，后以治人多效。皱面地葱子，即本草菰签，又名地菰者，霜后收之，每用少许汤泡，或云即是鹤虱，但本草别有鹤虱，差为不同，沉存中笔谈专辨地菰云：其子名鹤虱，余之所用，正是此物也。钱季诚方，用鹤虱一枚，折置齿中，高监云：以米醋煎鹤虱漱口，其痛立定，尤妙。

治牙痛，善法寺僧如真传。 澹寮方名僵蚕散。白僵蚕真者，不以多少，用生姜片切，同炒，候僵蚕赤黄色为度，去姜不用，将僵蚕为细末，每用取不蚰皂角，剥去黑皮，以手指蘸汤，于皂角黄上擦取汁，搨得效方作调。僵蚕末，揩痛处即止。

治牙疼，盛公纪云：亲曾用甚验。

盐二两 草乌一两

右同炒，令草乌黑色，同为细末，以擦患处。

治风蚰牙疼，亦治暴赤眼，并头目昏痛。

鹅不食草

右不拘多少，纸裹怀乾，碾为细末，先满含水一口，然后搐鼻，随病左右搐之，若不含水，恐药搐入咽喉。迺阁梨云：治头目加川芎，双笛道人加全蝎各少许。

治风蛀牙痛。马敏叔说，一村媪苦牙痛，百药不效，用此即愈。丝瓜儿，俗呼为天萝，烧灰存性，为细末，擦痛处，立止。 琐效录直指方、得碎^①方、山居四要同。

升麻地黄散： 治风气上攻，牙齿疼痛，龈肿，连腮颊紧急，王尚书宣子方。

升麻 生乾地黄 地骨皮 青盐 川芎 各半两 皂角一挺，烧 细辛 二钱半 槐角子 半两，烧 右为细末，每用少许，揩擦龈上，有涎吐了，误咽亦无妨。

治牙齿痛，姚克温说，此方甚验，以茺荑仁安蛭 琐碎录、得效方作蛭。齿上，有缝就以塞之，立验。

治风蚰牙疼，赵总管方。马夜眼上，以刀儿薄起一片子，极在所患牙缝中，或咬在痛处，沥出风涎即止，不可咽。 得效方同。

姜黄散： 治牙痛不可忍，舒挺之抚干尝患，遍用诸方，无若此方之良。

姜黄 细辛 白芷 等分

① 碎：按文义应作“效”。

右为细末，并擦两三次，盐汤嗽，立止。
政和八年，胡长文给事之父，牙疼不可忍，面肿，偶无姜黄，检本草，川芎亦治牙，遂以代之，坐间便见肿消痛止，后止用川芎，亦验。

治牙痛，曾府判茂昭说：

巴豆一枚，去壳并膜 淡豆豉一箇

右同研烂，每用针头许，以连纸裹安痛处，立止，不可太多，亦不可令侵龈，恐能损肉。

又方：玉机微义治风牙疼。

香白芷太平州道地者，不以多少 微义^①□两 朱砂十分白芷之一，别研 微义一分

右为细末，入朱砂拌匀，炼蜜丸，如大樱桃大，每用一丸，擦痛处立止。卢州郭医传云，渠亲曾取累效，效胜它药，此药乃濠梁一村妇人，以医延师母夫人者，仓卒不用朱砂，及蜜亦可，其功只在香白芷耳！赵从简府判所用，只白芷、细辛贰味等分，亦每作效。

治牙疼，立效散：

零陵香净洗软，火炙燥 草拔洗，锉碎，大炊上炒燥

右贰味等分为末，先以炭一块，为细末，揩痛处，连牙床并揩净，以药擦痛处，老人风蚌牙疼，小儿疳牙，走马疳等，悉治之。

治牙痛诸药不效者，汉阳章教授方：

芫花碾为细末，擦痛处，令热，立定。

袖珍方、永类铃方、经验良方此下有温水漱之四字。

治牙宣，琐碎录作痛。赤土荆芥，同为细末，揩齿上，以荆芥汤漱。

治齿衄，以苦竹叶浓煎漱口。又槽茄，新瓦上片切，焙令乾黑色，为末傅之。

治齿不出：

雌乌鸡粪 雄乌鸡粪以二鸡各畜之收粪 旧鞋底麻底尤佳

右三物等分，烧灰存性，研细，入麝香同研，傅于齿龈上。李莫安抚女子，退齿踰年不生，甚以为挠，因过平江，会李亮卿语之，李云，予有此方，已经试验，用之一月，齿遂生。王氏集验方同。

① 义：此下脱字，玉机微义作“一”。

齿 门二

琐 碎 录

牙 齿

治虫牙，用巴豆灯心上烧存性，用荆芥杖子点些小入孔内，立效。

又方：用薄荷烂嚼，贴痛处。

又方：荆芥木耳煎汤，浓漱。

牙疼方：以红豆作物料，用者，研少许，搯鼻。

牙肿痛，红豆碾为细末搯之，永类铃方、经验良方红豆末擦出涎，安。又以末子泡汤盥漱。

牙疼，用天麻煎、乌犀膏等分，和匀擦，立愈。

虫牙疼，多年石灰十分碎，擦牙，用消风散漱之。

虫牙疼，用艾梗燃火焮患处三五次，即愈。

牙疼，用丁香皮，不以多少，为细末，搯疼处，汤漱立效。

又方：细辛末一两，地龙四分，为末，入麝少许，搯痛处。

又方：用附子尖一分，胡椒半钱，细辛一字，为末，搯患处，良久，以盐汤漱去，勿咽。

又方：草拨炮热，咬患处。

又乳香咬患处。

又野元荑略捻动，塞鼻中。

牙疳，烧乾笋为细末，入盐，搯之，极妙。

薰牙虫方：用牛膏韭菜子为末，先用一碗盛水，以一小盏覆碗内，以瓦壹小片，安盏足上，烧药末，用竹作一筒子纸糊，将覆烟上，却吸竹管，其虫悉下。

齿中出血，沥青碾为细末，擦牙坚牢。

直 指 方

齿 病 证 治

荆芥汤：治风热齿痛。

荆芥 脑荷 升麻 细辛

右件等分为末，每服二钱，以沸汤点，漱口含咽，并用擦牙。

消风散¹：方见诸风门。治齿热痛，断肿有汁，先傅消风散，又以朴硝傅其上。又法，用升麻煎汤漱口，解毒。

温风散：治风冷齿痛。

当归 川芎 细辛 白芷 草拨 藁本 蜂房炒。等分

右锉，每二钱，井水煎服，仍含漱。

安肾丸² 方见水肿门。八味丸³ 方见固冷门。治冷证齿痛。

香椒散：治冷证齿痛。

香附 红川椒炒 故纸炒。各二钱 草拨壹钱 右为末，和炒盐二钱，擦傅。得效方同。

开笑散：治风冷齿痛。

白芷 细辛净 良姜 草拨 川椒 香附 蜂房炒

1 消风散：方见本书卷二十一诸风门九。

2 安肾丸：方见本书卷一百二十九水肿门三。

3 八味丸：方见本书卷九十七脚气门二引三因方。

右件等分为末，擦牙，搗鼻。

皂莢散：治风齿动摇。

长肥皂角二铤^① 白盐半两

右二件，同烧赤，研细常擦。 备预
百要方齿蚀疳，皂莢、盐合烧，细研，夜夜搽之。

二陈汤^② 方见诸症门。加细辛、枳壳，用姜、枣、乌梅煎，治毒痰齿痛，仍以片子姜黄、革拨等分，井水煎，候温，以舌浸其中，涎自流出。得效方同。

甘露饮^③：治毒血齿痛，方见积热门。加升麻煎。得效方同。

荆槐散：治牙宣出血或痛。

槐花 荆芥穗

右等为末，擦牙，仍煎点服。得效方同。

郁金散：治齿出血。

郁金 白芷 细辛

右件等分为末，擦牙，仍以竹叶、竹皮浓煎，入盐少许，含咽，或炒盐傅。得效方同。

灵脂醋：治恶血齿痛。川五灵脂，以米醋煎汁含咽。得效方同。

鹤虱丸：治虫蚀齿痛。

猪牙皂角三铤^④ 川椒一钱半 生明矾 鹤虱各一钱

右为末，蒸饭搜丸，如麻子大，纳于孔中，有痰吐之。

虫蛀牙痛方：

川巴豆肉三枚 明乳香一钱

右同研，溶蝎^⑤丸麻子大，每服一丸，塞孔。

又虫痛方： 朱氏集验方治虫蛀牙痛。

红川椒末一钱 大巴豆肉一粒

右件研细，蒸饭丸如麻子大，以薄绵包塞孔。

又方： 米醋煮川椒，入蜂房，蘸软捻塞。

又方： 蚕纸烧存性擦，少时盐汤漱口。

又方： 雄黄末入麝研，傅痛处。

又方： 直僵蚕 蜂房炒。二件各等分 樟脑半之

右为末，皂角肉按^⑥浓浆，煮少顷，和作小丸，塞痛孔。

齿痛通用方：

革拨 生地黄 当归须 荆芥穗 白芷 桑白皮炒 蜂房炒 赤芍药 姜黄 细辛 藁本 赤甘草生。等分

右为粗末，每服三钱，井水煎，频漱齿。

归荆散： 齿痛通用。

当归 荆芥种^⑦ 川升麻 川郁金 细辛 白芷 革拨等分

右为末，每服半钱，搽痛处，良久，盐汤灌漱。

齐峰川椒散： 齿痛通用。

红川椒四钱 樟脑 赤小豆 缩砂仁各二钱 明矾煨，一钱

为末，少许塞傅，咽不妨。齿痛惟藉川椒麻痹。

又方：

蜂房三钱，炒 全蝎二箇，焙

为末傅。亦治风疼。

又方：

蜂房炒 明矾煨 黄革丹等分

右为末，饭为小丸，塞齿。

麝香散： 治疳疔断烂口臭。

白矾煨 青黛 胡黄连 芦荟各一分 虾蟆炙焦，半^⑧ 麝一字

右为末，每服半钱，傅患处。

又牙疳臭方： 以蜘蛛壳为末，入胭脂、麝傅之。或用大蜘蛛壹枚，以湿纸裹，又用荷叶外包，煨令焦存性，为末，入少麝研傅。又蚕退纸烧，入麝，亦治牙疳。香附末可为齿药。

牙痛方：

① 铤：仁斋直指附遗方论作“钱”。

② 二陈汤：方见本书卷一百二十二诸症门二。

③ 甘露饮：方见本书卷一百五十七积热门。

④ 铤：仁斋直指附遗方论作“钱”。

⑤ 蝎：仁斋直指附遗方论作“蝎”。

⑥ 按：仁斋直指附遗方论作“按”。

⑦ 种：仁斋直指附遗方论作“穗”。

⑧ 半：仁斋直指附遗方论此下有“分”字。

朱砂 雄黄 磁石 石胆 礞石^{即银星石}
右件等分，入磁合盐泥涂，烧两日夜，
覆地出火毒两日，细末，鸡羽蘸傅疮，恶肉、
朽骨、损牙俱出而愈。此周官五毒攻疡正方，
诸恶肉、朽骨、疮毒通用。

牙蛀痛方：

蚕纸烧存性 直僵蚕炒。等分

为末，擦傅，良久，盐汤漱口。

又方： 鹤虱为细末，擦，良久，盐汤
洗口。

又牙宣出血方：

明白矾煨，三^①钱 乳香半钱 少麝

右件同研细，轻手擦，良久，盐汤灌漱。

酒齿痛方： 以井水洗口，频换，且含
且漱；或百药煎泡汤，微冷，含咽；或缩砂
嚼傅。齿痛通用缩砂。

朱氏集验方

齿

二妙丸： 治齿衄。蜀士何光甫方。

巴豆不去壳 革澄茄七枚

右研烂，为细末，绵裹，左齿痛，纳之
左耳，右齿痛，纳之右。

嘉禾散^②：治齿疼。耿运管病朽齿者，
疣去而齿之左右上下非痛非肿，不能嚼食，
食后，姜煎嘉禾散壹服，次以地骨皮煎汤漱
之；空心，以羊腰壹对，切片不令断，以葱
丝、椒子、青盐、蒺藜末固之，散二钱，得效
方再用嘉禾散二钱。拌匀擦腰子内，荷叶包煨熟，食
而愈。得效方^③。方见脾胃门。

齿缝出血方： 齿缝出血不止，他药不
能治者，盐主之。素问云：盐胜血，故也。
兰室、宝鉴用麦门冬煎汤漱之，亦良。

又方： 治齿缝出血，盖上实下虚也，
八味丸服之而愈。

治冷证齿痛方：安肾丸 八味丸

右相和，盐汤送下。

白芷散： 治牙疼。

白芷 血余 川芎 百草霜 川乌
草乌 雄黄 花桑皮烧 朱砂 全蝎 麝香
北细辛 没药 当归

右等分为末，每服一钱，茶酒任下，空
心。先将此药用醋调如膏，次以皂角炭火烧
令烟出，却用皂角点药擦患处，即安。

立效散： 治牙疼。

白矾一两 生姜叁两，切片，同白矾炒干 革拔一
两，焙干

右等分，入烧盐少许，为细末，掺牙痛
处，如神。

细辛散： 治牙疼。福州官医王子益用
此二方有效。

北细辛 革拔各二钱 白芷 川芎各叁钱
川乌一个 全蝎五个

右六味，日干为末，或痛，先用盐水洗
净，用少许傅痛处立效；或有热肿，即入脑
子少许，和药擦之，皆效。

又退肿药：

天花粉 白芷 赤小豆 郁金 荆芥
薄荷

右六味等分，日干为末，蜜水调涂痛处。

细辛散： 治牙断肿痛。

全蝎 白矾 北细辛叶各二钱 麝香少许

右细末，掺肿处，仍用荆芥煎汤灌漱
最佳。高州报恩新老方。

治虫蛀牙痛方：

红川椒末叁钱 明乳香一钱

右同研，溶蜡丸麻子大，每服得效方作用。
一丸，塞孔中。

治风牙疼方： 露蜂房炒，国丹各等分 为
末掺患处。

① 三：仁斋直指附遗方论作“二”。

② 嘉禾散：方见本书卷一百脾胃门二引和剂局方。

③ 方：按文义此下应有“同”字。

牙齿日长方： 牙齿逐日长，渐渐胀开口，难为饮食，盖髓液_{澹寮方作溢}所致，只服白术愈。永类铃方同。得效方此下云：煮水灌漱。经验良方治牙齿日长，难以饮食，右服白术末及灌漱齿，吐去。

齿间肉壅出方： 得效方此下云：多因食咸热物而得。汪丞相徽之祈门人有宠，平日好食动风物，性尤嗜蟹，或作_{澹寮方此下有蟹包二字}。蟹签恣啖之。一日得风热之疾，齿间壅一肉出，渐大涨塞，口不能开，水浆不入，痛楚待尽而已。有一道人言能治此疾，丞相命医之，不日而愈。其法用：

生地黄汁一碗 猪牙皂角数铤，火上炙热，蘸令汁尽为度

右末傅壅肉上，随即消缩。得效方、经验良方、永类铃方此下云：或朴硝末傅上即消。后多金与之得此方。其婿李大夫说。

苦参不可洁齿论：予尝苦腰重，久坐则伛偻十余步，然后能行。有一将佐见予曰：得无用苦参洁齿否？予时以齿病，用苦参数年。曰：此病由也。苦参入齿，其气伤肾，能使人腰重。后有太常少卿舒昭亮用苦参措齿岁久，病腰重，自后悉不用，腰疼皆愈。此皆方书所不载。_{澹寮方同}。

严氏济生方

齿

牢牙散： 治一切_{澹寮方作风毒}，经验秘方作一切风肿。齿痛，不问久新。得效方此下云：风疼痛立效。

全蝎七个，去毒 细辛洗净，叁钱 草乌二个，去皮 乳香二钱，别研

右为细末，每用少许擦患处，须臾，以温盐水盥漱。

莽草散： 治风壅热气上攻，齿断浮肿，或连颊车疼痛，或宣露血出。

莽草 川升麻 柳枝 槐角子 鹤虱 地骨皮 藁本去芦 槐白皮

右咬咀，每服壹两，水一碗，入盐少许，煎至七分碗^①，去滓，热含冷吐之，日用三次。得效方同。

香盐散： 此药常用，牢牙去风冷，蛀齲宣露，一切齿疾。 卫生易简方治牙摇动，牢牙去风冷。

大香附子炒令极黑，叁两 青盐半两，别研 _{澹寮方一说：常用食盐烧过用亦可}

右为细末，和匀，用如常法。_{澹寮方此下有以揩牙三字。乃铁瓮先生良方也。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义同。}

安肾丸： 治虚壅^②，牙齿浮肿疼痛。

肉苁蓉酒浸，焙 桃仁麸炒 破故纸炒 白术_{澹寮方炒} 干山药_{性炒} 石斛去根 白蒺藜炒去刺 川乌炮，去皮尖 川草薢 川巴戟去心。各等分

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心，盐汤送下。

严氏济生续方

齿

必胜散： 治齿齲。

蒲黄略炒 螺儿青等分

右为细末，每用少许擦患处，少待，用

温盐水漱之。

驱毒饮： 治热毒上攻，宣露血出，齿

① 碗：济生方无此字。

② 壅：济生方作“热”。

龈肿痛不可忍者。

屋游即瓦屋上青苔，不拘多少，洗净

右煎汤，澄清，入盐壹小撮，放温，频频漱之。

修月鲁般经后录

立效：治牙疳，去死肉，生活肉。

用呵子 五倍子

等分为末，付患处，温水漱口，其死肉自下。

牙疼方：用香附子五两，去毛，切碎，以生姜自然汁浸三宿，炒干为末，入青盐擦牙，又入温汤内灌漱。加草乌妙。经验秘方刷牙药，香附子五两，生姜三两，研，和滓汁浸二宿，炒黑焦存性，为末，加青盐

二钱，拌匀，每日用之。

牙疼方：

蒺藜一两 草乌四个 细辛半两 芫花半两

香附子二钱半，姜汁浸尤妙 青盐

右为末，擦牙。

治牙痛：

雄黄一钱 良姜三钱

为末，擦患处。

治病百法

风虫牙疼

夫风虫牙疼久不愈者，用针扎治法。论针灸。芭豆一枚，于灯焰上燎，烟未及尽存性，于

牙窝根盘上薰之则愈。卫生易简方治牙疼，用巴豆去皮，以针刺于灯焰上炙令烟出，薰牙痛处，薰三五个止。神效名方同。

宣明论

信效散：治风热上客阳同^①之经，牙齿疳蚀，断宣腐臭，血出色黄，气腐注闷，动摇疼痛，作发有时，兼解中金石一切毒药。

信砒一钱 黄丹二钱 千古石灰如无，但以陈久者，炒，细研，四钱

右研细^②，入青盐一分，麝香少许，如无此二味亦得，每上抄三两大豆许，先洗漱净，以手指蘸药，擦上下牙齿断，沥涎勿咽之，须臾，漱净。或有蚀处，再上少许，日三四次，常用如意，一上以频为妙。或服金石药攻^③病，便一日三四上，更不上牙齿，如神；或已上牙齿者，傅之即愈。或平人常用，颇能清利头目，宽膈美食，使髭髮迟白，久用亦能固牙齿，便迟老。人气于面，而手足阳明经络贯注，忧思则气结，而血液不行，

燥怫郁而血衰，不能荣养髭发，故早苍黄而斑白也。此药能使阳明气血宣通，故效能然也。又方便龙骨，不用石灰。

砒白霜散：治大小人口疮，牙齿腐蚀，气臭血出者。

砒白霜二钱 铜绿二钱 白矾一块大许

右为末，以翎羽扫上疮，以温浆水漱之，小儿不消^④。

麝香散：治大小人口齿腐蚀出血，断靥^⑤宣烂者。

上好盐土不以多少 麝香真好者，少许

① 同：宣明论作“明”。

② 细：宣明论此下有“末”字。

③ 攻：宣明论作“致”。

④ 小儿不消：宣明论无此四字。

⑤ 靥：宣明论作“根”。

右热汤淋取汁，去滓，用清汁，银石器中熬干，刮下，再与麝香同研匀，掺于疮上，以纸贴，神效。卫生易简方同。

红玉挺子：治一切牙疳。

砒霜一块，皂角子大 黄丹^①少许 鲁土二钱
右为细末，糊饼和作剂子，任牙。

东垣试效方

牙 齿

羌活散：治客寒犯脑，风寒湿脑痛，项筋急，牙齿动摇，肉断袒脱，疼痛苦楚。

麻黄去节根，二两 兰室秘藏叁钱，玉机微义叁两 羌活壹钱半 防风叁分半 秘藏叁钱 藁本叁分 细辛少许 升麻半钱 柴胡半两 当归身六分 苍术半钱 白芷 枝桂叁分 微义桂各 骨灰二钱，即羊胛骨灰也 微义二钱半 草豆蔻壹钱

右为细末，先用温水漱口净，擦之，其痛立止。

草豆蔻散：治寒多热少，牙疼痛。

草豆蔻壹钱叁分，不去皮 黄连壹钱半 兰室秘藏壹钱叁分 升麻二钱半 细辛叶二分 骨灰半钱 秘藏羊胛骨灰 当归六分 防风二分 熟地黄半钱

右为细末，擦之，同前。

麻黄散：治冬时风寒湿头痛，项筋急，牙齿动摇，疼痛。

麻黄不去节，二钱 羌活壹钱半 防风 藁本 骨灰各三分 兰室秘藏六分 细辛少许 升麻 黄连 草豆蔻各壹钱 当归六分 秘藏当归身 熟地黄六分 生地黄二钱 草龙胆二钱，酒制

右为细末，依前擦之。

麝香散：治热多寒少，牙露根肉，断脱血出，齿动欲落，大作疼痛，妨食，忤凉少，忤热多。

麻黄根壹分 兰室秘藏叁分 草豆蔻壹钱半，不去皮 益智二分半 当归叁分 秘藏当归身 升麻壹钱 熟地黄^②□分 生地黄叁分 黄连壹钱半 人参叁分 麝香少许 汉防己叁分，酒制 骨灰二钱 秘藏羊胛骨灰

右为细末，依前擦之。玉机微义同。

白芷散：治大寒犯脑，牙齿疼痛。

麻黄 草豆蔻各壹钱半，不去皮 黄耆一钱 吴茱萸四分 藁本叁分 当归半钱 羌活八分 熟地黄半钱 白芷四分 升麻壹钱 桂枝二分半

右为细末，先用温水漱净，以药擦之。

玉机微义同。

治虫散：兰室秘藏一名白芷散。治大寒犯脑，牙齿疼痛，及风寒作痛，虫肿作痛。

麻黄二钱半，不去节 草豆蔻一钱 吴茱萸八分 黄连四分 藁本叁分 黄耆一钱 羌活五分 白芷叁分 当归四分 秘藏当归身 骨灰二钱 秘藏羊胛骨灰 熟地黄二分 升麻一钱 桂枝一分 益智四分

右为细末，先用温水漱口净，以药擦之。

益智木律散：治寒热牙疼。

草豆蔻二钱二分 兰室秘藏壹钱二分，用皮 木律二分 益智半钱 秘藏用皮 升麻壹钱半 骨灰半钱 秘藏羊胛骨灰 黄连四分 当归四分 熟地黄半钱

右为^③末，用^④依前，如寒多^⑤痛，不用木律。玉机微义同。

蝎梢散：治大寒犯脑，牙疼。

麻黄一钱半，去节 桂枝 升麻各三分 羌活半钱 防风 藁本各叁分 柴胡 当归兰室秘藏当归身 白芷各二分 黄耆叁分 骨灰二钱半 秘藏羊胛骨灰 蝎梢少许 草豆蔻壹钱 秘藏用皮

右为末，依前擦之，神效。

白牙散：

升麻壹钱 骨灰二钱 兰室秘藏羊胛骨灰 白芷七分 石膏壹钱半 麝少许

① 许：宣明论此下有“煅过”二字。

② 黄：此下脱字，东垣试效方作“二”。

③ 为：东垣试效方此下有“细”字。

④ 用：普济方卷六十六牙齿门引兰室秘藏此下有“度”字。

⑤ 多：普济方卷六十六牙齿门引兰室秘藏作“牙”。

右为末，先以温水漱净，擦之尤妙。玉机微义同。

当归龙胆散：治寒热停牙痛。

麻黄一钱 升麻壹钱 白芷半钱 骨灰半钱
兰室秘藏羊胛骨灰 生地黄五分 黄连一钱 当归尾半钱 草龙胆一钱 草豆蔻壹钱 秘藏用皮

右件为末，擦之如神。玉机微义同。

牢牙地黄散：治脑寒痛及牙疼。

麻黄 黄连 骨灰各一钱 兰室秘藏羊胛骨灰
升麻一钱半 草豆蔻一钱二分 秘藏用皮 吴茱萸八分
秘藏一钱 益智四分 当归四分 秘藏当归身 藁本二分
黄芪半钱 熟地黄① 人参② 羌活叁分
白芷半钱 防己叁分 生地黄叁分

右件为末，擦之神效。

细辛散：治寒邪风邪犯脑疼，牙痛。

麻黄叁分 兰室秘藏去节 桂枝二分半 升麻二分
羌活一钱半 柴胡二分 防风二分 藁本叁分 白芷二分
当归四分 秘藏当归身 苍术叁分 细辛少许
骨灰一钱半 草豆蔻半钱

右为末，先漱后擦之，神妙。

立效散：治牙齿疼不可任，痛及头脑项背，微恶寒饮，大恶热饮，其脉上中下三部，阳虚阴盛，是五藏内盛，而六腑阳道脉微小，小便滑数。

防风一钱 升麻七分 炙甘草叁分 细辛叶二分 兰室秘藏无叶字 草龙胆四分，酒制 秘藏四钱

右咬咀如麻豆大，都作一服，水一盞，煎至五分，秘藏七分。去滓，以匙抄在口中，燂痛处，待少时立止。如多恶热饮，更加草龙胆一钱，此法不定，随寒热多少，临时加减。若更恶风作痛，加草豆蔻半钱、黄连半钱却勿加

草龙胆。

牢牙散：治牙断绽肉有根，牙疳肿疼，牙动摇欲落，牙齿不长，牙黄口臭。

升麻四分 兰室秘藏四两 羌活一两 草龙胆一两半，酒制 羊胛骨灰一两 秘藏二两

右为末，先以温水漱口净，每用少许擦之。秘藏右为细末，以纱罗子罗骨灰，作微尘末和匀，卧时贴在牙龈上。

风热牙疼治验

清胃散：治因服补胃热药，致使上下牙疼痛不可忍，牵引头脑，满面热发大痛，足阳明之别络于兰室秘藏作入。脑，在针经十五络中。喜寒恶热，乃手阳明经中热盛而作也，其齿喜冷水，恶热汤。

生地黄叁分，酒制，真者 升麻一钱 牡丹皮半钱 当归叁分 秘藏当归身 净黄连叁分，如连不好，更如③二分，夏月倍之，无定法

右为末，作一服，水盞半，煎至一半，去滓，带冷服，立已。玉机微义同。

神功丸：治多食肉人，口臭不可近，牙齿疳蚀，牙断肉将脱，齿落血不止。

黄连净，半两，酒制 缩砂半两 甘草叁钱 兰室秘藏生 藿香叶一钱 生地黄叁钱，酒制 木香一钱 升麻二钱 当归身一钱 兰香叶一钱，如无，藿香代之

右为末，汤浸蒸饼，丸如绿豆大，每服百丸至贰佰丸，白汤下，食远。玉机微义同。兼治血痢及血崩，血下不止，血下褐色，或紫黑色，及肠澼下血，空心服。秘藏此下云：米汤下。其脉洪大而缓者，及治麻木厥气上冲，逆气上行，妄闻妄见者。

兰室秘藏

口 齿

刷牙药：

麝香一分 生地黄 酒防己 熟地黄以上各二分 当归身 人参以上各叁分 草豆蔻皮五分

升麻一钱 羊胛骨灰 黄连以上各二钱 白豆蔻

① 黄：普济方卷六十六牙齿门引兰室秘藏此下注有“二分”二字。

② 参：普济方卷六十六牙齿门引兰室秘藏此下注有“二分”二字。

③ 如：东垣试效方作“加”。

草豆蔻以上各叁钱 没石子叁个 五倍子一个

右为极细末，先用温水漱口，擦之妙。

独圣散： 治一切牙痛风疳。

北地蒺藜不以多少，阴干

右为细末，每用刷牙，以热浆水漱牙外，粗末熬浆水刷牙，大有神效，不可具述。

御 药 院 方

丁香石燕子散： 治肾经不足，齿断不固，或动摇不牢，或髭鬓斑白，或阴痿阳事不举，皆可用之。

丁香一钱 石燕子一对，烧七遍，醋淬 海马一对，刀上火煨香 舶上茴香生用，另研，半两 白矾火飞 龙骨烧红。各半两

右为末，每用一钱，擦左右牙后，用温酒送下，临卧时用。

三物膏： 齿者，骨之所终，髓之所养。若漱口令液灾不干齿，揩理无妨，因风招病，由此用三物膏揩擦，令牙齿坚牢。

柳枝 桑枝 槐枝 各锉一升

右三味，以水二斗，同煮至一斗，去滓，入好盐一斤，熬成膏，磁合内贮，临卧揩牙妙。

漱口沉香散： 治牙膈热毒之气，冲发齿断，肿痛成疮，或差或发，並宜服之。

香附子八两 沉香 升麻各一两 华细辛半两

右为细末，每用二钱，水一大盏，同煎至三两沸，去滓，温漱冷吐，误咽不妨，不计时候，日用三四次。

槐枝散： 治牙齿肿痛，牙断宣露，气臭，齿挺出，时发疼痛。常用去疳牢牙。

细辛去土，一两 蝎稍生，二钱半 川芎 白芷各一两

右为细末，每用半钱，擦在牙痛处，有涎即吐，误咽无妨，早晨临卧，日用一两遍。

仙方地黄散： 治牙齿黄色不白。常用此药，令牙齿莹白，涤除腐气，牙齿坚牢，断槽固密，黑髭鬓。

猪牙皂角 干生姜 升麻 槐角子 生干地黄 木律 华细辛 旱莲 香白芷 干荷叶各二两 青盐另研，一两

右锉碎，用锅子内烧，有青烟，存性为度，用纱罗之①重罗，另研青盐末和匀，同入药内，每用少许刷牙，蘸药刷牙，合口少时，有涎即吐，然后用温水漱口，早晨临卧用。

胡桐泪散： 治足阳明经虚，风热所袭，传流齿牙，攻注断肉，则致肿结妨闷，甚者与断间津液相搏，化为浓汁，宜用此药。

胡桐泪 石胆 黄矾 芦荟各半两 朱砂 细辛 当归 牛膝 川芎各二钱半 乱发灰玉机微义一钱 麝香各一钱一字 川升麻半两

右件为细末，先以甘草汤漱口，后用药少许傅之。如常用少许揩齿，去风退热，消肿化毒，牢牙，永无宣露血疳之疾。

一捻金散： 治牙齿疼痛。经验秘方名一金散。

蝎稍二钱秘方叁钱 川芎一两 华阴细辛 香白芷各半两

右为细末，每服少许，以指蘸药擦牙痛处，吐津，误咽不妨，不计时候。

生地黄散： 治牙齿疼痛。

生地黄 升麻 川芎 华阴细辛择净 露蜂窠炒焦 防风以上各壹两 大皂角 二钱，去黑皮，炙焦

右为粗末，每服三四钱，水一大盏，入荆芥数穗，同煎至八分，去滓，微热漱冷吐，

① 之：御药院方作“子”。

食后或临卧，日漱三两服。

乳香膏：治虫蛀牙齿疼痛，去虫止痛。

乳香 雄黄 细辛^净 皂角^{炙有性}。各壹钱
莽草 麝香^{各半两}

右为细末，熔黄蜡和成锭子，看虫窝大小，塞在窝内，上用少许绵子填盖之，有津即吐，误咽不妨，食后或临卧。

胡桐律散：牢牙止痛。

胡桐律^{二钱半} 生地黄 升麻^{各半两} 川芎^{壹两}
白芷^{半两} 细辛^{二钱半} 烧寒水石^{二钱}，研
青盐^研 麝香^研。各半钱

右为细末，每用少许擦牙痛处，吐津，误咽不妨，日用五七次。

仙方刷牙药：乌髭鬚，牢牙齿，延年迟老。

青盐^{二两半} 坚诃子^{二十个} 芝麻粹^{五两} 夏蚕沙^{七钱}
旱莲草^{一两半} 皂角^{不蛀者，去皮，叁两}

右同为末，醋浆水和丸，如球子大，晒干，用新瓦藏瓶内盛药，用盐泥固，候干，留一小眼子出烟，置一净砖上，用木炭火烧，烟淡药熟之后，即出旋研，如常刷之。如已白者百日黑，未白者半月见效，唯频刷尤妙。

莽草散：治牙齿痛，乌髭鬚，牢牙。

莽草 生姜 柳枝皮^{取白} 牛膝^{去苗} 胡蒜子 生地黄 兔丝子 无食子 桐子漆猪牙皂角^{以上各六两}

右件各锉如麻豆大，入藏瓶，盐泥固，火煨一日后，入地一尺二寸，深埋三腹^①时，取出，露三夜，不得见日气，研罗为细散，每用手指蘸药于牙上旋擦。

太和散：治牙齿动摇，断肉浮肿，虫蛀发痛。

梧桐律 生地黄 白茯苓^{各半两} 华阴细辛 川芎 升麻 香白芷^{各叁钱} 麝香^{半钱}
青盐^{壹钱} 猪牙皂角^{烧存性，二钱}

右为细末，青盐、麝香另研，拌匀，每用药少许，以指蘸药擦牙病处。常用去疳牢牙，定疼止痛。

甘露饮子：治男子妇人胃中客热 口气，齿断肿闷宣露，心中多烦，饥不欲食，喜眠睡，及咽喉中有疮，並皆治之。

熟地黄 生地黄 天门冬^{去心} 麦门冬^{去心} 黄芩 枇杷叶^{去心^②} 石斛 枳壳^{麸炒，去瓢} 山茵陈 甘草^炙。各等分

右捣筛为粗末，每服五钱，水一大盏，煎至七分，去滓温服，食后。若齿断宣露肿闷，煎药漱之，冷热皆可，极效。

地黄散：治风热攻注阳明，齿痛断肿，或血出宣露。

生地黄^{壹两半} 防风 细辛 薄荷叶 地骨皮 藁本^{各壹两} 当归 茵草叶 荆芥穗^{各半两}

右同为粗末，每用四钱，水壹盏半，煎至壹盏，去滓，微热漱口，冷即吐之，不计时候。

当归散：治血气不调，风毒攻注，齿断肿闷生疮，时有脓血，或成齿漏，久而不愈。

当归 牛膝^生。各壹两 细辛 丁香 木香^{各半两}

右为细末，每用指蘸贴于齿断病处，吐津，咽津不妨，无时。

密陀僧散：治齿断宣露，肿闷生疮，或有脓血。

密陀僧 雄黄^{各半两} 石胆^{二钱} 麝香^{壹字}
右为细末，每用少许，干贴患处，吐津，误咽不妨，不计时候。

消毒散：治齿断并口唇生疮，肿痛。

晚蚕蛾 五倍子 密陀僧^{各壹两}

右件同为细末，每用少许，干傅疮上，有津吐去。

麝香散：治断颊口舌生疮。

麝香^{一分}，系壹钱内十分中一分 乳香^{半钱} 白龙骨^{一钱半} 定粉^{二钱半} 乌鱼骨^{去皮，微炙黄，壹钱半}

① 腹：御药院方作“复”。

② 心：世医得效方作“毛”，可资参证

槟榔生，锉，壹枚 密陀僧半两 寒水石烧赤，叁钱半
黄丹慢火微炒，壹钱

右件为细末，每用少许，干上疮处，有津即吐，咽无妨，不拘时候，日三五次上。

槐白皮散：治牙齿动摇，不住寒热，嚼物隐痛，时发时止。

槐白皮半两 地骨皮 草拔 五灵脂各半两
蛇床子微炒 乳香别研。各二钱半 麝香半钱^①，另研

右为细末，入研药令匀，每用少许，贴牙病处，吐津，误咽不妨。如痛不已，用药末三钱，水一盞，煎令沸，和滓热漱冷吐，並不计时时候。

立胜散：治牙齿肿闷疼痛，宣泄诸阳毒气，行经络郁滞。

藜芦 猪牙皂角去皮，炙 白矾生 雄黄研。各一分 细辛 蝎梢各半钱

右同为末，每用一豆许，噙温水，随患左右鼻内噓。烟筒圣效方同。

石胆散：治齿断肿痛生疮，或欲成疳，乍差乍发。

石胆叁钱 胡桐律半两 蟾蜍半两 轻粉抄一钱，秤重半钱

右为细末，每用食后临卧，傅半字于患处贴，吐咽不妨。

黑牙缝，刷牙药，香附子散：

绿矾五钱，一半生用，一半锅子内炒令烟，放冷用 五倍子 诃子皮各五钱 香白芷叁钱 甘松 栗蓬各二钱 枣核灰叁钱 螺螄二钱，青者 石胆五钱，生铁上试如铜 香附子四钱 麝香半钱

右件为细末，入麝香一味，拌匀，每日早晨，先刷牙洁净，然后用药刷，温水漱口，候少时，稍等方吐，令牙缝黑，牙板白。牢牙黑髭鬚，永不患牙痛。

延龄^②散：牢牙齿，定疼痛，固断膮，益气血，黑髭鬚，大有神效。

泽乌头 皂角去皮子 生地黄各壹两

右三味同为粗末，用生姜自然汁合成团子，用槐枝火烧令烟尽，取出于净地上，用碗盖一宿，出火毒，再捣为细末，入后件药：

细辛取末 青盐各叁钱 石胆 白矾灰 麝香各二钱。以上五味，各别研

右件入前药中，同研令匀细，每用擦牙病处，或用刷牙蘸刷亦得，早晨、食后、临卧，日用三次，有津即吐，误咽不妨。

细辛散：治牙齿疼痛。

露蜂房 荆芥 细辛各等分

右为粗末，每用三钱，水一大盞，煎至七分，去滓，温漱冷吐。

一字散：治牙齿疼痛。

蝎梢 细辛 露蜂房炒黄 高良姜 草拔胡椒各半两

右为细末，每用半字，噙温水，随痛左右鼻内噓，更用半钱，擦牙痛，有津即吐，误咽不妨，不拘时候。

露蜂房散：治牙齿疼痛，经验神效。

大戟叁两 防风两半^③ 露蜂房炒黄 细辛各壹两

右件为细末，每用五钱，水一大盞，煎至八分，去滓，热漱冷吐，不抱^④时候。

细辛汤：治牙齿痛，久不差。

细辛 草拔各等分

右为粗末，每用一钱，水一中盞，煎至七分，去滓，热漱冷吐。

草拔散：治牙齿疼痛，神妙。

草拔二钱 蝎梢 良姜各一分 草乌头尖半钱，生，不去皮

右为细末，指蘸擦牙痛处，吐津，误咽不妨。

牢牙如圣散：牢牙齿，止疼痛。

石燕子叁对，烧七遍，醋碎^⑤ 乳香别研 青盐各一两 细辛半两

右为细末，每用以指蘸药，干擦于痛处，良久，温荆芥汤漱。

宣牙膏：治牙齿动摇不牢，疼痛不止。

① 钱：普济方卷七十牙齿门作“分”。

② 龄：普济方卷六十五牙齿门引御药院方作“龈”。

③ 两半：御药院方作“半两”。

④ 抱：御药院方作“拘”。

⑤ 碎：御药院方作“滓”。

龙骨 定粉各二^①钱半，别研 麝香一字

右件前二味为细末，后入麝香匀，用黄蜡一两，磁盏内销开，入药于内，搅匀，放冷取出，熨斗烧热，铺纸用药摊之匀薄，每用剪作纸条儿，临卧于齿患处、齿断间，封贴一宿，至次日早晨取出药，每夜用之。如此半月，消牙齿肿闷，生断肉，治疳蚀，去风邪，牢牙齿，大有神效。

五倍子散：治牙齿摇，及外物所伤，诸药不效，欲落者。

川五倍子半两 干川地龙去土，半两，微炒

右为细末，先用生姜揩牙根，后以药末傅之，五日内不得攻^②硬物。如齿初折落时，热粘齿槽中，贴药齿上，即牢如故。简奇方同。

漱毒散：治风热攻注牙齿，疼痛久而不愈。

薄荷叶叁钱 荆芥穗半两 细辛一钱 地骨皮去粗皮，一两

右件为粗末，每用七钱，水二盏，煎至一盏半，去滓，食后，温漱冷吐。

升麻散：治牙齿疼痛，主^③断肉，去热毒，解外风。

升麻 当归切，焙 防风去叉。各^④□两 藁本去苗土 甘草炙 白芷 细辛去苗叶^⑤ 芎藭 各半两 木香一分

右件捣罗为散，更于乳钵中研细，涂贴齿断。粗者，以水二盏，药五钱，煎五七沸，去滓，热漱冷吐，误咽不妨。

独活散：清头目，发散风热。治阳明经不利，邪毒攻注牙齿，断肉虚浮，宣露褪下，动摇发痛。又治偏正头痛，渐渐攻注眼目，或发疼痛，视物不明，其药功效不可俱述。 医方大成治风毒攻蛀，牙根肿痛。

医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义同。

川芎 独活 羌活 防风各半两 华细辛二钱 荆芥 鄂薄荷 生地黄各叁钱 以上三味诸方各二钱

右件为粗末，每服三钱，水一盏，煎至八分，去滓温服，食后，日进三两服。

革拔散：治牙齿疼痛。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义名革解散。

良姜 胡椒 革拔诸方及卫生易简方革解 细辛各等分

右为细末，每用少许，噙温水，随痛处鼻内嚏。

独活散：治牙痛不可忍，诸药不效者。

独活二两，去土 华^⑥ 细辛根一两，去土

右为粗末，每用五钱，水二盏，入荆芥十穗，同煎至一盏，去滓，热漱冷吐，无时。宜先用丁香散擦，后用此药漱三两次。

青龙散：治阳明经风热，齿断肿痛。

青黛叁钱 薄荷叶二钱 细辛 盆硝 川芎 香白芷各半两

右为细末，以指蘸药，擦齿肿处，吐津，误咽不妨，不计时候。

五灵膏：治牙齿动摇。

五灵脂半^⑦两 松脂 黄蜡各一两 黄丹一分^⑧ 蟾酥半字

右件药，同于磁器中，以慢火熬成膏，用白熟绢上摊，候冷，剪作片子，每夜贴于断上，有津即吐，误咽无妨。此药临卧时用一次，于恶硬物底一个牙根儿下，里外贴之，亦不甚闷，若是牙儿坚固，自然得力不恶硬物也。

血竭散：牢牙定痛，治牙根疰闷，连膻骨疼痛，久而不愈。

血竭 石胆 乳香 五灵脂 密陀僧以上各等分

右各另研极细，再同研匀，每用一字，指蘸涂贴牙病处，候少时，用温荆芥汤微漱，

① 二：普济方卷七十牙齿门作“三”。

② 攻：普济方卷七十牙齿门作“咬”。

③ 主：御药院方作“生”。

④ 各：此下脱字，御药院方作“一”。

⑤ 叶：普济方卷六十五牙齿门引圣济总录作“土”。

⑥ 华：普济方卷七十牙齿门引御药院方此下有“阴”字。

⑦ 半：普济方卷七十牙齿门引御药院方作“一”。

⑧ 一分：普济方卷七十牙齿门引御药院方作“二两”。

有津吐去，误咽不妨。

地骨皮汤：治牙齿疼痛，吃物不得。

地骨皮一两 细辛去苗叶，半两 生干地黄一两 戎盐研，一分^①

右四味，粗捣筛，每用五钱匕，以水二盏，煎至三五沸，去滓，热漱冷吐，以瘥为度。

丁香散：拔粹方名二十八宿散。治牙齿疼痛。

丁香 草拔 蝎稍 大椒各七个

右为细末，每用少许，以指蘸药擦于牙痛处，有津即吐。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义、卫生易简方同。拔粹方右为末，用津蘸擦痛处效。

乳香定痛散：治牙齿疼痛。

玄胡索 红豆各三十个 乳香半钱 青黛二钱 盆硝半两 麝香一字

右为细末，每用少许，以指蘸药擦于牙齿痛处，有津即吐，误咽不妨。如痛甚，用药一字，噙温水，随疼处鼻内啗。

三圣散：治牙齿疼痛久不已。

细辛一两，锉 荆芥穗二两，锉 苍耳茎叁两，锉

右三味，並咬咀，每用半两，水三大盏，煎至一盏半，去滓，热漱冷吐，误咽无妨，以痛止为度。

玉池散：治牙齿疼痛不可忍。

寒水石烧通红，研细，壹两 细辛去苗叶土 胡椒各半两 荆芥穗二钱半

右件为细末，与寒水石壹处再研令细匀，用软刷牙，如常刷牙使用，日用三二次。

立效散：治牙痛不可忍。

百草霜研细 沧盐研细，各一钱 麝香拣去皮毛，别研极细，半钱 乳香研细，半钱

右件一处再研匀细^②，每用少许，口噙温水，随牙一边鼻内啗之，用无时。

升麻散：治牙疼。

升麻 荆芥穗 川芎 细辛去苗叶土 防风各半两 露蜂房壹钱 椒去目，微炒^③

右为粗末，每用三钱，水壹大盏，煎三两沸，去滓，温漱冷吐。

补骨脂散：调养气血，治牙齿疼痛，久不已。

补骨脂二两 青盐半两

右二味，同炒令微曝^④为度，候冷取出，捣为细末，每用少许，以指蘸药擦于牙齿疼处，有津即吐，误咽无妨。每日丁香散^⑤与补骨脂散相间使用。

香附子散：治牙齿疼痛，往来不歇。

草香附子四两 细辛半两

右为粗末，每用二钱，水一盏，煎至八分，去滓，稍热漱冷吐。

追风散：治牙齿疼痛不止。

川姜炮制 川椒去目，各等分

右为细末，每用以指蘸药，无时擦牙痛处，后用盐汤漱之。

蒟酱散：治牙齿疼痛，发作往来久^⑥不已。

蒟酱 细辛各半两 大皂角一挺，去皮子，青盐每窍漱满，火烧存性，细研用

右件为细末，如痛时用软刷牙蘸药刷痛处，次用茵草叶散通口^⑦。

茵草叶散：治牙齿疼痛。

茵草叶 胡桐泪 升麻各一两 槐枝二两

右为粗末，每用一两，水二盏，煎至一盏半，去滓，通口漱喋。

地龙散：治牙齿疼痛。

地龙去土 延胡索 草拔各一分

右为细末，如左牙疼，用药一字，新绵裹纳左耳中，右边牙疼，纳右耳中，其疼必止。南北经验方、袖珍方、神效名方、卫生易简方同。

藁本散：治牙齿疼痛。

① 分：普济方卷六十五牙齿门引圣济总录此下有“一作铜炒”四字。

② 匀细：普济方卷六十五牙齿门引御药院方作“极细匀”。

③ 炒：普济方卷六十五牙齿门引御药院方此下有“一钱”二字。

④ 曝：御药院方作“爆”。

⑤ 丁香散：普济方卷六十五牙齿门引御药院方作“附子散”。

⑥ 久：普济方卷六十五牙齿门引御药院方无此字。

⑦ 次用茵草叶散通口：普济方卷六十五牙齿门引御药院方无此八字。

藁本一两 川芎 细辛各半两 胡桐律叁钱
白矾灰二钱

右为细末，每用一指，蘸药擦牙病处，吐津，误咽不妨，无时。

漱风散：治牙齿疼痛，并断肿。

荆芥穗 藁本 细辛 香附子各等分

右为粗末，每用五钱，水一盏半，煎至一盏，去滓，热漱冷吐，不拘时候。

草乌头散：如牙齿疼痛，动摇不稳，用之辟风邪，能令病牙易落。

草乌头一两，炒紫黑色 细辛一钱

右为细末，每用少许，擦牙病处，后用手左右摇动，日用三五次，有津即吐，误咽不妨。

地黄饼子：治牙齿痛。

地黄五斤

右一味，净择去苗，于甑内蒸，先铺布一重，以土壹层，密闭令熟，出暴之，当日干，如经三度，以生地黄汁二升洒之，却暴干，然后捣为饼子，每服一饼，噙化咽津。一治齿，二生津液，三变白髭鬓为黑，其功极妙。

土蒺藜散：治牙齿疼痛，断肿动摇。

土蒺藜去角，生用，不以多少

右为粗末，每服五钱，淡浆水半碗，煎七八沸，去滓，入盐末一捻，带热时时漱之，别无所忌。然虽药味不众，盖单方之药取效急速。兼神仙秘指云：若人服蒺藜壹年已后，冬不寒，夏不热；服之二年，老者复少，发白重黑，齿落重生；三年轻身长生。今虽不作汤散服饵，久而漱之，其验亦同。

一字救苦散：治牙疼。

香白芷壹两 草乌头半两，去皮脐，心白者用，必^①

黑不用 雄黄一钱半，别研

右件为极细末，与雄黄拌匀，每服用药末少许，擦于患处，待少时，以温水漱，立止。

二圣丸：治牙齿动摇疼痛。

川乌头生用，半两 苍术去皮，一两

右同为细末，醋面糊丸如梧桐子大，每用七丸，食前盐汤下。忌热物少时。

槐枝八仙散：治牙齿疼痛。

新槐枝取东引者，五握，细锉，对本人秤重一两半^②
生干地黄 地骨皮 胡桐律 莽草各一两 细辛去苗，半两 青盐 乳香各二钱半，别研

右件八味，除槐枝、乳香、青盐外，同为细末，另入槐枝、乳香、青盐搅匀停，分作八服，每服用水三盏，煎三沸，去滓，带热缓缓漱之，误咽无妨，冷即吐去，大止牙痛。痛愈，更不^③宜再漱。忌甘甜之物。

胡桐律散：治齿断肿闷，宣露血出。

胡桐律 川芎 细辛 白芷各半两 生地黄一两 青盐二钱半，研 寒水石烧通赤，出火毒，二两

右件同为细末，每用涂贴患处，吐津，误咽不妨，无时，日用五七次。

石胆散：治牙齿断肉褪缩虚浮，时有脓汁，牙齿动摇疼痛。

胡桐律 黄矾烧过 朱砂 升麻各半两 石胆 华细辛净 当归锉 牛膝锉 川芎 棘刺炒 地龙去土烧。以上各三^④钱 乳香 麝香各二钱半 龙脑壹字^⑤

右为极细末，每用药少许，傅擦牙断上，吐津，误咽不妨，早晨临卧並每食后，日用五六次。

二胜散：治齿断成褪或肿，牙齿动摇疼痛。

甜葫芦子晒干，八两 牛膝锉，四两

右为粗散，每用五钱，水一盏半，煎至一盏，去滓，微热漱，多时吐之，误咽不妨，食后并临卧，日漱三四服。

槟榔散：治牙齿疼痛，连断颊俱肿，去风热，消肿痛。

槟榔 荆芥穗 茵草 升麻 羌活

① 必：普济方卷六十五牙齿门引御药院方作“心”。

② 半：普济方卷六十五牙齿门引御药院方无此字。

③ 不：普济方卷六十五牙齿门引御药院方无此字。

④ 三：普济方卷七十牙齿门引御药院方作“二”。

⑤ 字：普济方卷七十牙齿门引御药院方作“钱”。

藁本 木香 细辛各半两

右八味，並不见火，生捣罗为细末，每用半钱，傅在肿痛处，吐津，误咽无妨，不计时候。

香芎散： 治牙齿动摇疼痛。

川芎 羌活 细辛 防风 茵草 郁李仁汤浸，去皮尖。以上各一两

右同为粗末，每用五钱，水一盏半，煎三五沸，去滓，热漱冷吐，不拘时候。

升麻丸： 治阳明经有热攻注，牙齿肿痛，疏风毒。

升麻 细辛 防己 羌活去芦头 枳壳麸炒，去瓢。各一两 大黄锉，微炒 麻仁研 牵牛炒，取末 大腹子煨，锉 郁李仁生，去皮。各三两

右为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，食前温酒下。

茯苓散： 治牙齿疼，及牙断肿痛。

白茯苓二两，去皮 一本一两 细辛去苗 香白芷各一两 寒水石生用，研，四两

右件为细末，每用少许，擦牙痛处，合口良久，吐去津，然后用温水漱之，不拘时候。

应痛散： 治阳明经有风热攻注，牙齿疼痛。

细辛 白芷 升麻各三钱 南硼砂二钱 川芎五钱 松白霜 龙脑各壹钱 麝香半钱

右为细末，频擦牙痛处，吐津，误咽无妨，不拘时候。

升麻散： 治阳明经受风邪入齿，牵引牙槽，疼痛不止。

升麻 香附子 细辛 莽草各等分

右同为细末，每用三钱，水一盏，煎至七分，去滓，热漱冷吐，日用三四度。

牙药麝香散： 牢牙齿，止疼痛，养气血，黑髭鬚。

绿矾枯 石燕子烧通赤，醋碎^①七遍 生地黄青黛各半两 青盐二钱 石胆炒，叁钱 五倍子壹两二钱 诃子皮 何首乌 龙骨各四钱^② 白茯苓壹两 缩沙仁八钱 甘松四钱 零陵香 藿香叶

各六钱 百药煎一两 细辛二钱 龙脑 麝香各二钱半^③

右为细末，每用以刷牙蘸药，刷牙齿上，待少时，用温水微漱，早晨、食后或临卧，日用三两次。

清上防风散： 治上焦不利，风热攻冲，气血郁滞，牙齿闷痛，断肉虚肿，鼻塞声重，头昏目眩，並皆治之。

防风 细辛去苗叶 薄荷叶各壹两 川芎七钱 独活去芦头 荆芥穗 天麻 甘草炙 白檀 白芷以上各半两 片脑子壹钱，别研

右同为细末，入脑子再研匀细，每服二钱，淡茶清调匀，稍热漱冷吐，不计时候。如觉头昏目痛，牙齿肿闷，用热茶清调三钱，食后服亦得。

地黄膏： 治风牙齿断肿痛，热毒上攻，连颊肿。

当归切，焙，半两 白芷 细辛各一钱半 盐花壹钱 生地黄汁五合

右件前四味为细末，以地黄汁于银石器内，慢火熬成膏，涂患处，日用三五度。

牙药麝香散： 治牙齿不牢固，去一切疳蚀，黑牙缝，去腐臭。

绿矾微炒，壹两 石胆炒，二钱 五倍子去种穢，壹两二钱 诃子皮 何首乌 白茯苓去皮 白龙骨 甘松去土 藿香叶各四钱 缩沙仁八钱 零陵香六钱 百药煎壹两二钱 细辛去苗，二钱 麝香研，壹两

右件为细末，入研者令匀，先用热浆水漱口，每用药少许擦牙，合口少时，后用热水漱口，每日早晨用。

石燕子散： 治牙齿风冷疼痛，及牙断不密固。

石燕子五对，紧小者，火烧，醋淬七遍，研 茯苓去皮，五两 寒水石烧过，去火毒，研，半斤 细辛拣净 香白芷各壹两

① 碎：御药院方作“淬”。

② 四钱：普济方卷六十五牙齿门引御药院方作“一两”。

③ 二钱半：普济方卷六十五牙齿门引御药院方作“三钱”。

右为细末，入研药匀，每用药半钱，以指蘸药擦牙断上，合口少时，后用温盐汤微漱一两口，存药性，食后或临卧，日用一两遍。

牢牙石燕子散：治牙齿断肉不固，及肾弱齿疏，或血出侵蚀。

石燕子一十对，火烧醋淬七遍后，再烧一次去醋气，细研 青盐 研 麝香 研。各一钱

右合研匀细，每用药半钱，以指蘸药刷牙断上，合口少时后，用温酒漱口，如不欲咽，吐出不用无妨，早晨只用一遍。

加减牙药麝香散：治肾气虚弱，故①齿者，及②骨之所终，髓之所养也，若肾气实，则骨髓坚固，齿无病矣。

绿矾 枯，一两 石胆 炒，二钱 五倍子 一两二钱
诃子皮 何首乌 龙骨 藿香叶 甘松 以上各四钱 白茯苓 去皮，一两 缩沙仁 八钱 零陵香 六钱
百药煎 一两一钱 细辛 二钱 生干地黄 青黛 研 龙脑 研 麝香 研。以上各半两

右为细末，入研药，匀如常法，用药少许，用刷牙蘸药刷牙齿上，合口少时，后用温水漱口吐之，每日早晨用。

二色漆牙药：治牙缝疏，及牙莹净，黑牙缝。

五倍子 二钱 诃子 四钱，以上为末 黄丹 一钱，与上同研，以上系是红牙药 绿矾 生用，二钱 铜绿 半钱，二味同研令匀细，以上系是青牙药

右每日早晨洗漱罢，用荆芥杖儿蘸红牙药于牙缝内，上一次后，却将青牙药于红牙药上傳之后，少时，用浆水微漱一两口，即休。

白牙药升麻散：治风牙疼痛，及齿断肿硬不消。

川芎 四钱 升麻 藁本 石膏 白芷 各一两 皂角 一两，烧存性，用秤二钱二分 细辛 六钱

右为末，纱罗三度，每用牙刷蘸药少许刷牙，用温水漱之。

白牙药真珠散：治齿断宣露，牙黄黑不白。

真珠一钱半 白檀三钱 石膏二两 乌鱼骨半两 白石英 半两 浮石 半两 朱砂 香白芷 川芎 川升麻 各二钱半

右件为细末，每用少许，以指蘸药擦牙，合口良久，吐津，后用温水漱口。

白牙药：治牙齿黄黑不莹净。

零陵香 香白芷 青盐 升麻 各半两 细辛 二钱 麝香 另研，半钱 砂锅 细末 石膏 细末。各一两

右除砂锅、石膏、麝香三味外，同为细末，入砂锅等三味同研匀，每日早晨以指蘸药擦牙，后用温水漱口。

牙药方：治肾气不足，齿断不固，黑牙缝及髭鬓，牢牙。

诃子 没食子 各四两 五倍子 三钱 细辛 甘松 零陵香 麝香 另研一钱 绿矾 一两，炒，另研 白茯苓 二钱 百药煎 半两 橡斗儿 五个 青盐 少许 金丝矾 半两

右件除麝香、绿矾二味，另研其余极细，然后入诸药拌匀，稍热水漱，每日两次，用药半钱刷牙，乌髭鬓，牢牙，齿白间黑，其功效不可具述。

雄黄膏：治齿痛不已。

雄黄 二钱 乳香 没药 各一钱 麝香 半钱

右四味，同研为细末，熔黄蜡为丸，安在牙虫蚀窍中。

定痛散：治牙风疼痛立效。

华细辛 半两，生 香白芷 一两，生 川乌头 一两，生 永类铃方各半两 乳香 三钱 铃方二钱

右为细末，每用少许擦牙痛处，有津吐之，咽津无妨。医方大成右为末，每用少许擦牙痛处，引涎吐之，须臾，以盐水灌漱。铃方、卫生易简方同。济生方除白芷、川

乌，用全蝎、草乌。医方集成、南北经验方、袖珍方同。生肌桃红散：治齿断内血出，并有窍眼，时时吐血。

寒水石粉 三两 朱砂 飞，二钱 甘草 一字，炒

① 故：普济方卷六十九牙齿门无此字。

② 及：普济方卷六十九牙齿门无此字。

脑子加壹字，不用^①

右为细末，每用少许，干捻有窍处。

诃子散：漆牙药，牙缝黑。

绿矾二两，研 铜绿二钱，研。已上二味系青牙药，
先上 五倍子末六钱 诃子皮取末，壹两半 黄丹五
钱。已上系是红牙药，后上

右件先用前二味，牙缝中上了后，少时，
再用后三味，依前上封裹，少时，用温浆水
漱。

沉香散：揩齿莹净令白，及治口臭。
是揩牙药。

沉香 麝香各壹钱 细辛半两 升麻 藁本
藿香叶 甘松 白芷各二钱半 石膏四两 寒水
石二两

右为细末，每日早晚揩牙。

常使齿药玉池散：治牙齿垢腻不净
洁。

升麻去土 藁本去土 甘松去土 茵^② 草
香白芷 川芎已上各壹两 华细辛去苗叶并去^③，秤二

两 生干地黄焙干，二两 地骨皮拣净，秤^④ 两 皂
角刮去皮，刮^⑤存性，秤叁两 麝香壹钱，拣去毛皮，另研细
青盐二两

右件为细末，入另研者一处，再研匀细，
每日早晚揩牙，如常使用。

柳枝汤：治牙根宣露，动摇疼痛。

羌活 独活 地骨皮 防风去芦头 柳枝
皮各壹两 小椒半两，去目 苍术八两，拣净，去粗皮

右件为细末，每用二钱，水一盞，入柳
枝、黑豆少许，同煎至七分，去滓，热漱冷吐，
食后三二次。

雄黄散：治牙齿动摇脱落，暗黑历^⑥
虫，时发疼痛，渐至损坏。

川升麻 吴白芷 川芎 生干地黄 猪
牙皂角烧存性。已上各半两 寒水石烧通赤 白茯苓
去皮。各二两 华阴细辛去叶，净，叁钱 青盐 麝
香各壹钱 胡桐律 雄黄末各叁钱

右为细末，每用半字，蘸药擦于患处，
又煎漱，吐咽不妨。

得效方

齿病

安肾丸^⑦ 八味丸^⑧：治虚壅牙齿疼
痛，浮肿。方並见诸虚门。

蝎附散：治牙疼不可忍者。

蝎梢七^⑨枚，不去毒 附子脐经验秘方脐作底 蜈
蚣头去嘴毒 川乌头尖各二个

右为末，先用竹杖刺痛^⑩方，秘方作动。牙龈，
次以纸捻经药壹粟米许在痛处，甚骨^⑪不过
两三次效。

治牙宣，鲜红者，甘露饮^⑫；瘀红者，
双和汤^⑬。

仍以盐泥炒，为末，揩牙上。方並见积热门及诸虚
门。

搐鼻方：治牙疼。

雄黄 没药各一钱 乳香半钱

右为末，若左边疼，用少药搐入左鼻，

又吹入左耳；如右疼，搐右鼻，吹入右耳。

塞耳方：

蒲黄末 乳香末 白芷末各半钱 雄黄末
壹钱

右和匀，以纸蘸药一字，紧塞耳内随左
右，仍用京芥牙^⑬在痛牙上。

揩牙方：

鹤虱 细辛医林方去叶 白芷 甘松各等分

① 不用：普济方卷六十九牙齿门无此二字。

② 茵：普济方卷七十牙齿门作“兰”。

③ 去：御药院方作“土”。

④ 一：御药院方作“二”。

⑤ 刮：御药院方作“烧”。

⑥ 历：普济方卷七十牙齿门作“有”。

⑦ 安肾丸：方见本书卷一百五十一诸虚门九。

⑧ 八味丸：方见本书卷九十七脚气门二引三因方。

⑨ 七：世医得效方作“一”。

⑩ 骨：世医得效方作“者”。

⑪ 甘露饮：方见本书卷一百五十七积热门。

⑫ 双和汤：方见本书卷一百四十八诸虚门七引和剂局方。

⑬ 牙：世医得效方作“咬”。

右为末，每用少许揩痛牙上，如有蛀孔，用药入按孔中效。医林方每用少许擦痛处，如有蛀孔，用饭为丸，如绿豆大，塞入孔中立效。卫生易简方为末，拭牙上，或煎汤漱口。

防风散：治牙疼。

防风 鹤虱各等分

右锉散，浓煎，漱口立效。老鹤虱草研烂，塞痛处亦可。

消风散^①：治齿热痛，断肿有汁，先傅以消风散，又以朴硝傅其上。又法，用川升麻煎汤，漱口解毒。方见诸风门。

川芎散：治面肿牙疼不可忍。

川芎 白芷 细辛各等分

右为末，擦两三次，盐汤漱立止。

秘方揩牙散：治牙疼，遇吃冷热独甚。

良姜 细辛 大椒 草乌尖

右为末，以指蘸少许揩牙上，噙少时，开口流去涎妙。

牙痛有四订^②：袖珍方、经验良方此下有不可例治四字，热者，怕冷水，用牙硝、姜黄、瘡寮方用牙硝、郁金、雄黄、京芥；冷者，怕热汤，用干姜、荜拔、细辛；不怕冷热，乃风牙，用猪牙皂角、僵蚕、蜂房、草乌；有窍者，蛀牙，用雄黄、石灰、沙糖。瘡寮方此下有牙宣于牙龈上出血肿，牙痛十一字。用药了，并用温水灌漱之为佳。

取虫方：治牙有虫而痛。韭菜头连根洗净烂搗，同入家糊袖珍方作地，永类铃方、经验良方作械。板上泥和匀，搽痛处腮上，用纸贴之，一时顷取下，细细虫在泥上，可以绝根。

揩漱方：治无故牙动 牙宣出血。香附子去皮毛，锉碎，用姜汁浸壹宿，曝干为末，漱口揩齿，齿坚无动无血矣。经验良方及永类铃方又皂角、白盐，烧赤，细研，常擦。

已验方：治牙疼。

露蜂房 瓜蒌皮

右等分烧灰，去火毒擦牙，或以乌柏根、韭菜根、荆柴永类铃方作芥。根、葱根，四味煎汤，温漱。经验良方同。

甘松香散：治一切牙疼。

甘松香 莽草 川乌去皮脐^③。各三^④钱
北细辛去叶，三钱^⑤ 硫黄半钱 香附子炒，去毛，二钱

右为末，以手指蘸少许揩牙上立效，后用盐汤灌漱妙。

秘方治经岁牙疼。枫香脂为末，入每焚香炉内灰，再筛过，常日洗面，时用揩牙上，永无斯疾。更临睡以温水净漱为佳。

小蓟散：治牙齿宣露出血。

百草霜 小蓟 香附子炒，去毛 真蒲黄各五钱

右为末，揩牙齿上立愈。

芫花散：治牙疼。陈芫花壹握，甘草节五钱，细锉，各煎，先用芫花汤噙，唾去，次用甘草水噙少时效。

治蛀牙疼，莽草为末，擦三五次，虫即无。

治血风蛀牙：

雄黄 乳香各壹钱，研如粉 麻黄半钱 白芷壹字

右为末，研匀，痛时，先以荆芥穗咬在痛处，口凉去之，次用皮纸捻津湿之，点药少许，随痛边塞耳内。

又方：露蜂房炒，川椒壹钱，为末，每二钱煎，入少盐，乘热漱之。

又方：风蛀痛牙，用针刺杏仁，清油灯上烟薰，乘热认定病牙，以杏仁搭之，又复熏搭七次，绝不痛，但其病牙逐时落去断根。

敷药退肿：

天花粉 白芷 赤小豆 郁金 荆芥薄荷各等分

右件日干为末，蜜水调涂痛处。

常用齿药：牢牙去风冷，蚰螬宣露，

① 消风散：方见本书卷二十二诸风门十。

② 订：世医得效方作“证”。

③ 脐：世医得效方作“炮”。

④ 三：世医得效方作“二”。

⑤ 三钱：世医得效方作“二分”。

不问老少，用之甚效。

槐枝 柳枝各长四寸，壹握，切碎 皂角不蛀者，
七茎 盐四两 降真香 白胶香各两半

右同入瓷瓶内，黄泥固济，糠火烧一夜，
候冷，取出研细，用如常法。

辅车开不可合，饮令大醉，睡中搐鼻，
嚏则自正。

又南星末生姜汁调傅，帛缚合，一宿愈，
去风也。

澹 轩 方

牙 痛

牙痛白芷细辛治，鹤虱煎汤漱亦宜，雄
黄焰硝揩出沫，莞花擦热更奇奇。

蚰牙痛

细辛十粒好川椒，巴豆一枚同作膏，软
饭丸如绿豆大，绵包塞在蚰牙槽。枯凡滴乳
蜡和膏，大小随丸塞蛀槽，更有丝瓜烧作末，

时擦痛处也能消。

牙疏

啄木鸟舌晒令干，频剔疏牙合不难，更
有力青细辛末，熟揩疏处也难瞒。

牙药

马尾擦牙最不便，只须香附与干盐，临
眠点指殷勤擦，不但牢牙且黑髯。

卫 生 宝 鉴

遗山牢牙散：拔粹方此下有擦牙二字。王汉卿
所传方云：折太守得之于李节使，折得此方，
九十余岁牙齿都不曾疏豁，又无疼痛；汉卿
今八十九岁，食肉能齿决之，知此方如神也。

茯苓 石膏 龙骨各壹两 寒水石 白芷
各半两 细辛叁钱 拔粹方叁分 石燕子大者，壹枚，小
者，用壹对

右七味为末，早晨用药刷牙，晚亦如之。

救苦散：治一切牙疼，及塞风蚰牙疼。

川乌 草乌 桂花 良姜 红豆 胡椒
草拔 细辛各半钱 石膏 官桂各叁钱

右为末，先漱净，里外干掺之，出涎立
愈。

草拔散：治风蚰牙疼，兼治偏正头疼。

草拔二钱 蝎梢^① 良姜各壹钱 草乌去皮
尖，五分

右为末，每用半字，先含水一口，应痛

处，鼻内搐上，吐了水，用指粘药擦牙疼处，
立定。

麝香散：治牙疼。麻孝卿传。

铜绿五钱 白芨二钱半 白敛三钱半 白矾二
钱半 麝香壹钱

右为末，用麝香研细，入药和匀，每用
少许，贴于牙患处。

乳香丸：治走马牙疳如神。

明乳香 轻粉各半钱 砒半钱^② 研 麝香少许

右先将乳香在钵内，令一人执钵，水盆
内浸钵底，一人研乳香如粉细，取出，入轻
粉、麝香、砒，再研细和匀，每用以薄纸一
韭叶阔，去药内按过，搥纸少许，丸如黄豆
拔粹方作米。大，夜卧先漱口齿净，后以细杖子
粘药丸札牙疳处，至明便效。忌酱，醋、盐。

① 蝎梢：卫生宝鉴无此药。

② 钱：卫生宝鉴作“分”。

澹 寮 方

牙 齿

透关散： 治牙疼。

蜈蚣头 去毒 蝎梢 去毒 草乌尖 如麦粒大
川乌底 如钱薄。四味各七枚 胡椒 七粒 雄黄 一块，如
麦粒大，别研 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、经验秘方
七粒，如麦大

右为细末，用纸捻子蘸醋点药少许，于
火上炙乾，塞两耳，闭口少许时，立效。

擦牙散： 治风热牙疼。

川乌 草乌亦可，用一只，切作两边，一边生，一边煨
右末，煨少盐同擦牙患处， 流去风涎。
治蛀牙，右沙糖丸好圪灰，塞入蛀孔中。
酒后宜漱口，刘几年七十余，精神不衰，
每一饮酒，辄一漱口，虽醉不忘也。曰：此
可以无齿疾，晡后食少许物便已。 明道杂志 个
轩徐侍郎亦用此法，谓甚得力。

圣 济 总 录

齿 间 出 血

风邪僭热在上，流传于手阳明支脉，注
于齿间，则令齿断虚肿，甚者齿间血出，盖
血性得温则宣流故也。

治齿断血出，及肿痒风冷疼痛，乌金散
方：

槐白皮 猪牙皂荚 威灵仙 去土 生乾 地
黄 酸石榴皮 何首乌 青盐 各一两，七味同入一
瓶子，外用泥固济，烧令通赤，取出，放冷，细研，入后药 细
辛 去苗叶 升麻 各半两 麝香 细研，一分

右一十味，捣罗二味为细末，入前烧者
药，并麝香同研令匀，每用半钱匕 揩牙，
良久，以温汤漱口。如早作齿药用尤妙。

治齿断血出，柳枝散方：

柳枝 桑枝 槐枝 各一握，烧灰 皂荚 不种者，
炙令赤，一分 丹砂 研入，一分 生乾地黄 焙，半两 麝
香 研，一钱 凝水石 研，二两 小蓟根 半两

右九味，捣研为细散，每用揩齿良。

治牙齿摇动，血出宣露，口臭不能饮食，
棘刺散方：

棘刺 烧灰 当归 切，焙 细辛 去苗叶 菖蒲
莎草根 炒 鸡舌香 各半两 青木香 青黛 研 胡
桐泪 研 乾姜 炮，各一分

右一十味，捣罗为细散，以绵裹半钱匕，
含化，有涎吐之。

治牙齿疼痛，断间血出，去口气，辟风
冷，龙脑散方：

龙脑 研，一分 蔓荆实 细辛 去苗叶 升麻 各
一两

右四味，捣罗三味为细散，入龙脑拌匀，
每用半钱匕 揩牙，良久，以温汤漱口。

治酒后牙齿血涌出，当归汤方：

当归 焙乾，一两 桂 去粗皮 甘草 炙，各半两 矾
石 一分，熬枯

右四味，粗捣筛，每用三钱匕，水一盏，
煎五七沸，去滓，热漱冷吐，日三两度即差。

治牙缝血出，神效散方：

草乌头 青盐 皂荚 各一分

右三味，瓦器内烧灰存性，每用一字，
揩齿立效。

治牙宣血出不止，胡粉散方：

胡粉 半两 麝香 研，半钱

右二味，同研为细散，临卧净揩牙，漱
口讫，乾贴，兼能牢牙。

治牙疼肉烂，血出不止，细辛散方：

细辛 去苗叶，一两 草乌头 罐子内烧存性，一两

右二味，捣罗为细散，用少许揩牙，出

涎。

又方：草乌头，大者去皮脐，高良姜，等分为散，先用温盐汤净漱口了，搥药少许揩齿，涎出立效。

治牙齿宣露，及血出不止方：

莽草一斤，锉碎

右用水五升，煮至三升，去莽草，热漱冷吐。

齿断宣露

牙齿虽为骨之所终，髓之所养，得断肉而固济，可以坚牢，令：气血不足，措理无方，风邪袭虚，客于齿间，则令肌寒血弱，断肉缩落，渐至宣露，永不附着齿根也。

治牙齿宣露，断肉腐烂，升麻散方：

升麻一两半 防风去叉，三分 藁本去苗土，半两 细辛去苗叶，一分 白芷半两 地骨皮一分 露蜂房微炙，三分 木香 甘松去土 丁香 沉香各一分 柳枝心切，炒，一两

右一十二味，捣罗为散，以一钱匕，患处贴齿断上，咽津，以差为度。

治齿断宣露，口臭血出，茜根散方：

茜根 升麻 甘松去土 牛膝锉 细辛去苗叶 差^②活去芦头 硫黄研 槐白皮 皂荚盐花研 芎劳 地骨皮各一分

右一十二味，细锉，同入瓶子内烧，勿令烟尽，取出，去火毒后，捣研为散，揩齿甚妙。

治牙齿宣露，口臭血出，不能饮食，鸡舌香散方：

鸡舌香 当归切，焙 青箱子 乾姜炮裂 菖蒲 莎草根去毛 木香 青黛研 胡桐泪研。各一两 棘刺烧灰，研，半两

右一十味，捣研为散，每用绵裹半钱匕，含化，咽津，更于患处，可齿断贴之亦得。

治口齿宣露，齲蚀肿痒，地黄散方：

生乾地黄^③两 牛膝酒浸，切，焙，一两半 地骨皮一两 升麻三分 羌活去芦头 芎劳 藁本去土 细辛去苗叶。各一两 胡桐泪半两，研

右九味，捣罗为散，先用温盐汤净漱口，次以药措之；措了，更不漱。早起临卧用之。

治牙齿宣露疼痛，并齿浮动，红绵散方：

柳絮一两 麋角镑，煮过，焙，半两 紫石英研，半两 凝水石研，一两 海蛤红者，半两 丹砂研，半两 龙脑一两 白石英半两

右八味，捣研为散，每服半钱匕揩牙，良久漱口，不计时候用。

治牙齿浮肿宣露，鲜血不止，芎劳散方：

芎劳 胡桐泪 石律 防风去叉 白芷 莽草各一两

右六味，捣罗为散，每用半钱匕揩牙，盐汤漱之。

治风牙肿疼宣露，细辛汤方：

细辛去苗叶，三分 升麻 芎劳 荆芥穗 木通锉。各半两 莎草根去毛，一两 莽草半两

右七味，捣为粗末，每用五钱匕，水一盏，煎至七分，热漱冷吐之，日三二次。

治牙齿宣露，白杨皮汤方：

白杨皮一握 地骨皮一两 防风去叉，半两 细辛去苗叶，一两 蔓荆实一两 杏仁去皮尖双仁，生用，三十枚 生乾地黄焙，二两

右七味，锉如麻豆，每用五钱匕，以水二盏，煎至一盏，去滓，留八合，入酒一盏，更煎三五沸，热漱冷吐，即差。

治牙齿宣露，牢牙散方：

栝楼根二两，用沙锅子内，甘草水煮软，取出，令乾，为末 白芷半两 鸡舌香七枚 白檀香一两 麝香研，一分

右五味，捣罗为散，每用半钱匕揩牙，久使牢牙，误咽无妨。

治齿断宣露，及骨膈风，小儿急疳，断肉肿烂，黄矾散方：

黄矾甘锅烧通赤，研入一两 生乾地黄焙 胡桐泪 升麻各半两 乾虾蟆头二枚，炙焦

右五味，捣研为散，每用半钱匕，乾贴，

① 令：圣济总录作“今”。

② 差：圣济总录作“羌”。

③ 一：圣济总录作“二”。

良久吐津，甘草水漱口，一二服立效。

治牙断宣露，疳蠹虫蚀，芎藭散方：

芎藭 木香 乳香 研 丁香 各一分 烧盐

研，半两

右五味，捣研为散，每用少许，患处傅贴，日三五上即差。

治牙断宣露，痒疼血出，地黄散方：

生乾地黄 二两 细辛 去苗叶 白芷 皂荚 不

蛀者，去皮子。各一两

右四味，同入藏瓶内，以纸泥固济，暴乾，用炭火烧令烟尽，取出放冷，研令极细，次入白僵蚕末一分，甘草末二钱，再研令匀，早晨或临卧，以少许揩牙龈，良久，以温水漱口。

治牙齿浮动，宣露疼痛，细辛散方：

细辛 去苗叶 荆芥 去梗 莽草 升麻 各一两 胡桐泪 半两

右五味，同为粗末，每用五钱匕，水二盏，入槐枝十数茎，盐二钱匕，同煎令浓，热漱冷吐。

治牙齿宣露肿痒，松节汤方：

松节 锉，一两 细辛 去苗叶，半两 蜀椒 去目 闭口者，一分 胡桐泪 研，半两

右四味，锉如麻豆，每用五钱匕，以水二盏，煎十余沸，热漱冷吐，以差为度。

治牙齿宣露，海蛤散方：

海蛤 一枚，烧灰 硫黄 研，半两 乾漆 炒令烟尽，研细，半两

右三味，更入麝香少许，细研为散，先用净帛拭患处，以药傅之，有涎吐却，即愈。

治风冷乘于齿间，发歇疼痛，口气宣露，鸡舌香散方：

鸡舌香 射干 各一两 麝香 细研，一分

右三味，捣罗为散，入麝香再拌和令匀，每用少许揩齿，良久，以温汤漱口。

治齿断宣露，青黛散方：

青黛 研 桦皮 烧灰 虾蟆 取五月五日者，烧灰。各一两，研

右三味，于乳钵中研令细，每用少许傅

齿宣露处，立验，有津吐之。

治风毒壅滞，齿断虚肿出血，宣露疼痛，白僵蚕散方：

白僵蚕 八两，温水洗过，入盐末八两，逐旋入银石器内，趁润炒令黄，去盐不用，捣为细末 麝香 细研，半两

右二味，同研令匀，每用少许揩齿，良久，以荆芥汤稍热漱口，冷吐去。

治齿断宣露风痒，牛膝散方：

牛膝 烧灰，半两 细辛 生用，为末，一分

右二味，捣罗为散，更于乳钵中细研，傅于宣露处，日三五上即验。

治齿疳蚀齿，及唇鼻风疼，齿断宣露，牢齿膏方：

猪脂 五两 羊脂 二两 野骠脂 一两 黄蜡 三分半 盐 炒，半两 雄黄 研，一两 莨菪子 炒，一分 丁香 二十枚 白芷 半两 黄柏 去粗皮，熬 青木香 叁分 细辛 去苗叶，一分 蜀椒 去目及闭口，炒出汗 桂 去粗皮，半分 松节 一分 沉香 半两 乳香 研，半两 麝香 研，一分 芎藭 三分 藁本 去苗土，三分 当归 锉，焙，半两 升麻 三分 莎草根 半两 甘草 炙，半两

右二十四味，除脂及研药外，捣罗为细散，入研药，重细研如面，然后取三般脂煎熔，入药匙搅，勿住手，待至欲凝即膏成，以瓷器贮之。腊日合妙，当于静处，勿令鸡犬、妇人见之。每取少许傅齿上良。

治风齿血弱，断肉缩，渐至宣露，地黄散方：

生乾地黄 莽草 生姜 切作片，焙乾 乾漆 猪牙皂荚 皂麻子 胡麻亦可 菟丝子

右七味各四两，入瓶内以黄泥固济，火煅一日后，入地一尺二寸深窖，却三复时，取出合子盛，露三夜，不得见日气，捣罗为散，如齿药用之。

治齿齲宣露，去风散方：

升麻 一两半 白芷 藁本 去苗土 沉香 锉 细辛 去苗叶 丁香 各一两 凝水石 研，二两

右七味，捣罗为细散，再研匀，揩齿。

治牙齿风齲，断肿宣露，脓出气臭，藁本散方：

藁本 去苗叶 升麻 皂荚 不种者，烧灰烧^①性。

各半两 石膏 一两半

右四味，捣罗为散，临卧时以手指蘸揩擦齿上，微漱，存药气。

治牙齿断宣露，有脓血出，及小儿虫蚀疳断方：

葶苈 胡桐泪 各半两

右二味，捣罗为散，于患处掺之，即差。

齿 龋

齿龋之病，由风热邪气，客于手足阳明二经，其状断肿，或脓出而臭，久则侵蚀，齿断宣露。一名风龋。

治齿龋断肿，脓出疼痛，独活丸方：

独活 去芦头 防风 去叉 黄芩 去黑心 零陵香 芎藭 细辛 去苗叶 当归 切，焙。各半两 沉香 锉 鸡舌香 升麻 甘草 炙，锉。各一两

右一十一味，捣罗为末，熔蜡和丸，如小豆大，用绵裹一粒于痛处，含化咽津，消尽，即再用。

治牙齿风龋疼痛，虫食挺出，矾石汤方：

白矾 烧灰 藜芦 去芦头 乾姜 炮 白术 蜀椒 去目并闭口者，炒出汗 附子 去皮脐，生用 甘草 炙，锉。各半两 防风 去叉 细辛 去苗叶。各三分 蛇床子 一分

右一十味，捣为粗末，每用三钱匕，清酒一升，煎三五沸，热漱冷吐，日二三次。

治牙齿风龋疼痛，蜀椒汤方：

蜀椒 去目并闭口者，炒出汗 芎藭 细辛 去苗叶 升麻 莽草 防风 去叉 黄芩 去黑心。各一分

右七味，粗捣筛，每用五钱匕，水二盏，煎三五沸，去滓，热漱冷吐。

治牙齿风龋，宣露疼痛，疳匿，藜芦散方：

藜芦 去芦头 莽草 各半两 细辛 去苗叶 垣衣 盐 各一两 棘刺 四十九枚，有钩者

右六味捣末，水调成剂，以荞麦面四两和作饼子，裹之烧令通赤，于醋中蘸过，焙乾，再捣罗为散，用柳杖子咬头令软，搥散

置齿间，良久，温水漱。早晨临卧用之。

治龋齿痛及虫蚀，白附子散方：

白附子 炮 知母 焙 细辛 去苗^② 高良姜 各一分 芎藭 三分

右五味，捣罗为散，每用半钱匕，量患处贴之，有涎即吐，日三五度。

治牙齿风龋疼痛，麝香散方：

麝香 研 硃砂 研。各半钱 细辛 去苗叶 青黛 研 升麻 各一分

右五味，捣研为散，先以针拨开风虫处，点药于虫孔中，药行，痛即止。

治牙齿风龋疼痛，白附子散方：

白附子 一分，生使 莽草 一分 细辛 一分 芎藭 一分 高良姜 一分，锉

右五味，捣罗为散，以绵裹少许著龋齿上，有汁勿咽。

治牙齿风龋疼痛，作臭血出脓，雄黄煎方：

雄黄 研 葶苈 纸上炒为末。各一钱 麝香 研，半钱 芦荟 研，半分

右四味，先以腊月猪脂三两，煎化，去滓，次下葶苈末煎，少顷，次下三味研药，搅勿住手，候凝成煎，瓷合盛，先刮齿令净，针出恶血，以绵拭乾涂煎，仍用铁篦子熨烙，日三二度，次用后方。

芎藭 升麻 藁本 去苗土。各半两 独活 去芦头 细辛 去苗叶。各一分

右五味，捣罗为散，量患处贴之。

治牙齿风龋疼痛，松脂汤方：

松脂 二两 皂荚 炙，去皮子，一挺 盐 一分

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，煎五七沸，去滓，热漱冷吐。

治牙齿风龋疼痛，乌头汤方：

乌头 炮裂，去皮脐 独活 去芦头 郁李仁 汤去皮。各半两

右三味，锉如麻豆，每用五钱匕，好酒一升，绵裹药于酒中浸一宿，煎十余沸，热

① 烧：圣济总录作“存”。

② 苗：圣济总录此下有“叶”字。

漱冷吐。

治牙齿风齲疼痛，乌头丸方：

乌头炮裂，去皮脐，半两 五灵脂一两

右二味，捣罗为末，以醋一升，煮大枣二十枚，醋尽为度，取枣肉和药丸，如绿豆大，用绵裹一丸，于痛处咬，勿咽津。

治牙齿风齲肿痛，脓汁不止，细辛汤方：

细辛去苗叶 附子去皮脐，生用。各半两 芎劳一两

右三味，锉如麻豆，每服五钱匕，水二盏，煎十余沸，去滓，热漱冷吐。

治牙齿风齲，吴茱萸丸方：

吴茱萸汤洗，焙乾，炒 夜明沙炒。各一分

右二味，捣罗为末，以蟾酥和丸，如麻子大，绵裹一丸，于痛处咬，勿咽津，以差为度。

牙 齿 动 摇

手阳明支脉入于齿，足太阳之脉又偏于齿，为骨之所终，髓之所养。若经脉虚，风邪乘之，血气损少，不能荣润，故令动摇也。

治牙齿动摇疼痛，蜀椒散方：

蜀椒二十粒 枳根皮 莽草 细辛 菖蒲 牛膝以上各一两

右六味，捣罗为散，以水四升，煮取二升，去滓，细细含之，以差为度。

又方：

芎劳二两 细辛一两 防风一两，去芦头 薏苡仁二两 地骨皮一两 柳枝一两，锉

右六味，捣筛为散，每用半两，水二大盏，煎至一盏，去滓，热含冷吐。

治牙齿动摇疼痛，齿断宜露，咬物不得，宜用细辛汤方：

细辛二两 柳枝皮四两

右二味，细锉，于铫中炒令黄，内大豆一升，和柳枝更炒，候爆声绝，于瓷器中盛，用好酒五升，浸经一宿，暖一大盏，热含冷吐，以差为度。

又方：

李根白皮三两 苍耳子三合

右二味，锉碎，每用一两，水煎，热含冷吐。

治齿风动摇，捍齿劳牙方：

丹砂别研，一两 青矾别研，半两 白矾别研，半两 马牙硝别研，半两 防风去叉，壹①两 细辛去苗叶，半两 蜡一两 麻油三两 松节锉，半两 当归切，焙，一两 松脂二两 黄耆锉，一两 腊月猪脂半斤

右一十三味，除脂蜡油外，并细锉，先于铛中煎脂，滤去滓，次下油，煎三两沸，续下锉药，煎十余沸，以绵滤过，去滓，更下蜡，并别研药，慢火养成膏，于瓷合盛，每用少许，涂傅患处，即差。

治齿动吃食不稳，地骨皮散方：

地骨白皮微炒，一两 当归切，焙乾，三分 升麻半两 桂去粗皮，一分 芎劳三分 甘草炙黄赤色，半两 紫矿炙，半两 寒水石二两，末 苋蓿子炒香熟，半两

右九味，捣罗为散，每用一钱匕，涂齿根下，甚者绵裹如弹子大，日吞三二丸，欲得口中含化亦妙。

治齿根出露，摇动疼痛，宜含防风汤方：

防风一两 蔓荆子一两 细辛半两 川升麻半两 地骨皮半两 赤茯苓半两 芎劳一两

右七味，都细锉，和匀，每用半两，以水一大盏，酒一盏，同煎至一盏，去滓，热含就于患处，良久，冷即吐，含尽为度，日二。尽此一剂，永差矣。

治牙齿动摇，根腐肉烂，细辛散方：

细辛去苗 川升麻一两 地骨皮 角蒿各三两 牛膝三两，去苗 生地黄五两

右六味为末，先以荆芥盐汤漱口，良久，揩疼处，令热为度，有涎吐之。每日早晨夜卧用。

治牙齿动摇，解骨膈毒气，令齿坚牢，麝脐散方：

麝脐十个，无香者，皮子细切 牛膝去芦头，细切，

① 壹：圣济总录作“半”。

一斤 木律四两 郁李仁二两 黄茄子秋熟出子者，
二枚，切细

右五味，入铁臼内，捣令相著，握作团，
入罐子内，上用瓦子盖口，留一小窍，用盐
泥固济，烧令通赤，候烟白色即取，去火，
新土罨一伏时，取出，入麝香一钱，再同研
细，每日早晨临卧揩牙齿动处，须臾，温水漱
口。

治牙齿疼，动摇作臭，血出，石菖蒲散
方：

石菖蒲 棘针 烧灰 细辛 去苗叶。各半两 乾
姜 炮裂 鸡舌香 各一分

右五味，捣罗为散，以绵裹一钱匕，贴
牙断上，有涎吐之。

治齿动摇，地黄丸方：

生地黄 五斤，粗者，取汁 山芋 四两 枸杞根三
两，粗大者 白茯苓 去黑皮，四两 人参 四两

右五味，先煎生地黄汁，捣诸药末，用
好酒一斗，别煎至三升，去滓，入煎下地
黄汁同再煎，入白蜜一斤，酥少许煎 候可
丸即成丸，如小豆大，每服酒下二十丸，一
日三服，渐加至五服。

治牙齿动摇疼痛，及骨膂风，草乌头散
方：

草乌头 实大者，一两，分作三分，一分烧存性，二分烧
黑色为度 细辛 去苗叶，半两 青盐 半两 地龙 去土，
一分

右四味，捣罗为散，早夜如齿药揩牙齿
动摇处。

治风冲牙齿摇动，芎蒭汤方：

芎蒭 铤，一两半 细辛 去苗叶，半两 防风 去叉，一
两 薏苡仁 一两

右四味，粗捣筛，每用五钱匕，以水三
盏，煎一二十沸，去滓，热含冷吐，咽津无
妨。

治牙齿动摇，黑圣散方：

草乌头 三两，烧令赤，地上用碗合定，良久取出 蓬
砂 研，半两

右二味，捣罗研细，每服一钱匕，沸汤

点，先漂牙，后用药少许揩牙齿动摇处，
日三五度。

治齿动摇欲堕方：

右以皂莢，不蛀者，不计多少，烧存性，
捣罗为末，代齿药揩之。

治牙齿动摇，乌髭明目牢牙方：

黑铅 半斤，大锅内熔成汁，旋入桑条灰， 柳木槌研令成
沙 瑞竹堂方、经验秘方、卫生易简方、玉机微义黑锡。

右一味，以熟绢罗为末，每日早晨如常
揩牙，后用温水漱在孟子内，却用其水洗眼；
亦治诸般眼疾，髭黄白者，用之皆变黑也。

治齿风摇动，或食物伤，捍齿膏方：

腊月猪脂 二两 丹砂 研 青矾 研 绿矾 研
白矾 熬枯 马牙硝 防风 去叉 细辛 去苗叶。各一两
一分 蜡 一两 黄耆 细铤，一两三分 当归 铤，焙，一
两 脂麻油 三两 松脂 二两

右一十三味，捣罗为细散，先煎油沸，
次下猪脂及蜡，次下诸药，如鱼眼沸，三上
三下，入瓷器收，旋揩齿。仍取腊日合，即
妙。

治牙齿摇动，齿断宣露，口气腥臭，不
能饮食，宜贴棘刺散方：

棘刺 炒 当归 铤，焙 青箱子 乾姜 炮 菖
蒲 莎草根 炮 鸡舌香 青木香 青黛 研 胡
桐泪 各等分

右一十味，捣罗为细散，绵裹半钱匕，
贴齿上。

治牙齿疼痛，风螭虫蚀，挺出摇落者，
矾石散方：

白矾 熬枯 藜芦 去芦头 防风 去叉 细辛 去苗
叶 乾姜 炮 白术 蜀椒 去目及闭口者，炒出汗 蛇
床子 微炒 附子 炮裂，去皮脐 甘草 炙，铤

右一十味，等分，捣罗为细散，温酒调
三钱匕，热漱冷吐，勿咽汁，日三两次。

治牙齿摇落，复安令著，坚齿散方：

熟铜 末细研，二两半 当归 切，焙，三分 地骨皮
细辛 去苗叶 防风 去叉。各半两

右五味，捣研为细末，再同研如粉，齿
才落时，热粘齿槽中，贴药齿上，五日即定。

一月日不得咬硬物。

牙 齿 黄 黑

肾主骨，齿者骨之余也。人之肾气强盛，骨髓坚固，则齿牙莹白璀璨，今肾气虚弱，无以荣于骨髓，故令牙齿枯槁而黄黑。

治齿黄黑，龙花蕊散方：

龙花蕊 二两 郁李仁根 刮去皮，切 升麻 黄芩 去黑心 地骨皮 锉碎，微炒 白蒺藜 炒 地柏 炙，切 吴蓝 去根。各一两 龙脑 别研，半钱 麝香 别研，半钱

右一十味，除脑麝外，捣罗为散，次入脑麝细研，凡口齿之疾，无不治。每欲贴时，先以柳枝净揩齿，以新汲水漱口，更以盐花于齿断内外揩之，有涎唾即吐，不要漱口，便取白薄纸剪作片子，阔如薤叶，以水蘸纸掺药末少许，贴齿断上，咽津亦得。

治风热，牙齿黄黑，细辛散方：

细辛 去苗叶，一分 升麻 藁本 去苗土 芎藭 防风 去叉 甘草 炙。各一分 凝水石 研，半两

右七味，捣罗为散，取少许傅齿，更取一钱匕，绵裹含化，咽津无妨。

治齿黑黄，揩齿令白，升麻散方：

升麻 防风 去叉 细辛 去苗叶。各一分 钟乳 研，一两 凝水石 研，半两 白石英 研 丹砂 研。各半两 沉香 一分，锉 丁香 三分 麝香 研，一分

右一十味，捣研为细散，每用少许，揩齿甚佳。

治齿黑黄并口臭，揩齿石膏散方：

石膏 研，一两 凝水石 研，二两 丹砂 研，一分 升麻 半两 白芷 一两 细辛 去苗叶 藁本 去苗土。各半两 沉香 一两，锉

右八味，并捣罗为散，每日揩齿，用柳枝咬头令软，点药末揩齿，常令鲜净，去恶气。更入麝香少许甚佳。

治齿黑黄，揩令白净，升麻散方：

升麻 三分 白芷 藁本 去苗土 沉香 锉 细辛 去苗叶 丁香 各半两 凝水石 研，一两

右七味，捣罗为散，每早晨临卧时，揩

牙良。

治牙齿黑黄，揩令鲜明润泽，钟乳散方：

钟乳 研 海蛤 丹砂 研 浮石 白石英 研 真珠 研末 麝香 研 珊瑚 研。各一分

右八味，捣研为细散，再研令匀，用柳枝咬头令软，点药揩齿甚妙。

治齿黑黄，揩令白净，空青散方：

空青 一分 皂莢 炙，去皮子，一挺 曾青 铜绿 石膏 研。各一分 戎盐 半两 丹砂 半分 麝香 一分

右八味，除丹砂、麝香外，研为散，用湿纸三五重裹，以黄泥再裹，炭火中烧令通赤，候冷去泥，入丹砂、麝香研令细，用柳枝点揩之。

治齿黄黑，洗齿白芷散方：

白芷 白藜 莎草根 去毛 白石英 研 细辛 去苗叶 芎藭

右六味，各等分，捣研为散，常用揩齿。

治齿黑黄，揩齿胡桐泪散方：

胡桐泪 研，半两 丹砂 研，一分 麝香 研，一分 右三味，细研为散，常用揩齿。

治齿黑黄，揩齿方：

桑根白皮 锉，不拘多少

右一味，以醋浸三日，用揩齿。

牙 齿 不 生

牙齿不生者，由风疳齿齕诸疾，遂致脱落，久而不生也。夫肾主骨，齿者，骨之所终，髓之所养也。凡人血气强盛，骨髓坚固，齿虽脱落，则必复生，若血气衰微，骨髓虚弱则齿不能更生也。内经谓男子八岁，肾气盛，齿更发长，至于八八，则齿发去是也。治法宜填骨髓，养肾气，则齿可复生也。

治牙齿不生，及齿风连面疼痛，细辛汤方：

细辛 一两 白芷 芎藭 露蜂房 各一分

右四味，捣筛为散，以水一碗，煎十余沸，去滓，热含冷吐。

治牙齿不生，及齿风宣露，川升麻散方：

川升麻 白附子 各一两。炮裂

右二味，捣罗为末，再入乳钵研药末极细，取八月生地黄四斤，洗去土，绞汁二大盏，即下别研药，搅令匀，于瓷器中盛，每用以柳枝绵裹一头点药，炙令热，烙齿根下缝中，更涂膏少许即验。

治齿风动摇，嚼物不稳，坚齿牢牙，青矾膏方：

青矾 研，半两 丹砂 研，一两一分 绿矾 研，半两
白矾 研，半两 马牙硝 研，一两 防风 去叉，一两 细辛 去苗叶，一两 蜡 二两 猪脂 一斤 黄耆 锉，一两
当归 切，焙 麻油 各三两 松脂 一两

右十三味，捣罗为末，先煎脂化，去滓，次下油蜡，然后下诸药，更煎，令凝膏成，于瓷合内盛，每用如樱桃大，涂患处。如腊日合，可久停。

牙齿挺出

牙齿挺出者，手阳明经虚，受于风冷，与断间津液相搏，化为脓汁，则断肉落缩，齿根宣露，故令牙齿挺出也。

治牙齿根挺出及脱落，疳湿攻唇穿破，侵蚀龋齿，青黛散方：

青黛 研 苦参 锉 甘草 炙，各一两 雄黄 研
丹砂 研 莨菪子 炒 矾石 烧灰 附子 炮裂，去皮脐
藜芦 去芦头 细辛 去苗叶 麝香 研，各半两

右一十一味，捣罗为散，每用半钱匕，以绵裹贴齿痛处，有涎即吐。疳湿龋者，空腹并华水调半钱匕服之。

治牙齿风虫，齿根挺出，动摇疼痛，地骨皮汤方：

地骨皮 防风 去叉 盐 细辛 去苗叶 杏仁
汤去皮尖双仁，炒 蔓荆实 生乾地黄 焙，各一两 白杨皮 一握，切

右八味鹿^①捣节^②，每用五钱匕，水一盞半，同煎十余沸，去滓，热漱冷吐。

治牙齿挺出，疼痛不可忍，甘草膏方：

甘草 生捣末 雄黄 研，各半两 羊肾脬脂 三两，
炼过 泔淀二^③合 牛尿汁 一合 青黛 研，半分

右六味，先于铜器中微火煎三味脂汁五七沸，次下三味药末，搅匀，慢火熬成膏，取桃枝如筋大，以归^④裹头点药，热烙齿缝中十余遍，日三，好肉生即止。

治牙齿风，挺出疼痛，郁李根汤方：

郁李根 锉 芎藭 细辛 去苗叶 生乾地黄
切，各一两

右四味捣为粗末，每用五钱匕，水三盞，入盐一钱匕，煎十余沸，去滓，热漱冷出。

治牙齿根挺出，动摇疼痛，杏仁煮散方：

杏仁 汤去皮尖双仁 细辛 去苗叶 地骨皮 各半两
胡椒 一分

右四味，捣罗为散，量牙齿患处长短，作绢袋子盛药缝合，用浆水二盞煎三五沸，取药袋子，乘热咬之，冷即易去。

治牙齿脱落疼痛，细辛汤方：

细辛 去苗叶 羌活 去芦头，各一两

右二味，捣为粗末，每用五钱匕，清酒一盞，煎十余沸，去滓，热漱冷吐。

治牙齿根挺出摇动，痛不可忍，细辛汤方：

细辛 去苗叶，一两 胡椒 一分

右二味，粗捣筛，每用三钱匕，浆水一盞，煎五七沸，去滓，热漱冷吐。

治齿根挺出，牙断消烂痒痛，血出不止，紫金散方：

蛇黄 二两，煨令通赤，醋醋淬七遍，醋内淘过，控乾

右一味，研令极细，漱口令净，手蘸药末轻揩患处，热漱冷吐，不拘时候，频用为妙。

治牙齿根欲脱方：

生地黄 不拘多少。

右一味，研，以绵裹著齿上，咬嚼以渍齿，日三。

① 鹿：圣济总录作“粗”。

② 节：圣济总录作“筛”。

③ 二：圣济总录作“一”。

④ 归：圣济总录作“绵”。

揩 齿

齿者，骨之所终，髓之所养，摧伏诸谷，号为玉池，揩理盥漱，叩琢导引，务要津液荣流，涤除腐气，令牙齿坚牢，断膈固密，诸疾不生也。圣惠论或缘揩理无方，招风致病者，盖用之失宜，反以为害，不可不知也。

揩齿细辛散方：

细辛去苗叶 升麻 甘松香去土 零陵香 藿香叶 当归切，焙 松丹研 白芷 地骨皮 凝水石 笋灰 牛膝切，焙 麝香别研。各一分 白檀香锉，一两

右一十四味，捣研为末，与麝香同研令匀，每用少许揩齿，温水漱之。

揩齿秦椒散方：

秦椒去目及闭口，炒出汗，一分 马齿苋重午日枚^①，阴乾，半两 乾漆炒烟尽 生乾地黄焙 石榴皮 柳枝 桑根白皮 胡桃皮 白刺皮各一分

右九味，细锉，入瓷瓶内以盐泥固济，用炭火十斤，烧以炭销为度，待冷细研，每日早晚揩齿，髭发白即变黑。

揩齿贝齿散方：

贝齿研 文蛤研 石膏捣末 凝水石捣末 石决明各一两 丹砂研，半两 龙脑研，一分 海蛤研，三分

右八味，捣研为散，早晨临卧以指点药揩齿，去口气，益牙齿。

揩齿丹砂散方：

丹砂研，一两 麝香研，少许 白檀香半两 丁香皮 藿香叶 茅香 莎草根炒，去毛 甘松去土 白芷 升麻 松丹各一两 猪牙皂荚烧存性，二两 石膏末，四两 凝水石末，一斤 零陵香半两

右一十五味，捣研为末令细，每日如常揩齿。

揩齿防风散方：

防风去叉 升麻 细辛去苗叶。各一分 钟乱^②粉 凝水石捣 白石英捣。各半两 丹砂研 沉香锉 丁香 麝香研。各一分

右一十味，捣研为散，取细，每日如常

揩齿。

揩齿白芷散方：

白芷一分 升麻三分 藁本去苗土 细辛去苗叶 沉香锉 丁香 石膏研 贝齿研 麝香研。各一分 猪牙皂荚烧存性 凝水石研，一两

右一十一味，捣研为细散，早夜用，如常揩，益牙齿，去恶气。

揩齿皂荚散方：

皂荚二挺，去皮 空青 曾青 胡桐泪 戎盐研 石膏研 丹砂研。各半两 麝香研，一钱

右八味，除丹砂、麝香外，捣罗为散，用湿纸三五重裹，更以黄土泥外裹，用炭火烧通赤，去火，候冷去泥，入丹砂、麝香同研为散，每日如常揩齿。

揩齿白石英散方：

白石英一两 珊瑚 海蛤 琥珀各半两 海水沫 丹砂 钟乳研。各^③一分

右七味，捣研为细散，每用少许，揩齿鲜白。

揩齿细辛散方：

细辛去苗叶 藜芦去芦头，烧。各一两 莽草 曲头棘烧灰 东墙衣炒。各半两 盐花研，三合 荞麦面炒，三合

右七味，捣罗为散，取细，每日如常揩齿。

揩齿牛膝散方：

牛膝焙乾 生地黄切 地骨白皮 马齿苋焙 盐研 猪牙皂荚去皮子。各一分 兰香根半两 饴饭暴乾，一两

右八味，捣罗为散，以面裹，炭火烧令烟尽，取出，去面，细研为末，每用揩齿。

揩齿细辛散方：

细辛去苗叶 升麻 白芷 藁本去苗土 沉香锉 丁香 石膏研。各一分

右七味，捣研为散，每日用柳枝咬头令软，点药揩齿为妙。

① 枚：圣济总录作“收”。

② 乱：圣济总录作“乳”。

③ 各：此下脱字，圣济总录作“一”。

揩齿升麻散方：

升麻 生乾地黄 皂荚 乾石榴子 柳枝 巨胜 各半两

右六味，锉细，入瓷油瓶中，以盐泥固济，炭火烧通赤，候冷，捣研为散，如常揩齿。

揩齿金牙散方：

金牙 入瓷瓶内，泥固济，火烧一日，研，五两 蟾酥 少许 细辛 去苗叶 黄芩 去黑心 白芷 各半两 升麻 一两

右六味，捣研为末，别用荞麦面四两，以新麻油和成片，将前药末裹作团，顿砖上，四畔以炭火烧一饭久，取出，候冷和团，再捣罗为细末，别研龙脑、麝香各少许，丹砂、雄黄各半两，再同研匀，用瓷合盛，逐日点药揩齿上，即以暖水漱之。如牙齿疼血出，揩三五上差。久揩黑髭发。

揩齿莲子草散方：

莲子草 升麻 锉 牛膝 切 茜草 切 丁香 各半两 生地黄 切，二两

右六味，入瓶子内，用泥封头，烧令通赤，取出，捣罗为散，每如常揩齿。

揩齿治蠹疼，齿根宣露，白芷散方：

白芷 芎藭 甘草 炙 地骨皮 石菖蒲 各一分

右五味，捣罗为散，每日常以白杨枝搵药揩齿上。

牢牙益齿，大圣散方：

皂荚 锉，二挺 诃梨勒皮 盐 各一两

右三味，捣碎，以面裹成团，用槐枝火烧烟尽为度，别入升麻、细辛各一两，同研为末，每日早夜揩牙，温水漱口。

揩齿皂荚散方：

皂荚 不蛀者 鸡肠草 烧。各半斤 青盐 二两

右三味，细研为散，每用揩齿。

揩齿胡桃灰散方：

胡桃仁 烧作灰，研 贝母 去心。各一两

右二味，捣研为散，每用揩齿。

揩齿乌髭髥，兼治牙齿一切疾病，黑金

散方：

麻粹 三斤，细杵，不用罗 地黄 三斤，拣择匀停好者，晒乾，锉 青盐 二两，杵碎，不用罗 皂荚 九挺，肥好不蛀者，截作三段为度 东引桃枝 柳枝 桑枝 各十截，如指阔，各长一寸 马齿 一斤，取墙头上生者良，采时不得令他人见，鸡犬不闻，须自身采取，于净室内阴乾，秤数收用之

右八味，取盛三升以来瓦罐子一只，将前件药物随味分作三处，随一味一重，重下于罐子内，放药绝，用新瓦一片，可罐子口盖覆，瓦先穿一小窍，外以纸筋泥固济，候乾，炭火烧通赤，候窍子烟出，火塞窍子，用冷黄土培一两宿，取出，更用升麻、白芷各一两，同前药一处 细捣罗为末，以新瓷器密收，逐旋取，不以旦暮，揩齿表里，久用髭髥黑润，牙齿坚白，除口气。

揩齿变白髭，槐枝散方：

槐枝 乌贼鱼骨 捣末 无食子 捣末 马齿苋 生乾地黄 胡桃 烧灰 青橘皮 去白 地黄 花 皂荚 槲叶 葱须 各一分

右一十一味，并细锉，入瓷瓶内盖口，火烧烟出，细研为散，每日三 上揩齿。

揩齿髭髥变白为黑，芡实花散方：

芡实花 阴乾 糯米花 阴乾 黧子花 阴乾。各五两 乌菱 三七枚 桃胡 三七枚，取油入内 不蛀皂荚 锉寸段，两挺 麝香 三分

右七味，除麝香外，捣罗为细末，用糯米饭搜为团，以炭火烧令通赤，候冷，入麝香三分，都研令细，每日早晨及夜临卧，先以浆水漱口，后揩齿。

揩齿乌髭髥，及治牙齿诸疾，若用此药，永不患牙病，华山石刻散方：

鸡肠草 旱莲草 茜草根 晚蚕砂 白矾 青盐 不蛀皂荚 诃子 以上各等分

右九^①味咬咀如麻豆，入瓶子内，外用盐泥固济，口上留一窍，如皂子大，用木炭五斤，煨之烟尽为度，杵为细末，每日三二次揩牙，热微阴气少时，用浆水漱口内，髭

① 九：圣济总录作“八”。

发黄白者皆黑。

揩牙乌髭，及治牙疳出血久不差，当归散方：

当归末 鲫鱼 洗去腹中物，留鳞，内当归末令满

右二味，以纸裹泥固济，烧成黑灰，入烧盐同和，揩牙，如常漱之。

居家必用

长春散：刷牙药，能乌髭须，牢牙齿。

甘松 诃子 人参 胆矾 金丝矾 青盐 别研，临时旋用。以上各三钱 细辛五钱 百药煎 川芎各五钱 绿矾醋烧七次 白芷 白檀各四钱 酸石榴皮四钱 五倍子一两 茯苓二钱 橡斗子三十个，烧存性 江茶 麝香少许

右为细末，夜间临卧，先用青盐茶末擦牙毕，次用前药末刷牙，每日早晨服不老汤下还童丸，以助药力。

不老汤：

一斤生姜二斤枣，二两青盐四两草，丁香白檀各半钱，三两陈皮一处捣，煎也好点也好，令君服之长不老。

右将生姜切作片子，枣煮熟，去皮核，同姜捣烂，焙乾为末，与别药搅匀，每次一钱，每日早晨，沸汤点下还童丸五七十丸。

还童丸：治肾不足，髭鬓苍白，眼目昏花，服之一月，如有白髭须，用镊子摘去，再服一月，尽生黑矣。若不摘去，服两月后，从根自黑矣，大有神效。

熟地黄五两 牛膝酒浸，焙乾 黄芪炒 五味子去梗 覆盆子 乾骨皮各三两 白茯苓去皮 白

蒺藜炒。各四两 胡桃仁汤浸，去皮 桃仁汤浸，去皮 兔丝子酒浸，碾细，炒乾。各五两

右除胡桃仁、桃仁二味一处，先研作细膏子，与其余药同为细末和匀，炼密为丸，如桐子大，每服五七十丸，早晨不老汤下，午前，空心温酒送下。忌食葱蒜、萝卜、牛肉。

白牙散：

藁本升麻及细辛，皂荚烧灰搽要匀，石膏一倍加檀麝，擦齿牢牙若有神。

右件为细末，每日早晨刷牙后用此擦之。

七宝散：坚齿牢牙，去风坂，白缝黑，刷牙用之。

胆矾三钱 经验秘方鸭嘴者，另研 缩砂仁 川芎各二钱半 秘方三钱 细辛二钱 秘方二钱半 滑石秘方用石膏 绿矾各一两 麝香秘方少许

右为细末，先用高茶刷漱，然后用药擦之。

俏牙药：

五倍子 五味子 黄丹各半两，为细末，先上 金丝矾八钱 百药煎三钱 诃子五个 绿矾 铜绿 胆矾各半两，为细末，后上

右件为细末，如常渍牙法，酸醋漱之。

必用全书

擦牙乌髭药：补肾，明目，白牙。

熟地黄一两，焙乾 破故纸一两 青盐半两

右件炒为细末，刷牙净，然后以此擦牙，良久，咽之。必用之书同。

乌髭治牙痛方：更能明目补之。

当归半两 川芎半两 细辛二钱 青盐三钱

右件为细末，擦令透，咽之。必用之书同。

御用牙药：

蒺藜一两，炒去尖 细辛 川芎各少许

右件为细末，早起及临卧刷牙，少停咽之。必用之书同。

经进牙药：史丞相方。

诃子二两半 没石子二两 百药煎半两 五倍子三钱，烧 苓苓香一钱 甘松一钱 细辛二钱 草拔二钱 贯芎半两 白檀二钱 麝少许 真胆凡三钱 绿凡一两，枯 金丝凡半两 酸榴皮三钱，微

妙 防风二钱 橡斗子二个，烧 必用之书五个烧

右件十七味，除矾、麝、檀三味另研，烧者三味存性，同为细末，后入前三味和匀，临卧先用温水刷牙净，后用药半钱刷牙，浆水漱二三百度。

齿药还丹散： 史越王方。陈月观不用香附子，用蒲公英，俗名李鹁丁黄花，每根一朵，摘之有白汁，遍野有之，春末盛开，和末。亦有放花者，带花采之。三四月开花时采根花叶，净洗，日晒去水，每斤用解盐

一两，香附子半两，拌罨三二宿，每斤作二十团，用厚皮纸裹，线扎之，焙乾，次用六一泥固讫，慢火焙一日，候微乾，密室炭火煨之通红，去火，隔一宿敲去土并纸，研细，早晚擦牙。其药无毒，津唾漱口，或吐之亦得，汤水灌漱。久服，髭发白者还黑，至老不衰。忌萝卜、葱白。凡男子未满八二，皆能返少，其效如神。六一泥俗名蚰蛄屎。必用之书同。

必用之书

金主牙药方：

真胆凡 另研 金丝凡 一两，另研 缩砂仁二钱半 川芎 二钱半 腻滑石一两 华细辛 二钱半，净

右件为细末，入好江茶三钱和匀，早晚刷牙，少待漱口。

拔粹方

红铅散： 治走马牙疳。绿矾不以多少，相矾色鲜明者入甘锅，用炭火烧锅赤，倾出，以好酒洒拌匀，再入锅，如此数遍，色红，研作细末，入麝香少许，先以温浆水漱净，用指蘸药有疳处贴之。 烟霞圣效方钳锅内火煨绿矾，不以多少，醋蘸三遍，烧三遍，研细，加麝香少许，如马牙疳久不瘥，贴药即愈。

固真丹：

沉香 丁香 木香 茴香炒 人参 当归 微炒 滑石 各半两 乳香 另研，五钱 没药 另研，五钱 乾胭脂 另研，一半为衣 琥珀 另研，五钱 川山甲 蛤粉炒，五钱 全蝎 微炒，五钱 代赭石 水飞，五钱 乾莲心 微炒，二钱半 木通 头末，五钱 灯草 三钱 桑螵蛸 炒或酥炙，二钱半 麝香 另研，二钱半 血竭 另研，五钱 以上同川山甲捣 膈肭脐 一对，酒浸，酥炙 蛤蚧 乙对，去头足，酥炙 火猷草 酒蜜酒，九蒸九曝 晚蚕蛾 青蜓 各五钱

右为细末，于辰火日合，醋浸蒸饼为丸，如樱桃大，每服二三丸，温酒送下，空心。

忌猪羊血蒜骑马。服讫，乾物压之。咒曰：三祝然后合之。 北海冷冷，雪浪如银，三江四海，尽入药中，能实骨髓，能养精神，诛杀鬼魅，永保遐龄。急急如律令，奉敕摄。

搽牙药：

细辛 香白芷 滑石 缩砂仁 川芎 以上各三钱 金丝矾 五钱 胆矾 六钱 麝香 半钱 上品茶 一两半

右为细末，临卧搽之。

神应散： 搽治牙疼。

川芎 防风 升麻 细辛 茯苓 白芷 香附子 草拔 甘松 各等分 石膏 比以上加三倍

右为细末，每晚临卧刷净牙，以指蘸搽，热麻 漱去，常用牢牙去风。

善应膏：

当归 白芨 桂 白芷 白芷 木鳖子 仁 杏仁 各一两，钝如豆 丹 二斤 油 五斤 乳香 乱发灰 没药 各半两 加黄耆 三钱 当归梢 三钱 沥青 少许

右先将药油内煎令焦黄，滤去滓，再煎

青油沸下丹，湿柳木篦不住手搅，熬六时辰，滴以水中成圆珠子住火，入没药、乳香、黄

耆、当归梢末搅匀，瓷合内收贮。

瑞竹堂方

发 齿

妙应散： 牢牙，疏风理气，黑髭发。

白茯苓 辽参 细辛 去叶 香附子 炒，去毛
白蒺藜 炒，去角 川芎 缩砂 以上各五钱 龙骨 研
石膏 煨 百药煎 白芷 以上各七钱 麝香 少许，研
右为细末，临卧早晨温水刷之。

沉香散： 治刷牙坚固牙齿^①，荣养髭发。

沉香 二钱半，镑 白檀 一钱半，镑 苦楝子 破四片，炒，半两^② 母丁香 一钱半 细辛 去苗，半两 酸石榴皮 二钱半 当归 半两 诃子皮 二钱半 香附子 半两，炒，去毛 青盐 二钱半，研 荷叶灰 乙钱 青黛 二钱半，研 乳香 乙钱，研 龙脑 半钱，研 麝香 半钱，研

右为细末，每用半钱，如常刷牙，温水刷^③漱了，早晚二次用。

追风散： 治诸般牙疼。

贯众 鹤虱 荆芥穗 以上各等分

右为^④咬咀，每用^⑤二钱，加川椒五十粒，用水一碗，煎至七分，去滓，热漱，吐去药，立效。 卫生易简方同。

刷牙药：

香附子 去毛，炒熟，一两 大黄 火煨 经验秘方一两
右用象子二十个，内一十八个装满青盐，

于沙器内^⑥摆定，用碗盖之，烧存性，与生橡子二个，并香附子、大黄同为细末，每日刷牙，掠髭鬓。

神仙长春散： 治牙齿动摇疼痛，牢牙，黑髭发，至老不白，深有神效。 太平宣差传^⑦。

皂角 一斤，去皮弦，虫蛀不用 食盐 四两，二味同烧炼 香附子 净，四两，炒，去毛 青盐 四两，研 牛蒡子 四两，炒 莲花蕊 一两 藿香 一两 旱莲草 一两 麝香 一分，研 脑子 一分，研

右将皂角锉碎，用小瓦盆两个，上盆底钻小孔三个，下盆装一重皂角，一重食盐，四两都装下^⑧盆内，相合泥固，炭火煅炼，烟青为度，取出，同前药碾细，入麝香、脑子，同为细末，每日早晨、临睡刷牙甚妙。

风牙疼：

细辛 去叶 草乌头^⑨ 各等分 经验秘方、简奇方用尖
右为细末，先以冷水漱净，用手指点药擦牙，须臾立愈。

虫牙疼：天仙子不以多少，烧烟，用竹筒抵牙引烟薰之， 山居四要、卫生易简方同。其虫即死，永再不发。 经验秘方、玉机微义同。

蒺藜散： 治打动牙齿。

蒺藜根

右烧灰，贴，动牙即牢。 经验秘方、玉机微义同。

王氏集验方

牙疼：

五倍子 细辛 茯苓 各三钱 青矾 九钱，半生，半炒

右为末，擦患处。

又方：

萆拔 细辛 草乌 各等分 良姜 少许

① 坚固牙齿：瑞竹堂经验方作“固齿”。

② 两：瑞竹堂经验方作“斤”。

③ 刷：瑞竹堂经验方无此字。

④ 为：瑞竹堂经验方无此字。

⑤ 用：瑞竹堂经验方作“服”。

⑥ 革：瑞竹堂经验方作“单”。

⑦ 传：瑞竹堂经验方此下有“德胜堂方，兼治牙龈牙宣，但无香附子”句。

⑧ 下：瑞竹堂经验方无此字。

⑨ 头：瑞竹堂经验方此下注有“极好者”三字。

右为末，擦患处。

又方：刷牙，去风，定疼。

细辛 龙骨 白茯苓 石膏各三钱 藿香
白芷 甘松 各一钱

右为末，刷牙，温水灌漱。

刷牙药：

青矾九钱重，半生半枯 细辛去土 五倍子去
土 白茯苓去土

右为细末，五七日刷一次。

牙疼漱口药：

细辛 防风 荆芥 川椒 川芎 白芷
甘草

右等分，为细末，每用三钱，水一盞，
煎七分，乘热灌漱，冷即吞服。

又方：

道人头一两 香附子二两 青盐半两 杜蒺
藜半两

右为细末，揩擦如常。

医方大成

牙 齿

三因方金沸草散^①：治风寒伤于心脾，
令人憎寒发热，齿浮舌肿。方见伤寒门。医方集成、
南北经验方、袖珍方同。

杨氏家藏方雄黄定痛膏：治牙齿疼
痛。

大蒜二枚 经验秘方、简奇方一枚 细辛去苗 卫生
易简方四钱 盆硝别研。各二钱 袖珍方一钱 雄黄一钱，
别研 猪牙皂角四挺^② 易简方四钱

右为末，同大蒜一处捣为膏，丸如梧桐
子，每用一丸，将绵子裹药，左边牙疼，放
在左耳，右边牙疼，放在右耳内，良久痛止，

取出。药^③丸可治数人。医方集成、南北经验方同。

本事方治一切牙痛。

川升麻 当归 川乙金 袖珍方、永类铃方乙作郁
细辛 革拔 白芷 荆芥 各等分

右为末，用瓦合子贮之，紧闭合口，勿
令泄气，每用少许揩在牙痛处，以温荆芥汤
灌漱，立效。医方集成、南北经验方同。

本事方取牙落不犯手。

草乌 革拔 各两半 永类铃方、卫生易简方各半 两
川椒 细辛 各三两 易简方各一两

右为末，每用少许揩在患牙处内外，其
牙自落。医方集成、南北经验方、袖珍方、玉机微义同。

南北经验方

牙 齿

张子和方治牙宣药：

革拔 胡椒 良姜 乳香 神效名方别研 麝
香 细辛 青盐 雄黄

右各等分为细末，先以温浆水刷净，后
用药末于痛处擦，追出顽涎，休吐出药，漱
数十次，痛立止。忌油腻一二日。袖珍方同。卫

生易简方云：方用青皮，免去乳香、细辛、青盐、雄黄。

袖珍方

牙 齿

升麻散：治牙疼腮肿。

① 金沸草散：方见本书卷五十七伤寒门三十。

② 挺：普济方卷六十五牙齿门引医方大成作“钱”。

③ 药：普济方卷六十五牙齿门引医方大成作“一”。

升麻 地黄 川芎 地骨^① 槐子 皂角 白芷 细辛各五钱 川椒二钱半^②

右为末，以药少许揩牙，有涎吐出，用盐汤漱吐。经验良方同。

砂糖丸：治牙痛，虫牙。

右用矿石灰经验良方此下有出山石灰四字。末化者，砂糖^③塞牙孔中效。

玉池散：治牙脓血，变骨槽风者，及骨已出者。此方张龙图传。

藁本经验良方去土 升麻 防风良方去芦 细辛 白芷 草节良方甘草节 当归 槐花 川芎 独活

右等分^④，姜三片^⑤，煎^⑥，漱口无妨。良方右为细末，每服三钱，生姜三片，水一盞，煎七分，温漱，服之无妨。

治牙疼：

川楝肉二个 川乌一个 胡椒四十九粒

右为末，醋糊作饼^⑦，如绿豆大，牙疼咬之，出涎为度。忌冷热硬物，盐水漱之。

秘方牙疼：

右用草蜂房一枚，用盐盛孔内，以火烧，研末，擦牙痛处，盐水漱吐之，效。

祛风定痛散：

防风 川芎 白蒺藜^⑧ 石膏 沉香 青盐 白芷 香附子 细辛 没石子 甘松 三赖 薄荷叶 旱莲子以上二钱半 胆凡二^⑨钱

右为末，早晨临卧擦牙患处，少时出涎，

用盐汤漱吐之。

定痛消风散：

全蝎 白芷 细辛 荆芥 川椒 防风 右为末，擦患处，以盐水漱吐之。

白牙散：

石膏四两 香附子一两 白芷 甘松 三赖子 藿香 沉香 苓苓香 川芎 细辛各二钱半^⑩ 附^⑪ 风五钱

右为末，早晨^⑫擦牙，以水漱吐之。

牙疼，用燕子屎，丸如^⑬桐子大，用牙疼处咬之，丸消即止。

牙疼痛：

蟾酥 草乌尖炙 细辛炙^⑭ 射香少许

右为丸，绵裹塞患处，出涎尽，以水漱吐之。

治风蛀牙疼：

草乌 蝉退 地胆^⑮ 姜蚕 蜂窝 牛膝 荆芥 细辛

右等分^⑯，水煎，热漱冷吐之。

七宝散：

茯苓 苍术 细辛 白凡 石膏各三钱 绿凡六钱，半生 射香少许

右为末，每日临卧刷牙用，唾津频上润之。

治牙痛：

荆芥少^⑰ 明矾二^⑱钱半，飞 草乌三个 花椒 细辛各二钱

右为细末，有牙痛，用荆芥穗点入痛处。

永类铃方

齿 牙

牙疳蚀痛肿，取蟾酥点效。

牙宣，黄竹叶、当归尾同盐煎，漱。

满口有血，枸杞根为末，汤调漱，后服之。兼治吐血。

齿痛不可忍，附子及天雄尖、全蝎七个作末，点痛处，皆生用。

又真细辛、威灵仙为末，沙糖丸，贴痛处。

- ① 骨：袖珍方此下有“皮”字。
- ② 半：袖珍方无此字。
- ③ 糖：袖珍方此下有“丸”字。
- ④ 分：袖珍方此下有“为细末，每服三钱”七字。
- ⑤ 片：袖珍方此下有“水一盞”三字。
- ⑥ 煎：袖珍方此下有“七分温服”四字。
- ⑦ 饼：袖珍方此下有“子”字。
- ⑧ 白蒺藜：袖珍方作“荆芥”。
- ⑨ 二：袖珍方作“三”。
- ⑩ 半：袖珍方无此字。
- ⑪ 附：袖珍方作“防”。
- ⑫ 辰：袖珍方作“卧”。
- ⑬ 如：袖珍方此下有“梧”字。
- ⑭ 炙：袖珍方此下有“各等分”三字。
- ⑮ 胆：袖珍方作“松”。
- ⑯ 分：袖珍方此下有“锉用”二字。
- ⑰ 少：袖珍方无此字，按文义此下应有“许”字。
- ⑱ 二：袖珍方作“一”。

牙龈疼痛，生地黄、川独活、细辛煎，
噙服。痛加升麻、桔梗。或生疔子，败毒散、
升麻汤，取效不一。

齿缝出血，枯白凡，或加露蜂房炒，入煎，
水噙漱。

苍耳子或茎叶煮汁，热含吐，再噙四五
次，痛即止。

又杨柳白皮，卷如指大，嚼于痛处；或
柳枝一握，锉，入盐及浆水煎，噙。

又杜仲、芫花等分，用醋炒七次，水煎，
噙久之，吐于壁上，不得落地，三遍，痛即
止。

皂角、香附、盐同烧，作揩牙药，明目
去口气。

齿痛、牙宣、缠喉风、口疮 并小儿走

马疳，蚕退纸烧灰为末，蜜丸，噙咽。走马
疳加射香。

牙痛诸药不效，皂角浓浆用朴硝煎令溶，
泼在石上成膏子，点擦痛处。经验良方同。

风虫等牙，象斗子五个，以青盐在内，火
煨，盐袋内皂角一条，火烧存性为末，先以
汤漱，擦上末。经验良方右为细末，先用
荆芥水漱讫，却以前药就痛处擦之，去涎，
日三五次。

治疳蟹断烂口臭：

白凡 青黛 胡黄连 芦荟 各乙分 蝦蟆
炙焦，半分 射香 乙字

右为末，半钱傅患处。

又大蜘蛛乙个，以湿纸裹，再用荷叶包，
煨焦为末，入少射香研傅。

齿 门三

经验秘方

立效丸：治蛀牙疼。

真杏仁烧灰存性 蜜蜡

右溶蜡，入杏仁灰末，丸如绿豆，内蛀牙孔处。简奇方同。

绿袍散：治风壅牙疼。

青黛 朴硝 脑子少许

右为末，擦患处。

如圣散：治元脏气虚，风热内攻，牙龈浮肿，疼痛发歇。

细辛去叶土 鸡肠草 旱莲子 茴香 白矾 诃子煨，去核 晚蚕沙 青盐 皂角 茜根 麻糝各一两

右锉粗末，入瓶内，盐泥厚固济，瓶口留一窍，出烟，用炭半秤煨，候青白烟，去火候冷，取药细研如粉，揩牙如常法。

升麻散：治风蛀牙疼，齿龈动摇。

升麻 细辛去土叶 草拔 胡椒 川芎 川椒 甘松洗去土 香白芷各等分

右为细末，每用少许，擦患处，良久漱去。若甚者，沸汤调药二钱，乘热漱之，涎出立愈。

香莢散：治牙疼。

猪牙皂角 细辛去叶土 川乌头生用，不去皮尖 升麻 草拔 香附子各二钱 乳香一钱，另研

右为细末，次入乳香研匀，每用一钱，揩擦之。

麝香矾雄散：治牙齿动摇，龈齦宣露，骨枯，风毒宣蚀溃烂，不能入食者。

胆矾 雄黄各二钱 麝香另研 龙骨各一钱

右同研为极细末，每一字，以鹅毛蘸扫患患^①处，日一二次。若小儿走马疳，唇齦

蚀烂者，先泡青盐汤洗净，后用新绵拭乾糝药。简奇方同。

止痛散：治牙疼。

大蒜一瓣，去皮，生用，细研 巴豆一枚，去壳，细研 盐豉七粒，细研

右件，同研匀，入磁器内盛之，密封，勿令透气，每用少许擦患处，日三两次。

简奇方同。

香椒散：治牙疼。

草乌头生用 胡椒 乳香别研 蝎梢不去毒
各等分

右为细末，擦痛处，吐涎立瘥，如神。

西硼散：治牙齿动摇。

草乌头紧实者，一枚，炮令七分熟 西硼砂一两
右为细末，每用少许，擦牙。

仙桃散：治风牙疼，有脓血并口气。

防风去芦头 桃根节 香白芷 细辛去叶上
各一两 川椒去目，半两

右为细末，每用三钱，水七分，煎至五分，热呷满口，候冷，吐去，或每日揩牙，温水漱之。

荆芥散：治风蛀牙痛，牙槽浮肿。

荆芥穗 薄荷叶去土 细辛去叶土 甘草炙。
各等分

右为细末，每服二钱，茶酒调下，或用五钱，水一大碗，煎三五沸，通口慢慢漱之。

露蜂房散：治牙疼。

露蜂房 天仙藤各等分

右咬咀，每用二钱，水半盏，煎沸去滓，漱之。

① 患：按文义应无此字。

圣蟾散：治风蛀牙疼。

蟾酥热汤少许，化开

右用新绵少许，蘸药，粟米大，塞痛处。

定痛散：治风蛀牙疼。

右用附子，生，去皮脐，为细末，每以半钱，姜汁调，擦患处，良久，以温盐汤漱之。

失笑散：治牙疼，不问久近。

细辛去土叶 良姜 香白芷 荜拔各等分

右为细末，左牙疼，口含水，搐左鼻，右牙疼，搐右鼻，擦牙亦可。简奇方同。

立应散：治风蛀牙疼。

川芎三钱 麝香少许 杨梅根皮厚者一两，去粗皮

右为细末，研匀，每用一字，先含温水一口，次用药于两鼻搐之，涎去痛止。

如神散：取蛀牙。

肥赤马肉三斤、或五斤，或一斤，每斤入硃砂二两同拌和，以器物盛之，放有日处，候作成蛆，令自乾，研为细末，每蛆末一两，入粉霜半两，同研匀，如用时，先以针拨动牙根，四畔空虚，次用灯心蘸药少许，点牙根，良久动落。简奇方同。

盛槩散：治牙疼，致口颊皆肿。

荆芥穗四两 旋覆花 前胡 麻黄去节。各一两 赤芍药 半夏汤泡七次 甘草炙。各一两

右咬咀，每服四钱，水一盏半，姜七片，枣二枚，煎七分，去滓，漱口，吐一半，咽一半，以此熏漱，立愈如神。

乌金散：治风蛀牙疼。

栝蒌皮烧存性，为细末，揩之甚妙。

芎归汤：拔牙去血不止。

以芎蒭、当归等分，咬咀，每服四钱，水一盏半，煎七分，去滓热服 无时。

黑锡丹：主肾虚牙齿浮疼。

右煎盐附，空心吞局方黑锡丹。

黑圣散：治小儿牙疳，牙断肿痛，及退牙后，久不生者，用之自生。

鲫鱼一枚，大者，去肠肚用 大枣十枚，去核 胆

矾一钱，研细。入枣内，以枣入鱼腹 龙骨另研，一钱 脑子另研，半钱 麝香另研，半钱

右将前鱼纸裹三五重，盐泥固济，头上留一窍，炭火内煨，青烟出为度，取出，用土罨一宿，去泥，以龙骨等三味，同研令极细，食后用温浆水漱口，以少许傅患处牙断，日三次用之。

蟾酥散：治小儿牙疳，蚀烂齿断，渐侵唇口。

蟾酥一字 芦荟一分，另研 黄矾一分，枯过 草乌头一分，烧存性 胆矾一分，枯过 五倍子半两，烧灰

右为细末，入麝香少许，再研令匀，用绵裹箸头，蘸药少许，点患处。

必胜散：治一切牙疳，齿断蚀烂，口臭血出。

蟾酥 轻粉另研 定粉 人中白各一钱 麝香一字，另研

右为细末，临卧，盐汤漱口了，贴药末于患处，用纸盖之。

青牛散① 截疳散② 二方见小儿门。

诸牙疼：

胡椒三粒，好者 巴豆一粒，成实者，针签灯上烧带性

右为粗末，薄绵盛裹，于牙疼处咬之，有粘涎吐去，疼止不用，大效。简奇方同。

治牙疼，刷牙药：

五倍子 百药煎 细辛各三钱 川芎 白芷 人参各一钱 胆矾二钱 麝香少许

右为细末，刷之。

牙疳：

铜绿五钱 白芨 白蔹 白矾飞过。各二钱半 麝香少许

右为细末贴之。

虫牙疼如神。巴豆不拘多少，去皮，纸掂新砖上去油，新绵裹定，于虫牙锅内塞定，微痛者，取出为效。

① 青牛散：方见本书卷二百五十五诸疳三引经验良方。

② 截疳散：方见本书卷二百五十五诸疳三引新效方名“截疳丸”可资参证。

治风牙疼：

三柰子 麝香^{少许}

右为极细末，随患左右鼻内搐之。

擦牙药：

桑螵蛸 龙骨 麝香^{各半钱} 石亭膏^{二钱}

右为细末，每日一钱，临卧擦牙，汤酒漱之。

治牙疼：以肥皂一个，去核，满装白盐，纸裹五七重，麻皮缚住，水湿，慢火煨肥皂七分熟，出火去皂。凡风蛀牙疼，以箸蘸盐点患处。涎出吐去。简奇方同。

刷牙药：忌萝卜、藕、羊血。

丝瓜，去皮子，晒乾，碗内烧存性，橡斗同青盐亦如前烧存性，各研细，和匀刷之。

一捻金散：治走马牙疳，不能治者。

黄丹^飞 白矾^飞 青盐^飞 草锦^{烧灰}。各等分 麝香^{少许}

右为极细末，先以温盐浆水洗净，软帛搥乾，贴药。

走马牙疳，汴梁红鞋李提领方：

小遗盆内白屑，取下，磁罐盛之、用泥固济，炭火煨红，取去，将白屑细研，入射少许，贴之。

刷牙药：乌髭鬚，紧牙齿。

绿矾 胆矾 金丝矾 川芎 细辛 白茯苓 诃子肉 五倍子 百药煎 没石子 酸石榴^{各等分}

右为细末，入好川椒、射香少许，遇夜刷牙，以津液掠髭鬚。

牙疼，细辛一两，地龙四分为末，入麝少许，揩痛处。又附子尖一分，胡椒半钱，细辛一字，为末，揩患处，良久，以盐汤漱去，勿咽。又荏菹炮热，咬患处。又乳香亦可。又略捻野元荑，塞鼻中妙。

青丝散：

胆矾^{三钱} 金丝矾 石丝矾 五倍子^{并同} 缩砂^{二钱} 川芎 细辛^{各钱半}

右为细末，罗过，入麝香少许，自庚日

为始，用温水将软刷牙，刷过，然后点药，刷毕，温浆水漱之，每日二次。此药牢牙去风去疼，缝黑板白，将余津染髭，令黑润大效。

治牙疼：以青蒿一把，水一碗，煎至半碗，带温漱之，疼即止。急救仙方、卫生易简方同。

刷牙乌髭鬚

治牙须如墨黑，王本斋廉使亲验。地骨皮烧存性，盆合少时，取出为极细末，每刷牙净，以药擦牙，须自里黑长于外。

刷牙黑须发，牢牙齿。

诃子 没石子 皂矾^炒。各一两 五倍子 细辛 防风 白檀 金丝矾 荏菹 高茶 川芎^{各钱半} 甘松^{去芦} 零陵香 麝香^{各半钱} 百药煎 胆矾^{各三钱} 橡斗^{三个}

右矾麝另研，余余药为细末，和匀，早夜刷之。

不老方：治髭黑。

熟地黄^{四两} 青盐 破故纸^{炒黄色}。各二两 大黄^{八钱}

右为末，先刷净，蘸药刷牙，噙漱多时，吐之。

青丝散：董仲祥经验刷牙乌发。

白芷 白茯苓^{去皮} 当归^{去土} 川芎 甘草^{各三钱} 细辛^{去叶土，华州者佳} 何首乌 寒水石^{烧作粉}。各五钱 简奇方^{二钱} 升麻 生地黄 地骨皮^{各二钱} 丁香^{三钱}

右为极细末，逢庚日为始，早晚二次，不见太阳刷牙，余有药津，休去漱，从自然咽之，百日大效。又治小肠气，养心神，白者月余黑。

乌髭牢牙散：王叔能总管方。

防风 何首乌 生地黄 石榴皮 楮白皮 猪牙皂角 青盐^{各等分}

右为粗末，以栝蒌一箇，去蒂，入药在内，用蒂掩之，盐泥固济，火煨烟尽为度，碾为细末，入生升麻、北细辛等分，射香少许，别研和匀，每早灌漱毕，用少许擦牙。

待片时，药透，温水漱去便食物，后用冷水浸须，其黑如墨，神效。简奇方同。

刷牙药：乌髭最妙，久远方。

黑铅不问多少 柳条不问多少，截成段子，铜器炒之
五月桑柴灰

右为细末，每日刷牙。

刷牙药：刘伯仪大效。

当归实于鲫鱼腹内，以麻皮扎定，湿纸裹之，黄泥固济，用火煨之，黑烟出尽，青烟出，取出，置地上，出火毒，研细，每日二次刷牙，用津掠髭发。百日后，自然变黑，常用不退。

妙应散：牢牙疏风，理气，黑髭发。

白茯苓 辽参 细辛去叶 香附子炒去毛
白蒺藜炒，去角 川芎 缩砂各五钱 龙骨研 石膏煨 百药煎 白芷各七钱 麝香少许，研

右为细末，临卧、早晨温水刷之。

茴香散：此药妙不可言。

广木香 茶各一两 八角茴香 乳香 人
参各半两 川楝子二两半，去皮子 甘草 知母 小
茴香 贝母各一两半 沉香二钱 安息香二钱半

右为细末，好酒和聚，窞乾为末，每服三钱，空心酒下。

经验良方

牙

治牙痛：

香附 藜芦 樟脑 细辛 革澄茄 防
风各等分

右为末，擦之极验。崑山和尚方，处州尹学正传。

扫痛丸：治风蛀牙疼，引太阳穴痛。

川乌半两，炮 良姜一两，以青盐半两炒 鹤虱
一两，焙乾

右为末，风牙痛，刀上烧盐，同前药擦。
如蛀牙痛，以白梅肉，同前药为丸塞之。

吴氏集验方同。

治诸般牙痛。

梅花脑子少许 平胃散少许

右件合和，擦牙，疼痛立止。

又方：吴氏集验方艾香汤，治风蛀牙疼。生艾叶、
香附子等分，细锉浓煎，温漱之。

又方：池矾炒为末，指痛处，涎出，
温盐汤灌漱。

又方：枫叶生者，令痛处咬定。

又方：用香附子一两，青盐半两，大
黄一两，独子肥株一两，四味用黄泥固济，
同煨为末，每日作牙药擦之。

又方：用大椒、细辛、革拔、荆芥穗、
猪牙皂角各等分，烧盐同为末，擦牙上立愈，
却用水漱去。

治牙宣热烂，用羊蹄草含化即可。

治牙疼，鹤虱草花，醋煎温浴牙，加椒
数粒尤好，浴得涎，即吐去。

又青盐安顿于竹内，要紧，烧过，去竹
筒为末，香附子烧去皮毛，为末，各等分，
加细辛末，日逐擦痛处。

治牙痛：用华阴细辛、多年陈石灰，等
分，研为细末，擦牙痛处即止，石灰如得城
头上者尤佳。烟霞圣效方每用少许擦涎出涎，温水漱。

医林方

神仙救苦散：治头疼牙痛。

盆硝一钱 骷髅石烧，一钱 没药少许 良姜
一钱

右为细末，乳香少许，噙水，鼻内嚙之。

牙疼方：

胡椒 露蜂窠各等分

右为末，每用^①一二盏，同煎，嗽之立效。

又牙疼方：

虾蟆眉上捏出白汁，面就为丸，如黍米大，随疼放在左右牙上咬之。若涎出，休咽。

治牙疼方：

大角蒿不以多少

右为细末，每用三四钱，煎水漱。

治牙齿动摇，髭须黄赤，一服髭黑牙牢。

生姜半斤 生地黄一斤。各洗净，同研烂

取自然汁，留滓，又不虫皂角十茎，刮

去皮弦，将前药汁蘸皂角，慢火炙令黄色，用药汁尽为度，并前药滓，同入瓷罐内封盖，用火煨存性为末。牙齿动摇，用药擦之；髭黄用铁器内白汤调药末三钱，放二日，临卧时蘸洗，髭须便黑。

取虫牙本分法：

硼砂一钱 硃砂三钱 朱砂一钱 信半钱，好

附子尖，十四个 川乌头尖，七个 蟾酥七个，眉上酥

右同为末，和匀，五月五日合者，著点药牙根上，良久，用手捻下。

烟霞圣效方

革拔散：治风蛀牙疼。临清张先生传方。

细辛一钱 革拔一钱 良姜一钱 草乌头生，半钱

右加胡椒一字，同为细末，如牙痛，先刷漱净，次用刷牙蘸药，疼处里外刷漱毕，不语少时，常用则妙之。

治走马牙疳，治大人小儿，走马牙疳，蚀烂臭秽，唇鼻断烂，并傅恶疮，脓水不尽，不能生肌肉，不能著痂者，此药三两上见效。

蜜陀僧半两 黄丹二钱，水飞 枯白矾半两 天灵盖一个，桑柴火通红。一本心烧通红 麝香少许

同为末，用药洗净疮，拭乾贴之。

洗漱药方：

荆芥穗一两 川小椒半两 葱白三茎

右将荆芥、小椒同为粗末，每服用药末一匙，入葱一处，熬五七沸，约用水一碗，漂洗毕，上前药。

治牙痛，圣安寺和尚。

盐豉七个 巴豆三个

右同为泥，丸如桐子大，分作九丸，各用绵裹，随左右，安在耳内，疼止取出。迟生痛。

又治牙痛：

乌龙尾屋上尘是也。 青盐

右同为细末，噙水，随疼处左右噙之。

治牙宣：

黄丹飞 滑石各等分 麝香少许

右件为细末，擦愈。

寿亲养老书

牢牙乌髭方：绍定壬辰，江淮赵大使克复盱眙，时纳合行省相公名买，往来金陵，子在赵监军厅，同会纳合，年逾七十，鬓发髭须皆不白。质其所由，谓吾国有行台，出典藩镇，髭鬓皓然。数载归朝，而须发皆黑，人怪其异。自序遇一方，牢牙乌髭，岁久得效，因传其方，却不言分两，续乙巳年，会张经历朝，请始得分两云。紫壶温尉序。

旱莲草二两半。

此草有二种，一种是紫菊花，炉火客用之，此一种再就北人始识之，本草中名鲤肠草，孙真人千金方名金陵草，浙人谓之莲子草，其子若小莲蓬故也。芝麻莘三两 此是压油了麻姑饼是也。诃子二十个，并核榨 不蛀皂

^① 用：按文义此下应有“水”字。

角三挺 月蚕沙二两 青盐三两半 盖青盐吾乡少，且贵价，只以食盐代之，但药力减少。川升麻三两半，最治牙疼

右为末，醋打薄糊为丸，如弹子大，捻作饼子，或焙或晒，以乾为度，先用小口瓷瓶罐子，将纸筋泥固济，曝乾，入药饼在瓶内，煨灰火中，烧令烟出，若烟淡时，药尚存性，急取退火，以黄泥塞瓶口，候冷，次

日出药，旋取数丸，旋研为末，早晚用如揩牙药，以温汤灌漱。使牙药时，须少候片时，方始灌漱。久用功莫大焉，乌髭方甚多，此方颇为奇异，故抄之。

吾祖知县承议公，家传常用牢牙方：

荆芥_{不见火} 土芎 细辛 当归

右为末，使时，未可使用水漱，须令药气入牙内良久，方漱为佳。常用至老，牙不动摇。

施圆端效方

麝香散：治急疳，恶蚀肉损。药德全方。

枯白矾二两 黄丹一钱半，炒 麝香一字

右为细末，研匀，乾擦牙疳处，频上。

玉粉锭儿：治牙疳蚀损，宣烂臭恶。

露州李子良方。

定粉二钱 信一字

右研匀细，煮白面胙膳，冷淘了，剂为锭子如线，荫乾，用黄米许，贴疳处，后用麝香散治之。

麝香散：

黄连二钱 铜碌一钱 麝香少许

右为细末，贴疳蚀处，盖前药。

麝香锭子：治急疳，牙龈腐烂，恶肉血臭，牙落。朝城李道祥方。

信砒 青黛 粉霜各二钱 铜碌 雄黄各一钱 轻粉一字

右研细，煮面胙膳，冷剂为定子如线，先绵拭去恶血净，食后用米许，上蚀处，神效。

雄碌散：治恶牙疳蚀腐臭。苑师方。

雄黄 铜碌各半两

一方加五倍子半两，麝香一字，研匀，荆芥水洗漱漂净，上之。

麝胆散：治走马牙疳危恶候，涇川张君玉方。

铜碌半两 生白矾一分 胆矾一钱 麝香少许

右为细末，研匀，匀上牙蚀处。

雄黄散：治牙疼。安阳梁仲安方。

雄黄 乾姜各等分

右为细末，口含水，啗一字鼻中，三次疼止。卫生易简方各一钱为末，口啗水，左边痛吹右鼻，右边疼吹左鼻，每用一字。

又方：

雄黄 红豆 沧盐等分

右为细末，啗一字。

又方：

地黄 雄黄等分

右为细末，点耳内。

又方：单啗沧盐少许。

沧清散：治牙疼甚，不可忍。

沧盐四钱，炒焦 青黛半钱

右二味，研匀，疼边鼻啗少许。一方去黛，加雄黄、红豆各半钱尤妙。

失笑散：治牙疼。清丰卢茂之方。

乾姜 雄黄各等分

右为细末，口啗水，啗少许鼻中。

牙疼方：大名蒋安尚方。

巴豆七粒，去皮油 盐豉四十九粒

右为细末，醋糊为丸，如桐子大，乾用，新绵裹一丸，同麝香少许，内牙疳痿内，去涎，一时辰住疼。

又方：

巴豆七箇，去皮 雄黄 大椒 革拔 陀僧各二钱

右为细末，饭丸作锭子，绵裹塞痛处。

又方：

细辛 蜂房 荆芥穗各半两

右为细末，每用三钱，水二盏，煎至五分，去滓热漱。

又方：

生地黄 升麻等分

为末，水煎，热漱三口，痛止妙。

又方：

屋松 白矾 蜂窠炒。各等分

右为粗末，醋煎，热漱漱口。

又方：

草乌去皮 荆芥穗 细辛 良姜等分

右为细末，擦疼牙上，吐了涎沫，盐水漱，吐了，不得咽，妙。

吴氏集验方

捉痛散： 治风蛀牙疼。

晋矾四两 生姜一斤，连皮切片

右一处，以银石器熬令黄色，不得焦，入升麻一分，北细辛半两，同为末擦之。

撮肿汤： 治牙痛作肿。

北细辛去土 独活 鹤虱

右等分，咬咀，每服四钱，水一盏，煎至八分，放温漱。

止疼散： 治牙疼。

高良姜火炙内外熟，去皮

右为末，先以荆芥汤漱，用药擦之。

赴筵散： 治牙痛不可忍。

北细辛半两 草拔二钱 良姜 草乌 红椒去目 硼砂各二钱半 猪牙皂角 白芷各一两

右为细末，揩牙痛处，涎出便吐，盐汤漱之。

辛豆汤： 治牙疼。

草乌 香白芷 细辛 附子皮 块子姜黄 红豆 胡椒 香附子 良姜薄切，略炒 草拔各二钱 全蝎瓦上焙，一箇 蜂房一箇 蜈蚣一条

右并为末，入乳香、没药各少许擦，用盐漱吐。妇人以茴香四物汤煎，令温漱吐。蛀牙，以蝎圆药塞孔中。

神效名方

仙人散： 刷牙。

地骨皮二两，酒浸一宿 青盐一两 黍粘子一两半，炒 细辛二两，酒浸

右为细末，入麝香少许，每用一字，临卧擦牙，茶酒漱，良久吐出。卫生易简方同。

又方：

石膏 细辛 柳樵以上各等分

右为末擦之。卫生易简方同。

治牙疳：

米二停 盐一停 盆减 麝香少许 白矾

右相合，木拌匀，纸包裹，烧黑焦为末，贴疮上立止。卫生易简方同。

治牙痛：口噙冰水一口，用大黄末，纸捻，随左右痛处，鼻内任之立止。卫生易简方同。

又方：

韶脑二钱 好朱砂一钱

右为末，每用少许，擦痛处。卫生易简方同。

又方：

好红豆二钱 花碱少许

右为末，随牙痛处，左右鼻内啗之。卫生易简方同。

又方：

华细辛去苗 白茯苓去皮 川升麻 草拔 青盐 明石膏 川芎 不虫皂角去皮弦，酥炙黄色

以上各等分，为细末，早晚刷牙，温水漱之，牙痛处更上少许。卫生易简方同。

又方：

高良姜一块 全蝎一只

右为细末，先用酸浆水漱口，次用药末

擦之，流下涎水即愈。卫生易简方同。

又方：治牙疼，花碱填牙坑，痛立止。

卫生易简方同。

又方：枯白矾，热水漱之。卫生易简方同。

山居四要

牙 齿

风牙，细辛、草乌头等分，为细末，擦之，温水漱之。卫生易简方同。

风蛀牙疼：用香白芷、细辛，煎汤漱之。卫生易简方同。用丝瓜烧灰存性擦之。

又方：香白芷、姜黄、细辛等分为末，擦痛处。卫生易简方同。

蛀牙用温米醋漱，出虫自愈。卫生易简方同。

肾虚髓少齿痛：以生地、川芎各一钱，为末，渍齿根。卫生易简方同。

新 效 方

治牙疼：生草乌尖、芒硝，二味等分，末之擦。

又方：新薄荷、新荆芥、真细辛，三味等分，末之，漱。

又方：蟾酥涂绵上，阴乾，以米粒许塞

牙缝。

牙根肿者，须针刺出血。或血顿齿下难刺者，烧铁物，烙其齿亦宜，艾灸颊车二七壮。

急 救 仙 方

治牙疼：良姜、草乌，二件为末，揩齿，有涎即吐，不可吞。吐涎毕，以盐汤漱口。卫生易简方同。

又虫牙、风牙，吃药有阴阳虚实服之，春正气，夏败毒散加大黄、枳壳，秋冬五积散、消风散。

玉 机 微 义

牙 齿

治风之剂

局方细辛散^① 方见本方。

按：此手阳明足少阴厥阴药也。

三因玉池散^② 方见和剂局方。

按：此手足阳明厥阴药也。

百一选方治风牙疼^③ 方见是斋医方。

按：此手阳明之的药也。

御药院方独活散^④ 方见本方。

按：此足太阳厥阴少阴药也。

元戎立效散：治牙疼。

小椒 露蜂房 青盐等分

右为细末，煎数沸，热漱即止。

按：此足少阴药也。

东垣羌活散^⑤ 方见本方。

按：此足三阳太阴药也。

① 细辛散：方见本书卷七十一齿门一引和剂局方。

② 玉池散：方见本书卷七十一齿门一引和剂局方。

③ 百一选方治风牙疼：方见本书卷七十一齿门一引是斋医方。

④ 独活散：方见本书卷七十二齿门二引御药院方。

⑤ 羌活散：方见本书卷七十二齿门二引东垣试效方。

治寒之剂

御药院方丁香散^① 方见本方。

按：此足阳明太阴药也。

草薢散^② 方见御药院方。

按：此足少阴太阴药也。

东坦白芷散^③ 方见本方。

按：此手足阳明太阳厥阴药也。

治风热之剂

元戎胡桐泪散^④ 方见御药院方。

按：此足阳明厥阴药也。

犀角升麻汤： 治阳明经受风热，口唇
颊车，连牙肿痛。

犀角七钱半 升麻五钱 防风 羌活各三钱半
川芎 白芷 黄芩 白附子各二钱半 甘草一
钱半

右咬咀，水煎。

按：此手足阳明太阳药也。

治寒热之剂

东垣当归龙胆散^⑤ 方见本方。

按：此太阳阳明少阴厥阴药也。

益智木律散^⑥ 方见东垣试效方。

按：此足阳明厥阴药也。

麝香散^⑦ 方见东垣试效方。

按：此足阳明太阴药也。

攻下之剂

元戎调胃丸： 治牙痛，血出不止。

右以调胃承气汤为末，蜜丸服。

升麻丸： 治阳明有热，攻注牙齿肿痛，
脉洪大而实。

细辛 升麻 防己 羌活 牵牛 大黄
右等分，炼蜜丸，桐子大，每二十丸，
温水临睡服。

按：此二方，阳明例药也。论云：病源
有手阳明之支脉，入于齿。齿是骨之所终，
髓之所养，若风冷客于经络，伤于骨髓，冷
气入齿根，则齿痛，或胃与大肠俱热，大便
秘结，经络壅滞而齿断痛者，治法不同也。

清胃凉血之剂

东垣清胃散^⑧ 方见本方。 神功丸^⑨ 方见东垣

试效方。

按：此二方，并阳明例药也。

治虫之剂

秘方： 马夜眼，烧存性，为末，敷上
立愈。

瑞竹堂方治虫牙疼^⑩ 方见本方。

谨按：牙龈生虫，乃阳^⑪胃土湿热甚而
生也，学者宜治其本。

补剂

金匱八味丸^⑫： 治肾虚牙痛。方见诸
虚门。

三因安肾丸^⑬： 治虚壅，牙齿疼痛浮
肿。方见腰脚门。

按：此二方，并少阴例药也。

取牙药

本事方取牙落不犯手^⑭ 方见医方大成。

谨按：牙齿动摇，多因阳明风热，或湿
热疳蚀，牙龈坦露，故久则动摇，脱之渐也。
然亦宜求其本，而治其内，坚药擦其外，庶
或有可安之意，否则一以动摇取之，非也。
况此药太燥，恐非所宜，姑采之，以备其例
尔。

坚牙药

圣济总录方治牙齿动摇^⑮ 方见本方。

食疗云：治牙动及血璫，并差，其齿坚
牢。

皂角二钱 盐半两

① 丁香散：方见本书卷七十二齿门二引御药院方。

② 草薢散：本书引御药院方无此方，玉机微义其组方为
“草薢、良姜、胡椒，细辛等分。右为末，每少许，含温水，随
痛处，鼻内嚏”。可资参证

③ 白芷散：方见本书卷七十二齿门二引东垣试效方。

④ 胡桐泪散：方见本书卷七十二齿门二引御药院方。

⑤ 当归龙胆散：方见本书卷七十二齿门二引东垣试效方。

⑥ 益智木律散：方见本书卷七十二齿门二引东垣试效方。

⑦ 麝香散：方见本书卷七十二齿门二引东垣试效方。

⑧ 清胃散：方见本书卷七十二齿门二引东垣试效方。

⑨ 神功丸：方见本书卷七十二齿门二引东垣试效方。

⑩ 瑞竹堂方治虫牙疼：方见本书卷七十二齿门二引瑞竹堂方。

⑪ 阳：玉机微义此下有“明”字。

⑫ 八味丸：方见本书卷九十七脚气门二引三因方。

⑬ 安肾丸：方见本书卷一百五十一诸虚门。

⑭ 取牙落不犯手：方见本书卷七十二齿门二引医方大成。

⑮ 治牙齿动摇：方见本书卷七十二齿门二引圣济总录。

右烧令赤，细研，夜夜用擦牙齿一月。

西岳华峰方^①方见三因方。

元戎麝香间玉散：

醋石榴皮 诃子各二^②两 升麻 绿矾枯
何首乌 青盐 百药煎 五倍子 没石子
各两半 白茯苓一两 细辛 石胆 矾各半两 荷
叶灰 白檀 川芎 白芷 甘松 苓苓香

茴香 藿香叶 猪牙皂角灰 木鳖子 各二钱
革拔 青黛各一钱半 麝香一钱 脑子半钱

右为末，用药后，茶清嗽。又方，无脑子，
加沉香二钱。

瑞竹堂方蒺藜散^③方见本方。

东垣白牙散^④方见本方。

严氏香盐散^⑤方见本方。

瞿仙活人心

神功散：治牙疳臭烂涎出者，擦之神效。

青黛三钱 铜录二钱 晋矾二钱 黄柏二钱
藜芦二钱 枯矾二钱 黄连二钱 麝香半钱 轻粉

四十九贴 芒硝二钱 人言二钱，用红枣十枚，去核，匀
分此物入内，于火内煨作灰

右件，各为细末，秤过，入粉麝研烂，
随时用之。

运化玄枢

孟春之月初十日，人定时沐浴，令人齿
坚，凡斋戒沐浴，皆当盥沐五香汤，其五香
汤法，用兰香、荆花、零陵香、青木香、白

檀各一斤，凡五物切碎，以水二斛，煮取一斛，
以自沐浴也，此汤辟恶，除不祥，降神灵，
并治头风。

寿域神方

齿部

治牙疼，用经霜丝瓜蒂，烧灰，擦患处。

一方：用藜芦末，擦于牙缝中，勿咽
汁，神效。

一方：用巴豆七箇，去油，枣七枚，
射香五分，三味共为末，如缩砂大，阴乾，
牙疼噙化，吐痰立妙。

治风牙疼，用天茄子煎汤洗颊，其风自
散。

治虫牙疼，其效如神。用蛇泡叶捶烂取
汁，令人仰卧，滴汁于两目内，须臾间，令
明目人用针鼻于眼眶四边，轻手刮出虫，用
白盏盛水，放虫于内，即聚成一块，取二次，
虫尽痛愈。其药名各处不同，其藤叶皆有刺，
如野蔷薇科样，结子七八月熟，其子红色，

可食，有二种，一种大叶最好。其方世人多
不传，今特传之。

治牙疼欲落，烧牛膝根灰，内牙间妙。

一方：用蒺藜末，内于牙孔中，神效。

① 西岳华峰方：方见本书卷七十二齿门二引三因方。

② 二：玉机微义作“一”。

③ 蒺藜散：方见本书卷七十二齿门二引瑞竹堂方。

④ 白牙散：方见本书卷七十二齿门二引东垣试效方。

⑤ 严氏香盐散：方见本书卷七十二齿门二引严氏济生方。

卫生易简方

牙 齿

治齿痛，用白矾烧灰，露蜂房微炙等分，水煎数沸，热漱，冷即吐换。

治齿痛及落尽，用胆矾细研，以人乳汁和如膏，搽痛处或孔中，日三四度，止痛，百日后复生齿，每日以新汲水漱令净。

治齿肿痛及口气，用细辛煮浓汁，热含令冷吐出，即差。

治齿间血出，用白矾煎汤含漱。

治牙虫，用雄黄末，蜜丸如枣核，塞牙间。

治牙宣，用矾石一两，水三升，煮一升，噙漱。

治牙痛，多将苍耳子浓煎汁，含漱。备预百要方齿根肿痛，不可忍方：苍耳子五升，水一斗，煮取五升，热含冷吐。

又方：用山豆根一片，含于疼处。

治牙宣、牙壅，用蚕退纸烧灰存性，揩龈上。

治牙缝出血，用蟾酥，以纸捻子蘸少许于血出处，按之立止。

治牙虫，用杏仁烧烟未尽，研如膏，物裹内孔中。

治风虫牙痛颊肿，用莽草五两，水一斗，煮五升，热含漱吐之，一日尽。

治牙痛，用槐白皮一握，锉细，醋一升煮，去滓，入盐少许，温含之，日三易。

又方：用桃树蛀屑一撮，醋煎，澄清温漱。

治虚气攻牙齿疼，并血出牙断痒痛，用骨碎补二两，锉，炒令黑为末，依常盥漱，后揩齿上，良久吐之，临卧用，咽之无妨。

治牙疼或虫痛，用巴豆肉一粒，大蒜一瓣，共研如泥，摊于方寸纸上，卷为个，内于牙齿疼耳中。

又方：用猫儿眼草一捻，烂捣，汤泡，去滓，含漱，良久吐之，不可咽。

又方：用蓖麻子五六个，射香少许，蒜须少许，烧枣少许和捣，丸如枣核大，绵裹塞耳内。

又方：用大戟火内烧热，放痛处咬之。

又方：用黑豆一撮，葱白三茎，艾叶一捻，川椒数十粒，并花水半碗，煎七分，就热噙漱。

又方：若诸药不效，用甘草浓煎汁，噙漱三五日，定愈。

治走马牙疳，用红枣一箇，去核，包信少许，以湿纸裹定，火内烧，并黄柏共为末，贴牙上。

治大小人牙齿腐蚀，气臭出血，并口疮，用铅白霜、铜碌各二钱，白矾一块为末，以翎毛扫上疮，以温浆水漱之，小儿不必漱。

治打动牙齿，用蒺藜根烧灰，贴动牙即牢。

治牙齿动摇，用冷水化盐，数数含漱，其根复牢。

治齿缝血出不止，用五倍子烧过为末，傅之血止。

又方：用紫矿乳香、白矾、射香，等分为末，先以暖浆水漱过，后少少上药，如有水出，即和药更漱之，夜乾贴。

治牙虫作孔，虫蚀疼痛，用附子为末，熔蜡和丸塞耳内，大妙。

治牙疼，用白杨皮为末，每服三钱，热醋调含之，漱灌，乃牙疼之仙药。

治牙疼，用露蜂房煎汤漱。

治齿疼，用胡荽子五合，水五合，煮一合，含之愈。

治大小人牙疳，用鸡肠草烂捣，贴患处。

又方：用双头莲，即催生草，烂捣贴之。

治食酸物，齿龋，用胡桃肉，细嚼解之。

御医撮要

细辛汤：主风牙齿疼痛。

细辛半两 大皂角一挺，不蛀者 川椒 露蜂房 荆芥 独活各半两
右并粗末，每用一大撮，水一盞，煎至七分，热含冷吐。

荆芥汤：疗牙齿风，疼痛不可忍。

荆芥十穗 川椒七粒 盐一分

右件，先以盐于铤子中炒，以水三大盞，用煎十余沸，热含冷吐。忌猪、鱼、酱、蒜、面、醋。

备预百要方

齿疳齿匿

齿匿积年不差方：

苦瓠叶三十枚，洗净，取雀麦剪长二寸许，广一寸，厚五分，以瓠叶裹了，作五六十裹，以陈醋渍之，至日中取两裹，火中炮令热，熨齿边，冷更易，铜器中贮水，水解裹洗之，即有黄白虫出，多至二三十。

又齿蚶，用鲤鱼胆绵裹贴齿根。

又龋痛不可忍方：

桃仁烧黑，以痛齿咬之。

又马夜目，绵裹咬之。

牙齿痛方：

枸杞白皮切一升，醋一升，煮取半升，热含冷吐。

又齿根肿痛不可忍方：生地黄、桂心，合嚼痛齿。

又薏苡根四两，水四升，煮取一升，热含冷吐，断者更生。

又细辛、川椒、露蜂房、荆芥穗、独活各二两，大皂角一挺。右为散，每用一大撮，一以水一盞，煎至七分，热含冷吐。

又椒酒浓煮，热含冷吐。

牙齿宣露挺出方：取生地黄，绵裹著患处，咽汁，日三。

齿宣露方：盐含满口。热水含令消，不吸余气，令断间痛，候冷吐之，常行之益佳。

断烂出血方：

芎藭含之。

又升麻根，常含咽之。

痛不忍，白杨皮醋煎含之，淡吐更含。

又柳皮及枝，酒煮含，冷吐，差为度。

又野蔷薇根，煎含之。

又芋莠根，浓煎含之。

风肿烂方：

白矾烧水煮含之，冷吐，差为度。

又方：独活酒煮含之，冷吐，法同上。

简奇方

齿

麝香散：治牙疳，消肿去毒，生肌敛肉。

细腻荞面三两 青盐一两

右水和荞面，裹青盐，以文武火烧透，

断烟，捣罗为细末，入射香少许，温水洗漱洁净，将药于疳口乾贴。忌食诸物，肉菜湿面，大有神效，可秘藏也。

青金膏：治走马牙疳，蚀损腐烂。

信一钱 轻粉半钱 粉霜半钱 青黛二钱 麝

香少许

右为细末，小油调，新笔写在白纸上， 荫乾，每用少许，上在疳蚀处，白纸封。

牙 齿 禁 忌

巢 氏 病 源

齿 断 肿 候

养生方云：水银不得近牙齿，发肿，善落齿。

琐 碎 录

食牛肉损齿，用姜尤甚。

吃梨益齿，损脾胃；吃木瓜，益脾胃，损齿。

齿 针 灸

得 效 方

齿 病

肩颞七壮，随左右。

又法：灸耳垂下，牙尽骨上三壮，未

齿间肉壅方：多因食咸热物而得，灸 效，加壮数。

经 验 秘 方

牙疼，于痛处一壁手指第二节上当中， 灸三艾，如麦子大，立效。

神 巧 万 全 方

针灸治欠久颊车蹉方：消蜡和水傅之。 灸气冲三百壮，胸前喉中甲骨中是。
兼灸背第五椎，一日七壮，满三百壮未差，

寿 域 神 方

治牙痛，此证生在牙床上，颈亦肿，一证 如黄鳅状，不能饮食，用针针去血，即妙。

牙 齿 导 引

巢 氏 病 源

齿 痛 候

养生方云：常向本命日，栉发之始，叩齿九通，阴咒曰：太帝散灵，五老反真，泥九^①玄华，保精长存。左回拘月，右引日根，六合清练，百疾愈因。咽唾三过^②，常数行之，使齿不痛，发牢不白，头脑不痛。

又云：东向坐，不息四通，琢齿二七，治齿痛病。大张口，琢齿二七一通，二七又解，四通中间，其二七，大势以意消息，瘥病而已，不复疼痛，解病，鲜白不梨，亦不疏离，久行不已，能破金刚。

又云：东向坐，不息四通，上下琢齿三十六下，治齿痛。

风 齿 候

养生方导引法云：凡人觉脊背皆崛强，不问时节，缩咽髓内，仰面努髓，并向上，头左右两向，按之左右三七。一住，待血行

气动定，然始更用。初缓后急，不得先急后缓。若无病人，常欲得旦起、午时、日没起三辰，如用辰别三七，除寒热病，脊腰颈项痛、风痹、口内生疮、牙齿风、头眩，终尽除也。

齿 虫 候

养生方云：鸡鸣时，常叩齿三十六下，长行之，齿不蠹虫，令人齿牢。

又云：朝未起，早漱，口中唾满口乃吞之，辄琢齿二七过^③，使人丁壮有颜色，去虫而牢齿。

又云：人能恒服玉泉，必可丁壮妍悦，去虫牢齿，谓口中唾也。

齿 龋 注 候

养生方云：朝夕琢齿齿不龋。

又云：食毕，当漱口数过，不尔，使人病龋齿。

琐 碎 录

咒齿痛，用纸一张，随大小方停，掙作七重，取三寸钉一枚，于屋袱或梁上，当纸中心钉之。下钉之时，先吸南方气一口，默咒曰：南山赤虫子，故来食我齿，钉在袱梁

上，永处千年纸。每咒一念，令患人咳一声，及吸一吸，下钉捶一捶。如是七咒，即七吸气，七捶钉，其齿立效。

① 九：诸病源候论作“丸”。

② 过：诸病源候论作“通”。

③ 过：诸病源候论作“通”。

咽喉门一 附骨鯁 误吞诸物

巢氏病源

喉痹候

喉痹者，喉里肿塞痹痛，水浆不得入也。人阴阳之气出于肺，循喉咙而上下也。风毒客于喉间，气结蕴积而之^①热，吹^②喉肿塞而痹痛，脉沉者为阴，浮者为阳。若右手关上脉阴阳俱实者，是喉痹之候也。亦令人壮热而恶寒，七八日不治，则死。

马喉痹候

马喉痹者，谓热毒之气结于喉间，肿连颊面，微壮热，烦满而数吐气，呼之为马喉痹。

喉中生谷贼不通候

谷贼者，禾里有短穗而强涩者是也。误作米而人食之，则令喉里肿结不通，令风热气在于喉间，与血气相搏，则生肿结，如食谷贼者也，故谓之喉中生谷贼。不急治，亦能杀人。

千金方

咽门论

夫咽门者，应五藏六腑，往还神气，阴阳通塞之道也。喉咙胞囊舌者，并津液调五味之气本也。不可不研乎？咽门者，肝胆之候也，其重十两，广二寸五分，至胃管，长一尺六寸，主通五藏六腑津液神气，应十二时。若脏热则咽门闭而气塞，若腑寒则咽门破而声嘶，母姜酒^③主之。方见后。热则通之，

寒则补之，若寒热调和，病不生矣。

喉咙论

喉咙者，脾胃之候也。重十二两，长一尺二寸，广二寸，其层围十二重，应十二时，主通利水谷之道，往来神气。若藏热，喉则肿塞气不通，乌蜜膏^④止之。方见后。若腑寒，喉则耿耿如物，常欲窒，痒痹涎唾，热则开之，寒则通之，不热不寒，依藏调之。方见后。

圣惠方

咽喉论

夫咽喉者，生于肺胃之气也，咽者咽也，言可咽物，又谓之嗑，主通利水谷，胃气之道路，故为胃之系，咽重十两，广二寸半，至胃长一尺六寸也。喉咙者，空虚也，言其中空虚，可以通于气息，呼吸出入，主

肺气之流通，故为肺之系。喉咙重十二两，广二寸，长一尺二寸，有九节，故知咽门与喉咙并行，其实两异也。若藏热则喉肿塞，气不能通。若腑寒则哽哽如有物，恒欲痛痒，

- ① 之：诸病源候论作“生”。
- ② 吹：诸病源候论作“致”。
- ③ 母姜酒：方见本卷引千金方。
- ④ 乌蜜膏：方见本卷引千金方。

多涎唾，是以热则通之，寒则补之，不热不寒，依经调之，寒热和平，病不生矣。

三 因 方

咽喉病证治

夫喉以候气，咽以咽物，咽接三腕以通胃，喉通五脏以系肺，气谷攸分，皎然明白，有为水喉谷喉之说者，谬说也。千金复云：喉咙候脾胃，咽门候肝胆，亦非至论。智者当以理推，不可强存乎人矣。诸脏热则肿，

寒则缩，皆使喉闭，风燥亦然。五脏久咳则声嘶，嘶者喉破也，非咽门病，咽肿则不能吞，乾则不能咽，多因饮啖辛热，或复呕吐咯伤，致咽系乾枯之所为也，与喉门自别。又有悬痈暴肿，闭塞喉咙，亦如喉闭，但悬痈在上腭，俗谓莺翁，又谓之鹅聚。俗语声讹，不可不备识。

断 病 提 纲

咽 喉 歌

欲辨咽喉何所主？喉主候气咽咽吐，喉通五脏系肺中，咽接三腕通胃腑，气谷攸分义皎然，余论不同皆谬误，诸脏有热上薰蒸，喉门肿大加痛楚，脏寒喉缩定无疑，皆令喉

闭妨言语。风燥须知病亦然，久咳声嘶喉损故，咽门肿则不能吞，乾则咽物如有阻，饮啖辛热吐咯伤，咽系乾枯还致此，悬痈肿大闭喉咙，但居上腭殊其所，或名鹅聚或莺翁，俗语声讹须记取。谷贼尸咽病属咽，马喉风痹喉门主，误吞诸物并不同，雍白蜜绵牵引去。

直 指 方

咽 喉 论

咽者，胃之系，喉者，肺气之所通，咽以咽物，喉以候气，理一而分殊也。自其风邪客于喉间，气郁而热，则壅遏而为咽疼，自其热气生于肺胃，风毒蕴隆则肿结而为喉痹。尸咽者，阴阳不和，脾肺壅盛，风热毒气，不能宣通，故令尸虫发动，上蚀于喉，或痒或疼，如蠶之候也。谷贼者，谷芒强涩，藏于米而误食之，滞于咽门，不能传化，故

风热并聚，与血气搏，遂令肿刺，如喉噬之生谷贼也。胃脘实热，熏炙上焦，发为白头赤根，固有咽疮之证，脏腑停寒，寒则气缩，如物窒碍于其间，亦有喉闭之证，至若悬痈生于上腭，虽不关于咽喉，所以暴肿者，抑亦热气使然也。咽喉悬痈，关要所系，病不急疗，皆能杀人。然则疗之将何如？曰：热则通之，寒则温之，不热不寒，依经调之，寒热和平，病不生矣！

朱氏集验方

咽 喉 评

咽喉之疾，本伤热毒上攻也，四时受热，

藏心肺之间，一旦所触，上攻咽喉，所谓肾伤寒也。然其证有单肉蛾、双肉蛾，有重舌、木舌、胗腮，有悬痈肿胀，有里外皆肿，甚

者上攻头面皆肿大，法先洗去口中舌上白胎，其次扫去风涎，如此单双肉蛾，可针则针，有不可针者，则用薰掺药，退后，方依次用服药。如是木舌，用药之外，仍用掺，胗腮

则用涂药，轻者但服药而自退，不须用针及药贴，其疮当自消也。又有腑寒咽闭，别有治法。

严氏济生方

咽喉论治

夫咽者，咽也；喉者，候也。咽者，因物以咽；喉者，以候呼吸之气，物之与气，莫不由于咽喉也。若阴阳和平，荣卫调摄，气道无不宣畅矣。摄养乖违，喜饵丹石，多食炙煇，过饮热酒，致胸膈壅滞，热毒之气，

不得宣泄，咽喉为之病焉。病则为肿为痛，为喉痹，为室塞不通，为不利而生疮，或状如肉腐，吐不出咽不下，皆风热毒气之所致耳！又有伏热上冲，乘于悬痈，或长或肿，悬痈者，在乎上腭也。更有腑寒，亦使人喉闭而不能咽者，治之当辨明也。

严氏济生续方

咽喉评治

夫咽者，言可以咽物也，又谓之嗑，气之流通，厄要之处，胃之所系，地气之所主也。喉者，言其中空虚，可以通气息，呼吸

之道路，肺之候所，天气之所主也。若藏气和平，则病不生，藏气不平，寒热壅滞，所以生病也，医治之要，热则通之，寒则温之，不热不寒，依经调之。前方论治，具载已详矣，续得二方，漫录于后，以备缓急之需焉。

管见大全良方

腮颌结核咽喉肿痛证治

腮颌结核者，与消毒犀角饮、牛黄凉膈圆、玉屑无忧散、解毒圆、四顺饮子；若咽喉肿痛者，与如圣汤，或兼升麻葛根汤煎服亦妙，龙脑饮、甘露饮、消毒犀角饮、薄荷煎、牛黄凉膈圆；甚者与四顺饮、洗心散、小三黄圆、脑麝三黄圆。若咽物有碍，水浆

不下者，与解毒雄黄圆、如圣胜金锭、石龙散、无忧散，可选而用之。

骨鲠及误吞铜铁

竹木刺等证治

误吞铜铁竹木刺，及骨鲠者，与玉屑无忧散，解毒圣授丹。

儒门事亲

喉舌缓急砭药不同解

咽与喉，会厌与舌，此四者，同在一门，而其用各异。咽以纳气，故咽气通于天，喉

以纳食，故喉气通于地^①，会厌管乎其上^②，

① 咽以纳气，故咽气通于天，喉以纳食，故喉气通于地；儒门事亲作“喉以候气，故喉气通于天，咽以咽物，故咽气通于地”。

② 会厌管乎其上：儒门事亲作“会厌与喉，上下”。

以司开阖，掩其咽，其食下，不掩之，其喉错，必^①舌抵上腭，则会厌能闭其咽矣。四者相交为用，阙一则饮食废而死矣。此四者，乃气与食，出入之门户，最急之处。故难经言七冲门，而会厌之下为吸门，及其为病也，一言可了。一言者何？曰火。内经曰：一阴一阳结，谓之喉痹。王太仆注云：一阴者，手少阴君火，心主之脉气也；手少阳相火，三焦之脉气也；二火皆主脉，并络于喉，气热则内结，结甚则肿胀，肿胀甚则痹，痹甚而不通，则死矣。夫足少阴循喉咙，挟舌本，少阴上挟咽，此二者，诚是也。至于足阳明，下人迎，循喉咙，足太阴，挟咽，连舌本，手太阳循咽，下鬲，足厥阴循喉咙之后。此数经，皆言咽喉，独少阳不言咽喉，而内经言一阴一阳，谓之喉痹，何也？盖人读十二经，多不读灵枢经中^②别^③一篇，具载十一^④经之正。其文云：足少阳之正，绕脾入毛际，合于厥阴，别者入季胁^⑤间，循胸里属胆，散上之^⑥肝，贯心，以上挟颐，上^⑦颐颌^⑧，散于面，系目系，合少阳于外眦也。又手心主之正，别下^⑨三寸，入胸中，别属三焦，出循喉咙，出耳后，合少阳完骨之下，是手少阳三焦之气，与手心主少阴之气相合，而行于喉咙也。推十二经，惟足太阳别下项^⑩，其余皆凑于喉咙，然内经何为独言一阴一阳结，为喉痹？盖君相二火独胜，则热结正络，故痛且速也，余谓一言可了者，火是也。故十二经中，言噬乾嗑痛，咽肿颌肿，舌本强，皆君火为之也，惟喉痹急速，相火之所为也。夫君火者犹人火也，相火者，犹龙火也，人火焚木其势缓，龙火焚木其势速。内经之言喉痹，则咽与舌在其间耳！以其病同是火，故不分也。后之医者，各详其状，强立八名，曰单乳蛾、双乳蛾、单闭喉、双闭喉、子舌胀、木舌胀、缠喉风、走马喉闭。热气上行，结传于喉之两傍近外肿作，以其形似，是谓乳蛾；一为单，二为双也。其比乳蛾差小者，名闭喉。热结于舌下，复生

一小舌子，名曰子舌胀。热结于舌中，舌为之肿，名曰木舌胀；木者，强而不柔和也。热结于咽，头^⑪肿绕于外，且麻且痒，肿而大者，名曰缠喉风。喉痹暴发暴死者，名走马喉痹。此八种之名虽^⑫详，若不归之火，则相去远矣。其微者，可以咸软之，而大者，以辛散之。今之医者，皆有其药也，如薄荷、乌头、疆蚕、白矾、朴硝、铜碌之类也，至于走马喉痹，何待此乎？其生死人，反掌之间耳！其最不误人者，无如砭针出血，血出则病已。易曰：血去惕出，良以此夫。昔余以治一妇人，木舌胀，其舌满口，诸医^⑬不愈，余以铍针小而锐者砭之五七度肿减，三日方平，计所出血，几至盈斗。又治一男子缠喉风肿，表里皆作，药不能下，余以凉药灌于鼻中，下十余行，外以拔毒散傅之，阳起石烧赤，与伏龙肝各等分，细末之，日以新水扫百遍，三日热始退，肿始消。又尝治一贵妇喉痹，盖龙火也，虽用凉剂^⑭，而不可使冷服，为龙火宜以火逐之。人火者，烹饪之火是也。乃使曝于烈日之中，登于高堂之上，令侍婢携火炉，坐药铍于上，使药常极热，不至大沸，通口时时呷之，百余次，龙火自散。此法以热行寒，不为热病杆格故也。大抵治喉痹，用针出血，最为上策，但人畏针，委曲傍求，瞬息丧命。凡用针而有针创者，宜捣生姜一块，调以热白汤，时时呷之，则创口易合。铜人中亦有灸法，然痛微者可

① 掩其咽，其食下，不掩之，其喉错，必：儒门事亲作“食下则吸而掩，气上则呼而出，是以”。

② 中：儒门事亲同。灵枢经作“经”。

③ 别：儒门事亲此下有“十”字，灵枢经此下有“第十”二字。

④ 一：儒门事亲作“二”。

⑤ 胁：灵枢经经别第十一此下有“之”字。

⑥ 上之：儒门事亲作“之上”。

⑦ 上：儒门事亲作“咽，出”。

⑧ 颌：灵枢经经别第十一此下有“中”字。

⑨ 下：儒门事亲此下有“渊腋”二字。

⑩ 下项：儒门事亲作“项下”。

⑪ 头：儒门事亲作“项”。

⑫ 虽：儒门事亲作“难”。

⑬ 医：儒门事亲作“药”。

⑭ 剂：儒门事亲作“药”。

用，病速者，恐迟则杀人。故治喉痹之火，与救火同，不容少待。内经火郁发之，发谓发汗，然咽喉中岂能发汗？故出血者，乃发

汗之一端也。后之君子毋执小方，而曰吾药不动脏腑，又妙于出血，若幸遇小疾而获效，不幸遇大病而死矣，毋遗后悔可矣。

治病百法

喉 闭

夫男子妇人，喉闭肿痛不能言者，刺两

手大拇指^①爪甲角如韭叶，是少商穴，少商是肺金之井穴也，以铍针刺血出立愈。如不愈，以温白汤口中含漱，是以热导热也。

十形三寮

咽 喉 肿 塞

一妇人病咽喉肿塞，浆粥不下，数日肿不退，药既难下，针亦无功，戴人以当归、

荆芥、甘草煎，使热漱之，以冷水拔其两手，不及五六日，痛减肿消，饮食如故。咽喉之病甚急，不可妄用针药。

澹寮方

咽 喉

喉者，候也；咽者，咽也。咽接三管以通胃，故以致咽物，喉通五脏以系肺，故以之候气。气喉、谷喉，皎然明白。千金谓喉咙候脾胃，咽门候肝胆，未为至论，智者当以理推，岂可强存乎？人诸脏热则肿，寒则

缩，皆使喉闭，风燥亦然。五脏久咳则声嘶，声嘶者，喉破也，非咽门病，若咽肿则不能吞，乾则不能咽，多因饮啖辛热，或复呕吐咯伤咽系，乾枯之所致也，自与喉病不同。又有悬痈暴肿，闭塞喉咙，亦如喉闭状，但悬痈在上腭，俗谓之莺翁，又谓之鹅聚，俗语声讹，亦当备识之。

医方大成

咽 喉

咽喉者，为一身之总要，与胃相接，呼吸之所从出。若胸膈之间，蕴积热毒，致生风痰，壅滞不散，发而为咽喉之病，喉内生疮，或状如肉腐，为肿为痛，窒塞不通，吐

咽不下，甚者生出重舌，治之尤宜先去风痰，以通咽膈，然后解其热毒，迟则有不救之患。又有热毒冲于上腭而生疮，谓之悬痈，及腑寒亦得，令人咽闭，吞吐不利，临病须详审其证，施以治法。

^① 指：儒门事亲此下有“去”字。

圣济总录

咽喉统论

咽门者，胃气之道路，喉咙者，肺气之往来，一身之中，气之升降出入，莫急乎是。详考经络流注，则咽喉所系，非特肺胃为然，故孙思邈曰：应五脏六腑，往还神气，阴阳通塞之道也。人之气血，与天地相为流通，咽喉尤为出纳之要，故内经曰：喉主天气，

咽主地气。若藏热则咽门闭而气塞，若腑寒则咽门破而声嘶，以至肿痛，喉痹生疮。悬痛之属，与夫哽哽如有物，妨闷痛痒多涎唾，其证不一，不可概以实热为治。大牵^①热则通之，寒则补之，不热不寒，依经调之。汤剂荡涤之外，复有针刺等法，要皆急去之，不可缓，非若藏府积久之病，磨化调养，有非一朝一夕之功也。

永类铃方^②

杂病咽喉

夫喉以候气，咽以咽物。咽则通水谷，接三脘以通胃，喉有九节，通五脏以系肺。并行两异，气谷攸分。诸藏热则肿塞不通，腑寒则缩而哽，哽如有物，常欲痛痒多涎唾，皆使喉闭，风燥亦然。当先去风痰，次解热毒。

其脉出于肺气，右关阴阳俱实，沉为阴，浮为阳。

风热上壅，咽喉闭痛，或生口舌疮。和剂甘桔汤，依等分加荆芥，即济生三神散。如圣胜金錠、京黄汤、御院射香朱砂丸、本事利膈汤、济生泽雪散、澹寮牛蒡子汤、萧牧牛急证咽喉科。

喉痹不语，牙关紧急，痰壅及缠喉风。御院碧玉丸、三因玉钥匙、解毒雄黄丸、杨氏一字散、简易乌犀膏、济生二圣散、白矾散、御院如圣散、集成巴豆烟薰法。又井花水研牛黄灌之。

腑寒，咽门闭，不能咽。局方五香散、三因蜜附子、济生射干丸。

七情所感，胸中紧，咽喉中有块，如梅核破絮。局方四七汤，或去厚朴加桔梗枳实甘桔汤。

悬痛，在咽上垂肿。济生硼砂散，烧白矾一钱，盐花一两，为末点，绵裹箸头，蘸盐揩之。

糍糕噎死，气尚温者。用苕蒂背上拍打三下即下。夷坚志。

谷贼，谷芒铨刺属咽。乳香、硃砂、琥珀、松脂、蝎为丸，又细研马牙硝，绵裹半钱，并噙津化下。

马喉风，洪肿连颊，痹属喉。澹寮牛蒡子汤、济生射干丸。马啣铁一具，煎服。马鞭草，不见风，取一握，截去两头，绞汁服。

喉中发痈肿。白颈地龙十四条，捣烂涂喉外，赤小豆为末，醋调涂。荆柴木烧取沥，稍稍咽之差。

① 牵：圣济总录作“率”。

② 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

疮科通玄论

喉痹疮

夫喉痹疮者，风毒热盛，气血相凝，发于舌本之端，注在重楼之上，全身之户，荣卫偏胜有灾伤，百脉相通，一万三千五百

数。

风邪毒热盛，闭塞不能通。歌曰：风热上攻咽喉痛，血凝舌本必成疮，堵塞重楼生踵殢，医工谨意细消详。

先服凉药，洗心疏利，上清吹喉散吹之。

经验秘方

咽喉论

夫喉主候气，咽主咽物，咽接三脘以通胃，喉通五藏以系肺。所谓咽喉者，以愚观之，喉在前，咽在后，且于字义，亦自可见。喉字从俟，俟者，候也，人之出入于门者，必有所候以自达，故自内出者，喉达之于外，自外入者，喉达之于内，呼者因阳出，吸者随阴入，正如治家鞴以鼓，故喉字从俟；咽字从因，因物而后咽焉，故咽字从因，气谷攸分，皎然明白。或有为水喉、谷喉之说者，谬也，借使喉果有二，水与食同咽，岂能就中遽分为二歧而入耶？或有为喉咙候脾胃，咽

门候肝胆之说者，亦非智者之论。当以理推，诸藏热则肿，寒则缩，皆使喉闭，风燥亦然。五脏久咳则声嘶，嘶者，喉破也，非干咽门也。咽肿不能咽，咽乾不能咽，多因饮啖辛热，或复呕吐咯伤，致咽系乾枯之所为也，与喉门自别。又有悬痈暴肿，闭塞喉咙，亦如喉闭，但悬痈在上腭，俗谓之莺翁、鹅聚者是也。马喉闭者，喉连颊肿，气吐而数，狗咽喉者，状似喉痹，气塞不通，尸虫食咽，则咽生疮而痒痛，谷贼生喉，则气在喉而肿结，或为风邪所客则喉痛，或为风毒所结则咽肿，其证不一。

施圆端效方

咽喉

夫咽喉者，全身之户牖，生命之要门，荣卫和平，升降道泰；阴阳偏胜，气血稽凝，

热毒攻上，咽隘喉壅，痛闷生疮，肿延堵闭，气息难通，水药不下；若不急治，夭在朝夕。经曰：五脏气争，九窍不通，六府不和，留结为痈，行散结治使先锋。

神巧万全方

咽喉方论

夫咽喉者，气之门户也。若脏腑热，则

上薰于咽喉，或肿或疼，或痹或塞，其候不一，故曰诸候，医者观其方之所主而用之。

玉机微义

喉痹门

论喉痹为火热所致

原病式曰：喉痹，痹不仁也，俗作闭，由闭塞也。火主肿胀，故热客上焦，而咽嗑肿胀也。

子和曰：内经云，一阴一阳结，谓之喉痹。王太仆曰：一阴者，手少阴君火，心主之脉气也云云。若幸遇小疾而获效，不幸遇大病而死矣，毋遗后悔可也。详见儒门事亲。

论喉痹为伤寒所致

庞氏曰：经云伏气之病，古方谓之肾伤寒，谓非时有暴寒中人，伏毒气于少阴经，始衰不病，旬月乃发，脉微弱，法当咽痛似伤，非喉痹之病，次必下利。

谨按：少阴伤寒一二日，病乃不自太阳传也，因是经不足，而卒中寒，寒邪抑郁，内格阳气为热，上行于咽门经会之处，寒热相搏而痛，或成喉痹。为医不察脉证虚实，即用寒凉之剂攻治，卒致殒没，而患者自谓其分，呜呼冤哉！殊不察少阴病咽痛，及生疮不能言，声不出者，用甘苦辛温，制其标病，以通咽嗑，至若伤寒伏气内发，咽痛兼下利

清谷，里寒外热，面赤脉微，三者用辛热之药攻其本病，以顺阴阳，利止则水升火降，而咽痛自无也。此非杂病一阴一阳结为喉痹之比，而不可妄施针砭，及寒凉之药。且夫火热之动，为病急速，子和论治已详。然伤寒伏气为病，咽痛或肿，本阴寒厥甚，逼热上行，其喉为痹，逼热下行，必便脓血，此标热而本寒也，仲景自有治例，故子和略之。若是则火热喉痹肿甚者，急用药吹点，或刺少商、合谷、丰隆、涌泉、关冲等穴，以解脉络之结，轻者内与甘辛凉剂，降火制其标本，亦不可使用苦寒之药攻治，倘有内寒格热为病，吾恐反增有势矣。

论喉痹为痰饮所致 详见咳嗽门痰饮。

论喉痹为气逆所致 详见诸气门。

论喉闭为风燥所因

陈无择云：风燥皆使喉痹，咽肿则不能吞，乾则不能咽，多因饮啖辛热，或复呕吐略伤，致咽系乾枯之所为也，与喉门自别。又有悬门暴肿，闭塞喉咙，亦如喉闭，但悬痛在上腭，俗谓莺翁，又谓之鹅聚，俗语声讹，不可不备识。

千金方

喉病

小续命汤^①加杏仁一两，三因方、经验秘方去皮尖，七箇，煎。治卒喉痹不得语。方见诸风门。

乌鬚膏：喉咙者，脾胃之候。若藏热，喉则肿塞，神气不通服之。

生乌鬚十两 升麻三两 羚羊角 通草 芍药各二两 薔薇根切，一升 生地黄切，五合 猪脂二斤 艾叶六铢，生者尤佳

右九味咬咀，绵裹，苦酒一升，淹浸一

宿，内猪脂中，微火煎取苦酒尽，膏不鸣为度，去滓，薄绵裹膏，似大杏仁，内喉中，细细吞之。

治喉肿痛，风毒冲心胸方：

豉一升半 犀角 射干 杏仁 甘草各二两 芍药三两 梔子七枚 升麻四两 羚羊角一两半

右九味咬咀，以水九升，煮取三升，去滓，内豉，煮一沸，分三服。 圣济总录

^① 小续命汤：方见本书卷十四诸风门二。

治咽喉肿痛，风毒冲心胸，犀角汤方：犀角镑 杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒 甘草炙，锉 射干各一两 羚羊角镑，三分 芍药一两半 梔子仁四枚 升麻二两 右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，下豉二十粒，再煎一二沸，去滓温服。

治风毒咽水不下，及瘰癧肿方：

升麻 芍药各四两 射干 杏仁 枫香 葛根 麻黄各三两 甘草二两

右八味咬咀，以水八升，煮取二升半，分三服。

又方：水服葇荑子末两钱匕，神良。

治喉痹方：

荆沥，稍稍咽之。

又方：烧牛角末，酒服之。卫生易简方治急喉痹，水米不下，气息难出，用牛角烧透为末，每服二三钱，酒调下。

又方：腊月猪尾，烧末，水服之。

又方：经验秘方、简奇方急喉闭。含鸡屎白。

又方：熬杏仁令黑，含或末服之。

又方：巴豆去皮，针线穿，咽入牵出。

又方：预备百要方喉闭饮食不通，欲死方。马薊子半升，水二升，煮取一升半，服之。

又方：煮桃皮汁三升，服之。

又方：烧荆汁服之。又水三升煮荆一握，取一升，分三服。

又方：刺手小指爪文中，出三大豆许血，左右刺，皆须慎酒面毒物。千金翼方同。

治喉痹及毒气方：桔梗二两，水三升，煮取一升，顿服之。经验良方、卫生易简方同。

又方：生姜二斤，捣取汁，蜜五合，微火煎相和，服一合，日五。

又方：附子一枚，破作大片，蜜涂炙令黄，含咽汁，千金翼方须臾含之。甘尽更涂炙，如前法。三因方蜜附子：治腑寒，咽门闭，不能咽，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义、卫生易简方作吞吐不利。大附子炙，去皮脐 右切作大片，蜜涂炙令黄，含咽津，甘味尽，更涂炙用。诸方更以附子片涂蜜炙用。

朱氏集验方独附煎：治腑寒咽闭，六脉微弱。附子一只，切成片 右用蜜炙黄，咽甘味下，须详脉，方可用。

又方：剥大蒜塞耳鼻，日二易。

治喉痹卒不得语方：浓煮桂汁，服一升，经验秘方一盞。亦可末桂著舌下，渐咽之，良。

又方：煮大豆汁含之，备预百要方同。无豆，用豉亦佳。

又方：以酒五合，和人乳汁半升，分二服。

又方：烧炊箬作灰，三指撮，水服之。

又方：芥子末水和薄之，乾则易。

又方：商陆苦酒熬令浓，热傅之。

又方：末桂心如枣核大，绵裹，著舌下须臾破。

治喉卒肿，不下食方：以韭神巧万全方薤子一把，捣熬薄之。琐碎录、经验秘方热贴项下喉。上冷则易。千金翼方同。圣惠方治咽喉卒生痛肿，饮食不通方：右以韭一把，捣熬，乘热以熨肿上，冷复易之，以醋和涂亦佳。经验良方治卒喉肿，垂死能救疗。右韭一把，捣贴项喉上，频换之，或用米醋吞。

又方：含上好醋，口舌有疮亦佳。千金翼方、琐碎录、经验秘方同。

治悬痈乘^①热暴肿长方：三因方、简易方名乾姜散。乾姜、半夏三因方、简易方汤洗去滑。等分末，以少少著舌上。三因方此下云，咽津。简易方著舌下。圣惠方治悬痈神巧万全方作喉膈 肿痛，咽中生唾肉，及舌肿方：乾姜炮裂，锉 半夏汤洗七遍去滑 右件药等分，捣细罗为散，先开口以铁针刺破，血出后，用药少许涂之，神效。若痒时，以生姜汁解之。圣济总录治悬痈肿，生息肉，乾姜散方：乾姜炮裂 半夏汤洗七遍。各一分 右二味，捣罗为散，盐豉和，涂所患处。

又方：盐末，以箸头张口柱之，日五。

① 乘：备急千金要方作“咽”。

千金翼方 此下自缩。三因方 日五六次。 千金月令主卒
喉中生肉方： 右以绵裹箸头，柱盐揩，日六
七易。 圣惠方治悬痛神巧万全方作喉麻。 肿卒
长数寸，喉咙内食不下方： 右以绵裹箸头，
搥盐揩之，如此二七遍效。圣济总录点之，日六七次。

治悬痛，咽中生息肉，舌肿方： 日初
出时，向日张口，使妇人用左裙裾柱其头上
七下瘥。

又方： 羊蹄草煮取汁，口含之。圣惠方
煮汁，热含冷吐，良。圣济总录此下云：或以盐豉和涂之。

又方： 盐豉和涂之。圣济总录等分，涂患处，
日三五次。

又方： 取四五岁小儿尿，合盐含之。

凡喉痹深三因方作洪。 肿连颊，圣惠方此下有
壮热二字。吐气数者，名马喉痹。治之方：
马衔一具，水二升，煮取一升，圣惠方一盞半。
分三服。圣济总录细细含咽。经验秘方、经验良方水三盞，
煮一盞，温服。

又方： 毡中苍耳圣惠方苍耳子。三七枚，
烧末，水服之。

又方： 马鞭草根一握，勿中风，截去
两头，捣取汁服。圣惠方、圣济总录、经验秘方、卫生易
简方同。三因方马鞭草根，右捣自然汁，每服
咽一合许。

又方： 烧谷奴灰酒服之，立破。圣惠方，
以酒调服一钱，立效。

母姜酒： 咽门者，肝胆之候。若藏热，
咽门则闭而气塞；若腑寒，咽门则破而声嘶，
此证宜服之。

母姜汁二升 酥 牛髓 油各一升 桂心
秦椒各一两 防风一两半 芎藭 独活各一两六铢

右九味为末，内姜汁中，煎取相淹濡，下
髓酥油等令调，微火三上三下煎，平旦，温清
酒一升，下二合膏，即细细吞之，日三夜一。

又方：

丹参 升麻 雄黄 杏仁 鬼臼 甘草
射干各一两 麝香半两

右八味为末，以蜜丸，如梧子，饮下一
丸，加至五丸，日三，酒服亦佳。咽痛失声

不利，用之良。

治咽伤语声不彻方：

酒 酥各一升 乾姜二两半，末 通草 桂心
石菖蒲各二两^①

右六味，合和，服一匕，日三。

又方：

酒 酥各一升 乾姜末十两

右三味，以酒二合，酥一匕，姜末二匕，
相和服，日三，食后服，亦治肺痛。

治哑塞咳嗽方： 圣济总录名杏仁丸。

桂心六铢 总录桂去粗皮一分 杏仁十八铢 总录汤
浸，去皮尖双仁，炒三分，研

右二味为末，蜜丸，如杏仁大，含之，
总录每服含化一丸，细细咽津。细细咽汁，日夜勿绝。
肘后方人患卒瘕，取杏仁三分，去皮尖，
熬，别杵桂一分，和如泥，取李核大，绵裹
含，细细咽之，日五夜三。

治咽痛逆气不能食方：

麻子一升，熬令黑，以酒一升，淋取汁，
空心，一服一升，渐至二升，多汗好覆，勿
触风冷。此方兼理产妇及丈夫中风，如角弓
反张，口噤不开，大验，与紫汤气力同。

治卒咽痛方： 悬木枸烧末，水服方寸匕，
日三。

又方： 烧炊箠^②一枚，浆水服方寸匕。

治卒风咽肿面肿方：

杏仁末和鸡子黄，更捣傅上，乾复易之
七八度。若肿汁出，煮醋和伏龙肝傅，乾更
易之。 圣济总录治风热毒气攻咽喉，卒
肿痛，头面肿，涂傅方： 杏仁汤浸，去皮尖双仁，
半两 鸡子一枚，去壳 右二味，同研匀，傅肿处，
即消。若浓黄汁出者，醋调伏龙肝涂之。

治尸咽方： 烧履鼻绳为灰，暖水服之。
圣济总录治尸咽喉中痛痒，如得蛊毒方：故鞋
鼻绳右一味，烧作灰，每服一钱匕，温水调服。

又方： 烧麻子脂服之。 圣济总录
治尸咽喉中痛痒，如得蛊毒方：麻子 右一

① 两：备急千金要方此下有“末”字。

② 箠：备急千金要方作“箠”。

味烧取脂，酒调一钱匕，服之差。

治咽喉不利下气方：

射干 杏仁 人参 附子 桂心各一两

右五味末，蜜丸如指大，含一丸，稍稍咽之，令药味相接。

治咽喉中痛痒，圣惠方、圣济总录治尸咽喉痛痒。

吐之不出，咽之不入，似得蛊毒方：含生姜五十日，瘥。圣惠方右常含生姜差。

神巧万全方同。总录生姜如半枣大，含化咽津液，以差为度。

又方：以青布裹麻黄，烧，以竹筒盛，圣惠方作引。烟熏烟^①中。圣济总录同。

凡疗病皆以其类，至如治哽之法，岂宜以鸬鹚主骨哽，狸虎治鱼哽耶？至于竹箴、薤白、嚼^②筋绵蜜等事，及^③可通为诸哽用耳。

治诸哽方：圣惠方 治鱼骨哽在喉中，众法不出方。

取鹿筋渍之令濡，圣惠方牛筋水浸之，细擘。合而索^④之，大如弹丸，以线系之，持筋端吞之入喉，推至哽处，徐徐引之，哽著筋出。备预百要方同。

又方：作竹箴，刮令滑净，绵裹，内咽中，令至哽处，可进退引之，哽即随出。备预百要方同。

又方：用绵二两，以蜜煎，使热，的的尔从外薄哽所在处，灼瓠以熨绵上，若故未出，复煮一段绵，以代前用者，并以皂荚屑，少吹鼻中，使得嚏哽出。肘后方云：治哽百日不出者。

又方：煮薤白，令半熟，小嚼之，以线系薤中央，捉线吞薤下喉，至哽处牵引，哽即出矣。圣惠方、肘后方、备预百要方同。三因方蜜绵薤白，通治诸哽：煮薤白令半熟，以线系定，手捉线，少嚼薤白咽之，度薤至哽处，数牵引，哽即出矣。一法：绵一小块，以蜜煮，用如食薤法。得效方、经验良方同。

治哽咽方：

以虎骨末，若狸骨，服方寸匕。圣

惠方治鱼骨哽在喉中，众法不出方：右以虎骨，肘后方为末，水服方寸匕。或狸骨，捣细罗为散，以水调一钱服之，圣济总录治诸兽骨哽，虎骨散方：虎骨，右一味，捣研细，每服一钱匕，水调下。狸骨亦得。

又方：瞿麦末，服方寸匕。圣惠方治鱼骨哽在喉中，众法不出方：右以蓬麦为末，水调一钱，卫生易简方方寸匕。服之。

治鱼骨哽方：

鸬鹚屎，服方寸匕。神巧万全方同。圣惠方治鱼骨哽在喉中，众法不出方：右以鸬鹚粪，水调，涂咽喉外，即出。备预百要方同。

又方：口称鸬鹚鸬鹚则下。神巧万全方、肘后方、经验秘方同。备预百要方咒曰：鸬鹚四十九遍，又差为度。

又方：服橘皮汤，神巧万全方、经验秘方、简奇方同。千金月令熟嚼橘皮，咽之。圣惠方右常含橘皮，即下。

又方：服沙糖水。神巧万全方同。

又方：烧鱼网灰，服方寸匕。圣惠方、神巧万全方水调一钱，服之。备预百要方灰水和服之。必效方云：取鱼网覆头，立下。经验秘方、圣惠方、简奇方同。

治骨哽在喉，众治不出方：

取枳糖，丸如鸡子黄大，吞之，不去更吞，渐大作丸，可至十丸止。千金月令、圣惠方、肘后方、卫生易简方、备预百要方同。卫生十全方治鱼骨哽入喉中，及误吞铜铁，皆可用。软饴一块，如鸡子大，嚼破，成块咽之，不出再咽，即差。瑞竹堂方同。经验秘方软饴糖食之即下。简奇方同。寿域神方用饴糖，再熬化，丸如鸡子黄大，微嚼，猛咽吞之，不下，再作大丸吞妙。

又方：烧虎狼屎服之。圣惠方右以虎粪，或狼粪，烧灰细研，以水调一钱服之。神巧万全方同。

① 烟：备急千金要方作“咽”。

② 嚼：备急千金要方作“爵”。

③ 及：备急千金要方作“乃”。

④ 索：备急千金要方作“纂”。

又方：吞猪膏，如鸡子，圣惠方鸡子黄大。圣济总录杏核大。不噎，更吞，噎止。

治食中吞发，咽不去，绕喉方：

取乱发烧末，酒服一钱匕。千金月令右取梳下发，烧作灰，服方寸匕。肘后方同。圣惠方治食中发，咽不下方：右以乱发烧灰，细研，以粥饮调一钱，服之。寿域神方取自己头发烧灰为末，白汤调服方寸匕。圣济总录治食中发，不下绕喉，血余散方：乱发一团烧灰。右一味，研为细散，每服一钱匕，粥饮调下。

治吞钱方：

艾蒿五两，肘后方、寿域神方一把。以水五升，煮取一升，顿服之，即下。圣惠方以水五大盏，煎至一大盏半，去滓，分二服，即下。

又方：服蜜二升，即出。肘后方三升。

又方：末火炭，酒服方寸匕。圣惠方一钱。水服亦得。千金月令主吞钱及诸铁物方：右服炭屑方寸匕，以下为度。肘后方同。卫生十全方治口中误吞钱，及铜铁等物，用木炭皮，不拘多少，为末，每服二钱，浓米饮调下，不过三四服，即裹钱铁自大便中出，甚效。经验秘方误吞针、钉、叫子、鱼骨，杂物。木炭研为细末，每服一钱，冷水调下，频服，自然裹于大便中出。简奇方同。寿域神方误吞钉及箭、金针、钱铁等物，烧火炭末，服方寸匕，即出。又服蜜三升，即出。卫生易简方治误吞钱、金、银、钗、钁，用炭烧红，急捣为末，煎汤呷立效。

治吞金银钁及钗方：

白糖二斤，一顿渐渐食之，多食益佳。

肘后方疗误吞钱，取饴糖一斤，渐渐尽食之，钁及钗便出。寿域神方、卫生易简方同。

又方：吞水银一两，再服之。圣惠方右以水银半两，吞之，再服即出。肘后方、寿域神方同。

误吞钁及指环方：

烧雁毛二七枚，末服之，圣惠方细研，以水调服之。鹅羽亦得。肘后方烧鹅羽数枚，末饮之。寿域神方白汤调服妙。

误吞钗方：曝韭肘后方作薤，卫生易简方薤白。令萎，蒸熟勿切，食一束，即出。或生麦叶筋缕，如韭法，皆可用，但力意多食自消。圣惠方同。

误吞铜铁而哽者方：圣惠方治误吞珠及钱而哽者方。

烧铜弩牙令赤，内酒肘后方作水。中饮之，立愈。圣济总录与圣惠方同。

误吞钉针及箭镞等方：但多食脂肥肉令饱，自裹出。圣惠方同。圣济总录肥猪脂肉不以多少。右一味，煮令熟软，恣意饱食，即下。琐碎录误吞针、钉、叫子、鱼骨，杂物，多食肥羊脂肉，及诸肥肉，自然裹出。肘后方、经验秘方、寿域神方、简奇方同。急救仙方误吞针，多食猪羊肥肉，自泻出。卫生易简方同。

治误吞针方：

取悬针磁石末，饮服方寸匕，即下。古今录验云：今吞针在喉中，而服磁石末入腹，若含磁石口中，或吸针出耳。圣惠方右以上好磁石，如小弹子大，急救仙方、卫生易简方一块。含之。仙方、易简方呵之。即出。圣济总录同。

千金月令

主喉痹方：

右以马蔺根，和少水捣取汁服。圣济总录治咽喉闭塞不通方：马蔺根不拘多少右一味，捣取自然汁，热暖三合服，即通。

又含升麻咽汁。经验秘方、备预百要方、简奇方同。卫生易简方治喉痹肿，用升麻銼含之。

又捣艾封之。圣惠方治咽喉下利，肿塞，气道不通，宜用此方：右以生艾叶捣烂，傅肿上，随手即消，冬月，以熟艾和水捣汁涂之，亦佳。备预百要方青艾茎叶一握，捣和醋傅外，冬月用乾艾。□□□出外即差。

主误食物落鼻中，及上入脑不出方：
右取羊脂内鼻中，以气缩取脂，脂消，物随出之。

又吹皂荚末取嚏。

疗喉闭及骨鲠方：

右以腊月取青鱼胆，阴乾，如患此及著骨鲠，即以胆少许，口中含，咽津即愈。

海上仙方

咽 喉

咽喉闭塞不堪言，盐梅硼砂二味全，一处和调如枣大，口中噙下免灾愆。

咽喉急取芦都根，好酒调来一处煎，竹筒嚙入喉中去，要交其骨自安然。

双 蛾

牛膝山根自然汁，男左女右鼻中吹，先

用水搦成药了，酒调下服病皆除。

骨 鲠

骨鲠难医叫苦天，金莺根用米醋煎，入喉莫沾牙齿上，骨出时下遇神仙。

骨鲠砂仁甘草停，若无只用野苳根，金凤花子连根用，单用有效泻救人。

圣 惠 方

治咽喉闭塞不通诸方

夫咽喉者，气之流行，通于上下，五脏六腑，呼吸之道路。若脏腑充实，脾肺壅滞，风邪热毒，积蓄在内，搏于经络，攻于上焦，则气道否涩，不得宣畅，故令咽喉闭塞不通也。

治咽喉闭塞不通，疼痛，饮食不得，宜服川升麻散方：

川升麻_{半两} 络石_{一两} 当归_{半两} 射干_{半两}
犀角屑_{半两} 甘草_{半两}，炙微赤，锉 杏仁_{半两}，汤浸，
去皮尖双仁，麸炒微黄 木通_{半两}，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服^①。

治咽喉闭塞不通，含化射干丸方：

射干_{一两} 川升麻_{一两} 豆豉_{半两} 芎藭_{半两}
杏仁_{半两}，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草_{半两}，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如半枣大，每日四五度，以新绵裹一丸，含咽津。

治咽喉闭塞不通，含咽犀角丸方：

犀角屑_{半两} 羚羊角屑_{半两} 川升麻_{半两} 生
乾地黄_{半两} 黄耆_{半两}，锉 甘草_{半两}，炙微赤，锉
马兜铃根_{半两} 马牙消_{一两}

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如楝实大，每日四五度，以薄绵裹一丸，咽津。

又方：

牛蒡子_{半两} 马牙消_{半两} 甘草_{半两}，生，锉
右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如半枣大，日四五度，以新绵裹一丸，含咽津。

治咽喉闭塞疼痛，宜服龙脑散方：

龙脑_{一分} 石膏_{二两}，细研，水飞过 滑石_{半两}
朱砂_{一分} 硼砂_{一分}

右件药，都细研为散，每服不计时候，以新汲水调下半钱，绵裹含，咽津亦得。

治咽喉塞闭，附子散方：

附子_{一颗}，炮裂去皮脐，切四片，涂蜜炙令^②黄 马蔺
子_{一两} 牛蒡子_{一两}

① 服：太平圣惠方此下有“之”字。

② 令：太平圣惠方此下有“微”字。

右件药，捣细罗为散，每服以温水调下一钱，日四五服。

治咽喉闭塞，津液不通，宜服升麻丸方：

川升麻^{半两} 马蔺子^{一分} 白矾^{一分} 马牙硝^{一分} 玄参^{一分}

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如楝子大，用薄绵裹，常含一丸，咽津。

治咽喉闭塞肿闷，宜点皂荚煎方：

皂荚^{七挺，不蛀者} 四字古钱^{二十文} 寻^①麻根^{一大握} 天剑根^{一握，洗净} 白兰刺根^{一大握} 硝石^{一两，细研} 白盐^{一两} 礞^②砂^{一两，细研}

右件药，先以皂荚槌碎，以水三^③升，浸一宿，熟绞滤过，以煎诸草根及古钱至一升，滤去滓，却下硝石等末，煎待汁稍稠，便入汤一两，更煎，候如稀汤，放冷，以箸头及鸡翎，频频点于咽门肿处。

治咽喉闭不通，圣济总录治尸咽喉疼痛。蛇脱皮散方：

蛇脱皮^{一分} 白梅肉^{一分，微炒} 牛蒡子^{半两} 甘草^{一分，生用}

右件药，捣细罗为散，每用绵裹一钱，汤浸少时，含咽津。神巧万全方同。

又方：

礞^④砂 马牙硝^{等分}

右件药，细研令匀，用铜箸头，于水中蘸令湿，搨药末，点于咽喉中。神巧万全方同。

又方：

射干^{二两} 当归^{一两}

右件药，细锉，以水二大盏，煎至一大盏，去滓，细含咽之。

又方：

马蔺子^{⑤二⑥}两 蔓荆子^{一两}

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以暖水调下一钱。

又方：

赤马粪汁^{一合} 生姜汁^{一合} 童子小便^{一合}

右件药相和，搅令匀，徐徐灌入喉中，即立通。

治咽喉闭塞不通，须臾欲死，宜服此方：

右取马蔺根汁饮之，若无煎，刷汁亦得。

又方：

右取红蓝花，捣绞取汁一升，渐渐服，以差为度，寿域神方同。如冬月无湿花，可浸乾者，浓绞取汁，如前服之。卫生易简方同。圣济总录红蓝花不拘多少 右一味，捣取自然汁，每服三合，旋旋咽下，无生花，以乾者浸，搅浓汁温服亦通。

又方：

消石^{一两}

右研令细，以绵裹如枣核大，塞鼻中，患左边塞右边，右亦如之。重者须臾即脓血出，轻者便自消。

又方：

右以葛根烧为灰，细研，每服以水调下二钱。

治咽喉闭塞及噎，汤水下难，宜服此方：牛涎一大盏，入少许盐，搅和顿服，立差。

治咽喉闭塞不通甚者，宜用此方：

巴豆^{一枚，去大皮} 神巧万全方去皮膜

右钻中心，绵裹，令有出气处，内于鼻中，随肿^⑦左右时时吸气令入喉中，立效。锁碎录巴豆一个，去皮尖，火上炙热，用纸裹塞鼻。朱氏集验方巴豆二三粒，去壳捶碎，右摊纸上，卷作卷，插入鼻，一头以火烧，借气即通。医方大成治咽喉牙关紧闭，用巴豆去壳，以纸包巴豆肉，用竹管压出巴豆油在纸上，以此纸作捻子点灯，吹灭，以烟薰入鼻中，即时口鼻涎流，牙关开矣。医方集成、南北经验方、袖珍方同。永类铃方云：一方用热烟刺入口内，即出涎或瘀血。寿域神方用巴豆去壳，不拘多少，以皮纸裹，捶破，压令油渗纸上，去豆收纸，遇有患者，以纸作捻，用

① 寻：太平圣惠方作“尊”。

② 礞：太平圣惠方作“礞”。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

④ 礞：太平圣惠方作“礞”。

⑤ 子：太平圣惠方作“花”。

⑥ 二：太平圣惠方作“一”。

⑦ 肿：太平圣惠方作“时”。

火点著，有焰起，吹灭，带火刺喉内肿处，病势重者，再刺之，有痰出，或血出即愈。如口禁不开，以此药一团，安瓶中烧，薰两鼻孔内，鼻涕即便口开。卫生易简方同。简奇方喉闭，以纸裹巴豆一筒，切作两截，塞鼻孔，出血即愈。

又方：

芥子^三两

右捣细罗为散，以水蜜调为膏，涂于外喉下脇之，乾即易之。神巧万全方同。

又方：

右取无揔子皮半两，含之，微微咽汁，即立差。

治咽喉闭塞肿痛，水米不通方：

右取蜗牛虫一枚，绵裹，水浸含之，须臾便通。

又方：

右取蛇脱皮一条，瓶子内，缓火烧令烟出，即以笔管引烟入喉中薰之，差。备预百要方同。琐碎录喉闭、缠喉风，蛇退皮，烧作灰，每用一钱，以竹筒子吹入喉内。寿域神方咽喉闭塞，用蛇脱一条，无问大小，用磁器内烧过存性，研末，将芦管吹入喉内少许，不过三次，其喉自开，妙。

又方：经验良方治急喉风、喉闭、缠喉风。蛇退皮一寸，裹白梅肉，良方白梅一枚。含咽津。

又方：马勃，浓煎汁灌之即通。朱氏集验方同。

又方：白矾如棋子大，含之，须臾便通。

治咽喉闭塞，喘息不通，须臾欲绝方：

右以地龙一条，烂研，内鸡子白相和，搅令匀，便泻入口，即通。

又方：

右以猪牙皂荚三挺，涂酥炙令黄，捣罗为末，每服以蜜水调下半钱。

又方：蛭螬二枚，研绞取汁，点于喉中，即开。

治喉闭垂命不辨人方：

右以铜黄，如杏核大，以热汤研化，灌之立愈。

治咽喉肿痛诸方

夫咽喉者，为脾胃之候，气所上下。脾胃有热，则热气上冲，致咽喉肿痛。夫生肿痛者，皆挟热所为也。若风毒结于喉间，其热盛则肿塞不通，而水浆不入，便能杀人，藏腑气微，热气上冲，咽喉亦能肿痛，若不早治，即渐至闭塞也。

治咽喉肿痛结毒，气冲其胸心，宜服桔梗散方：

桔梗一两，去芦头 犀角屑一两 羚羊角屑一两 赤芍药一两 川升麻二两 梔子仁一两 甘草一两，炙微赤，锉 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咽喉肿痛，热毒气在于胸心，及一切风热，宜服络石散方：

络石一两半 木通一两，锉 川升麻一两 射干一两 犀角屑一两 玄参一两 梔子仁半两 桔梗一两半，去芦头 赤芍药一两 马牙硝二两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入青竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咽喉肿痛，诸恶气结塞，宜服五香散方：

沉香一两 木香一两 鸡舌香一两 薰陆香一两 卫生易简方各半钱 麝香三分，细研 卫生易简方一分，别研

右件药，捣细罗为散，入麝香研令匀，每服二钱，以水一中盏，煎至六分，不计时候，温服。和剂局方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

治咽喉肿痛，风热上攻胸膈，心神烦热，宜服铅霜散方：

铅霜一分，细研 磁药一两，细研 马牙硝一两，细研 龙脑一分，细研 羚羊角屑一两 黄耆一两，锉 黄芩二两 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，都研令匀，每服不计时候，以冷水调下一钱。

治咽喉肿痛，热毒在肺脾，上焦壅滞，心神烦闷，宜服含化升麻丸方：

川升麻^①一两 川大黄一分，锉，微炒 玄参一分 甘草半两，炙微赤，锉 射干一分 马牙硝三分 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜蜡和丸，如杏核大，每服以绵裹一丸，含咽津，日五六服。

治咽喉肿痛，祛热毒，利胸膈，地黄煎方：

生地黄一斤，研取汁 白蜜五两 马牙硝三两，细研

右件药，先将地黄汁、蜜，入于石锅内，慢火熬成膏，去却火，次下马牙硝，搅令匀，用瓷合盛，不计时候，抄一杏核大，含咽津，冷水调下亦得。

治咽喉肿痛，立效龙脑丸方：

龙脑一分 白药一两，捣罗为末

右件药，同研令匀，炼蜜和丸，如鸡头实大，常含一丸，咽津。

治咽喉肿痛，咽物不得方：圣济总录名蛇脱散。

蛇蛻皮一条，烧令烟尽 马勃一分

右件药，细研为散，以绵裹一钱，含咽津。

治咽喉卒肿，不下食方：

白颈地龙二十^②枚 神巧万全方二七枚

右烂捣，涂于喉外，以帛系之。琐碎录同，

圣济总录兼治痈发喉中。

又方：

右取牛蒡子，捣碎，以绵裹二钱，热水浸过，含咽津，立差。神巧万全方同。

又方：

右取地龙一条，著盐淹，令化为水，取蜜少许，调匀服之。

又方：

右取鲛鱼胆，滴入喉中，如喉咙痛，以胆涂喉咙外肿痛处，极妙。

又方：

右取马牙硝细研，以竹筒子吹入喉中，立差。

治喉痹诸方

夫喉痹者，为喉里肿塞痹痛，水浆不得入也。人阴阳之气，出于肺，循喉咙而上下也。风毒客于喉间，气结蕴而生热，故喉肿塞而痹痛也，其脉沉者为阴，浮者为阳，若右手关上，脉阴阳俱实者，是喉痹之候也。亦令人壮热而恶寒，若七八日不治，则必至危殆也。

治喉痹，心胸气闷，咽喉妨塞不通，宜服木通散方：

木通二两，锉 赤茯苓二两 羚羊角屑一两半 川升麻一两半 马蔺根一两 川大黄一两半，锉碎，微炒 川芒消二两 前胡二两，去芦头 桑根白皮二两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治喉痹气隔，胸满咽肿，宜服犀角散方：

犀角屑一两 射干一两半 马蔺根一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 马牙硝一两半 甘草一两，生用

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候，稍温含咽。

治喉痹肿痛，饮食不下，宜服此方：

桔梗一两，去芦头 甘草一两，生用

右件药，都锉，以水二大盏，煎至一大盏，去滓，分为二服，服后有脓出即消。琐碎录喉闭，用桔梗、甘草各一两，锉，用水五盏，煎数沸服，有脓出即愈。山居四要咽喉痛，用桔梗、甘草煎汤，徐徐呷。卫生易简方同。 备预百要方喉闭，饮食不通，欲死方：桔梗二两，甘草一两，粗末，水三升，煮取一升，顿服，兼治马喉痹。马项长，故凡痹在项内不见处，深肿连颊，壮热吐气数者是也。

① 两：太平圣惠方作“分”。

② 十：太平圣惠方作“七”。

治喉痹，咽喉肿痛，上焦风热，痰唾不利，宜服此方：

川升麻一两半 射干三分 白药三分 络石一两 白矾灰半两 甘草一两，生锉 黄药一两 天竹黄二两，细研 马牙硝二两，细研

右件药，捣细罗为散，同研令匀，每服以新绵裹二钱，含咽津。

又方：

乌蛇皮一分，烧灰 白梅一分，微炒 甘草一分，生锉 桂心半分

右件药，捣细罗为散，每服以新绵裹二钱，含咽津，立通。

又方：

白矾灰一两 白附子一两，炮裂

右件药，捣细罗为散，涂在舌上，勿咽津，有涎即吐之。 圣济总录白矾烧令汁枯，炒 白附子捣末。各等分 右二味，研令匀，涂在舌上，咽津。

又方：圣济总录治缠喉风。

白僵蚕一分，微炒 玄参一分 白矾灰一分 总录研。各一钱 甘草一分，炙微赤，锉 总录半钱

右件药，捣罗为末，用鲛鱼胆和丸，如小豆大，每服以冷姜汤下十丸，日三四服。

治喉痹气闷，白矾散方：

白矾半两 硼砂半两 马牙硝半两

右件药，于瓷合子内盛，用盐泥固济，候乾，以炭火断^①令通赤，取出细研，用纸两重，匀摊，置于湿地上，以物盖之一宿，出火毒后，再细研为散，每服半钱，内于竹管中，吹入喉内，须臾即通。如是咽门肿，只以篦子抄药，点于肿处，咽津即差。

治喉痹气欲绝，马牙硝散方：

马牙硝 硝石 硼砂以上各半两

右件药，以瓷瓶子内盛，用盐泥固济，候乾，以慢火断^②成汁，良久取出，候冷，于地坑子内，先以甘草水洒，后用纸三重裹药，以土盖之三宿，出火毒后，取出，细研为散，每服半钱，用篦子抄内咽中咽津，更以竹管吹入喉中，差。

治喉痹肿热痛闷，升麻散方：

川升麻一两 马蔺子二两

右件药，捣细罗为散，每服以蜜水调下一钱。 备预百要方同。

治喉痹热毒气盛，肿痛不已，宜点消石散方：

硝石 白矾 砒霜 以上各半两

右件药，同细研，于瓷合中盛，盐泥固济，候乾，炭火中烧令通赤，取出，内地坑中三日，出火毒，细研如粉，咽喉肿闭处，点少许便破。

治喉痹立效方：

蜗牛七枚 白梅三枚，取肉

右件药，同烂研，绵裹如枣核大，含咽津即通。

又方：

右取地龙一条，细研，用白梅去核，以皮裹之，重著薄绵再裹，含咽津神巧万全方同。立效。

又方：

白僵蚕微炒 备预百要方皆取直者。

右件捣细罗为散，每服以生姜汁，调下二钱，神巧万全方同。 琐碎录喉痹不开，及缠喉风欲死者，用白僵蚕为末，以生姜自然汁调半钱，灌下立开。 圣济总录治缠喉风，一切喉痹危急，如圣散方：白僵蚕不拘多少，直者，新瓦上炒 右一味为末，用生姜自然汁和丸，如鸡头实大，含化，急者生姜汁调一大钱，以竹筒子灌入喉中，立效。 经验良方治中风急喉痹欲死，右白僵蚕直者，不拘多少，以火焙乾令黄色，为末，生姜自然汁调灌喉中，涎出效。

又方：

右取盐麸子捣罗为末，以赤糖和丸，如半枣大，含咽津。

又方：

右以附子，炮裂去皮脐，涂蜜炙乾，

① 断：太平圣惠方作“煨”。

② 断：太平圣惠方作“煨”。

复^①□之复炙，至数遍，令蜜通徹，放冷含之，微微咽汁^②。

治咽喉不利诸方

夫腑藏冷热不调，气行上下，哽涩结搏于喉间，吞吐不利，或塞或壅，故咽喉不利也。

治心胸气涩，咽喉噎塞，妨闷不利，宜服木通散方：

木通一两，锉 赤茯苓一两 羚羊角屑一两
川升麻一两半 马蔺花半两 前胡一两，去芦头 桑根白皮一两，锉 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治咽喉毒气所攻，气息不利，心胸烦闷，宜服犀角散方：

犀角屑一两 川升麻一两 木通一两，锉 射干一两 前胡一两半，去芦头 川大黄一钱^③

右件药，捣粗罗为散，每服三^④钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，更入朴消末一钱，搅令匀，不计时候，温服。

治脾肺壅毒，咽喉不利，肿痛烦热，宜服生乾地黄散方：

生乾地黄一两半 鸡苏苗三分 赤茯苓三分 射干三分 犀角屑三分 麦门冬一两半，去心，焙 玄参一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脾肺壅热，咽喉不利，宜服通津液，利咽喉，龙脑丸方：

龙脑一钱，细研 牛黄一钱，细研 朱砂半两，细研，水飞过 人参^⑤一两，去芦头 赤茯苓一两 羚羊角屑半两 犀角屑半两 麦门冬一两半，去心，焙

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以温水下十丸。

治咽喉风热不利，疼痛，咽乾舌涩，宜服射干煎方：

射干一两 川升麻一两 犀角屑一两 当归一两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，以猪脂半斤，微火煎三上三下，去滓，入白蜜四两，搅令匀，以瓷合盛，每服^⑥杏子大，绵裹含咽津，以利为度。

治上焦壅滞，风冷伤肺，气道痞塞，咽喉不利，宜服含化杏仁丸^⑦：

杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 射干一两 人参一两，去芦头 附子半两，炮裂，去皮脐 桂心半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如鸡头实大，以新绵裹一丸，含咽津，以利为度。

又方： 随所患左右，刺手小指甲，令血出，效。

治咽喉风毒肿痛诸方

夫咽喉者，气液之通流肺脾之道路，呼吸出入，水谷往来，莫不自于咽喉也。若阴阳不调，肺脾壅滞，风邪搏于经络，伏留于上焦，攻注咽喉，结聚肿痛，故名风肿也。

治咽喉肿痛，皆因风湿在于肺脾，邪毒壅滞，心胸不利，宜服犀角散方：

犀角屑一两 射干二两 赤芍药一两 杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 羚羊角屑一两 甘草^⑧一两，炙微赤，锉 梔子仁半两 川升麻一两半 汉防己一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一大盏，入豉半合，同煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治风毒攻咽喉，肿痛，水浆不下，宜服射干散方：

① 复：此下脱字，太平圣惠方作“涂”。

② 汁：太平圣惠方作“津”。

③ 一碎：太平圣惠方作“一分锉碎微炒”。

④ 三：太平圣惠方作“二”。

⑤ 人参：太平圣惠方无此药。

⑥ 服：太平圣惠方作“取”。

⑦ 丸：太平圣惠方此下有“方”字。

⑧ 一：太平圣惠方作“三”。

射干^①二两 赤芍药一两 川升麻二两 杏仁一两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 牛蒡子一两 枫香一两 葛根二两，锉 麻黄一两，去根节 甘草二两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咽喉风毒，肿塞疼痛，牛黄散方：

牛黄一两，细研 龙脑一分，细研 真珠末三分 金薄五十片 铅霜一分 犀角末三分 太阴玄精三两，烧熟

右件药，都研令细，每服，以新汲水半盏，调下一钱，日五七服。若乾含半钱，咽津亦得。

治咽喉风毒，及急喉闭肿痛，下汤饮不得，宜用龙脑丸方：

龙脑半两 朱砂半两 牛黄半两 硃砂半两 麝香一钱 马牙硝一分

右件药，都细研，用大羊胆一枚，取汁和丸，如梧桐子大，铺于纸上，令乾，收于瓷器中，如患者，将一丸擘为两片，安在两边鼻内，良久，吐出恶物即差。

治咽喉风毒肿痛，烦热不止，四肢不利，宜服含化马牙硝丸方：

马牙硝三分，细研 犀角屑一分 川升麻半两 甘草一分，炙微赤，锉 真珠末一分 黄药一分 硼砂一分，细研 牛黄半两，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和丸，如鸡头实大，每服一丸，含化咽津。

治肺脾风毒上攻，咽喉肿热不通方：

射干二两 川升麻一两半 木通一两 羚羊角屑一两 赤芍药一两 蔷薇根二两 艾叶半两 猪膏二斤 生地黄汁五^②合

右件药，细锉，以绵裹，用醋一升，渍淹一宿，内地黄汁猪膏中，微火煎取，醋尽膏不鸣为度，去滓，用薄绵裹如杏核大，含咽津甚良。

治风毒攻咽喉，及头面肿痛方：

杏仁三两，汤浸，去皮尖双仁

右以鸡子黄拌和，捣令乳入傅之，帛裹，

乾即易之，日七八度差。

治咽喉卒肿痛诸方

夫咽喉卒肿痛者，由人藏腑充实，肺脾暴热之所致也。或有服饵丹石，毒气在藏，熏蒸上焦，而又多食炙煖热酒，冲于脾肺，致胸膈壅滞，气道否涩，热毒之气，不得宣通，故令咽喉卒肿痛也。

治咽喉卒肿痛，热毒在胸膈，宜服马蔺根散方：

马蔺根二两 川升麻一两 射干一两半 犀角屑一两 玄参一两半 木通一两，锉 蓬麦一两 甘草半两，生锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咽喉卒肿痛，络石散方：

络石半两 细辛一分 玄参半两 黄药三分 甘草半两，生锉 赤芍药半两 川大黄三分，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咽喉内卒肿痛，龙脑散方：

龙脑一分，细研 朱砂三分，细研 犀角屑三分 真珠末半两，研 白药三分 马牙硝一两，细研 黄耆半两，锉 甘草半两，生锉

右件药，捣细罗为散，都研令匀，每服不计时候，以新汲水调下二钱。

又方：

牛蒡子半两，微炒 川升麻半两 甘草一分，生锉 陈橘皮一分，汤浸，去白瓢，焙 白药半两 川芒硝三分

右件药，捣罗为末，化赤汤汁和丸，如鸡头实大，每服以绵裹一丸，含咽津。

又方：

马兜零根一两 甘草一分，生锉

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 五：太平圣惠方作“三”。

右件药，捣粗罗为散，每服二钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

又方：卫生易简方喉中卒被毒气攻痛者。备预百要方凡喉痹方。

右以商陆。易简方白商陆。根烂捣微炒，帛裹熨之，冷即易之。

治咽喉疼痛诸方

夫咽喉者，气之所通流，呼吸之道路。若风邪热气，搏于脾肺，则经络否塞，气不通利，邪热攻冲，上焦壅滞，故令咽喉疼痛也。

治咽喉毒气，结塞疼痛，不下汤水，宜服犀角散方：

犀角屑一两 沉香一两 木香半两 马牙硝一两 鸡舌香一两 薰陆香半两 川升麻三分 射干三分 甘草半两，生铤 黄芩半两 麝香一分，研

右件药，捣粗罗为散，每服三^①钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脾肺壅热，咽喉疼痛，胸膈壅滞，心烦颊赤，四肢不利，宜服射干散方：

射干二两 川升麻一两 羚羊角屑半两 木通^②半两，铤 赤芍药半两 络石一两 川大黄一两，铤碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生地黄一分，煎至六分，去滓温服，如人行五七里再服，以利为度。

治咽喉疼痛，喘息急闷，马兜零散方：

马兜零一两 黄耆一两，铤 甘草半两，生铤 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 玄参一两 络石一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咽喉疼痛，四肢寒热，痰涎壅滞，烦躁头疼，宜服犀角散方：

犀角屑三分 马牙硝一两 白矾一两^③ 川升麻三分 甘草半两，生铤 桔梗半两，去芦头 细辛一分 石膏一两 前胡三分，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咽喉疼痛，含咽丸方：

黄药 白药 栝楼根 牛蒡子 马勃
以上各一两 玄参一两半 砂糖三两 蜜三两

右件药，前六味捣罗为末，熬蜜并糖，和丸如弹丸大，不计时候，含一丸咽津。

治咽喉闭塞，胸膈热毒所攻，疼痛，宜服此方：

射干 川升麻 川朴消以上各二两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，放温，细细咽之，以咽喉利为度。

治咽喉风热，肿塞疼痛，宜服此方：

牛黄一分 龙脑一钱 石膏一两 马牙硝一两 羚羊角屑半两 寒水石半两

右件药，都研如粉，每服不计时候，以新汲水调下一钱。

治咽喉乾痛诸方

夫咽喉者，气液之往来，水谷之道路。若风邪结热居于脾，邪蕴积在藏，不能消散，则上焦烦热，故令咽喉乾痛也。

治咽喉热毒乾痛，心膈烦躁，宜服此方：

犀角屑一两 川升麻一两 栀子仁三分 蓝叶半两 木通一两，铤 麦门冬一两半，去心，焙 枳实^④半两，麸炒微黄，去瓤 甘草三分，生铤 生乾地黄三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治咽喉乾痛，咽唾不利，宜服此方：

桔梗一两，去芦头 甘草一两，生铤 牛蒡一两，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 通：太平圣惠方作“香”。

③ 两：太平圣惠方作“分”。

④ 实：太平圣惠方作“壳”。

治咽喉热毒上攻，乾燥疼痛，宜含化升麻散方：

川升麻一两半 射干一两 白矾半两，烧灰细研
络石一两 甘草三分，生锉 白药三分 黄药一两
天竺黄二两，细研 犀角屑三分 白龙脑①分，
细研 马牙硝二②两，细研

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，于瓷合中盛，每服一钱，以绵裹，含化咽津。

治喉痹③乾燥热疼，宜服络石煎丸方：

络石半两 射干半两 川大黄一分 木通一分，锉 白药一分 川升麻半两 牛蒡子一分 玄参一分 甘草半两 白蜜二两 白蒺藜一分 马牙消一分 黄药一分 地黄汁半升④

右件药，除药汁外，捣罗为末，先以地黄汁及蜜，于银锅中，以慢火煎成膏，后入诸药末，相合令匀，丸如小弹子大，用绵裹一丸，含咽津。

治风热上攻，咽喉乾痛，如欲生疮，心胸壅闷，犀角丸方：

犀牙屑一两 川升麻一两 川大黄一两，锉碎，
微炒 黄芩半两 玄参一两 人参一两，去芦头 黄耆半两，锉 甘草半两，生锉 蓝叶半两 桔梗半两，
去芦头 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，别研入

右件药，捣罗为散，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每食后，以温水下二十丸。

治咽喉内生疮诸方

夫咽喉者，脾胃之候也。由脾胃间热，其气上冲咽喉，所以生疮，其疮白头或赤根，皆由热毒所致也。

治咽喉内生疮疼痛，宜服黄耆散方：

黄耆半两，锉 甘草半两，生锉 梔子仁半两
黄芩三分 玄参一两 赤茯苓半两 槟榔半两 川升麻三分 紫苑半两，洗去苗土 麦门冬一两，去心，焙 牛蒡子半两

右件药，捣粗罗为散，每服三⑤钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咽喉内生疮，唾血，不下食，宜服生乾地黄散方：

生乾地黄一两半 鸡苏苗一两 赤茯苓一两
麦门冬一两半，去心，焙 玄参一两 甘草半两，生，锉
右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咽喉肿痛，上焦实热，口舌生疮，宜服大青丸方：

大青一两 黄芩半两 蚤休半两 黄药半两，锉
黄连半两，去须 蔷薇根皮一两，锉 川升麻半两
栝楼根半两 知母半两 石膏半两，细研 马牙硝一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如酸枣大，绵裹一丸，含咽津。

治咽喉内热毒所攻，生疮肿痛，宜服此方：

牛蒡子半⑥两，微炒 乾浮萍草半两 川升麻半两 玄参半两 黄柏半两，锉 甘草半两，生锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如小弹子大，常含一丸，咽津。

治咽喉中生疮肿痛，白药丸方：

白药 黄药 玄参 射干 甘草 桔梗
去芦头。以上各半两

右件药，捣罗为末，炼砂糖和丸，如弹子大，以绵裹一丸，常含咽津。

治咽喉生疮疼痛，宜服此方：

龙脑二钱，细研 蜜八两 黄丹二两 麝钱，细研

右件药，先于银锅内化蜜，用绵滤过，再于锅中以慢火熬，次下黄丹，煎成膏，候冷热得所，内龙脑、麝香，搅令匀，入于瓷合中盛，每服一丸，如杏仁大，绵裹，含咽津，日五服。

① 一：太平圣惠方作“三”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 喉痹：太平圣惠方作“咽喉”。

④ 升：太平圣惠方作“斤”。

⑤ 三：太平圣惠方作“二”。

⑥ 半：太平圣惠方作“一”。

治咽喉闭塞口噤诸方

夫脾肺之气，通于咽喉，三阴三阳，筋夹于口颊。若脾肺二藏，积蓄风热，则经络不利，气道^①壅涩，邪毒之气，攻于咽喉，及于口颊，故令咽喉闭塞口噤也。

治咽喉闭塞，痛疼口噤，宜服升麻散方：

川升麻一两 防风半两，去芦头 黄耆半两，锉
甘草半两，炙微赤，锉 细辛一分 黄芩三分 杏仁
三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 羚羊角屑半两 羌
活半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温温即灌之。

治心脾风热，咽喉闭塞，口噤，宜服半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍去滑 玄参一两 川升麻
一两半 犀角屑一两 黑豆皮一两 牛蒡子一两，微炒
甘草一两，炙微赤，锉 木香半两 枳壳半两，麸炒微
黄，去瓢

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温温灌之。

治热毒伏在心脾，攻于咽喉，心胸胀满，口噤^②，宜服玄参散方：

玄参一两 牛蒡子一两，微炒 川升麻一两 木

香半两 犀角屑一两 甘草一两，炙微赤，锉 桑根
白皮一两，锉 黑豆皮半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温温灌之。

治咽喉闭塞口噤方：

皂荚针一两，锉 楸白皮半两，锉 芎藭三分
羌活三^③分 □心^④三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，拗口，温温灌之。

又方：

羌活三两，细锉 牛蒡子二^⑤两，杵罗为末

右件药，先以水三大盏，煎羌活，取一大盏半，去滓，入白矾灰一分，搅令匀，每取一小盏，调下牛蒡末二钱，每服仍先以木尺格牙，发^⑥开口灌之，得吐为效。神巧万全方同。

又方：

桂心一两 羌活一两 石膏二两 甘草半两，
生锉 川升麻半两 羚羊角屑半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温温灌之。

又方：

右以雄雀粪细研，每服以温水调灌半钱。
备预百要方同。

① 道：太平圣惠方作“常”。

② 噤：太平圣惠方此下有“胀”字

③ 三：太平圣惠方作“二”。

④ □心：太平圣惠方作“桂心”。

⑤ 二：太平圣惠方作“一”。

⑥ 发：太平圣惠方作“拨”。

咽喉门二

圣惠方二

治咽喉中如有物妨闷诸方

夫咽者胃之系，喉咙者肺气之所通。若阴阳和平，荣卫调适，则气道宣畅也。若藏腑不和，肺脾壅滞，风邪热气，搏于经络，蕴蓄不散，上攻于咽喉，故令咽喉中如有物妨闷也。亦有愁忧思虑，五藏气逆，胸膈痰结，则喉中如哽，甚则咽喉肿痹也。

治咽喉中如有物，噎塞不通，吞不能入，吐不能出，宜服木香散方：

木香半两 犀角屑二①两 玄参一两半 羚羊角屑一两 桑根白皮一两半，锉 川升麻一两半 紫雪二两 射干一两 槟榔一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治咽喉中如有肉脔，咽之不下，吐之不出，闷乱，宜服犀角散方：御药院方射干散：治咽喉中如有物，妨闷噎塞，疼痛闷乱，咽物不下。

犀角屑三分 射干三分 桔梗三分，去芦头 木香半两 诃梨勒皮一两 紫苏子一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 甘草半两，炙微赤，锉 川升麻三分 槟榔一两 赤茯苓一两 木通半两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，院方八分。去滓，不计时候温服。

治咽喉中如有物，妨闷噎塞，不下食，宜服诃梨勒散方：

诃梨勒皮三分 人参半两，去芦头 桂心半两 甘草半两，炙微赤，锉 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 槟榔半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治咽喉中如有物，吞咽不下，宜服此方：

半夏一两，汤洗七遍去滑 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 桂心一两 诃梨勒皮一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治咽喉中如有炙腐②，半夏散方：

半夏一两半，汤洗七遍，去滑 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙香熟 赤茯苓一两 紫苏叶一两 诃梨勒皮一两半 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治咽喉中如有物，噎塞，射干散方：

射干一两 桂心一两 枳实三分，麸炒③ 半夏三分，汤洗七遍，去滑 诃梨勒皮二两 川升麻一两半 木通一两，锉 前胡三分，去芦头 大腹皮三分，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：圣济总录名石莲汤。

石莲子一分，去壳，微炒 人参一分，去芦头 杵头糠一分

右件药，捣粗罗为散，每服二钱，总录三钱。以水一中盏，煎至五分，总录六分。去滓，不

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 腐：太平圣惠方同。金匱作“腐”。

③ 麸炒：太平圣惠方无此二字。

计时候温服。总录去滓服，食后，日三。

治咽喉中如有物妨闷，或在左，或在右，名曰蛊。盖缘积风热于咽喉之间，多为此疾，先须深针结聚之处，使毒气散后，宜服大黄散方：

川大黄半两，锉碎，微炒 牛蒡子一两，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治咽喉中有物如弹丸，日数深远，津液难咽，发歇疼痛，即须深针肿结处，散尽毒气，后服含化龙脑丸方：

龙脑一分，细研 川升麻一两 甘草半两，炙微赤，锉 马牙消一两 麝香一分，细研 钟乳粉一两 川大黄半两，锉碎，微炒 黄耆一两，锉 生地黄五两，取汁

右件药，捣罗为末，入研了药，研令匀，以地黄汁相和，更入炼了蜜和丸，如桐子大，不计时候，以绵裹一丸，含咽津，以咽喉通利为度。

治咽喉中如有物，咽唾不得，宜服此方：

半夏一^①七枚，破如菰子大，汤洗七遍，去滑

右以鸡子一枚，打破其头，出却黄白，内半夏并入醋于壳中，令满，微火煎，去半夏，候^②冷饮之，即愈。

治尸咽喉痒痛诸方

夫尸咽者，谓人腹内尸虫上蚀于咽喉，生疮也。此皆阴阳不和，脾肺壅滞，风热毒气，在于藏腑，不能宣通，故令尸虫动作，上蚀咽中，或痛或痒，如蠶之喉者是也。

治尸咽喉，风热毒气上攻，咽中痒痛，宜含化金露丸方：

朱砂一钱 白矾一分，生用 甘草半两，捣罗为末 松霜一钱 麝香一钱 太阴玄精一分 蛇蛻皮三条全者，去头，以皂荚水浸一复时，漉出，曝令乾，炒令焦黄色

右件药，都研令匀，炼蜜和丸，如皂荚子大，每于食后及夜卧时用薄绵裹一丸，含

化射干^③。

治尸咽喉，痒痛不利，朱砂丸方：

朱砂一两，细研，水飞过 川升麻一两 雄黄一两，细研 杏仁一两，汤浸，去皮尖，麸炒微黄 鬼臼一两 甘草一两，炙微赤，锉 射干一两 麝香半两，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下五丸至七丸。

治尸咽喉痒痛，语声不出，宜服此方：

乾姜末，一钱 酒半盏 酥一钱

右件药，一处调和，空腹温过服之。

又方：

五倍子半两 黄柏半两，锉 川升麻三分 甘草一分，炙微赤，锉 射干两半^④

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一小盏，煎至四分，去滓，不计时候，温服。

又方：

射干一两 蔷薇根皮一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治尸咽喉内痛，欲失声者，宜服此方：

圣济总录名杏仁散。

桂心二^⑤两 杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 羌薏仁一两 总录炒

右件药，捣罗为末，以绵裹如杏仁大，含咽津，消尽更服。神巧万全方同。 总录右三味，捣研为散，每服一钱匕，绵裹含化咽津，消尽再用，日三五服。

治马喉痹诸方

夫马喉痹者，谓热毒之气，结于喉间，肿连颊骨，微壮热，烦满而数吐气，呼之为马喉痹也。

治马喉痹，颊面肿满，宜犀服^⑥角散方：

- ① 一：太平圣惠方作“二”。
② 候：太平圣惠方作“后”。
③ 射干：太平圣惠方作“咽津”。
④ 两半：太平圣惠方作“半两”。
⑤ 二：太平圣惠方作“三”。
⑥ 犀服：太平圣惠方作“服犀”。

犀角屑半两 射干三分 桔梗三分，去芦头 马
蔺根三分，锉 甘草半两，炙微赤，锉 川升麻半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水
一中盏，入竹叶七片，煎至六分，去滓，入
马牙消一钱，搅令匀，细细含咽。

治马喉痹，颊肿咽痛，龙脑散方：

白龙脑细研 牛黄细研 犀角屑 羚羊角
屑 马牙消细研 玄参 沉香 朱砂细研 甘
草炙微赤，锉。已上各一分 川升麻半两 硼砂一钱，细
研

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水
一中盏，入竹叶七片，煎至六分，去滓，入
马牙消一钱，搅令匀，细细含咽。 圣济
总录右一十一味，除龙脑、牙消捣筛为散，
每服三钱匕，水一盏，竹叶七片，煎至六分，
去滓，温入龙脑、马牙消一钱，搅令匀，细
细含咽。

治马喉痹，并毒气壅塞方：

桔梗二^①两，去芦头，锉

右以水三大盏，煎至一盏，去滓，不计
时候，分温二服。

又方： 圣济总录治马喉痹，肿连颊，
吐气方。

生姜二斤，取汁 蜜三两

右件药，以微火煎令得所，每服一合，
日四五服。

又方：

右取马蔺根，烧灰，细研，烧桑枝沥汁，
调下一钱。

治咽喉胫^②外肿痛诸方

夫咽喉颈外肿痛者，由风热毒气，客于
经络，肺脾壅滞，气不宣通，风毒上攻于咽
喉，搏于气血，气血凝涩，荣卫不行，故喉
咽及颈外结聚肿痛也。

治咽喉壅塞，颈颌^③肿痛，宜服此方：

川升麻一两 漏芦半两 木通三分，锉 赤芍药
三分 桑根白皮三分，锉 川大黄三分，锉 枳壳半两，
麸炒微黄，去瓢 甘草半两，炙微赤，锉 汉防己三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水
一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

又方：

川大黄一两，锉碎，微炒 川升麻一两 射干一
两 甘草半两，炙微赤，锉 玄参一两 羚羊角屑半
两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一
中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咽喉颈外肿痛，黄膏方：

木鳖子十枚 土瓜根一两 黄连半两，去须
黄耆一两，锉 栝楼根二两 黄柏一两，锉 消石一
两 马牙消一两 芸苔子二两 川大黄二两，锉
麝香一钱，细研

右件药，捣细罗为散，入麝香研令匀，
以生油旋调，可肿处傅之，有菜油调更佳，
乾即再傅。

又方：

山豆根 沉香 麝香 木香 黄药 川
大黄

右件药等分，捣细罗为散，研入麝香令
匀，以水调为膏，涂贴肿处。

治咽喉颈外肿及咽乾痛方：

生黑豆黄一合 蜀葵心一合

右二味，入少盐同捣为膏，傅肿上，日
三二度差。

又方：神巧万全方治尸咽喉颈外肿方下方同。

牛蒡子三两^④ 万全方二两捣碎 盐二两

右炒令热，熨肿上立效。

又方：

右以皂荚炙黄焦，去皮子捣罗为末，以
水调傅之。

治悬痈肿^⑤方

夫悬痈者，为音声之关也；喉咙者，气
之所上下也。五藏六腑，若有伏热，上冲于

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 胫：太平圣惠方作“颈”。

③ 颌：太平圣惠方作“颌”。

④ 两：太平圣惠方此下有“捣碎”二字。

⑤ 肿：太平圣惠方此下有“诸”字。

咽喉，则热气乘于悬痛，故令或长或肿也。

治悬痛肿痛，不下饮食，宜服玄参散方：

玄参一两 直指方半两 川升麻半两 射干半两
川大黄半两，锉碎，微炒 直指方各一分 甘草一分，炙微赤，锉 直指方一钱

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水直指方并水。一中盏，煎至六分，简易方七分，卫生宝鉴水一盏半，煎至八分。去滓，放温，时时含咽。简易方此下云：又方去射干，加犀角，治心脾壅热，木舌肿胀。

治悬痛肿痛，硼砂散方：

硼砂半两 严氏济生方别研 马牙消半两 济生方枯滑石半两 寒水石半两 济生方已上各二钱 龙脑三钱 济生方别研，一钱 白矾三钱 济生方枯，一钱半

右件药，研令极细，每服不计时候，以新汲水调下半钱。

治悬痛肿痛，咽喉不利，胸中烦热，宜服此方：

射干一两 玄参半两 川升麻半两 白矾半两 白药半两 黄药半两 天竹黄一两，细研 犀角屑半两 马牙消①□□□□ 甘草半两，生，锉

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如小弹子大，不计时候，以绵裹一丸，含，咽津。

又方：

射干半两 木鳖子一分 甘草半两，炙微赤，锉 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 川大黄一分，锉碎，微炒 川升麻一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如小弹子大，常含一丸，咽津。

治悬痛神巧万全方作喉。垂长，咽中妨闷，直指方悬痛肿痛。 白矾散方：

白矾一两，烧灰 琐碎录新瓦上飞过 盐花一两 琐碎录炒，圣济总录别研

右件药，同细研为散，以筋头点在悬痛上差。易简方，卫生易简方同。

治悬痛肿胀疼痛，松霜散方：

松霜一分 甘草一分，半生半熟，捣罗为末

右件药，都研为散，每服以绵裹半钱，含咽津，即差。

治悬痛卒肿方：

硼砂半钱

右以绵裹，细细含咽津，即差。琐碎录、事林广记同。

治咽喉肿痛语声不出诸方

夫喉咙者，为气之道路；会厌者，是音声之门户。若风邪热毒，在于脾肺，则阴阳不和，气道否涩，上焦壅塞，风热之气上冲咽喉，攻于会厌，故令肿痛，语声不出也。

治咽喉肿痛，脾肺壅毒，语声不出，宜服此方：

木通一分②，锉 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 菖蒲三分 川升麻三分 羚羊角屑三分 麦门冬三分，去心 射干三分 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每散三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治肺脾气滞，风冷所伤，咽喉肿痛，语声不出，宜服此方：

桂心一两 木通一两，锉 防风一两，去芦头 射干一两 附子一两，炮裂，去皮脐 桔梗一两，去芦头 人参一两，去芦头 独活一两 羚羊角屑一两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治咽喉肿痛，声嘶不出，生姜膏方：

生姜汁，一升 牛髓三两 麻油二两 酥二两 芎藭二两 独活一两半 秦椒一两，去目及闭口者 桂心一两 防风一两半，去芦头

右件药，捣罗为末，内姜汁中，煎至相淹濡，下髓酥油等，搅令匀，以慢火煎成膏，每服不计时候，以温酒调下半钱。

又方：

生姜汁，二合 生地黄汁，五合 桂心末，半两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏 蜜二合 牛酥一合

① 消：此下注文脱字，太平圣惠方作“一两细研”。

② 分：太平圣惠方作“两”。

右件药相和，熬令稠，每服不计时候，含杏核大，咽津。

治咽喉肿痛，语声不出，宜服菖蒲丸方：

菖蒲二两 孔公孽一分，细研 圣济总录一两 木通一两，锉 总录二两 皂荚一挺，长一尺者，去黑皮，涂酥，炙令焦黄，去子

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，煎鬼箭羽汤下二十丸，渐加至三十丸。

又方：

桂心去^①，一两 杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒，研如膏

右件药，相和，研令匀，炼蜜和丸，如杏核大，常含一丸，细细咽津。

又方：

右以豉半升，以水二大盏，煎至一大盏，去滓，分为二服，相继稍热服之，令有汗出，差。

治咽喉生谷贼诸方

夫谷贼者，禾里有短穗，而强涩者是也。误作米而食之，则令喉里肿结不通，致风热气冲于喉间，与血气相搏，则生肿结，如食饮疼痛妨闷，故谓之喉中生谷贼，不急治之，亦能杀人也。

治咽喉生谷贼疼痛方：

重^②苔半两，赤色者 木鳖子仁半两 川大黄半两，锉碎，微炒 马牙消半两 半夏一分，汤洗七遍，去滑

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如樱桃大，以绵裹一丸，含咽津。

治咽喉生谷贼肿痛，含化射干丸方：

射干半两 山柑皮半两 山豆根—^③分 黄药一分 川升麻半两 消石一分 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼饴和丸，如樱桃大，不计时候，绵裹一丸，含化咽津。

治咽喉生谷贼，若不急治，亦能杀人，宜含乳香丸方：

乳香半分 硃砂一分 琥珀半两 松脂半两

右件药，圣济总录此下有各字。捣研为末，总录

此下有再同和匀四字。化黄总录作白。蜡和丸，如鸡头实大，常含一丸咽津，以差为度。

又方：圣济总录治谷贼冲咽喉，两颊、上腭、舌下暴肿，咽物妨闷疼痛方。下方同。

右以针刺破，令黑血出后，含马牙消一小块子，咽津即差。

又方：

右以马牙消细研，绵裹半钱，含化咽津，以差为度。

治咽喉生痛诸方

夫六腑不和，血气不调，风邪客于喉间，为寒所折，气壅而不散，故结而成痛也。凡结肿一寸为痞，一^④寸至五寸为痛也。

治咽喉中生痛疮肿痛，宜服犀角散方：

犀角屑一两 玄参三分 黄耆一两，锉 黄芩三分 络石三分 败酱三分 白敛三分 川大黄一两，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，入川朴消一钱，搅令匀，不计时候，温服。

治喉中有疮，唾血，不下食，宜服此方：

黄耆一两，锉 露蜂房半两，微炙 蔷薇根一两，锉 络石一两 射干一两 羚羊角屑半两 甘草半两，炙微赤，锉 川大黄一两，锉碎，微炒 玄参半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咽喉卒生痛肿，饮食不通方：

右烧秤锤令赤，内一盞醋中令沸，沸止饮之。

又方：

右以炊箒烧灰，细研为散，每服以浆水调下一钱。

又方：

右以白颈地龙十四枚^⑤，捣研，以涂喉

① 去：太平圣惠方作“末”。

② 重：太平圣惠方作“芸”。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

④ 一：太平圣惠方作“二”。

⑤ 枚：太平圣惠方作“条”。

外，亦治痈发喉中。

又方：

右以赤小豆一合，捣罗为末，以醋调涂之差。

治诸鱼骨鲠诸方

治食诸鱼骨鲠，久不出方：

右以皂荚末少许，吹鼻中，使得嚏，经验良方、新效方、备预百要方同。鲠出，多秘此方。礼云：鱼去乙，谓其颐间有骨，如乙字形者，鲠人不肯出故也。神巧万全方同。

治食鱼骨鲠方：

右以鱼鳞烧灰，细研，水调一钱服之。肘后方疗鱼鲠骨横喉中，六七日不出，取鲤鱼鳞皮合烧作屑，以水服之则出，未出更服。寿域神方、卫生易简方同。

治鱼骨鲠在喉中，众法不出方：

右含水獭骨立出，或爪亦得。得效方獭爪卫生易简方作足。于咽喉下外爬自下。经验良方同，易简方云亦煮汁服。寿域神方用水獭爪项下爬之，如得獭肚生咽最佳。

又方：

右以蔷薇根，捣细罗为散，每服以水调一钱服之。卫生易简方治鲠及刺不出，用蔷薇根末，水调方寸匕，日三服。

又方：

右以鼠脑厚涂鲠上则出，亦可用鼠，更佳。

又食鱼骨鲠，横喉中，三五日不下方：

右以雁粪烧灰，细研，以水调一钱服之。

又方：

右以东流水一杯，东向坐，以手指水上书龙字讫，饮之，如不会书者，即令他人书亦得。神巧万全方、备预百要方同。

又方：

右以硃砂半钱，口中咀嚼，咽之立下。

治食诸肉骨鲠方：圣济总录名鸡翻散方。

右以白雄鸡左右翻大毛各一茎，烧灰细研，以水调服之，及取所食者骨，左右反覆

掷背后则下也。总录右一味，就铜器中烧作灰，每服一钱匕，米饮调下。

又方：

右以鸡足一对，烧灰细研，以温水调服。

神巧万全方同。

治误吞诸物诸方

治误吞钩线圣济总录此下有在喉中不出五字。方：

若犹总录若钩绳在手中者，莫引之，但急以珠瑯，若薏苡子辈，穿贯著线，稍稍令推至钩处，小小引之则出。

又方：

右以常思草头一把，细锉，以水一大盏，淘十余遍，饮之。

又方：

右以蜈蚣，摘去身，但吞其头数枚，勿令鲠人知。肘后方疗鲠，蜈蚣脑一物吞，亦治刺不出，傅之刺即出。圣济总录治诸鲠并刺不出，蜈蚣散方：蜈蚣头一枚右一物为散，以绵裹咽津，勿令鲠人知，若刺不出者，以涂刺疮上，自出耳。

治误吞钩方：卫生易简方治鱼鲠骨横喉中。

右以琥珀珠着线贯之，推令前入至钩，易简方至鲠所。又复推以牵引出矣，或水精珠亦佳，无珠，诸坚实物，磨令滑，钻作孔用之。

治误吞钱不出方：

右煮葵菜汁，冷饮①即出。圣济总录葵菜不以多少，绞取汁，冷饮之即出。卫生易简方用冬葵根煮汁，饮之即出，神效。若天行病，食葵顿丧明。

治误吞诸竹木方：

右以布刀故锯烧赤，投酒中饮之。神巧万全方同。肘后方故锯无毒，主误吞竹木入咽喉，出入不得者，烧令赤，渍酒中及热饮并得。寿域神方同。

又方：若是误吞桃枝竹木，但数数多食白糖，即自消化。神巧万全方同。

又方：若以银钗簪擦眦，因吸气，误

① 饮：太平圣惠方此下有“之”字。

吞不出者，多食白糖，渐渐至数斤，当裹物自出。

和剂局方

咽 喉

龙石散：治大人小儿，上膈壅毒，口舌生疮，咽喉肿塞，疼痛妨闷，每用少许，掺贴患处，咽津；小儿疮疹毒气攻口齿，先用五福化毒丹扫后，仍再用此药掺贴，立效。

生脑子研，二钱半 朱砂研飞，二两半 寒水石烧通赤，二斤

右为末，每日三五次^①□本及增注和剂、管见大全良方五七次用，夜卧掺贴妙。

如圣汤：治风热毒气，上攻咽喉，咽痛喉痹，肿塞妨闷，及肺壅咳嗽，咯唾脓血，胸满振寒，咽乾不渴，时出浊沫，气息腥臭，久久吐脓，状如米粥。又治伤寒咽痛。

苦桔梗一两，炒 甘草炒，二两 直指方加荆芥穗等分

右为粗末，每服二钱，水一盏，煎至七分，去滓温服。直指方用井华水煎，临卧服。小儿时时呬服，食后临卧。管见大全良方、御药院方、烟霞圣效方同。袖珍方右咬咀，水一盏半，煎至八分，频频饮之，食后。圣济总录治咽喉乾，肺壅咳嗽，胸中满而振寒，脉数，时时涕唾脓涎。桔梗锉，炒，一两 甘草半两 右二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至五分，去滓温服，日二，不拘时。

硼砂丸：治大人小儿风壅膈热，咽喉肿痛，舌颊生疮，口乾烦渴。

脑子研，三分 一本无 甘草浸汁熬膏 硼砂研。各十两 梅花脑别研，一分 一本三分 麝香研，一两 牙硝枯，研，二两 寒水石烧通赤，五十两

右为末，用甘草膏子和搜，每两作四百丸，每服一丸，含化咽津。常服化痰利膈，生津止渴。管见大全良方、御医撮要同。

玉屑无忧散：治咽喉肿痛，舌颊生疮，风毒壅塞，热盛喉闭，或因误吞硬物，诸骨

鲠刺，涎满气急，或至闷乱，不省人事，并皆疗之。

玄参去芦 荆芥穗 滑石研 黄连去毛 缩砂去壳 白茯苓炒令黄 贯众去芦 甘草炙 直指方生 山豆根各一两 管见大全良方拣去梗，直指方、得效方各半两 寒水石研飞，二两 直指方一两，得效方煨，三钱 硼砂二钱 直指方一钱，研细，得效方三钱

右为细末，每服一钱，乾掺舌上，后以新水咽下，不拘时候。三因方简易方名夺命无忧散。治缠喉风，咽喉疼痛，语声不出，咽物有碍，或风涎壅滞，口舌生疮，大人酒齕，小儿奶癖，或误吞骨屑，哽塞不下。玄参 贯众 滑石 缩砂仁 黄连 甘草 茯苓 山豆根 荆芥穗各半两 简易方并生用 寒水石煨 简易方三两 硼砂各三钱 右为末，每服一钱，先抄入口，以新水咽下。简易方右为末，每服一钱，乾掺舌上，后以新水咽下，不拘时。此药除三尸，去八邪，杀九虫，辟温，疗渴。又云：治一切物哽。

如圣胜金铤：治急喉闭、缠喉风、飞颺、单蛾、双蛾、结喉、重舌、木舌、腮颌肿痛，屡经用药，不能吞水粥者。

硫黄细研 川芎 腊茶 薄荷去枝梗 川乌炮 硝石研 生地黄各二两

右为细末，裂生葱自然汁，搜和为铤，每服先用新汲水灌漱，吐出，次嚼生薄荷五七叶，微烂，用药一铤，同嚼极烂，以井水咽下，甚者连进三服，玉机微义此下有并含之三字。即愈。重舌腮肿，先服一铤，次以一铤安患处，其病随药便消。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同 又治冒暑伏热，不省人事，用生薄荷水，调研一铤 灌下即苏，如行路常含一铤，即无伏热之患。口舌生疮不能合口并食热物，如上法服讫，用水灌漱，嚼薄荷十叶如泥，吐出，再水灌漱，嚼药一铤，含

① 次：此下注文脱字，按文义应作“一”。

口内，聚涎裹之，觉涎满方吐出，如此服三铤，便能食酒醋，遇食咸酸鲋脯炙燂，喉中生泡，须掐破吐血方省，简易方著作。薄荷数叶，以一铤同嚼，井水吞下。砂淋、热淋、小便出血，同车前草七叶，生姜小块研烂，水调去渣，嚼药一铤，以水送下。此药分阴阳，去风热，化血为涎，化涎为水，常带随身备急，一铤可活一人命，小儿只服半铤。管见大全良方同，简易方此下云：一方去川乌用贯众，以嫩茶代腊茶。

硼砂散：治大人小儿卒患喉痹，闭塞不通，肿痛生疮，语声不快，风壅痰毒，鼻衄出血。

山药生，六斤 脑子研，七两 牙消生，二十四两 麝香研，四两 甘草 硼砂生^①。各二十两

右为细末，每服半钱，如茶点服。

吹喉散：治三焦大热，口舌生疮，咽喉肿塞，神思昏闷，并能治之。

蒲黄一两 直指方半两 盆硝八两 直指方四两 青黛一两半 直指方七钱半

右件药，生薄荷汁一升，直指方半斤。将盆硝、青黛、蒲黄一处用瓷罐盛，慢火熬令乾，研细，每用一字或半钱，掺于口内，寿域神方每用一钱，噙化。良久出涎，吞之不妨，或喉中肿痛，用筒子入药半钱许，用力吹之，无不立效。

如圣胜金铤：治症服餌与前如圣胜金铤同，品味小异。

朴消四两 川芎一两 硫黄细研，一两半 贯众二两 薄荷叶 荆芥穗 嫩茶各半两

右件为末，裂生葱自然汁，搜和为铤，服药汤使如前法。

荆芥汤：治风热肺壅，咽喉肿痛，语声不出，或如有物哽。三因方此下有咽之则痛甚五字。

荆芥穗半两 桔梗二两 甘草炙，一两

右为粗末，每服四钱，水一盏，姜三片，煎六分，去渣，食后温服。三因方云：一法去荆芥穗，名如圣汤。

解毒雄黄丸：解毒，治缠喉风，及急喉痹，卒然倒仆，失音不语，或牙关紧急，不省人事。

雄黄研飞 拔粹方、玉机微义一两 郁金各一分 微义一钱，备预百要方各一目 巴豆去皮，出油，二七个 一本十四个，王氏集验方二十七介

右为末醋煮面糊为丸，如绿豆大，用热茶清下七丸，百要方丸如麻子大，热茶下二七丸。吐出顽涎，立便苏省，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生简方同。未吐再服。卫生宝鉴同。如未至死^②，心头犹热，灌药不下，即以刀、尺、铁匙，斡开口灌之，药下喉咙，无有不活，三因方同。吐泻些小无妨，及治上膈壅热，痰涎不利，咽喉肿痛，赤眼痛肿，一切毒热，并宜服之。如小儿患喉咙赤肿，及惊热痰涎壅塞，服二丸或三丸，量儿大小加减。简易方、御医撮要方同，百要方小儿或二三丸，忌猪肉冷水。直指方治缠喉风，急喉闭，方^③见积热门。每服七丸，研细，以熟水研白梅肉调下，或热茶清下，热则通之，用此。

大 全 本 草

传信方治喉痹用之，取皂荚、矾，入好米醋，或常用醪醋亦通，二物同研，咽之，立差。如若喉中偏一傍痛，即侧卧，就痛处含之，勿咽。云此法，出于李蕃甚奇。

续十全方治缠喉风。雄黄一块，新汲水磨，急灌，吐下差。

外台秘要误吞银钗及钗^④。水银一两，分服之，钗便下。亦可以胡粉一两，捣调之，

分再服食，银令如泥也，若吞金银物在腹中，皆服之，令消洋出之。

百一方云：食鱼肉，为骨所哽。取泉水

① 生：太平惠民和剂局方作“研”。

② 如未至死：太平惠民和剂局方作“如至死者”。

③ 方：是指直指方治缠喉风，急喉闭解毒雄黄丸。方见本书卷一百五十七积热门。

④ 钗：大观本草卷四玉石部水银条作“钗”。

一杯，合口向水，张口取水气，饴当自下。

图经曰：治咽喉肿痛，口舌生疮，解伤寒头痛，凡肿毒之属，殊效。细锉升麻一两，水一升，煎炼取浓汁服之，入口即吐出毒气，蜀人多用之。

外台秘要治喉痹咽喉疾，喘息不通，须臾欲绝，神验。以络石草二两，水一升半，煎取一盏，去滓，细细吃，须臾即通。

又方：疗喉痹垂死者，杵蠡实根一握，水绞取汁，稍稍咽之，口噤，拗开灌。

又方：治喉痹咽喉塞，喘息不通，须臾欲绝，神验。以蠡实根叶二两，水一升半，煮取一盏，去滓，细细吃，立通。

经验方治喉痹。青艾和茎叶一握，用醋捣傅痹上，若冬月取乾艾亦得。李亚传。

外台秘要治喉痹。牛蒡子六分，马薊子八分，捣为散，每空心暖水服方寸匕，渐加至一匕半，日再服。

外台秘要治误吞钱。百部根四两，酒一升，渍一宿，温服一升，日再服。

古今录验治喉痹。半夏末方寸匕，鸡子一枚，头开窍子，去内黄白，盛淳苦酒令小满，内半夏末著中，搅和鸡子，内以饴子坐之，于炭上煎药成，置杯中，稍暖咽之。

杜壬治喉中疮肿。蓖麻子一枚去皮，朴消一钱，同研，新汲水作一服，连进二三服效。

胜金治喉闭缠喉风。巴豆两粒，纸紧，角可通得入鼻，用刀子切断两头壳子，将针穿作孔子，内鼻中，久即差。

崔元亮海上方治喉痹肿塞欲死者。取沙牛角，烧刮取灰，细筛和酒服。枣许大，水调亦得。又小儿饮乳不快，觉似喉痹者，亦取此灰，涂乳上，咽下即差。

外台秘要主食哽。雁鹰屎烧末，服方寸，虎狼鵙屎亦得。

食疗云：如有大患喉闭，取鲛鱼胆汁，和白矾灰，丸之如豆颗，绵裹内喉中，良久，吐恶涎沫，即喉咙开，腊月取之。

孙真人治箭簇在咽喉、胸膈及针刺不出，以蜈蚣捣取汁，滴上三五度，箭头自出。

悬钩取茎，烧为末，服之，亦主喉中塞也。

陈藏器云：鱼骨鲠不出，以蒜内鼻中，即出。独颗者，杀鬼去痛，入用最良。

硼砂含化咽津，治喉中肿痛，膈上痰热，初觉便治，不能成喉痹，亦缓取效可也。

三 因 方

咽喉病证治

玉钥匙：治风热喉痹、及缠喉风。

焰消一两半 直指方三分 硼砂半两 直指方一分
脑子一字 直指方少许 白僵蚕一分 直指方炒，半分，玉机微义一钱

右为末，研匀，以竹管吹半钱许入喉中，立愈。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同，微义云或加雄黄二钱，名金钥匙。

神效散：治喉闭热肿，语声不出。

荆芥穗别为末 蓖麻生，去皮，别研。各等分

右入生蜜少许，丸如皂子大，以绵裹含

化，急则嚼化。

麻仁散：治谷贼尸咽，咽喉中痒，此因误吞谷芒，抢刺痒痛。

脂麻炒，不以多少

右为末，汤点服。凡谷贼层咽，马喉风属喉，不可不分。直指方同。

凡治哽之法，皆以类推，如鸬鹚，澹寮方作鸬鹚粪。治鱼哽；磁石治针哽；发灰治发哽；狸虎治骨哽，澹寮方作象牙及狸虎治禽兽骨哽，亦各随其类也。朱氏集验方同，澹寮方亦云处方者多，如此而更祛热消毒而已。

① 层：三因极一病证方论作“属”。

卫生十全方

咽 喉

治一切缠喉风，喉闭垂死，百方不愈者，一服必效：吴氏集验方名酸饮子。

鸭嘴矾_{即生胆矾} 藜芦 川白药

右三味等分为末，每服一钱，新汲水调下，入喉即吐，才吐即安，小儿只用半钱。

治咽喉肿痛：医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、玉机微义、卫生易简方作闭。

山豆根_{半寸许，捶破}

右含口中咽津，即愈。直指方同。是斋医方山豆根洗净，新水浸少时，每用一块，入口中咽下苦汁，即宽，痛亦止，未愈更一二块。诸方及寿域神方同。

治咽喉肿痛：

焰消_{一两半} 白矾_{用一两} 以上以铁器盛，于火上飞，候八九分乾，下火，放冷，秤半两用。

右二味，各研细和匀，用磁盒子内盛，如有患者，掺少许入口中，时时掺，即效。

如已口噤不开，用竹筒子盛少药，吹入鼻中，及口内，涎出再吹入口，即通。施圆端效方治咽喉闭塞肿痛。焰硝 白矾_{等分} 右研匀令细，鼻内噏少许。

治缠喉风：蚵蛸草一名皱面草，只以此草细研，生蜜相和，丸如弹子大，含口中，咽津，不过一二丸，即差。如无生者，用乾者为末，生蜜丸了含之。

治咽喉闭塞痒痛：

硼砂_{透明者，一分} 砒白霜_{二钱} 胆矾_{一分} 牙消_{半两} 龙脑_{半两}

右研细，以少许用鹅管吹入喉中，立效。

治咽喉痒痛，失声不语：

杏仁_{去皮尖，研} 桂_{去皮}

右二味，等分为末，炼蜜为丸，如弹子大，以新绵裹含，咽津立效。

治口中误吞钱及铜铁等物。用荸荠一味，恣意与吃，须臾，钱自化去，不信，试将一钱，并荸荠四五枚，入口同嚼，其钱立碎。

神巧万全方

治喉痹气欲绝，马牙消散方：

马牙消 消石 硼砂 山豆根_{已上各半两} 甘草_{一分，炙，其山豆根、甘草别为末}

右件药，以上三味，以瓷合内盛，用盐泥固济，候乾，以慢火断成汁，良久，取出，

候冷，于地坑子内，先以甘草水洒，后用纸三重裹药，以土盖之，三宿出火毒，后取出，细研为散，却入下二味末和匀，每服半钱，以篦子抄内咽中，咽津。甚者，以竹管吹入喉中差。一法入真龙脑一分佳。

助 道 方

治咽喉肿口内疮

热毒多因酒面伤，咽喉肿痛口生疮，白梅须把江茶和，噙化多番便复常。

往往咽喉口疮非是小病，但用白梅数个，去核，以江茶末，和为丸，如圆眼大，每服一丸，食后噙化服。

是 斋 医 方

治咽喉肿痛：

生甘草 生白矾

右等分，为细末，每服半钱，入口中咽下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。亦治喉闭。琐碎录、事林广记同。

治失音，琐碎录治尖音。从彦文亲服取效。槐花新瓦上炒香熟，三更后，床上仰卧，随意食之，亦治咯血。

千两金丸：治缠喉风，不问阳闭阴闭，如急病内外肿塞，辄至不救者，用之能起死。

蚬蛭草嫩者，半两 铜青二钱 大黄半两 猪牙皂角半两

右为细末，以白梅肥润者，取肉，烂研一处捣匀，每两作一十五丸，每用以新绵裹，口中含化，咽津、有涎涎吐出，经验良方同。若病得两日后难用。

南星防风散：治风壅腮颌肿，内生结核，缠喉风等。

当归二钱，焙乾 天麻三钱，生用 白僵蚕半两，焙乾 南星半两，汤洗净，捣细，姜汁制，焙乾 猪牙皂角去黑皮，焙乾，三条 防风半两，生用，不见铁器

右件为末，每服二钱，水一盏，姜钱三片，入荆芥少许，同煎至七分，温服，食后，日进三服，忌发风毒物。如肿不散者，加透明雄黄三钱，同前药一道为末，煎服。滁州何村丘永兴传，亲服有效。

立圣膏：治缠喉风。

巴豆三七粒 齐州半夏三七粒

右将半夏轻捶，每粒分作四片，巴豆剥去心膜，于银铜石器内，用米醋三碗，文武火熬尽醋为度，用清醋微洗过，研为膏子，每患缠喉风，或喉闭，或痼疾，用一榦耳，以生姜自然汁一茶脚化下，患甚者灌药，少时自然吐出恶涎，如鱼冻相似，立愈，极有神效。

又方：用皂角刺不以多少，刮皮，浸

生麻油，经验良方瓦器封收。以年深为佳，遇患以油滴在口中，或吐或破，即安。

治缠喉风，急喉痹，立应丸：

白僵蚕 白矾

右等分为末，蜜丸，含化。王氏集验方、经验良方同。

治咽痛至危困，以手用力拔顶心发，立通，无发者，撮顶心皮。刘大夫得此方未试，忽一卒苦咽痛，不能言，亟去其巾，乃患酒秃，即以意令人用力撮顶心皮，遂安。李莫安抚方。

治咽喉肿痛，白僵蚕直者，不拘多少，炒为末，以生姜自然汁调服一钱匕。王氏集验方同。吴内翰开备急方云：余尝苦此，用之甚效。葛彦恢提举阁中，曾患喉痹，五八主簿用此方，治之即安。一方调下二钱，未通，半时许再服，立通，吐出涎涎，别将大黄一块，慢火炮熟，打扑尽灰，如一米厚切片，以两指大一片，口内含汁咽之，一食顷，再换一片；或患人语不得及自咽不下，即扶起靠斜仰坐，令人呬药在口，以笔管注入鼻中，男左女右，注药讫，随即扶令正坐，须臾吐涎，不即扶起，恐吐自鼻中出也，吐了，含咽大黄如前。

佛手散：治缠喉风，神效。

盆硝一两，研 白僵蚕半两，去丝 青黛一钱，研 甘草二钱半，生 经验良方二钱

右为细末，以少许掺喉中，如闭甚，以竹管吹入，寻常咽喉间不快，亦可用。经验良方同。

治喉痹，卫生易简方治缠喉风、急喉痹。沈司理传。

白矾二两，捣碎 易简方三钱 巴豆半两，略捶破 经验良方、易简方三枚，去壳

右同于铤器内炒，候矾枯，去巴豆不用，碾矾为细末，遇病，以水调灌，或乾吹入咽喉中。严氏济生续方白矾散：治缠喉风，

急喉闭。白矾三钱 巴豆三枚，去壳，分作六瓣 玉机微义二介。右将白矾及巴豆于铫内慢火熬化为水，候乾，去巴取矾，研为细末，每用少许，以芦管吹入喉中。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、易简方右将白矾于铫内，慢火熬化为水，置巴豆其内，候乾去巴豆，取白矾，研为末，每用少许，以竹管吹入喉中，立愈。本事方去巴豆，用乌鸡子清，调白矾灌入喉内。山居四要白矾一两以无余，巴豆三枚共一居，铁器飞枯去巴豆，细罗入口病即除。右一^①味，矾用成块，取一两，豆去壳，同飞，去豆研末，苇管吹入喉中，涎出即愈。

又方：

朴消研细 黄丹飞过，细研

右相拌和，深粉红色，遇病用芦管或笔管，以半钱许吹入喉中即破，吐涎而愈，甚者不过两次。经验良方、永类铃方亦治重舌。

又方：蛇皮一条，新瓦上炒焦黄带黑色，碾细，入麝香少许，乾掺口内。

治急喉闭，开口不得者：

右以黄蜡纸裹巴豆一箇，如患人鼻孔大小，中心切破，急以塞鼻，气冲入喉中自破也，已觉通利即除去。濠守王亚夫方，巴豆去壳，拍碎，以绵裹随左右纳鼻中，即吐出恶物，后用鼻中或生少疮亦无害。

治急喉痹，范观道方：

大青鱼胆新瓦上焙乾，去膜，取末，一钱 蛇蜕皮去沙土，碗内烧灰，一钱，研令极细 白僵蚕直者去丝嘴，新瓦上，焙乾，一两 白矾铁铫内飞过，留性，一两 白药子新瓦上焙乾，一钱

右并为细末，再以乳钵和研令匀，每用半钱，吹入咽喉，立愈。若病轻，以多年白盐梅肉细切，入前项药同捣匀，丸如大鸡头大，每服一丸，含化咽津，如白梅稍乾硬，用熟汤浸令软，取肉，细切用。

又方：

白僵蚕直者，去丝嘴，焙 明白矾一半飞枯，一半生用

右二味等分为末，每服一钱，取生姜自然汁浓调咽下，小儿入新薄荷少许，同姜汁

研，更加生蜜少许，同调半钱服。药后不可饮汤水解药，欲得药方在膈上少时也。

治骨鲠，羊胫炭碾为细末，米饮调下。一方用黑炭皮。

又方：取篱脚下入土朽竹，去尽泥，以手捻细，蜜调丸，如龙眼大，以绵裹之含化，其骨自消，即去药，虽咽下些津不妨。琐碎录治鱼骨鲠，以篱竹根插地朽烂者，取起，去外皮，只用肉，研细，生蜜为丸，如龙眼大，每服一丸，绵裹含化，骨自消化。

又方：橄榄食之，卫生易简方嚼汁咽。如无，用核碾为末，以澹寮方此下有顺取二字。急流水调服。琐碎录、得效方、经验良方同，永类铃方顺流水。

澹寮方又云：名医录曰，渔人张九谓以橄榄木作取鱼掉篋，鱼若触著即便浮，所以知鱼怕橄榄也。今人煮河豚等鱼，用少橄榄，亦知其化鱼毒也。朱氏集验方橄榄一味，用急流水调服之，若无橄榄，讨核烧为末，亦可。

又方：馱胜法屡验，以所食鱼骨，密置患人顶上，勿令知，良久即下，它鱼骨亦可。澹寮方、经验秘方同。肘后方以鱼骨于头上，立即愈，秘方、急救仙方、寿域神方同。下云罄咳即出。

咒骨鲠屡验，澹寮方咒水治鲠。以净器盛新汲水一盞，捧之，面东，默念云：谨请太上东流顺水，急急如南方大帝律令勅。一气念七遍，即吹一口气入水中，如此七吹，以水饮患人，立下。有一族姓用此咒水，可以食针并竹刺。

治骨鲠馱胜法，鲠时以见所食筋急倒转，依旧如常食鱼，即鲠自下，勿令人知。澹寮方同。

治误吞铁石骨刺等不下，危急者。

王不留行 黄柏去粗皮

右等分为细末，水浸蒸饼丸，如弹子大，急救仙方、卫生易简方青黛为衣。以麻线穿之，挂当风处，每用一丸，冷水化开，灌下立效。

治鲠：

缩砂仁 甘草等分

右捣为粗末，如一切鲠，以绵裹少许含

① 一：山居四要作“二”。

之，旋旋咽津，久之随痰出。得效方、医方大成、集成、南北经验方、山居四要、卫生易简方同，经验秘方、急救仙方、简奇方，缩砂仁、甘草，乾咽即下。经验良方右二味为末，以绵子裹一钱许，口中噙，时咽下津液。

治骨鲠，滁州蒋教授名南金，顷岁，因食鲤鱼玉蝉羹，为肋骨所鲠，凡治鲠药，如象牙屑之属，用之皆不效，或者令服此药，连进三剂，至夜一咯而出。戏云：管仲之力也。贯众不以多少，煎浓汁一盞半，分三服并进。朱氏集验方、永类铃方、卫生易简方同。得效方、经验良方分三服，连进片时，一咯而骨出。贯众一名管仲云。

澹寮方同。

误吞椒，闭气不通，吃京枣三个解之。

琐碎录食胶枣三两枚，解之。

又方：

萆薢一两 甘草炙微赤 狗脊各三分

右为细末，食前，以粥饮调下二钱。一方不用甘草，用贯众半两，萆薢、狗脊各一两。

误吞钱，生鳧茛取汁，呷吃，钱自然消化，即荸荠也。

治误食桐油，食乾柿解之。

琐 碎 录

喉 风 方

凡喉闭未有药，先用漆筋烧令有烟，含口中不得出气，候烟入喉发嗽，即破，然后次用别药。

如热极觉喉闭之类，用枯矾末掺之喉中即愈。事林广记同。

咽喉闭塞不通，须臾欲死者，马蔺子四十九个，捣罗为末，以水调服之，立愈。备预百要方同。

治喉闭，用真胆矾末，掺喉中，事林广记、山居四要同。

又以雄黄磨水半盞饮之，事林广记同。或以鸡子清调灌之。卫生易简方用雄黄一块，新汲水磨，急灌，吐即差。

又以白梅肉一片，包生白矾末少许，作丸，纳喉中。

又以焰消末，入笔管吹喉中立愈，亦治咽痛。

治缠喉风，以麻油调白矾末，及鸡子清和之，灌下，得吐即愈。事林广记同。

又方：以皂荚揉水，得效方、急救仙方、卫生易简方三枚揉水一盞。滤过，灌之即吐涎，立效。事林广记、山居四要同，得效方或吐或不吐即安。

又以朴硝细末，用芦管吹入喉中，立效。事林广记、山居四要同。

又方：端午取一蜒蚰，置白梅上，不拘多少化水，将梅去核，晒乾为末，疾作，掺少许入喉，立愈。

又方：诗曰：急喉喉闭最堪忧，只用承灯灯盏油，甚者不过三五呷，此方元是圣人留。

又方：白矾一块，如折二钱大，研细，用酸醋调，作一服咽下。

咽 喉 杂 治

咽喉痛，含化糖霜即愈。

如患口疮及咽喉痛，只饮姜酒一二杯即愈。有病喉痛，且患河鱼之疾，一良医以紫雪裹理中丸服之，二疾皆愈。盖紫入喉即化，而理中丸入腹即温故也。

咽喉肿，语声不出，用硼砂研细，竹筒吹入喉内，痛自定。事林广记、山居四要同。

治不出声，马屁勃，百药煎，和少沙糖研成膏，如圆眼大，含一宿。

治声不出，江茶如常点入生麻油三滴，热吃，临睡吃尤佳。

吞 杂 物 方

凡误吞钱及针钉之类，用炭烧通红，急捣为末，米饮调，连进数服。

治百物入咽，茯苓去皮、贯众、甘草三味为末，米饮下一钱，立愈。

如误吞稻麦芒于咽喉间，不能出者，急取鹅口中涎，令咽之。山居四要、卫生易简方此下云：或取荐头草细嚼下，尤妙。

治骨鲠方

治鱼骨鲠，煮桃子汤服之。

又方：事林广记鱼骨鲠在腹刺痛。取大栗壳，烧灰研细，熟水调下。

又方：用谷树子泡汤，咽下，骨自然消。

又方：沙糖和刮牙屑，丸如弹子大，含化。

又方：用陈橘皮末和沙糖为丸，如前法。

治骨鲠，白芍药细切，烂嚼咽之，立消。事林广记同。

又方：以好炭皮洗净，捣为末，以米

饮调服之，立愈。予在嘉禾见一相识安巡检说此，渠家有一水厨，因尝燠鸡，忽为骨鲠，百药不效，亦甚危，偶有献此，服之遂验。

又方：用金毛狗脊，去尽毛，切作片子，汤浸含之，即下。

鱼骨梗，用楮骨新好者，研碎，绵裹含，此方专治骨梗喉中。

又方：用象牙末，圣济总录象牙一两。入沙糖，丸如鸡头莲大，每服一丸，吞化咽津，立效。

又方：鰓青、马牙硝二味，等分为末，水调，先漱数口，后可咽一口，如此数次即消。

又方：五倍子碾为细末，糝于咽喉中，即消。事林广记同。

又方：用鳧茨肉生捣碎，入狗涎少许，以绵裹含化，颇有鸡骨梗者，用之有效。

又方：用生鳧茈捣汁，咽三两口，骨自然消。

易简方

治喉痹及咽喉疼，用桔梗浓煎汤，顷服。备预百要方同。

简易方

乌犀膏：治咽喉肿痛，一切恶喉、结喉、烂喉、遁虫缠喉、闭喉、急喉、飞丝入喉、重舌、木舌等。外舅蔡医博秘方。

皂荚两条捶碎，水三升，浸一时，绞汁去滓，瓦器内熬成膏。好酒一合，人参为末，百草霜研。各一钱，同皂角膏搅，勿令大稠。硃砂、焰硝、白梅霜各少许，并研入前膏中。

右斟酌拌和，以可扫为度，若有前患，用鹅毛点少许于喉中，有恶涎自出，或下腹，可一两度引药，方歇，良久，恶物出尽为度，却嚼甘草二寸，咽汁。若木舌，先以粗布蘸

水，揩舌令软，次用姜片擦之，然后用药扫咽，神效。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

一字散：治喉闭。

白矾一两，火上熔开，入巴豆肉十个，以矾沸定为度，去巴，研矾为末。

右每用一字，新汲水调下，觉喉痛甚，服之未效者，更服，吐泻即瘥。如牙噤，用指甲挑入喉中，或以竹管吹入。一方用青矾名碧云散。

直指方

咽喉证治

胆矾散：治酒面热盛，咽喉肿结闭塞。

鸭嘴胆矾^{半钱} 全蝎^{二个}

右为末，以鸡羽蘸药入喉中，须臾，破开声出，次用生青荷研细，并水调下，候吐出毒涎即愈，未吐再服。

山豆根丸：治积热，咽喉闭塞肿痛。

山豆根^{一两} 北大黄 川升麻 朴消^生。各^{半两}

右为末，炼蜜丸，如皂子大，每一粒以薄绵包，少痛便含，咽液。

青解毒丸：治热毒上攻，咽喉肿痛。

寒水石 石膏各^{四两}。研 青黛^{二两}

右为细末，拌和，青黛水浸，蒸饼研糊，丸龙眼大，每一丸，食后，以井花水化下。

绛雪散：圣济总录名桃红散 治咽喉热痛肿塞。

寒水石^{半两}，煨红 硃砂 牙硝 总录^{半钱} 朱砂各研，一钱 总录^{半两} 脑^{半钱} 总录^{研，一钱}

右为细末，每一字，掺入口，总录咽喉中。咽津。严氏济生续方治咽喉肿痛，咽物妨碍，及口舌生疮。龙脑^{半字} 经验秘方^{一钱} 硃砂^{一钱} 朱砂^{二钱} 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方^{三钱}，秘方^{半两} 马牙硝^{半钱} 寒水石^{二钱} 经验方、袖珍方^{一钱}，秘方^{半两} 右各研为末，和均，每用一字，掺于舌上，用津咽之，食后临卧。永类铃方同，秘方又云：或用甘草膏为丸，如绿豆大，每服三丸，食后，含化亦可。

牛黄凉膈丸^①：治咽喉唇舌，热肿生疮。方见积热门

僵蚕丸：治喉风。

白僵蚕^炒 明白矾^生

右件为末，以白梅肉和丸，如皂子大，每一丸薄绵包，入喉，少顷涎水出而愈。

远志散：治喉闭。

远志^{去心}，取肉

右为细末，以管子擗开口，吹药入喉，策令头低，涎出而愈。

白药散：治喉中热塞肿痛，散血消痰。

白药 朴消

右为末，以小管吹入喉。

谷贼方：

木鳖子仁 川大黄^焙 牙硝 射干 山豆根 川升麻 白药

右件等分为末，炼蜜丸，如皂子大，以薄绵包，含咽液。

又方：

硼砂 牙硝

右件等分，细研，每服半钱，以薄绵裹含咽。

口疮赤烂方：清蜜浸黄柏一宿，取汁含咽。

和剂七气汤^② 加北梗、甘草，指迷七气汤，治冷证气缩喉闭。方见诸气门

半夏桂甘汤：治冷证无阳，咽疼喉闭。

辣桂 甘草^焙 半夏^制

右件等分，锉碎，每服三钱，水一大盏，煎半，候冷少呷。

咽闭方：

胆矾细研，以管子挑少许，吹入喉中，即破，续以白梅煎汤，调炒僵蚕末，以去其风。如无胆矾，只透明绿矾代之亦得。

又方：明白矾末，一大钱匕，用川巴豆肉一粒，入矾中，以火熬乾，取矾为末，极细，每一字，以小管挑吹入喉，涎出自愈。

又喉风喉痹方：

蛇皮^{略洗过}，日乾，剪作细屑 白梅肉

右件，研和为丸，含化屡效。

又热闭方：

川升麻^{半两}

① 牛黄凉膈丸：方见本书卷一百五十七积热门。

② 和剂七气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

右銼，井水浓煎服，少顷，吐出毒气。

又方：

山豆根 射干 升麻

右井水平煎服。

喉风喉痹方：蚕退纸烧存性为末，炼蜜丸皂子大，卫生易简方鸡头大。含咽。

又方：绿矾研细，米醋调咽，一边痛，侧卧含咽。

又方：皂角肉半挺，銼细，以米醋一大盏，煎至七分，滤清咽。

通关散：

白矾枯 直僵蚕炒 南星生 藜芦各一钱
全蝎焙，二箇

右为末，以小管挑一字，吹入鼻中，吐痰喉通。

又方：治喉痹欲绝。朱氏集验方一字散治喉闭气塞，经验秘方喉痹气塞。不通欲死者。

雄黄二钱 集验方、秘方一分，别研 明矾生 藜芦各一钱 蝎梢七枚 猪牙皂七挺^①

右为细末，每服一字，吹入鼻，吐痰效。医方大成一字散，治喉闭气塞不通，饮食不下者。雄黄一分，别研 蝎梢七枚 白矾生，研 藜芦各二钱 永类铃方已上二味各半两 猪牙皂角七挺 右为末，每用一字，铃方男左女右。吹入鼻中，即时吐出涎为愈。医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。铃方云：一加朴消、细辛，一加单用牙皂末。

喉痛闭方：

白明矾煨 牙硝各一钱 胭脂半钱

右研细烂，乌梅肉丸，旋含咽。

又方：治痰热闭喉，以萝卜汁和皂角浆吐之。

又喉闭方：

牙硝 胭脂 盐梅屑

右件同研，以鸡羽送入。

朱氏集验方

如神散：治咽喉深在咽下，针刀不能及者。

胆矾 纯绿者，研细如粉

右用酸黄醋一呷，调咽下，自服不得者，灌之，即时吐下稠粘痰涎，便愈，可少用以冷水解之。张太医方。

油膏：治咽喉生痛，药不下，及喉闭等证。

生麻油半斤，掇皂角十铤，用生绢滤去滓

右灌此麻油，即时疮穿，浓血吐去而愈。

藜芦散：治咽喉。

藜芦 白矾火煨。各三钱 猪牙皂角三条，蜜炙 雄黄一钱 粉草 北薄荷各二钱

右为细末，乾服少许，如喉闭塞，用竹管子吹入，即愈。

吹喉散：治咽喉肿痛。

朴消四两，别研 甘草生，末，一两

右研匀，每用半钱，乾擦喉中，如肿甚

者，用竹管子吹入喉中为佳。

乳香散：治咽喉。张太医方。

乳香 青黛 朴消 硼砂 粉草 雄黄 右各等分，为细末，乾下一字。

白矾散：软疮。

白矾半两，飞过 朴消一钱，飞过

右为末，铜筋点肿处，再点疮，如疮软则用药点穿，硬则用针。

胆矾散：点疮。

胆矾一钱，飞过 硼砂二钱

右为细末，点肿处立穿，穿则用合疮口药。

蓖麻散：合疮口。

蓖麻子七粒 焰硝半钱

右细末，研成膏，每用少许，冷水灌漱去之。

南星散：掺药。

^① 挺：仁斋直指附遗方论作“钱”。

绛矾煨 牙硝飞过 南星 薄荷

右各量多少为细末，水湿，手点药重掺肿处，须用力掺之，至痛无害，然后服药。

半夏散： 涂药。

半夏 南星 白僵蚕直者

右各用一钱，用巴豆七粒，去皮油，合前药细研，用少许生姜自然汁，调涂外面肿处。

熏药雄黄散：

雄黄少许 巴豆五粒

右细研，每遇急患，不可针药者，用酒瓶装灰，坐瓶嘴下，装火一炷焚之，候烟起，将瓶嘴入一边鼻中，用纸覆瓶口，熏之立减。

防风立效散： 治咽喉。

柴胡 升麻 牛蒡子炒 全蝎 石膏生用 乾葛 赤芍药 甘草各一两 北防风 郁金 薄荷叶 半夏炮 赤茯苓 北细辛 川芎 羌活各半两 桔梗 荆芥各二两

右粗末，每服四大钱，水一盏半，葱头一个，煎一盏，食后卧时，温服，滓合煎服，忌酒毒物，候发散后，又相间服局方解毒雄黄丸。相中朱国学家合施^①□，往往辄效。

治走马喉闭方：

白僵蚕炒，半两 甘草生，一钱

右为末，姜汁调灌，涎出立愈。

又方：

白矾一两，入巴豆二十一粒，锤碎，去壳，同煨，矾枯去巴豆

右用矾为末，一字吹入喉中。

又方：

焰硝、枯矾末一钱

右含化，或吹入鼻中，口内出血，以新水漱而愈。

治缠喉风方： 吴氏集验方名搐鼻散。

白矾 铜青等分 为末，一字吹入鼻，即愈。

治喉痹方： 元公章少卿说：开德府士人，携仆入京，其^②一日，忽患喉痹胀满，气塞不通，命在倾刻，询诸郡人云，惟马行

街，山水李家可看治，即与之往。李骇然曰：证候危甚，犹幸来此，不然，即死何疑，乃于笥中取一纸捻，用火点着，方才烟起，吹灭之，令仆张口刺于喉间，俄吐出紫血半合，即时气宽能言，及啖粥饮，掺药傅之，立愈。士人甚神其技，后还乡里，村落一医偶传得此术。云：咽喉病发于六府，如引手可探，刺破瘀血即已，若发于五脏，则受毒牢深，手法药力难到，惟用纸捻为第一，然不言所用之意，后有拾得其残^③者，盖预以巴豆油涂纸，故施火即着，藉其毒气径赴病处。类

编、清家方同

又方： 急以皂角去皮子，生用，为末，右以箸点在肿处，更以醋调药末涂项下，须臾破，少血出即愈。

又方： 以皂角汁、麻油灌，未吐再服之。

治舌肿，用釜下墨，舌下取效。

郁金散： 治咽喉至重者。

郁金两枚 白僵蚕 鸭舌胆矾各半两 全蝎两个 山豆根二钱半 猪牙皂角五皮 雄黄一钱 巴豆二七粒，七粒同矾火煨用，七粒去油生用

右为细末，每服半钱，新汲井花水如两茶脚，多调令稀稠得所，时复咽下，如口噤以巴豆油，纸捻成条子，烧烟搐鼻，自然口开，却以酸黄子醋调，用鹅毛拂患处，痰涎出为度，如觉不快，更进无害。

治喉痹方： 杨立之自广府通判归楚州，喉间生痛，既肿溃而脓血流注，晓夕不止，寝食俱废，医者束手，适杨吉老求赴郡守，招立之，两子走往邀之至。熟视良久曰：不须看脉，已得之矣，然此疾甚异，须先啖生姜片一斤，乃可投药，否则无法也。语毕即出，子有难色曰：喉中溃脓痛楚，岂宜食生姜。立之曰：吉老医术通神，其言不妄，试取一片啗我，如不能进，则屏去无害。遂食之，

① 施：此下脱字，朱氏集验方作“方”。

② 其：朱氏集验方同。普济方卷六十一咽喉门此下有“仆”字。

③ 残：朱氏集验方同。普济方卷六十一咽喉门作“方”。

殊为甘香，稍复加益至半斤许，痛处已宽，满一斤，始觉味辛辣，脓血顿尽，粥饵入口，了无滞碍。明日招吉老，谢而问之，对曰：君居南方，多食鹧鸪，此禽好啖半夏，久而毒发，故以姜制之，今病源已清，无服他药。予记唐小说，载雀魏公暴亡，医梁新诊之曰：中食毒。仆曰：常好食竹鸡，梁曰：竹鸡多食半夏苗，盖其毒也，命搥生姜汁折齿灌之，遂复活，甚与此相类。类说。

巧匠取喉钩方：咸平中，职方魏公在潭州，有数子弟皆幼，因相戏，以一钩竿垂钓，用枣作饵，登陆钓鸡雏，一子学之，而误吞其钩至喉中，急引，乃钩以须逆不能出，乃命之诸医不敢措手，魏公大怖，令人遍问老妇，必能经历，时有一老妇九十余岁，言亦未尝见此，切料有智识者可出之，时本郡有一莫都料，性甚巧，令问魏公，公呼老妇责之曰：吾子误吞钩，莫都料何能治之，老妇曰：闻医者意也，其莫都料曾水中打碑塔，添仰瓦。魏公大诃，亲嘱勉之，曰：试询之。公遂召莫都料至，沉思久，言：要得一蚕茧，

及大念珠一串。公与之，莫都料遂将茧剪如钱大，用物杈四面令软，以油润之，仍中通一窍，先穿上钩线，次穿数珠三五枚，令儿正坐开口，渐添引数珠，挨之到喉，觉至系钩处，乃以向下一推，其钩其下而脱，即向上急出之，见茧钱向下裹定钩线须而出，并无所损，魏公大喜，遂厚赂之。公曰：心明者，意必巧也，意巧者心必善医。名医录、澹寮方同。

治鱼骨硬①，白梅取肉去核，砂糖含下，须臾自下。

又方：玉屑无忧散用贯众调下，妙不可言。

盐梅丸：治误吞铁钱，及骨鲠之类。

古文铜钱十数枚，入白梅十个，淹过宿，即烂

每服一丸，如绿豆大，侵晨取流水吞下，即吞出。

治误吞钱，羊胫骨灰为细末，米饮下。泥芥取汁，呷之自化。

又方：山枣子烧灰，存性，白汤服。

武林刘开国大任传。

严氏济生方

三神汤：澹寮方一名荆芥散。治咽喉热肿，语声不出，喉中有如物梗。

荆芥穗 澹寮方半两 桔梗 去芦。各一两 澹寮二两 甘草 生用，半两

右咬咀，每服四钱，水一钱②半，姜三片，澹寮方二小片。煎至八分，去滓温服，不拘时候。

牛蒡子汤：治风热上壅，咽喉窒塞，或痛或不利，或生疮疡，玉机微义作乳蛾。或状如肉腐，疼痛妨闷。

牛蒡子 微义研 玄参 升麻 桔梗 去芦 犀角 澹寮方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方镑，永类铃方用羌活 木通 去节 黄芩 甘草 各等分

右咬咀，每服四钱，水一盞半，姜三片，煎至八分，微义右咬咀，每半两，水煎，入生姜二片。去滓

温服，不拘时候。

二圣散：治缠喉风、急喉痹。

鸭嘴胆 矾 二钱 澹寮方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义、卫生易简方二钱半 白僵蚕 去丝嘴，半两

右为细末，每服少许，以竹管吹入喉中，立验。

射干丸：治腑寒咽闭不能咽。

射干 永类铃方即扁竹根 杏仁 麸炒黄 玄参 澹寮方、铃方用人参 附子 炮，去皮脐 桂心 不见火。各等分

右为细末，炼蜜为丸，如鸡头大，每服一丸，以新绵裹，噙咽津。

① 硬：朱氏集验方作“哽”。

② 钱：严氏济生方作“盞”。

管见大全良方

咽 喉

龙脑饮子：治邪热蕴积，咽乾多渴，喉中肿痛，赤眼口疮，心烦鼻衄，睡卧不宁，痰热咳嗽，中暑烦躁，一切风壅。

甘草半斤，蜜蛭 山梔仁六两，炒 石膏二两
瓜根 缩砂仁各一两半 藿香叶七钱重

右细末，每服一钱至二钱，新汲水入蜜调下，伤寒余毒，潮热作渴，用药二钱，水一盞，竹叶五六片，煎至七分，食后服。

修月鲁般经后录

治咽喉痛方：

百药煎去黑 硼砂 甘草 生白矾等分

右四味为细末，每服一盞，食后米饮调，细细呷咽下。

治病百法

误吞铜铁

夫误吞铜铁，以至羸瘦者，宜用肥猪胰①与葵菜作羹，朗②殮数顿，则铜铁自然下也，神验。如不食荤腥者，宜以调胃承气汤，大作其剂料下之，亦可也。

鱼刺麦芒

夫鱼刺麦芒，一切竹木签刺咽喉，及须发惹伴，在咽喉中不能下者。内经曰：不因气动，而病生于外，可用道藏经一咒法治之。咒曰：吾请老君东流顺，老君奉敕摄救③，

摄法毒水，吾托大帝尊，不到称吾者，各各现帝身，急急如律令，奉敕摄。一气念三遍，又以左手屈中指、无名指，作三山印，印上坐净水一盞，右手掐卯文作金枪印，左手在下，右手在上，左手象地，右手象天，虚挽虚卓，九次为定，左足横，右足竖，作丁作④立，如作法时，望日月灯火，取气一口，吹在盞内，此法百无禁忌，用法之时，以正神气是也，如所伤物下，不可便与米汤米饭吃，恐米粒误入疮口中，溃作脓也，姑以拌面羹养之，数日可也。

兰室秘藏

咽 喉

桔梗汤：治咽肿，微觉痛，声破。

当归身 马勃已上各一分 白僵蚕 黄芩已上各三分 麻黄五分，不去节 桔梗 甘草已上各一钱 桂枝少许

右为粗末，作一服，水二大盞，煎至一盞，去粗，稍热服之，食后。

- ① 胰：儒门事亲作“豚”。
- ② 朗：儒门事亲作“同”。
- ③ 救：儒门事亲作“摄”。
- ④ 作：儒门事亲作“字”。

御药院方

咽 喉

利膈散：治咽喉请^①疾，肿痛生疮。

黑牵牛炒 甘草炒各四两 防风一两 牛蒡子炒，八两

右件各慢火炒令熟，与防风同为细末，每服二钱，沸汤一大盏，点药澄清，温服，不拘时候。

龙脑散：治咽喉肿痛，皆因风热在于脾肺，邪毒蕴滞，胸膈不利，故发疼痛，及急喉痹，闭塞肿痛，粥饮难咽。

硼砂 脑子 朱砂各一分 滑石细末，半两 石膏水飞，二两 甘草生取末，炒，少半钱，重一字

右为细末，每服半钱，用新汲水调服，或乾掺，咽津亦得。

龙脑破毒散：治不侧^②急慢喉痹，咽喉肿塞不通。

盆消研细，四两 白僵蚕微炒去嘴，为末，抄八钱 甘草生，为末，抄八钱 青黛秤八钱 马勃末，秤三钱 蒲黄秤半两 脑子秤一钱 麝香秤一钱

右同研令匀细，用瓷合子收，如有病证，每用药一钱，用新汲水少半盏调匀，细细呷咽。如是喉痹即破出血便愈，如不是喉痹自然消散也。若是诸般舌胀，用药半钱，以指蘸药，擦在舌上下，咽津。如是小儿，一钱作四五服，亦如前法用，并不计时候。

天门冬丸：治上膈郁热，咽喉肿痛，唇焦舌乾，腮颊生疮，解化痰毒，并宜服之。

天门冬慢火炙 玄参汤洗，焙乾 牛蒡子炒各一两 百药煎 紫苏叶各半两 甘草炙 人参各一两半

右为细末，炼蜜和丸，如皂子大，每服一丸，噙化咽津，食后。

漱口地黄散：治脾热风热上攻，咽喉肿痛生疮，闭塞不通，或生舌胀。

黄芩八两 甘草生，二两半 荆芥穗二两 薄

荷叶一两

右为细末，每用二钱，水一盏，入薄荷少许，煎三两沸，去滓，热漱冷吐，不计时候。

硼砂散：治心脾风毒热无^③发，咽喉生疮肿痛，或子舌胀，或木舌，重舌胀至肿闷塞，水浆不下。

南玄参 管仲 白茯苓去皮 缩砂仁 滑石研 荆芥穗 山豆根 甘草生用 青黛研各半两 硼砂研，三两 蒲黄 薄荷叶各一两 寒水石烧过，研，二两半

右为细末，入研药匀，每服半钱，新水调下，或诸舌胀，掺在舌上，咽津无妨，不计时候。

祛毒牛黄膏：卫生宝鉴作丸 治大人小儿，咽喉肿痛，舌本强硬，或满口生疮，涎潮喘急，胸膈不利，饮食难进。

牛黄研，二钱半 宝鉴三钱半 人参一两 宝鉴半两 南琥珀宝鉴研 犀角屑取极细末 桔梗 生乾地黄沉水研。已上各半两 雄黄飞，二两 宝鉴一两 川升麻 南玄参各三钱 蛤粉水飞，四两 南硼砂半两 朱砂飞研，七钱 铅白霜一钱 脑子三钱 宝鉴一钱 金箔为衣 寒水石烧赤，去火毒，三两，研 宝鉴二两

右为细末，入研药匀，烧蜜和丸，如小弹子大，金箔为衣，用磁器内收，每服一丸，浓煎薄荷汤温化下，或新汲水化服亦得，食后，日进三两服，更或噙化，咽津亦得。

春冰散：治脾肺积热，咽喉赤肿疼痛。

大黄生，一两 盆消二两 薄荷 甘草微炒。各三两

右为细末，每服二钱，食后新水一盏调服，入蜜少许亦得。

消毒宽喉散：治急慢喉痹，咽喉闭塞

① 请：御药院方作“诸”。

② 侧：御药院方同。普济方卷六十咽喉门引御药院方作“测”。

③ 无：御药院方同。普济方卷六十二咽喉门引御药院方作“所”。

肿痛，或舌本强硬，满口生疮。

寒水石生，四两 马牙消 朴消各六钱 青黛半两

右为极细末，每服二钱，浓煎薄荷汤点匀，热漱咽喉内，冷吐，误咽不妨，不计时候，日用三五次。

咽喉碧玉散：医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方作圆。治心肺积热上攻，咽喉肿痛闭塞，水浆不下，或生喉疔、重舌、木舌肿胀，并宜服之。

青黛 盆消 蒲黄 甘草末。各一两

右同研匀细，每用药少许，乾掺在咽，咽内，细细咽津，绵裹噙化亦得，若作丸，沙糖和丸，每两作五十丸，每服一丸，噙化，咽津亦得。卫生宝鉴、卫生易简方同。

麝香朱砂丸：治咽喉肿塞闭痛，或作疮疔，或舌本肿胀，满口生疮，津液难咽。永类铃方治证与前碧玉散同。

烧寒水石拣净，一斤 马牙消生用，七钱 南硼砂三两 铅白霜 龙脑各三钱 麝香二钱 甘草二十两，熬膏 南北经验方、袖珍方、玉机微义十两 朱砂一两半，为衣

右研极匀细，用甘草膏子和丸，如梧桐子大，朱砂为衣，每服一两丸，噙化咽津，不拘时候。医方大成集成同。

龙麝聚圣丹：治心脾客热，毒气攻冲，卫生宝鉴、拔粹方作心。咽喉赤肿疼痛，或成喉疔，或结硬不消，愈而复发，经久不差，或舌本肿胀，满口生疮，饮食难咽，并宜服之。

川芎一两 生地黄 犀角屑 羚羊角 南琥珀研 南玄参 桔梗 连翘已上各半两 马牙消研 人参 赤茯苓去皮 升麻 宝鉴、拔粹方、玉机微义五钱 牛黄研 宝鉴、拔粹方、微义二钱 麝香研 脑子研。已上各三钱 南硼砂研，一两 铅白霜研，一钱 宝鉴、拔粹方、微义五钱 朱砂水飞，半两 宝鉴、拔粹方、微义二钱 金箔为衣，五十片

右为细末，炼蜜和为丸，每两作一十五丸，拔粹方、微义每两作十九丸。用金箔为衣，每服一丸，用薄荷汤化下，或新水化服亦得，更或

细嚼服，并噙化咽津皆可，服食或临卧，日进三两服。

朱砂膏：镇心安神及解热损，卫生宝鉴虚损。漱血等疾。

金末二钱半 宝鉴金箔 朱砂另研 珍珠末 宝鉴真珠末 生犀 甘草炙 人参 玳瑁已上各一两 西琥珀另研 牛黄 麝香 龙脑 南硼砂 羚羊角 赤茯苓 远志去心。已上各半两 苏合香油 宝鉴和药亦得 铁粉各一分 安息香半两，酒熬，去沙石，另研入药

右都为末，拌和，炼蜜，破苏合油剂，诸药为小铤子，更以金箔裹之，磁器内收，密封，每服一皂子大，食后噙化。卫尉叶承得效，并阿胶丸相杂服，此药活血安神，更胜至宝丹，每两作五铤子。

增损如圣汤：治心肺风热，攻冲会厌，语声不出，咽喉妨闷肿痛，并皆服之。

桔梗二两 甘草微炒，一两半 防风半两 枳壳汤浸，去穢，二钱半

右件为细末，每服三钱，水一大盏，煎至七分，去滓，入酥如枣大，搅匀，温服，食后。卫生宝鉴同。

发声散：治咽喉语声不出。

栝蒌皮细锉，慢火炒赤黄 白僵蚕去头，微炒黄 甘草锉，炒黄色。各等分

右为极细末，每服一二钱，用温酒调下，或浓生姜汤调服，更用半钱，绵裹，噙化咽津亦得，并不计时候，日三两服。经验秘方同。

发声散：治语声不出，胸满短气，涎嗽喘闷，咽喉噎塞。

升麻 桔梗 川芎 桑白皮各一两 甘草羌活 马兜零各半两

右件为细末，每服一钱，水一盞，入竹茹①、薄荷同煎至六分，去滓，食后温服。

玉尘散：治大人小儿，咽喉肿痛，口舌生疮。

寒水石烧，三两 马牙消枯，一钱 铅白霜半钱 南硼砂半两

① 茹：御药院方作“茹”。

右为细末，每用少许，乾掺口疮上，咽津无妨，不拘时候。

青雪散：治鱼骨鲠咽喉内不出，并急慢喉痹。

盆消二两 白僵蚕去头，炒黄色，取末，一钱半 牙消三钱 甘草生取末，一钱半 青黛二钱

右件为细末，每用二钱，用井花水半盏调药，细细呷服，或少许频乾掺，咽津亦得。

代针散：治咽喉肿痛，气息难通。

硃砂为君，少许 白矾为臣，皂子大 牙硝一分三钱① 硝石四两 黄丹半两五方② 巴豆六枚六甲

右件粗磁罐子一个，先煨令热后，次第渐渐下药，巴豆逐个咬破后，有火焰尽，更入一个，续入蛇退皮一条，为之七擒，以火养成汁后，结硬乃成也，每用少许，以竹筒子吹在患处，忌鸡犬、妇人见之。唯腊月合之。

白龙散：治大人小儿，咽喉肿痛，满口生疮。

西硼砂一钱 铅霜 脑子各一字 寒水石一两，火飞

右为细末，每用少许，乾掺舌上，咽津，不拘时候。

青龙散：治咽喉肿痛妨闷。

石膏八两 朴消 甘草生。各一两 青黛半两

右为细末，每服二三钱，煎薄荷汤调匀，热漱冷吐，不拘时候，误咽不妨。

硼砂散：治心风热毒，克发咽喉，生疮肿痛，或木重舌胀，或紫舌胀至肿，闷塞水浆不下。

南玄参 管仲 白茯苓去皮 缩沙仁 滑石末 荆芥穗 山豆根 甘草生。各半两 南硼砂三两 鄂州薄荷叶一两

右件除研药五味外，捣罗为细末，同合和匀，每服半钱，新水调下，或掺舌上，咽津无妨，不计时候。

人参清肺散：治脾肺不利，风热攻冲，咽喉肿痛，咽物妨闷。

人参去芦头 甘草生 山梔子 盆硝各一两

薄荷叶 黄芩净 川大黄生。各一两半 连翘 三两 黄连五钱，去须 白附子七钱，去皮

右为粗末，每服五钱，水一盏半，煎至一盏，去滓，食后温服。

救生散：治咽喉闭塞，气息难通。

雄黄另研 藜芦 猪牙皂角生，去皮尖 白矾生用，另研。各二钱

右除研药外，为细末，入研药同研匀细，每用一字，嚥两鼻内，出黄水为效。

开关散：治缠喉风，气息不通。圣济总录治缠喉风、一切喉痹危急，僵蚕散方。

白僵蚕直者，去头，炒，半两 总录三枚，拔粹方炒，一两 枯白矾一两 总录一分，卫生宝鉴、寿域神方等分

右为细末，每服三钱，生姜蜜水宝鉴、神方一盏。调匀，总录调下一钱匕。细细服之，不拘时候。

犀角散：利咽膈下痰。

大黄二两 荆芥穗一两半 甘草一两 薄荷半两

右为粗末，每用四钱，水一大盏，煎三沸，去滓温调青雪散三钱，细细服，食后。

中都惠民司无名儿药：治咽喉闭，疔疽堵塞不通气，水米难下至危者。

牵牛四两，一半生用，一半熟用 鼠粘子一两 防风七钱半 甘草生用 枳壳麸炒，去穰。各半两

右为细末，每服五钱，沸汤点服，不拘时候。

鼠粘子散：治时行热毒，攻发咽喉及颈外肿痛。

鼠粘子 马牙硝 寒水石各一两，生 大黄半两，生

右为细末，每服三钱，蜜水一盏，调匀和滓服，不拘时候。

五痹散：治咽喉肿闭不通。拔粹方治五种喉痹。

白僵蚕直者，去头，微炒 大黄生。各一两

右同为细末，每服五钱，生姜自然汁三

① 一分三钱：御药院方作“一钱三分”。

② 方：御药院方作“分”。

分，温蜜水七分，调匀，细细服。按粹方生姜自然汁、蜜各半盏，一处调服，以利为度。

如圣散：治时气缠喉风，渐入咽塞，医方大成治风痰壅盛，咽喉肿痛，水谷不下，牙关紧急。水谷不下，牙关紧，不省人事。

雄黄细研 卫生宝鉴生用 藜芦厚去皮，用心，并生用 宝鉴厚者去皮，用仁，生用 白矾飞 猪牙皂角去皮，炙黄。各等分

右件捣罗为细末，每用一豆，大成一字。各鼻内噀之，立见效。按粹方、袖珍方同，大成去痰为愈，医方集成、南北经验方与大成同。

甘桔汤：治胸中结气，咽喉不利，下一切气。

桔梗 杏仁汤浸，去皮尖，麸炒。各二两 甘草炙，一两

右咬咀，每服五钱，水一盞半，煎至一盞，去滓，微温，时时服。

青金散：治心肺客热，上攻咽喉，肿痛生疮，舌本强硬，妨闷不利。

南硼砂一两，别研 薄荷二两 甘草七钱半，炒 百药煎三钱 马牙消枯，别研 青黛别研。各半两 紫河车二钱半 白姜蚕直者，去头，微炒，取末，一钱半 脑子半钱，别研

右除研药外，同为细末，入研药，再研匀细，每用少许，时时乾掺舌上，细细咽津。

桔梗汤：治咽喉疼痛，如有物妨闷。

桔梗二两，锉 半夏汤洗七遍，切，焙，一两 人参去芦头 甘草炙，锉。各半两

右四味，粗捣筛，每服三钱，加至五钱匕，水一大盞，入生姜五片，同煎至六分，去滓温服，食后临卧。

凉膈甘露丸：治咽喉疼痛多痰。

南硼砂研半钱 丹砂研一分 龙脑一字 甘草一两半，炙 圣济总录为细末 川百药煎捶碎，焙乾，研，一两

右为细末，研匀，用糯米粥清和丸，如梧桐子大，无时噀化一丸。

消毒犀角饮子：治大人小儿，内蕴邪

热，咽膈不利，痰涎壅嗽，眼亦脸肿，腮项结核，痈肿毒聚，遍身风疹，瘰毒赤瘤，及疮疹已出未出，不能快透，并皆治疗。

鼠粘子四斤，炒香 荆芥穗二斤 甘草一斤，炙 防风半斤，去芦头

右件为粗末，每服三钱，水一盞，煎至七分，去滓温服，食后。小儿疹痘欲出及已出，热未解，急进此药三四服，快透肌消毒，应手神效。

会仙救苦丹：治咽喉闭塞不通，有妨咽物。

拣甘草炒，一两 缩砂仁炒 白茯苓各半两 乌鱼骨 寒水石烧，一两 管仲半两 南硼砂一钱 白姜蚕一两 麝香少许 象牙末一钱

右件为细末，重罗面糊为丸，如鸡头大，用朱砂为衣，每服一丸，噀化咽津。勿得非传此方，和取庚申甲子日。

如圣丸：治咽喉肿痛，水浆不下。

甘草生用 梗^①各一两 牛黄 脑子各一钱

右为细末，炼蜜和丸，每两作二十丸，每服一丸，噀化，细细咽津，不拘时候。

吹喉散：治喉痹肿硬，水浆不下。

白矾半两 半夏七枚 巴豆七枚

右件熔白矾，坐半夏、巴豆在汁中，候汁乾，研为细末，吹入喉中。

青硼砂散：治咽喉赤肿疼痛不消，有妨饮食。

防风去芦头 白茯苓去皮 五倍子去穢 牙硝各四钱 甘草二两半 薄荷叶四两 白矾 紫河车各四钱

右件为细末，每用半钱，掺于患处，如咽喉疼痛，用蜜水调半钱凉服。

嗜药斩邪散：治喉中肿痛不消，及痰盛气不宣通。

藜芦七钱，去苗 川芎半两 细辛二钱半，去苗叶 草乌头尖一十箇

右为细末，每用少许，鼻内噀之。

① 梗：御药院方作“桔梗”。

得效方

喉病

一十八种喉风证

一、单蛾风，其形圆如小筋头大，生于咽喉关上，或左或右^①，关下难治。

二、双蛾风，有两枚在喉关两边，亦圆如小筋头大，关下难治。

三、蝉舌风，自舌下再生重舌者是。

四、牙耆^②风，牙龈上聚成疔毒者。

五、木舌风，其舌^③相似煮熟猪舌，不能转动者。

六、舌黄风，自舌上肿痛，黄色者是。

七、咬牙噤口风，近牙穷头作^④，口噤不开者。

八、鱼口风，如鱼吸水者不治。

九、聚毒塞喉风，喉关聚毒，涎唾稠实，发塞^⑤热，仍分上下三关破毒，下关难治。

十、玄耆^⑥蛊毒风，上眶^⑦食^⑧掩水，外做形如鸡卵者。

十一、呛食风，一名飞丝毒，口中或食腥恶发泡者。

十二、猎颊风，腮脸结肿者是，从牙穷头碎，此毒若成，须要半月调理。

十三、缠喉风，风自耳边过颐下赤色者，是也。亦有寒热，如甚者伤人命。

十四、松子风，口内满喉赤如猪肝逆张，吞则关闭塞，饮食不能者是，用药后，口内散点松子样，肿则喉关响如雷，则不治。

十五、崩砂甘口风，自舌上、牙龈上下肿赤，口内作^⑨如汤热，牙龈渐烂，甚者亦能脱齿。

十六、连珠风，自舌上作毒，或初成一箇，碎而又作一箇，以至三五七九箇者是。

十七、蜂子毒，或在腮脸洋^⑩烂，或在喉关舌下作^⑪，妨^⑫黄荆蜂者是。

十八、走疔瘰癧风，颈项结核五七箇，皮

肤赤肿，作寒热者。

实热

一、用败毒散^⑬加黄芩、半夏、连翘，倍用桔梗，用生姜、薄荷煎。痰盛者，加石膏，同煎即效。凡服此药，早晨服则午时攻作，午后则子时攻作，天明退，用针则无此攻作。若服此药后自利，即换作虚热医，后药不可用，服败毒散后失声，即服加减秘传降气汤^⑭。方见伤寒门及诸气门。

二、用生料消风散^⑮加玄参、全蝎、薄荷，白水煎服。

三、用前二药不退，用生料洗心散^⑯，更加一二味去风毒药为妙。方见诸风门及积热门。

四、用前三药不退，用防风通圣散^⑰，立效。方见诸风门。

虚热

一、用双解散^⑱，乃升麻葛根汤^⑲、消风散^⑳，加玄参、黄芩、薄荷煎。

二、用秘传降气汤^㉑，加生姜、黄芩。

已上方见伤寒门及诸风门、诸气门。

三、如痰盛，用桑白皮汤磨沉香吞养正丹^㉒，仍用枳梗半夏汤^㉓，冷，术附汤^㉔等药调理。方见痼冷门及诸症门、诸湿门。

① 右：世医得效方此下有“若”字。

② 耆：世医得效方作“蟬”。

③ 舌：世医得效方此下有“渐渐长大”四字。

④ 噤：世医得效方作“寒”。

⑤ 玄耆：世医得效方作“悬蟬”。

⑥ 眶：世医得效方此下有“肿”字。

⑦ 食：世医得效方此下有“而不能”三字。

⑧ 洋：世医得效方作“痒”。

⑨ 妨：世医得效方作“如”。

⑩ 败毒散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

⑪ 秘传降气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

⑫ 消风散：方见本书卷二十二诸风门十。

⑬ 洗心散：方见本书卷二十二诸风门十。

⑭ 防风通圣散：方见本书卷二十二诸风门十。

⑮ 双解散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

⑯ 升麻葛根汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。

⑰ 消风散：方见本书卷二十二诸风门十。

⑱ 秘传降气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

⑲ 养正丹：痼冷门缺。方见本书卷一百零九眩晕门引仁斋直指附遗方论注。

⑳ 枳梗半夏汤：方见本书卷一百二十二诸症门二。

㉑ 术附汤：方见本书卷二十六诸湿门。

又一证，上秘下泻，用秘传降气汤^①吞碧雪衣附子理中丸^②，如无，用桑白皮汤亦可。方见诸气门及瘤冷门。

虚实灌漱药，用消毒饮^③水煎时时灌漱。方见诸疮门。

咽喉生疮令^④闭，声不出者，秘传降气汤^⑤去陈皮，加黄芩煎，仍于喉下咽管口灸三壮即愈。方见诸气门。

胜金散：治咽喉肿痛，气急诸项等证，于内麝香旋入，有孕者不可用麝，不问冷热虚实，并皆通用。若痰盛者，如前药内所用不应，于中略加胆矾少许，立效，或吐无妨。

郁金三两 大朱砂 南雄黄其色胜如朱砂者妙。各五钱 麝香 乾胭脂 绿豆粉各二钱半 白矾半生，半枯 光粉各五钱

右为末研，薄荷汁同研少许，调服。

防风散：虚者少用，实者多用。

防风去芦，一两 羌活 黄药子 白药子蜜炙 僵蚕炒 硼砂 大黄纸裹，煨令香熟 荆芥 细辛 川芎 红内消 郁金 山豆根 甘草已上各五钱 牙硝三钱 薄荷叶

右为末研，薄荷汁同蜜少许调药。

玄明粉：用朴消十斤，防风一斤，煎水泡溶，却用布并^⑥花叶纸澄滤七遍，却于霜下露天露一夜，却取内牙消，再用防风水淋漕净，用瓦钵熬煎成盐，却再入鼎内，用盐泥固济，炭火烧一时，通红为度，出火去毒，研为末。每一斤用甘草三两，每服一茶匙，温熟水调，如实热烦渴口乾燥，作烦者，可略加硼砂、脑子，入口噙化，乾喉风立效。

追风散：

黄丹 朴消 猪牙皂角烧灰 缩砂壳炙^⑦。

各五钱

右为末，每服少许，以鹅毛蘸入口中，舌上下及肿处，用水灌漱，如喉间毒已破，疮口痛者，用猪脑髓蒸熟，淡姜醋吃立效。如病将可，有身体痛，于所服药内，加川秦艽同煎，效。

死候，毒气归心，胸前肿满，气烦促，

下部洞泄不止。

重舌、木舌，川乌尖、巴豆为末，米醋调，刷患处即效。木舌须先服胜金散开关窍。

帝钟风，即喉间帝钟长肿，有长数寸者，虚实用前药，外以食盐煨过，鸭毛蘸下即消，不须挂破，破则伤人。

煮针法：

乌头一两，去尖 巴豆一两 硫黄半两 麻黄五钱 木鳖子十个 乌梅

右用药，同入瓷石器内，水煮一日，洗择之，再用止痛药，没药、乳香、当归、花蕊石各半两，又如前水煮一日，取出，用皂角水洗，再于犬肉内煮一日，仍用瓦屑打磨净端直，砭子油涂，常近人气为妙。

合疮口：白矾、黄丹、麝香为末，以铜筋点疮口上。

又方：滑石、黄丹为末，点疮口效。仍用黄各^⑧一两二钱，甘草二钱为散，煎服尤妙

破毒妙方：

白矾 巴豆去壳 红内消 草乌尖 猪牙皂角 薄荷各二钱

右为末，好酸醋调，鹅毛刷入口内，勿吞，仍以盐汤灌漱。

雄黄散：治缠喉风喉闭，先两日胸膈气紧，取气短促，忽然咽喉肿痛，手足厥，气闭不通，顷刻不治。

巴豆七粒，三生四熟。生者，去壳生研；熟者，去壳，灯上烧存性 乾桑黄茹二片 雄黄一块，皂角小子^⑨，透

① 秘传降气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

② 附子理中丸：本书诸气门及瘤冷门引得效方均无此方，世医得效方组方为“治脾胃冷弱，心腹疼痛，呕吐泄利，霍乱转筋，体冷微汗，手足厥寒，心下逆满，腹中雷鸣，嘔哕不止，饮食不进，及一切沉寒痼冷，并皆治之。附子炮去皮脐 人参 干姜炮 甘草 白术各三两 右为末，炼蜜丸，每两作十丸，每服一丸，以水一盞化破，煎七分，空心稍热服”。

③ 消毒饮：本书诸疮门引得效方无此方，世医得效方组方为“大黄半两，煨 牛蒡子一分，炒 甘草一分 荆芥半两 右锉散，每服三钱水一盞半，食后温服”。

④ 令：世医得效方作“冷”。

⑤ 秘传降气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

⑥ 并：世医得效方作“荷”。

⑦ 炙：世医得效方作“灰”。

⑧ 各：世医得效方作“丹”。

⑨ 小子：世医得效方作“子大”。

明者，细研 郁金一枚，蟬肚者，研为末

右再研匀，每服半字，茶清少许下，如口噤咽塞，用小竹管纳药，吹入喉中，须臾吐利即效。

又方：卫生易简方治双乳蛾。川升麻四两，锉碎，水四碗煎至一碗灌下。急救仙方同。

取喉中涎：

草乌尖 僵蚕 紫贝根 嗽唧^① 江^② 椒 白矾 山豆根 皂角各等分

右为末，用霜梅拌药为丸，如指头大，含化一丸，取下涎，然后用盐汤灌漱，吐出不可吞。

开关润喉蓬莱雪：

梅花脑子 生麝香各一字 硼砂二^③钱 朴硝五钱。已上别研 薄荷叶 百药煎 全蝎去毒 防风去叉 粉草各五钱。以上并研 明乳香 没药各三钱。膏^④叶或芦叶盛火熨，别研

右为末，每服少许，以小匙挑，乾疹咽间及疮上，如在关下，疹舌上，并旋旋咽下，仍用薄荷、桔梗、甘草煎水噙漱，或用生薄荷研白^⑤然汁，调成膏，入口噙化亦妙。

开喉关：

薄荷 山豆根各五钱 麝香 脑子各半钱 朱砂三钱 甘草 青盐 川乌各五钱

右为末，每用半钱，腊月内菰菜汁，夏月黄麦接水，或葛水调。如涕唾稠粘，用芭蕉水调下，或蜜丸指头大，含化。

去涎方：并碎法。

草乌尖、鸭嘴青胆矾为末，先用醪醋煮皂角调，鹅翎刷傅赤肿处，开口流去涎，即将绵毯一指头大，以布线繁^⑥定，蘸前药末，吞咽至肿毒处，即抽出，凡如此一二次，其毒即破，开口流出，去尽涎血，却以前合疮口药点上，停久，温盐水灌漱后，进食亦可。

又开喉关：

南星 半夏 川乌 草乌 甘草各五钱

右为末，用米醋煎成膏，傅毒上。

宣利方：

巴豆三七粒，去壳 雄黄 郁金 猪牙皂角

大黄各五钱

右为末，饭丸如绿豆大，每七丸，五更三点，以冷茶清吞下，如未利，再下四五丸。

通后补助：

紫苏 藿香 甘草

右锉散，每服四钱，水煎，空心服。

乾喉风：

朴硝 川乌 当归 牛膝各五钱 麝香 脑子各半钱 硼砂三钱 荆芥 薄荷 甘草 葛粉各五钱 全蝎七个，去毒

右为末，用清米泔调，春用菰果^⑦汁调，夏黄麦汁调，如不能吞，用豆腐切如棋子块，蘸药入口内含化，或新艾汁调下，立效。

抢食风：

桔梗 川乌 草乌 防风 甘草 大青根各五钱 全蝎七个，去毒 紫河车五钱

右为末，每服用酒一盏，连根葱一茎，红椒七粒，灯心七茎，同煎三四沸，食后热服。如不安，再用酒一盏，入茱萸五粒，同煎少时，热服之。未效，用蕉汤调下，如落心肺间刺痛，用宣药利下，如久不治，则变为飞丝劳毒，能伤人命。

润关住痛，生薄荷研，蜜调成膏，送入喉咽下，立效，如涎多未退，再用，如更不开，可通项^⑧，又用葱头两个，捶碎，安牙穷头处，立开妙。

治误吞铜铁、金石、竹木刺，鸡、鹅、鱼诸骨哽。

川山豆根 山蜈蚣 山茨菇 蕨灵仙铁脚者 滑石 马牙硝 金星凤尾草各乙两 急性子二两 苕麻根五钱 绿豆粉五钱 甘草节三钱，油^⑨浸三宿 砖五两，厕中制一年

右为末，白芨五两，与糯米糊一处，和

① 唧：世医得效方此下有“虫”字。

② 江：世医得效方作“红”。

③ 二：世医得效方作“三”。

④ 膏：世医得效方作“藕”。

⑤ 白：世医得效方作“自”。

⑥ 繁：世医得效方作“系”。

⑦ 果：世医得效方作“菜”。

⑧ 项：世医得效方作“顶”。

⑨ 油：世医得效方作“酒”。

剂成铤子，如梧桐子大，每用一铤，冷水磨化，即下骨哽，若金石铜铁，则以生姜汁磨化下。

骨 哽

骨哽入喉，以野苕根，净洗捣烂如泥，每用龙眼大，如被鸡骨所伤以鸡羹化下，鱼骨则以鱼汁化下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。经验秘方以苕根急救仙方即缉布者。同所哽骨之肉煎汤吞下。简奇方同。

又方：用金凤花子，嚼烂噙下，无子用根亦可，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。口中骨自下，便用温水灌漱，免损齿，鸡骨尤效。

通治诸哽，以朴消研细，对入鸡苏丸，别丸如弹子大，仰卧含化，不过三四丸，救急仙方三五丸。自然化之。永类铃方、经验良方^①□。

又方：以南硼砂新汲水涤洗噙化，其骨脱然而失。永类铃方、经验良方同。

神效解毒丸：收藏年深，愈见神效。

青靛花六两 大黄 山豆根各四两 朴消一钱 黄药子二两半 白药二两半 自然铜四两 贯众 山梔子 宣连 楮实子 山茨菇各二两半 白滑石一斤十二两 铅光石 芭蕉自然汁

右为末，糯米糊和药，一千杵，阴乾不可见日，不然析去，一料可作一千丸，却用铅光石打光。诸般骨哽，井水磨下一丸，作势一吞即下；荅^②腮焮肿，咽喉飞疡，清油调水磨化；酒毒肠风下血，薄荷汤；赤眼肿痛，井水；金蚕蛊毒，黄连水；蛇犬蜂螫蜈蚣毒，用水磨涂伤处；误吞竹木棘刺，井水；诸般恶毒，用新汲井水。

兽骨哽，象牙梳或牙笏等磨水咽下，桑木上虫屑，米醋煎，灌漱自下。永类铃方、经验良方同。

备急丸：疗心腹诸卒暴百病，中恶客忤，心腹胀满，卒痛如刀所刺，气急口噤。

乾姜一两，炮 巴豆去皮油，二两 大黄二两

右为末，炼蜜丸，梧桐子大，每服三十丸，不拘时，温水下。

误吞蜈蚣，以生猪血令病人吃，须臾，生清油灌，口中恶心，其蜈蚣衮^③在血中吐出，继与雄黄细研，水服愈。

误吞铜物，不能化者，浓煎缩砂汤服，其铜自下。又用生荸荠研烂服，其铜自化，经验良方同。细研坚炭为末，米饮下，于大便内泻下如乌梅状。

澹 轩 方

缠 喉 风

离芦剪草共碾为末，用水调，鹅毛缴入喉中，口拔出，随即有白痰吐出，即愈，分明离芦吊出恶故也，此是丝入喉为祸。

急缠喉风要急看，生凡等分直僵蚕，蜜丸细末教含化，吐出痰涎即可安。

急喉风与慢喉风，艾汁浓煎大有功，漱灌频频涎自出，不须求药去无踪。

喉 痹

白凡一两半生枯，清水浓调吐即苏，更有梳头风屑好，沸汤泡饮亦凡徒，朴硝黄丹

和粉红，竹管吹喉一再通，或有口闭不可入，绵包巴豆塞鼻中，牛膝草根生取研，醋煎乾了团如钱，绵包纳入口中去，会见须臾吐出涎，倒摘茨根除外皮，却取白皮和乌梅，等分捣罗绵裹著，喉中含化自能开。

咽 喉 肿 痛

直僵蚕末可通咽，姜汁调和服一钱，未效平时加一服，须臾吐出尽顽涎。

① 方：此下脱字，按文义应作“同”。

② 荅：世医得效方作“颌”。

③ 衮：世医得效方作“裹”。

咽喉失音

杏仁七箇去皮尖，官桂茵姜等分煎，炼蜜和丸如弹子，绵包含咽自通咽。江茶汤点自如常，生入麻油三滴香，临卧之时乘热服，声音渐渐出咽吭。槐花瓦上炒令香，夜到三更仰上床，拈取花来随意食，明朝声响渐琅琅。

骨 鯁

骨鯁多将砂蜜吞，桑灰拌饭可乾飧，醋和野苳根同捣，绵裹口中消一团。预于午节食桑羊，绵裹仍除嘴角良，骨鯁细研调黑炭，皂角皮下去如亡。浓煎贯众连服之，米饮汤调黑炭皮，皂角细罗吹入鼻，三方去鯁后方奇。

鱼 骨 鯁

食鱼有骨能为鯁，口念鸬鹚鯁即通，或将鱼网覆头上，或将獭爪爬喉中，便将鱼骨安头上，横鯁竖安竖鯁横，倒著根头抓鯁处，

莫教人见去如行。

鱼骨诸药不下

凤仙花子水侵^①研，溜药匙头送入咽，药汁损牙休口呬，若消鱼骨去如鯁。

发 鯁

误将乱发入咽喉，鯁在喉中咽不流，旧木油梳烧一只，酒调细末服随休。

竹 篾 鯁

篾鯁惟须竹里求，多年篱下乱根头，洗来急水煎汤熟，服后喉中去似流。

误吞针钉之类

木炭烧灰急捣罗，米汤调服两三杯，不然熟艾浓煎汁，连饮针钉也解推。

误吞钱及食桐油

误吞钱入鯁咽喉，呬取荸荠汁便休，若食桐油多呕吐，只飧乾柿也无忧。

肘 后 方

治卒诸杂物鯁不下方

疗骨鯁，仍取所余者骨，左右手反覆掷背后，立出。寿域神方同。

杂物鱼^②方：解衣带自窥下部，不下，即出。寿域神方同。

又方：好蜜以匕抄，稍稍咽之，令下。圣济总录、卫生易简方同。

斗门方治骨鯁，用鹿角为末，含津咽下，妙。

胜金方治小儿大人一切骨鯁，或竹木签刺喉中不下方。圣济总录名鰓胆煎。

于腊月中，取鰓鱼胆，悬北檐下，令乾，每鱼鯁，即取一皂子许，以酒总录酒□^③合。煎化，温温呬，若得逆便吐，骨即随涎涎出；

若未吐，更吃温酒，但以吐为妙，总录作度。酒即随性量力也；若未出，更煎一块子，无不出者。此药但是鯁物在藏腑中，日久痛，黄瘦甚者，服之皆出。若卒求鰓鱼不得，鰓鱼、鲫鱼俱可，腊月收之甚佳。寿域神方同。

治卒误吞诸物及患方

吞钱，腊月米汤，顿服半升。

又方：煎浓艾汁服效。

又方：治小儿误吞针，用磁石如枣核大，磨令光，钻作窍，丝穿令含，针自出。寿域神方同。

① 侵：按文义应作“浸”。

② 鱼：肘后备急方作“鰓”。

③ 酒：此下脱字，圣济总录作“一”。

治小儿误吞铜铁物，在咽喉内不下，用南烛根，烧，细研，熟水调一钱下之。

钱相公篋中方，疗误吞钱。以磁石枣许大一块，含之立出。

又杨氏产乳，藁耳头一把，以水一升，

浸水中，十余度，饮水愈。

孙用和方治误吞金银，或钱在腹内不下方：石灰一杏核大，硫黄一皂子大，同研为末，酒调下，不计时候。

卫生宝鉴

咽 喉

发声散：治咽痛，不妨咽物，咽物则微痛，不宜用寒凉药过泄之，此妨闷明热也。

瓜蒌一个 白僵蚕半两，炒 桔梗新白者，七钱半，炒 甘草二钱，炒

右为末，每用少许，乾掺咽喉中，若大肿痛，左右有红，或只一壁红紫长大，而水米不下，用此药一钱，朴硝一钱匕和匀，乾掺喉中，咽津。如喉中生赤肿，或有小白头疮，用此药一钱匕，白矾半钱，细研如粉，和匀，乾掺之。

三奇汤：感寒语声不出。

桔梗三两，蜜拌，甑蒸 甘草二两，半生，半炒 河子大者四个，去核，二个炮，二个生

右为末，每服十钱匕，入砂糖一小块，水五盏煎至三盏，时时细呷，一日服尽，其声速出。

玉粉丸：治冬月寒痰结，咽喉不利，语音不出。针经云：寒气客于会厌，卒然如噎，宜服玉粉丸。

桂一字 草乌一字，炒 半夏洗，五钱

右为末，生姜自然汁浸，蒸饼为丸，鸡头大，每服一丸，玉机微义每大人一丸。至夜含化，多年不愈者亦效。

肺热喉腥治验

梁济民因膏粱而饮，因劳心过度，肺气有伤，以致气出腥臭，唾涕稠粘，口舌乾燥，以加减泻白散主之。难经云：心主五臭，入肺为腥臭，此其一也。方：

桑白皮^① 桔梗各二钱 地骨皮 甘草炙^②，一钱半 知母七分 麦门冬 黄芩各五分 五味子二十个

右呷咀，作一服，水二盏，煎至一盏，去粗温服，食后，忌酒面辛热之物，日进二服。梁氏膏粱之子，因洪饮大热之气所伤，滋溢心火，形^③于肺金，故以桑白皮、地骨皮苦微寒，降肺中伏火而补气，用以为君；黄芩、知母苦寒，治气息腥臭，清利肺气，用以为臣；肺欲收，急食酸以收之，五味子之酸温，以收肺气；麦门冬甘苦寒，治涕唾稠米^④，口舌乾燥，用以为佐；桔梗体轻辛温，治痰逆，利咽膈，为使也。

澹 寮 方

咽 喉

华佗治闭喉风方：其证先两日气紧，蓦然咽痛肿，或手足厥，霎时气闭不通，多死也。

巴豆七粒，三粒生，四粒熟，生者去壳研，熟者灯上烧存

性 雄黄一块如皂角子大，研 郁金蝉肚者^⑤□块，碾末

① 桑白皮：卫生宝鉴此药剂量为“三钱”。

② 炙：卫生宝鉴此下有“各”字。

③ 形：卫生宝鉴作“刑”。

④ 米：卫生宝鉴作“粘”。

⑤ 者：此下脱字，据本卷引世医得效方雄黄散与本方基本相同，疑作“一”。

右三味为细末，每半字，茶清下两呷许，如喉闭，用小竹管，吹入喉中，须臾吐利即醒。

又方：

胆矾_{半两} 巴豆_{三七粒}

右建盏内煨，候巴焦，以纸簪于砖上出火毒，去巴，只用胆矾为末，每服一字，茶清调，如口闭者，斡开嚙。

缠喉风方：

蛇脱_{炙黄} 当归

右为细末，酒调二钱匕，旋次咽下，专主喉中如束气不通者。

一捻金散：

郁金_{三钱} 藜芦_{二钱} 巴豆_{一钱}，炒

右为末，喉肿及食刺，热茶点一钱。骨哽乾咽，喉风薄荷茶下。

治飞丝入口，令人喉舌间生泡，此最可畏，只用紫苏叶细嚼，白汤咽下，有效。彭氏良方、永类铃方同。

凡人患喉闭及缠喉风，用药得开咽喉后，可通得汤水，则急吃薄粥半碗或一碗，压下邪热，不压，即病再来，不可不知也。咽喉既可，身热头疼不除，此感外邪，看脉气及大小便，有表证，则发汗，有里证，则微下之皆愈。愈后虚喘，而身不热者，必是服凉药过多，而下虚也，当服镇重温药一服，如黑锡丹、正一丹之类，以粥压之。医说。

有人患缠喉风，食不能下，将大麦面作稀糊，令咽之，既滑腻容易下咽，以助胃气，本草衍义。小麦作面亦可，第三磨者尤佳，谓近麸也，小麦皮寒骨热。陈藏器本草。

有人患咽喉肿痛，下食不得，身热头疼，大便不通，众医之论纷然，皆以谓热，当服凉药。有善医者云：脉紧数，是感寒气所

致。众医不从，善医者曰：我有法验得寒热，浴室中生火，用炒木葱汤淋浴，若是病热，则此暖处必有汗，而咽喉痛不减，若是感寒则无汗。患者信其言，遂入浴淋洗而无汗，就浴室中服麻黄汤一服，须臾，大汗出，大便通，即时无事，众医服其神，凡辩热病与感冷，皆可用此法。医余。

李王公主，患喉痛数日，痛肿，饮食不下，才召到医官言，须针刀开，方得溃破，公主闻用针刀，哭不肯治，痛逼，水谷不入。忽有一草泽医曰：某不使刀针，只用笔头蘸药痛上，霎时便溃，公主喜，遂令召之，方两次上药，遂溃出脓血一盞，便宽，两日疮无事。令供其方，医云：乃以针系笔心中，轻轻刺破，其溃散尔，别无方，言医者意也，以意取效尔！名医录。

治鱼鳃，张成忠汉上人，有女七八岁，因将母金锁子一只，剔齿，含在口中，不觉咽下，胸膈疼不可忍，忧惶无措，忽银匠来见云：某有药可疗，归取药至，米饮抄三钱，令服，来早大便取下，后问之，乃羊胛炭一物为末。名医录。 百一选方亦云：主骨哽，一说治误吞钱尤妙，或谓用银匠所用者炭，其实以炭煨化银铁之类，即前类推之义也。

治骨哽方：

盐夫子树，取根，用醪醋煎浓汁，时时呷咽。瑞山本公云：曾有人被鸡骨哽，颈项肿大可畏，用此啜至三碗，忽吐出骨。王九哥又云：曾同彭医官治骨哽，取盐夫子树根，烂捶，入盐少许，用绵裹吞下，牵引使于喉中，上下往来，忽然钓得骨出。愚谓绵裹之法固妙，犹当兼用醋煎啜法为胜。本草集议云：盐夫子树根，能软鸡骨。

咽 喉 门 三

圣 济 总 录

咽 喉

咽喉闭塞不通

咽喉闭塞不通者，由脾肺不利，风邪热毒攻冲咽喉，故令肿痛。甚者，闭塞不通，宜急治之。盖咽喉者，呼吸之道路，气之所出入也。

治心肺蕴热，咽喉闭塞不通，二参汤方：

玄参 紫参 白药 大黄_{锉，炒} 山梔子_{去皮} 地骨皮_{洗，焙} 甘草_{炙，锉} 柴胡_{去苗} 桑根白皮_{锉，炒} 防风_{去叉}。各一两

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，食后，去滓温服。

治咽喉闭塞不通，泄热汤方：

大黄_炮 甘草_炙。各一两 芒硝_研 防风_{去叉}。各半两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至八分，去滓温服，不计时候。

治喉中痛，闭塞不通，升麻汤方：

升麻_锉 木通_{各一两} 射干 络石 羚羊角_镑。各三分 芍药 淡竹叶_洗 杏仁_{汤浸，去皮尖双仁，炒}。各半两

右八味，除竹叶外，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入竹叶七片，煎至六分，去滓温服，白三。

治心肺客热，虚烦，多痰，咽喉不利，真珠丸方：

真珠_{研如粉}，半两 甘草_{生末}，一两一分 龙脑_研，三钱 蓬砂_研，半两 凝水石_{六两，煨令赤，候冷，以纸裹，埋地坑内一宿，出火毒，研取四两} 马牙消_{二两，用膩粉半两，于纸内同拌匀裹定，安在一新砖上，以火煨烟尽}。

放冷，入在瓷合子内，埋地坑，入地可一尺深，候一宿，研半两

右六味，再研令匀，煮糯米粥和丸，如鸡头实大，每服一丸，食后临卧，含化咽津。

治咽嗑闭塞，蓬砂散方：

蓬砂_研 胆矾_研。各一分 马牙消_研，半两 龙脑_{一钱} 松白霜_{三钱}

右五味，研令细，每以筋头点於悬痈子两边，如开口不得，以笔管吹之，立效。

治咽喉闭塞不利，茯苓汤方：

赤茯苓_{去黑皮} 前胡_{去芦头}。各二两 生乾地黄 人参 桂_{去粗皮}

芍药 甘草_{炙，锉}。各一两 麦门冬_{去心，焙}，三两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入枣二枚，擘，煎至六分，去滓温服，日三，不计时候。

治咽喉闭塞不通，比金散方：

白僵蚕_{直者，生用} 蛇脱皮_{烧灰}

右二味等分，细研为散，每服半钱匕，掺咽内咽津无妨，不计时候。

治一切喉风，闭塞咽喉诸疾，去毒丸方：

青绿_{信州者，煨微赤} 胡粉

右二味等分，研为末，醋煮面糊为丸，如皂子大，每服一丸，薄荷暖酒磨化下，如口不开，用白僵蚕末一字，吹入鼻内，口即开，吐下毒立止。

治咽喉闭塞不通，立通散方：

蚰蜒_{阴乾，二七条} 矾石_{半生半烧，一分} 白梅肉_{炒燥}，二七枚

右三味，捣罗为散，每用半钱匕，吹入

喉内，或水调下，得吐立通。

治咽喉闭塞不通方：

桑上白耳 不拘多少

右一味，捣罗为末，以生蜜浸，每用半匙，绵裹含化，旋旋咽下，须臾即通。

喉痹

喉痹，谓喉里肿塞痹痛，水浆不得入也，治稍缓杀人。盖由脾肺不利，蕴积热毒，外犯寒邪，二经壅热结于喉间，痹而不通，其状身热恶寒，治法有先针而后药者，可谓知急先务矣。

治喉痹肿塞，射干丸方：

射干一两 豉一合 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒 芎藭 犀角屑 各半两 升麻一两 甘草 炙，半两

右七味，捣罗为末，炼蜜和丸，如小弹丸大，每服一丸，含化咽津，日可三五服，差。

治缠喉风及喉痹，如圣丸方：

大黄末一分 蜗牛 二七枚 白矾末 马勃 陈白梅皮 各一分

右五味，于五月五日午时，用白梅皮、蜗牛同研和丸，如楝实大，如患者开口不得，即以水磨，用竹管子吹下入喉中，立差。如轻者，以绵裹含化一丸。

治走马缠喉风及喉痹，开关散方：

消石 六两 铅丹 四两 白矾 砒霜 各半两

右四味，各细研，用瓷罐子一箇，先入消石二两铺底，次下砒霜，又入消石二两，方下白矾，更入消石二两，方下铅丹，后用圆瓦一片，盖口于净地上，用方砖一片，衬药罐子，以炭火五斤，煅令通赤，罐子固济镕成水，以炭条子搅令彻底匀，方去火，放冷，于地上经宿，打罐子取药，研如粉，患者用筋头蘸冷水惹药，深点咽喉内，渐渐咽津，至甚者，不过三两度点。

治喉痹，伏龙肝散方：

伏龙肝 半两 白矾 煅过 白僵蚕 直者，炒 甘草 生 各一分

右四味，捣罗为散，每服一钱匕，如茶

点服，吐出涎立效，未吐，更进一服。

治喉痹，比金丸方：

铅白霜 半两 青黛 一两 甘草 半两

右三味，捣罗为末，醋糊为丸，如鸡头实大，含化咽津，痰出立效。

治男子妇人喉痹，口噤牙关紧，透关散方：

雄黄 研 猪牙皂荚 蜜炙，去皮 藜芦 各一分

右三味，捣研为细散，每用一字，分弹入两鼻中，关透涎出差。

治急喉痹，丹砂酒方：

丹砂 研 桂 去粗皮 绛矾 各一钱

右三味，捣研为末，以绵裹，用好酒少许浸，良久，含饮即差。

治喉痹，如圣散方：

白僵蚕 直者，炒 天南星 炮 各半两

右二味，捣罗为散，每服一字，以生姜自然汁调下。如咽喉大段不通，即以小竹筒灌之，涎出后，用生姜一片，略炙，含化咽津。 卫生易简方治喉痹斗喉，单双乳蛾。紧者，用白僵蚕、天南星去皮，等分，生为末，每服一字，生姜汁调下。若牙关紧，灌之以涎出，后用大姜一块，略炙含之，小可患，傅于唇上自消散。

治缠喉风、喉痹，乌头散方：

乌头尖 生 胆矾 各一分

右二味，捣罗为散，每服一字，酒少许调服，良久即愈。如口噤，即于鼻内吹一字，立效。

治咽喉卒肿喉痹，胜金散方：

戎盐 一两 青黛 半钱

右二味，同研匀，每服半钱匕，或一字，用小竹筒吹入咽喉，咽津效。

治喉痹危急者，万金单方：

巴豆 一枚，和皮，以纸裹，当中腰截断

右一味，以线系，分塞左右鼻窍中熏之，须臾喉通，即取出。

治急喉痹逡巡不救方： 备预百要方喉闭饮食不通，欲死方。

皂莢 去皮子，生，半两

右一味，捣为末，每服少许，筋头点在肿处，更以醋调药末，厚涂项上^①，须臾便破，少血出即愈。寿域神方，卫生易简方同。

治急喉痹方：

蠹鱼胆 腊月收，阴乾

右一味为末，每取少许点患处，药至即差。病在深处，则水化灌之。卫生易简方同。

治喉痹方：

蛇脱皮 不以多少

右一味，揉碎，以香炉一个，烧烟，令患人用竹筒子吸入喉咽内熏破。

治急喉痹方：

生油 一合

右一味，急灌之，立愈。若未差，急解发令散，当顶心取方寸许，急捉痛拔之，少顷当通；如更急，则喉下当咽管口灸一壮，如麦粒大，火至即差，气虽似绝，但心下暖者亦可救，此数法皆神验。

治咽喉痹痛，不能喘息，水浆不得入，金消丸方：御医撮要理缠喉风，咽喉紧痛，出气不得。

郁金 銼 马牙消 研 甘草 銼 山梔子 去皮 栝楼根 各二两 撮要各一两 大黄 銼 玄参 白矾 研 蓬砂 研。各一分 撮要各少许

右九味，捣研为末，炼蜜和丸，如鸡头实大，撮要如弹子大。每用一丸，绵裹，含化咽津。

治喉痹，咽塞热痛，二砂丸方：

沙参 丹砂 研 硃砂 研 人参 玄参 丹参

右六味等分，捣研为末，炼蜜丸如鸡头实大，食后临卧，含化一丸。

治缠喉风方：

马牙消 半两 丹砂 一钱 龙脑 麝香 各一字

右四味，细研如粉，用鲛鱼胆和丸，如绿豆大，每边鼻内深送一丸，良久，两牙关出涎，差。

治喉痹方：

蛇蛻 白梅 白僵蚕 甘草 各等分

右四味，捣罗为末，绵裹，含化咽津。

治喉痹方：

右用黄颡鱼颊骨，不计多少，烧灰，出火毒，以茶清调下三钱匕。

又方：

右用大盐球子捣为末，以赤糖为丸，如弹子大，含之。

治喉痹肿塞，散毒汤方：

桔梗 微炒 甘草 微炙，銼。各二两

右二味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服。

治喉痹水浆不入方：

右取石蟹，冷水磨饮之，兼涂喉上，差。

又方：

右取生恶实茎叶，研涂喉上，兼椎一茎，令头破内喉中，差。

又方：

右生研糯米，入蜜饮之。

又方：

右以糯米半升，炒焦碾末，水调成膏，贴喉上，再换，肿即消。

治喉痹，射干汤方：

射干

右一味，细銼，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，入蜜少许，旋旋服。

马喉痹

马喉痹之状，势如奔马，喉间痹痛，肿连颊骨，壮热烦满，数数吐气者是也。此盖脾肺不利，热毒攻冲，发于咽喉所致。

治热冲喉间连颊^②肿，数出气，烦满，生犀丸方：

犀角 镑 枳实 去瓢，麸炒 射干 海藻 洗去咸，焙 升麻 各一两 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒^③ 百合 胡黄连 蒺藜子 炒。各三分 白附子 炮，半两 右一十味，捣罗为末，炼蜜丸，如弹子

① 上：圣济总录作“下”。

② 颊：圣济总录作“颊”。

③ 炒：圣济总录作“研”。

大，每服一丸，绵裹咽津，不计时。

治咽喉肿痛连舌颊，牙根赤肿，御医撮要
此下有口气二字。心烦咽乾，多渴，眠睡不稳，龙
脑丹砂丸方：撮要名含化龙脑丸。

龙脑研，一钱 丹砂研，半两 人参 白茯苓
去黑皮。各一两 羚羊角镑 犀角镑 甘草炙，锉
升麻 恶实炒。各半两 麦门冬去心，焙，一两半 马
牙硝研 黄药各一分

右一十二味，捣研为末，再同和匀，炼
蜜丸，如鸡头实大，每服一丸，含化咽津。

撮要温竹叶汤下亦得。 食后临卧。

治咽喉连颊颌肿，日数深远，咽津涎热，
发歇疼痛，龙脑丸方：

龙脑研 升麻 甘草 马牙消研。各一分
玄明粉研，三分 麝香研 石膏碎 大黄锉 黄
耆锉。各一分 生地黄二两，绞取汁

右一十味，除地黄汁外，捣罗为末，以
地黄汁和如乾，更入炼过蜜少许为丸，如小
弹子大，用绵裹，含化咽津，日四五次，不
计时。

治马喉痹，咽喉肿痛，唇焦舌乾，腮颊
连肿，天门冬丸方：

天门冬去心，焙 玄参 恶实炒。各一两 百
药煎 紫苏叶各半两 甘草炙，锉，一两半 人参
蓬砂研 龙脑研。各一分

右九味，捣研为细末，炼蜜和丸，如皂
子大，每服一丸，食后临卧，细嚼，温熟水
下。

治口乾咽肿，喉颊胀痛，生银丸方：

人参半两 丹砂研 铅霜研 锡藿脂 朴
硝研 升麻各一分 蓬砂研，三钱 龙脑研，一钱

右八味，捣研为末，和匀，炼蜜为丸，
如皂子大，每服一丸，含化咽津。

治马喉痹，咽颊肿痛，吐气不快，七圣
散方：

白矾二钱 马牙消五钱 消石一两 铅丹三钱
硃砂一钱 蛇蛻半条 巴豆两枚，去壳

右七味，先研白矾、牙消、硃砂三味，
入罐子内，次入消石，次掺铅丹于上面，只

用平瓦一小片盖，以慢火烧成汁，便用竹片
子夹蛇蛻，搅五七度，又入巴豆，更搅五七
度，取出候冷，研为散。如小可咽喉肿痛，
咽津妨碍及口疮，只乾掺一字，或大段喉痹
及马喉痹，或腮颌生瘀肉侵咽喉，即乾掺半
钱，安稳仰卧，其喉痛肿处自破，立差。

治热结喉间，连颊肿不消，心膈烦满，
绛雪散方：

木通锉 桔梗锉，炒 槟榔各二两 枳壳去
瓢，麸炒 犀角镑。各一两半 柴胡去苗 升麻 木
香 赤茯苓去黑皮，各二两 桑根白皮锉 山梔子
仁各四两 桂去粗皮 人参各二两 诃梨勒去核，五枚
苏枋木五两 朴消研，一斤 丹砂研，一两 麝香
研，一分

右一十八味，除朴消、丹砂、麝香外，
各细锉，以水二斗，于银器内慢火熬至七升，
以生绢滤去滓，再煎至五升，下朴硝，以柳
木篦搅勿住手，候稍凝即去火，倾入盆中，
将丹砂、麝香末拌令匀，瓷器盛之，勿令透
气，每服一钱，或二钱，以冷蜜汤调下，食
后临卧，看老少加减。

治马喉痹，喉中连颊焮肿，犀角汤方：

犀角镑 甘草炙，锉 升麻各半两 射干 桔
梗炒 马蔺根锉。各三分

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，
入竹叶七片，煎至七分，去滓，入马牙消末
半钱匕，搅令匀，细细呷服。

治毒气壅塞，咽喉不利，颊颌连肿，玉
液丸方：

百药煎一两 麝香研 朴消各半钱 丹砂
二钱，研 龙脑研 甘草末各一钱

右六味，各研为末，再同研匀细，以水
浸，蒸饼心为丸，如梧桐子大，更用丹砂为
衣，阴乾，含化一丸。

治咽喉中壅塞如核，连颊肿痛，胡黄连
散方：

胡黄连一分 升麻半两 铅霜研，一分

右三味，除铅霜外，捣罗为散，再同和
匀，每服半钱匕，绵裹，含化咽津，日三五

度，不计时候。

治马喉痹，颊咽痛方：

五倍子 半两 黄柏 半两，锉 川升麻 三分 甘草 一分，炙微赤，锉 射干 半两

右五味，捣筛为散，每服三钱匕，水一小盏，煎至四分，去滓，不计时候，温服。

烟方：

白僵蚕 三七枚，直者 乳香 一分

右二味，捣罗为末，每用一钱匕，香炉上烧，开口，令烟熏入喉中，涎出效。

治马喉痹，势如奔马，肿痛烦满，数数吐气，橘皮汤方：

陈橘皮 汤浸去白，焙 青竹茹 生地黄 切，焙 黄芩 去黑心 山梔子仁 各三两 赤茯苓 去黑皮，二两 桂 去粗皮，一两 白术 三两 芒硝 研，汤成下

右九味，除芒消外，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入生姜半分，拍碎，枣二枚，擘破，煎至五分，去滓，下芒消末一钱匕，搅匀，温服，食后，日三。

治缠喉风，卒然喉痹，急如奔马，喉颊俱肿，名为马喉痹，凝水石散方：

凝水石 甜消 各半两，并用无油瓷合盛，火煨通赤，合于地上，出火毒一宿 白僵蚕 麸炒黄，研如粉，一两

右三味，同研令匀，每服①少许，掺咽喉中。病甚，每服二钱匕，温水调下。若牙关紧急，只于鼻中吸入。

咽喉肿痛

足太阴之脉属脾络胃，上膈侠咽，连舌本。足阳明之脉，其支者，从大迎前下人迎，循喉咙，是知喉咽者，脾胃之候也。脾胃有热，风毒乘之，其气上冲，经络胥应，故喉咽为之肿痛，甚则水浆不下，便能杀人。其候有使人寒热似伤寒者，宜急治之。

治喉咽肿痛，热毒气上攻，络石汤方：

络石 木通 锉 升麻 射干 各一两 犀角 镑 玄参 竹茹 梔子仁 各半两 桔梗 炒 赤芍药 各三分

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至六分，去滓，内马牙消一钱，搅匀，

食后，细细含咽，日三五服。

治脾胃有热，风毒相乘，上攻咽喉肿痛，丹砂玫瑰丸方：

丹砂 二两，研 人参 蓬砂 研 半夏 为末，生姜汁作饼，暴乾 雄黄 研。各半两 麦门冬 去心，焙，一两半 甘草 生，锉 乌梅肉 各一两 赤茯苓 去黑皮 白梅肉 各三分 麝香 研 龙脑 研 紫雪 各一分

右一十三味，捣研为末，以乳糖和丸，如鸡头大，金薄为衣，每服一丸，紫苏熟水嚼下，含化咽津亦得，食后临卧服。

治脾胃毒热上攻，咽喉肿痛，化涎生津，消毒丸方：

五倍子 马牙消 各一两 甘草 三分，生，锉 蓬砂 白矾 熬令汁枯 升麻 马勃 各半两 丹砂 研 麝香 研 龙脑 研。各一分

右一十味，捣研为末，糯米饭为丸，如鸡头大，每服一丸，含化，不拘时。

治喉肿，热塞不通，脾热上冲，射干膏方：

射干 三两 芍药 羚羊角 镑 木通 各一两 蔷薇根 升麻 生地黄 切，焙。各二两 艾叶 一分 猪脂 一斤，腊月收者

右九味，将八味细锉，绵裹，以醋二盏，浸一宿，内猪脂，微火煎醋尽为度，去滓，每服如杏仁许，绵裹内喉中，细细咽之。

治咽喉肿痛，知母饮方：

知母 麦门冬 去心，焙 山梔子仁 人参 各半两 黄芩 去黑心 赤茯苓 去黑皮。各一分 天门冬 去心，焙，一两 甘草 炙，锉，三分

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至六分，去滓，温服。病甚者倍之。

治咽喉肿痛，解藏府诸毒，化涎，丹砂牛黄丸方：

丹砂 研 蓬砂 研。各半两 生甘草末 一分 牛黄 研 矾蝴蝶 研 龙脑 研。各三钱 卵②子盐 二十粒，细研 凝水石 烧赤，出火毒，研，半两

右八味，将七味同研令匀，用甘草末熬

① 服：圣济总录作“取”。

② 卵：圣济总录作“印”。

煎和丸，如鸡头大，每服一丸，食后，含化咽津。

治脾热，喉中肿痛，热塞不通，羚羊角汤方：

羚羊角^{镑，一两} 射干 络石^碎 大黄^锉 升麻^{各三分} 木通^锉 芍药^{各一两半} 生地黄^{二两，切，焙}

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，下芒硝末一钱匕，搅匀温服，得利即差。

治上膈壅实，咽喉肿痛，天门冬丸方：

天门冬^{去心，焙} 玄参^焙 恶实^{炒，各一两} 甘草^{炙，锉，一两半} 人参 蓬砂^研 龙脑^{研，各一分}

右七味，捣罗五味为细末，与别研二味拌匀，炼蜜和剂，捣三百杵，丸如皂子大，每服一丸，食后临卧，淡生姜汤嚼下。

治咽喉痛，舌上结热，此是心脾壅积。宜服地骨皮汤方：

地骨皮 黄耆^锉 桔梗^{锉，炒} 山梔子仁 竹茹 犀角^{镑，各半两} 甘草^{炙，锉，一分}

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜一枣大，拍碎，煎至五分，去滓，食后温服，日三。

治喉中肿痛，竹茹汤方：

竹茹 桂^{去粗皮} 甘草^{炙，锉，各一分} 桔梗^{锉，炒} 犀角^镑 黄耆^锉 栝楼根^{各半两}

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，去滓，食后温服，日三。

治咽喉肿痛，胸满，心下坚，妨闷刺痛，坐卧不安，木通汤方：

木通^{锉，一两} 赤茯苓^{去黑皮} 桑根白皮^锉 射干 百合^{各三分} 大腹^{三枚}

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，去滓，下朴消一钱匕，搅匀，食后温服，良久^①。

治咽喉肿痛，咽物不得，络石射干汤方：

络石^{三分} 射干^{一两半} 芍药 升麻^{各一两一分} 露蜂房^炙 蒺藜子^{炒去角，各一两}

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，

煎至六分，去滓，入马牙消一钱匕，搅匀，食后临卧温服，细细含咽亦得。

治咽喉肿痛，五香饮方：

沉香 木香 鸡舌香 熏陆香^{各一两} 麝香^{三分，研} 连翘^{二两}

右六味，除五香各捣研为末外，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，入五香末一钱半匕，再煎至八分，温服，不拘时。

治咽喉肿痛及走马喉痹，蓬砂丸方：

蓬砂 马牙消^{各一分} 丹砂^{半分} 斑猫^{二枚，去头、翅、足，炒}

右四味，同研为末，以生姜自然汁煮面糊和丸，如梧桐子大，腊茶为衣，每服二丸，腊茶下。

治手足心烦热壅闷，咽喉肿痛，真珠丸方：

真珠末^{一钱匕} 太阴玄精石^{煨赤，研末，四两} 不灰木^{用牛粪烧赤，取末四两}

右三味，同研匀细，用糯米粥为丸，如鸡头大，每服一丸，食后，用生地黄汁、粟米泔研化下，日二。

治咽喉肿痛及缠喉风，粥饮难下者，龙胆膏方：

龙胆^{一两} 胆矾^研 乳香^{研，各一分}

右三味，捣研令匀，炼沙糖和丸，如豌豆大，每服一丸，绵裹，含化咽津，未差再服。

治脾肺壅热，咽膈肿疼不利，三解汤方：

恶实^{隔纸炒香，一两} 甘草^{炙，锉，一分} 荆芥穗^{半两}

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，温服。

治咽喉肿并喉闭，附子散方：

附子^{一枚，炮裂，去皮脐，作四片，酥炙} 恶实^{炒，三分} 马蔺子^{一两}

右三味，捣罗为散，每服一钱匕，空心，温水调下，渐加至一钱半。

① 久：圣济总录此下有“再服”二字。

治喉咽肿痛，咽物妨闷，丹砂散方：

丹砂一分，研，水飞 芒消一两半，研

右二味，再同研匀，每用一字，时时吹入喉中。

治咽喉痛方：

射干洗

右一味，锉如大豆许，每含一粒咽津，时时大开口吐气，频拽两耳即差。

治喉咽卒肿，食饮不通，捣薤膏方：

薤一握

右一味，烂捣醋和，傅肿上，冷复易，佳。

又方：

薏苡仁七枚

右以水吞之即差。 卫生易简方治咽喉、胸内有疮，久不差，用薏苡仁去皮，吞二枚愈。 备预百要方同。

治大人小儿喉咽肿痛，鹤顶丹方：

甜消四两

右一味，炒过研细，先掘地作坑子，揩净，入甜消在内，一时辰出火毒，取出，入熟甘草末半两，麝香、生龙脑各一钱，蓬砂二钱半，马牙消一两，丹砂一钱半，一处细研，滴水丸如鸡头大，每服一丸，含化咽津。小儿只作散，新汲水调下半钱匕。

治咽喉肿痛，甘露散方：

白僵蚕炒 天南星

右二味，等分为细散，每服一钱匕，生姜薄荷汤调下。

治风热上攻，咽喉肿痛，通喉散方：

黄连去须 猪牙皂荚去皮子 矾石

右三味等分，于瓦器内煨过成细散，每用一字匕，吹在喉中，取出涎，差。甚者半钱匕，合时勿令妇人鸡犬见。

治男女长幼咽喉肿痛，气息难通，绛雪散方：

硃砂研 白矾研。各一钱 马牙消研，一分 消石研，四两 铅丹研，半两 巴豆去皮，六枚

右六味，将五味入罐子内烧，候有大焰，乃入巴豆，良久，又入蛇蛻皮一条，煨熟取

出，放冷，研末，每用少许吹入喉中。合时勿令妇人鸡犬见，腊月合尤佳。

治咽喉卒肿痛，不治杀人，如圣丸方：

大黄末 白矾末 马勃末 陈白梅肉

各一分 蜗牛二七枚

右五味，于五月五日午时，取白梅肉、蜗牛，同研极烂，与三味末和匀，丸如楝实大，每用一丸，轻者绵裹含化，重者水磨，用竹管子透下喉中。

治咽喉紧肿疼痛，蓬砂散方：

蓬砂 甘草锉，一分 马牙消 人参各半两

右四味，捣研为细散，每服半钱匕，含化咽津，不拘时。

治咽喉风毒肿痛，热毒气攻，心胸满闷，络石叶饮方：

络石叶 赤芍药 桔梗锉，炒。各一两半 射干 玄参 升麻 青竹茹各一两 木通锉 马牙消各二两 生犀角镑 梔子仁各三分

右一十一味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服，以通利为度。

治脾肺热毒，上冲咽喉，肿痛不利，桔梗汤方：

桔梗一两，锉，炒 甘草半两，炙，锉

右二味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，食后温服。

治风热客于肺经，上搏咽喉，气壅肿痛，语声不出，黄芩汤方：

黄芩去黑心，一两半 枳实去瓤，麸炒，一两半 升麻一两 木通锉，一两 芍药一两 柴胡去苗，一两 杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒，一两 羚羊角镑，一两 石膏碎，二两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盞，煎至五分，去滓温服。热毒大盛，加大黄一两。

治咽喉肿痛，水浆不入，射干丸方：

射干半两 柑皮半两 山大豆一分 苦药子一分 升麻半两 消石研，一分 甘草炙，锉，一分

右七味，捣罗为细末，炼白饴和丸，如弹丸大，每取一丸，含化咽津，不计时候。

治咽喉肿痛，喉痹及咽喉诸疾，乳香丸方：

乳香^① 石亭脂^② 阿魏 蜜陀僧 安息香^③ 各一分 砒霜^④ 研，半分 麝香^⑤ 研，半两

右七味，除安息香外，捣研为末，酒煮安息香和丸，如绿豆大，每服五丸，茶清下，空心服，良久，以热茶投，令吐，更欲服，只用姜汤。

治风热客搏于脾肺经，血脉壅遏，喉闭^② 肿痛，语声不出，射干汤方：

射干 紫菀^① 去苗土 款冬花^② 各一两半 麻黄^③ 去根节，二两 细辛^④ 去苗叶 五味子^⑤ 炒，各一两 半夏^⑥ 汤洗七遍，半分

右七味，粗捣筛，每三钱匕，以水一盞，入枣二枚，擘破，煎至五分，去滓，入地黄汁半合，分温二服，食后临卧。

治风热咽喉肿痛，饮食妨闷，一捻金散方：

恶实^① 炒 马牙消^② 研 矾蝴蝶^③ 研，各一分 甘草^④ 炙，锉，半两

右四味，捣研为散，每掺一字匕于舌上。

治脾胃风热，咽喉肿痛，五香汤方：

熏陆香^① 半两 麝香^② 研，一分 木香^③ 鸡舌香^④ 沉香^⑤ 各一两

右五味，除麝香外，粗捣筛，每服二钱匕，以水五分，煎至三分，去滓，入麝香末半钱匕，温服，日三。

治风热客于脾肺经，喉间肿痛，语不出，麻黄汤方：

麻黄^① 去根节 乾姜^② 炮，各二两 细辛^③ 去苗叶，一两半 五味子^④ 炒，一两 桂^⑤ 去粗皮，半两 半夏^⑥ 汤洗七遍，一分

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，用水一盞，煎至七分，去滓温服，食后，日三。

喉中生谷贼

喉中生谷贼者，喉中结肿，疼痛不通，饮食妨闷，此由禾中有短穗，误作米食之，涩搏咽喉，如鱼鲠，不上不下，风热加之，则结肿不消，若不急疗，亦能杀人。

治咽喉生谷贼，咽物妨闷，升麻汤方：

升麻 木通^① 锉 黄柏^② 去粗皮，涂蜜炙 玄参^③ 麦门冬^④ 各心，焙，各一两 竹茹^⑤ 前胡^⑥ 去芦头 大青^⑦ 各三分 芒消^⑧ 别研，汤成下

右九味，除消外，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，去滓，下芒消末半钱匕，搅令匀，食后温服，日三。

治咽喉生谷贼，咽物妨闷，射干汤方：

射干 升麻^① 各三分 桔梗^② 锉，炒，一两 玄参^③ 木通^④ 各三分 甘草^⑤ 炙，锉，半两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入竹叶七片，煎至六分，去滓，食后温服。如要通利，加大黄一两，以利为度。

治谷贼冲咽喉，两颊、上腭、舌下暴肿，咽物妨闷、疼痛方：

矾石^① 生用

右一味，研为末，少少傅肿处，以差为度，有涎即吐之。

治喉中生谷贼，结肿疼痛，饮食妨闷，茯苓散方：

赤茯苓^① 去黑心 贯众^② 缩砂仁^③ 甘草^④ 炙，各一两

右四味，捣罗为细散，每用一钱匕，掺喉中，以水送下，立效。

治咽喉中生谷贼，如鲠状，不上不下，疼痛妨闷，象牙散方：

象牙末^① 一分 甘草^② 大者，一寸 滑石^③ 半分 绿豆粉^④ 二两 郁金^⑤ 小者，半块 乳香^⑥ 研 蓬砂^⑦ 研 麝香^⑧ 研，各半分

右八味，捣研为散，每服半钱匕，新汲水调下。

治咽喉中生谷贼，结肿疼痛，妨害饮食，五味子汤方：

五味子^① 炒，一两半 乾姜^② 炮 麦门冬^③ 去心，焙 桂^④ 去粗皮，各一两 桑根白皮^⑤ 锉，炒，三两 粳米^⑥ 炒，一合

右五^③ 味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至五分，去滓温服，日三，不计时候。

① 各：此下脱字，圣济总录作“壹”。

② 闭：圣济总录作“间”。

③ 五：圣济总录作“六”。

咽喉肿痛语声不出

咽喉肿痛，语声不出者，风邪壅热客于脾肺之经，邪热随经上搏于咽喉，则血脉壅遏，故令喉间肿痛，甚则气道窒塞，语声不出也。

治咽喉肿痛，不得语，卒中风毒入于喉间，舌强，头面身体疼痛，咽喉闭塞，气欲绝者，沉香汤方：

沉香^锉 木香 射干 防风^{去叉} 升麻 甘草^炙 当归^{切，焙} 黄芩^{去黑心} 熏陆香 藿香叶 鸡舌香^{各一两} 独活^{去芦头，三两} 麻黄^{去根节，先煎，掠去沫，焙，三分} 大黄^{锉，生用，二两}

右一十四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，去滓，食后温服，日三。

治咽喉中如有物噎塞，声气不出，竹皮汤方：

竹皮 甘草^{炙，各一两} 人参 赤茯苓^{去黑皮} 麻黄^{去根节，先煎，掠去沫，焙} 桂^{去粗皮} 五味子 木通^{锉，各三分}

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜半分，拍破，煎取六分，去滓放温，不计时候服，日三。

治咽喉中肿痒，微嗽，声不出，黄耆汤方：

黄耆^{锉，二两} 人参^{一两} 赤茯苓^{去黑皮，一两半} 桂^{去粗皮，半两} 甘草^{炙，一两}

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜半分，拍碎，枣二枚，擘，煎至五分，去滓，空腹食前各一服。

治喉痹肿盛，语声不出方：

马薊根^{汁，三合}

右一味，入白蜜一合相和，慢火煎成煎，徐徐咽之，日可五七度。

治喉痹肿盛，语声不出，桔梗汤方：

桔梗^{炒，一两}

右一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，去滓温服，不计时候，日三。

治喉痹肿盛，语声不出方：

生姜汁^{五合} 蜜^{三合}

右二味，相和，慢火煎成煎，每服取半匙尖，含化服。

咽喉卒肿痛

咽喉卒肿痛者，脾肺暴热，胸膈壅滞，上攻咽喉，故发肿痛也。亦有服饵丹石过度，毒气在胃，多嗜五辛酒面，冲于脾肺，皆致斯疾，源虽不同，其为热则一。

治咽喉卒肿痛，龙脑散方：

龙脑^{研，一分} 犀角^镑 丹砂^研 白药子^{各三分} 真珠^研 黄耆^① 甘草^{炙，各半两} 牙消^{研，三分^②}

右八味，捣研为散，拌匀再罗，每服二钱匕，新汲水调下，不拘时候。

治咽喉卒肿痛，不下食方：

薤根^{一把，切}

右一味，炒不至焦，捣烂，于肿处贴，以帛子系之。

治咽喉卒肿痛，不下食方：

附子^{半枚，生捣}

右一味，细罗为散，内竹管内，吹入喉中。

治咽喉卒肿痛，不下食方：

鸡子^{一枚，去壳}

右搅令黄白匀，服之。

治咽喉卒肿痛，不下食方：

白面^{不计多少}

右一味，以苦酒和，涂喉外肿处。

治咽喉卒肿痛，不下食方：

大豆^{一合}

右一味，以水一大盞，煮取七分，去滓含咽。一方用豉。

治咽喉卒肿痛，不下食方：

桂^{去粗皮，半两}

右一味，捣罗为散，绵裹一钱，放舌下咽津，即差。

治咽喉卒肿痛，不下食方：

白矾^{少许}

① 耆：圣济总录此下注有“耆”字。

② 三分：圣济总录作“一两”。

右一味，研碎，以绵裹，含咽津即差。

治上焦壅热，咽喉卒肿，疼痛不利，恶实散方：

恶实 微炒令香，一两 甘草 炙，一分 荆芥 去梗，半两

右三味，捣罗为细散，每服二钱匕，水五分一盏，煎令沸，温服，沸汤点服亦得。

咽喉生痛

肺气上通于喉咙，胃经外连于咽嗑，其气和平，则呼吸咽纳无所妨碍，若脾肺壅热，熏发上焦，攻于咽喉，结聚肿痛，不得消散，热气炽盛，致结成痈，妨害吐纳，古方论一寸为疔，二寸至五寸为痈，其候使人寒战，咳唾稠浊，善用针者，辨其可刺，宜速破之，仍施以点饵之剂。

治喉痛，咽嗑不利，天门冬煎方：

生天门冬 汁，二升 人参 一两 生麦门冬 汁，一升 生姜 汁，一升 生地黄 汁，一升 桂 去粗皮，一两 赤茯苓 去黑皮，三两 半夏 汤洗七遍，暴乾，一两 甘草 炙，三分 牛黄 研，半两

右一十味，除四味汁外，余六味为末，先以天门冬、麦门冬汁煎减半，次入生姜汁，又煎减半，次又入地黄汁，并余六味末同煎汁欲尽，即入白蜜一斤，酥四两，同煎成煎，以瓷合盛，不拘时，以温水调下一匙，以差为度。

治喉痛，咽嗑肿塞及心肺热极，吐纳不利，射干汤方：

射干 半两 升麻 大黄 锉，生用 恶实 生用。各一两 马薊子 炒，半两 木通 锉，三分

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，竹叶七片，煎至七分，去滓，下马牙消半钱匕，搅令匀，不拘时，细细温服。

治喉痛及咽喉垂倒等，防风散方：

防风 去叉，一两 白附子 三分 地骨皮 半两 麝香 研，三分 丹砂 研 膩粉 研 白术 马牙消 研 桂 去粗皮，各一分 赤茯苓 去黑皮，一两

右一十味，捣研为散，每服半钱匕，温酒调下。

治喉痛及悬痛等，盐花散方：

盐花 白矾 烧令汁尽。各一两

右二味，同研细，以筋头点在痛上。

治喉痛及伤寒热病后，咽痛，闭塞不通，毒气上冲，马牙消散方：

马牙消 半两

右一味，细研为散，每服一钱匕，绵裹，含咽津，以通为度。

咽喉生疮

咽喉生疮，或白或赤，痰唾稠浊，喉中腥臭疼痛，此盖上焦有热，脾肺不和，热搏其经，熏发咽喉故也。

治咽喉疼痛生疮，黄耆汤方：

黄耆 炙，锉 甘草 炙 麦门冬 去心，焙 山梔子仁 各半两 黄芩 去黑心 人参 赤茯苓 去黑皮 槟榔 煨，锉 贝母 去心，麸炒 紫菀 去苗。各一分

右一十味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎至六分，去滓温服，食后，日三。

治喉中疮并口疮，龙胆煎方：

龙胆 黄连 去须 黄柏 去皮，蜜炙 升麻 去土 苦竹叶 切 槐白皮 大青 各一两 白蜜 半合 酥 半合

右九味，细锉七味如麻豆，以水三升半，煮取七合，绞去滓，内蜜及酥，再煎五六沸，每服一匙头，含化咽津，日可五六服，差。

治咽中生疮，咽嗑痛，咽物有妨，桃红散方：

金薄 十片 银薄 十片 丹砂 研 马牙消 研 甘草 炙，捣末。各一两 铅白霜 研，少许 凝水石 四两 太阴玄精石 二两，二味椎碎，入一合子内，煨令通赤，取出，黄土内埋一宿

右八味，同研令细，每服一字，甘草水调下，如要丸，以稀糯米粥和为丸，如豌豆大，含化咽津。

治咽喉中生疮，唾血，不下食，地黄汤方：

生地黄 细切，二两半 竹茹 玄参 鸡苏苗 各一两 赤茯苓 去黑皮 升麻 麦门冬 去心，焙。各一两半

右七味，除地黄外，粗捣筛，入地黄拌匀，每服三钱匕，以水一盏，煎至五分，去滓温服，食后临卧，如不能多服，细细含咽。

治咽喉生疮，嗽唾如鲠，语声不出，半夏汤方：

半夏 汤浸，去滑七遍，二两 射干 乾姜 炮 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒 麻黄 去节，煎，掠去沫，焙 吴茱萸 汤洗，焙乾，炒 紫菀 去苗土 桂 去粗皮 当归 切，焙 陈橘皮 汤浸，去白，焙 独活 去芦头。各一两

右一十一味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓温服。初病一二日，可发汗，病久者，可加大黄一两半，初秋、夏月，暴雨冷及天行暴热，喜怒伏于内，宜加生姜二两，乾姜、茱萸、枳实各一两，修制如前法。

治喉中有疮，咳嗽，白药丸方：

白药子 黄药子 玄参 射干 甘草 炙 桔梗 炒。各半两

右六味，捣罗为末，炼蜜为丸，如弹子大，绵裹，含化咽津。

治咽中生疮，语声不出，苦酒汤方：

半夏 五枚，汤洗七度，去滑，切，焙 鸡子 一枚，敲破，泻去黄

右二味，以苦酒并半夏内于鸡子壳中，于火上煎三五沸，候温，去半夏，就壳分为二服，饮之差。

治咽喉及舌生疮烂，杏仁丸方：

杏仁 汤浸，去皮尖，炒，半两，研 黄连 去须，为末 甘草 炙，为末。各一分

右三味，捣研和匀，绵裹如枣大，含之差。

又方：

白^①矾 熬令汁尽，二两 黄连 去须，一分

右二味，捣罗为末，每服一钱匕，绵裹，含化咽津，差。

治风壅^②毒气上攻咽喉，舌颊肿痛生疮，噎闷。化涎解躁，牛黄金露丸方：

牛黄 研 龙脑 研。各一钱 人参 末，二两 甘草 生，为末，半两 丹砂 研，水飞，一两 甜消 研，半两

右六味，同研细，以软糯米饮和丸，如鸡头实大，每服一丸，含化咽津。

治脾胃热毒，上攻心肺，咽喉有疮，并缠喉风，救命散方：

大黄 锉，炒 黄连 去须 白僵蚕 直者，炒 甘草 生。各半两 膩粉 三钱匕 五倍子 一分

右六味，捣研为细散，每服一字，大人以竹筒子吸之，小儿以竹筒子吹之。如余毒攻心肺，咽有疮，用儿孩儿奶汁调药一字，以鸡翎探之，呕者生，不呕者死。

治咽喉生疮，连舌颊，痛不可忍者，蔷薇根饮方：

蔷薇根皮 一两 升麻 三分 生乾地黄 黄柏 各半两 铅白霜 研，一钱

右五味，捣罗四味为末，入铅霜研匀，每服二钱匕，水一盏，入蜜半匙，煎至七分，稍通口，热漱咽，冷即吐之，及时用药末掺疮上。

治咽喉生疮，升麻汤方：

升麻 锉 甘草 炙 石膏 研 牡丹皮 各一两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，煎至六分，去滓，细细服。

治喉中生疮，久患积劳，不下食，日渐羸瘦，黄连汤方：

黄连 去须，半分 豉 半合 薤白 切，四茎 猪胆 半个

右四味，先以童子小便八合，煎黄连、豉、薤白，取四合，去滓，下猪胆，煎至三合，空腹顿服，每隔日，依法再服。

治咽喉内生疮疼痛，桔梗汤方：

桔梗 锉，炒 甘草 生 恶实 微炒。各一两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入竹叶十片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治咽喉生疮肿痛方：

硃砂 半钱

右一味，以绵裹，细细咽汁，差。

又方：

① 白：圣济总录作“白”。

② 壅：圣济总录作“热”。

腊月猪尾一枚

右一味，烧灰，细研为散，每服半钱匕，水调服，不计时。

治上焦有热，咽喉生疮，赤根白头，痰唾稠浊，口中腥臭，化涎生津去毒，玫瑰丸方：

五倍子 红雪 研。各一两 马勃 升麻 矾 蝴蝶 研 蓬砂 研。各半两 丹砂 研 麝香 研 龙脑 研。各一分 甘草 生用，三分

右一十味，捣研为细末，糯米饮和丸，如鸡头实大，每服一丸，含化，不计时。

治咽喉生疮，腥臭疼痛，蓬砂散方：

蓬砂 研，一分 马牙消 研，半两 人参 半两 甘草 炙，锉，一分

右四味，捣罗二味为细末，入研药二味，和匀，每用半钱匕，不以时候含化咽津。

悬壅肿

喉咙者，呼吸之道路，气之所上下也，悬壅为音声之关，藏府有伏热，气上攻冲喉咽，气血壅遏，结于悬壅，毒气不散，故肿痛妨闷，甚者或长数寸，随喉出入，不得食息，宜急治之。

治悬壅肿长，生息肉及舌肿方：

童子小便 四五岁者，一合

右一味，并铜钱二文含之。

治悬壅肿长数寸，随喉出入，不得食方：

右令病人大开口，以筋按舌下，烧小烙针于竹筒中烙之，令破即愈，少根不尽，渐更烙之，即以盐涂烙处。

治风热客搏上焦，悬壅肿痛，启关散方：

恶实 炒 甘草 生。各一两

右二味，捣罗为散，每服二钱匕，水一盞，煎六分，旋含之，良久咽下。

尸咽喉

道家服药，务先去三虫者，以其为人害也。尸咽之病，亦本于此，巢氏谓腹中尸虫，上蚀咽喉，能令生疮，或痒或痛，如蠶之候者是也。善摄生者，倘未能除去，亦当服药治之，勿使妄动则善矣。

治尸咽喉闭塞出疮，及乾呕头痛，食不下，黄柏汤方：

黄柏 去粗皮，炙，半两 升麻 木通 锉。各一两 麦门冬 去心，焙，一两半 竹茹 三分 玄参 一两 前胡 去芦头 大青 各三分

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，入芒消末一钱，搅令匀，温服，如鼻中有疮，以地黄汁少许滴于鼻中，日三五服，不计时。要通利加芒消，不欲利去之。

治尸咽及走马喉闭，或脑内生痛，一捻金散方：

雄黄 研 藜芦 猪牙皂荚 去皮并子。各一分

右三味，捣研为散，先含水一口，用药一米许搐鼻内，即吐去水，少时立效。

治尸咽喉痛方：

杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒^① 桂 去粗皮。各二两 芫荽仁 炒，一两 榧实 去皮，半两

右四味，捣罗为末，炼蜜为丸，如弹丸大，含化咽津，消尽再用，日二三服。

治尸咽喉闭塞，喘息不通，须臾欲绝方：

桃皮 一握，切

右一味，以水一盞，煎至五分，去滓温服。

狗咽

狗咽者，喉中忽觉结塞不通，如喉痹状是也。阴阳之气出于肺，循喉咙而上下，若风热毒气客于喉间，气结蕴积而生热，故有结塞之候，俗云：此疾由误咽狗毛所致，治法，亦有将饭与狗分食取差者，穰去之法也。

治咽喉中壅闷，气塞不通，状如喉痹者，昆布丸方：

昆布 洗去咸味，一两 诃梨勒皮 二两 槟榔 锉，一两 松萝 乾姜 炮裂，锉 桂 去粗皮 海藻 洗去咸味，一两 木通 锉，二两

右八味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服温酒下二十丸，食后临卧服。

① 炒：圣济总录作“研”。

治狗咽，气塞肿痛，气欲绝者，马牙消煎方：

马牙消 木通 锉 升麻 瞿麦穗 犀角 屑 马蔺子 各一两半 射干 玄参 各一两

右八味，细锉，以水五盏，煎至一盏半，去滓，下白蜜二两，再煎成煎，每服一匙头，含化咽津。

治狗咽气塞，玄参散方：

玄参 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒 甘草 炙 赤茯苓 去黑皮 白术 桔梗 炒 人参 各半两

右七味，捣罗为散，每服二钱匕，热汤调下，日三五服。

治狗咽，喉中忽觉结塞，丹砂酒方：

丹砂 桂 去粗皮 绛矾 各半钱

右三味为末，绵裹，用好酒少许浸良久，含之即差。

治风热上攻喉咽，忽觉结塞不通，附子散方：

附子 一枚，生，去皮脐，切四片，涂蜜炙令黄 马蔺子 生用 恶实 生用。各一两

右三味，捣罗为散，每服一钱匕，温水调下，日三五服。

治缠喉风及狗咽，二灰散方：

灯心烧灰 炭上白灰 白僵蚕 直者，炒。各等分

右三味，同研为散，生姜蜜水调下一钱匕。

治狗咽及咽喉紧急，如圣散方：

赤芍药 一两 防风 去叉，三分 天麻 半两

右三味，捣罗为散，每服一钱匕，冷茶调下，不拘时候。

治狗咽黄白散方：

芒消 研，一两半 硫黄 研，一两

右二味，先将芒消于铫子内熬令沸，澄清，下硫黄末于铫子内，搅令焰出绝，倾在新碗内，放冷，细研如粉，每服半钱匕，新汲水调下。

治缠喉风及狗咽，石胆散方：

石胆 一钱半，烧，研 白芷 一钱，为末

右二味，再研匀细，每服半钱匕，温浆水调下，取出涎后，转一两行，差。

治狗咽，鸡子法：

半夏 一钱，末，姜汁搜为饼子，焙乾，研细 鸡子 一枚

右二味，先开鸡子头，去黄，又盛苦酒一半，入半夏末，壳中搅令匀，安鸡子坐于塘灰火中慢煎沸熟，取出后稍冷，就壳分温三服。

治狗咽喉方：

粟饭 三合

右一味，以手团为一块，与狗分而食之，即愈。

治咽喉忽觉气塞，喘息不通，须臾欲绝方：

独颗蒜 一枚

右一味，削去两头，可塞鼻窍，患左塞右鼻，患右塞左鼻，喉口中脓血出立效。

治风热闭塞咽喉，恶实散方：

恶实 一合，半生半炒

右一味，捣罗为散，酒调下一钱匕，立差。

治喉中忽然结塞不通，如神丸方：

蜗牛 二七枚 白矾 末 马勃 末 陈白梅肉 大黄 末 各一分

右五味，于端午日午时，同研和丸，如苦楝子大，每遇患开口不得者，取一丸，以水磨，用竹管子吹下入喉中即差，轻可只以绵裹含化一丸。

咽喉中如有物妨碍

咽者，胃之系，故咽主咽物；天气通于肺，故喉主通气。咽喉中妨碍如有物者，乃肺胃壅滞，风热客搏，结于咽喉使然，故圣惠谓忧愁思虑，气逆痰结皆生是疾。

治咽喉中如有物妨碍，桔梗汤方：

桔梗 炒，二两 半夏 汤浸七遍，切，焙，一两 人参 甘草 炙，锉。各半两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一大盏，入生姜五片，同煎至六分，去滓温服，食后临卧。

治咽喉中如有物，妨闷噎塞，胸膈痰滞，防风散方：

防风 去叉 人参 白术 独活 去芦头 草豆蔻 去皮。各三分 天麻 芎藭 白芷 赤茯苓 去黑皮。各一两 细辛 去苗叶 高良姜 青橘皮 汤浸去白，焙 甘草 炙。各半两 京三棱 炮，锉，一两半 厚朴 去粗皮，生姜汁炙，三分¹

右一十五味，捣罗为散，每服三钱匕，温酒调下，枣汤亦得，日三，不拘时。

治咽喉噎滞，如有物妨闷，木香汤方：

木香 陈橘皮 汤浸去白，焙 厚朴 去粗皮，生姜汁炙 半夏 生姜汁浸一宿，汤洗三遍，切，焙 白术 甘草 炙 桂 去粗皮 大腹皮 各半两 黄耆 锉 人参 桔梗 炒 芍药 各三分

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜一枣大，拍碎，煎至六分，去滓，食后热服，日三。

治咽喉如有物噎塞，人参汤方：

人参 诃梨勒皮 各一两 甘草 炙 射干 去毛 陈橘皮 汤浸去白，焙 桂 去粗皮 乌梅 去核。各半两 陈曲 炒，三分

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至六分，去滓温服，不拘时候。

治咽喉如有物妨闷，食即噎塞不下，羚羊角汤方：

羚羊角屑 赤茯苓 去黑皮 半夏 汤洗七遍，去滑² 木通 锉 射干 各半两 仓粟米 炒，二合 桔梗 炒，一分 芦根 锉，一两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜一枣大，拍碎，煎至八分，去滓，食后温服，日三。

治咽喉中如有物，噎塞不下，射干汤方：

射干 升麻 紫菀 去苗土 百合 各半两 木通 锉，一两 桔梗 炒 赤茯苓 去黑皮。各三分

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至六分，去滓，食后温服。如要通利，每服加朴硝末一钱匕，去滓后入，搅匀服之。

治咽喉如有物噎塞，黄芩射干汤方：

黄芩 去黑心 射干 各一两 枳实 去瓢，麸炒 半

夏 汤洗七遍去滑，焙 甘草 炙，锉。各三分 升麻 一两半 桂 去粗皮，一两一分

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜五片，同煎至八分，去滓温服，日三。

治咽喉中如有物噎塞，络石汤方：

络石 紫菀 去苗土。各半两 升麻 射干 各三分 桔梗 炒 木通 锉 赤茯苓 去黑皮。各一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，食后温服。如要通利，即汤成加芒消末一钱匕，搅匀服之。

治咽喉如有物噎塞，饮食妨闷，半夏木通汤方：

半夏 汤洗七遍去滑，焙 木通 锉，炒 乾姜 炮。各半两 芍药 桑根白皮 炙。各锉³一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入盐少许，煎至六分，去滓热服。一方：捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服十五丸，食后生姜汤下，渐加至二十丸。

治咽喉似有物噎，胸中满，胁下气上冲，饮食减少，黄耆甘草汤方：

黄耆 甘草 炙。各一两半 桂 去粗皮，半两 人参 一两 芍药 赤茯苓 去黑皮。各二两

右六味，咬咀如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入生姜三片，大枣二枚，去核，同煎至八分，去滓，内饴糖少许，煎化热服，良久，以稀粥投之。

治咽喉如有物，妨塞气噎，饮食不下，人参丸方：

人参 一两 桂 去粗皮 甘草 炙，锉 陈橘皮 汤浸去白，焙。各半两

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，食后生姜汤下，渐加至三十丸，日再。

治咽喉中如有物，咽吐不利，四味汤方：

半夏 生姜汁浸一宿，汤洗，切，焙 厚朴 去粗皮，生姜汁炙 陈橘皮 汤浸去白，焙。各一两 赤茯苓 去黑皮，

¹ 分：圣济总录作“钱”。

² 滑：圣济总录此下有“炒”字。

³ 各锉：圣济总录作“锉各”。

二两

右四味，粗捣筛，每服五^①钱匕，水一盞，入生姜一枣大，拍碎，煎至六分，去滓，食后温服。

治咽喉中如有物，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙 赤茯苓去黑皮。各二两 半夏汤洗七遍，切，焙，一两半 紫苏叶焙，一两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜三片，同煎至六分，去滓，食后服，日三。

治咽喉食即噎塞，如有物不下，杏仁丸方：

杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒，半两 桂去粗皮 人参 枇杷叶拭去毛，炙。各一两

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如樱桃大，每服一丸，含化咽津，以差为度。

治咽喉中如有炙脔，食即噎塞，杵糠丸方：

碓杵头细糠二合

右一味，捣罗为末，炼蜜和丸，如弹丸大，空腹含化一丸，微微咽津。

治肺胃壅滞，咽喉中如有物妨闷，杏仁煎方：

杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒黄 桑根白皮锉，炒 贝母去心。各一两半 生姜汁一合半 地黄汁二合半 酥半两 大枣六十枚，去核 紫菀去苗，三分 甘草炙 桔梗炒 五味子炒 赤茯苓去黑皮 地骨皮各一两 人参三分

右一十四味，先研杏仁，以水五升，滤取汁，将草药细锉，同煎至二升，以绵滤去滓，续下酥及地黄汁，慢火煎成膏，每食后含一匙头，细细咽津。

治风热搏于咽喉，如有物妨闷，桔梗汤方：

桔梗炒 半夏汤洗去滑十遍，焙

右二味等分，锉如麻豆，每服五钱匕，水二盞，生姜七片，同煎至七分，去滓温服。

治肺胃气壅，风热客搏，咽喉妨闷，麦门冬汤方：

麦门冬去心，焙，三两 半夏汤洗七遍，焙乾 人参 甘草炙。各一两 仓粳米炒，一合

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盞，入枣一枚，擘破，煎至五分，去滓温服，日三，不计时候。

治喉咽中如有物，妨闷，半夏汤方：

半夏汤洗七遍，切，焙，一两 人参 甘草炙，锉 栝楼根锉 桂去粗皮。各三分 石膏一两一分 小麦 吴茱萸汤洗，焙乾。各一两半 赤小豆一分

右九味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，入生姜三片，大枣二枚，擘破，同煎至八分，去滓温服。

咽乾

脾肺不利，上焦有热，则津液枯燥，搏于咽喉，故令乾痛，甚则生疮。

治上膈虚热，咽乾，龙脑鸡苏丸方：

龙脑研，一分 鸡苏 甘草炙 乌梅用肉 紫苏叶各一两 麦门冬去心，焙 白梅用肉 人参各半两 天门冬去心，焙，半分 麝香研 甜消研。各一钱

右一十一味，捣研为细末，再同研匀，炼沙糖和丸，如鸡头实大，每服一丸，食后人参汤嚼下。

治咽乾，涕唾如胶，或肾气不足，心中悒悒，目视眈眈，少气，耳聋，消渴，黄疸，一身悉痒，骨中疼痛，小肠拘急，甘草汤方：

甘草炙，半两 磁石煨，醋淬三遍，二两 玄参 防风去叉。各一两半 五味子 牡丹皮 桂去粗皮。各一两 附子炮裂，去皮脐，半两 黑豆半合

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜半分，拍碎，煎至一盞，去滓，食后服，日再。

治咽乾，口疮，牙痛，心肺热盛，射干膏方：

射干 升麻 梔子仁 玄参 小豆卷各一两半 黄柏去粗皮，二两 赤蜜 地黄汁各三合 大枣去核，十枚

右九味，除蜜并地黄汁外，细锉如麻豆，以水五升，煎至一升半，去滓，下蜜与地黄

① 五：圣济总录作“三”。

汁，慢火煎成膏，细细含化咽津。

治咽喉^①口燥，上焦虚热，咳嗽，气促痰壅，贝母汤方：

贝母^{熬炒，去心} 百合^{各三分} 紫菀^{去苗土} 桑根白皮^{炙，锉} 桔梗^{锉，炒。各半两} 麦门冬^{去心，焙，三分} 大黄^{炒，锉，一分} 甘草^{炙，锉，一两半}

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，分温二服，食后。

治咽喉乾痛风气，不能食，乾地黄丸方：

生乾地黄^{焙，一两} 人参 赤茯苓^{去黑皮。各三分} 天门冬^{去心，焙，一两}

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十丸，米饮下，日三。

治咽喉乾痛，心腹满闷，不能饮食，厚朴汤方：

厚朴^{去粗皮，生姜汁炙} 赤茯苓^{去黑皮。各一两半} 陈橘皮^{汤浸去白，焙} 人参^{各一两}

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜半分，拍碎，煎至一盏，去滓，分温二服。

治膈热咽乾，风毒攻心，狂闷，如雪汤方：

朴消 黑豆皮^{一两，生} 木香^{一两} 大黄^{半两，生}

右四味，除朴消外，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，下朴消一钱，搅令匀，不计时，温服，以微利为度。

治咽喉乾痛，吐咽不利，桔梗汤方：

桔梗^{锉，炒} 甘草^生 恶实^{炒。各一两}

右三味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，入竹茹一弹丸大，煎至六分，去滓温服，不计时候。

治咽喉中乾，肺热，咳嗽多痰，贝母丸方：

贝母^{去心，一两半} 甘草^{炙，三分} 杏仁^{汤浸，去皮尖，炒，一两半}

右三味，捣罗为末，炼蜜丸如弹子大，含化咽津。

治上焦有热，津液燥少，喉咽乾痛，鸡

苏人参汤方：

鸡苏叶 恶实^炒 玄参 甘草^{炙，锉。各一两} 防风^{去叉} 人参 天门冬^{去心，焙。各半两}

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入梨二片，同煎至六分，食后，去滓温呷。

治咽热乾燥，津液不足，龙脑散方：

龙脑^{研，一钱} 鸡苏^{去梗，焙乾} 荆芥穗^{一两半} 白豆蔻^{去皮，一分} 甘草^{炙，锉，一两}

右五味，捣罗为细散，每用半钱匕，温水调下。合时且各自贴之，临用旋合和，取半钱匕服，气味尤全。

喉咽诸疾

喉咙者，气之所上下，若府藏和平，阴阳升降，则呼吸去来无所滞碍。一或不调，病有寒热之证，热则喉肿闭塞，或连颌焮痛，妨害饮食；寒则语声嘶哑，或喉中哽哽如有物状，其候甚众，不可不察。

治咽喉肿痛，语声不出，痰唾稠浊，苦参丸方：

苦参^{一分} 白矾^{烧枯，半两} 山梔子仁^{一两} 木通^锉 杏仁^{汤浸，去皮尖双入，炒，各半两} 甘菊花^{三分} 大黄^{生锉，一两} 防风^{去叉，半两} 射干 玄参 甘草^{炙，锉} 恶实^炒 白药^{各一分} 马勃^{二分}

右一十四味，捣罗为末，炼蜜丸如酸枣大，每服绵裹一丸，夜后含化咽津，如喉不闭者，去白矾。

治咽喉不利，肺藏风热，涕唾稠粘，犀角汤方：

犀角^镑 玄参 枳壳^{去瓢，麸炒} 人参 木通^锉 麦门冬^{去心，焙} 射干 马兜零 防风^{去叉} 防己^{各三分} 升麻^{一两} 桃仁^{汤浸，去皮尖双入，炒} 甘草^{炙，锉} 马牙消^{别研。各三分}

右一十四味，粗捣筛十三味，每服三钱匕，以水一盏，煎至五分，去滓，入牙消少许，再煎沸，临卧食后温服，日再。

治咽喉肿塞，天门冬煎丸方：

天门冬^{去心，焙} 麦门冬^{去心，焙。各一两^①} 款冬花^{半两} 贝母^{去心，炒} 紫菀^{去苗土。各一两} 赤茯

^① 喉：圣济总录作“干”。

苓 去黑皮，一两半 升麻 一两 生地黄汁 一升 白蜜 五两 酥 一合

右一十味，将前七味细锉，以水三升，煎取一升，绞去滓，内地黄汁，再煎至一升，内酥蜜于银器中，重汤上煎成膏，丸如弹丸大，每服一丸，含化咽津。

治咽喉痒，咳嗽，紫苑汤方：

紫苑 去苗土 贝母 去心，炒 桑根白皮 锉，炒 桔梗 炒 柴胡 去苗 麦门冬 去心，焙 赤茯苓 去黑皮 百部 各三分 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒，一两 甘草 炙，锉，一分

右一十味，粗捣筛，每服五^②钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，食后温服，日三。

治咽喉凝唾不出，如胶塞喉，茯苓汤方：

赤茯苓 去黑皮 桂 去粗皮。各二两 人参 甘草 炙，锉 生乾地黄 焙 芍药 前胡 去芦头。各一两 麦门冬 去心，焙，五两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入枣二枚，擘破，同煎至七分，去滓，食后温服，日三。

治喉中有血，肺痿咳嗽气喘，宜服犀角汤方：

犀角 镑，半两 桔梗 炒 柴胡 去苗。各三分 竹茹 半两 天门冬 去心，焙，一两 黄芩 去黑心，三分

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，下朴消末一钱匕，搅令匀，温服，食后。

治咽喉中痒嗽，状如伤寒，调中人参丸方：

人参 青木香 桂 去粗皮 羌活 去芦头 大麻仁 酸枣仁 去皮。各一分

右六味，捣罗为细末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，食后生姜汤下，日二。

治喉中热塞，及舌上腭生疮，大青煎方：

大青 黄柏 去粗皮，蜜炙 升麻 射干 蔷薇根^③ 半两 苦竹叶 细切，一握 生地黄 半两 玄参 一两 天门冬 去心，焙，半两 白蜜 二两

右一十味，除蜜外，细锉，用水三升，煎取一升，去滓下蜜，再煎成膏，每服半匙头，含化咽津，不计时。

治咽喉唇肿，口舌糜烂，口甘面热，写脾大青汤方：

大青 升麻 大黄 锉，炒。各二两 生乾地黄 切，焙，三两

右四味，粗捣筛，每服二钱匕，以水一盏，煎至七分，施^④圆端效方六分。去滓温服，利即愈。

治咽喉中如有物，妨闷，咯唾脓血，肺气上喘，桔梗汤方：

桔梗 锉，炒，一两半 甘草 炙，锉，半两

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，煎至七分，食后，去滓温服。

治喉痹口噤，水浆不下，风邪恍惚，如有神鬼，身体强直，面目变色，菖蒲汤方：

菖蒲 秦艽 去苗土 桂 去粗皮 禹余粮 煨，醋淬 人参 当归 切，焙 甘草 炙，锉 附子 炮裂，去皮脐 黄芩 去黑心 速^④ 志 去心 防风 去叉 龙骨 各半两 赤石脂 芎藭 赤芍药 赤茯苓 去黑皮 防己 各一两半

右一十七味，锉如麻豆，每服三钱匕，以水一盏，煎至七分，去滓，空腹服，日再。

治喉痹肿塞不通，赤茯苓汤方：

赤茯苓 去黑皮 木通 锉。各一两 升麻 羚羊角 镑 前胡 去芦头。各三分 马薊根 锉 桑根白皮 锉。各一两 大黄 锉，炒，一两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，以水二盏，煎至一盏，去滓，入芒消一钱匕，食后分温二服，晚再服。

治喉痹肿塞不通，疼痛不下饮食，并诸毒发动，射干汤方：

射干 当归 切，焙，一两 升麻 半两 白芷 一两 甘草 炙，锉 犀角 镑 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，

① 两：圣济总录此下有“半”字。

② 五：圣济总录作“三”。

③ 根：圣济总录此下注有“各”字。

④ 速：圣济总录作“远”。

炒。各半两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盞，煎至七分，去滓温服，日三。

治喉痹，若胃中虚，饥状，少气不足以息，四逆，泄注腹胀，喜噫，食则欲呕，泄痢溏下，口乾，四肢重，好怒，不欲闻人声，诊其脉，右手关上阴阳俱虚者，脾胃虚也。

宜服禹余粮汤方：

禹余粮 煨，醋淬 大麻仁 各二两 乾姜 炮，一两
黄连 去须，半两 白术 一两 枣 十枚，焙，取肉 桑根
白皮 锉，二两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至五分，去滓温服，食后，日三。

治喉痹胸满，噎塞不通，黄芩汤方：

黄芩 去黑心 升麻 射干 木通 锉。各三分
甘草 炙，锉 犀角 镑。各半两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，以水二盞，煎至一盞，去滓，下芒消一钱匕，细细温呷。

治喉痹，气隔胸满，咽肿生脓，通气汤方：

犀角 镑，半两 射干 桔梗 炒 马薊 切。各三分
甘草 炙，锉，半两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盞，入竹叶七片，煎至七分，去滓，下马牙消一钱匕，搅令匀，细细温呷。

治缠喉风，龙脑丸方：

龙脑 一分 丹砂 一钱 芒消 半两 麝香 半钱

右四味，细研为末，用鲤鱼胆汁和丸，如绿豆大，鼻两孔各内一丸，良久，牙关开，涎出，差。

治缠喉风，玄参丸方：

玄参 白僵蚕 白矾 生用。各一分 甘草
生用，半分

右四味，捣研为细散，用鲤鱼胆汁和丸，如赤小豆大，每服十丸，食后温生姜汤下，日三服。

骨鯁

用药之法，有不取于气味，特以意为用

者，若鱼网，虎骨之治骨鯁是也。然网能制鱼，乃鱼之所畏，虎能伏兽，乃兽之所畏，其所制伏既不同，则用之亦异矣。

治物鯁，宽喉灵砂散方：

灵砂 丹砂 附子 生，去皮脐 铅丹 雄黄
各一分 芎藭 半两 金箔 七片 巴豆 一粒，去皮心，取
肉，擘以^①为十二段，每擘^②口吹之，研，去油尽

右八味，同研如粉，若咽钱及鱼骨等在咽喉内，每服一字，先取蓖麻子三枚，去皮研，以汤半盞，搅滤取汁，调药服之便下。

治骨鯁在喉中，附子丸方：

附子 一枚，炮裂，去皮脐 桂 去粗皮 细辛 去苗叶
陈橘皮 汤浸去白，焙 消石 青橘皮 汤浸去白，焙。各
一分

右六味，捣罗为末，炼蜜丸如小皂子大，每含一丸咽津，如两茶久，未应，即用桂末煎汤助之，其骨立出。

治诸鱼骨鯁在喉中，鱼尾引方：

鱼尾 一枚

右一味，取置衣领中，即差。

治诸鱼骨鯁在喉中，立竹汤方：

右取立死竹，从地高二尺以上，刮去皮，细擘如算子三七茎，用水二盞，煎七分，去滓顿服。

治鹅鸭及鸡骨鯁在喉中，桂香散方：

桂 去粗皮，半两 陈橘皮 汤浸去白，焙，一分

右二味，捣罗为散，每用一钱匕，绵裹，含咽十度，其骨软渐消。

治铁棘竹木诸鯁在喉中不下，及刺在肉中折不出，半夏散方：

半夏 汤洗七遍 白敛 各二两

右二味，捣罗为散，每服半钱匕，酒调下，日三。半夏戟人喉，以生姜汁解之。

治诸鯁，二白散方：

白芷 白敛 各一分

右二味，捣罗为散，每服一钱匕，水调

① 以：圣济总录无此字。

② 擘：圣济总录此下有“以”字。

下。

治诸鲠，半夏白芷散方：

半夏 汤洗七遍 白芷 各半两

右二味，捣罗为散，每服一钱匕，水调下，即呕出。

治诸骨鲠在喉不出，红椹咽方：

椹子 将红者，不拘多少

右一味，临时细嚼，先只咽津，后尽咽滓，用新水吞下，如无新者，只欲红，阴乾为末用之。

治诸鲠方：

右以木炭皮为末，研令极细，如无炭皮，但坚炭亦可，粥饮调下二钱匕，日四五服，以鲠下为度。 事林广记：骨鲠甚者，以好炭皮洗净，捣为细末，以米饮调服立愈。

误吞诸物

误吞诸物，若金银针钩之类，虽非病之自内，然无术以出之，久则害人。若旧梳治发，磁石出针，皆意为之主，不特取其性味，治疗之工，可谓用心精微者矣。

治咽物误置喉中不出，如圣散方：

栝楼 用瓢，二枚 杏仁 去皮尖双仁，炒，一两半 甘草 炙，一分 皂荚 炙，一寸，与甘草同为末

右四味，先研栝楼、杏仁烂，次以甘草、皂荚末如为饼子，铛中焙令乾，重捣为细末，每服一钱匕。腊茶一钱匕，调下黄蜡少许，水一盞，同煎七分，热服亦得，未效再服。

治误吞金银物，或钱在腹内不下方：

石炭 光明者，一杏核大 硫黄 一皂子大

右二味，同研为末，酒调下，不拘时。

居家必用

治咽喉肿痛及炸腮。

桔梗 皂荚刺 甘草 各等分

右为咀咀，每服半两，水二大盞，煎至一大盞，去渣温服。日进三服，神效。

又方：

白矾 甘草 朴消 青黛 各等分

右为细末，每服半钱，竹管吹入咽喉中，生姜薄荷汤下。亦治喉闭。

治喉闭逡巡不可救者，用白矾一两，巴豆十粒，槌碎，将矾放于净铤内，坐在火上，矾沸起，将巴豆糝在沸矾上，伺矾飞过，去巴豆，将矾研为细末，竹管吹于患所，即时

便破。如无明矾，白矾亦可。若促急无巴豆，只将生白矾研细，竹管吹于患所；如一吹不破，多吹一二次即效验。 经验秘方治喉闭乳蛾，李仲彬经验。北白矾 半两 巴豆 五六粒，去皮 右同枯乾，去豆，研为细末，以匙尾按舌，用苇筒尖盛药少许吹喉中，吐涎数口立愈。 简奇方同。

治骨鲠，并一切竹木刺之类在咽喉间，汤水不能下者：

硼砂 羊胛 木炭火煨红，以器蘸灭。以上各等分

右件为细末，米饮调二钱许，极有神效，屡用甚验。

必用全书

咽喉证诸方

治喉闭，鲭鱼胆一枚，腊月收，入白矾末少许，悬西北屋檐下阴乾，为末，备急，用芦筒吹入咽喉立差。点眼起翳膜。 必用之书同。

运化玄枢季冬之月，收青鱼胆阴乾，治喉痹骨鲠，含少许，咽津瘥。 耀仙活人心青龙胆，治咽喉闭塞肿痛，并双单乳蛾，用好鸭嘴胆矾盛于青鱼胆内，阴乾为末，吹入喉中。 寿域神方同。

失音不语，新槐花不拘多少，瓦上慢火炒焦，置怀袖中，时将二三粒口中咀嚼咽之，

使喉中常有味，久久声自出。必用之书同。

瑞竹堂方

咽 喉

罗青散：治咽喉单双乳蛾。烟霞圣效方绿云散：治咽喉肿痛，重舌、木舌、紫舌，单双乳蛾，喉闭，缠喉风暗塞，不能言语者，尽皆治之。

蒲黄五钱 罗青三钱，研 盆硝三钱，研 甘草二^①钱

右为细末，每服一钱，圣效方一二钱。冷蜜水调，细细咽之，吞不下，鸡翎蘸药，喉内扫之立效。卫生易简方同。

粉香散：吹乳蛾即开。卫生易简方治咽喉单双乳蛾。

白矾三钱 巴豆二粒，去皮 轻粉少许 麝香少许，研

右于铁器上飞白矾沸，入巴豆在上，矾枯，去巴豆不用，为细末，三味和合吹喉。经验秘方同。

治喉风，卫生易简方作咽喉 单双乳蛾。

墙上土蜂巢一个，碾极细

右先用楮叶，将病人舌用叶擦破，微令血出^②，将蜂巢上^③用醋调，用鹅毛蘸药于喉中搽之，令痰涎出为效，后用扁竹根捣碎，调冷水与病者^④，只服三口，利三行即愈，就^⑤用冷水漱口立愈。

治急喉风。

灯草用手一大握，除去两头

右将灯草用新瓦一个盛之，又用新瓦一个盒之，以火焚烧成灰，再将盐一大匙头，就于瓦上炒存性，二物和合，用苇筒一个，用药一捻吹于喉中，涎出为效，吹三二次立愈。卫生易简方同。

哑瘴咽喉乳鹅方：

雄黄五钱，研 郁金五钱 白矾二钱半，生用，研 胆矾半钱，研

右为极细末，以竹筒吹入喉中，立能言语。经验秘方、卫生易简方同。

一捻金散：治乳蛾及风热上攻，咽喉肿痛。

真僵蚕去丝嘴，三条，姜汁浸湿，炙黄色 防风鼠尾者，去叉者^⑥二钱 明矾三钱，研

右为极细末，用竹筒吹于喉内立愈。卫生易简方同。

① 二：瑞竹堂经验方作“三”。

② 出：瑞竹堂经验方此下有“继”字。

③ 上：瑞竹堂经验方作“土”。

④ 调冷水与病者：瑞竹堂经验方作“冷水调服”。

⑤ 就：瑞竹堂经验方作“后”。

⑥ 者：普济方卷六十咽喉门无此字。

拔粹方

无比散：治咽喉。

青黛 白僵蚕 甘草 马牙硝 板蓝根
紫荷车 薄荷 桔梗 各等分

右为细末，乾糝。炼蜜为丸，噙化亦可。

咽喉备急丹：

青黛 三两 芒硝 二两 白僵蚕 一两 甘草 四两

右为细末，用腊月内牛胆汁儿有黄者，盛药其中，荫四十九日，多时为妙。如步小麦^①腮喉闭，用皂角子研碎，以竹筒子吹之咽喉内愈。

治喉痹并时疫毒：

桔梗 甘草 升麻 连翘 黍粘子 防风 酒制黄芩^②

右咬咀，每服五钱，水煎细咽。

防风通圣散：

防风 川芎 当归 芍药 大黄 芒硝 连翘 薄荷 麻黄 去节。以上各半两 石膏 桔梗 黄芩 各一两 白术 山栀子 荆芥穗 各三钱 滑石 二两 甘草 一两 一方去芒硝，加牛膝 半两，酒浸 人参 半两 半夏 半两，生姜制

右为粗末，每服一两，生姜同煎，日再服。若劳汗当风，为皴，郁乃痤，劳汗出于玄府，脂液所凝，去芒硝加芍药当归；若生

瘾疹，或赤、或白，倍加麻黄、盐豉、葱白；出汗，亦去芒硝，若依前方中加四物、黄连解毒，三药合而饮之，日二服；若小便淋瀝，去麻黄加滑石、连翘，煎药汤调木香末二钱匕；若腰胁痛，走注疼痛，加硝石、当归、甘草一服内各二钱，调车前子末，海金砂末各一钱；若破伤风，每一两加荆芥穗、大黄各二钱，调全蝎末一钱，羌活末一钱；若诸风潮搐，小儿急慢惊风，大便结秘，邪热暴甚，肠胃乾燥，寝汗，咬牙，上竄睡语，筋转惊悸，肌肉蠕动，每一两加大黄二钱，栀子二钱，调茯苓三钱，羌活末一钱；若风伤于肺，咳嗽喘急，每一两加半夏、桔梗、紫苑各三钱；若打扑伤损，肢节疼痛，腹中恶血不下，每一两加当归、大黄各三钱半，调没药、乳香末各二钱；若解利四时伤寒，内外所伤，每一两加益元散一两，葱白十茎，盐豉一合，生姜半两，水一碗，同煎五七沸，温冷服一半，以筋投之^③叶^④罢后服一半，稍热服，汗出立解；若饮酒中风，身热，头痛如破者，加黄连须二钱，葱白十茎，依法立愈；若头旋脑热，鼻塞，浊涕时下，每一两加薄荷、黄连各二钱半。

医方大成

咽 喉

甘桔汤：治风痰上壅，咽喉肿痛，吞吐如有所碍。

苦桔梗 一两 甘草 炒，二两

右咬咀，每服三钱，水一盏，煎七分，食后温服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。 耀仙活人心治咽喉肿痛，燥热喉闭，甘草、桔梗 各等分。 右锉如麻豆大，每服五钱，水一钟半，煎至六分，去粗，稍热食

后徐徐服，忌煎、煨、热毒之物，此药大有神效；咳逆气者，加陈皮；咳嗽者，加知母、贝母；咳发渴者，加五味子；唾脓血者，加紫苑；肺痿者，加阿胶；面目肿者，加茯苓；呕者，加半夏、生姜；少气者，加人参、麦门冬；肤痛者，加黄耆；目赤者，加栀子、

① 麦：济生拔粹作“麦”。

② 芩：普济方卷六十咽喉门此下注有“各等分”三字。

③ 之：刘河间伤寒三书中风论第十此下有“即”字。

④ 叶：刘河间伤寒三书中风论第十作“吐”。

黄连；咽痛者，加鼠粘子、竹茹；声不出者，加半夏、桂枝；疫毒头肿者，加鼠粘子、大黄、芒硝；胸膈不利者，加枳壳；心胸痞者，加枳实；不能眠者，加梔子；发斑者，加防风、荆芥；酒毒者，加葛根、陈皮。

荆黄汤^①：治脏腑实热，咽喉肿痛，大便秘结。咽喉之证，多是风热上壅，然后成之，非实热不可服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见积热门。

本事方利膈汤：治脾肺有热，虚烦上壅，咽喉生疮。

鸡苏叶 玉机微义薄荷叶 荆芥穗 防风 桔梗 人参 牛蒡子 隔纸炒 甘草 各一两

右为末，每服二钱，沸汤点服，如咽痛口疮甚者，加僵蚕 永类铃方，姜蚕制。一两。医方集成、南北经验方、袖珍方同。微义右咬咀，每半两，食后水煎服。

治喉痹胃²用射干，即扁竹根也，旋取新者，不拘多少，搗烂取汁吞下，或动 永类铃方作通。大腑即解，或用醪醋同研取汁噀，引出涎更妙。医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方、备预百要方同。

治咽喉肿痛方：用嫩艾叶旋取研汁，逐时吞下亦佳。医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。王氏集验方大嫩艾叶揉水，时时服之。

秘方治喉闭，用鼓搥草、土牛膝，以二味生捣烂，取汁灌下，否则灌鼻中，得吐即为愈。医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。

秘方治咽喉，用土乌药，即矮樟根，以酸醋两盏，煎一盏，先噀后咽喉，吐出痰涎为愈。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。

南北经验方

咽 喉

张子和方治走马咽痹：

右用巴豆去皮，以绵子微裹，随左右塞于鼻中立透，如左右俱有者，用二枚。袖珍方、神效名方、山居四要、卫生易简方同。

袖珍方

咽 喉

吹喉散：治咽喉肿痛，急慢喉闭，悬痛，乳蛾，咽物不下。

诃子一两，醋浸一宿，去核，晒乾 黄芩醋浸一宿，晒乾 胆矾一钱 明矾好³ 牛蒡子生 甘草生 薄荷各五钱 川百煎

右末，先用好生姜打⁴舌上，每用药半钱，芦筒吹入喉中，吐出涎痰，便用热茶吃下。再吹第二次，便用热粥。三次再吹，用热茶或热粥。盛热加朴硝末少许，如口舌生疮，用药吹之口中，立去痰涎为妙。

又方：

猪牙皂角 黄芩 甘草 诃子 米醋浸七日，

阴乾 枯矾 黄连 胆矾 当归梢 薄荷叶 川百煎 各一钱 片脑 五分

右为细末，少许，依前法用。

又方：妇人搽头油煎茶，翦叶烧灰点之效。

喉痹药玄霜：

薄荷梗 烧灰存性，四两 硼砂 盆硝 胆矾 各二钱

右为末，以油二三点入水上，调点患处。

噀化三黄丸：治咽喉痛大效。

① 荆黄汤：方见本书卷一百五十七积热门。

② 胃：袖珍方引医方大成无此字。

③ 好：袖珍方作“一钱半”。

④ 打：袖珍方作“擦”。

小豆根一两 硼砂一¹钱 龙脑少许 射香少许

右为末，用青鱼胆为丸，如绿豆大，每服三五丸，噙化咽津。

夺命散：治急喉风。

白矾¹ 姜蚕² 炒、去丝 硼砂 皂角末
右等分为末，少许吹喉中，痰出瘥。

三黄丸：

大黄 茯苓² 黄连各二两半 黄药子³
白药子各一两半 山豆根 黄柏 苦参各一两 硼砂二两 京黑三钱 射香少许 片脑⁴ 口钱半 冬加知母。

右为末，猪胆调，摊甑内蒸药三⁵次，后入片、射、鹏为丸豆大，噙化一丸，食后。

夺命丹：治⁶喉一切肿毒，木舌、双乳蛾、喉痹等证。

紫荷车 蜜陀僧各半两 砂仁 管仲 姜蚕⁷ 直者 乌鱼骨 茯苓各一钱 射香少许

右为细末，糊丸如弹子大，阴干，用一丸，无根水浸二⁷时，频饮⁸，丸作二服，神效。

治咽喉肿痛：

山豆根 射干花根

阴乾⁹为末，吹喉如神。

治喉痹。

喉痹为急病，须臾命不通，急研新艾水，入口便和同，腊月无新艾，蛇床瓶内烧，其烟才入口，此病即时消。经验秘方青艾一束，插水服，痰涎即来，神效。冬月则用蛇床子，以有嘴瓶子盛猛火，却以蛇床子置火中，用纸封瓶口，烟从嘴出，以口含烟，痰自出。山居四要、卫生易简方同。又咽喉肿痛，噙百药煎。

夺命筋头散：治急喉闭，咽喉肿满堵塞，气不得通，欲死者。

胆矾 草乌各四钱 碌矾六钱 雄黄 施圆端效方二钱 白矾 端效方一方加白矾二钱

右为末，用一筋头点上咽喉内，急吐涎末立应。端效方此下云：次以大黄、甘草等分为粗末，每服三钱，水一盏半，煎至一盏，去滓，化乳香一粒温服，涤去热毒，恐为再发。

硼砂散：治咽喉疮肿，闭塞不通。

硼砂 姜蚕 百药煎 川芎各三钱 山豆根 盆硝 薄荷 紫荷车各半两¹⁰ 青黛一钱

右为末，用半钱，小儿一字吹掺咽中，水调亦可。施圆端效方同。

治喉痹：

鸭脚草汁点之

永类铃方

杂病咽喉

胆矾极佳，难得真者。生艾尾研并花水。朴硝噙咽汁。川山豆根磨醋噙出涎。皂角去皮，生为末，筋点肿处，外以醋调末，敷项下，自破出血，以线穿去壳巴豆，用绵裹曲竹送入喉中，牵引上下恶物出，差。

疮肿，用蓖麻子一个，去皮，朴消一钱同研，并花水调，细呷之，三服效，食此则一生不可食炒豆，能胀死人。

喉痹，并花水研山豆根，噙咽下苦汁，

佳。

又白矾三钱，巴豆三个，去壳同炒，候矾枯，去巴只研矾为末，水调灌或点入喉中。

① 一：袖珍方作“二”。

② 茯苓：袖珍方作“黄芩”。

③ 黄药子：袖珍方此药剂量为“二两半”。

④ 脑：此下注文脱字，袖珍方作“一”。

⑤ 三：袖珍方作“二”。

⑥ 治：袖珍方此下有“咽”字。

⑦ 二：袖珍方作“一”。

⑧ 饮：袖珍方此下有“一”字。

⑨ 阴干：袖珍方作“右同阴干”。

⑩ 两：袖珍方作“钱”。

咽喉骨鲠，剪刀草，如野茨菰生于篱塍间，其根白，研之则如胶，用顺水吞下，即

吐出骨，不过两三口效。研萱草根，顺水下亦佳。

疮科通玄论

锁 喉 疮

夫锁喉疮者，心之毒气，小肠邪风，发于听会之端，注于悬膺之侧，初如瘰癧，渐滋肿硬结成痈，毒气相凝，闭塞咽喉生肿痛。

风毒攻咽颊，发作锁喉痛。歌曰：
血气成痈腐化脓，气凝经络不相容，毒气上攻生肿痛，锁住悬膺气不通。

先服当归连翘散，疮上贴乳香拔毒散，如成脓，用针刺破，上蟾酥丸，追毒散膏药贴。

经验秘方

咽 喉

胆矾散：治喉闭，脓血胀塞喉中，语音不得，命在须臾，碾鸭嘴胆矾末，将筋头卷少绵子，先于米醋中蘸湿，次蘸药末，令人擎患人口开，将筋头药点入喉中肿处，其脓血即时吐出；如不能开口者，用生姜一块如栗子大，剜一小孔，入巴豆肉一粒于内，以小油小半盏，安沙盆中，将姜磨尽，灌姜油于喉，即时吐出脓血，其效尤速。若喉中未生毒，方觉难于进食，便以叶下红叶同甘草少许入蜜蚬子，并烂捣如泥，用绵子裹如圆眼大，以外线系定，直入喉中，以风涎出尽为度，其线要长方可。一方：以白凌霄花入盐少许，如用叶下红法，无花用叶。经验良方用鸭舌胆矾细研，酸醋浓，一呷灌入喉中，吐出涎后，用井水灌漱。

夺命丹：治缠喉风急喉闭，牙关紧急，不能开者，重舌、木舌、单双乳蛾，并误吞竹木鸡骨鱼刺。

白僵蚕 炒，去丝嘴 寒水石 煨。烟霞 圣效方 飞贯众 缩砂仁 紫河车 山豆根 圣效方 小豆根 乾燕脂 马屁勃 各一两 白茯苓 去皮 乌贼鱼骨 磁石 各半两 乌芋 一两半 圣效方 一两。一名唤勃脐，又名地里 南硼砂 一钱 象牙末 一钱 甘草 炙，一两 飞罗面 三两 麝香 一钱，另研 金星凤尾草 一两

右为细末，滴水丸一两，可作十五丸，蛤粉为衣，每服一丸，冷水半盏，放药滚动，候沫起，取水细细呷之，无时，一丸可救数人。简奇方同。圣效方每服一丸，用冷水半盏，放药在水内，其药须更有米泡，不用药，服水即愈。一丸可救数人，不拘时候，大效。

菖蒲大丸：治风热壅盛，咽嗌肿痛，语音嘶哑，咽物艰难。常服清上焦，发音声。

水菖蒲 白术 各一两 防风 去芦头 川芎 各一两半 甘草 炙 桔梗 去芦，微炒。各二两 肉桂 去粗皮，二钱半 缩砂仁 二两半 薄荷叶 去土，取末十两，另研 木通 半两 杏仁 半两，去皮尖，汤浸，细研，竹纸裹，压去油，取霜

右为细末，入杏霜薄荷末研匀，炼蜜为丸，一两可得十丸，每服一丸，含化咽津，食后。

川芎丸：主咽喉不利，音声不出，及风热上壅，面赤鼻塞，不闻香臭。

桔梗 去芦 荆芥穗 薄荷叶 去土 川芎 牛蒡子 炒。各一两 甘草 炙 石菖蒲 各半两

右为细末，炼蜜丸，每两作十五丸，每服一丸，食后，临卧含化。

通声丸：主寒邪客搏肺经，咽嗌窒塞，语音不出，咳嗽及忧思恚怒，气道闭涩，噎塞不通，胸满气短。

石菖蒲 肉桂 去粗皮 杏仁 去皮尖，炒 乾姜

炮 木通 各等分

右为细末，炼蜜为丸，每一两作十丸，每服一丸，食后，临卧含化咽津。

消毒丸： 治喉痹口疮，腮脸肿痛。

白僵蚕 炒，去丝嘴 牛蒡子 微炒

右为细末，炼蜜丸，每一两作十五丸，每服一丸，食后，含化。

乌龙膏： 治喉痹、缠喉风。

草乌头 锉碎 天南星 锉 大黄 锉。各一两

右以皂角七挺，槌碎，用水五升，绞汁滤去滓，以前药入水煮至二升，去滓，再熬成膏子，入新瓷器内盛，候微凝，入朴硝末一两，搅匀，候冷，入白僵蚕末一两，如前收之。如患喉痹，每服半匙头，甘草汤或茶清化下，灌入立愈。如药乾，以好酒少许润之，不拘时。 简奇方同。

铅霜散： 主咽喉肿痛，清凉咽膈。

南硼砂 柿霜 糖霜 铅白霜 各等分

右为细末，每服半钱，食后旋掺咽下。

吹喉散： 主咽喉肿痛。

朴硝 四两，另研 甘草末 一两，生

右研匀，每用半钱，乾掺口中，肿甚者，吹喉内。

治喉咽郁结，声音不闻，大名安提举神效方：

甘草 苦梗 呵子 各等分。生熟亦各半

右为细末，食后沸汤调服。又名铁叫子如圣汤。

治喉闭方：

朱砂 硃砂 硼砂 缩砂 枯白矾 各等分

右为细末，以小竹管吹入喉中，即愈。

又方： 以纸裹巴豆一个，切作两截，塞鼻，口出血即愈。

人参甘草汤： 主咽喉肿痛，薛同知经验。

甘草 一两，去皮 桔梗 五钱 人参 二钱半 黄耆 二钱

右咬咀，每服三钱，水一盞半，煎至一盞，去滓，临卧极热细呷，若有肿痛，加生

姜三片。

治气壅滞喉下，结作成块，大都李娘娘经验。

人参 胡桃仁 各等分

右煎汤，时时服之，月余大效。

夺命散： 治单双乳蛾，喉闭，口疮，乐平李知州经验。

紫河车 薄荷叶 象牙末 硼砂 甘草 各五钱 好茶 少许

右为细末，蜜丸下。

碧玉散： 治双单乳蛾，咽喉极肿，气不能出，水不能下者。以腊月黑犍牛胆一枚，用马牙盆硝、白矾各等分，研细装胆内，挂房檐背阴处阴乾，取研细，以苇筒吹患处，神效。 简奇方同。

治喉咽肿痛、乳蛾诸证，抚州章万户经验。一方名雄黄散，治咽喉诸般热疮证。

巴豆 半两，去皮油 生大黄 一两 风化朴硝 半两

右为细末，加雄黄二钱半，茶清调一钱或半钱，漱就咽，或吐出无妨。

治鱼骨诸鲠，以十分好醪醋，打寒食面为稠糊，冷定，用乌梅不以多少，连核和成块，槌千槌，令极烂成剂，作小指粗三指长挺子，拴咽喉外，睡一觉，其鲠自下，如神。 简奇方同。

出声清肺散： 本作饮。

人参 白茯苓 半夏曲 甘草 橘仁 乾葛 黄芩 桔梗 薄荷 五味子 杏仁 连翘 犀角屑

每服水二盞，煎至八分，加蜜二钱，再煎一二沸，临卧服。庆元传。

治男子妇人咽喉左右气结成块，用人参、胡桃，去衫，不计多少，煎十数沸，银器或磁器盛之，频服或和饭吃亦可，服一月平复。大都永昌馆李娘娘传，如神。

骨鲠千槌膏： 药与前同，而修制异。

寒食面 四两，隔年者，妙 大乌梅 四十九个 陈米醋 量药用

先以乌梅净肉置器中醋浸，次取仁去皮研烂，焙乾为细末，和梅肉与仁同浸一宿令透，却入寒食面一处，于搗盆内杵合匀和，置净砧上捶一千下，每下念：至道玄应神功妙济真君圣号一声，至一千声毕为丸，如橄榄状，待半乾，横穿一窍，以线悬透风处，勿令上白花。用时仍以米醋微浸，系患处立愈。修合须择吉日，于净室中，勿令妇人鸡犬见，专在至诚，方有奇效。

凡喉闭，忌以手掐摘破，或即时再结愈，甚或成宿疾，时时仍发，如急喉闭，未有药，先以漆筋二只，烧令有烟，合口不得出气，候烟抢著，发嗽即破，方用别药。又先饮生油，冷¹气通，候合他药。又巴豆一个，微煨过去皮，用绵裹安耳或鼻中，疮破即除去。简奇方同。又白僵蚕直者，为末，生姜自然汁调下一二钱，大妙。又桔梗、甘草各一两，锉，水五盏，煎数沸服之，脓出即愈。

治骨鲠，朴硝咽下。急救仙方、卫生易简方同。

又白茯苓嚼之，即下。简奇方同。

治锁喉风，不蛀皂角二茎，搗碎，却用真麻油半盏同研，去滓吞油，涎自出。简奇方同。

治鱼骨鲠，小麦黄，为末，沙糖丸如弹子大，含化如失。简奇方同。

又木耳绵裹，含咽津。

又蒜塞鼻中。经验良方、备预百要方、简易方同。

误吞钱，榨油²，经验良方榨油²尖。烧存性，为末，浓煎，艾汤调下二钱，良方云：无油尖，止服艾汤亦效。又服蜜二盏。良方一钱。又浓煎艾汤服一二盏。又汤顿服半斤。简奇方同。又百部根四两，酒一升，浸一宿，温作二服。良方、卫生易简方同。

治喉风：

威灵仙 南星 白僵蚕 等分 白矾 少许

每用半钱，姜汁化，灌漱三十遍，痰出为妙。

吹喉散：主咽喉肿痛，涎堵水米不下，并皆治之。

紫荷车 疮科通玄论半钱 薄荷叶 各三钱 白僵蚕 半两 盆硝 通玄论、简奇方三钱，加甘草三钱

右为细末，每服半钱，同竹筒吹之，乾掺亦可。

缠喉风闭肿痛，手足厥冷，即时气闭，皂角三皮，掇水一盏，灌下立愈。

治乳蛾方：

以灯草入盐烧灰，吹于咽喉便消。

经验良方

缠喉风咽喉肿闭

治咽喉，惟中夜发，喉痹不能言者，最急病，可用陈氏经验方帐头散，虽不能大效，且得喉开可语，说证寻医。其方用白矾，随多少入于青帐或蓝帐角中方便去处，遇有此证，嚼帐矾汁吞之。如无帐，或青蓝布帛片，将少矾在内水湿其片，嚼汁吞之。如无矾，或得青蓝衣帛，水湿嚼汁吞之亦可。

治喉闭腮肿：

右浓研生艾汁服之，冬月无生艾，乾艾北煎汤用。

治喉闭卒不语：

右浓煮桂汁，大黑豆汁³之佳，无豆桂，用火麻子搗碎煎³之。

又方：吴氏集验方名出语散，治喉闭重舌。朴硝、白矾等分为末，掺入口中。急救仙方与集验方同。

治急喉闭：

马屁勃⁴即灰菰 焰硝 各一两

右为末，每用一字许，吹入喉内，吐涎血出立愈。

治缠喉风：

右用苍耳草根、老姜一块，同研烂，滤汁，以温无灰白酒浸汁服。

¹ 冷：按文义应作“令”。

又方：用醋磨胆矾少许，口噙片时，涎出立愈。急救仙方同。

又方：用生白矾为细末，冷水调下二钱立愈。

吐涎散：治喉风，吞药不得，不能饮食。

右用鹤虱二钱半，酒一盞，醋少许，同煎至半盞吞下，吐出毒涎安。吴氏集验方同。

治咽喉肿痛，食不入者：

右用生鼠粘子，不以多少为末，沙糖为丸，噙化即愈。

欧阳景文宗大传已验方：治喉中乳蛾渐长，塞喉者。

用白矾末及炙盐等分，用筋频点于乳蛾上，即焦硬而愈，切不可挑破，挑破后必有根，时再发。

治喉内生痛：

右用五倍子为末，入白僵蚕、甘草为末，用白梅肉为丸，噙化，其痛自破。

治咽喉中乾如有刺，此乃热盛，肺气上壅。

荆芥穗 防风各二两 甘草一钱，生
右为末，每将少许，以津液咽下。

治喉痛：用篇蓄花根，又名射干，同连皮姜搗烂，搅汁，吞下一呷即愈。

骨 鯁 类

治鸡鱼诸骨鯁，经日不下者，随其便而用之，诸骨鯁，用药王草头搗水服。

又方：解毒丸^①。方见解毒门，蔡道卖者是。

治骨鯁入喉，寒水石煨为末，冷水调下。

又方：桑螵蛸用醋煎，细细啜饮。

又方：白药一味，锉细，用米醋煎，细细吞下，在^②即出，在下即下。

治骨鯁不下：

右先嚼白茯苓一钱重，次以白矾汤咽下。

治鱼骨^③，白胶香细细吞下。

又方：用陈橘皮为末，好酒一升，入沙糖一两，煎成膏子，冷吞咽下，口念鸬鹚鸬鹚立愈。

治误吞铜钱，蜀葵花煮汁服之。

又方：用木贼草为末，每服一钱，用鸡子白调下。

又方：用滑石末，饴糖丸如豆大，噙化一丸。

医 林 方

治缠喉风：

白矾末 半钱 乌鸡青

右二味调匀，灌入喉中，立效如神。

治单乳蛾、双乳蛾鬃喉：

白矾生 白僵蚕

右二味各等分为细末，同^④竹筒吹咽喉中即效。

烟霞圣效方

青金散：治乳蛾，并咽喉闭塞肿痛，顺天府。聂耶耶散。

白矾五钱 草乌头二钱，生用 铜碌一钱

右件三味，一处为末，每服一字，用苇筒吹之，即愈。

治走马喉闭或双乳蛾：

白矾五钱

右为细末，将一半焙开，放芭豆七个，去皮后，后一半盖之，慢火飞褐色，去芭豆

① 解毒丸：方见本书卷一百六十四解毒门四。

② 在：普济方卷六十四咽喉门引经验良方此下有“上”字。

③ 骨：普济方卷六十四咽喉门引经验良方此下有“鯁”字。

④ 同：按文义应作“用”。

不用，将枯矾研为细末，每服一字，吹在喉中即愈。

治单乳蛾：

生姜汁 四两 朴硝 一合，为末

右件和匀，顿服，次用温浆水漱之愈。

利膈散： 治咽喉诸疾生疮。

黑牵牛炒，四两 牛蒡子炒，八两 甘草 炒，四两

右件，前三味慢火炒熟，再加防风一两，同为细末，每服二钱，沸汤一大盏调药，澄清服，不拘时候。

治咽喉六七日不下水米：

白硼砂 生白矾 各等分

右为细末，每服大半钱，冷水一盞调服。

施圆端效方

咽 喉

备急散： 治咽喉肿痛，生疮涎堵，水米难下。 大名蒋十六郎方。

盆硝 四两 紫荷车 青黛 各半两 蒲黄 一两
甘草 二两 薄荷 二两半 僵蚕 三钱，炒

右为细末，入硝研匀，吹半钱许咽喉中，或掺，不住吹掺妙。

大硼砂散： 治喉闭，咽肿疮痞，水米难下。 大名李孔目方。

硼砂 茯苓 甘草 各半两 马牙硝 盆硝
朴硝 薄荷叶 各一两 僵蚕 二两 蛇退皮 一条

右为细末，腊月牛胆汁和成膏，穰在胆内，高悬阴乾，每用一钱，绵裹咽津。

小硼砂散： 治咽喉肿，疮生疼痛。 大名李三孔目

硼砂 马消石 各三钱 桔梗 甘草 薄荷
各一两

右为细末，乾掺咽中。

吹喉散： 治咽喉肿痛。

青黛 一两 盆硝 二两 僵蚕 炒 甘草 各半两

右为细末，吹咽喉中，频用大效。

如神散： 治咽喉一切急患，不得阙。

白僵蚕 炒 白矾 生 藜芦 玄参 去皮弦，炒
雄黄 各二钱 乳香 一字

右为细末，研匀，每一字，分两鼻内嚏之，口含水，及舌下擦啼出涎，立效。

小箸头散： 治急咽喉肿闭。

右用生白矾为细末，箸点咽喉内，吐涎妙。

顺气丸： 治咽膈痞痛，失音，不语如哑。 燕山刘公明方。

杏仁 去皮尖，炒 拣桂 各半两

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，含化一丸。

如圣汤： 治咽喉噎塞，咳脓血者。 巨桥康子明方。

桔梗 二两 甘草 炒 陈皮 半夏 姜制。各一两

右为粗末，每服三钱，水一盞半，生姜七片，同煎至五分，去滓温服，食后。

夺命丹： 治危急咽喉风热毒肿，闭塞涎壅，气不得通，水药不下，以致难救者。

卫州李信之方。

黄连 井泉石 寒水石 生 白矾 生 五
倍子 去穰 呵子 去核 铅白霜 黄丹 各三钱

右为细末，每服一钱，冷酒调如稀糊^①。

□□□□□□□□□□效如神，亦治白口疮恶^②证。

① 糊：此下脱字，普济方卷六十二咽喉门作“时时呷之，或干掺亦得，其”。

② 恶：普济方卷六十二咽喉门此下有“疮”字。

吴氏集验方

神捷散：治咽喉紧闭作疼，乳鹅。

鸭嘴胆矾 明矾 铜青 轻粉 并为细末

右各一字，以江茶半钱，逐旋和，以新汲水调，呷咽。

南星饮：治痰涎，咽喉不通。

半夏 七枚，每个作四片 大皂角一寸，去黑皮 南星 半个 生姜 母指大一块 甘草 三寸

右用水一碗，煎取一茶盏，候冷服。

金丝散：治咽喉急患，至重者。

川大黄 半两，生 全蝎 半两，怀乾，不见火 南星 半两，炮 川郁金 半两 巴豆 一钱，去壳，不出油
右为末，毒壮者，小钱重，弱者半钱，小儿一字，生姜蜜水下。

疗骨鲠：面西北方，用新汲水一盏，念咒七遍，吞水一大口，如未下，更念咒如前，再咽水立瘥。咒曰：鱼同顺水行。

神效名方

咽 喉

治走马咽痹，用生白矾研细，涂于绵针上，按于喉中立破，绵针，用榆条上用绵缠作枣大是也。卫生易简方同。

又一法：如左右喉痹，于顶上分左右头发，用手挽拔之，剥然有声，立效。卫生易简方同。此法，年幼时，常见郑六嫂救人甚多，

不得其诀，近与子正话及，方得其传。山居四要同。

又一法：以马勃吹咽喉中，立止。山居四要、卫生易简方同。

治喉痹：

大黄 朴硝 白僵蚕

右件同为细末，水煎，量虚实用，以利为度。卫生易简方同。

事林广记

鱼骨鲠在腹，刺痛，用象牙末一钱，葱酒调下。山居四要：误吞竹木鱼骨所鲠，

咽不下咽，用象牙为末，水调一钱呷服。寿域神方、卫生易简方同。

山居四要

咽 喉

挫喉气不通，用冷水徐灌之。

急喉风，用胆矾少许，吹入喉中去涎。

卫生易简方去涎或脓血。

喉闭，用枯矾末吹入喉中，急则用灯盏底油脚灌下。卫生易简方同。

误吞铜钱，用生茨菰汁呷饮，自然消化。

卫生易简方同。

骨鲠者，楮树嫩皮为丸，或楮子研碎，水下二三十丸。卫生易简方同。

竹木物鲠者，用贯众煎汤，呷之频嗽。

治骨塞喉，宿砂、葳灵仙、沙糖，冷水煎，请君进一服，诸骨软如绵。

误吞鱼骨在喉中，闭塞难言气上冲，葳灵仙末调水服，即时化下有神功。

咽喉门四

外科集验方

化毒托里散：治咽喉风热上攻，急闭，腮颊肿痛，并双蛾、单蛾、结喉、重舌、木舌，并皆治之，以利即解。

玄参 木通 大黄^{生用} 淡竹叶 梔子 生地黄 灯草^①

右咬咀，每服水煎，温服。

灌漱急解，用水清油调皂角末，百草霜吞下亦可矣。

山豆根汤：治咽喉肿闭疼痛，灌漱去痰，噙之，咽下即愈。

山豆根^{解毒} 凌霄根^{生肌} 梔子 淡竹叶 艾叶 灯草

右咬咀，吃酒者，用酒煎；不饮酒^②，水煎亦可。有孕妇人不可服。诸喉生疮者，好了吃此药五六服，绝根好矣。

吹喉祛风散：治咽喉中生疮肿痛，缠喉风闭、单蛾、双蛾、结喉、急喉风、飞丝入喉、重舌、木舌等证。

胆凡^{鸭嘴妙} 脑子^{一字} 碧雪 白僵蚕^炒 去丝 苦丁香^{即甜瓜蒂，不^③口多} 灯草^{米糊浆碾} 不退 加雄黄 猪牙皂^{去皮，炙黄} 焰硝 芦荟^④ 去皮心^⑤

总为细末，每用少许，吹入喉中，未成者，连^⑥散，已成者，即破，立愈；重者，吹入鼻中。如痰多，急解用生艾尾叶、米醋同槌，取汁噙之，灌漱去痰，立愈矣。

又方：用腊月猪胆，明矾为末，入在胆内，风中吹乾，取矾碾末吹之，立效。每年发者，可灸火，不发。

治牙关紧闭者^⑦，九龙川^⑧，名金钗草，单枝上^⑨为妙，用根土^⑩皮，打碎，用绵子裹之^⑪，缚在筋头上，以去五六次^⑫牙关上，

牙关即开；以喉中五六次，痰涎即出，后用大炙盐为末，绵子带盐去润之即愈。进食后，有反复，生姜捶碎，用皂角炙过，炙盐为末，用绵子裹姜带盐^⑬，皂角末去润五六次，即^⑭愈矣。

治缠喉闭急证^⑮，米醋生姜槌灌^⑯喉疮即破为妙^⑰。

鼓槌草 土牛膝 加乌药为妙

以二味，生槌碎，取汁，醋灌下，重则灌鼻中，吐痰即愈。乾者为末，米醋煎至亦可矣。

如圣散：玉机微义名一字散。治急时气缠喉风，渐入咽塞，水谷不下，牙关紧^⑱，不省人事。

雄黄 藜芦^生 白矾 牙皂^{去皮，炙黄} 加蝎蛸^{七枚 微义各等分}

总为细末，每服一字，吹入鼻中，吐出

① 草：外科集验方此下注有“各等分”三字。

② 酒：外科集验方此下有“者”字。

③ 不：此下脱字，外科集验方作“用”。

④ 芦荟：外科集验方作“藜芦”。

⑤ 去皮心：外科集验方无此三字。

⑥ 连：外科集验方作“速”。

⑦ 者：外科集验方此下有“取”字。

⑧ 九龙川：外科集验方作“丸龙川”。中国医学大辞典作“九龙草”。

⑨ 上：外科集验方作“者”。中国医学大辞典此下有“生者”二字。

⑩ 用根土：外科集验方作“只用根，不用”。

⑪ 之：外科集验方作“着”。

⑫ 次：外科集验方此下有“于”字。

⑬ 盐：外科集验方此下有“并”字。

⑭ 即：外科集验方此下有“能”字。

⑮ 证：外科集验方此下有“以”字。

⑯ 灌：外科集验方此下有“之”字。

⑰ 为妙：外科集验方无此二字。

⑱ 紧：外科集验方此下有“急”字。

顽痰愈矣。微义右为末，每用一豆大，鼻内嗜之，立效。

又方：用白药、山豆根同煎，噙之，灌漱去痰后，咽下一二口。

新 效 方

治喉痹，江子七粒，皂角二挺，针穿，于油内焯过，烧七次，为末，水调漱三五次，咽下。重者，针刺之。

治骨鲠，楮实为末，霜梅肉和，丸如弹

子，含化下。

又方：马屁字为末，和沙糖，丸如弹子，噙化。

急 救 仙 方

缠喉风闭肿痛，手足厥冷，即时气闭不通。用卫生易简方治双乳蛾。皂角一皮，百草霜一钱，同研为末，冷水调，加清油数点灌之。

治咽喉用川升麻一两，仲煎水一碗，口含一时许，却吞下，三服愈。

又方：白矾枯讫，置地上，少时出火毒，以口噙化妙。

治缠喉风，肥皂角一条，去子，细锉，用清水一大盏，浸研，绞取浓汁，入生麻一

呷，筋搅匀，顿服，以鹅毛频搅咽中，吐涎为度，然后用解散风毒药治之。

又方：白药磨醋噙，吐出毒涎妙。

骨鲠，乳香二钱研细水调，吞数口。

一方：沙糖噙化细细咽之，其鲠自下。卫生易简方同。误吞马蝗蜞，致腹痛者，用田泥为圆，以水吞下，其虫必随土泻出也。

寿域神方、卫生易简方同。

玉 机 微 义

喉 痹

吹点药

济生二圣散^① 方见本方。 白矾散^② 方见是斋医方。

杨氏一字散^③ 方见外科集验方。

三因玉钥匙^④ 方见本方。 解毒雄黄丸^⑤

方见和剂方。

丹溪方：用射干汁和逆流水，吐之。用桐油以鹅翎蘸探吐之。用灯火油脚吐之。

治热之剂

局方龙脑鸡苏丸^⑥：治上焦热，咽肿嗑痛。方见积热门。

澹寮牛蒡子散^⑦ 方见严氏济生方。

拔萃桔梗汤：治热肿喉痹。

桔梗^⑧ 甘草 连翘 栀子 薄荷 黄芩^⑨

右为咬咀，入竹叶煎。

百一选方^⑩：治咽喉肿闭。方见卫生十全方。

治火之剂

局方碧雪^⑪ 凉膈散^⑫ 方并见火门，绛雪见下。

① 二圣散：方见本书卷七十四咽喉门二

② 白矾散：方见本书卷七十四咽喉门二引是斋医方。

③ 一字散：方见本卷引外科集验方。

④ 玉钥匙：方见本书卷七十四咽喉门二。

⑤ 解毒雄黄丸：方见本书卷七十四咽喉门二引和剂局方。

⑥ 龙脑鸡苏丸：方见本书卷一百五十七积热门。

⑦ 牛蒡子散：方见本书卷七十四咽喉门二引严氏济生方。

⑧ 梗：玉机微义此下注有“二钱”二字。

⑨ 芩：玉机微义此下注有“各一钱五分”五字。

⑩ 百一选方：方见本书卷七十四咽喉门二引卫生十全方。

⑪ 碧雪：方见本书卷一百五十七积热门。

⑫ 凉膈散：方见本书卷一百五十七积热门。

御药院麝香朱砂丸^①方见本方。 龙麝聚圣丹^②方见御药院方。

治风之剂

局方如圣胜金锭子^③方见本方。 本事方利膈汤^④方见医方大成。

仲景半夏汤： 治伤寒，寒热相搏，咽痛或声不出者。

半夏 桂枝 甘草 炙。等分

右咬咀，每七八钱或半两，水煎放冷，细细咽之。

按：本论咽中伤，生疮不能言，声不出者，少阴证，用苦酒汤或桔梗等方，皆可选用。

三因蜜附子^⑤方见千金方。

治痰之剂

王隐君礞石滚痰丸^⑥： 治痰热，咽嗌肿痛不利。桔梗半夏汤^⑦： 治痰气不降，咽肿欲成喉痹者。方并见咳嗽门。

三因玉粉丸^⑧方见卫生宝鉴。

瞿仙活人心

咽 喉

玉关金钥匙： 治缠喉风，咽喉堵塞，水浆不下。

尖草乌 二钱 淮乌 三钱 寿域神方 二钱 川芎 四钱 麝香 二钱

右为末，每服用钱一字多，冷水一点调吞下，忌热汤一时。

运化玄枢

五月五日，采桑上木耳，白如鱼鳞者，遇患喉痹时，捣碎绵裹如弹丸，蜜浸含之，便瘥。

一法： 其日午时，于韭畦内，面东不

语，取蚯蚓粪，晒乾收之。或为鱼刺所鲠，以少许擦咽外，刺即消，丹家谓之六乙泥是也。

其日采映日果，即无花果，能治咽喉。

寿域神方

咽 喉 部

治咽喉诸证，用好雄黄，不拘多少，枯矾、朴硝，各等分为末，盐霜梅肉同研，如芡实大，每服一丸，噙化妙。

咽喉闭塞，用盐梅肉并硼砂同研烂，噙化。 卫生易简方用盐梅肉一个，硼砂少许，研匀，捻如枣大，放口中噙化。

一方： 用大黄一两，僵蚕半两，微炒，碾为末，蜜丸如弹子大，口噙化妙。

一方： 用鹅项草花，白芷根上皮，花

椒树根皮，洗净，阴乾为末，将疮口刺破，用芦管吹疮口上，即效。

一方： 用新烧结实城砖一个，洗净烧红，将皮硝五斤，都著热砖上，食尽，次将砖浸于粪坑著底，一百日取出，用水洗净五

- ① 麝香朱砂丸：方见本书卷七十四咽喉门二。
- ② 龙麝聚圣丹：方见本书卷七十四咽喉门二引御药院方。
- ③ 胜金锭子：方见本书卷七十四咽喉门二。
- ④ 利膈汤：方见本书卷七十五咽喉门三引医方大成。
- ⑤ 蜜附子：方见本书卷七十三咽喉门一引千金方。
- ⑥ 礞石滚痰丸：方见本书卷一百二十咳嗽门七。
- ⑦ 桔梗半夏汤：方见本书卷一百二十咳嗽门七。
- ⑧ 玉粉丸：方见本书卷七十四咽喉门二引卫生宝鉴。

七遍，撮乾，用纸包，再著两砖支起，放在床下，候三四日，硝卤走出，用鹅翎扫下，放入磁罐内，不要见风，每服一钱。若重毒，若服二钱，井花水调，空心服。

喉痹，牙关紧强不开，用青鱼胆一个，取汁滴鼻中，须臾，吐痰即愈，不吐再滴，神妙。

一方：用皂角、草乌俱烧存性为末，入麝香少许，擦牙关，用些小搐鼻中，其口自开。

急喉痹，逡巡不救，用朴硝一两，徐徐含咽其汁，立痊。卫生易简方同。

一方：用海螵蛸、银硃各等分研匀，吹入喉咙。咽喉肿痛，用射干一片含，咽汁下妙。

风热闭塞咽喉，遍身浮肿，以牛蒡子一合，半生半熟，捣为末，热酒调下一钱妙。

喉闭重舌，真铜青不以多少，用好米醋浸，搗烂，以鸡毛蘸入喉中，涎出即愈。

咽痛，风痰壅塞，气不得出入，喉内痰响欲死者，用兰草白根一大握，洗净，米醋半盏，研烂，绞汁灌下，吐去风痰即瘥。

喉痹，不能言语，气不得出，命在须臾，用胆矾一豆许，为末，鹅翎传入喉内即愈。如无胆矾，急拔去顶心发妙。

骨 鲮 部

治诸骨鲮，用不蛀皂角一片，捶碎，作四截，铤内炒令焦黑，酸米醋一盏浇之，用碗覆一茶久，取出放温，漱咽下。

一方：白金凤花子，水岸边淘出柳根

赤须，研烂水下。

一方：用净瓶芭蕉洗去土，割一小指头，薄绵裹，用针线穿芭蕉扎缚令紧，留线一尺长，令患人全吞芭蕉，良久，牵线引骨而出，未出再引。

一方：用覆盆子根，取净洗，酽醋瓦罐煎浓汁，用纸盖罐口，留一孔，令患人开口置孔，薰一二时久，骨自下。

一方：用金樱根，米醋煎数沸，去粗服，不可沾牙。

一方：用山栗红果树，独根向下者，与玉簪花根，皆捣自然汁，用匙或竹筒盛汁，放入口内，不可著牙，著牙皆化。

一法：急无药处，用新汲水一钟，咒曰：吾顺东流岂毒业。一气念七遍，急急如律令，栴望日月灯光，收气吹入水中，令患人大吃三口水，须臾即下。

一方：用金凤花根，醋浓煎汤，以竹管灌入喉中，或用其子，醋研灌入鼻中，不可犯齿。卫生易简方同。

一法：用鸭肫衣火炙乾为末，些小面糊为丸，水吞下即愈。

一方：玄参浓磨酒服之。

治鱼骨鲮，用鸬鹚骨为末，汤调服之，卫生易简方同。得吞其喙最效。

误吞诸物部

治误吞钱，用慈菰捣半烂吞之，移时，其钱即化。一用浓煎艾汁亦可，冬葵根煮汁亦可。

卫生易简方

咽 喉

治咽喉卒肿，饮食不通，用黄柏末醋调，傅肿上，乾即易。

治喉中肿痛，并膈上痰热，用硼砂含化

咽津。

又方：用马勃蜜揉拌，以少水调呷。

又方：用笔头烧灰，浆饮调方寸匕服。

治缠喉风，气不通，用蛇蛻炙黄，当归等分为末，温酒调一钱匕服，得吐愈。

治卒喉痹，用黄柏片含之。

又方：用黄柏一斤，锉细，酒一斗，煮三沸，去滓，恣饮便愈。

治喉痹肿，用荔枝花并根，水煎去滓，含，细细咽之。

治喉痹，卒不语，用羊蹄独根者，勿见风、日、妇人、鸡犬，以陈醋研和，生布拭喉令赤，傅之。

治缠喉风，喉闭，饮食不通，欲死者，用紫苑根一茎，净洗，内入喉中，待取恶涎出即瘥，神验。更以马牙硝，津咽之。

治喉痹，痰唾咳嗽，用杏仁去皮尖，令赤，和桂末，研如泥，绵裹如指大，含之咽津，或用酥炙，熬如膏服。

治喉闭，用益母草不拘多少，捣烂，以新汲水一碗，绞汁饮，随吐愈。冬用根。

又方：用牛膝根一茎，捣取自然汁，以箬叶为筒，令患者仰卧，灌鼻内，须臾覆过，吐出脓血即愈。

治锁喉风，用皂角一枚，去皮弦，两头切碎，分作二分，用水半碗，以木槌顺搅，去滓，用香油少许搅匀，以剪揭开口灌之，却用鸡翼，口内探涎出愈。

治咽喉肿痛，用九仙子，新汲水磨汁，饮少许，醋磨亦好。

又方：用朱砂根水磨，或醋少许，饮即愈。已上二种皆生于深山，九仙子一根则连缀九枚，大者如鸡弹，小者如指头。朱砂根苗高尺许，叶似冬青，冬夏长茂，叶背甚赤，根大如筋，亦赤。

治咽喉乾痛，用桔梗一寸，含之咽津。

治喉痹，用马牙硝含之，咽津。

又方：用升麻五分，蠡食一合，水一升，煎三合，入少蜜搅匀，细细呷之，大验。

治喉痹咽喉，单双乳蛾紧者，用白僵蚕、天南星去皮，等分，生为末，每服一字，生姜汁调下。若牙关紧，灌之，以涎出后，用大姜一块，略炙含之，小可患，傅于唇上，自消散。

治咽喉，胸内有疮，久不差，用生羊肝三五两，顿服。若淡，可用醋和食之。

又方：用角蒿烧灰为末，涂口中疮上，有津即吞之。

又方：用蔷薇根细锉，水煎浓汁，去滓，入少蜜，再熬稠，涂口内疮上，咽津。

治喉闭，缠喉风，用大青叶捣汁灌之。亦治时气伤寒，头身强，腰脊疼。

治咽喉壅闭，发声不出，用千年润晒乾为末，每服一钱，浓煎薄荷汤调服。

治咽喉痛，发声不出，用五倍子苗晒乾为末，入百药煎，冷水丸，如弹子大，每服一丸，噙化。

治双乳蛾，用牛膝、山豆根，水研汁，吹鼻中，及用酒调服。

又方：用雄黄、郁金各五钱，巴豆去壳油半钱，玄明粉三钱，为末，面糊丸，如绿豆大，每服五七丸，冷茶吞下。

误吞物

治误吞钱、金、银、钗钅，用鹅羽数枚烧为末，米饮调服。

又方：用石灰一杏核大，硫黄一皂荚子大，同研为末，酒调下。

骨鲠

治一切骨鲠，用乳香二钱，研细，水调徐咽下。

又方：用鸡苏、朴硝等分，丸如弹子大，仰卧噙化三五丸，即愈。

又方：用生艾蒿数升，水酒共一斗，煮取四升，稍稍饮之。

治鲠噎，用诸鱼烧灰，调服。

治鱼骨鲠，用鱼尾草，一名醉鱼儿草，捣汁和冷水漱，仍咽下，些小自然骨化为水。池沼边不可种，恐伤鱼。

治鱼骨在腹中，刺痛，用茱萸一合，水煮汁一盏服之。若骨在肉中不出，嚼茱萸封之，骨当烂出。

金匱钩玄

喉痹，大概多是痰热，痰多^①以桐油吐之^②。射干逆流水吐。远志为细末，醋调，口噙漱，吐涎最妙。又用李实根^③一片，噙口内，更用李实根研水付项上，一遭立效，须用新采园中者。

缠喉风，属痰热，用桐油，以鹅翎探吐。

又法，用灯油却^④吐之。远志去心为末，水调付项上，一遭立效。

咽喉生疮并痛，多属虚，血热游行无制，客于咽喉，用人参蜜炙、黄柏、荆芥；虚，人参、竹沥；热，黄连、荆芥、薄荷、硝石、蜜姜同调噙；血虚，四物汤加竹沥。

备预百要方

喉痹及缠喉风方

喉闭，饮食不通欲死方：

反魂根一茎，一名紫苑。净洗，入喉中，恶涎出，即立瘥。

又蠡花末，温水服方寸匕，以痢为度。

又新马矢汁，沥喉中。

又木槵子服之。

马喉痹方：

马蔺花根煮汁，含咽。

又养儿尿席，烧灰二分，苇精二分，烧灰，耳脑若干，小麦若干，盐若干，和匀，以竹管吹入喉中。

又桂心二分，杏仁一两，为末，绵裹含之。

又白矾含咽，汁勿吞，吐之。为末，吹入喉中亦可。

又巴豆一枚，去皮心，绵裹塞鼻。

又牛角灰末，酒下方寸匕。

又烧蛇蛻皮，乳下一钱。

又芋莠子六两，甘草二两，荆芥子一两，为末一钱，水一盞，煎至六分，温服。

理喉痹五言：炭火烧桃核，仍须不断烟，一钱温酒下，莫抱万金传，但能开口下，虽死即还生。

骨 鯁 方

又以所食之物骨烧，冷水点服。

又以陈橘皮沙糖同煎，热服。

又鱼网浸汁，常吞之。

咽喉针灸

千金方

治喉肿，胸胁支满方：

灸尺泽百壮。

琐碎录

治喉闭，男左女右，肘尖上灸三壮，或割开见血而灸之，尤妙。

- ① 痰多：金匱钩玄作“只”。
- ② 之：金匱钩玄此下有“或用”二字。
- ③ 根：金匱钩玄此下有“皮”字。
- ④ 却：金匱钩玄作“脚探”。

得效方

第一穴风府穴^①，治咽喉诸证，及毒气归心等项恶证，并皆治之，无有不效，针入四分。穴高主晕，恐伤人，不可不知，须令人扶护乃针。

第二穴少商穴^②针入二分，病甚则入五分，咽喉诸证皆治。

第三穴合谷穴，穴法口授，治牙关不开，

则阳灵穴应针，各刺一刺出血，入二分，关窍即开。又有一证，潮热者，有作寒者，于合谷穴用针，左转发寒，右转发热。

第四穴上星穴^③，治颊肿及缠喉风等证。又气急者，实热针足三里，虚热灸足三里^④。

根脚咽喉常发者，耳垂珠下半寸近腮骨，灸七壮，二七尤妙，及灸足三里穴^⑤。

澹寮方

针灸喉闭及缠喉风，随肿一边，于大指外边指甲下与根齐针之，不问男左女右，祇用人家常使针，血出即效。如大段急危，两

大指都针，或祇灸足三里穴二七、三七壮。郑主簿尝患喉闭，水亦咽不下，灸三里即安。

白一选方。

神巧万全方

天牖、前谷，主喉痹颈肿，不可俯仰，颈肿引耳后。

鬲俞，主喉痹哽噎，咽肿不得息，饮食不下。

凡喉痹，胁中暴逆，先取冲脉，后取三里、云门、谷^⑥泻之，又刺手小指端出血，立已。中冲在中指端，少冲在小指端。

咽喉导引

巢氏病源

喉痹候

养生方导引法云：两手拓两颊，手不动，接肘使急，腰内亦然，住定，放两肋，头向外，肘、髀腰气散，尽势大闷始起，来去七通，去喉痹。

又云：一手长舒合掌，仰一手，捉颈挽之向外一时，极势二七，左右亦然，手不动，两向侧，势急挽之二七，去颈骨急强，头风

脑旋，喉痹，髀内冷注偏风。

① 穴：世医得效方此下有“脑后入发际一寸”七字。

② 穴：世医得效方此下有“在手大指表近虎口一边指甲与根齐，离爪如韭叶许”二十一字。

③ 穴：世医得效方此下有“在顶前入发际一寸”八字。

④ 里：世医得效方此下有“以手内膝取中指梢尽处是穴”十二字。

⑤ 穴：世医得效方此下有“在膝下三寸髀骨外”八字。

⑥ 谷：按文义疑“合谷”。

口 舌 门 — 附唇

巢方^①病源

唇口病诸候

兔缺候

人有生而唇缺，似兔唇，故谓之兔缺。世云：由妇人妊娠时见兔及食兔肉使然。

謇吃候

人之五脏六腑，禀四时五行之气，阴阳相扶，刚柔相生。若阴阳和平，血气调适，则言语无滞，吐纳应机。若阴阳之气不和，腑脏之气不足，而生謇吃，此则禀性有阙，非针药所疗治也。若腑脏虚损，经络受邪，亦令语言謇吃。所以然者，心气通于舌，脾气通于口，脾脉连舌本，邪乘其藏而搏于气，发言气动，邪随气而干之，邪气与正气相交，搏于口舌之间，脉则否涩，气则壅滞，亦令言謇吃，此则可治。

悬痛候

悬痛为音声之关也。喉咙气之所上下，

五脏六腑有伏热，上冲于咽喉，热气乘于悬痛，或长或肿。

咽喉垂倒候

喉咙者，气之所上下也，五脏六腑呼吸之道路。腑脏有风邪热气，上冲咽喉则肿垂。故谓之垂倒。

失欠颌车蹉候

肾主欠，阴阳之气相引则欠。诸阳之筋脉有循颌车者，欠则动于筋脉，筋脉挟有风邪，邪因欠发，其^②急疾，故令失欠颌车蹉也。

数欠候

肾主欠，而肾为阴也。阳气主上，阴气主下。其阴积于下者而阳未尽，阳引而上，阴引而下，阴阳相引，二气交争，而挟有风者，欠则风动，风动与气相击，故欠数。

失枕候

失枕，头项有风，在于筋脉间，因卧而气血虚者，值风发动，故失枕。

千 金 方

舌 论

凡舌者，心主小肠之候也。舌重十两，长七寸，广二寸半，善用机衡，能调五味也。凡有所啖，若多食咸，则舌脉凝而变色；多食苦，则舌皮槁而外毛焦枯；多食辛，则舌筋急而爪枯乾；多食酸，则舌肉肥而唇揭；

多食甘，则舌根痛而外发落。又曰：心欲苦，肺欲辛，肝欲酸，脾欲甘，肾欲咸。此五味，内合五脏之气也。若脏热则舌生疮，引唇揭赤；若腑寒则舌本缩，口噤唇青。寒宜补之，热宜泻之，不寒不热依脏腑调之，舌缩、口噤、唇青，升麻煎主之。方见后。

1 方：按文义应作“氏”。

2 其：诸病源候论此下有“气”字。

神巧万全方

口舌方论

夫脾气通于口，心气通于舌。二脏有热，则口舌生病，或疮、或肿，其最急者，重舌、木舌尔。

唇齿方论

唇者，脾之候，齿者，骨之余，而骨者，又属于肾。脾若不和，则病见于唇，肾不安则疾生于齿，各有根源，寻而疗之，万不失一。

断病提纲

唇证歌

唇是脾官意舍荣，燥乾热裂有风痼，血枯无色寒应揭，气郁生疮外在唇。

口证歌

口号都门内应脾，主尝五味胃藏之，精华津液由分布，脾脏安和谷味知。五脏偏胜五味溢，应在都门君可测，热苦寒咸宿食酸，疸甘虚淡烦躁涩。劳郁气臭不堪闻，凝滞生

疮妨饮食，方书所载粲然明，诸证不同宜细觅。

舌证歌

舌是心官色象之，主尝五味以资脾，分行津液于诸脏，荣养其身概可知。脾之络脉系舌傍，舌本应知却属肝，卷缩卒然言语蹇，三经内中湿风寒。喜怒忧思情内郁，舌肿满大不得息，脾气闭滞白胎生，破裂有疮心热实，肝家热壅血如泉，舌衄病源人少识。

直指方

唇舌论

心之所司者舌，脾之所司者唇。口是虽各有司存，然心之气，未尝不通于脾，脾之气，未尝不通于心也。夫舌者，心之官，尝五味之秀，以荣养一身，资脾胃之藏，以分布水谷。故心之本脉系于舌根，脾之络脉系于舌傍。或风寒暑湿之所中伤，则舌缩捲而不能言；或忧怒思恐之所郁闭，则舌肿满而不得息。心热则破裂生疮，脾闭则白胎如雪；舌之为病合心脾而主治之。故曰：心之气，未尝不通于脾者此也。口者，一身吐

纳之都门，百物荣养之要道，节宣少舛，病必生焉。故热则苦，寒则咸，宿食则酸，烦躁则涩，虚则淡，疸则甘，脏气偏胜，则其味必偏应于口，咸、酸、甘、苦，非舌味之而谁欤！若夫上池津液出于舌端，心实主之也，津液流布，非胃而何？故曰：脾之气，未尝不通于心者此也。或问口臭一证，可得闻乎！曰：脏腑异气，燥腐不同，是气蕴积胸膈之间，挟热而冲发于口，人将掩鼻而过之。信夫！医不难于处方，惟难于识证。受病源流，懵不及究，律以古方，尝试一中，不几费人乎？此辩之不可不早。

严氏济生方

口 论 治

夫口者，足太阴之经，脾之所主，五味之所入也。盖五味入口，藏于脾胃，为之运化津液，以养五气。五气者，五脏之气也，节宣微爽，五脏之气偏胜，由是诸疾生焉。且咸则为寒，酸则停滞，涩则因燥，淡则由虚，热则从苦从甘也。口臭者，乃腑脏臊腐之不同，蕴积于胸膈之间而生热，冲发于口也。口疮者，脾气凝滞，风热加之而然。医疗之法，各随其所因以治，无过与不及尔。

唇 论 治

唇者，脾之所主，胃者，脾之所合，其

经起于鼻，环于唇；其支脉络于脾，脾胃受邪，则唇为之病。盖风胜则动，寒胜则揭，燥胜则乾，热胜则裂，气郁则生疮，血少则涸而无色。治之之法，内则当理其脾，外则当敷以药，无不效者矣。

舌 论 治

经云：心气通乎舌，舌和则知五味矣。盖舌者，脾脉之所通，心气之所主，和则知味，资于脾而荣于身者也。二脏不和，风寒中之，则舌强而不能言；壅热攻之，则舌肿而不得语。更有重舌、木舌、舌胎出血等证，皆由心脾虚，风热所乘而然耳。

严氏济生续方

口 齿 评 治

夫口者，脾之候；齿者，骨之余，髓之所养也，人之一身，此为大要。凡有病起，因口而成，含恶气以咽津溢^①，痰癖而在膈，心胸壅滞，毒气攻蒸，薰之既久，故齿为之病焉。其诸风寒蕴热而得之者，已载于前书矣，兹不复叙，有方未增，屡用有效，证录于后。

舌 评 治

舌者，心之所候，脾气之所通。摄养违理，二藏不和，风热内蕴，舌为之病焉，遂致舌肿、重舌、木舌、舌胎、舌衄、舌疮等证。更有伤寒舌出过寸，此毒热攻心也。治疗之法，轻者清之，重者泻之，前方亦已备载矣。但舌疮一证，不特因实热所致，亦有虚热上攻而然者，却又不可例用凉剂也，贵乎镇坠宁心而已。局方所载黑锡、养正二丹，并以冷盐水送下；参丹蜜砂，并以参沉汤送下，用之多效。医疗之方，增载于后。

管见大全良方

口舌生疮证治

口舌生疮者，心经有热也，与碧雪、龙脑饮、甘露饮、无忧散、硼砂圆、脑麝三黄

圆，甚者洗心散。

^① 溢：济生方作“液”。

治病百法

口 疮

夫大人小儿，口疮唇紧，用酸浆水洗去

白痴，临卧点绿袍散；如或不愈，贴赴筵散；又不愈，贴铅白霜散则愈矣。

十 形 三 疗

火 形

舌肿

南邻朱老翁，年六十余岁，身热数日不已，舌根肿起，和舌尖亦肿，肿至满口，比元舌大二倍。一外科以燔针刺其舌两旁下廉泉穴，病势转凶，将至颠巖^①。戴人曰：血实者，宜决之。以铍针磨令锋极尖，轻砭之，日砭八九次，血出约一二盏，如此者三次，

渐而血少，痛减肿消。夫舌者，心之外候也。心主血，故血出则愈。又曰：诸痛痒疮疡，皆属心火。燔针艾火，是何义也。

口疮

一男子，病口疮数年，上至口，中至咽喉，下至胃脘皆痛，不敢食热物，一涌、一泄、一汗，^②去其九，次服黄连解毒汤，不十余日皆释。

澹 寮 方

唇 口 附舌

夫口为身之门，舌为心之官，主尝五味，以布五脏焉。心之别脉，系于舌根，脾之络脉，系于舌傍，肝脉络于舌本，三经为四气所中，则舌卷不能言；七情所郁，则舌肿不能语；至如心热则舌破生疮；肝壅则出血如

涌；脾闭则白胎如雪，此舌之为病也。口则又稍不然，盖热则口苦，寒则口咸，虚则口淡，疸则口甘，宿食则酸，烦躁则涩，乃口之津液通乎五脏，脏气偏胜，则味应乎口，或劳郁则口臭，凝滞则生疮。生疮者，夜不可失眠，昼不可就寝，违此必甚。唇乃全属于脾，唇有病，则多宜随证以治脾也。

永 类 铃 方^③

杂 病 口

口舌壅热生疮，咽喉肿痛。局方吹喉散、碧雪、御院消毒散、柳枝散、蜜陀僧一味亦妙、三因龙石散、济生泻黄饮子、澹寮赴筵散、冰柏丸。蕴毒，三因兼金散、济生升麻散。虚壅，本事乌星末贴手足心，三因菊花丸、简易砂仁烧灰为末，又槟榔烧灰加轻粉

掺疮，杏仁膩粉细嚼出涎，又朴硝一钱，寒水石煨一两，朱砂少许作末傅患处。脾经毒，口角生疮。八正散、消毒散，又白矾末黄柏二味，皆可含之。

① 巖：儒门事亲作“巖”。

② 一：儒门事亲作“十”。

③ 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

肺气热郁，口臭凝滞则生疮。济生丁香丸、三国绿云膏、圣惠升麻散，升麻一两、细辛、藁本、防风、川芎、白芷、当归、甘草、香薷各半两，煎水，热含冷吐。又丁香、白矾、香附为末，先以盐揩齿，后用末附之。置齿，桔梗、薏苡仁为生末点服，小儿亦可用。白芷、川芎末蜜丸，食后噙化，生银杏，食后嚼一二个。酒毒，食柑子而差，即柚也。口噙鸡舌香，即沉香花，以沉香可代。口中如胶而臭，知母、地骨皮、桑白皮、山梔、麦门冬、甘草盐汤噙，早起汲井水，第一汲水即黄华水，含之吐弃厕下即差。服丹石毒，薄荷、黄芩半两、芒硝二钱，蜜调噙，或傅之，五灵脂一两，杏仁四十九粒去皮，黄丹半两，炒为末，蜜调涂，涎出愈。东引柳枝心、甘松，或加丁香、木香为末，可服可噙。心气不足，口臭，益智仁加甘草少许为末，乾咽或汤点。

杂病舌

舌主尝五味，以荣养于身，资于脾，以分布津液于五脏，故心之本脉系于舌根，脾之络脉系于舌旁，肝脉循阴器络于舌本。心脾虚，风热乘之，则为病。

风寒湿所中，卷缩不能言。心脾寒，强不能言，小续命汤。挟热，升麻汤加桔梗嗽之，白龙元末，碧雪傅之。

七情所郁，舌肿满不得息，本事乌、星、姜末贴手足心。

心热破裂生疮，木舌，重舌，心脾壅热，三黄丸，真蒲黄糝之，三因龙石散，三黄汤末水调贴脚心，升麻汤加桔梗、玄参、黄芩。又白矾、大黄、朴硝擦嗽。又醋调五苓之末。

肝壅，舌硬肿，出血如涌，乌贼骨、真蒲黄涂之，服散肝热实之药。

杂病唇

意思过度，蕴热于脾，津裂无色，唇燥口乾，生疮久年不愈。橄榄烧灰末，猪脂调涂。又硫黄、白矾灰、朱砂、水银、麝香、黄柏为末，和水银磁器中，腊月猪脂和如泥，光净拭唇，却以羔涂之。又八月蓝叶绞汁洗，不过二日差。又大铜钱四文，石上磨，以猪脂磨取汁涂。又蛇蛻灰、晚蚕蛾末，油调付之。

风湿入脾，唇口润动裙揭，头目眩痛，结核浮肿。薏苡仁炒、防己、赤小豆炒、甘草炙，等分，姜煎，圣惠独活散加白敛、黄芪、枳壳。

小儿吻边生疮浸淫，或入口中。槟榔为末，或砂仁壳烧灰傅之。先用生薄荷汁洗拭之，蜜陀僧末醋调涂足心，瘥即洗去。口疮臭烂，黄柏、青黛为末，傅之。

经验秘方

唇论

唇者，脾之候，意舍之所荣。燥则乾，热则裂，风则动，寒则揭，气郁则生疮，血枯则渾而无色，证虽不同，皆主于脾。世言妊娠食兔肉者，子缺唇。然谓唇似兔可也，谓食兔能缺唇则不可。盖脾气不足，凡属于脾者，皆有所伤。使妊妇气素厚，虽多食兔肉，何伤于子之唇耶！是故随证疗病，合先

内调其脾，而后外傅以药，此必然之效也。

口论

口者，一身之都门，出入荣养之要道，节宣微爽，病则随之。故热生苦，寒生咸，虚生淡，疸生甘，宿食致酸，烦致涩。五味入口，藏于脾胃，集其精华，散为津液，分布于五脏；脏气偏胜，味必偏应于口，劳郁则臭，凝滞则疮。至如婴孩鹅口，由胎内受

热；撮口，由胞中挟风。治之之法，各随其证。

舌 论

舌主于心而资于脾，当嗜五味，以津润五脏，而荣养百体。故心之脉系于舌根，脾之脉络于舌傍，肝之脉循阴器而贯于舌本。凡此三经，或为风寒湿所中，令人舌卷红而

不能言；或为忧怒思所郁，令人舌肿满而不得息；心热则脾裂生疮；肝壅则血出如涌。白胎如雪者，脾闭使之也。弄舌者，肝木之病，木性好动也。嚼舌者，肺金之邪，金性好刚也。津液竭燥，则舌为之焦乾；血气壅塞，则舌为之强肿。至于婴儿有重舌、木舌，则皆基于心脾之积热，方见于后。寒，本作涩。

千 金 方

口 病

凡患口疮及齿，禁油、面、酒、酱、酸酢、咸膩、乾枣，瘥后仍须慎之。若不久慎，寻手再发，发即难瘥。蔷薇根、角藁，为口疮之神药，人不知之。

治口中面上息肉转大方^①：

以刀决溃，去脓血即愈。千金翼方同。

治口中疮久不瘥，入胸中，并生疮，三年已上不瘥者方：神巧万全方治口数生疮，连年不瘥。

浓煎蔷薇根汁含之，千金月令同。神巧万全方作冷含。又稍稍咽之，日三夜一。冬用根，夏用茎叶。圣惠方治口舌疮赤烂，蔷薇根三两，去泥土，右细锉，以水一大盏，煎至五分，去滓，温含冷吐，日三五度效。是斋医方治口疮，野蔷薇根洗净，浓煎，济轩方生根煮二时，候冷漱灌，吐出不须咽，琐碎录同。数次即愈。卫生易简方治口疮，用蔷薇根，避风打去土，煮浓汁，温含，冷则易。

又方：角藁灰傅之，一宿知，二宿瘥。有汁吐之，不得咽也。圣惠方治口生疮久不差，至咽喉胸中者，卫生易简方治赤口疮。角藁散方：角藁烧灰，每取少许傅于疮上，有汁咽之，不过一宿差。

治口疮不歇方：

牛膝 生藁荷根 各三两 黄柏 一两

右三味，咬咀，以绵裹，酒三升，渍一宿，微火煎一两沸，细细含之。

升麻煎：治膀胱热不已，口舌生疮咽肿方。

升麻 玄参 蔷薇根白皮 射干 各四两
大青 黄柏 各三两 蜜 七合

右七味，咬咀，以水七升，煮取一升五合，去滓，下蜜更煎两沸，细细含咽之。

治口数生疮，连年不瘥方：

蔷薇根 黄芩 当归 桔梗 黄耆 白敛 大黄 鼠李根皮 芍药 续断 黄柏 葛根 各一两

右十二味为末，以酒服方寸匕，日二^②，亦可浆水服之。神巧万全方同。

治胃中客热，唇口乾燥生疮方：

茯苓 黄芩 甘草 大黄 蔷薇根 各三十铢
枳实 杏仁 黄连 各一^③两 桂心 半两 栝楼根 十八铢

右十味为末，食前浆水服方寸匕，日二。

治口热生疮方：卫生宝鉴黄连升麻散，治口舌生疮。

升麻 三十铢 宝鉴一两半 黄连 十八铢 古今录验作黄柏 宝鉴七钱半

右二味为末，绵裹含咽，汁亦可去之。

直指方口疮方：黄连 升麻 右二件为末，以薄绵包含咽，芦荟末傅。

治口疮方：圣惠方治口疮及胸中皆生疮，蔷薇根散方。

黄柏 二^④两 升麻 三两 圣惠方二两 生地黄 五

① 方：备急千金要方无此字。

② 二：备急千金要方此下有“服”字。

③ 一：备急千金要方作“二”。

④ 二：备急千金要方作“三”。

两 圣惠方生乾地黄 蔷薇根皮四两

右四味，咬咀，以水七升，煮取三升，去滓，含之瘥止，含极吐，却更含。右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，温温含咽。

治口中疮烂，痛不得食方：

甘草一寸 黄连六铢 杏仁二十枚

右三味为末，合和，绵裹杏仁大，含之勿咽，日三夜一。圣惠方治久口中疮烂痛，吃食不得，含杏仁丸方：杏仁三十枚，汤浸去皮尖双仁 甘草一分，生用 黄连一分，去须 右件药，捣细罗为散，每取如杏仁大，绵裹含之，有涎即吐之，日三服，夜一服，以差为度。

蔷薇丸：治口中疮，身体有热气痒瘰方。

蔷薇根 黄芩 鼠李根 当归 葛根 白敛 黄柏 石龙芮¹ 翼作黄连 芍药 续断 黄耆各一两 栝楼根二两

右十二味为末，蜜和丸，如梧子，服十丸，日三。千金翼有黄连一两。

治口吻疮方：

以楸白皮及湿帖之，圣惠方用楸树白皮湿捣贴疮上。三四度差。

又方：取经年葵根，欲腐者弥佳，烧作灰，及热傅之。圣惠方同。

又方：以新炊饭了甑及热，以唇口向甑唇上，熨之二七下，三两上，瘥止。千金翼方同。

又方：

梔子 甘草各十八铢 细辛三十铢 桂心² 芎藭一两

右五味为末，蜜丸，食后服七丸，日再服，瘥止。

又方：

芎藭 白芷 橘皮 桂心 枣肉各一两半

右五味为末，蜜和为丸，食后服十五丸，又含之，以瘥为度。此方甚验。

治口肥疮方：

熬灶上饭令焦，末傅之。

治燕吻疮方：

白杨枯枝铁上烧，取脂，及热傅之。卫生易简方治吻疮，用白杨树枝，火烧一头焰出，注于刀上取脂，贴两吻上，不过三度便差。

又方：以木履尾内煨灰中令热，取拄两吻，各二七遍。

治口傍恶疮方：圣惠方名黄连散。

乱发灰 故絮灰 黄连末 圣惠方去须 乾姜末

右四味等分，合和为散，以粉疮上，不过三遍。千金翼方同。

治口中疮，咽喉塞不利，口燥膏方：

猪膏 白蜜各一斤 黄连一两

右三味合煎，去滓，搅令相得，含如半枣大，日四五夜二。千金翼方同。

治热病口烂，咽喉生疮，水浆不得入膏方：

当归 射干¹ 升麻各一两 附子半两 千金翼方炮去皮 白蜜四两

右五味，咬咀，以猪脂四两，先煎令成膏，下著地，勿令大热，内诸药，微火煎令附子色黄，药成，绞去滓，内蜜，复上火一两沸，令相得，置器中令凝，取如杏仁大含之，日四五遍，辄咽之。

治失欠，颊车蹉，开张不合方：

一人以手指牵其颐，以渐推之则复入矣。推当疾出其指，恐误啮伤人指也。

治失欠，颊车蹉方：

消蜡和水傅之。

治卒口噤不开方：

以附子捣末，内管中，强开口，吹口中。

千金翼方同。

甘草丸：治口中热乾方：

甘草 人参 半夏 生姜 乌梅肉各²

两半 枣膏二两半

右六味为末，蜜丸，如弹子大，旋含咽³，日三。

¹ 芮：备急千金要方此下注有“千金”二字。

² 一：备急千金要方作“二”。

³ 咽：备急千金要方此下有“汁”字。

治口乾方：

羊脂若猪脂，鸡子大，擘之，内半升酢中渍一宿，绞取汁含之。千金翼方同。

治口乾，除热下气方：

石膏 五合，碎 蜜 二升

右二味，以水三升，煮石膏，取二升，内蜜，煮取二升，去滓，含如枣核大，咽汁尽，更含之。千金翼方同。

治虚劳口乾方：

麦门冬 二两，末 大枣 三十枚，肉

右二味，以蜜一升和，令熟，五升米下蒸之，任性服。

又方：羊脂如鸡子大，醇酒半升，枣^①，擘，合渍七日，取枣食之，立^②愈。

千金翼方同。

又方：

酸枣 一升 酸石榴子 乌梅 各五合 栝楼实^③ 葛根^④ 甘草 各三两^⑤ 麦门冬 四两 覆盆子 三合

右八味为末，以蜜丸，含如枣大，以润为度。

舌 病

升麻煎：舌主心脏，热即应舌生疮裂破，引唇揭赤，服之^⑥泄热方。

蜀升麻 射干 各三两 柏叶 切，一升 大青^⑦ 苦竹叶 切，地黄汁 各五合 生玄参汁 三合 赤蜜 八合 生芦根 薔薇根白皮 各五两

右十味，咬咀，以水四升，煮取一升，去滓，下玄参汁，令两沸，次下地黄汁，两沸，次下蜜，煎取一升七合，绵惹取汁，安舌上含，细细咽之。

治舌上疮，不得食，舌本强，颈两边痛。此是心虚热所致。

柴胡 升麻 芍药 梔子仁 通草 各二两 黄芩 大青 杏仁 各一两半 生姜 石膏 各四两

右十味，咬咀，以水一斗九升，煮取三升半，分四服，日三夜一，滓可重煎服之。

治舌卒肿，满口溢出如吹猪胞，气息不

得通，须臾不治杀人方：

急以指刮破舌两边，去汁即愈。亦可以铍刀决两边破之，千金翼方同。以疮膏傅之。神巧万全方同。

又方：刺舌下两边大脉血出，勿使刺著舌下中央脉，血出不止杀人。如上治不愈，或血出数升，则烧铁篦令赤，熨疮数过，以绝血也。神巧万全方同。

又方：半夏十二枚，千金翼方十一枚洗熟，以酢一升，煮取八合，稍稍含漱之，吐出。千金翼方半夏戟人咽，须熟洗去滑尽用之，勿咽汁也。加生姜一两佳。

治舌肿起如猪胞方：三因方、得效方黑散子治舌忽然肿破。

釜下墨末，以酢厚傅舌上下，脱去更傅，须臾即消。山居四要、寿域神方、卫生易简方同。居家必用云：山野间釜下者妙。若先决出血汁，竟傅之弥佳。吴氏集验方同。三因方、得效方云：一法用盐等分调。凡此患，人皆不识，或错治益困，杀人甚急。但看其舌下自有噤虫，形状或如蜈蚣，或如卧蚕，仔细看之，有头尾，其头少白，烧铁钉烙头上，使熟即自消。圣惠方、神巧万全方、严氏济生方、永类铃方同。

经验秘方黑散子，治舌卒肿起如吹胞，满口塞喉，以指刮破两边皮，或刀决破去血，用釜下墨煤和盐等分，以醋调涂舌上，琐碎录和盐涂舌上，用酒调下亦得。脱去更傅。简奇方同。

经验良方治舌卒肿起如吹泡，或如猪脬形，满塞喉，便以指割破两舌边，或破血出尤好，次用釜下墨烟和盐涂舌上下，酒调、米醋调皆安。

备预百要方舌忽然肿如猪胞状，满口不理，须臾即死方：煤炱和盐少许，细研，涂上下。煤炱，一云釜黑。一本和醋。

治舌肿强满口方：

满口含糖酢少许时，热通即止。

治舌胀满，口不得语方：

① 立：备急千金要方无此字。

② 实：备急千金要方此下注有“二两”二字。

③ 根：备急千金要方此下注有“三两”二字。

④ 各三两：备急千金要方作“二两”。

⑤ 服之：备急千金要方无此二字。

盐一升 麝虫三十枚

右二味，以水三升，煮三沸，含之，稍稍咽之，日三。 圣惠方麝虫汤： 麝虫七枚，微炒 盐一两半 右件药，以水一大盏，同煎五七沸，热含冷吐，勿咽，日三五上差。

治舌强不得语方： 圣惠方名白矾散。卫生十全方卒患舌肿满。

矾石 圣惠方烧灰 桂心

右二味等分为末，安舌下 十全方涂舌两旁。立瘥。 三因方矾石散治风湿寒，舌强不能语。 枯矾 桂心各等分 右为末，每一钱安舌下，或用正舌散^①方见诸风门。治之。得效方同。

舌上黑，有数孔，大如箸，出血如涌泉，此心脏病，治之方：

戎盐 黄芩一作葵子 黄柏 大黄各五两 人参 桂心 甘草各二两 千金翼方此一味一两

右七味末^②，蜜丸梧子大，以饮服十丸，日三，亦烧铁烙之。 神巧万全方治舌根上有四三孔，大如簪者，血出如涌泉，此心病。 戎盐 黄柏 葵子以上各五分 人参三分 桂心 大黄 甘草各三分 右件捣罗为末，炼蜜和丸，如小豆大，饮服三丸，日至加至十五丸。

治舌上出血如泉方：

烧铁篦熟，烙孔中良。

唇 病

润脾膏： 治脾热唇焦枯无润方。

生天门冬切^③ 生地黄汁一升 生麦门冬 萎蕤各四两 猪膏三升 细辛 甘草 芎藭 白术各二两 黄耆 升麻各三两

右十一味，哎咀，诸药苦酒淹一宿，绵裹药，临煎，下生地黄汁与猪膏共煎，取膏鸣，水气尽，去滓，取细细含之。

甲煎唇脂： 治唇裂口臭方。

先以麻捣泥，泥两口好磁瓶，容一斗以上，各厚半寸，曝令乾。 甘松香五两 艾纳香 苜蓿香 茅香各一两 藿香三两 零陵香四两

右六味，先以酒一升，水五升，相和作汤，洗香令净，切碎，又以酒水各一升，浸一宿，明旦取一斗五升乌麻油，六味内其中，微火煎三上三下，去滓，内上件一口瓶中，令少许不满；然后取上色沉香三斤 雀头香 苏合香各三两 白胶香 白檀各五两 丁香 麝香 甲香各一两 右八味，先酒水相和作汤，洗香令净，各各别捣碎，不用绝细，以蜜二升，酒一升和香，内上件磁瓶中令实满，以绵裹瓶口，又以竹篾交横约之，勿令香出；先掘地，埋上件油瓶，令口与地平，以香瓶合覆油瓶上，令两口相当，以麻捣泥，泥两瓶口际令牢密，可厚半寸许，用糠壅瓶上，厚五寸，烧之，火欲尽，即加糠，三日三夜勿令火绝，计糠十二石讫，停三日，令冷出之；别炼蜡八斤，煮数沸，内紫草十二两，煎数十沸，取一茎紫草，向爪甲上研看，紫草骨白出之，又以绵滤过，与前煎相和令调，乃内硃砂粉六两，搅令相得，少冷未凝之间，倾置竹筒中，筒上用纸裹，麻缠之，待凝冷解开，任意用之，计此可得五十挺。

甲煎口脂： 治唇白无血色及口臭方。

烧香泽法：

沉香 甲香 丁香 麝香 檀香 苏合香 薰陆香 零陵香 白胶香 藿香 甘松香 泽兰

右十二味，各六两，胡麻油五升，先煎油令熟，乃下白胶香、藿香、甘松、泽兰，少时下火，绵滤内瓷瓶中，余八种香捣作末，以蜜和，勿过湿，内著一小瓷瓶中令满，以绵幕口，竹十字络之，以小瓶覆大瓶上，两口相合，密泥泥之，乃掘地埋油瓶，令口与地平，乃聚乾牛粪烧之一方用糠火烧之。七日七夜，不须急，满十二日火尤佳，待冷出之即成，其瓶并须熟泥匀厚一寸，曝乾，乃可用。

① 正舌散：方见本书卷二十一诸风门九引朱氏集验方。

② 末：备急千金要方此下有“之”字。

③ 切：备急千金要方此下有“一升”二字。

④ 火：备急千金要方作“烧之”。

炼蜡合甲煎法：

蜡 紫草 各二两

右先炼蜡令消，乃内紫草煮少时，候看，以紫草向指甲上研之，紫草心白即出之，下蜡勿令凝，即倾弱一合甲煎于蜡中，均搅之，讫灌筒中，勿触动，候冷凝乃取之，便成好口脂也。傅口面，日三。

治紧唇方：得效方白灰散，治口紧唇小，不能开合，饮食不得，不急治则死。此亦奇病，以此方治之。得效名曰紧唇，又名唇。

缠白布作大灯炷如指，安斧刃上，燃炷令刃汗出，拭取傅唇上，日二三度。或故青布亦佳。并治湔唇。

又方：自死蝼蛄灰 圣惠方细研。傅之。

又方：炙松脂帖上，取瘥。圣惠方、神巧万全方同。

又方：取蛇皮拭净，烧为灰傅之。得效方同。

又方：以火炙蜡，帖唇取瘥。圣惠方用黄蜡贴之一宿，差。

又方：水服蛭蟥灰良。

又方：青布灰以酒服之，脂得效方猪脂和涂亦可。圣惠方用故青布烧灰，细研，每服，水调一钱服之。

治湔唇方：圣惠方治紧唇。

以乾蛭蟥烧末，和猪脂，临卧傅之。得效方同。

又方：圣惠方治紧唇。烧鳖甲及头令烟尽，为末傅之，日三度。圣惠方日三五上，差。

治唇生疮方：

以头垢傅之，日三度。

又方：以胡粉傅之。圣惠方细研傅之。

治唇边生疮，连年不瘥方：

以八月蓝叶十斤，绞取汁洗，不过三日瘥。圣惠方、寿域神方、卫生易简方同。备预百要方蓝汁频洗之。

治唇舌忽生疮方：

烧鸡屎白为末，以布裹，著病上含之。

治唇生核方：

猪屎平量一升，投水绞取汁，温服之。

治唇黑肿痛，痒不可忍方：

取大钱四文于石上，以腊月猪脂磨取汁涂之。千金翼、圣惠方不过数遍即愈。

又方：以竹弓弹出恶血，取瘥。千金翼方同。

又方：烧乱发及蜂房、六畜毛作灰，猪脂得效方无猪字。和傅之。亦治湔唇。千金翼方治紧唇方：以乱发、蜂房及六畜毛，烧作末，傅疮上，猪脂和亦可。圣惠方同。

治冬月唇乾拆血出方：

捣桃仁，以猪脂和傅之。圣惠方同。

治远行唇口面皱裂方：

熟煎猪脂，将行夜常取傅面没^①，行万里野宿不损。圣惠方同。

千金翼方

凡口疮，忌食咸腻及热面、乾枣等，宜纯食甜粥，勿食盐菜，三日即差。

治口臭方：

浓煮细辛，含汁，久乃吐却，三日当愈。

又方：井华水三升，漱口，吐厕中。

又方：

橘皮 五分 木兰皮 一两 桂心 三分 大枣 四十枚，去核，蒸之去皮

右四味，末之，以枣肉丸如梧子，服二

十丸，日二服，稍稍至三十丸。一方有芍十八铢。

又方：

桂心 甘草 炙。等分

右二味细末，三指撮酒服，二十日香。

又方：

蜀椒 汗 桂心 各一两

右二味，服如前方。

① 没：备急千金要方作“卧”。

千金月令

主口疮方：

右取苦酒含之。

又璆碎录治口舌生疮。取朴硝含之。

又取白杨枝以浆水煎，和盐含之。备预百要方同。

主口中毒方：

右切章陆根炙热，布裹熨上，冷即易之。

主卒肿满口方：

右以釜墨和酒涂之。

又直以指横决舌下两边皮破，不得伤舌。

海上仙方

口疮发

口疮举发叫声冤，铜碌麝香一处研，乾捻把来频掺上，不过时刻便安然。

口疮

满口生疮痛可怜，急取乾姜共黄连，口中细嚼流涎出，便有人招可赴筵。

圣惠方

治口舌生疮诸方

夫手少阴心之经也，心气通于舌；足太阴脾之经也，脾气通于口；腑脏有热，乘于心脾，气冲于口与舌，故令口舌生疮也。诊其脉浮，则为阳；阳数者，口生疮也。

治口舌生疮，连齿断烂痛，宜服玄参散方：

玄参三分 川升麻三分 独活三分 麦门冬三分，去心 黄芩三分 黄柏三分 川大黄三分，锉碎，微炒 梔子仁三分 前胡三分，去芦头 犀角屑三分 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治心脾脏热，应口舌生疮破裂，唇蹇赤色，升麻泄热散方：

川升麻一两半 射干一两半 黄柏二两，锉 大青一两 甘草一两，炙微赤，锉 玄参二两 黄芩一两 犀角屑三分 黄连一两，去须

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入苦竹叶三七片，煎至五分，去滓，

入地黄汁一合，蜜半合，搅令匀，食后温服。

治口舌生疮，连颊肿痛，升麻散方：

川升麻半两 芎藭一分 防风半两，去芦头 鸡肠草三分 大青一分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每用半钱，于疮上贴之，日可三五度，差。先于疮肿处针出恶血，用盐汤燂，后贴药神效。

治口舌生疮，宜用龙胆煎方：

龙胆一两，去芦头 黄连一两，去须 川升麻一两 槐白皮一两 大青一两 苦竹叶一握 白蜜三两

右件药，细锉，以水二升，煎至半升，去滓，入蜜搅令匀，更煎成膏，用涂口疮，日三四度，差。

又方：

青黛一钱 细辛一分 黄柏一分，锉 地骨皮一分 密陀僧一分

右件药，捣细罗为散，每取少许，贴于疮上，有涎即吐之。

治口舌疮，止痛散方：

铅霜一分 白矾一分，烧灰 黄柏一分，末 麝

香 一钱

右件药，都研为散，每于有疮处贴少许，有涎即吐之，日可三五度，差。

治口舌生疮，赤肿疼痛，含黄柏煎方：

黄柏 一两，锉 乌豆 一升

右件药，以水二升半，煎至五合，去滓，入寒食飴一两，蜜一两，龙脑少许，更煎稀稠得所，不计时候，常含^①咽半匙。

治口舌疮，铅霜散^②：

铅霜 一分 龙脑 半钱 滑石 一分

右件药，细研为散，每用少许，贴于疮上，有涎即吐却，神验。

治口中疳疮，神秘，含山李子煎丸方：

山李子根亦名牛李子 蔷薇根 野外者良

右二味，各细锉五升，以水五斗，煎半日已来，取汁，于银器中盛，以重汤煮，如无银器，铜器亦得，看稀稠得所，即于瓷器内盛，每取少许，含咽之，以差为度。

又方：

胡粉 一两 牛黄 一钱

右件药相和，安在铍子中，于暖灰上，研令匀细，少少含之，差。

治口舌疮，宜含石胆丸方：

石胆 一分 杏仁 一分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 膩粉 一分

右件药，都细研为散，炼蜜和丸，如鸡头实大，绵裹一丸含，有涎即吐之。

治口舌疮，肿痛不止，黄柏丸方：

黄柏末 一两 蟾酥 一分 黄丹 一分

右件药，都研为末，端午日午时合，用蒸饼和丸，如绿豆大，绵裹一丸，夜后含，有涎即吐之。

治口舌疮，杏仁丸方： 神巧万全方治口数生疮，连年不差。

杏仁 四枚，汤浸，去皮尖双仁，烂研 膩粉 半钱

右件药，同研，丸如皂荚子大，绵裹一丸，含咽津。

治口舌疮肿，石胆丸方：

石胆 一^③钱 黄柏 一分，末 蟾酥 少许

右件药，同研令细，以面糊和丸，如皂荚子大，每度取一丸，用水化破，以篦子取少许，涂于疮上，日夜三两度，差。

治口舌生疮赤烂，宜含化麝香丸方：

麝香 一分，细研入 杏仁 三分，汤浸，去皮尖双仁 川升麻 三分 黄芩 三分 浮萍草 一^④分 零陵香 三分 甘草 三分，生用 寒水石 一^⑤分 黄连 三分，去须

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如弹子大，每取一丸，绵裹含化，咽津。

治口舌疮，烂痛不差，含化丸方：

黄丹 二两 蜜 一两

右件药相和，以瓷盏内盛，坐在水铍子内，慢火煮一炊久，用绵滤过，却入瓷盏内，再煮，如面糊药成，即丸如酸枣子大，每取一丸，绵裹含，咽津，日三四度含之。 施圆端效方黄丹膏治口疮。 黄丹 四钱 蜜 一两 右熬成膏，涂口疮。

又方：

右取蟾酥，湿和，以绵惹，日晒乾，剪半寸含之，有涎即吐出，或牙疼即咬之，立差。

治口及舌上生疮烂，宜服此方：

牛膝 一两，去苗

右细锉，以水一中盏，酒半盏，同煎至七分，去滓，放温时时呷服。

又方： 斫桑树，取白汁涂之差。

治口舌生疮，胸膈疼痛，宜服此方：

右焦炒豉，细研为末，含之一宿，差。

卫生易简方同。

治口舌生疮，含杏仁丸方：

杏仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，生研 膩粉 一分 浮萍草末 一分

右作^⑥药相和，细研，丸如樱桃大，每

① 含：太平圣惠方无此字。

② 散：太平圣惠方此下有“方”字。

③ 一：太平圣惠方作“三”。

④ 一：太平圣惠方作：“三”。

⑤ 一：太平圣惠方作“三”。

⑥ 作：太平圣惠方作“件”。

取一丸，绵裹，含咽津。

又方：

黄丹^①半两 舍上黑煤半两，研细，罗^②

右件药，入蜜调，用瓷盏盛之，以文^③火养，候成膏，涂疮上，立效。

又方：

胆子矾一分 乾蟾一分，炙

右件药，研为末，每取小豆大，掺在疮上，良久，用新汲水五升漱口，水尽为度。

又方：

黄芩一分 五倍子一分 蟾酥半分

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如鸡头实大，每取一丸，含吐津，以差为度。

又方：

右取蜗牛，去壳细研，涂疮上，有涎即吐之，不过三两上验。

又方：

右以黄柏含之，差。卫生易简方或用醋渍含。琐碎录大人小儿口疮，口含黄柏皮自然汁，立愈。

又方：

右以白矾少许，含之差。

又方：

右以石胆少许，含之差。

治口疮久不差诸方

夫口者，脾脉之所通；舌者，心气之所主。若经络否涩，气血壅滞，则生于热；热毒之气在于脏腑，搏于心脾，蕴积^④日久，不能消散，上攻于口舌，故生疮久不差也。

治心脾风热积滞，口舌生疮，齿断内烂，经久不差，宜服升麻散方：

川升麻半两 黄连半两，去须 羚羊角屑半两 甘草一分，炙微赤，锉 玄参半两 黄芩半两 麦门冬半两，去心 知母一分 葛根半两，锉 川大黄半两，锉碎，微炒 牛蒡子三分，微炒 羌活半两 甘菊花半两 防风半两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治口数生疮，连年不差，蔷薇根散方：

蔷薇根一两，去泥土 黄芩三分 地骨皮三分 桔梗三分，去芦头 白敛三分 川大黄三分，锉碎，微炒 鼠李根白皮三分 赤芍药三分 续断三分 黄柏三分，锉 黄耆三分，锉 葛根三分 石龙芮三分 栝楼根一两

右件药，捣细罗为散，每服一钱，以米饮调下，日三四服。

治口疮久不差，牛蒡子散方：

牛蒡子一两，微炒 甘草一两^⑤，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，稍热细细含咽之。

又方：

浮萍草一分，末 黄丹一分 麝香一钱，细研

右件药，都研为末，炼蜜和丸，如弹子大，每服，含化一丸。

治口疮久不差，疼痛不可忍，硫黄煎方：

硫黄一分，细研 麝香一分，细研 雄黄一分，细研 朱砂一分，细研 乾姜一分，炮裂，捣罗为末 蜜一两

右件药，都研令匀，其蜜用水一大盏^⑥，以密，绢滤过，于汤碗内，与诸药相和，入重汤内，慢火煎如稀汤，用瓷器盛之，每至卧时，以匙抄药在口内，微微咽津，差。

治口舌久生疮，含药取差，虾蟆散方：

赤背虾蟆三^⑦分，涂酥炙微焦 地龙三分，微炒 麝香一钱

右件药，都捣细罗为散，每取少许含，有津勿咽之。虾蟆、地龙，端午日者良。兼治疳疮。

治恶口疮久不差，白矾散方：

白矾一分，烧灰 黄药末一分 膩粉一分 麝香一钱

右件药，都细研为散，每取一字，掺在疮上，以意加減用之。

① 罗：太平圣惠方无此字。

② 文：太平圣惠方此下有“武”字。

③ 蕴积：太平圣惠方作“蕴热积蓄”。

④ 两：太平圣惠方作“分”。

⑤ 盏：太平圣惠方此下有“调”字。

⑥ 三：太平圣惠方作“二”。

治口舌生疮，久不差，浮萍煎膏方：

浮萍草 一两 川升麻 一两 黄柏 一两 甘草

一两半，生用

右件药，细锉和匀，以猪脂一斤，同于银锅中，以文火煎至半斤，滤去滓，膏成，每服半匙，含化咽津。

治口舌上疮，久不差，芦荟散方：

芦荟^① 一分 土盐绿 三分 胡粉 三分 真珠末 半两 蜗牛壳 半两，炒令黄色 波斯盐绿 半两 青黛 半两 黄连 半两，去须 麝香 三^②钱，细研

右件药，捣细罗为散，都研令匀，先用甘草汤漱口洗疮，以帛裹乾，然后掺药于上。或以蜜和丸，如鸡头实大，含之亦得，有涎吐之。

治口疮久不差，宜用此方：

牛膝 一两，去苗 生囊荷根 一两 刺柏叶^③ 一两

两

右件药，细锉，以绵裹，用酒三升，浸一宿，微火煎三五沸，温含冷吐。

又方：

石胆 一分 雄黄 半分 膩粉 一分

右件药，都细研，以蟾酥和丸，如芥子大，临卧时含一丸，吐津，口中热痛勿讶。

治口疮久不差，及口舌肿痛，含化丸方：

白矾 黄丹 附子生末 舍上黑煤 以上各

一分

右件药，同细研，入白蜜拌和如煎，用竹筒盛，饭甑上蒸之，饭熟为度，每取樱桃大，含化立差。若急要，即于桃子中煎亦得。唇肿者涂之，亦^④效。

又方：

杏仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，生用 膩粉 一钱 石胆 一分，细研

右件药，用蟾酥一钱，以汤浸润和丸，如绿豆大，每度净漱口了，含一丸，吐出涎，即差。

治久口疮，及肉疳疮，石胆膏方：

石胆 一分，细研 密陀僧 半两，细研 蜜 三两

右件药相和，于银器中，慢火熬成膏，

每用少许涂疮上，咽津，立效。

治口疮多痰涎久不差，含化雌黄丸方：

雌黄 一分，细研 蟾酥 半分

右件药相和，以瓷器盛，于饭甑内蒸一炊，熟久候冷，看得所，丸如粟米大，绵裹一丸，含咽津。

治口疮，经久肿痛赤烂，不能下食，石胆散方：

石胆 半分 麝香 半钱 杏仁 一分，汤浸，去皮尖双仁，生研 膩粉 一钱

右件药，同研令匀，每取少许，掺于疮上，良久，吐出涎水，差。

治口疮久不差，乳香含化丸方：

乳香 麝香 白胶香 黄丹 细辛 川升麻 垢膩头发 生乾地黄 烧灰 皂荚 烧灰 雄黄 青盐 以上各^⑤分 白蜜 半两 蜡 半两

右件药，捣罗为末，先以油三合，入头发煎令化，用绵滤过，再煎油令热，下黄蜡，次下诸药末，煎令稠，可丸即丸，如鸡头实大，每服，以绵裹一丸，含化咽津。

又方：

蟾酥 半分 麝香 半分

右件药，同细研为丸，如粟米大，用绵裹一丸含之，有涎即吐却。

治口疮久不差，石胆丸方：

石胆 一分 乳香 一分 黄丹 半分 密陀僧 一分

右件药，细研罗为末，炼蜜和丸，如酸枣大，每取一丸，绵裹含之。

又方：

人中白 半两，烧赤 膩粉 半两

右件药，同研为末，炼蜜和丸，如皂荚子大，每取一丸，绵裹含之，有津即吐之。

治积年口疮，五灵脂含化丸方：

五灵脂 一两 杏仁 四十九枚，汤浸，去皮尖双仁 黄

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 三：太平圣惠方作“一”。

③ 叶：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

④ 亦：太平圣惠方作“立”。

⑤ 一：太平圣惠方作“二”。

丹 半两，炒令紫色

右件药，捣细罗为散，用生蜜调令得所，每取少许涂于疮上，有涎即吐之。

治重舌诸方

夫舌者，心之候也。脾之脉起于足大指，入连于舌本。心脾有热，即热气随脉冲于舌本，血脉胀起，变生如舌之状，在于舌本之下，谓之重舌也。

治重舌口中涎出，水浆不收，牛黄散方：

牛黄一分 龙脑一分 朱砂一分 太阴玄精二两

右件药，同细研为散，每度用药半钱，先于重舌上，以铍针铍破出血，用盐汤漱口，然后掺药于舌下，咽津，神验。

又方：用簸箕舌烧为灰，细研，以温酒调下一钱。

又方：用伏龙肝研如粉，以牛蒡汁调傅之，效。备预百要方同。

又①：用蛇蛻皮烧灰，研令细，以少许傅之，效。备预百要方同。

治重舌满口，半夏酒方：

右以半夏二十枚，水煮了，炮及热，用好酒一升浸，密封头，良久，取酒乘热含之，冷即吐却，又含热者，以差为度。神巧万全方同。

治重舌口中涎出，宜用此方：

右取蒲黄傅舌上，备预百要方傅舌下。良。琐碎录、潘轩方、急救仙方、寿域神方、卫生易简方同。

经验秘方蒲黄散：治婴孩重舌，以真蒲黄末傅之，不过三次。简奇方同。

又方：

右取田中蜂房，烧灰细研，以好酒和，薄傅喉下，立愈。

又方：

驴乳一升 猪乳一升

右二味相和，煎至半升，不计时候，服半匙。

又方：神巧万全方治重舌满口。

右取赤小豆，捣罗为末，以醋和，涂舌

上。备预百要方同。

治木舌诸方

夫脾脉络于舌，舌者心之候。若脏腑壅滞，心脾积热，邪热之气，堕②脉上冲于舌本，则令舌肿胀，渐渐粗大，若不早疗，满塞口中，故谓之木舌。小儿尤多斯疾也。

治心脾热毒，生木舌，肿涩妨闷，宜服大黄散方：

川大黄一两，锉碎，微炒 犀角屑三分 射干三分 川升麻三分 元参三③分 大青三分 络石三分 木通三分，锉 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治心脾壅热，生木舌，肿胀，宜服玄参散方：

玄参二④分 川升麻三分 川大黄三分，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉 犀角屑三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

卫生易简方同。

治木舌热肿，渐大满口，宜含马牙硝丸方：

马牙硝三分，细研 铅霜半两，细研 川大黄半两，锉碎，微炒 白矾半两，烧灰 太阴玄精半两 寒水石半两 麝香半两，细研 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和丸，如小弹子大，常含一丸，咽津。

治热毒攻心脾，致生木舌，肿痛，兼咽喉不利，射干散方：

射干三分 漏芦三分 川升麻三分 当归半两 桂心半两 川大黄半两，锉碎，微炒 木通三分，锉 马蔺子三分，微炒 神巧万全方藺作兰 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

① 又：太平圣惠方此下有“方”字。

② 堕：太平圣惠方作“随”。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

又方：

犀角屑 一两半 黄芩 一两半 漏芦 一两 川升麻 一两 麦门冬 一两，去心 羚羊角屑 一两 木通 一两半，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

又方：

右用鲤鱼，薄起作片子，神巧万全方作比子。贴于舌上，数易之便消。

又方：

右取焰煤，神巧万全方取突煤。以醋调涂舌上，备预百要方同。当^①出涎沫，又涂之，以舌如故即止。

治舌肿强诸方

夫手少阴为心之经也，其气通于舌；足太阴脾之经也，其气通于口。太阴之脉，起于足大指，入连舌本。心脾虚，为风热^②所乘，即随脉至舌，热气留于心，血气壅滞，故舌肿，肿则^③脉胀，急则舌肿强也。

治舌肿强，牛黄散方：

牛黄 三分，细研 甘草 半两，炙微赤，锉 人参 半两，去芦头 汉防己 三分 犀角屑 一分 羚羊角屑 半两 生乾地黄 半两 牛蒡子 半两，微炒 桂心 半两

右件药，捣细罗为散，入牛黄研令匀，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，和^④滓，不计时候，温服。

治腹中虚热，舌本强直，口吻两边痛，舌上有疮，咽食不得，宜服柴胡散方：

柴胡 二两，去苗 川升麻 二两 梔子仁 二两 赤芍药 二两 木通 二两，锉 黄芩 一两半 大青 一两半 杏仁 一两半，汤浸，去皮尖双仁 石膏 三两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，每于食后温服。

治舌忽然硬肿，逡巡塞闷杀人，宜服此方：

右取釜底上炆煤，和盐等分，细研为末，

表里涂舌，良久消差。永类铃方硬肿闷塞，釜底上炆煤，和盐等分，为末涂之。赤小豆末醋调，涂重舌亦可。以铍刀刺之血出愈。

又方：严氏济生方、澹寮方名蒲黄散，治舌忽然硬肿，或血如涌。

右以乌贼鱼骨、蒲黄^⑤等分，捣罗为末，每用少许涂舌上，差。

治舌卒肿起，如吹脬，满口塞喉，须臾不疗，即杀人，宜用此方：

右以指冲决舌下两边皮，亦可以铍刀破之出血，复刺舌下两边脉，血出数升，及烧铁筋烙之数过^⑤绝其血，又以釜底墨和酒，调涂舌上下，即差。

治舌暴肿，宜掺药方：

乾姜 一分 半夏 一分，汤洗七遍，去滑

右件药，捣细罗为散，每用少许，掺在舌上，以差为度。

治口舌干燥诸方

夫手少阴心之经也，其气通于舌；足太阴脾之经也，其气通于口。腑脏虚热，热气乘心脾，津液竭燥，故令口舌乾燥也。诊其右手寸口脉，名曰气口以前，脉沉为阴，手太阴肺之经也；其脉虚者，病苦少气不足以息，咽乾无津液故也。又右手关上脉，浮为阳，足阳明胃之经也；其脉虚者，病苦唇口干。又左手关上脉，浮为阳，足少阳胆之经也；其脉实者，病苦腹中满，饮食不可，咽乾燥也。

治心胃中客热，唇口乾燥，或生疮，杏仁散方：

杏仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 麦门冬 一两，去心 赤茯苓 一两 黄连 一两，去须 梔子仁 一两 黄芩 一两 地骨皮 一两 犀角屑 三分

① 当：太平圣惠方作“常”。

② 热：太平圣惠方作“邪”。

③ 肿则：太平圣惠方无此二字。

④ 和：太平圣惠方作“去”。

⑤ 过：太平圣惠方作“遍”。

甘草 半两，炙微赤，锉 薔薇根 一两 川大黄 一两，
锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入淡竹叶十四片，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治风热口中干燥，舌裂生疮，宜服栝楼根散方：

栝楼根 三分 牛黄 一分，细研 白僵蚕 半两，
微炒 白鲜皮 半两 子芩 三分 滑石 一分 胡黄连
三分 川大黄 半两，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，入牛黄研令匀，每服不计时候，煎淡竹叶汤调下二钱。

治心脾壅热，口舌乾燥，兼烦渴，牛黄丸方：

牛黄 三分，细研 黄连 二两，去须 黄芩 一两 芎
劳 一两 川大黄 二两，锉碎，微炒 梔子仁 一两 马
牙硝 一两，细研 麦门冬 一两半，去心，焙 甘草 一
两，炙微赤，锉 朱砂 半两，细研，水飞过 麝香 一钱，
细研

右件药，捣罗为末，同研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如弹子大，每于食后及夜临卧时，煎竹叶汤，研下一丸。

解壅毒，退风热，治口舌乾燥，甘露丸方：

寒水石 二斤，烧令通赤，摊于地上，出毒一宿 铅霜
三分，细研 马牙硝 三两，细研 龙脑 三分，细研 甘
草 ①分，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，再入乳钵内，研令极细，用糯米饭和丸，如弹子大，每于食后，以新汲水磨下半丸。

治口舌干燥烦热，宜服甘草丸方：

甘草 三分，炙微赤，锉 人参 三分，去芦头 麦门
冬 一两半，去心，焙 乌梅肉 三分，微炒 栝楼根 三分
寒水石 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如弹子大，每服含一丸，咽津。

治口舌热乾燥，生姜煎丸方：

生姜汁 一合 甘草 半两，炙微赤，捣为末 枣膏
三十枚 蜜 五合 杏仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研烂

右件药，以慢火煎令稠，丸如鸡头实大，常含一丸，咽津。

又方：

川升麻 半两 甘草 半两，炙微赤，锉 黑豆 五
十枚，炒熟 杏仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，入白蜜五合，生地黄汁五合，以慢火煎成膏，丸如鸡头实大，常含一丸，咽津。 严氏济生方杏仁膏：治口舌热，乾燥，或舌上生胎，语言不真。升麻 杏仁 去皮尖 甘草 炙。各一两 黑豆 五十粒，炒，去皮 右为细末，入白蜜五合，生地黄汁五合，慢火熬成膏子，圆如鸡头大，常含一圆，咽津。舌上生胎，止用生姜片蘸冷水擦洗之，亦妙。 澹寮方同。

治上焦烦热，口舌乾燥，心神头目不利，宜服含化丸方：

石膏 半斤②，细研，水飞过 寒水石 半斤，研如面
白蜜 半斤

右件药，以水四大盏，煎取一大盏半，绵滤过，入蜜同煎令稠，丸如鸡头实大，常含一丸，咽津。

又方：

麦门冬汁 五合 备预百要方三合 蜜 三合 枣肉
三十枚

右件药，相和，内瓷瓶中，于饭甑上蒸一炊久，取出，每服一茶匙，含咽津。

治口吻疮诸方

夫足太阴为脾之经，其气通于口。足阳明为胃之经，手阳明为大肠之经，此二经脉，并夹于口。其腑脏虚，为风邪湿 巢氏病源有热字。所乘，气发于脉，与津液相搏则生疮，恒湿烂有汗③，世谓之肥疮，亦名燕口也。

治口吻生疮，杏仁散方：

杏仁 一分，汤浸，去皮尖双仁 铅霜 半分 麝香
少许。

① 一：太平圣惠方作“三”。

② 斤：太平圣惠方作“两”。

③ 汗：太平圣惠方作“汁”。

右件药，先研杏仁令细，次入铅霜、麝香，研令匀，用少许傅疮上，差。

又方：

乱发 烧灰，一分 故絮 烧灰，一分 黄连末 一分
乾姜末 半分

右件药，细研为末，每用少许傅疮上，不过三四度，差。

又方：

黄连 一分，去须，捣为末 膩粉 半分

右件药，都研令匀，每用少许傅疮上差。

治口吻恶疮，黄连散方：

黄连 一分，去须 乾姜 半分，炮裂

右件药，捣罗为末，每用少许傅疮上，不过三上差。

又方：以楸树叶炙乾，碾为末，用傅疮上差。

又方：用黄柏以蜜涂炙，碾罗为末，傅疮上效。

治口吻生白疮，宜用此方：

右用槟榔二枚，烧灰细研，傅疮上，立差。

又方：

右用人中白和少许麝香，同研令细，傅疮上差。

治唇疮诸方

夫脾与胃合，足阳明之经，胃之脉也。其经起于鼻，环于唇，其支脉入络于脾。脾胃有热气，发于唇，则唇生疮也。

治唇疮方：

右取东壁上土，细研傅之。琐碎录、备预百要方同。

又方：

右取盐豉，汤浸一宿后，漉出，烂研涂之。备预百要方同。

又方：

右取大麻子，烧灰细研，用井华水调涂之。备预百要方同。

又方：

右取白矾，烧灰细研，和胡粉傅之。

又方：

右取葵根，烧灰细研，傅之。备预百要方烧灰傅，成涎吐之。

治紧唇疮诸方

夫脾与胃合，胃为足阳明，其经脉起鼻，环于唇，其支脉入络于脾。胃^①脾胃有热气发于唇，则唇生疮而重^②；被风邪寒湿之气搏于疮，则微肿湿烂，或冷或热，乍痒乍发，积月累年，谓之紧唇，亦名藩唇也。

治紧唇疮久不差，涂硫黄膏方：

硫黄 一分，细研 白矾灰 一分，细研 朱砂 一分，细研 水银 一分 麝香 一分，细研 黄柏末^③

右件药，和水银，于瓷钵中研，用腊月猪脂和如泥，先拭唇令净，然后以膏涂之。

治紧唇疮，疼痛不可忍，胡粉膏方：

胡粉 三分 黄连 三分，去须 甘草 一分，炙微赤，锉 麝香 一钱，细研

右件药，捣罗为末，用腊月猪脂调令得所，每以少许涂于疮上。

治唇紧面肿，宜用此方：

右用马齿菜，捣取汁涂之，备预百要方同。立差。

治紧唇，宜用此方：

右取绿矾，于熨斗内熬，候沫尽，研为末，醋调涂于帛子上贴之，至来日去却药，安葱白皮疮上，以火炙油木梳熨之，不过三上差。

又方：

右以故青布，紧卷烧令燃，于斧上柱取汗出，拭取涂之。兼治唇黑肿痛痒。

治唇口生疮，宜用此方：卫生易简方治口疮并风疳。

晚蚕蛾 一分

右碾为末，每取少许，傅疮上差。 是

① 胃：太平圣惠方无此字。

② 重：太平圣惠方作“肿”，此下并有“也”字。

③ 末：太平圣惠方此下注有“一分”二字。

斋医方治口疮，原蚕蛾末傅之。琐碎录同。

治唇黑肿，疼痛不可忍，涂药方：

右以蛇蛻皮，烧灰细研，用生油调涂之。

又方：

右以蟹肚底白皮，烧作灰，细研傅之。

又方：

右取鲤鱼血，磨黑^①涂之。

治唇生肿核诸方

夫足阳明为胃之经，其支脉环于唇，入络于脾，然脾胃为表里也。脾胃有风热，邪气乘之，而冲发于唇，与血气相搏，则肿结；外为风冷乘，其结肿不消，则成核也。

治唇上生恶核肿，由脾胃风热壅滞，独活散方：

独活 三分 川升麻 二^②分 沉香 三分 桑寄生 三分 连翘 三分 犀角屑 三分 汉防己 三分 川大黄 三分，锉碎，微炒 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，神功万全方二钱。以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治风热在脾胃，唇生肿核，结聚不散，升麻散方：

川升麻 一两 白敛 三分 玄参 三分 木通 三分，锉 羚羊角屑 三分 漏芦 三分 射干 三分 木香 三分 犀角屑 三分 川大黄 一两，锉碎，微炒 黄耆 三分，锉 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓢 甘草 半两，炙微赤，锉 杏仁 三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治唇生肿核，涂贴方：

松脂 半两 川大黄 一分 白敛 一分 赤小豆 一分 胡粉 一分

右件药，捣细罗为散，以鸡子清调，涂贴于上。神巧万全方同。

治脾胃热毒，唇上生结核肿痛，松脂膏方：

松脂 一两 白胶香 一两 薰陆香 一两 蜡 一两 当归末 一两 甘草末 一两 猪脂 一合 羊肾脂 一合

生地黄汁 半合

右件药，先以慢火煎脂令沸，次下松脂、白胶、薰陆香、蜡，候销，滤去滓，入地黄汁更煎，令稠，去火，然下药末，和搅令匀，贮于瓷合中，每用少许涂贴唇上。

又方：用刀锋决破核，出却恶血差。

治唇口面皴诸方

夫唇口面皴者，为寒时触冒风冷，冷折腠理，伤其皮肤，故令皴劈。经络之气，诸阳之会，皆在于面。其脉有环唇夹于口者，若血气实者，虽劲风严寒，不能伤之；虚则腠理开，而受风邪，故得风冷而皴劈也。又冬时，以暖汤洗面，及向火外，假热气动于腠理，而触风冷，亦令病皴也。

治脾热唇焦枯，无润泽，宜服生地黄煎方：

生地黄汁 半升 生天门冬^③ 半升 萎蕤 二两 细辛 一两 甘草 一两，生，锉 芎藭 一两 白术 二两 生麦门冬 二两，去心 黄耆 一两半

右件药，细锉，绵裹，酒浸一宿，以猪脂二斤，煎令药色焦黄，绵滤去滓，内锅中，然^④下地黄、天门冬汁，熬令稠，瓷器中盛，每服，不计时候，含咽半匙。

治唇面皴，宜用此方：

蜡 半两 羊脂 半两 甲煎 一合 紫草 半分，锉 硃砂 半两，研细

右件药，先将蜡于铜锅中，微火煎稍熔，下羊脂，煎一沸，次下甲煎、紫草、硃砂等，更煎三两沸，绵滤去滓，以竹筒贮之，候凝，任意使用。

① 黑：太平圣惠方作“墨”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 冬：太平圣惠方此下有“汁”字。

④ 然：太平圣惠方作“后”。

大 全 本 草

胜金方治口疮众疗不效，胆矾半两，入银塌子内，火煅通赤，置于地上，出火毒一夜，细研，各取少许，傅疮上，吐浆水清涎，甚者一两上便差。

外台秘要疗唇舌忽生疮，鸡舌香末，以绵裹含之，差。

葛氏方治舌上出血如针孔，取豉三升，水三升，煮之沸，去滓，服一升，日三。

三 因 方

唇 病 证 治

唇者，脾之候也，意舍之所荣，燥则乾，热则裂，风则眇动，寒则揭，气郁则生疮，血枯则濡而无色。治之之法，内则随证调其脾，外当以药付之。

清脾汤：治意思过度，蕴热于脾，口乾唇燥，濡裂无色。

黄耆 香白芷 升麻 人参 甘草炙 半夏 汤去滑。等分

右为铤散，每服四钱，水一盂半，姜五片，枣二个，小麦三十粒，煎七分，去滓，不以时服。经验秘方同。

羌活散：治风湿入脾，致唇口眇动，裙揭，头疼，目眩，及四肢浮肿，如风水状。经验秘方名羌青散。

羌活 三两 茯苓 薏苡仁 各一两

右为末，每服二钱，水一大盂，煎七分，入淡竹沥一匙许，再煎，服。

菊花丸：治脾肺气虚，忧思过度，荣卫枯耗，唇裂濡紧，或口吻生疮，容色枯顿，男子失精，女子血衰，悉主之。医方大成治脾肺气虚，上盛痰壅，唇口拆裂，舌上生疮。

甘菊花 枸杞子 肉苁蓉 酒浸，洗，切 巴戟 去心。各等分

右为末，蜜丸梧子大，每服三五十丸，大成每服五十圆。米汤下。得效方同。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方与大成同。

青灰散：治唇紧燥裂，生疮，面无颜色。

青布 烧灰

右研细，以猪脂调，夜傅，睡。简易方同。潜轩方头上厚傅亦得。一法，以头垢傅之。

凡濡唇、紧唇、唇上生疮、唇裂，并以甲煎傅之，弥效。

口 病 证 治

夫口乃一身之都门，出入荣养之要道，节宣微爽，病必生焉。故热则苦，寒则咸，宿食则酸，烦燥则涩，虚则淡，疸则甘。五味入口，藏于胃，脾行其精华，分布津液于五脏；脏气偏胜，味必偏应于口，或劳郁则口臭，凝滞则生疮，不可失眠，失眠则愈增。

龙石散：治上膈壅毒，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方作蕴热。口舌生疮，咽嗌肿痛。

寒水石 煅，三两 辰砂 二钱半，别研 生脑子 半字 经验方、袖珍方、易简方半钱

右为末，以少许掺患处，咽津，日夜数次用。小儿疮疹攻口，先以五福化毒丹^①方见小儿门疹痘。扫，却用此药掺，得效方、经验秘方同立效。直指方治口舌生疮，喉间肿痛。

寒水石 烧红，半斤 朱砂 六钱 脑 半钱 右为细末，日三五次掺。

赴筵散：治口疮疼痛。

① 五福化毒丹：方见本书卷二百六十四小儿疹痘门二。

五倍子 一两,洗 得效方、瘡瘻方小嫩者。是膏医方、
医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方
五味子嫩者 黄柏 蜜涂,炙紫色 滑石 各半两。诸方研

右研细末,每服半钱许,搽患处,咽津
不妨,便可饮食。是膏医方此下云:俱无妨碍,甚奇。

绿云膏: 严氏济生方作散。治口疮,臭气,
瘀烂,久而不差。医方集成同。

黄柏 半两 医方大成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、
卫生易简方半钱 螺青 二钱

右研细,临卧置一字 济生方一钱。在舌下,
不妨咽津,迟明,差。一法以铜绿易螺青。
得效方、瘡瘻方同。

兼金散: 治蕴毒上攻,或下虚邪热,
病口 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、寿域神
方、卫生易简方口舌。生疮。

细辛 神方去根土 黄连 各等分

右为末,先以熟水温帛揩净,搽药患处,
良久,涎出吐之。

杏粉膏: 治口疮,以凉药傅之不愈者。

杏仁 十粒,去皮尖 轻粉 一字

右研杏仁细,调匀,临卧傅疮上,少顷,
吐之,勿咽。得效方同。

生香膏: 治口气热臭。

甜瓜子 去壳

右一味,研细,蜜熬少许调成膏,食后
含化,或傅在齿间。一方,用香附子炒,去毛,
为末,每早晚揩少许牙上。

舌病证候

舌者,心之官,主尝五味,以荣养于身,
资于脾,以分布津液于五脏,故心之本脉系
于舌根,脾之络脉系于舌傍,肝脉循阴器,
络子^①舌本。凡此三经,或为风寒湿所中,
使人舌卷缩而不能言;或忧怒思恐所郁,则
舌肿满而不得息。心热,则破裂生疮;肝壅,
则出血如涌;脾闭,则白胎如雪。诸证虽异,
治之各有方。

升麻柴胡汤: 治心脾虚热上攻,舌上
生疮,舌本强,颊两边肿痛。

柴胡 升麻 芍药 梔子仁 木通 各一两
黄芩 大青 杏仁 去皮尖。各三分 得效方已上三味各
二分 石膏 煨,二两

右咬咀^②,每服四钱,水一盞,姜五片,
煎七分,去滓,食后服。经验秘方同。

金沸草散: 治风寒伤于心脾,令人憎
寒发热,齿浮舌肿。

荆芥穗 四两 旋复花 前胡 麻黄 去节。各
三两 甘草 炙 赤芍药 半夏 浸七次。各一两

右咬咀^③,每服四大钱,水一盞半,姜
七片,枣二枚,煎七分,去滓,漱口,吐一
半,吃一半。世医用此发散伤风伤寒,及加
杏仁、五味子治咳嗽,皆效,独未知治舌肿
牙疼。辛未年,有人患舌肿如吹,满塞其中,
粥药不入,其势甚危,大煎一剂,乘热以纸
笼气熏之,遂愈。经验秘方同。又一妇人牙疼,
治疗不差,致口颊皆肿,亦以此药熏漱而愈,
故特记之。

薄荷蜜: 治舌上生白胎,乾涩,语话
不真。

薄荷自然汁 白蜜 等分

右先以生姜片 瘡瘻方姜五片。蘸水揩洗,竟
傅之,良。经验秘方同。得效方揩洗,竟用朱砂、雄黄、硼
砂、脑麝为末傅之良。未效,更加玄明粉。

文蛤散: 治热壅,舌上出血如泉。

五倍子 洗 白胶香 牡蛎粉 各等分

右为末,每用少许搽病处,或烧铁篦熟
烙孔上。得效方、经验秘方同。

凡失欠颊车蹉,但开不能合,以酒饮之,
令大醉,睡中吹药搐其鼻,直指方通关散搐鼻。嚏
透即自正。

① 子: 三因极一病证方论作“于”。

② 咬咀: 三因极一病证方论作“为锉散”。

③ 咬咀: 三因极一病证方论作“为锉散”。

卫生十全方

治口角疮烂不乾，用燕窠泥为末，乾掺即愈。

治口吻边生疮，浸淫不较。朱氏集验方、得效方名立效散。卫生易简方治口舌生疮，以槟榔烧存性，为末，入少水银粉。简易方、集验方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、易简方轻粉。傅之，即愈。直指方白烂槟榔烧存性。和少轻粉，研傅。得效方槟榔火煨为末，入轻粉，用饭甑经验良方

此下有盖字。上滴泪调，傅疮上，立效。

治口中生疮：

胆矾半两，入银窝中，火煨通红，出火毒一夕。五倍子去虫，净洗，用一钱

右同为细末，每用少许傅口疮上，吐出清涎便效。

又方：黄柏皮，去粗了，用蜜涂炙四五次，截小片含之，王氏集验方嚼咽。即差。

神巧万全方

治紧唇方：

烧青竹，斧上取汁，傅之立差。

助道方

治口疮热肿连喉中

口疮发热肿连喉，百法医之病不瘳，捣细自然频^①萝卜汁，吐涎频漱病难留。

咽喉口疮之病，皆因邪热薰于上焦，肿痛不已，但用萝卜捣细汁，频漱吐涎，用之甚妙。

是斋医方

泊宅编云：一士人无故舌出血，仍有小穴，名医耿隅曰：此名舌衄。炒槐花朱氏集验方、得效方、清家方、居家必用为末。傅之而愈。经验秘方治舌衄，徽州路吏官清之亲效。新瓦焙陈槐花香熟，出火毒，为细末，乾掺之。简奇方同。经验良方，舌无故出血，名衄。右炒槐花为末，地上出火毒，傅之愈。又生香薷多用细嚼止。

治口气：

香白芷七钱 甘草五寸

右为细末，食后，井花水调下一钱。琐粹

录、事林广记同。

治口疮：

朴硝一钱 寒水石南人谓之软石膏者，火煨过，一

两。得效方、经验良方一钱

右同研极细，入少硃砂和，令桃红色，傅，咽下不妨。如嫌味苦，加草，细末。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。

治老人、虚人、小儿口疮咽痛。朱氏集验方、得效方名茱萸散。经验秘方名龙茱膏。

地龙去土，炒 吴茱萸去浮者，炒

右等分为末，米醋入生面集验方、得效方生曲。调涂足心。吴内翰之孙，初生而患口疮，用此方神效。

治口疮牙痛，华阴细辛根，极辣者，为末傅之。

① 频：按文义应无此字。

治口疮，张珣方：

五倍子 去蛀米，拣净，不拘多少 螺儿青 十分五倍子之一

右为细末，拌匀，白口疮，先以藟汁漱口了，傅药；赤口疮，先以淡醋汤漱口了，傅药。

治口疮，蔡司理方：

白矾 各为末 黄柏 去黑皮，用蜜炙，焙乾

右以黄柏末一钱，白矾末半钱，二味和匀，每用药少许傅之，先吐去苦水，如药力尽，再傅少许。唐仲举母用黄柏皮末、青黛等分，拌匀傅之，吐去涎，再傅即愈。

又方： 傅公实传。

五味子 生甘草 各一两 麦门冬 青苗 取四寸许，秤四两，焙乾

右为细末，蜜调涂舌上，若以蜜元，如鸡头大，含化亦得。麦门冬须取去近根一寸许白者，只用青苗，却将近根白者漱灌。

正舌散： 治中风，舌本强难转，语言不正，神妙。

蝎梢 去毒，一分 茯神木 锉，微炒，一两 龙脑 薄荷 焙乾，二两

右同为细末，每服一二钱，温酒调下。

得效方食后服。或以擦牙颊间亦得。 经验秘方同。

治舌肿胀，一味好硼砂为细末，用薄批生姜蘸药，揩舌肿处，少时即退。 直指方、得效方、澹轩方、经验良方同。

治重舌上戴妨碍， 直指方舌肿大方，经验良方舌肿满口不能声。新真蒲黄罗细，数傅之，吐去，又傅立消。李莫安抚内子，夜半忽不能言，烛之，乃舌下生一舌上戴，急取外台检得此方，五七傅即愈。 得效方新蒲黄为细末，数傅之，吐去，又傅，凡五七次愈。亦治舌肿满口，不能声，傅之立安。 澹寮方有士人沿汴东归，夜泊村，步其妻熟寐，撼之不声，又撼之，方起，视之舌已满口，不能出声，急访医，得一叟负囊而至，用药掺，比晓复旧。问之，乃蒲黄一味，须真者佳。 本事方。

治重舌，禹锡侄。

五灵脂 一两，去砂石，为细末

右用米醋一大碗 琐碎录、经验良方 一大盏。同煎，逐旋漱口立安。 得效方、澹轩方、事林广记、山居四要同。

琐 碎 录

口 疮 方

治口疮，用五疳保童元，临睡水化傅之。

口唇生热疮，以水调茱萸末擦脚心，一夕即愈。

治口疮，诃子、黄柏烧灰存性，入轻粉、麝香掺之，咽亦不妨。 事林广记同。

又方： 用白矾枯二钱，硃砂一钱，同研极细，乾掺。小儿用生白矾为末，水调摊纸上，贴脚心，才贴再以水湿动。

又方： 天南星一枚，生姜自然汁磨涂脚心，立愈。

治口舌生疮，杏仁七个，去皮尖，轻粉少许，同嚼，吐去涎即愈。 澹轩方、事林广记、山

居四要同。

又方： 砂糖一块，吞化即愈。

大人小儿口疮， 事林广记、山居四要口舌生疮。醋调天南星末，涂脚心，或茱萸末涂之亦可，男左女右。

口气方：

白矾枯为末，入麝香、青盐各少许，揩了，吐少涎。 事林广记同。又含川芎少许亦佳。

舌 衄 方

舌间出血，仍有小穴，名曰血衄。炒槐花为末抹之，不若陈仓米，愈久者愈妙，炒为细末，掺之即止，累试之有验。

舌上出血，烧乱发灰，水服一钱。亦治

吐血。经验秘方、简奇方亦治吐血下血。

又方：豉一合，水一碗，煮数沸，温服一盏。亦治下血。经验秘方、简奇方同。

又小豆一合为末，水三盏，和搅，汁饮之。经验秘方同。

又乾地黄一两，胶半两，炒为末，汤下

三钱，日三服。经验秘方、简奇方同。

炒槐花，治舌衄；真蒲黄，治舌肿，并乾糝之，屡验。

治木舌，以半夏醋煎，灌漱，吐出即差。

事林广记同。

简 易 方

必用方绿云散：治口疮，臭气，糜烂，久而不差。得效方名青黛散。

黄柏半两，为末 青黛二钱 得效方一钱

右同研，临卧置一字安舌下，咽津不妨，经验良方同。迟明差。凡口疮不可失眠，失眠则愈甚。一方以铜绿易青黛。

治口疮，外舅蔡医博秘方：朱氏集验方、得效方名独胜散。

缩砂壳火煨为末。掺口内疮上，即安。医方大成治口疮，卫生易简方治口舌生疮用缩砂不拘

多少，火煨为末，掺疮即愈。南北经验方、医方集成、袖珍方同。

贴足方：治小儿口疮，不能吮乳者，密陀僧细研。酽醋调涂两足心，瘥即洗去。凡小儿口疮，宜用绢帛蘸，生薄荷水拭口内妙。

定斋濯足法：治下虚上壅，口舌生疮。白矾末用汤化以濯足，即愈。得效方同。

清脾汤：① 治唇燥皴裂无色。方见三因方。

① 清脾汤：方见本卷引三因方。

口 舌 门 二 附唇

直 指 方

唇 舌 证 治

升麻散：治心脾有热，口舌破裂生疮。

川升麻 玄参 川芎 生地黄洗晒 麦门冬去心。各半两 大黄 黄连 净黄芩 甘草焙。各三钱

右件，锉碎，每服三钱，姜枣煎，食后服。

五福化毒丹：治唇舌肿破生疮，烦渴。

玄参洗焙 北梗各三两 茯苓二两半 人参半两 马牙硝枯 青黛各一两 甘草七钱半，焙 麝一字 金银箔各四十片为衣

右为细末，炼蜜圆，如皂子大，以脑荷包汤，候冷调下。如口臭，以生地黄汁调下。

生地黄膏：治口舌疮肿。

生地黄 蓝青叶各等分

右入蜜杵细，每服半两，井水煎，食后服。

萍草丸：治口舌疮。

浮萍草晒 黄柏并末 杏仁 青黛等分 轻粉少许

右炼蜜研丸，皂子大，以绵裹含，有涎吐之。

洗心散^① 治心热 四顺清凉饮^② 治脾热 甘露饮^③ 治血热 牛黄凉膈丸^④ 治唇焦口疮咽痛。方并见积热门。

舌出血，槐花晒为末，傅舌上，或真蒲黄生傅。

黄连阿胶丸^⑤：治心热，口疮方见咳嗽门。可择用。

硼砂丸：治口臭、口乾，口舌疮。

寒水石烧红，十两 硼砂二两 脑 麝各二钱

马牙硝枯，四钱 甘草浸汁熬膏，二两

右为细末，甘草膏搜丸，麻子大，含咽。

得效方同。

鸡苏丸^⑥：治胸中郁热，口臭烦渴。

方见鼻门。

舌肿强方：

蛇皮烧存性 全蝎

右为末，少许掺傅。

口舌疮肿方：

大山豆根，锉细，含咽，或末掺傅。

口疮方：

正黄连 厚黄柏 鸡心槟榔

右等分，为细末，傅之即可。

又方：

黄柏四钱 青黛二钱 铜绿一钱

右件为末傅之。

唇舌焦燥，口破生疮者，盖心脾受热所致也。以水浸黄连，重汤煖而饮之；或用黄连阿胶丸，以粳米饮吞下，此为要药。至于大渴而不可御合，少与竹叶汤，执剂之法，无以逾此。然此特随机应变而已，就根本论之，则水火相济，蜡苓丸^⑦。方见消渴门。

① 洗心散：方见本书卷一百五十七积热门。

② 四顺清凉饮：方见本书卷一百五十七积热门。

③ 甘露饮：方见本书卷一百五十七积热门。

④ 牛黄凉膈丸：方见本书卷一百五十七积热门。

⑤ 黄连阿胶丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四。

⑥ 鸡苏丸：鼻门无此方，本书卷八十五血病门二引袖珍方有此方。

⑦ 蜡苓丸：方见本书卷一百二十五消渴门二。

朱氏集验方

口

远志散：得效方志作智。治口疮立效。

五倍子半两 远志去心，半两

右同研为粗末，用纱罗隔过，掺少许于舌上，吐出则疮已，随愈。

饮酒喉舌生疮方：治连月饮酒，咽喉烂，舌生疮。

水中螺蚌肉

右用葱、豉、姜、椒，煮汁饮三盏，差。

得效方同。

严氏济生方

口

升麻散：治上膈壅毒，口舌生疮，咽喉肿痛。

升麻 赤芍药 人参洗 桔梗去芦 乾姜 各一两 甘草生用，半两永类铃方云：一方有黄连、大黄、黄芩、玄参、麦门冬

右咬咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方一盏。姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。得效方云：一方加薄荷、黄芩。

碧雪：治一切壅热，咽喉闭肿，不能咽物，口舌生疮，舌根紧强，言语不正，腮项肿痛。

蒲黄 青黛 硼^① 砂 硃硝 甘草各等分
右为细末，每用手指捻掺于喉中，津咽，或呷少冷水送下，频频用之。得效方同。

芎芷膏：治口气热臭。

香白芷 川芎各等分

右为细末，炼蜜圆，如鸡头大，食后临卧，噙化一圆。得效方、澹寮方同。

唇

泻黄饮子：治风热蕴于脾经，唇燥皴裂无色。医方大成唇燥拆裂，口舌生疮。

白芷 升麻 枳壳去穰，麸炒 黄芩 防风 去芦 半夏汤泡七次 石斛去根^②。各一两 甘草生用，半两

右咬咀，每服四钱，水一盏半，大成一盏。姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。

得效方同。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

薏苡仁汤：治风肿在脾，唇口眈动，或生结核，或为浮肿。

薏苡仁炒 防己 赤小豆炒 甘草炙 各等分

右咬咀，每服四钱，水一盏半，生姜三片，得效方五片。煎至八分，去滓温服，不拘时候。

橄榄散：治唇紧燥裂生疮。

橄榄不拘多少，烧灰

右为细末，以猪脂和，涂患处。得效方同。

舌

玄参升麻汤：治心脾壅热，舌上生疮，木舌、重舌、舌肿，或连颊两边肿痛。

玄参 赤芍药 升麻 犀角镑 桔梗去芦 贯众洗 黄芩 甘草炙。各等分

右咬咀，每服四钱，水一盏半，姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。澹寮方同。

小续命汤^③：治心脾虚、中风寒，舌强不能语言，方见诸风门。加荆沥煎服。

① 硼：济生方作“硼”。

② 去根：济生方无此二字。

③ 小续命汤：方见本书卷十四诸风门二引千金方。

严氏济生续方

赴筵散： 治毒热上攻，口中生疮。

黄柏^{蜜炙} 细辛^{洗去土叶}

右等分，为细末，每用少许，掺于舌上，有涎吐出，以愈为度。

丁香丸： 治口臭秽。

丁香三钱 甘草一钱，炙 芎藭二钱 白芷半钱。已上不见火

右为细末，炼蜜丸，如弹子大，绵裹一丸，噙咽津。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

百草霜散： 治舌忽然肿硬，逡巡塞闷

杀人。

百草霜 食盐

右等分，用井华水调，涂舌上，良久消愈。经验秘方、急救仙方、卫生易简方、简奇方同。

必胜散^①： 治舌衄。方见齿门。 得效方

真蒲黄^{略炒} 螺儿青各等分 右为末，每用少许，擦患处，少待，温盐水漱之。

如神散： 治伤寒热毒攻心，舌出过寸。

梅花片脑^{不拘多少}

右为细末，以一字掺于舌上，未知，再掺则愈。

兰室秘藏

治口疮久不愈者。

黄柏^{不计多少，真者，蜜涂其上，炙黄色}

右为细末，乾掺疮上，临卧忌醋酱盐。

神验法： 治口疮，无问久新。夜间将二丸，以历^②紧，左右交手，揉三五十次，

但遇睡觉行之，如此三五度。因湿而生者，一夜愈；久病诸般口疮，三二夜愈；如鼻流清涕者，历之^③二丸，揉之数夜可愈。内经云：膀胱移热于小肠，膈肠不便，上口为廕。易老五苓散与导赤散合而饮之。

得效方

口 病

洗心散^④、四顺清凉饮^⑤： 治心脾有热口疮。

甘露饮^⑥： 治^⑦□□疮。方并见积热门。

鸡苏丸^⑧： 治胸中郁热，口臭烦渴。方见血病门。

黄连阿胶丸^⑨： 治口破生疮，米饮下。方见咳嗽门。

秘传降气汤^⑩： 治虚热上壅，口疮。生姜苏叶煎，食前夫^⑪黑锡丹，每服二十粒。方见诸气门及癰冷门。

换金散： 治毒热口疮，或下虚邪热。

右用乾姜、黄连为末，掺疮上，卫生易简方

细嚼流涎出。初若不堪，应手而愈。

傅方^⑫： 治满口疮烂。方见小儿门口舌。

益智散： 治心气不足，口臭。

右用益智去壳，加甘草为末，时复乾咽下，或沸汤点，立效。

① 必胜散：方见本书卷七十二齿门二。

② 历：兰室秘藏作“勒”。

③ 历之：兰室秘藏作“勒紧”。

④ 洗心散：方见本书卷一百五十七积热门。

⑤ 四顺清凉饮：方见本书卷一百五十七积热门。

⑥ 甘露饮：方见本书卷一百五十七积热门。

⑦ 治：此下脱字，世医得效方作“血热”。

⑧ 鸡苏丸：方见本书卷八十五血病门二。

⑨ 黄连阿胶丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四。

⑩ 秘传降气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

⑪ 夫：世医得效方作“吞”。

⑫ 傅方：方见本书卷二百四十一小儿口舌门。

治口臭、口乾、口舌疮。香附子，炒去毛，为末，早晚以少许揩牙上。

治口疮立效。生姜自然汁漱口数次，涎出而效。经验良方同。

贴足方：

右以茱萸为末，水调，傅足心，效。最宜治小儿口疮，不肯服药者，一贴而愈。

唇 病

白灰散：治口紧唇小，不能开合，饮食不得，不急治则死，此亦奇病。以此方治之得效，名曰紧唇，又名藩唇。

苋实条，亦名马齿苋，煮汁洗紧唇。

舌 病

金沸草散^①：治风寒伤于心脾，令人憎寒发热，齿浮舌肿。方见伤寒门。

五福化毒丹^②：治唇舌肿破，生疮，烦渴。方见小儿门疹痘。

治木舌肿满，口中气不得吐。

右用腊茶、陈白梅、巴豆七粒，去壳，

同捣如膏，薄荷水调稀，羽刷口中，得下咽，片时，即泻一二行，以粥补之，舌已平矣。又方，以薄荷水洗之。

又方：

右以釜底黑煤研匀，内外涂舌，良久平。

又方：真蒲黄、海螵蛸为末，内外皆涂之。

又方：治大人小儿重舌，肿起舌下。

右用朴硝，研水敷咽喉外，其内用成块者含，涎出乃平。一方地蝉虫和薄荷研汁，帛包蘸^③舌下肿起^④。重舌极证，用指去爪，先于舌下筋上擦至根，渐深深擦入，如此三次，又用指蘸水，取项后燕窠小坑中筋，自上赶下至小窟，深深擦入，亦三次，小儿若饮乳胜前，则病去矣。

治舌强肿起如猪胞，以针刺舌下两边大脉，血出即消。切勿刺著中央脉，令人血不止，则以火烧铜箸烙之，不止则杀人。或以釜下墨醋，调傅舌上下，脱去再傅，须臾而消。此患人多不识，失治则死。

治失音：槐花新瓦上炒香熟，三更后，床上仰卧，随意而食。亦治咯血。

澹 轩 方

舌 胀

好蜜稀调百草霜，先将末傅齿牙傍，口才通齿方涂舌，药到移时自复常。

舌 衄

舌间有孔血无常，但取槐花略炒香，细研重罗乾糝付，须知奇疾有奇方。

舌 生 白 胎

舌上生胎语不真，姜钱蘸水擦除津，却研薄荷自然汁，白蜜调涂傅欲频。

口 气

口气只须嚼细辛，自然香满口中津，细

研甘草并白芷，井水调吞亦可亲。

舌 疮

蛇床子末醋调停，贴在脚心常缓行，才觉口甜水煎去，更将余药漱疮平。

口 疮

炒末茱萸及地龙，醋调面贴脚心中，南星只取中心肉，姜汁磨涂亦有功。

① 金沸草散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

② 五福化毒丹：方见本书卷二百六十四小儿疹痘门二。

③ 蘸：世医得效方作“捻”。

④ 起：普济方卷五十九舌门引鲍氏方作“处”。

御药院方

犀角升麻汤：治阳明经络受风热，口唇颊车发鬓肿痛，及鼻额间连头痛。

犀角七钱半 川升麻五钱 防风三钱半 羌活三钱一字 川芎 白附子 香白芷各二钱半 黄芩三钱半 生甘草一钱半

右咬咀，都作一服，水五盏，煎至三盏半，去滓，分作三服，一日服讫，其症必减，如脏腑有些滯不妨。

乌犀汤：治口舌生疮。

犀角屑 羚羊角屑 丹砂研 黑参各三分 黄耆铤 升麻各半两 大黄铤 射干各一分 生乾地黄焙 天门冬生，去心，焙 甘草炙，铤。各一两

右件，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至六分，去滓，食后服。

黑参丸：治口舌生疮，久不愈。

黑参 天门冬去心，焙 麦门冬去心，炒。各一

两

右件，为末，炼蜜和丸，如弹子大，每以绵裹一丸，噙化咽津。外科精义同。

柳花散：治口舌生疮。

玄胡索一两 黄柏去粗皮 黄连各半两 青黛三钱，另研 蜜陀僧另研，三钱

右为细末，每用傅贴口疮上，有津即吐，食后临卧用。医方大成玄胡索 黄柏 黄连 青黛 蜜陀僧三钱，别研 右为末，每用傅贴口疮上，有津液，吐出再用。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

如神散：治舌肿强，及断肿不消。

露蜂窠 椒末 青盐各等分。别研为末

右件，每用各抄一钱，和匀，用水一盏半，煎至八分，去滓，热漱冷吐，药尽为度。

卫生宝鉴

口糜论并治法方

逆调论云：膀胱移热于小肠，膈肠不便，上为口糜；心胃壅热，水谷不转，下传小肠，以导赤散去小肠热，五苓散泻膀胱热。故以导赤散调五苓散主之。

胡黄连散：治口糜，麻孝卿传。

胡黄连五钱 拔粹方五分 细辛 宣黄连各三钱 藿香一钱

右四味，为末，每用半钱，乾糝口内，漱干漱，吐之。经验秘方主口疮，久不瘥者。黄连 细辛各九钱 藿香叶三钱 胡黄连钱半 右为细末，乾糝患处，有津漱十余度，乃吐之。

绿袍散：治老幼口疮，多时不效者。

黄柏四两 甘草炙，二两 青黛一两

右先杵二味为末，入青黛同研匀，每用半钱，乾糝擦方同。口内，忌醋酱盐一二日。

多效散：治唇紧疼及疮。施圆端效方名立效散。

诃子肉 五倍子各等分

右为末，用少许乾粘唇上，立效。

红芍药散，歌曰：

心病口疮，紫桔红苍，三钱四两，五服安康。

右用紫苑、桔梗、红芍药、苍术等分为末，羊肝四两，批开，糝药三钱，麻扎定，火内烧令香熟，空心食之，大效，后用白汤下。

澹 寮 方

唇 口 附舌

有人舌肿胀，舒出口外，无敢医者。一村人云，偶有此药。归而取之，乃二纸捻，以灯烧之，取烟熏舌，随即消缩。众问之方，乃言吾家旧有一牛，亦舌肿胀出口，人教以蓖麻取油蘸纸捻，烧烟熏之而愈，因以治人亦验。居家必用、经验良方同。

二圣散： 治口疮。

大川乌 吴茱萸去枝

右各半两，为细末，每服用药面各五钱，醋调，涂两脚心，油单隔，片帛系足，临卧用，次日便见效。

又方： 主老人虚人口疮。

吴茱萸去浮者，炒 地龙去土，炒

右为细末，如前方用。一方只以吴茱萸为末，水调涂脚心一宿，亦愈。

冰柏圆： 治口疮。

硼砂疮甚者，用脑子研 医方大成 疮甚者，加脑子研 黄柏晒乾，碾末 薄荷拂去土，研细末 大成 各等分。

右为细末，以生蜜为圆，如龙眼大，每服一圆，含化，医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方与大成同。吐津。一方只以砂糖一块，细细含化，亦愈。

一方云：凡人口疮，小便清白者，乃下虚；小便黄赤，而或心烦者，心脾经有热，此宜清心凉膈药。下虚者，镇坠药，或服八味圆之类。近世宜镇坠者尤多。

居 家 必 用

赴筵散： 治口疮。

铜绿 枯白矾 白芷末 姜黄 芒硝

右五味，各等分，为细末，于患处傅上，涎出即愈。

又方： 以古老钱二十文，烧红，投一

盏酒中，饮之，嗽过咽下即愈。

飞丝忽然入口，令喉舌间生泡，此最可畏。紫苏叶细嚼，白汤咽下，便愈。经验良方、山居四要、卫生易简方同。投以他药徒然尔。

拔 粹 方

口 糜

必效散： 治口糜。

白矾 大黄等分

右为细末，临卧乾贴，沥涎尽，温水漱

之。

赴筵散： 治舌上口疮，不能食。

铜绿半两，研 香白芷一两，末

右拌匀，掺舌上，温醋嗽立愈。修月鲁般经

后录同。

瑞 竹 堂 方

治茧唇方：

黄柏一两 五倍子二钱 蜜陀僧少许 甘草

少许

右除黄柏外，为细末，水调匀，傅于黄柏上，火炙三五次，炙尽药末为度，将黄柏切成薄片，临睡贴之，天明即愈。经验秘方同。

王氏集验方

大人久患口疮。卫生易简方治大小人口疮久不效。贴脚心，日一换。
生附子为末，醋面调，易简方无面字。男左女右，

医方大成

口舌

和剂方吹喉散：治三焦有热，口舌生疮，咽喉肿塞。

蒲黄一两 盆硝八两 青黛一两半

右用生薄荷汁一升，将盆硝、青黛、蒲黄，一处磁罐盛，慢火熬令乾，细研，用一字或半钱，掺口内，良久吐出痰涎。如喉中肿痛，用竹管吹药半钱，入咽膈内，立效。

医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。

御药院方消毒散：治口舌生疮，两唇肿裂。

晚蚕蛾 五倍子 蜜陀僧各一两

右同为末，每用少许，乾傅疮上，有津

吐去。医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。

本事方治上膈热极，口舌生疮。

膩粉一匕 杏仁七粒，不去皮尖 卫生易简方十粒，

去皮尖

右二味，临睡时细嚼，令涎出，再用。

医方集成、南北经验方、袖珍方同。

本事方治虚壅上攻，口舌生疮。

草乌一个 南星一个 生姜一块

右焙乾，为末，每用二钱，临睡时，以好醋调，作掩子贴手脚心。医方集成、南北经验方、袖易方、永类铃方、卫生易简方同。

本事方治上膈热极，口舌生疮。以胆矾一块，用百沸汤泡开，口中含嗽一夕，可瘥八分。医方集成同。

南北经验方

张子和方治口疮。

白矾一两，飞至半两 黄丹一两，炒红色，放下再炒

紫色为度

右为细末，掺于疮上立愈。袖珍方、神效名方、卫生易简方同。

永类铃方

杂病舌

硬肿闷塞，虚弱人非风热所致。制半夏、乾姜等分为末，掺之。

又蛇退皮烧灰傅之。

悬痈垂表，咽中妨闷，白矾一两烧灰 盐花一两，细研以箸点药在上，瘥。

经验秘方

甘露饮子：治大人小儿胃中客热，口臭，齿龈宣露脓血，目眦俱赤肿欲合，不思饮食，或饥烦不欲食，赤眼，口舌咽中有疮，重舌心躁，疮疹已发未发。

熟地黄 生地黄 枇杷叶刷去毛，净 山茵陈生用 经验良方去梗 天门冬去心 麦门冬去心 黄芩洗去皮 枳壳去穢，麸炒 石斛去芦 甘草炙。各等分

右咬咀，每服水八分盏，煎四分，食后服。良方右为末，每服二钱，水一盏，煎至七分，去滓，食后临卧温服。小儿一服分二分，仍量岁数，加減与之。

黄连汤：治口疮。

右以黄连为粗末，水二盏，煎至一盏，临卧服，不可失眠，明早立愈。

导赤散：治心热，小便涩，眼目赤肿，口舌生疮者。

生乾地黄 木通 甘草 黄芩各一两

右咬咀，灯心、淡竹叶煎，大小以意加減。

治重舌，田蓝菜一束，搗酸醋调，含良久，即吐出。

如圣散：治舌肿喉痹。

川芎 桔梗 薄荷叶 甘草 盆硝各等分

右为细末，每用一钱，乾掺。疮科通玄论同。

口疮撒好德三月不痊，用之一时除根。

鸡爪黄连、细辛等分，为细末，掺之，恶涎即出。新效方重者加白矾少许。

灌漱口疮药：

当归 白芷 防风 荆芥 桔梗 独活 各等分

右咬咀，水煎灌漱。

治口疮，龙兴刘则行效方：

枯矾 乾胭脂少许

右为细末，同研，肉红色，蜜调，涂口内。简奇方同。

口内涎流多者，名热口疮。

宣黄连半两 川升麻二钱

右为极细末，入硼砂一钱，研细和匀，先以纱帛蘸凉水洗净口中疮，却用药乾掺上，一日一次，掺之大效。

治白口疮，名虚热口疮。乾茱萸为细末，好米醋调，涂两脚心，仍以绢帛缚住。

治口疮方：

细耳 黄连各等分

右为极细末，掺之，吐出涎，凉水漱口，再擦，如此一二十遍，即效。

治口疮，以候姜切为片子，噙之。

治口疮，吴茱萸研细，米醋调，涂两脚心。急救仙方、卫生易简方同。

治口舌生疮及咽喉痛者，以甘草、白矾等分为末，噙化。急救仙方、卫生易简方同。

贴脐散：治元脏气虚，浮阳上攻，口舌生疮。

吴茱萸醋炒香熟 乾姜炮。各五钱 木鳖子五枚，去壳

右为细末，每用半钱，冷水调，以纸贴脐上。

经验良方

舌

巢氏病源：大人小儿重舌候者，心脾有热故也。心候于舌而主血，脾之络脉又出舌

下，心火脾土二脏，子母也，有热则血气俱盛。其状附舌下，近舌根，生形如舌而小是也。圣惠方云：心脾积热，气上冲于舌，则成本舌。

治重舌，用竹沥渍黄柏，无时点舌上。

又方：用朴硝、黄丹，细撒重舌上。

又方：用皂荚四五皮，不蛀者，去皮弦，炙令乾，地上出火毒，荆芥穗少许，二味为细末，米醋调涂肿处，立消。

治木舌渐肿大满口，若不急治，即塞杀人。太医局：紫雪一分 竹沥_{半合}

右研紫雪，以竹沥和之，时时抹入口中。

治唇破裂，用杏仁细嚼，同猪膏调傅唇上破处。

口 牙

天竺散：一名天竺饮子。治大人小儿脏腑积热，烦躁多渴，舌颊面生疮，咽喉肿痛，口乾目赤，鼻衄丹瘤，结核，痈疮肿痛。又治伏暑躁热，疮疹等毒，及大便下血，小便赤涩。

山梔子去壳 连翘各三钱 甘草三两二钱 桔
萎根一两六钱 郁金用皂角水煮，切片，焙乾，三钱 鸡
冠雄黄半钱

右为细末，每服一钱，食后临卧，新汲

水调服，小儿服半钱、更量大小，加减服。蜜水调服尤佳。予曾于戊辰年，临安府令杭州赴混补。五月间，闻母命即回。途间，忽口面上俱生疮，烦躁不食，问药不效。午间到于信州玉山绵，有一仕宦门首，开赵待制药铺，因少憩，谈论相投，延请入坐，见疮疹，予曰：由积热大过，遂有此疾。就铺中取天竺黄散二贴，用蜜水调，一服渐觉开豁，再服胸次愈爽，至暮过粪如铁，未几溏利，随即饮食如故，次日面疮厚痂，成片自落，药之应验如此。

凉膈散：治大人小儿脏腑积热，烦躁多渴，面热昏头，及唇焦咽燥，舌肿喉闭，目赤鼻衄，颌颊结硬，口舌并生疮，痰实不利，涕唾稠粘，睡卧不宁，谵语狂妄，肠胃中燥涩，便溺秘结，一切风壅，并宜服之。

川大黄_锉 朴硝 甘草_炙各二两 连翘四两
梔子仁 黄芩 薄荷叶去土各一两

右为末，每二钱，水一盏，入竹叶七片，蜜少许，同煎七分，去滓，食后温服。小儿可服半钱，更量大小加减，得利下住服。

施圆端效方

口 疮

朱粉散：治白口疮恶及牙疳蚀。涇川张君玉方。

枯白矾一两 乾胭脂一钱半 轻粉半钱 麝香少许

右研匀，油调，扫口疮或乾贴。

蛾黄散：治赤口疮疼，唇破，兼治热疮。大名蒋安尚方。

右用黄柏，去皮，寒水石，烧，各等分，

为细末，乾贴口疮上，涂唇上，兼治诸疮迟较者。

陀僧散：治口舌疮不瘥。苑山人方。

蒲黄 黄药子各半两 蜜陀僧 黄柏 甘草各一两。炙

右为细末，乾贴口疮上。

赴筵散：治赤白口疮。冠氏王彦德方。

黄柏 青黛 蜜陀僧各半两

为细末，乾贴之。

吴氏集验方

杏仁铺：治口疮。

右以杏仁汤泡，去皮尖，每用三五枚，

嚼细，却用轻粉少许，和嚼，移刻，以温汤漱。

事林广记

口舌生疮，酸米醋含，吐涎，再含硼砂，即愈。

山居四要

口疮，用白矾汤漱口。

生易简方水调方寸匕，服之。

舌肿，用乱发烧灰，水调下。寿域神方、卫

狼炯入口，饮少醋解之。卫生易简方同。

新效方

治木舌、重舌、紧唇、酒齄鼻，皆宜针刺出血。

急救仙方

又方：五倍子为末掺之。卫生易简方掺之，

更可饮食。

治三焦有热，口舌生疮，疼痛不可忍者用。

朴硝 五味子 滑石 黄柏蜜炙 白矾枯
黄丹炒 寒水石煨 玄胡索等分

右为末，掺疮上，良久立愈。卫生易简方同。

治重舌：

白矾生 谷丹飞过 五倍子卫生易简方等分

右为末，用蜜调涂舌上，少顷，用水漱之，再涂，以安为度。

舌忽胀出口外，是蜈蚣毒，用雄鸡冠割血，盞寿域神方盞盞。盛，浸舌，就咽下即缩。卫生易简方同。

外科精义

玉芝饮子：治膈热，口舌生疮，咽喉肿痛。

甘草炙，二两 藿香叶一两 石膏水飞 山梔子仁以上各一两

右为细末，每服一钱，新水调下。

犀角散：治口舌生疮，咽喉肿痛，热毒时气。

升麻 桔梗 甘草炙。以上各一两 牛蒡子

炒，四两

右为细末，每服三钱，水一盞，入竹叶五七片，煎至七分，去滓，细细热漱，温即咽之。其粗，热扫项肿上。

治赤白口疮，大人饥渴不时，小儿失惊，即生口疮。

生白矾一钱

右噙漱之，从涎涎立效。

寿域神方

舌部

治舌上忽出血如簪孔者，用香茹卫生易简

方、备预百要方香薷。一握，浓煎汁服之，亦治心烦，去热。

治重舌，用锈锁烧红，打下锈为末，水

调一钱，噙服。卫生易简方同。

口 齿 部

治口疮：用铜绿一钱，射香少许，为末，乾掺疮上。

卫生易简方

口 吻

治口疮，用牛膝酒渍含漱。备预百要方同。

治口疮番白，用桑树汁，先以发拭口，次以汁傅之。

治口疮久不合，用乱发、露蜂房、蛇蛻皮，各烧灰存性，每用末一钱，酒调服。

治口舌及喉中生疮烂，用蕤荷根，酒渍半日，含漱其汁。备预百要方同。

治口疮，用白矾泡汤，灌漱，以铜绿、麝香研末乾掺。

治白口疮，用巴豆三枚，去皮，不去油，黄丹半钱，同研如泥，涂叶上，如大棋子，贴眉间，须臾，四围疮如蚕子，去药大效。

又方：用淀粉、巴豆，同研如泥，如上贴眉间，亦效。

治赤口疮，用黄柏为末掺之，有涎勿咽下。

治大小人口疮并疳，宣露牙齿，并胸前疮，久不效，用娥蒿烧灰为末涂之，有津勿

咽下。忌油腻。角蒿是也。

治口乾，用滑石碎之，水煮数沸，以新绵渍之，口内含咽津。

治急疳，蚀口鼻，数日尽欲死，用海中文蛤，烧灰，腊月猪胎和涂之。

治口疮，用蚕故纸烧灰存性，为末，傅患处。

治唇吻燥痛，用橄榄核仁研傅。

口 气

治口气臭，用白矾、麝香末擦牙齿上。

舌 颊

治心脾热，舌颊生疮，用黄柏蜜涂炙、青黛各一分，为末，入龙脑一字，研匀，掺疮上，有涎即吐出。

治重舌，用百草霜为末，蜜调，傅患处，立效。

治重舌喉闭，用朴硝、白矾为末，掺入口中。

又方：用好醋磨胆矾噙，吐出涎愈。

金 匱 钩 玄

口疮服凉药不愈者，此中焦气不足，虚火从上无制，宜理中汤，甚者加附子。

又方：口痛甚者，用西瓜浆水，徐徐饮之，冬月无，榴皮烧灰，噙之。

备预百要方

口唇诸病方

口疮方：细辛、甘草、桂心各三两，切，酒一升，煮取六合，含之。

口疮有脓方：桔梗为末，和水蜜煎服。

又口疮方：桑白汁涂之。

唇紧面肿方：紧唇云落唇，唇口肿也。松脂，熔入小油令软，贴疮上。

唇口破裂方：栗木朽皮细末，以泔和傅。

又口鼻急疳皆烂方： 蓝淀涂之。

又冬月口面破裂出血方： 捣杏仁、猪脂和傅。

重舌木舌方 心脾有热，血脉胀，舌下附生如舌

重舌方： 乱发灰，研，半钱，和芋莠

汁，傅舌下消，吐更作。

又釜底墨，和醋涂，舌上下傅。

又鹿角末，安舌下，日三四。

又荠根捣傅舌下。

又舌生疮烂方： 甘草如指大，三寸，粗锉，清蜜三合，猪脂三合，合煎如枣大，含咽。

口舌禁忌

巢氏病源

饕吃候

养生方云：愤满伤神，神通于舌，损心则饕吃。

口舌针灸

千金方

京骨、阳谷主自啮唇。一作颊。

琐碎录

口舌

口鼻出血方

口鼻出血不止，名脑衄。灸上星五十壮。

得效方

治紧唇不能开合，灸虎口，男左女右。
神巧万全七壮。

又灸承浆三壮。

口舌导引法

巢氏病源

口舌疮候

养生方导引法云：凡人觉脊背崛强^①，问时节，缩咽膊内，仰面努膊，并向上头，左右两向按之，左右三七，一住，待血气行

动定，然始更用，初缓后急，不得先急后缓。若无病人，常欲得旦起、午时、日没三辰，如用辰别二七，除寒热病，脊腰颈项痛，风痹，口内生疮，牙齿风，头眩，终尽除也。

耳 门 一

神巧万全方

耳病方论

夫耳虽为肾之候，其耳聋鸣，非一途也。有宗脉虚聋鸣者；有肾虚而聋鸣者；有手少阳之脉逆而聋鸣者；有手太阳厥而聋鸣者；有风聋者；有劳聋者；有上焦热而聋者。夫血气虚损，宗脉不足，为风邪所乘，邪入于耳，与真气相击，则耳鸣嘈嘈然者，宗脉病也；足少阴肾之经，虚损而精脱，其候颊颧

黑而耳聋者，肾自病也；手少阳之脉，动而气逆，耳内辉辉焯焯然者，三焦病也，三焦属手少阳也；手太阳厥而耳内气满者，少肠病也，少肠属手太阳也；风入于耳脉，使经气否塞，不得宣通，聋而时头痛者，风聋也；将息得所，血气平和，其聋则轻，或房室不节，其聋则甚，此劳聋也；肾实生热，上焦气壅，邪热入耳，耳因而聋，此为热聋。治法各随其证而治之。

断病提纲

耳 证 歌

耳为听会肾之官，五脏关通理可详，内运唏嘘呵吹咽，外司角徵羽宫商，卒然内塞不闻声，劳佚忧思过度生，聋聩耳鸣脓血出，

风寒暑湿搏于经，聾耳底耳证多端，用意消详不一般，或实或虚随证疗，百虫入耳别为看。

^① 强：诸病源候论此下有“不”字。

直指方

耳 论

耳属足少阴之经，肾家之寄窍于耳也。肾通乎耳，所主者精。精气调和，肾气充足，则耳闻而聪；若劳伤气血，风邪袭虚，使精脱肾急，则耳转而聋。又有气厥而聋者，有挟风而聋者，有劳损而聋者，盖十二经脉，上络于耳。其阴阳诸经，适有交并，则脏气逆而为厥，厥气搏入于耳，是为厥聋，必有时乎眩晕之证。耳者，宗脉之所附，脉虚而风邪乘之，风入于耳之脉，使经气痞而不宣，是为风聋，必有时乎头痛之证。劳役伤于血

气，淫欲耗其精元，瘦瘁力疲，昏昏聩聩，是为劳聋。有能将适得所，血气和平，则其聋暂轻；其或日就劳伤，风邪停滞，则为久聋之证矣。外此，又有耳触风邪与气相击，其声嘈嘈，眼或见光，谓之虚鸣；热气乘虚，随脉入耳，聚热不散，脓汁出焉，谓之脓耳。人耳间有津液，轻则不能为害。若风热搏之，津液结鞣成核塞耳，亦令暴聋，谓之聤耳。前是数者，肾脉可推，风则浮而盛，热则洪而实，虚则涩而濡。风为之疏散，热为之清利，虚为之调养，邪气屏退，然后以通耳调气安肾之剂主之，于此得耳中三昧。

严氏济生方

耳 论 治

夫耳者，肾之所候。肾者，精之所藏。肾气实则精气上通，闻五音而聪矣。若疲劳过度，精气先虚，于是乎风、寒、暑、湿，得以外入，喜、怒、忧、思，得以内伤，遂

致^①聋聩^②耳鸣，热壅^③加之出血出脓，则成聤耳、底耳之患，候其颧颊色黑者，知其耳聋也。亦有手少阳之脉，动厥而聋者，耳内辉辉焯焯也；手太阳脉，动厥而聋者，耳内气满也。大抵气厥耳聋尚易治，精脱^④耳聋，不易药愈。诸证既殊，治各有法。

严氏济生续方

耳 评 治

夫耳者，肾之候。肾乃宗脉之所聚，其气通于耳，肾气和平，则闻五音而聪矣；肾气不平，则耳为之受病也。前方论治，载之备矣。医经云：肾气通于耳，心寄窍于耳，风、寒、暑、湿、燥、热，得之于外，应乎肾；忧愁思虑，得之于内，系乎心，心气不平，上逆于耳，亦致聋聩，耳鸣、耳痛、耳痒，耳内生疮，或为聤耳，或为脓耳。六

淫伤之调乎肾，七情所感治乎心。医疗之法，宁心顺气，欲其气顺心宁，则耳为之聪矣。宜用局方妙香散，以石菖蒲煎汤调服，以顺心气；参丹蜜砂以宁心君。调肾之药，前方所载，苁蓉圆是也，续有二方为佐使，参而用之可也。

① 致：济生方此下有“壅塞”二字。

② 聋聩：济生方作“耳聋”。

③ 热壅：济生方无此二字。

④ 脱：济生方作“虚”。

三 因 方

耳 病 证 治

肾虽寄窍于耳，当知耳为听会，主纳五音，外则宫、商、角、徵、羽，内则唏、嘘、呵、吹、咽，内关五脏，外合六淫。故风寒

暑湿，使人聾聵耳鸣；忧思喜怒，多生内塞。其如劳逸，不言而喻。复有出血、生脓、聾耳、底耳，或聾聵上直庚切，下乃顶切。不出，飞走投入。诸证既殊，治各有法。

圣 济 总 录

耳 统 论

肾气通于耳，心寄窍于耳，气窍相通，

若窗牖然，音声之来，虽远必闻。若心肾气虚，精神失守，气不宜通，内外窒塞，斯有聾聵之疾。经所谓五脏不和，则九窍不通是也。

永 类 铃 方^①

杂病耳

忌塞井及屋下沟渠不通，并常食韭菜茶，令人耳聾

风虚，聾塞不闻，或如风水钟磬声。简易全蝎生姜一服，局方苏子降气汤、人参消风散、三因菖蒲圆、济生通耳法、澹寮蝎弹圆。

风热上壅，聾肿掣痛，脓血出。济生犀角饮子，仁斋直指耳热出汗。

肾虚劳损伤气，肾气升而不降。三因补肾圆、本事黄芪圆、济生苁蓉圆、简易蝎姜汤。雄硫二黄为末，绵裹塞耳。

停耳底耳，出脓不止。本事红绵散，陈皮烧灰末一钱，入麝香少许，吹蝉退炒末及竹蛀末，吹入白矾麝香末，或烧白矾末，或五倍子全蝎烧灰存性，为末，皆可吹入。

耳卒痛，或成痛。柳根细切，捶碎封之，以帛系之，燥即易之，或以盐蒸熨之。

风毒，耳卒肿起，出血。柳柱上虫炷粪，水化，取清汁，调白矾末滴耳中，出血用龙骨末吹入。

诸虫入耳，清油调雄黄末灌之。或清油一味亦可。

千 金 方

耳 疾

治肾热，背急挛痛，耳脓血出，或生肉，塞之不闻人声方：

磁石 白术 牡蛎各五两 甘草一两 葱白
生地黄汁各一升 芍药四两 大枣十五枚 生麦门冬六两

右九味，咬咀，以水九升，煮取三升，分三服。

治肾热，面黑目白，肾气内伤，耳鸣吼闹，短气，四肢疼痛，腰背相引，小便黄赤方：

^① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改作文字。

白术五两 生姜六两 羊肾一具治如食法 玄参四两 泽泻二两 淡竹叶切，二升 芍药 茯苓各三两 生地黄切，一升 右九味，咬咀，以水二斗，煮羊肾、竹叶，取一斗，去滓澄之，下药，煮取三升，分三服。不已，三日更服一剂。

治肾热，耳脓血出溜，日夜不止方：

鲤鱼脑一枚 鲤鱼肠一具，洗，细切 鲤鱼鲋三斤 乌麻子熬令香，一升

右四味，先捣麻子碎，次下余药，捣为一家，内器中，微火熬暖，布裹薄耳，得两食顷开之，有白虫出，更作药。若两耳并脓出，用此为一剂，以薄两耳；若止一耳，分药为两剂，不过三薄便瘥。慎风冷。

治肾虚寒，腰脊苦痛，阴阳微弱，耳鸣焦枯方：

生地黄汁二升 生天门冬汁 白蜜各三升 羊肾一具，炙 白术 麦曲各一斤 甘草 乾姜 地骨皮各八两 桂心 杜仲 黄耆各四两 当归 五味子各三两

右十四味，为末，内盆中，取前三物汁，和研，微火上暖盆取热，更研，日曝乾，常研，令离盆，酒服方寸匕，日再。

治耳聋鸣汁出，皆由肾寒，圣惠方肾虚。或一二十年不瘥方：圣惠方名铁浆酒。

柘根三十斤圣惠方柘梯 菖蒲切，五斗。各用水一石，煮取五斗，去滓，澄清 故铁二十斤，烧赤，水五斗，浸三宿，去铁澄清 圣惠方三十斤

右三味，合一石五斗，用米二硕^①，并曲二斗，圣惠方三斗。酿如常法，酒熟一月，封头开清，用磁石吸铁者三斤，捣为末，内酒中，浸三宿，饮之，日夜饮，常取小醉而眠，取闻人语乃止药。

又方：服天门冬酒^②，百日瘥方。见癰痼门。

又方：矾石少许，以生菖蒲根汁和，点入耳中。

治劳聋、气聋、风聋、虚聋、毒聋、久聋、耳鸣方：

山茱萸 乾姜 巴戟天 芍药 泽泻 桂心 菟丝子 黄耆 乾地黄 远志千金翼方去心 蛇床子 石斛 当归 细辛 苁蓉 牡丹 人参 甘草 附子^③翼方炮，去皮 茯苓各二两^④ 菖蒲一两 羊肾二枚 防风一两半

右二十三味，为末，蜜丸如梧子，食后服十五丸，日三，加至三四十丸止。皆缘肾虚耳！故作补肾方。又作薄利九窍药，即瘥。

治耳聋方：

巴豆圣惠方二枚，去皮心，炒令紫色 杏仁各七枚 圣惠方汤浸，去皮尖，炒令黑 生地黄极粗者，长一寸半 印成盐两颗 头发如鸡子大，烧灰

右五味，治下筛，以绵千金翼方作发薄裹，内耳中一日一夜，若小损，即去之，直以物塞耳，耳中黄水及脓出，渐渐有效，不得更著。不著一宿后，更内一日一夜，还去之，依前。圣惠方右件药，熟捣炼蜡和丸，如枣核大，针穿透，内耳中，日二三度换之。

又方：

蓖麻仁五合 千金翼方五分 杏仁翼方去尖皮 菖蒲 磁石翼方已上三味各一两 桃仁翼方四分，去皮尖 石盐 通草各三分。翼方此一味半两 巴豆一分 翼方去心皮，熬 附子二分 翼方炮 薰陆香翼方一分 松脂各十分 蜡八分

右十二味，先捣草石令细，别研诸仁如脂，内松脂、蜡，合捣数千杵，令可丸乃止，以如枣核大，绵裹塞耳，一日四五度，出之，转捻，不过三四日易之。

又方：

磁石四两 天门冬千金翼方去心 地骨皮 生姜各三两 翼方此一味二两，切 山茱萸 土瓜根翼方无 牡荆子翼方一云牡蛎 茯苓 菖蒲翼方三两 芍药 枳实翼方炙 白芷 橘皮 甘草各二两 翼方此一味三两，炙 竹沥二升

右十五味，咬咀，以水八升，煮减半，

① 硕：备急千金要方作“石”。

② 天门冬酒：方见本书卷一百五十九癰痼门一。

③ 子：备急千金要方此下注有“各二两”三字。

④ 二两：备急千金要方作“三两”。

内沥，煮取二升五合，分三服，五日一剂，三日乃著散，内耳中，如后方。

又方：

磁石四两 石菖蒲 白薇 牡丹 千金翼方牡丹皮 山茱萸 牛膝 土瓜根各二两

右七味，治下筛，绵裹塞耳，日一易之，仍服大三五七散^①佳。方见诸风门。

又方：

蜡 松脂 薰陆香 蓖麻 石盐 乱发灰

右六味，等分为末，作丸，绵裹塞耳，时易之，瘥止。

又方：

巴豆十四枚 成炼松脂半两

右二味，合治，丸如黍米大，绵裹，以簪头著耳中，日一易。药如硬，微火炙之，以汁出乃愈，大效。圣惠方治久耳聋。松脂半两 巴豆四枚，去皮心 右件药，捣熟，捻如枣核大，以绵裹，塞耳中，日一易之。药硬，即微火炙软用之。肘后方治耳久聋，松脂三两，炼巴豆一两，相和熟捣，可丸通过，以薄绵裹，内耳孔中塞之，日一度易。外科精义通灵丸治耳聋。松脂五钱 巴豆二十四箇，去皮研 右先将松脂溶开，入巴豆末，熬成膏，丸如白豆大，绵裹一丸，塞耳中，觉痛取出赤水为效。

又方：

防风 菖蒲 细辛 附子 芎藭各六铢 雄鲤鱼脑二两

右六味，咬咀，以鱼脑合煎，三上三下，以膏香为成，滤去滓，冷以一枣核灌耳中，以绵塞之。古今录验用疗风聋年久，耳中鸣者，以当归代防风，以白芷代芎藭。圣惠方鲤鱼脑四两 防风一分，去芦头 菖蒲一分 细辛一分 附子一分，去皮脐，生用 芎藭一分 右件药，捣细罗为散，以鱼脑煎成膏，丸如枣核大，绵裹内耳中，日一易之。

又方：竹筒盛鲤鱼脑，炊饭处蒸之，冷^②烱注耳中。圣惠方蒸之，令烱冷即用，滴耳中。

又方：菖蒲、附子各等分，为末，以麻油和，以绵裹，内耳中。广济方以疗耳卒痛欲死者。崔氏以苦酒和塞耳。圣惠方治卒耳聋，菖蒲二两 附子一两，去皮脐，生用 右件药，捣罗为末，以醋和，如枣核大，绵裹一丸，塞耳中，每夜易之，十日差。

又方：烧铁令赤，投酒中饮之，仍以磁石塞耳中，日一易，夜去之，旦别著。圣济总录治耳聋铁酒方：铁五两 酒一升 右二味，烧铁令赤，投酒中，去铁饮之，仍以磁石塞耳中。

又方：

蓖麻一百颗，去皮 大枣十五枚，去皮核

右二味，熟捣，丸如杏仁大，内耳中，二十日瘥。圣惠方，蓖麻子五十枚去皮 大枣五枚去皮核 右件药，捣熟，以人乳和，丸如枣核大，绵裹内耳中，每日一易，以差为度。圣济总录治耳聋，不问久近，塞耳蓖麻丸方：蓖麻子去皮，五十枚 大枣去核，二十五枚 右二味，先将枣捣烂，渐渐入蓖麻，杵得所，丸如枣核，内耳中，日一易。经验良方蓖麻子五十粒，去皮 枣子一个 神效名方、卫生易简方熟枣 右捣丸，如枣子大，更入小儿乳汁，就和，每用一丸，绵裹，内于耳中，觉热为度，一日一换。名方、易简方云：如药难丸，日中曝少时。

又方：芥子捣碎，以男儿乳和，绵裹内之。肘后方、备预百要方同。

又方：取柴胡苗汁，灌耳中，再度瘥。

又方：作一坑，可容二升许，著炭火其中，坑似窖形，以砖覆口上，砖上作一孔子，容小指，砖孔上著地黄一升，以木盆覆之，以泥泥盆下，勿泄，盆底上钻一小孔，可容筋，其孔上著三重布，以耳孔当盆上薰，久若闷，去黄水，发裹盐塞之，不过二三度，神效。

又方：捣豉作饼，填耳内，以地黄长五六分，削一头令尖，内耳中，与豉饼底齐，

① 大三五七散：方见本书卷十五诸风门三。

② 冷：备急千金要方作“令”。

饼上著楸叶盖之，剜一孔如筋头，透饼于上，灸三壮。

又方：作泥饼子，厚薄如馄饨皮，覆耳上，四边勿令泄气，当耳孔上，以草刺泥穿饼，作一小孔，于上以艾灸之百壮，候耳中痛不可忍即止。侧耳泻却黄水，出尽即瘥。当灸时，若泥乾，数易之。

又方：圣济总录名牡荆酒。酒三升，圣惠方五升，总录二升。碎牡荆子二升，圣惠方、肘后方、卫生易简方一升，总录微炒，一升。浸七日，总录浸，寒七日，暑三日。去滓，任性服尽，虽三十年久聋亦瘥。

又方：截箭竿二寸，内耳中，以面拥四畔，勿令泄气，灸筒上七壮。

又方：硫黄、雄黄各等分，为末，绵裹内耳中，肘后方、卫生易简方、备预百要方同。数日，闻人语声。千金翼方同。圣惠方内耳中，以差为度。

又方：以绵裹蛇膏塞耳，神良。

又方：淳酢微火煎附子一宿，削令可入耳，以绵裹塞之。肘后方、卫生易简方同。

又方：

矾石 甘草 菖蒲 当归 细辛 防风 芎藭 白芷 乌贼骨 附子 皂荚各半两 巴豆十四枚

右十二味，薄切三升，酢渍一宿，以不中水鸡膏九合，煎三上三下，以巴豆黄，膏成去滓，内雄黄末，搅调，取枣核大，沥耳中，绵塞之，日三易。

又方：

桂心十八铢 野葛六铢 成煎鸡肪五两

右三味，咬咀，于铜器中，微火煎三沸，去滓，密贮勿泄，以苇筒盛，如枣核大，火灸令少热，欹卧，倾耳灌之。如此十日，聃聃自出，大如指，长一寸，久聋不过三十日，以发裹膏深塞，莫使泄气，五日乃出之。千金翼云：治二十年耳聋。圣惠方治久耳聋，鸡肪五两，炼成者 桂心半两 野葛半两 右件药，捣粗罗为散，以鸡脂熬三二十沸，去滓成膏，每用笔管内入少许膏，炙令管热，侧卧，滴入耳中。

治耳聋乾，聃聃圣济总录上都挺下，乃挺切耳垢也。

不可出方：

捣自死白项蚯蚓，总录不以多少。安葱叶中，用面封头，蒸令熟，并化为水，以汁总录蒸之令熟，去面，取出捣研如泥，取汁滴入耳中，满即止，不过数度，即挑易出，瘥后，发裹盐塞之。肘后以疗蚰蜒入耳，立效。圣惠方地龙五七条，湿者 右捣取汁，数数灌之，即轻挑自出。

又方：取酢三年者，灌之，暴良。次用绵塞半日许，必有物出。

赤膏：治耳聋齿痛方：

桂心 千金翼方四寸 大黄 白术 细辛 芎藭各一两 乾姜二两 丹参五两 蜀椒一升 巴豆十枚 大附枣^②子二枚 翼方十枚，炮去皮

右十味，咬咀，以苦酒二升，浸一宿，内成煎猪肪三斤，火上煎三上三下，药成去滓，可服可摩。耳聋者，绵裹内耳中；齿冷痛则著齿间，诸痛皆摩。若腹中有病，以酒和服，如枣许大；咽喉痛，取枣核大吞之。

治卒耳聋方：

细辛 菖蒲各六铢 杏仁 曲末各十铢

右四味，和捣为丸，乾即著少猪脂，取如枣核大，绵裹内耳中，日一易，小瘥，二日一易，夜去旦塞之。

治三十年久聋方：

故铁三十斤，以水七斗，浸三宿，取汁入曲，圣惠方、神巧万全方曲三十斤。酿米七斗，圣惠方、万全方五斗。如常造酒法，候熟，取磁石一斤，研末，浸酒中三日，乃可饮，取醉，以绵裹磁石，内耳中，好覆头卧，酒醒，去磁石即瘥。

治耳聋圣济总录聃聃。有脓散方：

附子一两 禹余粮六铢 伏龙肝 龙骨 釜底墨 乌贼骨各半两

右六味，为末，取如皂荚子大，绵裹内耳中，日一易，取瘥。不瘥者，有虫，加麝香一豆大。圣惠方治聃耳有脓水，塞

① 暴：备急千金要方作“最”。

② 枣：备急千金要方无此字。

耳禹余粮丸方：禹余粮一分，烧，醋淬七遍 乌贼鱼骨一分 龙骨一分 卫生宝鉴无 釜底墨一分 伏龙肝一分 附子一枚，去皮脐，生用 右件药，捣罗为末，以绵裹，如皂荚子大，内耳中，日再易之。如不瘥者，内有虫也。

治耳聋有脓不瘥，有虫方：圣济总录名鱼醋膏。

酢三合 鲤鱼肠一具，切

右二味，和捣，帛裹内耳中，总录合捣如膏，取少许，绵裹塞耳。两食顷，当闷痛，有白虫，著药去之，更入新者，虫尽乃止。其药去虫，还可使用。

又方：先以纸缠去耳中汁，次以矾石末粉耳中，次以石盐末，粉其上，食久乃起，不过再度，永瘥。

又方：捣桂和鲤鱼脑，内耳中，不过三四度瘥。

治耳鸣聋方：

当归 细辛 芎藭 防风 圣惠方去芦头 附子 圣惠方生用。神巧万全方炮。白芷各六铢 圣惠方、万全方已上各半两

右六味，为末，以鲤鱼脑八两，圣惠方雄鲤鱼脑一斤。合煎，三上三下，膏成去滓，取枣核大，灌耳中，圣惠方以绵裹枣核大，塞耳中。旦以绵塞耳孔。

治耳鸣水入方：

附子 矾石各六铢 当归 甘草各二十^②铢 通草 细辛 桂心各十八铢 菖蒲一两 独活一两半

右九味，为末，以白鹅脂半合，稍稍和取，如枣核大，绵裹内耳中，日三，旋旋和用。一本用葱涕半合。圣济总录治耳鸣，并水入耳，塞耳菖蒲丸方：菖蒲 独活去芦头 矾石熬令汁枯。各一两 木通锉 细辛去苗叶 桂去粗皮。各三分 附子炮裂去皮脐，一分 当归切，焙 甘草炙。各半两 右九味，捣罗为末，旋以葱汁，同白鹅膏和丸，如枣核大，以绵裹纳耳中，日三易之。

治耳鸣如流水声，不治久成聋者^③：圣惠

方治耳鸣无昼夜。寿域神方治耳鸣无昼夜，听如流水声及痒者。掘生乌头，乘湿削如枣核大，内耳中^④，一易，神方、卫生易简方、备预百要方昼夜易之。不过三日愈，亦疗养及卒风聋病。

治聾耳出脓汁方：

矾石 黄连 乌贼骨 赤石脂

右四味，各等分，为末，以绵裹，如枣核大，内耳中，日三。小品不用赤石脂，姚氏加龙骨一两，千金翼同姚氏。

治聾耳^⑤，痛脓血出方：

取釜月下灰，薄耳中，日三次易换，每换以篦子去之，再著，取瘥止。圣惠方右用釜下灰，吹入耳中令满，良久自出，三上差。肘后方月下灰，吹满耳，令深入，无苦，即自出。

治聾耳方：

取桃仁，熟捣，以旧绯绢裹内耳中，日三易，以瘥为度。圣惠方治聾耳，脓血出不止方：右用桃仁，汤浸去皮，研熟，以轻麝裹，塞耳中。

治底耳方：

取黄矾烧，绵裹内耳中，不过三二日愈。或以苇管吹耳中。肘后以疗耳卒肿出脓。

治百虫入耳方：

末蜀椒一撮，以酢半升，经验秘方、经验良方、简奇方以醋少许。调灌耳中，行二十步即出。圣惠方椒一钱，末 肘后方、寿域神方秦椒。右以醋半盏，浸良久，少少灌耳中，神巧万全方同。其虫自出。卫生易简方、备预百要方同。直指方以川椒为末，法醋浸一宿，滴耳。得效方同。

又方：火熨桃叶卷之，取塞耳，立出。琐碎录、经验秘方、经验良方、急救仙方、简奇方同。千金月令右以桃叶，塞两耳即差。圣惠方、神巧万全方、琐碎录、肘后方同。直指方桃叶掇细，塞其耳，自出。得效方同。山居四要虫入耳脑痛，以

① 其药：备急千金要方作“药择”。

② 二十：备急千金要方作“十二”。

③ 者：备急千金要方作“方”。

④ 中：备急千金要方此下有“日”字。

⑤ 耳：备急千金要方此下有“耳中”二字。

桃叶塞两耳，则可出。

又方：取车辖脂，傅耳孔，琐碎录、经验秘方、简奇方此下有四边二字。虫自出。肘后以疗聾耳脓血。肘后方治耳中有物，不可出，取车釭脂，涂耳孔中自出。

又方：以葱涕灌耳中，虫即出。圣惠方同。亦治耳聋。得效方同。

治蜈蚣入耳方：经验良方治蜈蚣及蚊入耳。

炙猪肉令香，掩耳，圣惠方、神巧万全方、琐碎录、卫生宝鉴掩两耳。即出。经验秘方、山居四要、备预百要方、简奇方同。卫生易简方用猪肉一块，炙热，掩耳。

治蚰蜒入耳方：圣惠方治虫入耳。

炒胡麻，捣碎，以葛袋盛，倾耳枕之，

即出。肘后方枕之，虫闻香，则自出。

又方：圣惠方治虫入耳。以牛酪灌之满耳即出，出当半消。若入腹中，空腹食好酪一二升，即化为黄水而出，不尽，更服。手用神效。肘后方、寿域神方同。千金翼作牛乳。卫生易简方羊乳酪灌之，亦化为水。

治耳中有物不可出方：

以弓弦圣惠方长三寸。从一头令散，傅好胶挂^①，耳中物上停之，令相著，徐徐引出。得效方右以麻绳，剪令头散，付好胶，著耳中，使其物粘之，徐徐引出效。肘后方、济察方、寿域神方、卫生易简方同。用弓弦尤妙，水入耳，薄荷汁点，经验。

千金月令

肾中气衰，则多耳疾。凡聾有五种，一风聾掣痛；二乾聾聳聳；三劳聾黄水出；四虚聾肃有声；五热聾浓汁出，亦谓之聾耳，各详其病，本药性治之。

主耳中恒鸣方：

右取生地黄，切，塞耳，日夜十数度易之。肘后方、备预百要方同。圣惠方右以生肥地黄，截作段子，湿纸裹，微煨，内耳中。寿域神方治耳鸣无昼夜，听如流水声及痒者，用生地黄，如枣核大，湿纸裹，煨过，塞耳，数易之，以止为度。卫生易简方同。

主聾方：

右取杏仁脂，点耳中，日五六度易之。

又取白鹅脂，点耳中。

主患四十年聾方：

巴豆二分，熬，去皮 薰陆香 松香 生地黄 石盐研 磁石研 杏仁熬，去皮尖 通草 狼牙 菖蒲已上各二分

右捣筛，腊和为丸，兔矢大，绵裹塞耳，日一易。

主耳九十疼痛方：

右熬肘后方作蒸。盐熨之。圣惠方盐一

升，炒令熟。右以青布裹熨之，效。备预百要方同。直指方耳痛方，白盐炒热，重帛包熨。得效方同。

又捣益母草汁，点耳中，日四五度。

又桂心末，以鱼脂和，塞耳，日四五度。

又捣刺蓟汁，点耳，日四五度。

主耳鸣方：

右炮巴豆，以蜡裹通其中，塞耳。

主百虫入耳方：

以清油灌耳中，即出。三因方、得效方、简易方、南北经验方、袖珍方、急救仙方、卫生易简方同。

去耳聾法：

右八九月，取石榴一箇，开上作孔，如球子大，留靛子，内米醋满石榴中，却以靛子盖，然后搜面裹却石榴，无令醋出，煨灰火中烧面熟药成，入少黑李子、仙沼子末，取大滴点耳内，不得辄转，脑中痛勿惊，如此三夜，又点别耳，依前法。

^① 挂：备急千金要方此下有“著”字。

海上仙方

耳 聋

耳聋背听不闻言，折莫从他三五年，鼠胆寻来倾耳内，有如时刻遇神仙。

耳聋不听看人言，细辛为末熔蜡圆，入

耳绵裹鼠粪大，不过数日就知言。

耳 间 疼 痛

耳间疼痛如刀割，出血流脓久不乾，鸩屎夜明吹入耳，除脓消肿便安痊。

圣 惠 方

治耳聋诸方

夫肾为足少阴之经，而藏精，而气通于耳。耳，宗脉之所聚也。若精气调和，则肾脏强盛，耳闻五音；若劳伤血气，兼受风邪，损于肾脏而精脱，精脱者，则耳聋。然五脏六腑，十二经脉，有络于耳者，其阴阳经气，有相并时，并则有藏气逆，名之为厥气，搏入于耳之脉，则令聋。其肾病精脱耳聋者，其候颊颧色黑；手少阳之脉动，而气厥逆而耳聋者，其候耳内辉辉焯焯也；手太阳厥而聋者，其候聋而耳内气满也。

治耳聋烧肾散方：

磁石一两，烧，醋淬七遍，细研，水飞过 附子一两，炮裂，去皮脐 巴戟一两 卫生宝鉴无 川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗神巧万全方加茴香一两。

右件药，捣细罗为散，每服用猪肾一只，去筋膜，细切，葱白、薤白各一分，细切，入散药一钱，盐花一字，和搅令匀，以十重湿纸裹，于煨灰火内烧熟，空腹细嚼，酒解薄粥下之，十日效。袖珍方依法炮制为末，用猪肾一具，批开，入葱白盐，和药掺在内，以纸裹，炮火中令熟，细嚼，酒解薄粥下。

治耳聋疼痛，宜服此方：

乾百合二合

右件药，捣细罗为散，每于食后，以温水调下一钱。卫生易简方二钱。

又方：

鸡屎白二合，净择，熬令黄色 黑豆半升，炒令黄熟

右件药，以无灰酒三大盏，投于药中，良久，滤去滓，分温三服，如人行三二里一服，服尽，厚衣取汗，其耳中如鼓声勿怪。

治耳聋灌耳方：

鹅毛翎根筒七茎 灯心七茎 木通一两 地龙三条

右件药，相和，烧为灰，细研，每用半钱，以生油调，倾入耳中，便用绵子塞耳，且侧头卧，良久，如此三度。

治耳聋，立效塞耳丸方：

松脂半两 杏仁一分，去皮尖 巴豆半分，去皮膜 椒目末半两 葱汁半合

右件药，都捣烂如膏，捻如枣核大，绵裹塞耳中。神巧万全方同。

又方：

桃仁一分，汤浸，去皮 松脂一分 椒目末半分 巴豆七枚，去皮心

右件药，捣烂如膏，捻为枣核大，绵裹一丸，塞耳中，三日一易之。

又方：

松脂三分 巴豆一分，去皮心 大麻子仁三分 薰陆香三分 食盐三分

右件药，和捣如膏，丸如枣核大，内于耳中，日一度换之。

又方：

(1) 脂：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

杏仁一分，汤浸，去皮尖双仁，炒熟，甜葶苈一分，隔纸炒令紫色 盐末一分

右件药，捣研令细，以少许猪脂合煎，丸如枣核大，以绵裹塞耳中。

又方：

附子一分，炮裂，去皮脐 甜瓜子一分 杏仁一分，汤浸，去皮尖双仁

右件药，和捣令熟，绵裹如枣核大，塞耳中，日一换之。

又方：

蜗牛子一分 石胆一分 钟乳一分

右件药，同细研，用一瓷瓶盛之，以炭火烧令通赤，候冷取出，研入龙脑少许，每用油引药少许入耳，无不差。

又方：

乌驴乳一合 皂荚半挺，为末 蜡一两

右件药，相和于铍子内，熔成膏，堪丸即丸，如枣核大，用针穿透，安耳中一宿，至来日看之，有物下来，在耳门中，即便取却，再用一两度即差。

又方：

巴豆五枚，去皮 蜡少许

右件药，用蜡裹巴豆，穿透两头，安耳中，一日一易差。 琐碎录巴豆去皮壳，蘸蜡为衣，塞耳中，每用一粒，两耳交替用药，三日一换。

治耳聋及通耳，宜用此方：

人中白一分 地龙一条，乾者

右件药，捣罗为末，取小驴儿尿一合，和调，以瓷合盛之，滴少许在耳中，立差。

治耳聋无不效方：

地龙三条 肘后方、卫生易简方乾地龙一条 盐少许

右二味，贮在葱叶中，自化为水，用点耳中，三五日即差。 琐碎录、寿域神方同。 神巧万全方此下云，旧法以自死白颈者，入葱叶中，面封头，蒸令熟，以汁滴入耳中。

又方：

韭子一分，微妙 头发一分，烧灰 巴豆半分，去

皮心

右件药，同研令细，绵裹塞耳中，三日一换。

又方：

菖蒲一寸 巴豆一枚，去皮心

右件药，和捣，分作七丸，绵裹塞耳中，日换一丸。 卫生易简方同。

又方：

生螃蟹一枚

右捣碎，绞取汁，滴耳中，差。 神巧万全方右用漆盘中养之，合却经宿，候有尿即取滴入①中。用荷叶取龟尿用亦好。

又方：

龟一枚，净洗

右用漆盘中养之，合却经宿，候有尿即取，滴入耳中，差。 备预百要方龟尿滴入耳。取尿法，置龟漆合中，经宿即尿。又以纸炷点其尾，亦失尿。

又方：

鲫鱼胆一枚 乌驴脂一分 生油半两

右件药，相和令匀，内蒹葱管中，一七日后倾出，每用少许，滴于耳中差。

又方：

右以鹅膏一合，旋用少许，滴耳中差。

琐碎录同。

治耳风聋诸方

夫足少阴肾之经，宗脉所聚，其气通于耳。其经脉虚，风邪乘之，风入于耳之脉，使经气否塞不宣，故为风聋；风随气脉行于头脑，则聋而时头痛，故谓风聋也。

治风虚耳聋，宜服磁石散方：

磁石二两，捣碎，水淘去赤汁 防风三分，去芦头 羌活三分 黄耆一两，锉 白芍药一两 木通三分，锉 桂心半两 人参一两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服以水一大盏，入羊肾一对，切去脂膜，用药末四钱，同煎至四分，去滓，食前温服。 神巧万全方同。 严氏济生方，磁石火煨 防风去芦 羌活去芦 黄

① 入：按文义此下应有“耳”字。

耆去芦，盐水浸焙 木通去粗皮 白芍药 桂心 不见火。各一两 人参半两 右咬咀，每服四钱，水一盞半，羊肾一对，切片，去脂膜，煎至七分，去滓温服，食前。

治风虚耳聋啾啾，黄耆散方：

黄耆二两，锉 当归二两，锉，微炒 桂心二两 芎藭二两 杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 白术二两 石菖蒲一两 蔓荆子一两 白鲜皮二两 白芍药二两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盞，内羊肾一只，去脂膜，切开，入生姜一分，同煎至六分，去滓，空心温服。

治风虚耳聋，头脑旋闷，四肢不利，山茱萸散方：

山茱萸一两 薯蓣一两 菖蒲一两 土瓜根一两 甘菊花一两 木通一两，锉 防风一两，去芦头 赤茯苓一两 天雄一两半，炮裂，去皮脐 牛膝一两，去苗 沉香一两 甘草半两，炙微赤，锉 远志一两，去心 生乾地黄一两 蔓荆子一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，入生姜半分，同煎至五分，去滓，食前温服。

又方：

附子一两，炮裂，去皮脐 桂心一两 五味子一两 木香一两 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 白蒺藜一两，微炒，去刺

右件药，捣细罗为散，每服二钱，空心以暖酒调服，夜临卧时再服。

治风虚耳聋，由肾脏不足，风邪入于经络，致四肢羸瘦，腰背强直，耳无所闻，苁蓉丸方：

肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 神巧万全方二两 山茱萸三分 石斛三分，去根，锉 磁石二两，烧，醋淬七遍，捣碎，细研，水飞过 石龙芮三分 杜仲三分，去粗皮，炙微黄，锉 附子三分，炮裂，去皮脐 兔丝子三分，酒浸三日，曝乾，别捣为末 鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄 巴戟三分，万全方去心 熟乾地黄一两 菖蒲三分 天麻三分 乾蝎三分，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，

丸如梧桐子大，每于空心，以酒下三十丸。

治风虚，耳中怵怵闹，便聋不闻人语声，磁石浸酒方：

磁石五两，捣碎，水淘去赤汁 山茱萸二两 木通一两 防风一两，去芦头 薯蓣一两 菖蒲二两 远志一两，去心 天雄一两，炮裂，去皮脐 蔓荆子一两 甘菊花一两 芎藭一两 细辛一两 肉桂一两，去皱皮 熟乾地黄三两 乾姜一两，炮裂，锉 白茯苓一两

右件药，细锉，拌和，用生绢袋盛，以酒二斗，浸经七日后，每日任性饮之，以差为度。神巧万全方同。

治风虚耳聋，羊肾羹方：

黄耆半两，锉 羊肾一只，去脂膜，切 杜仲半两，去粗皮，炙微黄，锉 磁石五两，捣碎，水淘去赤汁，绵裹悬煎，不得到铛底 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾

右件药，都以水三大盞，先煮磁石，取汁二大盞，去磁石，下黄耆等，又煎，取一盞半，去滓，入羊肾、粳米一合，葱白、姜、椒、盐、醋，一如作羹法，空心服之。磁石重重用之无妨。

治劳聋诸方

夫劳聋者，是肾气虚乏故也。足少阴肾之经，宗脉之所聚，其气通于耳，劳伤于肾，则宗脉虚损，气血不足，故名劳聋。为其病因劳则甚，若有时将息得所，气血和平，其聋则轻，或房室不节，其聋则甚也。

治劳聋，肾气不足，耳无所闻，宜服熟乾地黄散方：

熟乾地黄一两半 磁石一两，捣碎，水淘去赤汁 桂心一两半 附子炮裂，去皮脐，半两 人参一两，去芦头 牡荆子一两 当归一两，锉，微炒 牡丹皮半两 白茯苓一两 芎藭半两

右件药，捣筛为散，每服，先以水一大盞半，入羊肾一对，去脂膜，切，煎至一盞，去肾，入药五钱，枣三枚，生姜半分，同煎至五分，去滓，每于食前温服。

治劳聋，肾气虚损，耳无所闻，宜服菖蒲散方：

菖蒲一两 兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末
附子一两，炮裂，去皮脐 山茱萸^①一两 桂心一两
车前子半两 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾

右件药，捣细罗为散，每服以温酒调下一钱，空心及晚食前各二服。

治劳聋，脏腑久虚，肾气不足，肌体羸瘦，腰脚无力，宜服薯蓣丸方：

薯蓣一两 熟乾地黄一两 附子一两，炮裂，去皮脐 桂心一两 天门冬一两半，去心，焙 石斛一两，去根，锉 人参一两，去芦头 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 远志半两，去心 鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄 钟乳粉二两 白茯苓一分 兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣 磁石一两，烧令赤，醋淬七遍，捣碎，细研，水飞过

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，晚食前再服。

治劳聋，肾气虚损，腰脚无力，面黑体瘦，小便滑数，宜服肉苁蓉丸方：

肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 菖蒲一两 磁石一两，烧令赤，醋淬七遍，捣碎，研，水飞过 附子一两，炮裂，去皮脐 巴戟一两 兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，捣为末 鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄 石斛一两，去根，锉 桂心一两半 桑螵蛸半两，微炒 杜仲一两，去皱皮，炙微黄，锉 牡蛎粉一两 补骨脂一两，微炒 熟乾地黄一两半

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服空心，以温酒下三十丸，晚食前再服。

治劳聋，羊肾附子丸方：

附子一两半，炮裂，去皮脐 磁石一两，烧令赤，醋淬七遍，捣碎，研，水飞过 牛膝一两，去苗 兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 远志一两，去心

右件药，捣罗为末，用羊肾五对，去脂膜，细切烂研，入酒三升，于银锅中，微火煎如膏，然后入药末，和捣二三百杵，丸如

梧桐子大，每于空心及晚食前，以温酒下三十丸，盐汤下亦得。

治劳聋肾虚，或耳中常闻钟磬风雨之声，宜服补肾磁石丸方：

磁石二两，烧令赤，以醋淬七遍，捣碎，研，水飞过 鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄 附子一两半，炮裂，去皮脐 兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 牡蛎粉一两半 楮实子三两，水淘去浮者，炒令乾， 五味子一两 肉苁蓉一两半，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 薯蓣一两半 巴戟一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于空心，以温酒下三十丸，晚食前再服。

治劳聋，塞耳菖蒲散方：

菖蒲半两 山茱萸半两 土瓜根半两 牡丹皮半两 牛膝半两，去苗 附子半两，炮裂，去皮脐 蓖麻子半两，去心 磁石一两，烧令赤，醋淬七遍，捣碎，细研

右件药，捣细罗为散，每用半钱，用绵裹塞耳中，一日一易之。

治耳久聋诸方

夫足少阴肾之经，宗脉之所聚，其气通于耳，劳伤于肾，宗脉虚损，血气不足，为风邪所乘，故成耳聋；劳伤甚者，血虚气极，风邪停滞，故为久聋也。

治久耳聋，宜服此方： 朱氏集验方羊肾圆，治耳重听，过于思虑，则其病尤甚，此药主之。

菖蒲三分， 集验方石菖蒲九节者，三钱 羊肾一对，以酒一升，煮酒尽为度，薄切，晒乾 葱子三分，微炒 集验方炒，三钱 皂荚一挺，去黑皮，涂酥炙微焦，去子集验方酥作蜜 川椒三十二枚，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸， 集验方每服三四十丸。有患经七八年者，亦差。 圣济总录治肾虚耳聋，菖蒲丸方： 菖蒲 蜀椒去目并闭口，炒出汗。各三分 羊肾一对，酒一升，煮乾取出，

^① 山茱萸：太平圣惠方无此药。

片切，暴乾 葱子炒，半两 皂荚一挺，去皮子，炙 右五味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心温酒下，日三丸，欲服此药，临睡时先安铁物于所患耳边口中，以牙硬咬定，却以磁石一小块，安耳内，觉气微通，略能听声，然后服药。

治耳聋年久，耳中常鸣，鱼脑膏方：

生鲤鱼脑三两 当归半两，捣为末 细辛半两 白芷半两，捣为末 附子半两，去皮脐，捣末 羊肾脂三两

右件药，将鱼脑及羊肾脂合煎诸药三上三下，膏成，滤去滓，令冷即丸，如枣核大，以绵裹塞耳中，每日一易，以差为度。

治耳聋，三十年无所闻，塞耳蓖麻丸方：

蓖麻子半两，去皮 杏仁半两，汤浸，去皮尖 桃仁半两，汤浸，去皮尖 巴豆一枚^①，去皮心 食盐半两 附子一分，去皮脐，生用 薰陆香一分 磁石一两 菖蒲一两 蜡四两 木通半两，锉

右件药，先捣菖蒲、食盐、磁石、木通、薰陆香、附子等为末，次捣蓖麻子、杏仁、桃仁、巴豆四味，内蜡同捣一千餘杵，丸如枣核大，用塞耳中，日四五度，抽出重捻之，三日一易，以差为度。

治耳聋多时不差，塞耳磁石丸方：

磁石一两 菖蒲半两 木通半两，锉 薰陆香半两 杏仁半两，去皮尖，生用 松脂半两

右件药，捣罗为末，用黄蜡熔和，丸如莲子大，长半寸已来，可入耳门，以细钗子穿透，塞入耳中。

治耳聋久不差，宜用此方：

天雄末一分 鸡子一枚 附子末一分

右件药，取鸡子开头出黄，和药，却内入壳中，封合讫，还鸡窠中，候抱别者儿出，药成，绵裹枣核大，塞耳中便愈。

又方：

炼了松脂一两 食盐半两 巴豆半两，去皮心 蓖麻子半两，去皮 薰陆香半两 杏仁半两，汤浸，去皮尖 磁石三分，细研

右件药，捣细罗为末，以

猪脂一两，黄蜡一两，先于铫子中销令熔，然后下诸药末，搅令匀，捻如枣核大，中心通孔，如米粒许，以薄绵裹内耳中，三日一易。

治耳聋二十年不差，塞耳枫香丸方：

枫香一两 巴豆七枚，去皮心，微炒 松脂三两半 黄蜡半两 婆律膏半两 胡桃仁半两

右件药，先捣枫香、巴豆，然后下松脂，又捣，次销蜡下之，捣令相和，后下婆律膏、胡桃仁，熟捣如泥，膏成，丸如枣核大，以绵裹，日三两度内耳中，有汁出尽，即愈。

治久耳聋，宜用此方：

芫青一枚 巴豆一枚，去皮心 蓖麻子一枚，去皮

右件药，细研，以蜜二两，文^②火同熬半日，三^③得令焦^④，即不堪用，祇可为三丸，以绵子裹一丸，插在耳内，仍留一绵头垂下在外，耳中脓出已，闻声也。入耳之时，须炙热用。

又方：

吴茱萸半两，生用 巴豆二枚，去皮心 乾姜一分，炮裂

右件药，捣细罗为散，以葱涕和，绵裹枣核大，内耳中，食顷，乾即去之，更和湿者内之，如此五日，当觉病去，八九日便闻人语声，常以发塞耳，避风。

又方：

驴胫骨髓一分 针砂一合，用水二合，浸十日，却取清水少许

右二味，和搅令匀，每用少许，滴在耳中，以半箇净方砖，烧令通赤，用醋泼之，将磁石末一两，铺在上面，著头枕之至晓，如此三度差。

治久聋二三十年不差者，滴耳鼠脂方：

鼠脂半合 青盐一钱 地龙一条，系头捻取汁

右件药，以鼠脂地龙汁调青盐，圣济总录青盐汤。温过，绵蘸之，即侧卧，捻滴耳中。总录此

① 一枚：太平圣惠方作“一两（二枚）”。

② 文：太平圣惠方此下有“武”字。

③ 三：太平圣惠方作“不”。

④ 焦：太平圣惠方此下有“焦”字。

下云：继续塞耳孔即差。

又方：

熊胆一分 鼠胆二枚，十二月收者

右件药，以水和，旋取如绿豆大，滴入耳中，日一两度差。神巧万全方同。

又方：

水银一分 地龙湿者，一条

右件药，就一蒺藜栽子上，掐一茎，去头，内管中，系却头，勿令倾出，候地龙化为水，乃收之，每取少许，滴入耳中。圣济总录治久聋滴耳水银方：水银一分 蚯蚓生者，一条，右二味，就蒺藜丛内，以一茎去尖头，入水银、蚯蚓在内，即系却头，勿令倾出，候蚯蚓化为水即取滴耳中，立愈。

治久聋，无问年岁，不差者，滴耳古吊脂方：

古吊脂

右一味，于琉璃瓶子中贮之，以樟木合盛瓶，每日一度，滴半杏仁大入耳中，此方极验。此物出南海及福建有之，瓶子若不著樟木衬之，即当透却。

治耳聋，无问年月，及老小并治之方：

右取驴前脚^①胫骨，打破，于日阳中，以瓮合子盛，沥取髓，候尽收贮，每用时，以绵乳子点少许于所患耳内，良久，即须且^②侧卧，候药行，其髓不得多用，重者不过一两度，如新患，点一上便有效。其髓带赤色者，此是乏髓不堪，白色者为上也。

又方： 琐碎录 久年耳聋，经验良方 耳聋无问年月老少。

右取鼠胆，令人侧卧，沥一胆，良方作滴三滴，尽入耳中，须臾，胆汁透下，初益聋，半日乃可，三十年者亦差。肘后方、寿域神方耳卒聋，取鼠胆内耳内，不过三，愈。医林方治耳聋，鼠胆一个 右用胆水滴入耳中，三次即听得。烟霞圣效方鼠胆灌在耳，卫生易简方同。即开。

治暴热耳聋诸方

夫耳者，肾之候也。若肾气实则生热，

热则上焦壅滞，经络否塞，不得宣通，邪热之气，入于耳脉，则令四肢满急，腰背强直，胸胁切痛，好妄^③不安，耳无所闻也。

治肾气实，上焦风热壅滞，耳暴聋，头重，羚羊角散方：

羚羊角屑一两 白术三分 防风三分，去芦头 黄耆三分，锉 玄参三分 泽泻三分 赤茯苓三分 赤芍药三分 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生地黄一两，竹叶二七片，同煎至六分，去滓，食后温服。

治风毒壅热，胸心痰滞，两耳虚聋^④，头重目眩，宜服犀角散方：

犀角屑半两 甘菊花半两 前胡半两，去芦头 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 菖蒲半两 麦门冬一两，去心 卫生宝鉴云：或作二两 泽泻半两 羌活半两 木通半两，锉 生乾地黄半两 甘草一分，炙微赤，锉 宝鉴一钱，炙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，食后温服。

治上焦风热，耳忽聋鸣，四肢满急，卫生宝鉴此下有胸膈痞满四字。昏闷不利，宜服茯神散方：

茯神一两 羌活半两 蔓荆子半两 薏苡仁半两 防风半两，去芦头 黄耆半两，锉 菖蒲半两 麦门冬一两，去心，焙 五味子半两 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服二^⑤钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，食后温服。

治耳聋不闻言语，利肾气，退热，羚羊角散方：

羚羊角屑一两 沙参三分 防风三分，去芦头 木通三分，锉 旋复花半两 泽泻三分 前胡三分，去芦头 菖蒲半两 牵牛子一两半，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水

① 脚：太平圣惠方作“蹄”。

② 须且：太平圣惠方作“倾耳”。

③ 妄：太平圣惠方作“忘”。

④ 聋：太平圣惠方作“鸣”。

⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

一中盞，入生姜半分，煎至五分，去滓，食后温服。

治风热毒气攻耳暴聋，由肾气实热所致，宜服大黄丸方：

川大黄 半两，锉碎，微炒 梔子仁 半两 黄耆 半两，锉 川升麻 半两 川朴硝 半两 黄连 半两，去须生乾地黄 半两 玄参 半两 磁石 一两，烧醋淬七遍，捣碎，细研，水飞过

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食后，以温水下二^①十丸，以利为度。

治暴热耳聋，心膈壅闷，宜服此方：

磁石 一两，捣碎，水淘去赤汁 木通 一两，锉 防风 一两，去芦头 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓢 桑根白皮 一两，锉 生乾地黄 一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，煎至五分，去滓，空腹温服。

又方：

栝蒌根 削令可入耳

右以腊月猪脂，煎三五沸，取出，候冷，用塞耳中，日三易之。肘后方若卒得风，觉耳中怵怵者，寿域神方治耳卒痛，及三十年聋不愈者。瓜蒌根，削令可入耳，以腊月猪脂煎三沸，神方一二沸。出塞耳，每日作，三七日即愈。神方日作三七次即愈。

治卒耳聋诸方

夫卒耳聋者，由肾气虚，为风邪所乘，搏于经络，随其血脉上入于耳，正气与邪气相击，故令耳卒聋也。

治卒耳聋方：卫生宝鉴名蒲黄膏。

细辛 一分 蒲黄 一分 杏仁 三分，汤浸，去皮尖双仁 曲末 三分，微炒

右件药，捣罗为末，研杏仁如膏，合和，捻如枣核大，绵裹塞耳中，一日一易，以差为度。

又方：卫生宝鉴名龙脑膏。

龙脑 半分，细研 椒目 半两，捣末 杏仁 一分，汤浸，去皮尖双仁

右件药，捣研令匀，绵裹如枣核大，塞耳中，日二易之。

又方：

龙脑 二钱 硝石 二钱 葱涕 少许 葱管 三茎

右件药，并葱涕，同研，内入葱管中，系定，勿令漏气，于饭甑上蒸一炊后，取汁滴入耳中。

又方：

巴豆 一枚，去心皮，生用 斑蝥 二枚，去翅足，炒黄

右件药，同研令匀，绵裹塞耳中，差。肘后方，耳聋巴豆丸，巴豆 一枚，去心皮 斑蝥 一枚，去翅足 二物合捣筛，绵裹塞耳中，再易甚验。云此来所用则良。

又方：

磁石 一分 菖蒲 一分 木通 一分 薰陆香 一分 杏仁 一分，汤浸，去皮尖双仁 蓖麻子 一分，去皮 松脂 一分

右件药，捣罗为末，炼蜡和丸，如枣核大，以针通过，塞于耳中。肘后方耳聋，磁石、菖蒲、通草、薰陆香、杏仁、蓖麻子、松脂，捣筛为末分等，蝎及鹅脂和硬和为丸，稍长，用钗子穿心为孔，先去耳塞，然后内于药，日再，初著痒及作声，月馀总差，殿中候监效。

又方：

栝蒌根 半两 鹄膏 半两，腊月者

右以刀子削栝蒌根，可入耳窍，于鹄膏中煎三沸出之，塞耳中差。

又方：

鸡膏 一合 磁石 半两，烧令赤，醋淬七遍，捣末

右以鸡膏和捻，如枣核大，绵裹塞耳中，但单用鸡膏亦佳。

又方：

鼠脑 髓

右以绵裹少许，塞耳窍中。

又方：

地龙 湿者，洗去泥

右置铜器中，于饭甑中蒸，饭熟取出，

① 二：太平圣惠方作“三”。

以枣核大塞耳中，日二易之。

又方：

鲤鱼脑 一合

右以竹筒子盛，饭甑中蒸之，候饭熟取出，歇热气，滴灌耳中，更以绵塞之，半日乃出，或用胆亦良。

又方：寿域神方治耳作脓。

右取巴豆一粒，蜡裹，以针刺通透，塞耳中差。肘后方、卫生易简方同。

治耳虚鸣诸方

夫肾气通于耳，足少阴肾之经，宗脉之所聚，劳动经血，而血气不足，宗脉则虚，风邪乘虚，随脉入耳，与气相击，故为耳鸣。诊其右手脉寸口，名曰气口以前，脉浮前^①为阳，手阳明大肠脉也；沉则为阴，手太阴肺脉也。阴阳俱虚者，此为血气虚损，宗脉不足，病苦耳鸣嘈嘈是也。眼时妄见光，此是肺与大肠俱虚也。左手尺中，名曰神门，其脉浮为阳，足太阳膀胱脉也。虚也^②，膀胱虚也。肾与膀胱合病，苦耳鸣，忽然不闻，时时恶风。膀胱虚则三焦实，实则克消津液，故膀胱虚也。耳鸣不止，则变成聋也。

治耳中蝉鸣，乾地黄散方：

熟乾地黄 一两 防风 一两，去芦头 桑耳 三分，微炙 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓢 杏仁 三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 黄连 一分，去须 木通 三分，锉 黄耆 三分，锉 槟榔 三分 茯神 三分 甘草 三分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，食前温服。

治耳虚聋及鸣，菖蒲浸酒方：

菖蒲 三分 木通 三分，锉，经验秘方、简奇方各三钱 磁石 二两，捣碎，水淘去赤汁 防风 三分，去芦头 桂心 三分经验秘方、简奇方肉桂去粗皮，以上二味，各三钱

右件药，细锉，以酒一斗，用绵裹，浸七日后，每日空心暖饮一盏，晚再饮之。圣济总录：菖蒲米泔浸一宿，锉，焙，三分 木通 一分，

锉 桂 去粗皮 磁石 碎，绵裹。各半两 防风 去叉 羌活 去芦头。各一两 右六味。咬咀，以酒一斗，浸七日，每日空腹，温饮一二盏。

治耳鸣，或因水入耳，葱涕丸方：

葱涕 半合 木通 半两，锉 细辛 半两 桂心 半两 菖蒲 三分 附子 半两，去皮脐，生用 当归 半两 甘草 一分，生用 独活 一两 白矾 一两，烧灰

右件药，捣罗为末，以鹅脂并葱涕和丸，如枣核大，绵裹一丸，内耳中，日三度，旋和用之。

治耳鸣塞耳方：

吴茱萸 一分 巴豆 一分，去皮心^③ 乾姜 一分，炮裂，锉 菖蒲 一分 细辛 一分

右件药，捣罗为末，以鹅脂和，绵裹，塞于耳中。

治耳鸣兼聋，宜用此方：

雄鲤鱼脑 八两 防风 去芦头 菖蒲 细辛 附子 生用 芎藭 以上各半两

右件药，捣罗为末，用鱼脑煎令稠，每取枣核大，绵裹内耳中。

治耳中常有声哄哄者，塞耳葶苈丸方：

甜葶苈 一两，长流水洗净，微火熬，捣为末 山杏仁 半两，汤浸，去皮尖 盐花 二钱

右件药，同研了，更入腊月猪脂一钱，和研如泥，硬软得所，丸如枣核大，绵裹一丸，内耳中，两日一换，初安药，三两日耳痛，出恶脓水，四体不安，勿惧之，一百日内，慎一切毒鱼肉生冷滑腻等。

治耳鸣无昼夜方：

菖蒲 一分 川乌头 一分，去皮脐，生用 圣济总录各一两

右件药，捣罗为末，用绵裹半钱，塞耳中，日再易之，总录同。直指方草乌头烧带生 石菖蒲 右等分，为末，用绵裹塞耳，一日三度。得效方同。肘后方 寿域神方、卫生易简方耳鸣无昼夜，听如流水声及痒者。乌头烧作灰、菖蒲等分

① 前：太平圣惠方作“则”。

② 也：太平圣惠方作“者”。

③ 心：太平圣惠方作“脐”。

为末，绵裹塞耳中，日再用效。

治耳疼痛诸方

夫患耳中策策痛者，皆是风入于肾之经也。不治，流入肾，则卒然变脊强背直症也。若因痛而肿，即生瘰，充至反也；痛节脓溃，邪气歇则不成瘰也。所以然者，足少阴为肾之经，宗脉之所聚，其气通于耳，上焦有风邪，入于头脑，流至耳内，与气相击，故耳中痛；耳为肾候，其气相通，肾候腰脊，主骨髓，故邪流入肾经，则脊强背直也。

治耳疼痛，插耳拔风毒，附子丸方：

附子一枚，去皮脐，生用 菖蒲一分 麝香一钱
杏仁一分，汤浸，去皮尖 白矾一分，烧灰 蓖麻子三十粒，去皮

右件药，先捣附子、菖蒲、白矾为末，次捣杏仁、蓖麻子为膏，研入麝香相和，丸如枣核大，以蜡裹，大针穿透，插于耳中，日一换之。

治耳卒疼痛方：

菖蒲一分 附子一分，去皮脐

右件捣罗为末，用生油调，以大豆大，灌在耳中，即止。肘后方痛不可忍，求死者：菖蒲 附子 各一分 末和，乌麻油炼，点耳中，则立止。卫生宝鉴菖蒲挺子治耳中痛：菖蒲 附子 炮去皮脐 右为末，每用少许，油调滴耳中，立效。外科精义同。

治耳疼痛，兼有水出方：琐碎录治耳聋，严氏济生续方名杏仁饮。

杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，炒令黑色

右捣如膏，绵裹枣核大，塞于耳中。神巧万全方、是斋医方、直指方、得效方、备预百要方同。肘后方、寿域神方云：塞耳，日三易，三日即愈。续方右研为末，葱涎搜和，捏如枣核大，绵裹塞耳中。济轩方耳痛，经验秘方、简奇方耳内乾痛。杏仁剥肉，炒令焦，研碎，须教细作膏，绵裹一枚，如豆大，塞于耳内，痛随消。

治耳疼痛，宜用此方：

附子一枚

右以醋微火煎令软，削可耳，绵裹塞之。

神巧万全方同。

治聾耳诸方

夫耳者，宗脉之所聚，肾气之所通，足少阴之经也。劳伤血气，热乘虚入于其经，邪随血气至耳，热气聚则生脓汁，谓之聾耳也。

治聾耳有脓水，塞耳方：

狼牙一分 白敛一分 竹蛀屑一分

右件药，同研令细，每用少许，内于耳中。

治聾耳，脓水不绝，宜用此方：卫生宝鉴名松花散。

白矾半两，烧灰 麻勃一分 木香一分 松脂一分 花胭脂一分

右件药，捣罗为末，每用时，先以绵子净拭脓后，满耳填药效。圣济总录同。

治肾热，耳中脓血出溜，日夜不止方：

鲤鱼脑一枚 鲤鱼肠一具 乌麻子一升

右件药，先捣乌麻令碎，次入二味相和，微火熬，以暖布裹薄耳，两食顷，开之，当有白虫出，复更作药。若两耳并脓，分药于两耳用；若只一耳，即于一面薄之，不过三度差。圣济总录同。

治聾耳出脓汁方：卫生宝鉴名白连散。

白矾一两，烧令汁尽 乌贼鱼骨一两 黄连一两，去须 龙骨一两

右件药，捣罗为末，以绵裹枣核大，塞耳中，日三换之。神巧万全方同。

治聾耳，圣济总录耳聋。脓水不止方：

麻子一合 花胭脂一分

右件药，都研为末，满耳塞药，以绵轻拥三两上愈。

又方：

狗胆一枚，汁 白矾一分，烧令汁尽，细研

右件药，以腊月猪脂调和，内耳中，以绵拥之，不经三两上，永除本根。神巧万全方同。

治聾耳，胭脂散方：

胭脂 白矾 烧灰 麻勃 竹蛀屑 已上各一分
麝香 一字

右件药，合和，细研令匀，每用少许，
经在所患耳中。

又方：

白麻点 刮取一合 花胭脂 十枚

右件药，捣罗为末，以绵裹塞耳中。

治聾耳，圣济总录耳聾。累年脓水不绝，臭秽方：

肉苁蓉 一两 龙胆 一两 白茅根 一两

右件药，烧为灰，细研，以少蜜和匀，
后入鲤鱼胆汁三枚，搅令稀，即以细绢挹取
稀者，总录取汁。沥入耳中，其挹乾滓，捻作挺
子，以薄纸裹总录以薄绵裹。塞耳，不过三两上
愈。

又方：

红花 一分 白矾 一两，烧灰

右件药，细研为末，每用少许内耳中，
神效。

治聾耳，出脓血不止方：

白敛 黄连 去须 龙骨 赤石脂 乌贼鱼
骨 已上各一分

右件药，捣细罗为散，每用一钱，绵裹，
塞耳中差。

治聾耳痒，有脓不止，宜用此方：

菖蒲 半两，米泔浸一宿，锉碎，焙乾 狼毒 半两 磁
石 半两，烧令赤，醋淬七遍，研 附子 半两，炮裂，去皮脐
白矾 半两，烧令汁尽

右件药，捣细罗为散，以羊髓旋和，如
枣核大，绵裹，塞耳中。

治聾耳，通耳出脓血方^①：

赤石脂 白矾灰 黄连 去须 乌贼鱼骨 已
上各一分

治聾耳，出脓水久不绝方：

白矾灰 一分 白龙脑 三分 乌贼鱼骨 一分
蒲黄 半两

右件药，研细为散，每以半钱，绵裹塞
耳，日三易之。

治聾耳，通耳脓水出，日夜不止方：

磁石 一分，烧令赤，醋淬七遍^② 龙骨 一分 白矾

灰 一分

右件药，捣细罗为散，以生地黄汁，和捻
如枣核大，绵裹一丸，塞耳中，日三度易之。

又方：

白矾 二两 木香 半两 麻勃 一分

右件药，捣罗为末，于铍子内消松脂，
和捻为丸，如枣核大，塞耳中。

又方：

楠木 一分，烧灰 花胭脂 一分

右件药，细研为散，每取少许，内于耳
中。

又方：

地龙 微炒 乌贼鱼骨 各等分

右件药，捣罗为末，每取半钱，用绵裹，
塞耳中。

治聾耳，脓血出不止方：

右用车辖脂塞耳中，备预百要方同。脓血出
尽，愈。肘后方同。

又方：

右用白矾烧灰，以少许内入耳中，候乾
即差。琐碎录同。肘后方疗耳卒肿，出脓水
方：矾石烧末，以笔管吹耳内，日三四度。
或以绵裹，塞耳中，立差。寿域神方、备预百要方同。
卫生易简方治耳中湿润及出脓水，用生白矾
末，吹入耳中，日三次，立效。急救仙方同。

又方：

右用茶笼子上蚰蛭屑，细研，内少许入
耳中。

又方：

右用松脂末，以薄绵裹如枣核大，塞耳
中。

又方：

右用石首鱼脑中枕子为末，安耳中。

又方：

右以红花末，吹入耳中，无花，枝叶亦可用之。

① 治聾耳通耳出脓血方：此方药后无炮制服用法，太平圣惠方其服法为“右件药，捣细罗为末，每用半钱，绵裹塞耳中”。

② 遍：太平圣惠方此下有“研”字。

又方。

右以地龙末，吹入耳中。琐碎录同。

又方：

右以蒲黄末，吹入耳中。琐碎录同。

又方：

右用地龙末及白矾灰，调匀，绵裹内耳中。

又方：

右用桑螵蛸二十枚，烧灰，入麝香少许，同细研，以纸衕子搵内耳中。三因方麝香散：治聾耳、底耳，耳内脓出。桑螵蛸一箇，慢火炙及八分熟，存性。澹寮方海螵蛸。麝香一字，别研。右为末，研令匀，每用半字，卫生十全方一字。掺耳内，如有脓，先用绵捻纸，澹寮方先用绵捻杖子，卷令净。以药掺之。朱氏集验方、肘后方、寿域神方、卫生易简方同。一法：用染坯、枯矾等分为末，以笔管吹入耳中即愈，或入麝香更佳。得效方同。是斋医方治聾耳，桑螵蛸一箇，火上炙令焦黄色，碾为细末，入麝香、轻粉各少许，先用绵展尽脓，乾掺。

又方：

右以青蒿捣末，绵裹内耳中。

又方：

右以故绵烧灰为末，绵裹内耳中。备预百要方同。

治耳肿诸方

夫耳肿者，由肾气虚，风热乘之，随脉

入于耳，与气血相搏，稽留不散，故令耳肿也。

治两耳肿，木香散方：

木香一两 汉防己一两 赤芍药一两 玄参一两 白敛一两 川大黄一两 川芒硝一两 黄芩一两 紫葛一两 赤小豆三分

右件药，捣细罗为散，以榆白皮捣取消^①和少许涂之，更用帛子涂药，贴肿处，取汁^②为度。

治两耳卒肿热痛，宜用此方：

木鳖子仁一两，研如膏 赤小豆末半两 川大黄末半两

右件药，同研令匀，以生油旋调涂之。

神巧万全方同。

治耳卒肿，宜用此方：

栝楼根生者洗令净

右以刀削一头令尖，可入耳中，以腊月猪脂，煎三五沸，冷即塞于耳中。

又方：

杏仁半两，汤浸，去皮，微炒

右捣如膏，捻如枣核大，乱发缠裹，塞于耳内，日二易之。

又方：

牛蒡根净洗，细切

右件药，捣绞取汁一升，于银锅中熬成膏，涂于肿上。

① 消：太平圣惠方作“汁”。

② 汁：太平圣惠方作“消”。

耳 门二

圣 惠 方二

治耳内生疮诸方

夫耳内生疮者，为足少阴，是肾之经也。其气通于耳，其经虚，风热乘之，随脉入于耳，与气血相搏，故令耳内生疮也。

治耳有恶疮方：卫生宝鉴名曾青散。

雄黄 三分 曾青 半两 黄芩 一分

右件药，捣细，都研为末，每取少许内耳中，有汁出，即以绵子裹乾用之。

又方：卫生宝鉴名黄连散。

黄连 半两 白矾 三分，烧令汁尽

右件药，捣罗为末，每取少许，绵裹内耳中。

又方：经验良方黄马散治耳内外恶疮，及头疮、口边肥疮、蜗疮。备预百要方卒肿出脓。

马齿苋 一两，乾者 黄柏 半两，锉

右件药，捣罗为末，每取少许，经验良方小豆许。绵裹内耳中。良方又云：耳外傅之。

又方：

川大黄 半两 黄连末 一分 龙骨末 一分

右件药，同研令匀，每用少许，绵裹内耳中。

又方：捣楝子，以绵裹塞耳中。

又方：羊粪曝乾为末，绵裹塞耳中。

治冻耳诸方

夫冻耳者，由肌肉虚软之人，冬时触冒于寒，为风冷所折，则令耳赤肿痒痛，或即成疮，因其风寒所伤，故谓之冻耳也。

治冻耳成疮方：

柏叶 三两，微炙，为末 杏仁 四十九枚，汤浸，去皮，研成膏 乱发 两鸡子大 盐 半两，细研 乳香 半两，细研 黄蜡 一两半 清油 一斤

右件药，先煎油令沸，即下乱发，以消尽为度，后下诸药同煎，令色焦黄，滤去滓，更以绵重滤过，再以慢火煎之，然后入乳香、黄蜡等，搅令稀稠得所，于瓷瓮器中盛，以鹅翎旋取涂之。神巧万全方同。

又方：

柏白皮 二两 榆白皮 二两 桑根白皮 二两 杏仁 二两，汤浸：去皮 甘草 一两 羊脑髓 一斤

右件药，细锉，以羊脑髓煎令黄，滤去滓，于瓷器中盛，鹅翎点药涂之。

又方：

右取兔脑髓涂之。

又方：

右用杏仁一斤，汤浸去皮，压取油涂之。

又方：

右以枣艺傅之，后用麦叶煮水洗之。

治耳聃聃诸方

夫耳聃聃者，是耳里津液结聚所成，人耳皆有之，轻者不能为患，若加以风热乘之，则聃成丸核塞耳，亦令耳暴聋也。

治聃聃塞耳聋，强坚挑不可得出者，宜用此方：

生猪脂 一合 釜下墨 半两，细研

右件药，和调如膏，捻如枣核大，绵裹一丸塞耳中，令濡润后即挑之。

又方：

葱汁 二^①分 细辛 一分 附子 一分，炮裂，去皮

脐

右件药，捣细辛、附子为末，以葱汁调令稀，灌入耳中即出。

治百虫入耳诸方

治蚰蜒入耳，滴耳麝香膏方：

麝香 半钱 阿魏 半钱 神巧万全方各半分 骐驎竭 一字 白及 一字 乾漆 一字 膩粉 一钱 万全方 一字 硃砂 半钱 万全方半分 石胆 一字 生铁屑 一字

右件药，捣研为细末，以猪胆汁、万全方猪脂汁、生姜汁、葱白汁等各少许相和，令稀稠得所，每用少许点入耳中，其虫化为水，立验。

治蚰蜒并诸杂虫蚁入耳立效，宜用此方：

雄黄 一分 绿矾 一分 吴蓝子 一分 莒芭子 一分 葱子 一分 白芨夷 一分 麝香 一分

右件药，于五月五日午时，铁器内烧为灰，细研，每用一字，以葱白一茎，生姜枣许大，将药同研令烂，油半合，调沥汁在耳中，目浅^②药入耳，其虫便出，日深者，即化为水，立效。

治蚰蜒入耳，灌耳麝香奶汁方：

麝香 三分，细研 绿矾 半两，细研 米醋 少许 驴奶汁 二合

右件药，都调和为汁，使一蛤蒲子，取药倾在所入耳内，一碗茶久，侧耳倾出，化为水，唯存脚子在，为验。 施圆端效方 绿矾 半两 麝香 米醋 驴乳汁 各少许 右研匀，灌耳内，自出。

又方：

白蜜 半两 黄丹 半两 酥 半两

右件药相和，于瓷器内同熬成膏，如有不觉蚰蜒入耳者，以杏仁一枚，和皮尖，涂膏于上，绵裹塞耳门中，其虫闻药香，即奔耳门来，便急抽药，以物镊出。

又方：

莒芭叶 一分，乾者 雄黄 一分

右件药，捣罗为末，用面糊和丸，如皂

荚子大，以生油少许化破一丸，倾在耳中，其虫自出。

又方：

右用地龙一条，内葱叶中化为水，滴入耳中，其蚰蜒亦化为水，立效。 神巧万全方、肘后方、寿域神方同。

又方：

水银 一豇豆大

右倾入耳中，欹枕，令耳窍向下，于耳上击铜物作声数十下，其虫自出。

又方：

小蒜 一握

右捣取自然汁，灌耳中立出。 寿域神方、备预百要方同。 肘后方小蒜汁理一切虫入耳，皆同。

治虫入耳方：

右以桃叶裹盐，炙令热，用掩耳，冷即易之^③，□虫自出。

又方：

右用生油灌之，兼炒葱熏之，其虫自出。

又方：

右用瓮器于耳门上，打作声，虫闻其声即出。 琐碎录同。

又方：

右用好酒灌之，起行， 经验秘方、经验良方、简奇方同。其虫便出。肘后、寿域神方同。 琐碎录治百虫入耳，以好酒少许灌耳中。

又方：

右捣蓝汁灌之，立出。 琐碎录、直指方、得效方、备预百要方同。

又方：

右以驴乳灌入耳中，即虫变为水。若虫入腹，即饮乳，差。 南北经验方驴牛乳最良，灌入耳即出。 神巧万全方、卫^④ □□□□□。

又方：

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 目浅：太平圣惠方作“目泄”，按文义应作“目浅”。

③ 之：此下脱字，太平圣惠方作“其”。

④ 卫：卫生易简方亦有“黑驴乳灌耳中”治诸虫入耳方，据此，此下脱字应作“卫生易简方同”。

右用铜碗于耳边敲打，虫即自出。神巧万全方同。

又方：

右捣桃叶，布裹，侧卧枕之。若造酥煎饼枕之，即速出。

治蜈蚣入耳方：

右用生姜汁灌耳中，其虫自出。神巧万全方、琐碎录、得效方、卫生宝鉴同。直指方此下云：或以桑皮捣汁，灌入耳，即自出。

治飞蛾入耳方：

右以苇管，极气吸之，即出。

又方：寿域神方治百虫入耳。

右用酱汁灌入耳，即自出。肘后方、卫生宝

鉴、卫生易简方同。

又方：寿域神方治百虫入耳。

右击铜器于耳傍，即出。肘后方、卫生宝鉴、

寿域神方、卫生易简方同。

治蚁入耳方：

右以小蒜卫生宝鉴大蒜。捣研取汁，灌耳中。

又方：鲮鲤甲烧灰，以水调滤过，滴入耳中即自出。肘后方、卫生宝鉴同。

又方：猪脂得效方猪精肉。一指大，炙令香，琐碎录、肘后方、经验秘方、寿域神方、简奇方炙猪脂香物。安耳孔边即出。直指方、卫生宝鉴同。

大 全 本 草

胜金方治耳聋疼痛，以乾百合为末，温水调下二钱匕，食后服之。

崔氏方疗耳聋风，牙关急不得开方：取八角附子一枚，酢渍之三宿令润，微削一头，内耳中，灸上十四壮，令气通耳中，即差。

斗门方治耳痛有脓不出，及痈已结聚，柳根细切，熟捶封之，以帛掩，燥即易之。

胜金方治耳聋立效，以乾地龙入盐，贮在葱尾内，为水点之。

梅师方主耳中汁出，或痛有脓水，熬杏仁令赤黑为末，薄绵裹，内耳中，日三四度易之。或乱发裹塞之亦妙。

外台秘要治耳聋，以杏仁七枚，去皮，拍碎为三分，以绵裹，于中著盐如小豆许，以器承于饭甑中蒸之，候饭熟出裹，令患人侧卧，和绵捻一裹，以油汁滴入耳中久①。

又云：蚰蜒入耳，以羊乳灌耳中即成水。

三 因 方

菖蒲丸：治耳卒痛及聋塞不闻声。

菖蒲 附子炮、去皮脐。各等分

右为末，以醋丸医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方醋糊丸。如杏仁大，绵裹内耳中，日二易之。简易方同。简易方又云：治久聋，得效方作臍。用一寸九节者菖蒲为末，以蓖麻子去壳，研为膏，圆如枣核大，日乾，临夜用绵裹塞耳中。治大病后耳聋，用生菖蒲裂汁，滴耳中即效。

补肾丸：得效方名羊肾圆。治肾虚耳聋，或劳顿伤气，中风虚损，肾气升而不降，致耳

内虚鸣。

山茱萸 乾姜炮 巴戟 芍药 泽泻 兔丝子酒浸 远志去心 桂心 铃方肉桂 黄芪 石斛 乾地黄 细辛 附子炮 当归 牡丹皮 蛇床子 甘草 苁蓉酒浸 人参各二两 菖蒲一两 防风一两半 茯苓半两 羊肾二枚

右为末，以羊肾研细，酒煮面糊为丸，如梧子大，食前，盐酒任下三十丸至五十丸。

医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

① 久：外台秘要此下有“又以一裹进前捻之差，为度”十一字。

蝎^①弹丸：治耳虚聾。

白茯苓二两 山药炒，三两 杏仁去皮尖，炒，一两半 黄蝎^②二两

右以前三味为末，研匀，熔蝎^③为丸，如弹子大，盐汤嚼下。澹寮方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。有人止以黄蜡细切嚼，点好建茶送下，亦效。得效方同。

乾蝎散：治耳聾，因肾虚所致，十年内一服效。

乾蝎黄色小者，並头尾用，四十九个，生姜切如蝎大，四十九片，二味银石器内炒至乾，为细末 澹寮方黄色小者，去爪及尾毒

右向晚勿食，初夜以酒调作一服，至二更寿域神方三更。以来，徐徐尽量饮，简易方、肘后方饮酒至醉。五更耳中闻百十攒笙响，便自此闻声。得效方、王氏集验方同。简易方又云：刘侍郎家方治耳聾及虚鸣，好全蝎四十九枚，炒微黄为末，每服三钱，以温酒调，仍下八味圆得效方云：方见脚气门。百粒，空心，只三两服，可以见效。医方大成治耳聾久不闻者。全蝎黄色全小者，四十九箇 生姜切如蝎大，四十九片 右用铜铁

器炒姜乾为细末，只作一服，临卧温酒调下。

南北经验方、医方集成、袖珍方、永类铃方同。瑞竹堂方姜蝎散，治耳聾神效。全蝎四十九箇，去蚤 右将蝎泡湿，用糯米半升，于大瓦上铺平，将蝎铺于米上，焙令米黄为度，去米不用，又切生姜四十九片，每片放蝎再焙，姜焦为度，去姜不用，将蝎碾为极细末。三五日前，每日先服黑锡丹三五服，临服药时，令夜饭半饱，服时看其人酒量，勿令大醉，酒调服毕，令其人睡，切勿令人叫醒，令熟睡，却令人轻唤，如不听得，浓煎葱白汤一碗令饮，耳即鸣。卫生易简方同。

解仓饮子：治气虚热壅，或失饥冒暑，风热上壅，耳内聾闭，彻痛，脓血流出。

赤芍药 白芍药 各半两 当归 甘草炙 大黄 蒸 木鳖子 去壳 各一两

右为锉散，每服四钱，水一盏，煎七分，食后临卧服。得效方同。

诸耳中出血，以龙骨末吹入，即止。简易方、得效方、急救仙方、卫生易简方同。澹寮方此下云：鼻衄等皆可用。方书以九窍出血皆可吹入。

卫生十全方

治耳中痛，脓水出：

乾地龙一两，拣择取去土，于新瓦上焙令黄色，只得二三钱重 川芎半两，洗，锉，焙乾 甘草一分，微炙

右同为末，每服二钱，茶汤或温酒调下，食后临卧服。

治耳聾：

极好磁石一块，如指大 川山甲一小片，烧灰存性 右二味为末了，以巴豆二三粒，研细拌

和前药，圆如莲子大，以轻纱片裹，塞入耳中，口内却含铁叶一片睡，候耳内闻风雨之声即愈。严氏济生续方通耳法，治耳聾无所闻。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方治耳聾久不闻。紧磁石一块，如豆大 得效方研细穿山甲烧存性，为细末，一字 得效方一大片 右二味，用新绵裹了，塞于所患耳内，口中衔少生铁，得效方衔一片生铁，以线系住。觉耳内如风雨声即愈。

神巧万全方

耳 病

治耳聾，补益虚损，鹿茸丸：

鹿茸一两半，去毛，涂酥炙黄 覆盆子 兔丝子

穿心巴戟 山药 肉苁蓉酒浸一宿，去皱皮，炙 大

① 蝎：三因极一病证方论作“蜡”。

② 蝎：三因极一病证方论作“蜡”。

③ 蝎：三因极一病证方论作“蜡”。

附子 炮。六味各一两 磁石 一两半，火烧醋淬，细研，水飞
防风 芎藭 五味子 菖蒲 四味各三分
右件焙捣为末，炼蜜和匀，杵三五百，

丸如梧桐子大，空心温酒下三十丸，晚食前再服。

是 斋 医 方

治脓耳，蔡邦度知府传。香附子，去毛为末，乾掺，或以绵缠杖儿掺之，屡用皆效。
经验良方同。

治耳聋，西外知宗赵士衍宾老传。

石菖蒲 十两一握，九节者 苍术 五两，事治净

右二味，锉成块子，置于瓶内，用米泔浸七日取出，去苍术不用，只将菖蒲于甑上蒸三两时，取出焙乾，捣罗为细末，每服二钱，糯米饮调下，日进三服。或将蒸熟者作指面大块子，食后置口中，时时嚼动，咽津亦可。
经验良方九节石菖蒲 净洗，去须，日乾，切作小块子 生苍术 洗去灰土。各十两 右用水瓦罐子中，二味合浸一七取出，去苍术不用，却用菖蒲净漂，晒乾，于糯米甑上蒸熟，晒乾为末，用糯米饮，食后临卧服，或无事时含咽口中，亦可神效。

治暴耳聋，黄蜡和茯苓嚼下。琐碎录同。 澹寮方黄蜡 白茯苓 右二味和嚼，建茶送下。

治聾耳方：

麝香 抄半两 蝉壳 半两，事治净，火烧存性

右同研如尘，用绵先辰耳内，脓令净，

次入药，柱耳门，不得动，追出恶物即愈。
经验良方：蝉壳 净洗，火烧存性 麝 少许 右为末，先用绵缴尽脓，然后入药。

治聾耳红绵散：

透明白矾，火飞过，用头色坯子等分研细，先用绵杖子缠去耳中脓及黄水令尽，别用绵杖子引药，或用鹅毛管子轻吹入耳内，入少麝香尤佳。 简易方治聾耳内脓及黄水。白矾 煨，一钱 卫生宝鉴、经验良方枯成白灰 坯 一字 诸方作胭脂 麝香 少许 卫生宝鉴、经验良方无麝香。永类铃方或国丹、龙骨。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方云：直指方加虢丹、龙骨。卫生易简方云：或加龙骨 右同研，用绵杖子缠去耳中脓及黄水尽，即用别绵杖子引药入耳中，令到底，掺之即乾。壮实人积热上攻，耳出脓水不差，更服雄黄圆，宝鉴又云：不差，用局方无忧散送雄黄丸。泻三五行即效。 澹寮方治聾耳抵耳，耳内脓内染。坯 枯矾 等分 麝香 少许 右为细末，以苇管吹入耳中。

治停耳华官使方：鸡肠草捻汁滴耳中。

琐碎录同。

琐 碎 录

治 耳 聋 方

治耳聋，大北珠，新者，以绵裹塞耳中。

又方： 用川乌头一味，生为细末，以新绵裹塞耳内，三日而愈。

又方： 用透冰丹，温盐酒调十数元，五更服之。

又方： 取胭脂油调涂之。

又方： 取大麻子烧灰，细研，用井花

水调涂之。

治暴聋，甘遂、甘草各少许，锉碎，各以小块分塞耳窍中，良久即愈。二药不拘左右耳。

耳 杂 治

治聾耳，青橘皮烧灰，研为末，用绵裹如鸡头大，塞耳中，日三四易。

治冻耳，用箬盘烧灰，汤调洗之。

耳中出脓，枯矾、胭脂等分，为细末，吹入耳中。

耳内痛不忍，草乌削如枣核，蘸姜汁塞耳。 瘡家方云：一方不用姜汁。

耳疮肿痛，五倍子末水调涂，如有水，乾糝之。 瘡家方同。

百虫入耳方

百虫入耳，以灯心蘸麻油，入耳钩出。

卫生易简方同。

百虫入耳，鸡冠血 急救仙方割雄鸡冠血。滴入耳内，即出。 肘后方、南北经验方、袖珍方、寿域神方、卫生易简方、备预百要方同。

又闭气，令人以笔管肘后方以芦。吹入耳。

经验秘方、经验良方、简奇方同。寿域神方以芦管吹无虫一耳。

又方：用鸡冠血滴耳内自出。以酒灌亦得。用油，恐死在耳内。

蚰蜒入耳，桃叶取汁，滴入耳内立出。

又方：以小蒜捣汁滴入耳，生葱汁亦佳。

又蜈蚣、蚰蜒入耳，並以米醋滴之，即出。

蜈蚣入耳，树叶 备预百要方桑叶。裹盐，炙寿域神方作煨。热掩其中。 经验秘方、简奇方同。肘后方 神方此下云：冷复易，立出。百要方冷易三四度。

简 易 方

小柴胡汤①：治发热，耳暴聋，颊肿胁痛，胎不可以运，由少阳之气厥而热留其经

也。方见伤寒门。得效方同。

直 指 方

耳 病 证 治

治厥聋方：和剂流气饮②加石菖蒲，每服三钱，以生姜、葱白同煎，食后服沉香降气汤③，方见胀满门。或降气汤④、方见脚气门。不换金正气散⑤、方见诸寒门。指迷七气汤⑥。方见诸气门通用。轻者吞来复丹⑦，方见诸暑门。重者吞养正丹⑧。方见痼冷门。凡治耳聋皆调气。

桂星散：治风虚耳聋。

辣桂 川芎 当归 细辛 净石菖蒲 木通 白蒺藜炒，杵，去刺 木香 麻黄去节 甘草炙。各二钱半 天南星 煨裂 白芷梢各四钱

右件锉碎，每服三钱，水盏半，葱白二片，紫苏五叶，姜五片，食后煎服，晚少食，临卧加些全蝎服，排风汤⑨亦可用。方见诸风门。

加味宣风散：通利肾脏风气。

鸡心槟榔三个 橘皮 桃仁浸，去皮，焙 白

芷 枳壳制。各半两 牵牛三两重，半炒半生

右为末，每服二钱，蜜汤调下，食前服。

地黄丸：治劳损耳聋。

大熟地黄洗，焙 当归 川芎 辣桂 兔丝子酒浸三日，晒乾，捣末 得效方晒作炒 大川椒出汗故纸炒 白蒺藜炒，杵，去刺 葫芦巴炒 杜仲姜制，炒去丝 白芷 石菖蒲各一分 磁石火烧，醋淬七次，研细，水飞，一分半

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服五十丸，以葱白温酒空心吞下，晚饭前又服。

① 小柴胡汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。

② 流气饮：方见本书卷八十八诸气门三。

③ 沉香降气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

④ 降气汤：方见本书卷九十七脚气门二。

⑤ 不换金正气散：方见本书卷二十五诸寒门。

⑥ 指迷七气汤：方见本书卷八十八诸气门三。

⑦ 来复丹：方见本书卷二十五诸暑门一。

⑧ 养正丹：痼冷门未见此方。本书卷一百四十九诸虚门七引简易方有此方，可资参证。

⑨ 排风汤：方见本书卷十四诸风门二。

益肾散： 治肾虚耳聋。

磁石 制度如前 巴戟 大川椒 开口者。各一两
沉香 石菖蒲 各半两

右为细末，每服二钱，用猪肾一只，细切，和以葱白少盐并药，湿纸十重裹，煨令香熟，空心嚼，以酒送下。

芎芷散： 得效方名芷芎散。 治风入耳虚鸣。

白芷 石菖蒲 炒 苍术 陈皮 细辛 厚朴 制 半夏 制 辣桂 木通 紫苏茎叶 甘草 炙。各一分又一分 川芎 二分

右锉散，每三钱，姜五片，葱白二片，得效方二根。水煎，食后临卧服。

耳鸣暴聋方：

川椒 石菖蒲 旧松脂 各一分 巴豆肉 半钱
右为细末，熔蜡，圆如枣核大，塞入耳。
得效方透耳筒 治耳聋，治抽¹肾气虚，耳中如风水声，或如钟鼓声。椒目 巴豆 永类铃方去心 菖蒲 松脂 右各半钱为末，更以蜡摊令薄，候冷，卷作筒子，塞耳内，一日一易，神效。

蔓荆子散： 治内热，耳出脓汁。

川升麻 木通 赤芍药 桑白皮 炒 麦门冬 去心 生地黄 前胡 甘菊 赤茯苓 蔓荆子 甘草 炙。等分

右件锉散，每服三钱，姜枣煎，食后临卧服。

耳热出汗方： 得效方、卫生易简方汁作汗。

消石 南北经验方、卫生易简方滑石 烂石膏 天花粉 防风 已上各一钱 得效方各半钱 脑 少许

右件为末，掺耳立止。医方大成、集成、袖珍方同。

脓耳方：

真龙骨 白矾 煨 赤小豆 黄革丹 煨 乌贼骨 各一分 胭脂 半分

右为细末，掺耳。

又方：

烂石膏 于新瓦上煨，出火毒 明矾 煨 黄革丹 煨 真蚌粉 真龙骨 各等分 麝 少许

右为细末，用绵缠竹茜拭耳，换绵蘸药入耳。

聾耳方：

生猪脂 生地龙 釜下墨 等分

右件细研，以葱汁和捏如枣核，薄绵包，入耳令润，即挑出。

耳聋方：

明硫黄 雄黄 各研细 远志 去心 皂角肉 等分

右为细末，葱白捣粘，入麝少许，绵包入耳。

又方：

蓖麻子肉² 巴豆 去膜油 杏仁 去皮 滴乳香 松脂 各别研，等分 青盐 半分

右件细研，熔蜡，圆如枣核大，入耳。

又方： 以生鼠，取胆汁，尽入耳。又以生鼠，取脑髓，绵包入耳。生鲤鱼脑通用。

鸡峰方：

菖蒲 一寸 巴豆 一个，去心膜 麝 少许

右为末，合研，作七圆，绵包入耳，日一圆。

久聋方：

蓖麻子 两个，一个去油用 得效方二十一个，去油用 远志 去心 乳香 磁石 烧如前。各二钱 得效方煨如前。各一钱 皂角 煨，取肉，半铤 生地龙 中者，一条 全蝎 二个，焙 得效方一个，焙

右为细末，入蜡捣圆，柱入耳。

耳聋方： 用大蒜一瓣，从一头开孔，以巴豆肉一粒，慢火煨极热，入蒜孔中，以新绵包塞耳，逐日换。

又方： 用猛煨石半钱，捶碎，生研细，入聋耳孔，别用针碎末，入不聋耳孔，自然通透，然后倾出。

大治耳聋通神散：

全蝎 一枚 土狗 二枚 中地龙 二条 雄黄 明矾 半生半煨。各半钱 麝 一字

右研细，葱白引药入耳，闭气面壁坐一时，三日一次。

脓耳方：

¹ 治抽：世医得效方作“及由”。

² 一：仁斋直指附遗方论无此字。

明白矾^煨 黄虢丹^煨 龙骨 胭脂等分，为末 麝 少许

右件研为细末，绵杖缠乾，换绵杖蘸药入耳，入麝香、轻粉各少许，掺入耳。

又方：

蝎梢 七个，去毒，焙 胭脂 半钱 乳香 麝香 各少许

右研为细末，以斡子挑入耳。

耳鸣方论：肾者，宗脉所聚，耳为之窍，

血气不足，宗脉乃虚，风邪乘虚，随脉入耳，气与之搏，故为耳鸣。先用生料五苓散^①加制枳壳、橘皮、紫苏、生姜同煎，吞青木香丸^②，方并见水肿门。散邪疏风下气，续芎归饮和养。

川芎 当归 华阴细辛 各半两 辣桂 石菖蒲 白芷 各三钱

右锉细，每服三钱，入紫苏、姜、枣煎服。如虚冷甚者，酌量加生附子。

朱氏集验方

耳

安肾丸： 治虚弱耳聋。

安肾丸 半斤 得效方大安肾圆 磁石 一两，醋煨 石菖蒲 羌活 各一两

右三件为末，共混合为丸，如梧桐子大，每服四五十丸，盐汤温酒任下。

精^③神散： 治气壅于上，头目不清，耳常重听。

乾菊花 白僵蚕^{炒去丝嘴} 各一两 得效方各半两 荆芥穗 羌活 木通 川芎 防风 各半两 得效方各四两 木香 二钱 得效方一钱 甘草 石菖蒲 各三钱 得效方各钱半

右为末，每服三钱，食后临卧服，茶清调下。

磁石羊肾丸： 治风虚不爽，时有重听，或有风痹之状，並皆治之。

磁石末 二两，火煨七次，醋淬，用葱子一合，木通三两，用水同煎一昼夜，去葱子、木通 川椒^{去目} 石枣^{去核} 防风 白术 茯苓 北细辛 山药 川芎 远志肉 大川乌^炮 木香 当归 兔丝子^{酒浸，炒} 黄芪 鹿茸^{酒浸一宿，炙} 各一两 肉桂 六钱半 熟地黄^{九蒸，三两} 石菖蒲 一两半

右为末，用羊肾两对，去皮膜，以酒煮烂，和诸药细研，以所煮羊肾酒搅糊为丸，如梧桐子大，每服百十丸，空心温酒、盐汤任下。已上三方相间服，却忌牛肉、鸡、鸭子。临川阮助教方。

驴膏： 治积年耳聋。

驴生脂和生姜捣，绵裹塞耳。经验良方塞耳数次能听。载医说妙不可言。有人耳痒，一日一作，可畏，直挑剔出血稍愈，此乃肾脏虚，致浮毒上攻，未易以常法治也，宜服透冰丹^④，勿饮酒，啖湿面、蔬菜、鸡、猪之属，能尽一月为佳，不能戒，无效。得效方同。方见诸风门。

治耳脓方：

密陀僧 一钱 轻粉 半钱 麝香 一字

右为末，先以绵卷耳内，脓却，掺入药末。

又方：

乾胭脂 白矾^{枯过}

诸虫入耳方：

虫之类能入耳者，不独蚰蜒，如壁虱、萤火和扣头虫、皂角虫皆能为害。有人患脑痛，为虫所食，或教以桃叶，不拘多少，洗净，日乾。右为枕，睡一夕，虫自鼻出，形为鹰嘴，人莫知其名。有人蚰蜒入耳，遇其极时，以头撞柱，至血流不知，云：痒不可忍。蚰蜒入耳，往往食髓至尽，又能滋生凡虫，麻油灌妙。

① 生料五苓散：方见本书卷八十八诸气门三。

② 青木香丸：方见本书卷一百二十八水肿门三。

③ 精：朱氏集验方作“清”。

④ 透冰丹：方见本书卷十九诸风门七。

严氏济生方

塞耳丸：治耳聋无不效。得效方、澹寮方治气道壅塞，两耳聋聩。

石菖蒲一寸 巴豆一枚，去皮 全蝎一枚，去毒
右为细末，葱涎打和，如枣核大，绵裹内耳中。永类铃方同。

苁蓉丸：治肾虚耳聋，或风邪入于经络，耳内虚鸣。

肉苁蓉酒浸，切片，焙 山茱萸去核 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方去枝 石龙芮 石菖蒲 兔丝子淘净，酒浸，蒸焙 川羌活去芦 鹿茸燎去毛，切片，酒浸，蒸 石斛去根 磁石火煅，醋淬七次，水飞 附子炮，去皮脐。各一两 全蝎去毒，二七个 永类铃方去梢。澹寮方去毒，二十七个。大成、南北经验方、袖珍方七个 麝香一字，旋入。铃方别研

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服七十丸，加至一百丸，空心盐酒、盐汤任下。

得效方同。

犀角饮子：治风热上壅，耳内聾闭，聾肿掣痛，脓血流出。

犀角镑 菖蒲 木通 玄参 赤芍药 赤小豆炒 甘菊花去枝梗。各一两 甘草炙，半两

右咬咀，每服四钱，水一盞半，医方大成、集成、南北经验方、永类铃方一盞。姜五片，煎至八分，去滓，温服，不拘时候。得效方、袖珍方同。

立效散：治聾耳、底耳，有脓不止。

真陈橘皮灯上烧黑，一钱，为末 麝香少许，别研

右二味和匀，每用少许，先用绵蘸耳内，脓净上药。得效方同。

严氏济生续方

胭脂散：治聾耳。

胭脂 白矾火上熬乾

右等分，为细末，每用少许，以绵杖子蘸药，絰在所患耳中。

兰室秘藏

耳

柴胡聪耳汤：治耳中乾结，耳鸣耳聋。

连翘四钱 柴胡三钱 炙甘草 当归身 人参已上各一钱 水蛭五分，炒，别研 麝香少许，另研 虻

虫三个，去翅足，炒，另研

右除三味别研外，生姜三片，水二大盞，煎至一盞，去粗，再下三味，上火煎一二沸，稍热服，食远。

得效方

耳病

秘传降气汤^①加石菖蒲，治气壅耳聋，大有神效。方见诸气门。

小清肺饮^②：治上膈有热耳聋。方见咳嗽门。

排风汤^③：治风虚耳聋。方见诸风门。

治耳卒风肿毒起：

右用柳木蛀虫粪，水化，取清汁，调白

① 秘传降气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

② 小清肺饮：方见本书卷一百十八咳嗽门五。

③ 排风汤：方见本书卷十四诸风门二。

矾末少许，点入耳内，效。

黄耆圆： 治经验良方此下有身体怯弱四字。肾虚耳鸣，夜间睡著如打战鼓，耳内风吹，更四肢抽掣痛。

黄耆一两 卫生宝鉴去芦。医方大成独茎者，去芦 **白蒺藜**炒 大成炒，去刺 **羌活**各半两 大成去芦 **附子**一枚 良方炮，宝鉴、大成黑附子，大者一个 **羯羊肾**一对，焙乾 良方白羯羊肾一对，焙乾，去筋膜，即腰子

右为末，酒糊圆，如梧桐子大，每服四十圆，日午空心，宝鉴每服三四十丸，空心晚食。大成食后。**煨葱盐**大成无盐字。汤下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

雄黄丸①： 壮实人积热上攻，耳出脓水不差，服雄黄圆，泻三五行即效。方见积热门。

芍药散： 治热壅生风，耳内痛与头相连，脓血流出。

赤芍药 白芍药 川芎 当归 甘草 大黄 木鳖子各半两

右锉散，每服四钱煎，食后临卧服。

治耳久聩，以九节菖蒲末，蓖麻子为膏，绵包塞之。

久聋方：

甘遂半寸，绵裹，插放两耳中，却将甘草口中嚼，自然通听，极效。经验良方同。永类铃方此下云：暴聋，用凌霄叶杵，自然灌之，差。

治耳内痛方：

以鳝鱼血滴数点入耳内，便愈。

苍蝇入耳，最害人速。皂角子虫研烂，用生鳝血调灌入耳中。

恶虫入耳，香油稻秆灰汁²，□□□□□□桃叶为枕，虫自鼻出。

蜈蚣入耳，以韭汁灌耳中，即自出。

澹 轩 方

耳 聾

耳闻重听若何治，甘松甘遂同末之，旋著新绵包入耳，频频更换渐闻之。

生末川乌治耳聋，新绵包裹塞其中，凌霄花叶烂研汁，灌在耳中声亦通。

耳 暴 聾

耳痛俄然暴作聾，菖蒲熟附自能通，醋元绵裹纳耳内，日易三番复旧聪。

耳 衄

耳中衄血药如何，龙骨重研可傅他，竹管轻挑吹入耳，频频到耳不须多。

虫 入 耳

雄鸡冠血滴入耳，立见百般虫如水，不

然火熨桃叶柔，卷入耳中虫出矣。

百虫入耳有多方，小蒜葱蓝汁亦良，桃叶捣研皆可灌，麻油好酒亦能攘。

蜈 蚣 入 耳

蜈蚣入耳异他虫，猪肉炙香掩两耳，或研姜汁双灌足，此物安能长在里。

聾 耳

聾耳枯凡射与坯，细研竹管耳中吹，谁知石首鲞鱼骨，存性烧灰掺亦奇。

耳 痛

无端耳痛人难测，急削乌头若指尖，醋蘸绵包入耳内，须臾即定自安然。

① 雄黄丸：方见本书卷一百五十七积热门。

② 汁：此下脱字，世医得效方作“法醋浸一宿滴耳”。

肘 后 方

治卒耳聋诸病方

葛氏耳卒聋，巴豆十四枚，捣鹅脂半两，火熔，内巴豆和，取如小豆，绵裹内耳中^{寿域神方同}。差，日一易。姚云：差三十年聋。

若卒得风，觉耳中怵怵者，^{寿域神方治耳卒痛，及三十年聋不愈者}。急取盐七升，甑蒸使热，以耳枕盐上，冷复易。亦疗耳卒疼痛，蒸熨。卫生宝鉴治耳痛，仓盐不以多少，炒热，用枣面蒸物，青花布包定枕之，其效如神。

耳聋菖蒲根丸：

菖蒲根一寸，巴豆一粒，去皮心，二物合捣筛，分作七丸，绵裹，卧即塞，夜易之，十日立愈，黄汁立差。

耳中脓血出方：

细附子末，以葱涕和，灌耳中良。单葱涕亦佳，^{备预百要方同}。侧耳令入耳。

小品疗聾耳，出脓汁散方：

矾石二两，烧，黄连一两，乌贼鱼骨一两，三物为散，即如枣核大，绵裹塞耳，日

再易。姚更加龙骨。

治耳为百虫杂物所入方

神效方：蚰蜒入耳，小鸡一只，去毛足，以油煎令黄，箸穿作孔枕之。

又千金方：^{山居四要、寿域神方诸虫入耳}。捣韭汁灌耳中差。^{经验秘方捣韭菜汁和醋灌耳中，急救仙方同}。以火熨桃叶塞耳，立出。

刘禹锡传信方治蚰蜒入耳，以麻油作煎饼枕卧，须臾蚰蜒自出而差。^{寿域神方同}。李元淳尚书在河阳，日蚰蜒入耳，无计可为，半月后，脑中洪洪有声，脑闷不可彻，至以头自击门柱，奏疾状危极，因发御药以疗之，无差者，为受苦不念生存，忽有人献此方乃愈。

钱相公篋中方治百节蚰蜒并蚁入耳，以苦醋注之，起行即出。^{寿域神方同}。

经验方治水入耳，以薄荷汁点，^{寿域神方滴入耳}。立效。^{卫生易简方同}。

卫 生 宝 鉴

通耳丹：治耳聋。

安息香 桑白皮 阿魏 各一两半 朱砂 半钱

右用巴豆七个，蓖麻仁七个，大蒜七个，研烂，入药末和匀，枣核大，每用一丸，绵裹内耳中，如觉微痛即出之。

治蚰蜒入耳方：

湿生虫研如泥，摊在纸上，捻成纸捻，安耳中即出。

又方：蜗牛虫去壳，研烂，滴水五七点，再研匀，灌耳内。无活者，乾者研亦可。一切虫物入耳，用口气尽力吸出最妙。

澹 寮 方

耳 疾

青盐下气丸：治虚气冲上，耳鸣而聋。

茴香 炒 木香 毕澄茄 去蒂

右为末外，以青盐为末，入糯米粉内，煮糊为丸，盐汤下，每服三四十粒。

麝香黑豆丸：治耳聋有效。

黑豆 一升 石菖蒲 二两，去须，锉 韭菜 二束

右用韭一束，同蒲、豆煮烂，去蒲勿用，只以豆、韭，或余汁，及取生韭一束，共捣研作膏，入麝香少许，圆如梧子大，或入少面糊就捻作饼子，用橘叶盛，晒乾，仍以元盛橘叶煎汤嚼吃，每二十粒。

透葱散：

全蝎一枚，去嘴毒，用生薄荷叶裹，火上炙，为细末。一方用地龙，如此制用

右以药末入在畦间葱叶内，及以线缚其上葱叶口，候一宿，摘葱叶归，擘破，溜其汁，入所聋耳中。

治耳聋方：

杏仁七个，去皮，擘破为三分，各用绵裹，于中著盐一块，小豆大

右以器皿盛，于饭甑上蒸之，候饭熟取出其绵裹，令患人侧卧，和绵捻一裹，令油汁滴入耳中，半日卫生易简方作良久。又捻一裹用。

有人壮岁时，苦两耳痒，日一作，遇其甚时，殆不可耐，缴刮挑剔，无所不至，而所患自苦也。常以坚竹三寸许截之，折为五六片，细削如洗帚状，撞入耳中，皮破血出，多至一蚬壳而后止，明日复然，出血既多，为之困悴。适有河北医士周敏道至，谒之，乃曰：肾脏风虚，致浮毒上攻，未易以常法治也，宜服透冰丹，勿饮酒，啖湿面、蔬菜、鸡、鱼、猪肉之属，能尽断一月为佳。如其戒数日，痒止，而食忌不能久，疾再作，遂著意痛断诸物，迨于累旬，耳不复痒。

圣济总录

耳 聋

耳聋之证有二，有肾虚精脱而聋者，肾气通于耳也；有经脉气厥而聋者，经脉络于耳也。肾虚而聋者，其候面色黑；气厥搏入于耳而聋者，其候耳中辉辉焯焯，或耳中气满是也。辉辉焯焯，过在手少阳，耳中气满，过在手太阳。以至五络，皆会于耳中，各有证候，审而治之。

治肾虚耳聋，肉苁蓉丸方：

肉苁蓉 酒浸一宿，切，焙 菟丝子 酒浸，别捣 白茯苓 去黑皮 山芋 人参 熟乾地黄 切，焙 桂 去粗皮 防风 去叉 芍药 锉 黄耆 锉。各半两 羊肾 一对，薄批，去筋膜，炙乾 附子 炮裂，去皮脐 羌活 去芦头 泽泻 锉。各一分

右一十四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心温酒下。

治耳聋黄耆丸方：

黄耆 锉 梔子仁 炒 犀角 镑 木通 锉，炒 升麻 人参 玄参 木香 乾蓝 黄芩 去黑心 芍药 锉。各一两

右一十一味，捣罗为末，炼蜜和丸，如

梧桐子大，每服二十丸，煎枸杞根汤下，加至三十丸，食后服。

治肾气不足，耳聋，耳中虚鸣，桂心汤方：

桂 去粗皮 羌活 去芦头 黄耆 锉。各一分 防风 去叉。半两 芍药 人参 木通 锉。各一分半 磁石 煨，醋淬七遍，二两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水三盏，先煮羊肾一只，去肾，取汁一盏，然后下药，煎至七分，去滓温服。

治耳聋耳鸣，山芋丸方：

山芋 熟乾地黄 切，焙 磁石 煨，醋淬七遍 菊花 微炒 黄耆 锉 茯神 去木 木通 锉。各一两 升麻 独活 去芦头。各三分

右九味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，米饮下，渐加至三十丸。

治耳聋，菖蒲酒方：

菖蒲 米泔浸一宿，锉，焙，三分 木通 磁石 捣碎，绵裹 桂 去粗皮。各半两 防风 去叉 羌活 去芦头。各一两

右六味，哎咀，如麻豆，以酒一斗渍，寒七日，暑三日，每日空腹饮三两盏，以差

为度。

治耳聋耳鸣，常如风水声，磁石酒方：

磁石 捣碎，绵裹，半两 木通 菖蒲 米泔浸一两日，切，焙。各半斤

右三味，咬咀，以绢囊盛，用酒一斗浸，寒七日，暑三日，每饮三合，日再。

治耳聋，大豆酒方：

大豆 拣，一升 鸡屎白 捣，炒，半升

右二味，先炒大豆，声绝入鸡屎白，取酒五升沃之，良久去滓，分温三服，厚衣盖取汗。

治耳鸣耳聋，塞耳鱼脑膏方：

鲤鱼脑 六合 当归 防风 去叉 细辛 去苗叶 附子 去皮脐 芎藭 白芷 各一分

右七味，除鱼脑，並锉碎，银器中和鱼脑煎成膏，去滓，倾入合中澄凝，每以枣核大，绵裹塞耳中。

治耳鸣耳聋，塞耳木通丸方：

木通 锉 细辛 去苗叶 桂 去粗皮 菖蒲 当归 切，焙 甘草 炙，锉 独活 去芦头。各半两 附子 炮裂，去皮脐 礞石 研如粉。各一分

右九味，捣研为末，旋以葱汁和丸如枣核，绵裹塞耳中。

劳 聋

治劳聋经久，塞耳硫黄散方：

石硫黄 雌黄 各一分

右二味，研为细末，每以一钱匕，绵裹塞耳中，数日则闻人语声。

治劳聋，滴耳方：

童子小便

右一味，以少许灌入耳中。

久 聋

久聋者，肾脏虚，血气不足，风邪停滞故也。足少阴经，宗脉所聚，其气通于耳，若肾脏劳伤，宗脉虚损，血气既衰，风邪乘之，是为耳聋；积久不差，劳伤过甚，邪气留滞，故为久聋也。

治久聋，塞耳磁石丸方：

磁石 煨，醋淬七遍，研，半两 菖蒲 狼牙 木通 食盐 研 薰陆香 研 松脂 研 杏仁 汤浸，去双仁皮尖，炒，研 蜡 熔入药，捣 巴豆 去皮壳，炒，研 生地黄 洗，研。各半两

右一十一味，先捣前三味为末，次同研者药捣三二百杵，可丸即丸，如枣核大，绵裹塞耳中，日一易。

治久聋不差，塞耳木通丸方：

木通 锉 菖蒲 磁石 煨，醋淬七遍，研 薰陆香 研 杏仁 汤浸，去双仁皮尖，炒，研 巴豆 去皮壳，炒，研 蜡 各半两 附子 炮裂，去皮脐，一分

右八味除研外，捣罗为末，次将诸药入鹅膏同捣可丸，捻如枣大，绵裹塞耳中，日一易。

治久聋耳鸣，塞耳鱼脑膏方：

生雄鲤鱼脑 二两 当归 切，焙 菖蒲 细辛 去苗叶 白芷 附子 炮裂，去皮脐。各一分

右六味除鱼脑外，並捣为末，先以鱼脑银石器内慢火煎沸，滤去滓，次入药，再煎成膏，以瓷合盛，每用枣核大，绵裹塞耳中。

治久聋，塞耳山茱萸丸方：

山茱萸 乾姜 炮 巴豆 去皮壳，炒，别研。各一两

右三味，先捣前二味为末，入巴豆同研令匀，绞葱汁和丸，如枣核大，绵裹塞耳中，食顷，乾即易新药塞之，凡如此五日当小愈，十日闻人声，差即止。常以发塞耳孔，避风。

治久聋，塞耳麒麟竭丸方：御医撮要名消石膏。

麒麟竭 研 铅丹 各二两半。研 消石 研 巴豆 去壳。各一分。研

右四味，同研匀，蜜丸如枣核大，新绵裹，内耳中，有脓出即拭去，别用新绵裹再内，避风，以差为度。撮要别用新绵裹，再纳，勿令贼风吹著，候三五日，耳中复，即可去药。

治耳聋，不问久近，塞耳土瓜根方：

湿土瓜根

① 通：圣济总录此下注有“锉”字。

右一味，截长半寸，塞耳中向上，以艾炷灸七壮，每日勿绝，以差为度。

治久聋聤聒，灌耳桂心膏方：

桂 去粗皮，二两 野葛 一两

右二味，细锉，以铜器盛，入成炼鸡肪五两，微火煎三五沸，去滓，密贮勿令泄气，以小竹筒盛，枣核大，火炙令热，仰倾灌耳中，十日聤聒自出；久聋者，不过二十日差。乃以发裹膏深塞之^①，勿使泄气，五日后去之。

五 聋

五聋不同，曰风聋，曰乾聋，曰劳聋，曰虚聋，曰聤聒是也。肾气通于耳，足少阴其经也。经虚受风邪，及劳伤血气，停滞津液，皆能致聋，惟所受不同，故其证各异。葛氏所谓风聋者，痛制^②；乾聋者，生聤聒；劳聋者，出黄汁；虚聋者，肃肃作声；聤聒者，脓汁出，可不辨哉！

治五聋鸣闹，不闻人声，出黄水，黄耆汤方：

黄耆 锉，一两半 附子 炮裂，去皮脐，一两 菖蒲 米泔浸一宿，锉碎，焙乾，一两 磁石 醋淬一七遍，三两 木通 锉 白茯苓 去黑皮 五味子 熟乾地黄 焙 防风 去叉 玄参 人参 各一两一分 杜仲 去粗皮，炙，锉，一两

右一十二味，锉如麻豆，每服五钱匕，以水一盏半，生姜半分，拍碎，大枣二枚，擘破，同煎至一盏，去滓温服，续吃羊肾粥助之，日四五服，不计时候。

治风聋，雄黄散方：

雄乾^③ 半两，研 丹砂 三分，研 丁香 一分 桂 去粗皮，一分 乾蝎 去足，炒，半两 乌蛇 酒炙，用肉，半两 硫黄 一分，研 天麻 人参 各半两 山芋 一两 天南星 炮，三分 白附子 炮，一分 麝香 三分，研 槟榔 三枚，煨，锉 木香 一分 麻黄 去根节，半两

右一十六味，捣研为散，再罗令匀，每服二钱匕，温酒调服。

治劳聋，内补丸方：

熟乾地黄 焙 桂 去粗皮。各一两 山芋 一两半 附子 炮裂，去皮脐，一两 柴胡 去苗，三分 远志 半两，去心 胡黄连 一分 钟乳 二两，鹅管者 鹿茸 去毛，酒炙 肉苁蓉 酒浸，切，焙。各一两 人参 三分 白茯苓 去黑皮，一分 细辛 去苗叶，半两

右一十三味，先用甘草水煮钟乳三日，研三日了后，方捣诸药为末，却与钟乳同研二日，用细绢罗过，炼蜜和丸，梧桐子大，每日空心，用温酒下二十丸，日再服。

治耳聋气塞不通，时作声，用附子法：

生附子 尖一枚，削作小枣核大

右一味，以绵裹置耳内。

耳聋有脓

耳聋有脓者，盖肾脏虚，劳伤血气，与津液相搏，热气乘之，则结聚于耳中，腐化脓汁，气不开窍则致人聋。

治耳声^④脓出，黄耆丸方：

黄耆 锉 升麻 梔子仁 犀角 镑 玄参 木香 黄芩 去黑心 芒硝 各一两半 乾姜 炮 芍药 人参 各一两 大黄 锉，炒，二两

右一十二味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，煎枸杞根汤下，食后良久服。

治耳聋出脓，疼痛，附子丸方：

附子 炮裂，去皮脐 菖蒲 米泔浸一宿，锉，焙 矾石 熬令汁枯 蓖麻子仁 研 松脂 研。各一两 杏仁 去皮尖双仁，炒，二两 染胭脂 半两

右七味，捣研为末，熔黄蜡和捻，如枣核大，针穿一孔子令透，塞耳中，日一换之。

治耳聋有脓，禹余粮散方：

禹余粮 煨，醋淬，一分 乌贼鱼骨 去甲 伏龙肝 龙骨 各半两 附子 炮裂，去皮脐，一两

右五味，捣研为散，每以一钱，绵裹塞耳中，日一易，取差为度。如有虫，加麝香一黑豆大。一方加铛墨半两。

① 乏：圣济总录作“之”。

② 制：圣济总录作“掣”。

③ 乾：圣济总录作“黄”。

④ 声：圣济总录作“聤”。

治耳脓久不差，蚕香散方：

蚕香^① 已出者烧灰 乌贼鱼骨 去甲 染胭脂 各一钱 麝香 研，半钱^②

右四味，捣研为散，满塞耳中，不动，候自落，未差再用。

又方：

矾石 熬令汁枯，一两 铅丹 炒，一钱

右二味，同研匀细，每用半字，掺入耳中。

又方：

地骨皮 半两 五倍子 一分

右二味，捣为细末，每用少许，掺入耳中。

治耳内脓水，疼痛止不^③，矾黄散方：

矾石 晋州者，熬令汁枯，半两 雄黄 好者，一分

右二味，同研极细，每用手指甲挑半字，先以绵杖子拭耳内，令乾却，滴生麻油一二点入耳内，仍以绵杖子惹药末在耳中，不拘久近，只一二度差。

治耳内出脓水，二圣散方：

白附子 炮 羌活 去芦头，各一两

右二味，同为细散，用猪羊肾各一只，切开，每只入药末半钱，不得著盐，湿纸裹煨熟，五更初温酒嚼下，续吃粥压。

治耳聋，脓出久不差，速效散方：

地龙 一条，盛在白葱管内，当门挂阴乾

右一味，同麝香少许研为细散，掺在耳内。

治耳聋有脓，桂骨散方：

桂 去粗皮 鱼骨 各一两

右二味，合捣为散，掺入耳中，差。

耳 虚 鸣

耳者，心之寄窍，肾气所通也。肝^④脏和平，则其窍通而无碍，肾气既虚，风邪干之，复以思虑劳心气，脉内结不得疏通，则耳内辉焯，与气相击而鸣，或如钟磬雷鼓，或如蝉噪，皆肾虚所致也。

治肾气虚弱，气奔两耳作声，甚则成聋，

磁石散方：

磁石 煨，醋淬七遍 熟乾地黄 焙 菖蒲 米泔浸一宿，锉，焙 牡丹皮 白术 各一两 附子 炮裂，去皮脐 白茯苓 去黑皮 人参 芎藭 大黄 锉，炒 牡荆子 微炒 桂 去粗皮 当归 切，焙 桑螵蛸 切破，炙。各半两 羊肾 一对，薄切，去筋膜，炙乾

右一十五味，捣罗为散，每服一钱匕，温酒调下，日三，加至二钱匕，不拘时。

治耳内虚鸣，保命丸方：

熟乾地黄 焙 肉苁蓉 酒浸，切，焙 桂 去粗皮 附子 炮裂，去皮脐 丁香 菟丝子 酒浸，别捣 人参 各一两 白豆蔻 去皮 木香 槟榔 锉 甘草 炙。各半两 鹿茸 去毛，酒浸一宿，酥炙 白茯苓 去黑皮 蒺藜子 炒，去角。各三分

右一十四味，将十三味捣罗为末，入菟丝末再罗，炼白蜜丸，如梧桐子大，每服十五丸，空心食前温酒下，渐加丸数。

治男子患耳内虚鸣，腰肾疼痛，髀膝风冷，食饮无味，肉苁蓉丸方：

肉苁蓉 酒浸，切，焙 石斛 去根 白术 五味子 桂 去粗皮 巴戟天 去心 防风 去叉 人参 各二两 白茯苓 去黑皮 泽泻 山茱萸 各三两 熟乾地黄 焙 磁石 煨，醋淬七遍。各四两

右一十三味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心食前服，温酒下。

治肾虚耳内作声，或如蝉噪，或如风水声。诊其左手尺脉微而细，右手关脉洪而大，是其候也，石斛丸方：

石斛 去根 黄耆 锉 鹿茸 去毛，酒浸一宿，酥炙 地骨皮 玄参 一两 附子 炮裂，去皮脐。各一两 菟丝子 酒浸，别捣 山茱萸 各一两一分 远志 去心 熟乾地黄 焙 菖蒲 米泔浸一宿，锉，焙 防风 去叉。各三分 桂 去粗皮，半两

右一十三味，将十二味捣罗为末，入菟丝子末再罗，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心温酒下，以差为度。此药妊娠人

① 香：圣济总录作“纸”。

② 镑：圣济总录作“钱”。

③ 止不：圣济总录作“不止”。

④ 肝：圣济总录作“脾”。

去桂附，加蜀椒三分，丹参半两。

治肾虚，耳数鸣而聋，补肾黄耆汤方：

黄耆 锉 人参 紫苑 去土 甘草 炙，锉 防风 去叉 当归 切，焙 麦门冬 去心，焙 五味子 各一两 乾姜 炮 桂 去粗皮。各二两 芎藭 一两半

右一十一味，粗捣筛，每服五钱匕，先以水三盏，煮羊肾一只至一盏半，去肾下药，入葱白三寸，切，大枣三枚，擘破，煎至八分，去滓，空心食前温服。

治肾气虚弱，气奔，两耳鸣甚成聋，桑螵蛸散方：

桑螵蛸 切破，炙 附子 炮裂，去皮脐 人参 白茯苓 去黑皮 当归 切，焙 桂 去粗皮。各半两 熟乾地黄 焙 牡丹皮 白术 锉，炒。各一两 羊肾 一对，薄切，去筋膜，炙乾

右一十味，捣罗为散，每服一钱匕，空心食前，温酒调下，日三，加至二钱匕。

治肾劳虚后，耳常闻钟磬、风雨之声，补肾鹿茸丸：

鹿茸 去毛，酒浸一宿，酥炙 磁石 煅，醋淬七遍 枳实 去瓢，麸炒。各二两 附子 炮裂，去皮脐 山芋 牡蛎 熬 肉苁蓉 酒浸，切，焙。各一两半 五味子 巴戟天 去心 各一两 楮实 炒，别捣末，三两

右一十味，将九味捣罗为末，入楮实末再罗令匀，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，空心，浸牛膝酒下。

治肾虚，热毒乘虚攻耳，致耳内常鸣如

蝉声，不可专服补药，龙齿散方：

龙齿 人参 远志 去心 白茯苓 去黑皮 麦门冬 去心，焙。各半两 丹砂 研 铁粉 研末，飞 龙脑 研 牛黄 研 麝香 研。各一分

右一十味，捣研为散，同再研匀细，每服半钱匕，食后夜卧温热水调下，日三，病愈即已。

治肾气虚弱，风邪干之，上攻于耳，常作蝉鸣，以至重听，牛膝煎丸方：

牛膝 去苗 海桐皮 二味各半斤，捣末，用好酒五升，于银石器内熬成膏 茴香子 炒 当归 切，焙 赤箭 五加皮 锉 赤芍药 桂 去粗皮 麻黄 去根节 地龙 炒 木香 独活 去芦头 没药 研 乳香 研 防风 去叉 骨碎补 麒麟竭 沉香 锉 乾蝎 炒，去上 天南星 生用。各一两 附子 炮裂，去皮脐 乌头 炮裂，去皮脐 楝实 芎藭 各二两 麝香 研，半两 虎脑骨 四两，酥炙

右二十六味，捣研二十四味末为①，入前膏内，和捣三千杵，丸如梧桐子大，每服十丸至十五丸，空心，温酒或盐汤下。

治肾虚耳鸣，地黄丸方：

熟乾地黄 焙，三两 黄耆 锉，焙 山茱萸 桑根白皮 各二两 黄连 去须 羚羊角 屑 桂 去粗皮 当归 切，焙 代赭 各一两 芎藭 天雄 炮裂，去皮脐。各一两半

右一十一味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心温酒下。

居家必用

耳暴不闻声：

巴豆 一个，去壳 石菖蒲 一寸 全蝎 一个

右为细末，黄蜡为剂，捻枣子大，用针直透作窍子，绵裹塞于患耳中，一日一易之。葱涎为丸尤妙。

停耳脓出：

白矾 枯 乌鱼骨 黄连末 龙骨 各等分 麝香 少许

右为末，以绵裹枣核大塞耳中，日三换，以差为度。

① 末为：圣济总录作“为末”。

瑞竹堂方

蚰蜒入耳方：

蜗牛

右将蜗牛全捶碎，置于耳边即出。经验秘

方、简奇方同。

治耳聋方：

右用苍术一块，长七分，将一头削尖，一头截平，将尖头插于耳内，于平头上安箸头大艾炷灸之，聋轻者，灸七炷，聋重者，灸十四炷，再觉耳内有热气者效。经验秘方、卫

生易简方、简奇方同。

医方大成

耳

经验方治聾耳，有脓出不止，用五倍子

焙乾一两，及全蝎烧灰存性三钱，为末，掺耳中。医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。经验良方为末，吹入耳中，极妙。

袖珍方

耳

鸡峰方羊肾煎：亦名五声丸。治久近诸耳聾鸣，用药並同。

茯苓 炙，半两

右蜜丸，梧子大，服三十丸，空心酒下。

蜀珍方：夫耳是肾之窍，有如蝉声、水声，是肾气虚攻耳，宜以煨肾散治之。

杜仲 去粗皮，姜汁制炒 茴香 各五铢。炒 沉香 一

铢 巴戟 一两，去心

右每早用猪肾子一个，切，入药末二钱，青盐少许，纸裹浸湿，炮令熟，和药嚼咽下，日进一服。一方用药同，无巴戟。

千金月令方烧肾散^① 方见圣惠方。

王氏博济方：

磁石 烧醋淬，研，水飞 附子 川椒 巴戟 依前方，十日效。

永类铃方

杂病耳

磁石 火煨 防风 羌活 黄芪 盐炙 木通

白芍药 肉桂 各一两

右咬咀，每服四钱，羊肾一双，去脂同煮，空心服。

经验秘方

耳闭：

韶粉 鲤鱼胆

右和为绿豆大丸，于葱心内放线，葱根留葱尖，将葱插于耳自开。

又，商陆根煮红豆为粥，餐吃，耳鸣为度。

又方：治耳内乾痛。

① 烧肾散：方见本书卷七十七耳门一。

全蝎 四十九个 生姜 四十九片

右用瓦排生姜片，上顿全蝎，武火焙，姜枯为度，温酒调下，然后尽醉，以患耳向下侧睡，以觉来无事。

治耳疼脓出，小儿停耳。

右用银杏去壳，捣熟为丸，用绵裹塞中，
简奇方塞耳中。过宿即愈。

治耳闭：

甘菊花 用味甜者，不以多少 小椒 拣去黑子蒂，张口者，炒过香时，丹纸就地摊放椒令妙

右为极细末，各另放，饭后服各等分，水调服。

治耳聋，用甘草一块，甘遂一块，各用

新绵包，放两边耳内，响一声为度。

治耳湿，
简奇方耳内湿。明白矾，火枯，用鳝鱼浸一宿，次日晒乾，碾为极细末，入麝香少许，用鹅翎管吹入耳，一日二三次吹。

治耳鼻口中血出不止，赤马粪烧灰，温酒调下一钱。
简奇方同。

蚰蜒入耳，
酩醋、灰藿汁、牛酪、小蒜汁、驴乳，並灌耳中。
简奇方同。

又熬麻油，以疏布盛，枕之。
简奇方同。

又细研绿矾或铜绿，油调灌耳中。
简奇方同。

又龙脑黑豆大，绵裹，如入左耳，塞右耳，入右耳，塞左耳，立效。

经验良方

耳

白龙散：耳者，宗脉之所聚，肾气之所通。小儿肾脏盛而有热，热气上冲于耳，津液结滞则生脓汁；有因沐浴，水入耳内，水湿停积，搏于血气，蕴积成热，亦令耳脓汁出，谓之聾耳，久而不瘥，则变成聋。

白矾 枯 龙骨 黄丹 各半两 麝香 一钱

右研极细，先以绵杖子点尽耳中脓水，用药一字，分渗两耳内，日二次，勿令风入。

治耳疾：

蛇床子 一两 巴豆 去皮，半两 蓖麻子 半两

右三味，同炒令焦黄，却去巴豆、蓖麻，只用蛇床子为末，入麝香少许，每用少许，鹅毛管吹入耳中，侧卧良久，黄水出便效。

治耳内痛及出血，或聋，用生葱、杏仁杵烂，绵子裹薰。

地黄汤：治男子因疮毒后，两耳听事不真，虚鸣疼痛。

乾地黄 一两半 桑白皮 一两 枳壳 羌活 防风 黄芩 木通 甘草 各半两

右咬咀，每服四钱，水盏半，煎七分，日二三服，无时。

治耳内出脓，不以男子、妇人、小儿皆可用之，效。

右竹蛀屑入麝香少许，用杖子缴入耳中，或加坯子即胭脂膏。少许。

治擦落耳鼻方：

右用头发入罐子，盐泥固济，煅过，为细灰末，乘急以所擦落耳鼻，蘸灰缀定，以软绢帛缚定。平江怀禅师为驴咬下鼻，一僧用此缀之效。

治百虫入耳方：

用生油调铜绿滴耳中。

耳聋，无问年月老少，取鼠胆，令人侧卧，滴三滴可入耳中，须臾汁透下，初亦聋，半日即差。

虫入耳，以生油滴耳内。

医林方

治耳聋：

华细辛 三钱，去叶，为细末 黄蜡 一钱

右将黄蜡开熔，细辛末同和，捏作锭子，如鼠粪大，一头细，一头粗，小头塞入耳中，用绵子堵定耳门上，用手帛裹定，来日耳中

取出，药无一半为效。卫生易简方用细辛为末，熔黄蜡和丸，如鼠粪大，绵裹塞耳中。

施圆端效方

没药散：治底耳。博州陈君瑞方。

海浮石一两 没药一钱 麝香一钱

右为细末，每用半字，吹耳中。

蚰蜒入耳，用绿矾为末，水调灌耳立出。

又方：用雄黄酽醋调，灌耳立出。

百虫入耳，用葱汁灌耳自出。

吴氏集验方

清耳膏：治耳内或痒或痛。

附子尖生 石菖蒲 蝉退生，去土

右等分为末，耳痛，麻油调入；耳痒，

生姜汁调成锭子，以红绵裹定，入耳中，药乾便换。

神效名方

耳聋方：

口噙甘草一枚，耳中塞二块，用绵裹立通。卫生易简方同。

月宣方：

皂角不蛀者，去皮弦子，蜜炙捶碎，水中揉成浓汁，熬成膏子，鼻内嚙之，口中咬箸良久，涎出为度。

治底耳方：

以枯白矾为末，填于耳中立效。寿域神方、卫生易简方同。

治蚰蜒入耳中，右用猫尿灌耳中，立出。

取猫尿，用盆盛猫，以生姜擦牙。卫生易简方同。

又方：以黑驴乳灌耳中，亦出。卫生易简方同。

又方：以湿生虫研烂，涂于耳边，自出。

山居四要

耳湿，用陈皮烧灰吹入妙。卫生易简方同。

蚰蜒及诸虫入耳，用麻油灌耳内，或用

生葱汁，或生姜汁亦可。

急救仙方

耳中常润湿及出脓，或黄水者：

黄丹一钱，炒 赤芍二钱半 凌霄花二钱半

总为末，吹入耳中，如不退，加白矾一钱。

枯胭脂一字 五倍子二钱半，焙 全蝎为末，同吹入即乾。卫生易简方用：炒黄丹 枯白

矾各一钱 凌霄花 赤芍药各二钱 为末，吹入耳中，如未乾，加五倍子焙，二钱 全蝎五个 胭脂一字 为末，吹入即乾。

耳聋久不闻声：

紧磁石一豆大 射香一字 驼鹤油竹筒收

右用新绵裹了，塞于所患耳内，口中啣

少生铁，觉耳内风雨声即愈，须作三五次方可。

运化玄枢

仲春之月，凡社日饮酒，能治耳聋。

寿域神方

耳部

治耳肿，出脓水，以桃叶塞耳中立出。

治底耳，虎耳草捣汁滴耳中，妙。

一方：用五倍子一个，分两边，一半烧，一半生，同为末，如有脓水，乾掺于耳内。如乾，用香油调搽。

治冻耳，用橄榄核烧灰，清油调傅之，

妙。雀脑亦可。

一法：用油木梳炙热，烙于患处，以鹿脑髓敷之，妙。

治耳作脓，卫生易简方治耳卒聋。用甘遂如枣核大，绵裹塞耳中，再以甘草于口中徐嚼，妙。

一方：卫生易简方治耳卒聋。用楼子葱尖插耳内妙。

卫生易简方

耳疾

治耳聋，用骨碎补削作条，火炮，乘热塞耳中。

又方：用槐胶一块，煨热，绵裹塞耳中。

又方：用杏核，烧微烟出，打破取仁，绵裹塞耳内。

又方：用驴油滴入耳中，或蛇油、獾油皆好。

又方：用乌头削如枣核，苦酒中渍一宿，稍乾，塞耳中，大效。

治耳痛，用菖蒲为末，炒，乘热裹塞耳，甚验。

治耳内肿痛，脓血出，用白矾烧末，入少麝吹耳中，日三四度，或绵裹塞耳中，立差。

治耳内有脓，名通耳，用猪蓝子为末，吹耳内，不过二三次愈。

治耳卒聋，用香附子为末，以砂铍煎萝卜种汤，饭后临卧服二钱，乾萝卜亦得，莫

见①□器。

又方：用凌霄叶烂杵，自然汁灌耳内。

治耳间疼痛流脓，用鸠屎、夜明沙为末，吹入耳中。

治耳聋，用驴脂和生椒熟捣，绵裹塞耳中。

又方：用水苏叶生捣，绵裹塞耳中。

治聾耳及聋，用鹅尾罌填耳内，亦用膏灌之。

治百虫入耳，用韭汁灌之。若脑痛，以桃叶熟捣塞两耳，或用葱汁、生姜汁灌耳中。

备预百要方同。

治蚁入耳中，烧穿山甲末，水调灌之。

治诸虫入耳，用苍耳草捣自然汁，灌少许于耳内，虫即倾出。

治蜒蚰入耳，用龙脑少许吹入，其虫即化为水。

治风虚耳聋，用柘木白皮及东行根白皮煮汁，酿酒服，有验。

① 见：此下脱字，卫生易简方作“铁”。

金匱钩玄

耳聋：少阳厥阴热多，皆属于热。

治药：蓖麻子 四十九个 枣肉 十个 入人乳捣成膏，石头上略晒小时，丸如鼠矢大，绵

裹塞耳中。鼠胆汁滴入尤妙，仍开痰散风热。

大病后，须用四物兼降火。有阴虚火动耳聋者，亦宜四物中加降火。

御医撮要

耳膏：主耳聋，耳内外肿出脓。

乳香 蓖麻子 通草 各二分 附子 一分 磁石 一两 巴豆 六分 杏仁 桃仁 各三分 松脂 蜡

蜜 各一两 菖蒲 三分

右件合煎，每以枣核大，绵裹塞耳内，旦换。

备预百要方

耳诸病方

耳内痛如刀刺，此风毒滞聚所致，当用黄芥子细末，和醋作小片子，点耳前动脉处，以艾灸其上，令温，不至大热伤肌，热则去片子讫，复帖灸，痛定为限。

又以牛乳灌之。

耳痛出水方：

生地黄汁滴耳中，亦以根合尖塞之。

耳聾脓出方：

白礞煨成白灰，每用一钱，入胭脂一字，研匀，用绵杖引药入耳令到处，掺之即乾。

耳聋方：

青布烧灰，葱汁和丸塞耳，可理三十年聋。

又以驴髓入之。

鸣聋方：

椒子 杏仁 柳白皮 切 盐

右四味为末，铁器焦之，盛囊当耳枕之。

又侧生葱茎头截之，内胡麻油，三十一日后取之，微温入耳中。

又葱白灸塞耳。

百虫入耳，以苦酒渍椒，灌之即出。

又煮脂肉令香，安耳外，虫闻香出。

又以磬子之属，于耳边打之作声。

又以两刀，于耳边相击作声。

蜈蚣入耳方：

苇管极吹之。

百节蚰极入耳方：

如螻蛄而长，细足甚多者，炒麻子盛布袋，倾耳枕之。

耳 门 食 治

圣 惠 方

食治耳鸣耳声^①诸方

夫耳鸣耳聋者，肾为足少阴之经而藏精，其气耳^②于耳。耳宗脉之所聚，若精气调和，则肾气强盛，五音分晓；若劳伤血气，兼受风邪，损于肾藏，而精气脱，则耳聋也。血气不足，宗脉即虚，风邪乘虚，随入耳中，与气相击，则为耳聋也。

治必用全书、必用之书、寿亲养老书治老人。久患耳聋，养肾脏，强骨气，磁石肾羹方：

磁石 一斤，捣碎，水淘去赤汁，绵裹 猪肾一对，去脂膜，细切

右以水五升，煮磁石，取二升，去磁石，投肾调和，以葱、豉、姜、椒作羹，空腹食之，作粥及入酒並得，磁石常用煎之。养老书磁石常留起，依前法用之。

治必用全书、必用之书、寿亲养老书治老人。肾气虚损，耳聋，鹿肾粥方：

鹿肾 一对，去脂膜，切 粳米二合 必用全书、之书、养老书三合。

右于豉汁中相和，煮作粥，入五味，如法调和，空腹食之，作羹及入酒，並得食之。

肘后方、卫生易简方同。

治五脏气壅，耳聋，白鹅膏粥方：

白鹅脂 二两 粳米 三合

右件和煮粥，调和以五味、葱、豉，空腹食之。

治耳聋久不差，寿亲养老书治老人五脏气壅耳聋。乌鸡脂粥方：

乌鸡脂 一两 粳米 三合

右相和煮粥，入五味调和，空腹食之。乌鸡脂和酒饮亦佳。

治必用全书、必用之书、寿亲养老书治老人。耳聋^③不差，鲤鱼脑髓粥方：

鲤鱼脑髓 二两 粳米 三合

右煮粥，以五味调和，空腹食之。

治耳聋及鼻不闻香臭，乾柿粥方：

乾柿 三枚，细切 粳米 三合

右于豉汁中煮粥，空腹食之。卫生易简方同。

治必用全书、必用之书、寿亲养老书治老人。肾脏气急耳聋，猪肾粥方：

猪肾 一对，去脂膜，细切 养老书一两 葱白二茎，去须，切 必用全书三根 人参一分，去芦头，末 防风一分，去芦头，末 粳米二合 薤白七茎，去须，切 必用全书三根

右先将药末并米、葱、薤白，著水下锅中煮，候粥临熟，拨开中心，下肾，莫搅动，慢火更煮良久，入五味，空腹食之。

① 声：太平圣惠方作“聾”。

② 耳：太平圣惠方作“通”。

③ 聾：太平圣惠方此下有“久”字。

耳 门 禁 忌

巢 氏 病 源

耳 聋 候

养生方云：勿塞故井及水续^①，令人耳 聋目盲。

耳 针 灸

千 金 月 令

主耳卒疼痛方：

灸手腕中对虎口处，随病左右，三五壮。

神巧万全方

耳 病

天容中渚，主耳聋嘈嘈若蝉鸣。

治耳鸣聋方：

凡耳中风声鸣，刺商阳，入一分，留一呼，灸三壮，左取右，右取左，如食顷。

客主人，主耳聋壮如蝉声。

耳门导引法

巢 氏 病 源

耳 聋 候

塞^③不觉暖热，久顽冷，患耳聋目眩，久行即成法。

养生方导引法云：坐地，交叉两脚，以两手从曲脚中入，低头叉项上，治久塞^②不能自温，耳不闻声。

又云：脚著项上不息，十二通必愈，大

① 续：诸病源候论作“渍”。

② 塞：诸病源候论作“寒”。

③ 塞：诸病源候论作“寒”。

鼻 门

巢氏病源

鼻 衄 候

经云：脾移热于肝，则为惊衄。脾，土也；肝，木也。木本克土，今脾热，为土气翻盛，逆往乘木，是木之虚不能制土，故受脾之移热也。肝之神为魂而藏血，虚热则魂神不定，故惊也。凡血与气，内荣腑脏，外循经络，相随而行于身，周而复始，血性得寒则凝涩，热则流散。而气，肺之所生^{圣惠方作主}也。肺开窍于鼻，热乘于血，则气亦热也。血气俱热，血随气发，出于鼻为鼻衄。诊其寸口，微扎者衄血；寸脉微，苦寒，为是衄血；寸脉微弱，尺脉涩，发热，弱为无血，必厥，其人微呕。夫厥当眩不眩而及^①头痛，痛为实，下虚上实必衄也。肝脉大喜为衄；脉阴阳错而浮必衄血；脉细而数，数反在上，法当吐而不吐，其面颧上小赤，眼中白，肤上自有细赤脉如发，其趣至黑瞳子上者，当衄；病人面无血色，寒热，脉沉弦者，衄也。衄发从春至夏，为太阳衄，从秋至冬，为阳明

衄。连日不止者，其脉轻轻^{圣惠方作劲劲}。在肌，尺中自浮，目精晕黄，衄必未止；若目精了慧，如^②衄令^{圣惠作今}止，脉滑小弱者生，实大者死。诊人衄，其脉小滑者生，大躁者死，不治也；鼻衄，脉沉细者生，浮大而牢者死。

鼻 生 疮 候

鼻是肺之候。肺气通于鼻，其藏有热气冲于鼻，故生疮也。

鼻 窒 塞 气 息 不 通 候

肺气通于鼻，其藏为冷风所伤，故鼻气不宣利，壅塞成痛，冷气结聚，搏于血气，则生息肉，冷气盛者，则息肉生长，气息窒塞不通也。

食 诸 物 误 落 鼻 内 候

颜音亢。颧之间，通于鼻道气入，有食物未及下喉，或因言语，或因嚏咳而气则逆，故食物因气逆者误落鼻内。

三 因 方

鼻 病 证 治

肺为五脏华盖，百脉取气于肺；鼻为肺之阖闾，吸引五臭，卫养五脏，升降阴阳，故鼻为清气道。或七情内郁，六淫外伤，饮食劳佚^③，致清浊不分，随气壅塞，遂为清

涕，鼻洞浊脓，脑丝，衄血，息肉，久而为痛，虽种种不同，未始不涉三因，有致泥丸汨乱，变生诸证。

① 及：诸病源候论作“反”。

② 如：诸病源候论作“知”。

③ 佚：三因极一病证方论作“逸”。

神巧万全方

鼻病方论

鼻之疾，有衄血，有生息肉，有生疮，有鼾，有流清涕时，有乾而无涕时。其衄血者，谓肝藏血，肺主气而开窍于鼻，血与气相随而行，若劳伤过度，脏腑生热，血则妄

行，故从鼻而出，谓之衄血。脉滑小弱者生，实大牢浮者死。若肺伤风冷，则津液壅塞，鼻塞不通，或为鼻鼾，或生息肉，或流清涕；肺夹风热，则或生疮，或乾燥，治法随其冷热处方为得。

断病提纲

鼻证歌

肺之闾阖鼻为之，升降阴阳总在斯，鼻观故为清气道，主闻香臭内和宜。清涕鼻洞肺伤风，脑冷常常出浊脓，经脉壅时还上衄，

脑丝息肉久为鼾。平声。六淫外致情中郁，饮食不节并劳役，遂令清浊不能分，随气上行还壅塞，有致泥丸汨乱时，诸证变生非止一。鼻头微白^①知亡血，酒皶赤瘰肺风热，时行衄血一二升，龙骨止之真要诀。

直指方

鼻论

肺为气之主，通窍于鼻。鼻者，清气出入之道路也。阴阳升降，气血和平，则一呼一吸，荣卫行焉。其或七情内蠹，六气外伤，则清浊不分，泥丸汨乱，诸证迭起矣。夫血之与气相随而行，若脏腑生热，乘于血气，故热气迫血妄行，自鼻孔出，谓之鼻衄。热则津液中乾，冷则髓涕流注，若风冷随气乘于鼻脑，则津液交涕，不能自收，谓之流涕。

肺为风寒所伤，津液冷滞，鼻气不宣，香臭不闻，于是壅作鼻鼾；冷气停聚，血脉阴凝，岁月淹延，转加壅结，于是变生息肉。或风邪入鼻，搏于正气，邪正相击，鼻道不通，则为鼻痛。或气血壅滞，上焦生热，邪热之气，留伏不散，则为鼻疮。叠是数证，七情六气，皆当究其感受之原，用药有序，痊愈可期，执方无权，迄未有所济也。外此更有湿匿一证，鼻烂汁臭，下部生疮，详于后篇疳论见之。

严氏济生方

鼻论

夫鼻者，肺之候，职欲常和，和则吸引香臭矣。若七情内郁，六淫外伤，饮食劳役，致鼻气不得宣调，清道壅塞，其为病也，为衄，为痛，为息肉，为疮疡，为清涕，为窒

塞不通，为浊脓，或不闻香臭，此皆肺藏不调，邪气蕴积于鼻，清道壅塞而然也。治之之法，寒则温之，热则清之，塞则通之，壅则散之，无越于斯。但时气鼻衄，不可遽止，如出三升已上，恐多者，方可断之。活人书

① 白：按文义应作“白”。

所谓衄血者乃解，盖阳气重故也，不可不知。

严氏济生续方

鼻 评 治

夫鼻者，肺之所主，职司清化，调适得宜，则肺藏宣畅，清道自利；摄养乖方，则清道壅塞，故鼻为之病焉。盖肺主于气，肝藏于血，邪热伤之则血热；血热则气亦热，血气俱热，随气上逆，故为鼻衄，甚则生疮。

风寒乘之，阳经不利，则为壅塞，或为清涕；蕴积不散，则不闻香臭，或为鼻鼈，或生息肉、鼻痛之患矣。又有热留胆府，邪移于脑，遂致鼻渊。鼻渊者，浊涕下不止也，传为衄衄瞑目，故得之气厥也。前方论治，可谓详矣，续得作效之方，並载于后，以为备治之要。

东垣试效方

鼻不闻香臭论

金匱真言论云：西方白色，入通于肺，开窍于鼻，藏精于肺。夫十二经脉，三百六十五络，其气血皆上走于面，而走空窍。其精阳之气，上走于目而为精，其别气走于耳而为听，其宗气上出于鼻而为臭。难经云：肺气通于鼻，则能知香臭矣。夫阳气宗气者，皆胃中生发之气也。其名虽异，其理则一。若因饥饱劳役，损伤脾胃，生发之气既弱，其营运之气，不能上升，邪害空窍，故不利

而不闻香臭也。宜养胃气，使营运阳气，宗气上升，鼻则通矣。又一说，难经言心主五臭，肺主诸气。鼻者，肺之窍，反闻香臭，何也？盖以窍言之，肺也，以用言之，心也。因胃气失守，寒邪客于面，鼻亦受之，心不能为用，而不闻香臭。故经曰：心肺有病，鼻为之不利。洁古老人云：视听明而清凉，香臭辨而温暖者是也。治法宜先散寒邪，后补卫气，使心肺之气交通，则鼻利而闻香臭矣。

澹 寮 方

鼻 病

夫鼻者，肺之候，肺气和则汲引自如。若内外一有感伤，肺气不得宣调，清道壅塞，其为鼻衄、为鼻痛、为息肉、为疮疡、为清

涕、为浊脓，不闻香臭。此皆肺藏不调，邪气蕴积于鼻，清道壅塞而然也。治之之法，寒则温之，热则清之，塞则通之，壅则散之，惟时气鼻衄，不可遽然止之。故伤寒论有谓衄血者乃解，学者亦不可不知。

圣 济 总 录

鼻 衄 统 论

内经谓：脾移热于肝，则为惊衄。盖脾，

土也；肝，木也。土本畏木，今脾移热于肝，则是土气反盛，热往乘木；肝所藏者血，其神为魂，虚热胜之，故惊而衄也。从春至夏

者，为太阳衄，从秋至冬者，为阳明衄。巢元方曰：寸口微芤者衄；寸脉微，苦寒，为衄；寸脉微弱，尺脉涩，发热而弱，为无血，必厥，其人微呕。夫厥当眩不眩而反头痛，痛为实，下虚上实，必衄。凡是①□类，皆其脉也。孙思邈曰：鼻头白者亡血，设令微

赤，非时者死，病人色白，皆亡血也。凡时行衄不宜断之，如一二升以上，恐多者，即以龙骨末吹之。凡是之类，皆其候也。以至九窍血俱出者，谓之大衄。胆移热于脑，热盛则阳络溢，阳络溢则衄。出血汗者，谓之衄衄，治之各有方论。

千金方

鼻病

治鼻塞脑冷清涕出方：得效方名芎藭散。

通草 圣惠方锉 辛夷 各半两 细辛 得效方去苗
甘遂 一作甘草 圣惠方微炒 桂心 芎藭 附子 各一
两 圣惠方炮裂，去皮脐。得效方各半两。

右七味为末，蜜丸，绵裹内鼻中，密封塞，勿令气泄，丸如大麻子稍加，微觉小痛，捣姜为丸即愈。得效方此下云：此方治脑冷所致，然此疾亦有脑热者，亦有肺寒者。素问云：胆移热于脑则辛頞鼻渊。又曰：脑渗为涕，肺之液为涕，当审详之。用白狗胆汁和之更佳。圣惠方右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如枣核大，以绵裹一丸内鼻中，日三换之。用白狗胆汁和之更佳。神巧万全方同。医方大成右为末，炼蜜圆如杏子大，绵裹入鼻中，密塞勿令气泄，或以生姜自然汁为圆亦可。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

治鼻塞，常有清涕出方：

细辛 蜀椒 乾姜 芎藭 吴茱萸 附子 各十八铢 桂心 一两 皂荚屑 半两 猪膏 一升

右九味，咬咀，以绵裹，苦酒渍一宿，取猪膏煎，以附子色黄为度，去滓，绵裹内鼻孔中，并摩鼻上。

香膏：治鼻塞窒方。圣惠方治鼻塞窒，香臭不闻，妨闷疼痛，通鼻膏方。

白芷 芎藭 千金翼方、圣惠方各半两 通草 各十八铢 翼方一分。圣惠方木通半两 当归 细辛 莽草 小品并翼作薰草。翼方、圣惠方各三分 辛夷 各三十铢。圣惠方一两

右七味，咬咀，以苦酒渍一宿，以不中

水猪肪一升，煎三上三下，以白芷色黄膏成，去滓，绵沾如枣核大，内鼻中，日三。

小品加桂心十八铢。圣惠方右件药，细锉，以猪脂一斤，煎令白芷色黄，绵滤去滓，盛于不津器中，候冷，绵裹枣核大，内鼻中，日三换之。

香膏：治鼻不利方。圣惠方治鼻塞不闻香气，内鼻膏药方。

当归 薰草 古今录验用木香 通草 圣惠方用木通 细辛 蕤仁 各十八铢 圣惠方去赤皮，研。已上各一两 芎藭 白芷 各半两 羊髓 四两，猪脂亦得。圣惠方六两

右八味，咬咀，以微火合煎三上三下，白芷色黄膏成，去滓，取加②小豆大内鼻中，日二。先患热后鼻中生赤烂疮者，以黄芩③、梔子代当归、细辛。千金翼方同。圣惠方右件药，细锉，用羊髓入于铛内，以慢火煎令消，次下诸药，煎令白芷色黄，绵滤去滓，盛于不津器中，每日三度，取枣核大内鼻中，差。

治鼻窒，气息不通方：

小蓟一把，咬咀，以水三升，卫生易简方二升。煮取一升，分二服。

又方：圣惠方治鼻塞眼昏，头疼脑闷，下一方同。三因方治鼻鼾，气息不通，不闻香臭，并有息肉。瓜蒂末少许吹鼻中，亦可绵裹塞鼻中。卫生易简方治鼻鼾、脑塞、眼昏，用陈瓜蒂一分为末，以羊脂少许，和傅息肉上，日三。备预百要方陈瓜蒂

① 是：此下脱字，圣济总录作“之”。

② 加：备急千金要方作“如”。

③ 芩：备急千金要方作“苓”。

末付之。

又方：

槐叶 五升 葱白 切，一升 豉 一合

右三味，以水五升，煮取三升，分温三服。 圣惠方：槐叶 二升 葱白 三茎 豉 一合 右用水二大盏，煮取汁一盏，去滓，分温二服。

治鼻塞多年，不闻香臭，清水出不止方：

取当道车辗过蒺藜一把，捣，以水三升，煎取熟，先仰卧，使人满口含取一合汁，灌鼻中，使入不过，再度，大嚏，必出一两个息肉，似赤蛹。一方有黄连等分同煎。

治鼻鼈方： 圣惠方治鼻塞气息不通方。三因方通草散，治鼻鼈气息不通，不闻香臭，并有息肉。 严氏济生方同。

通草 圣惠方锉 细辛 济生方洗 附子 诸方炮裂，去皮脐

右三味，各等分为末，以蜜和，绵裹少许内鼻中。 千金翼方同。 圣惠方右件药，捣罗为末，炼蜜丸如枣核大，每夜临卧，内一丸于鼻中，差。 神巧万全方同。

又方：

甘遂 通草 细辛 附子 等分

右四味为末，以白雄犬^①胆和为丸，如枣核大，绵裹内鼻中，辛热涕出四五升，瘥。亦治息肉。

又方： 炙皂荚为末，如小豆大，以竹管吹鼻中。 圣惠方同。

又方： 乾姜末蜜和，塞鼻中。 圣惠方、卫生易简方同。 吹亦佳。

又方： 铁钁磨石，取末，以猪脂和，绵裹内之，经日肉出瘥。

又方： 以马新尿汁，仰头含满口，灌鼻中。

又方： 伏面临床前，以新汲冷水淋玉枕上，后以瓜蒂末绵裹塞之。

治鼈鼻有息肉，不闻香臭方： 圣惠方鼻鼈，气息不通方。 神巧万全方同。 朱氏集验方名细辛散。

瓜丁 圣惠方、万全方半两 细辛 圣惠方、万全方一

分

右二味，各等分为末，以绵裹如豆大许，塞鼻中， 集验方、直指方同。 须臾即通。 千金翼方同。 施圆端效方为细末，吹半钱一字鼻内。 备预百要方为末，绵裹塞之。 是斋医方治鼈鼻，有息肉，不闻香臭，方出千金。 得效方名瓜丁散。 富次律曾患此，息肉已垂出鼻外，用此药傅之，即化为黄水，点滴至尽，不三四日遂愈，后不复作。 瓜丁即瓜蒂也，王氏集验方又名苦丁香 细辛 右二味，等分末之，以绵裹如豆许，塞鼻中，须臾即通。 经验良方同。 鼻中息肉，俗谓之鼻痔，千金治此疾方极多，当时适以此取效耳。

通草散： 治鼻中鼻肉，不通利方。

通草 半两 矾石 千金翼方烧 真朱 各一两 翼方此一味一铢

右三味为末，捻绵如枣核，取药如小豆，著绵头内鼻中，日三易之。 一方有桂心、细辛各一两，同前，捣末和使之。

治鼈鼻、鼻中息肉，不得息方：

矾石 圣惠方半两，烧汁尽 藜芦 各六铢 圣惠方半两，去芦头 瓜蒂 二七枚 附子 十二^②铢 圣惠方半两，炮裂，去皮脐

右四味，各捣筛合和，以小竹管吹药如小豆许于鼻孔中，以绵絮塞鼻中，日再，以愈为度。 古今录验加葶苈半而^③，千金翼方与圣惠方同。

治鼻中息肉方：

炙猬皮为末，绵裹塞之三日。

又方： 细筛釜底墨，水服之三五日。

治鼻中息肉，不闻香臭方：

烧矾石末，以面脂 寿域神方胭脂。和，绵裹著鼻中，备预百要方同。 数日息肉随药消落。 圣惠方傅鼻白矾膏方： 右以白矾一两，烧为灰，细研，以面脂旋和，以少许傅著息肉上，即差。

又方： 末瓜丁如小豆许，吹入鼻中必

① 犬：备急千金要方作“犬”。

② 二：备急千金要方作“一”。

③ 而：备急千金要方作“两”。

消，如此三四度。

又方：

细辛 釜底墨

右二味为末，水和，服方寸匕。

又方： 绵裹瓜蒂末塞鼻中。

羊肺散： 治鼻中息肉梁起方。

羊肺一具，乾之 白术 四两 苁蓉 通草 三因方木通 乾姜 芎藭 各二两

右六味为末，食后以米饮服五分匕，加至方寸匕。千金翼方同。 圣惠方：羊肺一枚，晒乾白术一两 肉苁蓉三分，刮去皱皮 木通三分，锉 乾姜半两，炮裂，锉 芎藭三分 右件药，捣细罗为散，每于食后，以粥饮调三钱服之。 三因方治肺虚壅，鼻生息肉，不闻香^①。羊肺一具，洗 白术 四两 苁蓉 木通 乾姜 川芎 各一两。为细末 右以水量打稀稠得所，灌肺中煮熟，细研焙乾为末，食后米饮服一二钱。

医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

又方：

通草 十二^②铢 真朱 六铢 矾石 细辛 各一两

右四味为末，捻绵如枣核，沾散如小豆，并绵内鼻中，日再三。 圣惠方：通草半两，锉真珠末半两 白矾半两，烧汁尽 细辛半两 右件药，捣细罗为散，入真珠末研令匀，捻绵如枣核，沾散内于鼻中，日二度换之。

治鼻中生疮方：

烧祀灶饭末，以傅鼻中。

又方： 圣惠方治肺壅鼻中生疮肿痛方。 烧故马绊末傅鼻中。 备预百要方同。

又方： 偷孝子帽以拭之。

又方： 圣惠方治肺壅鼻中生疮肿痛方，下三方同。卫生易简方治鼻疳及鼻中生疮。 乌牛耳垢傅之。直指方、得效方同。

又方： 以牛鼻津傅之。 圣惠方同。

又方： 捣杏仁 卫生易简方研如膏。乳傅之。 圣惠方、直指方、得效方、备预百要方同。亦烧核压取油傅之。

又方： 烧牛狗骨灰，以腊月猪脂和傅之。 圣惠方同。

治疳虫蚀鼻生疮方：

烧铜箸头，以酢淬之数过，取酢傅之。 又以人尿灰涂之，瘥。

治鼻痛方：

常以油涂鼻内外，酥亦得。圣惠方以麻油频涂鼻内外，甚佳。

治卒食物从鼻中缩入脑中，介介痛不出方：

牛脂若羊脂，如指头大，内鼻中，以鼻吸取脂，须臾脂消，则物逐脂俱出也。

治大便出血及口鼻皆出血，血上胸心，气急，此是劳热所致。

生地黄 八两 蒲黄 一升 地骨皮 五两 黄芩 芍药 生竹茹 各三两

右六味，咬咀，以水八升，煮取二升七合，分温三服。

凡吐血、衄血、溺血，皆脏气虚，隔气伤，或起惊悸，治之方：

生竹皮 一升 芍药 黄芩 各二两 芎藭 当归 桂心 甘草 各一两

右七味，咬咀，以水一斗，煮竹皮，减三升，下药煎取二升，分三服。

治衄血方：

伏龙肝二枚，如鸡子大 生地黄 六两 芎藭 一两 细辛 六铢 桂心 白芷 乾姜 芍药 甘草 吴茱萸 各三两

右十味，咬咀，以水三升，酒七升，煮取三升，分三服。 圣济总录伏龙肝汤方：伏龙肝 细辛 去苗叶。各半两 芎藭 一分 桂 去粗皮 白芷 乾姜 炮 芍药 甘草 炙，锉 吴茱萸 汤浸一宿，与大豆同炒，去豆。各一两 右九味，粗捣筛，每服三钱匕，酒一盞，煎至七分，入生地黄汁一合，更煎一二沸，去滓温服，日三。

生地黄汤： 治鼻衄方。

生地黄 八两 黄芩 一两 阿胶 甘草 各二两 柏叶 一把

右五味，咬咀，以水七升，煮取三升，

① 香：三因极一病证方论此下有“臭”字。

② 二：备急千金要方作“三”。

去滓，内胶，煎取二升半，分三服。

又方：

生地黄 三斤，切 阿胶 二两 蒲黄 六合

右三味，以水五升，煮取三升，分三服。

圣惠方治鼻衄，终日不止，心神烦闷方：生乾地黄一两，锉 阿胶^① 二两，杵碎，炒令黄燥 蒲黄半两 右件药，以水二大盏，煎至一盏半，分^②去滓，分为三服，温温服之。神巧万全方同。

又方：地黄汁五合，煮取四合，空腹服之。忌酒、炙肉，且服粳米饮。

又方：饮小蓟汁。备预百要根汁。

又方：以冷水净漱口，含水，以芦管吹二孔中^③。

又方：取乱发五两，烧作灰，以管吹鼻中，枣核大，不止，益吹之，以血断止，并水服方寸匕，日三。甚者，夜二。已困不识人者，服亦佳。卫生易简方用乱发烧灰，研细，水调方寸匕服，备预百要方同。及吹鼻中。朱氏集验方同。

又方：取人尿尖烧灰，水服，并吹少许鼻中，止。

又方：五月五日，取人尿烧作灰，冷水服五分匕。

又方：以胶帖鼻头上至顶及发际三寸，止。

又方：新马屎汁灌鼻中及饮之。

又方：以湿布薄胸止。

又方：淳酢和土涂阴囊上，乾易之。

又方：韭根、葱根取汁，悬头著一枣大内鼻中，少时更著，两三度瘥。葱白捣汁亦得。

治鼻出血不止方：

乾地黄 梔子 甘草 等分

右三味，治下筛，酒服方寸匕，日三。

如鼻疼者，加豉一合；鼻有风热者，以葱涕和服，如梧子五丸。

又方：捣楮叶汁，饮三升，大良。圣济总录右取楮叶，捣绞取汁一二升，旋旋饮之即止。圣惠方治鼻衄，终日不止，心神烦闷。右用楮树叶研绞取汁，温饮一大盏，立止，如未止再饮。

又方：张弓令弦向上，病儿仰卧枕弦，放四体如常卧法。经验秘方同。

千金翼方

治鼻中息肉塞鼻，不得喘息方：

取细辛以口湿之，屈头，内鼻中傍内四畔多著，日十易之。满二十日外，以葶苈子一两，松萝半两，二味捣筛，以绵裹薄如枣核大，内鼻中，日五六易之；满二十日外，

以吴白矾上上者二两，内瓦桮裹相合，令密置窑中烧之，待瓦熟取捣筛，以面脂和，如枣核大，内鼻中，日五六易，尽更和，不得顿和，二十日外乃差。慎行作劳及热食，并蒜面百日。

海上仙方

鼻中出血

鼻中出血涌如泉，头发燃灰有甚难，竹管吹入鼻中去，时间吸了似神仙。

肺风赤鼻

肺风赤鼻最难医，我有良方与整齐，但

用硫矾为细末，茄汁调涂为最奇。助道方同。又云：肺风赤鼻者，乃是酒醉之病也。其病最难治疗，但用硫黄、白凡二味，等分为末，用水茄子汁调涂鼻上，如无水茄子汁，将水茄子焙乾为末，同前药用水调涂患处。

① 胶：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 分：太平圣惠方无此字。

③ 中：备急千金要方此下有“即止”二字。

圣 惠 方

治鼻衄诸方

夫鼻衄者，由气虚热故也。肝藏血，肺主气而开窍于鼻，血之与气，相随而行，循于经络，荣于腑脏，若劳伤过度，腑脏生热，热乘血气，血性得热则流散妄行，从鼻出者，谓之衄也。

治五脏热结，鼻衄，心胸烦闷，宜服伏龙肝散方：

伏龙肝^①二两 当归二两 赤芍药二两 黄芩二两 犀角屑一两 生乾地黄三两 刺藿一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入青竹茹一鸡子大，煎至五分，去滓，温温服^②。

治鼻衄终日不止，心神烦闷，宜服茜根散方：

茜草根 黄芩 侧柏叶 阿胶 杵碎，炒令黄燥 神巧万全方麸炒 甘草 锉，生用，已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生地黄半两，煎至六分，去滓，温温服之。永类铃方治鼻衄不止。茜根 阿胶 蚌粉炒 黄芩 柏叶 生地黄 各一两 甘草 炙。各半两 右咬咀，四钱，水一盏，姜三片，煎八分，温服无时。

又方：

生地黄三两，研取汁 生姜半两，研取汁 阿胶半两，杵碎，炒令黄燥，捣为末

右件药，以生姜、地黄汁，入阿胶末和匀，于银器内暖过，旋旋服之，兼治吐血。

又方：

豉二合 艾叶如鸡子大 鹿角胶^③两，杵碎，炒

令黄燥

右件药，以水二大盏，煎取一盏二分，分为三服，徐徐服之。

又方：

右用故屏风纸，烧灰细研，以温酒调下一钱，立止。琐碎录同。

又方：

右以贝母二两，炮黄，捣罗为末，以浆水调二钱服，良久再服，差。

又方：

右以生乾地黄一两，细锉，于银器中，以酒一中盏，煎三五沸，去滓顿服，其血立止。

又方：

右用谷精草，捣罗为末，以热面汤调下二钱。

又方：

右以龙骨一两，捣碎，以水一大盏，煎至半盏，温温尽服之。

又方：

右取生葛根，捣取汁，每服一小盏，三服即止。

又方：

右用黄明胶，洋如稠饧，涂帛上，贴额上立止。

又方：

右用桑木耳熬令焦，捣罗为末，撮如杏人大，绵裹，塞鼻中，数过即止。

又方：

① 二：太平圣惠方作“三”。
② 服：太平圣惠方此下有“之”字。
③ 一：太平圣惠方作“二”。

右用人中白一分，硬成片者，入麝香末一钱，同细研令匀，吹鼻内差。是斋医方人中白，烧去秽气，研细，入麝香少许，吹鼻中。直指方或加油发灰。

又方：

右用石榴花捣末，吹鼻内，效。琐碎录同。是斋医方石榴花片，塞鼻中即止。

又方：

右用垣衣，捣绞取汁，每服一小盏，频服效。

又方：

右用苍耳茎叶，捣绞取汁，每服一小盏，频服效。

治鼻卒衄，吹鼻散方：

右用釜底墨，细研，以少许吹鼻中即止。

神巧万全方同。

治鼻衄塞鼻散方：

右以猬皮一枚，烧为灰，细研，每用半钱，绵裹内鼻中，数易之，差。

又方：

右以赤马通，以绵裹，如枣大，塞鼻中，新旧者悉可用。若大衄者，以水绞取汁饮一升，无新者，以水渍乾者用之。

治卒鼻衄方：

右用水罐一枚，钻底作小窍子，盛新汲水，淋项后宛宛中，淋不过一两罐，即差。

神巧万全方同。

治鼻衄不止诸方

夫肝藏血，肺主气，肺开窍于鼻，血之与气，相随而行，内荣腑脏，外循经络，腑脏有热，热乘血气，血性得热，即流溢妄行，发于鼻者，为鼻衄也，脏虚血盛，故衄不止矣。

治鼻衄血出，经日不止，刺薊散方：

刺薊 苦参 黄连^{去须} 梔子仁 生乾地黄 川大黄^{锉碎微炒} 侧柏叶^{已上各一两}

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入青竹茹半鸡子大，煎至五分，去滓，

温温频服。

治鼻衄不止，子芩散方：

子芩^{一两} 蒲黄^{三分} 伏龙肝^{三分} 青竹茹^{三分}

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，入生藕汁一合，搅令匀，温服。

治鼻衄不止，心神烦闷，宜服生麦门冬煎方：

生麦门冬汁^{三合} 生地黄汁^{三合} 生藕汁^{二合} 生姜汁^{少许} 白药^{一两}

右件药，捣罗白药为末，以前四般汁，更入熟水二合，同煎三五沸，下白药末，搅令匀，不计时候，分温二服。

治鼻衄，日夜不止，面无颜色，昏闷，宜服地黄散方：

生乾地黄^{半两} 赤芍药^{三分} 柏叶^{一两} 阿胶^{半两} 杵碎，炒令黄燥 当归^{半两} 赤茯苓^{三分}

右件药，捣细罗为散，每服，煎黄耆汤，调下二钱。

又方：

乱发灰^{半两} 伏龙肝^{一两}

右件药，相和，细研令匀，以新汲水调三钱服之。

又方：

羊胫炭皮^{二两}，捣碎，醋拌，烧令通赤 故纸^{三十张}，多年者，烧灰

右件药，细研为散，以新汲水调三钱服。

又方：

生地黄汁^{一升} 白蜜^{半两} 蒲黄^{一^③两}

右件药，相和，微暖过，每服一小盏，频服之，差。

治鼻衄，日夜不止，头痛心烦，宜服此方：

石膏^{一两}，细研 牡蛎^{一两}，烧为粉

右件药，都细研为散，有^④新汲水，调

① 一：太平圣惠方此下有“二”字。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 一：太平圣惠方作“三(二)”。

④ 有：太平圣惠方作“以”。

如稀面糊，候血滴间断时，便点三五滴于鼻中，仍以新汲水调两钱服之。

治鼻中血出不断，心闷欲绝方：

刺蓊汁二合 生地黄汁一合 生姜汁半合

右件药，调和令匀，徐徐饮之，仍将滓塞鼻中，差。

治鼻衄累日不止，胸中痞闷，宜服此方：

生鸡苏叶切，五合 香豉二合

右件药，捣令极烂，丸如指大，长一寸许，内鼻中，止。 卫生易简方用生姜¹苏五分，香豉二分，同研，搓如枣核大，纳鼻中。

又方：

香墨 葱汁

右件药，以葱汁磨墨，滴少许于鼻中，即止。 简奇方同。

治鼻衄不止，心闷欲绝，吹鼻散方：

麻鞋鞣不限多少，烧为灰

右件药，细研，以少许吹入鼻中，即止。

治鼻衄不止，眩冒欲死，吹鼻龙骨散方：

龙骨半两 乱发一鸡子大，烧为灰

右件药，都研如粉，以少许吹入鼻中，立止。

治鼻衄日夜过²不止，眩冒欲死，灌鼻青葙汁方：

青葙草不限多少

右细锉，捣研，绞取汁一两合，少少灌入鼻中，差。 卫生易简方用青葙子汁，灌鼻中。

治鼻衄经日夜不止方：

右用乾姜，削如莲子大，塞鼻中，即止。

易简方同。

又方：备预百要方鼻衄过多，昏冒欲死方，下方同。

右浓研好墨，点鼻中，立止。

又方：

右用生姜研汁，滴入鼻中，立止。 卫生易简方用生姜自然汁，磨好墨，滴鼻中。

治鼻衄累医不止方：

栗³壳五两，烧灰

右件药，研为末，每服二钱，以粥饮调服之，差。

治鼻衄不止，兼吐血方：

右烧赤马粪，和水绞取汁，每服一小盏，频服之。

治鼻久衄诸方

夫鼻衄者，由热乘血气也，肝藏血，肺主气，开窍于鼻。若脏腑劳损，血气生热，血得热则流散妄行，随气发于鼻者，名为衄血。若藏虚不复，劳热停积，故衄经久不差也。

治鼻久衄不止，刺蓊散方：

刺蓊二两 竹茹二两 蒲黄一两 艾叶一两

乱发灰一两 白药一两

右件药，捣罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，入地黄汁一合，搅令匀，不计时候服。

治鼻衄久不止，令人目眩心烦，宜服乱发灰散方：

乱发灰一分 桂心半两 乾姜一分，炮裂

右件药，捣细罗为散，每服以温浆水调下二钱，先食浆水粥，后服之。

治衄血久不止，阿胶散方：

阿胶二两，杵碎，炒令黄燥 桂心一两 当归一两

细辛一两 龙骨二两 蒲黄一两 乱发三两，烧灰

右件药，都捣细罗为散，每服，以粥饮调下二钱。

又方：

羊胫炭皮一两，杵碎，炒令通赤 伏龙肝半两 麝香一钱，细研

右件药，细研如粉，每服，以新汲水调下二钱， 圣济总录每服二钱匕，冷水调下。研刺蓊汁调下亦得。

治鼻衄经久不止，立效方：

蒲黄二两 石榴花一两，末

¹ 姜：卫生易简方作“鸡”。

² 过：太平圣惠方作“遇”。

³ 栗：太平圣惠方作“粟”。

右件药，和研为散，每服，以新汲水调下一钱。

又方：

故绵^{五寸，烧灰} 人中白^{一分}

右件药，细研为散，每服以新汲水调下二钱。

治鼻衄久不止，诸药无效者，宜用此方：

圣济总录名榴花散。

人中白^{一分} 石榴花^{半两} 总录暴乾 故绵灰^{半两}

右件药，都细研如面，入麝香一钱，更研令匀，少少吹入鼻中，立止。

治鼻衄久不止方：圣济总录名血馀散方。

乱发灰^{一钱} 人中白^{半两} 麝香^{半钱}，细研

右件药，相和细研，吹小豆大入鼻中，立效。

治鼻衄久不止，身面俱黄，宜用滴鼻赤马通汁方：

赤马通^{七块}，以水一盞绞汁 阿胶^{三分}，杵碎，炒

令黄燥

右件药，以马通汁，调阿胶，令稀¹得所，少少滴入鼻中，须臾即止。

治鼻久衄不止，吹鼻散方：

绯帛灰^{三钱} 乱发灰^{二钱}

右件药，都细研，少少吹入鼻中，立效。

又方：

老鸭翅关大骨，微炙。

右捣细罗为散，少少吹入鼻中，差。

又方：

乌贼鱼骨^{半两}，去甲

右捣细罗为散，少少吹入鼻中即止，如未止，更著少许乾浮萍草末，吹入鼻中，即差。琐碎录同。

又方：

右以乾苔二两，烧为灰，吹少许入鼻中，即止。

治鼻中沥血，经旬不止方：

南墙墙衣土^{两杏仁大}

右以土，鼻中塞之，初时被血推却，又取塞之，立止。

治鼻大衄诸方

夫鼻大衄者，由血气虚热故也。心藏血，肺主气，而开窍于鼻，血之与气相随而行，循于经络，荣于脏腑，若劳伤过度，脏腑生热，热乘于血，血性得热，则流散妄行，从鼻出者，谓之鼻衄，其云鼻大衄者，因鼻衄而口耳皆出血，故云大衄也。

治大衄不止，宜服远志散方：

远志^{半两}，去心 白芍药^{三分} 桂心^{一分} 天门冬^{半两}，去心 麦门冬^{半两}，去心 阿胶^{半两}，捣碎，炒令黄燥 当归^{半两} 没药^{一两} 藕节^{半两} 甘草^{半两}，炙微赤，锉 川大黄^{半两}，锉碎，微炒 生乾地黄^{一两} 桃仁^{一分}，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 柴胡^两，去苗

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盞，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治大衄，口耳皆血出不止，苦参散方：

苦参^{一两} 黄连^{一两}，去须 川大黄^{半两}，锉碎，微炒 栀子仁^{半两} 柏叶^{半两} 桑耳^{一两}

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盞，煎至五分，去滓，入生地黄汁一合，搅令匀，不计时候温服。

治大衄未止，计数升，不知人事，宜服阿胶散方：

阿胶^{三分}，捣碎，炒令黄燥 桂心^{半两} 细辛^{半两} 白龙骨^{半两} 当归^{半两} 乱发^{半两}，烧灰 蒲黄^{半两}

右件药，捣细罗为散，每服，以生地黄汁调下二钱。

治大衄不止，紫参散方：

紫参^{一分} 郁金^{半两} 子芩^{一分} 甘草^{半分}^③，炙微赤，锉 鹿角胶^{半两}，杵碎，炒令黄燥 白龙骨^{半两}

右件药，捣细罗为散，每服，以生地黄汁，并蜜水相和，调下二钱。

治大衄立效方：

1 稀：太平圣惠方此下有“稠”字。

② 三：太平圣惠方作“三”。

③ 分：太平圣惠方作“两”。

熟艾二弹子大 牛皮胶一两，炙黄燥

右件药，以煎了豉汁一大盏，同煎至七分，去滓，不计时候，分温二服。

治大衄，口耳皆出血不止，阿胶散方：

阿胶半两，捣碎，炒令黄燥 圣济总录一两 蒲黄一两 总录半两

右件药，捣细罗为散，总录粗捣筛。每服二钱，以水一中盏，入生地黄汁二合，总录一合，煎至六分，不计时候温服。总录此下云，以帛系乳，随衄左右系之，两鼻窍俱出，则尽系两孔，不计时候。

又方：

断弓弦一分，烧灰 白矾一分，烧灰

右件药，细研为散，以二大豆许，吹入鼻中，差。

治大衄，口耳皆出血不止方：

蒲黄一两

右件药，细研为散，每服以冷水调下一钱，事林广记同。即差。是斋医方蒲黄二钱，先用新汲水调下，老人不用，次用米脑细研，以热马粪汁，调上件脑子，用鹅毛管扫入鼻中，立止。马粪热即有汁，冷无汁。

又方：

右以盐半两，炒碾为末，分为二服，以冷水调下，未止更服。

又方：

右以槲叶，捣绞取汁，每服一小盏，频服即止。

又方：

右以胡粉炒令光黑，以醋调一钱服之，即止。

治鼻塞气息不通诸方

夫肺气通于鼻^①，□其藏为冷风所伤，故鼻气不通利，成鼾^②□，为冷气结聚，搏于血气则生肉^③，□□□□则瘕肉生长，气息窒塞不通也。

治外伤风冷，鼻塞气息不通，壅闷，宜服芎藭散方：

芎藭 槟榔 人参去芦头 赤茯苓 白术 麻黄去根节 肉桂去皴皮 神巧万全方生 郁李仁汤浸，去皮尖，微炒 杏仁汤浸，去皮尖，双仁，麸炒微黄 甘草炙微赤，锉。已上各一两 万全方各一分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至七分，去滓，每于食后温服。御药院方右件捣筛为散，每服五钱，水一大盏，生姜二钱，切作片子，同煎至七分，去滓，食后温服。

治鼻塞不闻香臭，木通散方：

木通一两，锉 防风半两，去芦头 梔子仁半两 川升麻一两 石膏二两 麻黄三分，去根节 桂心^④□两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治鼻塞不通，常有涕，涂肉膏方：

杏仁三分，去皮尖 细辛 附子 川椒已上各一分

右件药，并生用，锉碎，以醋五合，渍药一宿，明旦滤出，以猪脂五两煎之，候附子色黄，药成去滓，以涂肉上，并鼻上，日再用之。

治鼻塞不通，塞鼻皂荚散方：

皂荚 细辛 辛夷 川椒去目及闭口者，微炒去汗 附子炮裂去皮脐。已上各一分

右件药，捣罗为散，每服半钱，用绵裹塞鼻中，或以少许吹之，亦得。

治鼻塞不闻香臭，宜用塞鼻甘遂散方：

甘遂 细辛 附子炮裂去皮脐 木通锉。已上各一分

右件药，捣细罗为散，每用半钱，以绵裹塞入鼻中，当有清水出，病重者，或下三二升，当以卧时安药，若微痛则忍之，勿触风冷。

① 鼻：太平圣惠方作“二”。

② 鼻：此下脱字，太平圣惠方作“若”。

③ 鼾：此下脱字，太平圣惠方作“也”。

④ 肉：此下脱字，太平圣惠方作“冷气盛者”。

⑤ 心：此下注文脱字，太平圣惠方作“半”。

治鼻塞塞，不得喘息，宜用塞鼻菖蒲散方：

菖蒲 一分 皂荚 一分，炙，并^①，用子 御药院方炙去皮子

右件药，捣细罗为散，每用半钱，以绵裹，夜临卧时，塞于鼻中。 院方右二味，捣细罗为散，每服一钱，绵裹塞鼻中，仰卧少时。 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、寿域神方、卫生易简方与院方同。

治鼻塞不闻香臭，塞鼻瓜蒂散方：

瓜蒂 一分 藜芦 一分

右件药，捣细罗为散，每服半钱，用狗胆汁和，绵裹塞于鼻中，日三易之。

治鼻塞不闻香臭，吹鼻通顶散方：

滑石 一分 瓜蒂 七枚，为末 麝香 半钱 胡黄连 一分，末 蟾酥 半钱

右件药，都研令细，每用少许，吹入鼻中。

治鼻中窒塞，气息不通者，皆已有肉柱，柱若不出，终不能差，余药虽暂通利，旋复生长，宜用此法：

白雄犬胆 一枚 地胆 二十枚

右件药，先捣罗地胆为细散，内犬胆中，以绳系定，三日，乃于日出时，令病人西^②首卧中庭，以鼻孔向日，傍人以故笔粘药，涂入鼻孔中，一日一度，至五六日，当闻鼻柱里近眼痛，此是欲落，更后二^③四傅之，渐渐时嚏之即落，取将捐^④于四通道上，柱落后，急以绵塞之，慎风。

治鼻塞多年，不闻香臭，水出不止，灌鼻蒺藜汁方：

蒺藜 二握，当道车碾过者 神巧万全方一握

右件药，以水一大盏，煮取半盏，仰卧，先满口含饭，万全方作饮。以汁一合，灌入鼻中，不过^⑤，再灌之，大嚏出一两箇瘕肉，似赤蛹虫，即差。

治鼻塞眼昏，头痛脑闷，滴鼻苦葫芦子脑泻散方：

右用苦葫芦子一两，以童子小便一中盏

浸之，夏一日，冬七日，取汁少许，滴入鼻中。

又方：

右以刺薊二握，以水一大盏，煮取五分，去滓，顿服之。

又方：

右以水调服釜下墨三钱，日二服。

治鼻鼈诸方

夫肺主气，其经手太阴之脉也。其气通于鼻，鼻利则知于臭香，若风冷伤于脏腑，而邪气乖^⑥于太阴之经，其气蕴积于鼻者，则津液壅塞，鼻气不通，故不知香臭，鼻塞而为鼈也。

治鼻鼈室塞，不通气息，宜服羚羊角丸方：

羚羊角屑 一两 连翘 汉防己 麦门冬 去心，焙 薯蓣 槟榔 茯神 已上各二分 神巧万全方各半两 白鲜皮 人参 去芦头 羌活 细辛 白芷 当归 黄耆 锉 防风 去芦头 旋复花 枳壳 麸炒微黄，去瓢。已上各半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和，更捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以温水下三十丸。

治鼻鼈梁起，疼痛胀闷，宜用内鼻甘草丸方：

甘草 生用 木通 锉 细辛 附子 生用。已上各一分

右件药，捣罗为末，以白雄犬胆和丸，如枣核大，以绵裹一丸，内鼻中，日二换之。

治鼈鼻中结肉方：

青甜瓜蒂 二枚，晒乾为末 雄黄 半钱，细研 麝香 半钱，细研

右件药，都研令匀，用时先将指甲掐破鼻中肉，然后贴药在上，日三用之。

治鼻鼈，塞鼻雄黄丸方：

① 并：太平圣惠方作“研”。

② 西：太平圣惠方作“面”。

③ 后二：太平圣惠方作“复三”。

④ 捐：太平圣惠方作“措”。

⑤ 过：太平圣惠方作“通”。

⑥ 乖：太平圣惠方作“乘”。

雄黄^①半钱 甘草一分，炙微赤，锉 附子一分，
炮裂去皮脐 细辛一分

右件药，捣罗为末，用狗胆和捻^②，如枣核大，以绵裹一丸，内鼻中，移时，恶物出三二升差。

治鼻鼈气息不通方：

右用瓜蒂、白矾等分，捣罗为末，以猪脂和，捻如枣核大，绵裹塞鼻中，经日，再易之，以差为度。

治鼻中生疮诸方

夫鼻者，肺之窍，故肺气通于鼻也。若脏腑不调，阴阳否塞，气血壅滞，荣卫不通，则上^③□生热^④邪热之气，伏留不散，上攻于鼻，故令鼻中生疮也。

治鼻中生疮，咽喉闭塞，及乾呕头痛，宜服前胡散方：

前胡^⑤去芦头 木通^⑥ 大青 青竹茹 麦门冬^⑦去心，已上各三分 川升麻一两 黄柏半两，锉 玄参一两 川芒消一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治风热鼻内生疮，滴鼻梔子仁煎方：

梔子仁 苦参 木通^⑧，已上各一两

右件药，细锉，以好酥四两，煎令香，去滓，倾入瓷合中，旋以少许滴入鼻中。神巧万全方同。

治肺壅鼻中疮肿痛方：

川大黄一分，生用 黄连一分，去须 麝香^⑨□钱，细研

右件药，捣细罗为散，研入麝香令匀，以生油旋调，涂于鼻中。

又方：

杏仁一分，汤浸去皮尖双仁，研为膏 川大黄一分，半^⑩为末 神巧万全方一分，生为末

右件药，相和，研令匀，以猪脂调，涂鼻中。

又方：

右以黄柏、槟榔，等分，捣罗为末，以

猪脂调傅之。

治鼻中生瘰肉诸方

夫肺气通于鼻，肺藏若为风冷所乘，则鼻气不和，津液壅塞而为鼻鼈，冷气搏于血气，停结鼻内，故变生瘰肉也。

治鼻中生瘰肉，鼻梁起方：

木通半两，锉 细辛半两 甘遂一分^⑦ 附子一分，炮裂去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，捻如枣核大，内鼻中，日二度换，当有清涕下，差^⑧。

治瘰肉在鼻中^⑨妨闷疼痛方：

白矾一两，烧汁尽 木通半两，锉 细辛半两 朱砂一分，细研

右件药，捣细罗为散，入朱砂同研，令匀，以绵裹豇豆大，塞在鼻中，至病上，日三易之，常有涕下，以肉消尽为度。

治鼻中瘰肉渐大，气息不通，妨闷方：

藜芦三分，去芦头，捣罗为末 雄黄一分，细研 雌黄一分，细研

右件药，同研令匀，每用时，即以蜜调散，用纸捻子展药，点于瘰肉上，每日三度，则自消化，不得涂药在于两畔，恐涕落于药上。神巧万全方同。

治鼻中瘰肉肿大，气息闭塞不通，点药令消方：

生地胆十枚 细辛半分，末 白芷半分，末

右以地胆压取汁，和药末，以涂于瘰肉之上，取消为度。亦单以地胆汁于竹筒中盛，当上灌之即消。无生者，即酒煮汁用之。

治鼻中生瘰肉，不通利，塞鼻羊踴躅丸方：

① 钱：太平圣惠方作“两”。

② 捻：太平圣惠方作“丸”。

③ 上：此下脱字，太平圣惠方作“焦”。

④ 热：太平圣惠方无此字。

⑤ 香：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑥ 半：太平圣惠方作“生”。

⑦ 分：太平圣惠方此下有“煨令黄”三字。

⑧ 差：太平圣惠方无此字。

⑨ 在鼻中：太平圣惠方无此三字。

羊躑躅花 半两 白矾 半两，烧令汁尽 礬^① 石
半两，细研 肉苁蓉 一分

右件药，细罗为末，以青羊脂和，绵裹，
如枣核大，内鼻中，日夜四五度换之，以渐
消烂即差。

治鼻中瘕肉不通利，塞鼻珍珠散方：

珍珠 白矾 烧为灰 桂心 细辛 已上各一两
木通 半两，锉

右件药，捣细罗为散，每服半钱，绵裹
内鼻中，日三易之。

治鼻中瘕肉，傅鼻蚯蚓散方：

白颈蚯蚓 一条，韭园内者 猪牙皂荚 一挺

右件药，内于瓷瓶中，烧熟细研，先洗
鼻内令净，以蜜涂之，傅药少许在内，令清
水下尽，即永除根本。神巧万全方同。

治鼻中瘕肉，傅鼻瓜蒂膏方：

右用陈瓜蒂一分，捣罗为末，以羊脂和，
以少许傅瘕肉上，日三用之。

治鼻中瘕肉，不闻香臭方：

右以蜣螂一十枚，内青竹筒中，以刀削
去竹青，以油单裹筒口，令密，内厕坑中四
十九日，取出曝乾，入麝香少许，同细研为
散，涂瘕肉上，当化为水。

治鼻痛诸方

夫鼻痛不能忍者，由风冷伤于肺脏次^②
也。是以肺气通于鼻，风邪随气入于鼻内，
搏于正气，邪正相系^③，气道不宣，故令鼻
痛也。

治风冷搏于肺脏，上攻于鼻，则令鼻痛，
宜服没药散方：

没药 乾蝎 微妙 天南星 炮裂 雄黄 细研
当归 锉微^④ 朱砂 细研 牛黄 细研 胡黄连 麝
香 细研 丁香 甘草 炙微赤，锉 桂心 已上各一分
乌蛇 一两，酒浸去骨，炙令微黄 白附子 半两，炮裂去
皮脐 白芷 半两

右件药，捣细罗为散，入研了药，研令
匀，每于食后，以温酒调下一钱。

治鼻塞多痛，芎藭膏方：

芎藭 吴茱萸 细辛 川椒 乾姜 炮裂
皂荚 已上各三分

右件药，细锉，以醋浸一宿，猪脂六两，
同于银锅中，煎五七沸，滤去滓，倾入瓷合
中，每取枣核大，绵裹内鼻中。

治鼻痛白芷膏方：

白芷 芎藭 木通 当归 辛夷 已上各半两
细辛 三分 莽草 二^⑤分

右件药，都细锉，以不中水猪肪^⑥一升，
煎五七沸，候白芷色焦黄，滤去滓，瓷合中
盛，每以枣核大，绵裹内鼻中，日三用之。

又方：

右以杏仁五两，去皮^⑦压取油涂之，即
差。

治鼻流清涕诸方

夫津液涕得热即乾燥，得冷则流溢，不
能自收，肺气通于鼻，其藏有^⑧冷，随气乘
于鼻，故使津液流涕，不能自收也。

治肺虚外伤风冷，致鼻塞常流清涕，头
目昏疼，四肢不利，宜^⑨服诃黎勒散方：

诃黎勒 一两，煨，用皮 白术 一两 防风 三分，
去芦头 细辛 三分 前胡 三分，去芦头 木通 三分，锉
附子 一两，炮裂去皮脐 麻黄 一分，去根节 甘草 半两，
炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一
中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于
食后温服。

治肺伤风冷，鼻流清涕，头目疼痛，胸
膈不利，宜服细辛散方：

细辛 一两 附子 三分，炮裂去皮脐 白术 三分 桂
心 三分 蔓荆子 三分 芎藭 三分 诃黎勒 三分，煨，

① 礬：太平圣惠方作“矾”。

② 次：太平圣惠方作“故”。

③ 系：太平圣惠方作“击”。

④ 微：太平圣惠方此下有“炒”字。

⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

⑥ 肪：太平圣惠方作“脂”。

⑦ 皮：太平圣惠方此下有“尖”字。

⑧ 有：太平圣惠方作“若”。

⑨ 宜：太平圣惠方无此字。

用皮 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 甘草半两，炙微赤，锉
右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治鼻流清涕，日久不止，皆因肺藏虚寒，心膈壅滞，头目不利，宜服白术散方：

白术一两 丁香三分 诃黎勒三分，煨，用皮 桂心三分 细辛三分 附子三分，炮裂去皮脐 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒
右件药，捣细罗为散，每于食后，以温酒调下一钱。

治伤冷鼻塞，清涕出不止方：

附子半两，去皮脐 细辛一分 川椒^①一分，去目杏仁一分，汤浸去皮尖双仁，研

右件药，细锉，用醋淹一宿，以炼成猪脂半斤，以慢火煎药，候附子色黄，膏成去滓，候冷，以绵裹，枣核大，内鼻中，日三换之，差。

治鼻塞恒有清涕，塞鼻桂膏方：

桂心 细辛 乾姜炮裂，锉 川椒去目及闭口者，微炒去汗。已上各半两 皂荚一分

右件药，捣罗为末，以青羊脂和成膏，每用如枣核大，绵裹，塞鼻中。神巧万全方同。

治鼻乾无涕诸方

夫鼻乾无涕者，由脏腑壅滞，内有积热，攻于上焦之所致也。凡肺气通于鼻，主于涕，若其脏挟于风热，则津液不通，皮毛枯燥，

两颊时赤，头痛鼻乾，故令无涕也。

治肺藏积热，皮肤乾燥，鼻痛无涕，头痛心闷，宜服桑根白皮散方：

桑根白皮一两，锉 川升麻一两半 甘草一两，炙微赤，锉 木通一两，锉 川大黄一两，锉碎，微炒 石膏二两 葛根三两，锉

右件药，捣筛为散，每服二^③钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治肺藏积热，两颊时赤，皮肤枯燥，鼻乾无涕，头目多痛，宜服木通散方：

木通一两，锉 麦门冬一两半，去心 赤茯苓一两 白前一两 桑根白皮一两，锉 石膏二两 犀角屑半两 杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治肺热鼻乾无涕，心神烦闷，宜服犀角散方：

犀角屑半两 木通半两，锉 麦门冬一两，去心，焙 赤茯苓半两 川升麻半两 黄耆半两，锉 马牙消半两 杏仁半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 朱砂一分，细研 龙脑一钱，细研 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每于食后，以竹叶汤调下一钱。

治鼻乾无涕，吹鼻散方：

龙脑半钱 马牙消一钱 瓜蒂十四枚，为末

右件药，一处细研，每用一豆大，吹入鼻中，差。

大 全 本 草

十全博救治鼻衄方：

铅白霜为末，取新汲水调一字。

千金翼治急疳，蚀鼻口，数日欲死，取蓝淀傅之令遍，日十度，夜四度，差。

治鼻衄：人指甲，细细刮取，候血稍定，去瘀血，于所鼻衄中搗之立愈。独不可备，则众人取之，甚善，衄药并法最多，或效或不效，故须博采，以备道途田野中用。

梅师方治鼻衄出血多，眩冒欲死，龙骨研细，吹入鼻耳中。凡衄者并吹。

广利方治鼻中衄血，及咯吐血不止，五色龙骨，作末，吹一江豆许于鼻中，立止。

① 椒：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

三 因 方

外因衄血证治

病者因伤风、寒、暑、湿，流传经络，阴阳相胜，故血得寒则凝泣，得热则淖溢，各随脏腑经络，涌泄于清气道中，衄出一升一斗者，皆外所因，治之各有方。

桂枝栝楼根汤：治伤风，汗下不解，郁于经络，随气涌泄，衄出清血，或清气道闭，流入胃管，吐出清血，遇寒泣之，色必瘀黑者。

桂心 白芍药 栝楼根 甘草炙 川芎 各等分

右为锉散，每服四大钱，水一盂半，姜三片，枣一枚，煎至七分，去滓服。头痛加石膏。得效方同。

麻黄升麻汤：治伤寒发热，解利不行，血随气壅，世谓红汗者是也。

麻黄 去节，汤二两半 升麻 一两一分 黄芩 芍药 甘草生 石膏煨 茯苓 各一两

右锉散，每服四大钱，水一盂半，得效方水一盂。姜三片，煎七分，去滓热服，微汗解。

五苓散^①：治伏暑饮热，暑气流入经络，壅溢发衄，或胃气虚，血渗入胃，停留不散，吐出一二升许。方见诸暑门。治衄则以茆花煎汤下，屡用得效。得效方同。

除湿汤：治冒雨著湿，郁于经络，血溢作衄，或脾不和，湿著经络，血流入胃，胃满吐血。

茯苓 干姜 各四钱^② 得效方二两 甘草炙 白术 各二钱 得效方一两

右为锉散，每服四钱，水一大盂，煎六分，去滓服。头痛加川芎二钱，最止浴室中发衄。

内因衄血证治

病者积怒伤肝，积忧伤肺，烦思伤脾，

失志伤肾，暴喜伤心，皆能动血，蓄聚不已，停留胸间，随气上溢，入清气道中，发为鼻衄，名五脏衄。

止衄散：治气郁发衄，无比神方。

黄芪六钱 赤茯苓 白芍药 各三钱 当归 生乾地黄 阿胶炙。各三钱

右细为末，煎黄芪汤，调下二钱匕，未知，再作。

不内外因证治

病者饮酒过多，及啖炙博五辛热食，动于血，血随气溢，发为鼻衄，名酒食衄；或堕车马，打扑伤损，致血淖溢，发为鼻衄，名折伤衄。

加味理中汤：治饮酒过多，及啖炙博热食，动血，发为鼻衄。

人参 白术 甘草炙 乾姜炮 乾葛 川芎 各等分

右为锉散，每服四钱，水一盂，煎七分，去滓温服。

花蕊石散：治一切金疮，打扑伤损，猫犬咬伤，并于伤处掺傅，或内损血入脏腑，壅溢作衄，及妇人产后，败血不散。

花蕊石 研细，一斤 上色硫黄 研细，四两

右二味，拌匀，入藏瓶中，以纸筋捣黄泥固济，候乾，焙令热透，以砖藉，用白炭一秤，顶上发火烧灰尽，候冷，取出再研极细，诸脏伤，及妇人产后瘀血不行，并用童子小便，温酒调一二钱匕，取瘀血即效。得效方同。

白芨散：治鼻衄，立效。

白芨不拘多少

右为末，冷水调，用纸花贴鼻窠中。一方用黄胶，汤令软，贴鼻窠中。得效方

① 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一。

② 钱：三因极一病证方论作“两”。

治鼻衄、呕血、咯血、肺损，或食饱负重得者服之，愈。白芨不拘多少，右为末，米饮调下，或用井水调一匕，用纸花贴鼻窠中。一方，用阿胶末调贴。袖珍方治鼻衄，白芨为末，冷水调贴鼻窠中。

细辛膏：治鼻塞脑冷，清涕出不已。

细辛 瘡寮方去苗 川椒 乾姜 川芎 吴茱萸 附子 去皮脐 各三分 简易方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方黑附子 皂角 屑半两 桂心 一两 瘡寮方无 猪脂 六两

右煎猪脂成油，先一宿，以苦酒浸前八味，取入油煎附子黄色止，以绵裹塞鼻孔。

得效方、永类铃方同。

一法：以枯矾研为面脂，和绵裹少许，内鼻中数日，瘰肉与药消落。

粉黄膏：治肺热，鼻发赤瘰，俗谓酒皰。

硫黄 一分，为末 萝卜 切去盖，刺作瓮子，入硫黄在内，以竹针盖定正，安糠火煨一宿，取出研细 轻粉 乌头尖 各少许，为末

右研匀，以面油调，卧时傅，早晚洗去，以酥调尤佳。

一法：用乳香、硫黄、细辛、轻粉，等分为末，水调傅。

一法：梔子为末，蝎①丸，小弹子大，茶酒任下一丸。

凡鼻头微白者，亡血也；赤者，血热也，酒客多有之。若时行衄血，不宜断之，或出至一二升不已，即以龙骨为末，吹入。凡九窍出血，皆用此法，甚良。得效方同。

卫生十全方

治鼻衄甚神：

右用纸炷蘸清麻油，点灯以烟搐于鼻，不过三两遍即效。又方：用断弓弦，火烧存性，枯白矾等分，研细吹入鼻中，亦效。

治鼻衄不止，用刺芥为末，每服一钱，温酒调下。

治鼻衄不止：

墙上青苔 黄药子 甘草 生。各一分

右为细末，每服二钱，新水调服，极效。

治鼻中瘰肉：

青瓜蒂 白矾

右二味，等分为末，羊脂圆，塞鼻中数日，自随药下。

助道方

治心经热毒鼻衄

鼻衄从来最损人，皆因热毒蕴心经，蒲黄青黛令等分，水调贴傅胜千金。

鼻衄之候，皆因热毒蕴积心经，不能已者，宜用蒲黄、青黛各半两，水调成膏子，贴耳后立愈。

治鼻衄整桶流出

鼻衄无时整桶流，祈神问卜遍哀求，但用南康真蛤粉，半涂半服始无忧。

鼻衄发作，整桶流出，不能自己，但用南康军蛤粉二两，为细末，冷白汤调下，用少许涂入鼻中，立效。

治多年鼻衄不曾休

多年鼻衄不曾休，凉药无时枉去求，养正神丹同黑锡，更兼三里艾元抽。

鼻衄之病，久不得已，但服凉药亦不止者，可用局方养正丹、黑锡丹，依法服，更兼灸三里二十一壮。

① 蝎：三因极一病证方论作“蜡”。

是 斋 医 方

衄 血

治鼻衄孙盈仲祖方，苏韬光曾用有效。四物汤加侧柏煎服。琐碎录、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。

治衄血，烧头发为末，或龙骨煨过为末，各以鼻吸之。琐碎录同。

又方：萝卜汁或藕汁滴鼻中。直指方、经验良方同。事林广记萝卜取汁少许，滴鼻中，即差。严氏济生续方莱菔饮：治鼻衄不止。萝卜不拘多少，捣取自然汁，每服一盞，入盐少许，冷服，不拘时候，或滴少许入鼻中亦可。经验秘方、简奇方同。急救仙方治鼻衄，萝卜自然汁半盞，酒半盞，和匀，汤内温过服效。卫生易简方用萝卜汁半盞，和匀，

温热服。

又方：灯盏数枚，以百沸汤煮，逐枚漉出，乘热安顶上，冷即易之。谯知阁熙载壬子年病，用此而愈。

又方：赤芍药为末，冷水调服。事林广记一钱，新水调下。

又方：五倍子一两，碾为细末，新绵烧灰，二味等分，米饮调下。

治鼻衄，用旧麻油灯盏，合在顶心，用物系定，少时即住。

治衄血，褚日新以真透明阿胶一片，如小指大，贴眉心，立止。

治鼻衄，好麻油，纸捻，经鼻中，顷之，打喷嚏即愈。韬光云：此方甚奇，其母令^①人，一夕常衄盈盆，百药不效，用此遂愈。

琐 碎 录

鼻 衄 方

如苦鼻衄，研大蒜，脚心涂，即止。直指方：大蒜煨香，取三瓣，研，傅脚底，鼻中有蒜气，即去之。得效方同。经验良方以大蒜，不拘多少，捣烂，随左右涂脚心，立止，如止，即去之，去迟则成疮。卫生易简方用蒜一枚，去皮，研如泥，作饼如钱大，原一豆许，左鼻出，贴左脚心，右鼻出，贴右脚心，两鼻出，贴两脚心，血止，即以温水洗之。备预百要方断大蒜，随左右鼻磨掌中。大治鼻衄，以藕节取汁服之，或滴入鼻中。

又方：茅根或花浓煎汤服，即止。事林广记同。直指方、得效方茛花煎汤通口服。圣济总录治鼻衄不止欲绝者，右取茛花，无，即以根代，每服一大把，细锉，水两碗，煎浓，至一碗，分二服。经验秘方茅根浓煎汁服。医林方茅花三把，水二碗煮服之，

无花后用根，煎之服，益效，至死者救。出成闲集方。经验良方黄茅根少许，洗净乾，细研，用米泔水调下。卫生易简方用茛花塞鼻中，浓煎汤服，大能止血。

又方：用旧灶门上黄泥为末，米饮调服，立效。

又浓研墨，以葱白蘸塞鼻中。简易方、经验秘方、简奇方同。

又葱白一握，捣取汁，入酒少许调，滴鼻中。简易方、圣济总录、经验秘方、卫生易简方、简奇方入酒少许，抄三两滴，入鼻中。

鼻衄终日不止者，以冷水嚼苏合香丸。

凡鼻衄，用苔藓纳鼻中。

又用好墨，点笔圈鼻窍，立效。盖血见墨则止。一说以醋磨墨，将车前草蘸塞之。

又方：生姜皮研取汁，以绵或绢蘸汁，塞鼻孔内。

^① 其母令：本草纲目谷部第二十二卷胡麻油条作“有”。

又方：自刮指爪屑搐之。

又方：用纸蘸水，贴项上。

又方：白芨为细末，用雪水调，如无，以新汲水调，自两眉际，傅至鼻上，以编子紧勒额头，时挹冷水，著药上，饭顷即止，去药。郭清赵都统夫人用之见效。

苦鼻衄不止，已洗面时复衄者。香附子，去毛，茆花汤点服。茆根亦得，不拘时

候。

左鼻出血，以绳系右足七^①里穴，则止。

又头发烧灰，炒蒲黄少许为末，以鼻内，或糯米饮下。

治鼻衄，以皮纸索子，系左手第四指，要向左捻，咒曰血神住，立止。简易方，以左捻纸索子，系手第四指，咒曰血神住，立止。经验秘方同。

简 易 方

本事方三黄散：治鼻衄过多，并酒鼻，大便闭而有热者。

大黄 炮，一两，或生用 黄连 黄芩 各半两
右为末，每服二钱，蜜水调下。

又治衄：严氏济生续方名山梔散。梔子不拘多少，烧存性，为末，搐入鼻中，立愈。经验秘方、经验良方、急救仙方、备预百要方、简奇方同。蔡子渥云：同官无锡监酒赵无疵，其兄衄血甚，已死入殓，血尚未止，偶一道人过门，闻其家哭，询问其由，道人云：是曾服丹或烧炼药，预有药，用之即活。囊中出此药半钱，用吹入鼻中立止，良久得活，并传此方。朱氏集验方同。卫生易简方用梔子烧灰存性，为末，以筒吹鼻内。下血不止者，水调服亦愈。

又方：薄荷以水煎，动便^②，用纱帛包塞入鼻中。

又方：锦纹龙骨，为末，入鼻中。严氏济生方龙骨散，治时气鼻衄，三升已上，恐多，宜此药止。王氏集验方、卫生易简方治鼻衄血，及咯血、吐血不止。龙骨集验方、易简方五色龙骨。不拘多少，右为细末，用少许，经验秘方、简奇方半钱。

吹入圣济总录用芦管吹入。鼻中。易简方吹一豆许于鼻中，或米饮调一钱匕服。九窍出血，皆用此药吹之。必用全书、之书、永类铃方、玉机微义同。得效方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方此下云，一方用梔子如前法。

又方：梭榈烧灰，随左右鼻搐之。山居四要、卫生易简方同。此四方，皆治暴衄不止。

叶氏方又随衄左右，以新汲水洗足。经验秘方，

简奇方同。又蒜研烂，贴脚心，及摩手心。经验秘方、简奇方同。

治耳鼻口中出血不止，赤马粪烧灰，温酒调下一钱。

本事方茜梅丸：治衄无时。

茜草根 艾叶 各一两 乌梅肉 焙乾，半两
右为细末，炼蜜圆，如梧子大，乌梅汤下三十圆，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。经曰：天暑地热，经水沸溢，姜^③血妄行，阳胜阴也。鞠运属茂之尝苦此疾，予授此方，令服后愈。

和剂方醍醐散：治伤风鼻塞声重。

川乌 炮，去皮脐 抚芎 甘草 白芷 各二两
川芎 一两 细辛 半两 龙脑薄荷 一两半

右细末，每服一大钱，葱白茶清调下，薄荷汤亦得。

抑金散：治肺热，鼻塞，涕浊。利伯善传有诗六句。细辛 白芷 与防风，羌活 川归 半夏 芎，桔梗 陈皮 茯苓 辈，十般等分咀和同，二钱薄荷姜煎服，气息调匀鼻贯通。

黄白散：治鼻鼈、息肉、鼻痔等。

雄黄 白矾 细辛 瓜丁 等分

右细末，搐鼻中，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

卫生治鼻中息肉：用瓜丁、白矾为末，以羊膏圆，塞鼻中，数日自随药下。

① 七：按文义应作“三”。
② 煎动便：普济方卷一百九十诸血门作“童便煎”。
③ 姜：普济本事方作“盖”。

直指方

鼻病证治

生地黄汤：治上热衄血。

生地黄 洗净，二两 阿胶 炒酥，一两 川芎 北
梗 蒲黄 甘草 生。各半两

右锉碎，每服三钱，水煎熟，入生姜汁二匙，温服。

麦门冬散：治鼻衄。

生地黄 生麦门冬 三钱 生姜 一钱 白药
蒲黄 各二钱 白蜜 一合

右捣细，以井水二大碗，煎七分，分两服。

川芎三黄散：治实热衄血。

大黄 湿纸裹蒸 川芎 黄连 净 黄芩 等分

右为末，每服二钱，井水调服，食后。

败毒散^① 方见诸寒门。吞鸡苏丸：治肺热，胸中郁热，衄血，兼治血淋，吐血，口臭。

鸡苏 即脑荷，半斤 真蒲黄 一两，焙 麦门冬 浸，去心，晒，二两 阿胶 一两，炒 甘草 七钱半，焙 人
参 黄耆 各半两 木通 柴胡 各一两 生地黄 末 三两

右捣研，取细，用冬蜜一斤，熬一二沸，即入地黄末，频搅得所，次将余药和丸，如桐子大，每服三十丸，食后服。

苏子降气汤^②：治虚壅鼻血。方见诸气门。

衄血方：

川郁金末，井水调下，亦治吐血。得效方同。

又方血余散^③ 方见血病门。曾服烧炼药致鼻血者，山梔煎汤解之，仍烧山梔存性，为末入鼻。得效方同。

又乌贼骨、槐花等末入鼻。得效方同。

又方：槐花半生半炒^④，末入鼻。得效方同。

川椒散：治流涕。

大红开口川椒 微炒，盖出汗 诃子 煨，取肉 川
白姜 生者 辣桂 川芎 细辛 净白术 等分

右件为末，每服二钱，温酒调下。

南星饮：治风邪入脑，宿冷不消，鼻

内结硬物，窒塞，脑气不宣，遂流髓涕。

上等太白南星，切成片，用沸汤荡两次，焙乾，每服二钱，用枣七箇，甘草少许，同煎，食后服，三四服后，其硬物自出，脑气流转，髓涕自收，仍以大蒜、茛菪末杵作饼，用纱衬炙热，贴囟前，熨斗火熨透，或香附^⑤、茛菪末入鼻。得效方同。

芎劳散：治鼻塞为鼾。

芎劳 槟榔 麻黄 去节 肉桂 防己 木
通 细辛 白芷 石菖蒲 各一分 木香 川椒
甘草 焙。各半分

右锉每三钱生 姜紫苏煎服。

通顶散：治鼻鼾。

瓜蒂 藜芦 各一分 皂角肉 半分 麝 少许
右为末，吹些入鼻。

鼻鼾雄黄丸：得效方作散。

雄黄 半钱 瓜蒂 二箇 绿矾 一钱 麝 少许
右为细末，搐些入鼻，亦治瘰肉。

又方：

瓜蒂 明矾 华阴细辛 各一钱 雄黄 半钱
右为末，以雄犬胆汁和圆，绵包塞鼻。

瘰肉方：

甘遂 明矾 煨 朱砂 雄黄 雌黄 藜
芦 瓜蒂 等分

右为末，清蜜调傅，前鼻鼾二药通用。

人参顺气散^⑥ 方见诸风门。藿香正气散^⑦

方见呕吐门。皆治鼻痛。

又方：得效方名白芷散。

杏仁 水浸去皮，焙 细辛 白芷 各一钱 全蝎
两箇，焙

右为末，麻油调傅。

① 败毒散：方见本书卷二十五诸寒门。

② 苏子降气汤：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

③ 血余散：方见本书卷八十五血病门二。

④ 炒：世医得效方此下有“为”字。

⑤ 附：世医得效方此下有“末”字。

⑥ 人参顺气散：方见本书卷二十诸风门八。

⑦ 藿香正气散：方见本书卷一百五呕吐门二。

甘露饮^① 方见积热门。得效方同。黄连阿胶丸^② 方见咳嗽门。得效方同。共治鼻疮。

又方：或黄柏、苦参、槟榔等^③ 为末，以猪脂研傅，或青黛、槐花、杏仁研傅。得效方同。

酒皴并鼻上赘肉，面粉刺雀斑方：

黄革丹 二钱半 硃砂 半钱 巴豆肉 十箇，纸压去油 饼药 一钱半

右件，同入罐子中，以慢火熬三四沸，取下，续入研细石灰三钱，和毕，酒查鹅毛蘸扫红处，日一次，粉刺雀斑，小竹杖挑药

点，才见微肿，便洗去，鼻上赘肉，傅之半月，取出脓血，自成痂落矣。

又酒皴鼻，面上肺风疮方：白龙圆末，逐日洗面，如澡豆法，更罨少时，方以汤洗去，食后常服龙虎丹一贴，并见和剂局方。半月莹洁。得效方同。

酒皴鼻方：

白盐常擦，妙。得效方同。

鼻血方：

髮灰入鼻，磨好墨入点，法醋并水调下。

朱氏集验方

鼻

郁金散：治鼻中瘖肉。

郁金 猪牙皂角 各一两

右用水，同浸一宿，火煮透，郁金烂为度，去皂角，留郁金，焙乾，次用北细辛半两，同为末，入麝香、硃砂各一钱，或半钱，拌匀，炼蜜为丸，如茶子大，食后煎茶下。

治鼻内生息肉诗。

狗头骨化灰，硃砂加少许，每服搐半钱，息肉化为水。

治鼻衄血方：卫生宝鉴、拔粹方名生地黄汤。

生地黄 不拘多少，取汁服

予在汝州时，因出验尸，有保正赵温，不诣尸所，问之，即云衄血已数斗，昏困欲绝。予使人扶掖以来，鼻血如檐溜，平日所记治衄数方，旋合药治之，血势皆冲出。予谓治血者，莫如地黄，试遣人四散，寻生地黄得十余斤，宝鉴、拔粹方、卫生易简方三五斤。不暇取汁，因使之生吃，渐及三四斤。宝鉴一二斤许，拔粹方三斤许。又以其滓塞鼻，须臾血定。又癸未岁，予妇吐血，有医者教取生地黄自然汁煮饮之，日服数升，三日而愈。有一婢，病经血半年不通，见釜中余汁，以为弃去可惜，辄饮数杯，随即通利。地黄治血，其功如此。地黄但用新布拭净，捣汁，勿用水洗。清家方同。

治鼻衄七蒸丸：

鹿茸 七两，分七处蒸 草果仁 半两，去壳 石莲肉 半两，去心 白茯苓 一两 兔丝子 一两，净洗 肉苁蓉 一两 益智仁 一两，去壳 北茴香 半两，青盐拌匀

右将鹿茸切片，分作七味，以碗七只，各蒸一味，以好酒一升，每处用药一味，同浸一宿，连碗排饭上蒸，饭熟，取出为度，和匀，焙乾为末，以山药十两，煮糊为丸，如梧桐子大，朱砂为衣，每服五十丸，至一百丸，枣汤下。

独胜散：治鼻衄。广西计议河清。

镜面草，又名螺靛草，水洗搗烂，入酒，滤去滓，取汁服。

一金散：治鼻衄，出血过多，昏冒欲死，诸药不效。

大蒜研，左鼻贴在左脚心，右贴右，两鼻贴两脚心。

又方：好香墨，浓研，点入鼻中。

又方：生蒲黄二钱，青黛半钱，生藕汁调作一服，即验。

雄黄散：治鼻痔。

雄黄 北细辛 麝香

右三味，为末，搐入鼻中。

① 甘露饮：方见本书卷一百五十七积热门引和剂局方。

② 黄连阿胶丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四。

③ 等：世医得效方无此字。

又方：人中白，新瓦上火逼，以温汤调服，即止。旋盆内积濂垢是也。

严氏济生方

辛夷散：治肺虚，风寒湿热之气加之，鼻内壅塞，涕出不已，或气息不通，或不闻香臭。

辛夷仁 细辛 洗去土叶 藁本 去芦 升麻 川芎 木通 去节 防风 去芦 羌活 去芦 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方无 甘草 炙 白芷 各等分 得效方加苍耳子一半

右为细末，每服二钱，袖珍方三钱。食后，清茶调服。得效方又云，热者茶调散合和服。

香膏：治鼻塞不利。

当归 去芦 木香 不见火 通草 细辛 洗 蕤仁 去壳 川芎 白芷 各三钱

右七味，哎咀，和羊髓，微火合煎三五沸，白芷色黄，膏成，去滓，取如小豆，内鼻中。

梔子仁丸：治肺热，鼻发赤瘰，俗名酒齄鼻。

梔子仁 不拘多少。

右为细末，黄蜡②为丸，如梧桐子大，每服二十丸，食后，用茶酒任下，澹寮方同。得效方：右以老山梔子仁为末，熔黄蜡等分，圆如弹子大，空心茶清嚼下，忌酒炙煨，半月立效。

严氏济生续方

苍耳散：治鼻流浊涕不止，名曰鼻渊。

辛夷仁 半两 苍耳子 炒，二钱半 香白芷 一两 薄荷叶 半钱

右并日乾，为细末，每服二钱，用葱茶清，食后调服。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。

生葛散：治鼻衄不止。

生葛根 小③ 薊根

右二件，洗净，捣取汁，每服一盞，荡温服，不拘时候。

扎指法：治鼻衄不止。

右用线紧扎中指中节，如左鼻出血，扎左手中指中节，右鼻出血，扎右手中指中节，两鼻出血，则左右俱扎之。

宣明论

鼻渊证

胆遗热于脑，则嚏颞④鼻渊，浊涕不止，如涌泉不藏⑤而下久不已，衄而冥患⑥，防风汤主之。治经验良方有大人小儿四字。鼻渊脑热而下浊涕不止，久而不已，必成衄血之疾。

防风 去苗⑦，一两半 黄芩 人参 甘草 炙 川芎 麦门冬 去心。各一两

右为末，每服二钱，良方半钱。沸汤点之，食后袖珍方同。此⑧，日三服。卫生宝鉴同。

衄衄证

胆受胃热，循脉而上于脑，阳络溢血妄

① 去节：济生方无此二字。

② 黄蜡：济生方作“溶黄蜡等分”。

③ 小：济生续方作“生”。

④ 嚏颞：宣明论作“辛颞”。素问气厥论篇有“胆移热于脑则辛颞鼻渊者，浊涕下不止也”，可资参证。

⑤ 藏：宣明论作“渗”。

⑥ 衄而冥患：宣明论作“衄血为患”。

⑦ 苗：宣明论作“芦”。

⑧ 此：宣明论作“服”。

行，在鼻空齏^①，目瞑^②。

定命散：治胆受热，血妄行，鼻中衄齏，并血汗不止。

朱砂 水银 麝香 各等分 圣济总录各一分

右为末，每服半钱，新汲水调下，不计时候。南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。如引^③药，看老幼虚实加减。总录右三味，细研，分为二服，用新汲水调下。

东垣试效方

黄耆芍药汤：治衄血多岁，面黄眼涩，多眵，手麻木。

黄耆 三两 炙甘草 二两 升麻 一两 葛根 半两 羌活 半两 芍药 一两

右件，咬咀，每服三钱，水二盏，煎至一盏，去粗，温服之，十五服而愈。六脉细弦而涩，按之空虚，其色必白而夭，不泽者，脱血也。此大寒证，以辛温补血，益血以甘温、甘热滑润之剂，以佐之则愈。此亡血，亦伤精气。

人参饮子：治脾胃虚弱，气促气弱，精神短少，衄血吐血。

人参 去芦，三分 黄耆 一钱 五味子 五个 白芍药 一钱 甘草 一钱 当归身 三分 麦门冬 二分

右件为粗散，分作二服，每服水一盏八分，煎至一盏，去滓，稍热服。

治鼻衄不止，或素有热而暴作，诸药无验，以白纸一张，作八牒，或十牒，于极冷水内湿纸^④，置顶中，热熨斗熨至一重，或二重，纸乾^⑤，立止。卫生宝鉴、兰室秘藏、玉机微义同。

丽泽通气汤：治鼻不闻香臭。

羌活 独活 防风 升麻 葛根 各三钱 麻黄 不去节，一钱，冬月加之 川椒 一钱 苍术 三钱 炙甘草 二钱 黄芪 四钱 香白芷 一钱

右咬咀，每服五钱，水二大盏，生姜三片，枣二枚，葱白三寸，同煎至一盏，去滓，稍热服，食远。忌一切冷物，及风寒凉处坐卧行立。卫生宝鉴、兰室秘藏同。

温肺汤：治鼻不闻香臭，眼有眵泪。

升麻 兰室秘藏二钱 葛根 一钱 黄芪 二钱 炙甘草 一钱 麻黄 四钱 秘藏不去节 丁香 二分 羌活

防风 各一钱

右件为粗末，分作二服，水二盏，葱白二握，秘藏三根，同煎至一盏，去滓，稍热服，食后。

温卫汤：治鼻不闻香臭，目中溜火，气寒血热，冷泪多，脐下阴汗，足痿弱。

黄芪 一钱 人参 炙甘草 各半钱 陈皮 青皮 各三分 木香 三分 苍术 升麻 各一钱 白芷 防风 各半钱 知母 一钱 黄连 三分 黄柏 泽泻 各半钱 柴胡 羌活 各一钱 当归身 一钱半

右咬咀，都作一服，水二盏，煎至一盏，去滓，温服，食前，日晴明服之。兰室秘藏同。

御寒汤：治寒邪兰室秘藏寒邪风邪，伤于皮毛，令人鼻塞，咳嗽上喘。

黄柏 二分 黄芪 一钱 人参 半钱 炙甘草 款冬花 各三分 羌活 黄连 各二分 白芷 防风 各三分 陈皮 五分 佛耳草 三分 升麻 半钱 苍术 七分

右咬咀，如麻豆大，都作一服，水二大盏，煎至一盏，去滓，稍热服。秘藏食后热服。

温卫补血汤：治耳鸣，鼻不闻香臭，口不知谷味，气不快，四肢困倦，行步不正，发脱落，食不下，膝冷，阴汗，带下，喉中哧哧，不得卧，口舌嗌乾，大息，头不可以回顾，项筋紧，脊强痛，头旋眼黑，头痛呵欠喷嚏。

① 在鼻空齏：宜明论同。圣济总录作“在鼻为齏，在汗空为齏”。

② 目瞑：宜明论作“目瞑者”。素问气厥论篇及圣济总录均作“瞑目”。

③ 引：宜明论作“用”。

④ 纸：玉机微义作“过”。

⑤ 热熨斗熨至一重或二重，纸乾：玉机微义作“不止，仍以热熨斗于湿纸上熨之”。

升麻 四分 柴胡 三分 生地黄 一分 苍术 二分
白术 一分 当归身 二分半 生甘草 半钱 炙甘草
三分 王瓜根 牡丹皮 橘皮 吴茱萸 各二分
人参 三分 丁香 一箇 藿香 一分 黄芪 一钱二分 地

骨皮 三分 黄柏 一分

右咬咀，都作一服，水二大盏，煎至一
盏半，去滓，稍热服，食前。一方，桃仁三
箇，葵花七朵。

御药院方

麝香散： 治鼻衄不止。

白矾 枯过，另研 白龙骨 粘舌者，另研。各半两 麝
香 另研，半字

右三味，令匀，每用一字，先令冷水洗
净，拭去鼻内血涕，然后吹药于鼻中，或以
软纸湿过，蘸药鼻内尤妙。得效方、医方大成、集
成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义同。

噙化茱澄茄丸： 专治 永类铃方治肺气上攻。
鼻塞不通。

茱澄茄 半两 薄荷叶 三钱 荆芥穗 一钱半 南
北经验方、袖珍方、卫生易简方一钱

右为细末，糠霜 医方大成、集成、经验方、袖珍方、
铃方、易简方无糠霜。蜜和丸，如樱桃大，每服一丸，
时时噙化咽津。

通关散： 治脑风鼻息不通，不闻香臭，

或鼻流清涕，多嚏，肩项拘急，头目昏痛，
风府怯寒。

原蚕蛾 瓦上炒令黄 白附子 炮 苦参 益
智 去皮 蒺藜子 炒，去角 乾薄荷 各一两

右件，捣罗为散，每服三钱，温酒调下，
不拘时候。

人参汤： 治脾 医方大成、袖珍方作肺。气上攻，
鼻塞不通。

人参 白茯苓 去黑皮 黄芩 去付 陈皮 去白
麻黄 去根节 羌活 去芦头 蜀椒 去目 及闭口者，炒出
汗。各半两

右件，为粗末，每服三钱，水一盏半，
煎至八分，去滓，温服。 大成，右咬咀，
每服三钱，袖珍方二钱。水一盏，煎服。医方集成、
南北经验方、永类铃方与大成同。

得效方

鼻 病

茶调散¹： 治伤风鼻塞声重，兼治肺
热涕浊。方见头面门。

治久患鼻脓极臭者。

右以百草霜末，冷水调服。 澹寮方、医方大
成、集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方此下云三钱。永类
铃方二钱。

大风油： 治肺风面赤，鼻赤。

草乌尖 七个 大风油 五十文 真麝香 五十文

右以草乌尖为末，入麝香研匀，次用大
风油，磁合子盛，于火上调匀，先以生姜擦
患处，次用药擦之，日三二次效。

又方： 兼服之，即除根本。

何首乌 一两半 防风 黑豆 去皮 荆芥穗
地骨皮 净洗。各一两 桑白皮 天仙藤 苦参
赤土 各半两

右为末，炼蜜圆，如梧子大，每服三四
十圆，食后，茶清下。

凌霄花散： 治酒皴鼻，不三次可去根，
但药差寒，量虚实用。

凌霄花 山梔子

右等分，为末，每服二钱，食后茶调下，
日进二服。

又方： 南番没石子，有窍者，水研成
膏，手指蘸涂，甚妙。

¹ 茶调散：方见本书卷八十一头面门三。

硫黄散： 治酒皴鼻，及妇人鼻上生黑粉刺。

生硫黄 一钱 轻粉 一钱^① 杏仁 二七个，去皮右为末，生饼药调，临卧时涂，早则洗去。

白圆散： 治肺风酒渣等疾。

生硫黄 乳香 生白矾

右同研如粉，每用手微爪动患处，为^②药擦之，月日必愈。

鼻细辛散： 治鼻艱，不闻香臭。

瓜蒂 北细辛

右等分，为末，绵裹如豆大，塞鼻中。

通草膏： 治鼻塞清涕，脑冷所致。

通草 辛夷 细辛 甘遂 桂心 川芎

附子

右等分，为末，炼蜜圆，绵裹纳鼻中，密封闭，勿令气泄，圆如麻子大，稍加，微觉，捣姜汁为圆，即愈。

消鼻痔方：

瓜蒂 甘遂 各二钱 白矾 枯 螺青 草乌尖 各二分半

右为末，麻油搜令硬，不可烂，旋圆如鼻孔大，用药入鼻内，令达痔肉上，其痔化为水，肉皆烂下，每日一次，甚妙。

澹 轩 方

酒 渣 鼻

鼻赤生疮曰酒渣，山梔子加凌霄花，同研细末酒调下，食后二钱频复加。

酒渣赤鼻已经年，但取梅花脑一钱，轻粉麻油调和傅，更须刚制自能痊。

鼻 痛

鼻痛难闻臭与香，木通熟附细辛良，三般等分同为末，蜜和绵包纳鼻房。

鼻 息 肉

纸包石首鱼脑骨，盐泥固济火为末，更

加芎藭及胆矾，时搐鼻中肉能没。

细辛瓜蒂末和同，绵裹时时塞鼻中，远志末来频搐入，搐多鼻肉也收踪。

鼻 衄

石榴花片可以塞，萝卜藕汁可以滴，火煨龙骨可以吹，水煎茅花可以吃。

墙头苔藓可以塞，车前子汁可以滴，火烧莲蓬可以吹，水调镬墨可以吃。

暑 衄

伏暑令人发衄来，但投暑药不须猜，茅芥汤点五苓散，三服能教血脉回。

澹 寮 方

鼻 病

治肺热，鼻发赤瘰，俗名酒皴者，付涂药：

上品硫黄

右为末，冷水调傅鼻上，夜间用傅，免妨见人也。

① 匕：世医得效方无此字。

② 为：世医得效方作“以”。

卫生宝鉴

鼻中诸病

犀角地黄汤：治伤寒及温病，应发汗而不发汗，内有瘀血，鼻衄吐血，面黄，大便黑。此方主消化瘀血，兼治疮疹出得太盛，以此解之。玉机微义治郁热不解，干经络，随气涌泄为衄血，或清道闭塞，流入胃脘，吐出清血，如鼻衄、吐血不尽，余血停留，致面色痿黄，大便黑者，并宜服。

犀角一两，如无，以升麻代之 生地黄半斤 牡丹皮一两，去心 芍药七钱半 微义白芍等分

右咬咀，每服五钱，微义四钱。水一盞半，煎至一盞服。有热加黄芩二两，脉大来迟，腹不满，自言满，为无热，不加黄芩也。

地黄散：治衄血往来久不愈。

生地黄 熟地黄 枸杞子 地骨皮 各等分
右四味，焙乾为末，每服二钱，蜜汤调下，日三 按粹方同。服，不拘时。

清肺饮子：治衄血、吐血，久不愈，服此药，以三棱针于气冲穴出血，立愈。

五味子十箇 黄芪一钱 当归身 麦门冬 去心 生地黄 人参 各半钱

右为粗末，都作一服，水二盞，煎至一盞，去粗温服，不拘时候。按粹方同。

寸金散：治鼻衄不止。

甘草生 土马踪墙上者是。各一分① 黄药子

半两

右为末，每服二钱，烟霞圣效方一钱。新汲水调下，未止，再服，立止。

麦门冬饮子：治脾胃虚弱，气促气弱，精神短少，衄血吐血。

人参去芦 麦门冬 当归身 各五分 五味子 五箇 黄芪 甘草 芍药 各一钱 紫苑一钱半

右咬咀，分作二服，水二盞，煎至一盞，去粗，温服，食后。按粹方同。

轻黄散：治鼻中瘰肉。

轻粉一钱 砒黄半两 杏仁一钱，汤浸，去皮尖并双仁 麝香少许

右于乳钵内，先研杏仁如泥，余药同研细匀，磁合盖定，每有患者，不问深浅，夜卧用骨箸，或竹箸点，如粳米大，经鼻中瘰肉上，隔一日夜卧点一次，半月取效。

铅红散：治风热上攻阳明经络，面鼻紫赤刺瘰疹，俗呼肺风，以肺而浅在皮肤也。

舶上硫黄 白矾灰 各半两

右为末，入黄丹少许，染与病人面色同，每上半钱，津液涂之，洗漱罢，及临卧，再上，兼服升麻汤，下泻青丸服之，除其本也。

圣济总录

鼻 衄

脾移热于肝，则为惊衄，盖木克土者也。脾土热气移于肝木，则神魂惊而血行不由其道，肺主气，开窍于鼻，血随气上，今既妄行，故出于鼻窍而为衄也。

治鼻衄蒲黄散方：

蒲黄 柏子仁研 当归切焙 阿胶炙燥 棕

桐烧，存性，研 乱发灰研。各一钱

右六味，捣研为散，每服二钱匕，生藕节自然汁调下；如肺损吐血，用地黄自然汁调下；肠风下血，用樗根皮煎汤调下；妇人带下，艾汤调下。

治邪热上攻，鼻衄烦闷，比金丸方：

① 分：卫生宝鉴作“两”。

郁金 雪水煮令透，切，暴乾一两 紫石英 白石
英 白茯苓 去黑皮 水银 各一分 黑铅 半分，与水银
同结沙子 甘草 生，锉，一分 龙脑 研，半钱

右八味，除沙子外，捣研为末，用黄牛
胆汁和丸，如弹子大，每服一丸，煎甘草汤，
放冷磨下。

治鼻衄睡黄散方：

恶实 一两半 雄黄 研 马牙消 研 甘草 生，
锉，各半两 牛黄 研，一钱

右五味，捣研为散，每服二钱匕，用猪
胆汁与新汲水调下，相次便睡，微有汗出为
效，如时气黄发，舌胀咽喉肿，及热极者，
加①前法斟酌多少服。

治鼻衄搐鼻方：

驼粪

右一味，不以多少，用新藏瓶一箇，打
开底，入粪在内，烧成灰，取出细研，用麝
香少许，研匀，随衄血鼻搐之。

治鼻衄防己散方：

防己 生用，三两

右一味，捣罗为细散，每服二钱匕，新
汲水调下，老儿酒调一钱匕服，更用热汤，
调少许，鼻中臭气佳。

治鼻衄乌沙散方：

细烟香墨 二两

右一味，为细散，每服一钱匕，腊茶清
调下。

治鼻衄地金汤方：

生乾地黄 焙 生乾藕节 各二两

右二味，细锉，如麻豆，每服三钱匕，
水一盏，煎至六分，去滓，食后临卧温服。

治肺壅鼻衄，玉尘散方：

白面 若叶灰 各三钱

右二味，研令匀，分为二服，食后，并
华水调下。

治鼻衄吹鼻方：

百叶石榴花

右一味，捣罗为细末，每用少许，吹鼻
中。

治鼻衄扎耳方：

延胡索

右一味，捣罗为末，用绵裹扎耳内。左
衄扎右，右衄扎左，左右俱衄，则两耳俱扎。

治鼻衄贴鼻方：

鹿角胶 不以多少。

右一味，以沸汤浸软，贴鼻坳上，更以
醇面，调令稀稠得所，若左窍出血，则涂右
边，右窍出血，则涂左边。

治鼻衄，贴背膏方：

京三棱 大者一枚

右一味，以湿纸裹，于慢火中煨熟，乘
热椎碎，捣为细末，醋煮面糊调，贴背第五
椎上。

治鼻衄，克效汤方：

甘草 炙，锉 桑耳 焙，各三分 枳壳 去瓤，麸炒
大黄 锉，炒，半两 麦门冬 去心，焙 槐实 炒，各一两半
白芷 鸡苏叶 百合 黄耆 锉 白前 连翘
槟榔 锉，各一两 姜黄 二两

右一十四味，粗捣筛，每服五钱匕，水
一盏半，入生姜三片，同煎至八分，去滓温
服。

治鼻衄方：

烧乱髮灰 一钱 人中白 半钱 麝香 一字

右三味，合研匀，吹少许入鼻中，立效。

治肺积热极衄血吐血方：

黄明胶末 一钱 桑叶末 二钱 伏龙肝末 一钱半

右三味，研匀为散，糯米饮调下二钱
匕。

治鼻衄，刺蓟汤方：

大蓟根 一两 相思子 半两

右二味，粗捣筛，每服三钱，水一盏，
煎至七分，去滓，放冷服。

衄 不 止

荣气之行，常与卫气相随，则气与血未
尝相离。肝藏血，肺主气，荣卫和平，则气

① 加：圣济总录作“如”。

血顺治。若人腑脏有热，热乘血气，血性得热，流溢妄行。而肺开窍于鼻，故其发为鼻衄。鼻衄不止者，藏虚血盛故也。内经又云：脾移热于肝，则为惊衄。盖脾、土也，肝，木也，今脾移热于肝，则木不能制土，肝藏血，其神魂，故为惊衄之病。

治鼻衄不止，紫参汤方：

紫参 蒲黄 生地黄 各二两 黄芩 去黑心
赤茯苓 去黑皮 赤芍药 当归 切，焙。各一两 甘草
炙。一两半

右八味，锉如麻豆大，每服三钱匕，水一盞，入阿胶二片，炙令燥，同煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治鼻衄不止，刺蓊汤方：

刺蓊 黄芩 去黑心 大黄 锉，炒 赤芍药 各三两
蒲黄 二两 侧柏叶 四两 生乾地黄 焙 甘草 炙，锉。
各五两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，逐急以新汲水调下。

治鼻衄不止，麝香散方：

麝香 二钱 滑石 末 人中白 各半两

右三味，同研为散，每服二钱匕，热酒调下。

治鼻衄不止，厚朴丸方：

厚朴 去粗皮 瓦砾 并沙姜 粪堆土瓜苗心 等分

右三味，捣罗为末，蜜丸，如鸡头大，每服三丸，葱一握，细切，面一匙，盐半钱，同炒黄，沸汤点下。

治鼻衄不止，蒲槐散方：

蒲黄 槐花 各半两 防己 人参 各一分

右四味，捣研为散，每服一钱匕，新水调下，食后服。

治鼻衄不止，天竺黄散方：

天竺黄 芎藭 各一分 防己 半两

右三味，捣研为散，每服一钱匕，新汲水调下。肺损吐血，用药二钱匕，生面一钱匕，水调下，并食后服。

治鼻衄不止，千针散方：

刺蓊 木贼 各一分 白面 一钱

右三味，捣罗为散，每服一钱匕，研青蒿心七枚，新水调下，并二服。

治鼻衄日夜不止，头痛心烦，玉粉散方：

石膏 研 牡蛎 烧，研如粉。各一两

右二味，研匀为散，每服二钱匕，新汲水调下，候血滴间断时，再以水调药如稀糊，滴鼻内。

治鼻衄不止，鸡苏散方：

鸡苏 三两 防风 去叉。一两

右二味，捣罗为散，每服二钱匕，温水调下，更以鸡苏叶，于新水内揉软，内鼻腔，即止。

治鼻衄不止，二花散方：

酸石榴花 一分 黄蜀葵花 一钱

右二味，捣罗为散，每服一钱匕，水一盞，煎六分，不拘时候温服。

治鼻衄不止，欲死，车前散方：

车前子 末 牛耳中垢 等分

右二味，和成挺子，塞鼻中，立止。

治鼻衄不止，柳枝散方：

寒食杨柳枝 门傍插者。一两 人参 一分

右二味，捣罗为散，每服一钱匕，新水调下，并二服。

治鼻衄不止，参莲散方：

人参 一钱 莲子心 一分

右二味，捣罗为散，每服一钱匕，新水调下。

治衄血不止，心神闷乱，头旋欲倒，通神散方：

乱髮 烧灰 伏龙肝 等分

右二味，研为散，每服三钱匕，新汲水调下。

治鼻衄不止，栗灰散方：

生栗 宣州大者七枚

右逐一微利破皮，连皮烧，存性，碗盖候冷，入麝香少许，同研，每服二钱匕，温水调下。

治鼻衄不止，黄药散方：

黄药子 一两

右一味，捣罗散，每服二钱匕，煎阿胶汤调下，良久，以新汲水调生面一匙，投之。

治鼻衄，血出不止，法纸散方：

右病人衄血时，以纸接血，候滴满纸，于纸灯上烧作灰，每一张作一服，新汲水调下，不得令病人知。

治鼻衄不止，灯心散方：

灯心 焙，一两

右一味，捣罗为散，入丹砂一钱，研，每服二钱匕，米饮调下。

治鼻衄不止，当归散方：

当归 切，焙

右一味，捣罗为散，每服一钱匕，米饮调下。

治血热冲肺，鼻衄不止，蜗牛散方：

蜗牛 煨乾，一分 乌贼鱼骨 半钱

右二味，捣研为散，含水一口，搐一字入鼻内。

治鼻衄血不止，吹鼻散方：

茆花 十茎 乱髮 一小团

右二味，烧为末，研匀，每以少许吹鼻内。

治鼻衄不止，诸药不验，大蒜贴足方：

蒜 一枚，去皮，细研

右一味，摊作饼子，如钱大，厚一豆许，若左窍出血，贴于左脚心下，帛系定，右窍即贴右脚心，两窍俱出，即俱贴之，血止，急以温水洗脚心，令去蒜气。

治衄血不止，鸡苏饮方：

鸡苏 白茯苓 去黑皮 射干 各一两半 白芷 桔梗 炒 ① 天门冬 去心，焙 当归 切，焙 大黄 铤，炒 甘草 炙，各一两 桂 去粗皮，半两

右一十味，咬咀，每服二钱匕，以水一盞，生姜三片，煎取六分，空腹去滓温服。

治鼻衄不止方：

五月收刺蓟，暴乾为散，每服三钱匕，温酒调下。

治鼻衄不止方：

右以玄明粉，临卧，冷熟水调下二钱匕，

差。

治鼻衄不止方：

糯米 二合 卫生易简方、备预百要方炒黄

右一味，捣罗为散，冷水调下三钱匕。

易简方二钱。百要方新汲水下五、六钱。

大 衄

大衄者，口耳皆血出是也。盖血为荣而藏于肝，气为胃而主于肺，肺开窍于鼻，三者相为流通。若热气乘血，而甚则气血妄行，与气冲错，溢于上窍，故鼻衄不已，而口耳皆出血也。

治大衄不止，远志汤方：

远志 去心 天门冬 去心，焙 麦门冬 去心，焙 阿胶 炙燥 当归 切，焙 藕节 洗，净 甘草 炙 大黄 铤，炒 芍药 各半两 桂 去粗皮 没药 研 麻黄 去节 桃核仁 汤浸，去皮尖，炒令黄色。各一分 牡丹皮 三分 柴胡 去苗，一两

右一十五味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盞，煎至七分，去滓，空心温服。

治血妄行，九窍皆出，服药不住者，南天竺饮方：

南天竺 草 生覆麦是，拇指大一把，铤 山梔子 三十枚，去皮 生姜 一块，如拇指大 大枣 去核，五枚 甘草 炙，半两 灯草 如小指大，一把

右六味，铤，入瓷器中，水一大碗，煮至半碗，去滓，通口服。

治大衄，口耳皆血出不止，苦参汤方：

苦参 铤 黄连 去须，各一两 大黄 炒，一两 梔子 去皮，七枚

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生地黄汁一合，煎至七分，去滓温服。

治鼻衄至一斗，并大衄，圣效方：

线 五两 人中白 一团，如鸡子黄大

右二物，烧为灰，研细，每服二钱匕，温水调下。

治大衄，口耳鼻俱出血，牡蛎散方：

① 炒：圣济总录无此字。

左顾牡蛎 烧赤，一分 石膏 碎研，一两一分

右二味，捣罗为散，每服一钱匕，温酒调下，早晨、日午晡时各一服，亦可蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，酒下。

治大衄不止，莱菔酒方：

莱菔 不拘多少用

右一味，每细锉一合，用酒一盞，先煎酒，令百沸，次下莱菔，再煎一两沸，放温，滤去滓，顿服。

治大衄，玉浆散方：

白面 不拘多少用

右一味，每服三钱匕，用冷水调下。

治九窍出血，刺蓊饮方：

刺蓊

右一味，每用一握，绞取自然汁，以酒半盞相和，顿服之，如无青汁，只捣乾者为末，冷水调下三钱匕。

治鼻中及耳皆出血不止，黑神散方：

白刺蝟皮 烧灰，存性，半两 人中白 半钱

右二味，细研为散，每用少许，搐在鼻中。

治大衄口鼻出血，血上胸心，气急劳热，生地黄饮方：

生地黄 四两 黄芩 去黑心 赤芍药 竹茹 各三两 蒲黄 三大合 地骨皮 五两

右六味，除蒲黄外，咬咀，如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服，食后日二。

久 衄

肝藏血，肺主气，今气与血俱热，故气溢则血妄行，而为鼻衄。衄久不差，则面色不荣，目昏眩冒。

治鼻久衄不止，桑根白皮丸方：

桑根白皮 炙，锉 山梔子 去皮壳 黄芩 去黑心 甘草 炙，锉 羌活 去芦头 防风 去叉 当归 切，焙 诃黎勒 煨，去核 胡黄连 各一分 地骨皮 人参 白茯苓 去皮 柴胡 去芦头。各半两

右一十三味，捣罗为末，炼蜜和丸，如

梧桐子大，每服二十丸，空心食前，温酒下。

治鼻久衄不止，阿胶汤方：

阿胶 炙燥，二两 蒲黄 一两

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生地黄汁二合，同煎至七分，去滓温服。

治鼻久衄，铅丹散方：

铅丹 不拘多少

右一味，细研如粉，每服二钱匕，发时，新汲水调下。

治鼻久衄，积年或夜卧血流常数升，众药不差，谷楮叶汁方：

谷楮叶 五七把

右一味，捣掇取汁，日饮一二盞，不过四五剂，愈。

治鼻衄久不止，银粉散方：

定州白瓷器

右一味，捣研为细散，每搐一窠耳许，入鼻中。

治鼻久衄，吹鼻白矾散方：

白矾 烧令汁尽，半两

右一味，细研，罗为散，以水少许，吹鼻中。

衄 衄

内经谓胆移热于脑，则辛颞鼻渊，传为衄衄瞑目。夫血得热则涌溢，得寒则凝泣。胆受胃热，循脉而上，乃移于脑。盖阳络溢则血妄行，在鼻为衄，在汗空为衄，二者不同，皆热厥血溢之过也。今之治衄衄者，专于治血，不知血之行留，气为之本，犹海水朝夕，阴阳之气使然也。明夫经络逆顺，则血与气俱流通，而无妄行之患矣。

治衄血汗血，热盛所致，竹茹汤方：

生竹茹 生地黄 切，焙 黄芩 去黑心。各二两 蒲黄 芍药 麦门冬 去心皮。各一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，食后温服，日三。

治鼻衄汗血，黄柏饮方：

黄柏 去粗皮 葛根 锉 黄芩 去黑心。各一两半 鸡

苏一两 凝水石二两 生竹茹半两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生地黄半分，切，煎至七分，去滓，食后临卧温服。

治衄血汗血，白药散方：

白药二两半 生地黄汁三合 生藕汁一合 生姜汁少许

右四味，捣白药为末，先煎三物汁令沸，每以半盞，入熟水一合，白药末二钱匕，搅匀，食后温饮之。

治衄血汗血，久不止，紫参散方：

紫参 黄芩去黑心。各一分 郁金 甘草炙。各半分

右四味，捣罗为散，每服三钱匕，以生地黄汁一合，白蜜一匙，水一盞，同煎沸，微温调下，日三。

治衄血汗血，地黄散方：

生乾地黄焙 阿胶炙令燥。各三两 蒲黄二两

右三味，捣罗为散，每服二钱匕，温糯米饮调下，不拘时。

治衄血汗血，郁金散方：

郁金 甘草炙 青黛各半两

右三味，捣罗为散，每服二钱匕，用鸡子白调下。

治衄血汗血，消热结，地黄竹茹汤方：

生地黄切，焙，一斤 青竹茹五两 黄芩去黑心 当归焙 甘草炙 芍药 芎藭 各三两 桂去粗皮，一两 釜月下焦黄土一块，如鸡子大

右九味，咬咀，如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服。

治血妄行，或衄或衄，独圣汤方：

黄芩去黑心，五两

右一味，细锉，如麻豆大，每服七钱匕，水二盞，煎至一盞，去滓温服。

治热气上行，衄血、汗血，刺蓊汤方：

刺蓊 鸡苏叶各二两 黄连去须 犀角镑 生乾地黄各一两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服，不拘时。

必用全书

鼻 衄

三奇散：治衄血不止。

乱头髮一钱 人中白一钱 麝香一字

右为细末，鼻内搐少许，立止。必用之书同。

拔粹方

衄血证

门冬饮子：治衄血不止。袖珍方此下云：又

衄血，先朱砂、蛤粉，次木香、黄连。

麦门冬去心 生地黄等分

右锉，水煎。袖珍方，右以水煎，大便结下之，大黄、芒硝、甘草、生地黄；溏软，梔子、黄芩、黄连，可选而用之。

五黄丸：治衄血不止，大便结燥者，下之。

大黄五钱 芒硝三钱 甘草一钱 生地黄三钱 梔子一钱 黄芩一钱 黄连一钱半

右为细末，炼蜜为丸，桐子大，温水下。

生地黄汤：诸见血无寒，衄血、吐血、溺血，皆治之。

生地黄 熟地黄各五钱 枸杞子三钱 地骨皮二钱 甘草一钱 天门冬 黄芩各一钱 黄耆一钱半 芍药二钱

右锉，水煎服，无时。如脉微身凉，恶风，每一两，加桂半钱，吐血多有此证。

瑞竹堂方

画粉散： 治鼻衄，血出不止，一二服除根。

白土 即画匠所用画粉

右极细研，每服五钱，新井花水调服，立止。

槟榔散： 治鼻头赤。

鸡心槟榔 舶上硫黄 各等分 片脑 少许

右为细末，用麝绢帛包裹，时时于鼻上

搽磨，鼻闻其臭①效。又加草麻子肉为末，酥油调，临睡少搽于鼻上，终夜得闻。卫生易简方同。

又方：

枇杷叶 一两，去毛，阴乾，新者佳 枝子 半两

右为细末，每服二三钱，温酒调下，早晨服，先去左边，临卧服，去右边，效如神。

医方大成

鼻

辛夷膏： 治鼻生瘰肉，窒塞不通，有时疼痛。

辛夷叶 二两 医方集成一两 细辛 木香 木

通 白芷 杏仁 汤浸，去皮尖，研。各半两

右用羊髓，猪脂二两，和药于石器内，慢火熬成膏，取赤黄色，放冷，入龙脑麝香一钱为圆，绵裹塞鼻中，数日内脱即愈。南北经验方、袖珍方同。

南北经验方

鼻

李治中方治鼻赤如瘤。

硫黄 轻粉 细辛 乳香

右为细末，井花水调搽。袖珍方同。

袖珍方

鼻

治赤鼻久不瘥：

大黄 朴硝

右等分，水调敷之。

增损防风通圣散： 治鼻塞不利，肺气

不和。

黍粘子 桔梗 桑白皮 紫苑 各五钱 荆芥穗 三两 甘草 生，二两

右咬咀，每服八钱，水一盞半，生姜五片，煎至八分，去滓，食后温服。

① 臭：瑞竹堂经验方此下有“即”字。

永类铃方

鼻 衄

天门冬丸：治鼻衄无时。

天门冬 一两 甘草 杏仁 炒 贝母 白茯苓 阿胶 各半两

右细末，炼蜜元，弹子大，每丸噙化津咽，日夜可十元，大能润肺止嗽。

活人方黄芩芍药汤①：治鼻衄。方见伤寒门。

经验秘方

鼻衄方：江阴州李万户患此，用此方速效。

青苔带土者 本身红

右二味，各等分，铜铁银器内，先抹香油，后下前二味，炒乾，再下湿生虫七介，同炒，带性碾极细，细炒罗末，用苇竹筒盛之。患人口内先噙香油满口，然后令人吹患人鼻孔内，随时咽下。一遍不止，次吹一遍，大有神效。但遇病者，即便传之，阴德甚大。

又方：

枸杞子 地骨皮 生地黄 熟地黄

右等分，为粗末，每服五钱，水二大盏半，煎至七分，去滓，食后温服。

又茶笼翦叶烧灰，研细，温水调一钱服。

又方：以妇人发，烧灰，用香附子末，急救仙方此下有搗匀二字。同点汤服之。

治鼻内血不止，用皂矾烧灰，为细末，用苇竹筒吹入出血窍内。

治鼻衄、吐血、便血，海盐州官医周南斋传四味理中汤：

加川芎 乾葛 二味。各二钱半 人参 半两 乾姜 半两，火炮 甘草 半两，炙 白术 半两

右件，锉，作四服，水煎，不拘时候服之。简奇方同。

治鼻衄，用画粉土，不以多少，用无根凉水调匀，惟澄清饮一盏，其血即止，连年者，不过二次，服之绝根，再不发。撒好德

总管传。

又方：断根绝妙。用乾柿一箇，去核顶，入黄蜡，指尖大，顿于小甑内，煨为灰，为末，取藕节自然汁，煎茅花汤，一同调服。简奇方同。

专治鼻子口里吐出血，用温水半盏，把淀青叶在温水里捏出汁，把淀青叶渣撇了，将温水与淀青汁空心服之，随时，大有效。

治酒皸赤鼻效方：盖因肺热，或因平日好饮酒，得此证，用药后项。

细挺子黄芩 鸡爪黄连 黄柏 大黄 减半山梔子 已上各等分

右为细末，滴水为丸，食后，每服三十丸，用汤水送下。简奇方同。

侧柏散：

侧柏叶 蒸乾 人参 去芦 荆芥穗 烧灰，存性

右为细末，每服三钱，飞罗面二钱，空心凉水送下。简奇方同。

治面上生疮，酒酢鼻。绍兴路王总管经验。

轻粉 二钱 硫黄 三钱 白矾 二钱，飞过 黄鹰粪 三五钱

已上为极细末，用羊筒骨髓炼过，调为膏子，入麝香少许，临卧涂之。简奇方同。

① 黄芩芍药汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九引活人书。

经验良方

鼻 衄

治大人小儿鼻衄，乃血热不循经而壅，从鼻出也，血随其气，而肺主气，外属鼻，故自鼻出血也。

春冬衄者，用生地黄细研，取汁，加蒲黄少许，沙糖并花水调和，侵服之，愈。秋夏衄者，用车前草研取汁，同生姜汁、蜜、并花水和饮之即愈，先用滓塞两鼻。四时衄者，生萝卜捣汁，同生姜汁蜜和，并水调饮之，良。四时皆可用萝卜汁，仰头滴入鼻中，即止。

治鼻中出血。

右用茅屋上青苔曰屋油，以新汲水研一盞，浮滓与服，其血立止。

天门冬散：治肺壅脑热，鼻乾无涕，大肠秘涩，卧眠心躁。

天门冬 大黄 升麻 桑白皮 枳壳
甘草 各半两 荆芥 一两

右咬咀，每服二钱 水一盞，煎六分，去滓，分作五服。

黄连散：治大人小儿，热气盛，热乘于血，血随气散，溢于鼻者，谓之鼻衄。血得寒则凝涩结聚，得热则流散妄行。

黄连 黄芩 柏叶 甘草 各等分

右为末，每服二钱，水一小盞，豉二十粒，煎五分，温服。

凉血地黄汤：治荣中有热，及肺壅鼻衄生疮，一切丹毒。

生地黄 赤芍药 当归 川芎 各等分

右咬咀，水煎去滓，量大小，以意加减，鼻衄加蒲黄，生疮加黄芩，丹毒加防风。

治鼻衄：

右百药煎为末，煎汤，洗鼻内，频缩药吃，令入。

又方：伏龙肝，不以多少，为末，以荆

芥汁调下，即止。

又方：鸡脚草掇水吃，以滓塞鼻。

又方：汉防己为细末，糯米饮调服。

又方：百药煎锉碎，烧灰存性，大红枣锉碎，炒烧灰存性，二味为末，糯米饮调服。

又方：以青黛为丸，用肥枣劈开，去核，入青黛在内，湿纸包，慢火煨一饷，待冷，细嚼，新汲水吞下。

又方：用山梔子一箇，用竹刀破作两边，一边用湿纸裹，煨令熟，却用一边生者，同研烂如泥，以酒调服。

又方：如酒毒肠风下血，用山梔子去皮，焙乾，研破成饼，火上焙乾，用手碾为细末，新汲水调下二钱。

又方：用生姜自然汁，车前子汁，对停，露一夜，次日，空心服。

刺蓟散：治鼻衄。

大蓟根 一两 相思子 半两

右每服十钱，水一盞，煎至七分，去滓，放冷，服。王朝散女子，大衄一日，已昏不识人，举家哭，用药无效，此方一服，止。

地黄散：治经血妄行，及鼻衄不止。

生乾地黄 龙脑薄荷 各二两 甘草 生用，一两
右为末，一大钱，食后，新汲水调下。

治鼻衄不止：

右滑石，白带青色者，为末，和米饮服，效。又白茅花，无花，以根煎汤，咽苏合香圆、鸡苏圆，男女皆可服。

鼻

赤龙散：治鼻鼈。大抵鼻者，由肺主气，通于鼻，主荣头面，若上焦壅滞，风冷客于头脑，则气不通，冷气停滞，搏于津液，脓涕结聚，则鼻不闻香，遂成鼈也。

龙脑 半钱，研 瓜蒂 十四枚 黄连 三大茎 赤小豆 三十粒

右为细末，研匀，临卧以绿豆许，吹入鼻中，出水愈。

治酒伤肺经，面上生赤鼻红疮。

石亭脂一钱 当归 轻粉各半钱 脑子少许 槟榔三钱

右罗细末，用绢袋盛了，于鼻内闻之，至夜用津唾湿疮，将药于疮上擦磨，天明，用水洗去此药，仍以苍耳草，五月五日午时，采取阴乾，用酒浸，九蒸九曝，研为末，炼蜜丸，如弹子大，每服一丸，食后，温酒化下，日进三服，半月除根。

治酒皴鼻，及妇人鼻上生黑粉刺者。

生硫黄半两 杏仁二钱半 轻粉一钱

右为细末，用饼药调，临卧时涂，早则洗去，数次绝根。

治鼻不闻香臭，多年日近者，用三五日，便闻香。

右用生葱一味，分作三截，早用葱白，午用葱管中截，晚用葱管末梢，一截塞入鼻中，医林方此下有三次二字。令透里方得。

治鼻痔，即瘰肉。

甜瓜蒂 又名苦丁香 甘遂各四钱 白矾 螺青 即大青 草乌尖各半钱

右为末，清油搜令硬，得些子，旋丸如鼻孔大，用药入鼻内，令达痔肉上，其痔化为水，肉皆烂下，每日一次用。

取鼻痔。

全蝎一钱 巴豆五粒，去油 白丁香五粒，即瓦雀粪 丁香五粒 螺青一字

右为细末，用玄武膏^①药，熔开，入上件药，搜丸，如龙眼核大，临卧用一丸，安鼻内，其鼻痔肉化烂了。玄武膏方见痈疽门。

治鼻中生瘰肉。

丁香七个 赤小豆 粟米各七粒 苦丁香七个 石膏少许

右研为细末，竹筒吹入鼻中，自消了。鼻不闻香臭，亦可吹之。或有偏头风，亦可吹用，效。

川芎丸：治脑泻臭秽，服药后，忌一时久热食。

草乌 生用，半两，去皮尖 苍术 生，一两 川芎 生用，二两

右为细末，面糊为丸，梧桐子大，食后茶清下。

治鼻湿不已，并治脑泻。

右用藕节、川芎，二味，焙乾为末，每服二钱，米饮调下。

萧教授勉云贤父子传已验方：治积年脑泻秘方，侄男受此疾多年，服一料而愈。

川芎 防风 羌活 乾姜 荆芥各一两 白芷半两 甘松 甘草各三钱

右为末，食后酒调服，不能饮酒，茶清汤服。

医 林 方

治鼻内瘰肉。

狗头骨 烧灰，炒，一钱 丁香皮 为末，炒，一钱

右为细末，入硃砂少许，鼻内噙水啗之，

化黄水出，为效。

又治鼻衄法：用新冷水，顶门上淋之，冰水益可淋之。内经云：血得寒而凝。

神 效 名 方

治鼻衄血：以左臂血，用纸捻点血左眼，右亦如之。

治鼻中肉蝼蛄。

赤龙爪 苦丁香已上各三十个 苦胡芦子不

① 玄武膏：方见本书卷一百七十六痈疽门七。

以多少 麝香 少许

方同。

右为末，用纸捻子点药末用之。 卫生易简

山居四要

鼻衄，用飞面二钱，盐一钱，新汲水调下。 卫生易简方同

又方： 用纸圆儿，右衄塞左耳，左衄塞右耳。 卫生易简方同。

又方： 冷水调白面饮之。 卫生易简方 调

面浆服之。

又方： 用黄葵子不拘多少为末，新汲水调下二钱。 卫生易简方同

又方： 青蒿纳鼻中。 卫生易简方同。

急救仙方

治鼻衄： 郁金末、白茅花^①煎汤调服。 卫生易简方同。

又车轮上垢腻，丸成，塞孔中，妙。 卫生易简方同。

寿域神方

鼻 部

治鼻中生瘰肉流出，以胡荽揉烂，塞鼻中一夕，自然落出。

治鼻痔，用雄黄、白矾、细辛、瓜蒂等分，为末，搐入鼻中。 卫生易简方同。

治鼻塞，烧路傍草鞋灰，吹入鼻中，数

日立通。

治酒皴鼻赤，用橘子核，炒为末，每一钱匕，研胡桃肉一箇，同以酒调服。 卫生易简方同。

治鼻内外皰瘤，脓血出，用蜂房，炙，为末，酒调方寸匕，日七服妙。 卫生易简方同。备预百要方蜂房炒为末，酒下，日二度。

卫生易简方

鼻 衄

治鼻衄不止，用黄药子为末，每服二钱匕，薄荷汤调下，良久，以新汲水，调面二匙服。

治鼻衄，用萱草研汁一盞，生姜汁半盞，相和，时时细呷。兼治酒黄疸、沙淋。种萱草令人欢乐无忧。怀妊妇人佩其花生男，故又名宜男。

又方： 用白芨末，津调，涂山根上，立止。

治鼻衄，及膈上盛热，用乾地黄、薄荷等分，为末，冷水调下。

治人少小鼻衄，小劳辄出，用桑耳炒焦为末，若发，以一杏仁大，塞鼻数度，即可。

治鼻衄，用猬皮烧灰，绵裹半钱，塞鼻中，或以末吹鼻。

又方： 用马鞭草一握，捣烂，冷水半碗逗取汁饮，即止。

又方： 用驴粪烧灰，为末，吹鼻内。

① 花：急救仙方此下有“绢包”二字。

又方：用枯白矾、白龙骨各半两，麝香半字。各为末，和匀，每用一字，先将冷水洗净鼻内血涕，然后吹药，或以湿纸蘸药入鼻内尤妙。

又方：用茜草根、艾叶各二两，乌梅肉半两，为末，炼蜜丸如桐子大，每服三十丸，乌梅汤下。

又方：用甘草、黄芩、芍药各一钱，水一盏，煎六分，温服。

治鼻中出血不止，用草决明，捣汁三合，灌鼻中，或分饮亦得。

治鼻衄，用青蒿绞汁服之，极验。并治疥瘙痒，恶疮，杀虫除热，明目。三伏内，每遇庚日，日未出时，采一握，挂于宅庭，可以辟邪气。

又方：用香附子为末，妇人髮烧灰，研匀，汤调方寸匕，服。

鼻 疾

治鼻鼈，脑塞眼昏，用青甜瓜茎为末，吹鼻中，亦治鼻中瘕肉。

治鼻鼈，用皂角炙为末，如小豆许，以竹管吹入鼻中。

治鼻中瘕肉，用白矾烧为末，面脂和，绵裹塞鼻中，数日，肉随药落。

治鼻赤如瘤，用硫黄、轻粉、细辛、乳香等分为末，井花水调搽。

治鼻面酒皰疱，用鸬鹚屎一合，研，以腊月猪脂和，每夜傅之。

治鼻疳及鼻中生疮，用杏仁为末，人乳调傅。

又方：用紫荆花乾为末，贴之。

治鼻流清涕不止，用草拔末，吹鼻内，即止。

治肺风，鼻赤，用硫黄、白矾等分为末，以茄子汁调涂。

治鼻中生疮，用玄参水渍软，塞鼻中，或为末涂之。

又方：用枯矾末涂之。

治鼻有瘕肉，喘息不得，用雄黄，炼，一块，如枣大，塞鼻中，不过十日，瘕肉自出，甚效。

金匱钩玄

酒皰鼻：血热入肺，四物汤加陈皮、红花、酒炒黄芩煎熟，入好酒数滴，就调炒

五灵脂末服之，效。外用，桐油入黄连，以天吊藤烧油熟，频频敷之。

备预百要方

鼻 诸 病 方

鼻衄血方：蒲黄末，吹入鼻即止。

又以冷水喷面，即止。

又茅香末，水服煎服亦可，无则用根。每一大把，锉，以水二碗，浓煎取一碗，分二服。

鼻衄过多，昏冒欲死方：伏龙肝末，新汲水和蜜服。

又水苏煮汁服。

又故鞋底为灰，吹鼻中，通塞。

又马屎，裹绵塞之。

鼻疳蚀疮方：烧铜筋，投醋中，取汁涂。

又取牛马耳中垢，敷之。

鼻塞不闻香方：枣肉和蓖麻子，捣如膏，塞，日一易。

外查浓治方：罌叶灰，先以泔渍榆叶，洗之，后帖之。

鼻 门 禁 忌

巢 氏 病 源

鼻 衄 候

养生方云：思虑则伤心，心伤则吐衄血。

鼻 针 灸

是 斋 医 方

治衄血，灸发际一穴，五七壮，麦粒大。

医 林 方

针鼻衄法：针哑门，其穴在项后，入发际五分是。

又针鼻衄法：针药不效，三二日不止

者，用细线子，系大母指本节，其线子紧系定，其衄立止，后可针合谷、三间。

鼻 门 导 引

巢 氏 病 源

鼻 鼈 候

养生方导引法云：东向坐，不息三通，手捻鼻两孔，治鼻中患。交脚踞坐，治鼻中患。通脚痛疮，去其涕唾，令鼻道通，得闻香臭。久行不已，彻闻十方。

鼻 生 疮 候

养生方导引法云：踞坐，合两膝，张两

足，不息五通，治鼻疮。

鼻 瘕 肉 候

养生方导引法云：端坐生腰，徐徐以鼻内气，以右手捻鼻，除目暗泪苦出，徐徐闭目，吐气，鼻中瘕肉，耳聋，亦能除。伤寒头痛洗洗，皆当以汗出为渡①。

① 渡：诸病源候论作“度”。

又云：东向坐，不息三通，以手捻鼻两孔，治鼻中瘕肉。

头 面 门

巢氏病源

面 疱 候

面疱者，谓面上有风热气，生疱，头如米大，亦如谷大，白色者是。

此由饮酒热势冲面，而遇风冷之气相搏所生，故令鼻面生皴赤疱，币币然也。

面 疔 黚 候

人面皮上，或有如乌麻，或如雀卵上之色是也。此由风邪客于皮肤，痰饮渍于腑脏，故生疔黚。

嗣 面 候

嗣面者，云面皮上有滓，如米粒者也。此由肤腠受于风邪，搏于津液，津液之气，因虚作之也，亦言因敷胡粉，而皮肤虚者^①，粉气入腠理，化生之也。

酒 皴 候

断 病 提 纲

头 疼 歌

诸阳之脉会头间，官号泥丸产上丹，内则百神之所集，痛由中外有邪干。大凡治病

必原因，气血食饮厥兹深，喜怒悲思情内郁，风寒暑湿外邪侵。痛连风府牵眉角，厥痛可医宜进药，陷入泥丸痛是真，旦发夕死根气脱。

严氏济生方

头 痛 论 治

夫头者，上配于天，诸阳脉之所聚。凡头痛者，血气俱虚，风寒暑湿之邪，伤于阳经，伏留不去者，名曰厥头痛。盖厥者，逆也，

逆壅而冲于头也。济生方此下云：痛不已，甚则上穿风府，陷入泥丸宫。痛引脑巅，甚而手足冷者，名曰真头痛，非药之能愈。又有风热痰厥，气虚肾厥，新沐之后，露卧当风，皆令人头痛，治法当推其所自而调之，无不切中者矣。

严氏济生续方

头 评 治

夫人头者，诸阳之所聚，诸阴脉皆至颈

而还，独诸阳脉，皆上至头耳；则知头面，皆属阳部也。且平居之人，阳顺于上而不逆，

^① 者：诸病源候论作“弱”。

则无头痛之患，阳逆于上而不顺，冲壅于头，故头痛也。风寒在脑，邪热上攻，痰厥肾厥，气虚气攻，皆致头痛，前方已有治法。但气虚气攻，头痛愈而后作，延引岁月者，多有之矣。偏正头风，妇人气盛血虚，产后失血过多，气无所主，皆致头痛，惟蝎附圆治气

虚气攻头疼，尤合造化之妙。其间所用附子，取其助阳以扶虚；钟乳，取其补阳以镇坠；全蝎取其钻锥之义；葱涎则取通行其气；汤使用以椒盐，盖椒能下达，盐能引用，使虚气归于其下，对证用之，无不作效者矣。

治病百法

雷 头

夫雷头懒干，乃俗之谬名也。此疾是胸中有寒痰，多沐之致然也，可以茶调散吐之。吐讫冷痰三二升，次用神芎丸下三五行，然后服愈风饼子则愈矣。雷头者，是头上有赤肿核，或如生姜片、酸枣之状，可用铍针刺而出血，永除根本也。

头 痛 不 止

夫头痛不止，乃三阳之受病也。三阳者，

各分部分，头与项痛者，是足太阳膀胱之经也；攒竹痛，俗呼为眉虎^①痛者是也；额角上痛，俗呼为偏头痛者，是玉机微义作足少阳经也；如痛久不已，则令人丧目，以三阳受病，皆胸膈有宿痰之致然也。先以茶调散吐之，后以香芎散、白虎汤，投之则愈。然头痛不止，可煎葱白须豆豉汤吐之。吐讫，可服川芎、薄荷，辛凉清上搜风丸、香芎散之类。仲景曰：葱根、豆豉亦吐伤寒头痛。叔和云：寸脉急而头痛是也。

十形三疗

热 形

头热痛

丹霞僧，病头痛。常居暗室，不敢见明，其头热痛，以布覆其巅^②上，置冰于其中，日易数次，热不能已，诸医莫识其证，求见戴人。戴人曰：此三阳蓄热故也。乃置炭火于暖室中，出汗，涌吐，三法并行，七日方愈。僧顾从者曰：此神仙手也。

热厥头痛

彭吴张夷，年六十余岁，病热厥头痛，以其用涌药时已一月间矣，加之以火，其人先利脏腑，年高身困，出门见日而仆不知人，家人惊惶欲揉扑之，戴人立止曰：大不可扰，续与西瓜、凉水、蜜雪，少顷而苏。盖病人年老涌泄，百脉易乱，身体内有炎火，

外有太阳，是以跌仆^③，若是扰之，便不救矣。惟安定神思，以凉水拔^④之，待之以净^⑤。净^⑥便属水，自然无事。若他医必惑，足以知戴人之谙练。

偏头痛

一妇人，年四十余，病额角上耳上痛，鸣^⑦呼为偏头痛，如此五七年，每痛大便燥结如弹丸，两目赤莲^⑧玉机微义作肿。运昏涩，不能远视，世之所谓头风、药饼子风药、白龙丸、芎犀丸之类，连进数服，其痛虽稍愈，

① 虎：儒门事亲作“棱”。

② 颠：儒门事亲作“头”。

③ 跌仆：儒门事亲作“自跌”。

④ 拔：儒门事亲作“投”。

⑤ 净：儒门事亲作“静”。

⑥ 净：儒门事亲作“静”。

⑦ 鸣：儒门事亲作“俗”。

⑧ 莲：儒门事亲作“色”，此下并有“眩”字。

则大便稍秘，两目转昏涩，其头上针灸数千百矣，连年著灸，其两目且将失明，由病而无子。一日问戴人，戴人诊其两手脉急数而有力，风热之甚也。余谕^①此四五十年矣。遍察病目者，不问男子妇人，必^②偏正头痛，必大便涩滞结硬，此无他。头痛或额角，是三焦相火之经及阳明燥金胜也，燥金胜，乘肝则肝气郁，肝气郁则气血壅，气血壅则上下不通，故燥结于里，寻至失明，治以大

承气汤，令河水煎二^③两，加芒硝一两，煎成，顿令温合作三五服，连服尽，荡涤肠中垢滞结燥积热，下池^④微义作泄如汤，二十余行。次服七宣丸、神功丸以润之，菠菜、葵菜、猪羊血为羹以滑之。后五七日、十日，但遇天道晴明，以大承气汤，夜进一剂，是痛随利减也。三剂之外，目豁首轻，燥泽结释，得三子而终。

医方大成

头 痛

头圆象天，故居人身之上，为诸阳之会。头疼之疾，非止一端，如痛引脑^④，陷至泥丸宫者，是为真头痛，旦发夕死，夕发旦死，非药物之可疗。今^⑤之体气虚弱者，或为风寒之气所侵，邪正相搏，伏而^⑥不散，发为偏正

之脉，时伏时见。亦固有肾虚而气厥，并新沐之后，当风露卧，皆能令人头痛。治之当详其所因，风邪则驱散之；痰聚则温利之；肾虚则补暖之；寻常感冒头痛发热，又宜随证治之。

头疼，其脉多浮紧。又有胸膈停痰，厥而头痛，盖厥者，逆也，逆壅而冲于头也，痰厥

1 谕：儒门事亲作“识”。

2 必：儒门事亲作“患”。

3 二：儒门事亲作“三”。

4 脑：普济方卷四十五头门偏正头痛附论作“脑”。

5 今：普济方卷四十五头门偏正头痛附论此下有“人”字。

6 而：普济方卷四十五头门偏正头痛附论作“留”。

头 面 门^二

永 类 铃 方^①

杂 病 头 痛

头痛多属太阳经，上连风府眉角而痛，或上入风府，陷于泥丸，为真头疼，难治。治法常详所因风邪则驱散之；痰饮则温散之；肾虚则补暖之。内因头痛时作时止，外因头痛常常有之，直传入里实方罢。

风热脉浮缓，偏头疼，心经热，面赤而痛，或生瘰癧。局方川芎茶调散、人参消风散、清神散、通关散、神术散、小柴胡加芎芷、集成本事芎附散、仁斋芎芷散、经验川芎石膏汤、杨氏防风散、独活散。兼痰，甘菊圆、百一选都梁圆、活人葛根葱白汤、御院上清散。兼痰，乳香消风散、大辰砂圆。热甚，防风通圣散。

风寒，脉浮紧，偏正头疼，脑冷，鼻流清涕，胆虚亦令头疼。三因芎辛汤、局方三五七散、如圣饼子、人参顺气散、济生小芎辛汤、一字散、杨氏必胜散、荆芥圆、灸百会、活人人参顺气散、简易天香散、羚羊角散。天阴雨湿即疼者，用桂末一两，酒调如膏，傅顶上及太阳穴。

湿著脉沉紧，眩晕重痛。圣惠澹寮用川芎二两，炒香附四两，为末，茶清调服。三因芎术汤、渗湿汤。虚用术附汤加乾姜，简易加减三五七散。挟热小便少，五苓散加川芎（以上皆外因）。

痰厥，脉时伏时见，肋满吐呕咳嗽。局方二陈汤下八味青州白元子、济生三生元、二芎饼子、简易集拒风散、定风饼子、天香散、三

因芎辛汤、藿香散、本事羚羊角散、皂角芷附散、集成秘方延胡索末出涎方。

气虚，脉沉涩。芎辛汤、济生葱附圆、澹寮芎附散、本事附乌圆、集成葫芦巴散、三因藿香散，可服可熏。兼风虚，本事茵陈散、集成立效散，用茶末作膏，熏巴豆烟，可熏可服。病后四柱散，腊茶煎。

肾虚，脉左尺细弱，耳鸣面黑小便多。真黑锡丹煎苏子降气汤，下沉附汤，术附汤加芎辛，简易集本事钩藤散，专治肝虚头晕。

肾厥，脉举之弦长，按之则坚，连齿痛不可忍，风寒入骨，内经之奇疾，简易集本事玉真圆。三方济生方云：虚寒甚，去石膏加钟乳粉，经验用芒硝一钱，雄黄一字，为末，吹鼻中。

真痛，脉短涩，天门真痛，上引泥丸，不治，灸百会，猛进参沉乌附，或可生（以上皆内因）。

酒后，酒药中有动头痛者，酒不醒，升麻汤去芍药，加葱豉葛花黄连圆。有痰，丁砂二陈汤。

新沐中风，名首风，入脑为头眩，瓜蒂为末，令患人口含水，以蒂末吹入鼻中，出黄水愈。

擦药，水银入脑所致，金银盏盛火温熨之（以上不内外因）。

① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

事林广记

头痛痰雍

诸风头痛目晕者，与追风散；偏正头疼，口燥，与太阳丹、白龙丸；太阳穴痛，与追风散、太阳丹；头疼胸膈不快者，与消风散、茶调散；脑重目痛者，与追风散；痰热头痛者，与防风元；若虚弱年高者，风寒入脑，

头痛发眩者，与三五七散、防风元、术附汤、羌活元；诸风痰壅者，与青州白丸子；头目昏眩多痰者，与辰砂化痰丸；疾盛昏眩，与半夏元；心肺者热，与龙脑芎犀丸；颈项强急，与金沸草散；痰多鬲热，与川芎丸；痰盛渴呕，与天南星丸；心胸不利，与透冰丹、羌活丸。

玉机微义

头 痛

论厥头痛真头痛

灵枢云：厥头痛，取足六经，手少阴。真头痛，头痛其脉，脑尽痛，手足寒至节死，不治。详见中恶门。难经云：手三阳之脉，受风寒伏留而不去，则名厥头痛，入连在脑者，名真头痛。

按：灵枢有厥头痛之名，而不指何邪为病，至难经始言风寒伏留不去，而三因、严氏论云：气血俱虚，风寒暑湿之气所侵，传于阳经，伏留不去，名曰厥头痛，盖厥者，逆也，逆壅而冲于头也，痛引脑巅，陷至泥丸宫者，名真头痛，非药之能愈，夕发旦死，旦发夕死，责根气先绝也，斯言得之矣。

头痛脉法

内经云：寸口脉中短者，曰头痛。

脉经云：阳弦则头痛。又云：寸口脉浮，中风发热头痛。

脉紧头痛，是伤寒，脉紧上寸口者，风头痛。

脉诀云：头痛短涩应须死，浮滑风痰皆易除。

伤寒头痛

活人书云：头痛者，阳证也。太阳证，头痛，发热，恶寒，无汗麻黄汤，有汗桂枝

汤。若已发汗，未发汗，头痛如破者，连须葱白汤，不止者，葛根葱白汤；阳明证，头痛不恶寒，反恶热，胃实也，调胃承气汤；少阳头痛，小柴胡汤；太阴、少阴并无头痛之证，仲景只有厥阴一证，吴茱萸汤。

按：伤寒以足三阳经上行至头，并厥阴与督脉会于巅，故止言四经头痛，若杂病所感者，诸经皆能头痛也。活人用葱白汤以通上下之阳气也。

诸经内外头痛用药法

太阳头痛，恶风寒，川芎；少阳头痛，往来寒热，脉弦，柴胡；阳明头痛，自汗，发热恶热，白芷；太阴头痛，体重，痰实，腹痛，半夏；少阴头痛，三阴三阳经不流行而足寒逆，为寒厥头痛，细辛；厥阴头痛，项痛，脉微浮缓，欲入太阳，其疾痊，然亦当用川芎；宝鉴作藁本，一作吴茱萸。气虚头痛，黄芪；血虚头痛，当归；宝鉴作川芎下同。诸气血俱虚头痛，黄芪、当归；伤寒太阳头痛，麻黄汤、桂枝汤；阳明头痛，白虎汤；少阳头痛，柴胡汤；太阴头痛，脉浮，桂枝汤，脉沉，理中汤；少阴头痛，脉沉微热，麻黄附子细辛汤；厥阴头痛，外伤本经，桂枝麻黄各半汤；呕而微吐水，吴茱萸汤。

1 其：玉机微义作“甚”。

按：此与后论重出者众，然中间药味略有不同，故两存之。

东垣头痛论

金匱真言论云：东风生于春，病在肝俞云云。如湿气在头者，以苦吐之，不可执方而治。详见后。

按：此论头痛，至为详悉，首言伤寒、内伤头痛，历引内经，以明湿热、寒湿偏头痛，真头痛，厥逆头痛等证，细分六经用药之法，后世无以加矣。

论三阳受病头痛

子和云：头痛不止，乃三阳受病也云云。叔和云：寸脉急而头痛。

按：此云头痛，乃三阳受病，皆胸膈有疾¹之致，乃指病之壅郁于上而言也。内经云：春气者，病在头。盖天气在上，知病气亦升于上也，吐之所以宣达在上之邪。仲景云：大法春宜吐是也。此亦治头痛之一法，但不可专执于此。

论头痛属火热之病

子和云：丹阳僧，病头热痛，不敢见明，以布覆其巅上。置冰于其中，日易数次云云。出汗、涌吐三法并行，七日而愈。

一妇人偏头痛五七年，大便结燥，两目赤肿，眩运云云。目豁首轻，燥泽结释而愈。

按：此所治之疾，既已多年不解，岂非风湿热三气，郁滞胶固而然哉，故其所施之法虽峻，而于中病之情则得也。又论头风之甚者，久则目昏，偏头风者，少阳相火也，久则目束，小大便秘涩，皆宜出血而大下之，出血之义，是即开郁解表也。

谨按：头痛之证，其原甚多，东垣之论可谓详矣。然自外而致者，有风寒暑湿之异，若仲景之伤寒，东垣分六经之类，皆是也。自内而致者，有气血痰饮，五藏气郁之异，东垣论气虚、血虚、痰厥头痛之类，皆是也。大抵四淫皆外邪，随其风寒湿热多少而治于外也。气血、痰饮，五藏之证，皆内邪，亦宜随其血气，痰饮，七情内火，分虚实寒热而调其内，以治于外也。然气血虚而用补，宜东垣之论。若三因等方，用附子以治气虚，此则从阳虚立意，非人身平和之血气也。若夫久年偏正头风者，多因内挟痰涎，风火郁遏经络，气血壅滞之证。然亦有血虚者，须宜分别以治之。

千金方

面药

五香散：治黧疱廕黧，黑运赤气，令人白光润方。

黄耆 白茯苓 萎蕤 杜若 大豆黄卷 商陆^{各二两} 白芷 当归 白附子 冬瓜仁 杜蘅 白僵蚕 辛夷仁 香附子 丁子香 蜀水花 旋覆花 防风 木兰 芎藭 藁本 皂荚 白胶 杏仁 天门冬 土瓜根 白术 梅肉 酸浆 水萍^{各三两} 毕豆^{四两} 猪脰^{二具}，

曝乾

右三十二味，治下筛，取²洗面二七日，白一年，与众别。

洗手面，令白净悦泽，澡豆方：

白豆面^{一升} 面^{三升}，溲猪脰为饼，曝乾，捣筛 冬瓜仁^{四合} 猪脰^{两具}，大者，细切 白茯苓 白芷 白鲜皮 栝楼子 白术 白附子 白薤 菟丝子 土瓜根 羌活 萎蕤 桃仁 杏仁 商陆 芎藭^{各一两}

右十九味，合捣筛，入面猪脰拌匀，更捣，每日常用，以浆水洗³甚良。

又方：

1 疾：玉机微义作“痰”。

2 取：备急千金要方作“以”。

3 洗：备急千金要方此下有“手面”二字。

毕豆面 一升 栝楼实 三两，一方又不用 猪脬 五具，细切 土瓜根 白茯苓 萎蕤 各五两 皂荚 三挺

右七味，捣筛，将猪脬拌和，更捣令匀，每旦取洗手面，百日白净如素。

又方：

白芷 白蔹 白术 桃仁 冬瓜仁 杏仁 萎蕤 各等分 皂荚 倍其数

右八味为末，绢筛，洗手面时即用。

又方：

毕豆面 三升，大豆黄面亦得 白芷 青木香 甘松香 云陵香 藿香 各二两 冬葵子 一本又用冬瓜子 栝楼仁 四两

右八味，捣筛，用如常法。

今！人面白净悦泽方：

白蔹 白术 白附子 白芷 各二两 猪脬 三具，水渍去赤汁，研 藁本 三两

右六味为末，先以芡薺子半升，又酒水各半升相和，煎数沸，研如泥，合诸药，内酒水中，以瓷器贮封三日，每夜取傅面，旦以浆水洗之。

令人面洁白悦泽，颜色红润方：

猪脬 五具 芡薺子 二两 栝楼子 五两 桃仁 三两

右四味，以酒和，熟捣傅之，慎风日。

又方：采三株桃花，阴乾为末，空心饮服方寸匕，日三，并细腰身。

又方：酒渍桃花服之，好颜色。治百病，三月三日收。

澡豆治手乾燥，少润膩方：

大豆黄 五升 赤小豆 去皮 零陵香子 苜蓿 各一²升 冬瓜仁 茅香 各六合 丁香 五合 麝香 一两 猪脬 五具，细切

右九味，细捣罗，与猪脬相合和，曝乾，再捣筛，取洗手面。圣惠方治手乾燥，常少润膩，香药澡豆方：大豆 五升 赤小豆 四合 苜蓿 五两 零陵香 五两 冬瓜仁 六合 丁香 二两 麝香 半两，细研 茅香 三两 猪脬 五具，细切 右件药，捣细罗为散，与猪脬相和，更捣令

匀，每洗手面，常用之良。

又方：

大豆末 二升，绢筛 猪脬 五具，乾之 圣惠方细切 蒴藿灰 一两 圣惠方一升 甘松香^③ 零陵香 二两 白茯苓 藁本 白芷 各四两 圣惠方无 白商陆 五两 圣惠方无白字

右九味为末，调和讫，与猪脬相和，更捣令匀，欲用，稍稍取以洗手面。圣惠方每日用洗手面。八九月合，冷处贮之，三月已后勿用，神良。

面脂：主悦泽人面，耐老方。

冬瓜仁 白芷 商陆 芎藭 各三两 当归 藁本 藜蘆 土瓜根 去皮 桃仁 各一两 萎蕤 细辛 防风 各一两半 木兰皮 辛夷 甘松香 麝香 白僵蚕 白附子 梔子花 零陵香 各半两 猪脬 三具，切，水渍六日，欲用时，以酒绞取汁渍药

右二十一味，薄切，绵裹，以猪脬汁渍一宿，平旦以煎^⑤，猪脂六升，微火三上三下，白芷色黄膏成，去滓，入麝，收于瓷器中，取涂面。圣惠方 白芷 三两 冬瓜仁 三两 蒴藿 一两半 细辛 一两半 芎藭 二两 木兰皮 一两 梔子花 三分 甘松香 三分 当归 一两 辛夷 二两 土瓜根 一两 麝香 半两，细研 商陆 二两 桃仁 一两，汤浸，去皮 藜蘆 一两 防风 一两半，去芦头 白附子 二分，生用 零陵香 三分 藁本 一两 白僵蚕 三分 猪脬 三具，切，水浸去赤汁 右件药，细锉，绵裹，用酒一斗，浸一宿后，取猪脂六升，及猪脬于银锅中，以慢火炼令消，次入药煎，候白芷黄焦为度，去滓，入麝香和匀，收于瓷合中，每夜洗手面了，乾拭涂之。

又方：治面上皴黑，凡是面上疾，皆主之方。

丁香 零陵香 梔子花 桃仁 白蔹 茯苓 土瓜根 菟丝子 防风 沉香 辛夷

① 今：备急千金要方作“令”。

② 一：备急千金要方作“二”。

③ 香：备急千金要方此下无剂量，太平圣惠方作“二两”。

④ 之：备急千金要方此下有“至”字。

⑤ 煎：备急千金要方作“前”。

当归 麝香 藁本 商陆 芎藭 各三两 菱蕤
一作白及 藿香 一本无 白芷 甘松香 白僵蚕
木兰皮 各二两半 蜀水花 青木香 各二两 冬瓜
仁 四两 羊肾脂 鹅脂 各一升半 羊髓 一升 生猪
脂 三^①升

右二十九味，咬咀，先以美酒五升，按猪脂六具取汁，渍药一宿，于猪脂中微火极煎^②三上三下，白芷色黄，以绵一大两，内生布中绞去滓，入麝香末，以白木篦搅至凝，乃止，任性用之良。 圣惠方：丁香 二两 零陵香^③ 桃仁 三两，汤浸，去皮 白薇 二两 白及 三两 白僵蚕 三两 防风 三两，去芦头 当归 二两 沉香 三两 辛夷 三两 商陆 三两 麝香 一两，细研 梔子花 三两 芎藭 三两 兔丝子 三两，别捣为末 鸬鹚粪 二两 木香 二两 白芷 三两 甘松香 三两 土瓜根 二两 木兰皮 二两 藁本 二两 白茯苓 四两 冬瓜子仁 四两 鹅脂 二升 羊髓 二升 羊肾脂 一升 猪脂 六具，细切，以酒五升，渍二宿 右件药，细锉，以猪脂汁渍药一宿，都入于锅中，煎令白芷色黄为度，去滓，微火煎成膏，入麝香和令匀，盛于瓷合内，任用傅面。

面膏：去风寒，令人面光悦，却老去皱方。

青木香 白附子 白蜡 白芷 芎藭 零陵香 香附子^④ 二两 茯苓 甘松 各一两 羊髓 一升半，炼

右十味，咬咀，以酒水各半升，浸药经宿，次日^⑤煎三上三下，候酒水尽膏成，去滓，取傅面如妆，若有黤黯，皆落。

玉屑面膏：治面无光泽，皮肉皱黑，久用，令人洁白光润方。

玉屑 细研 土瓜根 白附子 商陆 芎藭 菱蕤 冬瓜仁 桃仁 白芷 木兰 辛夷 各一两 菟丝子 青木香 藁本 当归 黄耆 白僵蚕 藿香 细辛 各十八铢 麝香 防风 各半两 麝屎白^⑥ 蜀水花 一合 猪脂 三具，细切 白犬脂 鹅脂 熊脂 猪肪脂 各一升

右二十八味，先以水浸猪、鹅、犬、熊脂，数易水浸，冷^⑦血脉尽，乃可用，咬咀

诸药，清酒一斗，渍一宿，明旦生擘猪鹅等脂安药中，取铜铛于炭火上，微微煎至暮时乃熟，以绵滤，置瓷器中，仍以练系白芷片，看色黄即膏成，其猪脂取浸药酒，掇取汁，安铛中，其玉屑、蜀水花、麝屎白、麝香为末，膏成，安药中搅令匀，旋取傅面。 圣惠方玉屑 一两，细研 芎藭 一两 白芷 一两 菱蕤 一两 冬瓜仁 一两 木兰皮 一两 商陆 一两 辛夷 三分，去毛壳 藁本 三分 兔丝子 三分，别捣 当归 三分 白僵蚕 三分 细辛 二分 防风 半两，去芦头 黄耆 半两 桃仁 一两，汤浸，去皮 白附子 一两，生用 麝香 半两，细研 土瓜根 一两 鸬鹚粪 一合 麝屎白 一合 藿香 三分 木香 三分 猪脂 三具，细切 鹅脂 一升 熊脂 一升 猪脂 三升 白狗脂 一升 右件药，细锉，用绵裹，以清酒一斗，浸一宿，漉出，将诸脂用慢火于银锅中，入药同煎，以白芷黄焦膏成，去滓，入玉屑、麝香和匀，收于瓷合中，每夜洗手面了，拭乾涂之。

玉屑面脂方：

玉屑 白附子 白茯苓 青木香 菱蕤 白术 白僵蚕 蜜陀僧 甘松香 乌头 商陆 石膏 黄耆 胡粉 芍药 藁本 防风 芒硝 白檀 各一两 当归 土瓜根 桃仁 芎藭 各二两 辛夷 桃花 白头翁 零陵香 细辛 知母 各半两 猪脂 一升 羊肾脂 一具 白犬脂 鹅脂 各一合

右三十三味，切，以酒水各一升，合渍一宿，出之，用铜器微火煎令水气尽，候白芷色黄，去滓，停一宿，旦以柳枝搅白，乃用之。

又方：令黑者皆白，老者皆少方。

玉屑 寒水石 木兰皮 旋覆花 珊瑚 丁香 土瓜根 蜀水花 白茯苓 芎藭 菟

① 三、备急千金要方此下有“大”字。

② 微火极煎：备急千金要方作“极微火煎之”。

③ 香：太平圣惠方此下注有“三两”二字。

④ 子：备急千金要方此下注有“各”字。

⑤ 次日：备急千金要方无此两字。

⑥ 白：备急千金要方此下注有“一合”二字。

⑦ 冷：备急千金要方作“令”。

丝 辛夷仁 冬瓜仁 白头翁 当归 藁本
白僵蚕 青木香 羌活子 梔子花 细辛
萎蕤 商陆 白芷 防风 黄耆 桃仁 藿
香 前胡 桂心 半夏 白薇 杏仁 藟
芒硝 杜衡 麝香 秦椒 矾石 秦皮 杜
若 升麻 蜀椒 黄芩 白薇 各六铢 栝楼仁
一两 熊脂 鹅脂 羊髓 牛髓 白狗脂^① 五
合 麝屎白 一合 清酒 猪肪脂 各一升

右五十四味，㕮咀，酒渍一宿，内脂等
合煎三上三下，酒气尽膏成，绞去滓，下麝
香末，搅至凝色变乃止，瓷器密贮，勿泄气。

炼脂法：

凡合面脂，先须知炼脂法。以十二月买
极肥大猪脂，水渍七八日，日一易水，煎取
清脂，没水中炼。鹅、熊脂，皆如此法。

治外膏：主面黧黯方。

白芷 白蜡 各二两 白附子 辛夷 防风
乌头 零陵香 神巧万全方三分 藿香 萎蕤 各半两
万全方一两 藁本 一两 商陆 麝香 各六铢 麻油二
合 羊脂 五合 牛脂 鹅脂 各一升 万全方各一片

右十六味，薄切，醋渍浹洽，经一宿，
旦合煎，候白芷色黄膏成，以皂荚汤洗面傅
之，日三。万全方日二。

又方：圣惠方治面黑黧黯皮皱，皱
散方。

鸡子 三枚 胡粉 细研 丁香 各一两 圣惠方末

右三味，先以醋一升，渍圣惠方此下有鸡子二
字。七日后，取鸡子白调香粉令匀，以浆水洗
面傅之。圣惠方薄涂之妙。

又方：

白矾 石硫黄 圣惠方细研 白附子 各六铢 圣惠
方生用

右三味为末，以酢一盞，渍三日夜，净
洗面傅之，圣惠方薄涂之。莫见风日，神巧万全方同。
慎三七日，可白如雪。

白面方：圣惠方令面光白腻润，去
黧黯面皱方。

牡蛎 三两 圣惠方烧为粉 土瓜根 一两

右二味为末，白蜜和，圣惠方此下有夜后二字。

取涂面即白如玉，旦以温浆水洗之，宜慎风
日。

猪蹄汤：洗手面令光润方。

猪蹄 一具 桑白皮 芎藭 萎蕤 白芷
白茯苓 各三两 商陆 一作当归 圣惠方当归三两 白术
各二两

右八味，㕮咀，以水三斗，煎猪蹄及药，
取一斗，去滓，每温一盞，洗手面大佳。

猪蹄浆：急面皮，去老皱，主光泽^②
方。

大猪蹄一具，净，治如食法，以水二升，
清浆水一升不渝，釜中煮成胶，用洗手面。
又以此药和澡豆，夜涂面，旦用浆水洗，面
皮即急。

鹿角散：令百岁老人，面如少年时^③，
主^④光泽洁白方。

鹿角 长一握 牛乳 三升 芎藭 细辛 天门
冬 白芷 白术 白薇 白附子 酥 各三两
杏仁 五^⑤七枚

右十一味，㕮咀，先以水渍鹿角一百日，
出之，与诸药内牛乳中，缓火煎令汁尽，出
角，以白练袋盛余药，勿收，至夜取牛乳石
上磨鹿角，取涂面，旦以浆洗之，无乳，小
便研亦得。圣惠方令百岁老人面如少女，
光泽洁白，鹿角膏方：鹿角霜 二两 牛乳一
升 白薇 一两 芎藭 一两 细辛 一两 天门冬 一两
半，去心，焙 酥 三两 白芷 一两 白附子 一两，生用
白术 一两 杏仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，别研如膏 右
件药，捣罗为末，入杏仁膏研令匀，用牛
乳及酥于银锅内，以慢火熬成膏，每夜涂面，
旦以浆水洗之。

治面黑不净，洗手面澡豆方：

白豆屑 二升 白附子 甘松香 丁子香
白芷 白僵蚕 麝屎白 白檀香 白术 木
香 一用藁本 芎藭 白鲜皮 各三两 大枣 杏仁 各

① 脂：备急千金要方此下注有“各”字。

② 主光泽：备急千金要方作“令人光净”。

③ 少年时：备急千金要方作“少女”。

④ 主：备急千金要方无此字。

⑤ 五：备急千金要方作“二”。

三十枚 麝香二两 白梅肉三七枚 面三升 冬瓜仁五合 猪脂三具 鸡子白七枚 土瓜根一两，一本用甜瓜子

右二十一味，先以猪脂和面曝乾，然后合诸药捣末，又以白头屑二升为散，每旦用，盥洗^①，十日色白如雪，三十日如凝脂，神验。千金翼无白僵蚕、芍药、白附子、大枣，有桂心三两。

松丹散：治面黑，令人面白如雪方。

松丹三十铢 真女苑六十铢

右二味，治下筛，酒服一刀圭，日三。男十日，女二十日知，知则止。黑色皆从大便出，面白如雪。圣惠方治面黑，令人好颜色，洁白如雪方：黄丹二两，炒令紫色，研女苑二两 右件药，捣细罗为散，每服以温酒调下二钱，日再服，黑色当随大便中出。肘后方服药取白方：女苑三分 松丹一分末以醋浆服一刀圭，日三服，十日大便黑，十八十九日如漆，二十一日全白便止，过此太白。其年过三十难复疗。服药忌五辛。

白杨皮散：治面与手足黑令光泽洁白方。

白杨皮十八铢，一方用橘皮 桃花一两 白瓜子仁三十铢

右三味，治下筛，温酒服方寸匕，日三。欲白加瓜子，欲赤加桃花。三十日面白，五十日手足俱白。圣惠方：白杨皮二两，锉 桃花三两 白瓜子仁一两，微炒 右件药，捣细罗为散，每服以温酒下一钱，日三服。

治面黑生黥疱方：

白藜十二铢 生礬石救急方无 白石脂^②六铢 杏仁三铢

右四味，研和鸡子白，夜卧涂面上，旦用井花水洗之。圣惠方治面生黑黥疱方：白藜三分 生礬石一两 白石脂一两 杏仁半两，汤浸，去皮尖，研如膏 右件药，捣罗为末，研入杏仁令匀，以鸡子白调，夜卧时涂面，旦以井华水洗之。

治面黥疱令人悦白方：

栝楼子六合 白石脂五合 雀屎二合，去黑

麝香半两

右四味捣筛，别研麝香、雀屎、白石脂和合，取生菟丝苗汁和之如薄泥，先用澡豆洗去面上垢腻，次以药涂黥上，日夜三四度，平旦温浆水洗之。圣惠方治面黑斑驳令人光悦洁白方：栝楼子六合，捣罗为末 麝香半两，细研 白石脂二两，细研 雀粪二合，去黑者，细研 右件药，都研令匀，以生菟丝苗汁和如稀膏，每夜先用澡豆洗去垢腻，涂于面上，旦以温浆水洗之。

治黥黯乌靨，令面洁白方：

马珂二两 圣惠方细研 白附子圣惠方生捣罗为末 鹰屎白 珊瑚各一两 圣惠方细研

右四味，研成粉和匀，用人乳调，每夜取傅面^③，圣惠方夜临卧净洗面，拭乾涂药。明旦温浆水洗之。

去面上靨子黑志方：圣惠方治面上黑痣及疣子方。

夜以暖浆水洗面，以生布揩靨子令赤痛，水研白旃檀取浓汁涂靨子上，旦复^④以暖浆水洗之，次以鹰屎白傅其上。

洗面去黥黯，主悦白方^⑤：

猪脂二具，去脂 豆面四升 冬瓜仁半升 皂荚五挺 细辛 白术各一两 防风 白藜 白芷各二两 商陆三两

右十味，和土瓜根一两捣绢罗，取大猪蹄一具，煮令烂作汁，和散为饼，曝乾，再捣为末，罗取，盥洗^⑥，不过一年，悦白。

桃仁澡豆，主悦泽，去黥黯方：

桃仁 芡苢子^⑦一两 毕豆面二升 白术六合 土瓜根七合

右五味，合和捣筛，以酢浆水洗手面。

桃花丸：治面黑黥，令人洁白光悦方。

桃花二升 桂心 乌喙 甘草各一两

右四味为末，白蜜丸，如大豆许，每服

① 盥洗：备急千金要方作“洗手面”。

② 脂：备急千金要方此下注有“各”字。

③ 面：备急千金要方此下有“夜夜著之”四字。

④ 复：备急千金要方无此字。

⑤ 洗面去黥黯主悦白方：备急千金要方作“洗面药，除黥黯悦白方”。

⑥ 盥洗：备急千金要方作“洗手面”。

⑦ 子：备急千金要方此下注有“各”字。

十丸，日二服，十日易形。一方有白附子、甜瓜子、杏仁各一两，为七味。

治面黧黯，内外兼^①治方：神巧万全方治面黧黯。成炼松脂为末，温酒服三合，日三服，尽三升，无不瘥。

治面黧方：

李子仁为末，和鸡子白，傅一宿即落。圣惠方治面黧黯黑子方：李子仁三两，汤浸去皮，细研。右以鸡子白和如稀膏，每夜涂面至晓，以淡浆水洗之，便涂胡粉，不过五六日有效，慎风。

又方：圣惠方治面黑黧黯，皮皱皱散。

甘草二两，末。白羊乳二升。圣惠方三升。羊脰二具，水浸去汁，小切。圣惠方白羊肾二枚，切去脂膜，水渍去汁，细研。

右三味相和一宿，圣惠方相和一夜后用之。先以酢浆洗面，生布拭之，夜傅药两遍，明旦以猪蹄汤洗却，每夜洗之。

又方：

白附子为末，酒和傅之，即落。

圣惠方治面黧黯黑子方：白附子三两，生用。右捣罗为末，以酒和，临卧涂之。

又方：

桂心 蜜 石盐 各等分

右三味为末相和^②。圣惠方治面黧黯黑子方：桂心一两 石盐一两 右件药，捣罗为末，每夜以蜜调涂之。

又方：以上朱砂研细如粉，和白蜜涂之，旦以酢浆洗却，大验。圣惠方治黧黯面不净方：朱砂一两，细研。右以白蜜和，夜临卧涂之，旦以醋浆水洗之。

又方：

白附子 香附子 白檀 马珂 紫檀 各一两

右五味为末，白蜜和如杏仁大，阴乾，临用以水研涂面，旦以温水洗却，忌风油七日，面色如莲花。

又方：水和丹砂末，服方寸匕，男七日，女二七日，色白如雪。

治人面黧黯，黑肤色，粗陋皮厚，状醜方：

羖羊胫骨为末，以鸡子白和傅之，旦以白净梁米泔洗之，三日，白如雪。肘后方同。圣惠方治面黧黯黑子方：羖羊胫骨半斤，晒令极乾。右捣罗为末，以鸡子白和傅之，旦以稻泔洗之，不过五七日大效。

又方：卫生易简方治面上黑痣。备预百要方面皯皱皯痕。白蜜和茯苓粉傅之，七日愈。肘后方、寿域神方同。圣惠方治面好皯及产妇黑皯如雀卵色，右以白茯苓末以蜜和傅之。易简方同。

又方：杏仁酒浸，皮脱，捣碎，绢袋盛，夜取拭面。

又方：酒浸鸡子三枚，密封四七日成，傅面，白如雪。

又方：

杏仁为末 鸡子白

右二味相和，夜涂面，明旦以米泔洗之。

治面多黧黯，皮因粗涩，令人不老，皆主之方：

朱砂 雄黄 各三两 水银霜 半两 黄麝粪一升 上胡粉二两

右五味并细研如粉，以面脂和，净洗面，夜涂之，以手细摩令热，明旦不废作妆，然须五日一洗面一涂，不过三遍，所有恶物一切皆除，数倍少嫩，慎风日，不传，神秘。

治面黧黯，令悦泽光白润好，及手皯方：

猪蹄 两具，治如食法 白梁米 一升^③，洗令净

右二味，以水五斗，合煮猪蹄烂，取清汁三斗，用煮后药。

白茯苓 商陆 各五两 菱蕤 三^④两 白芷 藁本 各二两

右五味，咬咀，用前药汁三斗，并研杏^⑤仁一升，合煮取一斗五升，去滓，瓷瓶盛贮，内甘松、零陵香末各一两入膏中，搅令匀，

① 兼：备急千金要方无此字。

② 和：备急千金要方此下有“以傅”二字。

③ 升：备急千金要方作“斗”。

④ 三：备急千金要方作“一”。

⑤ 杏：备急千金要方作“桃”。

绵幕之，每夜取涂手面。

治面黑黧黯，皮皱，皴散方：圣惠方散作𧄸。

白附子 圣惠方生用 蜜陀^① 牡蛎 圣惠方烧为粉
茯苓 圣惠方白茯苓 芎藭 各二两

右五味为末，和以羖羊乳，圣惠方以羖羊乳调如膏。夜涂面，以手摩之，旦用浆水^②圣惠方温浆水。洗，不过五六度，一重皮脱，黧瘥矣。

治面黧黯方：

沉香 牛黄 熏陆香 雌黄 鹰屎 丁香 玉屑 各十二铢 水银 六铢^③

右八味，为细末，蜜和以傅。

白瓜子丸：治面黧黯，令色白方：

白瓜子二两 远志 藁本 杜蘅 云母粉 车前子 白芷 当归 各一两 细辛 柏子仁 栝楼仁 橘皮 白石脂 松丹 各半两 天门冬 三两

右十五味为末，蜜和丸，如梧子大，空腹服二十丸，日三。

治粉滓黧黯方：

白薇 十二铢 白石脂 六铢

右二味捣筛，以鸡子白和，夜卧涂面，旦用井花水洗却。

去粉滓黧黯皴疱及茸毛，令面悦泽光润，如十四五时方：

黄耆 白术 白薇 菱蕤 土瓜根 商陆 蜀水花 鹰屎白^④ 一两 防风 一两半 白芷 细辛 青木香 白附子 芎藭 杏仁 各二两

右十五味为末，以鸡子白和作挺，阴乾，石上研，取浆水涂面，夜用，旦以水洗之，细绢罗如粉佳。

治面粉滓方：

熬矾石，以清酒和傅之，不过三上。

又方：捣生菟丝苗汁涂，肘后方同。卫生易简方苗作子。不过三上。圣惠方治粉刺面黧黑白斑驳方，右捣生菟丝子，绞取汁涂之。水类铃方、备预百要方同。

治年少气盛，面生疱疮方：

胡粉 半两 水银 一两，一方有真珠

右二味，以腊月猪脂和熟，研令水银消^⑤，

向暝以傅面，旦起布拭之，慎勿水洗，至暝又取傅面，不过三上瘥。

白膏：治面瘡疱疥癰恶疮方：

附子 十五枚 蜀椒 一升 野葛 一尺五寸

右三味，咬咀，以酢渍一宿，猪膏一斤，煎令附子色黄，去滓涂之，日三上。

治面瘡疱方：圣惠方治鼻面酒皰瘡。

鸬鹚屎一升为末，圣惠方一令细研。以腊月猪脂和令匀，夜傅之。

治面瘡方：

木兰皮一斤，以三年酢渍，令没百日，曝乾为末，温酒服方寸匕，日三。圣惠方治鼻面酒皰瘡方：木兰皮半斤，挫醋一升，三年者。右件药相和，浸二七日，取焙乾，捣细罗为散，每于食后，以温酒调下一钱。

治面疱方：肘后方黑面，寿域神方治面上黑黧。

淳酒二升^⑥ 肘后方、寿域神方三升 牛胆 一段 羊胆 各一具

右三味，合煮三五沸，肘后方三沸，寿域神方五沸。傅之。

又方：

芥苳 肉桂 各一^⑦两

右二味为末，以酢浆服方寸匕，日一服，亦治黧黯及灭瘢去黑志。

又方：

冬葵子 柏子仁 冬瓜子 茯苓 各等分

右四味为末，酒服方寸匕，食后服，日三。治面疱甚者。

又方：

生地黄 三斤 枸杞根 一十斤

右二味，先捣枸杞，次捣地黄，曝乾合筛，空腹，酒服方寸匕，日三。久服颜如重^⑧子，此秘方也。

梔子丸：治酒瘡鼻疱方。

① 陀：备急千金要方此下有“僧”字。

② 六：备急千金要方作“十”。

③ 白：备急千金要方此下注有“各”字。

④ 消：备急千金要方此下有“散”字。

⑤ 二：备急千金要方作“一”。

⑥ 一：备急千金要方作“二”。

⑦ 重：备急千金要方作“童”。

梔子仁 豉 各三升 大黄 六两 木兰皮 半两
芎藭 甘草 各四两

右六味为末，蜜和丸，如梧桐子，初服十丸，日三，稍加至十五丸。圣惠方治饮酒过多；鼓^①神巧万全方作鼻齖方：梔子仁 二两 川大黄 一两半，锉碎，微炒 芎藭 一两 甘草 半两，炙微赤，锉 豉 一合 木兰皮 一两 右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以温水下二十丸。

治鼻瘡方：

藜藜子 梔子仁 豉 各一升 木兰皮 半斤，
一本无

右四味为末，以酢浆水和如泥，夜傅之。日未出时，暖水洗却。亦主灭癰痕。

治面上风毒方：

玉屑 蜜陀僧 珊瑚 各二两 白附子 三两
右四味为末，以酥和，夜傅旦洗之。亦灭癰痕。

治面有热毒恶疮方：千金月令治面风疮。

胡粉 熬 黄柏 炙 圣惠方锉 黄连 各等分 圣惠方
去须

右三味为末，取傅上，瘥止，若疮乾，以面脂调涂之，日三。

灭癰痕方：

以猪脂三斤，饲乌鸡一只，三日令尽后，取白尿，内白芷、当归各一两，煎白芷色黄，去滓，内鹰屎白半两，搅令调傅之，日三。

又方：圣惠方治一切疮，差后赤黑癰痕不灭，时复痒不止方。禹余粮、半夏，圣惠方生用。等分为末，以鸡子黄和，先以新布拭癰处令赤，后用药傅之，勿见风日，二十日瘥，十年者亦灭。

又方：备预百要方面瘡癰痕。以人精和鹰屎白傅之，日二，白蜜亦得，无问新旧必除。

又方^②：

白附子 杜若 细辛 各半两 辛夷 一两 鹰屎白 一合

治癰痕凸出方：

鹰屎白 一两 衣白鱼 二七枚 圣惠方书中白鱼
右二味为末，蜜和以傅，日三五度良。

又方：

鹰屎白 二两 白僵蚕 一³两半

右二味为末，以白蜜和傅上，日三，慎五辛生菜。圣惠方治一切疮，差后赤黑，癰痕不灭，时复痒不止方：鹰屎白 二两半 白僵蚕 二两 右件药，捣罗为末，每用时以蜜和如稀汤，涂于癰上，日三上用之。

又方：春夏以大麦麴，秋冬以小麦麴，好细绢下筛，以酥和封上。圣惠方右以小麦麴，酥调涂于凸上，宜频涂之。

又方：腊月猪脂四升 圣惠方四斤 煎大鼠一枚，令消尽，圣惠方此下有膏成去滓四字。以生布揩拭癰处令赤，涂之，不过四五上。

又方：以热瓦熨之。圣惠方右用瓦炙令热，熨之良。

又方：以冻凌熨之。

治身及面上印文方：

针刺字上破，以醋调赤土薄之，乾又易，以黑灭即止。

又方：以未满月小儿尿傅上，一月即没。

治皮中紫赤疵痣，去麤移方：

乾漆 雌黄 矾石 各三两 雄黄 五两 巴豆 十五枚 炭皮 二斤

右六味，治下筛，以鸡子白和，涂故帛，帖病上，日二易。

治赤疵方：

用墨、大蒜、鲋血合涂之。

治赘疵痣方：圣惠方治面上黑痣及赘方。

雄黄 硫黄 圣惠方各细研 真珠 矾石 巴豆 圣惠方三枚，去心皮，生用 蔺茹 藜芦 各一两 圣惠方各半两

右七味，治下筛，以真漆合和如泥，以涂点病上，须成疮及至面黥皮中紫，不耐漆人，不得用，以鸡子白和之。

① 鼓：太平圣惠方作“齖”。

② 又方：备急千金要方此方煎服法为“右五味，咬咀，以酒五合浸一宿，以羊髓五两，微火煎三上三下，去滓，小伤癰上傅之，日三”。

③ 一：备急千金要方作“二”。

去疣目方：

七月七日，以大豆一合，拭疣目上三遍。病疣人自种豆于南屋东头第二窗中，豆生四叶，以汤沃杀，即瘥。

又方：松柏脂合和涂之，一宿失矣。

又方：石硫黄揩六七遍。

又方：杏仁烧令黑，研膏涂上。

又方：以猪脂痒处揩之，令少许血出

即瘥。神验不可加。

又方：每月十五日，月正中，时望月，以秃条帚，扫三七遍瘥。

又方：苦酒渍石灰六七日，滴取汁，点疣上，小作疣即落。

又方：取牛口中涎，数涂自落。

又方：著艾炷疣目上灸之三壮即除。

千金月令

治面黥方：

食乾柿即愈。

面膏方：

白芷 藁本 白蜡 各十两 萎蕤 六两 辛夷 芎藭 各三两 木兰皮 当归 白术 白及 白附子 各二两 白僵蚕 一两半 桃仁脂 三升

右件药，细切如豆大，暖酒浸之。两日后，入桃仁脂及蜡中煎，如鱼目沸讫，渐急火煎三五沸，直待白芷黄即成，绞去滓，以绵重滤，澄去浊恶物，以柳杖搅之，令至冷，入成炼钟乳末半两，熟调之。

治面手光白细润，去黥，七白挺子膏方：

白芷 白藜 白术 白附子 白茯苓 细辛 各一分 白及 三分

右细捣筛，以鸡子白和为挺子，如姜牙大，阴乾，每洗面讫，以浆水于石上磨涂之。圣惠方令面光白细腻，去黥面皱方：白芷 一两 白藜 一两 白术 一两 白附子 三分，生用 白茯苓 三分 白及 半两 细辛 三分 右件药，捣罗为末，以鸡子白和为挺子，每挺如小指大，阴乾，每夜净洗面了，用浆水于瓷器中磨汁涂之，极效。

又皂荚子，不蛀者，煮取以浆水浸涂手面良。

澡豆方：

糯米 二升，浸捣作粉，暴乾入药，若湿即损香 白术 芎藭 藁本 各二两 白藜 白微 白及 白茯苓 白芷 白章陆根 白皂荚末 五合 黄明胶 炙令通起。以上各一两

右细锉捣筛，和米粉调令匀用之，遇夏时时暴过，恐真损。

取白方：

取桃仁熬，去皮尖及双仁者，空腹，日服三十枚。

灭瘢方：

右取萱草花暴乾，细研，蜜和附之。

又取衣鱼、麝矢、白脂和涂之。

又取野田中朽骨，细研蜜味附之。

头膏方：

莲子草 二两，捣一半取汁浸，暴乾，如此三五遍 零陵香 防风 白芷 各四两 丁香 沉香 松叶 蔓荆子 瓦松 各六分

右以上细切，绵裹，生油中浸五日，即堪用。

去黥子方：

右取石炭灰熬 肘后方、寿域神方取石灰炭上熬。令热，插糯米于灰上，候米化即取点之。

海上仙方

头空痛

脑痛悬空在项颈，急宜细碾马牙硝，好把酥来同捣合，暂安鼻上自逍遥。

圣惠方

治头痛诸方

夫诸阳之脉，皆上行于头面，若人气血俱虚，风邪伤于阳经，入于脑中，则令头痛也。又有手三阳之脉受风寒，伏留而不去者，名厥头痛。厥者逆也，言其脉厥逆而不顺行，逆壅而衝于头故也。又有入连在脑，痛甚手足冷者，名真头痛曰① 风寒之气，循风府而入于脑，故云入连在脑，则痛不可忍。其真头痛不可疗也，余皆是风热痰厥头痛者矣。

治上焦风壅头痛，口乾烦热，宜服防风散方：

防风一两，去芦头 甘菊花一两 赤芍药② 两 石膏四两 葛根一两，锉 柴胡二两，去苗 蔓荆子一两 甘草一两，炙微赤，锉 杏仁一两，汤浸，去皮双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，入竹沥半合，更煎二三沸，不计时候，温服。忌炙煨、热面、大蒜等。

治胸膈风壅上攻，头痛不止，宜服旋复花散方：

旋复花半两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 蔓荆子一两 石膏二两 甘草半两，炙微赤，锉 甘菊花半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。忌热面、炙煨物。

治头痛不止，心神烦闷，宜服石膏丸方：

石膏一两，细研，水飞过 马牙硝半两 太阴玄精半两 硫黄半两 雄黄半两 朱砂半两

右件药，都细研，入麝香末一钱重，研令匀，用汤浸蒸饼和丸，如梧桐子大。每服，不计时候，以葱茶下五丸。

治头痛不可忍方：

童子小便一盞 豉心半合

右件药，同煎至五分，去滓，温温频服。

治风毒攻注头目，痛不可忍者，宜服此方：

黑豆一合，拣令净 附子一两，炮裂，去皮脐，别捣细罗为末 生姜一两，切与豆同，炒豆熟为度

右件药，以酒一大盞，煎姜豆至七分，去滓，分为二服，每服调附子末一钱，不计时候服之。

治头痛，往来寒热，心膈痰壅，宜服恒山散吐③方：

恒山一两，捣罗为末 云母粉一两

右件药相和，研令匀，每服，以温水调下一钱，良久当吐，如吐未快，即再服之。

治头痛不止，宜服此方：

伏龙肝一两 附子半两，炮裂，去皮脐

右件药，捣细罗为散，每服，以冷水调下二钱。

又方：

川乌头一枚，炮裂，去皮脐，捣令碎 生姜一分，切

右以水一中盏，煎至五分，去滓，入蜜半合，相和服之。

又方：

胡粉半两 硫黄一分

① 曰：太平圣惠方作“由”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 吐：太平圣惠方无此字。

右件药，同研令细，以软饭和丸，如梧桐子大。当头痛发时，以冷水下五丸，良久，再服之。

又方：

白僵蚕一分 黄丹一分，炒令紫色 溺涎一分

右件药，捣罗为末，用葱白，略以火煨令软，捣绞取汁，先调药末一遍，晒令乾，又调之，如此三度，丸如绿豆大。每服，以冷茶下五丸。

治头痛，发歇不止，宜服此方：

萝卜一枚，剉去中心，留盖子 寒水石一两 硫黄一分，细研 膩粉一分

右件药，先将寒水石内萝卜中，用盖子盖却，以泥裹候乾，烧令通赤，良久取出，候冷，去萝卜，入二味药，同研令匀，以汤浸蒸饼和丸，如绿豆大。每服不计时候，以新汲水下五丸。

治风毒攻脑疼痛，摩顶散方：

茵茹三分 半夏三分，生用 川乌头一两生^①，去皮脐 芥草半两 川椒三分，去目及闭口者 桂心三分 附子半两，生，去皮脐 细辛半两

右件药，捣细罗为散，以醋调，旋取时摩顶上，以差为度。

治头痛鼻塞，头目不利，宜用此方：

牛酥^②分 川朴硝一两，细研

右件药，同研令匀，频用少许点鼻内差。

又方：

丁香一分 白芷半两 瓜蒂一两

右件药，捣细罗为散，每用半字以来，吹入鼻内即差。

又方：

附子一枚，生，去皮脐 地龙一分

右件药，捣罗为末，每用一字，以生姜汁调，涂两眼角及头^③上。

又方：

龙脑半分 铁粉二两

右件药，细研令匀，每于食后，以新汲水调下半钱。

治头痛不可忍方：

右用蒜一颗，去皮，研取自然汁，令病人仰卧垂头，以铜箸点少许，沥入鼻中，急令畜入脑，眼中泪出差。

治头偏痛诸方

夫头偏痛者，由人气血俱虚，客风入于诸阳之经，偏伤于脑中故也。又有因新沐之后，露卧当风，或读学用心，牵劳细视，经络虚损，风邪入于肝，而引目系急，故令头偏痛也。

治头偏痛方：神巧万全方名旋复花散。

旋复花半两 葶藶半两，性 虎头骨半两，涂酥炙令黄

右件药，捣细罗为散，欲发时，以温酒调下两钱，衣盖出汗，立差。

治夹脑风，及洗头后伤风，头偏痛甚者，宜服此神圣散方：

麻黄半两，去根节 细辛半两 乾蝎半两，一半微炒，一半生用 藿香半两

右件药，捣细罗为散，不计时候服，用薄荷酒，或荆芥汤调下一钱。神巧万全方同。经验良方治脑风，项背怯寒，脑户极冷，头痛不可忍，连眉骨项彻腮顶痛。麻黄 细辛 全蝎生一半，炒一半 藿香各半两 右为细末，每服贰钱，煎荆芥薄荷汤调下，茶清亦得。并治妇人血风。

治头偏痛，白雪丹^④方：

硝石一两 硫黄一两 白矾一两

右以固济了瓶子一所，先下硝石，次下硫黄，后下白矾，其瓶盖上留一小窍子，先掘一地坑，内更著水瓶子一所，坐令安稳，便将药瓶坐于瓶上，用泥密固之，以慢火逼之，候窍中相次烟出尽，即却泥之，然^⑤用大火煨令通赤，候冷，开瓶取出药，于

① 生：太平圣惠方作“半”。

② 一：太平圣惠方作“三”。

③ 头：太平圣惠方作“顶”。

④ 丹：太平圣惠方作“丸”。

⑤ 然：太平圣惠方作“后”。

纸上摊，用甘草水洒地令湿，以盆合之二日，出火毒了，细研。用绿豆粉以水调和丸，如梧桐子大，每于食后，以冷水下五丸。

治头偏痛，乌金丸方：

皂荚二两，烧灰，细罗 石膏二两，细研，水飞过

右件药，都研令匀，以软饭和丸，如梧桐子大。每服，以薄荷汤下十^①五丸。

又方：

硃砂一分，细研 豉心一分，入汤少许，浸令软

右件药，都捣和为丸，如皂荚子大，以绵裹，露出一头，头左边痛，将药内左边鼻中，如右边痛，即内右边鼻中，差。

治夹脑风，及头偏痛方：

云苔子一分 川大黄三分

右件药，捣细罗为散，每取少许吹鼻中，后有黄水出，其疾永差。如有顽麻，以醪醕调涂之亦效。

治头偏痛不可忍方：

蓖麻子半两，去皮 枣十五枚，去核

右件药，都捣令熟，涂在纸上，用箸一只卷之，去箸，内在鼻中，良久，取下清涕。

治偏头疼方：

苦葫芦子一合 郁金一颗

右件药，捣罗为末，用白绢子裹药末一钱，于新汲水内浸过，滴向患处鼻中，得黄水出，差。

治头偏痛方：

蚱蝉一枚，生用 乳香半分^②细研 朱砂半分，细研

右件药，以蝉研取汁，都和丸，如小豆大。头痛发时，左边痛内在左鼻中，右边痛内在右鼻中，出青黄水为效。

又方：

硫黄一两 硝石一两

右件药，同研，入铍子内熔作汁，候冷取出。更入石膏末一两，又同研令细，用软粳米饭和丸，如梧桐子大。每服以温水下五丸，频服之差。

又方：

生姜汁二合，于瓷器中，晒令乾，为末 桂心末一字 麝香末一字

右件药，同研令细，每用少许，吹于鼻内，即差。

治头偏痛，通顶散方：

硝石一分 滑石一分

右件药，于铍子内同炒令黄色，候冷，细研为末，每用少许，吹入鼻中差。

又方：

蓖麻子一两，去皮

右烂研绞取汁，于头偏痛处涂之。锁碎录同。

治头疮诸方

夫诸阳之脉皆上于头，头为阳，阳为表，阳盛则表热。若人体虚，腠理开泄，为风邪所客，风之与热，搏于气血，气血凝涩，留于皮肤，故令头生疮也。

治头疮经年月不差，松脂膏方：

松脂三分 黄连三分，去须 川大黄半两 水银一两半 胡粉半两，合水银入少水同研令星尽 苦参一两，半^③ 黄芩一两 白矾半两，烧令汁尽 蛇床子一分

右件药，捣细罗为末，用腊月炼了猪脂，调令稀稠得所，每日傅疮上，大效。神巧万全方同。

又方：

黄连四两，去须 茵茹一两 胡粉一两 黄柏一两，锉

右件药，捣罗为末，以乌麻油调如膏。若小儿，先以泔清洗之，大人即以泔清皂荚洗之，然后涂药，不过三上，即差。

又方：

杏仁二两，汤浸，去皮尖，炒令黄黑色 豉二两，微炒 膩粉一分 硫黄半两，细研

右件药，先捣杏仁、豉如泥，即入膩粉、

① 十：太平圣惠方无此字。

② 分：太平圣惠方作“两”。

③ 半：太平圣惠方作“判”。

硫黄，同研令匀，先以葱盐汤洗，后以生油调涂之。神巧万全方同。

治头上生疮，及一切恶疮，诸药治不差者，宜用雌黄膏方：

雌黄一两，细研 黄连一两半，去须 苦参一两 礞石半两，细研 茵茹一两 莽草半两 朱砂一分，细研

右件药，先细锉四味，以腊月猪脂一斤，慢火同煎 三上三下，去滓，下研了药，不住手搅令成膏，入瓷合中盛，每用少许，涂于疮上。

治头疮及诸般疮方：

露蜂房 白狗粪 各半两

右件药，并烧为灰，细研，以蜜和涂之，立差。

治热毒上攻，发赤根白头疮于头上，宜用此方：

龙胆一分，去芦头，捣为末 熊胆一分，细研

右件药，同研令匀，以生油调，日可两三度涂之。

治头上一切恶疮，及秃疮，诸药不差者，宜用此方。

右以鲫鱼一头，长五寸者，留鳞，开去肠胃，内头发令满，即以湿纸数重裹之，烧为灰，入雄黄一分，同研令细，用腊月炼了猪脂和，更研令匀，先以泔清洗疮，乾拭①涂之，日三两上自差，用麻油调亦得。

治头生恶疮方：

生牛皮 烧灰，半两 燕窝土 烧赤，半两 麝香 半钱

右件药，都细研令匀，以生油调，日二三度涂之。

治头疮方：

苦楝子 十四枚 杏仁 七枚

右件药，都烧令烟尽，捣罗为末，入膩粉半钱，更研令匀，以生油调涂 三五上差。

治头疮经久不差方：

梁上尘 一两，细研

右件药，每用时，先以皂荚汤洗疮，拭

令乾，以生油调涂之。

又方：

虾蟆头 三枚，烧灰

右研罗为末，以生油调涂之。

又方：

牛角尖 烧灰

右研罗为末，以生油调涂之。

又方：

不蛭皂荚 烧灰

右研罗为末，以生油调涂之。

又方：

鯢鱼鳞 炙令黄焦

右捣罗为末，每用时，先以盐浆水洗疮，裏乾，去痂，后以生油调涂之。

又方：

使君子 烧令焦

右捣罗为末，以生油调涂之。

又方：

豉 一升

右以米醋二升，浸三宿，以布绞取汁，于当内慢火熬成膏，净洗疮，裏乾，去痂，涂之。白秃痂，并宜用之。

治头极痒不痛生疮方：

鹑鸽粪 五合

右以好醋和如稀膏，煮三两沸，日二三上涂之。

治头疮乍发乍差，赤嫩疼痛方：

竹叶 一斤，烧灰

右捣罗为末，以鸡子白和匀，日三四上涂之。

又方：

楸叶 不限多少

右捣绞取汁涂之，即效。

治面上生疮诸方

夫面上生疮者，由内热外虚，为风湿所乘，则生疮也。所以然者，肺主气，候于皮毛；脾主肌肉，气虚则肤腠开，为风湿所乘，

① 乾拭：太平圣惠方作“拭乾”。

内热则脾气温，气温则肌肉生热也。湿热相搏，故令面生疮也。

治面上风疮，黄水流出，或痒或痛，宜用松脂膏方：

松脂一两，研 石盐一两，研^① 杏仁一两，汤浸，去皮尖，研如泥 蜜三合 蜡一两 薰陆香二两，研 蓖麻仁一两，研如膏

右件药，先细研松脂、石盐、薰陆香等，次入杏仁、蓖麻研令匀，用蜜蜡煎成膏，摊于帛上贴之，日两度换之。

治面上风毒恶疮方：

硫黄半分，细研 杏仁一分，汤浸，去皮尖 胡粉一分

右件药，都烂研令匀，以腊月猪脂调匀，日二三度涂之。

又方：

胡粉二两 水银一^②两，合胡粉，入少水研令星尽 松脂二两 腊月猪脂四两

右件药，先以猪脂煎松脂 令消，内水银、胡粉搅令匀，候冷涂之。

治面上恶疮，及甜疮，流出黄汁，沾肉为疮方：

胡粉一两 黄连一两，去须 粳米半两 赤小豆半两 水银一两，合胡粉，入少水研令星尽

右件药，捣罗为末，入胡粉、水银，研令匀，以清麻油旋调，日二三度涂之。

治面上生风疮方：

硫黄一两 麝香半两 蜗牛壳一两 粉胡^③一两 膩粉一两

右件药，都细研令匀，以面脂调涂之。

治面上赤疮散漫，或如疖子，或如风皴，满面赤痛方：

黄连半两，去须 黄芩半两 黄柏半两，锉 膩粉一分

右件药，捣罗为末，入膩粉同研令匀，用油蜡面脂调如膏，夜卧时，先以浆水热暖，洗面了傅之，明旦还以浆水洗面，不过三两上差。

治面上疮及黥，易容膏方：

麻油半斤 乳香一两，细研 松节二^④两，锉 松脂二两 黄蜡二两 白及一两，锉 川升麻一两 白敛半两

右件药，捣升麻、白敛细罗为末，先以油煎松节并白及，令黄赤色，滤去滓，后入松脂黄蜡，又煎令消，即入乳香、升麻等末，熬成膏，倾于瓷器内收。凡面上黥黯风刺，诸般恶疮，傅之极妙。

又方：

乌蛇二两，烧灰

右细研如粉，以腊月猪脂调涂之差。备预百要方同。

治面黥黯诸方

夫面黥黯者，由藏腑有痰饮，或皮肤受风邪，致令气血不调，则生黑黥。五藏六腑十二经，血皆上于面，夫血之行，俱荣表里，人或痰饮渍于藏腑，风邪入于腠理，使气血不和，或涩或浊，不能荣于皮肤，故变生黑黥。若皮肤受风邪，外治则差；若藏腑有痰饮，内疗则愈也。

治面黥黯，令色光白，宜服白瓜子丸方：

白瓜子仁三两，微炒 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 白芷一两 藁本一两 远志一两，去心 杜衡一两 车前子一两 当归一两 云母粉一两 细辛半两 天门冬一两半，去心，焙 柏子仁半两 栝楼子仁^⑤半两，微炒 黄丹半两，炒令紫色 白石脂一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大。每服不计时候，以温酒下三十丸。

治面黥黯粉刺，及面皮皱定年方：

白及二两半 白术五两 白芷二两 细辛二两 白附子二两，生用 防风二两，去芦头 白矾一两半 当归一两 藁本一两半 芎藭一两半 白茯苓二两 白石脂二两 土瓜根二两 蕤仁二两 葳蕤二两

① 研：太平圣惠方作“锉”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 粉胡：太平圣惠方作“胡粉”。

④ 二：太平圣惠方作“一”。

⑤ 子仁：太平圣惠方作“根”。

白玉屑 半两，细研 琥珀末 半两 真珠末 半两 钟乳粉 半两

右件药，捣罗细研为末，取鸡子白并蜜等分，捻作挺子，入布袋盛，悬挂门上，阴乾，六十日后如铁，即堪用，再捣研为末，每夜用浆水洗面，即以面脂调药涂之，经六十日，面如新剥鸡子。

治面黥黧令悦白方：

雄黄 一两半 雌黄 一两，与雄黄同用绵裹，浆水内煮一日，细研 朱砂 三分 蜜陀僧 一两，并朱砂二味，内猪肠内煮数沸，洗净，细研之 真珠 三分，细研 白僵蚕 三分 白及 三分 膩粉 半两 白茯苓^① 一两

右件药，捣罗为末，入研了药，更研令匀细，旋取以猪脂面脂等分，调搅令匀，每夜先以澡豆浆水净洗，拭乾涂之，勿冲风及向火。

治面上生黥黧，斑点黯黑方：

白附子 一两，生用 白欬 半两 白芷 半两 蜜陀僧 半两 赤茯苓 半两 胡粉 半两

右件药，捣罗为末，每用时，先以热水^②面，临卧时，以牛乳汁和涂之，八^③。

治面多黥皱鹿^④涩，令人面色光泽^⑤：

朱砂 一两，细研 雄黄 一两，细研 黄麝粪^⑥ 胡粉 二两^⑦ 水银 一两，并胡粉，入少水同研令星尽

右件药，相和，细研令匀，以面脂^⑧□□面，夜涂之，以手细摩面令热即^⑨□□□□以暖浆水洗之。

治面黥黧，永除根本方：

乌雌鸡 一升^⑩，以笼笼却，以蛤粉和糯米喂三日，收取粪 二两 胡粉 一两 膩粉 一两 英粉 一两 麝粪 白 一两

右件药，都细研令匀，临卧时，净洗面，于手掌内，以津唾调涂面上，或早晨用亦得，涂却后，一日不得洗面，不过三五上，面色洁白。

除黥黧，令光滑悦白，洗面药方：

猪脂 二具 白面 一升 细辛 三分 白术 三分 防风 一两，去芦头 商陆 一两半 土瓜根 三分 白芷 一两 皂荚 五挺 白欬 一两 冬瓜仁 半升

右件药，捣罗为散，先取大猪蹄一具，煮令烂，去骨，并猪脂和散，捣为饼，曝乾，更再捣罗为末，每夜取少许洗手面，不过一月悦白。

治面黑黥黧皮皱皱散，宜用此方：

益母草灰 五升 落藜灰 三升 石灰 一斗

右件药，各细罗了，于盆内先著石灰，上用纸盖，渐入热水，候湿透石灰，于纸上留取水五升已来，将此水煮稀糯米粥，拌前件二味灰作球，于炭火内烧令通赤，取出候冷，捣罗为末，依前将粥拌更烧，如此七遍后，更以牛乳拌，又烧两遍，然后捣罗为末，每夜先洗面了，以津唾调少许涂之，平旦，以热浆水洗面，去斑皱黥黧极妙。

又方：

羖羊胆 二枚 牛胆 一枚，并取汁

右以醋二合^⑪，煎二三沸，夜卧涂之。

又方：

杏仁 一两，汤浸，去皮尖，研成膏 膩粉 半两

右件药，以鸡子白和匀，夜用傅面，经宿拭去，甚妙。

治面黥黧黑子方：

杏仁 三两，汤浸，去皮，研如膏

右以鸡子白和，每夜薄涂之，不过三五度即效。

又方：

雄黄 一两，细研

右以猪脂和，每夜涂之效。

治面黥黧，灭瘢去黑痣方：

芥苳 二两 桂心 三分

右件药，捣细罗为散，每服，以醋浆水调下一钱，日三服。

① 白茯苓：太平圣惠方无此药。

② 水：太平圣惠方此下有“洗”字。

③ 八：太平圣惠方作“人乳亦得”。

④ 鹿：太平圣惠方作“粗”。

⑤ 泽：太平圣惠方此下有“方”字。

⑥ 粪：太平圣惠方作“粪白”，此下注有“一合”二字。

⑦ 两：太平圣惠方作“合”。

⑧ 脂：此下脱字，太平圣惠方作“和、净洗”。

⑨ 即：此下脱字，太平圣惠方作“止、明旦”。

⑩ 升：太平圣惠方作“只”。

⑪ 合：太平圣惠方此下有“和”字。

治黥黯斑点兼去瘢痕方：

云母粉一两 杏仁一两，汤浸，去皮尖

右件药，细研，入银器中，以黄牛乳拌，略蒸过，夜卧时涂面，旦以浆水洗之。

又方：

桃花一升 杏花一升

右件药，以东流水浸七日，相次洗面七遍，极妙。

治黥黯斑点方：

皂荚子末，半两 杏仁半两，汤浸，去皮尖，研如膏

右件药，都研令匀，每夜用津唾调涂之。

神巧万全方同。

又方：永类铃方面上豆痕或斑黥腐。

蜜陀僧二两，细研

右以人乳汁调涂面，每夜用之。肘后方、备预百要方同。卫生易简方治豆疮瘰，并黥黯瘰鼻，用蜜陀僧为末，乳汁调涂效。

治面疱诸方

夫面疱者，谓面上有风热气，即生疱也^①，如米大，赤如谷大，白色者是也。

治少年气血盛，面生疱者。

冬葵子一两，微研^② 柏子仁一两 白茯苓^③

冬瓜子仁一两，微炒 神巧万全方以上各一两

右件药，捣细罗为散，每服以酒调一钱，食后服之。

治面上生细^④疱疮方：

雄黄一两，细研 胡粉一两 水银一两

右件药，细研，以水银星子尽为度，用腊月猪脂旋调，以傅面上。

治面疱痒肿，白附子散方：

白附子一两，生用 木香一两 由跋一两 麝香一分，细研入

右件药，捣细罗为散，以水旋调涂之。

治卒得面疱方：

胡粉半两 水银一两，合胡粉入少水，研令星尽

右件药，以腊月猪脂一两，同研令匀，夜卧时薄涂之。

治面上忽生疱疮方：

黄连二两，去须 牡蛎粉二两

右件药，捣罗为末，研令匀细，以水和如泥，傅疗^⑤上妙。寿域神方同。肘后方捣筛和水作泥，封疮上，浓汁粉之，神验。

治面上疱子方：

右用川大黄末，以水调，每夜涂之。备预百要方同。

又方：

右以白附子末，以水调涂之。

又方：肘后方疗年少气充，面生疱疮

右以麝脂涂疱上，日再涂之。

又方：

水银一两 腊月猪脂一两

右件药，相和熟研，令水银星尽，向夜涂之，平明拭净，三四度差。

又方：

土瓜根半两，末 胡粉半两 青羊胆一枚，取汁水银半两，合胡粉入少水，研令星尽

右件药相和，研令匀，每夜涂面，旦以暖浆水洗去，极妙。神巧万全方同。

又方：

鹰粪白半两 胡粉一分

右件药，细研，以蜜和傅面上。

治少年面上起细疱方：

右授浮萍草 备预百要方浮萍草。搗之，卫生易简方搗作庵。亦可饮少许汁，良。

又方：

鸡子三枚，轻损，破大皮 好酒一升

右二味，都入一瓷瓶子内盛，密封头，候七日取出鸡子，去壳，每夜涂面上，旦以温浆水洗之。

治面肝疱诸方

夫人面上，或有如乌麻，或如雀卵上之色是也。此由风冷客于皮肤，痰饮渍于腑藏，

① 也：太平圣惠方此下有“或”字。

② 研：太平圣惠方作“炒”。

③ 苓：太平圣惠方此下注有“一两”二字。

④ 细：太平圣惠方作“油”。

⑤ 疗：太平圣惠方作“疮”。

故生疔疮。

治面疔疮，玉屑膏方：

玉屑 一两半，细研如粉 珊瑚 一两半，细研如粉 木兰皮 一两半 辛夷 一两半，去壳 白附子 一两，生用 芎藭 一两 白芷 一两 冬瓜子仁 四两 桃仁 半斤 商陆 半斤 牛脂 三^①两 猪脂 四两 白狗脂 一斤

右件药，除玉屑，珊瑚及诸般脂外，并细锉，先于银锅中以文火^②消诸般脂令熔，然^③下诸药，同煎三上三下，令白芷色黄为度，滤去滓，下玉屑、珊瑚末，搅令匀，于瓷器中盛，每夜涂面神效。

治面疔疮，令面悦泽，白附子膏方：

白附子 一两，生用 木香 一两 商陆 一两，锉 细辛 三两 酥 三两 羊脂 三两 蜜陀僧 一两，细研如粉 金牙石 三两，细研如粉

右件药，细锉，以酒三升，渍一宿，煮取一升，去滓，然后内酥羊脂煎成膏，入金牙石、蜜陀僧，搅令匀，盛不津器中，夜卧时涂面，旦以温水洗，不得见风。

治面疔疮，麝香膏方：

麝香 半两，细研 白附子 一两，生用 当归 四两 芎藭 四两 细辛 四两 杜衡 四两 白芷 四两

右件药，细锉，以腊月猪脂一斤半，同煎三上三下，候白芷色黄为度，去滓，下麝香，搅令匀，盛瓷合中，勿令尘入，以傅疮上，日三度。

治面疔疮，枸杞子散傅面方：

枸杞子 一两 白茯苓 一两 杏仁 一两，汤浸，去皮 防风 一两，去芦头 细辛 一两 白芷 一两

右件药，捣细罗为散，先以腻粉傅面三日，即以白蜜一合和散药，夜卧时，先用浆水洗面了傅之，不得见风日，能常用，疮^④佳。

治面疔大^⑤，令悦白润好，及治手皴方：

猪蹄 二具 白粱米 一升，以水一斗，与猪蹄同煮极烂，取汁三升，入后药用 白茯苓 三两 葳蕤 二^⑥两 白芷 二^⑦两 商陆 三两 藁本 二两 桃仁 三合，汤浸，去皮

右件药，捣筛，以前药汁更研，入桃仁

都煮取一升，滤去滓，瓷合中盛之，内甘松香、零陵香末各一两，入膏中搅令匀，每夜卧时，用涂手面极良。

治面疔疮，及产妇黑疮如雀卵色，羊胆膏方：

羊胆 三枚，取汁 猪脂 三合 细辛 三分，捣罗为末 右件药，相和，煎成膏，每夜涂面，旦以浆水洗之。

又方：

七月七日，取露蜂子于漆碗中，以少酒渍取汁，重滤过，以胡粉相和，涂之。

又方：

桃花 冬瓜子仁 各一两

右件药，捣罗为末，以蜜调傅之。

治酒皴诸方

夫面生皴者，由饮酒热势冲面，而遇风冷之气相搏所生也，故令鼻面生皴赤疱，匝匝然也。

治鼻面酒皴如麻豆，及疼痛，搔之黄水出，宜服冬瓜子仁散方：

冬瓜子仁 一两，微炒 柏子仁 一两 白茯苓 一两 葵子 一两，微炒 梔子仁 二两 枳实 一两，麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，每于食后，以粥饮调下二钱。

治肺藏风毒，及过饮皴疱^⑧，宜服防风散方：

防风 一两，去芦头 石膏 一^⑨两，细研，水飞过 小荆子 一两 梔子仁 一两 芥苳 一两 枸杞子 一两，微炒 白蒺藜 一两，微炒，去刺 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每于食后，以温水调下二钱。

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 火：太平圣惠方此下有“大”字。

③ 然：太平圣惠方作“后”。

④ 疱：太平圣惠方作“大”。

⑤ 大：太平圣惠方作“疱”。

⑥ 二：太平圣惠方作“一”。

⑦ 二：太平圣惠方作“一”。

⑧ 疱：太平圣惠方无此字。

⑨ 一：太平圣惠方作“二”。

治饮酒过多，鼓^①鼻皴疱方：

皂荚一斤，不肿者，去皮，以酥五两渐涂，以慢火炙酥尽为度，然后槌碎，以新汲水浸，用生绢滤过，以慢火熬成膏。防风一两，去芦头。独活一两。甘草一两，炙微赤，锉。牛蒡子一两，微炒。

右件药，捣罗为末，入皂荚煎，和丸，如梧桐子大，每于食后，茶酒任下二十丸。

治积年酒皴，并主面上风疮方：

硫黄半两，细研。蜗牛壳半两，自死乾枯小者为上，净去泥土。杏仁半两，去皮尖，研如膏。木香半两。朱粉半两。

右件药，捣罗为末，入杏仁、朱粉、硫黄，都研令匀，以腊日^②面脂调如稀膏，每夜欲卧时，以淡浆水净洗面，拭乾，以药涂所患处，平明，即以温水洗之。湿癣，以米泔洗了涂药，三五上亦差。

治鼻面酒皴疱方：

木兰皮二两 梔子仁二两

右件药，捣细罗为散，每于食后，以蜜汤调下一钱。

治鼻面酒皴疱，及恶疮方：

附子二两，生，去皮脐。川椒二合，去目。野葛半两。

右件药，细锉，醋浸一宿，漉出，以猪脂半斤同煎，以附子黄为度，去滓，时时涂之。

治酒毒皴疱，木兰皮膏方：

木兰皮 防风 去芦头 白芷 木香 牛膝 去苗 独活 赤芍药 白附子 杜衡 当归 细辛 芎藭 以上各一两 麝香半两，细研

右件药，并细锉，以腊月猪脂二斤，微火煎，以白芷黄为度，滤去滓，入麝香，搅令匀，瓷合中盛，每夜薄涂之。

治肺藏风毒，及酒皴疱痒发歇，宜服此方：

白附子一两 木香半两 由跋半两 麝香一分，细研 细辛一两

右件药，捣罗为末，入麝香研匀，水调如膏，夜卧涂之。

又方：

白蒺藜二两，微炒，去刺。梔子仁二两 鼓一合 木兰皮二两

右件药，捣罗为末，以浆水和如膏，每夜临卧时涂之。

治粉刺诸方

夫粉刺者，是面皮上有皴如米粒也，此由肤腠受于风邪，搏于津液之气，因虚作之也。亦言因傅胡粉，而皮肤虚者，粉气入腠理，致使然也。

治面上粉刺，及黑黧方：

朱砂一两 雄黄一两 蜜陀僧一两 麝香半两 粉霜半两

右件药，同研令细，用面脂调，夜卧时匀以涂面，至明以温浆水洗之。

治面上粉刺红膏方：

朱砂一两 麝香半两 牛黄半分 雄黄三分

右件药，都细研令匀，以面脂和为膏，匀傅面上。避风，经宿粉刺自落。

治粉刺，面生黧蝇方：

黄耆二两半，锉。白术二两半 白敛二两半 葳蕤二两半 商陆一两 鸬鹚粪一两 鹰屎白一两 防风一两半，去芦头 芎藭一两半 白芷一两半 细辛一两半 杏仁一两半，汤浸，去皮，别研如膏 白附子一两半 木香一两

右件药，捣罗为末，以鸡子白都和作挺子，曝乾，以浆水研涂面，夜傅朝洗。

治粉刺及面疮方：

黄连二两，去须。粳米二两 赤小豆二两 吴茱萸一分，炒黄 水银一两半，并胡粉入少水同研令星尽

右件药，捣罗为末，和研令匀，入生麻油，调稀稠得所，浆水洗疮，拭乾，日再傅之。

治面上粉刺，令悦泽方：

硫黄一两 蜜陀僧一两 乳香一两 白僵蚕一两，末 膩粉一两 杏仁一两，汤浸，去皮，研如膏

① 鼓：太平圣惠方作“皴”。

② 日：太平圣惠方作“月”。

右件药，同研如粉，都以牛酥调，稀稠得所，暖浆水洗面了，拭乾，以药涂之，勿使皂荚，不过三五上甚效。神巧万全方同。

治粉刺面黥，黑白斑驳，宜用此方：

益母草 不限多少，烧灰

右以醋浆水和作团，以大火烧令通赤，如此可五度，即细研，夜卧时，如粉涂之。

神巧万全方同。

又方：

羖羊胆 五枚，取汁

右以好酒一升相和，煎令稠，以涂面上。肘后方疗面多粉刺，如雀卵色，以羖羊胆一枚，酒二升，合煮三沸，以涂拭之，日三度差。卫生易简方同。

又方：

右以白矾灰细研，酒和涂之，日二三度易之。是斋医方、琐碎录、得效方、备预百要方同。

治面粉刺及黥方：

右以三年醋二升，渍鸡子五枚，经七日，鸡子当如泥，去醋，倾于瓷器中，以胡粉两鸡子大，和研如膏，瓷瓶盛，盖口，于五斗米下蒸之，米熟药成，封之勿泄气，夜欲卧时涂面，旦以浆水洗之。

治黑痣诸方

夫黑痣者，盖风邪搏于血气，变化所生也。夫人血气充盛，则皮肤润悦，不生疵瑕，若①损则生点②痣。然黑痣者，是风邪变其血气所生也，若生而有之者，非药可治也。凡面及体生黑点，谓之黑痣，生痣③，亦云黑子也。

治黑痣④，于身面上，宜用此方：

藜灰 五两 备预百要方藜芦灰

右以水一大碗，淋灰汁，于铜器中盛，以重汤煮令如黑膏，以针微拨破痣处点之，大者不过三遍，神验。

治面上黑痣，令永除根本方：

栲木炭 五⑤斤，烧熟，净炉上消为灰 石灰 三合

右二味相和，以水淋取浓汁一大盏，即

于小铛内煎至三分，以瓷合盛之，用小竹针子取药，点于痣上，乾即又点之，三⑥日不洗面，痣剥去尽，勿食酸、咸、油腻、生姜等，即无瘢痕。神巧万全方同。

治赤疵及黑痣方：

乾漆 一两 巴豆 三枚，去心皮，生用⑦ 炭皮 一两 雄黄 一两，细研 雌黄 一两，细研 白矾 一两

右件药，捣罗为末，都研令匀，以黑漆和合如膏，于上点之，当成疮自落，及去面黥皮中紫点，其不耐漆人，用鸡子白和涂之良。

治赤疵及黑痣方：⑧

乾漆 一两 巴豆 三枚，去心皮，生用 炭皮 一两 雄黄 一两，细研 雌黄 一两，细研 白矾 一两

右件药，捣罗为末，都研令匀，以鸡子白和涂之，其痣自落。

治疣目诸方

夫疣目者，是人手足边忽生如豆，或如结筋，或五个，或十个相连而生，在于肌上粗强于肉，谓之疣目也。此皆是风邪搏于肌肉而变生也。神巧万全方夫人身体有忽生疣赘者，因风邪搏于肌肉而变生也，其腋下暗窝，其臭如葱豉之气者，谓之狐臭，此由血气不和，蕴积秽浊之而成也。

治一切疣赘癰方：

风化石灰 一升 粉炉炭灰 一升 桑柴灰 一升

以上三味，以水五升，淋取汁，重汤煎如膏。

□□：⑨

砒霜 一分 硃砂 一分 黄矾 半分

右件药，同研令极细，入前膏内，调令匀，用布揩破涂之，似有白痂，即以新罗松子油调涂之。神巧万全方同。

① 若：太平圣惠方此下有“虚”字。

② 点：太平圣惠方作“黑”。

③ 生痣：太平圣惠方无此二字。

④ 痣：太平圣惠方此下有“生”字。

⑤ 五：太平圣惠方作“二”。

⑥ 三：太平圣惠方作“二”。

⑦ 生用：太平圣惠方无此二字。

⑧ 治赤疵及黑痣方：原书重出。

⑨ □□：太平圣惠方作“又方”。

治面及身上生疣目方：

右用蜡纸一片，炙令热，上以硫黄末少许，掺令匀，紧卷，以火烧点疣目上，待有沸声，便拨却，已去根也。神巧万全方同。

又方：

膩粉一两 巴豆一枚，去皮

右二味相和，细研，以针轻拨破，疣目上点之，成疮自落，后用黄连末傅之，便乾。

治疣目及痣等方：

桑柴灰四升，以汤一斗，淋取汁，银锅中慢火煎如饴
附子两^①，去皮脐，生用 硃砂^②一分 糯米五十粒

右件药，捣罗为末，入煎，内调令匀，每取少许点疣目上，即自落，兼破一切肿毒要作头者，当上用此药，肿毒即破也。

又方：

桑皮灰 艾灰各三升^③

右件药，以水五升淋之，又重淋三遍，以五色帛内汁中合煎，令可丸以傅疣上则烂脱，乃以灭瘢药涂之。

又方：

糯米十五^④粒

右于湿石灰里埋之，以米烂为度，用针拨破疣目傅之，经宿自落。

又方：

硫石^⑤一两，细研

右以醋调涂疣目上，六七度即差。

又方：

右以醋渍石灰六七日，取汁点疣目上，作小疮子^⑥。

又方：

右用蜘蛛网丝绕缠之，自落。

治手足忽生疣目方：

右用蒴藿赤子，揅令坏，傅疣目上差。

灭瘢痕诸方

夫瘢痕者，皆是风热毒气，在于藏腑，冲注于肌肉，而生疮疹，及其病折疮愈，而毒气尚未全散，故疮痂虽落，其瘢犹黯，或凹凸肉起，宜用消毒灭瘢之药以傅焉。

治面上瘢痕，玉屑膏方：

玉屑二两，细研 蜜陀僧二两 白附子二两，生用 珊瑚二两，细研

右件药，捣罗为末，入乳钵内，都研令匀，每度用药末二钱，以真牛酥调每^⑦，夜卧时涂面，旦用温浆水洗之。

治久患疮痍，差后瘢痕不灭方：

定州瓷末一两 白僵蚕三分 白附子一分，生用 白芷一分 真珠末一分 野驼脂二两 酥一两

右件药，捣罗为末，先消野驼脂与酥二味为汁，候热气退，即下诸药搅之，候凝如膏，用涂瘢上。

又方：

衣中白鱼三七枚 白石脂一分 鹰粪白三分 白附子一分，生用 白僵蚕半两

右件药，捣罗为末，以腊月猪脂和，每夜傅瘢，十余夜差。

又方：

白附子半两，生用 蜜陀僧半两 牡蛎半两，烧为粉 芎藭半两 白茯苓半两

右件药，捣细罗为散，每夜旋取以酥调，傅于瘢上。

治一切疮，差后赤黑瘢痕不灭，时复痒不止方：

鹰粪白一合 辛夷一两，去毛壳 白附子二^⑧分，生用 杜若三分 细辛半两

右件药，捣筛为散，以酒一升，浸三宿，用羊脂六合，以慢火同煎，候酒欲尽，绵滤去滓，再煎成膏，于瓷合中盛，以傅瘢上，日三五度妙。

又方：

黄矾半两 胡粉半两，炒令黄

右件药，都细研，以腊月猪脂和，更研

① 两：太平圣惠方作“一二”。

② 硃：太平圣惠方作“礞”。

③ 升：太平圣惠方作“斤”。

④ 十五：太平圣惠方作“五十”。

⑤ 石：太平圣惠方作“黄”。

⑥ 子：太平圣惠方此下有“即差”二字。

⑦ 每：太平圣惠方作“匀”。

⑧ 二：太平圣惠方作“三”。

令匀，先以生布揩令赤痛，即用药涂之，日五七度效。

又方：

鹰粪白 燕窠中草 烧为灰，等分

右件药，都研为末，以人乳汁和，涂为①癰上，日三四度，夜卧时，准前涂之，旦以浆水洗，自然肉平如故。

治热毒疮差后，癰痕不灭方：

鸡子一枚，酒浸七日后取黄 白僵蚕 二七枚，捣末

右件药，与鸡子相和令匀，先以布擦疮癰赤痛，涂之甚效。

治火烧疮，灭癰方：

赤地利 二两

右捣罗为末，以生麻油调傅疮上，以癰灭为度。

灭疮痕无问新旧必除方：

鸡子 五七枚

右熟煮取黄，于铛中炒如黑脂成膏，以物②先揩破疮癰，然后涂膏，日三两度，自然癰灭，与旧肉无别。

又方：

鹰粪白 三两，细研

右以蜜和，日三度涂之。

又方：

当归一两 猪脂三斤，细切，逐日饲鸡一只，三日使尽后，收取鸡粪一两 白芷一两

右件药，都捣，用绵裹，以酒二盏，煎十余沸，去滓，日五七度涂之。

治癰痕凸出方：

鹰粪白一两 白附子一两，末

右研令细，用酥调涂于凸上，日三五度良。

治面上印文方：

赤土 细研

右先以物刺破字上，以酥调涂之。备预百要方同。

令面光泽洁白诸方

治面上万③病，男子年五十服之，颜如

十五儿，女年四十服之，颜如童女，面色常如桃花，悦不皱④，先有黧黯，悉皆平除，神验无比，钟乳丸方：

钟乳粉一两 金屑半两 银屑半两 真珠半两 珊瑚半两 水精半两，日上并细研，水飞过 琥珀半两，细研 蜜陀僧半两，细研 白檀香半两 千岁枣半两 乳香一两 零陵香一分⑤ 人参一分，去芦头 木香一分 诃梨勒皮一分 白附子一两 桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 胡粉半两 黄鹰粪半两 丁香半两 光明砂半两，细研 牛黄半两，细研 辛夷一两 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，入石药等，更研二七日讫，以炼蜜和丸，如弹子大，每夜取一丸，以温水化破服，经一月，面如童子。

令人面洁白，媚好，宜服白附子丸方：

白附子三分 白芷三分 杜若三分 赤石脂二两 桃花二两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甜瓜子仁一两，微炒 牛膝一两，去苗 鸡粪白三分，微炒 白石脂二两 远志三分，去心 藜蘆三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服食后，以温牛乳一合，下二十丸。

治面黑黯，令洁白光悦，宜服桃花丸方：

桃花二升，阴乾 桂心二两 乌喙二两，炮裂，去皮脐 甘草二两，炙微赤，锉 白附子一两 甜瓜子仁一两，微炒 杏仁一两，汤浸，去皮⑥双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服以温酒下十丸，日三服。

令面光白腻润，去黧黯面皱方：

白附子半两 杏仁半两，汤浸，去皮尖，研如膏 附香子⑦半两 白檀香半两，锉 紫檀香半两，锉 马珂半两，细研

右件药，捣罗为末，以白蜜都和令匀，

① 为：太平圣惠方作“于”。

② 物：太平圣惠方作“布”。

③ 万：太平圣惠方作“百”。

④ 悦不皱：太平圣惠方作“悦泽不散”。

⑤ 分：太平圣惠方作“两”。

⑥ 皮：太平圣惠方此下有“尖”字。

⑦ 附香子：太平圣惠方作“香附子”。

夜卧涂面，旦以温水洗之。

令人面似玉色光润方：

羊脂一升 狗脂一升 白芷半斤 乌喙二两，
生，去皮脐 甘草一两 半夏半两，生用

右件药，细锉，并脂同入在铛中煎，候白芷色黄膏成，以绵滤去滓，瓷器中贮，每夜取用涂面。肘后方羊脂、狗脂各一升，白芷半升，甘草一尺，半夏半两，乌喙十四枚，合煎，以白器成^①，涂面二十日^②，即变兄弟不相识，何况余人乎。

令人面白光净悦泽方：

白敛一两 白附子一两，生用 白芷一两 藁
本一两 猪脰三具，水渍去赤汁尽，切碎，研

右件药，捣罗为末，先以芡实子一合，酒水各半升相和，煎数沸，研如泥，合诸药内酒水中，以瓷器贮，封三日，每夜取傅面，旦以浆水洗之。

治面黑无精光，令洁白滑润，光彩射人，麝香面膏方：

麝香半两，细研 猪脰三具，切，细研 芡实子
三两，研 栝楼瓢五两，研 桃仁三两，汤浸，去皮尖，
研 酥三两

右件药，都用绵裹，以酒二升，浸三宿，每夜涂面良。

又方：

雄黄一两，细研 朱砂一分，细研 白僵蚕一两，
捣末 真珠末半两

右件药，都研令匀，以面脂和胡粉一钱，入药末二钱和，搅令匀，夜卧涂之，旦以浆水洗面良。

变颜容令悦泽方：

白附子一两，生用 白芷半两 蜜陀僧一两半
胡粉一两半

右件药，捣罗为末，以羊乳和之，夜卧涂面，旦以暖浆水洗之，不过三五度，即颜容红白光润。

能化面去黧黯，令光泽洁白方：

真珠末半两，细研 朱砂半两，细研 冬瓜子
仁半两，研如膏 水银一两，以唾于掌内杀令星尽

右件药，都研令极细，入水银同研令匀，以面脂调和为膏，每夜傅面，旦以浆水洗之。

又方：

大猪蹄一枚

右以水二升，清浆水一升，煮令烂如胶，夜用涂面，晓以浆水洗之，备预百要方同。面皮光急矣。肘后方老人令面光泽方，大猪蹄一具，洗净，理如食法，煮浆如胶，夜以涂面，晓以浆水洗，面皮急矣。

则天大圣后炼益母草留颜方：

益母草五月五日收，收草时勿令根上有土，有土即无效，曝乾，欲烧时，预以水洒一地，或泥一炉，烧熟良久研罗，以水和之，令极熟，团之如鸡子大，作丸晒乾，取黄土泥一小炉子，于地四边各开一小窍子，上下俱著炭，中央安药丸，大火烧经一炊久，即微微著火烧之，勿令火气绝，绝又不好，经一复时，药熟。不得火猛，即药熔变为灰色，黄黑用之无验。火微即药白细腻。一复时出之，于白瓷器中，以玉锤研，细罗又研，三日不绝，收药于瓷器中，密盛，旋取如用澡豆洗手面，令白如玉，咽项上黑者，但用此药揩洗，并如玉色。秘之，不可妄传。如无玉锤，以鹿角锤亦得。

面脂诸方

令人面色悦泽如桃花红光，面脂方：

杜冲^③一两 杜若一两 防风一两，去芦头 藁
本一两 细辛一两 白附子一两，生用 木兰皮一两
当归一两 白术一两 独活一两 白茯苓一两 藜
蘆一两 白芷一两 天雄一两 玉屑一两，细研 汉
防己三两 商陆三两 梔子花三两 橘子仁三^④两
冬瓜子仁三两 藟芜三两 藿香二两 丁香二两
兔丝子二两，别捣为末 零陵香二两 甘松香二两

① 成：肘后备急方作“盛”。

② 目：肘后备急方作“日”。

③ 冲：太平圣惠方作“藿”。

④ 三：太平圣惠方作“一”。

木香二两 麝香半两，细研 白鹅脂一升 羊髓一升
白犬脂一升 牛髓一升

右件药，细锉，先以水浸脂髓，逐日换水，经七日，以酒一斗，掇脂髓令消尽，去脉，乃以香药等入瓷器中合浸之，密封一宿后，于银锅中煎三上三下，以水气尽为候，即以绵绞去滓，研之千遍，待凝即止，使白如雪，每夜涂面，旦则洗之，更涂新者，十日以后，色与桃花无异。

又方：

香附子二^①两 白芷二两 零陵香二两 白茯苓一两 蔓菁油二升 牛髓一升 白蜡八两 麝香半两，细研

右件药，细锉，以蜡髓微火都煎，候白芷色黄为度，去滓，入麝香研千遍，待凝冷，入瓷合内收之，每夜用澡豆洗面了，然后涂之。

又方：

杏仁二升，汤浸，去皮尖 白附子末三两 蜜陀僧二两，细研 白羊髓二升半 真珠末一分 白鲜皮末一两 鸡子白七枚 胡粉二两，细研 酒三升

右件药，先取杏仁入少酒，研如膏，又下鸡子白研一百遍，又下羊髓研二百遍，然^②以诸药末内之，后渐渐入酒，令尽，都研令匀，于瓷合中盛，每夜，以浆水洗面，拭乾涂之。

治面上诸疾，黑黧疮刺，令白净如玉面脂方：

当归一两 芎藭一两 细辛一两半 白术二^③两 辛夷三分 白芷一两半 木兰皮三分 栝楼瓢三分 白附子三分 藁本三分 桃花三分 鸬鹚粪三分 蜜陀僧三分，细研 白僵蚕三分 零陵香三分 杜衡三^④分 麝香白三分 葳蕤三分 麝香三分，细研 丁香三分 鹅脂五合 鹿髓一升 羊髓一升 白蜡四两 猪脂二升

右件药，捣碎，以酒一斗，渍一宿，明旦漉出，以鹅脂等煎，候白芷色黄膏成，去滓，入麝香搅令匀，夜以傅面，慎风。

令人面色润腻，鲜白如玉，面脂方：

防风一两半，去芦头 葳蕤一两半 芎藭一两半 白芷一两半 藁本一两半 桃仁一两半，汤浸，去皮 白附子一两半 白茯苓二两 细辛半两 甘松香半两 零陵香半两 当归一两 栝楼瓢一两 川椒五十枚，去目 鸬鹚粪三分，细研 冬瓜仁三分 麝香一分，细研

右件药，捣碎，以酒一斗，浸一宿，明日漉出，以薄绵裹之，用白鹅脂三升，羊脂二升，于铜器中，微火煎之令沸，看白附子色黄，膏成，滤去滓，入麝香、鸬鹚粪等，搅令稠，待凝，以瓷器盛。用鹿角槌子研二日，唯多则光滑，任用涂面。

又方：

白附子半两，生用 鹿角胶一两 石盐三^⑤分 白术一斤 细辛一两 鸡子白一枚

右件药，各细锉，先以水一^⑥斗五升，煎白术，以布绞取汁六升，于银锅中，以重汤煮取二升，然^⑦下诸药，更煮至半升，又以绵滤过，收于瓷合中，每夜临卧时，洗面了，乾拭涂之。

治面上百疾，麝香膏方：

麝香半两，细研 零陵香一两 土瓜根一两 白敛一两 防风一两，去芦头 沉香一两 梔子花一两 当归一两 藁本一两 木兰皮一两 白僵蚕三分 鸬鹚粪一两 桃仁二两，汤浸，去皮 冬瓜仁一两 辛夷一两 白茯苓一两 白芷一两 商陆一两 丁香一两 牛脂半升 猪脂半升^⑧ 鹅脂半升

右件药，细锉，绵裹，用酒一斗，浸一宿，取脂髓等，用慢火于银锅中，与药同煎，候白芷焦黄为度，去滓，入麝香和匀，于瓷合中盛。夜临卧洗手面了，乾拭涂之。

令手面光润方：

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 然：太平圣惠方作“后”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

④ 三：太平圣惠方作“二”。

⑤ 三：太平圣惠方作“一”。

⑥ 一：太平圣惠方作“二”。

⑦ 然：太平圣惠方作“后”。

⑧ 升：太平圣惠方作“斤”。

猪脰一具，细切 白脂^①一两 桃仁一两，汤浸，去皮 细辛一两 辛夷二两 冬瓜子仁二两 栝楼仁二两

右件药，细锉，以好酒二升，都煎之，令白芷色黄，绞去滓，更煎成膏，盛瓷器中，旋取以涂手面。神巧万全方：猪脰一具，细切 川白芷半两 桃仁半两，去皮 细辛半两 冬瓜子仁一两 栝楼仁一两 白及半两 白敛半两 甘松一两 龙脑一分 黄蜡一两 右件药，细锉，以好酒二升，都煎之，令白芷色黄，绞去滓，下黄蜡，煎成膏，盛入瓷器中，旋取以涂手面。

手膏：涂手令润泽方。

白芷四两 芎藭三两 藁本三两 葳蕤三两 冬瓜仁三两 楝子仁三两 桃仁二^②斤，汤浸，去皮，研如膏 枣肉二七^③枚 猪脰四具，细切 冬瓜瓤四两 陈橘皮一两 栝楼子三两

右件药，细锉，以水八升，煮取三升，去滓，别以好酒三升，掇猪脰取汁，入研了桃仁，并前药汁，都搅令匀，更煎成膏，以瓷器中贮，先净洗手，拭乾涂之。

手膏：令手润白方。

桃仁二两，汤浸，去皮 杏仁三两，汤浸，去皮 橘子仁一合 赤芍十枚 辛夷一两 芎藭一两 当归一两 大枣三十枚 牛脑一两 羊脑一两 狗脑一两

右件药，细锉，先以酒一升，渍诸脑，又别以酒六升，煮赤芍令烂，绢^④裹，绞去滓，乃入诸脑等，后以绵裹诸药内酒中，慢火煎欲成膏，绞去滓，更煎膏成，以瓷器盛之，五日已后堪用，先净洗手，取膏涂之，甚光润，切忌近火。

手膏：令手光润，冬不粗皴方。

栝楼瓢二两 杏仁一两，汤浸，去皮

右件药，同研如膏，以蜜令稀稠得所，每夜涂手。

澡豆诸方

治面黧黑黯，手皮乾皴，令洁白光润，香药澡豆方：

白敛一两 白芷一两 葳蕤一两 白及一两 细辛一两 当归一两 鹿角胶一两 土瓜根一两 白茯苓一两 商陆一两 鸬鹚粪一两 蜜陀僧一两，细研 栝楼仁一两 桑根白皮一两，锉 橘子仁一两 芎藭一两 白附子一两 冬瓜仁五两 桃仁二两，汤浸，去皮 礞砂一两

右件药，捣细罗为散，先将鹿角胶并礞砂，以木^⑤三升，煮令胶消，用和白面五升，薄作饼子，曝乾，捣罗为末，更入绿豆面二升，并药末相和令匀，常用洗手面，色白如练。

又方：

头面五升，以冬瓜二枚，捣绞取汁，和面作饼，焙乾 白敛一两 栝楼瓢五枚 白附子生用^⑥，□两 白芷一两 芎藭一两 白及一两 零陵香一两 白檀香一两

右件药，捣细罗为散，更入绿豆面二升，相和令匀，每日洗手面，常用之妙。

令面悦泽，去黧皴，桃仁澡豆方：

桃仁一升，汤浸，去皮，细研 蔓菁子一升 白术六两 土瓜根七两 毕豆二升

右件药，捣细罗为散，入桃仁研令匀，以醋浆水和，洗手面良。

洗手面令人悦泽澡豆方：

猪脰五具，细切 毕豆一升 葳蕤五两 皂荚三挺 白茯苓五两 土瓜根五两

右件药，捣细罗为散，将猪脰拌和，更捣令匀，每日常用洗手面佳。

治面黑不净，澡豆方：

白鲜皮三两 白僵蚕三两 芎藭三两 白芷三两 白附子三两，生用 麝粪白三两 白术三两 甘松香三两 甜瓜子仁三两 细辛三两 藁本三两 白檀香三两 杏仁三两，汤浸，去皮 冬瓜仁五合 白梅肉三十枚，微炒 鸡子白七枚 猪脰三具，细切

右件药，捣细罗为散，入后三味，都捣

① 脂：太平圣惠方作“芷”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 七：太平圣惠方作“十”。

④ 绢：太平圣惠方作“绵”。

⑤ 木：太平圣惠方作“水”。

⑥ 用：此下脱字，太平圣惠方作“一”。

令匀，每洗手面，常用之佳。

永和公主药，澡豆方：

白芷二两 白敛三两 白及三两 白附子三两
白茯苓三两 白术三两 桃仁半升，汤浸，去皮 杏仁半升，汤浸，去皮 沉香一两 鹿角胶二①两 麝香半两，细研 大豆面五升 糯米二升 皂荚五挺

右件药，先煎好浆水三大盏，销胶为清，即取糯米净淘，和胶清煮作粥，薄摊晒之令乾，和药一时，捣细罗为散，取豆面重和之令匀，又用酒半盏，白蜜二两，火上熔之，令蜜消，即一时倾入澡豆内，拌之令匀，晒乾，常用洗手面佳。

又方：

白芷五两 芎藭五两 栝楼仁五两 鸡骨香三两 皂荚十两

右件药，捣罗为末，入大豆、赤小豆末各半升，和匀，日用洗面，令人颜色悦泽。

治头风白屑诸方

夫头风白屑，由人体虚，诸阳经脉为风邪所乘也。诸阳之脉，皆上走于头，若运动劳役，阳气发泄，腠理开疏，风邪入于脑中，伏留不散，故令头生白屑瘙痒也。

治头风，鼻塞头旋，白屑风痒，松叶膏方：

松叶半斤 天雄半两，去皮脐 松脂半两 杏仁半两，汤浸，去皮尖 白芷二两 莽草半两 甘松香半两 零陵香半两 甘菊花半两 秦艽一两，去苗 独活②□两 辛夷一两 香附子一两 藿香一两 川乌头半两，去皮脐 川椒一两半，去目 芎藭一两半 沉香一两半 木香一两半 牛膝一两半，去苗 踯躅花一两

右件药，细锉，以醋五升，浸一宿，漉出，以生麻油六升，煎醋味尽，候白芷色焦黄，即膏成，滤去滓，瓷器中盛，旋取摩头发根下，日夜三两度妙。

治头风痒白屑，涂顶膏方：

乌喙^③去皮脐，生用^③ 莽草 石南 细辛 皂荚^④去皮子 续断 泽兰 白术 辛夷 防风

去芦头。以上各二两 柏叶一斤 松叶二斤 猪脂四斤
右件药，细锉，以酒一升，浸一宿，漉出，以猪脂煎药焦黄，膏成，去滓，沐发了，以涂之妙。

治头风白屑，长发令黑，莲子草膏方：

莲子草汁，二升 松叶 桐树白皮 桑根白皮 防风^⑤去芦头 芎藭 白芷 辛夷 藁本 零陵香 沉香 秦艽 商陆 犀角屑 青竹茹 细辛 杜若 牡荆子 以上各二两 甘松香 白术 天雄^⑥皮^④ 柏树白皮 枫香 以上各一两 生地黄汁，五升 生油四升 马鬃膏一升 熊脂二升 蔓菁子油一升

右件药，细锉，以莲子草汁、地黄汁，浸药一宿，用脂膏油等，微火煎三上三下，以白芷色黄焦，膏成，滤去滓，于瓷合中贮之，每用时，取枣树根白皮，锉三升，以水一斗，煮取五升，去滓，以沐头了，然后涂膏，熟摩入肌内。

治头风白屑瘙痒，及长发膏方：

蔓荆子二两 附子二两，去皮脐 泽兰二两 防风二两，去芦头 杏仁二两，汤浸，去皮^⑤ 零陵香二两 藿香二两 芎藭二两 天雄二两，去皮脐 辛夷二两 沉香二两 松脂三^⑥两 白芷三两 马鬃膏一升 松叶切，一升 熊脂一升 生麻油四升

右件药，细锉，以酒五升，浸一宿，漉出，以油脂膏煎三上三下^⑦，白芷色焦黄，膏成，滤去滓，瓷器中贮，每日三两度，用摩涂头上。

治头风白屑瘙痒，头重旋闷方：

蔓荆子半斤 附子半斤，炮裂，去皮脐 零陵香一^⑧两 踯躅花四两 甜葶苈四两 莲子草四两

右件药，细锉，以麻油四升，内药浸经七日，常用梳头。若发稀及秃落，即入铁精

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 活：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 生用：太平圣惠方作“去苗”。

④ 皮：太平圣惠方作“去”。

⑤ 皮：太平圣惠方此下有“尖”字。

⑥ 三：太平圣惠方作“二”。

⑦ 下：太平圣惠方此下有“候”字。

⑧ 一：太平圣惠方作“二”。

二两于油中，旋取涂头甚良。

治头风白屑，经久不差，时时瘙痒方：

甘菊花 桑根白皮 附子 去皮脐 藁本
松叶 莲子草 蔓荆子 零陵香 桑寄生 以上
各三两

右件药，细锉，每用五两，以生绢袋盛，
用桑柴灰汁一斗，煎令药味出，冷热得所，
去药袋，沐头，避风，不过五七度差。

治头风白屑瘙痒，无问老少，宜用此方：

蔓荆子 半斤 防风 三两，去芦头 桑寄生 三两
秦椒 二两，去目 大麻仁 一升^① 白芷 三两

右件药，都捣碎，以水一斗五升，煮取
九升，滤去滓，分为三度洗头，一日内用之，
避风。

治白屑立效方：

大麻子 十^②斤 秦椒 半斤，去目 皂荚末 一两

右件药，捣碎，以水一斗，浸一宿，去
滓，密室中沐头，不过三度差。

又方：

附子 三两，去皮脐，生用 桑根白皮 半斤，锉 蔓
荆子 半斤

右件药，都捣碎，以水一斗二升，煮取
七升，滤去滓，密室中沐头。

又方：

白芷 五两，细研^③ 鸡子 三枚，去壳 川芒硝 三
两

右件药，以水七升，先煎白芷取四升，
滤去滓，停少冷，内鸡子及硝，搅令匀，密
室中洗头。

又方：

荆子 一斤

右以水一斗，煮至五升，去滓，稍热洗
头。

又方：

右用瓦松曝乾，烧作灰，淋取汁，热暖
洗头，不过五七度差。

又方：

右用蚕砂，烧灰淋取汁，热暖洗头。

又方：

右用乌羊粪，烧作灰，淋取汁，热暖洗
头。

又方：

右件桑柴灰汁洗头，甚效。

又方：

右用牛蒡并叶，捣绞取汁，熬令稍稠，
卧时涂头，至明即以皂荚汤洗之。

又方：

右用羊蹄草根，曝乾，捣罗为末，以羊
胆汁调，揩涂头上，永除根本。

又方：

右以热汤五升，用新生鸡子三枚，打破
于碗中，木篦搅百遍，投入汤中，更搅令匀，
冷热得所，洗头，频作甚效。

治头疮白秃诸方

凡人皆有九虫在腹内，值血气虚，则能
侵蚀，而蛲虫发动，最能生疮，乃成疽、癣、
痛、疥之属，无所不为，言白秃者，皆由此
虫所作，谓在头上生疮，有白痂甚痒，其上
发并不生，故谓之白秃也。

治白秃，遍头生疮，经年不差，蛇床子
膏方：

蛇床子 三两 五味子 三两 远志 三两，去心
兔丝子 五两，别捣 肉苁蓉 二两 松脂 二两 雄黄
一两，细研 雌黄 一两，细研 鸡粪白 半两，细研

右件药，细锉，以猪脂一升二合，白蜜
二合，先煎前五味药，三上三下，滤去滓，
次下雄黄、雌黄，次下鸡粪白、松脂同煎，
候稀稠得所，膏成，用瓷合贮之，先以桑灰
汁洗头，候乾，即傅膏，隔日一用。

治白秃及头面久疮，煞虫止痛方：

王不留行 三两 桃东南枝 一^④两 吴茱萸
根 三两 蛇床子 五两 牡荆子 五两 苦竹叶 五两
蒺藜子 五两 大麻子 半升^⑤

① 升：太平圣惠方作“斤”。

② 十：太平圣惠方作“半”。

③ 研：太平圣惠方作“挫”。

④ 一：太平圣惠方作“三”。

⑤ 升：太平圣惠方作“斤”。

右件药，细锉和匀，分为三度用，每度以水一斗半，煮取七升，去滓，放温，用洗疮上，日一用之。

治白秃疮，宜用此方：

乌头末 半两，生用 硫黄 半两，细研 膩粉 一分
狗粪 一两，白色者，细研 巴豆 一分，生^①，去皮，研

右件药，同研令匀，以生油调拌，先用热米泔洗了，又以热浆水溢^②，又用生甘草水洗令净，然后剃却发，刮去痂，令赤色，便涂搽之，令入肉，便以故帛包裹，两日一上，三上即验，后用冬瓜皮，烧灰细研，油调涂之，即发生如常。

治白秃及百疮，木兰皮膏方：

木兰皮 牡荆子 秦艽 去苗 附子 去皮脐，生用 川大黄 石南 苦参 以上各一两 白矾 真珠末 雄黄 水银 松脂 以上各半两，一处细研至水银星尽

右件药，先以木兰皮等七味，细锉，醋拌令匀，经宿，用炼了猪脂二斤，于锅中，煎令附子等焦黄为度，以绵滤去滓，后入白矾等五味，更煎三五沸，离火候冷，于瓷合中盛，日三度涂之。

治白秃疮，发不生，宜傅松沥膏方：

松沥 七分 丹砂 二两，细研 雄黄 二两，细研 水银 二两 黄连 二两，去须 铅粉 一两 白矾 一两

右件药，捣罗为末，入松沥，研水银星尽，都搅令匀，每用药时，先以泔洗去疮痂，然后傅药，日一度傅，经三度后，以甘草汤洗去药，又如前傅之，前后经十度洗，即差矣。

治白秃疮不愈，水银膏方：

水银 一两 黄连 二两，去须 细墨 一两 神巧万全方 一两

右件药，先以黄连并墨二味，捣细罗为散，用不著水猪脂，和水银同研，令星尽，用涂疮上，神秘。

治白秃方：

黑豆 一合，炒令微黄 乾桃花 一两

右件药，捣细罗为散，以腊月猪脂调涂疮上，用帛子裹，勿令见风^③。

又方：

黑豆 髑髅骨 等分，并烧为灰

右件药，细研，以腊月猪脂和涂之，立差。

又方：

右以鹑鸽粪，捣细罗为散，先以醋米泔洗了，傅之立差。

又方：

桃白皮 锉，半升

右以水五升，煮桃白皮汁三升，饮一小盏，并用洗头良。

又方：

曲 三两 豉 三^④两，微妙

右捣细罗为散，先以米泔净洗，用醋和傅之。

治头赤秃诸方

夫头赤秃者，此由头有疮虫蚀发，秃落，无白痂有汁，皮赤而痒，故谓之赤秃也。

治头赤秃方：

右捣黑椹取汁，每服一中盏，日三服。

又方：

右以桑灰汁洗讫，捣椹傅之。

又方：

右以马蹄烧灰，捣罗为末，以腊月猪脂和傅之，良。

又方：

右以猪毛烧灰，细研，以猪脂和傅之。

又方：

右用油磨钱衣涂之，即生。

① 生：太平圣惠方无此字。

② 溢：太平圣惠方作“洗”。

③ 风：太平圣惠方此下有“冷”字。

④ 三：太平圣惠方作“半”。

四时纂要

澡豆糯米二升，浸捣为粉，曝令极乾，若微湿即损香，黄明胶一斤，炙令通起，捣筛，余者炒作珠子，又捣取尽须过熟，皂角一斤，去皮后秤，白及、白芷、白敛、白术、

藁本、芎藭、细辛、甘松香、零陵香、白檀香，十味各一大两，乾构子一升。一名楮子。右件捣筛细罗都匀，相合成澡豆方，甚众，此方最佳，李定所传。

大 全 本 草

梅师方治人面目卒得赤黑丹，如疥状，不急治，遍身即死。若白丹者，方取白瓷瓦末猪脂和涂之。

外台秘要疗忽头眩晕，经久不差，四体渐羸，食无味，好食黄土，术三斤，曲三斤，捣筛，酒和并丸，如梧桐子大，曝乾。饮服二十丸，忌桃、李、雀、蛤，日三服。

经验后方治头风化痰，川芎不计分两，用净水洗浸，薄切片子，日乾，或焙，杵为末，炼蜜为丸，如小弹子大。不拘时，茶酒嚼下一丸。

斗门方治偏头疼，用京芎，细锉，酒浸服之佳。

肘后方治面及鼻病酒皰，以马蔺子花杵傅之，佳。

经验后方治偏头疼绝妙，草拔为末，令患者口含温水，左边疼，令左鼻吸一字，右边疼，令右鼻吸一字，效。

孙兆口诀：治头痛，附子炮，石膏煨，等分为末，入脑麝少许，茶酒下半钱。

集验方治偏正头痛，谷精草一两为末，用白面调摊纸花子上，贴痛处，乾又换。

兵部手集治头痛不可忍，是多风痰所致，梔子末和蜜浓傅舌上，吐即止。

外台秘要治卒头痛如破，非中冷，非中风，其病是胸膈有痰，厥气上冲所致，名为厥头痛。吐之即差。丹①煮茗作饮二三升，适冷暖，饮一二升。须臾吐，吐毕又饮。能

如此数过，剧者须吐胆汁乃止。不损人，待渴即差。

梅师方治人面目卒得赤黑丹，如疥状，不急治，遍身即死。烧鹿角末猪膏和涂之。

杨氏产乳疗秃疮，取虎膏涂之。

图经曰：豹头骨烧灰，沐头去风屑。

孟诜云：头中一切风，以驴毛一斤，炒令黄，投一斗酒中渍三日，空心细细饮，使醉，衣覆卧取汗，明日更依前服。忌陈仓米、麦面等。

有人患酒皰风，鼻上赤，将橘子核微炒为末，每用一钱匕，研胡桃肉一个，同以温酒调服，以知为度。

广利方治头痛烦热，口乾小便赤少，蜂房十二分，炙，水二升，煎取八合，分为二服，当利小便，诸恶石毒，随小便出。

集验方治颈项及面上白驳，浸淫渐长，有似癣，但无疮，可治，鳊鱼脂傅之，先拭剥上刮，使燥痛，后以鱼脂傅之，一度便愈。甚者，不过三度。

斗门方主黑黧，令人面色好，用白僵蚕并黑牵牛、细辛，等分为末，如澡豆用之，又浴小儿胎秽良。

孟诜云：否热面𧈧者，取杏仁去皮，捣和鸡子白，夜卧涂面，明早以暖清酒洗之。

孟诜云：落葵子，取蒸暴乾，和白蜜涂面，鲜华立见。

① 丹：外台秘要作“但单”。

头 面 门 三

三 因 方

头 痛 证 治

头者，诸阳之会，上丹产于泥丸宫，百神所夺^①，凡头痛者，乃足太阳受病，上连风府眉角而痛者，皆可药愈；或上穿风府，陷入于泥丸宫而痛者，是为真头疼，不可以药愈，夕发旦死，旦发夕死，责在根气先绝也。原其所因，有中风寒暑湿而疼者，有气血食饮厥而疼者，有五脏气郁厥而疼者。治之之法，当先审其三因，三因既明，则所施无不切中。

芎辛汤：治伤风寒生冷，及气虚痰厥，头疼如破，兼眩晕欲倒，呕吐不定。

附子生，去皮脐 乌头生，去皮尖 天南星 乾姜 甘草炙 川芎 细辛 各等分

右为锉散，每服四大钱，水二盏，姜五片，茶芽少许，煎七分，去滓，食后。玉机微义同。医方大成治气虚头疼：生附子 生乌头各去皮脐 天南星 乾姜 细辛 川芎各一两 甘草炙，七钱半 右㕮咀，每服四钱，水一盏，姜七片，茶芽少许，煎服 医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃同。

藿香散：治伤风挟涎饮 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方治体虚伤风停聚痰饮。上厥，头疼，偏正夹脑诸风。

藿香半两 川乌头汤浸七次，去皮尖，一两 乳香三皂角子大 草乌头炮裂，去皮尖，半两

右为末，每服一字，诸方二钱。薄荷茶清调下，食后服。铃方又方加蜈蚣头、全蝎梢，葱涎为元，炉中烧，熏鼻中效。

惺惺散：治伤寒发热，头疼、脑痛。

石膏 甘草生 麻黄去节，汤。各等分

右为末，每服二钱，水一小盏，茶半钱，葱白三寸，碎擘，煎三五沸，先嚼葱白，细咽下，去枕仰卧。如发热，再投一服，出汗立愈。

玉屑散：治伤寒发热，涎潮上厥，伏留阳经，头疼眩晕，不可忍者。

石膏煨

右研细，每服葱白，点茶调下二钱，小儿量大小，加減与之。

芎术汤：治著湿头重眩晕，若^②极不知食味；暖肌补中，益精气。医方大成治著湿头重，眩晕痛极。

川芎半两 白术半两 附子生，去皮尖，半两 甘草 桂心一分

右为锉散，每服四大钱，水二盏，大成一盏。姜七片，枣一介，煎七分，去滓，食前服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义与大成同。

救生散：治外伤风冷，内积忧思，气郁聚涎，随气上厥，伏留阳经，头疼壮热眩晕，或胸膈寒痞，兼服宽中圆，并攻之。

菊花蒂 川芎 石膏煨。各一两 甘草一分 右日乾为末，每服三钱，煎葱汤调下，如觉胸痞，即调此下宽中圆，不计时服。

宽中丸：治气滞不快，饮食不消，胸膈痞塞，凝痰聚饮，状如伤寒，头疼胸痞。

大附子炮，去皮脐 木香炮 青皮 大黄湿纸裹煨。各等分

右为末，醋煮糊丸，梧子大，每服十丸，

① 夺：三因极一病证方论作“集”。

② 若：三因极一病证方论作“苦”。

姜汤下。头疼甚则调救生散送下。

天南星丸：治肾厥，头疼不可忍。

硫黄 澹寮方、永类铃方 研 石膏 澹寮方，铃方 煨
天南星 炮 焰硝 各等分

右为末，糊丸，如梧子大，每服三十丸，空心，食前，温酒下。 卫生十全方，治肾厥头痛，状如斧劈、痛不可忍者：硫黄透明如鹅黄色者，别研极细 天南星 炮，去皮脐 石膏水飞过 焰硝 研 右四味，等分，用糊为元，如梧桐子大。每服三十元，空心食前 二服。未效，加至五十元，不过数服，即愈。

硫朱丹：治肾厥及痰厥，头疼，诸药不效。

硫黄 川乌头 炮，去皮。各半两 朱砂 水飞，二两 天南星 一两，炮制

右为末，姜汁煮糊，圆梧子大，每服十五圆，生姜薄荷汤下。

葫芦巴散：治气攻头痛如破者。

葫芦巴 炒 三棱 锉，醋浸一宿。各一两 澹寮方、严氏济生方 醋浸焙。各半两 乾姜 炮，一分

右为末，每服二钱，生姜汤或酒调下，永类铃方同。济生方温生姜汤、或温酒调服，不拘时候。得效方葫芦巴 微炒 三棱 锉，醋泡一宿，炒乾。各一两 乾姜 炮，等分 右为末，每服二钱，温生姜汤或酒调下，凡气攻头痛，一服即差，万法不愈，头痛如破者，服之即愈。或瘴疟差后，头痛呼号，百方不效，用此一服如失，去小可头痛更捷。医方大成 专治头痛：葫芦芭 乾姜 炮 三棱 各等分 右咬咀，每服五钱，水一大盏，空心煎服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

雄黄丸：治八般头风及眩晕，恶心吐逆，诸药不治。

通明雄黄 一两 川乌头 生，去皮尖，一两半

右二味，为末，滴水丸，如梧子大，每服十丸，煨葱白茶清下，即用后药搐鼻。澹寮方同。

搐鼻药：

草拔 良姜 各一分 白芷 一钱 细辛 半钱

右为末，每服一小字，先含水一口，分搐鼻内，澹寮方同。吐水即止。玉机微义同。

大附丸：得效方、澹寮方 一名葱涎圆。治元气虚壅上攻，偏正头疼不可忍。

大附子 炮，去皮脐，一枚

右为末，葱汁糊，丸绿豆大，每服十丸至十五丸，茶清下。得效方，澹寮方葱涎为元，如梧子大，每服十五圆至二十圆，临卧茶清送下。一法：以川乌头，炮去皮尖，为末，用韭叶自然汁和圆，治风虚痰涎头疼。

如圣饼子：治气厥，上盛下虚，痰饮风寒，伏留阳经，偏正头疼，痛连脑巅，吐逆恶心，目瞑得效方、澹寮方作眩。耳聋。常服清头目，消风痰，暖胃气。

川乌头 生，去皮 天南星 易简方洗 乾姜 各一两 易简方各二两 甘草 玉机微义一两 川芎 各二两 微义一两 天麻 防风 半夏 洗去滑。各半两。 易简方生用

右为末，汤浸蒸饼和丸，鸡头大，捻作饼子，晒乾。每服五饼，同荆芥三五穗，细嚼，茶酒任下，熟水亦得，不拘时候。 易简方右为细末，汤浸蒸饼和圆，捻成饼子，每服五六饼，姜汤或茶汤送下，更增饼数随意。治一切头疼，并偏正头风，不问所因，久服更不再发，此药须自合，庶得药料臻志，易于作效。头疼甚者，更于芎辛汤方中求之。若初感伤寒，因汗而解，尚余头痛者，浓煎葱白生姜汤下。治中脘痰饮停积，及疗脾胃饮食所伤，温中快膈，尤得其宜。得效方川乌 炮裂，去皮脐 天南星 炮 乾姜 炮。各一两 甘草 川芎 各二两 天麻 防风 去芦，及叉股者 半夏 汤炮七次，半两。一方加细辛 右为末，汤浸蒸饼和圆，如鸡头子大，捻作饼子，晒乾，每服二十饼，姜汤或茶任意咽下，须自合，糊少及药真易效。若伤寒得汗，尚余头痛者，浓煎葱白生姜汤下。澹寮方同。 医方大成治风寒伏留阳经，气厥痰饮，一切头痛。 防风 半两 南星 一两，洗 天麻 半两 乾姜 一两 川芎 甘草 炙。各一两 医方集成各二两 半夏 生，半两 川乌 去皮，

一两 右为末，滴水圆，作饼子，每服五饼，同荆芥细嚼，茶酒任下。南北经验方、袖珍方同。澹寮

方加细辛。

卫生十全方

治头目

治头目昏痛及偏正头疼。

天南星末一两 巴豆一两，不去皮壳，细研

右和匀，以薄薄糊为元，如弹子大，匾之。如头昏时，可用腊茶二钱，以汤浓调。如厚糊，在盏底了，次将药饼作香烧，覆茶盏于上，以烟熏茶，候烟尽为度。取盏出，用热汤点茶服，小小头疼立效。

治一切头风。

香附子 去尽皮毛，二两 川芎一两

右二味，并为细末，食后临卧，茶清调下二钱，即差。

治久年头风发时，痛不可忍。

硫黄 透明如鹅黄色者，二两，别研 硝石 明莹者，一两 石膏 半两 香白芷二钱半

右四件，研令极细，滴水为元，如梧桐

子大。每服十五元，腊茶送下，累用有效。

治偏头疼。朱氏集验方，名细辛散，得效方、肘后方、澹寮方、经验良方 名至灵散。是斋医方治偏正头疼。

细辛 澹寮方真者，去芦洗 雄黄 澹寮方得深黄红如鸡冠色者佳，臭黄勿用。是斋方透明者，细研

右二味，等分研匀，每用一字许，左边疼，吹入右鼻，右边疼，吹入左鼻，甚效。

寿域神方同。是斋方，右同为细末，先口中含水，或温汤令满口，随左右，以药搐鼻。

治风毒上攻，眉棱骨太阳穴，偏正头痛，及风肿牙疼，牙齿偏长，不能嚼物。又治赤眼肿疼。

螺儿青 黛二钱 盆硝 半钱 雄黄 一字，色红透明者佳

右三味，同研极细，每有患，随左右鼻孔中，搐一字许，立有神效。

神巧万全方

头面方论

头面者，诸阳之会。血气既衰，则风邪易伤，故头病则或生恶疮，或生秃疮，面则有黧黯、疱痣、粉刺、酒皰，之属，各观其方之所主用之。

治白秃疮不愈。

桃白皮 锉，半升

右以水五升，煮桃白皮汁三升，饮小盏，并用洗头良。新破猪肚去粪，及速揩上，痒慎勿搔，当缚两午^①，当日中卧半日去之，却用前桃皮汤洗。

治面皰疱及产妇黑𧄸如雀卵色，羊胆膏方：

羊胆 二介，取汁 猪脂 三合 细辛 三分，末 右件药，相和煎成膏，夜后涂面上，旦以浆水洗之。

治鼻面酒皰，如麻豆，及疼痛，搔之黄水出，宜服冬瓜子仁散：

冬瓜子仁 微炒 柏子仁 白茯苓 葵子 炒 枳实 麸炒黄色。已上各一两 梔子仁二两

右件药，捣罗为散，每于食后，以粥饮调下二钱。

治鼻面酒皰疱及恶疮方：

附子 二两，生，去皮脐 川椒 二合，去目 野葛 半两

^① 午：普济方卷四十八头门引肘后方作“手”。

右件药，细锉，醋浸一宿，漉出，以猪脂半斤同煎，以附子黄色为度，去滓，时时涂之。

治面上热毒恶疮方：

膩粉 黄柏 黄连 白及 白薇
右件药，各等分为末，同研和匀，以浆水调，日二三度涂。

助 道 方

治脑寒并头痛

脑寒头痛有风痰，昼夜吟吟不得安，白芷大阳同碾末，水调贴患胜灵丹。

脑寒之病，皆因风邪攻于上焦，令人头疼，昼夜引痛，不能安宁。用局方太阳丹一贴，加香白芷半两，用水调涂患处。

治感寒头目痛

感风头痛体昏沉，寒热酸疼力不禁，茯苓姜茶煎五积，浑身清健自然轻。

风寒伤于形体，令人头目不爽，寒热俱发，百节酸疼，可用局方五积散一贴，赤茯

苓一块，如钱大，槌碎，生姜十大片，水一盞半，煎至八分，去滓，温服。头疼甚者，临时入江茶少许；小便赤，加灯心十茎，乌梅二介。

治目赤头疼病

目赤头风疼且痒，良姜藿香各一两，螺青麝香并朴硝，搐入鼻中痛必减。

头风之病，皆因风邪注于脑户，冷人眼目，昏疼羞明，惧日或肿或痒，每用晋矾藿香各一两，螺青朴硝各三钱，同瓦细末，入麝香半钱，又研令匀，每用少许，搐入其鼻中效，必减。又方，入良姜三钱，甚妙。

是 斋 医 方

头 痛

治头痛无药可疗，如神丸：

光明硫黄 硝石 各一两，同研极细

右水丸，指头大，空心，腊茶嚼下一丸如神。陈州怀医用此药元，如梧桐子大，每服十五元。中暑者，冰水服，下咽即洒然。伤冷即以艾汤下。

都梁丸：王定国因被风吹，项背拘急，头目昏眩，太阳并脑俱痛，自山阳挈舟至泗州求医。杨吉老既诊脉，即与药一弹元，便服，王因款话，经一时再作，并进两元，病若失去。王甚喜，问为何药？答云：公如道得其中一味，即传此方。王思索良久，自川芎、防风之类，凡举数种皆非，但一味白芷

耳！王益神之，此药初无名，王曰：是药处自都梁名，人可名都梁丸也。大治诸风眩晕。妇人产前产后，乍伤风邪，头目昏重，及血风得效方作白扁。头痛，服之令人目明。凡沐浴后，服一二粒甚佳。暴寒乍暖，神思不清，伤寒头目昏晕，并宜服之。

香白芷大块，择白色新洁者，先以棕刷刷去尘土，用沸汤泡洗四五遍。寿域神方择大块白色者，先以棕刷刷净，用腊糟糟三日，却用水洗，日乾为末。

右为细末，炼蜜和丸，如弹子大，每服一丸，多用荆芥，点腊茶细嚼下。食后常服，诸无所忌。只乾嚼咽亦可。严氏济生续方治偏正头风，一切头疼。香白芷，日乾，二两右件，研为细末，炼蜜为圆，如龙眼大，每服两圆，瑞竹堂方二三丸。食后细嚼，用茶芽煎汤

咽下。、医方大成治风吹项背，头目昏眩，以及脑痛，妇人产前产后、伤风头痛，并皆治之。香白芷大块，择白色洁者，先以棕刷去尘土，用沸汤泡洗四五次，别用 医方集成别用作锉用。右为末，炼蜜圆，如弹子大，每服一圆，细嚼，用荆芥汤点茶下。南北经验方、袖珍方、永类铃方同。卫生易简方治风吹项背，头目昏眩脑痛，用香白芷，大块洁白者，沸汤洗四五次，锉乾为末，炼蜜丸，如弹子大，每服一丸，细嚼，用荆芥汤点茶下。及治妇人胎前产后、伤风头痛。

点头散： 治偏正头痛。得效方治气攻头痛。

川芎二两，生 香附子 去毛，四两炒

右为细末，每服一钱，好茶清调下。瘧疾方、医方大成、集成、南北经验方、永类铃方 茶清调服，得腊茶清尤好，寿域神方好酒调下。常服可除根。袖珍方、经验良方同。

治偏正头痛，夹脑风，连眉项颈上，彻腮顶疼，不可忍者，神效麝香散：

草乌头二两，用大者，炮裂去皮脐尖，锉如麻豆大，入盐，再炒焦黄 草茶四两，微碾，勿令细 华阴细辛二两，去土叶

右为细末，每服一大钱，茶清调下，临卧或食后服之。

治洗头风：

新通草 于新瓦上烧存性。

右为灰，每服二钱，热酒调下，牙关紧者，斡开口灌。

治头风，叶椿。

白僵蚕 去丝嘴 良姜等分

右为细末，每服半钱，白梅茶清调下，临发时服。

又方：

川芎二钱 附子一两，炮去皮脐 熟乾地黄半两，须自联酒酒九蒸九曝者，市卖者，以绿矾搭色，不中用，或无，即以好大川当归半两代之

右咬咀，每料分作五服，水一大盏，生姜三片，枣一枚，同煎至六分，去滓，入细磨水① 香水一蚰壳，再暖，令热服。张裁衣得此方，屡以医人，皆立效。

治头风：

大川乌 天南星 等分

右为细末，每服半钱，水一大盏，白梅一箇，生姜五片，煎至五分服，久服可去根本。

治偏正头风，坠痰涎，散滞气，宽胸膈，久服清头目，强腰膝，十味如神丸：

晋矾 枯过 半夏 四十九粒，汤浸七次 天门冬 去心 南星 一箇，大者，姜汁浸炮 五味子 各半两 麦门冬 去心 远志 去心。各一两 甘草炙 白术 人参 各一分

右为末，生姜自然汁调，飞罗面煮糊丸，梧桐子大，朱砂一分为衣。每服十丸至十五丸，食后临卧，生姜汤下。峡州教授王执中，字叔权，永嘉人。其母患头风，卧病余半年，遍服头风药，虽少愈而未能去体。偶何用之来访云：祖母尝因惊避戎马奔走，得头风疾数年，有道人令服此而验，因传其方，既服遂脱然。王之母亦因风浪所惊，而得此疾故也。或有因惊而患头风者，宜服此药。王有针灸经刊行，其自叙云尔。

治面上肺风疮。

右用无灰酒，于沙碗钵内，浓磨鹿角尖傅之。兼服和剂局方治肾脏风黄耆元即愈。得效方同。

治酒齁鼻。临川会景仁，尝苦是疾，一日得此方于都下异人，不三次遂去根本。赵太叔亲服见效，但药差寒，须量虚实。

凌霄花 山梔子

右等分，为细末，每服二钱，食后茶调下，日进二服。

又方： 南番没石子，有窍者，水研成膏，手指蘸涂，甚② □。

治酒齁鼻，并鼻上赘肉，及面上雀子斑等疾。

黄丹 五文 饼药 五十文省，大罐子盛 硃砂 三十文，研极细用 巴豆 十箇，去壳膜，纸裹压去油 得效方各二钱

① 水：普济方卷四十六头门引百一选方作“木”。

② 甚：此下脱字，普济方卷五十七鼻门引百一选方作“效”。

右件，同入饼药罐子中，用慢火熬三两沸，取下，续入研细生矿灰三钱。酒皰鼻用鹅毛扫在红处，一日一次上药，以追出毒物，病退即止。雀子斑，用小竹棒儿，挑药点患处，才觉微肿，即便洗去，不洗去，恐力太猛。赵君猷抚幹所传云：二卿赵再可，知湖州时，与一诗僧相厚，而僧患酒皰，鼻端生赤赘数枚，大者如橘，小者如梅李，下垂过口，饮食言语，皆所妨废，良自厌恶之。郡有一小兵，事刀镊，人但闻其善取靨，识不知其能治酒皰也。一旦，自言于僧，请医此疾，即以药傅之，凡半月余，每日取恶物如脓血，自皮肤出者甚多。其赘后悉成痂落去，鼻面莹然。遂以十千为谢，且语二卿，俾直斋阁而求得其方，以传秀却^①，治人良验。得效方右为末，入生矿石灰末一匕，鸡子清调匀，酒皰用鹅翎刷上，雀儿斑，竹针刺破，挑药点之，才觉痛及微肿，可洗去。

香油：疗头风白屑，头痒发落，头旋妨闷等方。富次律云甚妙。出四时纂要。

蔓荆子三合 香附子三十箇，北地者佳 附子零陵香 羊躑躅花 旱莲子各一两 葶苈子一两半，以上七味，细锉，绵裹，故铤铁半斤，碎用，铤铁亦可

右用生麻油一大升，浸七日，取以涂发，油乾旋添，药气尽即易之。

治肺风酒皰等疾。

硫黄生用 乳香 白矾生用

右同研细如粉，每用手微抓动患处，以此药擦之，虽未能即去，不过月一日必愈。绍兴蔡察推，名与义傅之于兵官，亲见其有效也。

治面部生疮，或鼻脸赤风刺粉刺，用尽药不效者，惟有此药可治，神妙不可言。每以少许，临卧时，洗面令净，如面油用之。近眼处勿涂。数日间，疮肿处自平，赤亦消，如风刺粉刺，一夕见效。闵提点方。

生硫黄半钱 香白芷半钱 芫青七箇，去翅足全蝎一箇 栝蒌半钱 膩粉半钱 蝉退五箇，洗去泥

右为细末，麻油黄腊约度，如合面油多

少，熬溶取下，离火入诸药在内，每用少许，涂面上。

治酒皰鼻，面上肺风疮，朝天门里金家彩帛铺掌事人传。每用白龙元洗面，如用澡豆法，更须略罨少时，方以汤洗去，食后服龙虎丹一贴，只作一服，不半月尽退。二药皆官局方，其人旧赤皰可畏，今莹然洁白矣。

指爪破面，生姜自然汁调轻粉，傅破处，更无痕瑕。琐碎录、得效方同。

玉肌还少散：

白芷 白藜 白附子 阿胶麸炒 白僵蚕 白蒺藜略炒，去刺 白胶香热铤内炒熔如汁，倾在水中，冷出研

右件为末，不以多少，如豆痕，加乳香，常用一料，加皂角末一斤。

玉盘散：洗面药。

糯米二升，浸捣为粉，晒令极乾，若微湿则损香 黄明胶一斤，用牛皮胶半斤亦得，炙令通起，捣筛，余者炒作珠子皂角二斤，去皮秤 乾楮实一升 白及 白藜 白芷 白术 藁本 芎藭 细辛 甘松 零陵香 白檀香各一两

右件，捣罗都匀，相合成澡豆，皂角末别入，看澡豆紧慢添减，以洗面，不炽为度。药末不可太细。得效方同。

乾洗头药：

香白芷 零陵香 甘松 滑石

右并不见火，等分为末，掺发上梳篦。

治粉刺：

雄黄 硫黄 蛇床子等分

右为细末，临睡洗面了，用真酥调一字涂之。

治肺风面赤鼻赤。华官使传。

草乌头七箇 大风油五十文 真麝香五十文

右以草乌尖为末，入麝香研匀，次同大风油，磁合子盛，于火上调匀，先以生姜擦患处，次用药擦之，日三两次，无不效。

又方，兼服之，即除根本。

^① 却：普济方卷五十七鼻门作“卿”。

何首乌一两半 防风 黑豆去皮 藁本 荆芥穗 地骨皮 净，洗。各一两 桑白皮 天仙藤 苦参 赤土 各半两

右为细末，炼蜜为元，如梧桐子大。每服三四十元，食后茶清送下。

琐 碎 录

头 面

头风方

风头痛，用川乌头一两，捣细罗，以醋调如膏，涂于顶上，灸太阳穴风府之上，须臾痛止。

又方：以苦葫芦子，捣细罗，吹半字于鼻中，其痛立止，逐左右用之。

又方：腊茶少许，入煨葱白三寸，梅霜少许，沸汤点服。

又方：辣萝卜，取其汁，事林广记、山居四要取自然汁。左痛右鼻搐之，若右则反是。
肘后方偏头疼方：用生萝卜汁一蚬壳，仰卧，注鼻，左痛注左，右痛注右，左右寿域神方左右疼。俱注，亦得神效。医方大成治偏正远年近日一切头疼。右用萝卜汁，一蝉壳许，令病者仰卧，右疼注左鼻，左痛注右鼻，两边皆痛，并注之。南北经验方、医方集成、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。经验良方治偏头疼，医说，王荆公得禁中秘方，用生萝卜汁，得效方、瘡寮方用一蚬壳。仰卧注鼻中，左痛注右，右痛注左，若头疼，两鼻皆注，数十年病皆能愈。得效方、瘡寮方数十年患，皆一二注而愈。

夹脑风，头疼，皂角无蚰者，烧灰存性为末，入麝香少许，每服一钱，葱酒调下。

治头晕头疼，附子炮，去皮脐，碾为细末，每服腊茶半钱，附子末一钱，汤点食后服。

头痛，以生萝卜汁，用笔管吹入鼻即愈。

又头痛不可忍者，用草乌二枚，去皮尖，以韭汁调为元，每服白饮下六七元，立止。

又方：蒜一介，去皮研，取自然汁，令病人仰卧垂头，以铜箸点少许，滴入鼻中，急令①□入脑，眼中泪出差。

偏正头疼夹脑风，用地龙去土，焙乾，一分，乳香半两，别研为细末，每用半钱，以纸一条，糝药在上，捻作纸捻，不蘸油，香炉上烧，烟熏鼻内。

面癍黯方

面癍黯，用铅盆洗面，可去黑黯，仍光泽。

又方：縑布烧灰，酒服，去面黯。

又方：热炉灰，用汤浸澄清洗面爪破。

又方：灭癍痕，溪中有石，如鸡子大，而光采者，名曰龙窠石。用之磨面，癍痕自灭。

打面有青黯，饮苏木酒即消。

又方：以臭渠中瓦，净洗，安在打处即消歇，顶后用少脑子擦。

又方：洗面用丝瓜，大土②垢腻。

又方：面药：七月七日，取乌鸡血，和三月桃花末涂面及身，三二日后，光白如素。太平公主秘法。

治面疮，脸生风粟，其色不定，或青或黄，或赤，磨癰睛珠，涩痛难忍。取厨下常用木杓，以刀刮其唇，遇有砂，取去一两粒，所患随手即安，殆不可晓其理也。

治肺风面上生疮，用枇杷叶，布擦去毛，炙乾为细末，食后，茶调下二钱。

去疣子法：泰州虾米，不以多少，望月细嚼，擦疣子上，稍痛即愈。

治赘方：用大黄擦之自去。

又方：五更用未语唾涂之，数日即消。

治癍痕方：以梅雨水洗疮痕。梅水入酱，令易熟，沾衣便腐，浣垢如灰汁，有异于它

① 令：此下脱字，普济方卷四十四头门作“噉”。

② 土：按文义应作“去”。

水。

又方：用鹰粪白研散，以乳汁化之，如傅粉然，鹰粪去黑取白。杨太博会用有效，

不唯去瘢痕，亦令面光泽。

又蜜蜂阴乾为末，用鸡子白等分，涂瘢痕去之。

朱氏集验方

头 痛

附子汤：治头风至验。

大附子一箇，生用，去皮脐 绿豆一合

右同入铫子内，煮豆熟为度，去附子，服豆即安，每箇可煮五服，后为末服之。得效方、瘡瘻方同。

革拨散：治偏头痛绝妙。

革拨一味，为末，令患者口中含，肘后方含温水。左边疼，令左鼻吸一字，右边疼，右鼻吸一字，即效。得效方同。

一字轻金散：治偏正头风疼，夹脑风，眉棱骨痛，牵引两眼抽掣，疼痛进出，或生翳膜，视物不明。

藿香叶 荆芥穗 旋覆花 香白芷 石膏末 细研，水飞 防风 各半两 川乌 两头尖者，去皮尖，生用，二钱半 天南星 二钱半 川芎 半两 草乌头 一钱半

右十味，各修事，挂日中晒乾，同捣为细末。每服只一字，食后淡茶调下，神效不可言。丙寅候金授之。

抱婆丸：治男女诸虚不足，女人头风，男子气虚弱吐痰，及脚气腰疼，下元虚冷，并宜治之。

大附子一两 一只，炮去皮 苍术 三两，泔浸一宿 南木香 不见火 大川乌 去皮尖，炮 天麻 酒浸，炙，半两

右为细末，酒煮面糊丸，如梧桐子大，空心温酒盐汤下。头风，食后葱酒下。

细辛丸：治头痛久不瘥。

乌梅 藁本 川芎 北细辛 各半两 甘草

右细末，石膏半斤，研细，入甘锅子内，火煨过，飞去石末，滴石膏水和丸，弹子大，

茶酒任下一丸，无时候。

金花一圣散：治头风。

川芎 川乌 去皮 白芷 各等分

右细末，每服一字，以生葱三寸，薄荷叶三四皮同煎，食后调服。

一字散：治偏正头疼。

全蝎 八箇 防风 一分 僵蚕 半两 天麻 一两 川乌 一箇，炮 南星 一箇，重半两以水^①者，研为末，生姜自然汁和成一块，入朱砂一粒豆大，乳香一粒豆大，和南星用文武火煨令香熟，切作薄片，焙乾

右同为末，入麝香、朱砂各半两，拌匀，每服一字，食后，葱酒茶调下。

硫黄丸：治头痛。

硫黄 二两，研 焰硝 一两

右以雪糕为丸，每服二十丸，腊茶下。

硫黄丸：治肾厥头疼，状如斧劈，痛不可忍。

硫黄 南星 炮 石膏 飞 焰硝 各等分

右细末，糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心进二服，加至四十丸，有人患头疼数月，痛致厥，不省人事，皆作虚阳上攻，又以做风气并痰治，求医于仆，诊其脉，心脉肝脉俱洪大，遂以朱砂五苓散，用龙胆草煎汤调下二钱，一服顷刻如失。出张氏究原方。

南荆散：治头风。

南星 一箇，重一两 荆芥穗 半两

右将南星切片，用生姜自然汁淹一夜，次早捣为饼，新瓦上焙乾微黄，同荆芥为末，每服二钱，入修仁茶少许调服，如无修仁，建茶亦得。定斋霍喆夫方。

又方：治头风。

^① 水：朱氏集验方作“上”。

杨梅皮 多用

右为细末，入消风散，薄荷煎各一贴，若杨梅皮末多，则各加两贴，合和为末，却用十分厚白梅肉，杵为丸，如弹子大，每服一丸，食后葱茶嚼下。金陵墨角杨道人方。

治脑泻方：

防风 白附子 北细辛 白茯苓 川乌 菖蒲 乾姜 香白芷 川芎 甘草节 各等分
右为末，每服三钱，嚼生葱白汤调下，食后服。谢子清方。

严氏济生方

芎辛汤：得效方、医方大成、玉机微义名小芎辛汤。治风寒在脑，或感邪湿，头重头痛，眩晕欲倒，呕吐不定。

川芎一两 细辛 洗去土 得效方去芦 白术 得效方去芦，炒 甘草炙。各半钱 大成各半两

右咬咀，每服四钱，水一盞半，诸方一盞。生姜五片，茶芽少许，煎至七分，去滓温服，不拘时候。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。得效方云，一方以川芎一两，细辛半两，甘草二钱，防风、半夏、川白芷各半两，煎同上，寻常风湿头疼立效。

菊花散：治风热上攻，头痛不止，口乾颊热。

石膏 甘菊花 去梗 防风 去芦 旋覆花 去梗 枳壳 去穢，麸炒 蔓荆子 甘草炙 川羌活 去芦。各等分

右咬咀，每服四钱，水一盞半，医方大成，集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方 水一盞。姜五片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

葱附圆：治气虚头痛。 玉机微义治元气虚壅，上攻头痛。

附子一只，炮去皮脐

右为细末，葱涎为圆，如梧桐子大，每服五十圆，空心茶清送下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。

三生圆：治痰厥头痛。

半夏 白附子 天南星 各等分

右细末，生姜自然汁浸蒸饼为圆，如绿豆大。每服四十圆，食后姜汤送下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义同。

玉真圆：治肾厥头痛不可忍，其脉举之则弦，按之则坚。 潘家方云，服此药更灸关元穴百壮。

生硫黄二两，别研 经验良方一两 石膏 硬者，不煨， 潘家方、良方 火煨通赤 半夏 汤泡七次 硝石 别研，各一两。 潘家方、良方 各二钱半

右为细末，研和匀，生姜汁煮糊为圆，永类铃方阴乾。如梧桐子大，每服四十圆，潘家方、良方每服三十圆。食前，用姜汤或米饮下。玉机微义同。虚寒甚者，去石膏，用钟乳粉一两，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。更灸关元百壮。

永类铃方云，一方硫黄二两，硝石一两，为末水元，指头大，细嚼一元，腊茶下，简易论甚详。

二芎饼子：治气厥上盛下虚，痰饮风寒，伏留阳经，偏正头疼，痛连脑巅，吐逆恶心，目瞑耳聋。常服清头目，化风痰。

抚芎 川芎 乾姜炮 藁本 去芦 苍耳炒 天南星炮，去皮 防风 去芦 甘草炙

右等分，为细末，生姜汁浸，蒸饼为圆，如鸡头大，捏作饼子，晒乾，每服五饼，细嚼，茶酒任下，不拘时候。永类铃方同。

严氏济生续方

蝎附圆：潘家方名乳附全蝎散。治气虚头疼。

大附子一枚 全蝎 去毒，二箇 钟乳粉二钱半

右用附子，剝去心，安全蝎在附子内，却以余附为末，同钟乳粉面少许，水和作剂，包裹煨令熟。

右并为细末，橘葱涎为圆，如梧桐子大，每服七十圆，空心食前，用椒盐汤送下。
澹寮方 右将附子 剝去心，入全蝎在内，以所剝附子末，同钟乳并面 少许，水和裹炮熟，以焦黄为末，葱茶调下一钱或半钱。

芎乌散： 治男子气厥头疼，妇人气盛头疼，及产后头痛，悉皆治之。

川芎 天台乌药

右等分，为细末，每服二钱，腊茶清调

服，或用葱茶汤调服，并食后。 南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。

一字散： 治头风。

雄黄 研令极细，半两 细辛 洗去土叶，半两 川乌尖 去皮，五箇，生用

右为细末，每服一字，入姜汁少许，茶芽煎汤调服，食后。 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

易 简 方

治面黧及产妇黑疱，如雀卵色，白茯苓为末，蜜和傅之。 一本蜜和为丸。

芎辛汤：得效方名大芎辛汤。 治一切头疼。但发热者，不宜服，其余痰厥、饮厥、肾气气厥等证，偏正头疼，不可忍者，只以此药，并如圣饼子服之。不拘病退，但多服，自能作效。可气虚年高之人，仍服养正丹、黑锡丹，并用此药调钟乳粉间服。诸证头疼，紧捷之法，无以逾此。但头疼多用石膏，盖取其能坠痰饮，然恐性寒，故以钟乳粉代之。肾厥头疼，尤得其治。或疑钟乳粉为煅炼之药，则凡软石膏煅过为末，服之亦验。

生附子 生乌头 天南星 乾姜 细①
川芎 各一两 草② 草 三分

右㕮③□每服四钱，直指方三钱。水二盏，姜七片， 简易方、直指方五片。茶芽少许，煎至六

分，去滓，食前服。中脘素寒者，不用茶芽。得效方、澹寮方同。若气壅盛，只用川芎一两，细辛半两，甘草二钱，煎如前法。一方治头疼，以细辛二钱，川芎、白芷减半，为细末，搐入鼻中。一方用高良姜晒乾，不见火，碾为细末，口含冷水，以少许搐入鼻中，如此数搐即愈。久患头疼，尤能作效。一方治气虚人头疼，以附子一只，生，去皮，切作数片，用生姜自然汁一大盏，浸一宿，慢火炙乾，再炙再蘸，候渗尽姜汁为度，高良姜等分为末，腊茶调服，名必效散。一方用白芷四钱，生④□头一钱为末，每服一字许，茶汤调服。有人患眼睛疼者，先令含水，次用此药，搐入鼻中，其效尤验。治著湿头重眩晕，用川芎、白术、生附各等分，官桂、甘草减半，每服四钱，姜十片煎服，名芎术除眩汤。

宣 明 论

厥逆头疼证 主胃

肾虚犯大寒，头痛齿亦痛，痛之甚数不已者是也。天南星丸主之。治厥头痛，及齿痛骨寒，胃脉同肾厥逆头痛不可忍之。

天南星炮 硫黄研 石膏研 硝石研。 各等分

右为末，面糊为丸，如桐子大小，每服二十丸，温酒下，空心日午临卧。

① 细：世医得效方此下有“辛”字。

② 草：三因极一病证方论作“甘”。

③ 㕮：此下脱字，王氏易简方作“咀”。

④ 生：此下脱字，王氏易简方作“乌”。

东垣试效方

头 痛 论

金匱真言论云：东风生于春，病在肝，俞在颈项。故春气者，病在头。又诸阳会于头面，如足太阳膀胱之脉，起于目内眦，上额交巅，上入络脑，还出别下项，病冲头痛。又足少阳胆之脉，起于目锐眦，上抵头角，病则头角额痛。夫风从上受之，风寒伤上，邪从外入，客于经络，令人振寒头痛，身重恶寒，治在风池风府，调其阴阳，不足则补，有余则泻，汗之则愈，此伤寒头痛也。头痛耳鸣，九窍不利者，肠胃之所生，乃气虚头痛也。心烦头痛者，病在膈中，过在手巨阳少阴，乃湿热头痛也。如气上不下，头巅疾者，下虚上实也，过在足少阴巨阳，甚则入肾，寒湿头痛也。如头半寒痛者，先取手少阳阳明，后取足少阳阳明，此偏头痛也。有真头痛者，甚则脑尽痛，手足寒至节，死不治。有厥逆头痛者，所犯大寒，内至骨髓，髓者以脑为主，脑逆故令头痛，齿亦痛。凡头痛皆以风药治之者，总其大体而言之也。高颠之上，惟风可到，故味之薄者，阴中之阳，乃自地升天者也。然亦有三阴三阳之异，故太阳头痛，恶风脉浮紧，川芎、羌活、独活、麻黄之类为主；少阳经头痛，脉弦细，往来寒热，柴胡为主；阳明头痛，自汗发热恶寒，脉浮缓长实者，升麻、葛根、石膏、白芷为主；太阴头痛，必有痰，体重或腹痛，为痰癖，其脉沉缓，苍术、半夏、南星为主；少阴经头痛，三阴三阳经不流行而足寒气逆为寒厥，其脉沉细，麻黄、附子、细辛为主；厥阴头痛，项痛或痰吐涎沫，厥冷，其脉浮缓，吴茱萸汤主之；诸血虚头痛，当归、川芎为主；诸气虚头痛，人参、黄芪为主。为主者，主治也。兼见何证，以佐使药治之，此立方之大法也。气血俱虚头痛者，于调中

益气汤中，少加川芎、蔓荆子、细辛，其效如神。半夏白术天麻汤，治痰厥头痛药也。青空膏乃风湿热头痛药者。羌活附子汤，厥逆头痛药也。如湿气在头者，以苦吐之，不可执方而治。先师壮岁病头痛，每发时，两颊青黄，晕眩，目不欲开，懒于语言，身体沉重，兀兀欲吐食，数日方过。洁古老曰，此厥阴太阴合而为病，名曰风痰。以局方内玉壶丸治之，少风湿药二味，可加雄黄、白术，以治风湿，更名水煮金花丸。方在洁古家珍。更灸侠溪二穴，各二七壮，不旬日良愈。是知方者体也，法者用也，徒执体而不知用者弊，体用不失，可谓上工，信矣夫。丁未十月中，范天驷之内，素有脾胃之证，时显烦躁，胸中不利，大便不通，因乘寒出外晚归，又为寒气拂郁，闷乱大作，火不能伸故也。疑其①热，服疏风丸，大便行，其病不减，恐其药少，再服七八十丸，大便复见两三行，元证不瘳，增添吐逆，食不能停，痰唾稠粘，涌出不止，眼涩头旋，恶心烦闷，气短促上喘，无力以言，心神颠倒，兀兀不止，目不敢开，如在风云中，头苦痛如裂，身重如山，四肢厥冷，不得安卧。先师料前证是胃气已损，复下两次，重虚脾胃，病名曰痰厥头痛，与半夏白术天麻汤治之。

半夏白术天麻汤：卫生宝鉴名半夏茯苓天麻汤。

天麻半钱 半夏一钱半 兰室秘藏汤洗。宝鉴泡 黄芪半钱 人参半钱 白术一钱 苍术 橘皮秘藏一钱五分 泽泻 茯苓各半钱 秘藏、宝鉴白茯苓炒②曲一钱 宝鉴五分 麦蘖面二钱 秘藏一钱五分。微义一钱半 乾姜二分秘藏、微义三分。宝鉴炮，二钱 黄柏二分 秘藏酒洗

此头痛苦甚，为足太阴痰厥头痛，非半夏不能疗，眼黑头旋，风虚内作，非天麻不

① 其：东垣试效方作“有”。

② 炒：兰室秘藏此下有“神”字。

能除，其苗谓之定风草，独不为风所动也，亦治内风之神药也。内风者，虚风是也。黄芪甘温，泻火补元气，实表虚，止自汗；人参甘温益气，泻火补中；二术俱苦，甘温除湿，补中益气；泽泻、茯苓，利小便导湿；橘皮苦温，益气调中升阳^①，曲消食，荡胃中滞气，大麦蘖秘藏作面宽中助胃气；乾姜辛热以涤中寒；黄柏苦寒，酒制，以疗冬天少火在泉发躁也。

右件，咬咀，每服半两，水二大盏，煎至一盏，去滓，带热服之。宝鉴稍热，食后服。秘藏热服，食前。再服而愈。

清空膏：治偏正头疼，年深不愈者，及瘴卫生宝鉴作暗。风湿热头痛，上壅损目，及脑痛不止。

羌活一两 防风去芦，一两 柴胡七钱 川芎五钱 甘草炙，一两半 黄连去须，炒，一两 宝鉴酒洗炒 细铤子黄芩三两，一半酒制，一半炒，兰室秘藏去皮，铤

右件，同为细末，每服二钱匕，热盏内入茶少许，汤调如膏，抄秘藏、拔粹方作抹。在口内，少用白汤送下。临卧如苦头痛，每服中加细辛二分，拔粹方二钱。如太阴脉缓有痰，名曰痰厥头痛，内减羌活、防风、川芎、甘草、加半夏一两半。如偏正头痛，服之不愈，减羌活、防风、芎一半，加柴胡一倍。如发热恶热而渴，此阳明头痛，只白虎汤加吴白芷。

玉机微义同。

彻清膏：

川芎三分 玉机微义一分 蔓荆子一分 拔粹方一钱 细辛一分 藁本一钱 生甘草半钱 熟甘草半钱 薄荷叶三分 微义一分

右件，为细末，每服二钱，拔粹方一钱，或半钱。茶清调下，食后。兰室秘藏同。

川芎散：治头目不清利。

川芎三分 羌活 防风各一钱 柴胡半分 兰室秘藏七分 升麻 藁本各一钱 炒黄芩四钱半 秘藏无 生甘草一钱 熟甘草二钱 黄芩四钱半，酒制 黄连四钱半，酒制 秘藏酒黄连炒 生地黄二钱 秘藏酒生地黄

右件，为细末，每服一钱，或二三钱，食后，温茶清调下，忌酒湿面。

细辛散：治偏正头痛。

细辛二分 川芎七分 柴胡二钱 黄芩一钱，炒 黄芩一钱，酒制 生黄芩半钱 瓦粉二分 炙甘草一钱半 黄连七分 兰室秘藏酒黄连 芍药半钱

右咬咀，每服三钱，水一大盏半，煎至一盏，去滓，取清，食后服之。

羌活汤：治风热壅盛，上攻头目昏眩。

羌活 防风 细黄芩酒制 黄连酒制。各一两 黄柏半两，酒制 柴胡七钱 栝蒌根半两，酒制 炙甘草七分 白茯苓五分 兰室秘藏五钱 泽泻三钱

右件，为粗末，每服五钱，水二大盏，秘藏二中盏。煎至一盏，取清，食后或临卧，通口热服，日进二服。

安神汤：治头旋眼黑头痛。

羌活一两 防风二钱半 拔粹方三钱半 柴胡升麻各半两 黄柏酒制一两 知母酒制半两 生地黄半两 兰室秘藏、拔粹方 酒生地黄 黄芪二两 炙甘草拔粹方三钱 生甘草各二钱

右件，每服秤半两，水二盏，秘藏粗末，每服五钱，水二大盏半。煎至一盏半，加蔓荆子半钱，川芎三分，再煎至一盏，去滓，临卧热服。袖珍方 羌活 酒柏一两 防风三钱半 柴胡升麻 知母酒浸 生地黄五钱，酒浸 黄耆二两 甘草生，二钱 加蔓荆子半钱 川芎三分 甘草三钱，炙 右咬咀，每服八钱，水一盏半，煎至八分，去滓，温服，食后。

养神汤：治精神短，不得睡，项筋肿急难伸，禁甘温，宜苦味。

黄芪一钱 人参三分 甘草七分 苍术半钱 白术三分 柴胡一分 升麻四分 当归身半钱 麦藁面半钱 木香一分 川芎三分 橘皮一分 黄芩酒制二分 黄连半钱 黄柏三分 半夏七分

右咬咀，如麻豆大，每服五钱，水二大盏，煎至一盏，去滓，稍热服，食后。兰室秘藏不拘时候。

① 阳：兰室秘藏此下有“神”字。

选奇汤：治眉骨痛不可忍。

羌活 防风 各三钱 甘草 三钱，夏生用，冬炙用
黄芩 酒制一钱，冬月不用，如能食，热痛加黄芩

右咬咀，每服三钱，水二盏，煎至一盏，
去滓，稍热，食后时时服之。

嗜药郁金散：治风热头痛。

石膏 二钱 薄荷叶 三钱 玉机微义三分 芒硝
二钱 郁金 一钱 香白芷 二钱

右为极细末，口噙水，鼻内搐之。

麻黄吴茱萸汤：治头痛胸中痛，食减少，
咽嗑不利，右寸脉弦急。

麻黄 半□^① 吴茱萸 三分 黄芩 二分 川芎
一分 羌活 五分 蔓荆子 一分 细辛 一分 藁本
二分 柴胡 一分 黄芪 三分 苍术 一钱 黄连 一分
半夏 一分 黄柏 二分 升麻 三分 红花 少许 当归
二分

右件，咬咀，都作一服，水二盏，煎至

一盏，去滓，稍热，食后服。

太阳经嚏药：

防风 二分 羌活 三分 玉机微义二分 红豆 二箇
右为细末，鼻内嚏之。

红豆散：治头重如山，此湿气在头也。

麻黄^② 苦丁香 半钱 红豆 半斤^③ 羌活
根^④ 烧 连翘 各三分

右五味，为细末，鼻内嚏之，神效。

羌活附子汤：治冬月大寒犯脑，令人
脑痛，齿亦痛，名曰脑风。奇经论中。

麻黄 三分，不去根节 玉机微义二分 黑附子 三
分 微义二分 羌活 半钱 苍术 半钱 防风 二分 黄
芪 一钱 微义一分 甘草 升麻 各二分 白芷 白
僵蚕 黄柏 各三分 微义各二分 有寒嗽，加佛耳
草 三分

右件，都作一服，水二盏，煎至一盏，
去滓，温服，食后。

兰室秘藏

头 痛

白芷散：一名郁金散。治头痛。

郁金 一钱 香白芷 石膏 已上 各二钱 薄荷
叶 芒硝 已上 各三钱

右为极细末，口含水，鼻内搐之。拔粹方同。

碧云散：治头痛

细辛 郁金 芒硝 已上 各一钱 蔓荆子 川
芎 已上 各一钱二分 石膏 一钱三分 青黛 一钱五分 薄
荷叶 二钱 红豆 一箇

右为极细末，口噙水，鼻内搐之。

羌活清空膏：

蔓荆子 一钱 黄连 三钱 羌活 防风 甘
草 已上 各四钱 黄芩 一两

右为细末，每服一钱，茶清调下，食后
临卧。

清上泻火汤：昔有人年少时气弱，常
于气海三里灸之，节次约五七十壮，至年老
添热厥头痛，虽冬天大寒，犹喜寒风，其头

痛则愈，微来暖处，或见烟火，其痛复作，
五七年不愈，皆灸之过也。

荆芥穗 川芎 已上 各二分 蔓荆子 当归身
苍术 已上 各三分 酒黄连 生地黄 藁本 甘草
已上 各五分 升麻 防风 已上 各七分 酒黄柏 炙
甘草 黄芪 已上 各一钱 酒黄芩 酒知母 已上 各一
钱五分 羌活 三钱 柴胡 五钱 细辛 少许 红花 少许

右锉，如麻豆大，分作二服，每服水二
盏，煎至一盏，去粗，稍热服，食后。

补气汤：服前药之后，服此药。

柴胡 二分 升麻 三分 黄芪 八分 当归身 二钱
炙甘草 四钱 红花 少许

右咬咀，作二服，水二盏，煎至一盏，
去粗，稍热服，食后。

洗面药：治面有黧黯，或生疮，或生

① 半□：兰室秘藏作“五分”。

② 黄：兰室秘藏此下有“根”字。

③ 半斤：兰室秘藏作“十箇”。

④ 根：兰室秘藏无此字。

座癬，及粉刺之类，并去皮肤燥痒，去垢膩，润泽肌肤。

皂角三斤，去皮弦子，另捣 好升麻八两 楮实子五两 白芨一两，细锉 甘松七钱 缩砂连皮 白丁香腊月收 三柰子已上各五分 绿豆八合，拣净另捣 糯米一升二合

右为细末，用之如常。

荣肌如玉散：

白丁香 白芨 白牵牛 白藜已上各一两 白芷七钱 当归梢 白蒺藜 升麻已上各五钱 白

茯苓 楮实子已上各三钱 麻黄去节，二钱 白附子连翘已上各一钱五分 小椒一钱

右为细末，用之如常。

面油摩风膏：

麻黄 升麻去黑皮 防风已上各二钱 羌活去皮 当归身 白芨 白檀已上各一钱

右用小油半斤，以银器中熬，绵包定前药，于油中熬之得所，澄净去粗，入黄蜡一两，再熬之为度。

御 药 院 方

乾洗头，香白芷散：

香白芷 王不留行各二两

右为细末，每用乾掺头发内，微用力擦，去垢膩，后用篦子刮去药末。

洗 面 药

无皂角 洗面药：

藿香叶 白芷 藁本 檀香 瓜楼根 楮桃儿 白茯苓 防风已上各二两 甘松 零陵香 茅香各二两半 丁香一两 麝香研三钱 沉香一两 黑牵牛四两 赤小豆三两 川芎一两 糯米一升

右为细末

藿香散： 去黥洗髭。

广明胶碎炒如珠，七钱 藿香叶一两 糯米一升 白丁香七钱 零陵香一两 皂角去皮子，炙，一两 香白芷二两 檀香一两 龙脑二钱半，另研 沉香一两 丁香七钱

右为细末，每日如常使用，洗髭发手面，百日令光悦润泽。

洗手檀香散：

藿香 甘松 吴白芷 藁本净 栝蒌根 零陵香各二两 大皂角去皮子，八两 茅香二两半 白檀一两 楮桃儿三两 糯米一升

右一十一味，为细末，纱罗子罗，如常洗手使用。

新方乌头药：

诃子皮 当归各一两一钱 没食子一两二钱 醋石榴皮一两 五倍子半两 百药煎一两三钱

右件，同为细末，先用大麦面半两，乔麦面半两，针沙一两六钱，先用二面醋调，熬成糊，入针沙调匀，先用温浆皂角洗净发，后上针沙面糊药擦过，后用前件乌头药一两，有使不尽面糊调药，遍擦发上，用荷叶包裹一宿，用温浆水洗净为度。

七白膏： 令人面光润不皱，退一切诸黥黯。

香白芷 白藜 白术各一两 白茯苓去皮，三钱 白芨半两 白附子三钱，生 细辛去叶土，三钱 右件，为细末，以鸡子白调丸，如弹子大，或如人小指状，阴乾，每夜净洗了面，温浆水于瓷器内，磨汁涂之，极妙。

旧方乌头药：

诃子皮一两一钱 当归一两 没食子一两一钱 醋石榴皮六钱 五倍子二钱半 百药煎一两一钱

右为细末，用度如前法。

焯手药： 临睡使用。

栝蒌连子皮一箇，细锉 土瓜连子皮细锉，五箇 杏仁去皮尖，二十箇

右各细锉，用绵包，于器盒内，酒浸，每洗手讫，涂焯手。

御前洗面药：

糯米一升，碾作粉子 黄明胶一两，炒成珠子 大皂角 火炮去皮，半斤 白芨一两 白藜一两 香白芷二两 白术一两半 沉香半两 藁本一两，去皮净 川芎一两，去皮 细辛一两，去土叶 甘松一两，去土 川茯苓一两半 白檀一两半 楮桃儿新者，三两

右为细末。

玉容散： 治面上热刺黥黯。

牵牛四两，生 香白芷半两 甘松去土，半两 广零陵香一两 栝楼根七钱半 川芎半两 细辛二钱半 阿胶二钱半，炮 猪牙皂角二两 藿香半两 楮桃儿二两 藁本半两

右为细末，每用一钱，如洗面药用，早晨晚夕，各用一次。

玉容散： 治面上诸黥黯，及灭瘢痕。

白芨一两半 白敛 白僵蚕生 成炼乳钟粉各半两 白附子生 冬瓜子 韶脑另研。各二钱半 楮桃儿二钱 麝香一钱，另研

右件，同为极细末，用玉浆调匀，稠得所，临卧涂患处，明旦用温淡浆水洗去。

神仙玉女粉： 治黥黯，退皱皱，令人皮肤光泽。

益母草

右件，每用少许，早晚洗患处。

钟乳粉散： 治黥黯去黥子。

玉女粉二钱半，系益母草 白附子二钱 白芨二钱半 白藜二钱 轻粉秤半钱 钟乳粉二钱 密陀僧一钱半 细辛末半钱

右同研匀细，用儿^①孩儿乳汁，调涂患处，或温水调亦得，临卧用，次日用温水洗去。

皇后洗面药：

川芎 细辛 白附子 藁本 藿香 冬瓜子 沉香各一两 白檀二两 楮桃半斤 白术半两 丝瓜四箇 甘松二两 生栗子第二皮半两 杜苓苓二两 广苓苓一两 白芨二两 白藜一两半 土瓜根一两 阿胶炒，一十二两 吴白芷二两 白茯苓二两 脑子二钱半 皂角末一十二两 糯米粉一斤半

右为细末。

倒流油乌髭三圣膏：

酸石榴皮子皆用 新胡桃连青皮用 新柿子

青者连带用 右件，各等分，用铁杵臼内捣烂如泥，用一小口新磁罐子，好黑锡三斤，拍作小钱大，叶子及生牛乳同拌前药令匀，罐口上用木拍子油绢密封，上用石灰麻捣泥之，日内晒令极乾，于马粪内培一月取出，看药颜色，若深黑色即成，如未黑，再封于粪内培之，如用时，先以温浆水洗净，以胆皮盛，临卧指蘸药捻之，忌生葱生萝卜大蒜，如捻时自下捻之，其黑自下至髭根。

涂髭鬓方：

栗青 白胶各一两

右为末，一处用，纸捻烟薰，瓦盆取煤，同胡桃穰研成膏子，涂髭鬓尤妙。

胡桃膏：

新小胡桃三枚

右一味，和皮捣细，用乳汁二盏，于银石器内，文武火熬，竹篦子搅成膏，每用时净洗髭发，以笔蘸点髭发上。

韩侍郎神验拔髭方：

百药煎一两 五倍子半两 诃子皮一两 蓼抱一两 荷叶一两 定粉三钱 碌矾半两

右件，为细末，用铁浆一碗，煎至半碗，绵滤过，再入文武火熬成膏为度，隔宿先用白矾水浴过髭鬓，早晨捻之尤妙。

乌头药：

诃子去核 当归 没食子和皮用 百药煎各一两 醋石榴皮半两 五倍子二钱半

右件，同为细末，先用大麦面半两，荞麦面半两，针砂一两六钱，先将荞面、大麦面二味，醋调为糊，入前件针砂一两六钱，先用温皂角浆水洗净头发，后上针砂面糊药擦过，后用前件乌头药一两，有使不尽面糊调药，再上针砂，一般用荷叶包裹一宿，温浆水洗净为度，每针砂八两，醋浸五宿，炒乾破为细末。大麦面三匙 荞麦面三匙，二味用好醋调为糊，量髭鬓多少，入针砂共面糊，同调其上，用荷叶包裹一宿，用温浆水洗，次日用醋面糊加减入药末同调，用荷叶包裹一宿，次日用温浆水洗净为度。

① 儿 御药院方同，普济方卷五十一面门无此字。

乌云膏：

针砂二两 醋一升 荞面

右件，前二味，入铁铫内，同煎十余沸，入荞面八钱为糊，稀稠得所，温上髭发，用荷叶包，或用手帕裹一时辰以来，温水洗净，次用乌云散。

乌云散：

诃子五箇，去核 百药煎八钱 川没食子一钱 轻粉少许

右同为细末，与炒荞面同前药末，各依等分相和，每使用水为糊，稀稠得所，依前温上，用荷叶封裹。

乌髭借春散：

针砂先炒令赤，投醋中浸一宿，再炒令乾 大麦面 荞面三味，各炒半匙头

右先以浆水洗髭发，令极净，用醋调上件三味煮糊，热涂在髭发上，用荷叶封裹上，更以帛裹，须临卧时用，次日除去，以温浆洗净，再晚用次下药涂。没食子 百药煎 五倍子 诃子 何首乌 当归已上各等分

右为细末，每用半匙头，入大麦面、荞面各半匙头，醋调煮成糊，临卧涂髭发上，依前用荷叶封裹，次日早晨用温浆水洗净，可黑两个月。

朱砂红丸子： 治面色不莹净，及黧黯面黑皱。

朱砂细研 白术 白藜 白附子 吴白芷

白僵蚕 木香已上各半两 白芨 白茯苓 密陀僧已上各二钱半 钟乳粉二两

右为细末，用阿胶半两，熬成膏子，入上项药末，一处就成丸，如梧桐子大，如常用，温水蜜少许，磨化开调涂面上，次日早晨用温治亦洗之，甚妙。

冬瓜洗面药： 治颜面不洁，苍黑无色。

冬瓜一个

右用竹刀^①子去青皮，切作片子，酒一升半，水一升，同煮烂，用竹筛擦去滓，再以布子滤过，熬成膏，入蜜一斤，再熬，稀稠得所，以新绵再滤过，于磁器内盛，用时取栗子大，用津液调涂面上，用手擦^②。□□□□柴二秤，炭一秤，布一丈。

粘痛散： 澡浴药。

当归去芦头 赤芍药 藁本去土 防风去芦头 桂去粗皮 细辛去苗土 黑狗脊去毛 骨碎补去毛 自然铜醋淬七遍 草薢已上各一两

右件，为粗末，每用二两，用手帕包定，上用热盐，包纳在痛处熨之。

立马乌：

定粉一钱 瓦粉一钱 密陀僧半钱 龙骨半钱 轻粉三桶重 朴硝一钱 铅白霜一钱 韶脑半两 花碱六钱 玉霜一两三钱

右为细末，洗，用白土黄丹刮过髭地，后乾，将前项药水调，再上髭鬓上，用纸裹后少时，其髭便黑，用新水洗去，过时不中。

得效方

头 痛

风证 芎芷香苏散^③： 治伤风，鼻中清涕，自汗头疼，或发热。方见伤寒门。

消风散^④： 治伤风及风虚呕恶，头痛风疹浮满。方见诸风门。

寒证 连须葱白汤： 治伤寒已发汗，未发汗，头疼如破。

生姜二两 连须葱白小切，半斤 搪寮方半升

右用水二升，煮令减半，去滓，分三服，服不差者，服后汤。

葛根葱白汤： 治头痛不止。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方 治感风热，头疼不止。永类铃方 方见伤寒门。

① 刃：普济方卷五十二面门作“刀”。

② 擦：此下脱字，普济方卷五十二面门作“如熬药时，用”。

③ 芎芷香苏散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

④ 消风散：方见本书卷二十二诸风门十。

葛根 白芍药 知母各半两 川芎 生姜
各一两 诸方乾姜 葱白一握

右锉散，水三升，煎取一升半，去滓，
每服一盞半，潘家方去滓分服，每服一汤盞许。诸方
每服一盞。热服。

暑订^① 茵陈散：治感暑自汗，面垢，
脉微头痛，香薷散^②，加茵陈，每服三根葱
白五寸，生姜三片，同煎热服。香薷散方见诸暑门。

湿证 小芎辛汤^③ 方见严氏济生方。

热证 防风散：治积热上冲，头热如
火，痛入顶中。

防风去芦 羌活去芦 薄荷去粗梗 当归去尾
大黄 梔子去须 川芎各一两 蝉退二十个，去足翼
粉草五钱

右为散，每服四钱，水一盞半，灯心二
十茎，苦竹叶拾皮煎，食后服。

大汤^④丹：治脑寒之病，皆因邪攻于
上焦，令人头疼，昼夜引痛，不能安宁。

脑子二钱，别研 川芎 甘草 白芷各一两
石膏二两，别研 川乌一两，重者，炮去皮脐

右为末，蜜同面糊圆，每两作十八圆，
朱红为衣，食后以生葱茶嚼下，或用五圆，
以水磨烂，涂患处。

洗心散^⑤：治风热上壅，头目痛甚。
方见积热门。

茶调散：治丈夫妇人，诸风上攻，头
目昏重，偏正头疼，鼻塞声重，伤风壮热，
肢体烦疼，肌肉蠕动，隔热痰盛，妇人血风
攻疰，太阳穴疼，但是感风气，悉皆治之，
常服清爽头目。

薄荷去梗，不见火，四两 羌活一两 川芎二两
甘草煨，一两 细辛去芦，五钱 防风去芦，五钱 白
芷一两 荆芥去梗，二两

右为末，每服二钱，葱白茶清调下，用
葱涎调贴两太阳穴，除痛甚者特效。又用朴
硝末少许，吹入鼻中立愈，左痛吹右，右痛
吹左。

芎犀圆：治偏头疼，一边鼻塞，不闻
香臭，常流清涕，或作臭气一阵，加芎、蝎等，

遍服无效。服此不十数服，或作嚏，突出一
涎稠脓即愈。

石膏细研，四两 生龙脑别研 朱砂研飞，四两，
内一两为衣 生犀角一两 人参去芦，二两 茯苓
去皮，二两 川芎四两 阿胶碎，炒，一两半 细辛去
苗，二两 麦门冬去心，三两 甘草炙，二两 山梔
子去皮，一两

右除别研药，后入，并为末，炼蜜圆，
每服一圆至二圆，细嚼，茶酒任下，食后服。

神芎圆：治一切头痛昏眩，利咽膈，
能令遍身结滞通畅，除痰饮，解诸热。

大黄 黄芩各二两 黑牵牛炒 白滑石各四两
黄连 大川芎 薄荷叶各半两

右不^⑥末，水圆，小豆大，温水下，十
圆至十五圆，日三服，或炼蜜圆亦可。

加减辛夷散：治风热上壅，鼻流浊涕，
或腥臭头昏，眉棱角痛。

右以茶调散加辛夷仁、藁本、苍耳子、
木通，各一两为末，淡茶清调，立效。方见前。

虚证 大芎辛汤^⑦ 方见易简方。如圣饼子^⑧
方见三因方。

消风散^⑨：治风证头痛至亟，用生柚
叶、葱白研汁，调贴头上两太阳穴，立验。
方见诸风门。

大附圆^⑩ 方见三因方。

四川圆：治头痛如破。

大川乌一个，生，去皮脐 川白芷 川细辛去叶
大川芎各一两

右为末，韭茶自然汁圆，黄丹为衣，每
服一圆，细嚼，葱白淡菜^⑪清下，又名鹤顶
丹。

① 订：世医得效方作“证”。

② 香薷散：方见本书卷二十五诸暑门一。

③ 小芎辛汤：方见本卷引严氏济生方。

④ 汤：世医得效方作“阳”。

⑤ 洗心散：方见本书卷一百五十七积热门。

⑥ 不：世医得效方作“为”。

⑦ 大芎辛汤：方见本卷引易简方。

⑧ 如圣饼子：方见本卷引三因方。

⑨ 消风散：方见本书卷二十二诸风门十。

⑩ 大附圆：方见本卷引三因方。

⑪ 菜：世医得效方作“茶”。

硫黄圆：治头痛如破，每发则数日不食，百药不疗。

硫黄二两 硝石一两

右用水为圆，指头大，空心腊茶嚼下一圆，或圆如梧子大，每服十五圆，暑喝憎冒者，冷水服，下咽即豁然清爽，伤冷即以沸艾汤下。

葫芦巴散^① 方见三因方。 点头散^② 方见是斋医方。 附子汤^③ 革拔散^④ 方并见朱氏集验方。 至灵散^⑤ 方见卫生十全方。

至灵散^⑥：治偏正头风疼，夹脑风，眉棱骨痛，牵引两眼抽掣，疼痛进出，或生翳膜，视物不明。

藿香叶 荆芥穗 旋覆花 香白芷 石膏末 细研，水飞 防风 各半两 川乌 两头尖者，去皮尖，至用二钱半 天南星 二钱半 川芎 半两 草乌头 一钱半

右各修事，挂日中晒乾，同捣为末，每服一字。食后淡茶调下，神效。

川乌散：治脑泻。

防风 白附子 北细辛 白茯苓 川乌 菖蒲 乾姜 香白芷 川芎 甘草节 各等分

右为末，每服三钱，嚼生葱，白汤调下，食后服。

天香散：治远年日近头风，才发则顽痹麻痒，不胜爬搔，或块瘰，停痰呕吐，饮食莫入，两服可断根。

天南星 汤泡七次 半夏 制同上 川乌 生，去皮脐 川香白芷

右等分为末，每服七钱，或十钱，水一碗半，煎至一碗，入生姜自然汁半碗，再煎至八分，热服。药汁稍黑难服，须要勉强吃二三服。一说满头上有块子者，切宜麻油针逐个针之，此已效之方。 瘰癧方同。 医方大成治久年头风不得愈者：天南星 半夏 汤洗去滑尽 川乌 去皮 白芷 各等分 右咬咀，每服四钱，水一盞，煎一半，入姜汁半盞，煎八分，温服。 医方集成、南北经验方、袖珍方同。永类铃方云：忌房事。

白附子散：治脑逆头痛，齿亦痛。

麻黄 不去节 天南星 泡 乌头 炮，去皮。各半两 经验良方生用 白附子 炮，一两 朱砂 研 麝香 研 良方少许 乾姜 各一分 良方炮 全蝎 去毒足，五个，炒 良方蝎梢

右为末，酒调半钱，服讫，去枕卧少时。 瘰癧方同。

备急圆：治积聚头疼。

大黄 乾姜 巴豆 去皮心，出油

右等分，为末，炼蜜圆，如豌豆大，米饮下一圆，羸人服半圆，绿豆大，以大便利为度。 瘰癧方同。

四柱散^⑦：治大病后，及诸虚头痛。 琐碎录作风。

右用水煎，将熟时，入脑^⑧ 是斋医方、琐碎录、瘰癧方作腊茶一钱服之。 方见癰冷门。

二陈汤^⑨：治眉心，并眉梁骨疼者，痰饮也。宜用二陈汤煎饮，吞下青州白圆子，最验。 方见诸症门及诸风门。

瓜蒂散：治胸中有伏痰，吐之即愈。

瓜蒂末 赤小豆末 各等分

右研匀，热米饮调一钱匕，羸服半钱，得吐为度，痛即止。

都梁圆^⑩ 方见是斋医方。

面 病

柏连散：治面上有热毒恶疮。

胡粉 炒 大柏 炙 黄连

右等分为末，面脂调傅，猪脂亦可。

治面上肺风疮^⑪ 方见是斋医方。

硫黄膏：治面部生疮，或鼻脸赤风刺、

① 葫芦巴散：方见本卷引三因方。

② 点头散：方见本卷引是斋医方。

③ 附子汤：方见本卷引朱氏集验方。

④ 革拔散：方见本卷引朱氏集验方。

⑤ 至灵散：方见本卷引卫生十全方。

⑥ 至灵散：世医得效方作“一字经金散”。

⑦ 四柱散：方见本书卷一百五十七癰冷门二。

⑧ 脑：世医得效方作“腊”。

⑨ 二陈汤：方见本书卷一百二十二诸症门二。

⑩ 都梁圆：方见本卷引是斋医方。

⑪ 治面上肺风疮：治方见本卷引是斋医方。

粉刺，百药不效者，惟此药可治，妙不可言。每临卧时，洗面令净，以少许，如面油用之，近眼处勿涂。数日间疮肿处自平，赤亦消。风刺粉刺，一夕见效。

生硫黄 香白芷 瓜蒌根 膩粉 各半钱
芫青 七个，去翅足 全蝎 一个 蝉退 五个，洗去泥

右为末，麻油黄蜡约度，如合面油多少，熬溶，取下离火，入诸药在内，如法涂之。

一方加雄黄、蛇床子，各少许。

滑石散： 乾洗头药。

右用香白芷、零陵香、甘松、滑石、四味，并不见火，等分为末，掺发上梳篦。

瑞竹堂方同。

洗面药： 治面上黑黧风疮。

黑牵牛 半斤 甘松 香附 炒，去毛。各四两
右为末，作面药，逐日洗之。

澹 轩 方

头 痛

头痛滋味最难禁，硝石硫黄二两抵百金，细末水元如指大，腊茶嚼下趁空心。

小可头痛小可方，茯苓半夏及生姜，三般等分水煎服，才发之时亦可当。

偏 正 头 疼

偏正头疼未易攻，炒香附子半川芎，二钱细末茶调下，当发之时乃见功。 卫生易简方治偏正头疼，用川芎二两，香附子炒四两，共为末，以茶清调服。得腊茶清尤好。

偏正头疼小捷方，细辛为末等硫黄，口中含水先教满，左右随疼搐鼻中。

乾 洗 头

白芷甘松并滑石，苓香等分更风流，细

辛糝发徐徐篦，此药名为乾洗头。

面 上 肺 风

肺风七个草乌尖，著大风油入麝研，患处擦姜方擦药，日三二次自能痊。

傅以酒磨鹿角尖，服以官局黄耆元，一日三傅亦三服，肺风赤面能莹然。

风 刺 粉 刺

粉刺须知有妙方，雄硫细末和蛇床，真酥调了临眠傅^①，著三面^②面已光。

雀 斑

雄鸡三日喂糯米，次与硫黄和清水，收粪研入磨风膏，雀斑临卧擦最美。

誉川粉治雀儿斑，清水调涂临卧间，早起还须浆水洗，只须五次见光颜。

肘 后 方

陈藏器拾遗序云：头疼欲死，鼻内吹硝石末愈。 寿域神方同。

日华子云：治头痛，水调决明子，贴太阳穴。

又方： 决明子作枕，胜黑豆治头风明目也。

孙兆口诀云：治头痛，附子炮，石膏煨，等分为末，入脑麝少许，茶酒下半钱。 卫生易

简方同。 澹寮方附子炮，去皮脐 石膏煨 右等分，为末，入脑麝少许，茶调服。一曰宜用旧腊茶，入些新茶芽，同碾末，以调药。凡头痛，悉宜为汤使。

斗门方： 治卒头痛，白僵蚕碾为末，去丝，以熟水下二钱匕，立差。

① 傅：按文义此下疑有“敷”字。

② 面：按文义疑作“四”。

又方：治偏头疼，用京芎细锉，酒浸服之，佳。

集验方治偏正头痛，谷精草一两，为末，用白面调摊纸花子上，贴痛处，乾又换。卫生易简方、备预百要方同。

外台秘要头风白屑如麸糠方：竖截楮木作枕，六十日一易新者。

葛氏疗白秃方：杀猪即取肚，破去屎，及热以反榻头上，须臾虫出著肚，若不尽更作取，令无虫即休。

又方：末藜芦，以腊月猪膏和涂之。五月漏芦草，烧作灰，膏和使涂之，皆先用盐汤洗乃傅。

又方：羊蹄草根，独根者，勿见风日，及妇女鸡犬，以三年醋，研和如泥，生布拭疮令赤，以傅之。

姚方：以羊肉如作脯法，炙令香及热，以榻上，不过三四日差。

又方：先以皂荚汤热洗，拭乾，以少麻油涂，再三即差。

葛氏疗年少气充，面生疮疮。胡粉水银，腊月猪脂，和熟研令水银消散，向暝以粉面，晓拭去，勿水洗，至暝又涂之，三度即差。姚方同。

又方：三岁苦酒，渍鸡子三宿，软，取白以涂上。

冬葵散：冬葵子、柏子仁、茯苓、瓜瓣各一两，四物为散，食后服方寸匕，日三，酒下之。

疗面及鼻酒皴方：真珠胡粉水银等分猪脂和涂。又鸬鹚矢和腊月猪脂涂，亦大验神效。

面多黧黯，或似雀卵色者，苦酒煮术，常以拭面，稍稍自去。

又方：新生鸡子一枚，穿去其黄，以朱末一两，内中漆固，别方云，蝎①塞以鸡伏著，例出，取涂面立去而②白。又别方，出西王母枕中，陈朝张贵妃常用膏方，鸡子一枚，丹砂二两，末之，仍云安白鸡腹下伏

之，余同鸡子，令面皮急而光滑，丹砂发红色，不过五度，傅面，面白如玉，光润照人，大佳。

卒病余面如米粉傅者，熬矾石酒和涂之，姚云，不过三度。

又方：白薇二分，杏仁半分，鸡矢白一分，捣下以蜜和之，杂水以拭面良。

疗人头面患痂方：雄黄、硫黄、矾石末，猪脂和涂之。

又方：取生树木孔中虫汁拭之，末桂和傅上，日再三。

又方：寿域神方治腐子。卫生易简方治面上白驳。蛇蛻皮，熟以磨之数百度。神方以手搓数百遍。令热乃弃草中勿顾。

疗人面体黎黑，肤色粗陋，皮厚状丑，细捣羖羊胫骨，鸡子白和傅面，乾以白梁米泔汁洗之，三日如素，神效。

又方：芫菁子二两，杏仁一两，并捣破，栝蒌，去子囊，猪胰五具，淳酒和，夜傅之，寒月以为手面膏。别方云，老者少，黑者白，亦可加土瓜根一两，大枣七枚，自渐白悦。姚方猪胰五具，神验。

隐居效验方面黑令白，去黯方：乌贼鱼骨、细辛、栝蒌、乾姜、椒各二两，五物切，以苦酒渍三日，以成炼牛髓二斤煎之，苦酒气尽药成，以粉面丑人，特异鲜好，神妙方。

传效方疗化面方：真珠屑、光明砂，并别熟研，冬瓜陈③仁各二两，亦研，水银四两，以四五重帛练袋子贮之，铜铛中，醋浆微火煮之，一宿一日，堪用，取水银和面脂熟研使消，乃合珠屑砂，并瓜子末，更合调，然后傅面。

又疗人面无光润，黑黯及皱，常傅面脂方：细辛、萎蕤、黄耆、薯蕷、白附子、辛夷、芎藭、白芷各一两，栝蒌、木兰皮

① 蝎：肘后备急方作“蜡”。

② 而：肘后备急方作“面”。

③ 陈：肘后备急方作“中”。

各一分，成炼猪脂二升，十一物切之，以绵裹，用少酒渍之一宿，内猪脂煎之，七上七下，别出一片白芷内煎，候白芷黄色成，去滓，绞用汁以傅面，千金不传，此膏亦疗金疮，并吐血。

疗人黥，令人面皮薄如蕤华方：鹿角尖取实白处，于平石上，以磨之，稍浓，取一大合，干姜一大两，捣，密绢筛，和鹿角汁，搅使调匀，每夜先以暖浆水洗面，软帛拭之，以白蜜涂面，以手拍使蜜尽，手指不粘为尽，然后涂药，平旦还以暖浆水洗。二、三、七、日，颜色惊人。涂药不见风日，慎之。

又面上暴生黥方：生杏仁，去皮，捣，以鸡子白和如煎饼面，入夜洗面乾涂之，旦以水洗之，立愈。姚方云，经宿拭去。

面上皴皴子，化面并疗，仍得光润皮急方：土瓜根，捣筛，以浆水和令调匀，入夜浆水以洗面涂药，旦复洗之。百日光华射人，夫妻不相识。

葛氏服药取白方：白瓜子中仁五分，白杨皮二分，桃花四分，捣末，食后服方寸匕，日三。欲白加瓜子，欲赤加桃花。三十日面白，五十日手足俱白。又一方，有橘皮三分，无杨皮。

又方：朱丹五两，桃花三两，末，并朝水服方寸匕，日三服。十日知，二十日太白，小便当出黑汁。

又方：白松脂十分，干地黄九分，干漆五分，熬附子一分，炮桂心二分，捣下筛，蜜丸，服十丸，日三，诸虫悉出，便肥白。

又方：干姜、桂、甘草，等分末之，旦以生鸡子一枚，内一升酒中搅温，以服方寸匕，十日知，一月白光润。

又方：去黑。羊胆、猪胰、细辛等分，煎三沸，涂面咽^①，旦醋浆洗之。

又方：茯苓、白石脂等分，蜜和涂之，日三度。

服一种药，一月即得肥白方，大豆黄炒，舂如作酱，滓取纯黄，一大升，捣筛，炼猪

脂和令熟丸。酒服二十丸，日再，渐加至三四十丸。服尽五升，不出一月，即大能食肥，自试用之。

面上恶疮方：黄连、黄柏、胡粉各五两，下筛，以粉面上疮。疮方并出本条中，患宜检用之。

传用方，头不光泽，腊泽饰发方：青木香、白芷、零陵香、甘松香、泽兰各一分，用绵裹，酒渍再宿，内油裹煎，再宿加腊泽，斟量硬软，即火急煎著少许胡粉胭脂讫，又缓火煎令粘极，去滓作挺，以饰发神良。

作香泽涂发方：依腊泽药内，渍油裹煎，即用涂发，亦绵裹煎之。

革豆香藻法：革豆一升，白附、芎藭、白芍药、水枯葵、当陆、桃仁、冬瓜仁各二两，捣筛和合，先用水洗手面，然后傅药粉饰之也。

千金方治血黥面皴，取蔓菁子烂研，入常用面脂中良。

崔元亮海上方灭瘢膏：以黄矾石烧令汁出，胡粉炒令黄，各八分，惟须细研，以腊月猪脂和，更研如泥，先取生布揩令痛，即用药涂五度。又取鹰屎白、燕窠中草烧作灰，等分，和人乳涂之。其瘢自灭，肉平如故。

又方：治面黥黑子，寿域神方治面痣。取李核中仁，去皮细研，以鸡子白和如稀汤涂，至晚每以淡浆洗之，后涂胡粉，神方胡椒末。不过五六日，有神，卫生易简方同。慎风。

外台秘要救急去黑子方：夜以暖浆水洗面，以布揩黑子令赤痛，水研白檀香，取浓汁以涂之，旦又复以浆水洗面，仍以鹰粪粉黑子。

又令面生光方：寿域神方治面上黑黥。以密陀僧，用乳煎涂面佳。兼治皴鼻疱。神方又治鼻赤疱。

又方：治黑痣生于身面上，用藜芦灰五两，水一大碗淋灰汁于铜器中，贮以重汤，

^① 咽：肘后方作“𦘔”。

煮令如黑膏，以针微拨破痣处，点之良。不过三遍，神验。

谭氏小儿方疗豆疮癰面廔，以密陀僧细研，水调夜涂之，明旦洗去平复矣。

杨氏产乳疗白秃疮，及发中生癣，取熊白傅之。

又疗秃疮，取虎骨涂之。

圣惠方治白秃，以白鸽粪，捣细罗为散，先以醋米泔洗了，傅之立差。

又治头赤秃，用白马蹄烧灰末，以腊月猪脂和傅之。备预百要方同。

简要济众治头疮。大笋壳叶，烧为灰，量疮大小，用灰调生油傅，入少膩粉佳。寿域神方、卫生易简方同。

卫生宝鉴

头痛并治法方

太阳头痛恶风寒，诸血虚头痛，川芎。

少阳头痛，脉弦细，寒热，柴胡。

阳明头痛，自汗发热恶寒，白芷。

诸气虚，诸气血俱虚头痛，黄芪。

太阴头痛，必有痰，体重，或腹痛，为痰癖，半夏。

厥阴头痛，项痛，其脉浮，微缓，知欲入太阳病矣，必有痰^①。

少阳头痛，手三部三阳经不流行，而足寒气逆，为寒厥矣，细辛。

救苦神白散：治男子妇人，偏正头疼，眉骨两太阳穴痛，及热上攻头目，目赤不已，项筋拘急，耳作蝉鸣。

川芎 甘松 白芷 赤芍药 两头尖 川乌 去皮。各六分 甘草 炙，八钱

右为末，每服二钱，茶清调下。服后饮热汤半盏投之。

川芎散：治头风，偏正头疼昏眩妙方。

川芎 经验良方七钱半 细辛 羌活 槐花 石膏 香附子 炙甘草 各半两 荆芥 薄荷 茵陈 防风 去叉 菊花 各一两 良方加藁本一两

右十二味，为末，每服二钱，良方一钱。食后，茶清调下，日三服。拔粹方同。忌动风物。袖珍方同。

石膏散：治头疼不可忍。

麻黄 去节根 石膏 各一两 葛根 七钱半 何首乌 半两 经验良方加川芎一两。

右为末，每服三钱，良方四钱。用水一盏，

生姜三片，煎至七分，去粗，温服。拔粹方、南北经验方、袖珍方同。极者三服，神效。

川芎神功散：治风热上攻，偏正头疼，无问轻重久新，并皆治之。

川芎一两 玉机微义半两 甘草二钱半 川乌 生，去皮 南星 麻黄 去节 白芷 各半两

右为末，每服三钱，水一盏，姜三片，煎七分，入清酒半盏，和粗温服，避风，如人行五七里再服，汗出为度，其痛立愈。微义右为末，每服三钱，姜水煎服。

茯苓半夏汤：治风热痰逆呕吐，或眩晕头痛。

赤茯苓 去皮 黄芩 红皮 去白。各一分 甘草一钱 玉机微义一分 半夏 三个大者，水煮三沸，各切三四片，焙

右咬咀，作一服，水二盏，姜三片，煎至一盏，去粗，分三服 一日，以效为度。

乳香盏落散：治男子妇人，偏正头疼不可忍，大有神效。

栗壳 去蒂，四两 柴胡 去苗 桔梗 去芦 甘草 炒 陈皮 各一两

右为末，每服三钱，水一盏，灯草十茎，长四指，煎至七分，去粗，食后服。

白虎加白芷汤：治阳明头痛，发热恶热而渴，止于白虎汤加吴白芷，依本方煎。

石膏散：治头疼。

川芎 石膏 医林方乱纹者好 白芷 各等分

右末，四钱，热茶清调下。玉机微义同。

如圣散：治眼目及头风偏头痛。

① 痰：卫生宝鉴此下有“吴茱萸主之”五字。

麻黄 烧灰，半两 盆硝 二钱半 麝香 少许 脑子 少许

右为末，搐鼻内，神效。

川芎散： 治偏头痛，神效。

白僵蚕 六钱，生用 甘菊花 石膏 川芎 各三钱

右四味，为末，每服三钱，茶清调下，拔粹方同。食后时服。忌猪肉荞麦面。

气虚头痛治验

柏^①参谋名德，字仲实，年六十一岁，壬子年二月间，患头痛不可忍，昼夜不得眠，郎中曹通甫，邀予视之，其人云，近在燕京，初患头昏闷微痛，医作伤寒解之，汗出后，痛转加，复汗解，病转加而头愈痛，遂归，每过郡邑，召医用药一同，到今痛甚，不得安卧，恶风寒而不喜饮食，诊其六脉，弦细而微，气短而促，语言而懒。内经云：春气者，病在头，年高气弱，清气不能上升头面，故昏闷，此病本无表邪，因发汗过多，清阳之气愈亏损，不能上荣，亦不得外固，所以头苦痛而恶风寒，气短弱而不喜食，正宜用顺气和中汤，此药升阳而补气，头痛自愈。方：

黄芪一钱半 人参一钱 甘草炙，七分 白术 陈皮 当归 白芍 各五分 升麻 柴胡 各三分 细辛 蔓荆子 川芎 各二分

右咬咀，作一服，水二盏，煎至一盏，去粗温服，食后服之，一服减半，再服全愈。玉机微义同。内经云：阳气者，卫外而为固也。今年高气弱，又加发汗，卫外之气愈损，故以黄芪甘温，补卫实表为君；人参甘温，当归辛温，补血气，白芍酸寒，收卫气而为臣；白术、陈皮、炙甘草，苦甘温，养胃气，生发阳气，上实皮毛，肥腠理为佐；柴胡升麻，苦平，引少阳阳明之气上升，通百脉，灌溉周身者也，川芎、蔓荆子、细辛，辛温，体轻浮，清利空窍为使也。明年春，赴召之六盘山，曹郎中以古风见赠云：东垣李明之，

蚤以能医鸣，易水得奥诀，为竭黄金簏。壹灯静室穷内经，黄帝拊掌岐伯惊，日储月积不易售，半世岂但三折肱，所长用药有活法，旧方推案白鱼生，不闻李延同居且同病，一下一汗俱得明早平，乃知古人一证有一方，后世以方合证，此理殊未明公心，审是者谁子？直以异己喧谤声。先生饮恨卧黄壤，门生赖汝卓卓医中英，活人事业将与相，一旦在己权非轻，连年应召天策府，廉台革^②木皆欣荣，好藏漆叶青粘散，莫使樊阿独擅名。

眉骨痛方

选奇汤： 治眉骨痛不可忍，大有神效。

羌活 防风 各三钱 甘草 二钱，夏月生，冬月炒酒黄芩 冬月不可用，热甚者用

右咬咀，每服三钱，水二盏，煎至一盏，去粗，温服，食后，时时服之。

胃虚面肿方

胃风汤： 治虚风证，能食，麻木，牙关急搐，目内蠕动，胃中有风，故而独肿。

白芷一钱六分 苍术一钱 当归身一钱 升麻 二钱 葛根一钱 麻黄半钱，不去节 藁本 黄柏 草豆蔻 各三^③分 柴胡二^④分 羌活三^⑤分 蔓荆子一分^⑥ 甘草炙，一^⑦分 乾生姜二分 枣四个

右十五味，咬咀，作二服，每服水二盏，煎至一盏，去粗温服，食后。 拔粹方右咬咀，分作二服，水煎。

面热治法并方

杨郎中之内，五十一岁，身体肥盛，己酉春，患头目昏闷，面赤热，多服清上药不效，请予治之，诊其脉，洪大而有力，内经云：面热者，手阳明病。脉经云：阳明经气

- ① 柏：卫生宝鉴作“杨”。
- ② 革：卫生宝鉴作“草”。
- ③ 三：卫生宝鉴作“五”。
- ④ 二：卫生宝鉴作“五”。
- ⑤ 三：卫生宝鉴作“五”。
- ⑥ 分：卫生宝鉴作“钱”。
- ⑦ 一：卫生宝鉴作“五”。

盛有余，则身已前皆热。况其人素膏粱，积热于胃，阳明多血多气，本实则风热上行，诸阳皆会于头，故面热之病生矣。先以调胃承气汤七钱，黄连二钱，犀角一钱，疏利三行，彻其本热。次以升麻加黄连汤，去经络中风热上行，如此则标本之病邪俱退矣。方：

升麻 葛根 各一钱 白芷 七分 甘草 炙 芍药 各五分 黄连 酒制 黄芩 酒制 各四分 川芎 三分 荆芥穗 薄荷叶 各二两 生犀末 三分

右十一味，咬咀，用水半盏，先浸川芎、荆芥、薄荷外，都作一服，水二盏半，煎至一盏半，入先浸三味，同煎至一盏，去粗温服，食后日三服。忌酒湿面五辛之物。拔粹方 右咬咀，先水浸川芎、荆芥、薄荷外，都作一服，水同煎。

面寒治法并方

真定府维摩院尼长老，六十一岁，身体瘦弱，己酉十月间，病头面不耐寒，气弱而不敢当风行，诸治不效，请予诊之。其脉弦细而微，且病人年高，常食素茶果而已，此阳明之经本虚，脉经云：气不足则身已前皆寒栗。又加看诵经文损气，由此胃气虚，经络之气亦虚，不能上达头面，故大恶风寒，先以附子理中丸数服，而温其中气，次以升麻加附子汤，行其经络，方：

升麻 葛根 各一钱 白芷、黄芪 各七分 甘草 炙 草豆蔻仁 人参 各五分 黑附 炮，七分 益智 三分

右玖味，咬咀，作一服，水三盏，连须葱白同煎，拔粹方、连须葱白数茎，同煎。至一盏，去粗温服，数服良愈。

升麻汤辨

或曰：升麻汤加黄连治面热，加附子治面寒，有何依据？答曰：出自仲景，云岐子注仲景伤寒论中，辨葛根汤云：尺寸脉俱长者，阳明经受病也，当二三日发，以其脉夹

鼻络目，故身热目疼鼻乾不得卧，此阳明经受病也，治^①于鼻交颧中，从头至足，行身之前，为表之里，阳明经标热本实，从标脉浮而长，从本脉沉而实，阳明为病，主蒸蒸而热，不恶寒，身热名标。阳明本实者，胃中燥，鼻乾目疼，为肌肉之本者^②，兀兀而热。阳明禁：发汗不可。在本者不禁下，发之则变黄证。太阳主表，荣卫是也，荣卫之下肌肉属阳明，二阳并病，葛根汤主之。卫者桂枝，荣者麻黄，荣卫之中，桂枝麻黄各半汤，荣卫之下，肌肉之分者，葛根汤主之。又名解肌汤。故阳明为肌肉之本，非专于发汗止汗之治。桂枝麻黄两方，互并为一方，加葛根者，便作葛根汤，故荣卫肌肉之次也。桂枝、芍药、甘草、生姜、大枣止汗；麻黄、桂枝、甘草、生姜发汗；葛根味薄，独加一味，非发汗止汗，从葛根以解肌，故名葛根汤。钱仲阳制升麻汤，治伤寒瘟疫，风热壮热、头痛体痛，疮疹已发未发，用葛根为君，升麻为佐，甘草、芍药安其中气。朱奉议活人书，将升麻汤列为阳明经解药，予诊杨氏妇，阳明标本俱实，先攻其里，后泻经络中风热，故升麻汤加黄连，以寒治热也。尼长老阳明标本俱虚寒，先实其里，次行经络，升麻汤加附子，以热治寒也。仲景群方之祖，信哉。

阴出乘阳治法方

一妇人三十余岁，忧思不已，饮食失节，脾胃有伤，面色黎黑不泽，环唇尤甚，心悬如饥状，饥不欲食，气短而促。大抵心肺在上，行荣卫而光泽于外，宜显而不藏；肾肝在下，养筋骨而强于内，当隐而不见；脾胃在中，主传化精微，以灌四傍^③，冲和而不

① 治：卫生宝鉴作“始”。

② 者：卫生宝鉴作“病”。

③ 傍：卫生宝鉴作“脏”。

息，其气一伤，则四脏失所，忧思不已，气结而不行，饮食失节，气耗而不足，使阴气上溢于阳中，故黑色见于面。又经云：脾气通于口，其华在唇。今水反侮土，故黑色见于唇，此阴阳相反，病之逆也。上古天真论云：阳明脉衰于上，面始焦。始知阳明之气不足，故用冲和顺气汤。此药助阳明生发之剂，以复其色耳！

葛根 一钱半 升麻 防风 各一钱 白芷 一钱
黄芪 八分 人参 七分 甘草 四分 芍药 苍术
各三分

右咬咀，作一服，水二盏，姜三片，枣二个，煎至一盏，去粗温服。早饭后午前，取天气上升之时，使人之阳气易达故也。数服而愈。

内经曰：上气不足，推而扬之。以升麻苦平，葛根甘温，自地升天，通行阳明之气为君；人之气以天地之疾风名之，气留而不行者，以辛散之，防风辛温，白芷甘辛温，以散滞气，用以为臣；苍术苦辛，蠲除阳明经之寒湿，白芍药之酸，安太阴经之怯弱。十剂云，补可去弱，人参羊肉之属是也。人参、黄芪、甘草，甘温益正气以为臣；至真要大论云：辛甘发散为阳。生姜辛热，大枣甘温，和荣卫，开腠理，致津液以复其阳气，故以为使也。

杂 方

头 痛 附头风脑冷

治风寒在脑，或感湿，头重头痛，眩晕欲倒，呕吐不定。

川芎 一两 细辛 去芦 白术 去芦，炒 甘草 炙。
各半钱

右咬咀，每服四钱，水一盏半，生姜五片，茶芽少许，煎至七分，去滓温服，不拘

八白散：治劳汗当风，寒薄为皴，郁乃痼及黥点之类。

白丁香 白芨 白僵蚕 白牵牛 杜蒺藜 新升麻 内白者佳。各三两 三赖子 白藜 白芷 各二两 白附子 白茯苓 各半两

右为末，至夜，津调涂面，明旦以莹肌如玉散洗之。

莹肌如玉散：治黥点粉刺之类，并去垢腻，润泽肌肤。

楮实 五两 白芨 肥者，一两 升麻 内白者，半斤 甘松 七钱 白丁香 连皮砂仁 各半两 糯米 一升 二合，末 三赖子 三钱 绿豆 五两，另用绢罗子罗。一本用一升 皂角 三斤，水湿烧乾，再入水中，再烧乾，去弦皮子，可得二斤半，为末，另用纱罗子罗

右六^①味，为末，入糯米、绿豆、皂角末，一处搅匀，用之神效。

面油摩风膏：

麻黄 三钱 升麻 白者 防风 白藜 各二钱 羌活 白芨 各一钱

右六味，入檀香、当归身 各一钱，用小油半斤，银石器内，用绵子同包定，入油中熬之得所，澄净去粗，入黄蜡一两，麝香少许，熬烊为度。

乾洗头药^②：

甘松 川芎 百药煎 薄荷 白芷 五倍子 藿香 茅香 草乌头 各等分

右为末，不以多少，乾洗头发。拔粹方右为末，掺发上，揉搓，木梳梳之。

澹 寮 方

时候。一方以川芎一两，细辛半两，甘草二钱，生姜七片，或入茶芽少许，同煎。

脑寒头痛有风痰，昼夜岑又不得安，白芷太阳同碾末，水调贴患胜灵丹。

脑寒之病，皆因邪攻于上焦，令人头疼，昼夜引痛，不能安宁，用局方太阳丹一贴，

① 六：卫生宝鉴作“七”。

② 药：卫生宝鉴此下有“方”字。

加香白芷半两，用水调涂患处。温氏方。

必效散：治气虚头疼呕吐。

附子一只，生，去皮，切作数片，用生姜自然汁一大盏，浸一宿，慢火炙乾，再炙，再浸，候渗尽姜汁为度。高良姜右二件，等分为末，腊茶调服。医方大成 杨氏家藏方必效散：治风寒流注阳经，以致偏正头疼，久年不愈，此药最有神效。附子大一只，生，去去^①脐，切为四段，以生姜自然汁一大盏，浸一宿，火炙乾，再于姜汁内蘸，再炙，再蘸，以尽为度。高良姜与附子等分 右为末，每服二钱，腊茶清调下，食后连进二服，忌热物少时。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。

搐鼻药：

细辛二钱 川芎 白芷各一钱

右细末，搐入鼻中。一方只用高良姜，晒乾细锉，不见火，碾为细末，含冷水，以少许搐入鼻中，如此数搐即愈，久患头疼尤效。

白芷散：治头疼。

白芷四钱 生乌头一钱

右为末，每服一字，茶调服。有人患眼睛疼者，先含水，次用此药搐入鼻中，其效尤速。

诸方言肾厥头疼皆未详，而巢氏病源亦无此证，独王子亨云：若头痛筋挛，骨重少气，哆噫咳嗽，烦冤腹满，时惊不嗜卧，其脉举之则弦，按之石坚，由肾气不足而内著，其气逆而上行，名为肾厥，令服玉真丸。此语虽本于雷公黄帝之问答，当时初不明言。夫头痛之证，至陈氏作三因方，乃于此方易半夏以南星，谓之天南星丸，云治肾厥头疼不可忍，亦未尝言肾厥之状。张茂之作究原方，复于南星丸云治厥逆头痛，及齿痛骨寒，因肾犯寒所致，并无筋骨重等证。及观子亨，再出白附子散一证，云治头痛连齿，时发时止，连年不已，此由风寒留于骨髓。髓者脑为主，脑逆故令头痛，而齿亦痛，此正内经之奇病，即张氏天南星丸所主之意。由是而论，则知肾主骨，主骨^②而齿者骨之余，肾

经虚而感寒，阴气上逆，贯肝入肺，而至于脑，与阳气相搏，故头痛齿亦从而痛也，如此说方分晓。续易简方。

玉真丸^③ 方见严氏济生方。天南星丸^④ 方见三因方。白附子散^⑤ 方见得效方。

偏正头疼，并夹脑风，连两太阳穴疼痛。

白僵蚕 妙去丝嘴

右细末，葱茶调服方寸匕。

至灵散：

雄黄 得深黄，红如鸡冠色者佳，臭黄勿用 北细辛真者，去芦，洗

右二味，等分，研极细，每用一字，左疼搐右，右疼搐左，二边疼则俱搐。

徐介翁熏头风方：

乳香 地龙 等分 指甲 不拘多少，细锉

右同为细末，每用一捻，向香炉内，慢火烧之，却以纸卷筒如牛角状，尖上留一小孔，以病人之鼻承之熏，熏透为度，遇熏时，须噙温水令满口，候熏毕，即吐去，必有涎痰在内，仍点好茶一盏，呷之即愈。

治鼻中涕清出，脑冷所致。

通草 新夷 各半两 细辛 去苗 甘遂 桂心 芎藭 附子 各一两

右细末，蜜丸，绵裹内鼻中，密封塞，勿令气泄，丸如大麻子，渐稍加大，微觉小痛，捣姜为丸即愈。此千金方也，治脑冷所致。然此疾亦有脑热者，亦有肺寒者。素问云：胆移热于脑，则辛頞鼻渊。又曰：泣涕者，脑也，脑渗为涕。又曰：肺之液为涕，其来各有由矣，当审详之。鼻渊者浊涕，涕下不止，清浊亦自异。本事方。

搐鼻药：治头痛及目睛疼。

生乌头一钱 白芷四钱

右细末，令先含水，次用搐入鼻中。增品易简方。一方每服一字，茶清调服，或患眼睛

① 去：按文义应作“皮”。
② 主骨：按文义应无此二字。
③ 玉真丸：方见本卷引严氏济生方。
④ 天南星丸：方见本卷引三因方。
⑤ 白附子散：方见本卷引得效方。

疼，先令含水，次吹此药入鼻中，其效尤验。

治眉心并眉梁骨疼者，痰饮也，宜用二陈汤，煎饮吞下青州白圆子最验。孙氏易简方。

有妇人偏头疼，一边鼻塞，不闻香臭，常流清涕，或作臭气一陈，如芎蝎等药，遍服无效，或曰脑痛。偶一善医，教服局方芎犀丸，不十数服，忽作嚏涕，突出一锭稠脓，疾愈。医说。

急风散：治男子妇人，偏正头疼，夹脑风，太阳穴痛，坐卧不安。

辰砂研飞 生川乌去皮脐。各三两 生南星洗，去皮，四两

右为细末，每用酒调，涂痛处。兼治小儿伤风鼻塞清涕，酒调涂凶门上，永类铃方同。不可服。

居家必用

洗面药：治黧黯风刺，常用，令颜色悦泽。

甘松 藁本 藿香叶 香附子 苓苓香 细辛 茅香 三柰子 川芎 明胶 白芷 各半两 白薇 白丁香 白芨 各一两 牵牛 瓜 菱根 各二两 楮实 二两 韶脑 二钱，别研 肥皂角 不蛀者，一斤半，去皮弦子 绿豆 一升，酒浸一宿，为粉

右件先将绿豆、糯米，同为细粉，别将诸药为末，合和匀，方入韶脑，和匀用之。必用之书同。

又方：用麦麸一升，以皂荚半斤，浓挹汁浸麸，日晒乾，炒令微黄色入。

甘松 苓苓香 香白芷 茅香 芎须

右为细末，同麦麸再碾罗匀。此方可以货卖，本轻利重。

夜容膏：治黧黯风刺面垢。

白芷 白牵牛头末 黑牵牛头末 玉女粉 鹰条 白丁香 白茯苓 密陀僧 白檀 白 敛 白芨 各等分

右为细末，鸡子清和为丸，荫乾，每用唾津，调在手心，涂于患所，五七日得效。

必用全书、之书同。

玉女粉：用益母草灰，不计多寡，糯米粥搜和为团，炭火煨通红，离火伺冷，研细，再粥搜团，煨之，以雪白为度。

和粉方：搽之，添精神，悦颜色。

韶粉 十两，内二两，烧作黄粉，外八两，碾细，装入鸡子壳内填满，别用壳壹片，盖口，纸糊，坐于饭甑上蒸，候黑气透，

鸡壳即用别换新壳，更蒸黑气尽为度 胡粉 四两，即锡粉也 金箔 十片 粟米粉 密陀僧 各一两 蛤粉 二两 檀 香 三钱，细末 朱砂 一钱，细研 轻粉 片脑 麝 香 各一钱

右件，同研匀，每朝梳妆时用，不须用他粉，自然美丽。

香蛤粉：好上等细白蛤粉，不计多寡，同制过韶脑，看多少，作一处研匀用之。飞制韶脑法：韶脑一两，用萝卜浓汁润湿却，晾干，将滑石末、石灰末三钱，薄荷末一钱，同研匀，入陈壁土二钱，再研匀，平铺在柰火碗器内，用薄信连纸，缚定碗口，再以碗覆之，先以一两火，添至二两，火尽为度。若用薄荷生汁尤妙。碗底上用湿纸搭定，伺纸乾为度。伺入杪木合内盛，加之些少，真者极妙。

碧霞膏：治面生风刺。

铜碌 二两 乳香别研 没药别研。各二钱 松 脂 四两 黄蝎 一钱 白胶香 一钱半 轻粉 一钱

右件，先炼松脂，滤去渣，次下白胶香，次下香油，搅匀，看硬软得所，次下黄蝎，再搅匀，方下铜碌、乳没，搅匀放温，再下轻粉，再搅匀，放于瓷合内，每用于火煨开药，摊在纸上，贴患处，临卧用之，次日早晨去之，至晚临卧再贴。

惺头药：治头炽不能梳通者。

五倍子 乾王瓜 白芷 百药煎 苓苓 香

右件，同为细末，糝在发上揉擦，令待

一饭许，梳篦去药，其发通矣。

必用全书

头风证

八味顺气散^①方见诸风门。头风无痰不发故也，服此愈。必用之书。

珍珠散：治偏正头疼、眼疼、牙疼，并皆治之。

米珠一字 桂府滑石二两 没药半两 乳香半两 马牙盆硝一两 麝香 脑子各少许

右为极细末，每用一字，噙水，鼻中吹之。妇人童子吹，男子女儿吹。必用之书同。

除头上白屑方：

侧柏叶三片 胡桃七个 好梨一个 诃子五个

右件，并捣烂，以井花水浸片时，擦头永不生白屑。必用之书同。

洗头仙方：

胡饼 菖蒲头末 榧子皮末

右件，各一两，和皂角，捶浆水为丸，如球子大，每用一丸，擦洗去风，清头目。

必用之书同。

闺阁事宜

和粉方：

官粉十两 密陀僧一两 白檀一两 黄连半两 蛤粉五两 轻粉二钱 朱砂二钱 脑麝各少许 金箔五个 麝条

右件为细末，和匀用。必用之书同。

常用和粉方：

好粉一两 密陀僧一钱 黄粉二钱 白檀一钱 蛤粉半两 轻粉一钱 黄连半钱，水淘，置纸上乾 脑麝各少许 白米粉子二钱

右件，为细末，和匀用。必用之书同。

麝香十和粉方：

官粉一袋，水飞 朱砂三钱 蛤粉白熟者，水飞 密陀僧五钱 麝条二钱 檀香五钱 脑麝各少许

寒水石粉和脑麝同研 紫粉少许用之

右件，各为细末，和匀，入脑麝，颜色似桃花为度。必用之书同。

鸡子^②粉方：鸡子一个，破顶去黄，止用白，将光粉一处装满，入密陀僧半钱，纸糊顶了，再用纸浑裹，水湿之，以文武火煨，候乾为度，取出，用涂面，终日不落，莹然如玉。必用之书同。

利汗红粉方：

滑石一斤，极白无石者，水飞过，每斤内用心红三钱 轻粉五钱 麝香少许

右件，同研极细用之，其粉如肉色为度，涂身体利汗。必用之书同。

涂面药：

白附子 密陀僧 茯苓 胡粉 香白芷 必用之书十两 桃仁各一两

右件，为细末，用乳汁临卧调涂面上，早晨浆水洗，十日效。

八白散：金国宫中洗面方。

白丁香 白僵蚕 白附子 白牵牛 白芷 白蒺藜 白茯苓 白芨

右件八味，入皂角三定，去皮弦，绿豆少许，为末，常用。必用之书同。

洗面去癍疮方：

天门冬三两 百部三两 茯苓去皮 香附子 杏仁各二两 皂角二斤，酒涂炙 清胶四两，火炙 大豆十两，蒸去皮 土瓜根五两 冬瓜子半升 栝蒌二个 甘草半斤 益智子一斤，烧灰，用浆水和成元，煨过

右件，和合焙乾，捣罗为末，早晨如澡豆末用，其癍自去。必用之书同。

傅面桃花末，仲春收桃花，阴乾为末，七月七日，取乌鸡血和之，涂面及身，红白鲜洁，大验。必用之书同。

① 八味顺气散：方见本书卷二十三诸风门十一。

② 予：按文义应作“子”。

治粉刺黑斑方：五月五日，收带根天麻，
白花者益母，紫花者天麻。晒乾，烧灰，却用商陆
根捣自然汁，加酸醋，作一处，绢绞净，
搜天麻作饼，炭火煨过，收之半年方用，入
面药，尤能润肌。必用之书同。

取靨五灰膏：
桑柴灰 柳柴灰 小灰 石灰 陈草
灰
右件五灰，用水煎浓汁，入醋点之，
凝定不散，收贮。必用之书同。

必用之书

闺阁事宜

治雀子斑方：

白梅肉 樱桃枝 猪牙皂角 紫背萍
七月半采
右件，如常碾细，洗面。

拔粹方

取靨：

风化石灰一两 花碱半两

右为细末，上三次，如天色冷，温用。

治偏头痛，连睛痛。

石膏 黍粘子

右为末，茶酒调下，食前。

嚏药：治偏头疼、眼疾。

苍耳道人头 薄荷叶 盆硝 石膏 各一钱，

乱文者，水飞 乳香 华细辛 贯芎各半钱

右为极细末，晨午夕三时嚏之。

独活散：清头目，阳明邪攻，注眼目，
牙齿断肉腐痛。兼治偏头痛，攻注眼目。

院方。

川芎 独活 羌活 防风各半两 华细辛
二钱 荆芥 鄂薄荷 生地黄各三钱

右为末，水煎去滓，食后。

医方类聚卷之八十二

头 面 门_四

瑞 竹 堂 方

盏落汤： 治偏正头疼头风。

麻黄 去根节，七钱半 人参 去芦，五钱 陈皮 去白，七钱 甘草 去皮，八钱 御米壳 去隔糠顶蒂，三钱，蜜炒黄

右为咀咀，每服五钱，生姜七片，煎至七分，去滓，温服，食远服。

真珠散： 治偏正头疼头风。

盆硝 七钱半 袖珍方一钱半 白滑石 一两 乳香 一钱半 片脑 少许

右另研，为极细末，再同研细，每用一字，口噙水，鼻内搐之。

飞虎散： 专治偏正头疼。 郑参政传有效方。

白附子 香白芷 荆芥穗 石膏 煨，研 薄荷叶 天麻 川芎 防风 已上各半两 两头尖 一两，黑心者不用，明白者佳 苍术 一两，泔浸

右为极细末，每服一钱，临卧温茶清调服。服后忌食热物。

神效散： 治偏正头疼。

川芎 二钱 牡丹皮 二钱半，去骨 滑石 二钱，研

御米壳 三钱，蜜炒黄色

右为咀咀，每服五钱，生姜一两，水一盏半，煎至七分，去滓，临卧温服。

白附丹： 治男子妇人，面生黑斑点。

白附子 二两 白及 白敛 白茯苓 密陀僧 研 白石脂 研 定粉 各等分，研

右为细末，先用洗面药洗净，临睡用人乳汁，如无用牛乳或鸡子清调，如合就，用乳将药末丸如龙眼大，窖乾，逐旋用温浆水磨开傅之。

洗面药方：

苓苓香 檀香 镑 丁香 茅香 藿香 白术 白及 白敛 川芎 沙参 防风 藁本 三柰子 天花粉 木贼 甘松 楮桃儿^① 黑牵牛 白僵蚕 炒去丝 香白芷 已上各一两 绿豆 五升，沸汤泡一宿，晒乾 肥皂角 五十定，去皮弦

右为细末，每日洗面用之，治面上游风，诸般热毒风刺，光泽精神。

医 方 大 成

头 痛

和剂方加减三五七散^②： 治风寒入脑，大阳头痛。 方见诸风门。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

和剂方川芎茶调散^③： 治诸风上攻头目，偏正头疼。 方见诸风门。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义同。

活人方人参顺气散： 治头疼，憎寒壮

热，四肢疼痛。 永类铃方云方见伤寒门。

麻黄 去节，一两半 乾葛 甘草 炙 白术 人参 桔梗 去芦 香白芷 各一两 白姜 炮，半两 医方集成白僵蚕，炮

右为末，每服三钱，水一盏，姜三片，

① 楮桃儿：瑞竹堂经验方作“桃仁”。

② 加减三五七散：方见本书卷十五诸风门三引千金方“大三五七散”方下。

③ 川芎茶调散：方见本书卷十九诸风门七。

葱白二寸，同煎，连进取汗。南北经验方、袖珍方同。

和剂方通关散：治感风发热，头疼鼻塞。

抚芎二两 川芎一两 川乌一两半 细辛半两
白芷 甘草 龙脑薄荷 各一两半

右为末，每服二钱，葱白茶清调下，薄荷汤亦可。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

本事方治伤风感风，一切头痛。

川芎 香附子 袖珍方二两 羌活 袖珍方二两 苍术 泔浸 甘菊 各一两 细辛 半两 甘草 七钱半 白芷 薄荷 各二两 荆芥 二十文 永类铃方二两 茵陈 五钱

右为末，每服二钱，茶清调下。妇人产后，当归、石膏末调下。医方集成、南北经验方同。

本事方治丈夫妇人风虚气，一切头痛。

茵陈 五两 麻黄 石膏 煨，存性。各二两

右为末，每服一钱，食后，腊茶调下，少卧霎时。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、寿域神方同。

本事方治偏正头疼。

猪牙皂角 去皮筋 香白芷 白附子 各等分

右为末，每服二钱，食后，腊茶清调下。右痛右侧卧，左痛左侧卧，两边皆疼仰卧。

医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

本事方治头风方：

香附子 一斤，炒 乌头 一两，炒 甘草 二两 水

类铃方十二两

右为末，炼蜜圆，如弹子大，每服一圆，葱茶嚼下。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

仁斋直指方芎芷散：治风壅头痛。

川芎 白芷 荆芥穗 软石膏 煨。各等分
右为末，每服一钱，食后，沸汤调下。

医方集成、南北经验方、袖珍方同。

秘方治头痛不可忍者。

玄胡索 七枚 青黛 二钱 猪牙皂角 肥实者，刮去皮及子，二斤 玉机微义二个

右为末，用水调圆成小饼子，如杏仁大。用时令病者仰卧，以水化开，用竹管送入男左女右鼻中，觉药味至喉少酸，令病者坐却，令咬定铜钱一箇于当门齿上，当见涎出成盆即愈。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。寿域神方治一切头风。用猪牙皂角，炮，玄胡索各一钱，青黛半钱，为末，滴水丸，如梧桐子大，捏作饼子，晒乾，每服一饼，新水化开，男左女右，仰面以芦筒鼻内灌之，口咬铜钱一十五文，其涎便出即差，更不再发。亦治痰疾妙。

秘方立效散：专治气虚头痛。

右用上春茶末，谓①成膏，置瓦盏内，覆转，以巴豆四十粒，作二次烧烟薰之，晒乾，用乳钵研烂为末，每服一字，别入好茶末，食后点服。医方集成、南北经验方同。袖珍方煎服。

南北经验方

头 痛

经验秘方止痛太阳丹：卫生易简方治偏正头疼。

川乌 天南星

右等分，为细末，葱白连须捣烂，调末药，贴于太阳痛处。袖珍方同。

拔粹方川芎散：治偏头痛神效。卫生易

简方治偏正头痛。

甘菊花 石膏 川芎 各三钱

右为细末，每服三钱，茶清调下。袖珍方同。易简方云：一方用白芷，去菊花。

1. 谓：普济方卷四十四头门作“调”。

袖珍方

头 痛

治入肿^①头风：

雀脑芎一大块 江子^②四十九粒 草麻子^③四十九粒

右捣如泥，用糊为丸，如弹子大，将线穿挂于通风处，阴干。如用时，先将好末茶调成膏子，涂于盏内，后将炭火烧前药，烟起，将茶盏盖在烟上，待烟过，可煎百沸葱汤，点盏内茶药，服后，以绵衣被裹头卧，出汗。

又方定风饼子：

草乌头^④半两，微炮 香白芷一两 川芎^⑤二^②两
防风 天麻 甘草^⑥炒。各一两 细辛^⑦五^③两

右为末，姜汁丸，如龙眼大，捏饼子，每服一饼，食后，茶汤下。

香芎散^④：

香附子 川芎 石膏^⑤ 白芷 甘草 薄荷^⑥各一两 川乌头^⑦五^⑧钱

右为末，每服二钱，茶清调下，食后。

川芎丸：消风壅，化痰涎，利咽膈，清头目。治头目眩晕，心忪烦热，颈项紧急，肩背拘卷，肢体烦疼，皮肤瘙痒，脑昏目疼，鼻塞声重，面上游风，状如虫行。

川芎 薄荷叶^⑥各七十五两 细辛^⑦五两 防风^⑧二十五两 桔梗^⑨一百两 甘草^⑩三^⑦十五两

右为末，炼蜜丸，每两半作五十丸，每服一丸，细嚼，茶清食后临卧下。

灵砂丹：治风热郁结，气血蕴滞，头目昏眩，鼻塞声重，清涕口苦，舌乾咽嗑不利，胸膈痞闷，咳嗽痰实，肠胃燥涩，小便赤黄，或肾水阴虚，心火炽甚，及偏正头疼，发落牙痛，遍身麻木，疥癣疮疡，一切风热，并皆治之。

天麻^⑧ 独活^⑨ 羌活^⑩ 细辛^⑪ 石膏^⑫ 防风^⑬ 连翘^⑭ 薄荷^⑮各二^⑮两 川芎^⑯ 梔子^⑰ 芍药^⑱ 荆芥^⑲ 当归 黄芩 大

黄 蝎^⑰去毒，微炒 菊花 人参 白术^⑱各五钱 朱砂^⑲为衣 寒水石^⑳生 桔梗^㉑各二两 缩砂仁^㉒二分 甘草^㉓生，三^㉓两 滑石^㉔四^㉔两

右为末，炼蜜丸，每两作十丸，朱砂为衣，每服一丸，细嚼，茶清送下。

治头风：

天麻 防风 川芎

右等分，为末，每服二钱，温酒，食后调下。

洗风散：疗一切风毒，头面生疮。

防风^㉕ 荆芥穗 白芷 白茯苓^㉖ 蔓荆子 葳灵仙^㉗ 何首乌 川芎^㉘各一两 苦参 白牵牛^㉙各八两

右为粗末，用药三两，好浆水三升，煎五七沸，去滓，洗面，早晚二次用。

芎辛汤：治膈痰风厥，头目昏痛，鼻塞声重，肩背拘急。

川芎^㉚五钱 细辛^㉛一钱 甘草^㉜五钱半

右咬咀，每服八钱，水一盞半，煎至八分，去滓，食后温服。

- ① 入肿：袖珍方作“八种”。
- ② 二：袖珍方作“一”。
- ③ 两：袖珍方作“钱”。
- ④ 散：袖珍方此下有“治偏正头风”五字。
- ⑤ 膏：袖珍方此下注有“水飞”二字。
- ⑥ 钱：袖珍方此下有“去皮脐”三字。
- ⑦ 三：袖珍方作“二”。
- ⑧ 麻：袖珍方此下注有“二两”二字。
- ⑨ 活：袖珍方此下注有“五钱”二字。
- ⑩ 活：袖珍方此下注有“二钱半”三字。
- ⑪ 辛：袖珍方此下注有“一两”二字。
- ⑫ 膏：袖珍方此下注有“一两”二字。
- ⑬ 风：袖珍方此下注有“一两”二字。
- ⑭ 翘：袖珍方此下注有“一两”二字。
- ⑮ 各二：袖珍方作“一”。
- ⑯ 芎：袖珍方此下注有“二钱半”三字。
- ⑰ 子：袖珍方此下注有“二钱半”三字。
- ⑱ 药：袖珍方此下注有“二钱半”三字。
- ⑲ 芥：袖珍方此下注有“二两”二字。
- ⑳ 二分：袖珍方作“二钱半”。
- ㉑ 三：袖珍方作“二”。
- ㉒ 四：袖珍方作“二”。
- ㉓ 风：袖珍方此下注有“去芦”二字。
- ㉔ 苓：袖珍方此下注有“去皮”二字。
- ㉕ 仙：袖珍方此下注有“去土”二字。

豆粉丸：治风热头疼。

川芎 细辛 甘草 白芷 豆粉 各二钱半
薄荷 石膏 各五钱 朴硝 二钱

右为末，蜜和丸，如弹子大，每服一丸，石膏为衣，细嚼，茶清送下。

川芎散：治风盛膈^①，鼻塞清涕，热气攻眼，下泪多眵，齿间紧急，作偏头疼。

川芎^② 柴胡^③ 半夏^④ 甘草^⑤
菊花 细辛 人参 前胡 防风 各半两

右咬咀，每服八钱，水一盏半，生姜三片，薄荷少许，煎至八分，去滓，温服，食后。

九龙丸^⑥：

川芎 石膏 白芷 川乌头 草乌头^⑦
半夏 南星 各半两 加细辛 全蝎 各二钱半

右为末，韭汁为丸，如梧桐子，每服五七^⑧丸，茶清送下。

乳香定痛散：治偏正头痛，鼻塞声重，风蛀牙疼。

乳香 没药 川芎 石膏 雄黄 盆硝

各等分 脑麝 少许

右为细末，口噙水，啗鼻内。

又方二芎饼子：

川芎 抚芎 乾姜 炮 甘草 藁本^⑨ 天南星^⑩ 防风^⑪ 白术^⑫

右为细末，姜汁蒸饼为剂，鸡头大，捏作饼，每服五七^⑬饼，细嚼，茶清送下。

又方：飞鹅^⑭一只，不去毛翼，破开，净却肠胃，以防风半斤，装入肚内，缝合，用黄泥固剂，炭火煨，去烟存性，去土，碾为细末，每服三二钱，好酒热调，待所痛，汗出则愈。

又方：

南星^⑮ 个，大者，切片 皂角 十四个，七个生，七个煨 白梅 个 姜 三片 芽茶 一撮 葱头 十四茎^⑯

右将前药，俱在石器内捣碎，水半碗，煎至一盏^⑰，粗再煎，不可轻犯铁器捣。

永类铃方

杂病头痛

煨石膏，通红去炭，取石膏为末，食后茶调。

又生石膏、荆芥穗等分，为末，茶清调下。

又雄黄、细辛等分，为末，一字许。

又荜拨末，患人口含水，吹鼻中。

风寒偏痛，白附子，炮，乙两，麻黄，不去节，川乌、南星、乾姜各炮半两，全蝎五箇去毒，朱砂水飞，射香各一字，为末，酒调一字服之，去枕仰卧。

千金头风散：附子乙箇，盐如附子大，二味煎洗，竟以方寸匕麻顶上，日三次。或生乌头去皮，和葱盐烂沫，贴痛处。

又川椒、皂荚屑、火麻子，渍水作汤，沐发，去白屑。又九月收菊花作枕，良。京芥亦可作枕席。

杂病面

风邪入皮肤，痰饮清^⑱腑脏，则面黧黯。脾应见于面，肺应皮毛，二经风湿，搏而为热湿，故面生疮。

洗面药七白散：

① 膈：袖珍方此下有“壅”字。

② 一：袖珍方作“二”。

③ 夏：袖珍方此下有“曲”字。

④ 草：袖珍方此下注有“炙”字。

⑤ 丸：袖珍方此下有“治男女八般头风，一切头痛”十一字。

⑥ 草乌头：袖珍方无此药。

⑦ 七：袖珍方作“十”。

⑧ 本：袖珍方此下注有“去芦胡”三字。

⑨ 星：袖珍方此下注有“炮，去皮”三字。

⑩ 风：袖珍方此下注有“去芦”二字。

⑪ 术：袖珍方此下注有“各等分，一方有苍耳无白术”十一字。

⑫ 七：袖珍方作“钱”。

⑬ 鹅：袖珍方作“鹏”。

⑭ 一：袖珍方作“二”。

⑮ 十四茎：袖珍方作“寸四”。

⑯ 盏：袖珍方此下有“去”字。

⑰ 清：按文义应作“渍”。

白敛 白术 白牵牛 白附子 白芍药
白僵蚕 白芷

面上细疮，常出黄水，桃花阴乾，加当归或杏花作末，洗面。

面上五色疮，用盐汤绵浸榻疮上，日五六度，易差。

面上手体黑靨子及纹刺，用水调石灰一钱，纳全白糯米置灰中，半在外，经宿，灰中米色白如水晶光，用针挑动靨子，置少许如水晶者于其上，半日许，靨汁出，却剔去药，三二日愈。

面上黄水疮，并目生疮，三月三日，桃花阴乾为末，食后，熟水下方寸匕，日三，良。

斗门方治黑黧，令人面色好。白僵蚕、黑牵牛、北细辛，粗末作澡豆，去小儿胎秽。

面里皮痛，何首乌末，姜汁调成膏，付之，帛盖，以火炙鞋底，热熨之。

面鼻酒皰，生附子、川椒、野葛少许，锉，醋浸一宿，取出，用猪脂同煎，以附子黄为度，去滓，时时涂之。

又硫黄^{半两} 蜗牛壳^{自死，枯乾，小者为上} 木香^{各半两} 朱粉^{半两} 杏仁^{半两，去皮，研膏} 蜗壳、木香为末，硫黄、朱粉、国丹也。杏仁后入腊月猪脂，调成膏，夜卧时，用浆水先洗面，令乾，以药涂患处，平明洗去。湿癣以米泔水洗却，上前药。

头 痛

定风饼子^① 羚羊角散^② 方并见诸风门。

钩藤散：清头目，治肝厥头晕。

钩藤 人参 茯苓 茯神 防风 陈皮 麦门冬^{去心} 菊花 半夏^{各半两} 甘草^{乙分} 石膏^{煨，乙两}

右粗末四钱，水盏半，姜七片，煎八分，温服。

经 验 秘 方

醒头药方，名乾洗头香白芷散。

香白芷 王不留行^{各二两} 广苓苓^{一两} 白檀^{五钱}

右为细末，每用乾糝头发内，微用力捺，去垢腻，后用篦子刮之。

经 验 良 方

偏 正 头 疼

治偏正头疼：

川芎 盆硝

右为末，用一字，搐入鼻中，立效。

又方：朴硝、荜拨等分，为末，搐鼻中，立醒。

茵陈散：治一切头风，牙关紧急，眉棱骨痛，鼻塞清涕，眼旋屋转，耳作蝉声，并宜服之。

北细辛^{二钱} 茵陈穗 川芎 石膏^{火煨红，候冷，研入。各一两}

右为细末，每服二钱，茶沸汤点服。

韭根丸：治头痛，眼睛如刀刺。

大川乌^{去皮尖，微炒} 全蝎^{糯米炒。各等分}

右为末，韭根汁元，每服十五元，薄荷茶清，食后下。

建昌军易宅茶调汤：治丈夫妇人，诸风上攻，头目昏重，偏正头疼，鼻塞声重，伤寒壮热，身体顽疼，肌肉蠕动，膈热痰盛，妇人血风攻刺，大阳穴疼，但是感风气患皆治之。

① 定风饼子：方见本书卷二十诸风门八引简易方。

② 羚羊角散：方见本书卷十七诸风门五引圣惠方。

川芎 荆芥 防风 细辛 白芷 薄荷
各一两 羌活 甘草 各半两

右为细末，每服二钱，食后，茶清下。
常服清头目。

治诸般头风，二三十年不愈者，此方三
两，服见效。

天南星 一两，炮 川乌 生用，大者去皮尖，乙两
右二味，为细末，水一大盏，好茶三钱，
薄荷七叶，盐梅一箇，同煎至五分，食后，
临卧，放冷服，药熟入生姜汁少许。

治诸般头痛，圣效散：

右用石膏、荆芥穗等分，为细末，用茶
清调下，立效。

又方： 用朴硝为末，吹入鼻中。

又方： 用香白芷，汤泡七次，以汤冷
为度，日阴乾，炼蜜元，食后，嚼碎，茶清
调下。

治偏正头疼，点头散： 用川芎二两，
生香附子，炒去毛，四两，为细末，每服一

钱，好茶清调下，常服除根。

治破脑伤风，头面浮肿，不醒人事者，
用苕帚子，不以多少，用生姜同研极烂，以
酒调下，热服，汗出即愈。

治沐浴后，忽然天柱骨倒。

右用多年五苓散，一年者亦可用，每服
三钱重，灯心七茎，淡竹叶三茎，乌梅三箇，
同煎汤调下。

腮

腮肿：

右，宋仁宗曾患，用赤小豆末傅之，立
效。

加味消毒饮子： 治搭腮肿。

荆芥穗 甘草 牛蒡子 防风 羌活
连翘

右为粗末，水煎三两服，散毒，然后用
药涂腮肿处。切不可使用药涂，毒气入喉中，
不救。

施圆端效方

乌罌散： 治诸种头疼，不可忍者。大名
王国祥方。

川乌 炮，去皮脐 御米壳 去蒂，蜜浴，炒 甘草

橘皮 各半两

右咬咀，每服三钱，水一盞半，煎至七
分，去滓温服，立效。

吴氏集验方

头 目

麝香散： 治肾虚，偏正头疼。

川乌 一两，生，去皮尖 细辛 一两，去叶 草茶
芽 三钱

右为末，每服二钱，水一盞，入麝少许，
煎七分，食后。

定痛散： 治头风。

川乌 一只，炮，去皮尖 软石膏 僵蚕 各半两
雄黄 一分 蝎梢 全蝎 各半钱

右为末，每服二钱，食后，茶清服。

一字散： 治头风。

天南 一箇 全蝎 一对 辰砂 半钱

右将南星开一穴，以全蝎、辰砂安南星
内，入火炮，令熟取出，研为末，每服半钱，
用薄荷川芎茶下。

半字散： 治八般头疼。

川乌 一箇，炮，去皮尖 草乌 七箇，炮，去皮尖 川
芎 半两 石膏 一两，煨 荆芥 一两

右为末，每服半钱，好茶点下。忌鲑鱼。

无瑕膏： 治爪甲爪破面上等处，用生
姜自然汁，调粉涂之。

神效名方

头面风疾

治面上疮，用镰子底黑煤，于小油中，以匙打成膏子，摊在纸上，疮上贴之。

出靨方：

右用荞麦秸一担不烂者，烧灰存性，入石炭半斤，同灰一齐过，令火减，然后以热水霖灰窝，淋下灰水，用铁器内煮，以漆匙搅成膏子，于靨上点，自出。或先以草茎刺破亦可。

又方：桑柴灰、石灰淋汁，熬成膏，草茎刺破点，以新水沃之。忌油腻等物。

治黥黯风刺方：

苦参一斤 红芍药 冬瓜子 二味各四两 玄参二两

右为末，每用一字，用手洗面上。

猪蹄膏：洗面黥药。

右用猪蹄一副，刮去黑皮，切作细片，用慢火熬如膏粘，用罗子滤过，再入锅内，用蜜半盏，又用白芷 玄豆 去皮 瓜蒌一个 白芨 白敛 芩芩香 藿香 各一两 鹅梨二个，细切 右将七味药为末，同梨入药一处，再熬，

滴水不散方成，以绢滤过，临卧涂面，次日用浆水洗面。 卫生易简方用猪蹄一副，去黑熬膏，入蜜二大匙，白芷、瓜蒌、白芨、白敛、芩芩、藿香各一两，梨二箇，再同熬至滴水不散，滤过，临卧涂面，次日浆水洗之。

治面风，益母草灰，面汤和烧七遍，洗面用之。 卫生易简方同。

治面黥黑斑点方：寿域神方治面上风刺疮，卫生易简方治黥黯风刺。

白附子一两 白芨 白敛 密陀僧 白茯苓 胡粉 已上各等分

右为细末，洗净，临卧，以乳汁调一钱，涂面，旦洗光净。牛乳亦可。

治头风：

苦丁香 川芎 藜芦

右为细末，噙水，鼻内嚙之。

芎黄汤：治头目眩运。

大黄 荆芥穗 贯芎 防风 已上各等分

右为粗末，大作剂料，水煎，去滓服之，以利为度。

事林广记

偏头痛，香附子，炒，去毛，为末，每服二钱，腊茶调下。

作①腮，水调乳香末，涂之。仍服苏子降气汤。

点痣去癍，糯米百粒，石灰拇指大，巴豆二粒，去壳搥碎，饼药少许，入瓷瓶内，窖三日，每以竹篦挑粟米许，点痣处，自然蚀落。

山居四要

面部

面疮，用水调平胃散涂之。 卫生易简方同。

炸腮，用鸡子清，调赤小豆末涂。寿域神

方、卫生易简方同。

又炸腮，及喉下诸般肿痛，用蜗牛、飞面研匀，贴痛处。

① 作：按文义应作“炸”。

急救仙方

治一切头上疮。卫生易简方治头面上疮。熟煮鸡子黄，炒令油出，以油将轻粉和匀傅之。寿域神方同。

一方：平胃散一贴，入轻粉、清油调傅之。

外科精义

肺风丸：今^①体治世方。治面鼻风鼈及鼓

去翅足 苦参 已上各二两

右为细末，软饭和丸，如梧桐子大，疮科精义豌豆大。每服五十丸，茶酒任下，不拘时。

细辛 旋覆花 羌活 已上各一两 晚蚕蛾

玉机微义

头痛

治风之剂

局方川芎茶调散^② 方见诸风门。

秘藏澈清膏^③ 方见东垣试效方。

按：此手足少阳、厥阴、太阳、少阴经药也。

元戎治三阳头痛。

羌活 防风 荆芥 升麻 葛根 白芷 石膏 柴胡 川芎 芍药 细辛 葱白连须 若阴证头痛，只用温中药足矣，如理中姜附辈。此则专治三阳头痛也。

治风寒之剂

仲景麻黄汤^④：治太阳伤寒，头痛无汗。

桂枝汤^⑤：治太阳伤风，头痛有汗。

方并见伤寒门。

局方如圣饼子^⑥ 方见三因方。

按：此足三阳经药也。

秘藏羌活附子汤^⑦ 方见东垣试效方。

按：此手足太阳、阳明、太阴经药也。

宝鉴川芎神功散^⑧ 方见本方。

按：此手足少阳、厥阴，手阳明、太阴经药也。

三因芎辛汤^⑨ 方见本方。

按：此足少阳经药也。

严氏小芎辛汤^⑩ 方见严氏济生方。

局方加减三五七散：治风寒入脑，阳虚头痛。

山茱萸 去核，三斤 细辛 一斤半 乾姜 炮，三斤 防风 四斤 附子 三十五只，炮，去皮脐 茯苓 去皮，二斤 右为末，每二钱，温酒调下。

按：已上二方，亦足少阴经药也。

治风热之剂

秘藏清空膏^⑪ 方见东垣试效方。

按：此足三阳经药也。

川芎散：治头目不清利。

川芎 三分 羌活 防风 藁本 升麻 甘草 各一钱 柴胡 七分 黄芩 炒，四钱半 黄连 四钱半，酒洗 生地黄 二钱

① 今：外科精义作“全”。

② 川芎茶调散：方见本书卷十九诸风门七。

③ 澈清膏：方见本书卷八十一头面门三引东垣试效方。

④ 麻黄汤：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

⑤ 桂枝汤：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

⑥ 如圣饼子：方见本书卷八十一头面门三引三因方。

⑦ 羌活附子汤：方见本书卷八十一头面门三引东垣试效方。

⑧ 川芎神功散：方见本书卷八十一头面门三引卫生宝鉴。

⑨ 芎辛汤：方见本书卷八十一头面门三引三因方。

⑩ 小芎辛汤：方见本书卷八十一头面门三引严氏济生方。

⑪ 清空膏：方见本书卷八十一头面门三引东垣试效方。

右为末，每服一二钱，茶清调下。

按：此亦三阳经药也。

细辛散：治偏正头疼。

细辛二分 川芎二^①分 柴胡二钱 黄芩二钱，一半酒洗，一半炒 瓦^②粉二钱 炙甘草一钱半 黄连七分 芍药半钱

右咬咀，每服三钱，煎服。

按：此少阳、少阴、太阴经药也。

宝鉴石膏散^③ 方见本方。

按：此阳明、少阳经药也。已上东垣治风热头痛诸方，多不同者，以其有藏府经络之异也，今不详载其方。然有用羌活、防风、川芎、柴胡、升麻、藁本、细辛之异者，行各经也；有用黄芩、黄连、黄柏、知母、石膏、生地之异者，分各藏泻火也；用泽泻、茯苓者，导湿也，又使邪气自天而降也；用黄芪者，补气行气也。各随病而增损之，意不可拘执也。

治湿之剂

三因芎术汤^④ 方见本方。

按：此足少阴经药也。治寒湿之药，有热者不治。

痰厥头痛之剂

秘藏半夏白术天麻汤^⑤ 方见东垣试效方。

家珍水煮金花丸：治头痛，每发时两颊青黄，眩运，目不欲开，懒欲言语，身重，兀兀欲吐，数日方过，此厥阴、太阴合而为病，名曰风痰。服此药，更灸侠溪二穴，不旬日愈。

局方玉壶丸加雄黄、白术，以治风湿。

按：此由太阴呕啰例，治风痰之药也。

严氏三生丸^⑥ 方见严氏济生方。

按：此药出厥阴南星半夏例，亦治风痰之药也。

宝鉴茯苓半夏汤^⑦ 方见本方。

按：此手足太阴经药，治痰挟热之药也。其治痰挟寒之药，与治风寒之剂相类者采之。

补气之剂

宝鉴顺气和中汤^⑧ 方见本方。

按：此即补中益气汤加减法也。内伤头痛，本方加蔓荆子三分；痛甚加川芎二分；项痛脑痛，加藁本三分；若苦头痛者，加细辛二分。诸头痛并用此四味足矣。若头上有热，则此不能治，当以清空之剂。

补血之剂

机要四物汤：治头疼，四物汤中倍川芎。

元戎古方^⑨：治头痛欲裂。方见肘后方。

按：此二方，并出厥阴例药也。

搐药

本事方治八般头风。

草乌尖 细辛 等分

黄丹少许^⑩，为末^⑪，搐入鼻中，立效。

秘方^⑫治头痛不可忍。方见医方大成。

三因搐鼻药^⑬ 方见本方。

秘藏搐鼻郁金散^⑭ 方见东垣试效方。

按：此阳明经药也。

太阳经嚏药^⑮ 方见东垣试效方。

元戎搐药瓜蒂散：治偏头痛久不愈，服药及针灸不效者，以其湿气在头也。瓜蒂一味为末，少许吹鼻中，清水徐徐出，一昼夜，湿尽病止为度。

按：此已上搐药，元戎云：亦吐之义也。经云：湿气在上，以苦吐之。故邪在胸中服之，邪在头目搐之，皆吐之属也。张子和点

① 二：玉机微义作“七”。

② 瓦：玉机微义此下有“煅”字。

③ 石膏散：方见本书卷八十一头面门三引卫生宝鉴。

④ 芎术汤：方见本书卷八十一头面门三引三因方。

⑤ 半夏白术天麻汤：方见本书卷八十一头面门三引东垣试效方。

⑥ 三生丸：方见本书卷八十一头面门三引严氏济生方。

⑦ 茯苓半夏汤：方见本书卷八十一头面门三引卫生宝鉴。

⑧ 顺气和中汤：方见本书卷八十一头面门三引卫生宝鉴。

⑨ 元戎古方：本门肘后方无此方。玉机微义其组方为“当归二两，酒一升，煮取六合。”

⑩ 黄丹少许：玉机微义此药接在细辛等分之下。

⑪ 为末：玉机微义作“右为末”，此下并有“每用少许”四字。

⑫ 秘方：方见本卷引医方大成。

⑬ 搐鼻药：方见本书卷八十一头面门三引三因方。

⑭ 搐鼻郁金散：方见本书卷八十一头面门三引东垣试效方。

⑮ 嚏药：方见本书卷八十一头面门三引东垣试效方。

目出泪，搐鼻流涕，口含漉涎，皆以同乎吐也。

贴药

前本事方，或三因药为末，和葱白捣泥为膏，贴两额上。

杂方

严氏葱附丸^① 玉真丸^② 方并见严氏济生方。

按：头痛，古人多从风而议治，故其药

虽有辛平、辛凉、辛温、辛热之殊，大抵皆于解散之中，分所挟之寒热耳！至于伤寒头痛，仲景论中亦详，兹不详载。但内因痰厥、气虚、血虚头痛之类，东垣虽有论有方，学者亦宜随病审机，而用药亦难拘于所录之方，以尽其变也。又严氏治气虚头痛用附子，治肾厥头痛用硫黄等药，本出三因之论，其义皆本^③切，当今姑存之，以备其说耳。

寿域神方

头 疼 部

治一切头风，用片脑一钱，放纸上作卷儿烧，烟熏鼻中，吐出痰涎，即瘥。

一方：川芎、细辛、白芷为末，每服三钱，食后，热茶调下。

一方：天麻、防风、川芎等分为末，每服二钱，温酒食后调下，以豆豉汤洗头，避风即愈。

治痰厥头疼，半夏、天南星、白附子等分为末，生姜自然汁浸，蒸饼为丸，如绿豆大，每服四十丸，食后姜汤下。

一方：先用滚汤一盞，入冷水一盞，名生熟汤。食盐三合，入口内，以此汤送盐下，须臾吐，便以手探出，未尽更服盐二合，生熟汤二盞，再吐即安。

治偏风及一切风，新嫩桑枝，锉，一大升，以水十盞，煎取二大盞，夏月以井水沉之，恐作酸坏，每日空心服一盞，终身不患。

治偏风牵口喎斜，取新硬石灰一合，以醋调炒如泥，于唇不患处涂之，立便牵正。

头 疮 部

头生瘤子，卫生易简方治头面生瘤子。用蜘蛛丝勒瘤子根，三二日自然退落。

治白秃，杀猪即取肚破去屎，热以番搭头上，须臾，虫出肚上。若不尽，再依前一

次，无虫即愈。

一方：以羊肉切作脯，炙令香，热搭头上，不过三四日，瘥。

一方：先用皂荚煎汤，洗拭乾，以麻油少涂三次，即愈。

治须鬓秃落不生，用桑白皮，锉，三二升，以水煮五六沸，去渣，以汁洗须鬓，频洗不落。

治眉毛脱落，用七月黑芝麻花，阴乾为末，生黑芝麻油浸调傅之。卫生易简方每夜傅之。

黑髭发，用自己乱发洗浮^④，每一两入花椒五十粒，泥封固，火煨过，酒调服一钱匕，髭发长黑，甚妙。

一方：用覆盆子捣取汁，合成膏涂之。

面 疮 部

治面痣，卫生易简方治面疔。用杏仁去皮，捣，和鸡弹白，夜卧涂痣上，明早以温酒洗之。

一方：用寒食前后，取桑条烧灰，淋汁熬成膏，涂痣自落。卫生易简方同。

一方：用信少许，糯米半两，斑猫三箇，同炒，糯米黄色，去米，却将大蒜一箇，同斑猫、信捣烂，用针刺破，点上此药甚妙。忌生水。

① 葱附丸：方见本书卷八十一头面门三引严氏济生方。

② 玉真丸：方见本书卷八十一头面门三引严氏济生方。

③ 本：玉机微义作“未”。

④ 浮：按文义应作“净”。

洗面药：用蓖麻子，生，去壳，与肥皂同捣烂，丸如弹子大，洗面甚妙。

治疔腮，用筛过石灰，醋调搽，立效。

一方：浓磨京墨涂之妙。

一方：用蛤粉水调傅之妙。

治病后面如米粉傅者，熬白矾，酒和涂之，不过三次，妙。

治靨子，用醋浸鸡弹三宿，令软，取白涂之。

治面上癍靨，取铁扫帚地上自落叶并子煎汤，澄清洗面，三四次其癍自消。

治面上卫生易简方治野靨。风刺疮，用苦参一斤，赤芍药、冬瓜子各四两，玄参二两，俱为末，每用一字，手洗面上。

卫生易简方

头 痛

治痰厥头痛，用乌梅肉十箇，盐二钱，水一盏，煎七分，去滓，无时温服，吐即佳。

治时气头痛不止，用朴硝二两，为末，生油调涂顶上。

治风头痛，每欲天阴风雨先发者，用桂心一两，为末，酒调如膏，傅顶上并额角。

治偏正头疼，夹脑风，连两太阳穴疼，用白僵蚕为末，葱茶调服方寸匕。

治卒头痛如破，非冷非风，盖胸膈有痰气上攻所致，名厥头痛，吐之即差。多用好茶煎二三升，暖饮，须臾吐，吐毕又饮，能如此数过，须吐汁乃止，不损人，待渴即差。

治头痛欲裂，用当归二两，酒一升，煮六合饮，再服差。

治风吹项背，头目昏眩，脑痛，用香白芷大块洁白者，沸汤洗四五次，锉，乾为末，炼蜜丸，如弹子大，每服一九，细嚼，用荆芥汤点茶下，及治妇人胎前产后，伤风头痛。

治一切头疼，服药不效者，用甘草一两半，水一碗，煎七分，去滓，温服。未效，加二两。

头 面

治头面肿大疼痛，并喉痹，用僵蚕一两，大黄二两，为末，姜汁丸，如弹子大，每服一九，并花水入蜜少许研，食后徐徐呷饮。

又方：用砭针刺肿处出血，立效。

治脑宣，用皂角去皮弦子，蜜炙，搥碎，水揉汁，熬膏，嚙鼻内，口咬筋良久，涎出为度。

治头上乾湿癣疮，用白矾为末，酒调涂之。

治大小人脑疽，用枳壳半箇，去瓢，以生姜自然汁调，飞罗面成膏，填壳内，盖疮上，糊扎住，待疮愈取之。

治头上疮，用海螵蛸、白胶香各二钱，研细，入轻粉半钱，再研，先以清油润疮，却将药末乾掺疮上，只一次便可，甚者二次。

治大小人头上软疔，用桃树上霜打不落乾桃子，名桃奴，为末，油调傅。

治软疔流脓不愈，用烂缸底油灰为末，油调傅，极效。

治一切风热上攻，头面浮肿生疮，及偏正头风，用柴胡、羌活、当归、防风、川芎、甘草等分，为粗末，每服三钱，水一盏，姜三片，煎七分，去滓，温服。

治头上风屑极痒，及藜芦根不拘多少，为末，先洗头避风，候半乾，用药掺擦在头皮上，却束发紧缚两日夜。

治面上疥瘡，用白附子为末，临卧先以浆水洗面，后以白蜜调末，涂纸上贴之，渐次自落。

又方：用白僵蚕为末，如上贴之。

治面上黑痣，用乌梅为末，唾调涂。

治面上白驳，用鳊鱼皮，炙令脂出，

涂之。

又方：用官桂为末，唾和傅之。

又方：用萝摩草拭之，自然除去。

又方：用半天河水洗之，即空树中及
篱头水也。白驳即癩风。

治面上癩，用净地上种铁扫帚一株，
待黄落后，去茎，扫地上叶子并根，共煎汤
澄清，洗面三四次，其癩自消。

又方：用木兰香一斤，三年米醋浸令
没百日出，曝乾为末，以傅之。每日亦服方
寸匕。

又方：用鸡粪白为末，涂之。

又方：用白僵蚕、衣鱼、鹰屎白等分为
末，以面膏和涂，灭一切疮癩痕。

治灭癩痕及杂疮，用寒食饭研傅之。

治疔疮生身面上，用葵根烧灰，和猪脂
涂之。

治面耐风日，用腊月猪脂，常摩面上，
经风日不变。

治头上白屑，用山豆根末，油浸涂，如
小儿即以乳汁调半钱傅。

治头疮白秃，用鸡窠中草，和白头翁草
烧灰，存性为末，猪脂调傅。

治头面上疮，用镰子底黑煤，以小油打
成膏，摊纸上，贴疮面上，少用，恐有黑痕。

治眉炼头疮，用小麦烧黑，存性为末，
以小油调涂疮上。

治，用荞麦秸一担不烂者，烧灰存性，
入石灰半斤，用热水淋汁，以铁器煮，漆匙
搅成膏子，于上点，自出。或先以草茎刺破
亦可。

又方：用桑柴灰、石灰淋汁熬膏，草
茎刺破点，以新水沃之。忌油腻等物。

治白秃疮，用山豆根水研傅。

金匱钩玄

头痛多主痰，甚者火多，有可吐，有可
下。

东垣清空膏：治诸头痛，惟血虚痛者
不治。血虚头痛，自鱼尾上攻痛，必用芎归
汤。

一方：用追涎药。

眉痛，风、热、痰，有类痛风。

白芷、酒黄芩末，茶调服。

又方：川乌、草乌，童便浸炒为君，
佐以细辛、羌活、黄芩、甘草。

备预百要方

头面诸病方

头面风，豉汤洗，宜避风。

又术豉浸酒，常服。

又头目眩方：荆芥煎汤服，出汗。

又头脑裂痛方：芋莠根茎取汁，酒和，
盐少许，煎成膏，涂痛处，用力摩之，令大
热。

又头痛方：甘草、梔子等分，切，浓煮，
服一碗，日二三次。

又九月九日，取菊花盛袋枕之。

又煮薄荷汤饮之。

又常食鹿藿。

又皂荚末，半米粒大，吹鼻中，取嚏，
吉。

又头风目眩方：水薄荷酒煮，常服。
一名水苏，一名龙脑薄荷。

又头面浮肿，腹胀小便涩方：马齿草
和粳米酱，作粥食之。

又头风目旋暗方：姜末和酒服，取汗。

又偏头痛方：芎藭细锉，浸酒服，差
为度。

头痛欲裂方：

黄蜡二两，盐半斤，右二相和，于大器中融，令入盐，捏作一兜鍪大，可帽脑大小，量头至额已来，著之立效。然此方法，上气壅塞者即宜，气弱者不可。

又方：马遗饮水服之。

又头热痛进退方：苦萎实一枚取瓢，细锉，盛瓷碗，以热汤一盏沃，盖之良久，去滓，顿服，不计时候。

头发秃方：

麻子二升，捣末和猪脂涂之。

面痒似有虫行方：

盐豉和醋涂之。

又桃白皮捣碎，和醋涂之。

面风方：

茄子木煮汁洗之。

面上黥黠斑点方：

白术醋浸拭之。

面上黑点方：

朽老桑木中水洗之。

面及身上白驳方：

巴豆四五枚，猪脂中磨涂之。

又蛇脱皮烧末，和醋付之。

治身面上疣目方：

以蝎^①纸一片，炙令热，上以硫黄末少许，糝令匀，紧卷，以火烧点疣目上，待有沸声，便拨却。

又方：以蒴藿灰、石灰等分，水熬之，为浓，微破疣上点之。

又微破疣上，以蒴藿赤子按付。

面疱皴痕方：

菁子入面脂用。

又方：旋花末常涂。

又白芷末常涂。

又术浸苦酒，先布拭，常涂。

头上白秃方：

烧鸡矢，和油涂。

头面禁忌

巢氏病源

面疱候

养生方云：醉不可露卧，令人面发疮疱。

又云：饮酒热未解，以冷水洗面，令人面发疮，轻者皴疱。

面皴黧候

养生方云：饱食而坐不行步，有所作务，不但无益，乃使人得积聚不消之病，及手足痹，面目皴黧。

山居四要

醉不可便卧，面生疮疖，内生积聚。

远行触热，及醉用冷水洗面，生黑黥，成目疾。

食饱不可洗头。

① 蝎：普济方卷五十一面门作“蜡”。

运化玄枢

元日造五辛盘，谓五熏炼形，注曰五辛，
所以发五脏气，止忌食生葱，令人面上起游风。

头面导引

山居四要

五更两手擦摩令热，熨腮，去皱纹；熨眼，明目。

毛发门一

巢氏病源

发毛病诸候

令生髭候

手阳明为大肠之经，其支络缺盆，上颈贯颊，入下齿间。髭者是血气之所生也。若手阳明之经血盛，则髭美而长，血气衰少则不生。

令长发候

发是足少阴之经血所荣也，血气盛则发长美，若血虚少则发不长，须以药治之令长。

发黄候

足少阴之经血，外养于发，血气盛发则润黑；虚竭者，不能荣发，故令发变黄。

须黄候

足少阳之经血，外荣于须，血气盛，须则美而长。若虚少不足，不能荣润于外，故令须黄。

火烧处发不生候

夫发之生，血气所润养也。火烧之处，疮痕致密，则气血下沉，不能荣宣腠理，故发不生。

赤秃候

此由头疮虫食发，秃落无白痂，有汁皮赤而痒，故谓之赤秃。

鬼舐头候

人有风邪在于头，有偏虚处，则发秃落，肌肉枯死，或如钱大，或如指大^①，不生亦不痒，故谓之鬼舐头。

① 大：诸病源候论此下有“发”字。

千金方

令白发还黑方：

乌麻，九蒸九曝，为末，以枣膏丸之，久服佳。圣惠方乌麻子三斤，九蒸九曝，右捣罗为末，以枣膏和丸，如梧桐子大，每日早晨，以温水下五十丸，晚再服之。

又方：

旋复花 秦椒 圣惠方去目及闭口者，微炒，去汗 陇西白芷 各一升 圣惠方各一两 桂心 一尺 圣惠方二两 右四味，治下筛，以井花水服方寸匕，圣惠方二钱。日三。服三十日，白发还黑。禁房室。

石灰酒： 治头发落不止方。

石灰三升，细筛，水拌令湿，极熟蒸之，炒令至焦，以木扎投中^①，火即著为候。停冷，取三升，绢袋贮之，以酒三斗，渍三宿，初服半合，日三四夜二，稍加至一合，神验。肘后方治眉发髭落，石灰三升，以水拌匀，焰火炒令焦，以绢袋贮，使好酒一斗渍之，密封，冬十四日，春秋七日，取服一合，常令酒气相接。严云：百日即新髭发生不落。

沐头汤： 治脉极虚寒，须发堕落，令发润泽方。

桑根白皮，切，三升，肘后方三二升。以水五升，淹渍，煮五六沸，去滓，洗沐发，数数为之，自不复落。

又方：

麻子 三升，碎 白桐叶 切，一把

右二味，以米泔汁二斗，煮五六沸，去滓，以洗沐，则鬓不落而长，肘后方同。甚有验。圣惠方洗头令长发方：梧桐叶半斤 大麻仁半斤 右二味，捣碎，以米泔汁一斗，煮至五升，去滓，每日洗头，半月即发长。

治鬓发堕落，令生长方：

生柏叶 切，一升 猪膏 三升 附子 四枚

右三味为末，以膏和为三十丸，用布裹

一丸，内泔汁中煎，沐，发长不落。其药密收贮，勿令泄气。

又方：

麻叶 桑叶

右二味，以泔煮，去滓，沐发七遍，长六尺。

又方： 羊粪灰，淋汁洗之，三日一洗，不过十洗，大生。肘后方同。卫生易简方用羊屎涂之，渐出。

又方： 御药院方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方名三圣膏。

附子 蔓荆子 柏子仁 各三分

右三味，以乌鸡膏和捣三千杵，贮新瓷器中，封百日出，以马鬃膏和，以傅头。讫，巾裹之，勿令见风，日三傅即生。院方右件为细末，乌鸡脂和捣研千下，诸方及卫生易简方和捣研乾。于瓷合内密封百日，取出，涂住髭发落处，三五日即生，自然牢壮不落。

摩膏： 治头中二十种病，头眩发秃落，面中风方。

蜀椒 莽草 各二两 桂心 茵茹 附子 细辛 各一两半 半夏 乾姜 各一两

右八味，咬咀，以生猪肪二十两合捣，令肪消尽药成，先沐头令净，然后以药摩凶上，日一即愈。如非十二月合，则用生乌麻油和涂头皮，沐头令净，乃用之一顿，生发如昔。必效方无蜀椒、莽草、半夏、乾姜。圣惠方治须发秃落，头眩及头面风，宜用茵茹膏方：茵茹 莽草 半夏 生用 桂心 附子 去皮脐，生用 川椒 去目及闭口者 细辛 乾姜 锉，生用。已上各一两 右件药，捣罗为末，以猪肪二十两，合煎令稠成膏，夜沐头令净，以药摩于秃上，令鬓发顿生如旧也。

生发膏： 治头中风痒白屑方。

① 中：备急千金要方作“之”。

蔓荆子 附子 细辛 续断 零陵香
皂荚 泽兰 防风 杏仁 藿香 白芷各二两
松叶 石南各三两 莽草一两 马髻膏 猪脂
松膏各二升 熊脂三①升

右十八味，㕮咀，以清醋三升，渍药一宿，明旦以马髻膏等微火煎，三上三下，以白芷色黄膏成，用以泽发。

又方：

乌喙 三两 莽草 石南 细辛 续断 皂荚 泽兰 白术 辛夷 防风 白芷各二两
竹叶 松叶 柏叶各半升 猪脂四升

右十五味，㕮咀，以清酢三升，渍一宿，明旦微火以脂煎三上三下，白芷色黄膏成，去滓，滤取，于沐发后涂之。一方用生油三大升。千金翼无石南，用杏仁，不用白芷，灰汁洗头，去白屑，神良。

又方：

甘松香 丁香 白芷 泽兰 桑白皮 桑寄生 大麻 苜蓿 杏仁 牡荆子 辛夷 仁 芎藭 防风 莽草各一两 零陵香 吴藿香 细辛 蜀椒各二两 竹叶 松叶 柏叶各半升
胡麻油 腊猪膏各一升 乌鸡肪 雁肪各一合

右二十五味，㕮咀，以酢渍一宿，内油膏中，微火煎三上三下，白芷色黄膏成，去滓，涂头上，日二夜一，发生。

又方：治发鬓秃落方。御药院方名生发膏。

莽草一两 防风 升麻 白芷 荠苎各二两
蜣螂四枚 驴髻膏 豹膏一作狗膏 马髻膏 熊膏一作雄鸡膏 猪膏各半升

右十一味，其六味㕮咀，与诸膏合煎，诸药沸则下，停冷，复上火三五沸止，绞去滓，傅头当泽，用之。

又方：治眉落发落生发方。

白芷 附子 防风 芎藭 莽草 辛夷 细辛 黄芩 当归 蜀椒各一两 大黄一两半
蔓荆子一升 马髻膏五合 猪膏三升

右十四味，其十二味㕮咀，合二膏，微火煎，白芷色黄膏成，先洗头，后用膏傅，如常泽法，勿近面，则面生毛也。

治风头毛发落不生方：

铁上生衣，研，以蜡月猪脂和涂之，日三。亦治眉毛落。

生眉毛方：

铁生衣 圣惠方铁粉 墙上青衣

右二味，等分为末，以水和涂即生。

又方：七月乌麻花，阴乾为末，以生乌麻油渍之，二日一涂。圣惠方、肘后方每夜傅之。

治眉毛鬓发，火烧疮痕②，毛不生方：

蒲灰以正月狗脑和傅，即生。

治发落不生令长方：

麻子一升，熬黑，压取油，以傅头长发，妙。肘后方、卫生易简方同。

又方：雁肪傅之。

又方：多取乌麻花，瓷器盛，密盖深埋之，百日出，用涂发，令发易长而黑。

治秃项方：

芡菁子为末，以酢和傅之，日三。肘后方同。

又方：圣惠方令发易长方。东行枣根，肘后方桑根。长三尺，以中央安甑中心 琐碎录横放饭甑上。蒸之，以器承两头汁，用涂头发即生。潜轩方同。

又方：麻子三升，熬焦为末，以猪脂和涂之，发生为度。

拔白发良日：

正月四日 二月八日 三月十二日 圣惠方十三日
四月十六日 五月二十日 六月二十四日 七月二十八日 八月十九日 九月二十五日 一作十五日 十月十日 十一月十日 圣惠方十一日 十二月十日 圣惠方七日

右并以日正午拔之，当日不饮酒、食肉、五辛，经一拔，黑者更不变。圣惠方云：已上日，并随机法，须早晨拔之，永不白也。

又方：取除日自拔白③，以鳖脂涂之，又猪狗胆涂之，又狗乳亦涂之。

又方：用白蜜傅发孔，即不复生也。

梁上须发方：圣惠方换髭法。

胡粉 三两 圣惠方二两 石灰 六两，绢筛，熬令黄

① 三：备急千金要方作“二”。

② 痕：备急千金要方作“瘢”。

③ 白：备急千金要方作“毛”。

④ 梁：备急千金要方作“染”。

右二味如粉^①，以榆皮作汤，和之如粉，先以皂荚汤洗发，令极净，不得令有腻气，好曝乾，夜卧以药涂发上，令匀讫，取桑叶相缀，著头巾上，遍以裹发一夜，至旦取醋浆热暖三遍，净洗发，又以醋泔热暖洗发，又取生胡麻苗捣取汁三升，和水煮一二沸，净滤，以濯发讫，又用油汤濯之，百日黑如漆。

又方：以盐汤洗沐后，以生麻油和蒲苇灰傅之。一作治白秃。

又方：黑椹水渍之，涂发令黑。圣惠方治发鬓黄赤令黑方：黑椹一斤 右以水一升浸，常用涂发甚良。

又方：生麻^②油渍乌梅，常用傅头良。圣惠方治发鬓黄赤令黑方：乌梅五十枚 右略打碎，用生麻油一斤浸，常用傅头。

治发黄方：

腊月猪脂和羊屎灰、蒲灰等分，封头三日，一为之。

又方：大豆五升，酢浆水二斗，煮取五升，沐之。

治鬓发黄赤方：

烧梧桐灰，用乳汁和涂，傅鬓发，并皮^③肉，鬓发即黑。肘后方同。

治鬓黄方：

剪爪甲，搔令毛孔少血出，以蜜涂之，即生黑毛。

治秃无发者方：

黑熟椹二升，内甕中，日中曝三七日，化为水，洗疮上，三七日发生 神效。

松沥煎：治头疮及白秃方。

松沥七合 丹砂 雄黄 水银研。各一^④两 黄连三两三 矾石一两。一云峭粉

右六味，治下筛，内沥中，搅研令调以涂之，先以泔清洗发及疮，令无痂，然后傅药，二日一傅。三傅后，当更作脓，脓讫更洗。凡经三度，脓出讫，以甘草汤洗去药毒，前后洗十数度，即差。

治白秃发落生白痂，终年不瘥方：

五味子 蛇床子 远志各三分 菟丝子五分

苁蓉 松脂各二分 雄黄 雌黄 白蜜各一分 鸡屎白半分

右十味，治下筛，以猪膏一升二合，先内雄黄，次内雌黄，次内鸡屎白，次内蜜及松脂，又次内诸药，煎之膏成，先以桑灰洗头，燥傅之。

王不留行汤：治白秃及头面久疮，去虫止痛方。

王不留行 桃东南枝 东引茱萸根皮 各五两 蛇床子 牡荆子 苦竹叶 蒺藜子 各三升 大麻仁一升

右八味，咬咀，以水二斗半，煮取一斗，洗疮，日再。并疗痈疽妒乳、月蚀疮烂。

松脂膏：治白秃及痈疽百疮方。

松脂六两 矾石 杜蘅一作牡荆 雄黄 附子 大黄 石南 秦艽 真珠 苦参 水银 木兰各一两

右十二味，咬咀，以酢渍一宿，猪膏一斤半煎之，以附子色黄，去滓，乃内矾石、雄黄、水银，更著火三沸，安湿地待凝，以傅上，日三。

治白秃方：

羊肉湿脯，炙令香及热，速搭上，不过三四度，痒勿搔之。牛肉亦得。

又方：新破猪肛，去粪，及热速搭上，痒慎勿搔，当缚两手，日中卧，午^⑤日去之。

又方：皂荚汤净洗，乾拭，然后以陈久油滓涂之，日三。

又方：煮桃皮汁饮之，并洗。

又方：曲、豆豉两种，治下筛，酢和，薄上。曲一作面。

又方：大黑^⑥豆，炒令焦为末，和腊月猪脂，热暖，匙抄封上遍，即裹著，勿见风。

又方：桃花为末，和猪脂封上。必效方与桑椹末同和傅之。

① 如粉：备急千金要方无此二字。

② 麻：备急千金要方无此字。

③ 皮：备急千金要方作“肤”。

④ 一：备急千金要方作“二”。

⑤ 午：备急千金要方作“半”。

⑥ 黑：备急千金要方无此字。

治赤秃方：

桑灰汁洗头令净，捣桑椹封之，日中曝头睡。

又方：马蹄灰为末，以腊月猪脂和，傅之。

又方：烧牛角灰和猪脂傅。

又方：捣黑椹，取三升服，日三。

令发不生方：

蜂灰、鳖脂相和，新拔毛，即涂毛孔上，永不生。

治鬼舐头方：

烧猫儿屎，以腊月猪脂和，傅上。

又方：猫儿毛烧灰，以膏和傅之。

又方：砖末和蒜捣傅，日一度。

千金月令

沐发方：尤宜夏用。

杏仁 麻子 各一两。炒 不蛀皂荚 两挺，烧槌

右细研麻子、杏仁，以冷清水二斗相和，熟掇皂荚，滤取汁，沐发如常法，用暖水择之。去白屑，令发润。

生发方：

右取侧柏叶，阴乾作末，和油涂之。肘后

方同。

又取莲子草汁，瓦松下，新沐发后涂之。

圣惠方

治发白令黑诸方

夫足少阴，为肾之经也，主于骨髓，其华在发。若血气盛，则肾气强，肾气强则骨髓充满，故发润而黑；若血气虚，则肾气弱，气弱则骨髓枯竭，枯竭则令发白也。

治血虚脑髓空竭，诸藏虚乏，血气不足，少而蒜发，及忧愁早白，远视眈眈，得风泪出，手足烦热，恍惚忘误，远年下痢，服之一月大验，甜瓜子散方：

甜瓜子 一升，微炒 白芷 二两 当归 二两，锉，微炒 芎藭 二两 甘草 二①两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每于食后，以酒或温水调二钱服之。神巧万全方同。

治血脑虚，发白早，宜服马齿苋还黑散方：

马齿苋子 一升 白茯苓 二两 熟乾地黄 四两 泽泻 二两 卷柏 二两 人参 二两，去芦头 松脂 四两，炼成者 桂心 一两

右件药，捣细罗为散，每日空心，以温水调下二钱，渐加至三钱，晚食前再服，一

月效。忌生葱、萝卜、大蒜等。

治人年未至四十，头须尽白，服此令黑方：

生地黄 五斤 五加皮 半斤 牛膝 半斤，去苗

右件药，以酒浸地黄一宿，曝乾后，总九蒸九曝，同捣细罗为散，每日空心，以温水调下二钱。若于羹粥中吃亦得。此药能化白令黑，添益筋力。忌生葱、萝卜、大蒜等。

治须发早白，却变令黑，齿已摇动，却得坚牢。补血治气益颜色，服之延年神验方。

生地黄 三十斤，捣绞取汁 杏仁 三升，汤浸去皮尖双仁，点地黄汁研，令如稀膏 胡桃瓤 一斤，研如膏 大麻油 一升 丁香 木香 牛膝 去苗 人参 去芦头 白茯苓 各三两 煎②香 沉香 各一两 安息香 二两，锉如棋子，水煮烂用之 没石子 河梨勒皮 各五两 柳枝皮 三两，炙令乾 盐花 三两 乌麻油 一升，点地黄汁研，以净布拭汁 白松脂 八两，炼成者 龙脑 一分 白蜜 一升 酥 一斤③

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 煎：太平圣惠方作“栈”。

③ 斤：太平圣惠方作“升”。

右件药，除地黄汁及脂膏蜜外，捣罗为末，然后都合一处，以诸药汁调如稀膏，于三两口瓷瓶中盛，仍强半不得令满。坐瓶于炉中砖上，四面以火逼之，候瓶中药沸，以柳木篦搅之，时时以匙抄，看堪丸乃止。候冷取出，以蜡纸密封头，勿歇药气。每日食后含一丸，如小弹子大，有津液即咽之，日可三丸，夜卧时含一丸。只十日觉异^①，一百日变白为黑。初服药，处净室一月，切慎葱萝卜藕蒜，常宜吃生姜，即速验也。

黑髭发立验，一醉乌方：

地黄花 紫古^②子花 龙葵花 青胡桃
瓢 紫蜀葵花 麦蓝子^③小麦也 莲子草 醋
石榴 大者一枚。已上并以绵裹阴乾 母丁香 河梨勒
皮 香墨 已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和为丸，如弹丸大，每服一丸，用好酒一中盏，研调，空心渐渐服之令尽，若于注子觜中吸咽之甚佳。如吃得三盏酒，服三丸，饮得五盏，服五丸，以醉为度，便见效也。忌生葱、萝卜、蒜及五辛等。

黑须发一醉乌方：

河梨勒 十枚，磨两头透 生地黄汁 一升 没石
子 一两，捣末 绿矾 半两，细研 醋石榴 三枚，大者，取
汁 神巧万全方二枚 硃砂 一分，细研 万全方一分 硫黄
一分，细研

右件药，都入于瓷瓶内，用二味汁浸，密封口，勿令透气，四十九日后取出，其河子状如黑梅子，至夜临卧时，含一枚咽津，到晓烂嚼，以酒一中盏下之，良久，更吃酒一两盏，投之至醉，其髭发即三两日后自黑，更三两日再服之，转妙。忌生葱、萝卜、大蒜等。

变髭发，益气血，令终身不白，但黑润而已，黄者经六十日变黑，已白者服百日如漆，坚牙齿，益筋力，四时长常服地骨皮丸方：

地骨皮 五两 生乾地黄 五两 牛膝 三两，去苗
覆盆子 三两 黄耆 三两，锉 五味子 三两 桃仁 四

两，去皮尖双仁，别研如膏 兔丝子 四两，酒浸三日，曝乾，
别件为末 蒺藜子 四两，微炒，去刺

右件药，捣罗为末，下桃仁，搅使相入，炼蜜和，更捣一二千杵，丸如梧桐子大。每日空心，以温酒下四十丸，粥饮下，浆水下亦得。服药十日，即急拔去白者，二十日即黑者却生，神妙不可言。终身不得食蒜、牛肉、生葱、萝卜等。神巧万全方同。

变白发令黑，补益驻颜，苕藤^④丸方：

苕藤^⑤ 二斤 杏仁 四两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄
细辛 一两 生地黄 五斤，捣绞取汁，以慢火熬去一半 陈
橘皮 去^⑥两，汤浸去白瓢，焙 附子 一两，炮裂，去皮脐 旋
复花 一两 覆盆子 二两 白芷 一两 续断 一两 秦
皮 一两 桂心 二两 青箱子 二两 秦椒 二两，去目及
闭口者，微炒去汗 熟乾地黄 四两

右件药，捣罗为末，入地黄汁中，以少蜜相和，捣五七百杵，丸如梧桐子大。每日空腹，以橘皮汤下三十丸，晚食前再服。忌生葱、萝卜、大蒜等。

治髭鬓早白，壮血脉，令复黑，柏子仁丸方：

柏子仁 三两 醋石榴皮 二两 秦椒 三两，去目
及闭口者，微炒去汗 何首乌 二两 马齿苋 二两 莲
子草 二两 白芷 二两 旋复花 二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，以熟水下三十丸，晚食前再服。忌大蒜、生葱等。

治髭鬓早白，令变为黑方：

硫黄 一两，细研 酸石榴皮 一两 天竹黄 半两，
细研 磁石 二两，烧，醋淬七遍，细研，水飞过

右件药，先以和了面少许，裹硫黄，内于石榴皮中，又用面都裹石榴，于瓷碗中盛，饭甑内蒸两遍，取出晒乾，捣罗为末，次入天竹黄、磁石等末，相和，更研令匀，炼蜜

① 异：太平圣惠方作“灵”。

② 古：太平圣惠方作“舌”。

③ 也：太平圣惠方作“地中生者”。

④ 藤：太平圣惠方作“蔕”。

⑤ 藤：太平圣惠方作“蔕”。

⑥ 去：太平圣惠方作“一”。

和丸，如绿豆大，每日早晨以杏仁汤下二十丸。其药服六七日已来，觉头痒，便是效也，白者自落，黑者再生，神效。

补益明目，壮气延年，令人好颜色，变须发令黑，其功不可尽述，三倍丸方：

川椒 取红，一斤 牛膝 三斤，去苗 生地黄 三十斤，净洗，捣绞取汁

右件药，捣罗为末，用生地黄汁拌之令湿，晒乾即更拌，以地黄汁尽为度，晒乾捣罗为末，和于木杵臼，捣千馀杵，丸如梧桐子大。每日空心及晚食前，以温酒下四十丸。忌生葱、萝卜、大蒜等。

令发黑延年，久服可貌如童子，齿落重生，行如奔马，夜视有光，久服为地仙方：

远志 一斤^①，去心 白茯苓 一斤 熟乾地黄 一斤 地骨皮 一斤 麦门冬 一斤半，去心，焙 苣藤^② 一斤，蒸，曝乾，去皮

右件药，捣罗为末，以枣肉和，木杵臼捣千馀杵，丸如梧桐子大。每日空腹，以温酒下四十丸，晚食前再服，忌生葱、大蒜、萝卜等。

变白令黑，补益乾地黄丸方：

熟乾地黄 一斤 牛膝 一斤，去苗 枳壳 五两，麸炒微黄，去瓢 茯神 三两 兔丝子 五两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 车前子 五两 地骨皮 三两 河梨勒皮 三两

右件药，别取生地黄肥者，捣绞取汁五升，浸牛膝及地黄，曝乾，如前又浸，曝乾，以地黄汁尽为度，放令乾，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大。每服以温酒下三十丸，日再服。忌血食、生葱、大蒜、萝卜等。

治血脑虚，发早白，宜服补益令黑，川椒丸方：

川椒 五两，去目及闭口者，微炒去汗 苣藤^③ 一升 瓦松 半斤 茜根 二斤，锉 熟乾地黄 三斤 覆盆子 一斤 牛膝 一斤，去苗 兔丝子 五两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大。每服以温酒下四十丸，食前

服。忌生葱、萝卜、大蒜等。

治年少发白，及心气虚，神不安方：

地骨皮 一两 桂心 三分 熟乾地黄 一^④两 白芷 三分 旋复花 三分 河梨勒皮 三分 秦椒 三分，去目及闭口者，微炒去汗 杏仁 一两，汤浸去皮尖双仁，研如膏

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大。每日空心，以温酒下四十丸。忌生葱、大蒜、萝卜等。

内染鬓发，变白为黑，驻颜益心神方：

熟乾地黄 半斤 牛膝 四两，去苗 杏仁 半斤，汤浸去皮尖双仁，微炒，研如膏 兔丝子 三两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，都研令匀，以炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大。每服以温酒下四十丸，食前服。忌生葱、大蒜、萝卜。

变白发令黑方：

地骨皮 生乾地黄 覆盆子 已上各一斤

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大。每服以温酒下四十丸，食前服。忌生葱、大蒜、萝卜等。

变白发令黑，填骨髓，去万病方：

熟乾地黄 四斤 杏仁 一斤，汤浸去皮尖双仁，研如膏 河梨勒皮 半斤

右件药，捣罗为末，入杏仁同研令匀，以炼蜜和捣三二百神巧万全方三二千。杵，丸如梧桐子大。每服以温酒下三十丸，食前服，渐加至四十丸为度。于瓷器内密贮之。变白功效，不可具述。切不得令孝子、女人见。忌生葱、萝卜、大蒜等。

驻颜变髭发令黑方：

莲子草 半斤 杏仁 一斤，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 熟乾地黄 一斤

右件药，相和，捣一万杵，色当如漆，即丸如梧桐子大，每日空腹，以温酒下三十丸，晚再服之。久服髭发如漆。忌生葱、萝卜、大蒜等。神巧万全方同。

① 斤：太平圣惠方作“升”。

② 藤：太平圣惠方作“蔞”。

③ 藤：太平圣惠方作“蔞”。

④ 一：太平圣惠方作“二”。

黑髭发方：

柏叶 四两 松叶 四两 丁香 二两 没石子 二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大。每日空心，以温酒下三十丸。夜临卧时，以豉汤下三十丸。

又方：

天门冬 一斤，去心，焙 熟乾地黄 一斤

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日食前，以酒饮任下三十丸，神效。忌生葱、萝卜、大蒜等。琐碎录同。

又方：

生地黄 ①斤，净洗捣绞取汁 茜根 一斤

右件药，将茜根细锉，以水五大盏，微煎，研绞取汁，更将滓再研煎，如此三度，取汁入银锅内，与地黄汁缓火煎如膏，以瓷器盛之，每日空腹，以温酒调半匙。服一月²日，髭发如漆。忌生葱、萝卜、大蒜等。

又方：

黄丹 三十两

右内入瓷瓶中，以泥固济，四面厚一寸，放乾，以马粪火养一百日，出之，细研为末，以枣瓢和丸，如鸡头实大，每夜含一丸，六十日黑矣。琐碎录同。

治眉发须不生诸方

夫足少阴之血气，其华在发，足太阳之血气盛则眉美，足少阳之血气盛则鬓美，足阳明之血气盛则发美，手阳明之血气盛则髭美，诸经血气盛则眉髭鬓发美泽。若血气虚少枯竭，则变黄白不生。若风邪乘其经络，血气改变，则异色恶发妄生也，则宜以药傅之，令生好发也。

治血虚风热所攻，眉发髭不生，宜用松叶膏方：

松叶 半斤 莲子草 半斤 马鬃膏 半斤，炼成膏者
韭根 半斤 蔓荆子 二两 防风 一两，去芦头 白芷 一两 辛夷 半两 川升麻 半两 吴蓝 半两 芎劳 半两 独活 半两 桑寄生 半两 藿香 半两 沉香 半两 零陵香 半两

右件药，细锉，先以桑根白皮一斤，以水八升，煮取五升，去滓，又以竹沥一升相和，浸润诸药，一宿后，以猪脂二斤，煎候白芷色黄膏成，滤去滓，于瓷器中盛，每用涂之，日三五度，妙。

治须发眉皆不生方：

川升麻 二两 芥苳 ③两 莽草 一两 白芷 一两 防风 二两，去芦头 蜣螂 四枚，微炙 雄鸡脂 半斤 马鬃膏 半两 熊脂 半斤 豹脂 半斤

右件药，细锉，以诸脂膏相和，用慢火同煎令沸，候白芷色焦黄住火，良久去滓，以瓷合盛。每用药时，先净洗了，傅药于上，隔日一度用之。

治血虚脑虚头风，致髭眉须不生、疏薄，宜用此方：

蔓荆子 半斤 白芷 附子 防风 去芦头 芎劳 莽草 辛夷 黄芩 细辛 洗，去苗土 当归 汉椒 去目。已上各一两 川大黄 一两半

右件药，都细锉，以马鬃膏一斤，猪脂二斤，以慢火同煎，候白芷色焦黄住火，去滓放冷，用瓷合盛。净洗涂之，日三上良。

治血虚眉发髭不生，宜用此青莲膏方：

莲子草汁 三升 生苕藤 ④ 油 一升 牛乳 一升 甘草 二两，细锉

右件药，相和，于铛内以慢火煎之，才似鱼眼沸，便搅之勿住手，直至沫尽为熟，澄清滤去滓，盛于不津器中。每用候夜卧时，低枕仰卧，每鼻孔内点三五点，如小豆大，至六七遍止，良久乃起。有唾须唾，却勿得咽之，即啜少汤饮。如此点半年，白者却黑，落者重生。其药良验。忌生蒜、萝卜、辛辣物。

治眉发髭不生，兼令黑方：

铁粉 二两 附子 二两，去皮脐，生用 羊蹄躅 三两 莲子草 二斤 零陵香 三两 没石子 五颗 蔓荆子 二两

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 一月：太平圣惠方作“百”。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

④ 藤：太平圣惠方作“蕈”。

右件药，捣粗罗为散，以生油五升，浸五七日后，用慢火煎取一半已下，去滓，于瓷合内盛。于无眉发髭处，每日涂之，神验。切不得涂著口鼻，恐有毛生。

生发令长诸方

夫足少阴之经，血所营血^①，气盛则发长而黑^②，血^③气虚则发不长，须以药治之。

令发^④□长而黑方：

乌喙 三两，去皮脐，生用 莽草 三两 续断 三两
皂荚 三两，去黑皮并子 泽兰 三两 白术 三两 细辛 三两
辛夷 一两 柏叶 一两 防风 一两，去芦头 竹叶 一两 杏仁 一两，汤浸去皮尖双仁，生用

右件药，细锉，以隔年米醋三升，渍一宿，漉出，以麻油二斤，猪脂二斤，同煎，药焦黄药成，去滓，以瓷器盛。每夜净洗头了，涂之，三十日效。

长发及生发，摩发膏方：

细辛 一两 防风 一两，去芦头 续断 一两 芎藭 一两
皂荚 一两 柏叶 二两 辛夷 一两 白芷 二两半^⑤
桑寄生 二^⑥两 泽兰 二两半 零陵香 二两半
蔓荆子 四两 竹叶 切，三合 松叶 切，二^⑦合 乌麻油 四升

右件药，细锉，以桑根白皮半斤，以水三升，煮取一升，又取韭根汁三合相和，浸药一宿，以绵裹入于油中，微火煎，三上^⑧下，候白芷色黄，去滓，以瓷器盛之。用涂摩头发，日夜三两度，妙。

长发令速生及黑润，胡麻膏方：

胡麻油 一升 腊月猪脂 一升 乌鸡脂 一合 丁香 一两半
甘松香 一两半 零陵香 二^⑨两 芎藭 二两 竹叶 二两
细辛 二两 川椒 二两，去目 苜蓿香 三两 白芷 一两
泽兰 一两 大麻仁 一两 桑根白皮 一两 辛夷 一两
桑寄生 一两 牡荆子 一两 防风 二^⑩两，去芦头
杏仁 三两，汤浸去皮尖双仁 莽草 三^⑪两 柏叶 三两

右件药，都细锉，米醋浸一宿，漉出，内入油猪脂鸡脂中，以慢火煎，候白芷色焦黄膏成，绵滤去滓，以瓷合盛，净洗头，

涂之，日二用，三十日发生。

长发涂香油方：

松皮 二两 天雄 二两 莽草 一两 秦艽 一两，去苗
独活 二两 川乌头 二两 川椒 二两，去目 白芷 二两
芎藭 二两 辛夷 二两 甘松 一两 零陵香 一两
沉香 一两 羊躑躅 一两 木香 一两 藿香 一两
甘菊花 一两 牛膝 一两，去苗 松叶 半斤 杏仁 二两，汤浸去皮

右件药，细锉，以醋五升，渍一宿，漉出，以生乌麻油六斤，于铛内微火煎令沸，候白芷色焦黄，膏成，以绵滤去滓，瓷器内盛，一依涂油之法，任意涂之，以发生为度。

长发神验方：

蔓荆子 三两 青葙叶 三两 莲子草 三两 附子 三两，去皮脐，生用 乱发灰 半两

右件药，细锉，以酒五升，于瓷瓶中渍，密封头，经二七日药成。仍先以米泔洗发令净，每日以乌鸡脂和涂之，月馀可长一尺也。

令发易长方：

蔓荆子 二斤 附子 五枚，去皮脐，生用

右件药，细锉，以酒一斗渍，以瓷器盛之，十日后，渐用涂之，二十日，别取乌鸡脂同煎以涂之，半月当长一尺，勿令近面^⑫。

又方：

熊脂 一两 蔓荆子 一两，末

右件药，相和令匀，以醋调涂之，发即渐长。

又方：

莲子草 绞汁，三升 羊乳 一升 麻油 二升 猪脂 一升

右件药，先煎乳一沸，次入脂等，更煎三两沸，放冷，以瓷合贮之，每日涂发，七

① 血所营血：太平圣惠方作“血取荣也”。

② 黑：太平圣惠方作“华”。

③ 血：太平圣惠方作“若”。

④ 发：此下脱字，太平圣惠方作“速”。

⑤ 半：太平圣惠方无此字。

⑥ 二：太平圣惠方作“三”。

⑦ 二：太平圣惠方作“三”。

⑧ 上：太平圣惠方此下有“三”字。

⑨ 二：太平圣惠方作“三（一）”。

⑩ 二：太平圣惠方作“三”。

⑪ 三：太平圣惠方作“一（二）”。

⑫ 面：太平圣惠方作“火”。

日之外，不長者尽长。

又方：

大麻子一升 米泔五升

右捣令极烂，内米泔中，浸一宿^①，滓，平旦沐发，一月用之即长。

令发润泽诸方

夫足少阴之经血，外养于发，血气盛则光润，若虚则血不能养发，故无润泽也^②，则须以药治，令润泽也。

治发令黑，光滑润泽，梳头零陵香油方：

零陵香半两 乌麻油一斗 茅香半两 莲子草一两 细辛半两 藁本半两 芎藭半两 白芷半两 生铍铁五两，捣碎 诃梨勒皮一两 没石子一两 醋石榴皮一两 牛膝一两，去苗 白檀香一两 沉香一两 地骨皮半两

右件药，细锉，并铍铁，以绵裹入油中，浸四十九日，药成，常用梳头，经年尤验。

浸油长发，令黑光润泽方：

生麻油五升 乾桑椹一两 梔子花一两 醋石榴花一两 诃梨勒皮一两 莲子草一两 细辛半两 白芷半两 藁本一两 零陵香一两 白敛一两 生铁三斤，捣碎 消石一两 地骨皮一两 没石子一两

右件药，细锉，并生铁，以绵裹入油中，浸经四十九日后，药成，常用梳头，经年尤效。

令生发，兼黑光润泽，无比神验方：

羊粪二两，半烧半生 瓦松二两，半烧灰，半曝乾 铁粉二两 胡桃仁一斤 槐胶二两

右件药，前三味捣细罗为散，其胡桃仁、槐胶二味，别捣为一团，填于小口瓶子中令实；又取槐子烂捣，作一片厚饼子，札作孔子数箇，盖瓶子口，更别取一瓶子，须盛得前药瓶口者，仰空瓶子向上相合，即以马粪火，烧之一宿，候冷开之，其向下瓶子，满中有清油，取此油调前羊粪等药，每日涂头。每日又须净洗后再涂，不久即生发尺馀。

治风益发，令润泽不白，冷油涂头方：

乾莲子草半两 蔓荆子 细辛 藁本 柏子仁 芎藭 白芷 甘松香 零陵香 白檀香 已上各一两 胡桃二十颗，去皮 铍铁一斤，捣碎

右件药，都锉，并铍铁，以绵裹，用清油五斤，于瓷器中浸半月，药成，常用涂头，一月后甚验。

治血脉虚极，发鬓不得润泽，宜用此方：

桑根白皮锉，一升 柏叶锉，一升

右以水三斗，淹浸煮五六沸，去滓，沐头，数数为之，发即润泽。

治发黄令黑诸方

夫足少阴之经血，外养于发，血气盛发则润黑，若虚竭者，不能荣养，故令发黄也。

治发黄，浸油摩顶黑发方：

白芷 附子 去皮脐，生用 连翘 防风 去芦头 卷柏 零陵香 蔓荆子 莲子草 踯躅花 川芒消 已上各一两

右件药，细锉，用绵裹，以牛油三斤，浸经三日，略煎，取药力，放冷，每用涂顶，揩令入肉。

治发鬓黄赤令黑方：

生柏叶切，一升 猪膏一斤

右件药，捣柏叶为末，以猪膏和为二十丸，用布裹一丸，内泔汁中，化破沐之，日一用。一月后，渐黑光润。

又方：

右用羊粪烧灰，以腊月猪脂相和涂之，日三夜一，取黑即止。

又方：

右以熊脂涂发，频频梳之，用此药不过一升尽，当黑矣。肘后方熊脂涂发梳之散，头入床底，伏地一食顷，即出便尽黑，不过一升脂验。卫生易简方同。

又方：

黑豆三升

右以水七升，煮豆令烂，去豆，煎令稠，

① 宿：太平圣惠方此下有“去”字。

② 也：太平圣惠方无此字。

常用涂发良。

治须发秃落诸方

夫足少阳，胆之经也，其荣在须。足少阴，肾之经也，其华在发。冲任之脉，为十二经之海，谓之血海，其别络上唇口。若血盛则荣于须发，故须发美；若血气衰弱，经脉虚竭，不能荣润，故令须发秃落也。

治血气虚惫，须发秃落不生，纵生色黄不黑，宜服此南烛草煎丸方：

南烛草 醋石榴叶 旱莲子苗 各五斤

右已上三味，于端午日内，收于瓷瓮子中，泥封令密，安日中，至六月中旬取出，皆如黑饴，研之。又以生地黄五斤，绞取汁，及白蜜五合，同煎上件三味成膏，次下后诸药末。

地骨皮 四两 熟乾地黄 四两 诃梨勒皮 二两 秦椒 二两，去目及闭口者，微炒去汗 白芷 二两 旋复花 二两 桂心 二两 杏仁 三两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，入上件膏中，用缓火煎，可丸即丸，如梧桐子大。每日空腹，以温酒下三十丸，晚食后再服，服至四十九日，须发皆生，黑而复光。忌生葱、萝卜、大蒜等。

治须发秃落不生，补益牛膝丸方：

牛膝 一斤，去苗 生乾地黄 一斤 枳壳 半两①，去瓢 兔丝子 半斤 地骨皮 半斤

右件药，并生捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大。每日空心，以生姜汤下三十丸，渐加至五十丸。久服须发皆生，永黑不自②。忌生葱、萝卜、大蒜等。

治血虚头风，须发秃落不生，蔓荆子膏方：

蔓荆子 三两 桑寄生 三两 桑根白皮 二两 白芷 二两 韭根 二两 鹿角屑 二两 马鬃脂 五合 五粒松叶 三两 甘松香 一两 零陵香 一两 生乌麻油 三斤 枣根皮汁 三升

右件药，细锉，绵裹，内脂及油、枣根汁中浸一宿，以慢火煎，数数搅，候白芷色焦

黄膏成，去滓，收瓷合中，每日揩摩须发不生处，十日后即生。

治须发秃落方：

附子 二两，去皮脐，生用 荆实 二两 柏叶 三两 乌鸡粪 三合 松叶 三两

右件药，相和，于新瓷瓶中盛，阴乾，百日出之，捣罗为末，以马鬃脂和如膏涂之，经十日即生。

治鬓发秃落令重生，兼黑润，莲子草膏方：

莲子草汁 一斤 熊白脂 一合 猪鬃膏 一合 生麻油 一合 柏树皮 切，三合 韭根 切，三合 瓦上青衣 切，三合

右件药，相和，于铜器中煎之，三上三下，膏成去滓，瓷合中收，每夜用涂，其须发即生。

治须发秃落不生令长方：

蔓荆子 二两 附子 二两，去皮脐，生用

右件药，捣细罗为散，以酒五升，合和于瓷器中，密封二十日，药成，用时先以乌鸡脂涂之，后取药汁梳须发，十日后长。

又方：

生姜汁 一合 生地黄汁 一合 羊子肝汁 一合

右件药，相和令匀，夜卧涂之，十日便生。

令生眉毛诸方

夫足太阳之经，其脉起于目内眦，上额交巅，血气盛则美眉有毫，血少则眉恶。又眉为风邪所伤则眉脱，皆是血气伤损，不能荣养也，故须以药主之。

治风毒，眉毛堕落，宜服乌蛇丸方：

乌蛇肉 酒浸，炙令黄 白附子 炮裂 白僵蚕 微炒 乾蝎 微炒 防风 去芦头。已上各半两 麝香 一分，细研 虎胫骨 半两，涂酥，炙令微黄 藿香 半两 腊月乌 一只，烧为灰

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，

① 两：太平圣惠方作“斤”。

② 自：太平圣惠方作“白”。

丸如梧桐子大。每日空心，以温酒下二十丸，夜临卧再服。

治眉毛脱落，宜用此方：

右以莲子草，捣绞取汁，磨生铁涂之，以手揩摩，令药气透肉^①。一日可三两度涂之为妙。

又方：

白矾 十两，烧令汁尽

右细研为末，以蒸饼和丸，如梧桐子大，每日空腹，以温水下七丸，日加一丸至四十丸，又日减一丸，周而复始，效。

生眉毛方：

蔓菁子 四两，微炒

右捣罗为末，以醋和，每夜涂之。

治眉痒毛落方：

雄黄 一两，细研

右以醋和，每夜于眉上涂之。

又方：

右取垂柳叶阴乾，捣罗为末，以母生姜汁于生铁器中调，夜间涂之，渐以手摩令热，为妙。

染髭发及换白变黑诸方

换白令黑方：

莲子草汁 一升 母丁香 半两 铁生 一两 毗梨勒 一两 东引槐枝灰 一两 庵摩勒 一两

右件药，捣细罗为散，与莲子草汁相和令匀，每欲换时，先点药于髭发根下，即拔却。涂药避风。于后生即便黑，永不变也。其药于瓷器中盛，埋在土中，常令较软，稍似乾即难用。如较乾，入少蜜和之亦得。

又方：

老生姜皮 一斤

右置于油腻不洁铛中，密盖之，勿令通气。令一精细人，曙色未分，便须缓缓煎之，尽一日，药成，置于瓷钵中细研。欲换时，以物点取药，如麻子大，先于白髭鬓根下，点药入肉，第四日当有黑者生矣。

染髭发令黑方：

没石子 乌药 鸡肠草 莲子草 青胡桃皮 醋石榴皮 马齿苋 青盐 熟乾地黄 东南柳枝皮 锉。已上各一两 獾猪鬃 五两，剪如半豆长 麝香 一分，细研

右件药，都捣，用蜜水和为剂，以春大麦面裹，入瓷罐子内盛，用盐泥固济，候乾，更泥，泥三度为妙，然^②用熟火十^③□，烧罐子令黑焰尽，冷之取出，入麝香^④□研如粉，以生姜自然汁调如稀汤，遇寅日染之良。

换髭法：

黑獾猪鬃 灰，一两 没石子 一七枚，酥炒黑焦 醋石榴皮 末，四钱 母丁香 末，三钱 旱莲子 末，四钱

右件药，都研令极细，每拔时，药末一字，生姜汁少许，旋折柳枝子搅如稀膏，别以新柳枝子点药，所贵免闭却孔子，点后三日，不得用皂荚水洗，即生黑者。

黑髭鬓钹梳子方：

钹 十两 锡 三两，二味同销为汁，去滓令净 没石子 二枚 诃梨勒皮 二枚 婆罗得 四枚 硫黄 一分，细研 醋石榴皮 半两 磁石 一分 绿矾 一分 针砂 半两，醋炒 熟乾地黄 半两，烧令黑 乌油麻 一合，炒焦 茜草根 一两，锉 胡桃瓢 半两

右件药，捣罗为末，先销钹锡为汁，取诸药末，一半入钹锡中，以柳木篦搅令匀，便倾入梳模子中，就矣^⑤冷，取出开齿，修事如法。将余药于铛中，以水煮梳子三日三夜，若水耗，即常以热水添之。日满取出，净洗拭乾，以故帛数重裹三五日，以熟皮子揉手，梳之一百下，如乌色。每梳先用皂荚水洗净，候乾，即梳之。

换髭法：

莲方^⑥ 草 一两 没石子 五枚 母丁香 十枚 獾猪粪灰 一两 醋石榴皮 一枚

右都捣罗为末，用生姜自然汁和，瓷合

① 肉：太平圣惠方作“内”。

② 然：太平圣惠方此下有“后”字。

③ 十：此下脱字，太平圣惠方作“斤”。

④ 香：此下脱字，太平圣惠方作“同”。

⑤ 就矣：太平圣惠方作“俟”。

⑥ 方：太平圣惠方作“子”。

内盛，以东引柳枝子，点于白髭下。点药了，便拔了，更点药一点于上，如此每日旋旋点换。切忌五辛。

又方：

醋石榴根 三两，细锉 白蜜 三两 硫黄 一两，细研 绿矾 一两，细研

右件药，相和，入瓶子中，从今年十二月埋之，至来年十二月内取出，用涂须发，甚良。

又方：

礞^① 砂 一两 醋石榴 一两

右件药，将礞^②砂内在石榴中心，却盖封定，盛于瓷瓶中，埋于马粪内三七日取出，用染之妙。

又方：

胡桃根皮 一秤 莲子草 十斤

右件药，碎锉，入瓷瓮子内，以水五斗，浸一月去滓，釜中熬至五升，入芸台油一斗，以慢火同煎取五升，收贮瓶内。染头时，先用炭灰汁洗净，后用药涂之讫，即上用牛蒡叶包裹，上更用绢油子裹，如此五七日黑也。常夜洗涂之为妙。

染髭鬓令黑，永不白方：

婆罗勒 生铁屎 槌碎 母丁香 诃梨勒皮 莲子草 草豆蔻 去皮 黄连 去须 密陀僧 已上各一两

右件药，捣罗为末，用清浆水一升，相和，即内入瓷瓮中，以蜡纸密封头，不令水入，即于宅内渠中深泥下埋，满百日取出。先以面浆水洗髭发令净，乾了，然用梳梳药，令离根半寸已来，其药即自入肉内，勿以手把，仍不得著肉，即洗不落。正涂药时，仍口中含牛乳，候口中黑即吐却，更含白乳了。后以故纸裹髭发，经一宿，次用面浆水洗泽，然可出入，一染已后，永黑不白也。随意所食，只忌大蒜。若不含牛乳，即令齿黑，永无洗处。

又方：

生麻油 二升 乾瓦松 一斤半

右于油中煎瓦松令焦，即取出，细研为散，却别入生麻油内浸之，涂髭发甚妙。

又方：

右取八九月霜桐叶兼子，多收捣碎蒸之，以生布绞取油，先以泔洗头净，后涂此油，熟揩。经一宿，取蜀葵杆烧灰淋汁泽之。一月十度用之，永黑不变也。 瑛碎录同。

又方：

右用铍铁打作四十九片，如棋子大，烧令赤，即于浆水中淬之，又更烧淬，如此四十九遍，即将铁入竹沥中，浸三日后，用梳捻髭发便黑，甚妙。

揩齿令髭发黑诸方

变白发，神效揩齿药方：

醋石榴 一枚，以泥裹烧令通赤，候冷，去泥取用 茄子根 与槐枝同烧，令烟绝，急以物盖之，候冷取用 槐枝 马齿苋 兰香菜并根 薄荷 石膏 五倍子 烧熟 川升麻 已上各一两

右件药，捣细罗为散，用揩齿，不唯变白为黑，兼更牢固断牙，妙也。

治口齿百疾，兼黑髭鬓，揩齿方：

马齿苋 墙上生者，阴乾了一斤，及盛时采，采时不得令鸡犬、孝子、女人、师僧等见，合药时亦复避之 生乾地黄 一斤 牛膝 四两，去苗 苕藤^③ 四两 川升麻 四两 盐 二^④两 皂荚 五^⑤不种，肥大者，去皮子 东引桃柳枝 各一握

右件药，各细锉讫，以新平底铁铛中，先下皂荚，次下桃柳枝，次下升麻，次下牛膝，次下马齿^⑥，次下苕藤^⑦、盐花、地黄讫，取一新瓦盆子盖铛，以盐泥固济，切须牢密，即于盆底上钻作三箇小窍子，以出阴气。从寅时以文火烧，以小瓦子于窍上盖之，候阴气尽，即速泥之。直烧至戌时，方用武

① 礞：太平圣惠方作“礞”。

② 礞：太平圣惠方作“礞”。

③ 藤：太平圣惠方作“藤”。

④ 二：太平圣惠方作“一”。

⑤ 槌：太平圣惠方作“槌”。

⑥ 齿：太平圣惠方此下有“苋”字。

⑦ 藤：太平圣惠方作“藤”。

火烧，至亥时后停火，放冷，明旦开之。其色如鸦羽，其香馥人，药乃成矣。便以新瓷瓶盛之，密封。要即旋取出细研，用柳木枝点药，再三精意，揩齿悉令周遍，即闭口良久，待药力入牙齿内，然可漱口。但能每日旦暮揩之，一月内髭鬓黑润，异于常也。

黑髭揩齿方：

鲤鱼 一头，可盛得药者，去肠肚，不洗 生地黄 八两，竹刀细切 诃梨勒皮 二两 没石子 一两 醋石榴皮 一两 茜根 一两 盐 一两 胡麻子 三合

右已上都细锉，内入鱼腹中，以湿纸二①重裹上，又以盐泥纸筋封裹。用砖衬鱼，以火十斤，烧令烟尽，候冷取出，细研。每夜②先以生姜一块子揩齿，微觉热，便使此药揩之，良久，不要盥漱。如白者，三七日内从根下黑；黄者，七日内便黑。忌萝卜、葱、蒜等。

又方：

燕子 一枚，雄者 泥鳅鱼 一枚 槐蕊子 一两 狼把草 醋石榴瓤 三枚

右件药，捣作一团，安于瓦罐子内，以纸筋盐泥固济罐子了，候乾，先以慢火煨③彻，后用炭十斤，烧令通赤，候冷，取出细研，如常作齿药用之。若用经一月已来，白者皆黑。

黑髭揩齿散方：

莲子草 鸡肠④草 熟乾地黄 马齿苋 醋石榴皮，海盐 青胡桃皮 没石子 已上各一两 丁香 川升麻 半两末 麝香 一分，细研

右上件八味，捣罗为末，用春大麦面为饼子，裹入瓶子内，密盖口，不令透气，烧通赤，候冷，捣细罗为散，入麝香、丁香、升麻，同研令匀，每日早晨及夜卧时，常用揩齿。一月后，甚有神效。

变髭发驻颜，揩齿散方：

莲子草 端午日收 破麻布 多年者

右件药，等分，细锉，内于瓷瓶中，以盐泥固济，大火烧半日，候冷取出，仍于铁臼中捣，细罗为散。每日常用揩之，旋旋有

黑者生。

黑髭方：

莲子草 没石子 醋石榴皮 马齿苋 胡桃皮 生乾地黄 青盐 已上各一两

右件药，捣罗为散，用大麦面作饼裹⑤，入罐子中，以炭火烧，待罐子内黑烟绝，即住火，候冷取出，细碾为末，每日早晨夜间，两度揩齿，极妙。

又方：

生乾地黄 五⑥两 皂荚 三挺，不肿者，炙黄焦 醋石榴皮 三两 硫黄 二⑦两，细研

右件药，捣罗为末，内一瓷瓶中，于炊饭下蒸一炊久，用蜜和丸，如酸枣大，每夜后，用生姜汁浸一丸揩齿，二七日髭鬓⑧皆黑。

又方：

麻枯 八两，捣令碎 盐花 三两 肥生地黄 一斤

右捣绞取地黄汁，和前件药，于铛中熬令乾，以铁盖子覆之，取炭末和盐泥泥之，烧通赤，候冷，捣罗为末，常用揩齿了，含药少时，吐却，便吃姜茶一碗，欲得速见徵效，平明一度，午后一度，揩之，即先从眉黑，一月内皆变黑矣。

拔白令黑良日法

拔白令髭鬓生黑良日：

正月 五日，十三日 二月 八日，十八日 三月 三日，十四日，二十五日 四月 十三日，二十五日 五月 五日，十五日 六月 十四日，二十四日 七月 十八日，二十八日 八月 九日，十九日 九月 八日，十八日 十月 十三日，二十三日 十一月 十日，二十日 十二月 十六日

右已上日月，并于午时前拔，此方深要，依法用之久验也。凡拔白发，即先以水于石

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 夜：太平圣惠方作“服”。

③ 煨：太平圣惠方作“烘”。

④ 肠：太平圣惠方作“眼”。

⑤ 裹：太平圣惠方此下有“之”字。

⑥ 五：太平圣惠方作“三”。

⑦ 二：太平圣惠方作“三”。

⑧ 髭：太平圣惠方作“发”。

上磨丁香汁，候拔了，急手傅于毛孔中，生黑发矣。

大 全 本 草

张潞云：乌髭鬓大效方，以小雌鸡一对，别处各养喂，不得令食虫并杂物，只与乌油麻一伴，并与水吃，使鸡长大，放卵时，专觑取出先放者，卵收取，及别处更放，卵绝，却收先放者卵，细研好朱砂一两了，击破卵壳，些些作窍，入砂于卵内，安置，用纸粘损处数重，候乾，用后放者卵，一齐令鸡抱，候鸡子出为度，其药在卵内，自然结实，打破，取出，烂研如粉，用蒸饼丸，如绿豆大，不计时候，酒下五七元。不惟变白，亦令愈疾矣。

胜金方乌髭须，明目牢齿牙，黑铅半斤，大锅内熔成汁，旋入桑条灰，柳木搅令成沙。右以熟绢罗为末，每日早晨如常揩齿牙，后用温水漱，在孟子内，取用其水洗眼。治诸般眼疾，髭黄白者用之皆变黑也。

修养书云：正月一日，取五木煮汤以浴，令人至老须发黑。徐锴注云：道家谓青木香为五香，亦云五木。道家多以此浴，当是其义也。

千金月令云：益髭发，变白为黑。金陵草一秤，六月以后收采，拣择为泥土者，不用洗，须青嫩，不杂黄叶，乃堪烂捣研，新布绞取汁，又以纱绢滤令滓尽，内通油器钵盛之，日中煎五日，又取生姜一斤，绞汁，白蜜一斤，合和入煎中，以柳木篦搅，勿停手令匀调，又置日中煎之，令如稀汤，为药成矣。每旦日及午后，各服一匙，以温酒一盏化下。如欲作丸，日中再煎，令可丸，大

如梧子，依前法酒服三十丸，及时多合制为佳，其效甚速。

图经曰：豹脂可合生发药，朝涂而暮生。

图经曰：水吞槐实黑子，以变白发。

陈藏器云：拔去白须，以生姜汁研母丁香，涂孔中，即异常黑也。

又堪利五藏关节，通血气，久服不饥，多收，暴乾捣末，蜜和为丸，每日服六十丸，变白不老。

服气精义云：刘君安，烧已发合头垢等分，合服如大豆许三丸，名曰还精，令头不白。

图经曰：羊屎取以内鲫鱼腹中，瓦缶固济，烧灰，以涂髭发，令易生而黑，甚效。

食疗：羊屎黑人毛发，主箭簇不出，粪和雁膏傅，毛发落，三宿生。

千金翼治发薄不生，先以酢泔洗净洗秃处，以生布揩令大热，腊月猪脂细研，入生铁煮沸三二度，傅之遍生。

胡桃食之，令人肥健，润肌黑发。又和胡粉为泥，白须发，以内孔中，其毛皆黑。

仙方胡桃取青皮压油，和詹糖香，涂毛发，色黑如漆。

日华子云：胡麻叶作汤沐，润毛发。滑皮肤，益血色。

白油麻叶捣和，浆水绞去滓，沐发，去风润发，其油冷常食所用也。

甜瓜叶治人无发，捣汁涂之即生。

陈藏器云：芸台子压取油，傅头，令头发长黑。

是 斋 医 方

乌 髭

乌髭药： 赵太叔知县。

蛤粉八两 韶粉 海螵蛸 黄丹各一两 膩粉半钱 杏仁八箇 石灰矿二两 乳香一块，皂子大
右各为末，和匀，将髭先用皂角汤洗过，

不可见油，看白髭有得多少加减，使用河水调药，如稀糊，黄昏时用篋子涂在髭上，将荷叶作片子盖之，以片帛包系定，至三更后，用温汤洗去，更将少胡桃肉，捻髭上。

乌髭鬓，常用揩牙药：沈丞相家方，亲曾见人用，甚效。

青盐一两，别研 杏仁二两，去皮尖 熟乾地黄洗净 旌德乌头各一两

右同为粗末，将瓜蒌去蒂顶并穰，入药在内，以麻线扎定，用蚯蚓粪固济，厚半寸以上，阴乾，或有小裂缝，再用粪泥合，将熟炭火烧，候烟出，未尽一二分间，用黄土覆之，至冷取出，去土，取药为细末，每日揩牙，或临睡更用以津咽之，尤妙。

刘郡王倒流油：乌髭发神方。

大河子十六个，湿纸裹，慢火煨熟，取皮碾罗为末，用糯米清粥饮调得所，涂在熨斗内，用麻油四两，灯心二十四条，点无风处，合熨斗在上四边略通烟，频挑灯薰尽油为度，放冷，刀子刮下，乳钵中，灯上烧胡桃肉二十箇，存六分性，杏仁八十箇，如胡桃烧，更入百药煎二钱，同研针砂半两，醋一盞，浸一宿，煮尽醋，入乾生姜四两，同研，入诸药末，再研极细，要滋润如膏，恐硬，多入胡桃，磁合内收。如用洗髭发，净乾搽上药，以手指捻匀，皂纱软帛拭之，两上如琴光色，一月中可一次染之。

乌龙髓：得效方染须方。

汉防己 绿矾各一两 当归二两 得效方去芦尾 桑椹子一百箇，须是大紫黑者

右以磁罐盛，用麻油十二两浸，以纸数重，紧扎定罐，只于饭甑上蒸，饭熟为度，取出埋地下，窖一百日，用以染髭，大妙。

乌髭鬓，揩牙药：张棣子华通判方，舒抚干传。

不蛀皂角，切作小段，长寸许，先熔黑铅，令销成水，投皂角，炒如炭。不可太过，恐成灰。取出候冷，研细，入盐少许。逐日早晚两次揩牙，已白者三四摘则变黑，尚黑

者，更不白。

染方：

没石子 母丁香 杏仁 胡桃穰

右等分，逐件以针扎于灯焰上烧过，存性，同研为细末，如要用时，以浆水或藿水洗髭令净，拭乾，捻药在上，每一次用，可黑两月。

乌髭揩牙药：能反白为黑。

蓖麻子四十九介 生乾地黄一两 龙骨 青盐各半两 细辛一分，华阴者

右用大瓜蒌一箇，开一窍子，去穰，以上件药填入瓜蒌内，将元盖盖定，纸封，盐泥固济，晒乾，火煨青烟出为度，取出存性，研为细末，早晚揩牙，良久，用温酒咽下，用之四十九日外见效。

乌髭药方：广南张市舶法，杨叔子知府传。

针砂五两，筛出粗大片不使，只以细者，水澄过，去泥沙晒，焙乾，以浓酸米醋浸数日，然后入铤内炒，令针砂通红为度，倾地上，以盞覆，出火气，瓷罐密收。遇要使用时，约髭多寡，抄一钱或二三钱，碾细，和乔麦面相等，又以浓醋调令得所，重汤打作稠糊。第一夜临卧时，先以皂角温汤，洗去髭上油腻，次用竹篋二枚，挑药连根搽髭，此药不损皮肉，惟恐涂之不厚，仍先以沸汤煮软荷叶，相视髭厚薄，剪作片子，压在粗纸薄中渗乾，才使药涂遍了，即以所剪荷叶覆之，令周密，又以帛包系，恐污衣被，亦要护荷叶不走作也。次早起来，以温汤款款洗之，白者已黄，黄者黑矣。使皂角澡豆末洗面不妨，但不可自使手染，恐指黑。亦须耐烦，第二夜再上药。又四五日前，以诃子，不拘多少，铤内使麻油煎，以黑色为度，取出，用热炉灰，逐日换沁尽油，临时用皂角水洗净，焙乾为细末；又以诃子去核，亦不拘多少，使麦麸同炒，急手搅动，令诃子赤色为度，取出去尽麸，碾为细末。两味诃子，各使净砂罐子盛，每使看髭多寡，使

一钱或半钱，并百药煎细末，同前二样诃子各等分，又使小麦面，如三味药多少，以淘白米第二次泔调重汤煮，如先夜糊厚薄，搽髭并依上法，染三五次后，却以两夜药并作一处，同调打糊亦得。

乌髭鬓黑锡散：

黑锡一斤，熔成汁，入桑柴白灰十两，同炒令锡尽为度，又入青盐四两，再炒，少时候冷，为末，磁瓶内封，地下埋五日，取出入下项药 升麻一两 细辛一两 诃子四两

右炒令黑色，同前后药末，一处拌匀，如牙药，用百日，自然黑，如要急用，每日揩牙，用好酒灌漱，只一月见效。

琐 碎 录

染髭发方

乌髭鬓，以生铁屑细末，馀甘子汁，调埋极效。内人传

碎墨一层，黄蜀葵花一层，用锡合埋地，以马粪盖之，经月乃用，捻髭上。

用竹夹取桑椹坠地者，不计多少，入古铁钱五文，金线绿矾五文和匀，入小瓶盛之二七日，俱化为水，遇夜蘸捻髭上。

治秃发，头生白屑，以桑柴灰汁洗头，甚佳。

治白秃，用黑豆髑髅骨等分，并烧为灰，细研，以腊月猪脂和涂之，立差。

发 杂 治

治发欲多，金星草根，浸油涂头，其叶如凤尾，背有金星，常生于幽阴殿宇之后，号曰金星凤尾草。

椰子中浆刷头，生发甚佳。

以蜜友花渍油，泽发甚佳。

侧柏入少水烂研，取浆，用涂发，胜如油。

以竹筒一枚，长五寸，削其头，锐插在芭蕉树中，一时取出，水一满，用以刷发，甚滋润。

发滞不解，以麦麸掺发上，良久即燥，易梳。

宣 明 论

胆矾丸： 治男子年少，而鬓发斑白。

土马鬃 墙蚕儿 石马鬃 石蚕儿 半夏各一两 生姜二两 胡桃 拾箇 真胆矾 半两 川五倍子一两

右为末，和作一块，绢袋子盛，如弹子大，热酒水各少许，浸下药汁淋洗头发，一月神效。

新添一醉乌法： 治头发白再黑方。

河梨勒 十箇，磨两头 生地黄汁一升 醋石榴三箇，大者取汁 碌矾半两，研 硃砂研 硫黄研。各一钱

右药，同入瓷瓶内，用二味汁浸，密封，勿令透气，至四十九日，后取出，其诃子状若黑梅，至夜临卧含一枚，咽津，到晓烂嚼，以酒一盏下之，三二日后服。忌葱大蒜萝卜。

御 药 院 方

犀皮汤： 治髭发乾涩，令润泽洗发方。

小麦麸 半升，计二两半 半夏 汤洗七次，去滑，锉，一两 沉香末 半两 生姜一两，和皮用，切

右都用药，水两碗入生姜一两，和皮细

切，同煎三两沸，生绢滤去滓，取清汁，入龙麝少许，搅匀，洗髭发，令润柔易长。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。

洗发菊花散： 治头发脱落。

甘菊花二两 蔓荆子 乾柏叶 川芎 桑
根白皮 去粗皮，生用 白芷 细辛 去苗 旱莲草根
茎花叶。已上各一两

右件粗筛，每用药二两，浆水三大碗，
瑞竹堂方五大碗。煎至两大碗，堂方三碗。去滓，沐发。
医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

长发滋荣散：

生姜皮 焙乾 人参 各一两

右为细末，每用生姜，瑞竹堂方一块。切断，
蘸药末，于发落处擦之，隔日用一次。卫生
易简方同。

刷牙沉香散： 荣养髭发，坚固牙齿。

沉香 白檀 瑞竹堂方、经验秘方一钱半 醋石
榴皮 诃子皮 青盐 研 青黛 研。各二钱半 当
归 川苦楝 破四片，炒 细辛 去苗 香附子 各半两
母丁香 一钱半 荷叶灰 一钱 南乳香 研，一钱 龙脑
研 麝香 研。各半钱

右为细末，每用半钱，如常刷牙，温水
漱之，早晚两次用。

柏叶散： 常使荣养髭须。

侧柏叶 四两 何首乌 地骨皮 白芷 各二两
右为粗末，每用半两，入生姜十片，水
一大碗，煎五七沸，去滓，淋洗髭须，临睡
用。

旋饰巫云膏： 治发鬓黄白不黑。

胆矾 五倍子 百药煎 诃子 青胡桃
皮 醋石榴皮 木瓜皮 猪牙皂角 何首乌
细辛 已上各等分

右为极细末，炼蜜和丸，如小钱大，常
于木炭灰内培养，勿得离灰。如要乌髭时，
用好热酒磨化开，捻髭上；如乌鬓时，用好
热醋磨，以掠头，刷鬓上。医方大成、集成、南北经
验方、袖珍方、永类铃方同。

毛 发 门_二

得 效 方

得法染须方：

右用针砂，以井水淘净滤乾，醋浸，炒黑为末，入百药煎少许，先壹日，将荞麦粉各一半调和，打为糊，涂在须上，以莲叶包裹，更以绢巾兜定，次早用肥皂洗净后，再用诃子五钱、好雄没石子壹箇，醋炒为末，百药煎少许，又以荞麦粉醋调作稠糊，依前封裹，其黑如漆。一方加真胆矾入，或生麝香入。

又方：针砂不以多少，用水淘洗，以水清为度，用柳枝半寸长数根，于铜铤内炒过，却用好米醋浸壹宿，次日再炒，以柳枝成炭为度，于地上摊冷，另放八件打和为末。

当归 甘松 石膏 滑石 各一钱 橡斗子 一两 酸榴皮三分^① 母丁香 白檀香 各一分。□^② 收，各包为末 生麝 少许 没石子二箇 诃子四箇，去

核 百药煎三钱 白及一钱

右用针砂壹匙，白及二匙，八件末半匙，馀者皆少许，壹处合和，好米醋调成膏子，涂于髭须之上，以荷叶紧包定，勿宽慢，次日早洗去即黑，却用些核桃净肉研烂成油，捻放上则光软，五方中此方最胜。

又方：

酸石榴一箇 水银半两

右先将石榴去顶，作一窍，入水银在内，仍用顶子盖定，再用黄蜡封固，放留一月，石榴内化作水为度，然后以鸡内金蘸药，染于须上，随手黑。

又方：用黑桑椹一升，科斗子壹升，即虾蟆子。以瓶盛密封于东屋角百日，尽化为黑泥，染须发如漆。又用桑椹二七枚，和胡桃研如泥，拔去白者，点孔中则生黑者。

澹 轩 方

发 不 生

人粪乾收入火收，细研少著麝香调，帛

揩秃处无油垢，药擦频频发已髻。

生梧桐子取其汁，生南星梗取其涎，任将一味涂头上，新发徐生亦已髻。

肘 后 方

疗人须鬓秃落不生长方：

麻子仁三升，秦椒二合，置泔汁中壹宿，去滓，日一沐，一月长二尺也。

又方：蔓荆子三分，附子二枚，碎，酒七升，合和，器中封二七日，泽沐十日，长壹尺，勿近面上，恐有毛生。

染发须白令黑方：

醋浆煮豆漆之，黑如漆色。

又方：先洗须发令净，取石灰胡粉分等浆和温，夕卧涂讫，用油衣包裹，明日洗

1) 分：世医得效方作“钱”。

2) 分□：世医得效方作“钱，另”。

去，便黑，大佳。

又拔白毛令黑毛生方：拔去白毛，以好白蜜任孔中，即生黑毛，眉中无毛，亦针挑伤傅蜜，亦毛生，比见诸入水取石子研丁香汁，拔讫，急手傅孔中，亦即生黑毛，此法大神验。

发生方：

蔓荆子三分，附子二枚，生用，并碎之，二物以酒七升和，内瓷器中封闭，经二七日药成，先以灰汁净洗须发痛，拭乾，取乌鸡脂搽，一日三遍。凡经七日，然后以药涂，日三四遍，四十日长壹尺，余处则勿涂。

乌髭鬓驻颜色，壮筋骨，明耳目，除气

风，润肌肤，久服令人轻健。苍术不计多少，用米泔水浸三两日，逐日换水，候满日即出，刮去黑皮，切作片子，暴乾，用慢火炒令黄色，细捣末，每壹斤末用蒸过茯苓半斤，炼蜜为丸，如梧桐子大，空心卧时，温熟水下十五丸。别用术末六两，甘草末壹两，拌和匀，作汤点之，下术丸妙。忌桃、李、雀、蛤及三白。

又方：令发鬓乌黑，醋煮大豆黑者，去豆，煎令稠，傅发。

梅师方治年少发白，拔去白发，以白蜜涂毛孔中，即生黑者。发不生，取梧桐子捣汁涂上，必生黑者。卫生易简方同。

必用全书

乌髭方：

草莲花 没石子 荷叶 活猪鬃

右件等分，先将鬃入铁铤内炒，次入余药，并炒令焦黑存性，为灰，以柳枝自然汁调少许，拔白即蘸入药，以柳枝蘸药妙，不可傅。必用之书同。

倒流油：

鸡头皮 柿子皮 胡桃皮 石榴皮 百药煎 五倍子

右件等分为末，于磁器内盛之，马粪埋四十九日，入金丝丸少许，以猪胆裹指，蘸捻须发。必用之书同。

捻须膏：

酸石榴未结成时，就枝上开壹窍，置水银于中，却将元皮封之，以麻皮缠定，用牛粪泥封了，候经霜摘下，倾出，以猪胆裹蘸捻。必用之书同。

染髭药：

牛膝骨壹条，连髓用，椎开壹头，以活水蛭六七枚，胆凡壹钱，青盐半钱，硃砂少许，各为末，同入骨内，以纸封糊，候水蛭成水，再入针砂壹钱拌匀，入骨内，再用油单纸封裹，悬净处七日，或二十七日尤佳，

开水黑色，胆包指头蘸药染髭梢，药行入髭，热汤净洗，拭乾，七日再作，三遍，永不退，仍不焦脆。必用之书同。

抽白发，华山处士巨琮传。凡男女早年发白者，依法每辰时面东摘之。

正月初四，廿七 二月初八，二十 三月初八，初十，十二 四月初叁，十六，十八，十九 五月十六，二十六 六月初四，十七，十四 必用之书十四作廿四 七月初叁，初四，十八 八月十五，十九，二十 九月初三，初四，十五 十月初七，十二，廿二 十一月十五，十七，二十 十二月初七，十六，三十

掠鬓膏：

白敛 白牵牛 白及 白芷 青黛 甘松

右件等分为细末，水调搽之。必用之书同。

擦牙乌髭药：补肾，明目，白牙。

熟地黄一两，焙乾 破故纸一两 青盐半两

右件炒为细末，刷牙净，然后以此擦牙，良久咽之。必用之书同。

仙方：更白发。

地黄三月收 莲心七月收 槐角八九月收

右件各一两重，不见日，阴乾，入无灰酒内一瓶，量力饮多时，七日一醉见效。恐

不信时，将蒸饼酒瓶内浸七日，喂鸡七日，变乌鸡。必用之书同。

乌头麝香油方：

香油二斤 柏油二两，另放 诃子皮一两半 没石子六箇 真胆凡一钱 药煎三箇 川药煎三两 五倍子半两 酸榴皮半两 旱莲台半两 猪胆二箇，另放

右件为粗末，先将香油锅内熬数沸，然后将药末下入油内同熬，少时倾出油，入罐子内盛。微温，入柏油搅，渐入猪胆又搅，令极冷，入下药： 苓苓香 藿香叶 香白芷 甘松各三钱 麝香一钱 再搅匀，用厚纸封白口，每日早、午时，晚西各搅壹次，仍封之，如此十日后，先晚洗头发净，次早发乾搽之，不待数日，其发黑绀光泽香滑，永不染尘垢，更不须再洗，用之后自见也，黄者黑。旱莲台诸处有之，科生一二尺高，小花如菊，折断有黑汁，名胡孙头，必用之书同。

搽头竹油方：

每香油壹斤，枣枝壹根，锉碎，新竹片壹根，截作小片，不拘多少，用荷叶四两，入油同煎至壹半，去前物，加百药煎四两，与油再熬，入香物一二味，依法搽之。必用之书同。

摩风膏：

掠鬓膏^① 见前。

又方：

金丝凡 石绿凡 真胆凡 苓苓香 藿香 百药煎 白芷 五倍子 三奈子 各等分 麝香少许

右件用杏胶槌碎，浆水浸开，去滓，滤过，浸上药，候澄用。

摩风膏^② 见前。

又方：

小油 木香花 金银花 梅花 白玫瑰花 紫玫瑰花 蔷薇花 玉簪花

黄耆 杏仁 当归 白芍药 白芷 甘草 甘松 藿香 白檀 苓苓香 白附子 白及 白敛 各一两 脑麝半钱

右件以清香油三斤，浸五七日，银石器熬黄色，用绵子滤过，入黄蜡四两，再熬成膏，柳篦子不住手搅冷。必用之书同。

金主绿云油方：

蔓荆子 南没石子 诃子肉 踯躅花 白芷 沉香 附子 防风 覆盆子 生地黄 苓苓香 芒硝 莲子草 丁皮 各等

右件等分，入卷柏三钱，沉净晒乾，各细锉，炒黑色，以宽纸袋盛，入磁罐内。每用药三钱，以清香油半斤浸药，厚纸封七日，每遇梳头净，手蘸油摩顶心，令热入发窍，不十日，秃者生发，赤者亦黑。妇人用不秃，发黑如漆，已秃者，旬日生发。必用之书同。

常用长发药：

乱发净洗，晒乾，以油煎令焦，就铛内细研如膏，搽头长发。必用之书同。

又法： 凡妇人发秃，酒浸汉椒搽发，自然长。必用之书同。

梳头发不落方：

侧柏两片，如手大，榧子肉三箇，胡桃肉二箇，右件研细，擦头皮极验，或浸水掠头亦可。必用之书同。

必用之书

右件随时采摘拣净，入油内，三日一换，每般花浸半月，极香控出，将油于磁器内盛，依时熬，熬时先将蜡化，约量硬软临时加減。

香发术犀油：

凌晨摘木犀花，半开者，拣去茎蒂，令净壹斗，入香油壹斤，拌匀，纳磁罐中，用油纸密封，于锅内重汤煮壹晌久，提于稳燥处，十日后倾出，以手泚其清液收之，最要封固谨密，久而愈香。若勾黄蜡入面油、胭

① 掠鬓膏：方见本卷引必用全书。

② 摩风膏：方见本卷引必用全书。

脂尤妙。

生秃乌云油方：

秦椒 白芷 川芎 各一两 蔓荆子 芩芩
香 附子 各半两

右件生用，咀咀为粗末，用绵袋盛，清香油浸一斤，二十一日取油，日三度擦无发处，不可令油滴白肉上，七日见效。

治妇人蒜发方：

乾柿子 大者五个，滚煎茅香汤煮令乾 枸杞子酒浸，焙微乾，碾细

右件合和，捣研为末，丸如梧桐子大，每日空心及夜卧时，煎茅香汤下五十元，神妙。

瑞竹堂方

丁砂散： 掠髭发。

大河子一个 母丁香 一十五个 百药煎一钱
针砂 少许，醋炒^①七次 高茶末

右为极细末，用水一大碗，熬数沸，不去滓，收于净磁器内，每夜临卧，温浆洗净髭发，用药水掠之，次早用温浆水净洗。百日，其髭发自黑。药用更浸一新钉尤妙。妇人亦可用。经验秘方同。

三青膏： 乌髭发。

生胡桃皮 生石榴皮 生柿子皮

右先将生酸石榴，剥去内穰子，拣丁香好者装满，通称分两，然后却将胡桃皮、柿子皮与所装石榴、丁香停分，晒乾，同为细末，用生牛奶和匀，盛于锡盒内，或磁器内密封之，埋于马粪内，一十日取出，将白线一条，扯紧，点些膏子于线中，待药力行至两头皆黑彻者，是药中也。如不黑，再于马粪内埋数日。经验秘方同。

诃子散： 乌髭发。

诃子 两个，去核 没食子 百药煎三两 金丝
矾 一两半，研 针砂 三两，用好醋一碗，磁器浸三日，炒七次

右将荞面入针砂打糊，先夜，将针砂糊抹在头上，用荷叶包到天明，用温浆水洗净，

次夜，却将前药末四味调入针砂糊内，用生姜一块槌碎，再加些少轻粉，一处调匀，抹在头上，用荷叶包到天明，用温浆水加数点清油在内，洗净，其发黑且光。

五神还童丹： 堪嗟髭发白如霜，要黑原来有异方，不用擦牙并染发，都来五味配阴阳，赤石脂与川椒炒，辰砂一味最为良，茯神能养心中血，乳香分两要相当，枣肉为丸桐子大，空心温酒十五双，十服之后君休摘，管教华发黑加光。兼能明目并延寿，老翁变作少年郎。

赤石脂 川椒^② 辰砂 茯神 乳香已上
各一两

此方乃仙家传授，无问老少皆可服。经验秘方同。

掠髭鬓方：

白檀末一钱 香白芷一钱 白及一钱 三柰子三钱，面包，烧熟为度 滑石研 零零香二钱 青黛一钱，研 百药煎一钱，另研 甘松一钱，去土

右为细末，用浆水一大盏，药末一钱，用磁器内收盛，如法盖覆，勿令灰尘坐落，早晨梳洗毕，掠之，不过十数日有验，用尽，再添浆水药末。经验秘方同。

医方大成

发 鬓

本事方治髭鬓黄赤，一染即黑。

生姜半斤 生地黄一斤，各净洗，研自然汁留滓 油

① 炒：瑞竹堂经验方作“炙”。

② 椒：瑞竹堂经验方此下注有“炒”字。

珍方半斤

右用不蛀皂角十茎，去黑皮并筋，将前药汁蘸皂角，慢火炙黄，用药汁尽为度，前

药滓同入罐内，用火煨存性为末，用铁器盛药末三钱，汤调，停三日，永类铃方二日。临睡将药蘸髭须即黑。医方集成、南北经验方同。

经验秘方

刷牙乌髭鬚

刷牙药： 乌髭鬚，紧牙齿。

绿矾 胆矾 金丝矾 川芎 细辛 白茯苓 诃子肉 五倍子 百药煎 没石子 酸石榴 各等分

右为细末，入好川椒，麝香少许，遇夜刷牙，以津液掠髭鬚。

治牙须如墨黑，王本斋廉使亲验。

地骨皮烧存性，盆合少时取出，为极细末，每刷牙净，以药擦牙须，自里黑长于外。

简奇方同。

刷牙，黑须发，牢牙齿。

诃子 没石子 皂矾 炒。各一两 五倍子 细辛 防风 白檀 金丝矾 草拔 高茶 川芎 各钱半 甘松 去芦 苓苓香 麝香 各半钱 百药煎 胆矾 各三钱 橡斗 三箇

右矾、麝另研，余药为细末，和匀，早夜刷之。

经进追异玄元丹： 董仲祥金事经验。

地黄花 紫古子花 紫蜀葵花 青椹子 旱莲子 各三钱，膏乾 丁香 香墨 一两

右为细末，蜜丸弹子大，每服壹丸，温酒化下，早辰服，至晚便黑，晚服，晓便黑，如服，用纸贴口唇。人有不信，将白犬与药，即变黑犬，神效。简奇方同。

不老方： 治髭黑。

熟地黄 四两 青盐 破故纸 炒黄色。各二两 简奇方各三两 大黄 八钱

右为末，先刷净，蘸药刷牙，噙漱多时吐之。

青丝散： 董仲祥经验，刷牙乌发。

白芷 白茯苓 去皮 当归 去土 川芎 甘

草 各三钱 细辛 去叶土，华州者佳 何首乌 寒水石 烧作粉。各五钱 简奇方已上叁味各二钱 升麻 生地黄 地骨皮 各二钱 丁香 三钱

右为极细末，逢庚日为始，早晚二次，不见太阳刷牙，余有药津休去漱，从自然咽之，百日大效。又治小肠气，养心神。白者，月余黑。

乌髭牢牙散： 王叔能总管方。

防风 何首乌 生地黄 石榴皮 楮白皮 猪牙皂角 青盐 各等分

右为粗末，以瓜蒌壹箇，去蒂入药在内，用蒂掩之，盐泥固济，火煨烟尽为度，碾为细末，入生升麻、北细辛等分，麝香少许，别研和匀，每早灌漱毕，用少许擦牙，待片时药透，温水漱去，便食物后，用冷水浸须，其黑如墨，神效。简奇方同。

乌须发，沉香保生丸：

黄柏 四两 茴香 川练子 兔丝子 各一两 苁蓉 牛膝 白芍药 白茯苓 杜仲 石斛 熟地黄 威灵仙 地骨皮 枸杞子 乾山药 生地黄 北五味子 山茱萸 麦门冬 莲花蕊 生鸡头肉 霍香叶 当归 胡芦巴 川芎 泽泻 白术 人参 巴戟 黄耆 羌活 菖蒲 独活 黄连 广木香 沉香 吴茱萸 各五钱

右为细末，醋糊元，梧子大，每服七十元，空心温酒或盐汤送下，服至二月，髭发俱黑。

掠发须黑如漆。

紫葵花 蒲公 黄花 各等分

右为末，瓷瓮内斟酌用盐和拌，封闭，埋马粪中月余取出，却于粪灰逐旋和前木^①，

① 木：按文义应作“末”。

稀稠得所，每日掠之，久而如漆。

乌髭发药：

百药煎 针砂 好醋浸二叁日，带醋炒红，放冷，摊于纸上，就地去火毒。各二两 诃子二十箇，去核，一半乾炒微黄色，壹半用好油炒存性

右为细末，先以温皂角水净洗髭发，候乾，用荞麦面，好醋稀调，斟酌用药，熬成膏子，温搽，上用纸捻匀，荷叶裹上，外用手帕系合，次日以水洗之，不犯铜铁器。

摘白发髭须吉日，出普济方。

正月初四日，二十七日 二月初八日，二十日 三月初八日，十三日 四月初二日，十六日，十九日 五月十六日，二十日 六月初四日，十七日，二十四日 七月初三日，初四日，二十八日 八月十五日，十九日，二十日 九月初二日，初四日，二十五日 十月初七日，十二日，二十二日 十一月十五日，十七日，二十日 十二月初七日，十六日，二十日

右于日正午拔摘之，以生姜自然汁涂所拔处，涂擦三五日，当生黑发，更不白。此日忌酒、色、肉、五辛物，神效。

乌髭鬓方： 赵金事常用大效。

生胡桃带青皮 并仁，七箇，俱碎 酸石榴皮 穰都用，一箇，俱碎 楮桃 七箇，槌碎 锡灰 如无，针砂代之 马莲花 四两 黑牛乳 一碗，生用

右以磁瓶盛前药五味，以马莲花塞瓶口，马粪埋瓶四十九日取出，用蚕茧壹箇，去尖塔，在手大拇指两指，蘸药染之，夜捻其梢，至明，则发根皆黑矣。

染头发方：

白姜 苓苓香 百药煎另研。各一两 白及 五两 青黛 三两 香白芷 一两半 滑石 甘松 去皮。各半两

右为细末，每用二三钱，以水调匀，澄清，每日掠头白发，皆从肉内黑。

染髭神效方：

倒流油，取蓖麻子，剥去皮壳，捣碎，用布绞油出。用极好墨，不拘多少，为末，以前油和搜令匀，

置草麻树内，以纸塞树窍，蜡固之，仍以箬叶缚盖，使雨不入，候至九、十月，取搽之，自然黑至根。用时以羊胆、猪胆或羊肠之类裹指，不然难洗，其油则隔年子取，树则预种，至四五月长茂，须三尺以上，方可开窍，纳药须得其所，毋太高太低，又当于两节之间，上节下用之，庶药不走流也。简奇方同。

太白摘白法，遇日未出时，以孤女摘之为佳。

正月初四日，二十七日 二月初八日，二十日 三月初八日，初十日，十三日 四月初叁日，十六日，十九日 五月十六日，二十日 六月初四日，十七日，二十四日 七月初二日，初四日，十八日 八月十五日，十九日，二十日 九月初三日，初四日，十五日 十月初七日，十二日，二十二日 十一月十五日，十七日，二十日 十二月初七日，十六日，二十日

右摘下白发，背阴埋之，另以犁儿铁不以多少，捶碎，母丁香十馀枚，柏叶五七片，熬生姜水，磁器内浸之黑色，摘去白发，随用掠之，手擦尤妙，即长黑发，有验，加盐熬姜。

染髭鬓，苏郎中方：

柳灰 二分 光粉 一分 黄丹 半分 蚌粉 一分

右四味为末，每用新汲水调成膏子傅上，却用贴水荷包壹箇时辰，以水洗去，松子油润之妙。柳灰法： 风化石灰壹盏，筋大柳条四十九寸，铤内炒过，令柳条焦脆，去灰，研细，每用，寅日炒染为妙。

乌髭嫩容，香盐散：

香附子 一斤，连皮，生姜半斤，取汁浸一宿，煮乾 李姑纓 一斤，少者半斤，根花叶皆用 食盐 八两 破故纸 六两 象兜 大黄 各五两 青盐 地黄 各四两

右锉碎，先将瓶壹箇，用纸筋、盐、韭和泥固济，窖乾盛药，以小瓦片盖瓶口，泥封之。若泥缝有裂处，以泥补合，候乾，择成定日，就地做大深土盆壹箇，径阔二尺，先于内放炭火，厚五寸，上坐药瓶，周回及顶上亦用炭火，煅炼约多半日，存性，火冷，埋土内，去火毒，为细末，磁瓶收之，每早

晚蘸药刷牙，将口内涎唾津吐手心，润搽面皮并髭髯，久而乌发、嫩容、牢牙、补肾，及每月初六，十六，二十六摘去白者，常用此药，白者自黑，又时用酥油、胡桃油、乌旧油搽润发髯，用之日久，自知功效。

针砂神效散：

针砂淘净二两，杨柳七七四十九条，铁铤内同炒至杨柳成灰，吹去灰，于地上摊放少时，去火毒，以面糊为膏子，先用皂角水洗净，将膏子捻于髭上。

乌髭方：

定粉 土粉 方粉 各一两 轻粉 六合 石灰 二两，为末 青竹节 七十箇，长一寸

右以定、方、土、石四药和匀，留下壹匙许，外将青竹节一处，铜锅内炒竹节烟绝，用纸摊于地候冷，却入所留一匙药，同轻粉再搅匀，如用时，井花水调涂，软荷叶裹，白绢帛盛之妙。

黑头发髭方：

名倒流油，用马蝗三五条，净水养去泥，却入乌鸡血，磨好墨调血，入朱砂少许，顿在一处，却将马蝗于内食饱，用石灰点化为水，猪胆包指，蘸水捻髭发，自然润下如墨。

刷牙药： 乌髭最妙，久远方。

黑铅 不问多少 柳条 不问多少，截成段子，铜器炒之 五月桑柴灰

右为细末，每日刷牙。

刷牙药： 刘伯仪大效。

当归实于鲫鱼腹内，以麻皮扎定，湿纸裹之，黄泥固济，用火煅之，黑烟出尽，青烟出，取置地上出火毒，研细，每日二次刷牙，才用津掠髭发，百日后，自然变黑，常用不退。

妙应散： 牢牙，疏风理气，黑髭发。

白茯苓 辽参 细辛 去叶 香附子 炒，去毛 白蒺藜 炒，去角 川芎 缩砂 各五钱 龙骨 研 石膏 煨 百药煎 白芷 各七钱 麝香 少许，研

右为细末，临卧早晨温水刷之。

寿亲养老书

牢牙乌髭方： 绍定壬辰，江淮赵大使克复盱眙，时纳合行省相公名贾，住「来金陵，予在赵监军厅同会纳合，年逾七十，鬓发髭须皆不白，质其所由，谓吾国有行台出典藩镇，髭须皓然，数载归胡，而须发皆黑，人怪其异，自序遇一方，牢牙乌髭，岁久得效，因传其方，却不言分两，续乙巳年会张经历朝，请始得分两云。 紫壶温尉序。

旱莲草 二两半 此草有二种，一种是紫菊花，炉火客用之，此壹种，再就北人始识之，本草中名鲤肠草，孙真人千金方名金陵草，浙人谓之莲子草，其子若小莲蓬故也。 芝麻 三两三 此是压油了麻枯饼是也。 诃子 二

十箇，并核、锉 不蛀皂角 三铤 月蚕沙 二两 青 盐 三两半 盖青盐 吾乡少，且贵价，只以食盐代之，但药力减少。 川升麻 三两半，最治牙疼

右为末，醋打薄糊为丸，如弹子大，捻作饼子，或焙或晒，以乾为度，先用小口瓷瓶罐子，将纸筋泥固济，曝乾，入药饼在瓶内，煏灰火中烧令烟出。若烟淡时，药尚存性，急取退火，以黄泥塞瓶口，候冷，次日出药，旋取数丸，旋研为末，早晚用，如揩牙药，以温汤灌漱，使牙药时，须少候片时，方始灌漱，久用，功莫大焉。乌髭方甚多，此方颇为奇异，故抄之。

① 住：寿亲养老书作“往”。

吴氏集验方

乌髭

神砂膏： 乌髭。

第壹夜用针砂 第二夜用呵子

右先用针砂法，针砂不以多少，淘净，直候换水清，去水，以好米醋浸二宿，去醋，慢火焙乾，碾为末，要用时，随意多少，以针砂、乔麦细面对用，谓如以针砂半两，对用乔麦半两之类，次米醋、米泔相半，调稀稠得所，小银盂重汤内煮成膏子，临卧以篦子抹药上髭，次以汤泡荷叶裹包，至晓，用温汤缓缓洗，髭已变褐色矣。次用呵子法，呵子不以多少，将多一半以面裹煨热，去核，为细末，少一半麻油炸黑色，入炭火罨一两宿，去灰，揩擦净，不去核，各碾为细末，要用时，随意量二色呵子对用，又用乔麦面亦对用，次以米醋、米泔相半，调稀稠得所，小银盂重汤内煮成膏，卧时用篦子抹药上髭，如前法，以汤泡荷叶裹之，候晓，以温水缓

缓洗之，髭黑如漆，以粗笔上药尤妙，荷叶熟为上，乘热实包之。

神异膏： 立马乌髭。

铅锡 黄丹 各三钱 百草霜 半两 韶粉 二钱
石灰 一两半，风化者 蛤粉 一钱 轻粉 二钱 赤缴脚
半钱，轻粉炉中土粉铺

右用饼药调稀稠得所，候乾使用，先以新汲水洗净，次用浆水入好麻油数点洗髭，揩乾，胡桃油润之，冬间加樟脑少许。用法，以竹篦子排髭于小片板上，次用小刷子上药，不要著肉。

简妙膏： 乌髭不脆，以自熟桑椹落地者，研自然汁半升，用呵子十枚，麻油内煎令熟，又呵子十枚，用麦麸炒令黄色，并去核，为细末，同桑椹汁和停，以银器盛，重汤煮成膏子，磁瓶盛，密封收，如染髭，即用温水洗净髭，以猪胞裹指蘸药捻髭，临用，次早以胡桃松子研细润之。

神效名方

乌头药：

细针砂 炒 荞面 炒。已上各一盞 大麦面 亦同
醋 半升。与前叁味打作糊

凡用，先使皂角水热洗净时，前二味糊稀稠得所，于髭鬚上涂之均匀，先用荷叶包，次用皮帽裹之三五时辰，用温浆水洗了，却收取元针砂，其髭发净后，用黑药涂之。

黑药方：

没食子 石榴皮 乾荷叶 另捣。已上各一两
五倍子 呵子皮 百药煎 金丝矾 绿凡 另

研，旋点诸药

右将七味为细末，炒熟面五六匙，入好醋打面糊和药末，再涂髭发，又用荷叶封裹后，用皮帽裹之三五时间，洗净甚黑。若更要黑，光用猪胆浆水泽洗如鸦翎。

又方： 卫生易简方治髭鬚黄赤，一染即黑。

酸石榴 五倍子 芝麻叶

右同杵碎，用绢袋盛之，于铁器内水浸，掠发自黑。

事林广记

乌髭不老，旋化石灰广四分，真蚌粉三分，铅粉二分，号丹壹分，同为末，临卧以皂角汤洗髭，冷水调药，连根均傅，取蒸软

荷叶包裹，以帛傅外，至早浣去，频研核桃菰子油滋之，神妙。

运化玄枢

孟春之月，甲子日，拔白髭发，晦日，汲井花水服之，令人须发不白。初四日，有白须发者，凌晨拔之，永不生。馀月皆用此日吉。

季春之月，十一日，十三日，宜拔白。

孟夏之月，十六日，宜拔白则黑。

仲夏之月，初五日，取萤火虫二七枚，捻白发能黑，二十日，宜拔白。

季夏之月，二十四日，宜拔白。

孟秋之月，初七日，取百合根熟捣，用新瓦器盛之，密封，挂于门上阴乾，百日，拔白发，用药搽之，即生黑发。其日取萤火虫二七枚，捻白发自黑。二十三日，沐浴令发不白。二十八日，宜拔白，终身不白。

仲秋之月，十九日，宜拔白。

季秋之月，十六日，宜拔白。

孟冬之月，初十，十三日，宜拔白。

季冬之月，初七日，宜拔白，永不生。

卫生易简方

发 髭

治发落不生，用楸叶捣汁，每日涂之自出。

治黑髭发，用自己乱发洗净，每壹两入椒五十粒，泥封固，入炉大火一煅如黑糟，细研，酒服壹钱匕，髭发长黑。

治须发白，用覆盆子竿取汁，合成膏涂之，不白。

又方：用金樱子和铁粉研，拔去白发傅之，再出黑者，亦可染发。

治髭鬓黄赤，壹染即黑，用生姜半斤，生地黄壹斤，各净洗，研自然汁，留滓，以不蛀皂角十茎，去黑皮并筋，于前药汁内蘸炙黄丹，蘸炙汁尽为度，却将药滓同入罐内，用火煅存性为末，以铁器盛末三钱，汤调停三日，临卧将药蘸髭须即黑。

治髭发白，用赤石脂、川椒、辰砂、茯神、乳香各壹两为末，枣肉丸如桐子大。空心，酒下三十丸。兼明目延寿，老少皆可服。

毛发禁忌

巢氏病源

须发秃落候

养生方云：热食汗出，勿汤^①风，令发堕落。

毛发导引

巢氏病源

发毛病诸候

须发秃落候

养生方云：欲理发，向王地既拈发之，始而微咒曰：泥丸玄华保精长存，左为隐月，右为日根，六合清炼，百神受恩，咒毕，咽唾三过，能常行之，发不落而生。

又云：当数易栉栉之，取多不得使痛，亦可令侍者栉，取多，血液不滞，发根常牢。

白发候

养生方导引法云：解发东向坐，握固不息一通，举左右手导引，手掩两耳，治头风，令发不白，以手复持头，五通脉也。

又云：清旦初起，左右手交，互从头上挽两耳举，又引须发，即流通。

又云：坐地直两脚，以两手指脚胫，以头至地，调脊诸椎，利发根，令长美，坐舒两脚，相去一尺，以扼脚两胫，以顶至地十二通，调身脊，无患害，致精气润泽，发根长美者，令青黑柔濡滑泽，发恒不白。

又云：伏解发，东向握固不息一通，举手左右导引，掩两耳，令发黑不白。伏者，

双膝著地，额直至地，解发破髻，舒头长敷在地；向东者，向长生之术，握固两手，如婴儿握，不令气出，不息，不使息出，极闷已三嘘而长细引；壹通者，壹为之，令此身囊之中满其气；引之者，引此旧身内恶邪伏气随引而出，故名导引。举左右手各壹通，掩两耳，塞鼻孔三通，除白发患也。

又云：蹲踞，以两手举足五趾，低头，自极则五脏气遍至，治耳不闻，目不明，久为之，则令发白复黑。

又云：正月十日沐发，发白更黑。

又云：千过梳头，头不白。

又云：正月一日，取五香煮作汤，沐头不白。

又云：十日沐浴，头不白。

又云：十四日沐浴，令齿牢发黑。

又云：常向本命栉发之始，叩齿九通，阴咒曰：太常散灵，五老反真，泥丸玄华，

^① 汤：诸病源候论作“当”。

保精长存。左回拘月，右引日根，六合清炼，百疾愈因。咽唾三过，常数行之，使人齿不痛，发牢不白。一云头脑不痛。

又云：思心气上下四布正赤，通天地，自于大且长，令人气力增益，发白更黑，齿落再生。

身体门 附身疼

巢氏病源

蛇身候

蛇身者，谓人皮肤上如蛇皮而有鳞甲，

世谓之蛇身也，此由血气否涩，不通润于皮肤故也。

直指方

身体血滞作痛

身体疼痛，非湿则痰固也。人有挟刀锯之惊，而又馁在其中，为风寒水湿所伤，致使心窍凝滞，于是经络壅闭，血不流行。肠肉骨节为之刺痛。治法当归、川芎、芍药、白芷、灵脂、大黄、甘草利之，黑物小片而下，其痛有瘳。

身体胸腹隐热隐疼拘急足冷

此血之为病也，以其饮酒嗜欲，伏热受暑得之，惟热毒、暑毒、酒毒为能伤血，瘀血未去，新血不荣，身体所以隐痛拘急，其里热足冷者，血之证也。用柴胡、黄芩、青皮、枳壳、灵脂、桃仁、木通、甘草作剂，多入大黄以利之，俟其流利已尽，小腹略无结急，即以当归、川芎一倍，橘皮、半夏、枳壳、北梗、木通、甘草半之，调其气血，于是有瘳。血属于心，木通以通其心窍，心窍既通，经络之流行可知矣。

身疼方论

凡人百骸四体，肌肉、皮肤、关节、脉络，总而谓之身。风淫湿滞，血刺痰攻，皆能作痛，至于骨之酸疼，或寒或热，入里彻骨，则倍蓰千万，大不侔焉。盖骨为髓之藏，髓者，饮食五味之实秀也。髓虚则骨虚，势所必至矣。痛在于身，风之证，以走注知之；湿之证，以重著验之。血有筋脉钻刺之证，痰有眩晕咳唾之证，驱风除湿，行血豁痰，对证一投，犹冀可以旦暮起。病入于骨，此劳极损伤之不可救药者也，其能生乎？然则身痛之与骨痛，毫厘千里之差，于此不可以无辩。虽然酒家之癖，多为项肿臂痛，盖热在上焦，不能清利，故酝酿日久，生痰涎，聚饮气，流入于项臂之间，不肿则痛耳。然而曰痰、曰涎、曰饮，又有理壹分殊之别。伏于包络，随气上浮，客肺壅嗽而发动者，痰也。聚于脾元，随气上溢，口角流出而不禁者，涎也。惟饮生于胃府，为呕、为吐，此则胃家之病，学者不可不知。

宣明论

疼痛论

夫痛者，经脉流行不止，环周不休，寒气入经而稽迟，位泣涩^①而不行，客于脉外血少，客脉中气不通，故卒然而痛。其痛者，卒然而止，或痛甚而不休，或痛甚不可按，或按之而痛止，或按之而无益，或喘痛动应手，或与心背相引而痛，或胁肋与少腹相引而痛，或腹痛，或引阴股，宿昔而成积，或卒然而痛，死不知人，而少间复生，或痛而闭不通者，诸痛各不同形。经曰：寒气客于脉外，则脉寒。脉寒则蹇缩，蹇缩则脉绌^②。音督。脉绌急则外引小络^③，卫气不得通流，故卒然而痛，得炅则痛止。寒气客于经脉之

中，相薄则脉满，满则血气乱，故痛而不可按；寒气客相^④肠胃之间，膜原之下，血不得散，小络^⑤急引，故痛，按之血气散，痛乃止也；胁肋痛者，寒气客于厥阴之络脉也；背与心相引痛者，寒气客于背俞之脉，注于心，相引痛；厥^⑥气客于阴股，血泣，在小腹相引痛。卒然而痛死者，寒气客于五脏，厥逆上泄^⑦，阴气竭，阳气未入，故卒然痛死。气复反则生矣。视其五色，黄赤为热，白青则为寒，青黑为痛。经曰：感虚乃陷下，其留于筋骨之间，寒多则筋弯骨痛，热则骨弛肉消。但痛痒、疮疡、痈肿、血聚者，皆属心火热也，不可一例为寒。凡治痛者，先察本次，明经络皮部虚实，用药无误矣。

直指方

身疼证治

人参顺气散^⑧：身疼通用。方见诸风门。更增川芎半两，亦散风邪。

左经丸^⑨ 麝香丸^⑩ 增味五痹汤^⑪：治风淫身痛。方并见诸风门。

加剂除湿汤^⑫ 生附除湿汤^⑬。方并见诸湿门。五苓散^⑭方见水肿门。并主伤湿身痛。

黄芪建中汤^⑮方见诸湿门。加川芎、当归，治血刺身痛。

大半夏汤^⑯方见咳嗽门。加辣桂、陈皮，治痰证身痛。

消痰茯苓圆：治臂痛不能举手，或左右转移，或两臂如人抽拽。

圆白半夏^⑰荡洗叁次，切碎，日乾，一两半 茯苓一两 风化朴硝一分 枳壳^⑱麸炒，半两

右末，姜汁煮稀面糊圆，桐子大，每三拾圆，食后姜汤下。

天仙饮：治痰注臂痛。

片子姜黄^⑲六钱 天仙藤 羌活 白术 白芷梢各三钱 半夏^⑳制，半两

右锉，每服三钱，姜五片煎服，间下千金五套圆^㉑方见脾胃门。

白圆子：诸风痰涎通用。

圆白半夏^㉒七两，生水浸，洗过 南星^㉓三两 白附子^㉔生，二两 川乌头^㉕生，去皮脐，半两

右细末，入生绢袋，井水摆以手揉，出滓，再研，入袋摆尽，磁盆中晒，露星至晓，

① 位泣涩：宣明论作“血泣凝”。

② 络：宣明论作“腹”。

③ 相：宣明论作“于”。

④ 络：宣明论作“腹”。

⑤ 厥：宣明论作“寒”。

⑥ 泄：宣明论作“壅”。

⑦ 人参顺气散：方见本书卷二十诸风门八引简易方。

⑧ 左经丸：方见本书卷十九诸风门七引和剂局方。

⑨ 麝香丸：方见本书卷二十一诸风门九。

⑩ 增味五痹汤：方见本书卷二十一诸风门九。

⑪ 加剂除湿汤：方见本书卷二十六诸湿门。

⑫ 生附除湿汤：方见本书卷二十六诸湿门。

⑬ 五苓散：方见本书卷一百二十八水肿门三。

⑭ 黄芪建中汤：方见本书卷二十六诸湿门。

⑮ 大半夏汤：方见本书卷一百十七咳嗽门四。

⑯ 千金五套丸：方见本书卷一百脾胃门二引直指方。

弃旧水，换新水搅晒，次早又换新水，搅晒，春五日，夏三日，秋柒日，冬拾日，去水曝乾，研开，糯米粉煎粥清圆，绿豆大，每叁拾圆，姜汤下。治酒家痰壅项肿，白圆子貳钱，研末，白豆蔻、缩砂煎汤调下，吐痰立愈，自后，二陈汤①加荆芥服。方见诸症门。

婆蒿根酒：治风淫湿滞，手足不举，筋节挛疼，先与通关用。

全蝎七箇，新瓦上微炒，末之 麝一字

右老酒叁盏，空心调作壹服，如觉已透则止，未透，次日再作一剂。然病未尽除，自后专以婆蒿根洗净，切碎，酒煎，日貳服，神效。

消饮圆②、倍术圆③：治酒癖停饮，臂痛。方并见水肿门。

沉香鳖甲散：治劳倦身痛。

沉香 人参 牛膝 茯苓 秦艽 木香 黄耆微炒 巴戟去心 当归 半夏制 柴胡 荆

芥各半两 熟附子 辣桂去粗 鳖甲浸去裙，醋炙黄。各一两 羌活 熟地黄洗，酒蘸蒸焙，七钱半 全蝎二钱半 大肉豆蔻四箇

右末，每貳钱，葱白貳寸，姜三片，枣二枚，食前煎服，温酒调下尤妙。

十补汤④：加制半夏添桂，治劳倦身痛。方见瘤冷门。

舒筋散：治风淫血刺，身体疼痛，四肢拘挛。

延胡索炒 辣桂去粗 当归等分

右末，每貳钱，酒调下。延胡索活血、除风、理气。

补髓丹：补益真元，治臂痛，腰痛。

杜仲去粗，炒黑，十两 破故纸十两，用芝麻五两同炒，候芝麻黑，筛去之 鹿茸二两，酒炙 没药一两，别研

右细末，用胡桃肉叁拾箇，汤浸去皮，杵为膏，入面少许，酒煮糊圆，桐子大，每百粒，空心盐汤下。

宣 明 论

神砂壹粒丹：治一切厥心痛，小肠膀胱痛，不可止者。

附子一两，炮 郁金 姜⑤红等附子停用

右为末，醋面糊为丸，如酸枣大，以朱砂为衣，每服壹丸，男子酒下，妇人醋汤下，服罢又服散子。

神圣代针散：

乳香 没药 当归 川芎 香白芷各半两 元青一两，去足翅

右为细末，更研，每服壹字，病甚者，半钱。先点好茶壹盏，次掺药末在茶上，不得吹搅，立地细细急呷之。心惊欲死者，小肠气，搐得如角弓，膀胱肿硬，一切气利⑥虚痛，并妇人血癖、血刺、血迷、血晕、血冲心，胎衣不下，难产，但一切痛疾，服之大有神验，只是要详疾证用药。

茴香丸：治男子妇人脐腹疼痛，利⑦

胸膈不止者。

茴香炒 良姜 官桂各半两 苍术一两，甘漫

右为末，酒煮面糊和丸，如桐子大，每服拾丸，生姜汤，下。痛，温酒下，空心食后。

趁痛丸：治一切走注疼痛，妇人经脉住滞，水肿腹胀。

甘遂 大戟 芫花 黄牵牛各等分

右为末，以荞面同末和作饼子，捍切为棋子，煮熟服之，得利为度，每服壹钱，加

① 二陈汤：方见本书卷一百二十二诸症门二。

② 消饮圆：方见本书卷一百二十八水肿门三。

③ 倍术圆：方见本书卷一百二十八水肿门三。

④ 十补汤：瘤冷门缺，仁斋直指附遗方论瘤冷门其主治及组方为“治诸虚百损。人参一分 白术 白茯苓 甘草炙 辣桂 黄芪蜜炙 当归 川芎 熟地黄 白芍药各半两 右挫散，每服三钱半，姜枣煎，空心食前服，加熟附子温之”。

⑤ 姜：宣明论作“桔”。

⑥ 利：宣明论作“刺”。

⑦ 利：宣明论作“刺”。

⑧ 下：宣明论作“止”。

减相虚实。

六合散：治一切燥结，汗后余热宣转不通，亦名金钥匙散。并治小肠气结，血^①腹满，胸中结痞，走注疼痛。

大黄一两，纸裹炒 白牵牛半两，生 黑牵牛微炒 甘遂各半两 槟榔三分^②，生 轻粉^③□□

右为细末，每服壹钱，蜜水调下，服量实虚加减。

定痛丸：治打扑损伤，筋骨疼痛^④，如^⑤骨损者，先整骨，用竹夹定，然后^⑥用好酒下麻黄叁钱，然后服药大效。

蒴藿根^⑦ 白皮，乾，半两 乳香一分 川椒 当归 没药 赤芍药 川芎 自然铜已上各半两

右为末，熔腊于丸，如弹子大，细嚼酒下壹丸。骨碎者，先用竹夹夹定三五日，依旧小可与服。

香壳散：治小肠气，脐腹搅痛，急阴股中，疼闷不省人事。

舶上茴香用盐炒 枳壳各一两 没药半两

右为末，每服壹钱，温热酒下，不计时候，并貳叁服。

金针丸：亦名六神丸 治阳绝痞气，心腹不

忍者。

丁香 木香 乳香 阿魏 轻粉 朱砂 槟榔 官桂 桂心 巴豆去皮 杏仁去皮 不灰木 肉豆蔻 阳起石 骨碎宝^⑧去毛。已上各等分

右为细末，水面糊为丸，如小豆大，每服壹丸。针穿作孔子，小油内滚过，灯焰内燎遍，于油中蘸死，嚼生姜下，不计时候，日叁服。虚实加减。

壹粒金丹：治腰膝走注疼痛如虎者^⑨。

草乌头 五灵脂各一斤 木鳖子四两 白胶香半斤 地龙四两，去土，炒 细墨一两 乳香一两 当归二两，焙 没药二两 麝香一钱

右为末，再研壹千下，糯米面糊和丸，如桐子大，每服壹丸至二丸，温酒下。吃药罢，遍身微汗，神验。

没药散：治一切心肚疼痛，不可忍者。

没药 乳香 别研 乳香各三钱 川山甲五钱，炙 木鳖子四钱

右为细末，每服半钱、一钱，酒大半盏，同煎温服，不计时候。

东垣试效方

身体麻木

丁未年九月间，季^⑩正臣夫人病，诊得六脉俱中，得弦洪缓相合，按之无力。弦在其上，是风热下陷入阴中，阳道不行，是证合目则浑身麻，昼减而夜甚，开目则麻木渐退，久则绝止，常开其目。此证不作惧，其麻木不敢合眼，致不得眠^⑪，身体皆重，时有痰嗽，觉胸中常促。有疾而不利，时有躁作，气短促而时喘，肌肤充盛，饮食大小便如常，惟畏其麻木，不敢合眼，为最苦。观其色脉形病，相应而不逆。黄帝针经寒热病第叁。阳盛瞋目而动轻，阴盛闭目而静重。又云：诸脉皆属于目。针经又云：开目则阳道行，

阳气遍布周身，闭目则阳道闭而不行，如昼夜之分，知阳衰而阴旺也。且麻木为风，三尺之童皆以为然，校之有区别耳。久坐而起亦有麻木，谓如绳缚之人，释之觉麻作而不敢动，良久则自己，以此验之，非有风邪，

① 血：宣明论作“心”。

② 分：宣明论作“钱”。

③ 粉：此下注文脱字，宣明论作“一钱”。

④ 痛：宣明论此下有“等”字。

⑤ 如：宣明论此下有“打扑”二字。

⑥ 后：宣明论此下有“先”字。

⑦ 蒴藿根：宣明论无此药，但有“玄胡”。

⑧ 宝：宣明论作“朴”。

⑨ 者：宣明论作“啮”。

⑩ 季：东垣试效方作“李”。

⑪ 眠：东垣试效方作“眠”。

乃气不行也。何可治风，惟补其肺中之气，则麻木自去矣。知经脉中阴火乘其阴分，火动于中，为麻木也，当兼去其阴火。时痰嗽者，秋凉在外，在上而作也，当以温剂实其皮毛。身重脉缓者，湿气伏匿而作也，时见躁，当升阳助气益血，微泻阴火与湿，通行经脉，调其阴阳则已矣。非五藏六腑之本有邪也，补气升阳和中汤主之。

补气升阳和中汤：

黄芪五钱 人参三钱 炙甘草四钱 陈皮
白术各二钱 白芍药三钱 生甘草①□钱，去肾热
草豆蔻一钱半，益阳道，退外寒 升麻一钱 酒制黄蘗
一钱，泻火除热 佛耳草四钱 当归身二钱 白茯苓
泽泻 柴胡各一钱 苍术一钱半

右件咬咀，每服秤叁钱，水二大盏，煎至壹盏，去滓热服，早饭后，午饭前，八服

而愈。

十月二十日，严霜作时，有一妇人病四肢无力痿厥，湿热在下焦也。醋心者，浊气不降欲为满也。合目麻木作者，阳道不行也。恶风寒者，上焦之分，皮肤中气不行也。开目不麻者，助阳道行，故阴寒之气少退也。头目眩运，风气下陷于血分，不得伸越而作也，近火则有之。

冲和补气汤：

羌活七分 独活三分 柴胡二分 人参一钱
甘草炙，半钱 白芍药三钱 黄芪二钱 白术一钱
苍术二钱 橘皮二钱 黄柏三分 黄连一分 泽泻
一钱 猪苓一钱 曲二分 木香 草豆蔻各二分
麻黄不去节，二分 升麻半钱 当归身三分

右件分作贰服，每服水贰盏，煎至壹盏，去滓，稍热服，食远，神效。

得效方

身 疼

风证 乌药顺气散，又名通气驱风汤②，加大川芎。方见诸风门。

寒证 香葛汤③，发汗即效，或用败毒散④。方见伤寒门。

湿证 除湿汤⑤ 五苓散⑥ 方见诸湿诸暑门。

血滞 当归建中汤⑦。方见心腹痛门。或用舒筋散⑧，于内有延胡索活血除风理气。方见腰脚门。

冷痰作 二陈汤⑨加辣桂生姜乌梅煎⑩。方见诸疟门。

劳倦 秦艽鳖甲散：治男子妇人气血劳伤，四肢倦怠，肌体羸瘦，骨节烦疼，头昏颊赤，肢体枯槁，面色萎黄，唇焦口乾，心烦热，痰涎咳嗽，腰背引痛，乍起乍卧，梦寐不宁，神情恍惚，时有盗汗，口苦无味，不美饮食，及治山岚瘴气，寒热往来，并能治之。

荆芥去梗，一两 贝母去尖⑪，一两 白芷半两
山药 天仙藤 前胡去芦，各一两 羌活 肉桂
各半两 鳖甲去裙，醋炙 陈皮去白 秦艽去芦，洗
甘草炙，各一两

右锉散，每服贰钱，水壹盏，姜三片，同煎至八分，稍热服，不拘时，酒调亦得，常服养气调血，解倦怠。

虚损证 十补汤⑫加半夏、秦艽、肉桂，每服各半钱。方见诸虚门。

① 草：此下注文脱字，东垣试效方作“一”。

② 通气驱风汤：方见本书卷二十二诸风门十。

③ 香葛汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。

④ 败毒散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

⑤ 除湿汤：方见本书卷二十六诸湿门。

⑥ 五苓散：方见本书卷二十六诸暑门二。

⑦ 当归建中汤：方见本书卷九十三心腹痛门二。

⑧ 舒筋散：方见本书卷九十五腰脚门二引是斋医方。

⑨ 二陈汤：方见本书卷一百二十二诸疟门二。

⑩ 生姜乌梅煎：方见本书卷一百二十二诸疟门二。

⑪ 尖：世医得效方作“心”。

⑫ 十补汤：诸虚门九引得效方缺。方见本卷引直指方注。

拔粹方

苍术复煎散：治寒湿相合，脑痛恶寒，项筋脊骨腠眼痛，膝腠痛，脉沉洪。

苍术 四两，水二碗，煎至二大盏，去滓，入下项药末 羌活 一钱 升麻 泽泻 柴胡 藁本 白术 各半钱

黄柏 三钱 红花 少许

右煎，去滓，稍热服之，空心，取微汗为效，忌酒、湿面。

运化玄枢

季春之月初三日，取桃花末收之，至七月七日，取乌鸡血和涂面及身上，二三日后，肌白如玉。

孟秋之月立秋日，不可浴，令人皮肤粗燥，多生白屑。

四肢门一

巢氏病源

四肢病诸候

代指候

代指者，其指先肿，焮焮热痛，其色不黯，然后方缘爪甲边结脓，极者，爪甲脱也，亦名代甲，亦名槽指，亦名土灶^①。壹作灶。夫爪甲，筋之余也，由筋骨热盛，气涩不通，故肿结生脓而爪甲脱。

手足发胝候

人手足忽然皮厚涩而圆短如茧者，谓之胝，此由血气沉行，不荣其表，故皮涩厚而成胝。

手足逆胪候

手足爪甲际皮剥起，谓之逆胪，风邪入于腠理，血气不和故也。

肉刺候

脚趾间生肉如刺，谓之肉刺。肉刺者，由著靴急小，趾相揩而生也。

肉裂候

肉裂者，皮急肉坼破也。由腠理虚，风

邪乘之，与血相冲击^②，随所击处而肉坼裂也。

手足皴裂候 皴音军

皴裂者，肌肉破也。言冬时触冒风寒，手足破，故谓之皴裂。

尸脚候

尸脚者，脚跟坼破之名也。亦是冬时触犯寒气，所以然，又言脚踏死尸所卧地，亦令脚坼破。

足𧄙候

𧄙病者，自膝已下至踝及趾俱肿直是也。皆由血气虚弱，风邪伤之，经络否涩而成也。亦言江东诸山县人多病𧄙云彼土有草，名^③□草，人行误践触之，则令病𧄙。

四肢痛无常处候

四肢痛无常处者，手足支节皆卒然而痛，不在一处，其痛处不肿，色亦不异，但肉里

① 灶：诸病源候论作“ ”。

② 击：诸病源候论作“辄”。

③ 名：此下脱字，诸病源候论作“其”。

掣痛如锥刀所刺，由体虚受于风邪，风邪随气而行，气虚之时，邪气则胜，与正气交争相击，痛随虚而生，故无常处也。

脚跟颓候

脚跟颓者，脚跟忽痛不得著地，世呼为脚跟颓。

脚中忽有物牢如石如刀锥所刺候

言脚下有结物，牢柳如石，痛如锥刀所刺，此由肾经虚，风毒之气伤之，与血气相

击，故痛而结柳不散。

土落脚趾内候

此由脚趾先有疮而土落疮里，更令疮肿，亦令人憎寒壮热。

脚破候

脚破者，脚心坼开也，世谓之脚破。脚心肾脉所出，由肾气虚，风邪客于腠理，致使津液不荣，故坼破也。

神巧万全方

手足方论

夫手足有甲疽、代指之类者，皆五脏之

气流注于十二经脉，成热毒使然也。其有拘挛皴裂者，又风冷乘之然也。

管见大全良方

臂痛证治

夫臂痛者，其说有五：若臂痛筋脉挛急，不得屈伸，遇寒则剧，由肝虚，为风寒邪气留于经络，故筋挛乾急而痛。脉紧而细者，宜以小续命汤，或以异功五积散加全蝎、麝香煎，甚者以柏子仁圆；若臂痛不能举，时复转移，或左或右，此由中脘伏痰，脾气滞而不行，则上下不运而痛，其脉沉细，宜茯苓圆，或控涎丹；若臂痛流走上下无常，外连肌肉，

牵引背膊，时发时止，由荣卫之气循行失度，遂受风毒之气，行于血中，随血上下，新故相搏则痛，宜小续命汤兼麝香圆，甚者，以白芥子散；若卒然一臂无力，痛不能举，皴裂似汗，肌肉时复掣痛，手不及头，此寒湿客搏而筋缓也，宜以异功五积散加全蝎、麝香煎，甚者，以四君子汤加芍药、附子、生姜煎服；若气血凝滞经络不行，臂痛不能举者，宜舒经汤。

十形三疗

手足风裂

阳夏胡家妇，手足风裂，其两目昏漫，戴人曰：厥阴所至为皴。又曰：鸣素启坼，皆风之用，风属木，木郁者达之。达，调^①吐也。先令涌之，继以调胃承气汤加当归，泻之立效。

代指痛

麻先生妻，病伐^②指痛，不可忍，酒调通经散一钱，半夜大吐，吐毕而痛减。余因叹曰：向见陈五会^③病此，医以为小虫伤，

① 调：儒门事亲作“谓”。

② 伐：儒门事亲作“代”。

③ 会：儒门事亲作“曾”。

或以草上有毒物，手因触之，选①延数月，脓尽力②已，以今日观之，可以大笑。

遇寒手热

常仲明之妻，每遇冬寒，两手热痛。戴人曰：四肢者，诸阳之本也，当夏时散越而不痛，及乎秋冬，收敛则痛，以三花神祐丸大下之，热遂去。

屈膝有声

岭北李文卿，病两膝屈伸有声剥剥然，或以为骨鸣。戴人曰：非也，骨不戛，焉能鸣？此筋湿也。湿则筋急，有独缓者，缓者不鸣，急者鸣也。若用予之药，一涌一泄，上下去其水，水去则自无声矣。李文卿乃从其言，既而果然矣。

臂麻不便

郾城梁贾人，年六十余，忽晓起梳发，觉左手指麻，斯须半臂麻，又一臂麻，斯须头一半麻，比及梳毕，从胁至足皆麻，大便二三日不通，往问他医，皆云风也，或药或针皆不解，求治于戴人。戴人曰：左手三部脉皆伏，比右手小三部③，此枯涩痹也，不可纯归之风，亦有火燥相兼。乃命一涌一泄一汗，其麻立已。后以辛凉之剂调之，润燥之剂濡之，惟小指次指尚麻。戴人曰：病根已去，此余烈也，方可针谿谷。谿谷者，骨空也。一日晴和，往针之。用灵枢中鸡足法，向上卧针，三进三引讫，复卓针起，向下卧针，送入指间皆然，手热如火，其麻全去。昔刘河间作原病式，常以麻与涩同归燥门中，真知病机者也。

金匱方

跌蹶手指臂肿

师曰：病跌蹶，其人但能前，不能却，

刺腠入二寸，此太阳经伤也。病人常以手指臂肿动，此人身体惛惛者，藜芦甘草汤主之。

藜芦甘草汤方：未方④。

千金方

治代指方：

甘草二两，咬咀，水五升，煮取一升半，渍之，若无，用芒硝代。

又方：以唾和白矾砂，先搜面作碗子盛唾，次著矾砂如枣许，以爪指著中一日，瘥。

又方：以毛杂黄土作泥，泥指上厚五分许⑤，内糖灰中煨之令热可忍，泥乾即易，不过数度瘥。

又方：刺指热饭中二七遍。

又方：以麻沸汤渍之即愈。

又方：圣惠方治手指忽肿痛不已者，名为伐⑥指方。肘后方治代指逆肿。单煮地榆汤渍之半日。备预百要方同。

又方：取萎黄葱叶煮沸渍之。

又方：以蜀椒四合，水一升，煮三沸，渍之。

又方：先刺去脓血，炙鱼鲙皮令温，以缠裹周匝，痛止便愈。

治指痛欲脱方：

猪脂和盐，煮令消，热内指中一食久，住。千金翼和乾姜。

① 选：儒门事亲作“迁”。

② 力：儒门事亲作“方”。

③ 部：儒门事亲作“倍”。

④ 方：金匱作“见”。

⑤ 许：备急千金要方无此字。

⑥ 伐：太平圣惠方作“代”。

治手足指掣痛不可忍方：

酱清和蜜温涂之。寿域神方、卫生易简方同。

治手足指逆肘方：

此缘厕上搔头所致，还坐厕上，以指到
捋二七下即瘥。

又方：青珠一分 乾姜二分

右二味，捣以粉疮上，日三。

治手足皴裂逆肘代指方：

酒搗猪胰洗之，慎风冷。

治冬月冒涉，冻凌面目，手足皴瘃，及
始热痛欲瘃者方：

取麦窠煮令浓，热洗之。

治冻指瘃欲堕方：

马屎三升，以水煮令沸，渍半日愈。

治手足皴劈破裂血出疼痛方：

猪脂著热酒中洗之。

治手足皴痛方：煮茄子根洗之。

又方：

芎藭三分 蜀椒二分 白芷 防风 盐各一

两

右五味咬咀，以水四升，煎取浓涂之。

或猪脂煎更良。

治尸脚方：凡人脚无冬夏常拆裂者是。

鸡屎一升，水二升，煮数沸，停小冷，
渍半日瘥止。亦用马屎。忌踏酒吐及妇人秽
血。

又方：烱胶，胶乾，故①帛帖上。

治割甲侵肉不瘥方：以硃砂、矾石为
末裹之，以瘥为候。

又方：捣鬼针草苗汁，鼠黏草根和腊
月猪脂傅之。

海上仙方

手足厥冷

手足厥冷腹肚疼，温水蘸来拍膝腕，紫
黑点处用针刺，去了恶血便安宁。

足筋急痛

二足筋急痛，生姜捣半斤，烂研如膏药，
出入免灾逆。

圣惠方

治甲疽诸方

夫甲疽之状，疮皮厚，甲错剥起是也。

其疮亦痒痛，恒欲搔之，兼有汁出，其初皆
是风邪折于血气所生，而疮里亦有虫也。

治甲疽皮厚肿痛，虾蟆散方：

虾蟆灰半两 杏仁七枚，熬黑，研如泥 黄连半
分，末 雄黄半钱，细研 白矾灰半钱 膩粉半分
鹿角七寸，烧令熟，细研 麝香半钱，细研 蚺蛇胆半
钱

右件药，相和细研，以腊月猪脂调如膏，
先以甘草、蛇床、槐白皮煎汤，洗疮，拭乾，
傅药，以油单裹，外更著绵帛裹之，三日，

其剩肉剩甲皆当自落。三日一换。

治甲疽、骨疽等方：圣济总录名白矾散傅方。

白矾一两，烧令汁尽 麝香半两，细研 芦荟半两
蚺蛇胆大豆大 总录已上三味各半分

右件药，同研如粉，每用，先以温浆水
洗疮，拭乾傅之，重者，不过三四度差。

治手指青点黯，作甲疽方：直指方名绿矾散。

芦荟半两 直指方一钱半 麝香半两 直指方一字
绿矾二两，烧熟 神巧万全方一两，直指方半两

右件药，合研如粉，以绢袋子盛，内所
患指于袋中，以线缠定，不令动摇，以差为
度。得效方与直指方同。

① 故：备急千金要方无此字。

治甲疽方：

蛇蛻皮 置净瓷器中，以烛焰蒸之，火着去烛，匀烧令焦，取一两用之 臭黄 一两 绿矾 一分，烧熟

右件药，都细研如粉，以铜合子贮之，先以热小便二升，置于铜铤钵中，嚼三十枚杏仁，吐于小便中，搅令相得，以疮脚浸之，候痒，即以铜篦子洗拨去脓血，取烂帛挹之，候乾，还以铜篦子傅散令满，以故帛虚裹疮指，入大袜中，每日一洗，依前法用，每洗，待药软即拨去药，恐咬落疮筋。切慎房室及运动气力，忌面、蒜、酒。一切物无妨。

治男子妇人，风血毒气，攻手足指，生甲疽疮，久不差者，努肉裹指甲疼痛，出血不定，宜用此缩肉乾疮白矾散方：

白矾 半两 石胆 半两 麝香 一分 骐驎竭 一分 朱红 一分

右件药，取白矾、石胆，于铁器内一处，以炭火煨过，入麝香、骐驎竭、朱红同研令细，用少许乾掺疮上，以帛子缠定，日三两度换之。

治甲疽方： 圣济总录名马齿散傅方。

马齿苋 半两，乾者 总录墙上马齿菜，阴乾，一两 木香 一分 印成盐 一分 总录盐研细 朱砂 一分，细研

右件药，捣细罗为散，都研令匀，日三四度傅之。 总录右四味，除丹砂、盐外，锉碎，拌令匀，于熨斗内以炭火烧过，取出细研，即入丹砂、盐末，再研匀，旋取傅疮上，日三两度。

治甲疽疮神妙方： 圣济总录治甲疽肿烂，生脚指甲边，赤肉努出，时差时发方。

薰黄 半两① 总录雄黄。潘轩方雄黄四钱 蛇蛻皮 烧灰，一分 潘轩方全条

右件药，同研如粉，每用先以温泔 潘轩方油和。浸洗疮令软，以尖刀子割去甲角挹乾，以药傅之，上用软帛裹之，半日许，药湿即易之，一日即除其痛。 神巧万全方同。

治甲疽，赤肉生甲边上裹甲者方：

右以白矾烧灰，细研傅之。

治甲疽肿烂，生脚指甲边赤肉努出，时

差时发方：

黄耆 二两，锉 大本本草加茵茹三两

右以酒 本草苦酒。浸一宿，以猪脂五合，微火煎取三合，绞去滓，以涂之，日三两度，其瘰肉即消。

治甲疽疮烂立效方：

右以人苋浓煮汁，著少盐，浸脚一两日差，或用乾者及根亦得。

治甲疽疮，甲际生努肉，痛楚不可忍方：

右用石胆烧令烟尽，细研为末傅之。

治因剪手足甲，傍成肿痛方：

右以乾盐梅和皮核，烂捣裹肿处，一日后当微痒，更半日去梅当差。

治代指诸方

伐②指者，其指先肿，焮焮热痛，其色不黯，然后方于爪甲边结脓，剧者，爪甲脱也，亦名伐③甲，亦名糟指，亦名土灶。夫爪者，筋之余也。由筋骨热盛，气涩不通，故肿结生脓，而爪甲脱也。

治伐④指方： 永类铃方治代指结脓，指爪甲脱者。

右单煮川芒硝汤渍之。 外科精要、肘后方同。

又方：

右用猪脂和蚯蚓捣如泥，傅之。 直指方同。日四五度易之。

又方：

右烧铁令热，匀⑤令赤，以烙之良。肘后方指端忽发疮，烧铁令赤炮之。

又方：

右先刺去脓，炙鱼鲕皮令热，以裹缚指，令周匝，疼痛立止。

伐⑥指者，是五藏之气使然，流注于十二经脉，热冲于手指不还，即为伐⑦指也，宜用此方：

- ① 两：太平圣惠方作“分”。
- ② 伐：太平圣惠方作“代”。
- ③ 伐：太平圣惠方作“代”。
- ④ 伐：太平圣惠方作“代”。
- ⑤ 匀：太平圣惠方作“勿”。
- ⑥ 伐：太平圣惠方作“代”。
- ⑦ 伐：太平圣惠方作“代”。

右用热汤急蘸之出，使满七度，便以冷水浸之讫，又复如此三度，即涂牛胆，后便以猪胆笼伐①指上，用物缠之。神巧万全方同。

又方：肘后方手足忽发麻。卫生易简方治手足忽发瘤。

右用粟米粉，易简方白粟米作粉。铁铛中熬令赤，以众人唾和涂之，厚一寸即差。

又方：

右用小便和盐作泥，厚裹，数易之，仍以针血妙出②也。

又方：

右取梅核中仁捣熟，以醇苦酒和傅之。肘后方疗手指忽肿痛，名为代指。取梅核中仁熟捣，苦酒和，以指渍之，须臾差，乃止之。卫生易简方同。寿域神方此下云：如手背皴裂，大枫子捣敷妙。

治手指忽肿痛不已者，名为代指方：

右以水和黄泥，泥指令周匝，厚一寸许，内热灰中煨之，令燥，视皮皱即愈。肘后方不皱者，更为之。

治五指筋挛急诸方

夫五指挛急者，是筋急挛缩，不得屈伸也。筋得风热则弛纵，得风冷则挛急也。

治手五指挛急疼痛，连臂膊拘急，羚羊角散方：

羚羊角屑三分 羌活三分 桂心半两 附子一两，炮裂，去皮脐 防风三分，去芦头 当归三分，锉，微炒 麻黄一两，去根节③ 薏苡仁一两 细辛半两 芎藭三分 天麻三分 五加皮半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下二钱。神巧万全方同。

治五指挛急，淋蘸手指附子汤方：

附子半两，去皮脐，生用 防风半两，去芦头 枳壳半两，去瓢 羌活半两 白芷半两 甘草半两，锉，生用 蜂房半两 川椒二两，去目

右件药，捣筛为散，每用一两，以水三大碗，入生姜一两，生桑枝一握，黑豆一合同煎，令豆熟去滓，看冷暖得所，避风淋蘸手指，水冷重暖用之。神巧万全方同。

治手指伤风冷，筋脉挛急，宜用此方：

川椒半两，去目 芎藭半两 白芷一分 防风一分，去芦头 乾姜一分

右件药，都锉，以水二大盏，煎令浓，滤去滓，涂之，日五七度差。

治手指风冷所伤，挛急，淋蘸防风汤方：

防风去芦头 附子去皮脐，生用 枳壳去瓢 柳蛭末 杉木 桂心 羌活 蜂房 川椒去目④ 木鳖仁 白芷 白矾已上各半两 细辛三分

右件药，细锉，每用一两，以水二大碗，入生姜一两，煎至一碗，去滓，温蘸手指，冷即重暖用之。

治手足皴裂诸方

夫皴裂者，由肌肉虚，冬时触冒于寒，为风冷所折，手足破，故谓之皴裂也。

治手足皴裂，血出疼痛方：肘后方疗手足皴裂，面出血痛方。

右以酒掬猪脂洗之，立止。神巧万全方同。

治人足无冬夏恒皴裂，名曰尸脚方：

右用鸡粪一升，以水五升，煮至三升，停温，令浸脚，半日差。神巧万全方同。

治手足皴裂方：

右取川椒四合，以水煮之，去滓渍之，半食顷出，令燥，须臾复浸，乾即涂羊猪髓脑尤妙。肘后方同。

治手足皴裂，血出疼痛，及苦涉水，经霜冻面，兼瘰坏，宜用此方：

右取麦叶浓煮汁，及热浸洗之。

治手足皴裂成疮方：

右以羊髓熬成油，入少黄丹，搅匀令凝，遍涂之，三五上差。神巧万全方同。

又方：

右以兔脑肘后方兔脑髓。生涂之良。

又方：

猪脂五合 乾姜末二两

① 伐：太平圣惠方作“代”。

② 妙出：太平圣惠方作“出妙”。

③ 节：太平圣惠方此下有“性”字。

④ 去目：太平圣惠方无此二字。

右件药相和，煎三五沸，候冷热得所，内指于中浸之。

又方：

右取蓼子一升，以水七升，煎五七沸，放温，淋数遍即差。

治皴裂，手指节欲落却令合方：

莱州青石作器物者。

右以刀子细刮取末，取欲落指节相柱，文缕相当，便以石末厚覆其上，以帛紧裹之，其痛当时定，其指不过十馀日平复矣。

治皴裂破疼痛方：

右炙松叶熨之，兼煮松叶洗之，不过三两度差。神巧万全方同。

大 全 本 草

孙真人食忌，手指肿方：煎浆水和少盐热渍之，冷即易。

图经曰：山龙胆草取根，细锉，用生姜自然汁浸一宿，去其性，焙乾，捣，水煎一钱匕，温服之。治四肢疼痛。

外台秘要疗手足烦疼，地肤草三两，水四升，煮取二升半，分三服，日一剂。

外台秘要疗热毒病，攻手足肿疼痛欲脱方：取苍耳汁以渍之。

千金翼治身体手足卒痠肿，捣苍耳傅之立效。春用心，冬用子。

集验方治毒热，足肿疼欲脱，酒煮苦参以渍之。

斗门方治脚软，用章柳根细切，如小豆大，煮令热，更入绿豆同烂煮为饭，每日如此修事服饵，以差为度，其功最效。

孙真人食忌，主卒脚肿渐上，以蒴藋茎叶埋热灰中令热，傅肿上，差即易。

外台秘要治毒热攻手足，肿疼痛欲脱，水煮马粪汁渍之。

外台秘要疗毒热病攻，手足肿疼痛欲脱方：猪膏和羊屎涂之亦佳。

日华子云：田螺治手足肿及热疮，生研汁傅之。

外台秘要治手脚酸疼兼微肿，乌麻五升，熬，碎之，酒一升，浸一宿，随多少饮之。

卫 生 十 全 方

治手足皴裂，五倍子一味为细末，麻油调傅之，傅时先须净洗拭乾。是斋医方同。

治手足指甲生疮及齧肉。

白矾 石胆矾 各半两，同于铁器内以炭火煨 麝香 乳香 各半钱

同为细末，掺疮上，软绵帛缠定，日一

换，不过三换即愈。如齧肉，先剔见肉中甲了傅之。

治脚指缝烂疮，推是斋医方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、经验良方、卫生易简方作持。鹅时，取鹅掌皮 捣碎录以退鹅掌皮晒乾，诸方取鹅掌黄皮焙乾。烧灰存性，为末傅之。

助 道 方

治脾经受湿背肩手足痛

背肩手足痛如槌，湿在脾经故若斯，乌沉木香煎四物，更加蓬术最为奇。

脾经受湿，令人走注疼痛，肩背手足俱疼，局方四物汤一贴，加蓬术二块如钱大，槌碎，木香一钱，细锉，用水三大盏，生姜十片，同煎取一盏二分，去滓，分作二服，

留滓再煎，亦作二服。如药味苦涩，加甘草二寸，锉，同煎为妙。

治风吹脚裂疼痛

脚裂疼时步履难，风寒吹裂损皮间，五

是 斋 医 方

治手足十指疼痛麻木，孙盈仲尝患此。其祖善医，云：有风而非虚，以此药治之而愈。

附子 木香

右二味等分，锉为粗末，用姜，如常法煎，木香随气虚实加减。如治足弱，去附子，用乌头甚妙。

治臂腿之间，忽一两点痛著骨，不可忍。

得效方名敷贴药。

芫花根

右一味，研为细末，米醋调，随大小傅之立止。庐州郭医云：此陶成一医者方，曾以治一妇人，产后而得此疾者良验，但敷贴不住，须以纸花覆其上，用绢帛经验良方绵帛。札定也。 瘰癧方同。

治嵌甲，升任传。

雄黄_{生用} 蛇退_{烧灰存性}

右等分，为细末，傅之。 琐碎录同。

又方：之文任传。

雄黄_{通明者} 蝉退_{三箇，酥炙。各为细末} 右衮和匀，患湿者，乾掺，乾者，用津入轻粉少许调涂。

又方：

白矾_{飞过} 蜜陀僧

右等分，为细末，乾掺疮上，如掺不定，以片帛裹之。亦治脚汗臭。

又方： 宋参议家方。

五倍子_{烧存性黑灰} 染胭脂_{各等分} 麝香_{少许} 右同研令极细掺之，五倍子生用亦得。

治嵌甲： 陈寺丞仲山方。

琥珀糖，是砂糖熬成小球儿者，烧存性灰，入麝香、轻粉，麻油调傅，指甲嵌入肉

倍为末加牛髓，万人傅了万人安。

脚裂之患，因风寒吹裂皮肤，用五倍子半两，细末，牛骨髓调成膏子，付患处立愈，如无牛髓，往做梳儿处回买为妙。

者，不过一两日自烂，别生好者，不病处无所损，神妙。

又方：紫马粪三块，各用青布一片包了，于新瓦上，炭火煨成麸炭存性，研为细末，每半两入没药十文，轻粉十文，麝香少许，先以葱椒汤洗，拭乾，口含甘草浆水吐在疮上，再洗浥净，傅药。湿者，乾掺，乾者，生油调涂，初贴一夜极痛，不过三上，即去根本。壹亲戚患此二十五年，百药不效，壹傅而安。

不龟手方： 甚奇 陆氏续方。

沥青二两 黄蜡一两

右共熬搅匀，于不津器中贮，患者先以热酒洗令皮软，拭乾，将药于慢火上熬，令略溶傅之，软帛盖定，壹傅即差。廉宣仲云：加黄耆、防风各一两。 瘰癧方同。 医方大成治手足皴裂，用沥青二两，黄蜡一两，共熬搅匀，瓦罐盛贮。先以热汤洗令皮软，拭乾，将药于慢火上略炙溶傅之。 医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。

冬月手足拆裂， 得效方名黄蜡膏。麻油半两，黑盏内慢火煎沸，入蜡壹块，同煎候溶，即入光粉_{得效方、经验良方} 入光粉、五倍子末。少许，与油蜡一处，熬令稀稠得所，以紫色为度，比之面油更放稠些了，先以热汤洗脚，火上烘炙令乾，即用药实抵之，却于火上略炙动，以薄纸揉软贴之，其痛立止，入水亦不落。若合药入粉多，则硬而成块，旋以火炙动，挑傅亦无妨。 潘轩方脚根裂。隆冬脚裂最堪怜，半两麻油入蜡煎，光粉半钱熬紫色，洗教烘付遂安然。 猪脂油调蚌粉亦同。

治手足皴裂，以头垢傅之，即不痛，久

之，自合取其膩也。埤埤云：治嵌甲同。

草乌头半两 白牵牛一两 五倍子四两，全者
龙骨一分

右将内三物搥碎，炒五倍子令焦黑色，
去三物不用，只取五倍子，为末，疮乾，用

麻油调涂，湿即乾贴。

又方同。

黄连 韶粉 黄柏 软石膏煨

右等分，同为细末，用水洗疮令净，软帛子
搥乾，复以新汲水调涂疮上，两日一易，妙甚。

琐 碎 录

治脚皸烂方

治脚皸裂，腊月猪脂和蚌粉炒，色白者，
熬成膏，先以汤洗净傅之。又烂蒸藕，研成
膏傅之。

足 杂 治

冻瘡，以芸薹园荑煎汤，熏洗。

治冻脚疮，橄榄核烧存性为末，入轻粉，
麻油调涂之。山居四要同。

洗冻脚疮，醋汤乘热洗。又蒸藕细研贴
之。寿域神方、卫生易简方同。

冬月冻瘡，用乌鸡子清调膩粉，厚傅，
却剪猫腹毛贴之，且忌濯足，俟脱即愈。

又方：煨生姜热擦之，即散。

治足疮，蜜陀僧、黄丹等分，细嚼傅之。

行路脚板疼，草乌、甘遂等分为末，新
汲水调涂。

治癰，乃脚板下丁子，多生在皮内，行
步方觉，只用狼毒根一块，系于裙带上，不
数日，自落也。

久行脚心肿痛，以蚯蚓粪涂肿处，高阁
起脚一夕。得效方同。

脚心痛，以乾木瓜末，煎大圣散服之。

足为鞋所擦，生血茧，以麻油针线穿之，
剪去两头，少顷，水若出即乾。

足为刺所刺，以蓖麻子去壳，研令乱，
如膏药贴之，出。

闾 甲 方

治闾甲，以旧定器为细末，和轻粉、麻
油搽之。

又方：用古老钱煨过，研细末。湿，
乾糝；乾，用麻油调傅。

又方：用胡桃皮烧灰作末，贴之。必用
全书、之书同。

又方：用鸭嘴胆矾为末，抹之。

又方：以乳香末掺之，血竭尤妙。必用
全书、之书同。

又方：用管仲烧灰存性，抹之。

又欲去甲者，用绵逐旋擢入甲内，渐渐
添之，靱起，次用剪子去之。

手 臂 痛 方

手背肿痛，谓之发鬘，以苔脯浸乱研细，
傅之即消。又以手按地，又以足踏即散。

恶指，乱嚼黑豆傅之。居家必用治
恶指欲成疮，疼痛不可忍者，用生黑豆，口
嚼烂罨上，纱帛缚住，痛即止，便愈，神效。
必用全书、之书同。

手足为风湿所伤，兼有脚气，晚蚕沙以
米醋炒令热，用绵包熨。

治臂痛，以当归二三两，切作薄片，酒
浸三日，饮其酒，酒尽，别换当归浸，如是
三两月，事林广记作日。其疾即愈。

直指方

乌梅醋法：治代指，手指甲头肿。

右研细末，醋调得所，入指渍之，自愈。

乌梅 搯去壳肉，只取仁

外科精要

甲疽代指嵌甲方

崔氏①，治②甲疽，或因剔甲伤肌，或因甲长侵肉，遂成疮肿痛，复缘窄靴，研损四边，肿焮，黄水出，浸淫相染，五指俱烂，渐渐引上脚踏，泡浆四边起，如火烧疮，日夜倍增，医方所不能疗者。圣济总录名绿矾散傅方。绿矾五两 总录二两 形色似朴硝而绿色，置于铁版上，永类铃方青凡，打碎，拣如琉璃翠明者，聚在铁板上。聚炭封之，囊袋吹令火炽，其矾即沸，流出色赤，如熔金汁者，是真也。俟沸定汁尽，去火，待冷取出，研为末，色似黄丹收之。先以盐汤洗疮，帛挹乾，用此末傅之愈。卫生易简方同。总录右一味，熨斗内以炭火烧令通赤，去火，研令极细，先以盐汤洗疮，拭乾，旋傅疮上，将软帛裹缚。如疮急痛，即以酥涂疮上令润，日三五度用。肘后方此下云：惟多为佳，著药讫，以软帛缓裹，当日即汁断疮乾。若患痛急，即涂少酥令润，每日一遍，盐汤洗濯，有脓处常洗使净，其痂乾处不须近，每洗讫，傅药如初，但痛急，即涂酥，五日即觉上痂，渐剥起，亦依前洗，傅药十日，即疮渐渐剥尽，痂落，软处或更生

白脓泡，即捺破傅药，自然总差。刑部张侍郎亲婴此病，卧经六十日，困顿不可复言，京众医并经造问，皆随意处方，无效验，惟此法得效如神，故录之，以贴好事者。

梅师方治甲疽。圣济总录治甲疽，胛肉疼痛，脓血不止，石胆散傅方。石胆一两 总录半两 火上烧令烟尽，细研为末，傅疮上，不过四五度，立差。永类铃方、寿域神方同。

灵苑方治甲疽，胛肉裹甲，脓血，疼痛不瘥。凡此疾，须剔去肉中甲，不治亦愈。或已成疮不瘥，宜用此方：圣济总录名乳香散傅方。

乳香 研细 胆子 矾烧，研

右等分，总录再同研极细时时。傅之肉消而愈。

卫生易简方同。

胜金方治甲疽，胛肉，脓血，疼痛不差，牡砺头厚处，生研为末，每服二钱，研，靛花酒调下，如痛盛已溃者，以此末傅之，更一日三服。卫生易简方同。

华佗治嵌甲累效方：

硃砂 乳香 并研。各一钱重 膩粉 半钱重 橄欖核 三箇，烧存性 黄丹 一字

右为末，以生麻油调，先以盐汤洗净，挹乾傅之，两上效。

宣明论

结阳证 主四肢

疮胫肿四肢，热胜则肿。四肢者，谓诸阳也③本，阳结者，故不行于阴府，阳脉不行，故留结也，犀角汤主之。治结阳四肢肿

满，热苑不散，或毒攻注，大便闷涩。

犀角屑 玄参 连翘 柴胡 去苗。各半两

① 氏：外科精要此下有“方”字。

② 治：外科精要此下有“手足”二字。

③ 也：宣明论作“之”。

升麻 木通各三钱 沉香 射干去毛 甘草
炙^①，一分 芒硝 麦门冬去心，一两

右为末，每服三钱，水一大盏，同煎至
捌分，食前，去滓温服。

兰室秘藏

柴胡升麻汤：治男子妇人四肢发热，
肌热，筋骨热，表热如火燎，以手扪之烙人^②。
夫热^③四肢者，属脾土也，热伏地中，此病
多因血虚而得之，又有胃虚，过食冷物，郁
遏阳气于脾土之中，此药主之。

升麻 葛根 独活 羌活 白芍药 人
参已上各五钱 炙甘草 柴胡已上各三钱 防风二钱
五分 生甘草二钱

右咬咀，每服五钱，水二大盏，煎至一
盏，去粗热服，忌寒冷之物。

除湿补气汤：一名清神补气汤。治两腿麻木，
沉重无力，多汗喜笑，口中涎下，身重如山，
语声不出，右寸脉洪大。

升麻六钱 苍术四钱 酒黄柏 柴胡 黄
芪已上各三钱 酒知母 藁本 生甘草 当归已
上各二钱 五味子 陈皮已上各一钱五分

右锉如麻豆大，每服五钱，水二盏，煎
至一盏，去粗，空心服之，待少时，以早饭
压之。

御药院方

枯痛散：治肢节疼痛，熨烙药。

羌活去芦头 独活去芦头 细辛去苗叶 肉桂
去粗皮 防风去芦头并叉者 白术 川乌头生，去皮脐
良姜 麻黄不去节 天麻去苗 吴茱萸生用 葛
根 乳香另研 小椒去子及闭口者 全蝎生用 当
归去苗。已上各一两 川姜生用，半两

右为粗末，入乳香匀，每抄药一十钱，
痛甚者，加至十五钱，同细盐一升，一处炒
令极热，用熟绢袋内贮药，熨烙痛处，不拘
早晚，频用为效，如药冷，即再炒一次，用
毕，其炒药不用。

得效方

臂痛

风证 乌药顺气散^④ 方见诸风门。

五灵脂散：治臂肿痛。

五灵脂 荆芥穗 防风 羌活 独活
甘草节 川山甲 骨碎补 草乌各五钱 麝少许

右为末，用温酒调下，临睡服。如浑身
损痛，加没药、木香，酒调空心服。

寒证 五积散^⑤ 和败毒散^⑥，加川牛膝、
木瓜、葱白。方见伤寒门。

湿证活络汤：治风湿臂痛，诸药不
效。

白术薄切，一两 当归净洗，薄切，乾秤 独活净
洗 羌活净洗，去芦，切，乾 甘草炙 川芎各半两

右锉散，每服三大钱，水一盏半，姜五
片，慢火煎至一盏，去渣温服，合滓，不拘
时候。一方用苍术切炒，川白芷各二两，为
末，每服二钱，酒调效。

七情 白芥子散：治臂痛外连肌肉，

① 炙：宣明论同。按文义此下应有“各”字。

② 人：兰室秘藏此下有“手”字。

③ 热：兰室秘藏无此字。

④ 乌药顺气散：方见本书卷十九诸风门七引和剂局方。

⑤ 五积散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

⑥ 败毒散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

牵引背脾，时发时止，此由荣卫之气循行失度，留滞经络，与正气相搏，其痛发则有似瘫痪。

真白芥子 木鳖子 去穢。各二两 没药 桂心 木香 各半两

右为末，入研药令匀，每服一钱，温酒调下。

流气饮子：治同上。

紫苏叶 青皮 苦梗 当归 芍药 乌药 茯苓 川芎 黄耆 枳壳 去穢，麸炒 防风 各半两 甘草 橘皮 各三分 木香 连皮大腹子 二两，锉，姜汁炒

右锉散，每服，水二盏，姜三片，枣一枚，煎至一盏，去滓服。

痰证 茯苓圆^①。方见咳嗽门。

芎活汤：治水饮停蓄，注于经络，发为臂痛，皆因脾土有亏，平日多饮水浆，不能传化所致。

川芎 半夏 汤洗 白茯苓 川独活 陈皮 枳壳 去穢，炒。各半两 白术 甘草 各一分

右为散，每服三钱，水一盏半，生姜五片同煎，去滓，食后停少时，温服。

控涎丹：凡人忽患胸背手脚腰胯隐痛，不可忍，连筋骨牵引钩痛，坐卧不宁，时时走易不定。俗医不晓，谓之走注，便用风药及针灸，皆无益。又是风毒结聚，欲为痈疽，乱以药贴，亦非也。此乃是痰涎伏在心膈上下，变为此疾，或令人头痛不可举，或神意昏倦多睡，或饮食无味，痰唾稠粘，夜间喉中如锯声，多流睡涎，手脚重，腿冷痹，气脉不通，误认为瘫痪，亦非也。凡有此疾，但以是药，不过数服，其疾如失。

甘遂 去心 紫大戟 去皮 白芥子 真者。各等分 右为末，煮糊圆，如梧子大，晒乾，食后临睡，姜汤或热水下五七圆至十圆，如疾猛气实，加圆数不妨，其效如神，加味控涎圆^②。方见咳嗽门。

气滞 神保圆^③。方见诸气门。

血气滞 舒经汤：治血气滞留经络不

行，臂痛不可忍者。

片子姜黄 四两，如无，用嫩莪术代，不可用染物者 白术 炒，二两 羌活 甘草 炙。各一两 当归 二两 海桐皮 去粗皮，二两 赤芍药 一两

右为散，每服三钱，水一盏，煎至七分，空心服。

热证 防风通圣散^④。方见诸风门。

敷贴药^⑤ 方见是斋医方。

手足裂肿

白芨膏：治断跟皸，用头发一大握，桐油一碗，于瓦器内熬，候油沸，头发溶烂，入川白芷、白芨、松脂末，出火摊冷，以瓦器收贮，不容灰入，每用百沸汤泡洗皸裂令软，拭乾，傅其上即安，或加少水粉。医方大成治断跟皸，经验良方治冬月脚生皸，脚后拆裂，跟欲断者。卫生易简方治手足裂。用头发一大握，桐油一碗，于瓦器内熬，候油沸头发溶烂，出火摊冷，以瓦器收贮，不令灰入，每用百沸汤泡洗皸裂令软，拭乾，傅其上即安。一方加水粉。医方集成、南北经验方、袖珍方同。良方又云：即安可绝其根。

秘方 经验良方治脚拆，俗名脚皸。五倍子为末，用牛骨髓填缝内即愈。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。卫生易简方治脚裂拆，用五倍子为末，和猪脂成膏，入裂内，或用牛髓和填缝内，即好。

又方：手足皸裂，瘡家方此下有如蒸梨状四字。春夏不愈者。

生姜汁 红糟 盐 猪膏 腊月者佳

右同研烂炒热，擦入缝内，一时虽痛，少顷皮软缝合，仍再用之即安。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。瘡家方又云：或更服饵，去风凉血之剂尤妙。

又方：行路脚跟 瘡家方作板。肿痛。

① 茯苓圆：方见本书卷一百十八咳嗽门五。

② 控涎圆：方见本书卷一百十八咳嗽门五。

③ 神保圆：方见本书卷一百十八咳嗽门五。

④ 防风通圣散：方见本书卷十九诸风门七。

⑤ 敷贴药：方见本卷引是斋医方。

草乌、甘遂各等分，为末，新汲水调傅，露出脚爪甲。潘家方调付脚板上下，爪甲不付。

傅药：治远行脚肿，用之可行千里，轻便甚妙。

防风 北细辛 草乌 各等分
右为末，掺鞋底内，如著草鞋，即以水微湿过，然后掺药。潘轩方同。

潘 轩 方

疥

疥生手足有根苗，细末白矾并朴硝，醋酸更加京墨水，浓调蜜付自然焦。

初生鑽子大为母，鸡内金皮时擦之，狗尾草茎鑽见血，母才脱去子相随。

脚 子 肩 破

脚子肩皮破似挝，猫儿头上取毛搽，五更不语含津唾，粘贴肩头可即差。

脚 损 痛

脚中损痛便成蒲，木鳖子和生鲫鱼，细捣烂研涂患处，帛包一宿自然苏。

远行脚肿痛

脚心肿痛泥蛭涂，阁起安眠一夕苏，或用数钱生附末，水煎二碗濯无拘。

脚 汗 气

火烧牡砺枯白矾，蜜陀僧末和黄丹，同研细掺脚指缝，秽气消除汗亦乾。

肘 后 方

治手足诸病

作手脂法：猪胰一具，白芷、桃仁，碎，各一两，辛夷各二分，冬瓜仁二分，细辛半分，黄瓜、栝楼仁各三分，以油一大升，煮白芷等二三沸，去滓，掇猪胰取尽，乃内冬瓜、桃仁末合和之，膏成，以涂手掌即光。

疗手指忽肿痛，名为代指。以指刺，炮上热饭二七度。

手足忽生疣目方：蒴藋赤子，按使坏疣目上令赤，以涂之即出。

又方：以盐涂疣上，令牛舐之，不过三度。

步行，足及腓痛方：以热水沃之竟日，明日便愈。

足大指角忽为甲所入肉，便刺作疮，不可著履靴。近效方：取矾石一物，烧汁尽，末著疮中，食恶肉，生好肉，细细割去甲角，旬日即差，此方用之大神验。

若涉水冻面手足瘰坏方：以麦若蜀椒浓煮，及热以浸洗并佳。又煮葱、茱萸亦佳。

治疣目，以蜘蛛网丝绕缠之，自落。

初虞世治陷甲生入肉，常有血，疼痛。黄耆、当归等分为末，贴疮上，若有恶肉，更研少硫黄末同贴。

又方：蛇皮一条，烧存性，雄黄一弹子，同研，以温浆水洗疮，针破贴药。

又治陷甲割甲成疮，连年不差，川乌头尖、黄柏，等分为末，洗了贴药。

澹寮方

脚皸方：侧柏叶不拘多少，似铁管等盛之，黄泥固济，入火内煨铁略以红取出

右为极细末，以桐油调，捺入皸裂内，不犯水一二日，自安。一方用明亮白芨，磨刮令净，却用利碗瓦逐旋镑刮下，以津液调，捺入皸中。一方用好纹亮五倍子，为极细末，以津液调，捺入皸缝中。

肘臂

夫人之四肢，最不可无二手，盖废足而不废手，百工技艺，犹可坐而为之，是以先王制五刑，大辟之下，有剕鼻、刖耳、刖足，而无去手之刑，以其罪不至于死，而不可绝之也。即此乃知有生而无手，固不可，可无医治之专门乎！只如风淫末疾，或肝脾经虚，皆能病臂。又中脘有痰，亦使肘臂痠疼，甚则战掉，抽掣，久而枯废，宜各有主疗之方焉。

茯苓圆本治臂痛，故指迷方中云：有人臂痛不能举手，或左或右，时复转移，由伏痰在中脘停滞，脾气不流行，上与气搏。盖四肢属脾，脾滞而气不下，故上行而攻臂，其脉沉细者是也。后人谓此臂痛，乃痰证也，用以治痰无不效者。

茯苓 去皮，一两 枳壳 麸炒，去穢，半两 半夏 二两 风化朴硝 一分

右四味，为细末，生姜自然汁煮糊为圆，如梧桐子大，每服三十圆，生姜汤下。百一选方云：累有人为痰所苦，夜间两臂常若有人抽牵，两手战灼，至于茶盏亦不能举，只以此药治之，皆随服随愈。世间所谓痰药，

未有如此方之神妙也。

白术姜黄汤：

片子姜黄 四两。一说快气，合是嫩莪末为姜黄者，陈氏方云：但当用老生姜切片者，若用染物姜黄者非，然片子姜黄本出蜀中，今生姜亦非也 白术 二两，炒 羌活 一两 甘草 一两 经验良方炙，一两

右粗末，每服三钱，水一盏半，煎至七分，食后服。良方随意服。有说于脚气门。良方又云：曾苦左臂痛，或为饮、为风、为湿，针灸诸药不效。吴卿云：其亲年高，苦此疾，依此方三服而愈。如腰以下痛，加陈海桐皮、当归、赤芍药各二两，立效。

治恶指，谚云天蛇风。

蜈蚣一条，火上烧

右以烟熏病指，一二次即安。

臂细无力不任重，此乃肝肾气虚，风邪客滞于荣卫之间，使气血不能周养四肢，故有此证。肝主项背与臂膊，肾主腰胯与脚膝，其二脏若偏虚，则随其所主而生病焉，今此证，乃肝气偏虚，宜专补肝也。鸡峰方。

唐甄权以母病，与弟立言习医，隋开皇初，为秘书正字，后除鲁州刺史库，狄钦若患风，手不得引，诸医莫能疗。权曰：但将弓箭向垛壹针，可以射矣。针其肩隅壹穴，应时愈。唐贞观中壹百三岁，太宗幸其家，视其饮食，访以药性，因授朝散大夫，赐几杖衣服，其修撰脉经针法明堂人形图各一卷，至今行用焉。唐史。

臂疼多是痰证，宜取局方桂苓圆一丸，以酒调开，咽下青州白圆子五拾粒，三四服即效。增品易简方、永类铃方此下云：又简易十味铤散。

四肢门二

卫生宝鉴

肢节肿痛

真定府张大，年二十有九，素好嗜酒，至元辛未五月间，病手指节肿痛，屈伸不利，膝腩亦然，心下痞满，身体沉重，不欲饮食，食即欲吐，面色痿黄，精神减少，至六月间，来求予治之。诊其脉沉而缓，缓者脾也。难经云：脾主体重节痛。脾者脾之所主，四肢属脾。盖其人素饮酒，加之时助，湿气大胜，流于四肢，故为肿痛。内经云：诸湿肿痛，皆属脾土。仲景云：湿流关节，肢体烦痛，此之谓也，宜以大羌活汤主之。内经云：湿淫于内，治以苦温，以苦发之，以淡渗之。又云：风能胜湿。羌活、独活苦温，透关节而胜湿，故以为君；升麻苦平，葳灵仙、防风、苍术，苦辛温发之者也，故以为臣；血壅而不流则痛，当归辛温以散之；甘草甘温，益气缓中；泽泻咸平，茯苓甘平，导湿而利小便，以淡渗之也，使气味相合，上下分散其湿也。

大羌活汤：

羌活 升麻各二钱 独活七分 苍术 防风

去芦叉 葳灵仙 去芦 白术 当归 白茯苓 去皮 泽泻各半钱

右十味，咬咀，作一服，水二盏，煎至一盏，去粗温服，食前一服，食后一服。忌酒、面、生、冷、硬物。

润肌膏：治手足皴涩，皮肤裂开疼痛，不能迎风入手，屡用屡效，故录于此。

珠子青四两 白黄蜡八钱 乳香二钱

右于铁铛内，先下沥青，随手下黄蜡、乳香，次入麻油一二匙，候沥青溶开，微微熬动，放大净水盆于其旁，以搅药用铁钁滴一二点于水中，试之，如硬，入少油，看硬软合宜，新绵滤于水中揉扯，以白为度，磁器内盛，或油纸裹。每用先火上炙裂口子，热捻合药，亦火上炙软，涂裂口上，用纸少许贴之，自然合矣。拔粹方治手足皴裂疼痛。沥青四两 黄蜡八钱 乳香二钱 右三味，同于铁锅内，文武火熬，次入小油一二匙，旋滴于水中试之，如硬，更入油，硬软合宜，滤于水中，磁器内放。每用火上炙软，裂子上贴，纸封。

圣济总录

甲疽

足三阴经，皆起于足，气血沮而不行，溃于指甲之间，能成甲疽。凡以经络之所流注，非特肌肉之病也。故或得于剪甲伤肌，或得于中长侵肉，或得于履舄之不适，使血

气沮遏不通，故腐溃为疽，久则浸淫烂指，上引于腕膝之间，而疮疱者是已。然病在四末，不必治其内，惟涂傅涤濯，去恶而除秽，及适其行履则愈。

治甲疽，日夜倍增，赤肉生甲边裹甲者，茛菪膏方：

茵茹 黄耆各二两 猪脂半斤

右三味，先咬咀如豆，以苦酒浸一宿，与猪脂一处，微火上煎，取三合，绞去滓，以涂疮上，日三两度，其赤肉即消散。

治甲疽，及诸痛疽恶疮有肉息，猪蹄汤方：

猪蹄一只，生者 白敛 白芷 狼牙 芍药
各三两 黄连 黄芩 大黄 独活各二两

右八味，咬咀如豆，先以水三斗煮猪蹄，

水至一斗二升去蹄后，入药更煮至五升，候温洗疮，日三度。

治甲疽多年不差，胬肉脓血疼痛，乌梅散傅方：

乌梅十枚，烧灰

右一味，研为散，傅疮上，日三易。

治甲疽，黄耆散傅方：

黄耆 蛇蛻皮炙令焦。各一两

右二味，捣罗为散，傅疮上，日三五度。

居家必用

脚手皴裂成疮者，用败荷叶梗，烧灰存性，合头垢煎桐油熟，和为稠膏，捺成一片，临用时切作小条，塞裂缝中，如糝雪比，又用五倍子末牛髓和傅。必用全书、之书同。

阙甲疼痛，不能行履者，用橘皮煎浓汤浸，良久，甲肉自相离，轻手剪去，细碾虎骨末傅，其痛即止，大有神效。

必用全书

宫内缩莲步捷法：

荞麦杆不拘多少，烧作灰，用水淋取浓汁如酃醪色，方可用硃砂、白茯苓、藁本三味等分，为细末，每用三大钱药末，用前灰汁三大碗，于砂锅内，同煎数沸，乘热如常洗脚，淋渌至温，又添热者，浸渌不过数次，自然柔软易扎矣。或于脚面生小小疮勿疑，

乃是毒气出耳。却以诃子研为细末，付之即差。此方出于至人，神妙之甚，不可尽述。三十岁妇人，亦可为之。必用之书同。

金莲稳步膏：

地骨皮同红花烂研极细，如鸡眼痛处付之，成疮者，次日结掩。必用之书同。

南北经验方

张子和方治手足裂，白芨不拘多少，为末，水调涂裂处。袖珍方、神效名方、卫生易简方同，急

救仙方又云：忌三五日不犯水。

永类铃方

指 爪

误伤指碎，痛欲绝，煨葱捣烂，包之效。

治嵌甲，枯矾末贴之。

治手足皴裂，椒二两，煮水去滓，渍半

时久出，令燥复浸之，乾却涂猪羊脑髓，极妙。

腊鹅膏椒熬涂：

五倍子、白芨、阿胶炒，等分为末，津调得所涂，羊髓调尤佳。

又打银作铅糖，加清油煎，入烧头发灰和均，用水洗净却，入药疮缝内。经验良方同。

杂病臂痛

臂痛多曰风，其脉濡而来反急明其湿，用苍术、附子各等分，木香乙分，姜煎，帛盖，屋上露星一宿，次日重汤暖服愈。续易简。

臂肿重，非风也，乃湿也。用局方防己黄芪汤，小便一行而愈。盖防己能利小便去湿也。

简易臂痛作风治，用十味锉散。

一女子，两手足自四末痹至肱膝方，痛而不省人事，作痰气，服四七汤愈。

经验良方

治臂痛：

右桑枝细切一小升，炒香，以水三大升，煎取二升，日服数次安。

手脚拆裂

治冬月手足拆裂，腊月鹅膏，椒数粒，熬过收，用时取出，傅患处。

又方：用治疰胜金丸研细，清油调傅之。

治脚拆，俗名脚皸，用巴豆二十一粒去壳，清油二两，煎豆黑色，去豆，用黄丹一两半，入油慢火熬，搅匀，作膏，煎冬橘叶汤洗净，涂之。

神应散：治春夏间脚指叉湿烂，或妇人有此。

明矾三钱，火飞 黄丹半钱

右一处研细，每以少许渗之，经夕便乾。

治草鞋咬脚生疮：

右用所穿草鞋绳烧灰掺之，及清油调涂，或用津唾与鼻涕涂之，为妙。

治皸药：

右用无名异为细末，煎真桐油调涂，即可下水不痛。

治断跟皸药：

马蹄修下者，烧灰 猫儿毛烧灰 男子头垢烧灰

右和匀，清油调涂，用绢帛护定，休著水，极能定疼除根，先煎蓼根及茎樟木叶汤，洗令净洁。

治嵌甲脓出，痛不可忍，右以藿水口噙，喷净洗却，用局方驻车丸研细傅之。

洗手上黄梔诸色入肉。

以米醋煮灰汁，同洗皆脱。

寿亲养老书

治手臂疼痛，冷重无力，虎骨散：

虎骨为粗末，炒黄，二两 羚羊角屑二两 芍药

二两

右一处，酒浸一宿，焙，杵为末，每服二钱，食前，暖酒调下。

吴氏集验方

血竭散：治嵌甲生疮，作楚脓出，冻疮破溃，知母烧灰为末，乾糝。

疗嵌甲脓出，痛不可忍，以藿水口含，喷净洗却，用驻车圆研细，傅之。

事林广记

手缝痒，煎四物汤研石末少许，掺入，同服，再煎滓，洗之甚妙。

山居四要

远行脚打成泡，用水调生面糊贴过夜，
即乾，不可穿破。寿域神方、卫生易简方同。
脚裂烂，蒸藕研成膏傅之。卫生易简方同。
又方：用五倍子、猪脂捣成膏，入裂

内。

冻脚：用五倍子煎汤洗。寿域神方、卫生易简方同。

神效名方

治趺方：以水调白面稀稠得所，糊趺上，以纸封之，明日便乾，如不曾破者，剥去面便行。

急救仙方

蛇头指痛不可忍，臭不可闻，用蜈蚣一条，焙干为末，猪胆汁调涂。

又方：黑豆生用为末，却将黄梔子壳一个，纳豆末于内，笼缚在指头上；即安。

治闪拗手足疼痛，生姜烂捣，和面炒热盒之，加葱白炒。寿域神方若脚筋急痛，

用生姜半斤，捣如泥，傅痛处。卫生易简方贴裹痛处。

穿掌毒，新桑叶研烂包盒上即愈。

治寒足跟冻烂，五月五日午时，用姜葱艾，揩一时许，更不再发矣。寿域神方、卫生易简方同。

寿域神方

足部

治脚一切疼痛，用何首乌为末，姜汁调成膏，傅痛处，以帛裹之，再炙鞋底熨之妙。

脚指肿烂如火烧疮，用皂矾飞过为末，先以盐汤洗疮，拭乾，傅之妙。卫生易简方同。

脚栖烂湿，用黄丹炒过傅之。

一方：蚌粉掺之。

一方：用枯矾研细掺之。

一方：以乾茶叶细嚼傅之。

一方：取荆芥叶捣烂傅之。

脚痛成疮，用水蓼煮汤频淋，疮乾自安。

卫生易简方同。

冻跟，卫生易简方治手足皴裂，血出疼痛，及冒涉冻凌，面目手足皴坏疼痛。用猪脑髓，著热酒中洗之妙。

一方：取茄根并枯茎叶，煎汤洗之妙。卫生易简方煮汤渍之，茄不可多食，动气发痼疾。

孤拐疼，用甘遂为末，不拘多少，水调傅肿处，再煎甘草汤一盞，空心服之。

鸡眼疼，用芒硝不拘多少，煎汤，候温淋洗，次以皂矾于铁上，火焙候化成汁，待冷为末，少许掺于患处。

一方：用荸荠苗，捣烂贴之妙。

脚行路疼痛发风肿，用樟木皮碾碎，炒热，紧裹于肿痛处。

脚底疼，用砖烧，疼上面，铺稻草，将醋淋上，热气奔起，以脚底就砖上蒸之，忍疼半时即愈。

脚底板碗风，及竹木触破，用灯上烧热油滴上妙。

脚疼肿痛，以大戟煎水，热淋洗，日二

次，三日安。

手 疮 部

治蛇头疮，恶指叉指，消毒止痛，用镜面草捣烂，调敷患处。

治恶指，用葱头三根，研碎，羊蹄根叶一片，同浸醋内，以叶包葱煨热傅之。

治狐刺疮^①。方见诸疮门。

卫生易简方

手 足

治手足有伤，而犯恶露，则不可治，惟用薤白烂捣，以帛裹之，火烘极热，去帛，傅疮，以帛急裹，冷即易，亦可作饼安疮上，以艾灸之，使热气入疮中，水下差。

治手足指头害久不愈，用雄黄研水涂数次即愈。

治臂腿胫痛，用虎胫骨四两，粗捣熬黄，羚羊角屑二两，芍药四两，锉细，无灰酒浸，春夏七日，秋冬倍之。每旦，空腹饮一杯，冬间速要服，以银器盛，于火炉中暖养三二日，即可服，不计深浅皆效。

治手足皴裂，用獭四足，烧灰，蜜调涂。

又方：用鹅尾罌涂擦。

治冻疮及拆破疮，用腊月新死鼠一枚，油一升煎之令烂，绞去滓，再煎成膏涂。

治冻脚疮，用乾姜烧灰为末傅之，或用雀脑髓涂冻破处。

治冻疮，用黄柏为末，乳汁调涂。

又方：用山药少许，于新瓦上生磨为泥涂之。

治臂肿并腕疼痛，用死蛇一条，煮取浓汁，用大筒盛满浸痛处，冷即再暖，浸不过三次愈。

治脚胫风搐，用乌头一两炮裂，附子二两炮，麻黄四两去节，同为末，炼蜜丸如桐子大，每服五丸，空心酒下，日三服。忌热物。

备预百要方

代 指 疮 方

此疮其状失肿痼热痛，色不黯，缘爪甲边结脓剧者，爪甲皆裂，黄蜡和松脂火炙笼指。

又甘草汤浸。

又人尿裹之。

^① 治狐刺疮：方见本书卷九十二诸疮门五。

四肢针灸

十形三疗

搐 搦

黄如材^①一隻，两手搐搦，状如拽锯，冬月不能覆被，适戴人之舞阳，道经黄如，

不及用药，针其两手大指后中注穴止^②。戴人曰：自肘已上皆无病，惟两手搐搦，左氏所谓风淫末疾者此也，或刺后溪手太阳穴也，屈小指握纹尽处是穴也。

东垣试效方

偏 枯 二 指

陕帅郭巨济病偏枯，二指著足底不能伸，

迎先师于京，师治之至则以长针刺委中，深至骨而不知痛，出血一二升，其色如墨，又且缪刺之，如是者六七次，服药三月病良愈。

肘 后 方

手足诸病方

葛氏卒五指筋挛急不得屈伸方：灸手踝骨上数十壮。

肩臂急痛手不上头方：灸肩外头近后，以手按之，宛宛凹处，七壮便愈，此是劳家病。

人脚无冬夏裂，名曰尸脚，灸指头七壮立愈。

指忽掣痛不可忍及转上，灸指头七壮立愈。

① 材：儒门事亲作“村”。

② 止：儒门事亲作“上”。